servicenow

Zurich リリースノート

最終更新日: **2025**年**12**月**17**日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

Yokohama リリースノート 4
- リリースノートの使用 6
- 独自のリリースノートの作成 8
- Yokohama リリースの詳細 10
  - Yokohama からのアップグレードのリリースノート 10
  - Xanadu からのアップグレードのリリースノート 909
  - Washington DC からのアップグレードのリリースノート 945
  - チューリッヒへのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート 1002
  - チューリッヒへのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート 1058
  - 利用可能なパッチとホットフィックス 1113
  - ブラウザサポート 1423
  - アクセシビリティと適合性 1425
- アップグレードの準備 1426
  - ServiceNow アップグレード 1427
  - 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク 1431
  - 計画立案チェックリストのアップグレード 1498
  - アップグレードツールとリソース 1504
  - アップグレードと ServiceNow Store 1506
- Yokohama リリースへのアップグレード 1507
  - フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する 1508
  - フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする 1510
  - フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support 1511
  - フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う 1515
  - フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する 1517
  - フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する 1518
  - フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする 1520

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースノート

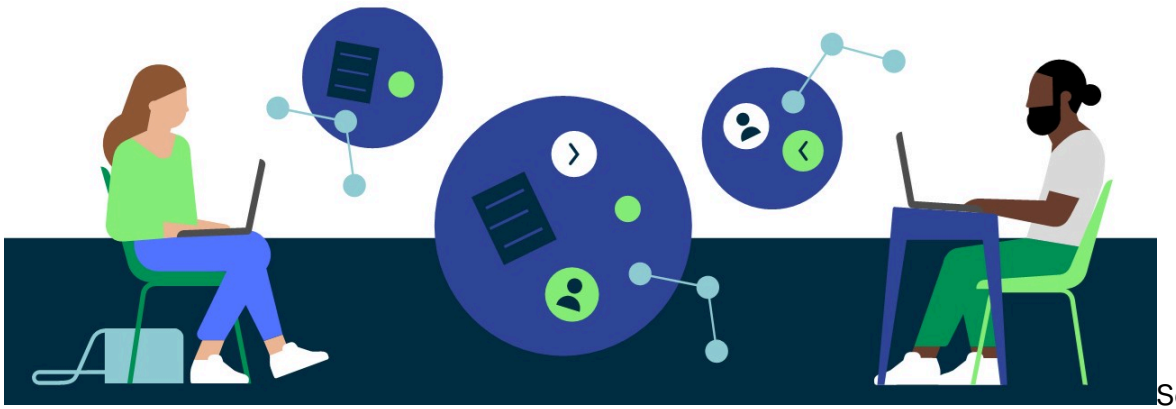
ServiceNow® Yokohama リリースには、新しい製品とアプリケーション、および既存の製品の追加機能と修正が含まれています。リリースノートを読んで、リリースについて確認し、アップグレードの準備を行い、インスタンスをアップグレードします。

Yokohama のハイライト

Hyper-intelligent, hybrid workflows
Seamlessly integrate human and AI-powered tasks to elevate work across your business

Flexible, scalable, AI-powered app dev
Empower your developers across any skillsets to collaborate, build, test, and deploy on the ServiceNow AI Platform

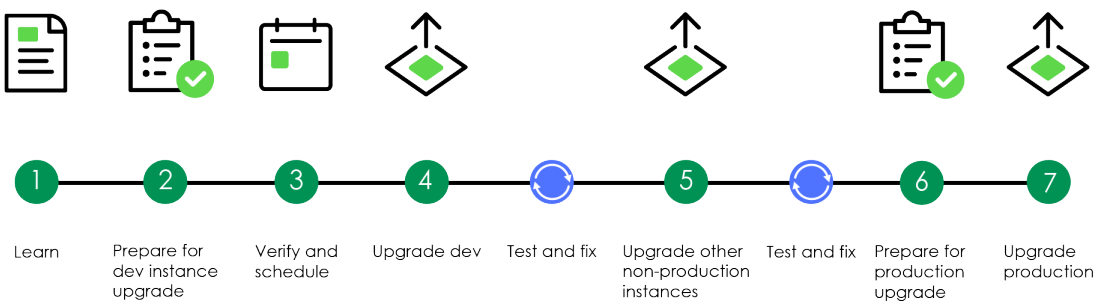
Advanced security for the age of innovation
Fortify your digital future with innovations built to protect your people and your data



ServiceNow AI Platform Yokohama リリースの製品と機能の詳細については、チューリッヒの一般提供リリースのハイライトを参照してください。

アップグレードを成功させるためのパス

インスタンスのアップグレードには、計画、テスト、および検証が必要です。リリースノートには、アップグレードを成功させるためのすべてのフェーズとタスクが記載されています。

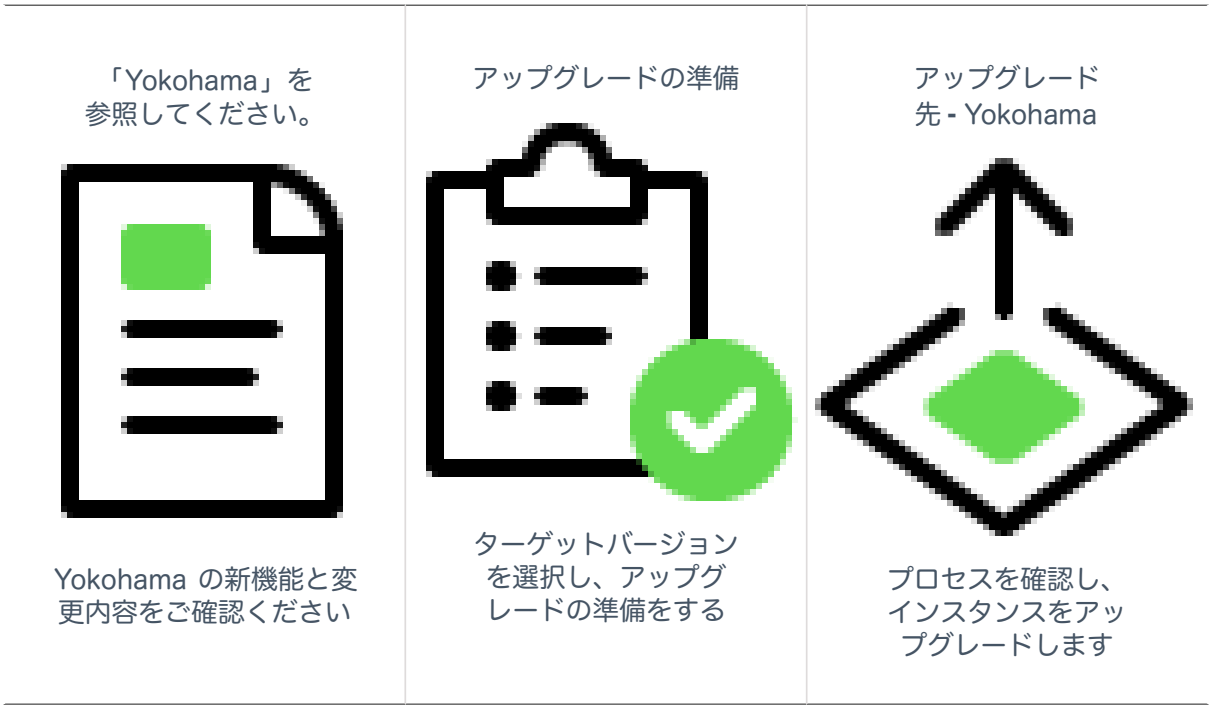


アップグレードジャーニーの開始

アップグレードプロセスでリリースノートを使用するには、開始の準備ができているアップグレードフェーズを選択してください。リストされている順序でフェーズを完了することをお勧めします。再設計されたリリースノートエクスペリエンスのガイドについては、「リリースノートの使用」を参照してください。

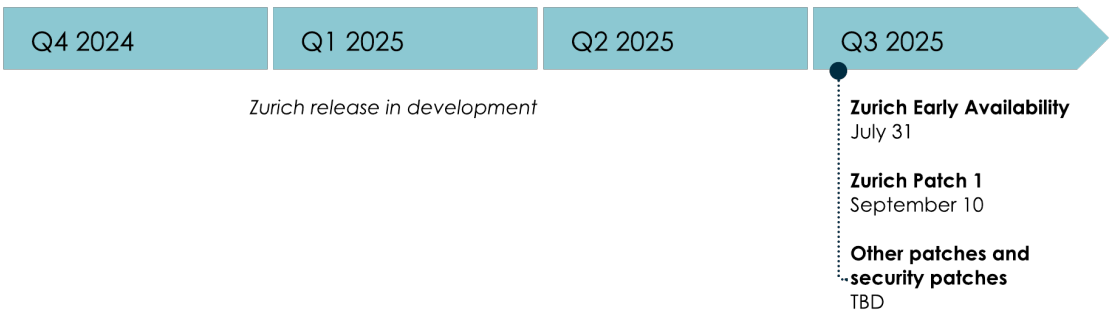
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



リリースタイムライン

新しい Yokohama リリースバージョンは 1 年を通してリリースされます。Yokohama のパッチおよびセキュリティパッチリリースの現在の日付は次のとおりです。Yokohama リリースバージョンの完全なリストを表示するには、「利用可能なパッチとホットフィックス」を参照してください。今後のリリース日は変更される可能性があります。



リリースノートの価値を最大化

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートの使用方法

リリースノートのツール

リリースノートをレビューし、より迅速かつ効率的にアップグレードするために役立つツールをいくつか作成しています。詳細については、「独自のリリースノートの作成」を参照してください。

リリースノートの概要

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

特定のリリースノート情報に関心をお持ちの方向けに、すべての製品のリリースノートをカテゴリ別に表示します。たとえば、すべての Yokohama 製品のブラウザー要件について 1 ページで読むことができます。

カスタマイズされた PRB リリースノート

現在のリリースバージョンから任意の利用可能なターゲットバージョンへのアップグレードで修正されたすべての問題の累積リストを生成します。

ファミリー共通アップグレード向けの統合製品リリースノート

任意の製品のファミリーリリースバージョン間ですべてのリリースノート情報を 1 つのページに表示します。

アップグレードシナリオで利用可能なリリースノートツールを確認するには、Yokohama へのアップグレードパスを選択してください。

- Yokohama からのアップグレードのリリースノート
- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

Yokohama へのアップグレードパスの選択

- Yokohama からのアップグレードのリリースノート
- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

自動翻訳

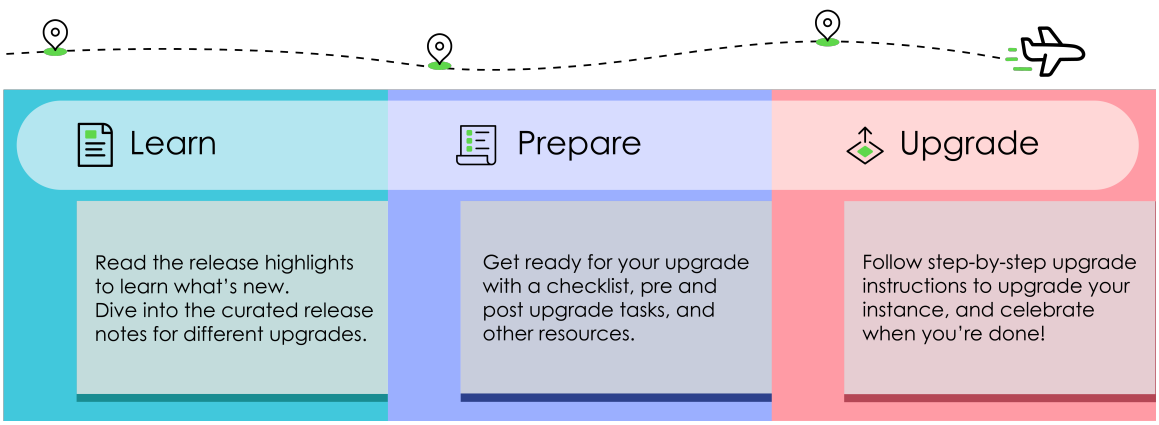
リリースノートの使用

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。

リリースノートの操作

アップグレードプロセスにより近い段階的なコンテンツを提供するように ServiceNow リリースノートエクスペリエンスを再設計しました。

リリースノートの使用



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リリースノートディレクトリ

アップグレードジャーニーのさまざまなリリースノートの内容を確認してください。

セクション	コンテンツ
Yokohama リリースの詳細	リリースのハイライトを確認して新機能や機能拡張について学び、アップグレードパスに対応するキュレーションされたリリースノートを使用してください。 • Yokohama からのアップグレードのリリースノート • Xanadu からのアップグレードのリリースノート • Washington DC からのアップグレードのリリースノート キュレーションされた各リリースノートパッケージには、アップグレードの次のステップを把握するのに役立つ次のようなツールが含まれています。 • Yokohama のハイライト • 製品別の機能と変更 (ファミリー共通アップグレード用に統合済み) • プラグインの変更 • カスタマイズされた PRB リリースノート • 利用可能なパッチとホットフィックス • ブラウザーサポート • アクセシビリティとコンプライアンス
アップグレードの準備	アップグレード計画立案チェックリストと、アップグレードの前後に完了する一連のタスクを使用して、アップグレードの準備を開始します。ServiceNow アップグレード製品、ツール、およびベストプラクティスにより、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。 • ServiceNow アップグレード • 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク • 計画立案チェックリストのアップグレード • アップグレードツールとリソース • アップグレードと ServiceNow Store
ServiceNow アップグレード	アップグレードガイドには、テストガイダンス、アップグレードのスケジュール方法に関する情報などが含まれています。 • フェーズ 1 - リリースノートを読み、アップグレードを計画します。 • フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、Now Support で開発インスタンスのアップグレードをスケジュールします。 • フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行ないます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクション	コンテンツ
	• フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証します。 • フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 7 - 本番環境をアップグレードします。

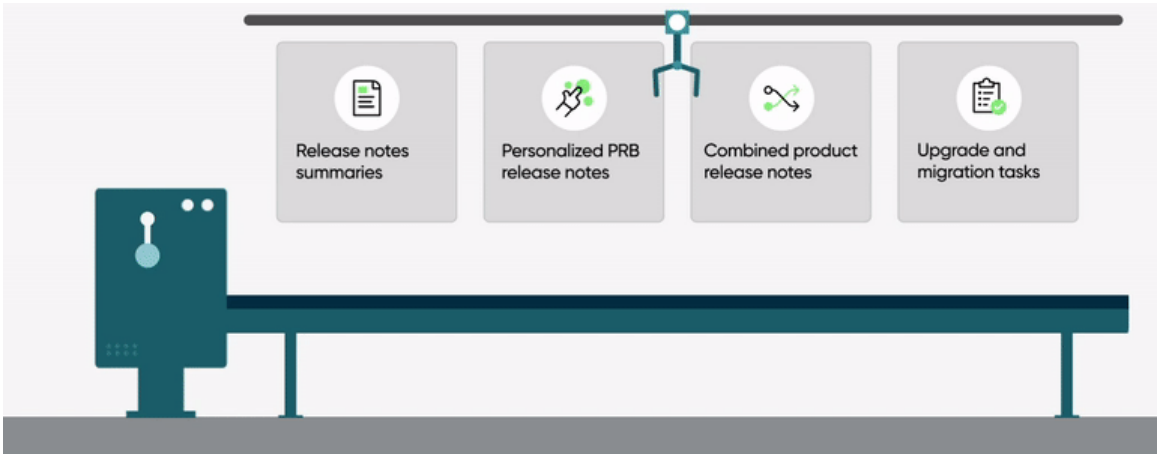
リリースノートツアー

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートビデオの使用

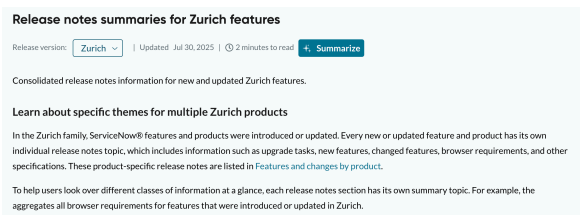
独自のリリースノートの作成

独自のアップグレードシナリオに適した構成可能リリースノートを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。ファミリーリリースをスキップする場合でも、製品情報、ターゲットリリースバージョンに含まれる修正、およびアップグレードタスクを収集して、アップグレードの準備を簡素化します。



リリースノートの概要

所有している製品と必要な情報に基づいて、リリースノートを把握します。リリースノートの概要を使用すると、探している情報カテゴリを選択し、所有している製品を指定できます。その後、リリースノートは、読みやすい 1 つの概要にまとめられます。N-1 から N へのアップグレードに関する製品のハイライト、新機能や変更された機能、重要なアップグレード情報などを参照できます。

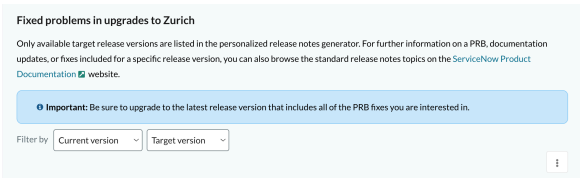


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマイズされた PRB リリースノート

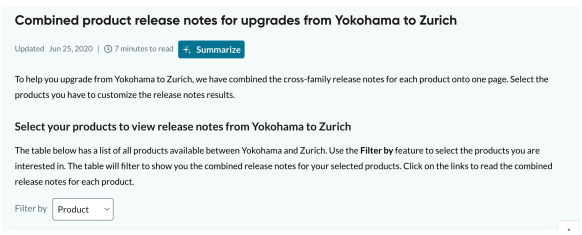
カスタマイズされた PRB リリースノートでは、特定のアップグレードシナリオに合わせて修正のリストを収集します。現在のリリースバージョンとターゲットリリースバージョンを選択すると、アップグレードに含まれるすべての修正のリストが生成されます。このリストをテーブルで表示するか、スプレッドシートをダウンロードして、必要に応じて PRB をソートおよびレビューします。



統合製品リリースノート

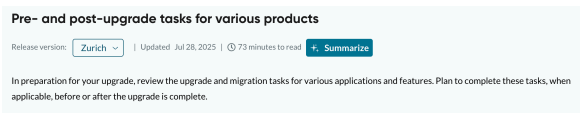
アップグレードで 1 つ以上のファミリーリリースをスキップする場合は、統合製品リリースノートでアップグレードの準備に必要なすべての情報を確実に入手できます。利用可能な製品のリストから、関連するリリース全体を対象として特定のアプリケーションの変更や機能をフィルタリングし、すべての情報を 1 つのページに表示できます。

- Yokohama から Zurich へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Xanadu から Zurich へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Washington DC から Zurich へのアップグレードの統合製品リリースノート



アップグレードおよび移行のタスク

必要な製品と PRB の情報を準備したら、ジャーニーを完了するために必要なアップグレードと移行のタスクのリストを作成します。製品のアップグレード前後や移行に必要なタスクを表示し、アップグレードプロセスのガイドとなる To Do リストを作成します。



開始するには

リリースノートの作成を開始するには、上記のオプションを選択するか、アップグレード元のファミリーを選択してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Yokohama からのアップグレードのリリースノート
- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート

Yokohama リリースの詳細

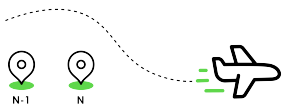
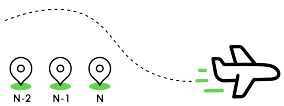
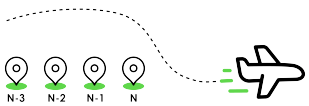
Yokohama リリースには、ServiceNow AI Platform® に基づく新しい機能と改善が含まれています。

リリース日

- 早期提供 (Early Availability):2025 年 7 月 31 日
- 一般提供:2025 年 9 月 10 日

アップグレード用リリースノート

アップグレードする前に、現在のバージョンから Yokohama リリースまでのリリースノートを確認してください。これらのリリースノートには、新しい機能、注目すべき変更、利用可能な修正に関する役立つ情報が記載されています。リリースノートを確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。

Yokohama からのアップグレード	Xanadu からのアップグレード	Washington DC からのアップグレード
		
Yokohama から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート	Xanadu から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート	Washington DC から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート

Yokohama からのアップグレードのリリースノート

Yokohama リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

自動翻訳

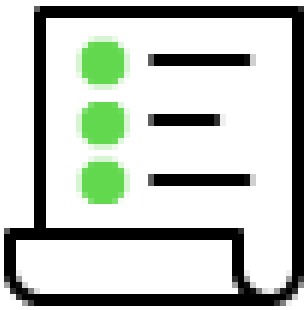
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama からのアップグレード**Yokohama**

製品別の機能と変更	リリースノートの概要	統合製品リリースノート
Yokohamaからの新機能に関する詳細情報Yokohama	Yokohamaからまでのすべての製品のリリースノート情報を統合Yokohama	Yokohama からYokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマイズされた **PRB** リリースノート  現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	Yokohama リリースにおけるプラグインの変更 新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト	利用可能なパッチとホットフィックス 修正された問題のリリースノート
ブラウザサポート 特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件	アクセシビリティと適合性 任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	

Yokohama から **Zurich** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Yokohama から Zurich へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Yokohama** から **Zurich** のリリースノートを表示

以下の表は、横浜とチューリッヒの間で利用可能な全製品の一覧です。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度な AI 検索管理ツール	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
Advanced Work Assignment (AWA)	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI コントロールタワー	リンク
AIOps LEAP	リンク
AI リスクとコンプライアンス	リンク
AI 検索	リンク
同窓会センター	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
API	リンク
App Engine 管理センター	リンク
App Engine Studio	リンク
応募者センター	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
資産監査応答	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
カードデータセキュリティ	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
環境サービス担当ケアチームの業務	リンク
施設のケアチームオペレーション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドアカウント管理	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
クラウドコスト管理 9.0	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
構成可能ワークスペース	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continual Improvement Management	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
契約管理 Pro	リンク
会話インサイト	リンク
コア ServiceNow AI プラットフォーム	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
顧客エンゲージメントシーケンス	リンク
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
カスタマーサービス問題管理	リンク
カスタマーサクセス管理	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
開発者サンドボックス	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
ERP セマンティックマイニング	リンク
イベント管理	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 13.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Hermes Messaging Service	リンク
採用	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク
影響	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
Instance Scan	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
面談管理	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
Lead-to-Cash プロセス管理	リンク
ラーニング	リンク
ラーニングポスト	リンク
従来のスタジオ	リンク
訴訟ホールド通知	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ライフサイクルイベント	リンク
リスニングポスト	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
ローカリゼーションワークスペース	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
Mastercard スポーク	リンク
メンタリング	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
App Engine の Now Assist	リンク
CMDB の Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理のための Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSM の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
FSM 向け Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
契約管理での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
採用体験における Now Assist	リンク
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
オンコールスケジューリング	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
パートナー関係管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
パフォーマンスアナライザー	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
人材採用担当者ワークスペース	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
リリース管理	リンク
リリース運用	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
小売業アプリケーション	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
返品許可	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
売上予測	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
サービスクリエーター	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow レンズ	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
ServiceNow Vault	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトリライアビリティオペレーション	リンク
スキルの基礎	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
ストリームコネクトダッシュボード	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発 Core	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
人材フィードバック	リンク
人材プロファイル	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
アップグレード管理	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
脆弱性対応	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
Workflow Data Fabric ハブ	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
ERP のゼロコピーコネクタ	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Yokohama から **Zurich** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Yokohama から Zurich へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Yokohama** から **Zurich** のリリースノートを表示

以下の表は、横浜とチューリッヒの間で利用可能な全製品の一覧です。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度な AI 検索管理ツール	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
Advanced Work Assignment (AWA)	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI コントロールタワー	リンク
AIOps LEAP	リンク
AI リスクとコンプライアンス	リンク
AI 検索	リンク
同窓会センター	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine 管理センター	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
App Engine Studio	リンク
応募者センター	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
資産監査応答	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
カードデータセキュリティ	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
環境サービス担当ケアチームの業務	リンク
施設のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドアカウント管理	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
クラウドコスト管理 9.0	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
構成可能ワークスペース	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Continual Improvement Management	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
契約管理 Pro	リンク
会話インサイト	リンク
コア ServiceNow AI プラットフォーム	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
顧客エンゲージメントシーケンス	リンク
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
カスタマーサービス問題管理	リンク
カスタマーサクセス管理	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
開発者サンドボックス	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	リンク
労務 (ER)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
EMR Help	リンク
暗号化	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
ERP セマンティックマイニング	リンク
イベント管理	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 13.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
採用	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
HR マルチインスタンス統合	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク
影響	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
Instance Scan	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
面談管理	リンク
投資枠管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
Lead-to-Cash プロセス管理	リンク
ラーニング	リンク
ラーニングポスト	リンク
従来のスタジオ	リンク
訴訟ホールド通知	リンク
ライフサイクルイベント	リンク
リスニングポスト	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
ローカリゼーションワークスペース	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
Mastercard スポーク	リンク
メンタリング	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Now Assist アナリティクス	リンク
App Engine の Now Assist	リンク
CMDB の Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理のための Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSM の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
FSM 向け Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	リンク
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
契約管理での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
採用体験における Now Assist	リンク
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
パートナー関係管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
パフォーマンスアナライザー	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
人材採用担当者ワークスペース	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
リリース運用	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
小売業アプリケーション	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
返品許可	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
売上予測	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスカタログ	リンク
サービスクリエーター	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow レンズ	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
ServiceNow Vault	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サイドバー	リンク
サイトリライアビリティオペレーション	リンク
スキルの基礎	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
ストリームコネクトダッシュボード	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発 Core	リンク
人材フィードバック	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
人材プロファイル	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
アップグレード管理	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
Workflow Data Fabric ハブ	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
ERP のゼロコピーコネクタ	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

自動翻訳

製品別の機能と変更

このリリースの新機能と変更について製品別に紹介します。

Yokohama の新製品

Yokohama リリースには、新しい製品が含まれています。

AI エクスペリエンス

- 会話インサイトリリースノート

アプリ開発とローコード

- App Engine 管理センターリリースノート
- 開発者サンドボックスリリースノート
- Performance Analyzer リリースノート
- ワークフローデータファブリックハブリリースノート

ファイナンシャルサービスオペレーション

- カードデータセキュリティ リリースノート
- ファイナンシャルサービスオペレーションと Mastercard の統合リリースノート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘルスケアとライフサイエンス

- Care Team Operations for Environmental Services リリースノート
- 施設のケアチームオペレーションリリースノート

HR サービスデリバリ (HRSD)

- HR マルチインスタンス統合リリースノート

IT Asset Management

- 資産監査レスポンスリリースノート

法務サービスデリバリ

- リーガルホールド通知リリースノート

製造業営業オペレーション

- 製造業営業オペレーションリリースノート

プラットフォームアナリティクス

- プラットフォームアナリティクスの Now Assist リリースノート

セールスと注文管理

- カスタマーエンゲージメントシーケンスリリースノート
- Lead-to-Cash プロセス管理リリースノート
- 返品許可リリースノート
- セールスと注文管理 (SOM) の Now Assistリリースノート

ServiceNow AI プラットフォームセキュリティ

- アクセス管理リリースノート
- ドメインセパレーションリリースノート

Source-to-Pay オペレーション

- Now Assist for Source-to-Pay オペレーション リリースノート

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

- リソース管理ワークスペース リリースノート

人材獲得

- 応募者センターリリースノート
- 採用リリースノート
- 面談管理リリースノート
- 採用経験 の Now Assist リリースノート
- 人材採用担当者ワークスペースリリースノート
- 人材プロファイルリリースノート

電気通信、メディア、およびテクノロジー

- カスタマーサービス問題管理 リリースノート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

更新された機能と製品

他にも Yokohama リリースで変更および更新された製品があります。詳細については、製品領域別にまとめられたリリースノートのトピックを参照してください。

AI エクスペリエンスリリースノート

AI エクスペリエンスには、 Yokohama リリースの新機能と更新された機能が含まれます。

AI コントロールタワーリリースノート

ServiceNow® AI コントロールタワー アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。AI コントロールタワー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのAI コントロールタワーの特徴

チューリッヒパッチ 1

- [健全性] タブを使用して、 Now Assist ガーディアン によって有効にされたガードレールのパフォーマンスを監視します。
- [評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。
- [AI モデルプロバイダー] セクションの影響サマリーテーブルには、選択した許可されたモデルプロバイダーとフォールバックのステータスに基づくデータが表示されます。
- AI 資産が同期されると、アサインされたジョブによって AI エージェントも同期されます。

- カスタマイズされたホームページ、AI 投資を管理するための価値管理ツール、タスク管理を簡素化するための AI 資産の可視化の強化により、プロダクトオーナーエクスペリエンスが強化されました。
- 定義された価値指標とパフォーマンス指標を使用して企業全体の AI の生産性と導入を評価し、データに基づいた意思決定を促進し、AI の影響を最大化します。
- ServiceNow® AI エージェントのアクセスとセキュリティの監視 (特にアクセスの問題、特権ユーザーとして実行されているエージェント、休止中のエージェント) について。
- AWS Bedrock® と Azure Foundry で構築およびデプロイされた AI 資産を検出します。
- ServiceNow スキルとエージェントを強化するサードパーティモデルプロバイダーの選択肢を有効にします。
- 意思決定を改善し、リスクを管理し、倫理的で透明性の高い AI プラクティスを促進するための集計されたリスクスコアへのアクセス。
- [AI 戦略] タブから、パフォーマンスを監視し、進捗状況を追跡し、AI 戦略、目標、ターゲット、および関連する作業に関連する情報に基づいた意思決定を行います。
- [AI 戦略] タブから、AI プロジェクト、エピック、デマンドのコストを追跡し、プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を追跡します。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
AI コントロールタワー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

AI コントロールタワーの [健全性] タブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AI 資産でアクティブな不快なコンテンツの有効性とプロンプトインジェクションガードレールを監視および評価します。

Evaluation tab in AI Control Tower

[評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。

Strategic Planning による AI 戦略 (SPM が必要)

- AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。
- AI プロジェクト、エピック、およびデマンドのコストを追跡します。
- プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を監視します。

ゴールフレームワークを使用した AI 戦略 (SPM が必要)

AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。

Enterprise AI discovery: Unlock Visibility, Governance & Value

- AWS Bedrock との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。
- Azure Foundry との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。
- AI ディスカバリーセットアップの構成エクスペリエンスと AI スチュワードへの接続の可視化。

Value tab in AI Control Tower

- AI のスキルと機能から実現される価値についてのインサイトを得ます。[バリューインサイト] ダッシュボードページには、AI システムを使用した場合の推定生産性向上に関するインサイトが表示されます。
- カスタマイズ可能な値テンプレートを使用して、AI システムに関連する値を定義および測定します。
- 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。

値テンプレート

- インベントリレコードで値テンプレートのアサインエクスペリエンスを有効にして、ユーザーがカスタマイズされた値テンプレートを編集、表示、および作成できるようにします。
- 値テンプレートは、各 AI システムの価値計算に透明性を提供します
- 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。

[使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、組織内での Now Assist のアダプションを評価するのに役立つ主要な使用状況およびパフォーマンスインジケーターが含まれています。

[使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、使用状況の概要とアダプションに関するインサイトを提供する 2 つのタブが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Risk and compliance tab

[リスクとコンプライアンス] タブを使用して、選択した各種法令・基準等およびポリシーの AI 資産のリスク分類とコンプライアンス体制を表示します。このタブでは、AI システム、モデル、およびデータセットを可視化します。リスク分類セクションでは、視覚的なチャートを使用して AI 資産を分類します。

コンプライアンスセクションには、NIST AI リスク管理フレームワークや EU 人工知能法などのフレームワークへの準拠が示され、顧客が設定した引用とコントロール証明書に基づいてスコアが表示されます。各種法令・基準等またはポリシー別にデータをフィルタリングし、全体的なコンプライアンスの割合を表示して、顧客が非準拠と見なしたアイテムに関連する重大な問題と AI ケースを特定できます。

- AI 資産インベントリへの信頼を構築して、企業全体の AI 関連のリスクを効果的に管理します。
- 個々のスコアを統合された AI リスクプロファイルに集計することで、企業全体のリスクの可視化を高め、情報に基づいた緩和決定をサポートします。
- ホームページにリアルタイムの残存リスクスコアを表示して、実務担当者が高リスクの AI 資産を特定し、軽減アクションに優先順位を付けるのに役立ちます。
- 拡張された影響度評価テンプレートを使用して、規制要件へのコンプライアンスを管理および監督します。
- コア UIを使用してコントロール証明書を一括実行し、AI 資産全体の複数のコントロールを検証して、大規模なアセスメントの効率を向上させます。
- AI 資産インベントリ全体にわたって包括的な AI リスクとコンプライアンススコアリングを活用して、プロアクティブなアプローチを採用します。

AI ケースを使用して、すべての AI 資産ケースと問い合わせの概要を一元的に取得します。[AI ケース] タブには、AI ケースのステータス、優先度、所有者、タイムラインなどのケースの詳細を含むレコードのリストが表示されます。ケースの進行状況を監視し、進行中の調査に関する最新情報を入手し、保留中のアクションをフォローアップして、タイムリーな解決を確実にすることができます。このタブには、すぐに対応が必要なケースに優先順位を付けるのに役立つフィルタリングおよびソートのオプションもあります。

- 拡張されたホームページを使用して、すべての AI 関連のケースと問い合わせの単一の統一されたビューにアクセスします。
- ケースの可視化を一元化することで、AI 関連のケースをより効率的に追跡、管理、対応できます。

Security and Privacy tab in AI Control Tower

[セキュリティとプライバシー] タブでは、AI セキュリティの健全性メトリクスを簡単に確認できます。アクセスマップを使用して、エージェントのワークフロー、ツール、およびエージェントの詳細の包括的な概要を確認します。このマップは、AI エージェントがワークフローやツールとどのようにやり取りしてタスクを実行するかを示すのに役立ちます。さらに、現在の AI アクセスを分析し、進行中のアクセスの問題を調査して、AI の使用状況メトリクスを確認できます。

Now AI ガバナンス:AI スチュワードは、 Now Assist AI 実装が有効になっている ServiceNow OEM のサードパーティモデルとその使用方法を制御できます。

AI 資産の作成時に追加の詳細を指定する

AI 資産を作成するときに、次のフィールドを使用して、AI システム、AI モデル、プロンプト、およびデータセットに関する追加の詳細を指定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- AI システム:
  - 管理担当者
  - ライセンスの詳細
  - サポートされている場所
- AI モデル:
  - 管理担当者
  - ライセンスの詳細
  - サポートされている場所
- プロンプト: 管理担当者
- データセット：
  - 管理担当者
  - 作成タイプ
  - 部門
  - データセット作成日

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Product Owner portal

- AI 資産オーナーロールでは、[自分の概要]、[値]、および [アダプション] タブにアクセスできます。
- [**AI** 資産を作成] ボタンが AI コントロールタワー ホームページに追加されました。
- AI 資産オーナーと AI スチュワードを AI コントロールタワー ワークスペースのホームページに移動できるように、新しいクイックリンクオプションが従業員センターに追加されました。

この **Yokohama** リリースでの変更

- AI 資産インベントリプラグインの構造が更新されました。
- プロダクトオーナービュー - AI 資産オーナー [sn_ai_asset_mgmt.ai_asset_owner] と呼ばれるロールが追加されました。これにより、カスタマイズされたホームページと AI 資産の可視化を強化してタスク管理を簡素化し、プロダクトオーナービューエクスペリエンスが可能になります。
- AI ディスカバリー - Innovation Lab ストアアプリケーション (AWS AI ディスカバリープラグイン) は廃止されました。AI ディスカバリープラグイン (sn_ai_disc) をインストールする前に、AWS AI ディスカバリープラグインをアンインストールします。
- AI ケース管理は、 AI コントロールタワー ホームページの [AI ケース] タブに移動しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、AI コントロールタワー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Strategic Planning®

ServiceNow 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。戦略的計画 アプリケーションをインストールすると、AI コントロールタワーワークスペースに **[AI** 戦略] タブが表示され、AI 戦略、目標、ターゲット、計画立案アイテムのコスト、優先順位付けされた作業、および RIDAC の詳細に関するさまざまなウィジェットが表示されます。

戦略的計画 は SPM Professional ライセンスで利用できます。

ゴールフレームワーク®

ServiceNow ゴールフレームワークアプリケーションで組織計画を達成し、ビジネスの成果を促進するために、目標を作成し、そのためのターゲットを設定し、目標とターゲットの進捗状況を評価します。ゴールフレームワーク アプリケーションをインストールすると、AI コントロールタワーワークスペースに **[AI** 戦略] タブが表示され、AI 戦略、目標、ターゲットのさまざまなウィジェットが表示されます。

ゴールフレームワーク は SPM Standard ライセンスで利用できます。

会話インサイトリリースノート

ServiceNow® 会話インサイトアプリケーションは、推定顧客満足度 (CSAT) スコアと、CSAT の実用的な可能性を向上させる根本的な要因を提供します。Conversation Insights は、 Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの会話インサイトの特長

- 推定 CSAT スコアに基づくインサイトで会話を強化します。推定 CSAT フレームワークは、会話のシーケンス全体を分析することにより、AI を使用してリアルタイムで計算された推定スコアを提供します。
- 解決、混乱、労力、共感、次のステップ、フラストレーション、異動、エスカレーションなどの根本的な要素を使用して、推定される CSAT スコアに説明可能性を提供します。
- 推定 CSAT フレームワークと、会話 [sn_aci_insights sys_cs_conversation] テーブルにリンクされた会話インサイト [] テーブルを活用して、会話型アナリティクスアプリケーションのアドホックダッシュボードとワークフローを作成します。

詳細については、「 会話インサイト 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
会話インサイト は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

会話インサイト 機能

推定 CSAT

推定 CSAT は、会話のシーケンス全体を分析することにより、AI を使用してリアルタイムで計算された推定スコアを提供します。

CSAT 要素

次の CSAT 要素は、推定 CSAT スコアに説明可能性を提供します。

- 解決
- 混乱
- 工数
- 共感
- 次の手順
- 不満
- 転送とエスカレーション

AI エージェントアナリティクスダッシュボード

AI エージェントアナリティクスダッシュボードには、推定 CSAT スコアと要素を使用した可視化がデフォルトで含まれています。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから要求して、会話インサイトをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Agent Analytics dashboard

AI エージェントアナリティクスダッシュボードを使用して、インスタンスでの AI エージェントの使用と効率の向上を追跡します。ダッシュボードでは、AI エージェントを使用して解決までの時間とクローズされたタスクの数を改善する方法の傾向を明らかにすることができます。

対話型アナリティクスダッシュボード

対話型アナリティクスダッシュボードは、会話データに関するインサイトを提供することで、ユーザーとの 仮想エージェント (VA) インタラクションの改善に役立ちます。

AI コントロールタワー

AI コントロールタワーダッシュボードには、AI ステータス、AI インベントリ、およびその他の AI 関連メトリクスの包括的な概要が表示されます。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** リリースノート

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションは、ドキュメントから情報を迅速かつ正確に分類して抽出する人工知能 (AI) ソリューションです。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の特長

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Document Intelligence」を参照してください。

重要:
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

買掛金オペレーション

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) for ServiceNow® 買掛金オペレーション を使用して、メールで添付ファイルとして受信した請求書ドキュメントから情報を迅速かつ正確に抽出したり、買掛金オペレーション アプリケーションで請求書レコードを作成したりします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマーサービス管理 (CSM)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) for ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)を使用して、メールやケースの添付ファイルからアカウント番号や顧客の住所などの関連情報を抽出し、その情報をケースに追加します。

ファイナンシャルサービスオペレーション

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションアプリケーションのデジタルワークフローと統合されたドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用すると、組織はドキュメント処理を迅速に自動化し、ドキュメントからServiceNow AI Platformに情報を正確に抽出できます。

Automation Center

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) for ServiceNow® オートメーションセンター を使用して、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)自動化メトリクスを使用したドキュメント処理の自動化機会を検出します。

生成 **AI** コントローラーリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、ServiceNow AI プラットフォーム上のサードパーティの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーで生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成と要約、ユーザーの感情の分析、独自のプロンプトの作成を行うことができます。 生成 AI コントローラー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの生成 **AI** コントローラーの特徴

ユーザーがサードパーティの大規模言語モデル (LLM) の詳細を把握できるようにします。

詳細については、「Generative AI Controller」を参照してください。

重要:
生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 **AI** コントローラー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

Yokohama リリースの新機能

サードパーティ LLM 情報の特定

生成 AI ログメタデータ [sys_gen_ai_log_metadata] テーブルにアクセスして、AI コンテンツの生成に使用された LLM モデル、バージョン、および要求された言語を特定します。

ドメインに基づいて LLM の使用を制限する

各ドメインの Now Assist を有効または無効にして、LLM の使用を制限し、必要に応じてデータ処理に AI を使用しないようにします。

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Installing Generative AI Controller」および「Install Now Assist plugins」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

生成 AI コントローラー は多言語サポートに Microsoft Azure OEM for Dynamic Translation in Now Assist を使用します。Now Assist アドミン コンソールから動的翻訳を有効にできます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat

ServiceNow® エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Customer Service Management

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Field Service Management

ServiceNow® 設備サービス管理 アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスなどのあらゆる種類のフィールド作業を実行するために、作業指示タスクとエージェントを顧客の場所に派遣します。

Generative AI Controller

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR Service Delivery

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現在の人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

Knowledge Management

ServiceNow® ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM AIOps

ServiceNow® ITOM ヘルス製品には、ServiceNow® イベント管理アプリケーションとServiceNow® メトリックインテリジェンスアプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management

ServiceNow® IT Service Management ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

Security Operations

セキュリティオペレーションアプリケーションのNow Assistにより、セキュリティアナリストは生成 AI のスキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動的に生成できます。

Workflow Studio®

ServiceNow ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

ナレッジグラフリリースノート

このServiceNow ナレッジグラフを使用すると、仮想エージェント とのデフォルト統合のナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。ナレッジグラフ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのナレッジグラフの特徴

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、ナレッジグラフの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- Now Assist プラットフォームに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow サードパーティモデル戦略をサポートしています。
- 階層内の親ノードと祖父母ノードのノードをサポートします。
- Now Assistパネルで構成管理データベース (CMDB)クエリをサポートします。

詳細については、「 Knowledge Graph 」を参照してください。

重要:
ナレッジグラフ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ナレッジグラフの機能

Test a Knowledge Graph schema

クエリを入力し、さまざまな LLM オプションを使用して ナレッジグラフ スキーマをテストします。クエリを実行する前に、以前の会話を追加することもできます。

Configure LLM for Knowledge Graph

Now LLM サービスAzure OpenAI、GPT-4.1 と GPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flash と 2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLM プロバイダーServiceNowサードパーティモデル戦略を使用して選択します。

UI の変更

Using Knowledge Graph Designer

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンスまたはコア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマが Coral になりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ナレッジグラフ は、インストール時にデフォルトでアクティブになる ServiceNow AI Platform 機能です。

その他の要件

インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

Now Assist AI® エージェントリリースノート

ServiceNow Now Assist AI エージェントアプリケーションは、人間による絶え間ない監視を必要とせずに、特定の目標を達成するために環境を認識し、決定し、積極的に行動できるソリューションを提供します。Now Assist AI エージェントは 、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Now Assist AI** エージェントの特長

Zurich パッチ 1

- MCP サーバーでユーザーを認証し、 モデルコンテキストプロトコルクライアントを使用して AI エージェントにモデルコンテキストプロトコルツールを追加します。
- AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL を作成して、AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーをカスタマイズします。
- 他の AI プラットフォームに接続する外部 AI エージェントを作成するか、ServiceNow AI エージェントを他のエージェント AI システムでセカンダリエージェントとして使用します。
- [store-future: BEGIN review]エージェント学習によるエージェント会話のエピソード記憶を保存します。[End]

Yokohama EA

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- AI エージェントとエージェントワークフローの LLM に送信される指示のバージョンを作成および管理して、その有効性を整理およびテストできるようにします。
- エージェントワークフローと AI エージェントの更新されたガイド付きセットアップ手順と、LLM に送信された正常な指示に関する追加ガイダンスに従ってください。
- 既存のスクリプト、レコード操作、検索取得ツールを複製して、一意の AI エージェントの作成に必要な作業を削減します。
- AI エージェントアナリティクスダッシュボードで新しいアナリティクスを監視して、AI インタラクションに対する顧客満足度に関する貴重なインサイトを追跡します。
- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- AI エージェントスタジオでエージェントワークフローと AI エージェントアクティビティを表示します。
- 仮想エージェント の動的オーケストレーターを使用して、エージェントワークフロー実行に適したエージェントをマッピングして、パフォーマンスと精度を向上させます。
- AI エージェントのカスタム出力変換戦略。

詳細については、「Now Assist AI agents」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist リリースノートについては、「Now Assist リリースノート」を参照してください。

重要:
Now Assist AI エージェントは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

Model Context Protocol® Client

ServiceNow AI エージェントスタジオ のユーザーが、外部でホストされ、モデルコンテキストプロトコルクライアント アプリケーションを介して MCP サーバーを使用して公開されているツールにアクセスできるようにします。

MCP サーバーでユーザーを認証して、MCP ツールを AI エージェントに追加します。

ServiceNow AI agents as secondary agents

サードパーティのエージェント AI システム内で ServiceNow AI エージェントを使用します。Agent2Agent プロトコルを使用すると、他のエージェント AI システムで AI エージェントを検出して呼び出し、ServiceNow インスタンス機能にアクセスできます。

Create an external AI agent

サードパーティのエージェント AI システムに接続する新しい外部 AI エージェントを作成します。Agent2Agent プロトコルを使用するか、エージェントを手動で統合して、ServiceNow エージェント AI システムで使用するために AI エージェントスタジオ で構成します。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

Zurich EA

AI Agent Studio

[アクティビティ] ページを介して、AI エージェントスタジオ でのエージェントワークフローと AI エージェントの実行を表示してトラブルシューティングします。

Configure Now Assist AI agents - 動的オーケストレーター

動的オーケストレーターを使用してエージェントワークフローの適切なエージェントをマッピングし、エージェントワークフロー実行のパフォーマンスと精度を向上させます。

AI インタラクションの顧客満足度のアナリティクスを表示する

AI エージェントスタジオからアクセスできる AI エージェントアナリティクスダッシュボードに複数の新しいメトリクスが追加され、パフォーマンスが最高と最低のエージェントワークフローとエージェントの平均顧客満足度と顧客満足度に関するインサイトを提供します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

Add tools and information to an AI agent

AI エージェント出力の出力変換戦略に 、カスタムと呼ばれる新しいオプションが含まれるようになりました。カスタム出力変換戦略を使用すると、ツールの出力は LLM の指示に従って変換されます。

UI の変更

Zurich パッチ 1

AI エージェントを作成するための新しいオプション

[AI エージェント] タブの [追加] ボタンがドロップダウンとして追加され、AI エージェント作成のためのさまざまなエージェントタイプが提供されます。

- チャット
- 外部
- **[store-future: BEGIN review]**音声**[End]**

Zurich EA

エージェントワークフローと AI エージェントの新しいガイド付きセットアップに従う

AI 音声エージェントとエージェントワークフローのガイド付きセットアップの新しい手順には、結果とタスクの完了を改善するのに役立つ LLM 指示を記述するための追加のヘルプテキストとガイダンスが含まれています。

Manually test the execution of an AI agent

AI エージェントスタジオテストページのタブ名の名前が変更されました。[テストシナリオ] タブの名前が **[AI** 推論のテスト] タブに、[出力] タブの名前が [チャット応答] タブに変更されました。

このリリースでの変更

Zurich EA

LLM に送信された指示にバージョン管理を追加します

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AI エージェントまたはエージェントワークフローを設計するときに、LLM に送信された指示の複数のバージョンを確認できます。アクティブなバージョンを選択して、AI エージェントまたはエージェントワークフローの成功をテストまたは評価できます。バージョンには、組織化の目的で作成された時間によって名前が付けられ、順序付けられます。

新しい AI エージェントを作成するときに既存のツールを複製して編集する

AI エージェントにツールを追加する場合、新しいツールを最初から作成する代わりに、既存のツールを選択できます。既存のツールを追加した後、特定の AI エージェントのニーズに合わせて変更を加えることができます。

Now Assist AI agents reference

[sn_aia.enable_agent_tool_input_value_overrides] システムプロパティは [sn_aia_property] エージェントシステムプロパティに移行されます。

アクティベーション情報

Now Assistin AI エージェントは、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assistを使用するための前提条件の詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

その他の要件

Now Assist AI エージェントを使用するには、まずサポートされている Now Assist バージョンの ServiceNow をインストールする必要があります。詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

Now Assistパネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。

ブラウザー要件

Now Assist AI エージェントは、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist AI エージェントは Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

音声入力 for Now Assist AI エージェント

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、次を参照してください。 の音声入力を有効にする Now Assist パネル.

有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

Now Assist AI エージェントは GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築されており、GPT-4o モデルに従ったローカリゼーションをサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist panel

ServiceNow® Now Assistパネルを使用すると、生成 AI エクスペリエンスから支援を受けて、顧客の問題をより迅速に解決できます。この情報のコンテキストをより迅速に取得できるように、この対話型インターフェイスを使用して、チャット、ケース、またはインシデントの要約、ヘルプの取得、または解決メモの生成を行います。

Generative AI Controller (生成 AI コントローラー)

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Now Assist Skill Kit

ServiceNow® Now Assist スキルキットを使用して、Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開します。カスタムスキルとプロンプトを作成すると、Now Assistの生成 AI 機能の柔軟性が高まります。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、ドキュメントコンテンツを要約し、事前定義された質問への回答を提供します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースのドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**ハイライト

Yokohama パッチ 1

- ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能を 1 つのドキュメントから情報を抽出スキルで活用します。
- Now Assist スキルキット のドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、データ抽出、質問応答、要約機能を備えたスキルを作成します。
- 光学式文字認識 (OCR) モデルがファイルから抽出するテキストをより適切に検出できるように、ユースケースの言語を選択します。
- 簡体字中国語または日本語で書かれたテキストを含むファイルから情報を抽出します。
- [store-future: BEGIN review]IT Asset Management (ITAM) および [End]環境、社会、ガバナンス管理 (ESG リスク管理) ワークフローのドキュメントから情報を抽出します。

早期提供 (Early Availability)

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

Document Intelligence tool for Now Assist Skill Kit

ドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、 Now Assist スキルキットで作成されたスキルの抽出、質問応答、要約機能を活用します。

言語モデルの選択

光学式文字認識 (OCR) モデルがドキュメントおよび画像ファイル内のテキストを検出できるように、ユースケースの言語を選択します。

ユースケースの画像モードの選択

マルチモーダル AI モデルを使用するユースケースで画像をより効率的に処理するには、画像モードをオンにします。

ユースケースレベルでのモデルプロバイダーの柔軟性

ユースケースレベルでモデルプロバイダーを選択します。これには、AI コントロールタワーで選択したインスタンスレベルのモデルを使用するNow Assistデフォルトのオプションが含まれます。

[store-future: BEGIN review]の情報抽出 ITAM [End]

[store-future: BEGIN review]ITAM 関連の発注書 (PO) から情報を抽出して、請求書処理を簡素化します。[End]

の情報抽出 ESG リスク管理

請求書から ESG 関連情報を抽出して、 ESG リスク管理 イニシアチブと規制コンプライアンスをサポートします。

ドキュメントと視覚的なインサイトのセキュリティの向上 AI エージェント

アクセス制御リスト (ACL) を有効にして、ドキュメントおよび Visual Insights AI エージェントのセキュリティを向上させます。ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。

ドキュメントとビジュアルインサイトの AI エージェントとそのスキルは、ワーカーエージェントまたはヘルパーエージェントとして分類されます。ワーカーは、人間のユーザーとは異なる権限を持つ AI ユーザーとして機能できます。ヘルパーは、人間のユーザーの権限のみを持っています。

早期提供 (Early Availability)

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

Yokohama パッチ 1

Extract information from documents スキルのユーザビリティの変更

ドキュメントから情報を抽出スキルのさまざまな機能が更新され、データ抽出とドキュメント Q&A のエクスペリエンスが統一されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ドキュメント抽出スキルとドキュメント Q&A スキルの両方を組み込むために、Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストに [ドキュメントから情報を抽出 (Extract information from documents)] スキルが追加されました。
- ユースケースセットアップでは、フィールドを定義するためのパネルに [フィールド]、[質問]、および [テーブル] のオプションが表示されます。
- ユースケースに対して定義されたテーブル列は、ユースケースページのフィールドリストのグループに表示されます。
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)ワークスペースでは、フィールド、テーブル、および質問が同じレビューパネルに表示されます。

早期提供 (Early Availability)

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama パッチ 1

結合されたスキル

ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能は、単一のドキュメントから情報を抽出スキルで利用できます。

- ドキュメントから情報を抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストで利用できます。
- データ抽出機能とドキュメント Q&A 機能は、同じユースケースに対して設定できます。
- エージェントは、同じタスク内のフィールド、テーブル、および質問の AI 予測を確認できます。

ドキュメントとビジュアルインサイト AI エージェントの機能拡張

AI エージェントが抽出されたデータを表示し、既存のユースケースを検索したり、説明やドキュメントの添付ファイルに基づいてユースケースを作成したりできるようにする、追加されたツールを活用します。

制限事項の変更

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プロパティのNow Assistに設定されている制限が更新され、大きなドキュメントの処理がサポートされるようになりました。

- 情報抽出では、DOCX ファイルがサポートされています。
- ユースケースで画像モードがオフになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 200 ページです。画像モードがオンになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 10 ページです。
- ファイルサイズの制限は 20 MB です。

このリリースでの削除

Yokohama パッチ 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [store-future: BEGIN review]ドキュメント抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。[End]
- ドキュメント Q&A スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel)では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つのNow Assist製品をインストールする必要があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

Yokohama パッチ 1

複数言語のファイルのサポート

簡体字中国語や日本語など、複数の言語のテキストを含むファイルを処理します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Document Intelligence®

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類を簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)は、既存の自動化システムと連携するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力を節約できます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist Skill Kit®

ServiceNow® Now Assist製品の生成 AI スキルを使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist in Contract Management®

契約管理の ServiceNow® Now Assist を使用して、契約に非標準の条項や不足している条項がないかを分析し、署名された契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

Now Assist リリースノート

ServiceNow® Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーに AI 検索が提供されることで、生産性と効率が向上します。 Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist**の特徴

Yokohama パッチ 1

- アドミニストレーターが、コンテキストメニューのスキルと新しいセットアップオプションのユーザー認証をチェックするセキュリティアクセス制御リストを設定できるようにします Now Assist 。これにより、コンテキストメニューのスキルとアクション、および短縮、詳細、トーンの変更などの組み込みオプションを使用できる Now Assist 制御できます。
- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist で利用可能なプロンプトを開く機能を使用して質問し、自由形式のクエリにより生成されたコンテンツを絞り込みます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- Now Assistベースシステムスキルに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow サードパーティモデル戦略をサポートしています。
- カスタム Now Assist コンテキストメニューイベントのモードレスウィンドウを表示しない。
- メール返信の推奨事項に Now Assist コンテキストメニューを使用するときに、番号付きの引用と情報ソースへのリンクを表示します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート
- Now Assist スキルキットリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要:
Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assistスキルに関連付けられているUIアクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズされたコードが新しいスキルのリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Now Assist (生成 AI) アプリケーションとプラグインの更新 [KB1637452] の問題と緩和」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

SPM の

プロンプトを開く機能を実装して、コンテキストメニューを使用してコンテキストを追加し、より正確なコンテンツを生成する機能を強化します Now Assist 。

これにより、サポートされている ServiceNow® 生成 AI スキルとカスタムビルドスキルの両方を使用してインタラクティブな会話が可能になります。

Configure skills with custom prompts for knowledge article templates

アドミンは、KB 生成スキルをクローンし、AI モデルプロバイダーのプロンプトを更新できます。これにより、エージェントはカスタムテンプレートとカスタムプロンプトを使用して、単一または複数のナレッジベースからのNow Assistでナレッジ記事を生成できます。

Manage AI models

Now Assistベースシステムスキルのインスタンス、スキル、またはスキルグループレベルで優先 LLM プロバイダーを選択して更新します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

LLM プロバイダーと互換性がないスキルを非アクティブ化し、監査履歴にアクセスして、 AI コントロールタワー で AI スチュワードによる更新を表示します。

Multilingual service for Now Assist applications

翻訳用の多言語サービスで、さまざまな LLM プロバイダーによってデフォルトの言語とサポートされている言語を管理します。

ナレッジベースから参照された記事への引用にアクセスします。参照を検索し、生成された返信をメールに挿入します。

Now Assist panel

拡張された Now Assist パネルを使用して、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルは、サイズを変更したり、ServiceNow AI Platform上の任意の場所に移動したりできます。

Now Assist ガーディアン はサードパーティ LLM をサポートします

ガードレールサポートを Amazon Bedrock、 Google Cloud Vertex AI Studio、Google AI Studio、 Azure OpenAI などのサードパーティ LLM に拡張して、コンテンツ生成中に不適切なコンテンツがログに記録され、ブロックされていることを確認します。

カスタムスキルの応答トークンの上限を引き上げる

出力トークンに基づく動的価格設定をサポートし、アシストごとに実行された各スキルの価格を計算するにはNow Assistカスタムスキルの応答トークンの上限をデフォルト値の 1,000 以上に増やします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Edit a Now Assist skill

[スキルをNow Assist] ページのリストビューに [役立つリソース] タブと [よく寄せられる質問 **(FAQ)]** タブを表示できるようになりました。

メール応答作成スキルは、コンテキストに基づいて最適なテンプレートを選択するのに役立ちます。さらに、応答が意図したとおりに生成されない場合の潜在的なエラーを特定します。

Agentic conversations in Virtual Agent

送信アイコン ( ) にカーソルを合わせ、アイコンが変化したときにフローの中断アイコン ( ) を選択して、クエリーの途中でエージェントの会話を停止します。

このリリースでの変更

Multilingual service for Now Assist applications

[翻訳設定の有効化] は、 Now Assist アドミン コンソールの多言語サービスになりました。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

自動翻訳

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft and Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カオプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Enable voice input for Now Assist panel」を参照してください。

有効にすると、 Now Assist パネルの [音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「Configure Next Experience accessibility preferences」を参照してください。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Document Intelligence

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカリゼーションエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller

この ServiceNow® 生成 AI コントローラー は、サードパーティの LLM をワークフローと統合するのに役立ちます。

Knowledge Management

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Now Assist in Virtual Agent

会話エクスペリエンスで生成 AI スキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist は LLM を使用して、セルフサービスワークフローの成功を向上できる自然言語の会話エクスペリエンスを作成します。

Now Assist スキルキットリリースノート

ServiceNow® Now Assist スキルキットアプリケーションを使用すると、AI 開発者はカスタムスキルを作成し、Now Assistの生成 AI 機能を柔軟に活用できます。Now Assist スキルキット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist** スキルキットの特徴

Yokohama パッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- セキュリティアクセス制御リストを設定して、 Now Assist スキルキットのユーザー認証を確認します。
- スキルを作成するときは、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ツールとして使用します。

- UI ビルダーを使用してカスタムスキルを展開します。
- カスタムデータジェネレーターを使用して、合成データセットを作成します。

詳細については、「Now Assist Skill Kit」を参照してください。

重要:
Now Assist スキルキット は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

新しいスキル展開オプション

UI ビルダーを使用してスキルを展開します。

データ生成のための言語を選択

合成データを作成するときに、データを受信する言語を選択できます。

AI 支援グラウンドトゥルース

AI を使用して、データのグラウンドトゥルースの作成を支援します。

CSV ファイルによるデータのインポート

CSV ファイルからデータをインポートしてデータセットを作成します。

カスタムデータジェネレーターの作成

カスタムデータジェネレーターを作成して使用し、合成データを作成します。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Search®

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Document Intelligence®

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation®

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller®

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Knowledge Management®

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベース内の情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Now Assist in Virtual Agent

会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを活用しましょう。仮想エージェントの Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスをビルドすることができます。

予測インテリジェンスリリースノート

ServiceNow® 予測インテリジェンスアプリケーションを使用すると、機械学習モデルを作成およびトレーニングして、システムのパフォーマンス、効率、柔軟性を向上させることができます。予測インテリジェンスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの予測インテリジェンスの特徴

- [store-future: BEGIN review]予測インテリジェンスモデルの回帰機能が再び有効になりました。[End]
- 予測インテリジェンス エラーは新しい専用テーブルに記録されます。PI - 観測可能性ダッシュボードは、このテーブルを利用して予測エラーに関するアナリティクスを提供します。
- 新しいパラメーターや新しいアルゴリズムなど、分類モデルの新しい詳細オプションを使用できます。
- 検証ロジックにより、 予測インテリジェンス モデルにデータテーブルにアクセスするための ACL があることを確認します。

詳細については、「Predictive Intelligence」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

観測可能性ダッシュボードを使用した予測のエラーの確認

新しいテーブルから派生したアナリティクスを提供する観測可能性ダッシュボードを使用して、エラーを監視します。このテーブルは、 予測インテリジェンス 予測中に発生する可能性のあるエラーのログ記録専用です。

分類ソリューションの新しい詳細オプションを活用

次の詳細オプションを使用して、 予測インテリジェンス 分類モデルをカスタマイズします。

- Configure include only top N labels:最も頻度の高いラベルのみを使用するように分類モデルを制限します。制限として数値を選択できます。
- Minimum records needed for label to include it:モデルトレーニングに含めるために、ラベルがデータセットに含める必要があるレコードの最小数のしきい値を設定します。
- Remove others label:トレーニングデータから「その他」というラベルの付いたレコードを削除することで、モデルのノイズを低減し、予測精度を高めます。
- Use LightGBM algo for classification model training:分類モデルのトレーニング用の LightGBM (Light Gradient-Boosting Machine) アルゴリズムを有効にします。
- Config parameters for model config in classification:パラメーターのディクショナリを JSON 形式で含めることで、トレーニング動作をカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

[store-future: BEGIN review]回帰機能が再度有効になりました [End]

[store-future: BEGIN review]回帰機能フレームワークを使用してモデルを作成し、数値出力を予測します。回帰機能のサポートは Washington DC リリースで削除されましたが、 Zurich リリースで復活しました。[End]

検証ロジックにより、予測インテリジェンスがデータテーブルにアクセスできることを確認します

新しい検証ロジックを使用して、 予測インテリジェンス モデルのトレーニング中のエラーを削減します。この検証では、データテーブルに 予測インテリジェンスへのアクセスを許可する ACL (アクセス制御リスト) があるかどうかがチェックされます。

アクティベーション情報

予測インテリジェンス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Document Intelligence

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能ソリューションです。

Task Intelligence

タスクインテリジェンス は機械学習を使用してデータを使用してソリューションをトレーニングし、重要な成果を達成します。

ServiceNow® apps and features that use Predictive Intelligence

特定の BU に合わせたビルド済み 予測インテリジェンス ソリューションは、ServiceNow AI Platform全体のアプリで利用できます。

API リリースノート

ServiceNow® API を使用すると、カスタムアプリケーションとエクスペリエンスをビルドできます。Yokohama リリースでは API の拡張と更新が行われています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの API の特長

- スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。
- フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。
- インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。
- クライアント ネクストエクスペリエンス API には、ネクストエクスペリエンス UI と互換性のあるクライアント API が含まれています。

詳細については、「API implementation and reference」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
GlideCurrencyCode - Scoped, Global	• getCurrencyCode() • getNumericCurrencyCode()
GlideCurrencySymbol - Scoped, Global	• getCurrencySymbol() • getSortedActiveCurrencySymbols()
GlideRecord - Scoped	追加のユーザークエリ()
GlideSysAttachment - Scoped	• 追加属性() • 追加複数属性() • deleteAllAttributes() • deleteAttribute() • fetchAllAttributes() • fetchAttribute() • updateAllAttributes() • updateAttribute()
GlideSystem - Scoped	フォームの上部に表示する追加のメッセージタイプのサポートが追加されました。 • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • 追加成功メッセージ() • [Submit (送信)] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
GlideRecord - Global	追加のユーザークエリ()
GlideSysAttachment - Global	• 追加属性() • 追加複数属性() • deleteAllAttributes() • deleteAttribute() • fetchAllAttributes() • fetchAttribute() • updateAllAttributes() • updateAttribute()
GlideSystem - Global	フォームの上部に表示する追加のメッセージタイプのサポートが追加されました。 • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ()
Message - Global	メッセージ [sys_ui_message] テーブルからローカライズされたメッセージを取得します。ユーザーのセッション言語または指定された言語パラメーターに基づいてメッセージを動的にフェッチすることにより、インターナショナリゼーション (i18n) をサポートします。 • getMessage() • getMessageLang()

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド **Yokohama**

クラス	メソッド
GlideForm (g_form) - Client	• addChoice() • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ() • clearChoices() • disableChoice() • enableChoice()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド **Yokohama** (続く)

クラス	メソッド
	• getAnnotationByName() • getAnnotations() • getChoice() • getOptions() • hideAnnotation() • hideRelatedLinks() • hideTemplateBar() • Choice を削除 • setChoiceLabel() • setRelatedLinksDisplay() • showAnnotation() • showRelatedLinks() • showTemplateBar() • toggleAnnotations()
GlideModal (Next Experience) - Client	• 破壊() • get() • [Assigned to] [Assigned to] [• getPreference() • getPreferences() • renderWithContent(Object) • renderWithContent(文字列) • setDialog() • setPreference() • setTitle() • タイプ()
GlideNavigation (Next Experience) - Client	リフレッシュナビゲーター()
StopWatch (Next Experience) - Client	• ストップウォッチ() • getTime() • 再起動() • toString()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド **Yokohama** (続く)

クラス	メソッド
GlideForm (Next Experience) - Client	• addChoice() • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ() • clearChoices() • disableChoice() • enableChoice() • getAnnotationByName() • getAnnotations() • getChoice() • getOptions() • hideAnnotation() • Choice を削除 • setChoiceLabel() • showAnnotation() • toggleAnnotations()
GlideUser (Next Experience) - Client	getRoles()

での新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **Yokohama**

API	エンドポイント
Conversation Member API	• PUT now/conversation/member/{user_id}/drop • PUT now/conversation/member/{user_id}/update
Omichannel Callback API	• POST /api/sn_omni_callback/callback/attempt • POST /api/sn_omni_callback/callback/create • PATCH /api/sn_omni_callback/callback/update

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリケーションバージョン	API	エンドポイント
高度なネットワークインベントリ	10.0	DCIM Metric Data Feed API	POST /api/sn_ni_adv/dcim/feed/{vendorname}
見積管理	6.0.1	Quote Management API	• DELETE /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • 取得 /sn_tmf_api/quote_management_api/見積もり • 取得 /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • パッチ /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • 投稿/sn_tmf_api/quote_management_api/見積もり
電気通信オープン API	4.1.1	Work Order Management API	• キャンセル /sn_tmf_api/work_order_management_api/cancelWorkOrder • GET /sn_tmf_api/work_order_management_api/workordermanagement • 取得 /sn_tmf_api/work_order_management_api/workorder/{id} • PATCH /sn_tmf_api/work_order_management_api/workOrder/{id} • POST /sn_tmf_api/work_order_management_api/workOrder

このリリースでの変更

Yokohama で変更されたスコープ対象クラス

クラス	メソッド
GlideSysAttachment - Scoped	ソース添付ファイルレコードからの属性のコピーと添付ファイルのある属性の削除のサポート。 • copy() • copy(targetFieldName) • copyAttachmentsByFieldNames()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama で変更されたスコープ対象クラス (続く)

クラス	メソッド
	• deleteAllAttachment() • deleteAttachment()
IdentificationEngine - Scoped	クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの *referenceItems* プロパティを設定できます。 • createOrUpdateCI() • createOrUpdateCIEnhanced() • identifyCIEnhanced()
ProducerV2 - Scoped	send() - 戻り値とエラー処理を追加しました。
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setHttpMethod() - *method* パラメータによる HEAD メソッド呼び出しのサポートを追加しました。

Yokohama で変更されたグローバルクラス

クラス	メソッド
GlideSysAttachment - Global	ソース添付ファイルレコードからの属性のコピーと添付ファイルのある属性の削除のサポート。 • copy() • copy(targetFieldName) • copyAttachmentsByFieldNames() • deleteAllAttachment() • deleteAttachment()
IdentificationEngineScriptableApi - Global	クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの *referenceItems* プロパティを設定できます。 • createOrUpdateCI() • createOrUpdateCIEnhanced() • identifyCIEnhanced()
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setHttpMethod() - *method* パラメータによる HEAD メソッド呼び出しのサポートを追加しました。

[store-future: BEGIN review]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama で変更された **REST API**

API	エンドポイント
Identification and Reconciliation API	クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの *referenceItems* プロパティを設定できます。 • POST /now/identifyreconcile • POST /now/identifyreconcile/enhanced • POST /now/identifyreconcile/query • POST /now/identifyreconcile/queryEnhanced

[End]

で変更された **REST API ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリケーションバージョン	API	エンドポイント
Accounts Payable Invoice Processing	v9.5.17	AP Invoice API	次のエンドポイントで添付ファイルがサポートされるようになりました。 • POST sn_spend_intg/ap_invoice/json • POST sn_spend_intg/ap_invoice/xml
電気通信オープン API	v4.1.1	Service Order Open API	次のエンドポイントでは、*serviceOrderItem.service.serviceCharacteristic.valueType* パラメーターを使用して複雑なサービス特性値タイプがサポートされるようになりました。 • GET /sn_tmf_api/order/serviceOrder • 取得 /sn_tmf_api/order/serviceOrder/{id} • PATCH /sn_tmf_api/order/serviceOrder/{id} • POST /sn_tmf_api/order/serviceOrder
電気通信オープン API	v4.1.1	Product Catalog Open API	次の productSpecification エンドポイントは、*productSpecCharacteristic.valueType* パラメーターを使用して複雑な製品仕様特性値タイプをサポートするように更新されています。 • POST /sn_tmf_api/catalogmanagement/productSpecification • PATCH /sn_tmf_api/catalogmanagement/productSpecification/{id} • GET /sn_tmf_api/catalogmanagement/productSpecification/{id} • GET /sn_tmf_api/catalogmanagement/productSpecification
電気通信オープン API	v4.1.1	Product Inventory Open API	次のエンドポイントは、 *productCharacteristic.valueType* パラメーターを使用して複雑な製品特性値タイプをサポートするようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で変更された **REST API ServiceNow Store** (続く)

アプリケーション	アプリケーションバージョン	API	エンドポイント
			• GET /sn_prd_invt/product • GET /sn_prd_invt/product/{id} • GET /sn_prd_invt/productinventory • GET /sn_prd_invt/productinventory/{inventoryId} • POST /sn_prd_invt/製品 • POST /sn_prd_invt/productinventory
電気通信オープン API	v4.1.1	Product Order Open API	次のエンドポイントは、*`productOrderItem.product.productCharacteristic.valueType`* パラメーターを使用して複雑な製品特性値タイプをサポートするようになりました。 • GET /sn_ind_tmt_orm/order/productOrder • 取得 /sn_ind_tmt_orm/order/productOrder/{id} • 取得 /sn_ind_tmt_orm/productorder • 取得 /sn_ind_tmt_orm/productorder/{id} • PATCH /sn_ind_tmt_orm/order/productOrder/{id} • PATCH /sn_ind_tmt_orm/productOrder/{id} • POST /sn_ind_tmt_orm/order/productOrder • POST /sn_ind_tmt_orm/productOrder
仮想エージェント API	v4.0.0	Virtual Agent Bot Integration API	*`action`*要求本文パラメーターの新しいオプションと対応する例。 POST /sn_va_as_service/ボット/統合

自動翻訳

廃止

- *`GlideEncrypter`* API は、更新された NIST 800-131A Rev 2 ガイドラインにより、Triple Data Encryption Standard (3DES) をサポートしなくなりました。
  - Yokohama リリースにアップグレードする既存のインスタンスでは、*`GlideEncrypter`* API を使用できますが、キー管理フレームワークアルゴリズムを自動的に使用するように更新されています。この API を引き続き呼び出す方法の詳細については、 GlideEncrypter - Global (deprecated) を参照してください。
  - Yokohama リリース以降に作成されたすべての新しいインスタンスで、*`GlideEncrypter`* API はサポートされなくなりました。代わりに、すべての暗号化操作に対して Key Management Framework を直接使用します。
- コアプラットフォームの動的スキーマから動的グループが削除されました。Yokohama リリースより前に関連付けられた動的属性グループで定義された動的属性の場合、動的属性グループ用に設計された 2 つの方法が下位互換性のために引き続き機能します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- GlideDynamicAttribute - getGroupName()
-

これらのメソッドは、移行された属性と新しく作成された属性に対して null を返します。

お客様は、現在の 動的属性 定義に移行して、将来の機能改善を利用することをお勧めします。移行の詳細については、Now Support ナレッジベースの 「Dynamic Schema Zurich Migration Guide (動的スキーマ チューリッヒ移行ガイド)」[KB2146133] の記事を参照してください。

アクティベーション情報

デフォルトでは、次の API が利用可能です。

- 識別および調整
- 識別エンジン
- *IdentificationEngineScriptableApi*
- *GlideCurrencyCode*
- *GlideCurrencySymbol*
- GlideForm(ネクストエクスペリエンス)
- *GlideModal*（ネクストエクスペリエンス）
- *GlideNavigation*（ネクストエクスペリエンス）
- *GlideRecord*
- *GlideSysAttachment*
- *GlideUser*（ネクストエクスペリエンス）
- ストップウォッチ（ネクストエクスペリエンス）

次の API はプラグインのアクティブ化が必要です。

- *ProducerV2* には、ServiceNow Stream Connect Installer プラグイン (com.glide.hub.stream_connect.installer) が必要です。
- 製品オーダーオープン API には、Order Management for Telecommunications (sn_ind_tmt_orm) プラグインが必要です。
- サービスオーダーのオープン API には、Order Management for Telecommunications (sn_ind_tmt_orm) プラグインが必要です。

アプリ開発とローコードのリリースノート

ServiceNow® AI Platform には、新規および更新された自動化に加えて、Yokohama リリースのノーコード、ローコード、およびプラットフォーム開発者向け機能があります。

App Engine 管理センターリリースノート

ServiceNow® App Engine 管理センターアプリケーションを使用すると、アドミニストレーターはアプリ開発を取り込みから本番まで管理できます。

Yokohama リリースでのAEMCの特徴

AEMC は独立したオファリングであり、 App Engine Studio下にはありません。

詳細については、「App Engine Management Center」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AEMCの機能

AEMC

AEMC は、IT アドミンと開発者がアイデアの送信から展開と監視までのアプリ開発ライフサイクル全体を管理するための一元化されたツールです。効率性とガバナンスを強化し、カスタムアプリ開発に関する明確なインサイトを提供します。

App Engine Studioリリースノート

ServiceNow App Engine Studioアプリケーションを使用すると、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドできます。App Engine StudioYokohamaリリースで拡張および更新されました。

重要:
App Engine Studio は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

独立 App Engine 管理センター リリースノート

App Engine 管理センター (AEMC) リリースノートは、App Engine Studio、クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ でビルドされたアプリのアプリ開発に AEMC を使用して管理できるため、App Engine Studioリリースノートとは別に表示されるようになりました。AEMC の詳細については、「App Engine 管理センターリリースノート」を参照してください。

廃止

ui_builder_admin ロールは、Zurich リリースで AES Portal UI Template プラグインから削除されました。admin ロールと委任開発者ロールは、引き続き AES Portal UI Template プラグイン (sn_portal_starte_0) にアクセスできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

アクセス制御

AESのアプリケーションのアクセス制御とロールを操作します。

の [アプリの詳細] ページ ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ の再設計された [アプリの詳細] ページを活用して、注目のアプリケーションファイルタイプに焦点を当てます。

App Engine Management Center

本番インスタンスで App Engine 管理センター (AEMC) を使用して、カスタムアプリケーションの要求、展開、アプリケーション、共同開発者を追跡および管理します。

Catalog Builder

AESで作成したカタログアイテムを編集します。

Change Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

すべての変更のライフサイクルを体系的に制御し、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を容易にします。

構成管理データベース (CMDB)

組織のインフラストラクチャを構成している資産、サービス、および資産とサービス間の関係の論理的な表現をビルドします。

を使用してコードを記述せずにアプリケーションを作成する クリエータースタジオ

クリエータースタジオに組み込まれたアプリを編集し、機能を追加して機能をカスタマイズします。

の意思決定テーブル ワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

Email and SMS notifications

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知と SMS 通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

ERP キャンバス

SAP など、SoR のエンタープライズリソースプランニング (ERP) データの使用を簡素化します。

ServiceNow AI Platform に再プラットフォーム化できるカスタム ERP データを使用して、従来のアプリケーションの候補を見つけます。

のフロー ワークフロースタジオ

AES で作成したフローを編集します。

Integration Hub - Import

データを AES の既存のテーブルにインポートします。

Mobile App Builder

AES でモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist for app generation in ServiceNow Studio

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

Now Assist for App Engine

アプリケーションユーザーが実行時に利用できる AI エージェントとスキルを使用して、カスタムアプリケーションを強化します。

のプレイブック ワークフロースタジオ

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

ReleaseOps

リリース運用 は、更新セットとカスタマイズ可能なパイプラインを使用して、インスタンス間での変更の移動、スキャンとテストの実行、変更のリリースなどの展開プロセスを自動化します。 リリース運用 は、リリースマネージャーとチームにプロセスの透明性を提供しながら、プロセスを調整します。

Source control in ServiceNow Studio

ServiceNow スタジオ を使用してアプリケーションをソースコントロールにリンクし、Git リポジトリのアプリファイルを管理します。

Table Builder

テーブル形式のデータモデルを操作します。 テーブルビルダー は AES専用です。

UI Builder

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AES で作成したエクスペリエンスを編集します。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

Workspace Builder

AES でビルドされたワークスペースを編集およびカスタマイズします。

クリエータースタジオ リリースノート

ServiceNow® クリエータースタジオ製品は、ビジネスプロセスのエキスパートが従来のローコード開発の障壁なしに要求ベースのアプリケーションを作成できるようにする、ガイド付きのアプリケーション開発エクスペリエンスです。クリエータースタジオ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのクリエータースタジオの特徴

- ビルドしたアプリによって送信されるメール通知をカスタマイズします。
- アプリの生成されたレコードの一部のフィールドを自動的に更新する新しいアクティビティを使用してプレイブックを作成します。
- 新しい [期間] と [添付ファイル] の質問タイプをフォームに追加します。

詳細については、「Creator Studio」を参照してください。

重要:
クリエータースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

カスタマイズ可能なメール通知

一貫性のあるブランディングを確保するために、アドミニストレーターはカスタムメール通知とテンプレートを作成して、フローとプレイブックにアクティビティとして追加できるようになりました。サポートとして、標準のメール通知アクティビティのいくつかがパブリックスコープになりました。

レコードフィールドを更新する新しいプレイブックアクティビティ

新しい [送信プレイブックを更新] アクティビティを使用すると、送信されたレコードのいくつかのフィールドをアプリで自動的に変更できます。

UI の変更

このリリースでの変更

新しい エクスペリエンス

新しい は、より効率的な簡素化された操作エクスペリエンスを提供します。アップグレード方法の詳細については、「」を参照してください。 はこのリリースでも引き続きサポートされています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、クリエータースタジオ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

クリエータースタジオを使用するには、App Engine Enterprise ライセンスが必要です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine 管理センター

App Engine 管理センターを使用して、クリエータースタジオ要求、展開、アプリケーション、共同開発者を追跡および管理します。

App Engine Studio

AESでクリエータースタジオアプリを開いて、メール通知や追加のセキュリティなど、アプリをさらに複雑にします。

Catalog Builder

視覚的なガイド付きエクスペリエンスを使用して、カタログアイテムを作成または編集します。

フォームビルダー

フォームビルダー のフォームエディターを使用して、ユーザー向けのさまざまなフォームビューを視覚的に作成、構成、カスタマイズします。

ReleaseOps

リリース運用 は、更新セットとカスタマイズ可能なパイプラインを使用して、インスタンス間での変更の移動、スキャンとテストの実行、変更のリリースなどの展開プロセスを自動化します。 リリース運用 は、リリースマネージャーとチームにプロセスの透明性を提供しながら、プロセスを調整します。

ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ は、すべての ServiceNow 開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークスペース

ワークスペースで顧客の要求や問題に対処します。ワークスペースには、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスク担当者、マネージャーがツールを使用して顧客のニーズを解決するためのツール群が用意されています。

開発者サンドボックスリリースノート

ServiceNow® 開発者サンドボックス アプリケーションを使用すると、アドミニストレーターと委任開発者は、基礎となる同じ開発インスタンス上で個々のサンドボックスを要求し、アクセスし、管理できます。委任開発者は、開発中にインスタンスで変更が上書きされるリスクなしに、コードと構成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の変更を記述してマージできます。 開発者サンドボックス は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの 開発者サンドボックス の特徴

- アドミニストレーターと委任開発者が、基盤となる同じ開発インスタンス上で分離開発環境を要求し、アクセスし、管理できるようにします。
- 顧客の開発環境とインスタンスに開発者の分離と並列処理を提供します。
- サンドボックス管理ホームダッシュボードを使用して、インスタンス内の合計、利用可能、および割り当て済みのサンドボックスを表示します。ダッシュボードには、ステータス、データ使用率、所有者、最後にアクセスされた日時、サンドボックスがいつ割り当てられたかなど、各サンドボックスに関する情報も表示されます。

詳細については、「Developer Sandboxes」を参照してください。

重要:
Developer Sandboxes は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

開発者サンドボックスの機能

Exploring Developer Sandboxes

サンドボックス管理ホームダッシュボードを使用して、インスタンス内の合計、利用可能、および割り当て済みのサンドボックスを表示します。ダッシュボードには、ステータス、データ使用状況、所有者、サンドボックスが最後にアクセスされた日時、サンドボックスが割り当てられた日時など、各サンドボックスに関する情報も表示されます。

Create a sandbox template

委任開発者がデータを再利用して、毎回データを手動で入力しなくても変更をテストできるようにします。

Create a Data Generation Profile

顧客が開発者用サンドボックスのコンテキスト内でテスト用のデータを生成するだけでなく、サンドボックスとは無関係にテスト用のデータを生成できるようにします。

注:
開発者サンドボックスは、すべてのインスタンスデータをコピーできるわけではありません。データ生成プロファイルを使用すると、キュレーションされたマッピングを使用して選択したテーブルからデータを統計的にサンプリングし、アプリケーションのビルドに必要なデータをサンドボックスに入力できます。

Allocate Developer Sandboxes

作成したサンドボックスを開発チームに割り当てます。

Retire Developer Sandboxes

古いサンドボックスを廃止して、インスタンス内の新しいサンドボックス用のスペースを確保します。

アクティベーション情報

開発者サンドボックスをインストールするには、ServiceNowアカウントマネージャーにお問い合わせください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow IDE

ServiceNow AI Platform 上の統合開発環境 (IDE) のソースコードでスコープ対象のアプリケーションを作成および開発することで、開発チーム間のコラボレーションを改善し、アプリケーション開発を加速します。

ServiceNow SDK

ServiceNow SDK は、アプリケーションを構築し、ソースコードでアプリケーションを開発するための ServiceNow Fluent API を提供するアプリケーションパッケージサービスとして、ServiceNow IDE のバックグラウンドで使用されます。ServiceNow IDE または ServiceNow SDK で作成または変換されたスコープ対象のアプリケーションは、どちらのアプリケーションでも開発できます。

ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ は、すべての ServiceNow 開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ERP セマンティックマイニングリリースノート

ServiceNow® ERP セマンティックマイニング製品を使用すると、カスタマイズを特定し、ERP システムから ServiceNow AI Platform への再プラットフォーム化の候補を推奨できます。ERP セマンティックマイニング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ERP** セマンティックマイニングの特徴

ERP Customization Mining アプリケーションの名前が ERP セマンティックマイニング に変更されました。

詳細については、「」を参照してください。

> **重要:**
> ERP セマンティックマイニング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

ERP カスタマイズマイニングアプリケーション名の変更

ERP Customization Mining アプリケーションの名前が ERP セマンティックマイニング に変更されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP セマンティックマイニング をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ERP 向けゼロコピーコネクタ を使用すると、SAP などの SoR の ERP データの使用を簡素化できます。ServiceNow AI Platform で抽出テーブルを作成して、データを変換し、ERP モデルを作成することもできます。

Build apps using App Engine Studio

AES は、移行候補に基づいてカスタムローコードアプリとフローを作成するのに役立つ リモートテーブル を消費します。

Remote tables

リモートテーブルServiceNow AI Platformをサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、ワークフロースタジオ、ワークフロースタジオ、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

ERP 向けゼロコピーコネクタ リリースノート

ServiceNow ERP 向けゼロコピーコネクタ アプリケーションを使用すると、ERP (エンタープライズリソースプランニング) の SoR に接続し、リモートテーブルをクエリして、データモデルをビルドすることで、ServiceNow AI Platform で ERP データを使用することができます。ERP 向けゼロコピーコネクタ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ERP** 向けゼロコピーコネクタの特徴

チューリッヒパッチ 3

- エージェントワークフローを使用して、ERP モデルに関する情報を取得し、ERP データ製品を探索します。
- その他の情報。

チューリッヒパッチ 1

- ERP キャンバスアプリケーションの名前が ERP 向けゼロコピーコネクタ に変更されました。
- ERP Contact Packs アプリケーションの名前が ERP Data Products に変更されました。
- 新規および更新された ERP データ製品を使用して、 ERP 向けゼロコピーコネクタ の導入を加速します。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
ERP 向けゼロコピーコネクタ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ERP 向けゼロコピーコネクタ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

既存のスケジュール済み抽出があり、Zurich Store リリース 1 にアップグレードした場合は、 スケジュール済み抽出 **V2** 移動 修正スクリプトを実行して、スケジュール済み抽出を新しいテーブルに配置し、スケジュール済みスクリプトエンジンによってスケジュールを設定します。これらの手順の詳細については、「Run fix scripts」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 3 (リンクを追加)

エージェントワークフローを使用します。

ERP モデルに関する情報を取得し、エージェントワークフローを使用して ERP dat2w1qa 製品を探索します。

EPIC1109468: モデルマネージャーで「関数」を CRUD タイプとして追加します

その他の情報。

EPIC1109470:スクリプト可能 API

その他の情報。

EPIC1109478:HTTP/REST のセキュリティ:プラットフォーム機能を使用した SAML サポート

その他の情報。

EPIC1113601:ERP モデルのバージョニング

その他の情報。

EPIC1116289:REST API のサポート

その他の情報。

EPIC1119935:SOAP API のサポート

その他の情報。

EPIC1120264:トリノ:ERP インスタンスを 1 つだけ選択するようにフォームコネクタを拡張します

その他の情報。

EPIC1122274: [反転] RFC/JCo を使用した IDOC の作成と更新のサポート

その他の情報。

EPIC1124236:エンティティメタデータを更新するためのプロビジョニング

その他の情報。

EPIC1139381:テレメトリトークン化フレームワークは、日次デルタ定義 ID です

その他の情報。

EPIC1139384: IDOC 統合 (パート 2)

その他の情報。

EPIC1139385:生成 AI:SQL クエリをサポートするエージェント AI

その他の情報。

EPIC1140158:AI の使用:リアルタイムでの RTE 値変換の概要

その他の情報。

EPIC1140179:生成 AI:AI 要約を含む新しいホームページ

その他の情報。

EPIC1140611:AI セキュリティ - データアクセス権限

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

その他の情報。

EPIC1141671:ERP データ製品のネストされた入力/出力

その他の情報。

EPIC1144238:SuccessFactors コネクタの Trino サポート

その他の情報。

EPIC1144353:非同期キュー

その他の情報。

EPIC1144377:DEP0048779:S2P ユースケースの新しいプラットフォームモデルを作成する

その他の情報。

EPIC1144436: DEP0045293: successFactor OData V2 のサポート

その他の情報。

EPIC1144440:システム間のテーブルフィールドの自動マッピングとターゲットフィールドにマップ

その他の情報。

EPIC1144573:アクションをエンティティとして使用するモデルを作成 (スポーク)

その他の情報。

EPIC1146150:モデル実行のデバッグ機能

その他の情報。

チューリッヒパッチ 1

Source to Settle ベースのアプリケーションの開発を加速

ソースから決済までの調達プロセスの ERP データ製品のモデルを調べることで、ERP データを使用してアプリケーションをより簡単に作成できます。

での OAuth 2.0 の使用 ERP 向けゼロコピーコネクタ

OAuth 認証コードフローを使用して SAP などの ERP システムへの OData 呼び出しを実行することで、外部 ERP システムに対してユーザーの ID を安全に検証します。

サービスディスカバリーを有効にしない方が簡単に ERP システムに接続できます

Swagger または Postman からのメタデータに基づいて、SAP などの ERP システムに接続します。

エンタープライズデータ基盤マスターデータの ERP データ製品に追加された新しいモデルを使用する

エンタープライズデータ基盤向け ERP データ製品の新しい標準モデルセットを使用して、ERP データを含むアプリケーションをより簡単に作成できます。

ERP データ製品に追加された新しいモデルを使用して、見積もりから現金化を実行します

見積から現金への ERP データ製品の追加のクレジットメモ要求モデルを使用して、ERP データで見積から現金へのアプリケーションをより簡単に作成できます。

エクスポート ERP 向けゼロコピーコネクタ メトリクス

詳細な ERP 向けゼロコピーコネクタ トランザクションログをエクスポートして、モデル操作とデータフローの監査、監視、外部による分析とトラブルシューティングを行います。

プラットフォームモデルへのマッピングと作成

既存のプラットフォームテーブルにマッピングされた入力フィールドと出力フィールドを使用して、新しい ERP モデルを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

チューリッヒパッチ 3 (リンクを追加)

トピックへのリンク

その他の情報。

トピックへのリンク

その他の情報。

チューリッヒパッチ 1

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

[システム情報] ページに詳細が表示されます

システム情報ページでは、システム情報テーブルからソフトウェアやその他の情報が表示されます。

エンティティカードには追加情報が含まれています

エンティティカードで、データが取得された場所、取得時に使用されたスコープ、およびデータが最後に取得された日時を表示します。

このリリースでの変更

チューリッヒパッチ 3 (リンクを追加)

トピックへのリンク

その他の情報。

トピックへのリンク

その他の情報。

チューリッヒパッチ 1

ERP キャンバスアプリケーション名の変更

ERP キャンバスアプリケーションの名前が ERP 向けゼロコピーコネクタ に変更されました。

ERP コンテンツパックの名前変更

ERP Contact Packs アプリケーションの名前が ERP Data Products に変更されました。

更新されたガイド付きツアー

[エンティティを追加] と [操作を追加] のガイド付きツアーが更新されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP 向けゼロコピーコネクタ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP 向けゼロコピーコネクタ と統合できる唯一のシステムです。

アクセシビリティ

チューリッヒパッチ 3 (リンクを追加)

トピックへのリンク

その他の情報。

チューリッヒパッチ 1

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow AI Platform® ローコードアプリを使用して、カスタムデータを使用して再プラットフォーム化する ERP アプリケーション候補を SoR から特定します。

Build apps using App Engine Studio

AESリモートテーブルを ERP データピルとして消費し、移行候補に基づいてカスタムローコードアプリとフローを作成するのに役立ちます。

Remote tables

リモートテーブルServiceNow AI Platformをサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、ワークフロースタジオ、ワークフロースタジオ、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

統合ハブ リリースノート

ServiceNow® 統合ハブアプリケーションは、インスタンスデータを外部システムのデータと統合できるようにすることで、ServiceNow ワークフロースタジオ自動化機能を拡張します。統合ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの統合ハブの特徴

- 解析コンポーネントと出力コンポーネントを自動的に生成することで、REST ベースのデータストリームアクションのセットアッププロセスを簡素化します。
- ストリームコネクトメッセージレプリケーションで負荷分散MID サーバークラスターを使用します。
- 構成テンプレートから直接接続エイリアスをテストできるようにします。

詳細については、「Integration Hub」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

REST ベースのデータストリームアクションの解析フェーズの生成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

REST ベースのデータストリームアクションのスプリッターステップ、スクリプトパーサーステップ、および出力を自動的に構成します。REST ベースのデータストリームの **[REST** ステップをテスト] アクションは、設定された REST エンドポイントへの要求を実行し、応答ペイロードを分析し、解析コンポーネントと出力コンポーネントを自動的に設定します。

Stream Connect の機能拡張

- メッセージレプリケーション に単一のMID サーバーではなく、MID サーバークラスターを使用します。MID サーバー クラスターでは、MID サーバー の 1 つに障害が発生した場合、障害が発生したMID サーバーの負荷を他のMID サーバーが共有できます。
- Kafka サブスクリプションレコード で、コンシューマーが現在のキューを処理するために必要な推定時間を表示します。サブスクリプションレコードはコンシューマーレコードにもリンクされているため、キューを処理しているコンシューマーを確認できます。
- **com.glide.kafka_producer.compression_type** システムプロパティを使用して、ストリームコネクト プロデューサーの圧縮形式を指定します。ストリームコネクト は GZIP および LZ4 圧縮形式をサポートしています。

ストリームコネクトダッシュボードでのアラートの表示

ストリームコネクトダッシュボードで、重大度レベル、ステータス、タイプ、影響を受けるエンティティなど、アラートに関する詳細情報を取得します。

構成テンプレートから直接接続エイリアスをテスト

構成テンプレートを使用するエイリアスの場合は、[テストアクション] フィールドを構成できます。このフィールドを使用すると、 ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクション内から接続をテストできます。

PowerShell ステップでの PowerShell バージョン 6.0 以降のサポート

MID サーバー プロパティ*`mid.property.ihub.prefer_powershell6Plus`*を追加して `true` に設定することで、PowerShell ステップで新しいバージョンの PowerShell を使用できるようにします。

MID サーバーの SOAP ステップで WS-Security を使用する

MID サーバーで実行されている SOAP ステップで WS-Security ポリシーを有効にします。

カスタム (スクリプトによるロード) データソースの並列ロードの遅延

カスタムデータソースの並列ロードの遅延を構成します。データソースが呼び出されると、並列ロードは設定された時間の後に実行されるようにスケジュールされます。

スポーク固有の AI エージェント

さまざまなエージェントワークフローを実装する AI エージェントは、さまざまなスポークで使用できます。これらのスポーク固有の AI エージェントを使用して、エージェントワークフローを実行します。

ドラフトの保存、公開、外部トリガー定義の更新、ドメインセパレーションのサポート

外部トリガー定義はトリガービルダーと一致するように更新されるため、外部トリガー定義はドラフトの保存、公開、外部トリガー定義の更新、およびドメインセパレーションのサポートをサポートします。

外部イベントソースの作成と管理

外部イベントソースを作成した後、カスタムトリガー定義を定義および管理します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ストリームコネクト メニューの変更

- [トピックの再スキャン] および [トピックインスペクター] のメニュー項目は、[ストリームコネクト] の下に表示されなくなりました。Hermes Messaging Service メニューで表示できます。
- [アラート ストリームコネクト] サブメニューが削除されました。メニュー項目である [アラート] と [アラートプロパティ] が [ストリームコネクト] のすぐ下に表示されるようになりました。

このリリースでの変更

ストリームコネクトの新しいデバッグプロパティ

*glide.ih.kafka.stream_connect.debug*プロパティを使用して、ストリームコネクトログのより詳細なログ記録を有効にします。このプロパティは、*glide.ih.kafka.debug.consume* プロパティを置き換えます。

スポークジェネレーターライセンスの変更

Zurich 以降、[スポーク] リストページと [スポークの詳細] ページは ServiceNow 統合ハブ スターターパックの一部です。OpenAPI または Postman コレクション仕様または Now Assistを使用してスポークを作成するには、本番環境および準本番環境で ServiceNow 統合ハブ Professional ライセンスが必要です。

アクティベーション情報

統合ハブ は Workflow Data Fabric に含まれており、Workflow Data Fabric サブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html 」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Workflow Studio®

ServiceNow ワークフロースタジオ では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。ワークフロースタジオの設計環境を使用してフローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

App Engine Studio®

ServiceNow App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションを構築するための開発ツールです。

MID Server

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow MID サーバー は、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

Connections and Credentials

ServiceNow® ディスカバリー、ServiceNow® サービスマッピング、および ServiceNow® クラウド管理用にコンピューターまたはネットワークデバイスへのアクセス権を得る、または ServiceNow® オーケストレーション を使用して作業を実行するには、認証情報と接続情報が必要です。ServiceNow® 開発者サイト または ServiceNow® Store で共有するコンテンツを追加すると、作成されたコンテンツを変更することなく、環境に関連する接続と資格情報を設定することができます。

従来 スタジオ リリースノート

ServiceNow® 従来 スタジオアプリケーションは、アプリケーション開発者がカスタムアプリケーションを一元的に開発するための統合開発e環境(IDE)のようなインターフェイスを提供します。タブ付き環境でアプリケーションファイルを簡単に作成、レビュー、更新することができます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、従来 スタジオは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。ServiceNow AI Platform でのアプリ開発の詳細については、「ServiceNow Studio」を参照してください。

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント

ServiceNow® ネクストエクスペリエンスのコンポーネント は、カスタムユーザーインターフェイスをビルドするために使用されるコンポーネントです。ネクストエクスペリエンスのコンポーネントは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ネクストエクスペリエンスのコンポーネント の特長

- ビルド済みのシステムまたはカスタムコンポーネントを使用して、リッチな UI エクスペリエンスをビルドします。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント API リファレンス、使用ガイダンス、および ServiceNow® UI ビルダー セットアップドキュメントを見るには、開発者サイトの「ネクストエクスペリエンスのコンポーネント」ドキュメント にアクセスしてください。
- JavaScript フレームワーク、不変データ、シンプルなアクションハンドラーなどの一般的な Web コンポーネントのパターンと原則を使用します。
- 複数のユーザーインターフェイスでコンポーネントを再利用して、エンドユーザーに統一感のあるエクスペリエンスを作成します。
- 事前設定されたプロパティ値を使用して、コンポーネントのプロパティとイベントハンドラーを自動的に構成し、コンポーネントをページに追加したときにコンポーネントが機能するようにします。プリセットは、コンポーネントのデータリソースとして機能するコントローラーに接続できます。詳細については、「Automatically configure components using presets」と「Bind data to UI Builder pages using controllers (advanced feature)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

コンポーネント

コンポーネント	説明
カルーセルテキスト	アニメーション化されたトランジションを使用して、一連のテキストメッセージを循環します。カスタマイズ可能なメッセージコンテンツにより、ロードステータス中に視覚的なフィードバックを提供します。
カタログ参照	ユーザーが複数のカタログやカテゴリにわたって必要なカタログアイテムを探索、検索、および見つけられるようにします。ユーザーは、ドロップダウンからカタログを選択し、サイドパネルでカテゴリを選択します。カテゴリ内の利用可能な各アイテムの選択可能なカードがメインビューに表示されます。
フィルターの概要	ページに現在適用されているフィルターの概要が表示されます。主に条件ビルダーと組み合わせてリストページで使用されます。
フライアウトメニュー	階層構造内で複数レベルのオプションを編成します。
アニメーション化されたアイコン	Now Assistフローまたはイベントのエントリーポイントを示すアニメーションのスパークルアイコン。
Now Assist コンテキストメニュー	テキストの生成、インシデントまたはタスクのサマリーの作成、コンテンツの絞り込みなどのアクションを提供します。
スケジュールの繰り返し	ユーザーは、日次、週次、月次、および年次頻度で繰り返し発生するイベントを作成および管理できます。ユーザーは、スキップ日、例外、検証などのルールを追加できます。

バンドル

バンドル	説明
モードレスダイアログを使用したアクティビティストリームの作成	アクティビティストリームの作成のすべての機能とモードレスダイアログポップアップの追加機能を含むコンポーネントバンドル。モードレスダイアログ機能を作成エクスペリエンスに追加するには、アクティビティストリームの作成コンポーネントをこのコンポーネントバンドルに置き換えます。

このリリースでの変更

コンポーネント

コンポーネント	拡張
アクティビティストリーム	• アクティビティストリームでのメールの動的翻訳のサポート • イベントでは、ユーザーの代わりに AI エージェントを作成者として表示 • タイトルを非表示にし、設定トグルをタブの作成行に移動します • アクティビティストリームでのライブプレゼンス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
アクティビティストリームの作成	スクロール時間が短縮され、アクティビティストリームで作成エクスペリエンスがシームレスにスタックされることで、エージェントの生産性が向上
予約カレンダー	• 更新された UI ビルダーのプロパティラベルと UI • ミニカレンダーを日付と時刻に置き換える • 月を変更しても、現在選択されている日付が自動的に選択されない • カテゴリを無効にする • 以前の日付と利用できないスロットを無効にする • イベントスロットにイベント期間を表示 • 解像度が 640 ピクセル未満の画面での切り捨てを無効にする
添付ファイル	• 複数のファイルのアップロードを有効にする • ファイルの種類とサイズに制限を設定する • アップロード前に選択した添付ファイルを表示するためのプレビューアップロードモーダル • アップロードプレビュー中にファイルの名前変更または削除を行う • 複数ファイルのシングルクリックアップロード
ボタン	アニメーションのスパークルアイコンを有効にする
ベアボタン	• 複数行ラベルテキストが利用可能 • アニメーションのスパークルアイコンを有効にする
円形ボタン	アニメーションのスパークルアイコンを有効にする
アイコン型ボタン	アニメーションのスパークルアイコンを有効にする
カレンダー	• タイムラインビューに複数の列を追加する • タイムラインビューでミニカレンダーが日付/時刻に置き換わります
カルーセル	オプションのテキストとさまざまな色の任意の 1 つを追加して、タイトルの横にバッジを表示します
チェックボックス	チェックボックスの前後にラベルスロットを表示する
チェックリスト	チェックリストのサイズを制御する
日付-時刻	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
日時間隔	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
メールコンポーザー	• 作成領域でユーザーメンションを有効にする • メールのデジタル署名と暗号化を有効にする • ユーザーピルを選択すると、ユーザーの連絡先カードが表示される
メールコンポーザーミニ	• モードレスダイアログにポップアウトするオプション • 作成領域でユーザーメンションを有効にする • メールのデジタル署名と暗号化を有効にする • ユーザーピルを選択すると、ユーザーの連絡先カードが表示される
メールビューアー	ユーザーピルを選択すると、ユーザーの連絡先カードが表示されます。
フィードバック	コンポーネントのテキストエリアの文字数制限を設定する
フォーム	• 未保存のフィールドインジケーター:未保存の変更があるフィールド名の横に黒い点が表示される未保存のインジケーター。 • フィールドのコンテキストメニューの非表示オプション:非表示のフィールドのコンテキストメニューオプションにアドミニストレーターがアクセスできるようにします。 • ラベルの折り返しと幅制限:指定したコンテナ幅に達したときに切り捨てるのではなく、フォームの折り返しにフィールドラベルを表示します。
フォームレコードのプレゼンス	アクティブなビューアーのアバターを選択すると、連絡先情報を含む顧客カードのポップアップが表示されます。
見出し	テキストの配置を 先頭 から 中央、 末尾、 または両端揃えに変更します。
iFrame	iFrame で利用可能な機能を選択することで、一貫したプラクティスを適用し、サードパーティのコンテンツをより安全に作成します。
入力	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
パスワードを入力	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
電話入力	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
入力 URL	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
カンバンボード	• VTB カードでサポートされるハイライト表示される値は最大 3 つ、アイコンは 3 つから 5 つ、ハイパーリンクは最大 1 つ です • 選択した複数のカードを一度にドラッグする
タブ付きラベル値	• コンテンツに対する自動サイズ調整ではなく固定幅を設定 • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
モードレスダイアログ	デフォルトでは、ユーザーがダイアログの高さを超えて入力すると、ダイアログのサイズが動的に変更されます。
ノードマップ	• カスタムノード、ノードアニメーション、すべてのエッジタイプなどのすべての主要な機能をサポートする水平タイプのレイアウト • レイアウトのスペーシング動作が強化され、スペーシングの利用率が向上しました • UI ビルダーで統一ノードを公開 • 動的なエッジポジショニング、最適化されたラベル処理、直感的なエッジ強調表示により、ナレッジグラフが強化されました
プレイブック	ユーザーからのフィードバックに基づいて改善されたナビゲーションとユーザーインターフェイス。
プレイブックアクティビティピッカー	ユーザーからのフィードバックに基づいて改善されたナビゲーションとユーザーインターフェイス。
プレイブックステージピッカー	ユーザーからのフィードバックに基づいて改善されたナビゲーションとユーザーインターフェイス。
述語ビルダー	読み取り専用の構成
ラジオボタン	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
選択	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
分割ボタン	アニメーションのスパークルアイコンを有効にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
TextArea	• 64 ピクセルの最小高さ制限を無効にします • 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
先行入力	• 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする
先行入力マルチ	• ピルにカーソルを合わせるとカスタムツールヒントを表示できる • 未保存のフィールドインジケーター用の構成可能なスロット • 切り捨ての代わりにラベルテキストの折り返しを有効にする

バンドル

バンドル	拡張
レコードリスト	• リストをカードに表示 • リストビューで HTML タグなしで HTML フィールドを表示できる • Googleシートにエクスポート • 画像とアイコンがリストに表示されます • テーブルごとにライブリストを有効にする • スクロール可能な HTML フィールドとインライン編集可能な HTML フィールド

自動翻訳

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ネクストエクスペリエンスのコンポーネントアクセシビリティの適合情報を表示するには、Horizon サイトの「コンポーネント」セクションの「コンポーネント」セクションを参照してください。
各コンポーネントの概要には、アクセシビリティ (A11y) 情報が含まれています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

UI Builder

UI ビルダー は、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスのためのページをビルドするのに役立つローコードツールです。

Configurable Workspace UI

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネントを使用して、内部または外部の顧客の問題を解決するエージェント向けのカスタムワークスペースエクスペリエンスをビルドします。

ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツールリリースノート

ServiceNow® Next Experience 開発者ツールアプリケーションを使用すると、ページのパフォーマンスを追跡および強化し、開発者の全体的な生産性を向上させるコンポーネントを作成できます。NED ツールは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツールの特徴

- トレースを、より実用的なメタデータを含む拡張ルートスパンリストを備えた全画面のウォーターフォールとして表示します。
- キャッシュバスターの詳細にアクセスして、サービスワーカーがページのパフォーマンスに与える影響を確認します。

詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。

UI の変更

ネクストエクスペリエンスインスペクターの [トレース] タブ

[トレース] タブに次の UI 変更が加えられました。

- [トレース] タブには、トレース検査用の全画面のウォーターフォールビューと、より実用的なメタデータを含む拡張ルートスパンリストが表示されます。
- ルートスパンリストから直接、名前、ID、またはその他のメタデータでトレースを見つけます。
- 最小期間、スパン数、またはソースでトレースをフィルタリングして、関連するトレースのみを表示します。
- 期間、スパン数、または開始時間でトレースをソートします。
- 昇順と降順を切り替えて、優先度の高いトレースを最初に表示します。

このリリースでの変更

ネクストエクスペリエンスインスペクターの [サービスワーカー] タブ

[サービスワーカー] タブには、サービスワーカーがページのパフォーマンスに与える影響を表示するためのキャッシュバスターの詳細が表示されます。

アクティベーション情報

Google Chrome Web ストアからネクストエクスペリエンス開発者ツールをインストールします。

ブラウザー要件

Next Experience 開発者ツールには Google Chromeが必要です。

App Engine® 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow App Engine 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、作成者は、アプリケーションユーザーが実行時に利用できる AI エージェントとスキルを使用してカスタムアプリケーションを拡張できます。App Engine 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのApp Engine 向け Now Assistの特徴

Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。

詳細については、「Now Assist for App Engine」を参照してください。

重要:
Now Assist for App Engine は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、 AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、App Engine 向け Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

App Engine 向け Now Assistアプリケーションには App Engine Enterpriseライセンスが必要です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

AI Agent Studio®

ServiceNow AI エージェントスタジオ アプリケーションを使用すると、AI エージェントとエージェントワークフローをすべて 1 か所で作成、管理、またはテストできます。

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist AI agents®

ServiceNow Now Assist AI エージェントは、大規模言語モデル (LLM) を使用して人間のような知能を模倣するエンティティです。

Now Assist Skill Kit®

この ServiceNow Now Assist スキルキット を使用すると、 Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開できます。

Performance Analyzer® リリースノート

ServiceNow パフォーマンスアナライザーアプリケーションを使用すると、ページロード時のデータ、傾向、およびウォーターフォールの可視化にインスタンスから直接アクセスできます。ま

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

た、UX フレームワークページのページパフォーマンスの問題とボトルネックを個別に特定するのにも役立ちます。Performance Analyzer は、 Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohamaリリースのパフォーマンスアナライザーの特長

- 構造化されたツリー状のタイムラインで実行シーケンスとして表示されるウォーターフォールまたは要求フローを表示します。
- インスタンスでページロード時間データを直接受信します。
- アプリケーションおよびルートごとに集計されたメトリクスにアクセスします。

詳細については、「 パフォーマンスアナライザー 」を参照してください。

重要:
Performance Analyzer は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

パフォーマンスアナライザー の機能

期間でフィルター

過去 15 分間から過去 7 日間までの期間を選択すると、各アプリケーションのその期間の集計データが表示されます。集計データには、合計 UI 時間、ダウンロード時間、傾向、およびその期間の以前のパフォーマンスとの比較が含まれます。

アプリケーションメトリクス

アプリケーションを選択して、合計 UI 時間とダウンロード時間でメトリクスをフィルタリングし、ページルートのパフォーマンスを表示します。

ページルートメトリクス

アプリケーション内のページルートを選択して、タイムスタンプ、インタラクションタイプ、合計 UI 時間、ダウンロード時間、レコードなどのインタラクションメトリクスを表示します。

インタラクションメトリクス

ページルート内のインタラクションを選択すると、そのインタラクション中のページ上の各リソースの詳細を含むウォーターフォールが表示されます。

パフォーマンスアナライザーの重要なアップグレード情報

Zurich リリース以降、パフォーマンスアナライザーはインスタンスで自動的に使用できるようになります。以前のインスタンスでパフォーマンスアナライザーにアクセスするには、ServiceNow Store からパフォーマンスアナライザーをインストールします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、パフォーマンスアナライザーをインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

ネクストエクスペリエンス 開発者 (NED) ツール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ネクストエクスペリエンス 開発者 (NED) ツールは 、ページのパフォーマンスを追跡および強化し、開発者の全体的な生産性を向上させるコンポーネントを作成できる Google Chrome 拡張機能です。

リリース運用リリースノート

ServiceNow® リリース運用アプリケーションを使用すると、開発者はパイプラインとプレイブックの自動化機能を使用して展開を管理し、本番環境への変更のテスト、検証、およびリリースを簡素化できます。リリース運用Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのリリース運用の特徴

- リリース運用パイプラインをカスタマイズして、リリース運用エコシステムに必要な数のインスタンスを介して変更を開発から本番環境に移行します。
- オンデマンドでリリースをスケジュールしたり、変更を展開したりします。
- リリース運用を使用してテストと検証のプロセスを自動化し、変更を本番環境にリリースする前に適切なチェック、テスト、スキャン、および承認が確実に完了するようにします。

詳細については、「ReleaseOps」を参照してください。

重要:
リリース運用 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Pipelines in ReleaseOps

パイプラインは、 リリース運用における展開のフローです。パイプラインのフローはプレイブック内で定義され、必要に応じてカスタマイズできます。

Releases in ReleaseOps

スケジュール済みリリースおよびオンデマンドリリースでは、 リリース運用を使用してターゲットインスタンスに変更を展開できます。リリースには、1 つ以上の展開要求を含めることができます。

Deployment requests in ReleaseOps

展開要求には、1 つ以上の更新セットが含まれ、リリースに含まれています。

Configure a new ReleaseOps ecosystem

サンプルパイプラインとプレイブックを使用して新しい リリース運用 エコシステムを構成し、開発からテスト、本番インスタンスへの変更の展開を開始します。

Create a custom pipeline

リリース運用プレイブックの 1 つを複製して、変更を本番環境からテストに移行するカスタムパイプラインを作成します。

Promote an update set for deployment

変更を展開する準備ができたら、更新セットを昇格させて展開プロセスを開始します。

Create a deployment request for a scheduled release

更新セットを含めるスケジュール済みリリースの展開要求を作成し、変更が展開のためにパイプラインを通過できるようにします。

Create a release

変更を展開するターゲットインスタンスやリリースを実施するタイミングなど、リリースの詳細を指定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、リリース運用 をインストールします。ServiceNow Storeにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースメモ情報については、「ServiceNow Store バージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

を使用してコードを記述せずにアプリケーションを作成する クリエータースタジオ

アプリケーションを作成したいが、コーディング方法がわからない場合は、 クリエータースタジオ 設計されました。

ServiceNow IDE

ServiceNow AI Platform上の Visual Studio Code for the Web に基づいて、IDE のソースコードでスコープ対象のアプリケーションを作成します。

ServiceNow Studio

1 つの強力な開発ツールで、カスタムアプリとアプリファイルを簡単に作成および編集できます。

RPA ハブ リリースノート

ServiceNow® RPA ハブ アプリケーションは、組織のエンドツーエンドの自動化を実現します。RPA ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**RPA** ハブの特徴

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、RPA ボット生成スキルの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- Python コネクタを使用して、自動化ワークフローの一部としてカスタム Python スクリプトまたはファイルを実行します。
- セキュリティを強化するためにスマートカード認証を使用します。
- RPA ボット生成スキルの強化されたアクセス制御。

詳細については、「Robotic Process Automation (RPA) Hub」を参照してください。

重要:
RPA ハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

RPA ハブ を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。

- RPA デスクトップデザインスタジオ
- アテンド型ロボット
- 無人ロボット
- 無人ロボット ログインエージェント

詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。

アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 RPA ハブ アプリケーションを Tokyo 以前のリリースから Yokohama にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。

RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「Add a system property」を参照してください。

Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。

ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降の RPA Hub テーブルの再ビルド (Restructuring RPA Hub tables to and beyond release [KB1223629])」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini と AWS Claude は、 Now LLM サービス と Azure OpenAIに加えて、RPA ボット生成スキルに使用できます。

Python connector

RPA デスクトップデザインスタジオの自動化ワークフローの一部として、カスタム Python スクリプトまたはファイルを実行します。

コネクタは、次の 2 つのメソッドで構成されています。

- 実行:構成ウィンドウで設定した Python スクリプトを実行します。
- InvokeScript:ローカルコンピューターでPythonスクリプトを実行し、出力を取得します。

前提条件として、プラグインマネージャーからスクリプティングプラグインをインストールしてください。このプラグインでは、Python に加えて、VB.NET、C#、および Javascript コネクタを使用できます。

スマートカード認証

Windowsマシンにログインするには、ユーザー名とパスワードの代わりに物理的なスマートカードを使用します。

認証にスマートカードを使用するマシンで無人の自動化を実行できます。ロボット認証情報の設定中に、スマートカードのユーザー名とパスワードを保存して、無人ロボットがスマートカードを使用するマシンにログインできるようにすることができます。

セキュリティ対策のための拡張 ACL

AI セキュリティディレクティブに準拠した Now AssistRPA ハブ の RPA ボット生成スキルの強化されたアクセス制御。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

RPA ボット生成スキルへのアクセスは、RPA 開発者または RPA admin ロールを持つユーザーに制限されるようになりました。これらのロールには、 RPA ハブ admin ユーザーロール (sn_nowassist_admin.user) が含まれています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、RPA ハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

無人ロボットアプリケーションを使用するための単一のロボットのハードウェア要件は次のとおりです。

標準ロボットのハードウェア要件

リソース	最小	推奨
CPU	2 コアの Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサ	4 コアの Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサ
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

無人ロボットアプリケーションを使用するには、高密度ロボットの最小ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows Server マシン上で同時にジョブを実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最小ハードウェア要件は次のとおりです。

- Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムごとに 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)。
- 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)。

無人ロボットアプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボットアプリケーションを使用するための高密度ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama からの最新のロボット MSI がインストールされていることを確認してください。古いバージョンのロボットは機能しません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Unattended ロボットは 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。

無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的であり、常に稼働している必要があります。

アテンド型ロボットアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

のハードウェア要件 アテンド型ロボット

リソース	最小	推奨
CPU	Intel プロセッサー (1vCPU)	Intel プロセッサー (4vCPU)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

アテンド型ロボット アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。

RPA デスクトップデザインスタジオアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

ハードウェア要件 **RPA** デスクトップデザインスタジオ

リソース	最小	推奨
CPU	Intel プロセッサ (Core i5 以上)。	Intel プロセッサー (Core i7)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- 解像度 1920x1080p のモニター
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザーのリストの詳細については、「ブラウザーのサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために、アクセシビリティの改善が完了しました。

ローカリゼーション情報

RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Workflow Studio®

ServiceNow ワークフロースタジオ を RPA ハブ と統合すると、シームレスなロボット実行ができます。ワークフロースタジオ設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、また、作成した結果を表示できます。

サービスクリエーター®リリースノート

ServiceNow サービスクリエーターアプリケーションを使用すると、部門はサービスカタログを通じてカスタムサービスを提供できます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、サービスクリエーターは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ServiceNow IDE®リリースノート

ServiceNow 統合開発環境 (IDE) アプリケーションを使用すると、開発者は ServiceNow AI Platform 上の Web 用Visual Studio Codeに基づく IDE のソースコードでスコープ対象のアプリケーションを作成できます。ServiceNow IDE は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ServiceNow IDE**の特徴

- 複数のアプリケーションを含む Git リポジトリのクローンを作成します。
- 明と暗の開発者テーマを使用します。
- サポートされている左から右に記述する言語で ServiceNow IDE を使用します。

詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。

重要:
ServiceNow IDE は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow IDE を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow IDE バージョン 2.1.2 は、 Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには ServiceNow IDE バージョン 3.0 以降に更新してください。ServiceNow IDEの更新については、「Install or update the ServiceNow IDE」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

複数のアプリケーションを含むリポジトリのクローンを作成する

ソースコードでの開発をサポートする複数のアプリケーションを含む Git リポジトリのクローンを作成します。リポジトリには、少なくとも 1 つの package.json ファイルと 1 つの now.config.json ファイルが含まれている必要があります。

デフォルトでは、最新バージョンの ServiceNow SDK 新規または変換されたアプリケーション

sn_glider.default_to_bundled_sdk システムプロパティを使用して、ServiceNow IDEでアプリケーションを作成または変換するときに、バンドルされたバージョンと最新バージョンのServiceNow SDKのどちらを使用するかを構成します。デフォルトでは、最新バージョンの ServiceNow SDK が使用されます。

UI の変更

新しい開発者テーマ

ServiceNow IDEでは、開発者向けライト (デフォルト) テーマと開発者向けダークテーマを使用します。テーマは、 ServiceNow IDE のユーザー設定から、またはコマンドパレットの `「設定:カラーテーマ」` コマンドを使用して選択します。

ServiceNow IDEからユーザーが選択したテーマ設定は、ServiceNow スタジオやクリエータースタジオなどの他のビルダーアプリケーションに適用されます。

アクティベーション情報

ServiceNow IDE はデフォルトでアクティブであり、 ServiceNow Storeでアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ServiceNow IDE は、パブリック npm レジストリ (https://registry.npmjs.org) をデフォルトのパッケージソースとして使用します。ネットワークがこのレジストリへのアクセスをブロックしている場合、 ServiceNow IDEでパッケージをダウンロードしてアプリケーションをビルドするには、代替レジストリにアクセスできる必要があります。システムでパブリック npm レジストリへのアクセスがブロックされている場合は、 ServiceNow IDE のパッケージ マネージャー ユーザー設定でプライベート npm レジストリを構成する必要があります。詳細については、「Install an npm package from a private registry with the ServiceNow IDE」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ServiceNow IDEは、サポートされているすべての左から右に記述する言語にローカライズされ、インスタンスに対してユーザーが選択した言語設定を反映します。インスタンスで言語をアクティブ化する方法については、「 Activate a language」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow SDK

ServiceNow SDK は、アプリケーションを構築し、ソースコードでアプリケーションを開発するための ServiceNow Fluent API を提供するアプリケーションパッケージサービスとして、ServiceNow IDE のバックグラウンドで使用されます。ServiceNow IDE または ServiceNow SDK で作成または変換されたスコープ対象のアプリケーションは、どちらのアプリケーションでも開発できます。

Build Agent

自律型 AI エージェントであるビルドエージェントを使用すると、 ServiceNow IDEのチャットパネルからアプリケーションを作成および編集できます。

Now Assist for Code

コード向け Now Assistを使用すると、コードオートコンプリートスキルを使用して、ServiceNow IDE内のアプリケーションのスクリプトのコード提案を生成できます。

Developer Sandboxes

開発者サンドボックス アドミンと委任開発者が、基盤となる同じ開発インスタンス上で個々のサンドボックスを要求、アクセス、および管理する機能を提供します。委任開発者は、開発中にインスタンス上で変更が上書きされるリスクなしに、コードと構成の変更を記述してマージできます。

ReleaseOps

リリース運用 は、パイプライン全体での変更の展開を自動化し、展開の予測可能性と信頼性を高め、変更を本番環境にリリースするリスクを軽減します。

ServiceNow® レンズリリースノート

ServiceNow Now Assistアプリケーションである ServiceNow レンズ を使用すると、生成 AI を使用してデータをスキャン、抽出、理解、合成し、ワークフローを最適化できます。ServiceNow レンズ は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの**ServiceNow** レンズの特徴

チューリッヒパッチ 1

- レンズアクションを使用して、 ServiceNow レンズ 実行のデフォルト指示、トリガーオプション、カスタムコンテキスト、変換応答ロジック、および後処理指示を定義します。
- ワークスペースフォームやポータルなど、ServiceNow AI Platformの任意の部分からServiceNow レンズを起動するようにレンズアクションを設定します。
- モバイルデバイスまたはポータルで仮想エージェント会話からServiceNow レンズをトリガーします。
- ServiceNow レンズを使用して自動入力されたレコードに添付されているキャプチャ画像を表示します。
- Azure OpenAIに加えて、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSをServiceNow レンズの AI モデルプロバイダーとして使用します。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
ServiceNow レンズ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

ServiceNow レンズ UI の拡張

[ServiceNow レンズ スキャナー] ウィンドウを、レンズアクションで定義されたコンテキストを 使用 またはスタンドアロンアプリケーションとして起動します。収集されたインサイトまたは抽出されたデータをプレビューできます。ログインしているユーザーとインスタンスの詳細を確認することもできます。

レンズアクションを使用してレンズの動作をカスタマイズする

- ServiceNow レンズがトリガーされる方法と設定されるコンテキストに応じて、レンズの動作を定義します。レンズアクションを使用すると、クラシックフォームの自動入力方法をカスタマイズできます。ServiceNow レンズ実行のデフォルト指示、トリガーオプション、カスタムコンテキスト、変換応答ロジック、および後処理指示を定義できます。

  たとえば、テーブルのフォームに入力するためにインスタンスからレンズがトリガーされたときに使用されるレンズアクションを定義できます。コンテキストとして使用する必要があるフォームフィールドを定義することもできます。

- 統合ロジックの一部として、ワークスペースフォームやポータルなどのServiceNow AI Platformの任意の部分から ServiceNow レンズ サービスを呼び出すステップの 1 つとしてレンズアクションを設定します。

使用方法 ServiceNow レンズ 次の値のいずれか 仮想エージェント

仮想エージェントのServiceNow レンズトピックを使用して、仮想エージェント会話からServiceNow レンズをトリガーします。

画像をレコードに自動添付

ServiceNow レンズを使用して自動入力されるレコードに自動的に添付されたキャプチャ画像を表示します。画像を表示して、自動入力された情報のソースを把握できます。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Azure OpenAIに加えて、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSをServiceNow レンズの AI モデルプロバイダーとして使用します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ServiceNow レンズ をインストールします。エンタイトルメントを確認して、 ServiceNow レンズにアクセスできるかどうかを確認してください。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、推奨アクションを表示し、回答を提供し、ユーザーが効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

ServiceNow® SDKリリースノート

ServiceNow ソフトウェア開発キット (SDK) を使用すると、開発者はソースコード内のスコープ対象のアプリケーションを Visual Studio Code Desktop でローカルに作成し、変更をServiceNowインスタンスにアップロードできます。ServiceNow SDK は 4.0 リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのServiceNow SDKの特徴

- React を使用してユーザーインターフェイス (UI) を開発し、ソースコードでフルスタックアプリケーションを構築します。
- ServiceNow Fluent API を使用して、スクリプトアクション、スクリプトインクルード、サービスポータルウィジェット、UI アクション、および UI ページをソースコードで定義します。

詳細については、「ServiceNow SDK」を参照してください。

ServiceNow SDK を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

グローバルまたはアプリケーション内で最新バージョンの ServiceNow SDK にアップグレードするには、「 Upgrade the ServiceNow SDK」を参照してください。

ServiceNow SDKバージョン 4.0 は、Washington DC リリース以降の ServiceNow インスタンスとの統合をサポートしています。

注:
ServiceNow SDK のマイナーリリースの詳細については、GitHub の ServiceNow SDK リポジトリ を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

バージョン 4.0

React を使用したユーザー インターフェイスの開発

ReactライブラリとUIページAPIを使用してユーザーインターフェイスを開発し、ソースコードでフルスタックアプリケーションをビルドします。

Script Action API - ServiceNow Fluent

スクリプトアクション API を使用して、イベントが発生したときに実行されるスクリプトアクション [sysevent_script_action] を定義します。

Script Include API - ServiceNow Fluent

スクリプトインクルード API を使用して、サーバーサイドスクリプトで使用する JavaScript の関数とクラスを格納するスクリプトインクルード [sys_script_include] を定義します。

Service Portal API - ServiceNow Fluent

サービスポータル API を使用して、ポータルページのカスタムウィジェット [sp_widget] を作成します。

UI Action API - ServiceNow Fluent

UI アクション API を使用して、フォームやリストのボタン、リンク、コンテキストメニューアイテムなどのカスタムユーザーインターフェイスアクション [sys_ui_action] を構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI Page API - ServiceNow Fluent

UI ページ API を使用して、フォーム、ダイアログ、リスト、およびその他の UI コンポーネントを表示するカスタムユーザーインターフェイスページ [sys_ui_page] を構成します。

インスタンスからのアプリケーションメタデータのダウンロード

`now-sdk download` コマンドを使用して、ServiceNowインスタンスからアプリケーションメタデータ (XML) をダウンロードし、ローカルアプリケーションのメタデータと比較します。

アプリケーションのクリーニングまたはパッケージ化

`now-sdk clean` コマンドを使用して、以前のビルドで出力されたビルドアーティファクトを削除します。`now-sdk pack` コマンドを使用して、以前のビルドで出力されたビルドアーティファクトをインストール可能な ZIP ファイルにパッケージ化することもできます。

このリリースでの変更

バージョン 4.0

自動テストフレームワーク (ATF) API は追加のテストステップをサポートしています

ServiceNow Fluent 自動テストフレームワーク (ATF) API では、次のテスト ステップを使用します。

- `atf.form.addAttachmentsToForm`
- `atf.form_SP.addAttachmentsToForm`
- `atf.server.addAttachmentsToExistingRecord`
- `atf.server.runServerSideScript`
- `atf.server.setOutputVariables`

ビルドコマンドでビルドアーティファクトがパッケージ化されない

`now-sdk pack` コマンドまたは `now-sdk install` コマンドを使用して、ビルドアーティファクトをパッケージ化します。`now-sdk build` コマンドはソースファイルをコンパイルしますが、ビルドアーティファクトはパッケージ化しません。

このリリースでの削除

- `now-sdk upgrade` コマンドは削除されました。ServiceNow SDKのバージョンをアップグレードするには、「Upgrade the ServiceNow SDK」を参照してください。

廃止

- `$id` プロパティは、リスト API およびロール API で廃止されました。
- スネーク ケースを使用するプロパティ名は、すべての ServiceNow Fluent API で非推奨になりました。代わりに、キャメルケースで同等のプロパティ名を使用してください。

アクティベーション情報

ServiceNow SDKは、パブリック npm レジストリからノード パッケージ マネージャー (npm) パッケージとして入手でき、ローカルにインストールされます。ServiceNow SDK のインストールの詳細については、「Install the ServiceNow SDK in an application」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

その他の要件

ServiceNow SDKをインストールするには、Node.js とノードパッケージマネージャー (npm) がインストールされている必要があります。詳細については、「Install the ServiceNow SDK in an application」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow IDE

ServiceNow IDE はアプリケーションを構築するためのアプリケーションパッケージサービスとして ServiceNow SDK を使用し、ServiceNow SDK は、ServiceNow IDE のソース コードでアプリケーションを開発するための ServiceNow Fluent API を提供しますServiceNow SDK または ServiceNow IDE で作成または変換されたスコープ対象のアプリケーションは、どちらのアプリケーションでも開発できます。

ServiceNow®スタジオリリースノート

ServiceNow Studio アプリケーションは、すべてのServiceNow開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。ServiceNow スタジオ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ServiceNow** スタジオの特徴

- バージョン X.X.X の時点では、
- バージョン X.X.X の時点では、
- バージョン X.X.X の時点では、
- バージョン X.X.X の時点では、
- バージョン X.X.X の時点では、
- ServiceNow スタジオのナビゲーターパネルで AI メタデータカテゴリを使用して、新たに利用可能になったファイルタイプ (エージェントワークフロー、AI エージェント、スキル) をアプリに追加します。
- 再設計された [アプリの詳細] ページで、注目のアプリケーションファイルタイプに焦点を当てます。
- アプリケーションをソースコントロールにリンクすることで、Git リポジトリを使用してアプリファイルを管理します。
- ServiceNow スタジオのダークテーマを活用して、開発ビューをカスタマイズします。
- 統合タブで開いているファイルに [ナビゲーター] パネルを集中させることで、作業効率が向上します。

詳細については、「ServiceNow Studio」を参照してください。

ServiceNow スタジオ を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow スタジオServiceNow Storeからダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは ServiceNow AI Platform で利用できます。

Yokohama リリースの新機能

でアプリに AI ファイルを追加する ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ では、エージェントワークフロー、AI エージェント、スキルをアプリに追加できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Link an app to source control in ServiceNow Studio

[アプリの詳細] ページのソースコントロール操作を使用して、アプリケーションを Git リポジトリにリンクします。

App details page

拡張された [アプリの詳細] ページで、アプリファイルとメタデータを表示および管理します。[アプリの詳細] ページからアプリをソースコントロールにリンクし、アプリケーションの新しいファイルを作成することもできます。

Focus the Navigator panel on an app or app file

統合タブで開いている任意のファイルまたはアプリケーションに [ナビゲーター] パネルを集中させることで、 ServiceNow スタジオ 作業の効率を向上させます。

ダークテーマで UI をカスタマイズ

ダークテーマが ServiceNow スタジオ でサポートされるようになりました。ユーザー設定にアクセスして、インスタンスのダークモードとライトモードを切り替えます。

UI の変更

クリエータースタジオで開くリンク

クリエータースタジオ でアプリを開くためのリンクは、以前は [アプリのメタデータ] セクションの [アプリの詳細] ページで使用できました。リンクが [その他のアクション] メニューに表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

アクセス制御

ServiceNow スタジオ でアプリとファイルのアクセス制御とロールを操作します。

Creator Studio

アプリケーションを作成したいのに、コーディング方法がわからない場合は、クリエータースタジオ が最適です！

Catalog Builder (カタログビルダー)

ServiceNow スタジオ でカタログアイテムを直接作成および編集します。

の意思決定テーブル ワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

メール通知

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

のフロー ワークフロースタジオ

フロー、サブフロー、およびアクションをServiceNow スタジオ内のワークフロースタジオタブで直接作成および編集します。

統合ハブ -輸入

データを ServiceNow スタジオ の既存のテーブルにインポートします。

モバイルアプリビルダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow スタジオ内のモバイルアプリビルダーにモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist for app generation in ServiceNow Studio

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

プレイブック 次の値のいずれか ワークフロースタジオ

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

ReleaseOps

リリース運用 は、パイプライン全体での変更の展開を自動化し、展開の予測可能性と信頼性を高め、変更を本番環境にリリースするリスクを軽減します。

テーブルビルダー

ServiceNow スタジオ内のタブで表形式のデータモデルを操作します。

UI ビルダー

ServiceNow スタジオ内のタブでエクスペリエンスを作成および編集します。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を ServiceNow スタジオ 内の単一のページエクスペリエンスに統合します。

Table Builder リリースノート

ServiceNow® テーブルビルダーアプリケーションにより、一元化されたテーブル、フォーム、および表示ロジックをビルドできます。テーブルビルダーは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

[store-future: BEGIN review]

Yokohama リリースでのテーブルビルダーの特徴

命名ショートカットを使用して テーブルビルダーにアクセスします。

詳細については、「Table Builder」を参照してください。

[End]

[store-future: BEGIN review]

Yokohama リリースの新機能

命名ショートカットを使用したテーブルビルダーの起動

名前付けショートカットを使用して、アプリナビゲーターからテーブルを開くこともできます。検索に「tablename.builder」、「tablename.view」、「tablename.sheet」、または「tablename.flow」と入力すると、テーブルに直接アクセスできます。たとえば、検索で incident.sheet を検索すると、[データ] タブにインシデントテーブルのシートビューが開きます。

[End]

UI の変更

Accessing Table Builder

検索入力に「 tablename.builder」、「 tablename.view」、「 tablename.sheet」、または 「tablename.flow 」と入力して、テーブルに直接アクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

App Engine Studio (AES) はガイド付きのローコードツールで、情報を格納し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の課題を解決するリッチな Web アプリケーションを開発するためのものです。

関連情報

Accessing Table Builder

UI ビルダーリリースノート

ServiceNow® UI ビルダー アプリケーションは、ワークスペースのページ、およびネクストエクスペリエンスのコンポーネントを使用したカスタムワークスペースまたはポータルを構築するための Web ユーザーインターフェイスビルダーです。UI ビルダー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**UI** ビルダーの特徴

- UIBツールボックスからステージにコンテンツをドラッグアンドドロップして、ローコードエディターでコンポーネントを組み立てます。
- Now Assistスキルを追加して、生成 AI 機能でページ、コンポーネント、またはコントローラーを強化します。
- Now Assistパネルを使用して、UI ビルダー内で会話のヘルプを即座に取得します。

詳細については、「UI Builder」を参照してください。

重要:
UI ビルダー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンポーネントのビルドとカスタマイズ

カスタムコンポーネントをビルドし、ページやエクスペリエンスで使用するように構成します。

構築中のページで AI を活用

生成 AI 機能を任意のページ、コンポーネント、またはコントローラーに簡単に追加できます

Now Assist パネルで会話のヘルプを利用する

Now Assistパネルで直接質問すると、UI ビルダーを離れることなく AI 主導のガイダンスをすぐに受け取ることができます。

このリリースでの変更

保存されていない変更があるコンポーネントを追跡するイベントの追加

変更されたコンポーネントをすばやく特定するには、イベントを使用します。

自動却下するアラートの設定

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

エクスペリエンス設定でアラートをすべて構成するか、イベントを通じて個別に構成して、エクスペリエンス全体でアラートを自動却下できるようにします。

エクスペリエンス全体でページを使用する

コンテキストの切り替えやコンテンツの再構築を行うことなく、ワークスペース間でページを共有して再利用することで、時間を節約し、メンテナンスを簡素化します。

アクティベーション情報

UI ビルダー はデフォルトでアクティブです。ServiceNow Store からダウンロードすることで、最新バージョンの UI ビルダー に更新できます。

ブラウザー要件

UI ビルダー では Internet Explorer はサポートされていません。

アクセシビリティ情報

列プロパティの展開ドロップダウンメニューは、スクリーンリーダーで読むことができます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

ServiceNow App Engine Studio でアプリを作成したら、ServiceNow UI ビルダーでユーザーインターフェイスを作成できます。

Now Assist®

ServiceNow® Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist Skill Kit®

この ServiceNow® Now Assist スキルキット を使用すると、 Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開できます。

ワークフローデータファブリックハブリリースノート

ServiceNow® ワークフローデータファブリックハブアプリケーションは、企業全体のデータを統合し、インスタンスにコピーすることなくリアルタイムで外部データにアクセスできるようにします。ワークフローデータファブリックハブは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのワークフローデータファブリックハブの特徴

- Snowflake、Google BigQuery、Amazon Redshift などの外部データウェアハウス、Databricks などのデータレイク、Oracle などのデータベースからエンタープライズデータにアクセスします。
- ゼロコピー接続を使用してインスタンスにデータをコピーすることなく、外部ソースからリアルタイムでデータを取得します。
- データファブリックテーブルを使用して、 ServiceNow AI Platform 上の AI エージェントとワークフローを外部データで拡張します。

詳細については、「Workflow Data Fabric Hub」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
ワークフローデータファブリックハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ワークフローデータファブリックハブの機能

Established connections

ゼロコピー接続を使用してインスタンスにデータをコピーすることなく、 ServiceNow AI Platform内で外部ソースからリアルタイムデータを直接取得します。

Data fabric tables

データコンシューマーが ServiceNow AI Platform 上の外部データにアクセスして AI 機能を強化し、データファブリックテーブルを使用してアプリケーションをビルドできるようにします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ワークフローデータファブリックハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ワークフローデータファブリックハブ は、Zero Copy Connectors アプリ (sn_data_fabric_zcc) をアクティブ化するとも利用できます。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「Request Zero Copy Connectors」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ワークフロースタジオリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションは、プレイブック、フロー、アクション、ディシジョンテーブル、統合を 1 つの設計環境に統合します。ワークフロースタジオYokohamaリリースで拡張および更新されました。

ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクションリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションを使用すると、プロセスアナリストは、コーディングを行わずに作業を自動化し、再利用可能なコンポーネントから複数ステップのフローをビルドできます。ワークフロースタジオフロー、サブフロー、およびアクションは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ワークフロースタジオ**Yokohama**リリースでのフロー、サブフロー、およびアクションの特長

- フロー全体で使用できるスケジュールされたトリガーを作成します。
- 作業中のフロー、サブフロー、アクションを自動的に保存します。
- フローおよびサブフローの履歴を表示および管理して、過去の構成をコピー、復元、または削除します。
- 会話設定から会話サブフローとアクションの複数のスキルを作成します。
- 会話サブフローとアクションのメタデータを生成するためのデフォルトの LLM を構成します。

詳細については、「Exploring flows」、「Exploring subflows」、および「Exploring actions」を参照してください。

重要:
ワークフロースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

フロー、サブフロー、およびアクションを にアップグレードする際の重要な情報 **Yokohama**

以前のバージョンの Save as you go 機能がリリースされ、 Washington DC リリースから廃止されました。Washington DC リリースからアップグレードする場合は、システムプロパティを設定して [Save as you go] 機能を手動でオフにしている可能性があります。Save as you go 機能を復元するには、「 Restore save as you go functionality」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

外部イベントソースの作成と管理

ServiceNow AI Platform 外のアプリケーションまたはシステムで発生するイベントをリッスンする外部イベントソースをServiceNowインスタンスに作成します。外部イベントソースに基づいて、インスタンスで 1 つ以上の外部トリガー定義を定義し、その外部トリガー定義を外部イベントソースに関連付けることができます。外部トリガー定義で指定したイベントが発生すると、外部トリガー定義によって 1 つ以上のフローが実行されます。作成した外部イベントソースを更新または削除できます。

ドメインセパレーションされた保存済み外部トリガーを作成する

ドメインセパレーションされた保存済み外部トリガーを作成します。トリガーに対して行った構成は自動的に保存されます。トリガーが公開された後は、[ラベル] フィールド値のみを編集できます。

再利用可能なスケジュールトリガーの作成

必要なときにフローを開始するスケジュールトリガーを作成します。フロー全体でトリガーを使用します。

会話サブフローとアクションのスキルの作成

会話サブフローとアクションのスキルを作成し、スキルを会話で検出可能にします。同じサブフローまたはアクションに対して複数のスキルを持つことができます。

サブフローとアクションの会話設定の強化

エラーメッセージを会話でより役立つようにするために、汎用エラーメッセージを表示するのではなく、サブフローまたはアクションから特定のエラーメッセージを表示できます。さらに、入力を参照で上書きする場合は、フィルターを適用して [参照] フィールドのレコード数を制限できます。

フローでメールの返信を待機させる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

送信メールレコードへのメール返信を受信するまでフローを一時停止する

Show subflow stages in a parent flow

親フローの実行の詳細の一部としてサブフローのステージを表示します。

フロー、サブフロー、およびアクションを自動的に保存

作業中のフロー、サブフロー、アクションを自動的に保存します。

お好みの LLM を使用して、サブフローまたはアクションのスキル、入力、および出力の説明を生成します

生成 AI を活用して、サブフローまたはアクションスキル、入力、出力の説明を生成します。デフォルトの LLM を設定して説明を生成できます。

フロー履歴を表示

フローの履歴を表示および管理します。フローの過去の構成を表示して、コピー、復元、または削除します。

サブフロー履歴を表示

サブフローの履歴を表示および管理します。サブフローの過去の構成を表示して、コピー、復元、または削除します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

フロー図作成ビューでのフローの推奨事項の表示

フロー図作成ビューで、フロー内の次のアイテムに関する推奨事項のリストを取得します。

更新されたボタンからフローデバッガを起動する

更新されたボタンからフローデバッガーを開始します。

更新されたボタンから会話サブフロー設定を開く

サブフロー会話設定を開くオプションは、[その他のアクション] メニューからサイドバーに移動しました。

更新されたボタンから会話アクション設定を開く

アクション会話設定を開くオプションは、[その他のアクション] メニューからサイドバーに移動しました。

新しいメニューからイベントソースを表示

[イベントソース] メニューを使用して、外部イベントソースを作成、読み取り、更新、または削除します。[統合] タブでスポークを選択した後に表示されるスポークページのパネルに、イベントソースメニューが追加されました。

更新されたボタンから会話アクション設定を開く

アクション会話設定を開くオプションは、[その他のアクション] メニューからサイドバーに移動しました。

スポークページの [統合] タブにイベントソースメニューが追加されました

[イベントソース] メニューを使用して、外部イベントソースを作成、読み取り、更新、または削除します。[統合] タブでスポークを選択した後に表示されるスポークページの左パネルに、イベントソースメニューが追加されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善

以下のコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。

- ワークフロースタジオ キャンバスヘッダー
- ワークフロースタジオ キャンバスフッター

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Exploring playbooks

ワークフロースタジオ プレイブックは、プロセスオーナーが、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できるようにします。プレイブックエクスペリエンス のエージェントと履行者が使用するプレイブックの基礎となるプロセスをビルドします。

Data Stream actions and pagination

REST、SOAP、または JDBC 要求を ワークフロースタジオ から API に送信します。この API は、10 MB を超える応答データのストリーム、またはページネーションされた結果を返します。ストリームデータを一連の複合オブジェクト出力に解析して、データピルをフローにある他のアクションで使用します。

Exploring Decision Tables

ワークフロースタジオ でディシジョンテーブルを使用すると、開発者は意思決定ルールを作成して維持することで、意思決定ロジックをコードから分離することができます。

Integration Hub®

ServiceNow® ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

ワークフロースタジオリリースノートのプレイブック

ServiceNow® ワークフロースタジオ アプリケーション内のServiceNow® プレイブックビルダーを使用すると、プレイブックオーナーはダイアグラムまたはタスクボードインターフェイスで複数のフ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ロープロセスを作成できます。プレイブックビルダーは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプレイブックの特徴

- プレイブック作成者とランタイムユーザーの権限を追加します。
- トリガーなしでプレイブックをアクティブ化します。
- プレイブックの複数の潜在的なトリガーを設定します。
- スケジュールに従ってプレイブックをトリガーします。
- エージェント AI を有効にして、実行時にユーザーのアクティビティを支援します。
- プレイブックで後で評価する子バリアントを設定します。
- ステージの意思決定分岐を作成します。

詳細については、「Exploring playbooks」を参照してください。

重要:
プレイブック は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

プレイブック を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。

Yokohama リリースの新機能

プレイブックで後ほど評価する子バリアントを設定する
: トリガー直後に評価するのではなく、プレイブックの子バリアントを設定して、プレイブックの特定のアクティビティの後に評価します。

エージェントプレイブック
: エージェント AI を有効にして、実行時にユーザーのアクティビティを支援します。

プレイブック作成者の権限の追加
: でプレイブックを作成、編集、表示できるプレイブック作成者を制御します ワークフロースタジオ

ランタイムユーザーの権限の追加
: ランタイムユーザーが プレイブックを表示し、 オプションのアクティビティを追加し、 プレイブックを再起動し、 特定のステージ内で作業を完了 できるかどうかを制御します。

ステージの意思決定分岐を作成
: ステージの意思決定分岐を作成します。

複数のトリガーを設定
: 複数のトリガーのいずれか 1 つに基づいて実行するようにプレイブックを構成します。

プレイブックをトリガーするタイミングをスケジュールする
: スケジュールに基づいて実行するようにプレイブックを構成します。

プレイブックの生成と推奨のための LLM を選択

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プレイブックの生成と推奨事項については、NowLLM、OpenAI ChatGPT4-o、Gemini、Claude から選択します。

意思決定に基づいてユーザーをステージにルーティング

ユーザーが提供するトリガーレコードまたは入力に基づいて、実行時ユーザーをステージに送信します。

Yokohama 27.2 および 27.3 リリース

27.2および27.3の機能を参照してください。 Yokohama プレイブック リリースノート:

- OpenAI GPT-4o LLM でプレイブックを生成する
- プレイブックの検索拡張生成 (RAG)

[store-future: BEGIN review]

UI の変更

[End]

このリリースでの変更

トリガーなしでプレイブックをアクティブ化する

トリガーを指定せずにプレイブックを構成してアクティブ化し、プレイブックが プログラムでのみトリガーされるように。

スクリプト可能 API によって呼び出し可能なプレイブックを実装する

トリガーレコード参照とトリガー条件の構成を要求する代わりに、入力オブジェクトで実行されるプレイブックを構成します。

意思決定アクティビティの機能拡張

意思決定アクティビティのユーザーエクスペリエンスの改善:

- ボードビューで、意思決定アクティビティカードの分岐または開始ルールアイコンを選択して、依存するアクティビティと分岐のリストを表示し、それらに移動します。
- 意思決定またはその分岐ノードの 1 つをダイアグラムビューで選択すると、意思決定とそのすべての分岐が選択され、サイドパネルが開きます。
- 意思決定分岐内に並列アクティビティを追加します。

メール本文にピルとテキストの組み合わせを入力する

テキストと複数のピルの組み合わせを、任意のリッチテキスト/HTML エディターコンテナ (メール本文など) に入力します。

[store-future: BEGIN review]

このリリースでの削除

-
-

[End]

[store-future: BEGIN review]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

- pd_actionロール

[End]

アクティベーション情報

アプリケーションは ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリに付属しています。ワークフロースタジオ は ServiceNow AI Platform の一部であり、デフォルトで使用できます。ServiceNow Storeにある最新のワークフロースタジオアプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。パッチ修正のために アプリケーションをダウンロードできます。

ワークフロースタジオ でプレイブックの作成機能を使用するには、 クリエーターの Now Assist 利用できません

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ServiceNow Storeで最新のワークフロースタジオアプリをダウンロードして、最新の機能にアクセスします。

[store-future: BEGIN review]

ブラウザー要件

[End]

アクセシビリティ情報

- ダイアグラムビューで、 キーボードを使用して ステージとアクティビティ間を移動して設定します。
- アクションバーが常にダイアグラムビューに表示されるように設定します。詳細については、「View all buttons without hover」を参照してください。

ローカリゼーション情報

プレイブックの生成に OpenAI LLM を使用するのは APAC リージョンでは利用できません。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ®

ServiceNow ワークフロースタジオは、、ワークフロースタジオ、アクションデザイナー、統合ハブ統合、ServiceNow ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。簡素化されたエクスペリエンスで、すべてのワークフローを作成、構成、および監視します。

フローデザイナー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ワークフロースタジオ では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。ワークフロースタジオ 設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

プレイブックエクスペリエンス

ServiceNow® プレイブックエクスペリエンスを使用すると、エージェント向けのデフォルトのプレイブックユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできます。

[store-future: BEGIN review]

ワークフロースタジオ の ディシジョンビルダー リリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用して、意思決定テーブルを作成および管理できます。

[store-future: BEGIN review]

Yokohamaリリースの特長

- ディシジョンテーブルをソートして条件と結果を整理し、使いやすさを向上させ、複雑なロジックの管理と分析を容易にします。

詳細については、「Exploring Decision Tables」を参照してください。

[End]

[store-future: BEGIN review]

重要:
ディシジョンビルダー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

[End]

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

Exploring flows

フローは、繰り返し可能な複数ステップのプロセスを自動化します。フローのトリガー条件が満たされると、フローは一連の再利用可能なアクションとフローロジックを実行してプロセスを完了します。

Exploring playbooks

ワークフロースタジオ プレイブックは、プロセスオーナーが、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できるようにします。プレイブックエクスペ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リエンス のエージェントと履行者が使用するプレイブックの基礎となるプロセスをビルドします。

[End]

エンタープライズアーキテクチャリリースノート

Yokohama リリースには、エンタープライズアーキテクチャ (以前の アプリケーションポートフォリオ管理) の新機能と更新された機能が含まれます。

エンタープライズアーキテクチャ リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャアプリケーションは、戦略チームと運用チームを統合し、組織がビジネス目標を達成できるようにします。エンタープライズアーキテクチャYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャの特徴

- 製品の機能をビジネスアプリケーションまたは テクノロジー参照モデル (TRM) 製品に関連付けます。製品機能とは、ビジネス目標をサポートするためにビジネスアプリケーションまたは TRM 製品が提供する技術的機能です。製品の機能をビジネスアプリケーションまたは TRM 製品に関連付けることで、テクノロジーとビジネスニーズを明確に一致させることができます。
- 新しいフィルターオプションを使用して特定のビジネスアプリケーションまたはビジネス機能をフィルタリングし、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースの [ポートフォリオの概要と健全性] セクションにフィルターを適用します。新しいフィルターを使用すると、アプリケーションタイプ、アーキテクチャタイプ、事業部門などの複数の属性を使用してフィルタリングできます。
- エンタープライズのモデリングと可視化で図形をキャンバスにドラッグします。元に戻すボタンとやり直しボタンを使用して、ダイアグラムキャンバスに対して行った最近のアクションを元に戻したり、再適用したりすることもできます。
- ビジネスプロセスモデリング図を生成し、 エンタープライズのモデリングと可視化を使用してビジネスプロセスの将来の状態をモデル化します。
- [ビジネスアプリケーション] 関連リストから、ビジネス機能をビジネスアプリケーションに関連付けます。

詳細については、「Enterprise Architecture (formerly Application Portfolio Management)」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

エンタープライズアーキテクチャワークスペースのホームページの機能拡張

ポートフォリオの概要と健全性フィルターを適用して、特定のビジネスアプリケーションとビジネス機能の情報をフィルタリングして表示します。フィルターアイコンの上に、現在適用されているフィルターの数を示すインジケーターが表示されます。

Manage Enterprise Modeling and Visualization

- [図] ページから図を選択して削除します。
- 形状の関連レコードを追加するときは、上流または下流のエンティティを選択します。上流エンティティは図で選択した形状の親として表示され、下流エンティティは図で選択した形状の子として表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ダイアグラムバージョンのバージョンラベル、バージョンの説明、およびロールアウト予定日の詳細を追加します。
- ビジネスプロセスマップを複製するときに、複製したプロセスマップを新規または既存のビジネスプロセスに関連付けることを選択できます。
- AI ガバナンスを有効にする形状のサポートが追加されました。図形は、図形パレットの [エンタープライズアーキテクチャ] カテゴリの下に追加されます。形状は次のとおりです。
  - AI データセットデジタル資産
  - AI モデルデジタル資産
  - AI プロンプトデジタル資産
  - AI システムデジタル資産
- ダイアグラムページのボタンまたはキーボードショートカットを使用して、元に戻すおよびやり直しのアクションを実行します。
- キャンバスに追加された図形のサイズを変更します。
- 図形パレットからキャンバスに図形をドラッグします。
- 図内の図形間の接続線にラベルを追加します。
- ビジネスプロセスに関連する特定の図形を使用して、ビジネスプロセスマップの図を作成します。
- 形状ライブラリ内の形状を検索します。
- 要件に応じて、図形ライブラリ内の図形の順序を再編成します。
- さまざまなタイプの図の図形を表示または非表示にします。
- 一般的な形状は回転できます。
- コネクタポートを非表示にし、形状にカーソルを合わせたときのみ表示することで、図の全体的な外観を強化しました。
- 次のセクションから エンタープライズのモデリングと可視化 図を開きます。
  - ビジネスアプリケーション、ビジネスケイパビリティ、またはビジネスプロセスレコードの [アーキテクチャアーティファクト] 関連リストから。
  - EA Workspace ホームページの [要注意] セクションの [自分の承認] タブから。
  - [ポートフォリオ] ページの [アーキテクチャアーティファクト] セクションから。
- すべてのArchiMate形状のサポートが追加されました。
- モデルバリューストリームの図

ポートフォリオセクションの機能拡張

- AI ポートフォリオモジュールを [ポートフォリオ] ページに追加しました。AI ポートフォリオモジュールは、次のセクションで構成されています。
  - AI システムデジタル資産
  - AI モデルデジタル資産
  - AI データセットデジタル資産
  - AI プロンプトデジタル資産
- アプリケーションポートフォリオモジュールに [製品機能] セクションを追加しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ビジネスアプリケーション関連リストの機能拡張

- [製品の機能] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。
  - [新規] を選択して新しい製品機能を作成し、それをビジネスアプリケーションに関連付けます。
  - [追加] を選択して、既存の製品機能をビジネスアプリケーションに追加します。
  - [削除] を選択して、ビジネスアプリケーションから製品機能を削除します。
- [TRM 製品] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。
  - [新規] を選択して新しい TRM 製品を作成し、ビジネスアプリケーションに関連付けます。
  - [追加] を選択して、既存の TRM 製品をビジネスアプリケーションに追加します。
  - ビジネスアプリケーションからTRM製品を削除するには、[削除] を選択します。
- ビジネスアプリケーション関連リストの [アーキテクチャアーティファクト] タブで [新規] ボタンを選択すると、アーキテクチャアーティファクトを作成するためのモーダルが表示されます。

TRM 製品関連リストの機能拡張

- [製品の機能] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。
  - 新規 を選択して新しい製品機能を作成し、TRM製品に関連付けます。
  - [追加] を選択して、既存の製品機能をTRM製品に追加します。
  - TRM製品から製品機能を削除するには、[削除] を選択します。
- 関連リストとして [ビジネスアプリケーション] タブが追加されました。このタブでは、次のことができます。
  - [新規] を選択して新しいビジネスアプリケーションを作成し、 TRM 製品に関連付けます。
  - [追加] を選択して、既存のビジネスアプリケーションを TRM 製品に追加します。
  - [削除] を選択して、 TRM 製品からビジネスアプリケーションを削除します。

[store-future: BEGIN review][アプリケーションの統廃合 (Application Rationalization)] ページのバブルチャートの機能拡張 [End]

[store-future: BEGIN review]バブルチャートを選択すると、ビジネスアプリケーションの詳細が表示されます。[End]

アーキテクチャ決定レコード (ADR) の機能拡張

- アーティファクトタイプのアーキテクチャ決定レコード (ADR) をワンステップで作成します。
- [アーティファクトコンテンツ] タブから、複数のページを作成してアーキテクチャ決定レコード (ADR) に追加します。
- アーキテクチャ決定レコード (ADR) ページでは、次のタグを付けることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ユーザーをタグ付けする
- レコードにタグを付ける
  - アーキテクチャアーティファクト
  - ビジネスアプリケーション
  - ビジネス機能
  - ビジネスプロセス
  - デジタル統合 (デジタル統合プラグインが必要)
  - デジタルインターフェイス (デジタル統合プラグインが必要)
  - 情報オブジェクト
  - TRM 製品 (TRM プラグインが必要)
  - バリューストリーム (バリューストリームプラグインが必要)

- アーキテクチャ決定レコード (ADR) の要求承認ワークフロー。
- [バージョン] ドロップダウンリストが [アーキテクチャ決定レコード (ADR)] ページヘッダーに追加されます。ドロップダウンリストからバージョンを選択して、特定の ADR バージョンを開きます。

データ認定の変更

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでは、認定データは CMDB データ管理タスクコントロール [cmdb_data_management_task] テーブルに保存され、テーブルからフェッチされます。

認定データが引き続き認定スケジュール [cert_schedule] テーブルからフェッチされる場合は、認定ポリシーを CMDB データ管理タスクコントロール [cmdb_data_management_task] テーブルに移行することを検討してください。詳細については、「従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換する」および「CMDB ワークスペースでドラフトのデータマネージャーポリシーを公開する」を参照してください。

UI の変更

[アプリケーションの統廃合] のバブルチャート表示

バブルチャートビューのバブルのカラーパレットを太い色調に更新し、バブルの使いやすさと読みやすさを向上させました。

TCO スコアウィジェット別のビジネスアプリケーション

- [エンタープライズアーキテクチャワークスペース] ページの [ポートフォリオ **TCO**] タブに、TCO スコア別のビジネスアプリケーションウィジェットの X 軸と Y 軸の詳細が追加されました。X 軸は TCO スコアを示し、Y 軸はビジネスアプリケーションの数を示します。
- スコア計算は整数で表されます。

ポートフォリオページの機能拡張

- AI ポートフォリオモジュールが追加されました。
- アプリケーションポートフォリオモジュールに [製品機能] セクションを追加しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースホームページの [ポートフォリオの概要] および [健全性] セクションの機能拡張

- [ポートフォリオの概要と健全性] セクションにフィルターボタンを追加しました。
- 以前に使用できたフィルタードロップダウンを削除しました。
- フィルターボタンに、適用されたフィルターの数を示すインジケーターを追加しました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

View business capabilities associated with a business application

ビジネスアプリケーション関連リストに [ビジネスケイパビリティ] タブが追加されました。ビジネス ケイパビリティをビジネスアプリケーションに関連付けたり、関連付けを解除したりするために、[追加] ボタンと [削除] ボタンが追加されます。

ビジネスアプリケーション関連リストの機能拡張

ビジネスアプリケーション関連リストが再編成され、次の利用可能なタブが追加されました。

- ビジネス機能
- 製品機能
- 情報オブジェクト
- アーキテクチャアーティファクト
- デジタルインターフェイス
- デジタル統合
- 総所有コスト (TCO)
- アプリケーションモデルのライフサイクル
- TPM 検出されたテクノロジー
- TRM 技術的負債
- TRM プロダクツ
- CI スコア
- アーキテクチャレビュー
- ライフサイクルタイムライン

の [インサイト] セクションの機能拡張 エンタープライズアーキテクチャワークスペース ホームページ

新しいカード [ビジネスアプリケーションの期限切れの認定タスク (Past due certification tasks for business applications)] が [インサイト] セクションの [アプリケーションポートフォリオ] タブに追加されます。[インサイト] セクションの [アプリケーションポートフォリオ] タブから次のカードが削除されます。

- ビジネスアプリケーションのオープンな四半期ごとの認定
- ビジネスアプリケーションのオンデマンド認定を開く

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンタープライズのモデリングと可視化 機能拡張

- [関連レコードを追加] ポップアップウィンドウで上流の関連レコードを選択するオプションが追加されました。
- ビジネスプロセスマップを複製しようとしたときに、[複製] ポップアップウィンドウに新しいフィールドが追加されました。これらのフィールドは、複製されたビジネスプロセスマップを新しいビジネスプロセスまたは既存のビジネスプロセスに関連付けるためのものです。
- 図内の図形間の接続線にテキストを追加する装飾を追加しました。
- [ダイアグラム] ページに、既存のダイアグラムを削除するボタンを追加しました。
- [ダイアグラム] ページに、ビジネスプロセスマップを作成するオプションが追加されました。
- 形状ライブラリ要素フォームに、さまざまなダイアグラムタイプの形状を表示または非表示にするフィールドが追加されました。
- ArchiMate 図形に次のカテゴリが追加されます。
  - ArchiMate-アプリケーション層
  - ArchiMate-ビジネスレイヤー
  - ArchiMate-テクノロジーレイヤー
  - ArchiMate- 関係性
- エンタープライズアーキテクチャ形状ライブラリを次の新しい形状で拡張しました。
  - バリューストリーム
  - バリューストリームステージ
  - AI モデルデジタル資産
  - AI データセットデジタル資産
  - AI プロンプトデジタル資産
  - AI システムデジタル資産
- ダイアグラムの [詳細を表示] ボタンには、そのダイアグラム バージョンのバージョン ラベル、ロールアウト予定日、および説明の詳細が表示されます。また、[詳細を表示] ポップアップウィンドウに [編集] ボタンを追加して、バージョンのラベル、ロールアウト予定日、説明の詳細を変更できるようになりました。
- [新規バージョンとして保存 **(Save as new version**)] ポップアップウィンドウに新しいフィールドが追加されました。
- ダイアグラムキャンバスページに [元に戻す] ボタンと [やり直し] ボタンを追加しました。

アーキテクチャアーティファクトの機能拡張

- [ポートフォリオ] ページの [アーキテクチャアーティファクト] リストで [新規] ボタンを選択すると、アーキテクチャアーティファクトを作成するためのモーダルが表示されます。
- アーキテクチャアーティファクトの詳細ページで、[バージョンをアップロード] ボタンの名前が [新しいバージョン] に変更されました。
- [アーキテクチャアーティファクト] 関連リストで、次のタブが削除されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ロールの権限
- ユーザー基準の権限
- ユーザー権限
- グループ権限

- [ポートフォリオ] ページのアーキテクチャアーティファクトの [詳細] タブに、アーキテクチャアーティファクトをユーザーやグループと共有するための [共有] ボタンを追加しました。
- [アーキテクチャアーティファクト] 関連リストで、[アーキテクチャアーティファクトバージョン] タブの名前を [アーティファクトバージョン] に変更しました。
- [アーティファクトバージョン] タブで、[新規] ボタンが削除されました。
- [ポートフォリオ] ページで、[アーキテクチャアーティファクトのバージョン] セクションが [情報ポートフォリオ] セクションから削除されました。アーティファクトバージョンの詳細ページに [新規バージョン] ボタンを追加しました。
- アーキテクチャアーティファクトの [詳細] タブで、[アクセス設定] セクションが削除されました。
- アーキテクチャアーティファクトの [詳細] タブで、[アーティファクトをダウンロード] ボタンが削除されました。アーティファクトバージョンページに ダウンロード ボタンを追加しました。

Manage certification policies

[セットアップ] ページの [認定スケジュール] セクションの名前が [認定ポリシー] に変更されました。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

インジケーターと採点プロファイルのスコアを生成するために、次のボタンが追加されています。

- [インジケータースコアを再生成] ボタンがインジケーターレコードに追加されました。
- [スコアを生成] ボタンが採点プロファイルレコードに追加されました。

アクティベーション情報

エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、次を参照してください。 エンタープライズアーキテクチャ .

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルをエンタープライズアーキテクチャワークスペースに導入します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) は、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースで要約できます。 エンタープ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistの特徴

チューリッヒパッチ 1

- ビジネスアプリケーションインサイト Now Assist スキルを使用して、ビジネスアプリケーションに関するインサイトを生成します。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。
- [アーキテクチャ上の決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用してクエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツから必要な情報を取得します。

Zurich

- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistスキルまたは AI エージェントで、Now LLM サービスまたはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデルを使用して、生産性を向上させます。
- 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistの機能

ビジネスアプリケーションインサイトスキル

ビジネスアプリケーションの詳細を学習し、 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistによって生成されたサマリーからビジネスアプリケーションに関する簡潔で実用的なインサイトを収集します。ビジネスアプリケーションのインサイトは、大量のデータを手動で確認することなく、情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。

AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの実装

アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。

ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistエージェントとスキルの ACL については、「Configure Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。Enterprise Architecture AI agent generate enterprise architecture diagram agentic workflow

アーキテクチャ決定レコード (ADR) ドキュメントのサマリーを生成するか、ドキュメントから特定の情報を取得します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[アーキテクチャ決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用し、テキストボックスオプションを使用して ADR コンテンツに関する特定の情報を導き出します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

- [インサイトを生成] ボタンが エンタープライズアーキテクチャワークスペースのビジネスアプリケーションページに追加されます。
- アーキテクチャ上の決定のレコードページへの変更:
  - **[Now Assist**] ドロップダウンメニューが追加されます。
  - **Now Assist** ドロップダウンメニューの下にテキストボックスが追加され、クエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツの回答を取得できます。
  - [要約を作成] ボタンが **Now Assist** ドロップダウンメニューの下に移動しました。
  - コンテキストメニューで、[Now Assist] ボタンが [Now Assist] アイコンに変わり、コンテキストメニューの最初のオプションとして配置されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins 」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能で設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

Now Assistパネルを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

対話型インターフェース リリースノート

対話型インターフェース には、Xanadu リリースの機能拡張と変更が含まれています。

更新プログラムは、ServiceNow AI Platform上の次の 対話型インターフェース アプリケーションで利用できます。

エージェントチャット リリースノート

ServiceNow® エージェントチャット アプリケーションを使用すると、エージェントはチャットを通じてエンドユーザーと直接やり取りできます。エージェントチャット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエージェントチャットの特徴

エージェントチャット をサードパーティのチャットアプリと統合して使用します。

詳細については、「Using Agent Chat」を参照してください。

重要:
エージェントチャット は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サードパーティチャット統合

サードパーティチャット統合用の新しい顧客メッセージ領域を使用して、次の機能を確認します。

- サードパーティのチャットプロバイダーは、メッセージをリアルタイムで更新できます。
- サードパーティボットからの個々のメッセージは、適切な顧客とエージェントに正しくアトリビューションされます。
- サードパーティのチャットシステムへのエージェントとキューの転送がサポートされています。
- 特定の Contact Center as a Service (CCaaS) チャット統合要件の機能を表示または非表示にすることができます。

アクティベーション情報

エージェントチャット は、エージェントチャット プラグイン (com.glide.interaction.awa) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Configuring Agent Chat」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Virtual Agent

人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを従業員と顧客に提供します。

仮想エージェント の Now Assist リリースノート

仮想エージェント アプリケーションの ServiceNow® Now Assist では、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now AssistYokohama仮想エージェントリリースのハイライト

チューリッヒパッチ 1

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- エージェント会話を使用し、エージェント会話の処理フローステップを表示します。
- 拡張エンティティとレコードが ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられている場合、標準チャット会話と拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。
- 拡張チャット会話内のポータルの検索バーで以前に実行された提案された検索クエリを表示します。
- 拡張チャットの簡素化されたサブヘッダーを操作します。
- クローズ済みの拡張チャット会話を削除します。
- フォールバックオプションを展開します。
- 入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。

詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ1これは

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントに使用できます。

エージェント会話の処理ステップを表示

エージェントの会話処理ステップを表示し、必要に応じてフローを停止します。

拡張エンティティとレコードの表示

次のような ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられた追加のカスタムテーブルからの標準および拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。

- 資産
- インシデント
- 最近表示したナレッジベース記事
- 要求
- タスク

ポータルの検索バーとチャットウィンドウで提案されたクエリを表示する

ポータルの検索バーと拡張チャットの 仮想エージェントで最も頻繁に寄せられるクエリを表示します。ポータルの検索バーまたは 仮想エージェント に入力された検索クエリは、今後の会話のために提案されたクエリとして挨拶トピックに組み込まれます。昇格された資産が指定されていない場合に限り、提案されたクエリが 仮想エージェント 挨拶トピックに含まれます。

提案されたクエリの操作

提案されたクエリ機能を有効にするために、
sn_nowassist_va.enable_suggested_queries と

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_nowassist_va.max_suggested_queries の 2 つのシステムプロパティが追加されました。

AI 検索回答の構成 Web 検索の OneExtend 機能

sys_one_extend_capability.list を介して AI 検索 回答機能を構成し、Web 検索 AI プロバイダーを確立し、必要に応じて API キーを操作します。

Web 検索の AI プロバイダーサポートの拡張

OpenAI、Perplexity、および Google Gemini は Web 検索をサポートしています。

Configuring assistants overview

仮想エージェントアシスタントとNow Assistパネルのプラットフォームアシスタントと開発者アシスタントのNow Assistの機能拡張。オプションは、 Now Assist パネルアシスタントによって異なります。

Create a chat assistant

- ドメイン別にアシスタントを構成します。

- Now Assist仮想エージェントアシスタント内:デフォルトでは、すべてのグローバルスキルタイプが管理コンソールでオンになっていますNow Assist。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:デフォルトでは、カタログスキルを除くすべてのグローバルスキルタイプ Now Assist 管理コンソールでオンになっています。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:デフォルトでは、 Now Assist トピックスキルは管理コンソール Now Assist オンになっています。Now Assistパネルの開発者アシスタントには他のスキルはありません。

Display your chat assistant on a portal, channel, or mobile app

- Now Assist仮想エージェント:モバイル検索ウィジェットの場合、検索バーを全ページのエクスペリエンスで開くことができるようにします。

Display your assistant on Platform or ServiceNow Studio

- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:拡張チャットを有効にすると、動的、移動可能、サイズ変更可能なチャットウィンドウと、複数のアクティブな会話へのアクセスを含む会話エクスペリエンスを実現できます。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Assign search sources to a chat assistant

- Now Assist in 仮想エージェント:
  - カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。
  - 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。
- 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。

- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Manage an assistant chat experience

- Now Assist仮想エージェントの場合:
  - アシスタントの挨拶トピック、クローズトピック、エラートピック、およびサーベイを選択します。
  - 1 つ以上のフォールバックオプション (ライブエージェント、Web 検索、レコードプロデューサー、このチャットを終了、カスタムフォールバック) を選択します。
  - Web 検索フォールバックオプションと Web 検索モードを有効にして、ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにします。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:
  - アシスタントの挨拶トピックまたはエラートピックを選択します。
  - フォールバックオプションは、 Now Assist パネルプラットフォームアシスタントには適用されません。
  - ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにするには、Web 検索モードを有効にします。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Now Assist パネル

拡張された Now Assist パネルを使用して、より直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルはサイズ変更可能で、ServiceNow AI プラットフォーム上のどこにでも移動できます。

UI の変更

チューリッヒパッチ1これは

UI チャットの更新

- 拡張チャットナビゲーション領域が更新されました。[新規チャット]、[チャット]、[サポート]、および [設定] アイコンが、簡素化されたサブヘッダーに作り直されました。さらに、各チャットタイトルが簡素化されたサブヘッダーに表示されるようになりました。
- 拡張チャットのサブヘッダーには、Web 検索、ライブエージェント、ドキュメントのアップロードなどの特定のモードを開始するたびに、バナーに会話モードが反映されます。
- 拡張チャットの チャット > クローズされたチャット セクションで、チャットにカーソルを合わせて削除オプションを表示し、削除確認プロンプトを完了します。
- マイナー アニメーションは、次の 5 つの拡張チャット切り替えで発生します。
  - チャットアイコンにカーソルを合わせます。
  - チャットアイコンを最小化して開く。
  - フローティングチャットウィンドウから固定チャットウィンドウに、またはその逆に移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- フローティングチャットウィンドウから 90% モーダルへの移行、またはその逆への移行。
- 固定されたチャットウィンドウから 90% モーダルへ、またはその逆への移行。

> **注:**
> トランジションアニメーションはカスタムアイコンには適用されません。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

UI アドミンガイド付きセットアップの更新

- [検索プロファイルを管理] ボタンは、検索プロファイルのテキストリンクに代わるものです。
- [外部検索ソースを追加] ドロップダウンリストが [検索ソースを追加] ドロップダウンリストに置き換えられ、内部検索ソースと外部検索ソースが含まれるようになりました。
- [チャットエクスペリエンス] ページ内の簡易ビューと詳細ビューが 1 つのビューに統合されています。
- [既存の構成のコピー] ボタンがより目立つように表示され、その使用方法に関する情報が表示されます。

このリリースでの変更

チューリッヒパッチ1これは

追加のフォールバックオプション

エンドユーザーに提示できるフォールバックオプションは最大 5 つあります。

- **Web** を検索: Web 検索モードをトリガーし、インターネットを使用して結果を検索します。

> **注:**
> フォールバックオプションを使用して Web 検索モードを開始するときは、会話に最後に入力されたクエリのみが考慮されます。

- ライブチャットの要求:ライブエージェントモードをトリガーして、人間のサポート担当者にルーティングします。
- 一般チケットを作成:レコードを作成します。
- このチャットを終了:チャットを終了します。

> **注:**
> このオプションは、標準のチャット会話でのみ使用できます。

- カスタムフォールバックオプション:代替 仮想エージェント トピックを提示します。

Web 検索モードの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

標準および拡張チャット会話の入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。Web 検索モードには、インライン引用と関連するソースが含まれます。Web 検索モードバナーは、エンドユーザーがモードを終了するために使用できる拡張チャット会話に表示されます。

不適切な表現の認識応答

Now Assist ガーディアンが有効になっていて、エンドユーザーの要求に汚い内容が含まれている場合、仮想エージェントはメッセージプロンプトで応答し、汚い言葉や不快なコンテンツを含まない適切な要求を再入力します。

廃止

チューリッヒパッチ 1

- Now Assist スキルキット で Web 検索ツールを追加する場合、検索結果タイプの検索およびスクレイピングのBingサポートはサポートされなくなりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。

その他の要件

Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「 Multilingual service for Now Assist applications」、「 Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent enhanced chat conversations」、および「 Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent NLU and LLM standard chat conversations」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計されたエージェント AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow StoreアプリケーションのNow Assistは、検索機能とNow LLM サービスエージェント AI モデルを組み合わせて、AI が生成した関連ナレッジ記事の実用的な要約を使用して、ユーザー検索の質問に答えます。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

サイドバー リリースノート

ServiceNow® サイドバー アプリケーションを使用すると、エージェントと該当分野のエキスパートが協力してユーザーの問題に対処できます。サイドバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのサイドバーの特徴

メッセージに応答するときにスレッド形式の返信を使用して、 サイドバー ディスカッションが乱雑になるのを防ぎます。

詳細については、「Sidebar」を参照してください。

> **重要:**
> サイドバー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Sidebar

スレッド形式の返信を使用して、メインのディスカッションを混乱させることなく サイドバー メッセージに応答します。

アクティベーション情報

サイドバー は、オムニエクスペリエンス標準機能セットの ServiceNow AI Platform 機能部分です。詳細については、「Installing Sidebar」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Agent Chat

エージェントチャットを使用して、エージェントと要求者のチャットエクスペリエンスを簡素化する機能を提供し、マネージャーがエージェントを監視および支援できるようにします。

Virtual Agent

仮想エージェントで企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

仮想エージェント リリースノート

ServiceNow® 仮想エージェント アプリケーションは、会話型インターフェイスを介してユーザーサポートを提供し、ユーザーが情報をすばやく取得し、一般的な作業タスクを実行できるようにします。仮想エージェント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの仮想エージェントの特徴

- Googleワークスペースチャットは、® 仮想エージェント、自然言語理解 (NLU) (NLU)、通知、ライブエージェントなどのServiceNow 対話型インターフェース機能で動作するようになりました。
- サポートされているすべての会話型資産の作成フローを 仮想エージェントデザイナーから直接開始します。

詳細については、「Virtual Agent」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Integrating with Google Workspace

Googleワークスペースチャットを、仮想エージェント、® 自然言語理解 (NLU) (NLU)、通知、ライブエージェントなどのServiceNow 対話型インターフェイス機能と統合します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AI Connector utility

AI コネクタユーティリティでタスクを処理する AI エージェントを選択します。仮想エージェントデザイナー の AI エージェントの詳細については、「Managing AI agents in Assistant Designer とUsing AI agents in Virtual Agent topics 」を参照してください。

Virtual Agent Server

- chatHandshake で、スタックされたエージェント AI メッセージをサーバーに送信するには、 *dynamic_step_loader_enabled*を true に設定します。メッセージを送信しないようにするには、 *dynamic_step_loader_enabled* を false に設定します。
- 大規模言語モデル (LLM) Anthropic Claude on AWS および Google Gemini で、チャット前およびチャット後のサーベイを使用できるようになりました。サーベイの詳細については、「 Chat surveys 」を参照してください。

Create a Virtual Agent topic

サポートされているすべての会話型 LLM 資産の作成フローを 仮想エージェントデザイナーから直接開始します。

のアシスタント 仮想エージェントデザイナー

Now Assist パネル:プラットフォーム (デフォルト) アシスタントが 仮想エージェントデザイナー で利用できるようになりました。

Integrating Now Assist in Virtual Agent with Microsoft Copilot

カスタムエンジンエージェント (CEA) は従来のMicrosoftボットフレームワークに代わるもので、Microsoft Copilot仮想エージェントを検出し、Now Assistし、マルチターンの会話を使用できるようになります。

UI の変更

Next Experience preferences

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Assistant Designer Asset library

- 仮想エージェントデザイナーリストビューのピルはタブに置き換わりました。
- ツールヒントアイコン ( ) にカーソルを合わせると、ドロップダウンメニューから選択したアシスタントに関する情報が表示されます。
- 新しい **AI** エージェント タブと [エージェントワークフロー] タブを使用して、ホームページのトピックのタイプ、 トピック、 サブフロー、 アクション、 カスタムスキルから選択できます。

仮想エージェントデザイナー Table bot response control

新しい [各レコードにリンクを表示] 切り替えスイッチをスライドさせて、仮想エージェント会話の出力にある各レコードのリンクを有効にします。

このリリースでの変更

Table bot response control

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しい [各レコードにリンクを表示] 切り替えスイッチを使用して、 仮想エージェント 会話の出力にある各レコードのリンクをアクティブ化します。

テストアシスタントのオプション

仮想エージェントデザイナーキャンバスの [テスト] ボタンをクリックすると、チャットウィジェットが直接開きます。

廃止

チューリッヒリリース以降、 Sensitive Data Handler と Sensitive Data Masking capability は将来の廃止に向けて準備されています。これらは非表示になり、インストールできなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。

代わりにデータプライバシーアプリケーションをインストールします。詳細については、「Data Privacy」を参照してください。

アクティブ化情報

仮想エージェント はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

カスタマーサービス管理 (CSM) リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションの Yokohama リリースには、新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

Agent experience for CSM リリースノート

CSM の ServiceNow® エージェントエクスペリエンスは、顧客の問題や質問を検索、調査、解決するために必要なツールをカスタマーサービスエージェントに提供します。Agent experience for CSM は Yokohama リリースで拡張及び更新されました。

Yokohama リリースでのエージェントエクスペリエンスの特長

- チャットコンポーネントを前面に押し出した最新のチャットインタラクションユーザーエクスペリエンスを最前線のエージェントに提供します。
- コールバックコンポーネントを使用して、コールバック時に顧客からの電話を折り返し、インタラクションレコードを作成します。
- エージェントに、過去のすべての顧客アクティビティを表示し、特定のアクティビティを見つけるためにフィルタリングおよび検索する機能を提供します。
- アクティビティストリームでコメント、作業メモ、またはメールの作成を開始し、モードレスダイアログでテキストを開きます。

詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
ServiceNow Store で使用可能なアプリケーションは次のとおりです。

- CSM 構成可能ワークスペースバンドル v7.0
- 顧客セントラルバンドル v1.0

詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CSMリリースのエージェントエクスペリエンスの新機能

CSM チャット中央インタラクションレコードページ

レコードページの中央にチャットコンポーネントが含まれ、フロントラインチャットエージェントに最新のインタラクションページレイアウトを提供します。

CSM 音声インタラクションレコードページのコールバックコンポーネント

顧客に電話をかけ直したり、コールバック時にインタラクションレコードを作成したりする機能をエージェントに提供します。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

シンコンポーズモードレスダイアログ

エージェントが、フロントラインケースページと CSM デフォルトレコードページのアクティビティストリームでコメント、作業メモ、またはメールを開始し、モードレスダイアログでテキストを開くことができます。

CSM 構成可能ワークスペースレコードページのルックアップコンポーネント

ルックアップコンポーネントを使用して、連絡先を検索してリンクし、連絡先を検証します。ルックアップコンポーネントは、 CSM 構成可能ワークスペース レコードページのルックアップおよび検証コンポーネントに代わるものです。

アイテム選択後に受信ボックスを非表示にする

受信ボックスアイテムを選択すると [受信ボックス] パネルが折りたたまれるため、エージェントはより多くの画面を表示してインタラクションに集中できます。

マルチフォームコントローラーのサポート

レコードページに 2 つのフォームがあることをサポートします。

顧客履歴の機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の拡張機能を使用して、顧客履歴のグループ化、外観、および更新動作を制御します。

- 四半期ごとの時間グループ化を有効にする:新しいプロパティにより、日付フィルターで月次ではなく四半期ごと (Q1-Q4) として時間グループ化を選択できます。
- フィードの外観をカスタマイズする:アドミニストレーターは、事前定義された色オプションを提供するプロパティを使用して、フィードアイコンを背景色とともに構成できます。
- 更新日別にアクティビティを表示:新しいプロパティを使用すると、フィードで顧客履歴の最終更新タイムスタンプに基づいてアクティビティを表示できます。
- 動的更新の更新:顧客履歴フィードが自動的に更新されるようになりましたが、顧客履歴アクティビティテーブル内の現在のコンテキスト (連絡先など) 内のレコードのみが対象になります。他のテーブルと親レコードは含まれません。

推奨アクションの見つけやすさの向上

次の更新を使用して、主要な CSM ページ全体での推奨アクションの可視化を向上させます。

- エージェントがタブを切り替えることなく推奨事項にすぐにアクセスできるようにするには、コンテキストサイドパネルのデフォルトの最初のタブとして [推奨アクション] を設定します。この変更は、次のページに適用されます。
  - フロントラインケースページ
  - CSM デフォルトレコードページ
  - CSM インタラクションレコードページ
  - メールインタラクションレコードページ
  - CSM 音声インタラクションレコードページ
  - CSM チャット中央インタラクションレコードページ
- 推奨アクションを非同期にロードして、推奨事項の読み込み中に UI の応答性を維持します。
- エージェントが音声インタラクションに関連する KB 記事を SMS で送信できるようにします。

Proユーザー向けのデフォルトの推奨事項

推奨事項は、デフォルトで CSM のタスクインテリジェンス プラグインを使用して Pro ユーザーに配信されるようになりました。ケースが事前定義された基準を満たしている場合、エージェントは、類似ケースやオープンインシデントなどのコンテキスト推奨事項を [提案されたアクション] タブに表示できます。エージェントは、解決策を現在のケースに直接リンクまたはコピーできます。

特記事項の再表示

ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特別処理メモ] を選択することで、いつでも特別処理メモを表示できます。このアクションは、次のテーブルのレコードで使用できるようになりました。

- アカウント
- 資産
- 連絡先
- インシデント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 製品モデル
- 作業指示タスク

これは、特記事項が設定されているレコードにのみ適用されます。

[情報セッション] タブの機能拡張

次の変更を使用して、権限を適用し、[セッション] タブの使いやすさを向上させます。

- エラーメッセージを使用して権限のないユーザーへのアクセスを制限し、ロールベースの権限を検証します。
- アドミンの更新をタイマーと色の変更にリアルタイムで自動保存します。
- ワークスペースの設定は、[セッション] タブが有効になった後にのみ表示されます。

エクスペリエンスおよびアラートレベルでのアラート却下設定の構成

アラートの却下を制御するには、次の設定を使用します。

- アラートを自動却下または手動での却下を要求するように設定します。
- アラートの動作をグローバルに、またはアラートに従って設定します。
- アクセシビリティ標準をサポートしながらアラートの過負荷を軽減することで、エージェントが重要なアラートに集中できるようにします。

ServiceNow リンクマネージャーは Chrome プラグインストアで入手できます

ServiceNow Link Manager でタブ管理を合理化し、ブラウザの乱雑さを軽減:

- 新しい ServiceNow 関連タブを既存の開いている ServiceNow タブに自動的に統合します。
- クロスプラットフォームサポートを提供します。
- エージェントは、Gmail、 Microsoft Teams、 Microsoft Outlook、 ServiceNow と統合されたその他の Web ツールなどのプラットフォームを介して、ケースなどのレコードリンクを共有できます。これらのリンクは ServiceNow リンクマネージャーを使用して開き、レコードが正しいワークスペースとコンテキストにロードされるようにします。
- ブラウザーの Google Chrome 拡張機能設定から直接簡単に有効または無効にできるわかりやすいインターフェイスを提供します。

廃止

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、 Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

CSM 構成可能ワークスペース は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用して、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供します。

CSM の Now Assist®

ServiceNow® CSM 向け Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

Workspace UI®

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために必要なツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

Case management for CSM リリースノート

ServiceNow® Case management for CSM アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサポートチームが問題を解決するために積極的に協力できます。Case management for CSM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Case management for CSMYokohama リリースの特長

- タスク計画テンプレートを使用して、ビジネスプロセス用に作成する必要がある繰り返し可能なタスクとレコードを定義します。
- カスタマーサービスケースを作成するときに、顧客が利用できる最も関連性の高いサービスを表示します。
- 顧客、製品、および契約情報に関連付けられている利用可能なエンタイトルメントを表示および選択して、複数のエンタイトルメントをカスタマーサービスケースに関連付けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サービスポータルレコードプロデューサーを起動するケースを作成するときは、サービス定義を選択します。
- アサインされたロールやグループ、エンティティ基準などの基準に基づいて、エージェントに表示されるサービス定義をフィルタリング。

詳細については、「 カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理 」を参照してください。

CSM リリースのケース管理の新機能

タスク計画テンプレート

ビジネスプロセス用に作成する必要がある繰り返し可能なタスクとレコードを定義するテンプレートを作成します。タスクを定義し、タスクの順序を設定し、これらのタスクとレコードがいつ作成されるかを決定する条件を作成します。

ケースに複数のエンタイトルメントを追加する

カスタマーサービスケースで利用可能なエンタイトルメントを表示し、複数のエンタイトルメントをケースに関連付けます。利用可能なエンタイトルメントは、ケースレコードで選択されたアカウントまたはコンシューマー、製品、および契約に関連付けられています。

ケースコンテキストに基づいてサービス定義を推奨

インタラクションの簡単な説明や説明など、レコードのコンテキストに基づいて、最も関連性の高いサービスをエージェントに推奨します。

カスタマーサービスケースタイプ - レコードプロデューサーを起動するサービスセレクターを有効にします

エージェントが CSM 構成可能ワークスペース でケースを作成する場合は、サービスポータルレコードプロデューサーを使用します。エージェントは、ケースタイプセレクターからサービス定義を選択し、レコードプロデューサーを起動できます。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

サービス定義のフィルタリング

エージェントは、次の方法でサービスセレクターに表示されるサービス定義をフィルタリングできます。

- ユーザー、ロール、グループ、またはエージェント別
- 場所、顧客レベル 関連エンティティなどのエンティティ基準別

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ケース管理のケース明細行:ケース明細行に複数のエンタイトルメントを追加

ケースラインで利用可能なエンタイトルメントを表示し、複数のエンタイトルメントをそのケースラインに関連付けます。利用可能なエンタイトルメントは、顧客が購入した契約とエンタイトルメントに関連付けられています。

ターゲットコミュニケーション と ケースダイジェスト のワークフロー

Targeted Communications (com.sn_publications) およびケースダイジェスト (com.sn_csm_case_digest) アプリケーションの従来のワークフローは、 ワークフロースタジオ のローコードフローに移行されました。フローの機能は同じままです。

機密データの分類

カスタマーサービス管理 (CSM) テーブルおよび Targeted Communications テーブルのフィールドは、データプライバシーデータクラスにマッピングされます。詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティドキュメントの「Data privacy の概要」トピックを参照してください。

CSM テーブルに実装された「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL

「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」アクセス制御リスト (ACL) は、公開ロールを持つユーザーなど、認証されていないユーザーの CSM テーブルに実装されています。この最小セキュリティ設定では、認証されたユーザーのみがこれらのテーブルに対して読み取り、書き込み、削除、または作成アクションを実行できます。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL の詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティ ドキュメントの「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」 ACL のトピックを参照してください。

カスタマーサービスケースのタイプをファミリからストアリリースに移動しました

Zurich リリース以降、カスタマーサービスケースタイプアプリケーション (sn_csm_case_types) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい機能拡張は、カスタマーサービスケースタイプストアアプリを通じて提供されます。

廃止

- Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、 Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- Yokohama リリース以降、カスタマーサービス Case Types プラグインがストアプラグインとして利用できるため、プラグインのファミリーバージョン将来の廃止に向けて準備中です。アップグレード時に、顧客は自動的にプラグインのストアバージョンに移行します。これは、ストアプラグインとして ファミリープラグインで 新しいインスタンスにインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます で非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

CSM の Now Assist

ServiceNow® CSM 向け Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

Communities

顧客はカスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルから ServiceNow® コミュニティ アプリケーションを使用して接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティコンテンツを使用して、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成してケースを解決できます。

継続的改善管理

ServiceNow® 継続的改善管理 を使用して、改善の機会を要求します。パフォーマンス目標を達成し、進捗状況を追跡し、成功を測定するためのフェーズとタスクを実装できます。プロセスマイニング アプリケーション内から改善イニシアチブを表示、作成、および関連付けることもできます。

Integrating with Customer Project Management

顧客プロジェクト管理プラグイン (com.snc.csm_ppm) を使用すると、ServiceNow® ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート アプリケーションを使用して、顧客アカウントのプロジェクトを作成できます。また、エンドユーザーはカスタマーサービスポータルからプロジェクトを表示できます。このプラグインには ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート プラグイン (com.snc.financial_planning_pmo) が必要です。

イベント管理

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) イベント管理 との統合を実現します。この統合によって、手動または自動で、事前対応的にアラートからケースを作成できます。カスタマーサービスエージェントは、アラートの影響を受けるアカウントと対応するインストールベースアイテムを追跡できます。エージェントは、顧客の問題をより適切に関連付けして迅速な回答を提供するために、アカウントのインストールベースの運用ステータスも追跡できます。

フィールドサービス管理 (FSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、ユーザーと顧客は次のタスクを実行できます。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

フローデザイナー

ワークフロースタジオ コンポーネントを使用すると、設計されたフローやサブフローをワークフローの一部として呼び出したり、フローやサブフローの出力または実行状況を確認することもできます。

Knowledge Management

顧客は、カスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できます。カ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スタマーサービスエージェントは、ナレッジコンテンツを使用してケースを解決できます。

プロセスオートメーションデザイナー

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® プレイブック アプリケーションとの統合を実現します。この統合により、Playbook などのプロセスを構成できます。

Process Mining®

ServiceNow プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスの有効性を分析するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

IT Service Management アプリケーション

カスタマーサービス管理 (CSM) には® インシデント管理 、問題管理 、変更管理 、および 要求管理の ServiceNow サービス管理 アプリケーションとの統合が含まれています。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

カスタマーサービスのワークフォース最適化

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションを使用すると、チームのメンバーへの作業のルーティング、チームのスキルとスケジュールの管理、パフォーマンスの監視に役立ちます。

Workspace UI®

ServiceNow ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペースは、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールをエージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

カスタマー契約とエンタイトルメント リリースノート

ServiceNow® カスタマー契約とエンタイトルメント アプリケーションは、カスタマーサービス契約とエンタイトルメントを保存および管理するための基盤となります。カスタマー契約とエンタイトルメントは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのカスタマー契約とエンタイトルメントの特徴

- 契約または契約品目レベルで契約から更改を開始します。
- 既存の契約に新しい品目を追加します。
- 契約ヘッダーから変更を開始します。
- 契約品目の数量を追加または削減します。

詳細については、「Customer Contracts and Entitlements 」を参照してください。

重要:
カスタマー契約とエンタイトルメント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Renew a service contract

ユーザーが品目レベルまたは契約レベルのいずれかの契約から更新を開始できるようにします。結果として得られる更改の見積もりと注文により、更改履歴内の元の契約に関連付けられている新しい契約が生成されます。

Add contract lines to a service contract

ユーザーが契約からフローを開始して、既存の契約に新しい品目を追加できるようにします。ユーザーは、見積または契約を変更するときに、既存の契約に新しい品目を追加することもできます。

Modify a service contract

ユーザーが契約ヘッダーから変更を開始して、すべての契約品目を含む見積もりまたは注文を生成できるようにします。ユーザーは特定の契約品目を選択して変更を開始し、選択した品目のみを含む見積もりまたは注文を作成することもできます。

Upsell or Downsell a service contract line

ユーザーが 1 つ以上のルート契約品目を選択して数量を調整できるようにします。ユーザーは、アップセルまたはダウンセル機能を選択することで、契約品目の数量を追加または削減できます。契約品目の数量を更新すると、更新された見積品目で単一の見積もりまたは注文が生成されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマー契約とエンタイトルメント をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

カスタマー契約とエンタイトルメントは、カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Configure Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。

注:
カスタマー契約とエンタイトルメントを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

フローデザイナー®

ServiceNow ワークフロースタジオ コンポーネントを使用すると、ワークフローの一部として設計され、フローやサブフローの出力または実行状況を確認するために使用されるフローやサブフローを呼び出すことができます。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、販売契約管理アプリケーションから作成された顧客の注文を履行するためにServiceNow 注文管理を使用できます。

インストールベース管理®

ServiceNow インストールベース管理 を使用して、あらゆる業種の顧客による製品の使用または購入を カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションで把握することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

Product Catalog Management

ServiceNow® 製品カタログ管理 によって製品がカタログとカテゴリに整理されるため、エージェントは製品やサービスを簡単に見つけて見積もりに追加できます。

Pricing Management

ServiceNow® Pricing Management は見積もりに追加できる製品やサービスの価格を設定する際に便利です。また Pricing Management によって、エージェントが見積もりに含まれる製品の価格調整を行うこともできます。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

データ管理 **for CSM** リリースノート

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーション用の ServiceNow® データ管理 を使用すると、内部ユーザーと外部顧客の両方のデータを整理および管理できます。データ管理 for CSM は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデータ管理の特徴

- 顧客関係管理 (CRM) の機密データを特定、分類、保護することで、機密データの表示と保護の適用のエクスペリエンスを簡素化します。
- 顧客アクセス管理 (CAM) の宣言型フレームワークの機能拡張を使用して、UI ベースの構成を強化し、アクセス管理を簡素化します。
- サービスモデル基盤を注文管理および見積管理と統合して、企業がチャネルパートナーによって生成された注文と見積もりを追跡できるようにします。
- 販売契約に基づいて価格設定フィールドを追加して、販売済み製品の基本価格をキャプチャし、一貫した価格設定を検証します。
- インストールベースアイテムのシリアル番号と業界固有の構成のモデルカテゴリへの直接リンクにより、トレーサビリティを向上させます。

詳細については Data management for Customer Service Management 機能を参照してください。

重要:
事業所とインストールベースの管理は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンシューマーチームメンバーの関係テーブル と世帯チームメンバーの関係テーブルの 顧客関係レコードの命名

関係者構成の [タイプ] フィールドを使用して、コンシューマーチームメンバーと世帯チームメンバーの関係テーブルのレコードに名前を付けます。この機能を使用すると、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連付けの目的と関連する業界のユースケースに基づいて関係にラベルを付けることができます。

従来のワークフローをローコードに移行する

エスカレーションテンプレート [sn_customerservice_escalation_template] テーブルに [エスカレーション承認フロー] フィールドを追加しました。既存の顧客は、カスタマイズに応じて、現在のエスカレーションワークフローを引き続き使用することも、新しいフローに移行することもできます。

この更新の一部として:

- 従来のエスカレーション承認ワークフローは、ローコードフローデザイナーに移行されました。
- [エスカレーションマスター - 承認] ワークフローがビジネスルールに変換されました。

アカウントアドレスの拡張

連絡先がアカウントアドレスにアクセスできるようにします。これにより、連絡先はアカウントアドレスレコードと、アクセスが許可されているアカウントの関連する場所情報の両方を表示できます。

使用中 CSM データ分類 application

CRM データのベースシステム分類を提供し、内部の個人識別可能情報 (PII)、機密などとして分類する新しい CSM データ分類 (com.snc.csm_data_privacy) ストアアプリを使用します。このソリューションでは、データ分類などの ServiceNow AI Platform データプライバシー機能を使用して、保護対策を適用し、データセキュリティを強化します。

Order Management for business location と 見積管理 事業所向け

内部と外部の両方のビジネス組織の セールスと注文管理 機能を使用して、事業所の 注文管理 システムと 見積管理 システムの両方を有効にします。事業所のスタッフが企業と協力して顧客の注文や見積もりを管理し、次のアクションを実行できるようにすることで、チャネルセールスと間接販売をサポートします。

- 企業の販売代理店が事業所をチャネルパートナーとして関連付け、顧客の注文と見積を作成および履行できるようにします。
- 事業所サービスポータルを介して内部および外部の事業所スタッフがセルフサービスで注文を追跡できるようにし、顧客の注文を追跡および管理します。
- 注文品目レベル、注文関係者、見積品目レベル、見積関係者のいずれかで、1 つの注文または見積で複数の事業所の追跡をサポートします。
- 承認されたチャネル見積もりを顧客の注文に変換することで、間接販売サイクルの効率を向上させます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

宣言的責任フレームワークの強化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

宣言型責任フレームワークの柔軟性と使いやすさを向上させるために、いくつかの重要な改善が導入されました。

- より詳細なアクセス制御をサポートするために、責任アクセス構成を有効にしました。
- 新しいフィールドを追加し、選択フィールドのラベルの名前を変更してわかりやすくすることで、データモデルを更新しました。
- 関連するフォームとリストを更新して、最新のフレームワークの更新を反映しました。

更新されたアカウントマネージャーの責任アクセス構成

レコードとロールに基づいてアクセスを定義する統一エンティティを作成することで、アカウントマネージャーの責任のアクセス構成を強化し、より一貫性のある簡素化されたアクセス制御を実現します。

アカウントの住所の管理

更新アクセス権が付与されているアカウントに場所を関連付けてアカウントの住所を管理し、住所情報の追跡を確認し、アカウント管理をサポートします。

アカウントに関連付けられた場所レコードの更新

ユーザーが関連付けられているすべてのアカウントへの更新アクセス権を持っている場合を除き、共有場所レコードの更新を制限し、場所の詳細はリンクされたすべてのアカウントに必要な権限でのみ変更できることを確認します。

デルタ価格の改善

販売契約書を参照し、販売済み製品の基本価格をキャプチャして、数量変更や属性の更新などの変更中に一貫した価格設定を検証する価格設定フィールドが追加されました。

インストールベースのデータモデルの機能拡張

インストールベースフォームの [シリアル番号] フィールドを使用して、トレーサビリティと製品ライフサイクル管理を改善します。ベースインストールベースアイテムは、業界固有の製品構成をサポートするためにモデルカテゴリに直接マッピングされます。

インストールベースフォームに [プロバイダーサービス組織 **(Provider Service Org**)] フィールドが追加され、追跡、リコールワークフロー、およびディーラーやパートナーとの販売後のエンゲージメントがサポートされるようになりました。

アクセス制御の改善

場所マネージャーとスタッフがサービス組織によって販売された資産またはサービス組織に関連付けられた資産を管理するためのインストールベースアイテムへの階層アクセスを提供します。

廃止

次の従来のベースシステムワークフローは廃止されました。

- エスカレーションマスター:承認
- エスカレーション承認

カスタムワークフローは引き続きサポートされ、必要に応じて作成を続けることができます。ただし、新しいビジネス要件は、従来のワークフローではなく、新規または更新されたフローベースのフレームワークを使用して実装する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

CSM は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform アプリケーションです。詳細については、「Activate Customer Service Management」を参照してください。

追加の CSM 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Additional plugins for Customer Service Management」を参照してください。

セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Exploring Sales and Order Management」を参照してください。

Yokohama リリース以降、次のプラグインをServiceNow Storeで利用できます。

- インストールベース管理 (com.snc.install_base)
- インストールベースの特性 (com.snc.install_base_characteristics)
- サービスポートフォリオ管理によるカスタマーサービス (com.snc.csm_spm)

詳細については、「Configure Install base」を参照してください。

Yokohama リリース以降、Business Location プラグイン (com.snc.business_location) を ServiceNow Store で利用できます。詳細については、「Activate business locations」を参照してください。

ブラウザー要件

Zurich リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

コミュニティ

カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルから、顧客が ServiceNow® コミュニティ アプリケーションを使用して接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成し、コミュニティのコンテンツを使用してケースを解決できます。

Field Service Management

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、技術者、エージェント、コンシューマー、顧客は次のタスクを実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

カスタマーサービスのワークフォース最適化®

ServiceNow カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションでは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。

ワークスペース®

ServiceNow ワークスペース は、エージェントが問題を識別、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために使用するツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービスの実装です。

Sales and Order Management

セールスと注文管理アプリケーションを使用すると、組織内の製品販売と受注処理のライフサイクルを管理できます。これには、プリセールス機会、セールス見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、およびポストセールスエンゲージメントが含まれます。

Intelligence for CSM® リリースノート

ServiceNow Intelligence for CSM アプリケーションでは、カスタマーサービス組織およびサービスオペレーションが ガイド付きディシジョン、推奨アクション、タスクインテリジェンス 機能を構成および実装できます。Intelligence for CSM アプリケーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Intelligence for CSM の特長

- CSM 構成可能ワークスペース内でケース要求者がアクセスできない記事にロックアイコンをマークして表示することで、ナレッジベース記事の可視化を高めます。
- ケースのサービスレベルアグリーメント (SLA) 違反の根本原因に関するインサイトを取得し、プロセスのパフォーマンスを最適化するために提案された改善を表示します。

詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。

重要:
ServiceNow Store では、次のアプリケーションを使用できます。

- ガイド付きディシジョン Experience (sn_ga_exp)
- 推奨アクション (sn_nb_action)
- 推奨アクション for カスタマーサービス (sn_cs_nb_action)
- タスクインテリジェンス for カスタマーサービス (com.snc.csm_ml_task)

詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Intelligence for CSM リリースの新機能

推奨アクション - 複数のソースで検索結果をフィルタリング

検索ページで複数のソースに対応する検索結果をフィルタリングします。ファセットレベルで検索結果をフィルタリングすることもできます。

推奨アクション:重大でないフィールドの更新を除外することで、推奨アクションの更新動作を最適化します

重要でないフィールドをコンテキストレコードの [除外フィールド] フィールドに追加して、レコードページでの推奨アクションの更新のトリガーから除外します。子コンテキストでは、親コンテキストのフィールド除外を含めることもできます。過剰な UI の更新を防ぎながら、関連する更新が意図したとおりにトリガーされるようにすることで、ユーザーの UI エクスペリエンスを向上させることができます。

推奨アクション:明示的または UI イベントに基づいて推奨事項の更新をトリガー

UI またはバックエンドイベントの更新が行われたときに、コンテキストサイドパネルの [推奨アクション] タブで推奨事項の更新をトリガーします。これにより、UI とバックエンドイベントの結果に基づいて、動的でコンテキスト関連性の高い推奨事項が提供されます。推奨事項の更新をトリガーするには:

- UI ビルダーで UI イベント用に UI コンポーネントのデータブローカーを構成する
- バックエンドイベントの ForceRefreshRecommendationsスクリプトインクルードの実行

推奨アクション - 動的な JSON ベースのコンテキスト入力を構成する

コンテキストで JSON ベースのコンテキスト入力を構成して、動的に変化するコンテキストに対応する正確な推奨事項を入力します。コンテキストテーブルに関連付けられたパラメーターを、コンテキストテーブルのパラメーターとともに構成できます。単一のワークフローが複数のアクティブなコンテキストを同時に利用して推奨事項を生成できるシナリオをサポートするため。これにより、ルール条件ビルダー、リソースジェネレーター、推奨事項アクションマッピングのコンテキスト入力が使用され、パフォーマンスへの影響が最小限に抑えられ、下位互換性が保たれます。

推奨アクション:エージェント向けの KB 記事共有の強化

ケース要求者がアクセスできないナレッジベース (KB) 記事を、ロックアイコンを使用して特定します。CSM 構成可能ワークスペース のコンテキストサイドパネルの推奨事項で、推奨事項カードのロックアイコンは、ケース要求者が推奨 KB 記事にアクセスできないことを示します。

プロセスマイニング:SLA 違反分析

サービスレベルアグリーメント (SLA) に違反しているケースを特定して分析します。SLA 違反分析プロジェクトは、違反の根本原因に関するインサイトを提供し、ボトルネックを強調表示して、プロセスのパフォーマンスを最適化するための改善を推奨します。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

推奨アクション:KB 記事推奨事項カードの主な行動喚起ラベルの変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

推奨ナレッジベース記事のプライマリコールトゥアクション (CTA) は、ケースのソースチャネルによって決定されます。ケースがメールから発生した場合、表示されるプライマリ CTA は [メールに添付してリンクを共有 (Attach and share link in email)] です。他のすべてのチャネルでは、プライマリ CTA は [コメントにリンクを添付して追加] です。要求者が記事にアクセスできない場合、プライマリ CTA は [記事を読む] に設定されます。アクセス可能な記事には、すべてのアクション (コメントにリンクを添付して追加、作業メモにリンクを追加など) が表示されます。アクセスできない記事は、内部使用アクションのみに制限されています (記事を読む、作業メモのリンクを共有するなど)。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) により、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。

CSM の Now Assist

ServiceNow® CSM 向け Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

Document Intelligence (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel))

ドキュメントからデータを抽出し、そのデータを自動化ワークフローに統合して、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) AI ソリューションを使用して時間とリソースを節約します。

Predictive Intelligence (予測インテリジェンス)

予測インテリジェンス AI によるケース作成時のフィールドの自動入力、作業の分類とルーティング、ケースの解決策の提案など、プラットフォーム全体のプロセスを改善します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CSM の Now Assist リリースノート

ServiceNow CSM 向け Now Assist アプリケーションは、生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) (CSM) にもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答の提案を向上させることで、生産性と効率を向上させることができます。 CSM 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCSM 向け Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1:アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID ベースの権限を適用することで、 CSM 向け Now Assist エージェント、AI エージェント、およびエージェントワークフローのセキュリティを有効にします。

早期提供 (Early Availability)

- [推奨アクション] タブに自動的に表示される推奨手順を使用して、ケースを解決し、エージェントの生産性を向上させます。
- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。

> **重要:**
> CSM 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

トリアージケースエージェントワークフローセキュリティディレクティブの使用

ACL とユーザー ID を使用して、AI エージェントとエージェントワークフローにセキュリティを実装します。

CSM 向け Now Assist 生成 AI セキュリティディレクティブ

ACL とユーザー ID を使用して、 CSM 向け Now Assist スキルにセキュリティを実装します。

早期提供 (Early Availability)

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

このリリースでの変更

[推奨アクション] タブの推奨ステップ

コンテキストサイドパネルの [推奨アクション] タブに提案された手順を表示します。ケースに対して提案されたステップが利用可能な場合、 CSM 向け Now Assist はこれらのステップを生成して、[推奨アクション] タブの上部にあるカードに表示します。

KB 生成スキル構成の機能強化

KB 生成スキル構成レコードの [テンプレートである] フィールドは、デフォルトで有効になっています。skill_builder.admin ロールを持つユーザーは、KB 生成スキルをコピーまたはクローンし、スキルキットのプロンプトをカスタマイズできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM 向け Now Assist がサポートされています。

Xanadu パッチ 7 以降では、 カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM 向け Now Assist アプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

自動翻訳

Self-service and Omnichannel applications for CSM リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーションを使用すると、顧客はセルフサービスポータル、コンシューマーメッセージングアプリ、メール、または電話でチャットを使用して組織に接続できます。CSM用のセルフサービスアプリケーションとオムニチャネルアプリケーションは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

セルフサービスとオムニチャネルアプリケーション**CSMYokohama**リリースのハイライト

- コンパクトなメールヘッダー、モードレスダイアログ、最新の返信、注釈付きのアクティビティを含む整理されたアクティビティストリームを使用して、重要な詳細に焦点を当て、メールインタラクションを効率的に管理します。
- エージェントが他のユーザーに代わってチャットを終了しずにチャットを終了できるようにすることで、エージェントは会話を開いたままタスクを完了できます。
- CSM 構成可能ワークスペースに埋め込まれた電話帳を使用して、外部および内部の連絡先に発信コールを行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インタラクションレコードを作成せずに、グローバルコールリストからコンタクトセンターエージェントに電話を直接ルーティングし、接続の問題がある場合でも信頼性の高いコール配信を保証します。
- CSM 構成可能ワークスペースで CCaaS コールバック要求に対処します。

詳細については、「Omnichannels for communicating with customers」と「Interaction Controls Component (ICC) for voice calls」を参照してください。

重要:
セルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーションは 、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CCaaS コールバックの定義

- コールバックオプションを提供して、キュー内の位置を保持し、エージェントが対応可能なときにコールを受信できるようにします。または、発信者はコールバックの特定の日時を選択できます (スケジュールされたコールバックとも呼ばれます)。
- エージェントは、コールバック要求を受信した順に表示します。

CCaaS コールバック機能

エージェントは、 CSM 構成可能ワークスペースからのコールバック要求に対応します。音声インタラクションページのコールバックコンテキストカードとコールバックアクションコンポーネントを使用して、コールバックを開始し、アクティブなコールを管理します。

コールバックアクションコンポーネントでは、[番号に発信] オプションを使用してコールを開始できます。または、有効にすると、プレビュータイマーの終了時にコールを自動的に開始することもできます。コールが終了すると、[コールバックをクローズ] オプションによってコールバックインタラクションがクローズされ、ステータスが [完了してクローズ] に変更されます。エージェントは、必要に応じてコールバックを再試行することもできます。

コールバックのライフサイクルを監視し、エージェントがコールバック要求を受け入れてから、エージェントが顧客にダイヤルアウトするまでの時間を測定するプレビュー時間をキャプチャします。

Global call list

グローバルコールリストを使用してワークスペースを切り替えます。CSMエージェントは、サポートされているワークスペース、サポートされていないワークスペース、またはデフォルトのワークスペースでコールを受け入れ、インタラクションレコードを開くことができます。

Phone directory

インタラクションコントロールコンポーネント (ICC)を介してCSM 構成可能ワークスペースに埋め込まれた電話帳にアクセスし、外部および内部の連絡先に発信コールを発信します。

Call resiliency

インタラクションレコードを作成せずに電話を CSM 構成可能ワークスペース にルーティングし、接続の問題がある場合でもエージェントがコールを処理できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI の変更

コールバック要求での音声インタラクションページの使用

コールバック要求の音声インタラクションページに、次の UI コンポーネントが追加されました。

- コールバックアクションコンポーネントを使用すると、エージェントは顧客へのコールを開始できます。
- コールバックコンテキストカードを使用すると、エージェントはコールを開始する前にコンテキストをすばやく取得できます。

Using the email interaction page

[メールインタラクション] ページに次の変更が加えられました。

- 最新の会話を区別するのに役立つ新しいアクティビティマーカーが追加されました。
- ワークフローを中断することなくメールに返信するためのモードレスダイアログが追加され、マルチタスクを実行してレコードの詳細を簡単に参照できるようになりました。
- 重要なメッセージの詳細に集中できるように、コンパクトなメールヘッダーが追加されました。
- アクティビティストリームには、各応答のメール会話の最新の返信のみが表示されます。

Using Agent Chat

[チャットから退出] ボタンがレコードページに追加されたため、他の参加エージェントのセッションを終了せずにチャットを終了できます。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Using the email interaction page

アクティビティストリームの件名、送信者、受信者の詳細を含む圧縮されたメールヘッダーとともに、最新のアクティビティの注釈を表示します。メールの会話全体ではなく、新規または未読のメールメッセージに焦点を当てます。

モードレスダイアログでメールの下書きを作成しながらインタラクションレコードを表示または編集し、すべての関連情報にアクセスできるようにします。

Using Agent Chat

他のエージェントへのチャットを終了せずに終了し、タスクを完了してチャットを終了できるようにします。

チャットタブを閉じる前に確認して、意図せずにチャットを終了しないようにします。

複数のエージェントが 1 つのチャットにラップアップコードとコメントを追加できるようにします。

Import queues

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インポート後のページで、コンタクトセンターからインポートされたキューを確認および更新します。キューのインポート後ページは、スキルとラップアップコードの既存のインポート後ページを反映し、一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。

Interaction Controls Component (ICC) call features

CCaaS システムを介してエージェントを直接監視しながら、スーパーバイザーがコーチングを受けているとき、またはアクティブなコールに参加したときにエージェントに通知します。

廃止

Zurich リリース以降、コンピューター電話統合 (CTI) プラグインは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。

アクティベーション情報

セルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション (OpenFrame や インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) など) を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Field Service Management

フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理するのに役立ちます。作業指示タスクをアサインし、エージェントを顧客の場所に派遣してフィールド作業を実施します。

Knowledge Management

顧客が カスタマーサービス ポータルと消費者サービスポータルから ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できるようにします。カスタマーサービスエージェントは、ナレッジコンテンツを使用してケースの解決に役立てることができます。

IT Service Management

インシデント管理、問題管理、変更管理、および要求管理 の IT Service Management アプリケーションを カスタマーサービス管理 (CSM) と統合できます。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カスタマーサービスのワークフォース最適化 リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 アプリケーションは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、Yokohama リリースで拡張および更新されています。

Yokohama リリースでのカスタマーサービスのワークフォース最適化の特徴

- マネージャーが Manager Workspace 内の [スケジュール] ページの月次ビューでチームカレンダーを表示できるようにし、人員配置とシフトの詳細のより広範な概要を提供します。
- エージェントが構成可能な CSM または FSM ワークスペース内の月次ビューでチームカレンダーを表示できるようにして、作業コミットメントの計画とエンゲージメントを改善します。

詳細については、「Exploring Workforce Optimization for Customer Service」を参照してください。

重要:
カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

マネージャーワークスペースのチームカレンダーに月次のスタッフ配置を表示する

マネージャーワークスペースの [スケジュール] ページにある [チームカレンダー (Team Calendar)] タブの月次ビューを使用して、マネージャーがより効果的に人員配置を計画、監視、および調整できるようにします。また、1 か月にわたる人員配置とシフトの詳細を表示して、範囲のギャップを最適化して特定し、過剰な人員配置を検出し、作業負荷のバランスを取るための積極的な措置を講じて運用効率と応答性を向上させることもできます。

構成可能な CSM または FSM ワークスペースのチームカレンダーに月次スケジュールを表示する

エージェントが、 CSM または FSM 構成可能ワークスペースのチームカレンダーの月ビューで、予定されているシフト、休暇申請、および月全体の空き状況を表示できるようにします。これにより、スケジュールをより適切に計画し、情報を入手し、作業コミットメントへの関与を維持できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

高度なワークアサインメント

ServiceNow® 高度な作業アサイン を使用して、対応可否、キャパシティ、スキルに基づいて作業アイテムを自動的にエージェントにアサインします。

スキル管理

ServiceNow® スキル管理 を使用して、組織が必要とするスキルを評価し、ギャップを特定し、チームの雇用とトレーニングを計画します。

CSM ワークスペース

エージェントは、 ServiceNow® CSM エージェントワークスペースを使用してシフトを入れ替え、休暇申請と承認を管理し、アサインされたトレーニングを完了することができます。

従業員サービス管理 **(ESM)** リリースノート

Yokohama リリースには、従業員サービス管理 (ESM) の新機能と更新された機能が含まれます。

HR サービスデリバリ® **(HRSD)** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD)アプリケーションは、HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。HR サービスデリバリ (HRSD) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

アルムナイセンター® リリースノート

ServiceNow® アルムナイセンター アプリケーションは、元従業員や、ボランティアや請負業者などの非従業員とのつながりを維持する方法を提供します。アルムナイセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアルムナイセンターの特徴

- アプリケーション名 [Alumni Service Center] は アルムナイセンター に変更されました。
- 離職従業員として、[離職従業員として登録] オプションを使用して、 アルムナイセンター でアカウントを作成し、 アルムナイセンター Web サイトにログインします。
- アルムナイセンターポータルに登録する離職従業員は、名、姓、個人のメールアドレス、従業員番号などの詳細を入力して、元従業員の記録を検証して照合することができます。
- 離職従業員アドミンは、HR プロファイルフィールドを使用して顧客固有の退職条件を設定し、従業員の退職時に離職従業員作成プロセスを自動的にトリガーできます。
- 離職従業員アドミンは、組織のニーズに基づいて [同窓生セルフ登録] フォームを構成できます。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
アルムナイセンター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

離職従業員セルフ登録

元従業員は アルムナイセンター にサインアップし、離職従業員として登録するための詳細を入力できます。

従業員から提供された個人用メールは、従業員のステータスを確認するために検証され、正確な識別が保証され、なりすましや重複が防止されます。

離職従業員ユーザーの自動作成の設定

組織が従業員の退職時に離職従業員アカウントを自動的に生成できる構成可能なプロセスにより、離職従業員ユーザーの作成が簡素化されます。構成可能な終了条件を使用して離職従業員を作成し、アドミンは必要に応じて承認を得て自動作成を制限できます。

個人の詳細検証

退職ステージの従業員は、メール、電話番号、出荷先などの個人情報を確認および確認して、退職後の効果的なコミュニケーションを促進し、離職従業員のオンボーディングを容易にすることができます。退職タスクは、 従業員センター To Do と退職ジャーニーで使用できます。

このリリースでの削除

次のシステムプロパティが削除され、既存の構成値が離職従業員の共通構成 UI にコピーされます。

- メールプロパティ:sn_asc.self_registration.personal.email.domains
- 削除されたプロパティ:sn_asc.import.default.state、sn_asc.import.user_name.max.tries、sn_asc.import.alumni.suffix

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、アルムナイセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

従業員センター Pro およびヒューマンリソース (HR) スコープ対象アプリ:Core (com.sn_hr_core) からの明示的なロール。

Self-register to ServiceNow instance

外部ユーザー自己登録プラグイン (com.snc.external_user_self_registration) へのソフトな依存関係。

成長体験リリースノート

ServiceNow® 成長体験スイートを使用すると、マネージャーと従業員はキャリアの成長と能力開発の機会を特定して追跡できます。このアプリケーションは、会話、論点、および継続的な成長の追跡を通じてキャリアの成長をサポートします。成長体験は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

キャリア対話リリースノート

ServiceNow® キャリア対話アプリケーションは、作成された会話、論点、および継続的な開発追跡を通じてキャリアの成長をサポートします。キャリア対話 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの キャリア対話 の特長

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- 成長に関する会話エージェントワークフローを使用して、キャリアに関する会話を簡単に作成および追跡できるようにします。
- マネージャーは、マネージャーリソース推奨 AI エージェントを使用して、関連リソースを検索して共有し、有意義な会話を行います。
- マネージャーは、系列を編集し、成長に関する会話の作成中に系列を終了するタイミングを指定できるようになりました。

詳細については、「 キャリア対話 」を参照してください。

重要:
キャリア対話 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

成長対話エージェントワークフロー

新しい成長の会話ワークフローを使用して、 キャリア対話 での従業員の成長に関する議論を簡素化します。

一連の会話を編集

マネージャーは、要件に基づいて会話シリーズを編集できるようになりました。

会話シリーズを終了する

マネージャーは、成長に関する会話シリーズを終了する日付を指定できるようになりました。

今後の会話をステータスに基づいて表示

マネージャーは、会話のステータスに基づいて今後の会話をフィルタリングできるようになりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

を使用して成長に関する会話を作成するための [AI エージェント] ボタン Now Assist

エージェント AI エージェント用の新しいボタン。

[系列を編集] ボタン

会話画面で会話を編集するための新しい [系列を編集] ボタンが追加されました。

[会話] ページのフィルター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[会話] ページのフィルターに、今後の会話がデフォルトで表示されるようになり、会話の状態に基づいてフィルタリングできるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、キャリア対話 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Career Conversations

キャリア対話 は、個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートしています。

Opportunity Marketplace

オポチュニティマーケットプレイスはキャリアの流動性を高めます。このアプリケーションは、従業員がキャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスを提供します。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

Leader Hub

リーダーハブ は、組織のリーダーがチームの強みを理解し、スキルのギャップを特定し、従業員と望ましいビジネス成果の達成を同時に促進する変更を促進することを可能にします。

Employee Goals®

ServiceNow® 従業員のゴール アプリケーションを使用すると、従業員は従業員センターで自分のキャリアゴールを表示および追跡できます。このアプリケーションは、従業員が会社の戦略的目標に集中して連携し、組織全体のパフォーマンスを向上させることができるツールです。

Mentoring®

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスを提供します。

Learning

ラーニング アプリケーションを使用すると、キャリア開発コンテンツを検出、管理、および関与できます。このアプリケーションを使用すると、ユーザーは内部および外部の両方の学習システムのコースアイテムを含む学習カタログを構成できます。

Skills Foundation®

ServiceNow® スキル基盤 アプリケーションは、スキルに基づいて人員を開発するために組織で使用できる AI 主導型プラットフォームです。

Employee Center

ServiceNow 従業員センター ポータルは、標準的な複数部門の、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための動的なポータルです。

Manager Hub®

この ServiceNow® マネージャーハブ は、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供することで、マネージャーのセルフサービスおよびチームとのプロアクティブなエンゲージメントを強化します。それにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じて、リーダーとして成長できるようになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

メンタリングリリースノート

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。これにより、メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスがもたらされます。 メンタリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのメンタリングの特徴

メンタリング複数のメンタリングプログラムを設定できます。

重要:
メンタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

Create a Mentoring program

複数のメンタリングプログラムを使用すると、メンターアドミニストレーターは同時に実行できる複数のプログラムを構成できます。これにより、アドミニストレーターは従業員の基準に基づいてアクセスを制限できます。複数のメンタリングプログラムを使用すると、従業員は利用可能なメンタリングプログラムを選択して登録し、設定を編集し、メンターを検索し、接続要求を送信できます。

プログラムを メンタリング アプリに表示するには、アドミニストレーターは次の情報を使用してプログラムを構成する必要があります。

- 簡単な説明
- 詳しい説明
- 従業員基準

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、メンタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Growth plans overview

成長計画は、個々のニーズと展望に合わせて調整され、キャリア目標へのロードマップを提供できます。同僚、メンター、マネージャーからのサポートがあれば、キャリアを新たな高みへと引き上げることができます。

スキル基盤リリースノート

ServiceNow® スキル基盤 アプリケーションは、スキル関連データの概要を提供し、アドミンが単一の場所からジョブアーキテクチャデータを操作できるようにします。 スキル基盤 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのスキル基盤の特徴

- スキルインテリジェンスアプリケーション名が スキル基盤 に変更されました。
- カテゴリと定義を含むスキル構造を含むスキルオントロジーは提供されなくなりました。独自のスキルデータを入力し、 スキル基盤 アプリケーションにインポートします。
- 機械学習モデルを AI 検索に置き換えることで、効率的なスキル検索メカニズムが提供されます。

詳細については、「Skills Foundation」を参照してください。

重要:
スキル基盤 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

スキル基盤 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ガイド付きセットアップの一部として業界スキルデータをダウンロードすることはできません。

このリリースでの変更

Skills Foundation

スキル検索は、機械学習モデルではなく AI 検索機能を利用しています。スキル名または説明、あるいはその両方に基づいてインデックスが作成されるようにスキル検索を構成できます。

多言語スキルのサポートは、 AI 検索でサポートされている言語に制限されており、以前にサポートされていた 23 言語よりも少なくなっています。

解析を再開するには、 Now Assistを使用します。

以前に CDS プラグインに保存されていた ITSM スキルは、シードデータプラグインに戻されました。

Skills Workspace

スキルインテリジェンスワークスペースというアプリケーション名が スキルワークスペース に変更されました。

ロールグループのスキル推奨事項は、独自のオントロジーデータを業界プラグインにロードしない限り、すぐには利用できません。

スキルの調和では、重複するスキルの識別は ML モデルではなく AI 検索に依存するため、重複の識別に品質にある程度の影響があります。

Career tab in Employee Center

[キャリア] タブで、推奨スキルソースは、従業員が追求しているアクティビティにタグ付けされたスキルと類似のユーザースキルの両方から導出されるようになりました。

このリリースでの削除

- LinkedIn 解析機能は ML モデルに基づいているため、サポートされていません。
- カテゴリと定義を含むスキル構造を含むスキルオントロジーは提供されなくなりました。独自のスキルデータを入力し、 スキル基盤 アプリケーションにインポートします。
- 人材開発アプリケーションからの従来のデータサイエンスアルゴリズム。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スキル基盤 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。

採用経験リリースノート

採用経験 は、採用担当マネージャー、採用担当者、面接担当者、応募者がそれぞれの採用タスクをシームレスに実行できる、柔軟でインタラクティブなワークスペースを提供するアプリケーション スイートです。 採用経験Yokohama リリースには、新しいアプリケーションと機能が含まれています。

応募者センターリリースノート

ServiceNow® 応募者センターアプリケーションは、シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。応募者センターは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの応募者センターの特徴

- 応募者は、パスワードの手間をかけずにマジックリンクでログインします。
- 面接段階の前でも、応募した役割、会社、その文化について詳しく学ぶことで、最初から機会をよりよく理解することができます。
- 採用チーム、ジョブの説明を表示し、複数の応募を 1 か所で追跡します。採用プロセス中に、更新、質問、サポートについて採用担当者とシームレスにコミュニケーションを取ります。
- 面談と関連アクティビティ (希望するタイムスロットの選択、スケジュール変更要求の送信など) をすべてポータル内で管理します。
- 応募プロセスのすべてのステップで常に情報を入手し、連携させる重要な通知を受信して確認することで、つながりのある雇用前のジャーニーを体験します。

詳細については、「Applicant Center」を参照してください。

重要:
応募者センター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

応募者センターの機能

Applicant Center home page

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

応募者センター ホームページは、応募者専用のパーソナライズされたスペースであり、完全な採用エクスペリエンスを提供します。

View a job application

応募者は、求人応募を開いて詳細を表示します。

Share scheduling preferences

応募者は、採用担当者から要求されたときに、スケジュール設定を共有して、それに応じて面接をスケジュールできるようにします。

面談スロットを選択して面談をセルフスケジュールする

採用担当者が共有する提案されたスロットのリストから面接のタイムスロットを選択すると、面接が自動的にスケジュールされます。

Request to reschedule interview

提案済みまたは予定されている面接のスケジュールを変更するように採用担当者に依頼します。

Tasks in Applicant Center

応募者センターホームページから、自分に割り当てられたすべての採用タスクを表示、追跡、および完了します。

Applicant survey

応募者センター での採用経験に関するフィードバックを提供します。

Set accessibility preference

プロファイルでキーボード アクセシビリティを有効にして、キーボード タブを使用して 応募者センター 間を移動します。

Configure pre-hire experience on applicant center

オンボーディングジャーニーは、初日の前から 応募者センター から開始できます。すべての雇用前タスクを簡単かつシームレスに完了します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、応募者センター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

採用コア アプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアを有効にする必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hiring

採用プロセスの透明性を提供し、採用担当者との簡単なコラボレーションを可能にするポータルを使用して、生産性を向上させます。直感的な採用フローで採用業務に必要な時間を節減します。

Recruitment workspace

採用担当者、採用担当マネージャー、採用チーム、応募者間の効果的なコミュニケーションを促進する柔軟なワークスペースを使用して、生産性を向上させます。

Talent Profile

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

採用ワークフローのさまざまなタッチポイントで、さまざまな人材タイプの集計ビューを取得します。

Growth Experiences®

ServiceNow 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center®

ServiceNow 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

採用リリースノート

マネージャーハブのServiceNow® 採用アプリケーションは、採用プロセスを簡素化し、採用担当マネージャーのコラボレーション、説明責任、コミュニケーションを強化します。採用は、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの採用の特徴

- 統一されたシームレスなエクスペリエンスにより、すべての採用ニーズを効率的に管理します。
- 直感的な採用フローでジョブ要求事項と応募を追跡し、採用に必要な時間を節約します。
- 採用担当者と簡単にコラボレーションして、採用プロセスをスピードアップします。
- 何をいつ注意する必要があるかについての明確なインサイトとともに、責任の統一された概要を取得します。

詳細については、「Hiring」を参照してください。

重要:
採用 タブは ServiceNow Storeで使用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

採用 の機能

Create a job requisition as a hiring manager

採用担当マネージャーは、自分が埋めたい組織内の欠員のジョブ要求事項を要求します。

Tracking a job requisition in the Hiring tab

ジョブ要求事項のステータスと詳細を表示し、アプリケーションを比較し、必要に応じて他のアクションを実行します。

Tracking an application record from the Hiring tab

ジョブ要求事項に関する応募を追跡し、応募に関する推奨事項を提供し、面談とフィードバックを監視します。

Collaborate with the recruiter

採用担当者と連携して協力し合い、すぐに対応する必要があるものを特定することで、ジョブ要求事項をより効果的に管理できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

View hiring content

[採用] タブで利用可能なさまざまな採用資料を参照して、採用ポリシーとプロセスをよりよく理解してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、[採用] タブをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Recruitment workspace

採用担当者、採用担当マネージャー、採用チーム、応募者間の効果的なコミュニケーションを促進する柔軟なワークスペースを使用して、生産性を向上させます。

Applicant Center

シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。

Talent Profile

採用ワークフローのさまざまなタッチポイントで、さまざまな人材タイプの集計ビューを取得します。

Growth Experiences®

ServiceNow 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center®

ServiceNow 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

面談管理リリースノート

ServiceNow® 面談管理アプリケーションは、手動タスクを最小限に抑え、効率を向上させることで、面談のセットアップとスケジューリングのプロセスを簡素化します。面談管理は、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの面談管理の特徴

- 構造化されたワークフローを使用して面談をスケジュールおよび管理することで、時間を節約します。
- 面談フェーズを構成し、それらを使用して、より体系的かつ計画的な方法で面談をスケジュールし、手作業と不整合を最小限に抑えます。
- セルフスケジューリングと直接スケジューリングの両方のオプションをサポートするワークフローを使用して、面談をスケジュールします。再スケジュールを最小限に抑え、プラットフォーム外の調整を排除するために、カレンダーの可用性や宣言されたスケジュール設定など、複数のデータソースを検討してください。面接の健全性を一元的に監視して、すべての面接を効率的に管理し、組み込みのリマインダーと通知で全員に最新情報を提供します。
- ステータスの更新、フィードバックの表示または提供、リマインダーの送信、必要に応じて面談のスケジュール変更/完了/キャンセルを行うことで、面談を管理します。
- フィードバックの共有と追跡を簡素化し、採用担当マネージャーが応募を効果的に比較できるようにします。

詳細については、「Recruitment workspace」を参照してください。

重要:
面談管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

面談管理の機能

面接のセットアップを定義します

カスタム名、期間、およびその他の主要なパラメーターを使用して面談フェーズを構成し、それらを使用して面談を効率的にスケジュールすることで、透明性を高め、時間を節約します。

Request applicant to share scheduling preferences

シームレスな面接プロセスを計画するために、ジョブ要求事項の応募者にスケジュール設定を共有するように依頼します。

Request interviewer to share scheduling preferences

シームレスな面接プロセスを計画するために、ジョブ要求事項の面接者にスケジュール設定を共有するよう要求します。

Share scheduling preferences

面接官は、採用担当者から要求されたときに、スケジュール設定を共有して、それに応じて面接をスケジュールできるようにします。

View applicant's scheduling preferences

応募者が共有したスケジュール設定を表示して、それに応じて面接をスケジュールします。

View interviewer's scheduling preferences

面接者と共有したスケジュール設定を表示し、それに応じて面接をスケジュールします。

Schedule an interview

面接ジャーニーを開始するには、ジョブ要求事項に関する応募者との面接をスケジュールします。

採用担当者として面談を管理する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

採用担当者または採用コーディネーターは、必要に応じてジョブ要求事項の面接を管理します。面談のステータスの更新、フィードバックの表示、リマインダーの送信、面談の完了またはキャンセルなどを行うことができます。

面接官として面談を管理する

面接者は、自分が参加しているすべてのインタビューの詳細を表示し、必要に応じてそれらを管理します。

採用担当者として面談フィードバックを提供する

採用担当者または採用コーディネーターは、自分が参加する面接についてフィードバックを提供します。

面接官または採用担当マネージャーとして面接のフィードバックを提供する

面接官または採用マネージャーは、参加する面接についてタイムリーかつ建設的なフィードバックを提供し、応募の比較と十分な情報に基づいた採用決定をサポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、面談管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hiring

採用プロセスの透明性を提供し、採用担当者との簡単なコラボレーションを可能にするポータルを使用して、生産性を向上させます。直感的な採用フローで採用業務に必要な時間を節減します。

Recruitment workspace

採用担当者、採用担当マネージャー、採用チーム、応募者間の効果的なコミュニケーションを促進する柔軟なワークスペースを使用して、生産性を向上させます。

Applicant Center

シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。

Talent Profile

採用ワークフローのさまざまなタッチポイントで、さまざまな人材タイプの集計ビューを取得します。

Growth Experiences®

ServiceNow 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center®

ServiceNow 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

採用経験の **Now Assist** リリースノート

採用経験アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、AI エージェントとその生成 AI 機能を活用して、手動介入の必要性を最小限に抑えながら人材獲得タスクを自律的に実行します。採用経験のNow Assistは、Yokohama リリースの新機能です。

Now AssistYokohamaリリースの採用経験ハイライト

AI エージェントを活用して、必要な入力を収集し、詳細を絞り込むことでジョブ要求事項を自動的に生成し、プロセスを合理化して時間を節約します。

詳細については、「Use AI agents to create job requisition」を参照してください。

Now Assist採用経験機能内

Use AI agents to create job requisition

AI エージェントを使用して、仮想エージェントチャットウィンドウからジョブ要求事項の作成プロセスを自動化します。採用担当マネージャーからの入力を使用して、詳細なジョブ要求事項を作成します。

アクティベーション情報

Now Assist in 採用経験 は、 HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Configure Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hiring

採用プロセスの透明性を提供し、採用担当者との簡単なコラボレーションを可能にするポータルを使用して、生産性を向上させます。直感的な採用フローで採用業務に必要な時間を節減します。

Recruitment workspace

採用担当者、採用担当マネージャー、採用チーム、応募者間の効果的なコミュニケーションを促進する柔軟なワークスペースを使用して、生産性を向上させます。

Applicant Center

シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。

Talent Profile

採用ワークフローのさまざまなタッチポイントで、さまざまな人材タイプの集計ビューを取得します。

Growth Experiences®

ServiceNow® 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすエージェント AI スキルを提供します。

人材採用担当者ワークスペースリリースノート

ServiceNow® 人材採用担当者ワークスペースアプリケーションは、採用担当者が作業の管理、優先順位付け、実行を行うための柔軟なワークスペースを提供します。人材採用担当者ワークスペースは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの人材採用担当者ワークスペースの特徴

- KPI ダッシュボードとリストビューによる可視化を向上させて、作業を効率的に計画します。
- ジョブ要求事項、応募、面談、フィードバックなどをすべて 1 か所で表示および追跡します。
- アプリケーション内で直接、内部および外部のすべてのステークホルダーとコラボレーションし、リマインダーを送信し、そのアクションを追跡します。
- 合理化されたソーシング機能を含め、ジョブ要求事項、面接、人材プールなどのすべての作業を一元化されたワークスペースで行います。
- 主要なメトリクスと応募者のフィードバックを追跡することで、採用効率を監視および改善します。

詳細については、「Recruitment workspace」を参照してください。

重要:
人材採用担当者ワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

人材採用担当者ワークスペースの機能

Create a job requisition as a recruiter

組織の欠員を埋めるジョブ要求事項を作成します。

Track a job requisition in the Recruitment workspace

ジョブ要求事項を追跡し、ジョブの詳細、関連する応募、採用チーム、面接フェーズ、承認者、および見込みを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Manage hiring team

ジョブ要求事項から採用チームメンバーを追加、編集、または削除します。

Add a job description to a requisition

ジョブ要求事項に手動で説明を追加するか、事前に設計されたテンプレートを使用してすばやく入力します。

Manage the job requisitions as a recruiter

ジョブ要求事項を更新または複製したり、保留にしたり、承認のために送信したり、人材採用担当者ワークスペースからクローズしたりします。

Tracking an application in the Recruitment workspace

採用担当者または採用コーディネーターとして、ジョブ要求事項への応募と、それに対応する応募者および面接の詳細を追跡します。

Hiring tasks

タスクを作成して応募者または内部ステークホルダーにアサインし、 人材採用担当者ワークスペース内で管理します。

Collaborate with the hiring manager

アクティビティストリームのジョブ要求事項について採用担当マネージャーとコラボレーションします。

効果的なコミュニケーションのために、 人材採用担当者ワークスペース 内のさまざまなアクセスポイントから内部および外部の人材タイプにターゲットを絞ったメールを送信します。

View the Talent Acquisition Dashboard

人材獲得ダッシュボードを使用して、組織内の採用傾向を把握します。

アクティベーション情報

人材採用担当者ワークスペースをServiceNow Storeから要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hiring

採用プロセスの透明性を提供し、採用担当者との簡単なコラボレーションを可能にするポータルを使用して、生産性を向上させます。直感的な採用フローで採用業務に必要な時間を節減します。

Applicant Center

シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。

Talent Profile

採用ワークフローのさまざまなタッチポイントで、さまざまな人材タイプの集計ビューを取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Growth Experiences®

ServiceNow 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center®

ServiceNow 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

人材プロファイルリリースノート

ServiceNow® 人材プロファイルアプリケーションは、採用ワークフローのさまざまなタッチポイントでさまざまな人材タイプを集計して表示するのに役立ちます。人材プロファイルYokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの人材プロファイルの特徴

- すべての人材タイプ (応募者、従業員、派遣就業者、離職従業員) を 1 か所で統一して表示することで、採用に関する意思決定を迅速に行うことができます。
- 人材プロファイルと人材プールを作成することで、採用における人材の可視化を向上させます。
- 組織との過去のやり取りを追跡することで、すべての人材タイプにわたってソーシング、スクリーニング、面接の管理に関する意思決定を改善します。

詳細については、「Talent Profile」を参照してください。

重要:
人材プロファイル は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

人材プロファイルの機能

Create Talent pools

人材プールを作成して、特定の採用要件に合わせて類似の人材プロファイルを 1 か所に整理します。人材プールを使用して共有とコラボレーションを行い、プール内のすべての人材プロファイルに一度にコミュニケーションを送信することもできます。

Copy talent to pool

既存の人材プールを使用して、プールの適切な人材プロファイルを自分の人材プールに関連付けます。

Remove talent profiles from a pool

プールの所有者または協力者の 1 人は、不要になった人材プロファイルを削除します。

Delete a Talent pool

人材プールが目的を果たした場合、または関連性がなくなった場合は、削除します。

Create talent profiles

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

人材プロファイルを作成して組織の人材プロファイルリポジトリに追加し、採用プロセスの最適化に使用します。

Filter talent profiles

フィルターオプションを使用して、[人材プール **(Talent pool**)] タブで関連する人材プロファイルをより効率的に検索します。

Add talent profiles to a Talent pool

類似の人材プロファイルを人材プールに追加して、特定の採用活動中のすべてのプロファイルへのコミュニケーションを簡素化します。

Copy talent profiles as job prospects

人材プールの人材プロファイルを見込みとして特定のジョブ要求事項にコピーします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、人材プロファイル をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hiring

採用プロセスの透明性を提供し、採用担当者との簡単なコラボレーションを可能にするポータルを使用して、生産性を向上させます。直感的な採用フローで採用業務に必要な時間を節減します。

Recruitment workspace

採用担当者、採用担当マネージャー、採用チーム、応募者間の効果的なコミュニケーションを促進する柔軟なワークスペースを使用して、生産性を向上させます。

Applicant Center

シームレスなプロセスを備え、採用プロセスにおけるステークホルダーとの効果的なエンゲージメントをサポートする専用ポータルを応募者に提供します。

Growth Experiences®

ServiceNow 成長体験アプリケーションは、従業員が能力開発、成長、および重要なビジネス成果を実現できるように支援する一連の製品を使用します。

Employee Center®

ServiceNow 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

HR マルチインスタンス統合リリースノート®

この ServiceNow HR マルチインスタンス統合 は、HR サービスの提供をシェアードサービスモデルで一元化し、コンシューマーとプロバイダーがインスタンスを接続して、 ServiceNow エコシステム全体でビジネスワークフローを安全にビルドできるようにします。 HR マルチインスタンス統合は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのHR マルチインスタンス統合の特徴

- 双方向のワークフローを通じてサービスプロバイダーやコンシューマーとコラボレーションします。
- ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。
- 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を行い、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにします。これにより、従業員が自分の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に生成して実行できるようになります。
- コンシューマーインスタンス内のユーザーのプロバイダーインスタンスから、HR タスク、承認タスク、およびドキュメントタスクを作成します。
- コンシューマーユーザーがマジックリンクを使用してアサインされたタスクを完了できるようにします。マジックリンクを使用すると、コンシューマーユーザーは、手動でログインしなくても、プロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースに直接アクセスできます。
- プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンスの両方でリモートタスクメディアとしてユニバーサルタスク を使用します。

詳細については、「HR Multi Instance Integration」を参照してください。

重要:
HR マルチインスタンス統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

HR マルチインスタンス統合の機能

HR Multi Instance Integration

HR サービスフルフィルメントのパートナーとサービスプロバイダーは、多くの場合、独自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを実行しています。 HR マルチインスタンス統合 は、次の機能を通じて、インスタンス間通信とさまざまなインスタンスでの履行を伴うハイブリッド HR サービスを提供します。

- 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って、組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能。
- サービスをアウトソーシングする能力。
- 従業員がローカルでやり取りしているか、サードパーティプロバイダーからリモートでやり取りしているかに関係なく、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。
- HR ワークフローまたはビジネスプロセスは単一のインスタンスに制限されないため、インスタンス間でシームレスにフローできます。
- プロバイダーインスタンスでの HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの ServiceNow AI Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモート HR ケースを処理できます。
- セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理および制御します。
- 送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報をサービスプロバイダーが同期します。
- プロバイダーとコンシューマーが一部ずつ HR ケースを履行する機能。
- リモート HR ケースの HR タスクと承認タスクを作成する機能。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
手動承認フローのみがサポートされ、自動承認フローはサポートされていません。

- ユニバーサルタスクを使用して、リモートユーザーのドキュメント署名タスクを開始します。この機能は、ドキュメントテンプレートプラグインがプロバイダーアプリケーション HR マルチインスタンス統合 とともにインストールされている場合にのみ使用できます。
- ユニバーサルタスクで共有されているマジックリンクを介して、リモートユーザー (コンシューマーユーザー) が HR タスク、ドキュメントタスク、および承認タスクを完了できるようにします。マジックリンクは、アサインされたタスクを完了するために、リモートユーザーをプロバイダーインスタンスにルーティングします。
- ユニバーサルタスクの **URL** タスクタイプをサポートします。このタスクタイプを使用すると、ローカルまたはリモートユーザーに割り当てられたユニバーサルタスクで共有される URL リンクを指定できます。
- HR プロファイルデータの [外部] フィールドをサポートします。HR プロファイルがコンシューマー会社の従業員に属する場合、[外部] フィールドは True とマークされます。

アクティベーション情報

HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマー向け HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、 ServiceNow Store から要求して、プロバイダー向け HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR Service Delivery

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

Agent Workspace for HR Case Management (HR ケース管理のエージェントワークスペース)

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Employee Center

ServiceNow® 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

Document Templates

ServiceNow® ドキュメントテンプレート アプリケーションを使用すると、HTML および PDF ドキュメントテンプレートを作成して、標準のレターやドキュメントを生成できます。ドキュメントをオンラインで入力、署名、およびレビューするプロセスを自動化および簡素化できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

HR サービスデリバリ (HRSD) Accurate Background® との統合サービスリリースノート

Accurate Background サービスとの ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) 統合アプリケーションでは、REST Services を使用して、Accurate Background サービスによる経歴チェックを要求します。このアプリケーションは、 Yokohama リリース以降サポートされなくなりました。

廃止

Yokohama リリース以降、Accurate Background サービスとの HR サービスデリバリ (HRSD) の統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

HR サービスデリバリ (HRSD) Integration with First Advantage® サービスリリースノート

First Advantage サービスアプリケーションとの ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) 統合では、SOAP サービスを使用して、First Advantage サービスによる経歴チェックを要求します。このアプリケーションは、 Yokohama リリース以降サポートされなくなりました。

廃止

Yokohama リリース以降、First Advantage サービスとの統合HR サービスデリバリ (HRSD)、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling Talent Solutions® の統合サービスリリースノート

Sterling 人材ソリューションサービスとの ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) 統合アプリケーションでは、REST Services を使用して、Sterling 人材ソリューションサービスによる経歴チェックを要求します。このアプリケーションは、 Yokohama リリース以降サポートされなくなりました。

廃止

Yokohama リリース以降、Sterling 人材ソリューションサービスとHR サービスデリバリ (HRSD)の統合が準備されており、将来的には廃止される予定です。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ジャーニーデザイナー® リリースノート

ServiceNow ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員がジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、ロール変更などの異動計画が含まれます。ジャーニーデザイナー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのジャーニーデザイナーの特徴

- 使いやすさの向上:
  - ポータルから ジャーニーアクセラレーター ジャーニーをキャンセルするには、このオプションを使用します。
  - [依頼者] フィールドと [ジャーニー所有者] フィールド間で同期してパフォーマンスが向上します。
  - ウィジェットオプションを使用して、[タスクテンプレート] および [チームのジャーニーを作成] ウィジェットを表示または非表示にするオプションを使用して、[ジャーニーの概要] ページを構成します。
- 雇用前のオンボーディングエクスペリエンスにより、オンボーディングの雇用前から正社員に移行する応募者のシームレスなジャーニーが可能になります。

詳細については、「 ジャーニーデザイナー 」を参照してください。

重要:
ジャーニーデザイナー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

オンボーディングランプアップエージェントワークフローを生成

オンボーディング立ち上げ計画の生成エージェントワークフローを使用して、組織に加わる新しい従業員ごとにパーソナライズされたオンボーディング計画を生成するための効率的なプロセスを確立します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
オンボーディング立ち上げ計画を生成	AI エージェントが連携して、オンボーディングジャーニーに着手し始めた新入社員の知識とスキルを向上させるように設計されたパーソナライズされた計画を生成します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

チューリッヒの早期の可用性

ジャーニーの概要ページの構成

アドミンは、ジャーニーの概要ページを構成し、[タスクテンプレート] ウィジェットと [チームのジャーニーを作成] ウィジェットを非表示にできるようになりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。こ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

キャンセル ジャーニーアクセラレーター ジャーニー

ジャーニーアクセラレーターのみのジャーニーにアクセスできるジャーニー所有者は、従業員センターポータルで [削除] オプションではなく [キャンセル] オプションを使用できるようになりました。

廃止

- Learning Posts。すべての Learning Posts 機能が ジャーニーデザイナーに統合されました。詳細については、「Learning Postsリリースノート」を参照してください。
- リスニングポスト。詳細については、「リスニングポストリリースノート」を参照してください。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、ジャーニーデザイナー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Journey Accelerator

昇格、オンボーディング、退職など、従業員の移行の計画タイプを定義して管理します。

Lifecycle Events

ライフサイクルイベントアプリケーションは、さまざまな部門横断型のプロセスや部門間の日常業務を促進するのに役立ちます。これにより、従業員の日常生活に関連するプロセスをより効率的かつ簡単に完了できるようになります。

Learning Postsリリースノート

ServiceNow Learning Postsアプリケーションを使用すると、従業員向けのオムニチャネル学習エクスペリエンスを作成し、適切なタイミングで適切な学習を行えるように支援できます。このアプリケーションは Yokohama リリース以降サポートされなくなり、すべての Learning Posts 機能が ServiceNow ジャーニーデザイナー に統合されました。

廃止

横浜 リリース以降、Learning Postsは廃止されます。これは非表示になり、アクティブ化できなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ライフサイクルイベントリリースノート

ServiceNow ライフサイクルイベントアプリケーションは、本質的に長期的な HR ケースを管理するために設計されています。これらの HR ケースには、オンボーディング、退職、育児休暇、およびパフォーマンス改善計画が含まれますが、これらに限定されません。 ライフサイクルイベント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのライフサイクルイベントの特徴

- ログ記録を有効にし、問題を診断したり、 ライフサイクルイベント ケースで実行されたプロセスに関する関連情報を取得したりするためのツールとして使用します。
- ライフサイクルイベントケースに悪影響を及ぼしている問題の根本原因を効果的にトラブルシューティングします。

詳細については、「Lifecycle Events」を参照してください。

重要:
ライフサイクルイベント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Lifecycle Events logging

ライフサイクルイベントアプリケーションのログ記録を有効にして、ライフサイクルイベントケースで発生するイベントをキャプチャします。組織アドミニストレーターは、生成されたイベントログを表示してエラーを特定したり、 ライフサイクルイベント ケースで実行されたプロセスに関する情報を取得したりできます。

UI の変更

HR ライフサイクルイベント ケースログテーブル

ライフサイクルイベント各ログエントリを HR ライフサイクルイベントケースログ [sn_hr_le_case_log] テーブルに記録します。ライフサイクルイベントアドミニストレーターは、ライフサイクルイベントケースの [関連リンク] セクションから [実行ログを表示] を選択することで、このテーブルにアクセスできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ライフサイクルイベント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Journey designer

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員はジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

Journey Accelerator

ジャーニーアクセラレーターアプリケーションは、昇格、オンボーディング、退職など、従業員の移行の計画タイプを定義および管理するのに役立ちます。

リスニングポストリリースノート

ServiceNow® リスニングポスト アプリケーションを使用すると、簡単なパルスサーベイを作成して従業員のタッチポイントをキャプチャし、従業員のフィードバックからインサイトを得て、全体的な従業員エクスペリエンスを向上することができます。このアプリケーションは、 Yokohama リリース以降サポートされなくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

横浜 リリース以降、リスニングポストは廃止されます。これは非表示になり、アクティブ化できなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

HR サービスデリバリ® (HRSD) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションでは生成 AI を HR サービスデリバリ (HRSD) で利用します。エージェントがより迅速な解決策を提案できるように、ケースとチャットの情報を要約し、返信の推奨事項を生成します。 HRSD 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのHRSD 向け Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1

- 電話の音声 AI エージェントで、従業員が セルフサービス ツールを使用 して HR ケースを作成できます。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。
- AI エージェントを活用して、 と コア UIHR ケース管理のエージェントワークスペース の両方から 一連のステップで HR ケースに対して) 履行計画を生成します。
- AI エージェントを活用して採用担当者から必要な情報を収集し、面接をシームレスにスケジュールします。
- 入力を収集し、タスクを構造化し、マネージャーによるレビューを可能にし、パーソナライズされたオンボーディング計画を提供する AI エージェントを使用して、従業員のオンボーディングを簡素化します。

チューリッヒの早期の可用性

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

重要:
HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

Implement access control in Now Assist AI agents

ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するには、セキュリティ設定を有効にします。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。

HR ケースのエージェントワークフローを解決する

HR ケースの [計画を生成] ボタンを選択して、HR ケースの一連のステップで実行計画を生成します。HR エージェントは、計画がケースの作業メモに公開される前に、プロンプトを追加して、AI で生成された履行計画をさらに絞り込むことができます。

HR ケースの感情分析

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

感情スコアでケースに優先順位を付け、経時的な感情の傾向を監視します。HR エージェントは、簡単なサマリーをレビューして、各 HR ケースの感情スコアの理由を理解できます。

HR Voice AI agents

従業員は、新しいケースの作成、ケースステータスの確認、休暇の要求など、リアルタイムの音声インタラクションを通じてセルフサービスの HR 問題を処理できます。高度な音声テキスト変換およびテキスト読み上げ機能、構成可能な発信者認証、および Twilio や Genesys などの CCaaS (Contact Center as a Service) プロバイダーとのシームレスな統合により、エージェントは従業員に効率的でパーソナライズされたエクスペリエンスを提供できます。

Schedule interviews agentic workflow

AI エージェントを使用して、 Now Assist パネルからの面接スケジューリングプロセスを自動化し、採用担当者または採用コーディネーターからの入力を使用して面接の招待状を送信します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
面接のスケジュール	AI エージェントが連携して、採用担当者または採用コーディネーターから面接のスケジュール設定の詳細を収集し、すべての参加者に共通の空き時間スロットを見つけて、面接への招待の下書きを作成して応募者に送信し、面接レコードを作成します。

オンボーディングランプアップエージェントワークフローを生成

新入社員ごとにパーソナライズされたチーム固有の計画を作成する [オンボーディング立ち上げ計画を生成] ワークフローを使用して、オンボーディングを加速します。AI エージェントを搭載し、ラーニングパス、チームタスク、1 対 1 の紹介を調整して、従業員がより迅速に立ち上げ、より強力なつながりをビルドし、生産性をより早く達成できるように支援します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
オンボーディング立ち上げ計画を生成	AI エージェントが連携して、パーソナライズされたチーム固有の立ち上げ計画を作成し、新入社員の学習と統合を加速するようになりました。これらの計画では、優先順位付けされたスキル開発、カスタマイズされたタスク、および 1 対 1 のチーム紹介を組み合わせて、オンボーディングジャーニーをよりスムーズにし、生産性までの時間を短縮します。

Help Plan Growth Conversations エージェントワークフロー

部下との成長に関する会話をスケジュールしたり、従業員サマリーや論点を生成してスケジュールされた成長に関する会話の準備を支援したり、関連ドキュメントや学習を取得して成長に関する会話に備えたりしますキャリア対話。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
成長に関する会話の計画を支援	AI エージェントが連携して、マネージャーが報告先を選択し、今後の会話を作成して取得し、人材開発アクティビティの論点を含む従業員データサマリーを生成し、効果的な準備のためのリソースと学習コースを推奨するのを支援します。

Resolve noncritical HR cases agentic workflow

ケースの重要度を評価し、関連するナレッジ記事を取得して HR ケースを解決し、エージェントの介入の必要性を最小限に抑えます。HR ケースの迅速な解決に役立つ HR ケースの実行計画を生成します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
HR ケースの解決	• エージェントを活用して重要度を評価し、関連するナレッジ記事の応答を取得することで、ポータルまたはメールで送信される従業員からの日常的な問い合わせの解決を自動化します。 • 注文済みの段階的な HR ケースの実行/実行計画を作成します。

チューリッヒの早期の可用性

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

Use AI agents to create job requisition

AI エージェントを使用し、採用担当マネージャーからの入力を使用して、 仮想エージェント チャットウィンドウからジョブ要求事項を作成するプロセスを自動化します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Zurich パッチ 1

フロー名

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重大でない HR ケースの解決フローの名前が HR ケースの解決フローに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

CSM 構成可能ワークスペースの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

Agent Workspace for HR Case Management

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Journey designer

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員はジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

契約管理プロ リリースノート

ServiceNow® 契約管理プロ ソリューションを使用すると、契約ドキュメントテンプレート、条項、条項バリエーションを設定し、契約要求を開始できます。また、 Now Assist 駆動型の契約分析とメタデータ抽出、電子署名、自筆署名、および外部ストレージシステムもサポートしています。契約管理プロ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 契約管理プロ の特徴

- ドラフト作成フェーズと交渉フェーズで親契約をリンクして、親契約条件を継承します。
- 署名者リストの更新が必要な場合に、進行中の署名プロセスを一時停止して再開します。
- 署名要求を再送信して、契約履行者が必要に応じて署名要求を手動でトリガーできるようにします。

詳細については、「Contract Management Pro」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
契約管理プロ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Link parent contract requests

ドラフト作成フェーズと交渉フェーズで [関連契約要求] タブの [リンク] オプションを使用して、親と子の契約要求の間に階層関係を確立します。

親と子の契約要求の間に階層関係を確立し、ドラフト作成および交渉フェーズ中に [関連契約要求] タブの [フィールドをリンクして継承] オプションを使用して、親要求から設定されたフィールドを自動的に継承します。

リンクされた親契約要求が [関連契約要求] タブに表示され、親子階層が表示されます。親と子の契約要求に関連付けられている契約リポジトリレコードは、契約が署名された後に自動的にリンクされます。

間違った契約要求をリンクした場合、またはリンクが不要になった場合は、[関連契約要求] タブの [リンクされた契約を削除] オプションを使用して、リンクされた親契約要求を削除します。

無期限契約

契約要求の [詳細] タブにある [無期限] チェックボックスをオンにして、契約要求を無期限契約として分類します。このチェックボックスがオンの場合、契約終了日は空白にする必要があります。

[無期限] チェックボックスは、セールスと注文管理およびSource-to-Pay オペレーションから開始される契約要求で使用できます。

Help Center

契約ワークスペース のランディングページとリストページに、製品内サポート (ヘルプセンター) が導入されました。ヘルプアイコン コンテンツを表示します。この機能を使用すると、ワークスペース内から情報に直接アクセスできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

サードパーティ契約の開始時に契約タイプを選択します

[契約を開始] ウィンドウで、[サードパーティの契約書] オプションを選択すると、[タイプ] フィールドが表示されます。契約要求の対象が単一の契約であるか、複数の契約であるかを指定できます。

[単一契約] を選択すると、契約ドキュメントのタイプを定義できる [契約タイプ] フィールドが表示されます。このフィールドは、[複数の契約] を選択した場合は使用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

選択したドキュメントに基づいて、契約要求を単一または複数の契約タイプとして分類します

従業員ポータル からサードパーティの契約レビュー要求を作成するときに、単一の契約ドキュメントを選択して単一の契約タイプとして分類できるようになりました。複数の契約ドキュメントを選択することで、複数の契約タイプとして分類できます。契約要求の [タイプ] フィールドには、[単一契約] または [複数契約] のいずれかが表示され、この選択が反映されます。

スクリプトを使用して条項バリエーションの追加条件を定義する

契約テンプレートテーブルに直接リンクされていないテーブルのフィールドと変数に条項条件を定義できるようになりました。[条項バリエーション] フォームの [詳細スクリプト] チェックボックスを使用すると、契約で条項バリエーションを使用するタイミングを決定するカスタムロジックを追加できます。

契約テンプレートのテーブルを構成して、関連テーブルのフィールドを追加または追加します

スクリプトを使用して、関連するテーブルフィールドから契約の動的テーブルに追加データを挿入できるようになりました。[列マッピング] フォームの [詳細スクリプト] チェックボックスを使用すると、既存の列に追加したり、新しい列として追加したりすることで、関連するテーブルフィールドの追加データを表示するように契約テンプレートの動的テーブルを構成できます。

契約管理プロ 構成は契約要求テーブルで使用できます

契約要求 [sn_cm_core_contract_request] テーブルで次の 契約管理プロ 構成を直接設定して、構成を単一のテーブルに一元化し、事業部門全体の一貫性と再利用性を向上させることができます。

- 契約テンプレート
- テンプレートルール
- 内部署名者ルール
- 条項および条項バリエーションのセットアップ
- 契約構成
- 外部ストレージと電子署名の統合
- Now Assist契約メタデータ抽出とNow Assist契約分析のマッピング

新しい構成に対して契約要求テーブルが自動的に選択されます。必要に応じて、別のテーブルを手動で選択できます。

注:
構成の問題を回避するには、関連するすべての構成で同じテーブルを選択してください。

契約テンプレートの動的テーブルの構成

契約要求 [sn_cm_core_contract_request] テーブルで契約テンプレートを設定できるようになりました。契約要求テーブルを選択すると、Microsoft Wordアドインの [テーブル] タブに、ソースの親要求テーブルを選択するために使用できる [親要求] テーブル フィールドと呼ばれる追加のフィールドが表示されます。

また、[テーブル] フィールドの名前が [ルックアップテーブル] に変更され、契約ドキュメントに入力されたデータからテーブルを選択できるようになりました。

テンプレートが契約要求テーブルに基づいていない場合は、[ルックアップテーブル] フィールドのみが表示されます。

新しい契約テンプレートに対して署名ブロックがデフォルトで有効

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

契約テンプレートを作成する場合、[Word テンプレートの新規レコード] フォームの [署名ブロック] チェックボックスはデフォルトでオンになっています。契約テンプレートの参加者ベースの署名者を設定する場合は、チェックボックスをオフにします。

親要求から契約要求にフィールドをコピー

契約要求の開始時に、元の事業部門レコードから契約要求に必須フィールドを自動的にコピーするように `ContractManagementExt` 拡張ポイントを構成できるようになりました。

Modify signatories

契約履行者は、[署名 者を変更] および [署名を再開] オプションを使用して、進行中の署名プロセスを一時停止し、署名者のリストまたは順序に必要な変更を加えてから、ワークフロー全体をやり直すことなくプロセスを再開できます。この機能は、DocuSign 電子署名プロバイダーでのみサポートされています。

Signature workflow for a contract request

自筆署名プロセスが強化され、コントロールと明瞭さが向上しました。自筆署名要求は、最初の署名者から順番に、一度に 1 人の署名者に送信されます。署名者がドキュメントに署名して返送すると、履行者が残りの署名を管理します。

Resend signature request

契約履行者が [署名要求を再送信] オプションを使用して、自動リマインダーに頼るのではなく、必要に応じて署名要求を手動でトリガーできるようにします。

Configuring signatories in Contract template using Microsoft Word add-in

契約テンプレートの署名プレースホルダーが、署名者フィールドではなく電子署名ツールタグ (DocuSign など) にマッピングされ、署名者の変更に対応できるようになりました。署名ブロックの値は、署名プロセス中に署名者によって入力されます。

アクティベーション情報

契約管理プロは、契約管理プロ (sn_cm_pro) をアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Install Contract Management Pro」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Contract Management Pro

ServiceNow® 契約管理プロ アプリケーションを使用して、契約ドキュメントテンプレート、条項、条項バリエーションを設定し、契約要求を開始します。また、 Now Assist 駆動型の契約分析とメタデータ抽出、電子署名、自筆署名、および外部ストレージシステムもサポートしています。

Now Assist in Contract Management

契約管理 アプリケーションで ServiceNow® Now Assist アプリケーションを使用して、不足している条項や非標準の条項がないか契約を分析します。また、契約リポジトリで情報を確認してマッピングされたフィールドに追加できるため、契約リポジトリを手動で更新する必要がなくなります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

契約管理の **Now Assist** リリースノート

契約管理アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、生成 AI 機能を使用して、欠落している条項や非標準の条項がないか契約を分析します。また、署名された契約からメタデータを自動的に抽出し、契約の更新または終了のリマインダー日を計算するエージェントAI機能も含まれています。契約管理 のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースの契約管理ハイライト

Zurich パッチ 1

- 契約プレイブックを使用して、AI が抽出したメタデータと契約の更新または終了のリマインダー日を確認および更新します。
- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist in Contract Management」を参照してください。

> **重要:**
> Now Assist in 契約管理 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

の **Now Assist** を 契約管理 にアップグレードする際の重要な情報 **Yokohama**

Yokohama (パッチ 2 以前) または Xanadu (パッチ 8 以前) から 契約管理 の Now Assist にアップグレードしていて、ユースケースをカスタマイズしている場合は、修正スクリプトを実行して既存のデータを Now Assist アドミン コンソールに移行します。

1. 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト.
2. [名前] フィールドで、「 DI スキル構成のアップサート」を検索します。
3. スクリプトで、 Now Assist アドミン コンソールに移行するユースケース ID を追加します。
4. [**Run Fix Script**] を選択します。

詳細については、「Post-upgrade steps for Now Assist in Contract Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

Reviewing AI-extracted results in the playbook

契約リポジトリレコード内のプレイブックを使用して、契約リポジトリエージェントの管理ワークフローで AI エージェントによって抽出されたメタデータを確認します。抽出された情報に必要な変更を加え、それを送信して契約リポジトリを更新できます。契約終了日が利用可能な場合は、プレイブックに [契約リマインダーをレビュー **(Review contract reminders**)] タブが表示され、AI によって計算された契約リマインダー日を確認および更新し、契約の更新または終了の受信者を指定できます。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

Select large language models for use cases in Now Assist in Contract Management

契約分析またはメタデータ抽出のユースケースの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。選択した LLM は特定のユースケースにのみ適用され、契約管理スキルのNow Assistに選択された LLM を上書きします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Zurich パッチ 1

署名済み契約からメタデータを自動的に抽出

契約リポジトリの管理エージェントワークフローで AI エージェントを使用して、署名された契約からメタデータを自動的に抽出し、契約の更新または終了の契約リマインダー日を計算します。契約プレイブックで AI の結果を確認し、必要に応じて更新してから保存できます。

Contract metadata extraction use cases

CM Pro - 契約メタデータ抽出ユースケースの 14 の追加メタデータフィールドのサポートは、ベースシステムで利用できます。

アクティベーション情報

Now Assistin 契約管理 は、Now Assist in 契約管理 (sn_cm_gen_ai) プラグインをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Configure Now Assist in Contract Management」を参照してください。

ブラウザー要件

Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Contract Management Pro

契約管理プロを使用して、契約ドキュメントテンプレート、条項、条項バリエーションを設定し、契約要求を開始します。また、 Now Assist 主導の契約分析とメタデータ抽出、電子署名、自筆署名、および外部ストレージシステムもサポートしています。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist skills

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすエージェント AI スキルを提供します。

統合従業員エクスペリエンスリリースノート

Yokohama リリースには、統合従業員エクスペリエンス の新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれています。

従業員センターリリースノート

ServiceNow® 従業員センターアプリケーションは、統一されたサービスデリバリとエンゲージメントのための標準的な複数部門の動的な従業員ポータルです。従業員センターYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの従業員センターの特徴

チューリッヒパッチ 1

- 従業員は、従業員エクスペリエンス向け Now Assistの会社のニュースおよびイベント **AI** エージェントと仮想エージェントNow Assistを使用して、最新の会社ニュースや今後のイベントを確認できます。AI エージェントには、会社内のすべての最新ニュースと予定されているイベントのリストが表示されます。詳細については、「 最新の会社のニュースとイベントを確認する 」を参照してください。
- 従業員エクスペリエンス向け Now Assistを使用して、承認タスクの要求、要求されたアイテム、またはケースのサマリーを有効にします。スキルは、利用可能なリストから選択した作業対象のアイテムのサマリーを提供します。詳細については、次を参照してください。 従業員エクスペリエンス向け Now Assist 要約スキル .

チューリッヒの早期の可用性

- 従業員エクスペリエンス向け Now Assistアプリケーションを使用して、従業員が仮想エージェント内のNow Assistとシームレスに会話でやり取りできるようにします。
- 従業員センターのブラウザ拡張機能を介してコンテンツやその他の会社のリソースを表示および管理します。
- 採用およびスケーラブルな機能拡張により、[自分の要求] エクスペリエンスを向上させます。

詳細については、「Employee Center 」を参照してください。

重要:
従業員センター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

最新の企業ニュースとイベントを確認する

会社のニュースとイベント **AI** エージェントを使用すると、従業員は 仮想エージェントのNow Assistを使用して会社関連のニュースや今後のイベントを確認できます。

従業員エクスペリエンス向け Now Assist 要約スキル

従業員エクスペリエンス向け Now Assistを使用して、承認タスクの要求、要求されたアイテム、またはケースのサマリーを有効にします。スキルは、利用可能なリストから選択した作業対象のアイテムのサマリーを提供します。

チューリッヒの早期の可用性

従業員エクスペリエンス向け Now Assist プラグイン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist in 仮想エージェント で 従業員エクスペリエンス向け Now Assist プラグインを使用して、従業員がチャット会話を通じてタスクを簡単に解決および承認できるようにします。

Browser Extension for Employee Center

従業員センターのブラウザ拡張機能を介してコンテンツやその他の会社のリソースを表示および管理します。ポップアップウィンドウとして拡張機能にアクセスするか、ポータルの 従業員センターのブラウザ拡張機能 アイコンを選択して新しいページで開きます。

Enhanced Requests Experience

簡単なセグメンテーション、フィルタリング、キーワード検索などの機能により、[自分の要求] エクスペリエンスを強化します。これらの機能により、アドミン、サービス、プロセス、およびエクスペリエンスの所有者が、 従業員センター ポータルに動的でスケーラブルなエクスペリエンスを作成できます。

Portal performance optimization

新しい遅延ロードおよび遅延ロード設定を使用して、ポータルページのロード方法 (一度にすべて、または必要に応じて) を制御します。遅延ロードはデフォルトで有効になっており、コンテンツが動的に表示されるため、ページのロード時間が短縮されます。

High-traffic experience

ライブイベントや重大アナウンスメントなど、使用率の高いシナリオで、使用率が高く、ネットワークの速度が低下している状態に関する情報を伝達します。

Taxonomy and connected content

古いコンテンツや無効なコンテンツのクリーンアップと同期を簡素化し、アドミンが手作業を減らして高品質でパフォーマンスの高いポータルを維持できるようにします。

メガメニューのロード

バックグラウンドでメガメニューをロードして、ホームページのインタラクティブ機能を高速化し、ユーザーが初回アクセス時に表示されるコンテンツにすばやく関与できるようにします。

通知 for 従業員センター 機能拡張

従業員センタープロで利用可能なコンテンツエンゲージメントの従業員センター通知を取得します。詳細については、「従業員センタープロリリースノート」を参照してください。

のクイックスタートテスト 従業員センター

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、従業員センター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

従業員センターのブラウザ拡張機能は、Google Chrome または Microsoft Edge のブラウザーでのみ使用できます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Mobile app®

Now Mobile を使用すると、モバイルデバイスからタスクを管理および作成したり、会社の他のリソースにアクセスしたりできます。

Now Mobile® を使用して、従業員コンテンツストアアプリケーションのデフォルト分類をインストールします。このアプリケーションは、モバイル従業員サービスポータル (MESP) レコードに従業員分類を自動的にアサインします。

従業員センタープロ®リリースノート

ServiceNow 従業員センタープロ アプリケーションは、統一されたシステムアクセスとアクション可能なコンテンツエクスペリエンスを備えた部門サービスの中央ハブを提供します。従業員センタープロ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの従業員センタープロの特徴

- 統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックの機能拡張を使用して、機能を柔軟に構成し、詳細なフィードバックを送信します。
- コンテンツエンゲージメント の従業員センター機能で通知を取得して、ニュースコンテンツに関与する従業員の関与を改善します。
- カレンダーウィジェット、ニュース、イベントの改善、およびブラウザー Web サイトへの通信の公開により、パフォーマンスが向上します。

詳細については、「Employee Center Pro」を参照してください。

重要:
従業員センタープロ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Portal performance optimization

ライブイベントや重大アナウンスメントなど、使用率の高いシナリオで、使用率が高く、ネットワークの速度が低下している状態に関する情報を伝達します。

Notifications for Employee Center の機能強化

コンテンツエンゲージメント で従業員センター機能通知を取得します。公開されたニュース記事にリアクションとコメントを追加して、ユーザーの関与を改善します。

Integrated experience and service feedback

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックの機能拡張を使用して、アドミンとして機能を柔軟に構成し、従業員として詳細なエクスペリエンスフィードバックを送信します。この機能拡張により、次のことが可能になります。

- エクスペリエンスのフィードバックに新しいテーマを使用します。
- エクスペリエンスのフィードバックを送信するときに、評価に加えてコメントを追加します。
- 送信されたフィードバックをフィードバックアナリティクスダッシュボードでレビューします。

のクイックスタートテスト 従業員センタープロ

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センタープロ が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センタープロ をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、従業員センタープロ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Mobile app

Now Mobile を使用すると、モバイルデバイスからタスクを管理および作成したり、会社の他のリソースにアクセスしたりできます。

Now Mobile を使用して、従業員コンテンツストアアプリケーションのデフォルト分類をインストールします。このアプリケーションは、モバイル従業員サービスポータル (MESP) レコードに従業員分類を自動的にアサインします。

法務サービスデリバリリリースノート

この ServiceNow 法務サービスデリバリ は、要求の取り込みを自動化し、法務に関する事項と調査を管理し、部門間の安全なコラボレーションを可能にすることで、法務運用を簡素化します。 法務サービスデリバリ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

リーガルホールド通知リリースノート

ServiceNow リーガルホールド通知アプリケーションは、訴訟ホールドが発行されたときに組織が関連情報を保持する法的義務を管理するのに役立ちます。これにより、訴訟ホールド通知を作成し、管理人の詳細を追加し、訴訟ホールド関連ドキュメントを保持するための通知を送信できます。リーガルホールド通知 は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのリーガルホールド通知の特徴

- 訴訟ホールドライフサイクルの簡素化:訴訟ホールドに関する事項の作成、管理人のアサイン、通知の発行、確認の追跡、プロセス全体にわたるコンプライアンスの確認を可能にすることで、訴訟ホールドワークフローを簡素化します。
- 訴訟ホールド通知とリマインダーを送信してカストディアンのエンゲージメントを強化し、訴訟ホールドプロセス全体を通じてタイムリーな確認と説明責任を確保します。
- 制御されたクローズプロセスにより、法務リスクのコンプライアンスを削減します。訴訟ホールドが正式にクローズされると、 リーガルホールド通知 アプリケーションは保存されたデータに関する詳細情報を保存します。

詳細については、「Legal Hold Notification」を参照してください。

重要:
リーガルホールド通知 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

リーガルホールド通知の機能

訴訟ホールドに関する事項管理

簡素化されたプロセスを通じて訴訟ホールドに関する事項を送信、更新、追跡、およびクローズすることで、訴訟ホールドを管理し、労力を軽減し、組織のコンプライアンスを確保します。

訴訟ホールド事項の送信

訴訟ホールドが発行されたときに、訴訟ホールドに関する事項を送信して、データ保存プロセスを開始します。

訴訟ホールド通知の発行

管理人に訴訟ホールド通知を発行して、タイムリーなデータ保持を開始し、説明責任を確保し、データ損失のリスクを軽減します。

訴訟ホールド通知の確認応答

訴訟ホールド通知に対する管理者の確認を記録して、データを保持し説明責任を確保する責任を確認します。

新しい管理人のアサイン

新たに特定した管理人を既存の訴訟ホールド案件にアサインして、包括的かつ最新のデータ保持を確保します。

リマインダーを確認

訴訟ホールド通知を確認していない管理人にリマインダーを送信して、データ保持の説明責任を確保します。

訴訟ホールド案件の終結

訴訟ホールドが解除されたら、訴訟ホールドに関する事項をクローズし、データ保持ライフサイクルを完了します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リーガルホールド通知 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

リーガルホールド通知アプリケーションは、一般的なWebブラウザの最新の安定バージョンで動作します。サポートされているブラウザーのリストについては、「 ブラウザサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Legal Service Delivery

インテリジェントなワークフローを備えた統合プラットフォームを通じて従業員と法務チームを結び付け、法的要求を合理化し、 法務顧問センターを介して複雑な事項を効率的に管理します。

Legal Service Delivery Practice Applications

法務サービスデリバリ スイートの Legal Practice Applications は、さまざまな法務分野の特定のニーズに対するソリューションを提供します。

Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)

コンテキストを理解するために法的要求または法務に関する事項を要約し、サマリーを更新して、作業メモにサマリーを投稿します。

法務サービスデリバリ **(LSD)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist アプリケーションでは、生成 AI 機能を活用して法的要求または法務に関する事項を要約し、コンテキストを理解して要約を更新し、作業メモに要約を投稿できるようにします。このサマリは、コンテキストをより迅速に理解するのに役立ちます。 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの法務サービスデリバリ **(LSD)** 向け **Now Assist**の特徴

Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)」を参照してください。

重要:
法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assistアプリケーションは、一般的なWebブラウザの最新の安定バージョンで動作します。サポートされているブラウザーのリストについては、「 ブラウザサポート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Legal Service Delivery

インテリジェントワークフローを備えた統合プラットフォームを通じて従業員と法務チームを結び付け、法務顧問センターを介して法的要求を合理化し、複雑な案件を効率的に管理するために使用します。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視を行う必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを提案し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を可能にするために使用します。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。これらの AI スキルには、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、およびコード生成が含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークプレイスサービスデリバリ **(WSD)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、職場エージェントはケース情報を要約し、解決メモを生成し、インタラクションのチャット情報を要約することができます。職場エージェントは、チャットとケースのコンテキストを確認して、顧客に解決策を迅速に提案できます。 WSD 向け Now Assist は Zurich リリースで拡張および更新されました。

Zurich リリースでのワークプレイスサービスデリバリ **(WSD)** 向け **Now Assist**の特徴

チューリッヒパッチ 1:

- マップ更新の自動化 AI エージェントワークフローを使用して、マップアドミニストレーターが インドアマッピング への一括更新中にマップを設定できるようにします。
- クリーニングアクティビティの最適化 AI エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいてメンテナンスケースを最適化します。

詳細については、「Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)」を参照してください。

重要:
WSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Zurich リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

Optimize cleaning activities agentic workflow

クリーニングアクティビティの最適化エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいて、メンテナンスケースのクリーニングおよびメンテナンススケジュールを管理します。

Automate map updates agentic workflow

[マップの更新を自動化 (Automate map updates)] AI エージェントワークフローを使用して、 インドアマッピング の一括更新中にマップを構成します。

マップアドミンエージェントは、CAD ファイルのソースを自律的に取得し、インポートタスクを再開します。正しいソースが見つからない場合、エージェントはタスクを 待機中のユーザー入力 ステータスに移行します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能の設定、構成、監視に使用する重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

この情報のコンテキストをすばやく取得できるように、この対話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約します。

環境、社会、ガバナンス管理 リリースノート

ServiceNow® 環境、社会、ガバナンス管理 アプリケーションは、環境、社会、ガバナンス (ESG) のすべてのコミットメントの管理に役立ちます。環境、社会、ガバナンス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの環境、社会、ガバナンス管理の特徴

- 実際のデータが利用できない場合に、平均などの事前定義された方法を使用して、組織が推定データを提供できるようにします。
- 自動メトリクス定義のレビュープロセスを追加することで、データの正確性とガバナンスを強化します。
- DEX からのリアルタイムのエネルギー消費データを ESG 持続可能な IT ダッシュボードに統合して、特にデスクトップとラップトップについて、より正確で信頼性の高い持続可能性レポートを作成します。
- 開示の説明やステートメントを追跡および再利用し、特定の成果やコミットメントを強調します。
- Microsoft 365 プラグインを使用して、Microsoft WordからServiceNowに直接請求を作成できるようにします。
- メトリクスの定義、メトリクス、メトリクスデータタスク、およびメトリクスデータに対して拡張エンティティベースのアクセス権を使用し、データセキュリティときめ細かなアクセス制御を強化します。
- 生成 AI を活用したドキュメントインテリジェンス (DocIntel)、自動データ収集、ESG ワークフローとのシームレスな統合を通じて、メトリクスデータの収集とレポート作成を簡素化する ESG 向け Now Assist。

詳細については、「Environmental, Social, and Governance Management」を参照してください。

重要:
環境、社会、ガバナンス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

実際のデータが利用できない場合の推定をサポートする

実際のデータが利用できない場合に、組織が推定データを提供できるようにします。標準化またはカスタマイズされたカスタム手法を使用して、正確で信頼性の高い ESG レポートを確実にします。

自動メトリクスの定義を承認

自動メトリクスの定義に新しい承認ステージを構成し、収集されたデータが関連するテーブルに追加される前にレビューされることを確認しました。これにより、自動メトリクス定義のデータ精度とガバナンスが向上します。

持続可能な IT ダッシュボードとの DEX 統合

DEX からのリアルタイムのエネルギー消費データが ESG 持続可能な IT ダッシュボードに統合されました。これにより、IT 資産の持続可能性レポートが強化され、リアル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

タイムの使用状況傾向、総エネルギー消費量、詳細な地域およびモデルに関するインサイトが提供されるため、より正確で実用的な ESG イニシアチブがサポートされます。

Claims for reporting

開示とレポートの説明またはステートメントを追跡して再利用します。請求は開示において重要な役割を果たし、重要な成果とコミットメントを強調すると同時に、実用的で信頼できるレポートを保証します。これにより、持続可能性の開示の効率、一貫性、信頼性が向上します。

その他の改善

このリリースでは、 環境、社会、ガバナンス管理の全体的な機能と使いやすさを向上させることを目的とした複数の改善が行われています。

- 承認レベル別の拡張メトリクスデータタスクフィルタリング。
- ユーザーエクスペリエンスを向上させるためのさまざまなバグ修正と UI の機能強化。

ESG 管理アナリティクスダッシュボード

ダッシュボードとレポートを作成するための ESG Management のプラットフォームアナリティクスビューの導入。

O365 からの要求の作成

Microsoft 365 プラグインが強化され、Microsoft Wordから ServiceNow に直接請求を作成して送信できるようになり、請求プロセスが簡素化されました。

排出係数の強化

計算済みメトリクスの定義の計算ロジックを更新し、有効期間内の日付の新しい値を使用して、排出係数値が変更されたときにデータを自動的に再計算するようにしました。これにより、メトリクスデータの一貫性と正確性が確保されます。

予測計画

予測計画立案では、計算済みメトリクスの定義に加えて、手動および自動の両方のメトリクスの定義とメトリクスがサポートされるようになりました。この機能拡張により、より幅広いメトリクスでより柔軟で正確な予測が可能になります。絶対量またはパーセンテージとして値を調整できるため、さまざまなシナリオを簡単にモデル化し、将来の傾向を予測できます。

エンティティベースの評価

エンティティベースのアクセスは、データアクセスに対するより詳細なアプローチを提供し、ユーザーがエンティティベースのアクセスを介してのみデータにアクセスできることを確認することを目的としています。

- エンティティベースのアクセスは、メトリクス、メトリクスデータタスク、メトリクスデータ、エンティティ別のメトリクスデータ、およびメトリクスしきい値に対して有効になっています。
- アドミニストレーターは、ユーザーまたはユーザーグループを追加するか、エンティティベースのアクセス構成にエンティティユーザーフィールドを使用して、エンティティの関連レコードへのアクセス権を付与できます。

ESG 向け Now Assist:公共料金請求書向けドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

公共料金請求書のドキュメントインテリジェンスを備えた ESG 向け Now Assist は、ESG メトリクスデータの収集とレポートを簡素化するように設計されています。主なハイライトは次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 生成 AI を活用したドキュメントインテリジェンスを使用して、公共料金 (電気、ガス、水道) から ESG メトリクスデータを高精度かつ効率的に抽出します。
- 手動によるデータ入力を排除し、エラーを減らすことで、データ収集を自動化します。
- 抽出されたデータを ESG メトリクスワークフローと統合して、シームレスなエクスペリエンスを実現します。
- 大量のデータを正確に処理するエンタープライズ規模のソリューションで運用を拡張します。
- レポート要件をサポートする組み込みの監査可能性機能を使用して、コンプライアンスと透明性を確保します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、環境、社会、ガバナンス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

フィールドサービス管理 (FSM)リリースノート

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM)アプリケーションは、AI、データ、ワークフローを単一のエンタープライズグレードのプラットフォームに統合し、あらゆるジョブを最初からいつでも完了するフィールドオペレーションに革命をもたらします。フィールドサービス管理 (FSM)はYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのフィールドサービス管理 (FSM)の特徴

- 集計されたエージェントスケジュールを使用して、指定された締め切り日までのテリトリーのリソースの割り当てを最適化します。
- タスクにフラグを設定するか、[作業指示タスク] ページからアサイン支援を直接使用して、タスク管理を簡素化します。
- 新しい優先度 1 のタスク、タスクのキャンセル、有給休暇申請、遅延などのリアルタイムイベントに応じて技術者のスケジュールを即座に調整するように スケジュール最適化 を設定します。

詳細については、「Field Service Management」を参照してください。

フィールドサービス管理 (FSM) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

2025 年 3 月 1 日より、 Google Places API、Directions API、Distance Matrix API がレガシーサービスに指定されました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。Google Maps APIs for フィールドサービス 機能では、 Yokohama リリースと ディスパッチャワークスペース バージョン 8.0 の最新バージョンの API が使用されます。Google Maps API の問題を回避するには、Google Cloud Platform Console から Places API (新規) と Routes API を有効にします。

Yokohama リリースの新機能

Using Dispatcher Workspace

ディスパッチャワークスペースを使用して、次のタスクを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 高度なリソースフィルターを使用して、請負会社と機器をソートします。
- エージェントを ディスパッチャワークスペース に追加してスケジュールを表示したり、エージェントが属するアサイン先グループまたはテリトリーを管理している場合はエージェントにタスクをアサインしたりします。このアクションは、エージェントがメンバーであるアサイン先グループまたはテリトリー全体をロードせずに実行できます。
- 一度に複数のタイムゾーンを使用するようにカレンダーを設定します。詳細については、「Show multiple time zones at once in Dispatcher Workspace」を参照してください。
- 作業指示書タスクから、その作業指示書に関連付けられているスマートアセスメントの関連リストに移動します。

Assigning work order tasks to agents manually

レコードページを使用して、以前は ディスパッチャワークスペース に制限されていた次のタスクを実行します。

- 作業指示タスクにフラグを設定します。
- アサイン支援を使用します。

スケジュール最適化

スケジュール最適化を使用して、次の操作を行います。

- 新しい優先度 1 のタスク、キャンセルされたタスク、有給休暇中のエージェント、遅刻したエージェントなど、日中のイベントが発生したときに、スケジュールとタスクを調整するための即時最適化を開始します。
- エージェント効率に基づいて作業指示タスクに最適なエージェントをアサインします。これにより、エージェント効率を使用してタスクをより適切にスケジュールおよびアサインできますフィールドサービス
- 各エージェントの作業、出張、および時間外ペナルティの値を定義して、最適化エンジンが近くのエージェントのペナルティのより高いペナルティとより低いペナルティの遠方のエージェントのどちらでもスケジュールできるようにします。
- 依存タスクを同じシフト内の 1 人の技術者にアサインすることで、タスクのスケジューリングを改善します。

人員

マネージャーが人員の [カレンダー] タブから作業指示タスクを表示または非表示にできるようにします。フィールドサービスのワークフォース最適化を有効にすると、これらのタスクをハイブリッドビューとマップビューで表示することもできます。

フィールドサービス スケジュール

1 日でも複数日でも、任意の期間のリソース属性を管理します。

予約

予約を使用して、次の操作を行います。

- 「終了 - 開始 - 同日」や「同時に終了」などの新しい依存関係タイプ (遅延オプション付き) を使用してタスクの順序付けをより適切に制御し、予約と統合してより正確なスケジューリングを実現します。依存関係ツリー、競合アラート、タスクインジケーターなどの改善された可視化を通じて、すべてのロールの運用に関するインサイトを強化し、ディスパッチャーの意思決定と技術者の実行をサポートします。
- 都市部と農村部などの多様なエリアに合わせてテリトリーレベルで半径を構成できるようにすることで、予約の推奨事項を最適化します。この機能には、特定の構成が設

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

定されていない場合に、デフォルトのインスタンスレベルの値を使用してカスタム RADIUS ロジックを実装するための拡張ポイントが含まれています。

- 同一のサービスではなく、ユーザー定義の類似サービスに対するグレーディングを可能にすることで、予約の推奨を強化し、より汎用性の高いスケジュールオプションを実現します。この機能には、顧客が類似と見なすサービスを指定するための拡張ポイントが含まれており、カスタム構成が提供されていない場合は、システムのデフォルトで同じカタログ一致になります。
- スロットの重複と上書きをサポートする新機能により、スケジューリングの柔軟性が向上します。この機能により、予約期間、デフォルトのスケジュール、および特定のスロットレベルの上書きをテリトリーベースでカスタマイズできるため、可用性をより詳細に制御できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

スケジュール最適化

- [リソーススケジュール属性] 関連リストとフォームがエージェントプロファイルに追加されました。
- 集計されたエージェントスケジュールは、[キャパシティ定義] フォームの [キャパシティ単位] リストに追加されました。
- エージェントスケジュール属性の [計画] テーブルとフォームの名前が [リーススケジュール属性] に変更されました。

このリリースでの変更

キャパシティと予約の管理

テリトリのすべてのエージェントの集計スケジュールを使用して、指定されたカットオフ日までリソースを割り当てます。その後は、予測されたキャパシティを予約に使用できます。この機能は、テリトリのリソース使用率とキャパシティ管理を最適化します。これにより、リソースに過度の負荷をかけることなくビジネスサービスの可用性を維持できます。

Google Maps API for Field Service の機能

2025 年 3 月 1 日より、 Google は Places API、Directions API、Distance Matrix API を従来のサービスとして指定しました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。これらのレガシーサービスの新しい API キーを生成することはできません。ただし、既存の API キーを使用してこれらのサービスを引き続き使用できます。2025 年 3 月以降に Google API キーを作成する場合は、互換性を確認するために、サポートされている ServiceNow リリースバージョンにアップグレードする必要があります。

スマートアセスメント for フィールドサービス

スマートアセスメント for フィールドサービス を使用して、次の操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 作業指示書のアンケート内でバーコード値を直接スキャンしてキャプチャすることで、資産の識別とデータ入力を簡素化します。
- 作業指示書のアンケート内でバーコード値を直接スキャンしてキャプチャすることで、資産の識別とデータ入力を簡素化します。
- エラーを最小限に抑え、データの正確性を確保するために、数値入力の事前定義された範囲を設定します。
- 完了したアンケートをワークスペースで表示します。
- 応答に基づいて、作業指示書アンケートからフォローアップ作業指示書タスクを作成します。
- アップロードが失敗した場合に、添付ファイルの再試行または置換をユーザーに許可します。

フィールドサービススケジューリング

各技術者の作業パラメーターテーブルからリソーススケジュール属性テーブルにデータを移行し、作業パラメーターが新しいスケジュール属性と一致していることを確認します。

廃止

- 非折りたたみモードは廃止され、 ディスパッチャワークスペースから削除されました。ディスパッチャーは、折りたたみモードを使用して利用可能なリソースを ディスパッチャワークスペースで表示する必要があります。
- Zurich リリース以降、スケジュール最適化 のキャパシティ制約を有効にすることは廃止されます。スケジュール最適化には適用されなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティブ化情報

フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ファイナンシャルマネジメント

フィールドサービス管理 (FSM) を ServiceNow® ファイナンシャルマネジメント アプリケーションに統合することで、組織内で経費を割り当て、追跡、およびレポートします。

> **注:**
> Financial Management For CSM プラグイン (com.snc.financial_management_for_csm) は、直接アクティベーションができなくなりました。このプラグインは、 Now Support カスタマーサービス から要求できます。

カスタマーサービス管理 (CSM)

フィールドサービス管理 (FSM) 付きカスタマーサービス管理 (CSM)プラグイン (com.snc.csm_fsm_integration) は、フィールドサービス管理 (FSM)アプリケーションとServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションを統合して、フィールドサービス管理 (FSM)アプリケーションで作業指示および作業指示タスクのアカウントと連絡先情報を表示できるようにします。

プロジェクトポートフォリオ管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールドサービス管理 (FSM) と ServiceNow® サービスポートフォリオ管理 アプリケーションとの統合により、プロジェクトタスクから直接作業指示を作成できます。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

FSM の Now Assist® リリースノート

ServiceNow® FSM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を フィールドサービス管理 (FSM) にもたらします。FSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの FSM の Now Assist の特徴

- ITSM の Now Assistスキルまたは AI エージェントで Now LLM サービス またはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデル (LLM) を使用して、生産性を向上させます。
- 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
- Now Assistスキルキットを使用してプロンプトを編集します。

詳細については、「Now Assist for Field Service Management (FSM)」を参照してください。

重要:
FSM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

カスタムテンプレートとカスタムプロンプトのサポート

アドミニストレーターは、KB 生成スキルのクローンを作成し、入力フィールドをカスタマイズできます。作業指示書タスクの要約スキルをクローンし、 Now Assist スキルキットのスキルにアクセスしてプロンプトを更新することもできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

削除されたプロンプトヘッダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サードパーティの大規模言語モデルをサポートするために、プロンプトヘッダーが作業指示の要約スキルから削除されました。Now Assistスキルへのハイパーリンクを介してプロンプトをカスタマイズできるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は FSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

その他の要件

FSM の Now Assist アプリケーションには フィールドサービス管理 (FSM) が必要です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、アプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできますNow Assist。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、作業指示書タスクの要約やナレッジベース記事の生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ファイナンシャルサービスオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、ファイナンシャルサービスオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

カードデータセキュリティ リリースノート

ServiceNow® カードデータセキュリティ アプリケーションを使用すると、異議申し立てワークフローでプライマリアカウント番号 (PAN) などの機密性の高いカードデータをトークン化ファイナンシャルサービスオペレーションできます。カードデータセキュリティ は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのカードデータセキュリティの特徴

- ファイナンシャルサービスオペレーション異議申し立てのための統合されたトークン化ソリューションを使用して、Payment Card Industry (PCI) コンプライアンスを確保し、機密性の高いカードデータの安全な処理を確保します。
- Visa、Mastercom、Mastercom Extended、Ethoca、Verifi、Visa Stop Payment Service を含む (ただし、これらに限定されません) 主要な基幹システムおよびサードパーティシステムと統合します。VisaとMastercomは事前定義された統合です。

詳細については、「Card Data Security」を参照してください。

重要:
カードデータセキュリティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カードデータセキュリティ 機能

Card Data Security

カードデータセキュリティを介してトークナイザーサービスと統合することでFSO異議申し立てワークフローで安全なカードデータをトークン化します。トークン化する値の構成、コアシステムやサードパーティシステム (Visa や Mastercardなどのサードパーティシステムへの接続の確立)、トークナイザーリソース構成の管理を行うことができます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カードデータセキュリティ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Dispute Management

FSO 異議申し立て管理ワークフローでカードデータセキュリティを使用して、機密性の高いカードデータのトークン化を有効にします。

ファイナンシャルサービスカードオペレーションリリースノート

ServiceNow® ファイナンシャルサービスカードオペレーション アプリケーションを使用すると、異議申し立てエージェントは必要なデータを提供することで異議申し立ての解決を迅速化し、全体的なエクスペリエンスを向上させることができます。ファイナンシャルサービスカードオペレーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのファイナンシャルサービスカードオペレーションの特徴

- 異議申し立てトランザクションの新しい異議申し立てライフサイクルで異議申し立てを解決 Mastercard 。
- ファイナンシャルサービスカードオペレーション の新しいワークスペースページを活用して、Mastercard異議申し立てを解決します。

詳細については、「Dispute Management」を参照してください。

重要:
ファイナンシャルサービスカードオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

Dispute Management

事前調停や調停など、異議申し立てライフサイクルのすべてのステージをサポートする拡張されたエンドツーエンドのワークスペースを使用して、 Mastercard 異議申し立てを迅速に解決します。包括的なツールを使用して、異議申し立て管理プロセスを簡素化および迅速化します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Overview of the Dispute Management workflow

再設計されたユーザーインターフェイスにより、異議申し立てケース内の各トランザクションが明確なプロセスベースのレイアウトを使用して表示され、調査ワークフローの進捗状況を直感的に追跡できます。この新しいレイアウトでは、調査ワークフローの個別のステージ (調査、チャージバック、クローズ) が可視化され、異議申し立て管理の効率が向上します。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Financial Services Credit Operations

ServiceNow® ファイナンシャルサービスクレジットオペレーション アプリケーションにより、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション ワークフローで使用されるクレジットのケースおよびタスクの管理が可能になります。

Financial Services Credit Operations

ServiceNow® ファイナンシャルサービスクレジットオペレーション アプリケーションにより、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション ワークフローで使用されるクレジットのケースおよびタスクの管理が可能になります。

ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア アプリケーションは、金融機関がビジネスニーズを満たす柔軟なデータ構造を作成できるようにするデータモデルを提供します。ファイナンシャルサービスオペレーションコア は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのファイナンシャルサービスオペレーションコアの特徴

- 異議申し立てなどの FSO ワークフローでペイメントカードデータモデルアプリケーションを活用します。このアプリケーションは、発行からサービスまで、カードのライフサイクル全体で使用できます。
- クレジットカードやデビットカードなど、複数の支払いカードタイプをサポートします。

詳細については、「Payment card」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
ファイナンシャルサービスオペレーションコア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ペイメントカードアプリケーション

発行からサービスまで、カードのライフサイクル全体にわたって物理的な支払いカードの詳細を保存します。プライマリアカウント番号 (PAN) などの機密データのトークン化された値を保存することもできます。

Deny-Unless (次の場合を除き却下) ACL

公開ロールを持つユーザーなどの非認証ユーザーに対して、 FSO テーブルで「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」アクセス制御リスト (ACL) を使用します。この最小セキュリティ設定では、認証されたユーザーのみがこれらのテーブルに対する読み取り、書き込み、削除、またはアクションの作成を実行できます。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL の詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティ ドキュメントの「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」 ACL のトピックを参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

財務トランザクションテーブルにフィールドを追加しました

Payment Card アプリケーションの一部として、財務トランザクション [sn_bom_transaction] テーブルに **[Payment Card**] フィールドが追加されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Expanded Model® and Asset Classes Store application

ServiceNow 拡張モデルおよび資産クラスストアアプリケーションには、システムカードとスマートカードの拡張機能として支払カードを表すテーブルが含まれています。

ファイナンシャルサービスオペレーションと Mastercard® の統合リリースノート

ServiceNow ファイナンシャルサービスオペレーションと Mastercard の統合アプリケーションを使用すると、金融機関はMastercard異議申し立てプロセス全体を管理できます。ファイナンシャ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ルサービスオペレーションと Mastercard の統合Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのファイナンシャルサービスオペレーションと **Mastercard** の統合の特徴

- 異議申し立てエージェントが、トランザクションの検索、請求の作成、チャージバックの作成と更新、事前調停、調停、詐欺報告など、異議申し立てのライフサイクル全体を効率的に処理できるようにします。
- 事前定義されたサブフローを使用して、異議申し立ての解決を促進し、手作業を削減します。

詳細については、「Financial Services Operations Integration with Mastercard」を参照してください。

重要:
ファイナンシャルサービスオペレーションと Mastercard の統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ファイナンシャルサービスオペレーションと **Mastercard** の統合 新機能

異議申し立ての Mastercom サブフロー

異議申し立て管理のための Mastercom スポークアクションのシームレスな実行を可能にする、事前定義されたサブフローとサポートデータモデルを提供する統合レイヤー。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

のプレイブック カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) のプレイブックは、よく発生する状況への一貫した対応を保証する、シンプルなタスク指向のビューでビジネスプロセスワークフローを可視化する方法です。

Financial Services Card Operations

ServiceNow® ファイナンシャルサービスカードオペレーション アプリケーションでは、金融機関のカード業務をデジタル化および自動化することで、クレジットカード申請やカードオペレーションに関する異議申し立ての迅速な処理が可能になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Financial Services Credit Operations

ServiceNow® ファイナンシャルサービスクレジットオペレーション アプリケーションにより、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション ワークフローで使用されるクレジットのケースおよびタスクの管理が可能になります。

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別の AMIS が必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで ワークフロースタジオ エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Mastercard スポークリリースノート

ServiceNow® Mastercard スポークアプリケーションにより、Mastercard の Mastercom API Suite および Mastercom 拡張 API とのシームレスな統合が可能になり、組織は仲裁前および仲裁訴訟申し立てを含むカード異議申し立てライフサイクル全体を管理できるようになります。Mastercard スポーク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Mastercard スポークの特徴

- Mastercard の API を使用して、仲裁前および仲裁ケースを直接提出します。
- トランザクションの検索、請求の作成、チャージバック、事前仲裁、仲裁訴訟申し立ての処理などのタスクを効率的に処理します。
- リアルタイムのデータ交換と埋め込みの Mastercard 異議申し立てライフサイクルワークフローを使用して、異議申し立てエージェントを有効にします。
- 事前定義された Mastercom 拡張スポークを使用して価値実現までの時間を短縮し、開発工数を削減し、展開を迅速化します。

詳細については、「Mastercard Spoke」を参照してください。

重要:
Mastercard スポーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

仲裁前および仲裁事件の申し立て

異議申し立てエージェント (発行者) は、新しい Mastercard スポークアクションを使用して、事前調停ケースを作成して仲裁にエスカレートしたり、事前調停をスキップして仲裁ケースを直接作成したりできます。

新しい Mastercard スポーク アクションは次のとおりです。

Mastercard スポーク

カテゴリ	スポークのアクション
Mastercom 訴訟申し立て管理	• ケース要求ビルダーを作成 • ケース応答パーサーを作成 • 訴訟ドキュメントを検索 (要求ビルダー)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Mastercard スポーク (続く)

カテゴリ	スポークのアクション
	• 訴訟ドキュメントを検索 (応答パーサー) • 訴訟ステータスを検索 • 訴訟に対するアクションを実行 • 請求のリストを検索
Mastercom チャージバック管理	• チャージバックドキュメントを検索 (要求ビルダー) • チャージバックドキュメントを検索 (応答パーサー)
健全性チェック	API スイートの健全性を検索

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Integration Hub®

ServiceNow ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

Integration Hub spokes

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Integrating with spokes®

スポークを ServiceNow ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

FSO の Now Assist® リリースノート

ServiceNow FSO の Now Assistアプリケーションは、生成AIとエージェントAIをファイナンシャルサービスオペレーションにもたらします。機能には、AI エージェント、ケースの要約、 仮想エージェント による異議申し立ての取り込み、サードパーティの言語モデルのサポートなどがあります。FSO の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのFSO の Now Assistの特徴

アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントと FSO の Now Assist スキルにセキュリティを実装します。

詳細については、「Now Assist for Financial Services Operations (FSO)」を参照してください。

> **重要:**
> FSO の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ACL セキュリティの実装

FSO の Now Assist の ACL とユーザー ID を介して、セキュリティ実装で AI エージェント、エージェントワークフロー、生成 AI スキルを実行できるようにします。

ケースの要約、 仮想エージェントを介した異議申し立ての取り込み、およびフレンドリー不正の解決を支援する AI エージェントとエージェントのワークフローには、事前定義された ACL が用意されています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

でのエージェントワークフローの使用 FSO の Now Assist

このリリースで事前定義された ACL は、 FSO の Now Assist の AI エージェントとエージェントワークフローに適用されます。

Implement access control in Now Assist AI agents

AI エージェントスタジオ内のエージェントワークフローと AI エージェントの ACL を構成および管理します。

ガバナンス、リスク、コンプライアンスリリースノート

ガバナンス、リスク、コンプライアンス アプリケーションには、Yokohama リリースの 新機能と更新された機能が含まれます。

高度なリスク リリースノート

ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションを使用すると、組織のビジネスゴールの達成に影響を与える可能性のあるリスクを特定、分析、評価、処理、および監視できます。高度なリスク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの高度なリスクの特徴

- 生成 AI を使用してリスクイベントサマリーを生成し、リスクイベントの主な詳細をすばやく理解して、意思決定を迅速化します。
- スプレッドシートスタイルのレイアウトを使用して、複数のリスクとコントロールを並べて評価し、一括編集を行い、エントリーに効率的に優先順位を付けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リスクワークスペースのマトリクスレポートを使用して、組織のリスク体制を評価および分析します。
- サードパーティプロバイダーの大規模言語モデル (LLM) を使用して、リスクアセスメントのサマリーを生成します。

詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。

重要:
高度なリスク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リスクイベントの要約

IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用してリスクイベントサマリーを生成します。リスクイベントの要約は、明確で一貫性のあるサマリーを自動的に生成する生成 AI 主導の機能です。これにより、手作業の必要性が減り、リスクマネージャーが時間を節約し、承認者が重要な詳細をすばやく理解して迅速な意思決定ができるようになります。エンタイトルメントを確認して、リスクイベントの要約にアクセスできるかどうかを確認します。

グリッドベースのリスクおよびコントロールアセスメント

新しいグリッドベースのリスクとコントロールの自己評価 (RCSA) を使用して、リスクアセスメントを効率的に制御します。柔軟なスプレッドシートスタイルのインターフェイスを使用して、リスクとコントロールをすばやく比較、編集、優先順位付けします。並列表示と一括編集を使用して、アセスメントをより迅速に完了します。

Matrix report in Risk Workspace

一元化された構成可能なグリッドベースのビューで、リスク、コントロール、KRI、イベントなどのエンティティ関連データを使用して、組織のリスク体制にアクセスして分析します。この機能により、ビューの切り替えに費やす時間が短縮され、リスクマネージャーがデータをより簡単に評価できるようになり、よりプロアクティブで簡素化されたリスク管理につながります。

サードパーティの大規模言語モデルをサポート

リスクアセスメントの要約とリスクイベントの要約は、Now LLM に加えて、Anthropic Claude、Google Gemini、OpenAI などのサードパーティプロバイダーの LLM をサポートしています。この機能拡張により、リスクアセスメントサマリーを生成するための組織のニーズに最適なモデルを柔軟に選択できるようになります。

UI の変更

[サマリー] セクション

クラシック UI で、リスクイベントレコードの [サマリー] セクションの名前が [影響度] に変更されました。

リスクワークスペースでは、リスクイベント概要ページの [サマリー] セクションの名前が [影響と承認] に変更されました。

このリリースでの削除

リスクワークスペースホームページのロードパフォーマンスを向上させ、レイテンシを短縮するために、タスクウィジェットがホームページから削除されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

リスクヒートマップのリフロー

リスクヒートマップコンポーネントが更新され、リフローがサポートされるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

GRC リスク管理

リスク管理 アプリケーションを ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションで使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、反応時間を短縮します。

GRC Risk ワークスペース

ServiceNow® 高度なリスクアプリケーションでリスクワークスペースを使用すると、リスクに関連するすべてのアクティビティを 1 つのペインビューで確認でき、ユーザーエクスペリエンスが簡素化されます。

監査管理リリースノート

ServiceNow® 監査管理 アプリケーションは、監査エンゲージメントの計画、エンゲージメントの実装、監査委員会への結果の報告に関連するアクティビティをサポートします。監査管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの監査管理の特徴

- 簡素化されたプロセスで証拠応答を迅速に作成します。
- Lite Audit ワークスペース (監査管理 ワークスペースの簡易バージョン) で、エンゲージメントにアクセスし、既存のエンティティをエンゲージメントに追加し、アクティビティを作成します。アドバンスコアストアアプリがインストールされている場合は、証拠をエンゲージメントに関連付けることもできます。

詳細については、「Audit Management」を参照してください。

重要:
監査管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

証拠要求の拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ワンステップで証拠応答を直接作成します。これにより、証拠要求と収集の詳細の作成に関連するステップがバイパスされます。証拠応答は、ソースとコンテキストの追加データで拡張されています。証拠機能を活用するために、機能ロールが導入されました。

- sn_grc_advanced.evidence_reader
- sn_grc_advanced.evidence_requester
- sn_grc_advanced.evidence_responder
- sn_grc_advanced.evidence_admin

ITAM との統合

ITAM の顧客は 監査管理 専用の機能ロールを通じてサポートを利用できます。次の機能を含む、 監査管理 ワークスペースの軽量バージョンが利用可能です。

- 監査管理 ホームページでは、[タイムライン]、[エンゲージメント]、[追跡]、[証拠要求を作成]、および **[ ]** を追跡できます。
- 軽量 監査管理 には、Advanced Core がインストールされている場合のエンゲージメント、エンティティスコーピング、アクティビティ、証拠などの主要な機能も含まれます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

AI リスクとコンプライアンスリリースノート

ServiceNow® AI リスクとコンプライアンスアプリケーションは、AI 機能を倫理的に管理し、AI リスクを軽減し、コンプライアンスを確保するのに役立ちます。AI リスクとコンプライアンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのAI リスクとコンプライアンスの特徴

- AI 資産の概要レコード内にヒートマップと残存スコアウィジェットを埋め込むことで、システムレベルの AI リスクスコアをアグリゲートします。AI インベントリ全体の累積リスクを可視化し、継続的なリスクモニタリングをサポートします。
- AI モデルとデータセットレコード専用の AI リスクとコンプライアンスビューを取得します。これらのビューを使用すると、AI 資産に固有のリスクとコンプライアンス属性を評価、監視、および管理できる一元化されたインターフェイスを使用できます。
- ロールベースのアクセス制御を適用し、従業員が開始した AI 資産要求を有効にし、すべての AI 資産とダッシュボードで一貫したライフサイクル状況の追跡を維持します。この機能は、資産のライフサイクル全体にわたってセキュリティ、透明性、ガバナンスを確保するのに役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [AI リスクとコンプライアンス (AI Risk and Compliance)] ホームページの新しい **[AI** ケース] タブにアクセスして、AI 資産のリスクとコンプライアンスケースをより効率的に表示および管理します。
- AI 資産のリスクとコンプライアンス体制を監視および追跡して、組織が組織および規制の標準に準拠していることを確認します。また、AI ポートフォリオ全体の新たなリスクとコンプライアンスのギャップに関するリアルタイムのインサイトを得ることもできます。

詳細については、「AI Risk and Compliance」を参照してください。

重要:
AI リスクとコンプライアンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

AI リスクとコンプライアンス リリースの新機能

システムレベルの AI リスクスコアの集計と可視化を実現

AI 資産の概要レコード内でヒートマップと残存リスクスコアウィジェットを直接統合することで、AI システムレベルのリスクスコアをアグリゲートします。これらのビジュアルツールは、累積リスクエクスポージャーを確認し、AI 資産インベントリ全体の残存リスクを追跡するのに役立ちます。この機能を使用すると、AI システムの全体的なリスク体制に関する明確なデータ主導型のインサイトを取得できます。

更新されたコンテンツパックで AI リスクとコンプライアンスビューを有効にする

AI モデルとデータセットレコード専用の AI リスクとコンプライアンスビューを取得します。これらのビューを使用すると、最新のガバナンスフレームワークと規制基準に沿った更新されたアセスメントアンケートとテンプレートを含む、更新されたコンテンツパックを含む、関連するリスク、コントロール、およびコンプライアンス義務の構造化された包括的な概要を取得できます。組織は、進化する AI ガバナンス要件へのコンプライアンスを維持しながら、正確でタイムリーなリスクアセスメントを実行できます。

堅牢なアクセス制御と AI 資産管理機能を実装

AI 資産とダッシュボード全体にロールベースのアクセス制御を適用して、データアクセスがユーザーロールに基づいているようにします。従業員が管理されたプロセスを通じて AI 資産へのアクセスを要求できるようにし、すべての AI 資産にわたってライフサイクル状況 (開発、展開、監視、廃止など) の一貫した追跡を強制できます。

[AI ケース] タブを使用して、AI ケースアクティビティを監視および管理します

AI リスクとコンプライアンスワークスペースの **[AI** ケース] タブを使用して、すべての AI 資産ケースと問い合わせの概要を一元的に把握できます。このタブには、AI ケースのステータス、優先度、所有者、タイムラインなどのケースの詳細を含むレコードのリストが表示されます。ケースの進行状況を監視し、進行中の調査に関する最新情報を入手し、保留中のアクションをフォローアップして、タイムリーな解決を確実に行うことができます。このタブには、すぐに対応が必要なケースに優先順位を付けるのに役立つフィルタリングおよびソートのオプションもあります。

ターゲットリスク分析のためのリスクアセスメント方法論でリスクヒートマップをフィルター

[リスクアセスメント方法論] フィルターを適用して、AI リスクとコンプライアンスのホームページから特定のリスク評価フレームワークに基づくリスクヒートマップの表示をカスタマイズします。内部標準、規制フレームワーク、業界ベンチマークなど、組織が採用するリスクアセスメントモデルに従って AI リスクをセグメント化および分析できるため、さまざまなリスク要因がどのように特定、スコアリング、および分散されるかを理解できます。

コントロール証明書をグループ化する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コントロール目標、フレームワーク、アセスメントサイクルなどの事前定義された基準別にコントロール証明書をグループ化することで、証明書をより効率的に管理およびレビューし、冗長性を減らし、 AI リスクとコンプライアンス チームの関連コントロール全体のコンプライアンスステータスの可視化を向上させることができます。

グローバル規制当局からの最新情報をスキャンして分析する

AI リスクとコンプライアンスチームが、グローバル当局によって発行された規制の更新をスキャンして解釈できるようにします。組織は、新しいコンプライアンス要件について常に情報を入手し、その潜在的な影響を評価して、タイムリーな措置を講じることができます。

主要な規制またはポリシーに関するコンプライアンス体制に関するインサイトのレポートを管理

共有するインサイト、その詳細レベル、およびレポート頻度を決定する設定を使用して、主要な規制と内部ポリシーに関連するコンプライアンス体制のインサイトのレポートを制御します。組織は、レポート出力を規制義務および内部ガバナンス要件に合わせることができます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

AI リスクとコンプライアンスのホームページ

[リスクとコンプライアンス] タブに、AI 資産のリスクとコンプライアンス体制を継続的に監視できる専用の [リスクの概要] セクションと [コンプライアンスの概要] セクションが追加されました。

[リスクの概要] セクションは、固有のリスクレベルと残存リスクレベルに基づいて AI 資産のフィルターされたビューであるため、情報に基づいたリスク評価を行うことができます。[コンプライアンスの概要] セクションには、AI システム、モデル、データセットの規制リスク分類がドーナツグラフで表示されます。さらに、該当する各種法令・基準等および内部ポリシーとの関連で、AI 資産のコンプライアンスステータスを確認できます。

AI システムレコードの作業メモとコメント

AI システムレコードで作業メモとコメントがサポートされるようになりました。AI リスクとコンプライアンスのライフサイクル全体を通じて、意思決定を文書化し、最新情報を共有し、コンテキストを提供できるようになりました。作業メモとコメントは、ステークホルダー間のコミュニケーションを改善し、包括的な監査証跡を確保するために役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、AI リスクとコンプライアンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

AI リスクとコンプライアンス で ServiceNow® AI コントロールタワー アプリケーションを使用して、AI 資産インベントリのライフサイクルを監視および管理します。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

事業継続性管理リリースノート

ServiceNow® 事業継続性管理アプリケーションを使用すると、組織は破壊的なインシデント発生時に許容可能なレベルで製品とサービスを提供できます。事業継続性管理Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの事業継続性管理の特徴

- ドキュメントデザイナー アドインを使用して、テンプレートを管理し、ビジネスインパクトアナリシス (BIA)、事業継続性計画 (BCP)、およびイベントのMicrosoft Wordレポートを生成します。
- 演習や危機における類似のタスクを特定してグループ化することで、イベントタスクの重複を回避します。
- アクションアイテムを作成し、演習や危機の際に スマートアセスメント を活用して脅威アセスメントを送信します。

詳細については、「Business Continuity Management」を参照してください。

重要:
事業継続性管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

事業継続性管理 リリースの新機能

でのレポートの生成 Microsoft Word を使用した形式 ドキュメントデザイナー

事前定義された Microsoft Word テンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA)、事業継続性計画 (BCP)、およびイベントの標準化されたレポートを作成します。これらのテンプレートを使用するには、まずテンプレートの関係レジストリを確立し、テンプレートの設計と構成に必要なアドインをインストールします。

次に、関連ドキュメントをインポートし、そのコンテンツ (目次、詳細、影響度評価、依存関係、添付ファイルなど) をカスタマイズして、レポートに含めるようにします。最後に、レポートを生成し、対応するアプリケーションレコードに保存します。

sn_bcm.retain_report_attachments システムプロパティを構成することで、既存のレポート添付ファイルを保持するか置換するかを制御できます。

類似のイベントタスクをグループ化することで、イベントタスクの重複を回避します

復旧イベント中の類似イベントタスクをグループ化します。システムによって、最初のイベントタスクが自動的に元のタスクとして指定されます。元のタスクが処理中の場合、残りのタスクは [保留中] ステータスになります。元のタスクがクローズされると、グループ内の他のタスクは自動的に [重複してクローズ] ステータスとしてマークされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

内部依存関係を持つタスクを同じグループに含めることはできません。グループ内の循環依存関係が防止されるように、グループからタスクのリンクを解除することもできます。

アドホックタスクと脅威アセスメントのアクションアイテムを管理する

アドホックタスクのアクションアイテムを作成し、演習や危機の際に スマートアセスメント を活用する脅威アセスメントを送信します。資産を直接復元することなく、ステークホルダー、リーダーシップ、ベンダーとのコミュニケーションなど、復旧作業をサポートするタスクのアクションアイテムを作成できます。これらのアクションアイテムを使用して、復旧イベントの前、最中、または後に スマートアセスメントエンジンで脅威アセスメントを実施します。

進行中のイベント中にタスクを作成できるようにするには、 スマートアセスメント テンプレートのスコープ内にイベントとアクションアイテムの両方が含まれている必要があります。

アーカイブされた BIA または BCP をドラフトステータスに戻す

フォームの [編集] ボタンを選択して、アーカイブされたビジネスインパクトアナリシス (BIA) または事業継続性計画 (BCP) を [ドラフト] ステータスに戻します。以前に完了した BIA を変更することで、作成済みの BIA を使用して時間を節約できます。

最適化された危機マップインターフェイス

クライシスマップインターフェイスは、パフォーマンスの問題なしに 10,000 を超えるリソースと 1,000 を超えるアラートを処理できるように最適化されています。

カスタム形状を使用するか、カスタム半径を指定して、アラートの影響領域の表示をカスタマイズします。影響を受ける領域を編集するには、対応するカードを選択し、形状に必要な調整を行うだけです。必要に応じて、マップインターフェイス内で直接、影響を受ける領域に加えた変更を元に戻すこともできます。

UI の変更

事前定義された Word テンプレート

事前定義された Microsoft Word テンプレートがインスタンスで提供されるようになりました。

類似タスクグループタブ

[類似のタスクグループ] タブがイベントに含まれるようになり、[類似のタスクグループを作成] UI アクションが [イベントタスク] タブで使用できるようになりました。

演習モジュールと危機モジュールの [アクションアイテム] タブ

[アクションアイテム] タブが演習と危機の両方で使用できるようになりました。

アラートのページネーション

クライシスマップ のアラートにページネーションが追加され、マップインターフェイスで読みやすくなりました。

カスタム形状またはカスタム半径を使用して、アラートの影響領域を編集します。同様に、マップインターフェイス内で影響を受ける領域に加えられた変更を元に戻すことができます。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Common Core® リリースノート

ServiceNow 統合リスク管理 (IRM) アプリケーションを使用すると、パンデミック、異常気象、ハッキングなどの運用に悪影響のあるイベントが発生した場合でも、組織はビジネスサービスを提供し続けることができます。統合リスク管理Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのIRMの特徴

- MCP サーバーでユーザーを認証し、モデルコンテキストプロトコルクライアントを使用して AI エージェントにモデルコンテキストプロトコルツールを追加します。
- AI エージェントとエージェントワークフローの ACL を作成して、AI エージェントとエージェントワークフローを検出してトリガーできるユーザーをカスタマイズします。
- [store-future: BEGIN review]エージェント学習によるエージェント会話のエピソード記憶を保存します。[End]
- 規制アラートごとにコントロールに関する推奨事項を生成して、コンプライアンス要件に対処します。これらの提案を使用して、時間を節約し、手作業を最小限に抑え、規制の変更に一貫して対応できるようにします。
- ガイド付きアシスタンスのレコードアクセス更新ユーティリティを使用して、レコードレベルでアクセス制限を適用します。更新前に影響を受けるレコード数をプレビューし、更新後に結果と実行ログを確認することもできます。
- エンティティベースのレコードアクセスルールを使用して、新しく作成または変更されたレコードにアクセス制限を自動的に適用します。
- エンティティベースのアクセス構成を非アクティブ化します。
- カスタム GRC テーブルでエンティティベースのアクセスを有効にします。

詳細なドキュメントについては、「 Common Governance, Risk, and Compliance features 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
IRM は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのガイド付きエクスペリエンス

エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのガイド付きアシスタンスを使用して、レコードレベルでエンティティベースのアクセス (EBA) 制限を適用します。ガイド付きアシスタンスは、次の 4 つのステップで構成されています。

1. 関連エンティティのスコープの定義
2. レコードタイプのスコーピング
3. 各レコードタイプに条件を適用してスコープを絞り込む
4. 更新を実行して開始する前に、選択したレコードを確認してください

各更新後のステータスについては、実行ログを確認します。影響を受けるレコード、適用されたスコープ、および結果に関する詳細を取得できます。

新しいレコードを保護するためのエンティティベースのレコードアクセスルール

レコードタイプにエンティティベースのレコードアクセスルールを構成して、アクティブな EBA 構成を持つエンティティに関連する新しいレコードまたは変更されたレコードを保護するためにアクセス制限が自動的に適用されるようにします。

エンティティベースのアクセス構成の非アクティブ化

エンティティベースのアクセス構成を無効にして、影響を受けるレコードをシステムで自動的に評価できるようにします。エンティティベースのアクセス構成でレコードが制限されている場合、アクセス制限は削除されます。他の構成がレコードにも適用される場合、制限はそのまま残り、選択した構成のみが非アクティブ化されます。

モデルテキストプロトコル (MCP) クライアント

ServiceNow® AI エージェントスタジオのユーザーが、外部でホストされ、MCP サーバーを使用して公開されたツールに、モデルコンテキストプロトコルクライアントアプリケーションを介してアクセスできるようにします。

MCP サーバーでユーザーを認証して、MCP ツールを AI エージェントに追加します。

AI エージェントを作成する

[AI エージェント] タブの [追加] ボタンがドロップダウンとして追加され、AI エージェント作成のためのさまざまなエージェントタイプが提供されます。

- チャット
- 外部
- [store-future: BEGIN review]音声[End]

AI エージェントとエージェントワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオのガイド付きセットアップで、AI エージェントとエージェントワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェントワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェントワークフローをすべての認証済みユーザーが利用できるか、公開するかを指定することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのステータス

レコードアクセス更新ユーティリティのライフサイクルに新しいプレビューステータスが追加されました。制限を適用する前に、影響を受けるレコードの推定数を確認できるようになりました。この手順は、選択したスコープを検証し、潜在的な影響を評価し、必要に応じて調整するのに役立ちます。また、制御レイヤーが追加され、意図しないアクセス変更のリスクが軽減されます。

アクティベーション情報

統合リスク管理 と IRM 向け Now Assist を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

継続的な承認とモニタリングリリースノート

ServiceNow® 継続的な承認とモニタリング アプリケーションは、認証パッケージを定義し、米国国立標準技術研究所 (NIST) リスク管理フレームワーク (RMF) の 7 つのステージを実行するための標準化されたアプローチを提供します。CAMYokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCAMの特徴

- ポリシーオーバーレイを認証パッケージに適用しながら、加算、減算、カスタムなどのさまざまな操作を実行するための CAM オーバーレイの新機能が導入されました。
- プレビューとカスタマイズの手順をガイドする分かりやすいプレイブックを使用して、OSCAL モデルをインポートします。

詳細については、「Continuous Authorization and Monitoring」を参照してください。

重要:
CAM は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オーバーレイの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ポリシーを認証パッケージのオーバーレイとして適用し、ポリシーのコントロール目標がベースラインにどのように影響するかを決定します。これは、次の方法で実行できます。

- 追加:ベースラインに含まれていない特定の要件に対応するコントロール目標を作成します。
- 減算:既存のコントロール目標を適用 外に移動します。
- カスタマイズ:作成するか、既存のコントロール目標を適用外に移動するか、コントロール目標をスキップします。

OSCAL の機能拡張

OSCAL インポートプレイブックを使用して、OSCAL モデルをインポートするための分かりやすいステップバイステップのアプローチに従います。プレイブックを使用すると、次のことができます。

- 複数のカタログオーバーレイファイルを追加します。
- OSCAL データをインポートしてからプレビューして、正確性を確認します。以下をプレビューできます。
  - 認証境界
  - 認証パッケージ
  - システム要素
  - 情報タイプ
  - ベースラインコントロール
  - 継承コントロール
  - ハイブリッドコントロール
  - 該当しないコントロール
  - 方針
  - コントロール目標
  - コントロール目標の要件
- コントロール目標、ポリシー、認証境界、パッケージなど、プレビューでスキップされたオブジェクトは個別に上書きできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

ATO レポート用の新しい [承認ドキュメント] タブ

認証パッケージで利用可能な新しい [承認ドキュメント] タブから、すべての運用権限 (ATO) アーティファクトレポートにアクセスします。

アドミニストレーター向けの新しい CAM システムのプロパティページ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しい [CAM システムのプロパティ] ページにアクセスして、アドミニストレーターがさまざまなシステムのプロパティを設定できます。

パッケージの経過時間ウィジェットを使用してパッケージの進捗状況を追跡する

[パッケージの経過時間 (Aginging of Packages)] ウィジェットを使用して、準備、分類、選択、実装、評価、認可、監視などの各ステップでパッケージが滞留した期間を表示します。

自動監査生成の次のエンゲージメント日を設定

[次のエンゲージメント日] を入力すると、指定された日付に監査エンゲージメントが自動的に生成されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

オペレーショナルレジリエンスリリースノート

ServiceNow® オペレーショナルレジリエンスアプリケーションは、パンデミック、悪天候、サイバー攻撃などの有害事象が発生してもビジネスサービスを継続的に実行できるように組織をサポートします。オペレーショナルレジリエンスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルレジリエンスの特徴

- 共通サービスデータモデル (CSDM)の拡張修正スクリプトを使用して、オペレーショナルレジリエンスメトリクスを改善します。
- スマートアセスメントを使用して、サービスの重要性および影響許容度を評価し、そのステータスを自己証明します。
- 拡張された デジタルオペレーショナルレジリエンスアクション (DORA) データモデルの変更とレポート形式を オペレーショナルレジリエンスワークスペース で活用します。
- ビジネスサービス、サービスオファリング、およびビジネスプロセスの オペレーショナルレジリエンス レポートおよび概要ページで、サードパーティのリスクアセスメントを危険フラグとして追跡します。

詳細については、「Operational Resilience」を参照してください。

重要:
オペレーショナルレジリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

オペレーショナルレジリエンス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

オペレーショナルレジリエンス バージョン 21.0.x にアップグレードした後、*`Update CSDM and other dependencies`* スケジュール済みジョブを再実行して、このリリースで導入された追加のメタデータを設定します。

Yokohama リリースの新機能

強化された機能でレジリエンスメトリクスを改善 CSDM モデル

共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) の拡張修正スクリプトを活用して、オペレーショナルレジリエンスメトリクスを強化します。階層内の各ノードは、そのクラス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ノードと親ノードとともに個別に保存されるようになり、データをより効率的に管理できるようになりました。

*Update CSDM and other dependencies*スケジュール済みジョブスクリプトは、メインノード構成を並列処理するように最適化されており、ノードごとに個別のイベントがトリガーされます。どのノードもトップレベルに配置できます。さらに、影響を受けるオブジェクト (すべての親を含む) を 1 つのテーブルに格納できるため、子ノードを効率的に取得し、データ取得を向上させることができます。

sn_oper_res.top_class_name プロパティを設定して、任意のクラスを最上位クラスとして指定します。ビジネスサービスの下にあるアプリケーションサービスの数など、選択したトップクラスに基づいて、ダウンストリームデータとさまざまなダッシュボードを表示できます。

を使用したサービスの重要性および影響許容度の分析 スマートアセスメント

1 つまたは複数の スマートアセスメント テンプレートを使用した柔軟なアセスメントを通じて、サービスの重要性と影響許容度を分析します。ロールベースのアクセス制御と自動アサインされたタスクにより、プロセスを簡素化できます。必要に応じてアセスメントを再オープンして完了し、関連するユーザーにメール通知を送信できます。

を使用したカスタマイズされた柔軟な自己証明書レポートの生成 スマートアセスメント

スマートアセスメントを使用して、カスタマイズされた柔軟な自己証明書レポートを生成します。デフォルトのテンプレートから始めて、関連するスコープとユーザーを追加し、自己証明書プロセスの完了時に PDF レポートを生成します。さまざまなデータタイプを持つカスタムテンプレートを作成することで、自己証明書プロセスをより効率的にします。

レバレッジの強化 DORA 契約、サプライチェーン、およびアセスメントの機能

オペレーショナルレジリエンス で拡張デジタルオペレーショナルレジリエンスアクション (DORA) データモデルを使用します。サプライチェーンとアセスメントに基づいて契約を構成し、契約レコードをアップロードして、エンティティ、サードパーティ、および特定の契約の詳細に関する情報を提供する詳細なレポートを Microsoft Excel で生成できます。

サードパーティのリスクアセスメントを追跡する

ビジネスサービス、サービスオファリング、およびビジネスプロセスの オペレーショナルレジリエンス レポートおよび概要ページで、サードパーティのリスクアセスメントを危険フラグとして追跡します。 オペレーショナルレジリエンス ユーザー、マネージャー、およびアドミニストレーターは、 オペレーショナルレジリエンスワークスペースでこれらのアセスメントを確認できます。sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessment_reviewer ロールが sn_oper_res.user ロールに含まれるため、アセスメントへの必要なアクセス権を付与できます。

UI の変更

サービスの新しいモジュールとレイアウト

アプリケーションサービスモジュールがリストビューに追加され、アプリケーションサービスを構成できます。

垂直レイアウトが、[サービス]、[ビジネスサービス]、[オファリング]、[ビジネスプロセス]、および [アプリケーションサービス] モジュールに追加されます。

CSDMオブジェクトテーブルでは、[影響を受けるオブジェクト] 列に親オブジェクトが表示され、[影響を受けるオブジェクトクラス] 列にはクラスが表示されます。[危険フラグの数] 列はノードに直接割り当てられている危険フラグの数を示し、[危険フラグの合計数] 列にはノードとその子に直接割り当てられている危険フラグの合計数が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

の契約および関連タブ DORA

関連付けられたエンティティやサードパーティを含む、契約の関連タブが契約レコードフォームに表示されるようになりました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、オペレーショナルレジリエンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

廃止

オペレーショナルレジリエンス アプリケーションは、以前は依存関係チェーン全体を [sn_oper_res_profile] テーブルに保存していたため、冗長なデータと潜在的なパフォーマンスの問題が発生していました。*Update CSDM and other dependencies*スケジュール済みジョブスクリプトは、この問題に対処するために最適化されています。これで、任意のノードをトップレベルにすることができます。影響を受けるオブジェクトを 1 つのテーブルに格納できるため、データの取得がより効率的です。

ブラウザー要件

オペレーショナルレジリエンス には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Risk Management®

ServiceNow Risk Management アプリケーションを使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、反応時間を数日から数分に短縮します。

Advanced Risk Assessment

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® 高度なリスクアプリケーションを使用して、リスクを特定、測定、および追跡します。アプリケーションには、リスクアセスメントとイベントのワークフローが含まれているため、組織のリスクプロファイルを効率的に管理できます。

Policy and Compliance Management

ServiceNow® ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションを使用して、外部規制と一般的なガイドラインにマッピングされるポリシー、標準、および内部コントロール手順を作成および管理します。

Business Continuity Management (事業継続性管理)

ServiceNow® 事業継続性管理アプリケーションを使用して、中断イベントが発生した場合でも、組織が許容可能なレベルで製品とサービスを提供し続けることができるようにします。

脆弱性対応

ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティユーザーはセキュリティデータの分析、変更の実装、およびセキュリティインシデントの生成を行うことができます。

Incident Management

ServiceNow® インシデント管理アプリケーションを使用して、ビジネスオペレーションへの影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用を復元します。

Security Incident Response

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンスアプリケーションを使用して、初期分析から封じ込め、除去、復旧までのセキュリティインシデントのライフサイクルを管理します。

デジタルオペレーショナルレジリエンス管理

すべての個々のDORA®テーブルをアップロードおよびダウンロードするには、ServiceNow® デジタルオペレーショナルレジリエンス管理アプリケーションを使用します。デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録がアクティブ化されると自動的にインストールされます。

データレジストリ

ServiceNow® データレジストリアプリケーションを使用して、コントロール、リスク、問題など、ビジネスに影響を与えるさまざまなタイプの重要なデータ間の関係を視覚的に探索します。

ポリシーとコンプライアンス管理 リリースノート

ServiceNow® ポリシーとコンプライアンス管理 アプリケーションは、外部規制やベンチマークにクロスマッピングされたポリシー、標準、および内部制御手順を作成および管理するための一元化されたプロセスを提供します。ポリシーとコンプライアンス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのポリシーとコンプライアンス管理の特徴

- GRC Approval Configurator を使用して、詳細なルール定義とマルチレベルの承認フローでポリシー例外と延長承認を管理します。
- エンティティベースのレコードアクセスルールを有効にして、エンティティに関連する新しく作成されたコントロール、インジケーター、インジケータータスク、およびコントロール証明書を自動的に保護します。
- 保持、非アクティブ化、および削除されたコントロール目標に対する新しい検証を使用して、コントロール目標の合理化プロセスを管理します。

詳細については、「Privacy Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
ポリシーとコンプライアンス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

共通コントロール目標の作成

生成 AI を使用して、類似するコントロール目標を 1 つの統合された共通コントロール目標に統合します。承認された重複から名前、説明、およびガイダンスフィールドが自動的に入力されるため、プライマリコントロール目標を手動で選択する必要がなくなります。

GRC 承認コンフィギュレーター

GRC Approval Configurator を使用して、ポリシー例外と延長承認の両方を管理できるようになりました。検証、承認、および拡張ルールをステータス、サブステート、およびその他のフィルター条件に基づいて定義でき、複数のユーザーグループとマルチレベルの承認がサポートされます。この機能拡張により、定義された条件に基づいて各レベルで適切な承認者をアサインする柔軟性が向上し、構造化された共同レビューが容易になります。延長承認の場合、ユーザーは複数の承認者を構成できるようになり、単一の既定の承認者 (コンプライアンス マネージャー) という以前の制限が克服されました。

新しいレコードを保護するためのエンティティベースのレコードアクセスルール

[エンティティベースのアクセス構成プロパティ] ページでエンティティベースのレコードアクセスルールが有効になっている場合、構成されたエンティティに関連付けられた新しく作成されたコントロール、コントロール証明書、インジケーター、およびインジケータータスクは、そのエンティティからエンティティベースのアクセス (EBA) 値を自動的に継承します。以前は、新しいオブジェクトが作成されるたびに、ユーザーは一括アクセス更新を実行して EBA 制限を適用する必要がありました。

また、標準コントロールが共通コントロールに変換されると、[エンティティベースのアクセス制限] オプションはデフォルトで無効になります。ユーザーは、各コントロールの [詳細] タブにある [アクセス設定] セクションから直接、共通コントロールの EBA オプションを手動で有効にできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ウィジェットのプレゼンテーションとページレイアウトの改善

Coral テーマの機能強化の一環として、ドロップシャドウ付きの丸みを帯びたカードコンテナがコンプライアンスページ全体のウィジェットに導入され、インターフェイスを簡素化するためにコンプライアンスホームページから灰色の背景が削除されました。

コンプライアンスホームページのタスクパネル

ページのパフォーマンスを向上させるため、コンプライアンスワークスペースから [タスク] セクションが削除されました。

このリリースでの変更

コントロール目標の合理化プロセスの改善

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

合理化プロセスにいくつかの機能強化が加えられました。

- 合理化 UI を再設計してレイアウトを並べ替え、プライマリアクションをハイライト表示しました。
- 非アクティブ化および削除されたコントロール目標に対して追加された検証。推奨事項の再評価をサポートするために、[分析を再起動] オプションが導入されました。
- Azure OpenAI、 Amazon Bedrock、およびコントロール目標の推奨事項の Google Gemini のサポートが導入されました。
- 統合ステータス UI を更新し、保持および受け入れられたコントロール目標とそれに関連するアイテムを含む推奨事項パネルを表示しました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

ポリシーとコンプライアンス管理 は、最新の公開リリースと、次の Web ブラウザの前の 2 つのバージョンをサポートしています。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

プライバシー管理 リリースノート

ServiceNow® プライバシー管理 アプリケーションを使用すると、組織のプライバシーリスクとコンプライアンスを管理して、顧客、従業員、およびサプライヤーを保護できます。プライバシー管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプライバシー管理の特徴

- プライバシー管理ダッシュボードを使用して、プライバシー管理のすべての側面を統一して表示します。
- 関連レコードをグループ化して分析できるように、処理アクティビティを垂直レイアウトで表示します。
- データ主体を分類して、複数のデータ主体タイプを選択して定義できるようにします。処理アクティビティをリアルで詳細かつスケーラブルに表現できます。

詳細については、「Privacy Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
プライバシー管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

データ主体

処理アクティビティごとに複数のデータ主体タイプを選択して定義します。処理されたデータ主体の量、ユーザーから収集された特定のデータ要素、およびユーザーの場所をキャプチャできます。この機能を使用すると、処理アクティビティをリアルで詳細かつスケーラブルに表現できます。

プライバシー管理ダッシュボード

プライバシー管理ダッシュボードからプライバシーリスクとコンプライアンス体制全体の概要を取得して、処理アクティビティの優先順位付けと修復を迅速に行うことができます。[処理アクティビティ]、[リスクとコンプライアンス]、および [運用とケース管理] セクションを確認することで、全体的なコンプライアンススコア、傾向、プライバシー重要度アセスメントスコア、およびリスクヒートマップを確認できます。ダッシュボードから、グローバルな法的枠組みに関する情報を表示して、地域の義務と、各処理アクティビティを自動的に評価するビルトインリスクメトリクスを理解することもできます。

新しい審査テンプレートとPIAテンプレート

標準化された質問、評価基準、およびワークフローを提供する新しいプライバシー影響度評価 (PIA) とスクリーニングアセスメントテンプレートを使用して、処理アクティビティの重要度とプライバシーリスクアセスメントを実行できるようにします。これらの新しいテンプレートを使用すると、一貫性を確保し、手作業を減らし、規制および組織の要件へのコンプライアンスをサポートできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

処理アクティビティレコードビューのレイアウト

処理アクティビティの垂直レイアウトでは、トップダウンの線形フローで情報を表示できます。このレイアウトでは、データ処理ワークフローの順次表現を表示できます。

プライバシー管理ホームページ

拡張された プライバシー管理 ホームページには、[処理アクティビティ]、[リスクとコンプライアンス]、[運用]、および [プライバシーケース] 専用のタブが追加されました。この更新されたレイアウトは、レポートを明確に定義されたセクションに整理することで、読みやすさを向上させるのに役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

規制変更管理® リリースノート

ServiceNow® 規制変更管理アプリケーションを使用することで、今後の規制変更を確認し、その影響を評価し、リスクおよびコンプライアンス関連の変更を実装することができます。規制変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの規制変更管理の特徴

- 複数の規制タスクまたはソースドキュメントのインポートタスクを規制アラートに追加して、関連するコンプライアンスアクティビティを効率的に管理します。構造化された追跡と説明責任を維持するために、各タスクが規制要件に準拠していることを確認するのに役立ちます。
- 必要なすべてのアクションとドキュメントが完了したことを確認した後、[実装] ステータス中に規制タスクをクローズします。タスクをクローズする前に、処理待ちのアクティビティが残っていないことを確認することもできます。
- 規制タスクのワークフローを変更して、更新されたコンプライアンス手順または組織プロセスを反映します。
- 規制タスクが [新規]、[対応中]、または [実装] 状況の場合にアクションタスクを作成して、進捗を促進します。責任をアサインして、コンプライアンスアクションが適切なタイミングで実行されるように促すこともできます。
- 関連するすべてのタスクとコンプライアンス義務が正常に対処されたら、規制アラートを手動でクローズします。アラートが解決されたことを確認する前に、各関連アイテムがクローズ基準を満たしていることを確認できます。

詳細については、「Regulatory Change Management」を参照してください。

> **重要:**
> 規制変更管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

規制アラートの推奨コントロール

推奨事項を生成して、規制アラートのレビュー中にユーザーがコントロールなどの関連する影響領域を特定してマークするのに役立つようにします。これらの推奨事項は、影響度をアラートに関連付け、手作業を減らすのに役立ちます。ユーザーは、提案された影響を受け入れ、アクションタスクを直接作成して、規制変更への一貫した効率的な対応をサポートできます。

複数の規制タスクを追加

複数の規制タスクをアラートに追加します。各タスクは、個別の影響領域または必要なアクションを表すことができます。作業を個別の変更タスクに整理することで、チームは責任を割り当て、進捗状況を追跡し、依存関係をより効果的に管理できます。

複数のソースドキュメントのインポートタスクの追加

複数のソースドキュメントのインポートタスクを 1 つの規制アラートに関連付けて、規制コンテンツの取り込みの管理と追跡を簡素化します。各インポートタスクは、関連ドキュメントを規制ライブラリに追加して、アラートに関連するすべてのソース資料が

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

正確にキャプチャされ、整理されるようにします。規制変更管理プロセス全体のトレーサビリティを向上させることができます。

複数の規制タスクの追加 規制タスクのクローズ

規制タスクが承認されたら、自動的にクローズします。関連付けられているすべてのアクションタスクが完了してクローズされた場合は、規制タスクを [実装] ステータスのときに手動でクローズすることもできます。タスクを手動でクローズすることで、正式な承認ワークフローを必要としない規制変更を柔軟に管理できます。

アクションタスクの再オープン

規制タスクが却下され、[実装] ステータスに戻ったら、そのアクションタスクを再オープンします。フィードバックに対処するため、または更新された要件を組み込むために、タスクをレビューおよび修正することができます。変更タスクを再送信する前に、再オープンされたアクションタスクを変更して再送信し、実装が規制上の期待に沿うようにすることもできます。

規制アラートのクローズ

関連するすべての規制タスクが完了したら、規制アラートを手動でクローズします。アラートをクローズすると、特定の規制アラートのコンプライアンスライフサイクルが完了したことを通知することで、正確な記録保持を確実に行うことができます。

アクションタスクの処理

`sn_grc_reg_change.manager` ロールがアサインされたユーザーからの事前承認を必要とせずに、アクションタスクを独立して開始して完了します。アサインされた責任をタイムリーに実行し、不要な承認のボトルネックを減らすことができます。アクションタスクへのアクセスは、適切な説明責任と監視を確保するために、引き続きユーザー権限とロールベースのアクセス制御によって管理されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

デフォルトの列リスト

Yokohama リリース以降、規制アラートにリンクされた規制タスクとアクションタスクのデフォルト列構成が更新されました。この変更により使いやすさが向上し、各タスクタイプに関連する重要な情報の可視性が向上します。

このリリースでの変更

タスクウィジェット

規制アラートの概要ページには、関連アクティビティをより詳細に可視化できる、新しく追加されたタスクウィジェットが含まれています。このウィジェットには、特定の規制アラートにリンクされている関連アクションタスクと変更タスクの合計数が表示されます。このウィジェットを使用すると、コンプライアンスに必要な工数レベルを評価できます。

規制タスクのワークフロー

規制タスクは、次の状況で進行します。

- 新規
- 対応中

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 実装
- 承認待ち (オプション)
- 完了

[実装] ステータスでは、承認の要求はオプションです。関連するすべてのアクションタスクが完了したら、追加の承認を必要とせずに、規制タスクを [実装] ステータスから直接クローズできます。

ソースドキュメントのインポートタスクのワークフロー

ソースドキュメントタスクは、次の状況を経ます。

- 新規
- インポート準備完了
- 対応中
- 実装
- 完了です

アクションタスクの作成

タスクが次のいずれかの状況にあるときに、規制タスクのアクションタスクを作成できます。

- 新規
- 対応中
- 実装

規制タスクを小規模で管理しやすいコンポーネントに分割して、必要なアクティビティをより効率的に追跡および実行できるようになりました。コンプライアンスの目標と規制要件をサポートする構造化された方法で、タスクを計画、アサイン、および監視できるようになりました。

自動翻訳

アクティベーション情報

規制変更管理 と IRM 向け Now Assist を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

スマートアセスメントエンジンリリースノート

ServiceNow® スマートアセスメントエンジン (SAE) アプリケーションは、アセスメントの作成、配布、管理を簡素化します。これにより、査定人から情報を収集するための詳細な手順と質問を含むカスタマイズ可能なアセスメントテンプレートを作成できます。 SAE 効率を高め、手作業を削減し、情報に基づいた意思決定のための貴重な洞察を提供します。 SAE は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのスマートアセスメントエンジンの特徴

- 複数の貢献者とリアルタイムでアセスメントを共同で作業します。
- 公平に比較するために、アセスメント質問のスコアを共通のスケールに正規化します。
- バーコードとQRコードのスキャンを使用して、物理的なドキュメントからデータを迅速かつ正確にキャプチャします。
- 改善された移行ユーティリティを使用して質問の依存関係を移行します。

詳細については、「Smart Assessment Engine」を参照してください。

重要:
スマートアセスメントエンジン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アセスメントでのコラボレーション

新しいコラボレーション機能でアセスメントを強化し、所有者が複数の貢献者を追加してリアルタイムで共同作業できるようにします。この更新により、査定人は、アセスメントに複数の貢献者を追加することで、効率的に共同作業を行うことができます。リアルタイムの更新には各貢献者の変更が反映され、プレゼンスインジケーターはアセスメントの対象者を示します。

アセスメントの正規化

アセスメントスコアを共通のスケールに調整して、公平な比較と優先順位付けを促進します。この正規化プロセスは、これらの測定値を標準化するのに役立ち、異なるメトリクスやスコアを同じスケールで評価できるようにします。

コード質問の作成

アセスメント用の新しいバーコードと QR コードの質問タイプを使用して、物理的なドキュメントからデータを迅速かつ正確にキャプチャします。バーコードをスキャンしたり、QRコードを入力したりすることで、システムは即座に関連情報を取得して入力することができます。

従来のメトリクスタイプからのアセスメントテンプレートの作成

改善された移行ユーティリティを使用して質問の依存関係を移行します。このユーティリティでは、テンプレートで定義されたチェックボックスの質問タイプと条件付き可視化基準がサポートされるようになりました。

UI の変更

テンプレートカテゴリフィールド

[目的] フィールドは [テンプレートカテゴリ] フィールドに置き換わりました。この単一選択オプションは、ユーザーエクスペリエンスを簡素化し、テンプレートの分類の精度を向上させます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

その他の要件

エンタイトルメントを確認して、 SAE アプリケーションのコラボレーション機能にアクセスできるかどうかを確認してください。

サードパーティリスク管理 リリースノート

ServiceNow® サードパーティリスク管理 (TPRM) アプリケーションは、サードパーティのポートフォリオとそのエンゲージメントの管理、リスクの評価とスコアリング、修復の実行を一元化されたプロセスで実現します。TPRM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサードパーティリスク管理の特徴

- 最新の スマートアセスメントエンジン アンケートテンプレートを使用して、内部および外部アセスメントを実行します。
- ベンダー管理ワークスペースの拡張デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録機能を使用します。

詳細については、「Third-party Risk Management」を参照してください。

重要:
サードパーティリスク管理 は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サードパーティリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

TPRM にアップグレードし、以前のリリースから Vancouver 以降のリリースにアップグレードするVRMユーザーである場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。たとえば、 Utah から Vancouver、 Vancouver から Washington DC にアップグレードする必要があります。スクリプトが正しい順序で実行されない場合、データの不整合、壊れた機能、および競合が発生する可能性があります。

バージョン 21.0.x にアップグレードした後、スマートアセスメントエンジン有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定することで、スマートアセスメントエンジン (SAE) を有効にすることができます。このプロパティを設定すると、 スマートアセスメントエンジン (SAE) がデフォルトのアセスメントエンジンになり、従来のエクスペリエンスに置き換わります。移行は元に戻せません。

警告:

このプロパティを非本番インスタンスで設定し、本番インスタンスを変更する前に十分なテストを実施してください。そうしないと、予期しない問題が発生する可能性があります。

スマートアセスメントエンジン (SAE) との継続的な統合の一環として、 スマートアセスメントエンジン 有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定した後、第 4 の関係者によるアセスメントはサポートされません。

VRM から TPRM へのアップグレードの詳細と、スマートアセスメントエンジンとクラシックアセスメントエンジンの違いについては、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。

既存の TPRM 顧客の場合、バージョン 21.0.3 にアップグレードすると、会社 [core_company] テーブルの Industry 列のデータが tprm_industry 列に自動的に移行されます。会社 [core_company] テーブルのレコード数によっては、移行に数時間かかる場合があります。移行後、移行が完了したことを確認するシステム ログ メッセージが表示されます。会社 [core_company] テーブルのコンテンツを確認し、tprm_industryを使用する業界フィールドを参照するカスタマイズを更新します。移行を確認してカスタマイズを更新した後、[業界] 列を削除できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

新しい sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled プロパティ

バージョン 21.0.x にアップグレードし、スマートアセスメントエンジン有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定した後、改善された新しいスマートアセスメントエクスペリエンスを使用します。

Smart assessments with Third-party Risk Management

組織の スマートアセスメントエンジン アセスメントを作成します。

- ナビゲーションの強化:ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、改善されたナビゲーションを使用します。
- アセスメントサポート:内部および外部の両方の関係者に対してアセスメントを実施します。 TPRM アンケートテンプレートには、リスク領域などの追加属性や、以前の回答を含めるオプションが含まれていますが、これらは SAEでは利用できません。 TPRM テンプレートは、必要な属性が含まれていることを確認するために、 ベンダー管理ワークスペース 内で直接作成する必要があります。
- 質問を整理する:質問をサブセクションにグループ化して、整理しやすくします。
- 添付ファイルを追加:個々の質問にファイルを直接添付します。
- 参照情報の追加:アンケートテンプレートに参照情報を追加して、査定人が回答する際に必要な情報にアクセスできるようにします。
- 質問のフィルタリング:未回答の質問をすばやく特定してフィルタリングします。
- アンケートの自動保存:アンケートを完了すると、作業内容が自動的に保存されます。
- 標準化されたリスク評価スケールの定義:内部アセスメントと外部アセスメントの両方のテンプレートレベルでリスク評価スケールを定義します。
- アセスメント期間:アンケートテンプレートを作成するときにアセスメントの期間を定義します。
- アセスメントの結合:単一の簡素化されたビューで同じ SAE テンプレートを使用してアンケートに回答します。
- 一括テンプレート移行:クラシックテンプレートを一括で スマートアセスメント 形式に移行します。テンプレートが TPRM で正しく機能するようにするには、 サードパーティリスク管理 アプリケーションを使用してテンプレートを移行する必要があります。
- リスクスコアの正規化:一貫した評価のためにリスクスコアを標準化します。
- GRC ポータルおよびサードパーティポータルのサポート:GRCポータルを使用して内部アセスメントにアクセスして完了し、サードパーティポータルを使用して外部アセスメントを完了します。

UI の変更

グローバル TPRM 変更

- [アセスメント] および [サードパーティアセスメント] は、[外部アセスメント] に名前が変更されました。
- 階層アセスメントは、「内部アセスメント」に名前が変更されました。
- [層レベル] 列の名前が [リスク評価] に変更されました。
- [階層査定人] 列の名前が [回答者] に変更されました。
- 内部アセスメント、外部アセスメント、階層アセスメント、およびデューデリジェンス要求フォームの [オーナー] フィールドの名前が [アサイン先] に変更されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

のリストビューに加えられた変更 ベンダー管理ワークスペース

- [アセスメントのセットアップ] セクションが追加されました。このセクションから、アセスメントテンプレート、 スマートアセスメント アンケートテンプレート、および問題生成ルールを作成できます。
- [アンケートの要求] セクションが追加されました。
- 階層アセスメントと固有リスクアンケート (IRQ) は、[内部アセスメント] セクションにまとめられています。

内部アセスメントページに加えられた変更

- 層レベルのスケールはスケールに名前が変更されます。
- 階層アセスメントスケジュールとスケジュールが結合され、名前がアセスメントスケジュールに変更されます。

アセスメント関連リストに加えられた変更

- アセスメントインスタンスは、アンケート要求に名前が変更されました。
- アンケートはアンケートテンプレートに名前が変更されました。
- 文書要求はドキュメントテンプレートに名前が変更されました。
- 第 4 の関係者のアンケートは、第 4 の関係者のテンプレートに名前が変更されました。
- 繰り返しアセスメントは、アセスメントスケジューリングという名前に変更されます。

スマートアセスメント 統合の変更

- ベンダー管理ワークスペース の [内部アセスメント] リストビューと [外部アセスメント] リストビューに [アセスメントエンジン] 列が追加されました。すべてのアクティブなアンケートに対して スマートアセスメントエンジン の使用に移行すると、アセスメントタイプを追跡できます。
- 内部リスクアセスメント、外部リスクアセスメント、およびアセスメントテンプレートの関連フォームに [アセスメントエンジン] フィールドが追加されました。
- [スマートアセスメントをサポート] 列が [アセスメントテンプレート] および [問題生成ルール] リストビューに追加されました。
- すべてのアセスメントテンプレートで、元の TPRM [分類] フィールドが [目的] フィールドに置き換えられました。

に加えられた変更 デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録 の契約レコード ベンダー管理ワークスペース

[一般情報] 関連リストの名前が [詳細] に変更され、次の関連リストが追加されました。

- サービスを使用する契約に署名するエンティティ
- サービスを利用する取引主体
- サービスを提供する取引主体
- サービスを提供する契約を締結しているサードパーティ
- 契約に署名するサードパーティエンゲージメント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ICT サービスのサプライチェーン
- ICT サービスのアセスメント

サンゴのテーマ

Coral が、 ベンダー管理ワークスペース、ポータル、モバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

注:
GRC: ベンダーポータルのバージョン 20.1.x で Xanadu または Yokohama から Zurich にアップグレードする場合、アプリケーションの UI テーマが一致しない可能性があります。ベンダー管理ワークスペースはデフォルトで Polaris テーマを使用し、サードパーティポータルはデフォルトで Coral テーマを使用します。GRC: ベンダーポータルのバージョン 20.1.x で Xanadu または Yokohama にアップグレードすると、 ベンダー管理ワークスペース ポータルとサードパーティポータルの両方で Polaris テーマが使用されます。バージョン 21.x 以降にアップグレードすると、 ベンダー管理ワークスペース ポータルとサードパーティポータルの両方で Coral UI テーマが使用されます。

このリリースでの変更

の拡張契約レコード デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録 次の値のいずれか ベンダー管理ワークスペース

サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、複数のエンティティを単一の契約レコードに関連付けることができるようになりました。この関連付けは、すべてのエンティティが契約に署名し、契約に関連付けられたサービスを提供していることを示します。サプライチェーンとアセスメントに基づく契約を構成し、契約レコードをアップロードし、 Microsoft Excelでレポートを生成することもできます。これらのエンティティをより適切に追跡し、 デジタルオペレーショナルレジリエンス管理 (DORA) 規制へのコンプライアンスを確保するために、既存の契約レコードに関連リストが追加され、既存のフィールドが再編成されて使いやすさが向上しました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、 ベンダー管理ワークスペース およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Operational Resilience

オペレーショナルレジリエンス は、運用に悪影響のあるイベントを予測、防止、復旧、適応することで、組織がそのようなイベントに対応できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Operational Resilience ワークスペース

オペレーショナルレジリエンスワークスペースを使用して、レジリエンスタスクを管理し、レジリエンスメトリクスを単一のダッシュボードから監視します。

GRC リスク管理

ServiceNow® 高度なリスクアプリケーションでリスク管理を使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、対応時間を数日から数分に短縮します。

GRC Risk ワークスペース

ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションのリスクワークスペースは、リスク関連のアクティビティを 1 つのペインで表示するビューにより、簡素化されたユーザーエクスペリエンスを提供します。

Smart Assessment Engine

ServiceNow® スマートアセスメントエンジン (SAE) アプリケーションは、自動化によってアセスメントプロセスの手作業による負担とコストを削減するのに役立ちます。

サードパーティリスク管理 アップグレード情報

ServiceNow® サードパーティリスク管理Yokohama リリースのアプリケーションアップグレード情報。

サードパーティリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Zurich にアップグレードした後、[スマートアセスメントエンジン有効 (*sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled*)] プロパティを設定することで、スマートアセスメントエンジン (SAE) を有効にすることができます。このプロパティを設定すると、 SAE がデフォルトのアセスメントエンジンになり、従来のエクスペリエンスに置き換わるため、一貫性、拡張性、イノベーションが前進します。この移行は元に戻せませんが、新たなニーズに合わせて進化するように構築されたエンジンを使用して、お客様はアセスメント戦略の将来性を確保できます。

⚠ 警告:

このプロパティを非本番インスタンスで設定し、本番インスタンスを変更する前に十分なテストを実施してください。そうしないと、予期しない問題が発生する可能性があります。

プラグインの依存関係

Zurich にアップグレードし、スマートアセスメントエンジン有効 (*sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled*) プロパティを設定すると、次のアプリケーションとプラグインが自動的にインストールされます。

- ベンダーリスク管理ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] が自動的にインストールされるため、SAEアンケートや機能にアクセスできる ベンダーリスク管理 ワークスペースを使用できます。
- スマートアセスメントエンジン アプリケーションと高度なプラグインが自動的にインストールされ、アセスメントにスマートアセスメントエンジンの高度な機能を使用できるようになります。

  スマートアセスメントエンジン アプリケーションと高度なプラグインには次のものが含まれます。

  - Smart Assessment Core プラグイン [com.sn_smart_asmt]
  - Smart Assessment Designer プラグイン [com.sn_smart_asmt_desg]
  - Smart Assessment Connected プラグイン [com.sn_smart_asmt_conn]
  - Smart Assessment Migration Tools プラグイン [com.sn_smart_asmt_mig]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Smart Assessment Dependencies プラグイン [com.sn_smart_asmt_dep]
- スマートアセスメントアセスメント後アクションプラグイン [com.sn_impact_fwk] および [com.sn_smart_imp_auto]
- スマートアセスメント応答自動化プラグイン [com.sn_smart_resp_auto]
- Smart Assessment Scoring プラグイン [com.sn_smart_scoring]

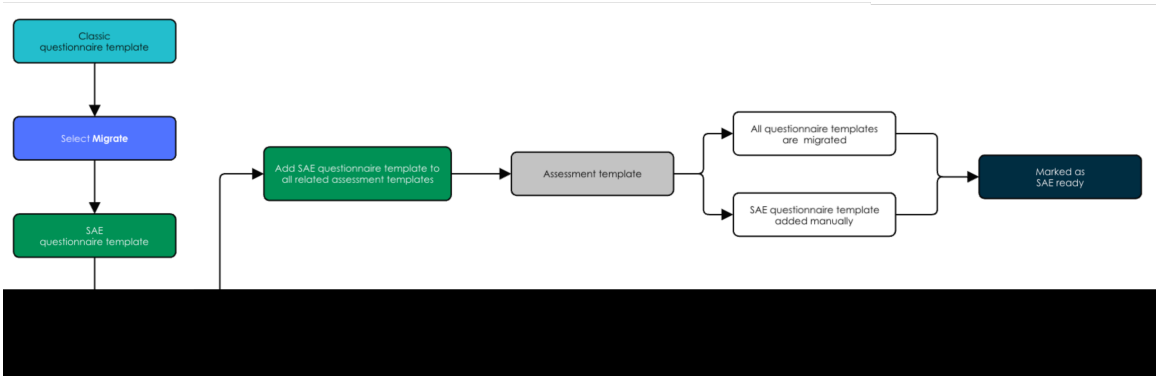
スマートアセスメントエンジン への移行

クラシックから スマートアセスメントエンジン に移行すると、すべてのアクティブなアンケートに対して以下を完了できます。

- すべてのクラシックアンケートテンプレートは、 TPRM SAE テンプレートに移行できます。
- 実行中の評価は、クローズされるまで機能し続けます。

次の図は、テンプレート移行ワークフロー TPRM SAE アンケートを示しています。

SAE 移行ワークフロー



1. テンプレートを 1 つずつ、または一括で移行します。移行後、すべてのテンプレートが [ドラフト] ステータスになります。
2. 移行された各アンケートテンプレートを個別にレビューし、テンプレートが正確で完全であることを確認します。
3. アンケートテンプレート TPRM SAE 公開します。公開後、次のアクションが自動的に実行されます。
   - TPRM SAE テンプレートは、関連するすべてのアセスメントテンプレートに関連付けられています。
   - TPRM SAE テンプレートは、関連するすべての問題生成ルールに関連付けられています。

   注:
   問題生成ルールを TPRM SAE アセスメントテンプレートに適用したときに想定どおりに機能するには、少なくとも 1 つの質問で [優先応答を有効にする] オプションを true に設定する必要があります。

4. アセスメントテンプレートに関連するすべてのアンケートテンプレートを移行して公開したら、[スマートアセスメントをサポート] としてマークし、使用できるようにする必要があります。
5. 各アセスメントテンプレートをレビューし、[スマートアセスメントのサポート] としてマークされていることを確認します。アセスメントテンプレートが [スマートアセスメントのサポート] とし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

てマークされていない場合は、新しい TPRM SAE アンケートテンプレートを手動で追加すると、そのステータスが更新されます。

6. アンケートテンプレートが移行されて公開されると、関連する問題生成ルールが自動的に [スマートアセスメントをサポート] としてマークされ、使用できるようになります。

詳細については、「Migrate a template to an SAE template」、「Create a TPRM SAE questionnaire or document request template」、「Create an external assessment template」、および「Create an issue generation rule」を参照してください。

クラシックアセスメントエンジンから スマートアセスメントエンジン の比較

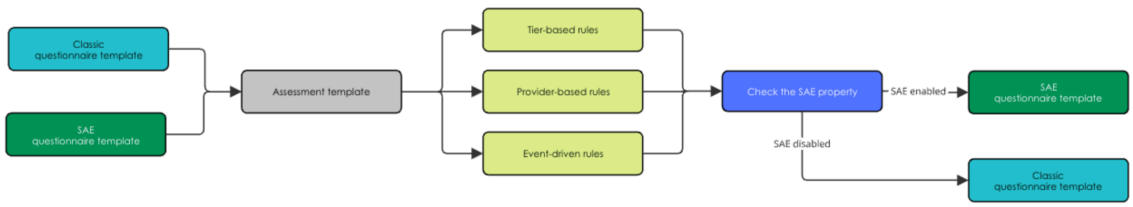
次の表は、クラシックアセスメントエンジンと スマートアセスメントエンジンの比較可能な機能を示しています。

比較可能な機能

クラシック版アセスメントエンジンの機能	スマートアセスメントエンジンの機能
メトリクスタイプ	テンプレート
メトリクスカテゴリ	セクション
メトリクス	質問
コメント	理由
アセスメント可能なレコード	スコープ
1 つのアセスメントで複数のアセスメント可能なレコード	結合アセスメント
アセスメントのスケジュールとトリガー	アセスメントフローアクションをトリガー
ドメインセパレーション	ドメインセパレーション
質問の依存関係	条件付きヴィジビリティ
正解	優先回答
採点	採点
自動化応答	応答の自動化

次の図は、アップグレード後のアセスメントテンプレートとアンケートの関係を示しています。

アップグレード後のアセスメントテンプレート



- スマートアセスメントエンジン有効 (*sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled*) プロパティを設定する前は、デフォルトで以下が使用されます。
  - 既存のアンケートテンプレート
  - 既存のアセスメント
- スマートアセスメントエンジン有効 (*sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled*) プロパティを設定すると、デフォルトで以下が使用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- SAE アンケートテンプレート (新規または移行済み)。
- [スマートアセスメントをサポート] としてマークされたアセスメント。
- 階層ベース、プロバイダーベース、およびイベント駆動型の管理ルールは、[スマートアセスメントのサポート] としてマークされたアセスメントでのみ機能します。

注:
テンプレートと質問をレビューして、[スマートアセスメントをサポート] としてマークされていることを確認する必要があります。アセスメントテンプレートと質問が [スマートアセスメントのサポート] としてマークされると、問題生成ルールを適用できます。

スマートアセスメントエンジン の制限事項

TPRM SAEアンケートテンプレートには次の制限があります。

- サードパーティリスク査定人は、クラシックアセスメントエンジンを使用してアセスメントを作成できなくなりました。
- サードパーティリスク査定人は、[応答を表示] ページから問題を作成できなくなりました。
- サードパーティのリスク査定人は、質問レベルのコメントダイアログにアクセスできません。
- 署名機能はサポートされていません。
- 割合、ランキング、画像スケール、カスタムメトリクスの質問タイプはサポートされていません。移行前にこれらの質問タイプをサポートされている形式に変換するか、移行後にテンプレートデザイナーで新しい質問を作成する必要があります。

  注:
  パーセンテージと画像スケールの質問タイプでは、顧客はそれぞれ数値タイプとラジオボタンタイプを使用できます。ランキングとカスタムメトリクスの質問タイプはサポートされていません。移行前にこれらの質問タイプをサポートされている形式に変換するか、移行後にテンプレートデザイナーで新しい質問を作成する必要があります。

- クラシックテンプレートのセクションにサポートされていない質問のみが含まれている場合、TPRM SAE テンプレートに空のセクションが作成されます。空のセクションを含む TPRM SAE テンプレートは公開できません。したがって、これらのセクションに代替の質問を追加するか、公開する前に空のセクションを削除する必要があります。

  移行結果、移行の制限、および TPRM SAE アンケートの作成の詳細については、「 Results of migrating a template to a TPRM SAE template と Create a TPRM SAE questionnaire or document request template 」を参照してください。

- TPRMスコアリングの移行は、テンプレートの移行中にエラーがなかった場合にのみ続行されます。エラーが発生した場合、 TPRM スコアの移行は行われません。

  詳細については、「Configure scoring for an assessment 」と「Normalization in assessment 」を参照してください。

- イベント駆動型管理ルールは、アセスメントをスケジュールするためのデフォルトのオプションであり、繰り返しアセスメントに代わるものです。
- 第 4 の関係者によるアセスメント、モニタリング、および管理は、 SAEのアップグレード後にはサポートされません。

ベンダーリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Vancouver リリース以降、以前のリリースから TPRM にアップグレードするVRMユーザーは、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

これは、最新リリースにスキップするのではなく、あるリリースから次のリリースにアップグレードすることを意味します。スクリプトを正しい順序で実行しないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。

プラグイン要件

TPRM

- サードパーティリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- サードパーティリスクデューデリジェンスアプリケーション [com.sn_tprm_dd] を有効にします。
- ベンダーリスク管理ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

VRM

- ベンダーリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- ベンダーリスク管理ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

ライセンスまたは測定の詳細については、「Tracking a managed activity」、「サードパーティリスク管理 (TPRM) ライセンス」、および「ベンダーリスク管理 (VRM) ライセンス」を参照してください。

VRM変更TPRM

- Vancouver リリースの一環で、アプリケーションの名前が ベンダーリスク管理 から サードパーティリスク管理 に変更されました。
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment] テーブルが導入され、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルが拡張されました。
- 内部アセスメントと外部 (VRA) アセスメントの両方を使用するデューデリジェンスレビュー (DDR) ワークフローが導入されました。

  注:
  階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルをカスタマイズしている場合は、DDR ワークフローを操作するために変更が必要になる場合があります。

- サードパーティスコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] テーブルのラベルがリスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] に変更され、混乱が解消されました。
- ユーザーインターフェイスで「ベンダー」のすべてのインスタンスが「サードパーティ」に変更されますが、一部のグローバルインスタンスは変更されません。

  注:
  デューデリジェンスワークフローを使用しない場合は、元のワークフロー (階層アセスメントと外部アセスメント (VRA) を同じにする必要があります)。

VRM と TPRM データモデル

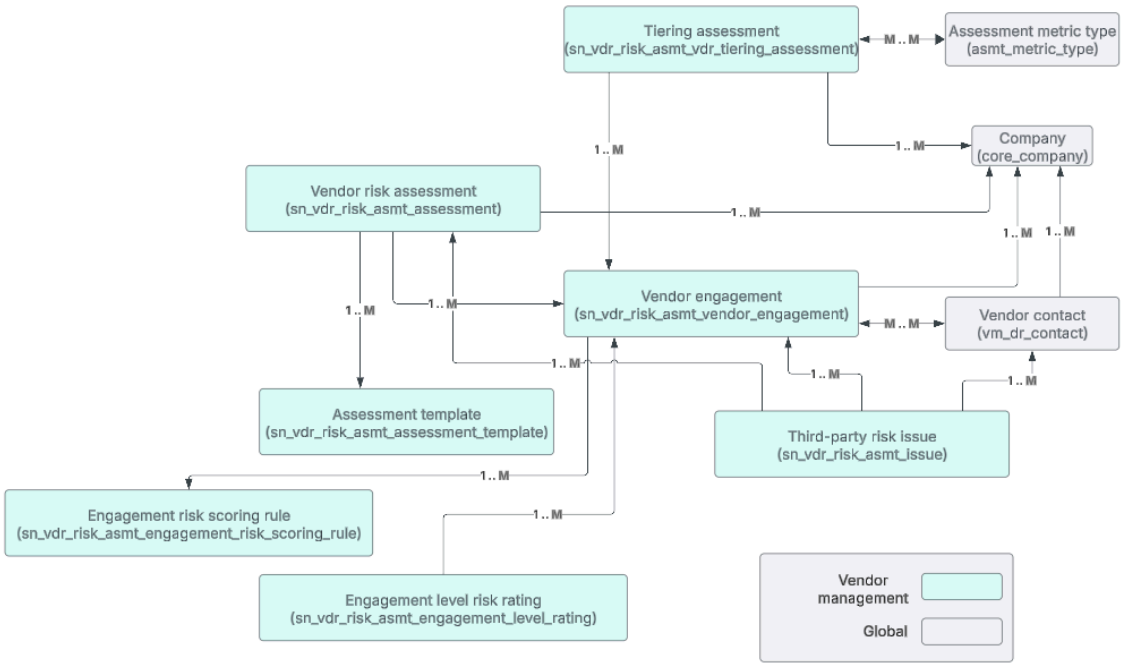
ベンダーリスク管理データモデルでは、主に「ベンダー」という用語を使用し、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルを含めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティリスク管理データモデルでは、ほとんどのユーザーインターフェイス要素で「サードパーティ」という用語を使用し、内部 [sn_vdr_asmt_internal_assessment] と [sn_vdr_risk_asmt_assessment] の両方の外部アセスメントを使用する DDR ワークフローを導入します。

次のモデルは、 VRM と TPRM の機能を示しています。

VRMデータモデル

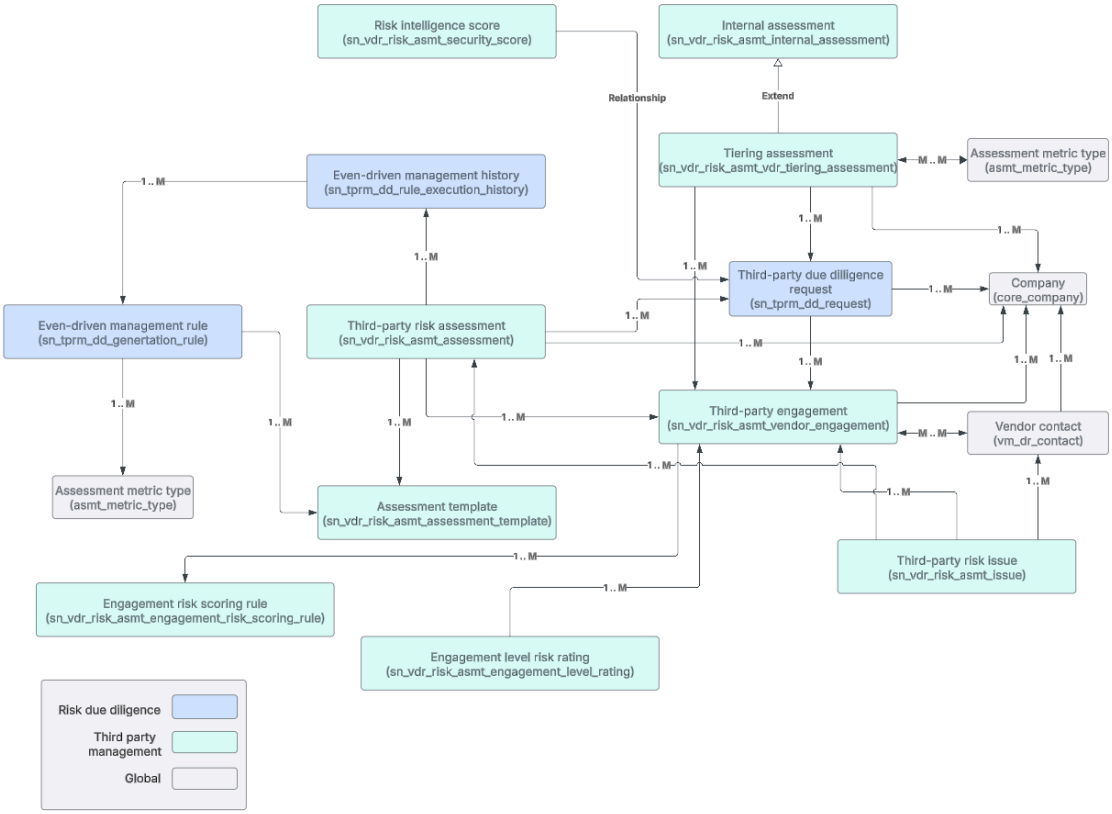


ベンダーリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは次のとおりです。

- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- 会社 [core_company]
- ベンダーリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- ベンダーエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

TPRMデータモデル



サードパーティリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは次のとおりです。

- リスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security _score]
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment]
- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- イベント駆動型管理履歴 [sn_tprm_dd_rule_execution_history]
- サードパーティのデューデリジェンス要求 [sn_tprm_dd_request]
- 会社 [core_company]
- イベント駆動型管理ルール [sn_tprm_dd_generation_rule]
- サードパーティリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- サードパーティエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- サードパーティリスク問題 [sn_vdr_risk_asmt_issue]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘルスケアとライフサイエンス リリースノート

Yokohama リリースには、ヘルスケアとライフサイエンス の新機能と更新された機能が含まれます。

Care Team Operations for Environmental Services リリースノート

ServiceNow® Care Team Operations for Environmental Services アプリケーションには、医療オペレーションの一環として施設の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれています。Care Team Operations for Environmental Services は、 Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

環境サービスのケアチームの運用**Yokohama** リリースの特長

- 環境サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。
- ケアチームポータルまたはケアチームモバイル内から直接、環境サービスサポート要求を作成します。
- フィールドサービス管理 (FSM)がインストールされたときに、環境サービスサポートチームがそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された環境サービスサポートケースを完全に可視化します。

詳細については、「Care Team Operations for Environmental Services」を参照してください。

重要:
環境サービスのケアチーム運用 は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

環境サービスのケアチーム運用 機能

医療環境サービスケース

医療環境サービスケースを展開して、組織の環境サービスサポート部門のカスタムサポート要求をサポートします。

環境サービスサポート要求の作成

事前設定されたカタログアイテムを使用して、組織の環境サービス部門にサポートを要求します。

医療環境サービスのケースと作業指示の同期

環境サービスのケアチームオペレーションは、環境サービスケースを作業指示と自動的に同期します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、環境サービスのケアチームオペレーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Healthcare Operations Core

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートサービス部門と統合することで、病院が業務を合理化および自動化できるようにする基盤を提供します。環境サービスのケアチーム運用で使用するためのケアチームポータル機能を提供します。

Care Team Operations for Healthcare IT

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーション 医療 IT の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれており、Healthcare Operations Core アプリケーションから Healthcare Operations Core を利用します。

Care Team Operations for Biomed

ServiceNow® 生物医学のケアチームオペレーション 医療生物医学の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれ、医療オペレーションコアアプリケーションから医療オペレーションコアを利用します。

Care Team Operations for Facilities

ServiceNow® 施設のケアチームオペレーションには、医療スペースの施設の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれており、医療オペレーションコアアプリケーションから医療オペレーションコアを利用します。

Care Team Mobile

ServiceNow® ケアチームモバイル は、病院のケアチームがサポート部門に問題を報告するためのモバイルエクスペリエンスを提供します。

施設のケアチームオペレーションリリースノート

ServiceNow® 施設のケアチームオペレーションアプリケーションには、医療オペレーションの一環として施設の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれています。施設のケアチームオペレーションは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの施設のケアチームオペレーションの特徴

- 施設サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。
- ケアチームポータルまたはケアチームモバイル内から直接施設サポート要求を作成します。
- フィールドサービス管理 (FSM)がインストールされている場合、施設チームはそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された施設サポートケースを完全に可視化します。

詳細については、「Care Team Operations for Facilities」を参照してください。

重要:
施設のケアチームオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

施設のケアチームオペレーションの機能

医療施設ケース

施設ケースを展開して、組織の施設サポート部門のカスタムサポート要求をサポートします。

施設サポート要求の作成

事前設定されたカタログアイテムを使用して、組織の施設部門にサポートを要求します。

医療機関のケースと作業指示の同期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Care Team Operations for Facilities は、医療施設ケースを作業指示書と自動的に同期します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、施設のケアチームオペレーション をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Healthcare Operations Core

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートサービス部門と統合することで、病院が業務を合理化および自動化できるようにする基盤を提供します。施設のケアチーム運用で使用するためのケアチームポータル機能を提供します。

Care Team Operations for Healthcare IT

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーション 医療 IT の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれており、Healthcare Operations Core アプリケーションから Healthcare Operations Core を利用します。

Care Team Operations for Biomed

ServiceNow® 生物医学のケアチームオペレーション 医療生物医学の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれ、医療オペレーションコアアプリケーションから医療オペレーションコアを利用します。

Care Team Operations for Environmental Services

ServiceNow® Care Team Operations for Environmental Services には、医療スペースの環境問題を報告および履行するためのケースタイプが含まれており、Healthcare Operations Core アプリケーションから Healthcare Operations Core を利用します。

Care Team Mobile

ServiceNow® ケアチームモバイル は、病院のケアチームがサポート部門に問題を報告するためのモバイルエクスペリエンスを提供します。

Impactリリースノート

ServiceNow® Impact アプリケーションは、ビジネス変革に ServiceNow AI Platform の力を活用するのに役立つカスタマーサクセス製品です。Impact は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Impact**の特徴

- 自動セットアップを使用して、Impact デリバリインスタンスでのセットアップを簡素化します。
- 予防ケアアドオンパッケージを見つけて使用するには、Guided、Total、または Advanced Impact の顧客としてこのパッケージを使用する資格があります。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
Impact は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Impact を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Impact ストアアプリケーション構成には一連のタスクが必要です。統一された登録プロセスを使用して、 Impact ストアアプリケーションと統合できます。「Configure the Impact Store Application」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

[store-future: BEGIN review]Generative AI powered Root cause analysis [End]

[store-future: BEGIN review]プロセスを自動化し、システムログ、パフォーマンスメトリクス、およびアラートを分析できる大規模言語モデル (LLM) 例外検出システムを使用して、構造化された根本原因のサマリーを生成します。この根本原因のサマリーは、時間を節約し、分析プロセスを簡素化し、問題が発生する前に問題を診断するのに役立ちます。

規制市場のユーザーは、生成 AI を利用した要約コンポーネントを利用できません。ただし、コア根本原因相関機能は、すべての市場で製品の一貫性と整合性を確保するために、根本原因分析という改訂された名前で提供されています。

[End]

ガイド付き層のお客様向けの Instance Observer アラート

重要な上位 6 つのアラートカードが、Advanced 層と Total 層のお客様に加えて、ガイド付き層の Instance Observer のお客様にご利用いただけるようになりました。

人気のあるアラートを使用して通知を受信する

[アラートを構成] ページの最初のページに表示される最も一般的なアラートを表示します。アラートを設定し、通知を表示することもできます。

ノードに基づいて ServiceNow インスタンスをトリアージ

[すべて]、[汎用]、[ワーカー]、および [UI ノード] に分類される本番ノードに基づいて、 ServiceNow インスタンスをトリアージします。この分類により、役に立たない無関係なスタンバイノードが削除され、有用な本番ノードがトリアージされます。

カスタムパフォーマンスレポート

Instance Observer アプリケーション全体で利用可能な幅広い 90 のメトリクスから最大 20 個、最小 1 個のメトリクスを選択してカスタムレポートを生成します。このレポートはパフォーマンストレンドレポートとほぼ同じですが、パフォーマンスページのパフォーマンスカテゴリからより多くのメトリクスを選択して動的レポートを作成したり、レポート内のグラフを希望どおりに配置したりできる柔軟性を提供します。

[store-future: BEGIN review]Monitoring applications with metrics that gauge average response time [End]

[store-future: BEGIN review]平均応答時間を測定するメトリクスを使用して、アイドル状態になったページにかかった時間を監視します。Instance Observer に追加される追加のアプリケーションパフォーマンスメトリクスは、合計トランザクション処理時間、合計セマフォ待機時間、コンテンツのダウンロード時間、およびネットワーク遅延です。[End]

Impact デリバリインスタンス と Impact ストアアプリケーション の両方から、さまざまなインスタンスでアクセラレーターを要求および管理します。Impact ストアアプリケーションからスクワッドとやり取りします。

アクセラレーターカタログ

次の新しいアクセラレーターを使用します。

テクニカルアクセラレータ：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Jumpstart CSDM:クロール: 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) 成熟度ジャーニーのクロールフェーズの概要、現在のクロールデータの簡単な評価、フェーズを完了するための実行可能な手順を取得します。
- Jumpstart 外部コンテンツコネクタ (XCC): 外部コンテンツコネクタ (XCC) の可能性と機能のデモを行います。
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist のジャンプスタート :ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist で可能な内容と機能のデモを行います。
- Jumpstart Your Strategic Portfolio Management - プロジェクトワークスペース: 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) 内のプロジェクトワークスペースで可能な内容と機能のデモを行います。
- Jumpstart ワークフローの自動化:プレイブック: ワークフロースタジオでプレイブックの可能性と機能のデモを行います。

Strategic アクセラレーター:

ITOM 成熟度アクセラレータ ー:ビジネス成果に関連する成熟度の基本を理解した上で、 IT Operations Management (ITOM) (ITOM) の微調整に関するガイダンスを入手できます。

Value reports

バリューレポートを使用して、主要な成功メトリクスの改善による経時的な影響を評価し、それらを運用価値と金銭的価値に変換します。

複数の ServiceNow インスタンスにまたがって実装されている製品について、デリバリチームが作成したレポートを表示します。この機能は、Total層とAdvanced層のお客様、またはAccelerator-for-Valueレポートに登録しているガイド付き層のお客様にのみご利用いただけます。

Consumption Report

Impact レベルの機能とその使用状況の概要を確認し、十分に活用されていない、または未使用の Impact のメリットを特定するのに役立ちます。

Work items in the Impact Store Application

製品アダプションロードマップにマッピングされたケイパビリティから作業アイテムを作成し、ケイパビリティの詳細ページの [作業アイテム] セクションで作成された作業アイテムを表示します。

[作業アイテム] ページで、Impact で作成された SPM および コラボレーションワーク管理 (CWM) 作業アイテムを管理および追跡します。

一元化された作業アイテムページにアクセスして、Impactで作成されたすべてのSPMおよびCWM作業アイテムを追跡および管理します。

Impact のソース、ステータス、進捗状況、およびステータスを使用して作業アイテムをフィルタリングおよび追跡します。

アダプション、メトリクス、イニシアチブなどの複数の領域から情報を収集し、重要なインサイトを生成します。

結果メトリクスで正または負の傾向を確認します。

どの推奨アプリケーションが時間の経過とともに採用されるかを監視して、有効性を判断します。

成果をサポートするために関連するアクセラレーターの消費量を追跡し、ギャップや十分に活用されていないアクセラレーターを特定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各ケイパビリティの詳細ページで [使用状況] ステータスを直接編集して、情報を更新します。

ユーザーやタイムスタンプなど、ケイパビリティマップの最終更新情報を表示します。

製品アダプションロードマップがロックステータスのときに誰が編集しているかを表示します。

[製品フィルター] ドロップダウンリストを使用して、製品ごとに全体的なアダプションステータスをフィルタリングして表示します。

製品アダプションロードマップのテンプレートが、 カスタマーサービス管理 (CSM)、フィールドサービス管理 (FSM)、 ガバナンス、リスク、コンプライアンスで利用できるようになりました。

UI の変更

名前の変更

- Impact 価値向上活動の名前が Impact 値に変更されました。
- バリューブループリントの名称が目標と成果に変更されました。
- Outcomes Performance の名前が Outcomes Insights に変更されました。
- 「事業達成目標」の名前が「目標」に変更されました。
- [運用成果 (Operational Outcomes)] は [成果 (Outcomes)] に名前が変更されました。
- [ビジネス価値レポート (Business value Report)] の名前が [バリューレポート] に変更されました。

Impact ホームページ

インスタンスの [すべての影響度 (All>**Impact**)] メニューからImpactワークスペースを開きます。

Impact ホームページの作業アイテムウィジェットは、Impactで作成されたSPMおよびCWM作業アイテムを追跡および管理するために使用される [自分の作業アイテム] ページを開きます。

推奨事項

顧客によって既に実装されているアクセラレーターの推奨事項は、推奨事項のリストで自動承認済みとして表示されます。

Capability Details Page

[機能の詳細] ページのフェーズに固有のメモは、フェーズのガイドラインに名前が変更されました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの削除

Jumpstart ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アクセラレーターは削除されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション情報

Impact は特定のパッケージエンタイトルメントで利用可能であり、それに応じて機能がアクティブ化されます。

アクセシビリティ

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

IT Asset Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Asset Management の新機能と更新された機能が含まれます。

資産監査レスポンスリリースノート

ServiceNow® 資産監査レスポンスアプリケーションは、資産マネージャーが規制監査を管理し、これらの監査の証拠を要求し、ガイド付きエクスペリエンスを通じてこれらの要求に応答し、規制コンテンツデータにアクセスしてこれらの要求により効率的かつ正確に対応できるワークスペースを提供します。資産監査レスポンスは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの資産監査レスポンスの特徴

- 資産マネージャーが資産応答ガイド付きエクスペリエンスを通じて財務規制監査の証拠要求を実行できるようにします。
- 資産ガバナンスワークスペースで財務規制監査の証拠要求への応答を追跡および管理します。
- 財務規制監査エンゲージメントを管理し、対応する証拠要求を 監査ワークスペースで作成します。
- 事前定義されたレポートと財務規制コンテキストにアクセスすることで、資産マネージャーが財務規制監査により正確かつ効率的に対応できるようにします。
- 修復ルールとタスクを使用して、資産データのギャップを特定します。

詳細については、「Asset Audit Response」を参照してください。

重要:
資産監査レスポンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

資産監査レスポンスの機能

で証拠要求の応答を管理する 資産ガバナンスワークスペース

資産ガバナンスワークスペースを使用して、財務規制監査エンゲージメントの証拠要求に対する応答を追跡および管理します。また、期日、ステータス、修復タスクなどの重要な監査データに関するインサイトを得ることができ、監査エンゲージメントプロセスの簡素化に役立ちます。

資産応答ガイド付きエクスペリエンスで証拠要求を実行する

資産応答ガイド付きエクスペリエンスを使用して、財務規制監査エンゲージメントの証拠要求を履行して応答します。証拠要求ごとに必要な証拠を生成、レビュー、および送信するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。修復ルールと対応する修復タスクを作成して、証拠によって検出されたギャップを特定して解決することもできます。

で財務規制監査エンゲージメントと証拠要求を管理する 監査ワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コンプライアンスマネージャーと資産マネージャーが協力して、財務規制監査エンゲージメントプロセスを管理し、ServiceNow 監査管理アプリケーションの監査ワークスペースを通じて資産チームに対応する証拠を要求できるようにします。マネージャーは、各エンゲージメントのスコーピング、計画、および優先順位付けを行って、規制リスクとコンプライアンスの問題が監査の失敗につながる前に解決できます。また、要求された証拠を使用して監査意見を作成し、これらのエンゲージメントを完了することもできます。

で財務規制コンテキストを使用して証拠要求の実行を簡素化します 監査ワークスペース

ServiceNow 監査管理アプリケーションの監査ワークスペースを活用して、証拠要求を連邦金融機関検査評議会 (FFIEC) の主要な財務基準などの重要な金融規制要件およびガイドラインに関連付けます。各要求を関連する要件とガイドラインに合わせることで、資産アドミニストレーターが要求に関連するコンプライアンス義務をよりよく理解できるようになります。その後、この情報を使用して、各要求をより正確かつ効率的に履行できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、資産監査レスポンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Software Asset Management

ServiceNow ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用すると、ソフトウェア製品と SaaS アプリケーションのコンプライアンスと最適化を追跡、評価、および管理できます。未使用の権限を再利用したり、新しい権限を購入したり、エンタイトルメントの割り当てを管理したりできます。

ハードウェア資産管理

ServiceNow ハードウェア資産管理 アプリケーションは、テクノロジー資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。

Audit Management

ServiceNow 監査管理 アプリケーションを使用すると、監査エンゲージメントを計画、実行、およびレポートできるため、監査が失敗する前にリスクとコンプライアンスの問題を軽減できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クラウドコスト管理 **9.0** リリースノート

ServiceNow® クラウドコスト管理 アプリケーション (以前は ServiceNow クラウドインサイトと呼ばれていました) は、クラウドリソースのコストを分析し、コストを削減して組織の運用を最適化する機会を特定して対処できるようにするのに役立ちます。クラウドコスト管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのクラウドコスト管理の特徴

- Azureエクスポート方法を使用すると、Azure請求処理ダウンロードからコストと使用状況のデータをより迅速に取得できます。
- Microsoft 顧客契約 (MCA) を活用して Azure 支出レポートと見込み節減額に関する推奨事項を最適化します。

「」を参照してください。 クラウドコスト管理 詳細については、を参照してください。

重要:
クラウドコスト管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

クラウドコスト管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

クラウドコスト管理プラットフォームのサポートは、Xanadu リリースから利用可能です。クラウドコスト管理 を Yokohama にアップグレードする手順については、「Upgrade Cloud Cost Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

を使用してコストおよび使用状況データを迅速に取得し、効率を向上させます Azure エクスポート方法

Azure エクスポートメソッドを使用して、Azure請求処理ダウンロードのコストと使用状況のデータセットを効率的に管理します。この機能を使用すると、より大きなコストデータセットをより迅速に取得できます。

の強化されたサポートで MCA 契約を管理する Microsoft Azure MCAの

Azureベースの MCA 契約の支出レポートと推奨事項にアクセスできます。この機能は、 Azure MCA アカウントからのコストと使用状況のデータを可視化し、節減見込みに関する推奨事項とともにクラウド支出を最適化するのに役立ちます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Azure 請求処理ダウンロードジョブフォームの [エクスポート] オプションを使用する

[エクスポートを使用] オプションはデフォルトで選択されています。このオプションは、 Azure エクスポート方法で使用されます。

[エクスポートを使用] オプションが選択されている場合の Azure 請求処理ダウンロードジョブフォームの新しいフィールド

[請求処理アカウント **ID** タイプ]、[実績コストのエクスポート名]、および [償却原価のエクスポート名] の 3 つの新しいフィールドが、[Azure 請求処理ダウンロードジョ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブ] フォームに追加されました。これらのフィールドは、[エクスポートを使用] オプションが選択されている場合に表示されます。

廃止

Azure請求処理ダウンロードの現在のメカニズムは廃止される予定です。この廃止により、[エクスポート] オプションは、 Azure 請求処理ダウンロードの既定の方法のままになります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、クラウドコスト管理 をインストールします。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート.

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

IT Asset Management®

ServiceNow IT Asset Management には、資産ライフサイクル全体を通じてテクノロジー資産管理の技術、契約、および財務の側面を統合する製品ファミリーが含まれています。

ソフトウェア資産管理®

ServiceNow ソフトウェア資産管理アプリケーションを使用すると、ソフトウェアライセンス、ソフトウェアコンプライアンス、およびソフトウェア最適化を追跡、評価、および管理できます。未使用のソフトウェア権限を再利用したり、新しいソフトウェア権限を購入したり、エンタイトルメントの割り当てを管理したりできます。

エンタープライズ資産管理® リリースノート

ServiceNow エンタープライズ資産管理 アプリケーションは、企業の接続された資産と接続されていない資産のライフサイクル全体を管理します。これにより、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑えながら、資産の寿命を維持して最大化できます。エンタープライズ資産管理 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエンタープライズ資産管理の特徴

- 関連資産を階層的な資産グループとサブグループに整理して、統合レポート作成を可能にし、メンテナンスワークフローを簡素化し、明確な依存関係マッピングを提供します。
- スケーラブルなテンプレートを作成してエンタープライズ資産の状態を評価します。これにより、問題の早期検出、メンテナンス計画の最適化、資産の寿命の最大化が可能になります。
- 資産アナリティクスビューの資産の重要業績評価指標に基づくレポートを通じて、資産がどの程度効果的に機能し、使用されているかを評価することで、運用効率を達成します。
- ストックルームレコードの [インベントリインサイト] タブを使用して、ローカルストックまたは流通チャネルを介してサービスの場所または他のストックルームから発生した需要と供給を管理します。複数のストックルームを同時に比較することもできます。
- エンタープライズ資産ワークスペースの障害コードと解決コードを使用して、資産の障害の原因と解決アクションに関するインサイトを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Enterprise Asset Management」を参照してください。

重要:
エンタープライズ資産管理、 エンタープライズ資産管理 for Healthcare、 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理、拡張モデルクラスと資産クラスは、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズ資産管理を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Zurich リリース以降、新しいメニュー 資産プット アウェイ が ServiceNow エージェント アプリのナビゲーション バーに追加されました。Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって ServiceNow エージェント アプリのナビゲーションバーがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。

- アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます
- ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。

Yokohama リリースの新機能

資産を階層的な資産グループに整理して、複雑な資産エコシステムを管理します

資産を論理グループとサブグループに整理して、依存関係と運用上の関係を表します。依存関係マップを使用して資産階層の構造全体をビジュアル化し、各資産グループ内のすべてのサブグループと資産を簡単に確認できるようにします。

エンタープライズ資産の状態を検査して、その健全性を判断し、信頼性を確保します

エンタープライズモデルと資産の条件属性を定義し、これらの属性をテンプレートに関連付けて、資産ライフサイクル全体で潜在的な問題を特定します。テンプレートのスコアリングを有効にして資産条件スコアを計算し、資産が評価の合否を判断します。メンテナンス計画または作業指示書による資産条件評価をスケジュールします。組織全体のダッシュボードに資産条件の結果に関する包括的なレポートを表示します。

資産パフォーマンスレポートで運用を最適化

資産の過去のパフォーマンスを追跡し、場所、モデルカテゴリ、モデル、または分類に基づいて、傾向、しきい値違反、または異常についての通知を受け取ります。この追跡は、ISO 標準に従って資産の可用性を向上させるのに役立ちます。

詳細なインベントリレポートを使用して、ストックルーム内の資産の需要と供給を監視します

エンタープライズ資産ワークスペースのインベントリビューでインベントリレポートを評価することで、ストックルームを効率的に追跡および管理します。これらのレポートは、次の場合に役立ちます。

- 使用中、修理中、またはメンテナンス中の資産の交換オプションやスペアパーツの入手可能性を検索します
- 不足をすばやく特定し、ストックルームの現在の需要を現在の供給と入ってくる供給の両方に合わせます
- 供給を分析して、すべての倉庫または場所でオープンデマンドに対応します

標準化された障害コードと解決コードにより、診断を迅速化し、メンテナンス効率を向上

技術者は、事前定義された障害の原因と解決手順を構成可能なコードで記録できます。これらのコードは、 エンタープライズ資産ワークスペースのアドミンセンターのスプレッドシートを使用して作成、更新、インポートできます。修理フローでは、これらの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コードは、技術者が資産の特定の問題の理由と、それを修理するための適切な解決策を記録するのに役立ちます。

OT 資産ワークスペースで OT ハードウェアモデルと資産を管理する

OT 資産マネージャーが OT 資産ワークスペースで OT ハードウェア資産の要求を表示して実行できるようにします。OT 資産ワークスペースのレポートとダッシュボードには、OT ハードウェアモデル、資産、および要求が含まれています。次の OT 資産管理 ワークフローと機能は、 Yokohama リリースから引き続きサポートされるワークフローと機能に加えて、OT ハードウェア資産とモデルのサポートを提供するようになりました。

- 一括インポート
- 資産再利用
- Advanced Shipment Notification (ASN、事前出荷通知)
- 資産監査
- 総所有コスト (TCO)
- リース契約
- リスク
- 転売
- 貸与
- 移動
- 取り消し
- 在庫ルール

失敗したエンタープライズ資産のキャリブレーションの修復

新しい作業指示書と、それらのイベントに対応する作業指示タスクを開始して、失敗したキャリブレーションイベントを修復します。失敗したキャリブレーションイベントを修復するオプションを選択した場合は、適切な作業指示書テンプレートを選択して、少なくとも 1 つの作業指示タスクを含む新しい作業指示書を生成できます。作業指示と作業指示タスクには、キャリブレーションする資産、その資産の場所、元の作業指示、およびすべての必須フィールドが自動的に入力されます。さらに、元のキャリブレーションイベントと新しいキャリブレーションイベント、およびそれに対応するタスクは、完全なトレーサビリティのために 親 フィールドを介してリンクされます。

追加の値タイプを使用したキャリブレーション公差の適合率の測定

次の追加の値タイプを使用して、キャリブレーション測定値を、定義した対応する許容値と比較します。

- 範囲
- 次の値未満
- 次の値を超える

さらに、True/False 値タイプを使用して、キャリブレーションの定性的要素を評価します。

CI 識別ルールを使用したエンタープライズ資産の一意の識別子の管理

識別および調整エンジン (IRE)内の関連する CI クラスに識別ルールを作成して、資産レコードの必須の一意のフィールドを定義します。モデルカテゴリが識別ルールを使用して CI クラスにリンクされている資産を作成する場合は、[資産タグ]、[シリアル番号]、[MAC アドレス] など、資産を一意に識別する少なくとも 1 つのフィールドの詳細を入力する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

を使用したストックルームでの資産の納品と受領 ServiceNow モバイルエージェント application

ServiceNow® モバイルエージェントアプリケーションを使用して納品タスクを作成し、個人のストックルームにある資産を別のストックルームに返却します。宛先ストックルームの資産マネージャーは、受領タスクを通じて納品された資産を受領します。その後、資産マネージャーは受領した資産を検証し、 モバイルエージェント アプリケーションを使用して納品タスクをクローズします。

注:
Xanadu リリース以降、エンタープライズ資産ワークスペースで納品タスクと受領タスクを作成できるようになりました。ただし、同じ目的で モバイルエージェント アプリケーションを使用することもできます。

合理化され統一された受領プロセスを通じて、ストックルームで出荷資産を受領します

次のワークスペースの統合受領機能を使用して、任意のワークフローからストックルームで直接資産を受け取ります。

- エンタープライズ資産ワークスペース
- OT 資産ワークスペース
- 医療資産ワークスペース
- 施設資産ワークスペース

この標準化された受領プロセスにより、資産の受領に費やす時間が短縮されます。ストックルームで各資産に一意の識別子を割り当てるように要求することで、資産データの品質も向上します。

テンプレートを使用して資産を一括で受領できます。さらに、ステージングテーブルで結果と検証コメントを表示できます。このプロセスでは、システムは既存の資産を処理し、必要に応じて新しい資産を作成し、包括的な検証を実行します。

受領ベイからストックルームの通路スペースへの資産の移動を追跡します

資産棚入機能を使用して、資産を受領ベイから指定された通路とスペースに移動し、資産追跡とインベントリ管理を改善します。このタスクは、 エンタープライズ資産ワークスペース または ServiceNow エージェント アプリケーションを介して実行できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

資産アナリティクスビューの資産パフォーマンスダッシュボード

エンタープライズ資産ワークスペースの資産分析ビューの資産パフォーマンスダッシュボードには、可用性、デバイスの平均修理時間 (MTTR)、および平均故障間隔 (MTBF) のスコアカードが含まれています。

資産の可用性および関連 KPI レポートと資産の合計消費時間レポートは、資産フォームのコンテキストサイドバーに表示されます。

の在庫ルールの [在庫注文] タブと [転送注文] タブ エンタープライズ資産ワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

在庫ルールの [在庫注文] タブには、その特定の在庫ルールを使用して作成されたすべての在庫注文が表示されます。在庫ルールの [転送注文] タブには、その特定の在庫ルールを使用して生成されたすべての転送注文が一覧表示されます。

の資産フォームの [インベントリ可用性] タブ エンタープライズ資産ワークスペース

資産フォームの [在庫可用性] タブには、ローカルおよびリモートのストックルームで利用可能なすべての交換用資産と部品、またはその代替品が一覧表示されます。[購入リードタイム] 列には、新しい発注書による新しい資産の調達に要する平均日数が表示されます。

アドミンセンターの失敗リストと解決策リスト

エンタープライズ資産ワークスペース のアドミンセンターにある [失敗と解決策 (Failure and resolution)] リストには、失敗コードと解決コードを作成、更新、およびインポートするオプションがあります。

修理注文タスクフォームの [エラーコード] フィールドと [解決コード] フィールド

[エラーコード] フィールドと [解決コード] フィールドは、修理注文タスクフォームに表示されます。資産技術者は、次の操作を実行できます。

- 資産タスクのトラブルシューティングフォームで、[エラーコード] フィールドで事前定義されたコードを選択します。
- [資産修復タスク] フォームで、[エラーコード] フィールドと [解決コード] フィールドの両方で事前定義されたコードを選択します。
- [資産タスクの評価] フォームおよび [修理注文明細行] フォームには、前のタスクで選択されたエラーコードと解決コードのみが表示されます。

リニア資産の作業指示および作業指示タスクフォームの [場所] フィールド

リニア資産の場合、エンタープライズ資産ワークスペースの作業指示書フォームおよび作業指示書タスクフォームの [場所] フィールドに鉛筆アイコン (このアイコンを選択すると、マップが開き、開始マーカーと終了マーカーの間のマーカーの位置を選択できます。

[取り消しを確認] ボタンと [エンタープライズ取り消しタスク] タブ

エンタープライズ資産ワークスペースでエンタープライズ取り消しオーダーが作成されると、[取り消しを確認] ボタンが表示されます。このボタンを選択すると、確認応答タスクが生成され、[エンタープライズ取り消しタスク] タブに一覧表示され、取り消しプロセスを続行するかどうかを確認します。

倉庫の監査フォームの [通路とスペース] フィールド

監査がストックルームに対するものである場合、エンタープライズ資産ワークスペースの監査フォームに [通路とスペース] フィールドが表示されます。

でのカスタムファームウェア CPE マッピング エンタープライズ資産管理 コンテンツサービス

カスタムファームウェア **CPE** マッピングオプションを使用すると、エンタープライズ資産管理 コンテンツサービス にオプトインして正規化プロセスを改善できます。

[カスタムファームウェア CPE マッピング] フォームの [コンテンツサービスから除外] オプションを使用すると、これらのトランザクションを コンテンツサービスとの共有から除外できます。

一括インポートテンプレートの OT エンティティと親資産属性の列

一括インポートテンプレートには、[OT エンティティ] 列と [親資産属性] 列が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

OT 資産管理 アプリケーションがアクティブ化されている場合、OT エンティティ列が **TRUE** としてマークされている場合にのみ、エンタープライズ資産ワークスペースと OT 資産ワークスペースの両方でハードウェア資産とモデルを一括インポートできます。

親資産属性では、資産タグ、シリアル番号、または MAC アドレスのいずれかを使用して子資産の親を識別することを選択できます。

事前出荷通知テンプレートの OT エンティティ列

事前出荷通知テンプレートには、OT エンティティ列が含まれています。ハードウェアモデルでこの列を **TRUE** に設定すると、OT 資産ワークスペースに OT ハードウェア資産が作成されます。

OT ハードウェア資産再利用要求の [ハードウェア資産再利用ライン] タブ

OT ハードウェア資産の再利用要求が作成されると、ハードウェア再利用要求ラインが生成され、OT 資産ワークスペースの [ハードウェア資産再利用ライン] タブに表示されます。

在庫ルールフォームの [OT 在庫ルール] チェックボックス

[OT 在庫ルール] チェックボックスは、OT 資産ワークスペースと エンタープライズ資産ワークスペース の両方のハードウェアモデルに対してのみ在庫ルールフォームに表示されます。ただし、OT 資産ワークスペースでこのチェックボックスをオンまたはオフにできるのは、OT 資産マネージャーのみです。[OT 在庫ルール] チェックボックスは、在庫ルールが OT 資産ワークスペースで作成されたかどうかを示します。

資産の一括インポート手順

コンテキストサイドバーに表示される [一括インポートの手順 **(Bulk import instructions**)] オプションには、資産を一括インポートする場合の親資産のアサインに関するガイダンスが記載されています。

TCO 比較レポートのレポートテーブルのフィールド値

TCO 比較レポートの [レポートテーブル] フィールドには、OT 資産ワークスペースの [ハードウェア] オプションが表示されます。

[ストックルームの詳細] フォームの [集荷タスク必須] フィールドの名前を変更

[ストックルームの詳細] フォームの [タスクの集荷が必要] フィールドは、[倉庫タスクが必要] に名前が変更されました。このフィールドは、 ハードウェア資産ワークスペースのストックルームの資産プットアウェイタスクと資産集荷タスクの両方の有効化をサポートしています。

廃止

Enterprise good model [sn_ent_model] テーブルの [分類 (classification)] 列は廃止され、名前が [分類 (廃止)] に変更されました。この列のデータは、製品モデル [cmdb_model] テーブルの新しい分類 (classification_code) 列で使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して次のアプリケーションをインストールします。

- エンタープライズ資産管理
- 医療向け エンタープライズ資産管理
- OT 資産管理
- 展開されたモデルと資産クラス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Field Service Management®

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションを使用すると、場所に基づく作業をより効率的かつ安全に管理できます。

Contract Management®

ServiceNow 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

Procurement®

ServiceNow 調達アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすアイテムを取得する際に役立ちます。

ハードウェア資産管理 **13.0.0** リリースノート

ServiceNow® ハードウェア資産管理 アプリケーションは、テクノロジー資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。ハードウェア資産管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのハードウェア資産管理の特徴

- ガイド付きの証明書作成プロセス、資産を確認するためのモバイル対応のインターフェイス、非準拠の資産に対処するための自動修復タスクなど、強化された資産証明書機能を利用できます。
- 従業員が 従業員センター ポータルを通じて資産の受領を確認できるようにすることで、輸送中の資産をリアルタイムで追跡し、資産データの正確性を維持します。
- 合理化され統一された受領プロセスを通じて、任意のワークフローからストックルームで出荷資産を受領します。
- 資産配置タスクを使用して、受領ベイから倉庫の通路およびスペースへの資産の移動を追跡します。
- 資産アナリティクスビューの資産の重要業績評価指標に基づいて、レポートを通じて資産がどの程度効果的に機能し、使用されているかを評価します。また、在庫需要レポートを使用して、ストックルームの需要と供給を効果的に管理します。

詳細については、「 Hardware Asset Management 」を参照してください。

重要:
Hardware Asset Management は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Zurich リリース以降、いくつかのワークフローがフローとしてワークフロースタジオに移行されました。

  注:
  ワークフローの ワークフロースタジオ への移行は、 資産管理、 調達、および 契約管理 アプリケーションに適用されます。

  - 次のワークフローがフローとして ワークフロースタジオ に移行されました。
    - 調達プロセスフロー – ハードウェア
    - 転送注文
    - 転送注文明細
    - ソース要求
    - 契約の承認
  - Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。
    - ワークフローがアップグレード前にカスタマイズされていなかった場合、従来のワークフローはインスタンスから非アクティブ化され、 ワークフロースタジオ フローはアップグレード後にインストールされて実行されます。
    - 影響を受けるワークフローがアップグレード前にカスタマイズされていた場合、 ワークフロースタジオ フローはインストールされますが、アップグレード後に影響を受けるフローに対しては実行されません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、メンテナンスではサポートされていません。
- Zurichリリースにアップグレードした後、不要になった契約の承認履歴レコードが存在する場合は、レコードを削除するのではなく却下します。承認履歴レコードが削除された場合、 ワークフロースタジオ は契約の [サブステート] フィールド値を更新して正しいステータスを表示することはできません。
- Zurich リリース以降、新しいメニュー 資産プット アウェイ が ServiceNow エージェント アプリのナビゲーション バーに追加されました。Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって ServiceNow エージェント アプリのナビゲーションバーがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。
  - アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます
  - ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。
- 新しいロール sn_itam_recomm.recommendations_read により、有効なユーザーのみが 資産ワークスペースの重要なアクションメニューに関連する API を実行できるようになります。資産ワークスペースにアクセスできる次のロールに、sn_itam_recomm.recommendations_read ロールが含まれるようになりました。
  - procurement_user
  - inventory_admin
  - inventory_user
  - model_manager

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- contract_manager
- itil
- catalog_manager
- catalog_admin
- sam
- ham_user
- asset

- 次のアクセス制御リスト (ACL) を使用して、認証されていないユーザーがアクセスする範囲クエリからの機密データ漏洩を制御します。
  - 契約 [ast_contract] テーブル:contract_manager ロールを持つユーザーのみが、[開始日]、[契約番号]、[発注書番号]、および [ベンダー] 列でquery_range操作を実行できます。
  - 契約ユーザー M2M [clm_m2m_contract_user] テーブル:contract_manager ロールと資産ロールを持つユーザーのみが [契約] 列と [ユーザー] 列でquery_range操作を実行できます。
  - HAMP 成功アクティビティ [sn_hamp_success_activity] テーブル:ham_admin ロールと資産ロールを持つユーザーのみが、[説明]、[簡単な説明]、および [成功目標] 列でquery_range操作を実行できます。
- 次のシステムプロパティを更新できるのは、admin ロールを持つユーザーのみです。
  - glide.sg.voice_search.enabled
  - glide.ui.sn_hamp_asset_reclaim_task_activity.fields
  - glide.ui.sn_hamp_loaner_asset_order_activity.fields
  - glide.ui.sn_hamp_ztr_task_activity.fields
  - sn_hamp.enable_shipping_carrier_validation_asn
  - sn_hamp.model_lifecycle_phase_order
  - sn_hamp.update_assets_norm_model_name

Yokohama リリースの新機能

受領ベイからストックルームの通路スペースへの資産の移動を追跡します

資産棚入機能を使用して、資産を受領ベイから指定された通路とスペースに移動し、資産追跡とインベントリ管理を改善します。このタスクは、 ハードウェア資産ワークスペース または ServiceNow エージェント アプリケーションを介して実行できます。

資産証明書を通じて未アサイン資産を追跡および管理することで、資産データの精度と使用状況を向上させます

資産が使用中かどうかを検証し、資産の割り当てを確認するには、 ハードウェア資産ワークスペースで資産証明書プレイブックを使用して証明書を開始します。従業員は直感的な Now Mobile アプリを使用して、割り当てられたシリアル化されたハードウェア資産を外出先で使用しているかどうかを確認できます。従業員が資産がないことを確認したときに生成される、 ハードウェア資産ワークスペース内のオープンな修復タスクに関するレポートは、資産マネージャーに実用的なインサイトを提供します。

によるハードウェアおよび消耗資産の受領の確認 従業員センター portal

従業員は、 従業員センター ポータルを通じて、輸送中の自分のために予約された資産の受領を確認応答できます。従業員が資産を受領したことを確認すると、[ステータス] および [アサイン先] フィールドがリアルタイムで更新されるため、データエラーのリスクが最小限に抑えられます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

のストックルームで出荷資産を受領する ハードウェア資産ワークスペース

ハードウェア資産ワークスペースの統一受領機能を使用して、ストックルームのワークフローから受領したハードウェアおよび消耗資産の受領タスクを完了します。この標準化された受領プロセスにより、資産の受領に費やす時間が短縮されます。ストックルームで各資産に一意の識別子を割り当てるように要求することで、資産データの品質も向上します。

テンプレートを使用して資産を一括で受領できます。さらに、ステージングテーブルで結果と検証コメントを表示できます。このプロセスでは、システムは既存の資産を処理し、必要に応じて新しい資産を作成し、包括的な検証を実行します。

資産パフォーマンスレポートで運用を最適化

資産の過去のパフォーマンスを追跡し、場所、モデルカテゴリ、モデル、または分類に基づいて傾向、しきい値違反、または異常について通知を受け取ることで、ISO 標準に従って資産の可用性を向上させます。

詳細なインベントリレポートを使用して、ストックルーム内の資産の需要と供給を監視します

ハードウェア資産ワークスペースのインベントリビューでインベントリレポートを評価することで、ストックルームを効率的に追跡および管理します。これらのレポートには次のメリットがあります。

- 使用中、修理中、またはメンテナンス中の資産の交換オプションを検索します
- 不足をすばやく特定し、ストックルームの現在の需要を現在の供給と入ってくる供給の両方に合わせます
- 供給を分析して、すべての倉庫または場所でオープンデマンドに対応します

コンテンツダッシュボードアナリティクスにより、コンテンツライブラリ情報に関する幅広いインサイトを得ることができます

拡張されたコンテンツライブラリポータルから、さまざまなコンテンツテーブルとコンテンツ変更の傾向に関連する詳細な情報を取得します。数値ウィジェット、折れ線グラフ、棒グラフ、およびコンテンツ固有のタブの導入により、出荷されるコンテンツを完全に可視化し、コンテンツ範囲を分析します。追加のフィルターオプションを含む拡張検索機能を使用すると、特定の期間またはリリースのレコードを表示できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

[ストックルームの詳細] フォームの [集荷タスク必須] フィールドの名前を変更

[ストックルームの詳細] フォームの [タスクの集荷が必要] フィールドは、[倉庫タスクが必要] に名前が変更されました。このフィールドは、 ハードウェア資産ワークスペースのストックルームの資産プットアウェイタスクと資産集荷タスクの両方の有効化をサポートしています。

転送注文および転送注文ラインフローのステージステータス

ハードウェア資産ワークスペースコア UI の転送注文と転送注文ラインの [ステージ] 列のステージステータステキストが更新されました。ステージが完了し、資産転送プロセスで次のステージがまだ開始されていない場合、変更されたステータスは [進行中] ではなく [完了 - 次のステージが開始されました] と表示されます。資産転送プロセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スでステージがまだ開始されていない場合、変更されたステータスは [保留中 - 未開始 **(Pending-has not started)]** ではなく [未開始の保留中 **(Pending** not started)] と表示されます。これらの変更は、資産転送プロセスの現在のアクションを正確に反映し、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

資産証明書プレイブック

[資産証明書] タブの [新規] ボタンをクリックすると、資産証明書を作成するための証明書フォームの代わりにプレイブックが開きます。

の [資産を受領] ボタン 従業員センター portal

従業員センターポータルでは、自分に割り当てられた輸送中の資産に、受領したことを確認するための [資産の受領] ボタンが表示されます。

在庫ルールの [在庫注文] タブと [転送注文] タブ

在庫ルールの [在庫注文] タブには、その特定の在庫ルールを使用して作成されたすべての在庫注文が表示されます。在庫ルールの [転送注文] タブには、その特定の在庫ルールを使用して生成されたすべての転送注文が一覧表示されます。

資産フォームの [インベントリ可用性] タブ

資産フォームの [在庫可用性] タブには、ローカルおよびリモートのストックルームで利用可能なすべての交換用資産またはその代替品が一覧表示されます。[購入リードタイム] 列には、新しい発注書による新しい資産の調達に要する平均日数が表示されます。

資産アナリティクスビューの資産パフォーマンスダッシュボード

ハードウェア資産ワークスペースの資産分析ビューの資産パフォーマンスダッシュボードには、可用性、デバイスの平均修理時間 (MTTR)、および平均故障間隔 (MTBF) のスコアカードが含まれています。

資産フォームのコンテキストサイドバーに、資産の可用性および関連 KPI レポートと資産タスク時間のサマリーレポートが表示されます。

廃止

Zurich リリース以降、次のワークフローが将来の廃止に向けて準備されています。

- 調達プロセスフロー – ハードウェア
- 調達プロセスフロー – モバイル
- 調達プロセスフロー:デフォルト
- 転送注文
- 転送注文明細
- ソース要求
- 契約の承認

注:
調達プロセスフロー - デフォルトおよび調達プロセスフロー - モバイルは、ワークフローオーサリングツール (com.glideapp.workflow.authoring) プラグインがインストールされている場合にワークフロースタジオに表示されるデモデータワークフローです。

これらの影響を受けるワークフローは、 ワークフロースタジオ フローに移行されます。Zurich リリースにアップグレードした後、新しいワークフロースタジオフローに移行する必要があります。廃止プロセスとその影響の詳細については、Now Support ナレッジベース の「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184] 」の記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Software Asset Management

ソフトウェア資産管理 アプリケーションにより、ソフトウェアライセンス、ソフトウェアコンプライアンス、およびソフトウェア最適化を追跡、評価、および管理できます。未使用のソフトウェア権限を再利用したり、新しいソフトウェア権限を購入したり、エンタイトルメントの割り当てを管理したりできます。

Enterprise Asset Management

エンタープライズ資産管理 アプリケーションを使用すると、接続されているエンタープライズ資産と接続されていないエンタープライズ資産のライフサイクル全体を管理できます。また、エンタープライズ資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、エンタープライズ資産のユーザビリティを最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

Contract Management

契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

Procurement

調達 アプリケーションを使用すると、発注書を作成し、サービスカタログ要求を履行するためのアイテムを取得できます。

ソフトウェア資産管理リリースノート

ServiceNow® ソフトウェア資産管理 アプリケーションは、ソフトウェアとSaaSアプリケーションのコスト、使用率、コンプライアンス、および最適化を体系的に追跡、評価、管理します。ソフトウェア資産管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのソフトウェア資産管理の特徴

- Adobe ガイド付きセットアップを使用してAdobeソフトウェア資産管理アプリケーションとの統合を簡素化します。
- HANA データベース SAPソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、 SAP HANA データベース測定のメモリ割り当てとライセンスコストを監視します。
- ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for Microsoft を使用して、Microsoft Hyper-V 仮想化テクノロジ上の Microsoft Server 製品のライセンスを追跡して最適化します。
- ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for VMware を使用して、VMware vSphere Standard (VVS) および VMware vSphere Essentials Plus (VVEP) のライセンスを追跡して最適化します。

詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
ソフトウェア資産管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ソフトウェア資産管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama リリース以降、次のワークフローがフローとしてフローデザイナーに移行されます。

- 再利用ワークフロー
- 調達プロセスフロー:自動割り当てが有効

Yokohama リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定されます。アップグレード前にワークフローをカスタマイズしていない場合、修正スクリプトはインスタンスから従来のワークフローを非アクティブ化し、アップグレード後にフローデザイナーフローをインスタンスに展開します。以前のリリースで影響を受けるワークフローをカスタマイズしていた場合、修正スクリプトはアップグレード後のインスタンスにフローデザイナーフローを展開しません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、ServiceNow はそれらのワークフローをサポートしていません。

Yokohama リリース以降、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) はファミリリリースから ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリケーションに移行されます。Yokohama にアップグレードすると、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) が非アクティブになり、ソフトウェア資産ワークスペースストアアプリケーション (sn_sam_workspace) がインスタンスで有効になります。

Zurich リリースで ソフトウェア資産管理 – SaaS ライセンス管理 プラグイン (sn_sam_saas_int) バージョン 16.0.6 以降にアップグレードする場合は、 ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリ (sn_sam_workspace) がバージョン 9.0.4 に更新されていることを確認してください。

Yokohama リリースの新機能

のライセンスコンプライアンスと最適化の管理 Adobe Cloud サービススルー Adobe ガイド付きセットアップ

Adobe ガイド付きセットアップを使用してAdobe SaaS統合の設定を簡素化します。このガイド付きセットアップでは、Adobe Cloudサービスのライセンスコンプライアンスと最適化をサポートするソフトウェア資産管理アプリケーションとのAdobe統合を設定するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。

特定のものを除外する柔軟性を得る SaaS ライセンス計算からのサブスクリプション (ユーザーとサブスクリプション識別子)

ServiceNowのライセンス計算から特定の価値の低いサブスクリプションと大量のサブスクリプションを除外する機能により、ライセンスコストを最適化します。

特定のサービスのサブスクリプションライセンスの最適化 SaaS シングルサインオン (SSO) 統合によるオファリングとエディション

特定の SaaS オファリングとエディションのサブスクリプションの追跡をサポートする拡張 SSO 統合を活用します。この更新により、SSO グループを特定のオファリングまたはエディションのソフトウェアモデルにマッピングし、アクセスに基づいてユーザーに最適なライセンスを付与できるようになります。

アプリケーションタイプの権限のサポートを強化することで、Microsoft 関連の統合のセキュリティを向上させます

アプリケーションタイプの権限のサポートを追加することで、 Microsoft SaaS 統合のセキュリティを強化します。この機能には、 Microsoft Entra ID、 Microsoft Dynamics 365 と Power Apps、および Microsoft 365 との SSO 統合が含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データベースメモリを監視する SAP を使用した HANA データベース SAP HANA データベース統合

ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合することで、SAP HANA データベースのメモリ割り当てとライセンスコストを管理します。このアプローチで入力されたデータは、 SAP HANA データベースのピークメモリ使用量に基づいて、効果的なライセンス調整に役立ちます。

からより頻繁に更新を受け取る ソフトウェア資産管理 コンテンツサービス

週2回の コンテンツライブラリ出荷の恩恵を受けることができます。この更新頻度の増加により、ServiceNowインスタンスへのコンテンツサービスが高速化されます。

の再利用候補の選択の改善 Microsoft 365 メールボックスとOneDriveのサイズを考慮する

製品の使用状況、メールボックスのストレージ、Microsoft OneDriveストレージという 3 つの重要な要素を考慮して、Microsoft 365ダウングレードの機会に対する再利用候補の選択プロセスを強化します。これらすべての側面を考慮することで、より正確で効果的な再利用の決定が可能になります。

再利用ワークフローの更新にフローデザイナーを活用する

フローデザイナーに移行された機能を使用して、再利用プロセスを管理します。フローデザイナーの移行には、再利用プロセスをより直感的かつ効率的に管理できる追加のエラー処理機能が含まれています。

Microsoft SQL Server の高可用性構成を自動的に識別してライセンスを付与する

Microsoft 用の ソフトウェア資産管理 Publisher Pack を使用して、Always On 可用性グループなどの高可用性構成でのSQL Serverデプロイを自動的に識別してライセンスMicrosoft付与します。この機能により、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションは構成内の各レプリカをアクティブまたはパッシブとして自動的に分類できるため、Microsoft SQL Server のライセンスコンプライアンスがより正確になります。

Microsoft Hyper-V 仮想化テクノロジで Microsoft Server 製品のライセンスを管理する

ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for Microsoft を使用して、Microsoft Windows Server や Microsoft SQL Server などの Microsoft Server 製品のライセンスMicrosoft Hyper-V 仮想化テクノロジで追跡および管理します。ライセンスの使用状況を追跡し、ライセンスコンプライアンスの状況を判断することで、ライセンスコストをより適切に最適化できます。

クラスターに展開されている Microsoft ソフトウェア製品に優先ライセンスの割り当てを適用します

優先クラスターライセンスの割り当てを定義し、ハイパーバイザークラスターに展開されている Microsoft ソフトウェア製品に適用します。優先クラスター ライセンス割り当てを使用すると、物理ホスト層と仮想層のどちらでこれらのソフトウェア製品のライセンスを付与するかを選択できるため、組織の事前定義されたライセンス戦略に合わせることができます。組み込みの検証は、ライセンス戦略のセットアップが関連する Microsoft ライセンス要件に準拠していることを確認するのに役立ちます。

アドオンまたはオプションのサポートに基づいてソフトウェア製品のライフサイクルリスクを管理する

アドオンまたはオプションのサポートを購入すると、ソフトウェア製品のライフサイクルの延長に関するインサイトを得ることができます。ソフトウェア製品にアドオンまたはオプションのサポートがあることを示すたびに、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションは、アドオンまたはオプションのサポートによって定義されたとおりに、その製品のライフサイクル日付を延長します。これらの延長ライフサイクル日付を使用して、提供終了 (EOL) リスクを特定して計画します。

のライセンスの管理 VMware vSphere 標準 (VVS) および VMware vSphere エッセンシャルズ プラス (VVEP)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

VMware のライセンスポリシーの更新に続いて、ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for VMware を使用して、VMware vSphere向けの更新されたスイートベースの製品オファリングである VMware vSphere Standard (VVS) と VMware vSphere Essentials Plus (VVEP) のライセンスを追跡および管理します。これらの更新された製品オファリングを使用すると、1 つのサブスクリプションで複数の VMware vSphere 製品のコンプライアンスを測定し、ライセンスを最適化できます。

さらに、パブリッシャーパックは、VVS および VVEP のライセンス要件を計算する際に、コア数と最小ライセンス数を考慮できます。

コンテンツダッシュボードアナリティクスにより、コンテンツライブラリ情報に関する幅広いインサイトを得ることができます

拡張されたコンテンツライブラリポータルから、さまざまなコンテンツテーブルとコンテンツ変更の傾向に関連する詳細な情報を取得します。数値ウィジェット、折れ線グラフ、棒グラフ、およびコンテンツ固有のタブの導入により、出荷されるコンテンツを完全に可視化し、コンテンツ範囲を分析します。追加のフィルターオプションを含む拡張検索機能を使用すると、特定の期間またはリリースのレコードを表示できます。

グループ割り当てを使用してユーザー割り当てを一括で効率的に管理する

ユーザーベースのライセンス測定基準ソフトウェアのグループ割り当て機能を使用して、ソフトウェアエンタイトルメントに対して個々のユーザーではなくユーザーグループにライセンスを割り当てます。グループ割り当て機能を使用すると、 ソフトウェア資産管理 マネージャーはライセンス割り当てプロセスを効率的に簡素化および管理できます。グループメンバーのユーザー割り当ては、未割り当てライセンスの可用性に基づいて作成されます。ユーザーグループの構成が変更されると、ライセンスの割り当てが自動的に更新されます。

拡張された [ライセンス使用状況] ビューを使用して、ライセンスコンプライアンスに関する詳細なインサイトを得ることができます

[ライセンス使用状況] ビューのリストビューとカードビューの両方を使用して、パブリッシャーのコンプライアンスをより詳細に分析します。リストビューを複数のファイル形式でエクスポートすることで、データを保存および共有できます。統合健全性チェックの結果、ライセンス使用状況の分析を表示し、廃止された CI や古い CI がライセンスを使用している理由を確認します。さらに、公開者の詳細ページが煩雑にならないように、ソフトウェアモデルの結果はエンタイトルメントのあるソフトウェアモデルについてのみ表示されます。

PPN がない場合でも、エンタイトルメントのインポートプロセスをシームレスに続行します

PPN とソフトウェアモデルの両方が欠落している場合にソフトウェアモデルを自動的に作成することで、エンタイトルメントのインポートプロセスを続行します。ソフトウェア モデルは、公開者と製品の詳細に基づいて自動的に生成されます。

柔軟なレポート機能を使用して、有効なライセンスポジション (ELP) に関するより深いインサイトを取得します

調整結果に関する柔軟なレポートにより、ELP の分析を改善します。レポートは、既存の調整グループまたは顧客定義グループで実行でき、レポートデータは、グループ、サブグループ、パブリッシャー、製品、バージョン、およびエディションの一意の組み合わせで整理できます。組み合わせごとに平均コストが計算され、必要なライセンスの合計数が提供されます。結果は、分析とレポート作成を容易にするために構造化された形式で表示されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ソフトウェアモデルフォームの [グループ割り当て] タブ

ソフトウェアモデルフォームの [グループ割り当て] タブには、アサイン先グループをソフトウェアエンタイトルメントに割り当てるために作成されたすべてのグループ割り当てレコードが一覧表示されます。

[ユーザー割り当て] リストの [グループ] 列

[ユーザー割り当て] リストの [グループ] 列には、ユーザー割り当てが個別に行われるか、ソフトウェアエンタイトルメントへのグループ割り当ての一部として行われるかが表示されます。グループの名前は、グループのアサインとともにユーザー割り当てが自動的に作成されるときに入力されます。ユーザー割り当てレコードが個別に作成されると、空の値が入力されます。

削除候補フォームの [再利用を再開] ボタン

[再利用を再開 **(Resume reclaim**)] ボタンは、再利用候補のステータスが [要注意] の場合に使用できます。選択すると、[再利用を再開] ボタンによって検証が実行され、処理するデータが完全であることを確認します。

このリリースでの変更

Publisher optimizations for Microsoft

Microsoftのパブリッシャーの最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。

Publisher optimizations for SAP

SAP の Publisher Optimizations ダッシュボードが更新され、SAP HANA データベースの月間ピーク使用量に関するレポートが追加されました。

廃止

Yokohama リリース以降、次のワークフローが将来の廃止に向けて準備されています。

- 再利用ワークフロー
- 調達プロセスフロー:自動割り当てが有効

アクティベーション情報

ソフトウェア資産管理は、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all ソフトウェア資産管理プロ プラグインを有効にすると利用できます。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all ソフトウェア資産管理プロ プラグイン (com.sn_samp_master) と ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリ (sn_sam_workspace) が自動的にアクティブ化されます。新しいプラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。

ServiceNow AI Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい ServiceNow AI Platform リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。

Utah より前のリリースでは、古い ソフトウェア資産管理プロ プラグイン (com.sn_samp_master) を有効にした場合、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) を有効にするとソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。Workspace プラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「Request Software Asset Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート.

- ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理
- Oracle Global Licensing and Advisory Services (GLAS) のデータ収集
- IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス
- ITAM 健全性チェック
- ソフトウェア資産管理ガイド付きエクスペリエンス
- ソフトウェア資産ワークスペース

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ハードウェア資産管理®

ServiceNow ハードウェア資産管理 アプリケーションは、テクノロジー資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。

エンタープライズ資産管理®

ServiceNow エンタープライズ資産管理アプリケーションは、企業の接続された資産と接続されていない資産のライフサイクル全体を管理します。これにより、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑えながら、資産の寿命を維持して最大化できます。

クラウドコスト管理®

ServiceNow クラウドコスト管理 アプリケーションを使用すると、クラウド資産に関連付けられているすべてのコストを分析できます。この情報を使用して運用を最適化し、クラウドの消費量を削減できます。

Contract Management®

ServiceNow 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

Procurement®

ServiceNow 調達アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすアイテムを取得する際に役立ちます。

ハードウェア資産管理® **(HAM)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assistアプリケーションは、エージェント AI を ハードウェア資産管理 にもたらします。ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのハードウェア資産管理 **(HAM)** 向け **Now Assist**の特徴

Zurich パッチ 1- エージェントワークフローを使用して、ハードウェア資産の修復プロセスを自動化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)」を参照してください。

重要:
ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ハードウェア資産管理 **(HAM)** 向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

procurement_user ロールを持つユーザーのみが、次の AI エージェントを含む [ハードウェア資産要求の管理ヘルプ] エージェントワークフローにアクセスできます。

- ハードウェア資産管理調達 AI エージェント
- 転送注文作成 AI エージェント
- 発注書 (PO) 作成 AI エージェント

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

AI エージェントスイートによるハードウェア資産の修復プロセスの最適化

[ハードウェア資産の修復を支援] エージェントワークフローで AI エージェントを使用して、欠陥のあるハードウェア資産や保証期間外のハードウェア資産の修理を自動化します。これらの AI エージェントは、修復タスクを検証し、詳細なトラブルシューティングと修復手順を提供し、ユーザーの確認を受信してタスクを完了します。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assistアプリケーションには、ハードウェア資産管理 Pro Plus ライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ソフトウェア資産管理 **(SAM)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist アプリケーションは、生成 AI を IT Asset Management にもたらします。ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのソフトウェア資産管理 **(SAM)** 向け **Now Assist**の特徴

チューリッヒパッチ 1

- エージェントワークフローを使用して、ソフトウェア資産要求プロセスを自動化および簡素化します。
- エージェントワークフローを使用して再利用に適したソフトウェア製品を特定することで、再利用ルールの作成プロセスを自動化します。
- エージェントワークフローを使用して、再利用の可能性について、未使用および十分に活用されていないソフトウェアインストールの評価を自動化します。

詳細については、「Now Assist for Software Asset Management (SAM)」を参照してください。

重要:
SAM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

エージェントワークフローを使用してソフトウェア資産の調達を自動化し、運用効率を向上させます

[ソフトウェア要求の管理を支援 (Help manage software request)] エージェントワークフローで AI エージェントを使用し、自動ライセンス割り当てまたは発注書 (PO) の作成によってソフトウェア資産の調達を自動化します。

エージェントワークフローを使用して、ソフトウェアライセンス使用率の追跡を強化し、無駄を削減するための再利用ルールを作成します

AI エージェントを使用して、インストール済みまたはサブスクリプションベースのソフトウェアの再利用ルールを自動的に作成し、製品の使用状況と支出を手動で分析する必要性を減らします。AI エージェントは、支出や使用率などの要素を分析して、再利用ルールを提案します。

エージェントワークフローを使用して未使用のソフトウェアを再利用し、コンプライアンスリスクを最小限に抑え、節約を最適化します

AI エージェントを使用して、インストール済みまたはサブスクリプションベースのソフトウェアの削除候補の再利用を自動化します。AI エージェントは、ソフトウェアの

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

削除候補を評価し、安全に削除するためのインテリジェントなチェックに基づいて再利用の提案を提供します。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

UI の変更

チューリッヒ パッチ 0

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、SAM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

AI Agent Studio

AI エージェントスタジオを使用して AI エージェントとエージェントワークフローを作成、管理、またはテストし、ビジネスゴールの達成に役立つ自己実行型ワークフローを作成できるようにします。

Now Assist panel®

ServiceNow ソフトウェア資産ワークスペース でこの対話型インターフェイスを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

IT Operations Management（ITOM) リリースノート

Yokohama には、IT Operations Management（ITOM) の新機能と更新された機能が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ITOM クラウドアクセラレートリリースノート

ServiceNow® ITOM クラウドアクセラレートは、クラウドおよびオンプレミスの仮想インフラストラクチャのプロビジョニングと管理を管理するためのワークフローを提供します。オーケストレーションと、Ansible、Azure DevOps、Terraform などの自動化ツールとの統合ServiceNowを活用します。ITOM クラウドアクセラレート は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITOM クラウドアクセラレートの特徴

- クラウドアカウント管理内のプロバイダー間でクラウド資産を監視、追跡、および分析する機能。
- クラウドアカウント管理でのコンプライアンスの可視化とアカウントのインサイト。
- クラウドアカウント管理 での資産レベルのフィルタリングと可視化が改善されました。
- クラウド資産を表示し、関連する構成アイテム (CI) に関する詳細情報にアクセスする機能。
- 従来のワークフローを クラウドプロビジョニングとガバナンスのサブフローに移行しました。

詳細については、「Cloud Governance」を参照してください。

[store-future: BEGIN review]

重要:
ITOM クラウドアクセラレート は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

[End]

Yokohama リリースの新機能

Configure a custom catalog ID in Cloud Account Management account request

cw_admin ロールを持つユーザーは、*sn_itom_cam.cam_catalog_id* システムプロパティを更新することで、クラウドアカウント管理 (CAM) 要求に使用するカタログを設定できます。このプロパティは、デフォルトでベースシステム CAM カタログに設定されています。

Viewing Cloud Account Management dashboards

コンプライアンスダッシュボード、[概要] ページ、およびクラウド資産ダッシュボードには、新しい [監視と追跡] タブの [クラウド資産エクスプローラー (Cloud Asset Explorer)] セクションからアクセスします。

- コンプライアンスダッシュボード: AWS、 Azure、 Google Cloud Platform (GCP)、および OCI アカウントのデータを 1 か所に一元的に表示します。
- [概要] ページ:
  - [概要] ページで、クラウドプロバイダー別にグループ化され、コンピューティング、データベース、仮想マシン、およびストレージのカテゴリに分類された検出された資産の合計を表示します。
  - 前回の更新以降の変更を追跡しながら、プロバイダー別に合計アカウント数を監視します。
- クラウド資産ダッシュボード:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ガバナンスチームと運用チームは、クラウド資産ダッシュボードを使用して、コンプライアンスと資産の詳細を監視、追跡し、対処できます。
- アカウントの不足している所有権情報を特定して、説明責任と監査の準備状況をサポートします。
- 資産ビューアーは、ドリルダウンして各構成アイテム (CI) の詳細情報を表示できます。

Viewing the home page は クラウドアカウント管理 の値のいずれか

- アカウントアクティビティを示す時間ベースのグラフを使用して、クラウドプロバイダー全体の成長傾向を可視化します。
- ダッシュボードから クラウドディスカバリーワークスペース や クラウドコスト管理 に直接アクセスできます。
- クラウドプロバイダーや事業部門などのフィルターを使用して、カスタマイズされたインサイトが得られるようにダッシュボードビューを絞り込みます。

Cloud Provisioning and Governance

従来のワークフローは、 Zurich リリース以降はサポートされなくなりました。既存のカスタムワークフローと廃止されたベースシステムワークフローを引き続き使用できますが、今後のすべてのニーズには新しいベースシステムのフローを使用します。Zurichリリースでは、クラウドリソース操作要求ワークフローと詳細計画要求ワークフローがサブフローに移行されました。

アクティベーション情報

ITOM クラウドアクセラレート機能は、クラウドアクセラレート のアプリケーションとしてServiceNow Storeで利用できます。ITOM クラウドアクセラレート のエンタイトルメントを調達するには、ServiceNow 営業担当者にお問い合わせください。詳細については、「Request the Cloud Provisioning and Governance application 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Exploring Cloud Account Management

クラウドアカウント管理 アプリケーションは、要求、承認、セットアップ、および作成やプロビジョニングなどのタスクを自動化することで、アカウント管理を簡素化し、プロビジョニング時間を短縮します。一時停止、再アクティブ化、および認定は、事前定義されたポリシーを使用して可能です

クラウドコンフィグレーションガバナンス

Cloud Configuration Governance アプリケーションには、組織内のクラウドリソースの構成設定をチェックして構成違反を特定できる、すぐに使用できる一連のポリシーが用意されています。

クラウドアクションライブラリ

クラウドサービスカタログアプリを使用すると、簡素化されたインターフェイスを介してクラウドリソースに簡単にアクセスして管理できます。クラウド製品をカタログに公開し、その使用状況とライフサイクルを監視できます。AWS、Azure、Google Cloud Platformなどの主要なクラウドプロバイダーと統合され、Azure DevOpsパイプラインやCICDパイプラインなどのツールをサポートします。

ITOM ヘルス リリースノート

ServiceNow® ITOM ヘルス製品は、組織内のサービスの健全性を追跡および維持するのに役立ちます。ITOM ヘルスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのITOM ヘルスの特徴

ヘルスログアナリティクス ハイライト：

- Cribl 統合を使用して、Cribl での ヘルスログアナリティクス データ取り込みを簡素化します。
- 処理パイプラインの ITOM ゲートウェイや 1 分あたりのログストリーミングレートなど、統合の [概要] 画面に表示される追加情報を活用します。

Service Operations Workspace for ITOM ハイライト：

- CMDB ベースの戦略とタグベースの戦略を組み合わせた混合アラートグループ化を使用して、アラートのグループ化方法、含めるアラート、およびグループ化方法の順序を制御します。
- バージョン 26.9.0 以降では、 Express List® を使用して、混合アラート グループと Log Analytics ベースのアラート グループを調査します。
- バージョン 26.9.0 以降では、混合アラートグループとログアナリティクスベースのアラートグループのリンクビューでアラート間の接続を表示します。

詳細については、「ITOM AIOps」を参照してください。

重要:
エージェントクライアントコレクター と ヘルスログアナリティクス は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Cribl 統合を使用して、ヘルスログアナリティクスによる Cribl ログデータの取り込みを容易にする

バージョン 37.0.15 以降では、Cribl ログデータ統合を使用して、Cribl による ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。組織で Cribl を使用してさまざまなソースからの大量のログデータのフィルタリングとルーティングを行っている場合、 HLA が受信するログ形式は他のタイプとは異なります。Cribl 統合により、 HLA この形式でトランスポートヘッダーを内部ログメッセージから検出して分離し、内部メッセージのみをソースタイプ構造に転送して処理できます。Cribl 統合は、 統合ランチパッド から簡単に構成できます。

統合の概要画面で利用可能な追加情報を活用する

バージョン 37.0.15 以降では、[概要] 画面に表示される追加情報を利用します。画面には、ログ処理パイプラインの ITOM Gateway と 1 分あたりのログストリーミングレートが表示され、 MID サーバー と HLA エンジンのメトリクスに合わせて調整されます。[概要] 画面には、最後に処理されたログのソース時刻も表示されます。

で強化されたログアナリティクスアラートグループ機能と混合アラートグループ機能のメリット Express List

バージョン 26.9.0 以降 リンクビュー機能を使用して、接続された ログアナリティクス アラートと混合アラートグループの相関をより迅速に識別します。拡張 Now Assist アラート分析と ログアナリティクス アラートの追加コンテキストを利用します。

でのログアナリティクスベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報の可視化の表示 Express List®

バージョン 26.9.0 以降では、Express List® のプレビューパネルでログアナリティクスアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外チャートを確認します。

ライブアラートリストが一時停止されたときのライブ更新の自動再開を構成し、で時間範囲を構成します。 Express List®

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

バージョン 26.9.0 以降では、 Express List で一時停止した後、アクティブなディスプレイが再開されるまでの時間をアドミニストレーターが設定できるようになりました。アドミニストレーターは、 Express List に表示される時間範囲オプションをカスタマイズすることもできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

- ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「Event Management setup」を参照してください。
- ServiceNow Storeから AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールして、サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
- ServiceNow Store から要求することで、ヘルスログアナリティクス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

リフローのサポート

サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ITOM ヴィジビリティ

ITOM ヴィジビリティ アプリケーションは、ディスカバリー、サービスマッピング 証明書インベントリと管理、サービスグラフコネクタ、CMDB 360、およびファイアウォール監査とレポート . ディスカバリー と サービスマッピング により、IT ネットワーク全体と IT ネットワークでサポートされているサービスの統合接続ビューが提供されます。

ITOM 最適化

ITOM 最適化 には、Cloud Provisioning and Governance 機能が含まれています。この機能を使用して、プライベートとパブリッククラウドインフラストラクチャおよびサービスをプロビジョニングし、一貫した管理とコストの可視化を実現できます。

Service Operations Workspace for ITSM

サービスオペレーションワークスペース ITSM と ITOM が統合され、インシデントおよび運用管理が簡素化されます。 ITSM はサービスインシデント、要求、および変更の管理に重点を置き、 ITOM はインフラストラクチャの監視、アラートの処理、システム健全性の維持などの運用タスクを担当します。これらを組み合わせることで、サービス管理チームと運用チーム間のシームレスなコラボレーションを可能にする統合ワークスペースが提供され、問題解決とサービスパフォーマンスの維持の効率が向上します。

エージェントクライアントコレクターリリースノート

ServiceNow® エージェントクライアントコレクターアプリケーションを使用すると、システムのサービス可用性、パフォーマンス、およびインフラストラクチャを監視できます。エージェントクライアントコレクター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエージェントクライアントコレクターの特徴

- ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ証明書ディスカバリーを使用して TLS/SSL 証明書を検出します。
- リソース使用率が高いチェックのみを無効にし、他のチェックのためにデータ収集を続行できるようにすることで、データ収集を強化します。
- ServiceNowインスタンスの登録プロセスの前後で発生するエラーを表示することで、トラブルシューティング機能を向上させます。
- macOS環境でファイルベースのディスカバリーを使用します。

詳細については、「 Agent Client Collector 」を参照してください。

重要:
エージェントクライアントコレクター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

エージェントクライアントコレクターフレームワーク

エージェントクライアントコレクター証明書の管理

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

バージョン 5.0 以降では、エージェントと ITOM Cloud Services 間の通信を可能にするエージェントクライアントコレクター証明書をローテーションするスケジュールを構成します。証明書をローテーションすると、証明書の有効期限が切れたときに、新しい証明書が確実に配置されます。

macOS 環境でのエージェントクライアントコレクターの大量アップグレードの実行

バージョン 5.0 以降では、macOS で実行されている多数の エージェントクライアントコレクター エージェントを一度にアップグレードします。これにより、4.3.0 リリースの Windows および Linux で利用可能な既存の大量アップグレード機能が拡張されます。

メタデータディスカバリーに IMDSv2 エンドポイントを使用する

バージョン 5.0 以降、AWS EC2 環境で エージェントクライアントコレクター を使用すると、メタデータディスカバリーの IMDSv2 エンドポイントが呼び出されます。

拡張エラーと診断を使用して、サーバーとエンドポイントに関する問題のトラブルシューティングを行います

バージョン 5.0 以降では、 エージェントクライアントコレクター がインスタンスに接続するときに登録プロセスの前後に発生するエラーを表示します。これにより、エージェントログに直接アクセスしなくてもインスタンスの問題を表示できるようになり、デバッグ機能が強化されます。

CPU 保護モードでシステムリソースを大量に使用してチェックを無効にする

バージョン 5.0 以降では、CPU 保護モードで CPU 使用率が高くなる原因となっているチェックのみを無効にします。CPU保護モード中にすべてのチェックを無効にし、データ収集を完全に停止することは可能です。

Windows環境では、チェックの CPU 使用率を監視する方法の精度が向上しエージェントクライアントコレクター。

構成データファイルのサイズ制限

バージョン 5.0 以降、構成データファイルの最大サイズは 10 MB です。

プロキシ自動構成 (PAC) ファイルを使用したエージェントクライアントコレクターの構成

バージョン 5.0 以降では、プロキシ自動構成 (PAC) ファイルを使用して、 エージェントクライアントコレクター をプロキシサーバーに簡単に接続できるようにします。

ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ

証明書を実行 ディスカバリー 使用 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ

バージョン 1.3.0 以降では、 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ を使用して、サーバーの構成アイテム (CI) で実行されているポートで使用される TLS/SSL 証明書を検出します。 証明書インベントリと管理 は証明書データを使用して TLS/SSL 証明書のライフサイクルを管理します。

ファイルベースのディスカバリーは、 macOS 環境

バージョン 1.3.0 以降では、 macOS 環境でファイルベースディスカバリーを使用します。

Osqueryd 以外のデータ収集を使用してメトリクスを収集

バージョン 1.3.0 以降では、非 osqueryd データ収集を呼び出すことで、より効率的にデータを収集します。

廃止

エージェントクライアントコレクター セキュリティインシデントレスポンス はサポートされなくなりました。置換オプションの詳細については、 の廃止ガイダンス エージェントクライアントコレクター セキュリティインシデントレスポンス [KB2249776] 記事 Now Support ナレッジベース。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション 情報

エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスで エージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレクターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと 機能

イベント管理

エージェントクライアントコレクター は イベント管理 がインストールされているインスタンス内で機能し、インフラストラクチャコンポーネントを監視します。エージェントクライアントコレクター と イベント管理 は、同じデータソースからメトリクスデータとイベントをプルするコネクタを共有しています。

ヘルスログアナリティクス

ヘルスログアナリティクス アプリケーションは、ユーザーに影響を与える前に IT の問題を予測します。このアプリケーションを使用すると、マシンで生成されたログデータをリアルタイムで取り込み、分析し、関連付けることで、問題を迅速に解決できます。

イベント管理リリースノート

ServiceNow® イベント管理アプリケーションを使用すると、単一の管理コンソールでデータセンター全体の健全性の問題を特定できます。イベント管理Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのイベント管理の特徴

- CMDB ベースの戦略とタグベースの戦略の長所を組み合わせて、ノイズを減らし、より明確で実用的なインサイトを明らかにする混合アラートグループを作成します。
- 自動正規表現生成により、イベントフィールドの内容をアラートフィールドに簡単に抽出し、手作業を減らして精度を向上させます。
- AIOps の 360 度の概要ダッシュボードで実用的なインサイトを得て、製品価値を紹介します。
- 統合ランチパッドストアアプリによるシームレスなインストール、統合を作成するためのガイド付きサポート、および新しいサービスオブザーバビリティフィルターによる可観測性の強化により、統合のセットアップを迅速化します。

詳細については、「Event Management」または「Service Operations Workspace for ITOM」を参照してください。

重要:
イベント管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

混合アラートのグループ化

CMDB ベースとタグベースのアラートグループ化戦略を組み合わせて、ノイズを低減するまとまりのあるグループにすることで、より迅速かつ効果的な応答が可能になります。

AIOps 360 overview dashboard

製品価値を示し、運用効率を追跡し、自動化の影響を強調する 360 度ダッシュボードを使用して、実用的なインサイトを得ることができます。アラート処理、サービスヘルス、AIOps の結果を監視して、IT 運用全体でよりスマートで迅速な意思決定を促進します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

での混合アラートのグループ化 サービスオペレーションワークスペース

[基準タイプ] フィールドからアラートをグループ化する方法を選択します。関連 **CI** オプションを使用して、CMDB ベースとタグベースのアラートグループ化を組み合わせます。

インパクトカリキュレーション用のアプリケーションサービス

焦点を絞った正確な結果を得るために、インパクトカリキュレーションで考慮するアプリケーションサービスをフィルタリングします。

統合ランチパッドのメトリクスコネクタ

メトリクスプルコネクタを構成してデータ取得を自動化し、外部メトリクスをシームレスに統合して効率的なモニタリングを実現します。

での新しいアラートグループ内のアラート間のリンクの表示 Express List®.

バージョン 26.9.0 以降では、 Express List® のリンクビューを使用してアラートグループの詳細を調査し、接続を可視化します。ログアナリティクスベースのアラートグループと混合アラートグループで使用できるようになりました。

のプレビューパネルでのログアナリティクスベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報 Express List®.

バージョン 26.9.0 以降では、Express List [var.express-reg-tm] のプレビューパネルで、ログ分析ベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報の可視化を確認します。

一時停止後にライブリストの更新を自動的に再開するための新しいプロパティを構成し、で時間範囲を構成します Express List®

バージョン 26.9.0 以降、アドミニストレーターは、 Express List® で一時停止した後にライブリストの更新が再開されるまでの時間を構成できます。アドミニストレーターは、デフォルトの時間範囲など、 Express List に表示される時間範囲オプションをカスタマイズすることもできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

グループの自動化

[基準タイプ] フィールドが追加され、アラートのグループ化方法を選択できるようになりました。

このリリースでの変更

自動正規表現生成

自動正規表現生成により、イベントフィールドの内容をアラートフィールドに簡単に抽出し、手作業を減らして精度を向上させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

- イベント管理 connector: イベント管理 コネクタのアップグレード中に未使用の V1 コネクタ定義を廃止します。
- vRealize コネクタ:廃止された XML API を JSON ベースの API に置き換えて vRealize イベントコネクタを拡張し、将来のバージョンとの互換性を確保します。

アクティベーション情報

イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Request Event Management」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Metric Explorer®

ServiceNow エージェントワークスペース for Metric Intelligence は、アラートに関連付けられた CI の健全性を表示できる中央インターフェイスを提供します。CI の健全性の詳細には、コントロール限界を含むさまざまなメトリクスグラフと単一スコアグラフの集計が含まれます。

ヘルスログアナリティクス® リリースノート

ServiceNow ヘルスログアナリティクス アプリケーションを使用すると、マシンで生成されたログデータをリアルタイムで取り込み、分析し、関連付けることで、IT の問題がユーザーに影響を及ぼす前に予測できます。ヘルスログアナリティクス が通常のパターンからの逸脱を検出すると、潜在的な問題のアラートを発します。ヘルスログアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのヘルスログアナリティクスの特徴

- Cribl 統合を使用して、Cribl で ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。
- 処理パイプラインの ITOM ゲートウェイや 1 分あたりのログストリーミングレートなど、統合の [概要] 画面に表示される追加情報を活用します。

詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。

重要:
ヘルスログアナリティクス は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Cribl 統合を使用して、ヘルスログアナリティクスによる Cribl ログデータの取り込みを容易にする

バージョン 37.0.15 以降では、Cribl ログデータ統合を使用して、Cribl による ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。組織で Cribl を使用してさまざまなソースからの大量のログデータのフィルタリングとルーティングを行っている場合、 HLA が受信するログ形式は他のタイプとは異なります。Cribl 統合により、 HLA この形式でトランスポートヘッダーを内部ログメッセージから検出して分離し、内部メッセージのみをソースタイプ構造に転送して処理できます。Cribl 統合は、 統合ランチパッド から簡単に構成できます。

統合の概要画面で利用可能な追加情報を活用する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

バージョン 37.0.15 以降では、[概要] 画面に表示される追加情報を利用します。画面には、ログ処理パイプラインの ITOM Gateway と 1 分あたりのログストリーミングレートが表示され、 MID サーバー と HLA エンジンのメトリクスに合わせて調整されます。[概要] 画面には、最後に処理されたログのソース時刻も表示されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

イベント管理

イベント管理 アプリケーションは、ヘルスログアナリティクス によって生成されたイベントを使用します。ヘルスログアナリティクス がログデータ内で例外を検出すると、イベント管理 にイベントが送信されます。イベント管理 はイベントを受信し、イベントおよびアラート管理ルールに基づいてアラートを生成します。

Agent Client Collector (エージェントクライアントコレクター)

ヘルスログアナリティクス バージョン 21.0.1 (2021 年 9 月) 以降のエージェントデータ入力では、エージェントクライアントコレクター を使用してログをServiceNowインスタンスにストリーミングします。

MID Server

ヘルスログアナリティクス は ServiceNow® MID サーバー 製品を使用してログを ServiceNow インスタンスにストリーミングします。

Service Operations Workspace (サービスオペレーションワークスペース)

ヘルスログアナリティクス は、複数の IT Operations Management (ITOM) ワークフローにおいて統一されたエクスペリエンスを実現する構成可能なワークスペースである ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でアラートを生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスオブザーバビリティリリースノート

ServiceNow® サービスオブザーバビリティ アプリケーションは、運用チームが複雑で分散した本番システムでインシデントをトリアージおよび管理するのに役立ちます。 サービスオブザーバビリティは、複数の観測可能性ツールからのテレメトリとプラットフォームインサイトを サービスオペレーションワークスペース (SOW) の 1 つのワークフローに統合します。 サービスオブザーバビリティは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスオブザーバビリティ の特徴

- 多数の新しいアプリケーションパフォーマンス管理 (APM) ベンダーと統合します。
- メトリックベースのチャートを含む、サービススコープ対象のServiceNow AI Platformチャートをサービスオブザーバビリティダッシュボードに追加します。
- 完全なベンダークエリとテンプレート変数を使用して、 サービスオブザーバビリティ ダッシュボードをカスタマイズし、より高度なグラフを追加します。
- 追加のサービスタイプのダッシュボードを作成します。
- 改善されたフローを使用して、データソースに効率的に接続します。

詳細については、「Service Observability」を参照してください。

重要:
サービスオブザーバビリティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスオブザーバビリティ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

snc_sow_svcobs.manager ロールを持っている場合は、 srm タイプのユーザーグループに属している必要があります。

Yokohama リリースの新機能

新規 サービスオブザーバビリティ 統合

より多くの APM ベンダーと統合して、サードパーティのデータを サービスオブザーバビリティ ダッシュボードに取り込みます。このリリースの新しい統合は次のとおりです。

- SolarWinds オンプレミス
- Amazon CloudWatch
- Microsoft Azure モニター
- Splunk 観測可能性

追加のサポート ServiceNow AI Platform データ入力 サービスオブザーバビリティ ダッシュボード

問題レコードとビジネスアプリレコードからダッシュボードにデータを追加します。表示されるデータのスコープは、調査対象のサービスです。

完全なベンダークエリのサポート

サポートされているベンダー時系列グラフを サービスオブザーバビリティ ダッシュボードに再作成し、完全なクエリとテンプレート変数を使用してエンティティと開始時間と終了時間を表します。

追加のサービスタイプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テクニカルサービスを親として持つタイプだけでなく、すべてのサービスオファリングタイプを APM データにマッピングします。

データソース接続フローの改善

SOWを離れることなく APM 接続を作成します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

サービスリライアビリティ管理リリースノート

ServiceNow® サービスリライアビリティ管理 (SRM) アプリケーションは、組織がアラートやインシデントを処理する際の対応、コラボレーション、追跡、および自己修復に役立ちます。SRM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのSRMの特徴

- 通知宛先を設定し、エラー予算ポリシーに添付することで、チームに通知します。
- サービス信頼性ダッシュボードを使用して、サービスパフォーマンスを追跡、管理、および可視化します。
- チームの承認設定をカスタマイズして、柔軟性を高め、手作業を減らします。
- 進行中のオープンアラートの影響を反映したエラー予算の更新をタイムリーに取得します。
- バージョン 6.4.1 以降では、サービスの信頼性ダッシュボードでクリック可能なチャートと新しい SLO テーブルを使用して、信頼性を監視します。

詳細については、「Service Reliability Management」を参照してください。

重要:
SRM は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

チームに通知宛先を常に通知します

エラー予算ポリシー違反に関する通知を通知宛先に送信します。最初にサポートされている宛先は Microsoft Teams で、特定のチャネルに詳細を投稿し、さらに調査するために SRM にリンクすることができます。

ダッシュボードでのサービスの信頼性の監視

サービスリライアビリティダッシュボードを使用して、サービスパフォーマンスを監視および管理します。ダッシュボードには複数の可視化が用意されており、エラー予算の追跡、SLO の監視、サービス全体の問題の特定に役立ちます。

チーム承認設定のカスタマイズ

柔軟性を高め、手作業を減らしてチームガバナンスをカスタマイズします。新規および既存のチーム要求に異なる承認チームをアサインできます。カスタマイズオプションもサービスオペレーションワークスペース アドミンセンター で完全に利用でき、 カタログビルダーで手動セットアップを行う必要はなくなりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、SRMまたはITOM モバイルエージェントをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

サービスオペレーションワークスペース

サービスオペレーションワークスペース でSRMを使用して、他のIT Operations Management (ITOM)ワークフローと一緒に SLO を管理します。

でのアラートの自動化 サービスオペレーションワークスペース

アラート自動化を使用して、アラートに応答し、サービスの信頼性を向上させ、スタッフリソースをスケーリングします。

Synthetic モニタリングリリースノート

サービスオペレーションワークスペース (SOW) のServiceNow® Synthetic モニタリングアプリケーションを使用すると、組織は重要なサービスエンドポイントのパフォーマンスと可用性を積極的に管理および強化できます。このソリューションは、HTTP エンドポイントでユーザートランザク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ションをシミュレートすることで、パフォーマンスのボトルネックを特定し、アップタイムを確保し、ユーザーエクスペリエンスを最適化します。 Synthetic モニタリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのSynthetic モニタリングの特徴

- MID サーバーから合成モニターを実行します。
- HTTP エンドポイントを作成するために SOW を離れることなくモニターを作成できます。
- 簡単に調査できるように、 Synthetic モニタリング アラートにサポートグループをアサインします。

詳細については、「Synthetic monitoring」を参照してください。

重要:
Synthetic モニタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Synthetic モニタリング を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

MID サーバーを場所として使用してモニターを実行する場合は、アップグレード後にMID サーバーを再起動する必要があります。

Yokohama リリースの新機能

MID サーバー Synthetics モニターの実行のサポート

MID サーバーから合成モニターを実行します。

での HTTP エンドポイントの直接作成 Synthetic モニタリング

SOWを離れることなく、モニターの HTTP エンドポイントを作成します。

合成モニターベースのアラートのサポートグループ

サポートグループをモニターにアサインすると、発生したアラートは関連付けられたアラート自動化ルールに従います。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

合成場所テーブルの新しい列

- タイプ:場所が MID サーバー、ACC コレクター、またはプラットフォームでホストされているかどうかを示します。
- モニターの数:場所で実行されているモニターの数を表示します。

[構成] タブが削除されました

[監視の詳細] ページの [構成] タブが削除されました。この情報は [詳細] タブからアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ITOM ヴィジビリティ リリースノート

ServiceNow® ITOM ヴィジビリティ アプリケーションは、IT インフラストラクチャ全体とそれがサポートするサービスの統合接続ビューを提供します。ITOM ヴィジビリティ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITOM ヴィジビリティの特徴

- AWSAWS Systems Manager (SSM) を使用した EC2 VM ディスカバリー。
- サービスマッピングワークスペースでのタグベースのサービスマッピングエクスペリエンス (ストアバージョン 1.16.3)。
- Kubernetes Visibility Agent (KVA) を介したコンテナのアプリケーションサービスマップ (ストアバージョン 3.11.0)。
- 証明書インベントリと管理 Keyfactor EJBCA (ストアバージョン 3.7.0) をサポートする TLS 証明書要求フロー。
- ディスカバリーとサービスマッピングパターン 経由で出荷される 25 のクラウドパターン (ストアバージョン 1.28.0)
- 証明書インベントリと管理 TLS 証明書の自動更新ワークフロー (ストアバージョン 3.8.2)

詳細については、「IT Operations Management」を参照してください。

重要:
ディスカバリーとサービスマッピングパターン、クラウド サービスグラフコネクタ、および Kubernetes Visibility Agent (KVA) は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

AWS Systems Manager (SSM) を使用して AWS EC2 VM を検出する

AWS Systems Manager (SSM) を使用してAWS EC2 VM を検出することで、直接 SSH または PowerShell 接続を必要とせずに、AWS で実行されている EC2 ホストの詳細なディスカバリーを実行します。

アクティブ化されたパターンの更新を受信

バージョン 6.28.0 以降 ヴィジビリティコンテンツ 、パターンをアクティブ化または非アクティブ化してもカスタマイズとは見なされず、引き続き更新されます。以前にアクティブ化または非アクティブ化されたパターンは、アップグレード後に最後のアクティブなフィールド値を保持したまま、最新の事前定義されたバージョンにリセットされます。

で新製品を発見 ディスカバリーとサービスマッピングパターン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ディスカバリーとサービスマッピングパターンバージョン 1.28.0 を使用して次の製品を検出します。

- 22 の追加の Azure クラウドサービス
- GCP クラウド関数
- GCP AlloyDB
- GCP Redis クラスター

新しい タグのカテゴリ化 機能取得元 タグガバナンス

バージョン 1.7.0 以降では、タグ付けプロセスを自動化し、 タグガバナンスによって提供される 5 つの事前定義されたタグカテゴリを使用して、一貫性のある体系的な方法でタグを管理することが促進されます。

使用する前にクラウドライセンス数を見積もってください ITOM CLE を使用したクラウドソリューション

クラウドライセンス見積もり (CLE) は、ライセンスの対象となるすべてのクラウドリソースの推定リソース数を提供します。指定されたクラウドアカウントの詳細を検証し、一般的なライセンスルールに基づいてリソース数を推定します。

新しいアクションメニューでアドミンの効率を改善

ディスカバリーアドミンワークスペースバージョン 1.10.0 では、[診断] ページの [例外検出] タブに新しい [アクション] ドロップダウンメニューが導入され、異常検出の設定にすばやくアクセスしたり、関連レコードをキーテーブルから削除するための [すべての例外をクリア] オプションを使用したりできます。

で制御性の向上と精度の向上をお楽しみください 自動化サービス提案 機能 in サービスマッピング.

稼働していないサーバーや廃止されたサーバーなど、アプリケーションサービス候補から無関係な情報を除外する新しいプロパティを通じて、候補の関連性と有用性を維持します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

その他のクラウドディスカバリーのメトリクスと可視化を確認する

バージョン 1.10.0 以降では、IP ベースのディスカバリースケジュールに加えて、 クラウドディスカバリー スケジュールの詳細とデータのビジュアル化を ディスカバリーアドミンワークスペースで使用できます。これらの可視化により、スケジュールのパフォーマンスとステータスの包括的なビューが提供され、完了した検出の数、成功率、発生したエラーなどの主要なメトリクスが強調表示されます。

でのクラウドサービスアカウントへのアクセスの合理化 ディスカバリー

ディスカバリーアドミンワークスペースバージョン 1.10.0 以降、クラウドサービスアカウントにはナビゲーションメニューの ディスカバリー セクションから直接アクセスできます。

仮想エージェントを使用して MID サーバー設定を取得する

バージョン 1.10.0 以降 ディスカバリーアドミンワークスペース 、[診断] ページの仮想エージェントで MID サーバー 設定を直接取得およびダウンロードできるようになり、 MID サーバー [mid_servers] テーブルを手動で移動する必要がなくなりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このリリースでの変更

でタグベースのマッピングを採用する サービスマッピング ワークスペース

タグベースのサービスを管理するための専用ダッシュボードを含む拡張されたワークスペースを使用して、データを簡単に表示し、新しいタグベースのサービスを作成します。

ディスカバリーとサービスマッピングパターンでの名前の更新

ディスカバリーとサービスマッピングパターン バージョン 1.28.0 以降の名前の更新:

- RHV クラウドプロバイダーが oVirt に変更されました
- RHV MID サーバー 機能が oVirt に変更されました
- [cmdb_ci_rhv_ldc] データセンタータイプのラベルが RHV LDC から oVirt LDC に変更されました
- [rhv_credentials] 認証情報タイプのラベルが RHV 認証情報から oVirt 認証情報に変更されました
- 次のパターン名が RHV から oVirt に変更されました。
  - RHV クラスターおよびホストから oVirt クラスターおよびホストへ
  - RHV Discover Logical Datacenters から oVirt Discover Logical Datacenters へ
  - RHV 仮想マシンから oVirt 仮想マシンへ
  - RHV Discover Manager インスタンスから oVirt Discover Manager Instance へ
- 次のテーブルラベルが RHV から oVirt に変更されました。
  - RHV 仮想マシンインスタンスから oVirt 仮想マシンインスタンスへの [cmdb_ci_rhv_vm_instance] テーブルラベル
  - RHV クラスターから oVirt クラスターへの [cmdb_ci_rhv_cluster] テーブルラベル
  - RHV LDC から oVirt LDC への [cmdb_ci_rhv_ldc] テーブルラベル
  - RHV Manager から oVirt Manager への [cmdb_ci_rhv_manager] テーブルラベル
  - RHV オブジェクトから oVirt オブジェクトへの [cmdb_ci_rhv_object] テーブルラベル
  - RHV サーバーから oVirt サーバーへの [cmdb_ci_rhv_server] テーブルラベル

でアプリケーションサービス候補の最新かつキュレーションされたセレクションのメリット サービスマッピング

ITOM コンテンツサービスがインストールされている場合は、より正確で有用な情報を提供するアプリケーションサービス候補 (ASC) の拡張セレクションを表示できます。また、無関係なコンポーネントや重要でないコンポーネントを非表示にする自動フィルターが適用されます。

Keyfactor EJBCA と ACME を使用して証明書ワークフローを自動化する

証明書インベントリと管理 のバージョン XX 以降では、Keyfactor EJBCA 認証局を ACME 自動証明書管理環境と統合することで、証明書の要求、更新、取り消しのライフサイクルを自動化できます。ルーティングポリシーを事前定義すると、証明書署名要求 (CSR) のフィールドの自動入力が可能になり、証明書の自動フローのための安全な環境が提供されます。

ブラウザからのルート証明書の検出

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

標準ディスカバリーは、サーバーに保存されている証明書に関する情報を収集します。また、サーバーの外部に保存されているルート証明書を検出して、証明書チェーンに接続することもできます。

Kubernetes Visibility Agent (KVA)

KVA は継続的なディスカバリーを実行して Kubernetes クラスター内のリソースの変更を検出し、CMDB を最新のデータで更新します。

KVA バージョン 3.11.0 および Informer バージョン 2.5.0 以降、存在しない名前空間 CI は自動的に削除されません。それらを削除するスケジュール済みジョブを作成します。

KVA バージョン 3.11.0 および Informer バージョン 2.5.0 以降では、istio とリンクされたサービスメッシュまたは DaemonSet サービスを使用して、 Kubernetes 内のワークロード間のトラフィック接続に基づいてアプリケーションサービスをマッピングします。

HTTP 分類動作を更新して認証情報の公開を防止

HTTP 分類プローブは、デフォルトで HTTP プロトコルを介して認証情報を試行しなくなりました。この変更により、暗号化されていない接続で認証情報が公開される可能性を防ぐことで、セキュリティが強化されます。この動作を上書きするために、新しい MID サーバープロパティ (`mid.http_classy.allow_credentials_over_http`) が導入されました。この設定を有効にすると、認証情報が中間者 (MitM) 攻撃にさらされる可能性があります。したがって、このプロパティを false に設定したままにし、可能な限り HTTPS を使用することを強くお勧めします。

バージョン 3.8.2 以降、 証明書インベントリと管理 では自動更新機能が導入されています。アドミニストレーターは、証明書を作成するとき、または既存の設定に設定を適用することによって、証明書を自動的に更新するように設定できます。システムでは、有効期限が切れるまでの何日前にプロセスを開始するかを指定して、更新期間を定義することもできます。

廃止

Zurich リリース以降、クラウドディスカバリーワークスペースは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する ディスカバリーアドミンワークスペース 。詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。

アクティベーション情報

ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインをアクティブ化すると利用できます。 ITOM ヴィジビリティ サブスクリプションが必要です。詳細については、「ディスカバリーの要求」と「サービスマッピングの要求」を参照してください。すべてのITOM ヴィジビリティ機能を使用するには、ServiceNow Storeから最新のITOM ヴィジビリティアプリケーションをインストールします。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

ITOM ヘルス

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品には、ServiceNow® イベント管理 アプリケーションと ServiceNow® メトリックインテリジェンス アプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

イベント管理 は、サードパーティの監視ツールおよび ServiceNow® 内部エージェントがキャプチャしたインフラストラクチャイベントからアラートを収集します。イベント管理 は、アラートを構成アイテム (CI) にマッピングできるように、ServiceNow® ディスカバリー で収集した IT 関連情報を使用します。収集された情報に基づいて、イベント管理 はすべてのサービス影響度イベントの統合ビューを表示するダッシュボードを提供します。

エージェントクライアントコレクター アプリケーションでは、次のことができます。

- サービス可用性を監視する。
- 現在の環境の健全性とパフォーマンスを調べる。
- インフラストラクチャとそのアプリケーションが適切に実行されていることを確認する。

エージェントクライアントコレクター® は、イベントやメトリクスを収集します。Windows または Linux の環境で実行されます。

AIOps Learning Enhanced Automation Platform (LEAP)

AIOps 学習拡張自動化プレイブック (LEAP) アプリケーションは、AI を使用してインシデントデータを分析し、サービスオペレーションチームの影響度の高い問題を解決する自動化の作成を容易にします。LEAPは、データ駆動型の分析を活用して重要なインシデントを正確に特定することで、よりプロアクティブな問題管理アプローチを可能にします。

ITOM Cloud Accelerate

ITOM クラウドアクセラレートワークフローは、セルフサービスカタログと制御されたワークフローにより、クラウド導入ジャーニー全体でクラウド自動化を簡素化します。アセスメント、計画、およびリソース移行の追跡を容易にすることで、アプリケーションの移行を高速化します。

ITOM クラウドアクセラレートには、次のアプリが含まれています。

- クラウドアカウント管理
- クラウドサービスカタログ
- Cloud Configuration Governance (クラウドコンフィグレーションガバナンス)
- Cloud Action Library

IT Operations Management® の Now Assistリリースノート

ServiceNow® ITOM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を ITOM にもたらします。ITOM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITOM の Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- アラート影響度分析エージェントワークフローで、KentikやNew RelicとともにDynatraceアラートを調査します。
- 4 つの新しい AIOps エージェントを使用したアラート影響エージェントワークフローの分析で、より詳細な影響分析を取得します。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントのセキュリティを強化します。
- 決められた期間内に期限切れになるすべての TLS 証明書を検索し、1 つのプロンプトで更新します。
- アラートエージェントのトリアージと分析ワークフローを使用して、インシデントのコンテキストで初期トリアージと分析を実行します。
- アラート分析と、 Now Assist パネルで新しい混合アラートグループの関連情報を確認して、アラートをより効果的に調査できるようにします。

詳細については、「Now Assist for IT Operations Management (ITOM)」を参照してください。

重要:
ITOM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

プロパティー Dynatrace 分析 AI エージェント

アラートの影響度分析エージェントワークフローで Dynatrace 分析 AI エージェントを設定して、 Dynatrace アラートを調査します。Dynatraceにより、エージェントワークフローはKentikとNew Relicを含む3つの可観測性ツールをサポートするようになり、より広範なアラートの調査と対応に役立ちます。

アラート影響度分析エージェントワークフローを 4 つの新しい機能で拡張 AIOps エージェント

[アラートの影響度の分析 (Analyze alert impact)] エージェントワークフローで 4 つの新しい AIOps エージェントを使用して、アラートの影響度をより包括的に把握できます。エージェントワークフローには、観測可能性データに加えて、ビジネスインパクトや関連する問題を明らかにするのに役立つ ServiceNow 内の情報が含まれるようになりました。AIOpsエージェントをアクティブ化して、エージェントワークフローに含めます。

潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して意思決定プロセスを強化

潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して、変更の潜在的な影響を評価します。このワークフローでは、変更要求の影響を受ける可能性のある関連サーバーと推奨サービスの分析を提供し、変更前に情報に基づいた意思決定を行うために必要なすべてのインサイトを確実に得ることができます。

AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの追加

セキュリティ設定を有効にして、ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行します。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。

Now Assist certificate renewal AI agent

Now Assist 証明書更新 AI エージェントワークフローを使用して、期限切れになる前に証明書を自動的に更新します。Now Assist 証明書更新 AI エージェントでは、次のことを実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 個々の証明書の更新
- 期限切れが近いすべての証明書を検索する
- 期限切れが近づいているすべての証明書を 1 つのプロンプトで更新します

インシデントのコンテキストでアラートのトリアージと分析のエージェントワークフローを利用する

インシデントフォームのコンテキストで [Now Assist] パネルからアラートのトリアージと分析エージェントワークフローを開始し、ワークフローのすべての機能を実行します。これには、元のアラートの自動アサイン、確認、要約、履歴分析による重要性の判断、関連インシデントの分析が含まれます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] をインストールし、ServiceNow StoreからITOM の Now Assistします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ITOM の Now Assistアプリケーションには、ITOM Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の効率を高め、より優れたセルフサービスを提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用して、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視の方法について説明します。

Now Assist パネル

ServiceNow サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用して、チャット、インシデント、または解決メモを要約し、必要なコンテキストを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を操作して、さまざまなワークフローで生成 AI スキルを使用します。ワークフローには、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、およびコードの生成が含まれます。

IT Service Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Service Management の新機能と更新された機能が含まれます。

変更管理リリースノート

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、IT サービスの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。変更管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの変更管理の特徴

- サービスオペレーションワークスペース (SOW) の変更諮問委員会ワークベンチで、変更要求をレビューして承認し、最近実装された変更をレビューします。
- 進捗ワーカーの代わりに、変更 - 競合の検出フローと変更管理ワーカーテーブルを使用して、競合の検出を追跡します。
- *change.conflict.max_count* システムプロパティを使用して、各競合タイプの競合レコードの数を制限します。
- Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Change Management」を参照してください。

変更管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

競合の検出に Progress Worker の代わりにフローを使用するための更新の一環として、競合チェッカーの進捗状況 UI フォーマッターレコードは新しい UI マクロ change_conflict_worker_progress_gate を参照します。このマクロは、*change.conflict.useprogressworker* システムプロパティをチェックして競合の検出メカニズムを決定し、対応する UI マクロを表示して、進捗ワーカーまたは変更管理ワーカーテーブルのいずれかを操作します。詳細については、「Conflict detection」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CAB 会議のオープンを制御する

sn_change_cab.com.snc.change_management.cab.use_sow_meeting システムプロパティを使用して、サービスオペレーションワークスペースまたは コア UI の CAB 会議ワークベンチの CAB 会議カレンダーから CAB 会議を開くことを制御します。詳細については、「Change Management properties」を参照してください。

競合の検出の追跡

進捗ワーカーの代わりに、変更 - 競合の検出フローと変更管理ワーカーテーブルを使用して、競合の検出の進捗状況を追跡します。*change.conflict.useprogressworker* システムプロパティを更新することで、[フロー] オプションと [進捗ワーカー] オプションのいずれかを選択できます。

既存の*change_request_conflict_progress.xml* を置き換えるために、新しい UI フォーマッター*change_conflict_worker_progress_gate.xml*が変更要求フォームに導入されました。この更新プログラムは、チューリッヒにアップグレードするときに *change.conflict.useprogressworker* システム プロパティをサポート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

します。新しいフォーマッターは同じ [競合] タブを表示しますが、マクロバージョンを選択して、新しいシステムプロパティの値に従ってフォームを表示します。

競合検出の最大レコード数の定義

競合検出が *change.conflict.max_count* システムプロパティを介して実行されるときに、競合タイプごとに生成できる競合レコードの最大数を制限します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

での標準的な変更テンプレートの提案 サービスオペレーションワークスペース

itil ロールを持つユーザーは、標準的な変更テンプレートの提案を サービスオペレーションワークスペース で作成できます。

アクティベーション情報

変更管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

継続的改善管理リリースノート

ServiceNow® 継続的改善管理 アプリケーションを使用すると、組織はサービス、プロセス、および機能の改善を積極的に計画および実装できます。継続的改善管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの継続的改善管理の特徴

- ITIL ロール関連の制限なしに、IT Service Management® カスタマーサービス管理 (CSM)、HR サービスデリバリ (HRSD)など、さまざまなServiceNow 製品ワークフローから作成された改善イニシアチブを計画、実装、監視します。
- 改善イニシアチブの成功と達成された価値を測定して、継続的な改善の機会をさらに特定します。

詳細については、「Continual Improvement Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CIM roles

継続的改善管理 (CIM) コーディネーターまたはマネージャーとして、ITIL ロール関連の制限なしに改善イニシアチブを実装および監視します。

Applications integrated with Continual Improvement Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

CIMマネージャーまたはコーディネーターは、CIMタスクから変更レコードを作成します。必要な ITIL ロールまたは change_write ロールが割り当てられていない場合は、システムアドミニストレーターにお問い合わせください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

継続的改善管理 (com.sn_cim) プラグインは、ITSM Professional、CSM Professional、および HR サービスデリバリ (HRSD) Professional サブスクリプションでのみ使用できます。サブスクリプションを購入し、プラグインを有効にするには、 ServiceNow アカウントマネージャーにお問い合わせください。サブスクリプションを購入した後、ServiceNow アプリケーションマネージャーから CIM プラグインをインストールすることもできます。

ローカリゼーション情報

ローカリゼーションは、ServiceNow AI Platform でサポートされているすべての言語でCIMに適用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

次のアプリケーションから改善イニシアチブを作成し、 CIM を使用して進捗状況を監視し、これらの改善の成功を評価します。

-
- 変更管理

  CIMタスクからレコードを変更することもできます。

- Coaching

  CIMタスクからコーチング機会を作成することもできます。

- Configuration Management
- カスタマーサービス管理 (CSM)
- Demand Management (デマンド管理)

  改善イニシアチブレコードからデマンドレコードを作成することもできます。デマンド管理を使用してデマンドを実装および管理します。

- ガバナンス、リスク、コンプライアンス (GRC)
- Incident Management
- アイデアポータル
- Knowledge Management

  CIMタスクからナレッジベース記事レコードを作成することもできます。

- Problem Management (問題管理)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Project Management

  改善イニシアチブからプロジェクトレコードを作成することもできます。

- Process Mining
- サーベイ管理
- Vendor Management Workspace

DevOps 変更速度 リリースノート

ServiceNow® DevOps 変更速度アプリケーションは、単一システム内の DevOps データの可視化を向上させ、変更プロセスを自動化して促進し、DevOps 環境のパフォーマンスを測定するためのインサイトを得るのに役立ちます。DevOps 変更速度は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのDevOps 変更速度の特徴

- ステップレベルのパイプライン処理をスキップすることで、インスタンスの効率を向上させます。
- ツールの接続中に MID サーバー クラスターを選択することで、負荷分散とフェイルオーバー保護を改善します。

詳細については、「DevOps Change Velocity」を参照してください。

重要:
DevOps 変更速度 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Import based evidence collection

ステップレベルのパイプライン処理をスキップして、 GitHub Actions and Azure DevOps (ADO) オーケストレーションツールの変更管理と証拠収集を迅速化することで、インスタンスの効率を向上させます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

のサポート MID サーバー クラスター

MID サーバー クラスターに関連付けられたツールインスタンスに接続するときに MID サーバー クラスターを選択することで、負荷分散とフェイルオーバー保護を強化します。この構成により、関連する機能を持つ複数の MID サーバー グループ化できます。

の UX の改善 DevOps 変更 健全性スキャン

直感的で分かりやすいインターフェイスを使用して、 DevOps 変更 ワークスペースでヘルススキャンを実行し、検出結果を効率的に分析します。

のパイプラインの関連付け GitHub Actions

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アプリオンボーディングカタログまたはオンボーディング API を介してパイプラインをオンボーディング GitHub Actions ときに、選択したパイプラインのみが DevOps アプリに関連付けられるようになりました。パイプラインが選択されていない場合は、指定したリポジトリ内のすべてのパイプラインが関連付けられます。

ツール接続チェックステータス

接続チェックの失敗中にシステム生成エラーが原因でツールが [切断] としてマークされた場合、その後のチェックが成功すると、接続ステータスが自動的に [接続済み] に更新されます。ツールを手動で切断すると、その後接続チェックが成功しても、ツールのステータスは [切断] のままになります。

脆弱性統合の新しいロール

- DevOps 脆弱性統合プラグイン (sn_devops_vul_ints) がインストールされると、sn_vul.app_sec_manager ロールがDevOpsツールオーナー [sn_devops.tool_owner] ロールに追加されます。
- sn_vul_veracode.configure_integration ロールは、Vulnerability Response Integration with Veracode プラグイン (sn_vul_veracode) がインストールされると、 DevOps ツールオーナー [sn_devops.tool_owner] ロールに追加されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、DevOps 変更速度 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

パフォーマンスアナリティクス

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、管理ダッシュボードを作成し、重要業績評価指標 (KPI) とメトリクスに関するレポートを作成し、重要なビジネス上の質問に回答するためのプラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。このアプリケーションは、品質の向上とサービスコストの削減に役立ちます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、IT サービスの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

アジャイル開発

ServiceNow® アジャイル開発 アプリケーションは、反復的、段階的でかつ柔軟なアプローチを使用してソフトウェア開発ライフサイクルを管理および追跡することで、ソフトウェアプロジェクトをより効率的に提供できるようにします。

リスク管理

ServiceNow® ガバナンス、リスク、コンプライアンス リスク管理 アプリケーションは、影響度の高いリスクを継続的に監視して特定し、リスクベースの意思決定を改善し、応答時間を効果的に短縮するのに役立ちます。このアプリケーションは、リスクア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

セスメント、リスクインジケーター、およびリスク問題を管理するための構造化されたワークフローも提供します。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンスリリースノート

ServiceNow® デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) アプリケーションは、ユーザーアプリケーション、ネットワーク、およびデバイスの包括的な可視化と監視を IT 部門に提供するクラウドベースのツールです。DEXスイートは、デバイスとアプリケーションの問題を積極的に解決し、セルフサービスオプションに簡単にアクセスできます。DEXYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデジタルエンドユーザーエクスペリエンスの特徴

- Microsoft 365 向け DEXMicrosoft Teamsで特定のユーザーのコールパフォーマンスを追跡および分析します。
- [デバイスの健全性] ページの [アラート] セクションで、デバイスとアプリケーションに関連する統合アラートを表示します。
- 更新されたデバイス世界地図と強化された影響を受けるデバイスカードを含む、新しい DEX ランディングページを表示します。
- [デバイスの健全性] ページの [デバイスイベント] セクションで、デバイスに影響を与えるアラート、変更要求、およびインシデントのリアルタイムデータを表示します。
- チェック定義から修復アクションを作成し、既存の修復アクションをチェック定義にリンクして、DEX アラートの影響を受ける複数のデバイスで修復アクションを同時に実行します。
- 新しいDEX管理ワークスペースで、デバイスとアプリケーションの構成を管理し、主要なDEXコンポーネントを監視します。

詳細については、「Digital End-User Experience」を参照してください。

重要:
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

DEXデータ移行の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Dex デバイステーブル [KB2144029] の割り当て済み、前回ログインしたユーザー、前回ログインしたユーザー、前回ログインした場所への DEX データ移行」および「アラートメタデータ」テーブル [KB2141007] の CI タイプ列への DEX データ移行 を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ITIL 関連ロールのアサイン先 DEX ユーザー

ロール管理システムとロールの委任をより厳密に制御します。ITIL 関連のロールが dex_user ロールまたは dex_engineer ロールから削除されたため、Express List、アラート、およびインシデントレコードにアクセスできるユーザーを制御します。

Monitor Microsoft Teams call quality

コール品質、ネットワークメトリクス、セッションデータなど、特定のユーザーの Microsoft Teams コールの詳細なメトリクスを Microsoft 365 向け DEXとともに表示します。

Create a remedial action

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

DEX管理ワークスペースから [修復アクションを作成] ページにアクセスします。DEXアドミンは、修復アクションを作成するか、既存の修復アクションをチェック定義にリンクすることができます。エンドユーザーエクスペリエンスを向上させるために、影響を受ける複数のデバイスで一度に修復アクションを実行することもできます。

Device health page

[デバイスの健全性] ページの [デバイスイベントのタイムライン] チャートで、デバイスに影響を与えるアラート、変更要求、およびインシデントの過去 24 時間のリアルタイムデータを表示します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Web およびインストール済みアプリの監視セットアップの機能強化

DEXアプリケーションをサービス [cmdb_service_offering] またはサービスインスタンス [cmdb_service_auto] テーブルの既存のサービスにマッピングします。

Administration cards

新しいDEX管理ワークスペースを使用して、DEXデバイスとアプリケーションの構成を効率的に管理します。

Track experience scores of an individual application および Track experience scores of an individual device group

「最適でないデバイス」列は、次のページで更新されました。

- アプリケーションエクスペリエンスの概要ページの [アプリケーション健全性メトリクス] セクション。
- デバイスグループページの [デバイスの健全性メトリクス] セクション。

列には、メトリクススコアが平均または低いデバイスリストへのリンクが表示され、以前のデバイス数が置き換えられます。

このリリースでの変更

[変更されたデバイス] ページ

- デバイスビューが最適化され、ユーザーペルソナに基づいて 2 つのタブに分離されました。[すべてのデバイス] タブはDEXオペレーター向けで、[**ACC** ステータス別のデバイス] タブはDEXオペレーターとDEXアドミン向けです。
- [デバイス] ページの [アプリケーションのパフォーマンス] タブが強化されました。インストール済みアプリと Web アプリのパフォーマンスを日時でフィルタリングし、過去 7 日間のパフォーマンスメトリクスを表示します。
- パフォーマンスページにアクセスして、インストールされているアプリケーションと Web アプリケーションの両方のパフォーマンスと詳細を表示します。
- アクティブなデバイスをフィルタリングして、過去 5 分間にアクティブだったデバイスのみを表示します。

更新されたランディングページ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

DEXランディングページの [デバイス] セクションの世界地図に、ユーザーリストではなくデバイスリストが表示されるようになりました。[影響を受けるデバイス] カードに、デバイスとそのデバイスで実行されているアプリケーションの両方のアラートに基づいて、影響を受けるユーザーの数が表示されるようになりました。

更新されたユーザーリンク参照

ユーザーリンクが サービスオペレーションワークスペースのユーザーページにリダイレクトされるようになりました。

変更されたデバイスアラート

デバイスページの [アラート] セクションで、デバイスとそのアプリケーションの両方のアラートを表示します。

このリリースでの削除

- [影響を受けるユーザー] カードと [アクティブユーザー] カードをランディングページから削除しました。
- [ユーザー] ページを削除しました。
- ユーザーリストページを削除しました。
- [デバイス] ページからユーザーとデバイスのフィルターを削除しました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求してデジタルエンドユーザーエクスペリエンスをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

DEX ブラウザー拡張機能を有効にして、システム上のさまざまな運用またはパフォーマンスベースの測定基準について Web アプリケーションを監視します。詳細については、「Enable DEX browser extension」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ローカリゼーションは、ServiceNow AI Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Environmental, Social, and Governance Management

環境、社会、ガバナンス管理 との DEX 統合を使用して、実用的な洞察と改善領域を特定して不要なエネルギー消費とコストを削減する能力を利用して、組織のグリーン IT の成熟度を評価します。デバイス、ハードウェア、ITインフラストラクチャ全体のエネルギー浪費を特定し、CO_2 排出量の二酸化炭素排出量を追跡します。ESG ダッシュボードでリアルタイムのエネルギー消費メトリクスを確認できます。

DEX for サービスデスク エージェント

サービスデスクエージェントは、[DEXデバイスの健全性] ページに移動して、プラットフォーム内からデバイスメトリクスを表示します。このページには、 コア UI インシデントエクスペリエンスまたは [調査] タブ サービスオペレーションワークスペース (SOW) からアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist for IT Service Management (ITSM)

デスクトップアシスタントから、生成 AI を使用して、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じて生産性と効率性を向上させます。

ITSM Virtual Agent

ServiceNow 仮想エージェントアプリケーションを使用すると、IT 組織を拡張でき、技術者はより困難な IT 関連のユーザー要求やインシデントに対応できるようになります。

ITSM サクセスダッシュボード

このServiceNow ITSM サクセスダッシュボードにより、リーダーシップチームとプロセスオーナーは、ServiceNow AI Platform で定義された KPI を使用して、ServiceNow IT Service Management (ITSM) 実装のパフォーマンスに関するインサイトを得ることができます。

デジタルポートフォリオ管理 (DPM) リリースノート

この ServiceNow デジタルポートフォリオ管理 (DPM) を使用すると、サービスとアプリケーションのライフサイクル全体を表示および管理できます。 DPM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの デジタルポートフォリオ管理 (DPM) の特徴

- 構成可能な [情報] タブでは、顧客が [計画]、[ビルド]、および [実行] タブを構成する方法と同様に、ソリューションページの [情報] タブを構成できます。
  - これには、タブのセクションの表示と非表示が含まれます。
- dpm_adminロールを持つ DPM ユーザーは、 DPM 内で直接ポートフォリオを作成および編集できるようになり、3 つのポートフォリオテンプレート (「EDUCAUSE」、「IT サービスポートフォリオ」、「サンプル組織構造」) が含まれるようになりました。
- DPM ユーザーは、最初の重要業績評価指標 (KPI) グループ データと、メールの送信元のソリューションに戻るリンクを含む、dpm_manager ロールを持つすべてのユーザーにメールを送信できるようになりました。
  - この機能はデフォルトでオフになっており、DPM 管理センターの新しい [電子メールのプロパティ] セクションでアクティブ化できます。
- DPM アドミニストレーターは、上位の KPI グループデータをメールでソリューションオーナーに自動的に送信するスケジュール済みジョブを有効にすることができます。
  - スケジュールは構成可能であり、ユーザーが所有する「トップレベルオブジェクト」の KPI データのみを送信します。たとえば、分類ノードを所有している場合、サブノードやサービスのデータは送信されません。
  - DPM ユーザーは、エンタープライズポートフォリオプレビューで複数の KPI グループを表示できるようになりました。
- dpm_admin ロールを持つ DPM ユーザーは、アクティブフラグを使用して、エンタープライズポートフォリオモジュールでポートフォリオノードと分類ノードの分岐を表示または非表示にすることができます。
  - DPM アドミニストレーターは、エンタープライズポートフォリオ のステータス をアクティブまたは非アクティブに設定できます。
  - DPM マネージャーには、アクティブなエンタープライズポートフォリオのみが表示されます。

詳細については、「Digital Portfolio Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
デジタルポートフォリオ管理 (DPM) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Configure the Info tab in the DPM Admin Center

DPM のソリューションの [情報] タブのさまざまなセクションを表示または非表示にします。

Create enterprise service portfolios using a template

エンタープライズポートフォリオを最初から、またはテンプレートを使用して作成します。エンタープライズポートフォリオは、サービス関連アイテムと分類ノードのナビゲーションを容易にするために、ネストツリー形式で構成されています。個人ポートフォリオと同様に、ポートフォリオのパフォーマンスを評価するための主要なメトリクスを表示できます。

Configure scheduled email reports in DPM Admin Center

KPI メトリクスのメールを DPM ソリューションオーナーに定期的に送信します。この機能はデフォルトでオフになっており、DPM 管理センターの新しい [電子メールのプロパティ] セクションでアクティブ化できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Web およびインストール済みアプリの監視セットアップの機能強化

監視用のアプリケーションを追加するプロセスが更新され、cmdb_ci_serviceテーブルまたはその子テーブルから任意のサービスを選択できるようになりました。[アプリケーションの種類] フィールドが監視対象アプリケーションの一覧に追加されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

サービスポートフォリオ管理®

ServiceNow サービスポートフォリオ管理 アプリケーションを使用して、サービスとオファリングを設定して管理し、ポートフォリオでそれらを整理します。デジタルポー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トフォリオ管理 アプリケーションでは、これらのポートフォリオの健全性とステータスを表示し、一元的に追跡できます。

Performance Analytics (パフォーマンスアナリティクス)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス を使用して重要業績評価指標 (KPI) に関するレポートを作成し、測定基準を監視および分析します。

Digital Portfolio Management 関連アプリケーションおよびデータソース

その他の関連する ServiceNow アプリケーションは、サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、およびアプリケーションサービスからデータを取り込み、それらをすべて統合ワークスペースビューに表示します。関連するアプリケーションはすべてオプションであり、デジタルポートフォリオ管理 を使用する必要はありません。このトピックでは、データソースに関する詳細情報を含む ナレッジベース 記事へのリンクも提供しています。

サービスビルダー

デジタルポートフォリオ管理 でサービス情報を表示すると、ServiceNow® サービスビルダー アプリケーションにすばやくアクセスしてサービスとサービスオファリングを作成および編集できます。

> **重要:**
> サービスビルダー を使用していて、現在のバージョンの DPM にアップグレードする場合は、同時に サービスビルダー の現在のバージョンにもアップグレードする必要があります。

Incident Management® リリースノート

ServiceNow® インシデント管理アプリケーションを使用すると、ビジネスオペレーションへの影響を最小限に抑え、品質を維持しながら、通常のサービスオペレーションを復元できます。インシデント管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのインシデント管理の特徴

- クローズされたインシデントタスクが変更されないようにして、データの完全性を促進し、明確な監査を維持するのに役立ちます。
- インシデントと問題のワークフローの機能拡張により、インシデントを効果的に管理および解決します。
- Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりユーザーフレンドリーなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Incident Management」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

インシデントタスクレコードの動作の変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インシデントタスクがクローズされると、インシデントタスクフォームのフィールド値を編集できなくなります。これらのフィールドを無効にすると、クローズされたインシデントタスクに対するさらなる更新や変更が防止され、監査リスクが軽減されます。

インシデントと問題ワークフローの変更

問題レコードがインシデントまたは複数のインシデントにリンクされている場合、インシデントおよび問題ワークフローに次の機能拡張があります。

- 修正またはワークアラウンドが問題レコードから共有されると、インシデントレコードのアクティビティストリームに作業メモとしてイベントが追加されます。このイベントには、提供された修正またはワークアラウンドの簡単な説明と問題レコードへのリンクが含まれます。
- 既知のエラー (KE) 記事が問題レコードにリンクされると、インシデントレコードのアクティビティストリームに作業メモとしてイベントが追加されます。このイベントには、問題レコードと KE 記事へのリンクが含まれています。

アクティベーション情報

インシデント管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

IT Service Management (ITSM) の Now Assist リリースノート

ServiceNow® IT Service Management (ITSM) の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を IT Service Management にもたらします。IT Service Management (ITSM) の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのIT Service Management (ITSM) の Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1

- 変更要求エージェントの競合の評価ワークフローを使用して、変更要求の競合検出を実行し、競合を評価し、影響を受ける CI を特定し、影響を受けるサービスのリストを表示します。
- 変更エージェントのスケジュールワークフローを使用して、利用可能なスケジュールスロットを特定することにより、変更要求をスケジュールします。
- [SLA の説明] エージェントワークフローを使用して、特定のインシデント、問題、ケース、または変更要求に関連する SLA のタスク割り当てと所有権のブレークダウンを把握します。違反や遅延の潜在的な原因に関するインサイトを得る。
- 変更要求の品質評価エージェントワークフローを使用して、変更要求の品質を評価し、フィールドで利用可能な情報を分析し、フィールドの情報を改善するための提案を生成します。
- [最終作業とインシデントの解決] エージェントワークフローを使用して、インシデントの解決、ナレッジベース (KB) 記事の作成または添付、重複するインシデント情報の更新、インシデントレコードへの既知のエラー (KE) 記事の添付を行います。

詳細については、「Now Assist for IT Service Management (ITSM)」を参照してください。

重要:
IT Service Management (ITSM) の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

サービスと CI AI エージェントを分類

ITSM インシデントのトリアージと分類エージェントワークフローで Classify サービスと CI AI エージェントを使用して、関連するサービス、サービスオファリング、および構成アイテム (CI) をインシデントに自動的にアサインします。

インシデントエージェントワークフローの最終作業と解決

根本原因と解決手順を含む解決メモを生成して、インシデントの解決、 ナレッジベース (KB) 記事の作成または添付、インシデントレコードへの重複インシデント情報の更新を行います。解決コードが既知のエラーである場合は、既知のエラー (KE) 記事を添付します。エージェントワークフローには、次の AI エージェントがあります。

- インシデント解決の詳細 AI エージェント
- インシデントナレッジ記事 AI エージェント
- インシデントの既知のエラー記事 AI エージェント

IT Service Management AI agent collection assess conflicts for a change request agentic workflow

変更競合査定人 AI エージェントを使用して、競合タイプを自律的に特定し、変更要求に関連する影響を受けるスケジュール、CI、およびサービスを要約します。

IT Service Management AI agent collection assess quality of a change request agentic workflow

変更品質査定人 AI エージェントを使用して、変更要求の品質を評価し、必要に応じて品質を改善するための提案を生成します。

IT Service Management AI agent collection explain SLA agentic workflow

SLA の説明 AI エージェントを使用して、インシデント、問題、ケース、または変更要求の SLA に関連する割り当てと所有権の詳細なブレークダウンを表示します。

IT Service Management AI agent collection schedule a change agentic workflow

変更要求のスケジュール AI エージェントを使用して、変更要求に最適なスロットを検索してスケジュールします。

エージェントワークフローの [インシデントのトリアージと分類] で AI ユーザーを [ユーザーとして実行] に設定する

ID タイプ **AI** エージェント の AI ユーザーを作成し、ニーズに基づいて AI ユーザーにロールをアサインします。ロールによって定義されたデータアクセスを決定する AI ユーザーとして、エージェントワークフローを実行します。

フローアクションアクセス制御ロールと Twilio エージェントワークフローによるユーザーへの通知のエージェントロールのマッチング

Twilio エージェントによるユーザーへの通知ワークフローのエージェントロールを更新する場合は、対応するアクセス制御もそれらのロールで更新する必要があります。

フローアクションアクセス制御ロールと Microsoft 365 グループメンバーの管理エージェントワークフローのエージェントロールのマッチング

Microsoft 365 グループ メンバーの管理エージェント ワークフローのエージェントロールを更新する場合は、対応するアクセス制御もそれらのロールで更新する必要があります。

Request the generative AI capabilities in ITSM by using the Now Assist panel

Now Assistパネルで作業メモを追加または更新するには、ログインユーザーに itil ロールが必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、IT Service Management (ITSM) の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能を設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

オンコールスケジューリング® リリースノート

ServiceNow オンコールスケジューリング アプリケーションは、発生した問題を解決するために専任のサポートチームメンバーが対応可能であることを確認できるように支援します。オンコールスケジューリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオンコールスケジューリングの特徴

- 新しいインスタンスでデフォルトで利用可能なサブフローを使用して、オンコールエスカレーション通知の構成可能なフローをビルドします。
- 新しいカスタムプロバイダーをオンコールエスカレーション通知のチャネルとして追加します。
- エスカレーション通知をステークホルダーに送信するためのオンコール通知メッセージと応答キーワードを構成します。
- 構成されたレコードフィールドのいずれかが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知をすべてのステークホルダーに送信します。
- ネクストエクスペリエンス と コア UI の新しいデフォルトテーマである Coral を使用します。

詳細については、「On-Call Scheduling」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オンコールスケジューリング を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Zurich リリース以降、オンコールスケジューリングはワークフローではなくサブフローを使用します。ワークフローは従来のワークフローと見なされるため、ワークフローからサブフローに移行する必要があります。Zurich の既存のユーザーの場合、現在のワークフローは引き続きサポートされます。ただし、新規ユーザーの場合、Zurich以降のインスタンスへのオンコールスケジューリングプラグインのインストールではサブフローのみが使用されます。

新しいインスタンスのサブフローと ワークフロースタジオ で、独自のカスタムオンコールスケジューリングフローを維持、ビルド、および変更します。次のサブフローを構成できます。

- オンコール：アサイン
- オンコール:アサインと通知
- オンコール:確認応答によるアサイン
- オンコール:勤務表ごとの確認応答によるアサイン
- オンコール：音声確認応答によるアサイン
- オンコール：アサイン応答を確認
- オンコール：カンファレンスエスカレーション
- オンコール：メールによるエスカレーション
- オンコール:勤務表ごとのメールによるエスカレーション
- [オンコール]: 休暇承認

Yokohama リリースの新機能

カスタムオンコール通知チャネルの追加

サービスプロバイダーをオンコール通知チャネルとして追加して構成することで、コミュニケーションの柔軟性を高めます。オンコールコミュニケーションチャネル構成 [on_call_comunication_channel_config] テーブルを使用してコミュニケーションチャネルを構成する必要があります。チャネルを設定した後、新しいチャネルを選択できます。この機能は、サブフローが構成されて使用された後にのみ適用されます。

オンコール通知メッセージとキーワードのカスタマイズ

設定に従って、ユーザーおよびユーザーグループに送信されるオンコール通知メッセージと応答キーワードをカスタマイズします。オンコールコミュニケーションチャネル構成 [on_call_communication_channel_config] テーブルを使用して、メッセージとキーワードをカスタマイズできます。

設定されたレコードフィールドが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知を送信します

設定されたレコードフィールドが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知を送信します。オンコールトリガールールの機能拡張は次のとおりです。

- フィールドへの変更をトリガールールを実行するためのトリガー条件として設定します。たとえば、インシデントの [優先度] フィールドへの変更は、トリガー条件として設定できます。
- グループレベルまたはチームレベルのトリガールールを構成するか、ユーザーグループに関連付けられていないグローバルトリガールールを構成できます。
- インシデントの作成時にアサイン先グループが自動入力される場合でも、オンコールトリガールールを設定して実行し、エスカレーション通知を送信することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

オンコール通知のサブフローのパフォーマンスの改善

サブフローを使用する場合のオンコール通知では、次のパフォーマンス強化を利用できます。

- オンコール通知は、順番に送信するのではなく、SMS やメールなどの複数のチャネルに同時に送信されます。
- *com.snc.on_call_rotation.new_trigger_engine*プロパティが true に設定されている場合、オンコールサブフローはフローランナーキューを介して処理されます。優先度が「高」とマークされたオンコールサブフローは、特に複数のイベントが同時にトリガーされ、プロセスキュー内にある場合に、フローランナーキューを介してより高速に処理されます。
- インスタンスのアップグレード時にも、リマインダー通知がユーザーに送信されます。

サブフローをサポートするように拡張されたオンコールトリガールール

オンコールトリガールールフォームは、トリガールールの実行時にサブフローをトリガーするように拡張されています。トリガールールの特定のサブフローを有効にして選択できます。

アクティベーション情報

オンコールスケジューリング は、ServiceNow AI Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate On-Call Scheduling」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。

- FullCalendar ライブラリ
- DHTMLX スケジューラ

注:
zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Notify

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

メールに加えて、SMS アラートや音声通話としてオンコールエスカレーション通知を送信できます。ServiceNow 通知 カンファレンスコールでオンコールエスカレーションを行います。

ITSM Mobile Agent

ServiceNow ITSM モバイルエージェント アプリでチームメンバーの今後のシフトと休暇要求にアクセスします。オンコールスケジューリング エスカレーション通知をモバイルプッシュ通知として送信します。

Service Operations Workspace for ITSM

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能な オンコールスケジューリング メンバーを ServiceNow サービスオペレーションワークスペースで特定します。

要求管理リリースノート

ServiceNow 要求管理 アプリケーションを使用すると、定義されたフローに基づいてカタログアイテムを要求して実行できます。要求管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの要求管理の特徴

Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Request Management」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

要求管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

サービスレベル管理リリースノート

ServiceNow サービスレベル管理アプリケーションは、サービス要件を収集し、提供されるサービスの品質と速度を監視およびレポートするのに役立ちます。サービスレベル管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのサービスレベル管理の特徴

- Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。
- SLA タイマー構成は、ターゲットベースの First to Breach SLA と高度な条件ベースの First to Breach SLA をサポートしています。

詳細については、「Service Level Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

最初に違反したソースに対する SLA タイマーの構成

ターゲットベースおよび詳細な条件ベースの SLA に対して [最初に違反] SLA タイマーを設定することで、インシデントに対するサービスレベルの期待に応えます。これらの構成は、違反と応答時間を把握するのに役立ちます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

サービスレベル管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

サービスオペレーションワークスペース for ITSM リリースノート

ServiceNow® サービスオペレーションワークスペース アプリケーションは、複数のIT Service ManagementおよびIT Operations Management (ITOM)機能に対して統一されたエージェントエクスペリエンスを提供する構成可能なワークスペースです。サービスオペレーションワークスペース for IT Service Management は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサービスオペレーションワークスペースの特徴

- サービスオペレーションワークスペース (SOW) の変更レコードから標準的な変更テンプレートを提案します。
- 変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチで強化された会議とページネーションコントロールを体験してください。
- SOW アドミンセンター で 通知 との Microsoft Teams 統合を構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- チャットセッションタブの色やアイコンなどの視覚的なインジケーターを使用して、未読メッセージをエージェントに通知し、 SOWチャットのサービスレベルアグリーメント (SLA) を維持します。
- SOWでモーダルのサイズを変更して、表示エクスペリエンスを最適化します。
- 類似のインシデントを検索し、重大なインシデントレコードに子インシデントとして追加します。
- オンコールトリガールール構成でサブフローをサポートします。
- SOW のアラートと通知を、指定された時間内に自動的に消去するように設定します。
- CSMワークスペースなどのさまざまなワークスペース間でSOWのレコードページを共有します。
- ワークスペース内の別のタブに参照フィールドの依存関係マップを表示します。

詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。

重要:
サービスオペレーションワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスオペレーションワークスペース を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。

- サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
- サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont)

互換性のあるバージョンの詳細については、「 Version compatibility between Service Operations Workspace for ITSM and Service Operations Workspace ITOM」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Configuring Notify in Service Operations Workspace

ガイド付きセットアップを使用して、アドミンセンター でMicrosoft Teams SOW通知を構成します。

未読メッセージのビジュアルインジケーター

エージェントがチャットのサービスレベルアグリーメント (SLA) を維持できるように、 SOWのチャットセッションタブでビジュアルインジケーターを使用できます。これらのインジケーターにはカラーコードが含まれており、未読メッセージのあるタブは異なる色で強調表示されます。非アクティブなタブには、メッセージが受信されたことを示す紫色の背景色が表示されます。タブの色が黄色に変わり、次に赤にシフトして、重大な待ち時間が強調表示されます。これらの機能強化は、迅速な応答時間の確保によるカスタマーサービスの向上、エージェントが複数のチャットをより効果的に管理できるようにすることによる生産性の向上、明確な視覚的手掛かりの提供によるストレスの軽減を目的としており、最終的には SLA コンプライアンスの向上とサービス品質の向上につながります。

サービスオペレーションワークスペースのモーダルのサイズを変更

SOWで次のモーダルのサイズを変更して、表示エクスペリエンスを最適化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インシデントをコピー
- ナレッジギャップの報告
- インシデントの再オープン

類似のインシデントを重大なインシデントレコードに追加

複数の類似したインシデントを検索し、重大なインシデントレコードの [関連レコード] タブにある子インシデント関連リストから、重大なインシデントまたは重大なインシデント候補レコードに子インシデントとして追加します。類似のインシデントは、[簡単な説明] や [説明] などのさまざまなフィールドでトレーニングするように構成できる類似性ソリューション定義に基づいて取得されます。類似のインシデントを子インシデントとして重大なインシデントレコードに追加することで、同じ問題に対して複数の重大なインシデントレコードが作成されることを回避できます。

サービスオペレーションワークスペースでのオンコールスケジューリングの機能強化

SOW のオンコールスケジューリングは次のように拡張されています。

- [オンコールトリガールール] ページが拡張され、サブフローをサポートおよび選択できるようになりました。
- [オンコールトリガールール] ページが拡張され、[優先度] などの設定されたフィールドでのエスカレーションの再トリガーがサポートされるようになりました。構成されたフィールドの値が変更されるたびに、再トリガーが有効になります。
- オンコールエスカレーション通知のチャネルとしてカスタムプロバイダーを構成します。
- オンコールトリガールールを使用して構成されたレコードフィールドのいずれかが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知をすべてのステークホルダーに送信します。

サービスオペレーションワークスペースでのアラートと通知の自動解除

SOW のアラートと通知を、指定された時間内に自動的に消去するように設定します。アラート通知を自動却下すると、手動で通知を却下するユーザーの労力が軽減されます。デフォルトでは、ベースシステムには次の設定があります。

- 自動却下は、ポジティブ (成功) および低タイプの情報タイプのアラート通知に対してオンになっており、タイムアウト値は 3 秒です。
- 重大、高、中、および警告タイプのアラート通知では、自動却下がオフになっています。
- 時間ラベルがオフになり、視覚的な時間インジケーターのみが表示されます。
- アラート通知コンテンツが展開されます。

ワークスペース間でレコードページを共有する

インシデントや変更要求などの SOW レコードページのルックアンドフィールを、CSM ワークスペースや FSM ワークスペースなどの他のワークスペース間でそのまま共有します。この機能により、他のワークスペースでも SOWと同じ方法でインシデントレコードページを表示できます。この機能を使用するには、他のワークスペースが変更を取り込む必要があります。

UI の変更

CAB ワークベンチの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リスクがハイライト表示される値に指定された構成は、アジェンダアイテムカードと CAB 会議の詳細に表示されます。
- アジェンダアイテムが復元されると、視覚的なフィードバックが提供されます。

このリリースでの変更

修復アクションパラメーターのヘルプと順序を構成します

修復アクションアドミン [sn_reacf.sn_remedial_action_admin] ユーザーロールがある場合は、修復アクションパラメーター [sn_reacf_remedial_action_parameter] テーブルの修復アクションパラメーターの [ヘルプ] フィールドと [順序] フィールドを構成します。

サービスオペレーションワークスペースのリストページの機能拡張

SOWのリストページは次のように拡張されています。

- SOWレコードページの [関連レコード] タブにある関連リスト (レコードページ内の関連リストや、[最近のインシデント] や [アサインされた資産] など) は、レコードリストバンドルで更新されます。この更新により、 SOW リストページと同じ外観、機能、ユーザーエクスペリエンスが提供されます。
- マルチレコードアソシエーター (MRA) リストを含む SOW レコードページの [関連レコード] タブの関連リスト、および [最近のインシデント] や [アサインされた資産] などのレコードページ内の関連リストで、ファジーカウント UX ページプロパティがサポートされるようになりました。すべてのテーブルのリストに適用可能なデフォルト値、またはインシデントなどの特定のテーブルの値を設定すると、リストページのパフォーマンスが向上します。

参照フィールドの依存関係ビューの変更

インシデント、問題、変更、および要求レコードの次のフィールドの依存関係ビューを選択すると、新しいブラウザタブではなく、ワークスペースビュー内の新しいタブで統一 CMDB マップが開きます。

- 構成アイテム
- Service (サービス)
- サービスオファリング

Propose a standard change template

itil ロールを持つユーザーは、 SOW 内の任意の変更レコードから標準的な変更テンプレート提案を作成できます。

アクティベーション情報

サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトで有効になっており、デフォルトバージョンは Yokohama では 8.0 です。以前のリリースから ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、ITSM 8.0 サービスオペレーションワークスペースが自動的にインストールされます。

アクセシビリティ情報

リフロー

構成可能ワークスペース サポートリフローにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細は、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Change Management

変更のライフサイクルをコントロールし、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を実装します。

インシデント管理

ユーザーがインシデント管理システムを使用して IT の問題を特定し、インシデントをログに記録できるようにします。インシデントを効率的に追跡、分類、および優先順位付けして、解決に向けて効果的に作業します。

インタラクション管理

すべてのコミュニケーションチャネルに一元的な場所を提供するインタラクションを使用して、着信チャット、電話、ウォークアップ、またはメッセージングインタラクションに迅速に応答します。

Notify

チームや顧客とコミュニケーションを取るために、プラットフォームで SMS および音声チャネルのサポートを提供します。

オンコールスケジューリング

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能なオンコールメンバーを特定します。

Password Reset

ServiceNow® パスワードリセット アプリケーションは、エンドユーザーがセルフサービスプロセスを使用するか、サービスデスクエージェントのサポートを受けてパスワードをリセットまたは変更できるようにすることで、強力で安全なパスワードを適用します。

予測インテリジェンス

機械学習アルゴリズムを使用して、インシデントを解決するための動的かつコンテキストに応じた推奨事項を提供します。

問題管理

繰り返し発生しているインシデントまたは重大なインシデントの根本原因を特定し、再発を防止します。

Recommended Actions for ITSM in Service Operations Workspace

サービスオペレーションワークスペース のインシデントフォームのサイドパネルでフィールドの推奨事項とガイダンスを取得します。

Request Management

カタログ要求を使用するインシデントフローなど、別の IT Service Management フローからカタログ要求フローを開始します。

Service Level Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスオペレーションワークスペース for ITSM ランディングページとインシデントレコードページで、インシデントサービスレベルアグリーメント (SLA) 情報にアクセスします。

ITOM のサービスオペレーションワークスペース®

複数の ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) ワークフローの統一されたインターフェイスを介してオペレーターエクスペリエンスを構成します。

Walk-up Experience (ウォークアップエクスペリエンス)

サービスオペレーションワークスペース for ITSM を使用して Walk-up インタラクションとキューを簡単に管理できます。

サービスポートフォリオ管理 リリースノート

ServiceNow® サービスポートフォリオ管理アプリケーションを使用すると、サービス、サービスオファリング、およびサービスポートフォリオを計画、設計、構築、および実装できます。サービスポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスポートフォリオ管理 の特徴

- 新しいデジタルオペレーショナルレジリエンス法 (DORA) 基準に準拠するようにサービスポートフォリオを編集します。
  - サービスポートフォリオレコードビューには、DORA コンプライアンスにとって重要な [管理担当者]、[部門]、および [会社] の各フィールドが含まれています。
  - [契約] フィールドで複数の契約を選択します。
- デジタルポートフォリオ管理 (DPM)スコープからサービスポートフォリオまたは分類ノードを削除します。

詳細については、「Service Portfolio Management」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Web およびインストール済みアプリの監視セットアップの機能強化

監視用のアプリケーションを追加するプロセスが更新され、cmdb_ci_serviceテーブルまたはその子テーブルから任意のサービスを選択できるようになりました。[アプリケーションの種類] フィールドが監視対象アプリケーションの一覧に追加されました。

アクティベーション情報

サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「Activate Service Portfolio Management」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Configuration Management

サービスポートフォリオ管理 - Core はサービスオファリングテーブル [service_offering] を CSDM に追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Service Catalog

サービスポートフォリオ管理 は、アプリケーションのサービスオファリングレベルで ServiceNow サービスカタログ と統合します。既存のカタログからサービスを選択することも、サービスカタログを追加することもできます。

Service Level Management

ServiceNow サービスレベル管理 と統合することによって、サービスレベルアグリーメント (SLA) コミットメントのサポート機能が サービスポートフォリオ管理 に追加されます。

Service Builder

ServiceNow サービスビルダー は、サービスとポートフォリオの所有者がサービスとサービスオファリングを作成および編集するのに役立つガイド付きウォークスルーを提供します。

Digital Portfolio Management

ServiceNow Store から ServiceNow デジタルポートフォリオ管理 (DPM) を追加して、サービスポートフォリオ管理 のすべてのデータを 1 か所で表示します。Service Portfolio Management portfolios で説明されているように、標準のサービスポートフォリオ構造に移行すると、DPM の重要業績評価指標 (KPI) グループを使用して、サービス、ノード、およびポートフォリオのパフォーマンスについてレポートできます。

ウォークアップエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow ウォークアップエクスペリエンス アプリケーションを使用すると、オンサイトサポートチャネルを作成および管理できます。ウォークアップエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのウォークアップエクスペリエンスの特徴

Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Walk-up Experience」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ウォークアップエクスペリエンス は、ウォークアップエクスペリエンス プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Activate Walk-up Experience」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製造業営業オペレーションリリースノート

ServiceNow® Manufacturing Commercial Operations アプリケーションを使用すると、製造業者、代理店、およびディーラー (内部およびチャネルパートナー) は、サービスを接続して追跡し、リコールキャンペーンと販売促進キャンペーンを管理できます。Manufacturing Commercial Operations は、 Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの製造業営業オペレーションの特徴

- リコールキャンペーンと請求を作成してリコールキャンペーンを管理し、ディーラーとのコラボレーションを簡素化して請求を解決します。
- 修理請求を作成して、保証期間内に実施された修理の請求を送信および解決するためのディーラーとのコラボレーションを簡素化します
- 販売促進と請求を作成して販売促進キャンペーンを管理しディーラーとのコラボレーションを簡素化して請求を解決します。
- ディーラーポータルを使用して、OEMとのコラボレーションのための単一の統一されたエクスペリエンスを実現します。
- データモデル基盤を使用して自動車および重工業業界を可能にします

詳細については、「Explore Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。

重要:
製造業営業オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Recall campaign

ディーラーポータルを使用すると、ディーラーは、リコールされた製品に対して実行された作業について、OEM からの払い戻し請求要求を開始できます。

Repair claims

ディーラーポータルを使用すると、ディーラーは保証契約の該当の機器または製品の修理に対する払い戻し請求行うことができます。

Sales promotion

ディーラーポータルを使用すると ディーラーは請求ケースに応じて OEM から販売促進後の請求を提起できます。

Dealer portal

ディーラーポータルは、エージェントが日々のビジネスアクティビティを管理し、リアルタイムのデータインサイトを監視するのに役立ちます。

Plugins installed with MCO

新しい MCO プラグインを使用すると、 製造業営業オペレーション およびその他の依存モジュールをインストールできます。

Data model

修理およびリコールのデータモデルは、ディーラーと OEM が修理およびリコール請求テーブルと ir 機能を理解しやすくなります。

UI の変更

サンゴのテーマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、製造業営業オペレーション をインストールします。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースメモ情報については、「ServiceNow Store バージョンの履歴リリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、 Internet Explorer、または Microsoft Edgeはサポートされていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

注文管理 for 製造業営業オペレーションにより、見込み顧客から現金までのサイクルを最適化します。

製造業営業オペレーションでは、次のアプリケーションがサポートされています。

- Product Catalog Management では、商用および技術的な製品オファリングの製品カタログを作成および管理できます。
- を使用すると、製品やサービスの注文をキャプチャして履行し、顧客にシームレスな注文エクスペリエンスを提供できます。
- Pricing Management を使用すると、製品の価格設定を行うことができます。

Customer Service Management

この カスタマーサービス管理 (CSM) により、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。

Field Service Management

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。

Service Bridge®

ServiceNow サービスブリッジ は複数の ServiceNow インスタンスを接続して、企業顧客からサプライヤー、システムインテグレーターまで、エコシステム全体でシームレスなサポートとサービスエクスペリエンスを提供します。 サービスブリッジ は、摩擦のないエクスペリエンスを提供し、要求のコラボレーションと処理を容易にし、ユーザーが自分の ServiceNow インスタンスで作業しやすいようにします

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

作業を戦略に合わせて、ビジネスゴールと優先順位をサポートする方法で製品とサービスを提供できます。ServiceNow 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) アプリケー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ションを使用すると、デジタルトランスフォーメーションを使用して顧客価値を高めることができます。

モバイルプラットフォームリリースノート

ServiceNow® Mobile Platform アプリケーションを使用すると、どこからでも ServiceNow インスタンスにアクセスできます。モバイルプラットフォームは 、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのモバイルプラットフォームの特長

- ServiceNow スタジオ内のモバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダーにアクセスします。
- 入力フォーム画面内で拡張機能を使用します。
- アップロードを操作するときの改善されたエラー処理に取り組みます。

詳細については、「Mobile Platform」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アップロードマネージャーのエラー処理の改善

アップロードマネージャーで改善されたエラー処理を使用して、必要なファイルが正常にアップロードされたことを確認します。この機能は、添付ファイルをアップロードできる ServiceNow モバイルアプリケーションのすべての領域で使用できます。具体的な内容は次のとおりです。

- アクティビティストリーム
- 添付ファイル入力タイプの入力フォーム画面
- 添付ファイル入力アクションを含む入力フォーム画面
- 添付ファイルタイプの機能
- Cabrillo JS Web ページ内のイベント

使用時にビデオと写真をローカルに保存するオプション ServiceNow モバイルアプリ

ユーザーが ServiceNow モバイルアプリでカメラで撮影した写真やビデオをデバイスに直接保存して取得できるようにします。デフォルトでは、これらの画像は電話のローカルストレージに24時間保存されます。保存期間は 1 ～ 168 時間 (1 週間) に設定できます。

入力フォーム画面のタイプカードの追加説明要素

モバイルカードビルダーで作成されたカードを入力フォーム画面に説明要素として追加します。説明要素は、より多くのコンテキストをユーザーに提供し、入力フォーム画面内の特定の入力に何が必要かをより明確にします。

入力フォーム画面にページメニューボタンが追加されました

3 ページを超える入力フォーム画面のページメニューボタンを表示し、「3/5 ページ」など、現在のページを表示できるようにします。ボタンをタップすると、利用可能なすべてのページとその完成度レベルを一覧表示するページメニューが開きます。このリストは、ユーザーが入力フォームの入力の進捗状況を追跡するのに役立ちます。

入力フォーム画面を順次でない順序で入力する

必須フィールドが入力されていない場合でも、入力フォーム画面のすべてのページで作業します。ユーザーはいつでも [次へ] ボタンと [前へ] ボタンを使用できるため、順次ではない方法でフォームに入力できます。さらに、ユーザーはページメニューを使用して、選択した任意のページで作業できます。

入力フォーム画面で送信が失敗した場合のエラーインジケーター

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

送信された入力フォームに少なくとも 1 つのエラーが含まれている場合は、上部のメニューバーに情報アイコンを表示します。このアイコンは、入力フォーム画面のすべてのページで作業中もアクセス可能です。アイコンをタップすると、検証エラーを一覧表示するページが開き、ユーザーはこれらのエラーを修正してエラーのない入力フォームを送信できます。

入力フォーム画面に数値を追加するためのスライダーオプション

ユーザーが入力フォーム画面に数値を追加するための追加の方法として、スライダーを構成します。スライダーには、最小値、最大値、増分値、デフォルト値を定義できるという利点があります。

モバイルアプリで使用できる新しいアイコンが追加されました

モバイルアプリの次のフォントファミリーに追加された新しいアイコンを使用します。

- アクションフォントアイコン
- 画面のフォントアイコン
- モバイルカードのフォントアイコン
- 画像アイコン

モバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダースタジオの統合

モバイルアプリケーションとカードを ServiceNow スタジオ で開発および変更します。必要なすべてのツールを単一のまとまりのある開発環境内で活用します。

Now Assist 次の値のいずれか 仮想エージェント

仮想エージェント の Now Assist に次の機能が追加されました。

- ドキュメント Q&A を使用してドキュメントやファイルをアップロードして、 Now Assist にサマリーを生成したり、それらに関する質問に回答させたりします。
- Web 検索モードを使用して、 仮想エージェント 内からインターネットを検索します。
- ServiceNow レンズを使用して、画像、メール、手書きのメモ、Web サイト、アプリケーションなどのさまざまなビジュアルソースからデータをキャプチャして分析します。
- 人の引用を使用するときに共有ファイルを表示します。

Now Assist スキルキットの統合

Now Assistスキルキットを使用して、モバイルアプリでカスタムNow Assistスキルを作成して使用します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

モバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダーでのダークテーマのサポート

ライトモードとダークモードを切り替えることができるテーマ選択を モバイルアプリビルダー と モバイルカードビルダー に追加しました。

モバイルアプリビルダー ライブコンポーネントのプレビュー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ライブコンポーネントプレビューのサポートが以下に追加されました。

- 従来のカード
- アナリティクスプレビューとチャート画面
- ランチャー画面
- モバイル Web 画面

Now Assist 次の値のいずれか 仮想エージェント

仮想エージェント の Now Assist に UI の変更が加えられました。

- Now Assistワークフローに従って、チャットストリーミング応答で要求がリアルタイムで履行されるようにしてください。
- [停止] ボタンを使用して、処理が終了する前に 仮想エージェント 内のエージェントワークフローを中止します。
- 検索結果ページで合成された応答から拡張チャットを開きます。
- テーブル、インシデント、PDF などの 仮想エージェント 応答内のさらに多くの種類の引用や、 Microsoft SharePoint や Google ドライブ などのサードパーティ接続にアクセスします。

標準検索結果の添付ファイル

標準の検索結果の一部として、PDF などの添付ファイルやサードパーティ統合からの外部コンテンツを表示します。

このリリースでの変更

ハイブリッド Web 画面の拡張ネイティブ機能

ハイブリッド画面ランチャーまたはヘッダータブ内でネイティブ検索、クイックアクション、カスタマイズ可能なウェルカムメッセージなどの機能をサポートするハイブリッド Web 画面の拡張ネイティブ機能。

拡張チャットプッシュ通知

[拡張チャットプッシュ通知] をタップすると、関連するチャットに直接移動します。

アクティベーション情報

モバイルプラットフォームは 、デフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Now Assist およびエージェント **AI** リリースノート

Now AssistYokohamaリリースのエージェント AI 製品の機能拡張と更新。

Now Assist は、生成 AI 機能を ServiceNow AI Platformにもたらします。Now Assistを使用すると、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨して回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

AI コントロールタワーリリースノート

ServiceNow® AI コントロールタワー アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。AI コントロールタワー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのAI コントロールタワーの特徴

チューリッヒパッチ 1

- [健全性] タブを使用して、 Now Assist ガーディアン によって有効にされたガードレールのパフォーマンスを監視します。
- [評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。
- [AI モデルプロバイダー] セクションの影響サマリーテーブルには、選択した許可されたモデルプロバイダーとフォールバックのステータスに基づくデータが表示されます。
- AI 資産が同期されると、アサインされたジョブによって AI エージェントも同期されます。

- カスタマイズされたホームページ、AI 投資を管理するための価値管理ツール、タスク管理を簡素化するための AI 資産の可視化の強化により、プロダクトオーナーエクスペリエンスが強化されました。
- 定義された価値指標とパフォーマンス指標を使用して企業全体の AI の生産性と導入を評価し、データに基づいた意思決定を促進し、AI の影響を最大化します。
- ServiceNow® AI エージェントのアクセスとセキュリティの監視 (特にアクセスの問題、特権ユーザーとして実行されているエージェント、休止中のエージェント) について。
- AWS Bedrock® と Azure Foundry で構築およびデプロイされた AI 資産を検出します。
- ServiceNow スキルとエージェントを強化するサードパーティモデルプロバイダーの選択肢を有効にします。
- 意思決定を改善し、リスクを管理し、倫理的で透明性の高い AI プラクティスを促進するための集計されたリスクスコアへのアクセス。
- [AI 戦略] タブから、パフォーマンスを監視し、進捗状況を追跡し、AI 戦略、目標、ターゲット、および関連する作業に関連する情報に基づいた意思決定を行います。
- [AI 戦略] タブから、AI プロジェクト、エピック、デマンドのコストを追跡し、プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を追跡します。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
AI コントロールタワー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

AI コントロールタワーの [健全性] タブ

AI 資産でアクティブな不快なコンテンツの有効性とプロンプトインジェクションガードレールを監視および評価します。

Evaluation tab in AI Control Tower

[評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。

Strategic Planning による AI 戦略 (SPM が必要)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。
- AI プロジェクト、エピック、およびデマンドのコストを追跡します。
- プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を監視します。

ゴールフレームワークを使用した AI 戦略 (SPM が必要)

AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。

Enterprise AI discovery: Unlock Visibility, Governance & Value

- AWS Bedrock との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。
- Azure Foundry との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。
- AI ディスカバリーセットアップの構成エクスペリエンスと AI スチュワードへの接続の可視化。

Value tab in AI Control Tower

- AI のスキルと機能から実現される価値についてのインサイトを得ます。[バリューインサイト] ダッシュボードページには、AI システムを使用した場合の推定生産性向上に関するインサイトが表示されます。
- カスタマイズ可能な値テンプレートを使用して、AI システムに関連する値を定義および測定します。
- 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。

値テンプレート

- インベントリレコードで値テンプレートのアサインエクスペリエンスを有効にして、ユーザーがカスタマイズされた値テンプレートを編集、表示、および作成できるようにします。
- 値テンプレートは、各 AI システムの価値計算に透明性を提供します
- 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。

[使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、組織内での Now Assist のアダプションを評価するのに役立つ主要な使用状況およびパフォーマンスインジケーターが含まれています。

[使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、使用状況の概要とアダプションに関するインサイトを提供する 2 つのタブが含まれています。

Risk and compliance tab

[リスクとコンプライアンス] タブを使用して、選択した各種法令・基準等およびポリシーの AI 資産のリスク分類とコンプライアンス体制を表示します。このタブでは、AI システム、モデル、およびデータセットを可視化します。リスク分類セクションでは、視覚的なチャートを使用して AI 資産を分類します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンプライアンスセクションには、NIST AI リスク管理フレームワークや EU 人工知能法などのフレームワークへの準拠が示され、顧客が設定した引用とコントロール証明書に基づいてスコアが表示されます。各種法令・基準等またはポリシー別にデータをフィルタリングし、全体的なコンプライアンスの割合を表示して、顧客が非準拠と見なしたアイテムに関連する重大な問題と AI ケースを特定できます。

- AI 資産インベントリへの信頼を構築して、企業全体の AI 関連のリスクを効果的に管理します。
- 個々のスコアを統合された AI リスクプロファイルに集計することで、企業全体のリスクの可視化を高め、情報に基づいた緩和決定をサポートします。
- ホームページにリアルタイムの残存リスクスコアを表示して、実務担当者が高リスクの AI 資産を特定し、軽減アクションに優先順位を付けるのに役立ちます。
- 拡張された影響度評価テンプレートを使用して、規制要件へのコンプライアンスを管理および監督します。
- コア UIを使用してコントロール証明書を一括実行し、AI 資産全体の複数のコントロールを検証して、大規模なアセスメントの効率を向上させます。
- AI 資産インベントリ全体にわたって包括的な AI リスクとコンプライアンススコアリングを活用して、プロアクティブなアプローチを採用します。

AI ケースを使用して、すべての AI 資産ケースと問い合わせの概要を一元的に取得します。[AI ケース] タブには、AI ケースのステータス、優先度、所有者、タイムラインなどのケースの詳細を含むレコードのリストが表示されます。ケースの進行状況を監視し、進行中の調査に関する最新情報を入手し、保留中のアクションをフォローアップして、タイムリーな解決を確実にすることができます。このタブには、すぐに対応が必要なケースに優先順位を付けるのに役立つフィルタリングおよびソートのオプションもあります。

- 拡張されたホームページを使用して、すべての AI 関連のケースと問い合わせの単一の統一されたビューにアクセスします。
- ケースの可視化を一元化することで、AI 関連のケースをより効率的に追跡、管理、対応できます。

自動翻訳

Security and Privacy tab in AI Control Tower

[セキュリティとプライバシー] タブでは、AI セキュリティの健全性メトリクスを簡単に確認できます。アクセスマップを使用して、エージェントのワークフロー、ツール、およびエージェントの詳細の包括的な概要を確認します。このマップは、AI エージェントがワークフローやツールとどのようにやり取りしてタスクを実行するかを示すのに役立ちます。さらに、現在の AI アクセスを分析し、進行中のアクセスの問題を調査して、AI の使用状況メトリクスを確認できます。

Now AI ガバナンス:AI スチュワードは、 Now Assist AI 実装が有効になっている ServiceNow OEM のサードパーティモデルとその使用方法を制御できます。

AI 資産の作成時に追加の詳細を指定する

AI 資産を作成するときに、次のフィールドを使用して、AI システム、AI モデル、プロンプト、およびデータセットに関する追加の詳細を指定します。

- AI システム:
  - 管理担当者
  - ライセンスの詳細
  - サポートされている場所
- AI モデル:

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 管理担当者
- ライセンスの詳細
- サポートされている場所

- プロンプト: 管理担当者
- データセット：
  - 管理担当者
  - 作成タイプ
  - 部門
  - データセット作成日

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Product Owner portal

- AI 資産オーナーロールでは、[自分の概要]、[値]、および [アダプション] タブにアクセスできます。
- [**AI** 資産を作成] ボタンが AI コントロールタワー ホームページに追加されました。
- AI 資産オーナーと AI スチュワードを AI コントロールタワー ワークスペースのホームページに移動できるように、新しいクイックリンクオプションが従業員センターに追加されました。

この **Yokohama** リリースでの変更

- AI 資産インベントリプラグインの構造が更新されました。
- プロダクトオーナービュー - AI 資産オーナー [sn_ai_asset_mgmt.ai_asset_owner] と呼ばれるロールが追加されました。これにより、カスタマイズされたホームページと AI 資産の可視化を強化してタスク管理を簡素化し、プロダクトオーナービューエクスペリエンスが可能になります。
- AI ディスカバリー - Innovation Lab ストアアプリケーション (AWS AI ディスカバリープラグイン) は廃止されました。AI ディスカバリープラグイン (sn_ai_disc) をインストールする前に、AWS AI ディスカバリープラグインをアンインストールします。
- AI ケース管理は、 AI コントロールタワー ホームページの [AI ケース] タブに移動しました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、AI コントロールタワー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Strategic Planning®

ServiceNow® 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。戦略的計画 アプリケーションをインストールすると、AI コントロールタワーワークスペースに **[AI** 戦略] タブが表示され、AI 戦略、目標、ターゲット、計画立案アイテムのコスト、優先順位付けされた作業、および RIDAC の詳細に関するさまざまなウィジェットが表示されます。

戦略的計画 は SPM Professional ライセンスで利用できます。

ゴールフレームワーク®

ServiceNow® ゴールフレームワークアプリケーションで組織計画を達成し、ビジネスの成果を促進するために、目標を作成し、そのためのターゲットを設定し、目標とターゲットの進捗状況を評価します。ゴールフレームワーク アプリケーションをインストールすると、AI コントロールタワーワークスペースに **[AI** 戦略] タブが表示され、AI 戦略、目標、ターゲットのさまざまなウィジェットが表示されます。

ゴールフレームワーク は SPM Standard ライセンスで利用できます。

AIOps LEAP®リリースノート

ServiceNow® AIOps LEAP アプリケーションは、AI 主導のインサイトを使用して自動化を作成し、影響度の高い問題を解決して、迅速なインシデント解決管理を実現します。AIOps LEAP は、Yokohama リリースで追加の大規模言語モデル (LLM) をサポートするように拡張されました。

Yokohama リリースでの**AIOps LEAP**の特徴

Now LLM サービスに加えて、AIOps LEAPでGoogle Gemini、Azure OpenAI、および人的 LLM を使用します。

詳細については、「AIOps Learning Enhanced Automation Platform (LEAP)」を参照してください。

> **重要:**
> AIOps LEAPは、ServiceNow Storeの IT Operations Management の Now Assist で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow StoreからITOM の Now Assistを要求して、AIOps LEAPをインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

プレイブックを生成するための クリエーターの Now Assist がインストールされている必要があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

生成 **AI** コントローラーリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、ServiceNow AI プラットフォーム上のサードパーティの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーで生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成と要約、ユーザーの感情の分析、独自のプロンプトの作成を行うことができます。 生成 AI コントローラー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの生成 **AI** コントローラーの特徴

ユーザーがサードパーティの大規模言語モデル (LLM) の詳細を把握できるようにします。

詳細については、「Generative AI Controller」を参照してください。

> **重要:**
> 生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 **AI** コントローラー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

Yokohama リリースの新機能

サードパーティ LLM 情報の特定

生成 AI ログメタデータ [sys_gen_ai_log_metadata] テーブルにアクセスして、AI コンテンツの生成に使用された LLM モデル、バージョン、および要求された言語を特定します。

ドメインに基づいて LLM の使用を制限する

各ドメインの Now Assist を有効または無効にして、LLM の使用を制限し、必要に応じてデータ処理に AI を使用しないようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Installing Generative AI Controller」および「Install Now Assist plugins」を参照してください。

ローカリゼーション情報

生成 AI コントローラー は多言語サポートに Microsoft Azure OEM for Dynamic Translation in Now Assist を使用します。Now Assist アドミン コンソールから動的翻訳を有効にできます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat®

ServiceNow エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search®

ServiceNow AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Customer Service Management®

ServiceNow カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

Dynamic Translation®

ServiceNow 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Field Service Management®

ServiceNow 設備サービス管理 アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスなどのあらゆる種類のフィールド作業を実行するために、作業指示タスクとエージェントを顧客の場所に派遣します。

Generative AI Controller®

ServiceNow 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR Service Delivery®

ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現在の人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

Knowledge Management®

ServiceNow ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM AIOps

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ITOM ヘルス製品には、ServiceNow® イベント管理アプリケーションとServiceNow® メトリックインテリジェンスアプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management®

ServiceNow® IT Service Management ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

Security Operations

セキュリティオペレーションアプリケーションのNow Assistにより、セキュリティアナリストは生成 AI のスキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動的に生成できます。

Workflow Studio®

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

Now Assist AI® エージェントリリースノート

ServiceNow® Now Assist AI エージェントアプリケーションは、人間による絶え間ない監視を必要とせずに、特定の目標を達成するために環境を認識し、決定し、積極的に行動できるソリューションを提供します。Now Assist AI エージェントは 、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Now Assist AI** エージェントの特長

Zurich パッチ 1

- MCP サーバーでユーザーを認証し、 モデルコンテキストプロトコルクライアントを使用して AI エージェントにモデルコンテキストプロトコルツールを追加します。
- AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL を作成して、AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーをカスタマイズします。
- 他の AI プラットフォームに接続する外部 AI エージェントを作成するか、ServiceNow AI エージェントを他のエージェント AI システムでセカンダリエージェントとして使用します。
- [store-future: BEGIN review]エージェント学習によるエージェント会話のエピソード記憶を保存します。[End]

Yokohama EA

- AI エージェントとエージェントワークフローの LLM に送信される指示のバージョンを作成および管理して、その有効性を整理およびテストできるようにします。
- エージェントワークフローと AI エージェントの更新されたガイド付きセットアップ手順と、LLM に送信された正常な指示に関する追加ガイダンスに従ってください。
- 既存のスクリプト、レコード操作、検索取得ツールを複製して、一意の AI エージェントの作成に必要な作業を削減します。
- AI エージェントアナリティクスダッシュボードで新しいアナリティクスを監視して、AI インタラクションに対する顧客満足度に関する貴重なインサイトを追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- AI エージェントスタジオでエージェントワークフローと AI エージェントアクティビティを表示します。
- 仮想エージェント の動的オーケストレーターを使用して、エージェントワークフロー実行に適したエージェントをマッピングして、パフォーマンスと精度を向上させます。
- AI エージェントのカスタム出力変換戦略。

詳細については、「 Now Assist AI agents 」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist リリースノートについては、「 Now Assist リリースノート」を参照してください。

重要:
Now Assist AI エージェントは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

Model Context Protocol Client®

ServiceNow AI エージェントスタジオ のユーザーが、外部でホストされ、モデルコンテキストプロトコルクライアント アプリケーションを介して MCP サーバーを使用して公開されているツールにアクセスできるようにします。

MCP サーバーでユーザーを認証して、MCP ツールを AI エージェントに追加します。

ServiceNow AI agents as secondary agents

サードパーティのエージェント AI システム内で ServiceNow AI エージェントを使用します。Agent2Agent プロトコルを使用すると、他のエージェント AI システムで AI エージェントを検出して呼び出し、ServiceNow インスタンス機能にアクセスできます。

Create an external AI agent

サードパーティのエージェント AI システムに接続する新しい外部 AI エージェントを作成します。Agent2Agent プロトコルを使用するか、エージェントを手動で統合して、ServiceNow エージェント AI システムで使用するために AI エージェントスタジオ で構成します。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

Zurich EA

AI Agent Studio

[アクティビティ] ページを介して、AI エージェントスタジオ でのエージェントワークフローと AI エージェントの実行を表示してトラブルシューティングします。

Configure Now Assist AI agents - 動的オーケストレーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的オーケストレーターを使用してエージェントワークフローの適切なエージェントをマッピングし、エージェントワークフロー実行のパフォーマンスと精度を向上させます。

AI インタラクションの顧客満足度のアナリティクスを表示する

AI エージェントスタジオからアクセスできる AI エージェントアナリティクスダッシュボードに複数の新しいメトリクスが追加され、パフォーマンスが最高と最低のエージェントワークフローとエージェントの平均顧客満足度と顧客満足度に関するインサイトを提供します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

Add tools and information to an AI agent

AI エージェント出力の出力変換戦略に 、カスタムと呼ばれる新しいオプションが含まれるようになりました。カスタム出力変換戦略を使用すると、ツールの出力は LLM の指示に従って変換されます。

UI の変更

Zurich パッチ 1

AI エージェントを作成するための新しいオプション

[AI エージェント] タブの [追加] ボタンがドロップダウンとして追加され、AI エージェント作成のためのさまざまなエージェントタイプが提供されます。

- チャット
- 外部
- **[store-future: BEGIN review]**音声**[End]**

Zurich EA

エージェントワークフローと AI エージェントの新しいガイド付きセットアップに従う

AI 音声エージェントとエージェントワークフローのガイド付きセットアップの新しい手順には、結果とタスクの完了を改善するのに役立つ LLM 指示を記述するための追加のヘルプテキストとガイダンスが含まれています。

Manually test the execution of an AI agent

AI エージェントスタジオテストページのタブ名の名前が変更されました。[テストシナリオ] タブの名前が **[AI** 推論のテスト] タブに、[出力] タブの名前が [チャット応答] タブに変更されました。

このリリースでの変更

Zurich EA

LLM に送信された指示にバージョン管理を追加します

AI エージェントまたはエージェントワークフローを設計するときに、LLM に送信された指示の複数のバージョンを確認できます。アクティブなバージョンを選択して、AI エージェントまたはエージェントワークフローの成功をテストまたは評価できます。バージョンには、組織化の目的で作成された時間によって名前が付けられ、順序付けられます。

新しい AI エージェントを作成するときに既存のツールを複製して編集する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI エージェントにツールを追加する場合、新しいツールを最初から作成する代わりに、既存のツールを選択できます。既存のツールを追加した後、特定の AI エージェントのニーズに合わせて変更を加えることができます。

Now Assist AI agents reference

[sn_aia.enable_agent_tool_input_value_overrides] システムプロパティは [sn_aia_property] エージェントシステムプロパティに移行されます。

アクティベーション情報

Now Assistin AI エージェントは、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assistを使用するための前提条件の詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

その他の要件

Now Assist AI エージェントを使用するには、まずサポートされている Now Assist バージョンの ServiceNow をインストールする必要があります。詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

Now Assistパネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。

ブラウザー要件

Now Assist AI エージェントは、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist AI エージェントは Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

音声入力 for Now Assist AI エージェント

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、次を参照してください。 の音声入力を有効にする Now Assist パネル.

有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assist AI エージェントは GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築されており、GPT-4o モデルに従ったローカリゼーションをサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist panel

ServiceNow® Now Assistパネルを使用すると、生成 AI エクスペリエンスから支援を受けて、顧客の問題をより迅速に解決できます。この情報のコンテキストをより迅速に

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

取得できるように、この対話型インターフェイスを使用して、チャット、ケース、またはインシデントの要約、ヘルプの取得、または解決メモの生成を行います。

Generative AI Controller (生成 AI コントローラー)

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Now Assist Skill Kit

ServiceNow® Now Assist スキルキットを使用して、Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開します。カスタムスキルとプロンプトを作成すると、Now Assistの生成 AI 機能の柔軟性が高まります。

ナレッジグラフリリースノート

このServiceNow® ナレッジグラフを使用すると、仮想エージェント とのデフォルト統合のナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。ナレッジグラフ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのナレッジグラフの特徴

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、ナレッジグラフの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- Now Assist プラットフォームに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow® サードパーティモデル戦略をサポートしています。
- 階層内の親ノードと祖父母ノードのノードをサポートします。
- Now Assistパネルで構成管理データベース (CMDB)クエリをサポートします。

詳細については、「 Knowledge Graph 」を参照してください。

重要:
ナレッジグラフ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ナレッジグラフの機能

Test a Knowledge Graph schema

クエリを入力し、さまざまな LLM オプションを使用して ナレッジグラフ スキーマをテストします。クエリを実行する前に、以前の会話を追加することもできます。

Configure LLM for Knowledge Graph

Now LLM サービスAzure OpenAI、GPT-4.1 と GPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flash と 2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLM プロバイダーServiceNowサードパーティモデル戦略を使用して選択します。

UI の変更

Using Knowledge Graph Designer

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンスまたはコア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマが Coral になりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ナレッジグラフ は、インストール時にデフォルトでアクティブになる ServiceNow AI Platform 機能です。

その他の要件

インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

Now Assist® リリースノート

ServiceNow Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーに AI 検索が提供されることで、生産性と効率が向上します。 Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist**の特徴

Yokohama パッチ 1

- アドミニストレーターが、コンテキストメニューのスキルと新しいセットアップオプションのユーザー認証をチェックするセキュリティアクセス制御リストを設定できるようにします Now Assist 。これにより、コンテキストメニューのスキルとアクション、および短縮、詳細、トーンの変更などの組み込みオプションを使用できる Now Assist 制御できます。
- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist で利用可能なプロンプトを開く機能を使用して質問し、自由形式のクエリにより生成されたコンテンツを絞り込みます。

Yokohama

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- Now Assistベースシステムスキルに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow サードパーティモデル戦略をサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- カスタム Now Assist コンテキストメニューイベントのモードレスウィンドウを表示しない。
- メール返信の推奨事項に Now Assist コンテキストメニューを使用するときに、番号付きの引用と情報ソースへのリンクを表示します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート
- Now Assist スキルキットリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要:
Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Now Assistスキルに関連付けられているUIアクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズされたコードが新しいスキルのリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Now Assist (生成 AI) アプリケーションとプラグインの更新 [KB1637452] の問題と緩和」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

SPM の

プロンプトを開く機能を実装して、コンテキストメニューを使用してコンテキストを追加し、より正確なコンテンツを生成する機能を強化します Now Assist 。

これにより、サポートされている ServiceNow® 生成 AI スキルとカスタムビルドスキルの両方を使用してインタラクティブな会話が可能になります。

Configure skills with custom prompts for knowledge article templates

アドミンは、KB 生成スキルをクローンし、AI モデルプロバイダーのプロンプトを更新できます。これにより、エージェントはカスタムテンプレートとカスタムプロンプトを使用して、単一または複数のナレッジベースからのNow Assistでナレッジ記事を生成できます。

Manage AI models

Now Assistベースシステムスキルのインスタンス、スキル、またはスキルグループレベルで優先 LLM プロバイダーを選択して更新します。

LLM プロバイダーと互換性がないスキルを非アクティブ化し、監査履歴にアクセスして、 AI コントロールタワー で AI スチュワードによる更新を表示します。

Multilingual service for Now Assist applications

翻訳用の多言語サービスで、さまざまな LLM プロバイダーによってデフォルトの言語とサポートされている言語を管理します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナレッジベースから参照された記事への引用にアクセスします。参照を検索し、生成された返信をメールに挿入します。

Now Assist panel

拡張された Now Assist パネルを使用して、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルは、サイズを変更したり、ServiceNow AI Platform上の任意の場所に移動したりできます。

Now Assist ガーディアン はサードパーティ LLM をサポートします

ガードレールサポートを Amazon Bedrock、 Google Cloud Vertex AI Studio、Google AI Studio、 Azure OpenAI などのサードパーティ LLM に拡張して、コンテンツ生成中に不適切なコンテンツがログに記録され、ブロックされていることを確認します。

カスタムスキルの応答トークンの上限を引き上げる

出力トークンに基づく動的価格設定をサポートし、アシストごとに実行された各スキルの価格を計算するにはNow Assistカスタムスキルの応答トークンの上限をデフォルト値の 1,000 以上に増やします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Edit a Now Assist skill

[スキルをNow Assist] ページのリストビューに [役立つリソース] タブと [よく寄せられる質問 **(FAQ)]** タブを表示できるようになりました。

メール応答作成スキルは、コンテキストに基づいて最適なテンプレートを選択するのに役立ちます。さらに、応答が意図したとおりに生成されない場合の潜在的なエラーを特定します。

Agentic conversations in Virtual Agent

送信アイコン ( ) にカーソルを合わせ、アイコンが変化したときにフローの中断アイコン ( ) を選択して、クエリーの途中でエージェントの会話を停止します。

このリリースでの変更

Multilingual service for Now Assist applications

[翻訳設定の有効化] は、 Now Assist アドミン コンソールの多言語サービスになりました。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

自動翻訳

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft and Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Enable voice input for Now Assist panel」を参照してください。

有効にすると、 Now Assist パネルの [音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「Configure Next Experience accessibility preferences」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Document Intelligence

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカリゼーションエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller

この ServiceNow® 生成 AI コントローラー は、サードパーティの LLM をワークフローと統合するのに役立ちます。

Knowledge Management

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Now Assist in Virtual Agent

会話エクスペリエンスで生成 AI スキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist は LLM を使用して、セルフサービスワークフローの成功を向上できる自然言語の会話エクスペリエンスを作成します。

App Engine 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® App Engine 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、作成者は、アプリケーションユーザーが実行時に利用できる AI エージェントとスキルを使用してカスタムアプリケーションを拡張できます。App Engine 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**App Engine** 向け **Now Assist**の特徴

Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。

詳細については、「Now Assist for App Engine」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
Now Assist for App Engine は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、 AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、App Engine 向け Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

App Engine 向け Now Assistアプリケーションには App Engine Enterpriseライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Agent Studio®

ServiceNow AI エージェントスタジオ アプリケーションを使用すると、AI エージェントとエージェントワークフローをすべて 1 か所で作成、管理、またはテストできます。

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist AI agents®

ServiceNow Now Assist AI エージェントは、大規模言語モデル (LLM) を使用して人間のような知能を模倣するエンティティです。

Now Assist Skill Kit®

この ServiceNow Now Assist スキルキット を使用すると、 Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開できます。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルをエンタープライズアーキテクチャワークスペースに導入します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) は、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースで要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**の特徴

チューリッヒパッチ 1

- ビジネスアプリケーションインサイト Now Assist スキルを使用して、ビジネスアプリケーションに関するインサイトを生成します。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。
- [アーキテクチャ上の決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用してクエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツから必要な情報を取得します。

Zurich

- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistスキルまたは AI エージェントで、Now LLM サービスまたはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデルを使用して、生産性を向上させます。
- 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**の機能

ビジネスアプリケーションインサイトスキル

ビジネスアプリケーションの詳細を学習し、 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistによって生成されたサマリーからビジネスアプリケーションに関する簡潔で実用的なインサイトを収集します。ビジネスアプリケーションのインサイトは、大量のデータを手動で確認することなく、情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。

AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの実装

アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。

ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistエージェントとスキルの ACL については、「Configure Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。Enterprise Architecture AI agent generate enterprise architecture diagram agentic workflow

アーキテクチャ決定レコード (ADR) ドキュメントのサマリーを生成するか、ドキュメントから特定の情報を取得します

[アーキテクチャ決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用し、テキストボックスオプションを使用して ADR コンテンツに関する特定の情報を導き出します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

- [インサイトを生成] ボタンが エンタープライズアーキテクチャワークスペースのビジネスアプリケーションページに追加されます。
- アーキテクチャ上の決定のレコードページへの変更:
  - **[Now Assist]** ドロップダウンメニューが追加されます。
  - **Now Assist** ドロップダウンメニューの下にテキストボックスが追加され、クエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツの回答を取得できます。
  - [要約を作成] ボタンが **Now Assist** ドロップダウンメニューの下に移動しました。
  - コンテキストメニューで、[Now Assist] ボタンが [Now Assist] アイコンに変わり、コンテキストメニューの最初のオプションとして配置されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能で設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

Now Assistパネルを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

CMDB 向け Now Assistリリースノート

CMDB 向け Now Assistアプリケーションを使用すると、CMDB データの品質向上、CMDBの迅速な検索、サービスグラフコネクタインポートセットの問題の検出と修正、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーの表示、重複 CI の修正プロセスの迅速化、CI の手動作成が可能になります。CMDB 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのCMDB 向け Now Assistの特徴

- サービスグラフコネクタインポートセットの問題を解決する際のデバッグの時間と労力を削減します。
- 重複排除タスクを見つけて解決します。
- CI を手動で作成するプロセスを高速化します。
- CMDBデータガバナンスを改善するプロセスを系統的に処理します。
- 対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して、CI を検索します。
- ワークスペースページまたは任意のリストビューの CI フォームに主要な CI データの簡潔な要約を表示します。

詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)」を参照してください。

重要:
CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CMDB 向け Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

CMDB 向け Now Assist v2.1 プラグインのインストール (アクティベーション) プロセスが変更されました。新しい手順については、 Configuring Now Assist for CMDB を参照してください。

このリリースでの変更

Create a CI using Now Assist

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。場合によっては、CI を手動で作成する必要があります。役立つように、CI 作成者エージェントワークフローは自然言語要求を受け入れ、新しい CI が属するクラスを理解していることを確認します。ワークフローは 識別および調整エンジン (IRE) ルールをチェックして CI に必要な属性を決定し、その情報を要求します。十分なデータを提供すると、ワークフローによって、要求された属性が提案された CI に含まれ、 IRE ルールに準拠し、重複していないことが確認されます。ワークフローは CI を作成します。

Getting advice from Now Assist on CMDB governance

ユーザーがプロセスの各ステップの価値を理解できるように、応答にはより詳細なコンテキストが含まれています。CMDB ガバナンスエージェントワークフローは、CMDBデータガバナンスを改善することでアドミニストレーターとサービスオーナーをサポートします。各ガバナンスタスクを開始する前に、ワークフローにはタスクの理由が表示され、アクティビティの重要性とメリットをよりよく理解するのに役立ちます。目的は、 CMDB データが正確かつ完全であることを確認し、ユーザーがデータを信頼できるようにすることです。

Use Now Assist to search the CMDB for CIs

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。複数の CI が一致として返された場合に、ユーザーがインラインで CI を選択できるようになりました。CI のサマリーが会話に表示されるようになりました。CMDB 検索エージェントワークフローでは、対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して CI を検索できます。ワークフローは自然言語要求を受け入れ、検索目標を確認してから、指定した情報に応じて、キーワード検索、ドット連結を含む単一テーブル検索、または複数テーブル検索を生成します。ワークフローは、CI 関係性データを推測して適切なクエリを生成できます。

View CI information with the Now Assist CI summarization skill

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。CI フォーム、ワークスペースページ、または任意のリストビューで CI を選択して、主要な CI データの簡潔なサマリーを表示できるようになりました。サマリーには、ディスカバリーデータ、所有権、および主要な関連アイテム (オープンインシデント、アラート、問題、今後の変更要求、セキュリティ脆弱性など) を含めることができます。さらに、この概要には、CI が属するサービスインスタンスが一覧表示されます。

Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断して、エラーのサマリーと問題を解決するための推奨事項を取得できるようになりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

CMDB 向け Now Assistは、ServiceNow Store から取得したプラグインをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Configuring Now Assist for CMDB」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペース の会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

コラボレーションワーク管理の **Now Assist (CWM)** リリースノート

ServiceNow® コラボレーションワーク管理の Now Assist (CWM) アプリケーションは、生成 AI スキルを使用して、CWMワークスペースで実行するタスクの価値実現までの時間を短縮します。CWM の Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのCWM の Now Assistの特徴

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- CWM の Now Assistの生成 AI 機能を使用して、チームの効率を高めます。

詳細については、「Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)」を参照してください。

重要:
CWM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オープンテキストプロンプトを使用したコンテンツの生成と改善

ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。

ドキュメントで直接 CWM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを洗練させます。

ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存のセクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、CWM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Collaborative Work Management

コラボレーションワーク管理 (CWM) は、チームとの作業を計画、可視化、管理、および共同作業するための中心的なハブを提供します。

CWM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI スキルを使用して、CWMワークスペース内で実行するアクションの時間を節約し、効率を向上させます。

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

クリエーターの **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® クリエーターの Now Assist アプリケーションには、ServiceNow AI Platform での開発をより効率的にできる生成 AI スキルが入っています。クリエーターの Now Assist は、Yokohama リリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでのクリエーターの **Now Assist**の特徴

Yokohama リリースノート

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- ServiceNow IDEのビルドエージェントを使用して、完全に機能するServiceNowアプリケーションを最初から作成、編集、および展開します。
- アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。

詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。

重要:
クリエーターの Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama リリースノート

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini2.0 Flash、Google Gemini 2.5 Pro、AWS Claude 3.7 Sonnet は、Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 mini に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントで利用できます。

ビルドエージェント:ServiceNow アプリケーション開発用の自律型 AI エージェント

ServiceNow IDE内のチャットパネルにあるビルドエージェントは、完全なServiceNowアプリケーションを個別に生成できる自律型AIエージェントとして機能します。テーブルの書き換え、コードの説明、既存アプリケーションの検証と改善、アプリケーションエラーの修正など、さまざまなコード関連タスクを処理できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから要求してインストールクリエーターの Now Assistします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Creator Studio®

ServiceNow® クリエータースタジオアプリケーションは、ビジネスプロセスの専門家が従来のローコード開発の障壁なしに要求ベースのアプリケーションを作成できるようにするガイド付きアプリケーション開発エクスペリエンスです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Integration Hub

ワークフロースタジオ用のServiceNow コンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

Integration Hub spokes

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID Server

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow MID サーバー は、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

Now Assist

AI 推奨事項を使用してフロー内の次のコンポーネントを選択します。フロー内の現在の位置と、前にリストされたフローコンポーネント名に基づいて、推奨事項が生成される。

Now Assist for App Engine

ServiceNow App Engine 向け Now Assist を使用すると、実行時に活用できる AI エージェントやスキルなどの AI 機能を使用してカスタムアプリケーションを拡張できます。

Now Assist for Code

Yokohamaリリースでは、コード向け Now Assistのコードオートコンプリート機能がServiceNow IDEで利用できます。

プレイブック

ServiceNow ワークフロースタジオ プレイブックを使用すると、プロセスオーナーは企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できます。プレイブックを使用して、簡素化されたタスク指向のプロセスのビューをエンドユーザーに提供することもできます。

Robotic Process Automation (RPA) Hub

ServiceNow ロボティックプロセス自動化 RPA ハブを使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を実現します。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

ServiceNow IDE

ServiceNow 統合開発環境 (IDE) アプリケーションを使用すると、開発者は ServiceNow AI Platform 上の Visual Studio Code for the Web に基づく IDE のソース コードでスコープ対象のアプリケーションを作成できます。

ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ は、すべての ServiceNow 開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。

UI Builder

ServiceNow UI ビルダー アプリケーションは、ワークスペースとポータルのページ、または ネクストエクスペリエンスのコンポーネント を使用したカスタム Web エクスペリエンスを構築するための Web ユーザーインターフェイスビルダーです。

Workflow Studio

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションは、すべてのプロセス自動化アプリケーションにアクセスするための単一の場所を提供します。

CSM の Now Assist® リリースノート

ServiceNow CSM 向け Now Assist アプリケーションは、生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) (CSM) にもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答の提案を向上させることで、生産性と効率を向上させることができます。 CSM 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCSM 向け Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1:アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID ベースの権限を適用することで、 CSM 向け Now Assist エージェント、AI エージェント、およびエージェントワークフローのセキュリティを有効にします。

早期提供 (Early Availability)

- [推奨アクション] タブに自動的に表示される推奨手順を使用して、ケースを解決し、エージェントの生産性を向上させます。
- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。

重要:
CSM 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

トリアージケースエージェントワークフローセキュリティディレクティブの使用

ACL とユーザー ID を使用して、AI エージェントとエージェントワークフローにセキュリティを実装します。

CSM 向け Now Assist 生成 AI セキュリティディレクティブ

ACL とユーザー ID を使用して、 CSM 向け Now Assist スキルにセキュリティを実装します。

早期提供 (Early Availability)

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

このリリースでの変更

[推奨アクション] タブの推奨ステップ

コンテキストサイドパネルの [推奨アクション] タブに提案された手順を表示します。ケースに対して提案されたステップが利用可能な場合、 CSM 向け Now Assist はこれらのステップを生成して、[推奨アクション] タブの上部にあるカードに表示します。

KB 生成スキル構成の機能強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

KB 生成スキル構成レコードの [テンプレートである] フィールドは、デフォルトで有効になっています。skill_builder.admin ロールを持つユーザーは、KB 生成スキルをコピーまたはクローンし、スキルキットのプロンプトをカスタマイズできます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM 向け Now Assist がサポートされています。

Xanadu パッチ 7 以降では、 カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM 向け Now Assist アプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルをエンタープライズアーキテクチャワークスペースに導入します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) は、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースで要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**の特徴

チューリッヒパッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ビジネスアプリケーションインサイト Now Assist スキルを使用して、ビジネスアプリケーションに関するインサイトを生成します。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。
- [アーキテクチャ上の決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用してクエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツから必要な情報を取得します。

Zurich

- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistスキルまたは AI エージェントで、Now LLM サービスまたはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデルを使用して、生産性を向上させます。
- 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist**の機能

ビジネスアプリケーションインサイトスキル

ビジネスアプリケーションの詳細を学習し、 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistによって生成されたサマリーからビジネスアプリケーションに関する簡潔で実用的なインサイトを収集します。ビジネスアプリケーションのインサイトは、大量のデータを手動で確認することなく、情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。

AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの実装

アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。

ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistエージェントとスキルの ACL については、「Configure Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。Enterprise Architecture AI agent generate enterprise architecture diagram agentic workflow

アーキテクチャ決定レコード (ADR) ドキュメントのサマリーを生成するか、ドキュメントから特定の情報を取得します

[アーキテクチャ決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用し、テキストボックスオプションを使用して ADR コンテンツに関する特定の情報を導き出します。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

- [インサイトを生成] ボタンが エンタープライズアーキテクチャワークスペースのビジネスアプリケーションページに追加されます。
- アーキテクチャ上の決定のレコードページへの変更:
  - **[Now Assist]** ドロップダウンメニューが追加されます。
  - **Now Assist** ドロップダウンメニューの下にテキストボックスが追加され、クエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツの回答を取得できます。
  - [要約を作成] ボタンが **Now Assist** ドロップダウンメニューの下に移動しました。
  - コンテキストメニューで、[Now Assist] ボタンが [Now Assist] アイコンに変わり、コンテキストメニューの最初のオプションとして配置されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins 」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能で設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

Now Assistパネルを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

FSM の Now Assist®リリースノート

ServiceNow FSM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を フィールドサービス管理 (FSM) にもたらします。FSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの FSM の Now Assist の特徴

- ITSM の Now Assistスキルまたは AI エージェントで Now LLM サービス またはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデル (LLM) を使用して、生産性を向上させます。
- 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
- Now Assistスキルキットを使用してプロンプトを編集します。

詳細については、「Now Assist for Field Service Management (FSM)」を参照してください。

重要:
FSM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

カスタムテンプレートとカスタムプロンプトのサポート

アドミニストレーターは、KB 生成スキルのクローンを作成し、入力フィールドをカスタマイズできます。作業指示書タスクの要約スキルをクローンし、 Now Assist スキルキットのスキルにアクセスしてプロンプトを更新することもできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

削除されたプロンプトヘッダー

サードパーティの大規模言語モデルをサポートするために、プロンプトヘッダーが作業指示の要約スキルから削除されました。Now Assistスキルへのハイパーリンクを介してプロンプトをカスタマイズできるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は FSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

その他の要件

FSM の Now Assist アプリケーションには フィールドサービス管理 (FSM) が必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、アプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできますNow Assist。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、作業指示書タスクの要約やナレッジベース記事の生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ハードウェア資産管理 **(HAM)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assistアプリケーションは、エージェント AI を ハードウェア資産管理 にもたらします。ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのハードウェア資産管理 **(HAM)** 向け **Now Assist**の特徴

Zurich パッチ 1- エージェントワークフローを使用して、ハードウェア資産の修復プロセスを自動化します。

詳細については、「Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)」を参照してください。

重要:
ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ハードウェア資産管理 **(HAM)** 向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

procurement_user ロールを持つユーザーのみが、次の AI エージェントを含む [ハードウェア資産要求の管理ヘルプ] エージェントワークフローにアクセスできます。

- ハードウェア資産管理調達 AI エージェント
- 転送注文作成 AI エージェント
- 発注書 (PO) 作成 AI エージェント

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

AI エージェントスイートによるハードウェア資産の修復プロセスの最適化

[ハードウェア資産の修復を支援] エージェントワークフローで AI エージェントを使用して、欠陥のあるハードウェア資産や保証期間外のハードウェア資産の修理を自動化します。これらの AI エージェントは、修復タスクを検証し、詳細なトラブルシューティングと修復手順を提供し、ユーザーの確認を受信してタスクを完了します。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成しま

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

す。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assistアプリケーションには、ハードウェア資産管理 Pro Plus ライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

HR サービスデリバリ® **(HRSD)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションでは生成 AI を HR サービスデリバリ (HRSD) で利用します。エージェントがより迅速な解決策を提案できるように、ケースとチャットの情報を要約し、返信の推奨事項を生成します。 HRSD 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**HRSD** 向け **Now Assist**の特徴

Zurich パッチ 1

- 電話の音声 AI エージェントで、従業員が セルフサービス ツールを使用 して HR ケースを作成できます。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。
- AI エージェントを活用して、 と コア UIHR ケース管理のエージェントワークスペース の両方から 一連のステップで HR ケースに対して) 履行計画を生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- AI エージェントを活用して採用担当者から必要な情報を収集し、面接をシームレスにスケジュールします。
- 入力を収集し、タスクを構造化し、マネージャーによるレビューを可能にし、パーソナライズされたオンボーディング計画を提供する AI エージェントを使用して、従業員のオンボーディングを簡素化します。

チューリッヒの早期の可用性

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

重要:
HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

Implement access control in Now Assist AI agents

ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するには、セキュリティ設定を有効にします。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。

HR ケースのエージェントワークフローを解決する

HR ケースの [計画を生成] ボタンを選択して、HR ケースの一連のステップで実行計画を生成します。HR エージェントは、計画がケースの作業メモに公開される前に、プロンプトを追加して、AI で生成された履行計画をさらに絞り込むことができます。

HR ケースの感情分析

感情スコアでケースに優先順位を付け、経時的な感情の傾向を監視します。HR エージェントは、簡単なサマリーをレビューして、各 HR ケースの感情スコアの理由を理解できます。

HR Voice AI agents

従業員は、新しいケースの作成、ケースステータスの確認、休暇の要求など、リアルタイムの音声インタラクションを通じてセルフサービスの HR 問題を処理できます。高度な音声テキスト変換およびテキスト読み上げ機能、構成可能な発信者認証、および Twilio や Genesys などの CCaaS (Contact Center as a Service) プロバイダーとのシームレスな統合により、エージェントは従業員に効率的でパーソナライズされたエクスペリエンスを提供できます。

Schedule interviews agentic workflow

AI エージェントを使用して、 Now Assist パネルからの面接スケジューリングプロセスを自動化し、採用担当者または採用コーディネーターからの入力を使用して面接の招待状を送信します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
面接のスケジュール	AI エージェントが連携して、採用担当者または採用コーディネーターから面接のスケジュール設定の詳細を収集し、すべ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェント型ワークフロー (続く)

エージェントワークフロー名	説明
	ての参加者に共通の空き時間スロットを見つけて、面接への招待の下書きを作成して応募者に送信し、面接レコードを作成します。

オンボーディングランプアップエージェントワークフローを生成

新入社員ごとにパーソナライズされたチーム固有の計画を作成する [オンボーディング立ち上げ計画を生成] ワークフローを使用して、オンボーディングを加速します。AI エージェントを搭載し、ラーニングパス、チームタスク、1 対 1 の紹介を調整して、従業員がより迅速に立ち上げ、より強力なつながりをビルドし、生産性をより早く達成できるように支援します。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
オンボーディング立ち上げ計画を生成	AI エージェントが連携して、パーソナライズされたチーム固有の立ち上げ計画を作成し、新入社員の学習と統合を加速するようになりました。これらの計画では、優先順位付けされたスキル開発、カスタマイズされたタスク、および 1 対 1 のチーム紹介を組み合わせて、オンボーディングジャーニーをよりスムーズにし、生産性までの時間を短縮します。

Help Plan Growth Conversations エージェントワークフロー

部下との成長に関する会話をスケジュールしたり、従業員サマリーや論点を生成してスケジュールされた成長に関する会話の準備を支援したり、関連ドキュメントや学習を取得して成長に関する会話に備えたりしますキャリア対話。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
成長に関する会話の計画を支援	AI エージェントが連携して、マネージャーが報告先を選択し、今後の会話を作成して取得し、人材開発アクティビティの論点を含む従業員データサマリーを生成し、効果的な準備のためのリソースと学習コースを推奨するのを支援します。

Resolve noncritical HR cases agentic workflow

ケースの重要度を評価し、関連するナレッジ記事を取得して HR ケースを解決し、エージェントの介入の必要性を最小限に抑えます。HR ケースの迅速な解決に役立つ HR ケースの実行計画を生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェント型ワークフロー

エージェントワークフロー名	説明
HR ケースの解決	• エージェントを活用して重要度を評価し、関連するナレッジ記事の応答を取得することで、ポータルまたはメールで送信される従業員からの日常的な問い合わせの解決を自動化します。 • 注文済みの段階的な HR ケースの実行/実行計画を作成します。

チューリッヒの早期の可用性

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

Use AI agents to create job requisition

AI エージェントを使用し、採用担当マネージャーからの入力を使用して、 仮想エージェント チャットウィンドウからジョブ要求事項を作成するプロセスを自動化します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Zurich パッチ 1

フロー名

重大でない HR ケースの解決フローの名前が HR ケースの解決フローに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

CSM 構成可能ワークスペースの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

Agent Workspace for HR Case Management

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Journey designer

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員はジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

IT Operations Management の Now Assistリリースノート

ServiceNow® ITOM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を ITOM にもたらします。ITOM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITOM の Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1

- アラート影響度分析エージェントワークフローで、KentikやNew RelicとともにDynatraceアラートを調査します。
- 4 つの新しい AIOps エージェントを使用したアラート影響エージェントワークフローの分析で、より詳細な影響分析を取得します。
- アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントのセキュリティを強化します。
- 決められた期間内に期限切れになるすべての TLS 証明書を検索し、1 つのプロンプトで更新します。
- アラートエージェントのトリアージと分析ワークフローを使用して、インシデントのコンテキストで初期トリアージと分析を実行します。
- アラート分析と、 Now Assist パネルで新しい混合アラートグループの関連情報を確認して、アラートをより効果的に調査できるようにします。

詳細については、「Now Assist for IT Operations Management (ITOM)」を参照してください。

重要:
ITOM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

プロパティー Dynatrace 分析 AI エージェント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アラートの影響度分析エージェントワークフローで Dynatrace 分析 AI エージェントを設定して、 Dynatrace アラートを調査します。Dynatraceにより、エージェントワークフローはKentikとNew Relicを含む3つの可観測性ツールをサポートするようになり、より広範なアラートの調査と対応に役立ちます。

アラート影響度分析エージェントワークフローを 4 つの新しい機能で拡張 AIOps エージェント

[アラートの影響度の分析 (Analyze alert impact)] エージェントワークフローで 4 つの新しい AIOps エージェントを使用して、アラートの影響度をより包括的に把握できます。エージェントワークフローには、観測可能性データに加えて、ビジネスインパクトや関連する問題を明らかにするのに役立つ ServiceNow 内の情報が含まれるようになりました。AIOpsエージェントをアクティブ化して、エージェントワークフローに含めます。

潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して意思決定プロセスを強化

潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して、変更の潜在的な影響を評価します。このワークフローでは、変更要求の影響を受ける可能性のある関連サーバーと推奨サービスの分析を提供し、変更前に情報に基づいた意思決定を行うために必要なすべてのインサイトを確実に得ることができます。

AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの追加

セキュリティ設定を有効にして、ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行します。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。

Now Assist certificate renewal AI agent

Now Assist 証明書更新 AI エージェントワークフローを使用して、期限切れになる前に証明書を自動的に更新します。Now Assist 証明書更新 AI エージェントでは、次のことを実行できます。

- 個々の証明書の更新
- 期限切れが近いすべての証明書を検索する
- 期限切れが近づいているすべての証明書を 1 つのプロンプトで更新します

インシデントのコンテキストでアラートのトリアージと分析のエージェントワークフローを利用する

インシデントフォームのコンテキストで [Now Assist] パネルからアラートのトリアージと分析エージェントワークフローを開始し、ワークフローのすべての機能を実行します。これには、元のアラートの自動アサイン、確認、要約、履歴分析による重要性の判断、関連インシデントの分析が含まれます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] をインストールし、ServiceNow StoreからITOM の Now Assistします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべての

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ITOM の Now Assistアプリケーションには、ITOM Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の効率を高め、より優れたセルフサービスを提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用して、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視の方法について説明します。

Now Assist パネル®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用して、チャット、インシデント、または解決メモを要約し、必要なコンテキストを取得します。

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を操作して、さまざまなワークフローで生成 AI スキルを使用します。ワークフローには、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、およびコードの生成が含まれます。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist (SIR)** および 脆弱性対応向け **Now Assist (VR)** リリースノート

セキュリティ®インシデントレスポンス向け Now Assist および 脆弱性対応向け Now Assist ServiceNow アプリケーションは、セキュリティアナリストと脆弱性アナリストがインテリジェントなワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントと脆弱性一致アイテムを自律的に解決するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistと脆弱性対応向け Now Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** と 脆弱性対応向け **Now Assist** の特長

チューリッヒパッチ 1

- アナリストが Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、シフト引き継ぎレポートにセキュリティインシデントの詳細を追加できるようにします。
- アナリストが重複するホスト脆弱性一致アイテムを特定して削除するのに役立ちます。
- サードパーティベンダーの優先脆弱性ソリューションを使用して、アナリストが修復タスクを解決できるようにします。

チューリッヒの早期提供

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- エージェントワークフローを使用して、アナリストがセキュリティインシデントレコードメトリクスに関するインサイトを取得できるようにします。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。
- 脆弱性マネージャーと脆弱性アナリストが修復タスクを解決し、脆弱性へのエクスポージャーを評価し、修復ターゲットのメトリクスを分析できるように支援します。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。
- AI エージェントが解決計画の提供を支援できる Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、アナリストがセキュリティインシデントを解決できるようにします。

重要:
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist と 脆弱性対応向け Now Assist は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** と 脆弱性対応向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

脆弱性対応向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Vulnerability Response」を参照してください。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistのあるセキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

Generate SIR Shift Handover Report

AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をシフト引き継ぎレポートに追加するのに役立ちます。エージェントは、セキュリティインシデントから関連する詳細を特定することで、シフト引き継ぎのさまざまなセクションに適切なコンテンツを入力します。AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をフェッチし、アナリストがシフト引き継ぎレコードにアクセスできるかどうかを特定できます。AI エージェントは、シフト引き継ぎレコードの各セクションのコンテンツを生成し、コンテンツに関するフィードバックをアナリストに求めることができます。AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込み、承認時にコンテンツをレコードに保存します。

Identify duplicate vulnerable items with Now Assist for Vulnerability Response

生成 AI を使用して、脆弱性スキャナーによってインポートされたアクティブなホスト脆弱性一致アイテムの重複を特定します。アナリストがプライマリ脆弱性一致アイテム (VIT) と重複 VIT を区別できるように、生成 AI の推論と Now Assist を使用します。重複 VIT をクローズし、関連する検出をプライマリ VIT レコードに自動的に移動します。

脆弱性対応の Now Assist で優先脆弱性ソリューションを特定する

生成 AI を使用して、 Red Hat、 脆弱性対応の Tenable、または内部ソリューション管理システムなどの統合されたサードパーティ製品からプルされた利用可能な修復オプションを分析します。OS バージョンやソフトウェアバージョンなど、特定の構成アイ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

テムコンテキストに対して各オプションを評価し、実装に最も適した修正の推奨事項を取得します。

チューリッヒの早期提供

Using AI agentic workflows in Now Assist for Security Incident Response

[セキュリティ運用メトリクスの分析 (Analyze security operations metrics)] エージェントワークフローは、セキュリティマネージャーがチームのパフォーマンスを分析するのに役立ちます。

- 選択した日付範囲のケースボリューム、平均アサイン時間 (MTTA)、および平均解決時間 (MTTR) に関する セキュリティインシデントレスポンス (SIR) レコードのメトリクスを生成します。
- メトリクスに基づいて MTTR、MTTA、およびボリュームを改善する方法についての提案を要求します。

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist の相関インサイトの強化

セキュリティインシデントレスポンスワークスペースで相関インサイトの結果を生成して表示できます。

- 相関インサイトは、セキュリティインシデントに関連付けられたプライマリ構成アイテム (CI) や影響を受けるユーザーに限定されません。セキュリティインシデントの任意の CI または影響を受けるユーザーに基づいて、相関インサイトを作成できます。
- セキュリティインシデントレスポンスワークスペース内の任意のステータスのセキュリティインシデントの [調査] タブから相関インサイトを生成できます。
- 関連する観測事象、構成アイテム、および影響を受けるユーザーについて、複数のアイテムのインサイトを同時に生成できます。
- 結果はモードレスダイアログに表示され、サイズを変更したり移動したりできます。

Using agentic workflows in Now Assist for Vulnerability Response

脆弱性エクスポージャーエージェントのワークフローを評価することで、脆弱性マネージャーは脆弱性へのエクスポージャーを判断できます。

- 環境内の最新の Cybersecurity and Infrastructure Security Agency (CISA) の既知の脆弱性へのエクスポージャーを特定し、構成アイテム (CI) とビジネスサービスへの潜在的な影響を評価します。
- 共通脆弱性識別子 (CVE) のある資産を特定します。
- CVE に対応するアクティブな VIT の数を決定します。VIT 修復の監視トピックを作成します。

脆弱性修復ステータス分析エージェントワークフローは、脆弱性マネージャーが修復ターゲットのコンプライアンスを監視および評価するのに役立ちます。

- Service Level Agreement (SLA) コンプライアンスの追跡:組織が SLA に基づいて脆弱性の修正目標をどの程度効果的に達成しているかを把握します。
- 重大度、アサイン先グループ、構成アイテム (CI) クラス別に未達成の SLA を分析 - 重大度、アサイン先グループ、および CI クラスに基づいて期限切れの VIT を分類することで修復のギャップを特定し、的を絞った介入とよりスマートなリソース割り当てを可能にします。

セキュリティインシデント解決エージェントワークフローの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

セキュリティインシデントを解決するエージェントワークフローを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。アナリストは、セキュリティインシデントを解決するために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、インシデントの詳細、既存の Runbook、 ナレッジ 記事、および過去の類似のセキュリティインシデントを入力として分析し、解決計画を提供します。AI エージェントは、アナリストによるセキュリティインシデントの解決も支援します。

UI の変更

Generate recommended actions for a security incident with Now Assist for Security Incident Response

推奨アクションの可視化を強化するために、新しい [さらに表示] UI カードが導入されました。セキュリティアナリストは、セキュリティインシデントの分析と調査に役立つ追加のコンテキストと推奨される手順にアクセスできるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistと脆弱性対応向け Now Assistをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now Assist for Source-to-Pay オペレーション リリースノート

Source-to-Pay オペレーションアプリケーションのNow Assistには、ServiceNow AI Platform履行者向けの改善された AI 検索、強化された AI エージェント、および要約スキルが含まれています。Source-to-Pay オペレーション のNow Assistは、Yokohama リリースで更新されました。

Now AssistYokohamaSource-to-Pay オペレーションリリースのハイライト

- 検索拡張生成 (RAG) フレームワークを利用したショッピングハブの改善された AI 検索を使用して、より正確で関連性の高い結果を取得します。
- SPO 向け Now Assist の [調達要求の履行を支援] エージェントワークフローに拡張 AI エージェントを使用して、使いやすさと運用効率を向上させます。
- Now Assist for SLO の調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローに拡張 AI エージェントを使用して、外部サプライヤーと会社の登録を自動化し、オンボーディングプロセスを簡素化します。
- フィールドエクストラクタースキルを使用して、さまざまなチャネル (メール、仮想エージェントチャット、または Web コンテンツ) を通じて生成された照会ケースからの請求書番号またはサプライヤー請求書番号の抽出を自動化します。請求書とサプライヤー番号の抽出を自動化することで、買掛金エージェントの効率が向上し、より迅速で正確な解決につながります。
- APO のサプライヤーの質問の解決エージェントワークフローが強化され、請求書ケースに関連する支払いの詳細のステータスが提供されます。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist for FSC Common

フィールドエクストラクタースキルは、さまざまなチャネル (メール、仮想エージェントチャット、または Web コンテンツ) を介して生成された照会ケースから請求書番号とサプライヤー請求書番号を抽出します。アクセス制御リスト (ACL) により、権限を持つエージェントのみがスキルをアクティブ化または構成できることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Source-to-Pay オペレーションワークスペースのサプライヤー要約スキルは、サプライヤー関連の照会と保留中のアクションの統一ビューを提供します。この機能により、スペシャリストとサプライヤーマネージャーは、サプライヤー関連のケース、タスク、および例外の簡潔なサマリーをすばやく表示できます。

ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist のスキル 仮想エージェント チャット

要求者は、仮想エージェントチャットでSPO の Now Assistを使用して、製品の購入などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。

Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)

[調達要求の履行を支援] ワークフローの次の AI エージェントの名前が変更されました。

- 要求の追跡 AI エージェントの名前が「調達要求追跡 AI エージェント」に変更されました。
- 製品推奨 AI エージェントの名前が「調達製品推奨 AI エージェント」に変更されました。
- ガイド付きチェックアウト AI エージェントの名前が [調達購入計画 AI エージェント (Procurement purchasing plan AI agent)] に変更されました。
- [カタログ外 AI エージェント (Off-catalog AI agent)] の名前が [調達調達計画 AI エージェント (Procurement sourcing plan AI agent)] に変更されました。

[調達要求の履行を支援] ワークフローの次の AI エージェントが拡張され、使いやすさと運用効率が向上しました。

- 調達問い合わせの分析 AI エージェント:ソーシングおよび調達クエリに関連するナレッジ記事を取得して表示することで、フォールバックエージェントとして機能します。関連する記事が見つからない場合、またはユーザーの意図が不明な場合、ユーザーはライブエージェントにリダイレクトされます。
- 調達製品推奨 AI エージェント:ユーザー指定のキーワードに基づいてサプライヤーを推奨し、対応するサプライヤーの詳細を返します。
- 調達要求追跡 AI エージェント:ユーザーがレコード番号を指定していない場合でも、ナレッジグラフを使用してクエリコンテキストを解釈してレコードを取得し、関連するレコードへの直接リンクを提供します。

Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)

SLO の Now Assist には、サプライヤー登録を自動化することでサプライヤーオンボーディングプロセスを簡素化し、調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローが含まれています。AI エージェントは、プロファイルデータと銀行の詳細の検証、重複サプライヤーのチェック、タスク生成、サプライヤーとのコミュニケーション、最終承認により、サプライヤーオンボーディングプロセスを自動化し、プロセス全体を合理化してアクティベーションまでの時間を短縮します。

調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフロー内の次の AI エージェントは、サプライヤーオンボーディングタスクを実行します。

- データスチュワード AI エージェント:サプライヤーデータを検証し、重複レコードをチェックします。
- サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント:サプライヤー連絡先の招待ケースを作成し、必要なサプライヤータスクをアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サプライヤーデータ検証ツール AI エージェント:サプライヤーから提供されたプロファイル情報 (納税者 ID や登録国など) と銀行の詳細をリアルタイムで検証します。
- サプライヤー協力者 AI エージェント:更新が必要な不足している情報についてサプライヤーに伝えます。
- サプライヤー承認 AI エージェント:サプライヤーオンボーディングの承認または却下を管理します。

詳細については、「Using agentic workflows in Now Assist for Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。

Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)

サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローが拡張され、請求書ケースの支払ステータスの詳細が提供されます。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Source-to-Pay オペレーション 用の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)に導入します。ドキュメントでフィードバックやコンテンツの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、カンバセーションによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのSPM の Now Assistの特徴

- Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。
- [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトサマリーをメール送信モーダルから直接プロジェクトタスク監視 AI エージェントを有効にします。
- [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクト概要メールをプロジェクトマネージャーに即座に送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

カスタムロールの ACL の構成

Now Assist スキルへのアクセスが必要なカスタムロールの ACL を更新します。詳細については、「Implement access control in Now Assist AI agents」を参照してください。

ドキュメントコンテンツの生成と改善

ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。

ドキュメントで直接 SPM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを調整して生産性を向上させます。

ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存のセクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、 AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。

Using Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

- プロジェクトサマリーをメールで送信モーダルの [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトタスクモニター AI エージェントを有効にします。
- プロジェクトの遅延終了日、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を追跡し、選択したスケジュールでプロジェクトサマリーメールを受信します。
- [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクトサマリーメールをスケジュールし、プロジェクトマネージャーに即座に送信します。
- プロジェクトサマリーはすぐにプロジェクトマネージャーとユーザーにメールで送信され、プロジェクトが非アクティブになるまで選択したスケジュールで続行されます。
- プロジェクトサマリーメールを送信する受信者を選択します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

プロジェクトサマリーモーダルの UI 変更をメールで送信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [**AI** エージェントがクリティカルパスのタスク変更を監視できるようにする] チェックボックスを追加しました。
- プロジェクトサマリーメールの受信者またはユーザーを追加するために、[受信者] の下に [ユーザー] オプションが追加されました。

このリリースでの変更

ppm.ai_project_manager_agentロール

エージェントワークフロー、エージェント、およびスケジュール済みジョブは、アドミニストレーターアカウントではなく、新しいユーザーアカウントppm.ai_project_manager_agentで実行されるように構成されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM の Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、ドキュメントでのコンテンツの要約、デマンドの作成、エピックからストーリーの生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

AI 検索の **Now Assist**® リリースノート

AI 検索アプリケーションのServiceNow Now Assistは、検索機能とNow LLM サービスエージェント AI モデルを組み合わせて、AI が生成した、または AI が選択した実用的な回答をユーザー検索で提供します。AI 検索 のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now AssistYokohamaリリースの AI 検索ハイライト

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- カタログアイテムの簡単な説明のセマンティックベクトルインデックス作成により、検索の再現率と精度が向上します。
- マルチコンテンツ Q&A Genius 結果回答でナレッジグラフユーザー引用を表示するときに、共有されているファイルを表示するには、必要に応じてログインMicrosoft SharePoint Onlineするようにユーザーに Now Assist

詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。

重要:
Now Assist in AI 検索 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

セマンティックベクトル検索インデックス作成には、カタログアイテムの簡単な説明

セマンティックインデックス作成で、カタログアイテムソースレコードの簡単な説明にインデックスが付けられるようになり、検索の再呼び出しが改善され、従来の (キーワード) インデックス作成とセマンティックインデックス作成の間でフィールドインデックス作成の一貫性が保たれるようになりました。

Now Assist Q&A Genius Results

Now Assist Q&A Genius 結果機能はメンテナンスモードになっています。この機能には新しい機能拡張はありませんが、引き続きサポートされます。同様の改善された機能は、新しい Now Assist マルチコンテンツ Q&A Genius 結果機能で利用できます。この機能の詳細については、「Now Assist Multi-Content Response Genius Results」を参照してください。

Now Assist Actions Genius Results

Now Assist Actions Genius 結果機能はメンテナンスモードになっています。この機能には新しい機能拡張はありませんが、引き続きサポートされます。同様の改善された機能は、新しい Now Assist マルチコンテンツ Q&A Genius 結果機能で利用できます。この機能の詳細については、「Now Assist Multi-Content Response Genius Results」を参照してください。

Microsoft SharePoint Online でのログインプロンプト ナレッジグラフ ユーザー引用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Microsoft SharePoint Online にログインしていない場合、マルチコンテンツ Q&A Genius 結果の回答Now Assistユーザーの引用ナレッジグラフ、ログインを求めるようになりました。ログインすると、Genius 結果の回答でユーザーの引用をチェックして、引用されたユーザーが Microsoft SharePoint Onlineであなたと共有したファイルのリストを確認できます。

アクティベーション情報

Now Assist in AI 検索 は、 ServiceNow Store から次のいずれかのライセンス済みアプリケーションをインストールするとインストールされます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
-
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist in Contract Management
- Now Assist in Conversational Spokes
- ServiceNow AI Lens

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

Now Assistの AI 検索 は、Now Assist Genius 結果のDynamic Translation をサポートしています。詳細については、「Dynamic Translation for Now Assist Q&A Genius Results 」および「Dynamic Translation for Now Assist Actions Genius Results 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow Now Assistは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された エージェント AI を使用します。

AI Search

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow サービスポータル、ServiceNow Now Mobile 、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーションのServiceNow Now Assistは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、ドキュメントコンテンツを要約し、事前定義された質問への回答を提供します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースのドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**ハイライト

Yokohama パッチ 1

- ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能を 1 つのドキュメントから情報を抽出スキルで活用します。
- Now Assist スキルキット のドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、データ抽出、質問応答、要約機能を備えたスキルを作成します。
- 光学式文字認識 (OCR) モデルがファイルから抽出するテキストをより適切に検出できるように、ユースケースの言語を選択します。
- 簡体字中国語または日本語で書かれたテキストを含むファイルから情報を抽出します。
- [store-future: BEGIN review]IT Asset Management (ITAM) および [End]環境、社会、ガバナンス管理 (ESG リスク管理) ワークフローのドキュメントから情報を抽出します。

早期提供 (Early Availability)

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

詳細については、「Now Assist in Document Intelligence 」を参照してください。

重要:
Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

Document Intelligence tool for Now Assist Skill Kit

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、 Now Assist スキルキットで作成されたスキルの抽出、質問応答、要約機能を活用します。

言語モデルの選択

光学式文字認識 (OCR) モデルがドキュメントおよび画像ファイル内のテキストを検出できるように、ユースケースの言語を選択します。

ユースケースの画像モードの選択

マルチモーダル AI モデルを使用するユースケースで画像をより効率的に処理するには、画像モードをオンにします。

ユースケースレベルでのモデルプロバイダーの柔軟性

ユースケースレベルでモデルプロバイダーを選択します。これには、AI コントロールタワーで選択したインスタンスレベルのモデルを使用するNow Assistデフォルトのオプションが含まれます。

[store-future: BEGIN review]の情報抽出 ITAM [End]

[store-future: BEGIN review]ITAM 関連の発注書 (PO) から情報を抽出して、請求書処理を簡素化します。[End]

の情報抽出 ESG リスク管理

請求書から ESG 関連情報を抽出して、 ESG リスク管理 イニシアチブと規制コンプライアンスをサポートします。

ドキュメントと視覚的なインサイトのセキュリティの向上 AI エージェント

アクセス制御リスト (ACL) を有効にして、ドキュメントおよび Visual Insights AI エージェントのセキュリティを向上させます。ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。

ドキュメントとビジュアルインサイトの AI エージェントとそのスキルは、ワーカーエージェントまたはヘルパーエージェントとして分類されます。ワーカーは、人間のユーザーとは異なる権限を持つ AI ユーザーとして機能できます。ヘルパーは、人間のユーザーの権限のみを持っています。

早期提供 (Early Availability)

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

UI の変更

Yokohama パッチ 1

Extract information from documents スキルのユーザビリティの変更

ドキュメントから情報を抽出スキルのさまざまな機能が更新され、データ抽出とドキュメント Q&A のエクスペリエンスが統一されました。

- ドキュメント抽出スキルとドキュメント Q&A スキルの両方を組み込むために、Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストに [ドキュメントから情報を抽出 (Extract information from documents)] スキルが追加されました。
- ユースケースセットアップでは、フィールドを定義するためのパネルに [フィールド]、[質問]、および [テーブル] のオプションが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ユースケースに対して定義されたテーブル列は、ユースケースページのフィールドリストのグループに表示されます。
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)ワークスペースでは、フィールド、テーブル、および質問が同じレビューパネルに表示されます。

早期提供 (Early Availability)

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama パッチ 1

結合されたスキル

ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能は、単一のドキュメントから情報を抽出スキルで利用できます。

- ドキュメントから情報を抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストで利用できます。
- データ抽出機能とドキュメント Q&A 機能は、同じユースケースに対して設定できます。
- エージェントは、同じタスク内のフィールド、テーブル、および質問の AI 予測を確認できます。

ドキュメントとビジュアルインサイト AI エージェントの機能拡張

AI エージェントが抽出されたデータを表示し、既存のユースケースを検索したり、説明やドキュメントの添付ファイルに基づいてユースケースを作成したりできるようにする、追加されたツールを活用します。

制限事項の変更

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プロパティのNow Assistに設定されている制限が更新され、大きなドキュメントの処理がサポートされるようになりました。

- 情報抽出では、DOCX ファイルがサポートされています。
- ユースケースで画像モードがオフになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 200 ページです。画像モードがオンになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 10 ページです。
- ファイルサイズの制限は 20 MB です。

このリリースでの削除

Yokohama パッチ 1

- [store-future: BEGIN review]ドキュメント抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。[End]
- ドキュメント Q&A スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

その他の要件

Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel)では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つのNow Assist製品をインストールする必要があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

Yokohama パッチ 1

複数言語のファイルのサポート

簡体字中国語や日本語など、複数の言語のテキストを含むファイルを処理します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Document Intelligence®

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類を簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)は、既存の自動化システムと連携するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力を節約できます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist Skill Kit®

ServiceNow® Now Assist製品の生成 AI スキルを使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist in Contract Management®

契約管理の ServiceNow® Now Assist を使用して、契約に非標準の条項や不足している条項がないかを分析し、署名された契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

仮想エージェント の **Now Assist** リリースノート

仮想エージェント アプリケーションの ServiceNow® Now Assist では、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohama仮想エージェントリリースのハイライト

チューリッヒパッチ 1

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- エージェント会話を使用し、エージェント会話の処理フローステップを表示します。
- 拡張エンティティとレコードが ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられている場合、標準チャット会話と拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。
- 拡張チャット会話内のポータルの検索バーで以前に実行された提案された検索クエリを表示します。
- 拡張チャットの簡素化されたサブヘッダーを操作します。
- クローズ済みの拡張チャット会話を削除します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- フォールバックオプションを展開します。
- 入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。

詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ1これは

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントに使用できます。

エージェント会話の処理ステップを表示

エージェントの会話処理ステップを表示し、必要に応じてフローを停止します。

拡張エンティティとレコードの表示

次のような ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられた追加のカスタムテーブルからの標準および拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。

- 資産
- インシデント
- 最近表示したナレッジベース記事
- 要求
- タスク

ポータルの検索バーとチャットウィンドウで提案されたクエリを表示する

ポータルの検索バーと拡張チャットの 仮想エージェントで最も頻繁に寄せられるクエリを表示します。ポータルの検索バーまたは 仮想エージェント に入力された検索クエリは、今後の会話のために提案されたクエリとして挨拶トピックに組み込まれます。昇格された資産が指定されていない場合に限り、提案されたクエリが 仮想エージェント 挨拶トピックに含まれます。

提案されたクエリの操作

提案されたクエリ機能を有効にするために、*sn_nowassist_va.enable_suggested_queries* と *sn_nowassist_va.max_suggested_queries* の 2 つのシステムプロパティが追加されました。

AI 検索回答の構成 Web 検索の OneExtend 機能

sys_one_extend_capability.list を介して AI 検索 回答機能を構成し、Web 検索 AI プロバイダーを確立し、必要に応じて API キーを操作します。

Web 検索の AI プロバイダーサポートの拡張

OpenAI、Perplexity、および Google Gemini は Web 検索をサポートしています。

Configuring assistants overview

仮想エージェントアシスタントとNow Assistパネルのプラットフォームアシスタントと開発者アシスタントのNow Assistの機能拡張。オプションは、 Now Assist パネルアシスタントによって異なります。

Create a chat assistant

- ドメイン別にアシスタントを構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Now Assist仮想エージェントアシスタント内:デフォルトでは、すべてのグローバルスキルタイプが管理コンソールでオンになっていますNow Assist。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:デフォルトでは、カタログスキルを除くすべてのグローバルスキルタイプ Now Assist 管理コンソールでオンになっています。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:デフォルトでは、 Now Assist トピックスキルは管理コンソール Now Assist オンになっています。Now Assistパネルの開発者アシスタントには他のスキルはありません。

Display your chat assistant on a portal, channel, or mobile app

- Now Assist仮想エージェント:モバイル検索ウィジェットの場合、検索バーを全ページのエクスペリエンスで開くことができるようにします。

Display your assistant on Platform or ServiceNow Studio

- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:拡張チャットを有効にすると、動的、移動可能、サイズ変更可能なチャットウィンドウと、複数のアクティブな会話へのアクセスを含む会話エクスペリエンスを実現できます。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Assign search sources to a chat assistant

- Now Assist in 仮想エージェント:
  - カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。
  - 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:
  - カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。
  - 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。
- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Manage an assistant chat experience

- Now Assist仮想エージェントの場合:
  - アシスタントの挨拶トピック、クローズトピック、エラートピック、およびサーベイを選択します。
  - 1 つ以上のフォールバックオプション (ライブエージェント、Web 検索、レコードプロデューサー、このチャットを終了、カスタムフォールバック) を選択します。
  - Web 検索フォールバックオプションと Web 検索モードを有効にして、ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにします。
- Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アシスタントの挨拶トピックまたはエラートピックを選択します。
- フォールバックオプションは、 Now Assist パネルプラットフォームアシスタントには適用されません。
- ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにするには、Web 検索モードを有効にします。

- Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。

Now Assist パネル

拡張された Now Assist パネルを使用して、より直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルはサイズ変更可能で、ServiceNow AI プラットフォーム上のどこにでも移動できます。

UI の変更

チューリッヒパッチ1これは

UI チャットの更新

- 拡張チャットナビゲーション領域が更新されました。[新規チャット]、[チャット]、[サポート]、および [設定] アイコンが、簡素化されたサブヘッダーに作り直されました。さらに、各チャットタイトルが簡素化されたサブヘッダーに表示されるようになりました。
- 拡張チャットのサブヘッダーには、Web 検索、ライブエージェント、ドキュメントのアップロードなどの特定のモードを開始するたびに、バナーに会話モードが反映されます。
- 拡張チャットの チャット > クローズされたチャット セクションで、チャットにカーソルを合わせて削除オプションを表示し、削除確認プロンプトを完了します。
- マイナー アニメーションは、次の 5 つの拡張チャット切り替えで発生します。
  - チャットアイコンにカーソルを合わせます。
  - チャットアイコンを最小化して開く。
  - フローティングチャットウィンドウから固定チャットウィンドウに、またはその逆に移行します。
  - フローティングチャットウィンドウから 90% モーダルへの移行、またはその逆への移行。
  - 固定されたチャットウィンドウから 90% モーダルへ、またはその逆への移行。

    注:
    トランジションアニメーションはカスタムアイコンには適用されません。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

UI アドミンガイド付きセットアップの更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [検索プロファイルを管理] ボタンは、検索プロファイルのテキストリンクに代わるものです。
- [外部検索ソースを追加] ドロップダウンリストが [検索ソースを追加] ドロップダウンリストに置き換えられ、内部検索ソースと外部検索ソースが含まれるようになりました。
- [チャットエクスペリエンス] ページ内の簡易ビューと詳細ビューが 1 つのビューに統合されています。
- [既存の構成のコピー] ボタンがより目立つように表示され、その使用方法に関する情報が表示されます。

このリリースでの変更

チューリッヒパッチ1これは

追加のフォールバックオプション

エンドユーザーに提示できるフォールバックオプションは最大 5 つあります。

- **Web** を検索: Web 検索モードをトリガーし、インターネットを使用して結果を検索します。

  注:
  フォールバックオプションを使用して Web 検索モードを開始するときは、会話に最後に入力されたクエリのみが考慮されます。

- ライブチャットの要求:ライブエージェントモードをトリガーして、人間のサポート担当者にルーティングします。
- 一般チケットを作成:レコードを作成します。
- このチャットを終了:チャットを終了します。

  注:
  このオプションは、標準のチャット会話でのみ使用できます。

- カスタムフォールバックオプション:代替 仮想エージェント トピックを提示します。

Web 検索モードの機能拡張

標準および拡張チャット会話の入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。Web 検索モードには、インライン引用と関連するソースが含まれます。Web 検索モードバナーは、エンドユーザーがモードを終了するために使用できる拡張チャット会話に表示されます。

不適切な表現の認識応答

Now Assist ガーディアンが有効になっていて、エンドユーザーの要求に汚い内容が含まれている場合、仮想エージェントはメッセージプロンプトで応答し、汚い言葉や不快なコンテンツを含まない適切な要求を再入力します。

廃止

チューリッヒパッチ 1

- Now Assist スキルキット で Web 検索ツールを追加する場合、検索結果タイプの検索およびスクレイピングのBingサポートはサポートされなくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。

その他の要件

Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「 Multilingual service for Now Assist applications 」、「 Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent enhanced chat conversations 」、および「 Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent NLU and LLM standard chat conversations 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計されたエージェント AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow StoreアプリケーションのNow Assistは、検索機能とNow LLM サービスエージェント AI モデルを組み合わせて、AI が生成した関連ナレッジ記事の実用的な要約を使用して、ユーザー検索の質問に答えます。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

Now Assist® スキルキットリリースノート

ServiceNow Now Assist スキルキットアプリケーションを使用すると、AI 開発者はカスタムスキルを作成し、Now Assistの生成 AI 機能を柔軟に活用できます。Now Assist スキルキット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist** スキルキットの特徴

Yokohama パッチ 1

- セキュリティアクセス制御リストを設定して、 Now Assist スキルキットのユーザー認証を確認します。
- スキルを作成するときは、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ツールとして使用します。
- UI ビルダーを使用してカスタムスキルを展開します。
- カスタムデータジェネレーターを使用して、合成データセットを作成します。

詳細については、「Now Assist Skill Kit 」を参照してください。

重要:
Now Assist スキルキット は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

新しいスキル展開オプション

UI ビルダーを使用してスキルを展開します。

データ生成のための言語を選択

合成データを作成するときに、データを受信する言語を選択できます。

AI 支援グラウンドトゥルース

AI を使用して、データのグラウンドトゥルースの作成を支援します。

CSV ファイルによるデータのインポート

CSV ファイルからデータをインポートしてデータセットを作成します。

カスタムデータジェネレーターの作成

カスタムデータジェネレーターを作成して使用し、合成データを作成します。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Employee Experience
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)
- Now Assist for Sales and Order Management (SOM)
- Now Assist for Security Incident Response
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
- Now Assist for Vulnerability Response

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Document Intelligence

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

Knowledge Management

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベース内の情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Now Assist in Virtual Agent

会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを活用しましょう。仮想エージェントの Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスをビルドすることができます。

ワークプレイスサービスデリバリ **(WSD)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、職場エージェントはケース情報を要約し、解決メモを生成し、インタラクションのチャット情報を要約することができます。職場エージェントは、チャットとケースのコンテキストを確認し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

て、顧客に解決策を迅速に提案できます。 WSD 向け Now Assist は Zurich リリースで拡張および更新されました。

Zurich リリースでのワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assistの特徴

チューリッヒパッチ 1:

- マップ更新の自動化 AI エージェントワークフローを使用して、マップアドミニストレーターが インドアマッピング への一括更新中にマップを設定できるようにします。
- クリーニングアクティビティの最適化 AI エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいてメンテナンスケースを最適化します。

詳細については、「Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)」を参照してください。

重要:
WSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Zurich リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

Optimize cleaning activities agentic workflow

クリーニングアクティビティの最適化エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいて、メンテナンスケースのクリーニングおよびメンテナンススケジュールを管理します。

Automate map updates agentic workflow

[マップの更新を自動化 (Automate map updates)] AI エージェントワークフローを使用して、 インドアマッピング の一括更新中にマップを構成します。

マップアドミンエージェントは、CAD ファイルのソースを自律的に取得し、インポートタスクを再開します。正しいソースが見つからない場合、エージェントはタスクを 待機中のユーザー入力 ステータスに移行します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能の設定、構成、監視に使用する重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この情報のコンテキストをすばやく取得できるように、この対話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約します。

オペレーショナルテクノロジー リリースノート

Yokohama リリースには、オペレーショナルテクノロジー の新機能と更新された機能が含まれます。

産業用プロセスマネージャー リリースノート

ServiceNow® 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用すると、チームは各施設の産業用機器モデルと関連する生産プロセスをマッピングして可視化できます。産業用プロセスマネージャー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの産業用プロセスマネージャーの特徴

- 産業用ワークスペースの新しい [運用ステータス] フィールド値で使用されていない、機器モデルエンティティ上のサイトを特定します。
- [運用ステータス] フィールド値を使用して、産業用ワークスペース内の [未使用] または [廃止] の機器モデルエンティティを除外します。
- 新しい値 [処理順序] を使用して、サイトの機器モデルエンティティをソートします。
- オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスでの前日のアクティビティの概要については、[日次アクティビティ] タブを表示します。

詳細については、「Industrial Process Manager」を参照してください。

重要:
産業用プロセスマネージャー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

機器モデルエンティティサイトの運用ステータスを設定

[運用ステータス] フィールドで [未使用] の値を選択して、機器モデルエンティティサイトを産業用ワークスペースで使用中に設定します。

ビューから未使用および廃止された機器モデルエンティティを除外

サイトの [運用ステータス] フィールド値を使用して、産業用ワークスペース内の [未使用] および [廃止] の機器モデルエンティティを除外します。

のお気に入りビューへの子機器モデルエンティティの追加 産業用ワークスペース

お気に入りアイコン (☆) を使用して、 産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーで子機器モデルエンティティをお気に入りとして追加します。その後、[お気に入りを表示] トグルを使用してそれらを表示できます。

サイト内の機器モデルエンティティをソートするための処理順序をアサイン

[処理順序] フィールドを使用して、サイトの機能上の重要性を決定する機器モデルエンティティに値を割り当てます。

Industrial Workspace の機器モデルビューの [日次アクティビティ] タブ

OT デバイスの [日次アクティビティ] タブで前日のアクティビティのリストを表示します。アクティビティには、OT デバイスの追加と既存の OT デバイスのフィールドレベル属性の変更が含まれます。たとえば、IP アドレス、デバイスの重要度などです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

[運用ステータス] フィールドの [未使用] の値

[未使用] の値が、産業用ワークスペース機器モデルエンティティサイトレコードの [運用ステータス] フィールドオプションとして追加されました。

[管理対象ネットワーク別のすべての OT デバイス] リスト

[管理対象ネットワーク別のすべての OT デバイス (All OT Devices by Managed Network)] リストが ServiceNow AI Platform の 産業用プロセスマネージャー モジュールに追加されました。

の機器モデルマネージャーのお気に入りアイコン 産業用ワークスペース

産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーに、システムにお気に入りとして子機器モデルエンティティを追加するためのお気に入りアイコン (☆) が追加されました。

の機器モデルマネージャーの [お気に入りを表示] トグル 産業用ワークスペース

産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーで、[お気に入りを表示] トグルをオンにして、お気に入りの機器モデルエンティティのみを表示できます。[お気に入りを表示] トグルは、UI ビューを特定の機器モデルエンティティに集中させ、機器モデルマネージャーで変更を加えながら順調に進めるのに役立ちます。

の機器モデルマネージャーでの機器モデルエンティティ検索中のリスト拡張 産業用ワークスペース

検索機能を使用して機器モデルエンティティを検索すると、リストが展開されて検索エンティティが表示され強調表示されます。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

機器モデルマネージャーで一度に複数のレコードを表示する

産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーで、一度に 1 つのレコードのみを表示するのではなく、複数のレコードを表示し、レコードコンテキストを使用できるようにします。複数のレコードを作成したり開いたりすると、レコードが同じレベルで 1 行のタブに表示されるため、開いている他のレコードに戻ることができます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、産業用プロセスマネージャー をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Operational Technology Manager

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーを使用すると、複数のソースから OT デバイスデータを集計できるため、産業用 ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

オペレーショナルテクノロジーマネージャーリリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションを使用すると、複数のソースからオペレーショナルテクノロジーデバイスデータを集計できるため、産業用ソリューションで基本的なデータ関係を構築できます。オペレーショナルテクノロジーマネージャーYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジーマネージャーの特徴

- ポートやプロトコル値などの追加情報とともに、 オペレーショナルテクノロジーマネージャー (OT) デバイス間接続を表示します。
- [産業ワークスペースについて] ページで、インストールした OT アプリケーションとバージョンを確認します。
- 構成管理データベース (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張を使用して、OT デバイスデータを最新の状態に保ちます。
- Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータをインポートおよび分類するプロセスを改善します。

詳細については、「Operational Technology Manager」を参照してください。

重要:
オペレーショナルテクノロジーマネージャー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

産業用ワークスペースページについて

ServiceNow AI Platformの [産業用ワークスペースについて] ページを使用して、インスタンスにインストールした OT アプリケーションとバージョンを表示します。

Search for a record in the Industrial Workspace

産業用ワークスペース内のCMDBテーブルを検索して、CMDB関連レコードを見つけます。以前は、検索機能は他の オペレーショナルテクノロジー レコードのみに制限されていました。

OT デバイスが仮想かどうかを確認

次のカテゴリの OT デバイスの [仮想] フィールドを使用して、OT デバイスが仮想かどうかを確認します。

- OT 監督システム
- OT コントロールシステム
- OT フィールドデバイス
- 未分類の OT デバイス

CMDB OT クラスモデルの更新

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを活用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新を使用して OT デバイスの追加構成を行います。

- OT デバイスネットワーク接続 [sn_ot_device_network_connection] テーブルは、CMDB CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを参照して、OT ネットワーク上のデバイス間接続をサポートします。
- キー値 [cmdb_key_value]、ソフトウェアインスタンス [cmdb_software_instance]、ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルの参照が、IT クラスと OT クラスの OT ビューに追加されました。
- バックアップストレージ情報 [cmdb_backup_storage_information] テーブルとバックアップジョブ実行履歴 [cmdb_backup_job_execution_history] テーブルは、CMDB CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを参照して、バックアップ管理のユースケースをサポートします。

インポート前の OT ワークシートエントリレビュー (POWER) ツールの更新

配布された Microsoft Excel スプレッドシートと一緒に OT デバイスをインポートして、OT システムとそのデバイスの管理に役立てます。Pre-Import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールには、次の新機能が含まれています。

- 検証の実行に必要な ot_staging_user ロールに追加された cmdb_ot_isa_viewer ロールを使用して、ISA サイトへのアクセスにより検証を改善します。
- インポートタスクを作成し、スプレッドシートをインポートタスクレコードに添付することで、 Microsoft Excel のサービスグラフコネクタ の Microsoft Excel スプレッドシートデータをアップロード、検証、およびインポートします。

インポートタスクから無効なステージングレコードの修復タスクを作成する

インポートされたステージングレコードを検証した後、インポートタスクレコードで無効なステージングレコードの修復タスクを直接作成します。

UI の変更

OT device related items and related lists

キー値 [cmdb_key_value]、ソフトウェアインスタンス [cmdb_software_instance]、ファームウェアのインストール [cmdb_firmware_install] 関連リストが IT クラスと OT クラスの OT ビューに追加され、次の情報が表示されるようになりました。

- 統合によって入力され、キーと値のペアとしてキャプチャされた OT デバイスに関連する情報。
- OT デバイスにインストールされているソフトウェア (ソフトウェア資産管理 が利用できない場合)。
- OT デバイスに関連付けられたファームウェア。

これらの関連リストは、 ServiceNow AI Platform® および 産業用ワークスペースアドミンで表示できます。

OT Excel SGC:インポートタスクリストモジュール 産業用ワークスペース

[OT Excel SGC:タスクリストのインポート] モジュールが 産業用ワークスペース リストビューに追加されました。利用可能なリストから、 Microsoft Excel のサービスグラフコネクタのインポートタスク機能にアクセスできます。

OT Excel SGC:修復タスクリストモジュール 産業用ワークスペース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[OT Excel SGC:修復タスクリスト] モジュールが 産業用ワークスペース リストビューに追加されました。利用可能なリストから、インポートタスクから作成された修復タスクレコードにアクセスできます。

View and edit device to device connections

[産業用ワークスペース] リストビューで利用可能な [OT ネットワーク] メニューに、[デバイスからデバイス間の接続] リストが追加されました。このリストを使用して、デバイス接続を詳細に表示できます。また、ServiceNow AI Platform の OT デバイスレコードの [関連レコード] タブに、[デバイスからデバイス間の接続] 関連リストが追加されました。

OT デバイスの [仮想] フィールド

産業用ワークスペース の OT デバイスフォームに追加された [仮想] フィールドを使用して、OT デバイスが仮想かどうかを特定します。

[OT サブネットマッピング] 関連リスト

OT デバイスレコードを表示するときの 産業用ワークスペース と ServiceNow AI Platform の両方で、[OT サブネット] 関連リストの名前が [OT サブネットマッピング] に変更されました。

[メーカー] フィールドと [モデル番号] フィールド

[メーカー] フィールドと [モデル番号] フィールドが、 ServiceNow AI Platform® と 産業用ワークスペース の両方で OT デバイスリストビューとフォームビューから削除されました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

IT Discovery for OT Networks

Discovery for Operational Technology プラグインの名前は、「OT ネットワークの IT ディスカバリー」に変更されました。

オペレーショナルテクノロジーマネージャーのロール

オペレーショナルテクノロジーマネージャーロールに次の変更が加えられました。

- オペレーショナルテクノロジーマネージャーエディター [cmdb_ot_editor] ロールまたはオペレーショナルテクノロジーマネージャーアドミン [cmdb_ot_admin] ロールを割り当てられたユーザーは、IT 構成アイテム (CI) を編集できません。これらのロールを持つユーザーは、OT CI の編集または削除のみを行うことができます。
- OT ロールが割り当てられていないユーザーは、次の CMDB テーブルの OT レコードを表示できません。
  - IP アドレス [cmdb_ci_ip_address]
  - ネットワークアダプタ [cmdb_ci_network_adapter]
  - シリアル番号 [cmdb_serial_number]
- オペレーショナルテクノロジーエディター [cmdb_ot_editor] ロールには、 産業用ワークスペース での OT CI の手動作成をサポートする cmdb_manual_ci_ire_access ロールが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

Microsoft Excel のサービスグラフコネクタでは、次のアイテムがServiceNow AI Platformで廃止されました。

- SG OT Excel ステージングタスクテーブル
- SG OT Excel ステージングテーブルのステージングタスク参照

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CMDB CI Class Models

CMDB CI クラスモデルストアアプリケーションを使用すると、オペレーショナルテクノロジーマネージャーServiceNow内のデバイスデータをインポートして分類できます。オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションは、ServiceNow Store の CMDB CI クラスモデル アプリケーションで利用可能な オペレーショナルテクノロジー (OT) 拡張クラスの最新バージョンを自動的にインストールします。

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、サイトレベルでオペレーショナルテクノロジー (OT) の脆弱性に優先順位を付けることができます。オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジー脆弱性対応の特徴

- デモデータをロードせずに、 オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リスク算出プラグインに直接アクセスします。
- 産業用ワークスペースの OT 脆弱性一致アイテムリストから作成されたすべての脆弱性一致アイテムを表示します。
- 産業用ワークスペースの [OT 修復タスク] リストから作成されたすべての修復タスクを表示します。
- 産業用ワークスペースの [OT 脆弱性例外承認] リストから作成されたすべての脆弱性例外を表示します。
- ハードウェア脆弱性アセスメント は、正規化されたデータのないファームウェアディスカバリーモデルで使用できます。

詳細については、「Operational Technology Vulnerability Response」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オペレーショナルテクノロジーリスク算出プラグインにデモデータは不要

プラグインのインストール中にデモデータをロードしなくても、 オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リスク算出に直接アクセスして使用できます。以前のリリースでは、リスク計算はデモデータの一部として含まれていました。

OT デバイスのハードウェア脆弱性アセスメントの拡張機能

ハードウェア脆弱性アセスメントでは、次の拡張機能を利用できます。

- 正規化のないアセスメント:正規化に利用可能なコンテンツなしでディスカバリーモデルを評価する機能。
- 信頼スコア:すべてのタイプのアセスメントに対応する新しいスコアリングメカニズム。
- バージョン範囲のサポート:脆弱性情報データベース (NVD) によって提供される範囲情報は、NVD で共通プラットフォーム一覧 (CPE) を明示的に作成せずにアセスメントを作成するために使用されます。
- 一部正規化されたディスカバリーモデルの部分アセスメント:ファームウェアバージョンのないディスカバリーモデルの部分アセスメントを作成します。ディスカバリーモデルの他のバージョンの公開者とモデルが同じである場合、部分的なアセスメントが行われます。
- アセスメントの有効期限:CI のファームウェアバージョンを更新すると、対応する正規化されたディスカバリーモデルも更新されます。古いファームウェアバージョンに基づくアセスメントレコードは期限切れになりますが、新しいファームウェアバージョンに対する新しいアセスメントが生成されます。

OT リスク管理ダッシュボードの脆弱性リスクスコア

OT リスク管理ダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスの脆弱性リスクスコアのテーブルを表示します。

UI の変更

Industrial Workspace の OT 脆弱性一致アイテムリスト

[すべて] リストが、[産業用ワークスペース] リストメニューにある [OT 脆弱性一致アイテム] リストに追加されました。このセクションを使用して、OT 環境に作成されたすべての脆弱性一致アイテム (VIT) を表示できます。すべての VIT を表示するには、user_role がアサインされている必要があります。

産業用ワークスペースの [OT 修復タスク] リスト

[すべて] リストが、[産業用ワークスペース] リストメニューにある [OT 修復タスク] リストに追加されました。このセクションを使用して、OT 環境の各 VIT に対して作成されたすべての修復タスクを表示できます。修復タスクを表示するには、user_roleがアサインされている必要があります。

Industrial Workspace の [OT 脆弱性例外承認] リスト

このメニューを使用して、自分によって承認された、またはアサインされたすべての脆弱性の例外を表示します。このメニューでは、承認のステータス変更と、 産業用ワークスペースからトリガーされた特定の例外に対して要求された承認の詳細を表示できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CMDB CI Class Models

オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションは、ServiceNow Store の CMDB CI クラスモデル アプリケーションで利用可能な オペレーショナルテクノロジー (OT) 拡張クラスの最新バージョンを自動的にインストールします。

Vulnerability Response

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 と統合すると、ServiceNow 脆弱性対応 アプリケーションは、プロセスの重要度に基づいて OT の脆弱性を優先順位付けして解決するのに役立ちます。

Operational Technology Manager

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーを使用すると、複数のソースから OT デバイスデータを集計できるため、産業用 ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

Industrial Process Manager

ServiceNow 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用して、産業用ソリューションに必要な ISA-95 機器モデルデータ基盤を作成します。これにより、産業用ソリューションサイトのそれぞれで独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタリリースノート

ServiceNow Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ アプリケーションは、デバイスとセンサーアプライアンスのインポートを自動化します。Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのMicrosoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタの特徴

- 新しいクラスマッピングメニューを使用して、 サービスグラフコネクタ で利用可能なクラスマッピングを表示します
- ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルを使用して、ファームウェアバージョンをキャプチャします。
- OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルの新しい *ire_criterion_attribute* 属性を使用することで、OT エンティティの更新の問題を回避します。
- サービスグラフコネクタの機能を拡張して、Microsoft Defender for IoTによってアクティブにスキャンされたデバイスをインポートします。
- アクティブにスキャンされたデバイスをMicrosoft Defender for IoTから取り込み、サイトマップテーブルを使用してServiceNowインスタンス内のサイトに自動的に割り当てます。

詳細については、「Service Graph Connector for Microsoft Defender for IoT (Azure)」を参照してください。

重要:
Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

で利用可能なクラスマッピングを表示する サービスグラフコネクタ

MSFT D4IoT Azure SGC クラスマッピングページで、利用可能なクラスマッピングとターゲット CMDB クラスを表示します。

デバイスのファームウェアバージョンをキャプチャする

Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ デバイスのファームウェアバージョンは、ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルにキャプチャされます。

OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルのire_criterion_attributeを使用します

このire_criterion_attributeは、OT エンティティ関連エントリの構成アイテム (CI) を識別し、エンティティの更新の問題を回避するのに役立ちます。

からデバイスデータをアクティブにスキャン Microsoft Defender for IoT サイトマッピングテーブルで

[サイトマッピング] テーブルにアクセスして、 Microsoft Defender for IoT からデバイスをアクティブにスキャンし、 ServiceNow インスタンス内のサイトに割り当てます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CMDB CI クラスモデルストアアプリ

オペレーショナルテクノロジー クラスは、構成管理データベース (CMDB) 構成アイテム (CI) クラスとともにインポートされます。

Operational Technology Manager

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーを使用すると、複数のソースから OT デバイスデータを集計できるため、産業用ソリューションで使用される基本的なデータ関係を構築できます。

産業用コア

Industrial Core アプリケーションを使用して、統合と OT ライセンスの前提条件テーブルをパッケージ化します。Industrial Core アプリケーションは、OT 固有のユーティリティとデータモデルの変更のための一元化されたソリューションとして機能します。

プラットフォームアナリティクスリリースノート

Yokohama リリースには、プラットフォームアナリティクスの新機能と更新された機能が含まれます。

プラットフォームアナリティクスの **Now Assist** リリースノート

Now Assist for プラットフォームアナリティクス は、生成 AI を介して プラットフォームアナリティクス オブジェクトを生成して操作できるようにするいくつかのスキルとアプリケーションで構成されています。これらのスキルを使用すると、 プラットフォームアナリティクスに関する技術的な知識がなくても、会話のインタラクションを通じてビジネスデータを分析できます。

Now Assist for プラットフォームアナリティクス のハイライト

- 「探索」、つまり AI の助けを借りてデータを分析する編集可能なドキュメントを作成します。応答を絞り込み、独自の入力を追加し、他のユーザーと協力して、データに基づいた意思決定を迅速に行います。
- Now Assistパネルでの会話インタラクションからプラットフォームアナリティクスアーティファクトを生成してエクスポートします。
- 共有バックエンドを介して、プラットフォームアナリティクススキルや、プラットフォームアナリティクス と AI を組み込んだ他のアプリケーションについて、すべてのNow Assistにわたって質問できる単一のスムーズなエクスペリエンスを利用できます。

詳細については、「Now Assist in Platform Analytics」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
Now Assistプラットフォームアナリティクスアプリケーションについては、ServiceNow Storeで入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

プラットフォームアナリティクススキルとアプリケーションの**Now Assist**をアップグレードする際の重要な情報

Now Assist アプリケーションを 2025 年 9 月のストアリリースにアップグレードする場合は、データ可視化生成を使用するためのクエリ生成スキルをアクティブ化する必要があります。詳細については、「Query Generation skills」と「Activate the data visualization generation skill」を参照してください。

新機能、アプリケーション、スキル

でのインサイトの収集、計画、コラボレーション Now Assist エクスプローラー (チューリッヒパッチ1、横浜パッチ7)

簡単な質問をし、カスタマイズされた推奨事項を受け取り、AI や同僚と協力して長期的な分析を構築します。チームが調査結果について即座に議論し、それに基づいて行動できるようにします。インサイトとナラティブを一元化して、より良い意思決定を行います。コンテキストに応じたインサイトと提案でユーザーをガイドします。

変更された機能

Duplicate an exploration (チューリッヒパッチ 2、Yokohama パッチ 8)

Now Assist エクスプローラー探索のコピーを複数作成して分析を繰り返すか、元のデータ探索に影響を与えずに編集権限を自分に付与するか、探索の複数のバリエーションを試すことができます。

探索での回答の複製 (Zurich パッチ 2、Yokohama パッチ 8)

回答を複製して編集するか、質問を再定式化することで、 Now Assist エクスプローラー 探索で質問と回答の複数のバリエーションを作成します。

データ可視化の生成は、 生成 AI コントローラー (チューリッヒパッチ1、横浜パッチ7)

データの可視化生成スキルは、以前は クリエーターの Now Assist の一部でした。現在、 生成 AI コントローラーを通じて、より広く利用できるようになりました。

セマンティックデータレイヤーにテーブルを追加する (Zurich パッチ 1、Yokohama パッチ 7)

ユーザーがデータ分析のために生成 AI でクエリできるテーブルを選択します。

クエリ生成バックエンドの健全性の監視 (Zurich パッチ 1、Yokohama パッチ 7)

プラットフォームアナリティクス LLM、プラグイン、システムプロパティ、コンポーネント、および依存製品のNow Assistのステータスを表示します。

アクティベーション情報

Now Assist エクスプローラーは、Now Assist for Platform を依存関係として含むNow Assistアプリケーションとともにインストールされます。

データの可視化生成スキルは、クリエーターの Now Assist に含まれているアナリティクス生成アプリケーションに含まれています。ダッシュボードとデータの可視化エクスポートスキルは、すべてのNow Assistアプリケーションの依存関係として含まれる生成 AI コントローラーとともにインストールされます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

インストール後、関連するスキルをアクティブ化します。詳細については、「 Now Assist in Platform Analytics 」の関連する構成トピックを参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Platform Analytics experience

プラットフォームアナリティクススキルNow Assistが生成するデータの可視化、フィルター、およびダッシュボードの詳細。

パフォーマンスアナリティクスリリースノート

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。
これにより、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、および分析できます。 パフォーマンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの パフォーマンスアナリティクス の特長

- 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。
- 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。
- プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。
- ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。

詳細については、「Performance Analytics (Indicator data sources) 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インジケーターの作成とインジケーター管理のデータスナップショットへの移行

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス内からインジケーターの作成を開始します。インジケーターレコードの任意のフィールドをインジケーター管理の列として表示できます。また、新しい [表示] 列と [ビュー] 列にそれぞれ、最後に表示された日付とビューの数を表示することもできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

データスナップショットの有効化の改善

インジケーターレコードだけでなく、インジケーターライブラリ (インジケーター管理) から 1 つ以上のインジケーターのデータスナップショットを有効にします。確認モーダルやその他のメッセージが拡張および改善され、より有益な情報が得られるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。

サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアムプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Activating your Performance Analytics subscription」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Platform Analytics experience®

このServiceNow プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、パフォーマンスアナリティクスを含むすべてのプラットフォームアナリティクス製品からのデータを使用するための単一のセンターを提供します。

Process Mining

プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスリリースノート

ServiceNow® プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、すべてのプラットフォームアナリティクス製品のデータを使用するための単一のセンターを提供します。プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプラットフォームアナリティクスエクスペリエンスの特長

- 一元化されたワークスペースとして機能する AI 支援のインタラクティブなエクスプローラーを通じて、データに基づいた意思決定でコラボレーションし、データの可視化をその場で作成して共有できます。
- プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス内から編集、作成、移行にアクセスして、パフォーマンスアナリティクスインジケーターをより便利に管理します。

詳細については、「Platform Analytics experience」を参照してください。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスを にアップグレードする際の重要な情報**Yokohama**

アップグレード時に、開いているインスタンスのホームページはすべて コア UI ダッシュボードに移行され、ダッシュボードライブラリに表示されます。詳細については、「Homepage deprecation」を参照してください。

アップグレード時に、簡易リストはすべて新しいリスト要素に変換されます。

Yokohama リリースの新機能

リストコンポーネントでのテーブルレコードの表示、共有、エクスポート

List - Simple に代わる List 要素の改善されたリスト機能を活用します。リストは、ページネーション、ダッシュボードからのエクスポート、カンマ区切り値へのエクスポート、および代替グループ化基準をサポートしています。また、他のデータの可視化と一貫性のある構成エクスペリエンスも提供します。

インジケーターを作成し、インジケーターライブラリのデータスナップショットに移行します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インジケーターを作成および編集するためのリンクを含め、インジケーターライブラリからインジケーターを管理します。
- データスナップショットを便利にアクティブ化し、インジケーターに複数レベルのブレークダウンを適用する可能性を開きます。タイルの最近のビューと更新に関する統計情報を表示します。
- インスタンスに対してデータスナップショットがアクティブ化されている場合は、適格であり、既にデータスナップショットが有効になっているインジケーターの数を確認します。
- インジケーターレコードの任意のフィールドの列と使用状況情報を表示します。

のアプリケーション概要へのドリルダウン ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

データの可視化から ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 個々のアプリケーションの概要に移動します。ユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータで [データビューに移動] チャートインタラクションがサポートされ、ビューアーはデフォルトでこれらの概要ページに移動します。

データ入力のフィルタリング ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

デフォルトプロパティとカスタムユーザーエクスペリエンスアナリティクスプロパティでユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータをフィルタリングします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

一貫したヘッダーと境界線の構成

ダッシュボードコンポーネントに、データの可視化と相互に一貫性のあるヘッダーとボーダーの構成オプションが追加されました。

このリリースでの変更

ドリルダウンするかどうかを選択 プラットフォームアナリティクス または コア UI リスト

インスタンス上のデータ可視化のためのデータビューチャートのインタラクションを、レコードリスト プラットフォームアナリティクス または コア UI にドリルダウンするかどうかを決定します。この選択は、 プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスにのみ適用されます。

ダッシュボードライブラリでの使用率情報の表示

ダッシュボードライブラリに、1 年間表示されていないダッシュボードの数や 3 か月以上非アクティブになっているダッシュボードの数など、使用状況の統計情報が含まれるようになりました。

ダッシュボードから PNG および JPEG へのデータの可視化のエクスポート

個々のデータの可視化をビューアーとしてグラフィックファイルにエクスポートします。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、ネクストエクスペリエンス UI が無効になっている場合でもサポートされます

ネクストエクスペリエンスが有効になっていない場合でも、プラットフォームアナリティクス に移行できます。 コア UIダッシュボードは iframe に埋め込まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

移行センターの変更

- ダッシュボード所有者は、自分のダッシュボードで部分的な移行を実行できます。
- ジオマップの移行がサポートされています。
- インタラクティブフィルターのチェックボックスオプション。
- ヘッダーの色がサポートされています。
- リストからの CSV へのエクスポートがサポートされています。

データの可視化とフィルターのサポート Workflow Data Fabric テーブル

外部データファブリックソースでデータ分析を実行します。

アクティベーション情報

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスはデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist in Platform Analytics

いくつかの Now Assist 生成 AI ツールを使用して、質問と回答を繰り返すことで プラットフォームアナリティクス オブジェクトを生成および操作できます。

パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)

パフォーマンスアナリティクス はプラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションであり、 プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスがグラフィカルに公開するインジケーターデータソースを提供します。これにより、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、および分析できます。 パフォーマンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

User Experience Analytics (ユーザーエクスペリエンスアナリティクス)

このアプリケーションは、ネクストエクスペリエンス Web アプリケーションと 仮想エージェント、ServiceNow モバイル、および サービスポータル アプリケーションの使用状況アナリティクスを監視するためのダッシュボードビューを提供します。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、データの可視化で表示できるデータソースを提供します。

プロセスマイニング

プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

プロセスマイニングリリースノート

ServiceNow® プロセスマイニング アプリケーションを使用すると、アナリストとプロセスオーナーはビジネスプロセスを表示して分析し、プロセスを改善するための意思決定を行うことができます。プロセスマイニング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプロセスマイニングの特徴

- 機会の詳細ページに改善の機会のハイライトを生成します。
- アイドル時間分析を使用してタスクアサインの遅延に焦点を当てることで、非効率性を特定します。
- タッチポイント分析を使用して、移行とケースの作業負荷を分析します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- プロジェクトを制限付きとしてマークすることで、データセキュリティを強化します。
- プロセスマイニング は ServiceNow プレイブック と統合されています。

詳細については、「Process Mining」を参照してください。

重要:
プロセスマイニング はデフォルトで利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オポチュニティの詳細ページ

ハイライトを生成してプロセスパターンの背後にある主要な推進要因を明らかにし、機会の詳細ページでプロセス変更の意思決定と優先順位付けを迅速化します。このページでは、すべての改善機会の詳細なコンテキストを提供します。Now Assistを使用してハイライトを生成します。

Idle time analysis

ケースがチームにアサインされているがエージェントにはまだアサインされていない時間を追跡および分析することで、ケースがエージェントへのアサインを待機している場所を分析します。アイドル時間分析は、タスクアサインの遅延やワークフローのボトルネックなどの非効率性を特定し、プロセス内の調整を改善して待ち時間を短縮するのに役立ちます。アイドル時間分析は、プロセス構成で設定する必要があります。

Touchpoint analysis

タッチポイント分析を使用して、プロセスのどこでどのように人間の関与が発生するかを特定します。人が関与するフィールドを分析すると、プロセスの改善、パフォーマンスの向上、運用コストの削減に役立ちます。タッチポイント分析を使用すると、移行とケースの作業負荷を分析できます。タッチポイント分析は、プロセス構成で構成する必要があります。

データセキュリティの強化

プロジェクトを制限付きとしてマークして、機密データを保護し、セキュリティ侵害を回避します。制限付きプロジェクトデータは、所有者とプロジェクトを共有しているユーザーのみが使用できます。

Share a Process Mining project

プロジェクトが更新および再マイニングされても変更されないリンクを介してプロジェクトを共有します。

自動化要求と CIM の作成を簡素化

プロセスマイニング から自動化または継続的改善管理 (CIM) 要求を作成する場合、必須フィールドに値が事前に入力されるため、摩擦が軽減され、アクションまでの時間が短縮されます。

プロセスマイニング とのデータ連携 ServiceNow プレイブック

プロセスマイニング が ServiceNow プレイブック と統合されました。改善が必要なプロセスを分析して特定したら、プロセスをエクスポートして プレイブック し、サブフローまたはトリガーを追加してフローを分析し、絞り込みます。

プロセスマイニング Analyst Workbench のプレイブックアイコンを使用して、プロジェクトの最大 5 つのルートをエクスポートしてServiceNow プレイブックします。この機能は Now Assist によって有効になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

プロセスマイニング はデフォルトで利用可能です。詳細については、「Activating Process Mining」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Platform Analytics experience

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンス は、すべての プラットフォームアナリティクス 製品からのデータを使用するための単一のセンターを提供します。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクスリリースノート

ServiceNow ユーザーエクスペリエンスアナリティクス アプリケーションを使用すると、ServiceNow ネクストエクスペリエンス Web アプリケーションや、ServiceNow 仮想エージェント、ServiceNow ServiceNow モバイル、ServiceNow サービスポータル アプリケーションの利用状況アナリティクスを監視できます。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのユーザーエクスペリエンスアナリティクスの特徴

- 新しいユーティリティアイコンを使用してアナリティクスオーバーレイにすばやくアクセスし、オーバーレイで [ユーザーエクスペリエンスアナリティクスで分析] を選択してアナリティクスダッシュボードにリダイレクトします。
- ダッシュボードの UXA フィルター、構成可能なセッションメトリクス、ユーザーエクスペリエンスアナリティクスのページ、インラインダッシュボードのドリルダウン、およびイベントの条件ビルダーにより、強化されたアナリティクスを体験できます。

詳細については、「User Experience Analytics」を参照してください。

重要:
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アナリティクスオーバーレイエクスペリエンス

アプリケーションページを離れることなく、移動先のページの主要な使用状況メトリクスを表示する新しいユーティリティアイコンを試してください。ショートカットを使用すると、コンテキストアナリティクスオーバーレイにすばやくアクセスできます。

UXA-PA 統合の機能強化

ダッシュボードで UXA フィルターを有効にし、セッションの追加のメトリクスを構成し、ユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータソースにページを含めることで、この機能拡張を体験してください。さらに、 ユーザーエクスペリエンスアナリティクス データのインラインダッシュボードにドリルダウンが提供されるようになり、イベントデータソースは新しい条件ビルダーの恩恵を受けます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。こ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

公共機関デジタルサービス リリースノート

ServiceNow® 公共機関デジタルサービスアプリケーションを使用すると、政府機関は、市民、企業、およびその他の機関に、公的記録、ライセンス、許可、社会サービスなどの重要なサービスを提供できます。公共機関デジタルサービスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの公共機関デジタルサービスの特徴

- グラント管理: Evaluation & Decisionにより、助成金申請の決定を簡素化および合理化します。
- メリットレビュー担当者は、専用のレビュー担当者サービスポータルを介して助成金申請を追跡、スコアリング、および監視できます。
- 申請者は、助成金管理ポータルの新しい [結果] タブで、助成金申請の結果レターとメリットレビューの概要を確認およびダウンロードし、賞を承認または拒否できます。
- [store-future: BEGIN review]情報要求の料金を定義し、AI エージェント収集 公共機関デジタルサービスを使用して、機関が定義した情報要求の基準に対して免除を自律的に評価します。[End]

詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。

重要:
公共機関デジタルサービス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

公共機関デジタルサービス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

アップグレード後、 CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューとメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.

Yokohama リリースの新機能

グラント管理 評価と決定

グラント管理: Evaluation & Decisionで助成金申請の決定を簡素化および合理化します。メリットレビューポータルで助成金プログラムの提案をレビュー、スコアリング、管理し、助成金ワークスペースを使用して助成金プログラムの資金調達提案を定義できます。この情報を助成プログラムディレクターと内部で共有できます。助成プログラムマネージャーは、メリットレビューフレームワークの基準を定義し、各申請書にレビュー担当者グループを割り当て、メリットレビュータスクを作成および追跡し、ドキュメントテンプレートを使用して、裁定、却下(不適格)、および却下(拒否)のテンプレートオプションを使用して、応募者に結果を通知するレターを作成できます。

グラント管理 レビュー担当者 サービスポータル

メリットレビュー担当者は、専用のレビュー担当者サービスポータルを介して助成金申請を追跡、スコアリング、および監視できます。メリットレビュー担当者は、助成金

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークスペースで助成金申請レビューフレームワーク全体のスコアを取得して集計できます。スコアと根拠は、申請提案結果の一部として要約できます。

[store-future: BEGIN review]Agentic AI for Public Sector Digital Services [End]

[store-future: BEGIN review]情報要求の手数料を定義し、機関の基準に照らして免除を自律的に評価します。類似の情報要求と関連料金を統合するプロセスを自動化し、それらの料金をケースに適用できます。ケースフィールドは自動的に入力され、Information Request Playbook ワークフローと ServiceNowの AI フレームワークに統合されます。[End]

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

の機能強化 グラント管理:プログラムのセットアップ

[グラント管理: プログラムの設定] で、助成プログラムマネージャーは、[プログラムの定義] ステージで、助成プログラムに申請者の新しい連絡先を追加できるようになりました。[プログラムの公開] ステージで、プログラムのお知らせを削除するための新しいフィールドが追加されました。助成金プログラムマネージャーは、定義された日付に助成金プログラムを自動削除するように設定し、申請書をクローズに設定して、 グラント管理 ポータルから新しい申請を送信できないように設定できるようになりました。

の機能強化 グラント管理 portal

申請者は、助成金管理ポータルの新しい [結果]タブで、助成金申請の結果書とメリットレビューの概要(該当する場合)を確認およびダウンロードし、賞を承認または拒否することができます。ポータルを通じて、保留中の認定決定について構成員に通知します。

構成員サービスダッシュボードのプラットフォームアナリティクスへの移行

構成員サービスダッシュボードはネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスに移行されました。ネクストエクスペリエンス は、Yokohama リリースをロードまたはアップグレードするときにデフォルトでアクティブになるServiceNow AI Platform 機能です。ネクストエクスペリエンス へのダッシュボードの移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できます。新しいダッシュボードにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プラットフォームアナリティクス > ライブラリー > ダッシュボード.

アクティベーション情報

公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Public Sector Digital Services 」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサービスオペレーションが協力して顧客の問題を解決できます。

CSM 構成可能ワークスペース

ServiceNow® CSM 構成可能ワークスペースアプリケーションは、情報を調査し、市民からの質問に回答し、ケースを解決するためのツールを政府機関に提供します。

Now Assist

ServiceNow® Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

小売業アプリケーションリリースノート

ServiceNow® Retail アプリケーションは、小売店での運用を効率的に最適化します。小売 アプリケーションは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohamaリリースの小売業のハイライト

- Retail Mobileアプリケーションを使用して、現場のスタッフのアクセスを簡素化し、応答時間を短縮し、精度を向上させます。
- [HQ コミュニケーション (HQ Communications)] ケースタイプを使用して、複数の店舗にまたがる大規模なアクションを開始して調整します。
- [小売店舗内オペレーション] ケースタイプを使用して、店舗内の問題のレポート、追跡、解決を標準化します。
- [小売顧客からの苦情] ケースタイプを使用して、顧客からの苦情を迅速かつ正確に解決します。
- 店舗の店舗照会ケースタイプを使用した直感的な要求およびサポートシステムで、店舗と本社の間のギャップを埋めます。

詳細については、「Retail」を参照してください。

重要:
小売 アプリケーションは ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

小売業を にアップグレードする際の重要な情報**Yokohama**

このリリース以降、小売ベースケースは抽象的になりました。(抽象ケースまたは抽象ケースタイプは、直接使用されるのではなく、特殊なケースタイプによって拡張されることを意図したケースの基本構成です)。 Zurich リリースにアップグレードした後、および Yokohama リリース以降のバージョン更新では、小売ベースケーステーブルを使用している場合は、新しいサポート案件を作成したり、既存のサポート案件を更新したりできなくなります。代わりに、次のケースタイプを使用してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ストア照会
- 小売業の顧客苦情
- 店舗内オペレーション
- 本社通信

独自のケースタイプを拡張することもできます。これらの変更の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「影響分析とガイダンス:小売ケーステーブルの更新 [KB2216547]」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

注:
新しい Retail Mobile アプリケーションと新しいケースタイプは、 Yokohama リリースで利用可能です。

Retail mobile application Retail Mobile アプリケーション

店長または店員は、 Retail Mobile アプリケーションを使用して外出先で業務を管理し、主要なツールにアクセスすることで、生産性を向上させます。

Customer complaint case 顧客からの苦情

小売業の顧客苦情プラグインで顧客苦情ケースタイプを使用して顧客からの店舗関連の苦情を取得することで、カスタマーサービスを迅速かつ効率的に解決できるようにします。

Store inquiry case ストアのお問い合わせ

Retail Store Services プラグインの店舗照会ケースタイプにより、店舗間ケースの本社への連絡プロセスを簡素化します。これにより、HQ で解決するための明確に定義されたワークフローが提供されます。

In-store operations case 店舗内オペレーション

小売店舗内オペレーションプラグインの店舗内オペレーションケースタイプを使用して、店舗内の問題のレポート、追跡、解決を標準化します。このケースタイプは、構造化されたタスクのアサインと追跡に貢献し、解決までの時間を短縮します。

HQ communications case 本社通信

Retail HQ オペレーションプラグインの HQ コミュニケーションケースタイプを使用して、複数の店舗にまたがる大規模なアクションを開始および調整します。このケースタイプを店舗内オペレーションの親ケースとして使用すると、調整作業が簡素化されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から小売業アプリケーションを要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Customer Service Management®

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションは、Retail Core アプリケーションの基盤を提供します。CSM アプリケーションの機能を活用して、顧客と小売サイトにサポートを提供します。

Field Service Management®

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、Retail Core アプリケーションを使用する各小売店で使用する作業指示書などの機能を提供することで、Retail Core と連携します。

セールスと注文管理® リリースノート

ServiceNow® セールスと注文管理 は、 Yokohama リリースの新規および更新されたアプリケーションと機能のセットです。これらのアプリケーションを使用すると、リード、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスの注文変更および更新など、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

注:
セールスと注文管理® には、顧客ライフサイクルオペレーション (Customer Life Cycle Management) と カスタマー契約とエンタイトルメント のワークフローが含まれています。Yokohamaリリースのこれらの機能の詳細については、次のカスタマーサービス管理 (CSM)リリースノートを参照してください。

- データ管理リリースノート (顧客ライフサイクル管理)
- カスタマー契約とエンタイトルメント リリースノート

また、エージェントは Case Management for Order Operations アプリケーションを使用して、注文ケースと注文ケース品目を CSM 構成可能ワークスペースで表示することもできます。ケースラインとワークフローアプリケーションには、ケースレコードで複数の注文品目を参照する機能があります。

カスタマーエンゲージメント® シーケンスリリースノート

ServiceNow® カスタマーエンゲージメントシーケンスアプリケーションを使用すると、顧客中心のチームは、構造化されパーソナライズされたアウトリーチおよびフォローアップアクティビティを実行し、顧客がビジネスに関連付けられている間ずっと顧客を引き付けることができます。カスタマーエンゲージメントシーケンスは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのカスタマーエンゲージメントシーケンスの特徴

- ノーコードのプレイブックインターフェイスとガイド付きタスクフローを使用して、カスタマージャーニーを自動化およびパーソナライズします。
- 製品調査、見込み客の認定、プロアクティブエンゲージメントキャンペーンなど、影響力の大きいテレセールスシナリオを推進します。

詳細については、「Customer Engagement Sequences」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
カスタマーエンゲージメントシーケンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

カスタマーエンゲージメントシーケンスの機能

アドミニストレーターがシーケンスを構成するためのノーコードインターフェイス

ノーコードプレイブックエクスペリエンスを使用して特定のアクティビティを定義する複数ステップのシーケンスを構成することで、開発者への依存が軽減されます。

営業担当者向けの事前定義されたアクティビティを含むシーケンスタスク

事前定義されたアクティビティは、営業担当者に次のような利点をもたらします。

- 顧客の応答に動的に適応する明確に定義された手順を使用して、一貫したメッセージと効果的な異議申し立て処理を確保します。
- 見込み客や顧客を引き付けるために、反復可能で最適化されたプロセスに従います。
- 一般的と思われるコミュニケーションを避け、見込み客の名前、会社名、その他の詳細をカスタマイズすることでエンゲージメント率を向上させます。
- フォローアップを見逃す可能性を減らし、アウトリーチの一貫性と手作業の削減を促進します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマーエンゲージメントシーケンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Customer Self-Service for セールスと注文管理 リリースノート

ServiceNow ビジネスポータルは、ナレッジ記事、コミュニティフォーラム、サービスカタログ、およびチャットボットへの統合アクセスを提供することで、企業間 (B2B) 顧客をサポートするセルフサービスの Web ポータルです。ビジネスポータル は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースのビジネスポータルの特徴

- 企業間 (B2B) の顧客に永続的な買い物かごエクスペリエンスを提供します。
- 顧客が買い物かごの概要をダウンロードして他のステークホルダーと共有できるようにします。
- シームレスな注文チェックアウトと簡単な注文作成プロセスを顧客に提供します。

詳細については、「 販売と注文管理のセルフサービス 」を参照してください。

重要:
Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Business Portal を にアップグレードする際の重要な情報Yokohama

新しい注文チェックアウトエクスペリエンスと改善された買い物かご機能は、新しい Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) を通じて提供されます。アドミニストレーターは、顧客にシームレスなエクスペリエンスを提供し続けるために、 Post-upgrade order migration for the Business Portal を実行する必要があります。アップグレード手順を実行しないと、顧客がカートに追加された製品を失う可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

Create orders from the Business Portal

Sales Cart プラグインを展開すると、B2B 顧客がビジネスポータルを使用して製品を注文する際に、次のような利点があります。

- 買い物かごに追加された製品と構成は、セッションやデバイスを超えて保存されるため、顧客は注文しなくても選択内容を確認または更新できます。中断されたり、サイトを離れたり、後で戻ってきたりしても、買い物プロセスを最初からやり直す必要はありません。
- 買い物かごの概要を PDF 形式でダウンロードし、購入する製品と契約条件をビジネスステークホルダーと確認することで、コラボレーションと意思決定を改善できるようにします。
- 確認セクションに署名し、カート概要のPDFを販売者と共有してオフライン注文を行います。
- 精算プロセス中に請求先住所と配送先住所を柔軟に選択または変更できるようにします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Lead-to-Cash® プロセス管理リリースノート

ServiceNow Lead-to-Cash プロセス管理アプリケーションは、営業マネージャーと契約アドミニストレーターに、営業案件、見積もり、注文などの営業エンティティに関連する重要な営業データ、アクティビティ、およびステータスのリアルタイムの統合ビューを提供します。Lead-to-Cash プロセス管理は、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのLead-to-Cash プロセス管理の特徴

- オーダーから入金までなどの特定のビジネスプロセスに関連付けられた営業エンティティを定義および監視します。ノードマップの統一されたビューを使用して、異なる ERP システムで管理されるカスタムプロセスと関連エンティティを追加できます。
- 主要なマイルストーンを追跡し、潜在的な遅延を早期に特定し、納期厳守を確保することで、受注から入金までのプロセス全体で収益認識を最適化し、運用効率を高めます。

詳細については、「Lead-to-Cash Process Management」を参照してください。

重要:
Lead-to-Cash プロセス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Lead-to-Cash プロセス管理の機能

ビジネスオブジェクトの設定

営業エンティティのビジネスオブジェクトグループと他のエンティティとの関係を定義して設定することで、営業プロセス階層の概要を視覚的に作成します。たとえば、「機会から現金へ」ビジネスオブジェクトグループには、機会、機会品目、機会タスク、見積もり、注文などのビジネスエンティティを含めることができます。

営業プロセスレコードの作成

営業マネージャーと契約アドミニストレーターが個々のアカウントの営業プロセスレコードを作成できるようにします。

セールスダッシュボードを使用したセールスプロセスの監視

営業マネージャーと契約アドミニストレーターが、単一のインターフェイスから営業プロセスを表示および管理できるようにします。ダッシュボードには次の機能があります。

- 営業プロセスをノードマップで可視化し、異なる営業エンティティ間の関係を階層形式で表示します。
- ハードリンク (アクティブに監視されている) とソフトリンク (データベースの関係) を切り替えて、監視スコープを管理します。
- チェックリストを使用して、営業プロセスに必要な手順とアクティビティをキャプチャします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 品目、タスク、メール、アクティビティ、明細特性など、関連する各営業エンティティの詳細を表示します。
- 営業プロセスレコードまたは子エンティティに関連するファイルと添付ファイルを表示、アップロード、およびダウンロードします。

セールスダッシュボードのカスタマイズ

- *sn_l2c_cockpit.node_default_levels* システムプロパティを設定して、ノード階層に表示されるレベルの数をカスタマイズします。
- ディシジョンテーブルを使用して、ノードマップタイルに表示する詳細をカスタマイズします。
- 事前定義されたフィルターを作成して、ハードリンクされたレコード関連タスクを統合および表示します。たとえば、進行中のタスクをフィルタリングする新しいフィルターオプションを作成できます。

ビジネスプロセスタスクの作成

営業マネージャーと契約アドミニストレーターは、ビジネスプロセスタスクを作成し、それらを営業プロセスレコードまたはビジネスプロセスレコードに関連付けることができます。リンクされたビジネスプロセスタスクは、営業プロセスレコードの タスク タブで確認できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Lead-to-Cash プロセス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

注文管理リリースノート

ServiceNow® 注文管理アプリケーションを使用すると、法人顧客からの製品とサービスの注文をキャプチャ、管理、および実行できます。注文管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの 注文管理 の特徴

- 複雑な製品をモデル化するための、ネストされたオブジェクト、アレイ、およびカスタム属性のサポート。
- 注文ヘッダー割引のサポート。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
注文管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

注文の複合特性のサポート

指図には、以下の複合特性を利用します。

- オブジェクト構造、データアレイ、およびその他のデータ入力タイプ (文字列、整数、日付、日時、10 進数など) を使用して、製品オファリングと仕様の複雑な特性を定義します。詳細については、「Defining product characteristics and characteristic options」を参照してください。
- 複合属性階層の任意のレベルの特性を使用する条件に基づいて、互換性、分解、および属性伝播のルールを定義します。詳細については、「Create a compatibility rule」、「Create decomposition rules for specification relationships」、「Define domain order attribute mappings」を参照してください。

注文ヘッダー割引

注文ヘッダー割引機能を使用して、1 回のアクションで複数の注文品目に割引を適用する機能を発注エージェントに提供します。この機能により、割引ワークフローが合理化され、価格の一貫性が向上し、大規模で複雑な取引の注文処理 スピードアップできます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、注文管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パートナー関係管理リリースノート

ServiceNow® パートナー関係管理アプリケーションは、セールス、デリバリー、マーケティング、および運用のための統合ワークスペースを提供し、パートナーのライフサイクル全体の管理に役立ちます。パートナー関係管理は、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのパートナー関係管理の特徴

エンタープライズアドミニストレーターがパートナーに関連するすべての詳細を表示できるようにするには、 CSM 構成可能ワークスペース を使用します。

詳細については、「Partner Relationship Management」を参照してください。

重要:
パートナー関係管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Data model for Partner Relationship Management

sn_prm.enterprise_partner_admin ロールを持つユーザーが、チャネルパートナーレコードのフィールドを会社レコードの対応するフィールドにマッピングできるようにします。

Partner Workspace

sn_prm.enterprise_partner_admin ロールまたは sn_prm.enterprise_partner_rel_manager ロールを持っている場合は、パートナーワークスペースを使用してパートナーの詳細を管理および表示します。

Partner Workspace

sn_prm.enterprise_partner_rel_manager ロールを持つユーザーが、CSM 構成可能ワークスペースの [パートナーの概要] タブを使用して、ケース、注文、販売済み製品、インストールベースを管理できるようにします。

UI の変更

パートナーポータルエクスペリエンス

新しい Partner Portal ランディングページでは、照会を行ったりメンバーを登録したりするための新しい外観とナビゲーションが提供されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、パートナー関係管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Exploring Customer Service Management

組織が顧客の問題や顧客の要求を解決するために、カスタマーサービス管理 (CSM) (CSM) アプリケーションがどのように役立つかについて説明します。プロアクティブなカスタマーサービスアプローチを採用して、顧客満足度と維持率を向上させることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品カタログ管理 および **Pricing Management** リリースノート

ServiceNow® セールスと注文管理 アプリケーションには、組織で使用される製品オファリング、カタログ、価格設定、および割引戦略を作成および管理できるServiceNow 製品カタログ管理機能とServiceNow Pricing Management機能が含まれています。これらの基本機能は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 製品カタログ管理 と **Pricing Management** の特長

- 特性にさまざまなレベルのネストされた特性と特性オプションがある、階層属性構造を持つ複合製品特性の作成を簡素化します。
- 製品特性を使用して製品コストを調整し、販売見積もりの利益計算で使用します。

詳細については、「Product Catalog Management」と「Pricing Management」を参照してください。

> **重要:**
> 製品カタログ管理 および Pricing Management は ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

製品カタログ管理 と **Pricing Management** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Pricing Management v13.0 では、属性ベースのコスト調整をサポートする新しいステップと、[コストをフェッチ] および [価格表示価格をフェッチ] のステップに対するラベルの変更を含む、デフォルトの価格設定プランが提供されます。以前のリリースのカスタム価格設定プランを使用していた場合は、v13.0 リリースにアップグレードした後に廃止ステータスになっているデフォルトの価格設定プランを確認してください。ニーズに合わせてデフォルトのプランを公開するか、デフォルトの価格設定プランをカスタマイズするかを決定してから、使用するカスタムプランを公開します。

Yokohama リリースの新機能

製品カタログ管理の機能

複合特性

製品カタログアドミニストレーターは、整数、10 進数、日付と時刻、およびデータ配列のデータタイプをサポートするオブジェクトベースの構造を使用して、製品と仕様の特性を定義できます。たとえば、製品カタログアドミニストレーターは、これらの新しいデータタイプを使用して、ネストされたレベルの特性と特性オプションを持つコミュニケーション製品の特性 (ルーティング特性など) を定義できます。製品カタログマネージャーは、これらの複雑な特性を使用して、分解、属性の伝播、および互換性ルールを設定するための条件を定義できます。

- エージェントは、案件、見積もり、および注文を作成するときに、構成可能な製品オファリングで利用可能な複合特性を表示して選択できます。複合属性は、製品コンフィギュレーターインターフェイスの製品階層ツリーに個別のノードとして表示されます。
- 履行エージェントは、新規または MACD 注文の複合特性データを取得する履行タスクを実行できます。
- 顧客は、ビジネスポータルを使用して構成可能な製品を注文する際に、複雑な特性を表示および選択できます。

Pricing Managementの機能

コストベースの属性調整

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

価格設定アドミニストレーターまたはマネージャーは、原価表明細の原価表固有または製品オファリングベースの調整を使用して、モデルやサイズなどの製品属性に基づいてさまざまな製品コストを設定できます。以前は、製品に製品コストに影響を与えるさまざまな属性がある場合でも、製品オファリングに対して 1 つのコスト金額のみがキャプチャされていました。これらの調整により、販売代理店が顧客の見積もりを作成するときに、販売代理店の利益率を計算するために使用される基本製品コストが決定されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

製品カタログ管理の変更

ServiceNow インスタンス間での製品カタログエンティティのエクスポートとインポートの機能強化

製品カタログ関連機能のエクスポートとインポートには、次のような変更が含まれます。

- カタログエンティティのエクスポート
  - 複合特性階層をエクスポートします。
  - 製品オファリングと仕様の複合特性を含む、特性のデフォルト値をエクスポートします。
  - カタログエンティティバージョンを任意の順序でエクスポートします。
  - エクスポート時に参照された仕様をフェッチします。たとえば、属性マッピングの仕様をエクスポートするときに、ターゲットサービス仕様をエクスポートします。
  - 製品オファリングの流通チャネル値をフェッチします。
  - プラグインがインストールされていない場合は例外とエラーをキャプチャして、カタログエンティティが入力されていないドロップダウンメニューの問題を特定します。
- カタログエンティティのインポート
  - 複合特性階層をインポートします。
  - 製品オファリングと仕様の複合特性を含む、特性のデフォルト値をインポートします。
  - カタログエンティティのバージョンを任意の順序でインポートします。
  - インポート中にログ内のビジネスルールエラーの検証を抑制します。
  - コード値の特殊文字や大文字と小文字などの特性に関連する問題や、製品オファーに関連付けられた仕様のインポートによって発生する重複特性に対処しました。

Pricing Management 個の変更

構成可能な価格設定計画の機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 属性ベースのコスト調整ステップの適用:この新しいステップは、原価表明細コストの割合、マークアップ、またはマークダウンのいずれかの属性ベースのコスト調整を適用します。価格設定エンジンでは、見積品目の利益率を計算するときに、コスト調整を使用して製品コストを決定します。
- [コストのフェッチ] ステップと [価格表示価格のフェッチ] ステップの名前が、[ベースコストのフェッチ] および [基本価格表示価格のフェッチ] に変更されました。

アクティベーション情報

製品カタログ管理機能とPricing Management機能はセールスと注文管理ストアアプリケーションに含まれており、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、ServiceNow Store から、価格設定と製品適格性マトリクス用の製品と価格設定ルールアプリケーションと製品コンフィギュレーター機能をインストールできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

見積管理 リリースノート

ServiceNow® 見積管理アプリケーションを使用すると、セールスエージェントは顧客の販売見積もりを生成および管理できます。見積管理は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの見積管理の特徴

- 見積ヘッダー割引をサポートします。
- 見積もり全体のコストと利益を表示して、情報に基づいた割引決定をサポートし、不採算の取引を回避します。

詳細については、「Quote Management」を参照してください。

重要:
見積管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

見積ヘッダー割引

販売代理店が一度に複数の見積品目に割引を適用できるようにする見積もりヘッダー割引機能を追加しました。これにより、見積もりプロセスが簡素化され、一貫した割引適用が保証されるため、全体的な販売効率と顧客満足度が向上します。

サブスクリプション収益メトリクス

販売代理店は、次のレベルにコストと利益の計算を追加することで、見積もりのコストと利益全体の可視性を向上させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 見積ヘッダー:1 回限りのコストの合計、月次コストの合計、コストの合計、1 回限りの利益の合計、月次利益の合計、利益額の合計、1 回限りの利益率の合計 % の合計月次利益率 (%)、および合計利益率 (%)
- 見積品目:1 回限りのコスト、毎月の繰り返しのコスト、1 回限りのコストの累積、月次コストの累積、利益率 (%) の累積、正味コストの累積。

見積ヘッダーレベルと見積品目レベルで導入された自動計算ルールにより、情報に基づいた割引決定が可能になり、不採算の取引を防ぐことができます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、見積管理 をインストールします。

見積管理 PDF ドキュメント機能にDocuSignプラグインを追加するには、DocuSign eSignature スポークプラグイン (sn_docusign_spoke) を使用します。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

返品許可リリースノート

ServiceNow® RMA ケース管理アプリケーションを使用すると、顧客はインストールベースアイテムのケースを作成できます。プロセスの簡素化、ターンアラウンドタイムの短縮、統一されたワークフローを提供します。RMA ケース管理 は、 Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの返品承認の特長

製品ケースを効率的に処理して返品プロセスを簡素化し、カスタマーエクスペリエンスを向上させます。

詳細については、「Return Merchandise Authorization」を参照してください。

重要:
RMA ケース管理 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Return Merchandise Authorization

顧客が指定された保証期間内に欠陥製品のケースを作成できるようにします。RMA のプロセスを合理化し、顧客とビジネスの両方にとってスムーズで効率的なエクスペリエンスを促進します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、RMA ケース管理 (sn_csm_rma_case) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

にリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 返品承認は、RMA ケース管理 (sn_csm_rma_case) プラグインを有効にすると利用できます。詳細については、「Activate the Return Merchandise Authorization plugin」を参照してください。

ブラウザー要件

Zurich リリース以降、セールスと注文管理 の RMA ケース管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Exploring Customer Service Management

組織が顧客の問題や顧客の要求を解決するために、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションがどのように役立つかについて説明します。プロアクティブなカスタマーサービスアプローチを採用することで、顧客満足度と維持率を向上させることができます。

セールスと注文管理 **(SOM)** の **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® SOM 向け Now Assist アプリケーションは、プラットフォーム AI 機能を セールスと注文管理 にもたらします。SOM 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの**SOM** 向け **Now Assist**の特徴

- 販売代理店が Help narturure new leads エージェントワークフローを使用して、次のことを実行できるようにします。
  - 最初のリードに積極的に関与します
  - 予約/デモを予約してリードを認定する
  - リードの成否判断のオプトアウトと無関心を特定する

詳細については、「Now Assist for Sales and Order Management (SOM)」を参照してください。

重要:
SOM 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Use agentic workflows in Now Assist for Sales and Order Management (SOM)

新しいリードの育成の支援 エージェント ワークフローは、AI エージェントのチームと連携して、販売代理店が独立して、または監督下でリードのライフ サイクルを管理するのを支援します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リード管理に利用可能なワークフロー **AI** エージェントコレクションの **AI** エージェント

ワークフロー名	説明	利用可能な **AI** エージェント
新規リードの育成を支援	• 見込み客と販売代理店を結びつけるために必要な手順の概要を示します。 • 最初のアウトリーチメールとフォローアップメールを送信します。 • メールを取得し、インテントを分類し、アクションを実行する適切な販売代理店にルーティングします。 • 販売代理店の空き状況に基づいて、予約をスケジュール、再スケジュール、または削除します。 • オプトアウトを希望するリードまたは興味のないリードを管理します。	• リードアウトリーチ AI エージェント • 受信メール AI エージェント • 予約管理 AI エージェント • リード無関心 AI エージェント

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、com.sn.now.platform プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

その他の要件

SOM 向け Now Assistアプリケーションには、営業開発 AI エージェントが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

CSM 構成可能ワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすエージェント AI スキルを提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、セキュリティオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

アプリケーション脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® アプリケーション脆弱性対応アプリケーションは、セキュリティと IT を統合して、最も重要な脆弱性をより迅速かつ効率的に修正できるようにします。アプリケーション脆弱性対応 は Zurich リリースで拡張および更新されました。

Zurich リリースでの Application Vulnerability Response の特長

- ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況をペネトレーションテストワークスペースで監視します。
- 脆弱性マネージャーのワークスペースで、特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムセットのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、例外、および修復タスクを再評価します。
- サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。
- アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。
- アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表します。
- sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Application Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
アプリケーション脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

アプリケーション脆弱性対応をチューリッヒにアップグレードする際の重要な情報

- 脆弱性対応の新機能の詳細については、 脆弱性対応 リリースノートを参照してください。
- アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

チューリッヒリリースの新機能

アプリケーション脆弱性対応の機能拡張

アサイン解除ワークフローは、アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) と修復タスク (AVUL) でサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- AVIT のその他のアクションメニューから [アサイン解除] UI アクションを使用して、アプリケーション脆弱性のアサインを簡素化します。
- 誤ってアサインされた AVIT を再アサインし、再アセスメントのための所有権を明確にし、ワークスペースビューで正確なトリアージレコードを維持します。
- レコードの [アサイン先] フィールドと [アサイン先グループ] フィールドをクリアする前に、承認のためにアサイン解除要求を送信するオプションがあります。

Github アクションを介した SBOM ドキュメントのアップロード

GitHub アクションを使用して、有効なソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントを ServiceNow プラットフォームにアップロードします。

脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成

sn_vul.app_sec_manager ロールを使用すると、 脆弱性マネージャーワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成する

sn_vul.app_security_champion ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

アプリケーション脆弱性統合のための脆弱性の手動取り込み

標準化されたテンプレート (CSV、Excel など) を介して外部ソースから AVIT をインポートし、ペネトレーションテスト結果のライフサイクルを管理します。影響を受けるアプリケーション、脆弱性の説明、重大度、修正の推奨事項などの詳細を含む、その他の必要な詳細を含む脆弱性データを取り込めるようになりました。この機能拡張により、さまざまなソースからの脆弱性データを一元化されたペネトレーションテストワークスペースに統合するプロセスを簡素化できます。

ペネトレーションテストワークスペース

ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、割り当てを表示します。

- 重要な項目。
- 重大な状況別のペネトレーションテスト要求。
- 報告された結果。
- アサインに基づく全体的な修正の進捗状況。

ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張

ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、[完全ペネトレーション]、[集中]、および [再テスト] に加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。

- 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。
- バグ報奨金プログラム - セキュリティの脆弱性を見つけて報告する倫理的なハッカーに報酬を与えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。
- ワンオフレビュー - 通常の開発サイクルとリリースサイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。
- エグゼクティブの関心 - 組織内の重要なプロジェクトに対する上級管理職の関与とサポートに関するレポート。

[リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテストの結果の品質とセキュリティを確保できます。

[リリース承認] フィールドに次のステータスが追加されました。

- 適用外 (デフォルト)。
- 承認済み。
- 拒否されました。

[リリースノート] フィールドに、リリース承認の理由を示す詳細を追加できます。

ペネトレーションテストアセスメント要求からの手動 AVIT 作成用に CWE を関連付ける

ペネトレーションテストアセスメント要求の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドに共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。

での変更要求の作成 アプリケーション脆弱性対応

sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、 アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成して、手動での介入が必要なアプリケーション脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。

- 構成アイテム (CI) として分類されるスキャン済みアプリケーションについて、事前入力された情報を使用して変更要求を作成します。
- アプリケーション脆弱性対応の変更要求ワークフローは、脆弱性対応でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「Change management for Vulnerability Response」を参照してください。

注:
変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、 アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、製品モデルの使用 [sn_vul.use_product_model] システムプロパティで [製品モデル] を **False** に設定する必要があります。

の機能拡張 ソフトウェア部品表 ワークスペース

- ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。
- 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行されます。

[作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示

アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効に

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

なっています。これを有効にした場合にのみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

関連リストの最大行数の設定

読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。

修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善

修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [クローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサイン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。

アクティベーション情報

脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンフィグレーションコンプライアンス リリースノート

ServiceNow® コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションを使用すると、迅速かつ効率的に環境内の最も重要な構成関連の脆弱性に優先順位を付け、修正できます。コンフィグレーションコンプライアンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコンフィグレーションコンプライアンスの特徴

- Vulnerability Response Integration with Wiz を使用して、 Wiz スキャナーからの Wiz の問題と構成テスト結果を コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションのテスト結果にインポートします。
- sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。
- sn_vulc.admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースで修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Configuration Compliance」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
コンフィグレーションコンプライアンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

コンフィグレーションコンプライアンス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

コンフィグレーションコンプライアンスアプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Wiz コンフィグレーションコンプライアンス (テスト結果) と問題の統合

- Wiz コンフィグレーションコンプライアンス統合 (Wizテスト結果) を使用して構成テスト結果をインポートし、非準拠のクラウド構成を検出します。検出結果は、コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションのクラウドテスト結果 (CTR) にマッピングされ、クラウド環境全体にセキュリティポリシーと標準を適用するのに役立ちます。
- Wiz問題統合を使用してデータをインポートします。これは、脆弱性と構成ミスの有害な組み合わせに関与している資産を特定するのに役立ちます。これらの調査結果は CTR にもマッピングされ、 Wiz の問題 はソースとしてラベル付けされ、複雑なマルチベクトル リスクをもたらす可能性のある資産の追跡と修正に役立ちます。

このリリースでの変更

Configure Qualys Test Result Granularity

コンフィグレーションコンプライアンスで構成テスト結果 (CTR) の粒度を設定し、CTR を一意の検出結果に分割できるようになりました。たとえば、データベースに 5 つのインスタンスがある場合、システムはデータベース内のインスタンスごとに 5 つの異なるテスト結果を作成します。これにより、個々のパッチ適用作業の柔軟性と可視化が向上します。

関連リストの最大行数の設定

読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。

修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善

修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [クローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサイン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。

アクティベーション情報

コンフィグレーションコンプライアンス およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべて

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

コンテナ脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® コンテナ脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。コンテナ脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコンテナ脆弱性対応の特徴

- Wiz との脆弱性対応統合を使用して、 Wiz スキャナーからコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) にコンテナイメージの脆弱性データをインポートします。
- sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Container Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
コンテナ脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

コンテナ脆弱性対応 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

コンテナ脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Wiz との脆弱性対応統合によるコンテナ脆弱性データのインポート

構成テスト結果を Wiz からインポートして、非準拠のクラウド構成を検出します。結果は、コンフィグレーションコンプライアンスアプリケーションのクラウドテスト結果 (CTR) にマッピングされ、クラウド環境全体にセキュリティポリシーと標準を適用するのに役立ちます。

インポートされたスキャナーの結果の機能拡張

機能拡張により、インポート時により多くのスキャナーデータがサポートされるようになりました。このデータがインポートされると、名前空間と階層クラスターが考慮され、検出されたコンテナイメージ [sn_vul_container_image] テーブルに入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

関連リストの最大行数の設定

読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。

アクティベーション情報

コンテナ脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Data Loss Prevention Incident Response リリースノート

ServiceNow Data Loss Prevention Incident Responseアプリケーションは、財務データや専有データ、健康記録、社会保障番号などの顧客の機密情報を管理するのに役立ちます。Data Loss Prevention Incident Response は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Data Loss Prevention Incident Response の特徴

- SLA トリガーの開始によるデータ損失防止 (DLP) インシデントへの対応の改善。
- データ侵害に対応するための条件と期間を概説する SLA 定義機能が導入されました。
- Proofpoint への安全なアクセスを有効にするために、クライアント ID とクライアントシークレットを生成するように DLP Proofpoint を構成しました。

詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response」を参照してください。

重要:
Data Loss Prevention Incident Response は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Create a Data Loss Prevention Incident Response SLA trigger

SLA トリガーを作成することにより、インシデントへの迅速かつ効率的な対応を可能にします。

Create a Data Loss Prevention Incident Response SLA definition

Data Loss Prevention Incident Response SLA 定義を作成して、データ侵害に対応するための条件と期間の概要を説明します。

Create an Application in Proofpoint and Obtain Client Credentials

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Proofpoint でアプリケーションを作成し、必要な設定を構成してクライアント認証情報を取得します。これらの認証情報により、 Proofpoint API への安全なアクセスが可能になり、シームレスな統合と自動化が可能になります。

Install and configure the Proofpoint integration for Data Loss Prevention

Proofpoint DLP インシデントデータを使用して DLP インシデントを調査するように、Proofpoint 統合をインストールして構成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Security Operations common functionality

Security Support Common プラグインは、メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Security Incident Response

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス アプリケーションは、検出と初期分析から、封じ込め、根絶、復旧、および最終的なインシデントの事後レビュー、ナレッジベース記事の作成、およびクローズに至るまで、セキュリティインシデントの進捗状況を追跡します。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist (SIR)** および 脆弱性対応向け **Now Assist (VR)** リリースノート

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist および 脆弱性対応向け Now Assist ServiceNow® アプリケーションは、セキュリティアナリストと脆弱性アナリストがインテリジェントなワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントと脆弱性一致アイテムを自律的に解決するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistと脆弱性対応向け Now Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** と 脆弱性対応向け **Now Assist** の特長

チューリッヒパッチ 1

- アナリストが Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、シフト引き継ぎレポートにセキュリティインシデントの詳細を追加できるようにします。
- アナリストが重複するホスト脆弱性一致アイテムを特定して削除するのに役立ちます。
- サードパーティベンダーの優先脆弱性ソリューションを使用して、アナリストが修復タスクを解決できるようにします。

チューリッヒの早期提供

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- エージェントワークフローを使用して、アナリストがセキュリティインシデントレコードメトリクスに関するインサイトを取得できるようにします。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。
- 脆弱性マネージャーと脆弱性アナリストが修復タスクを解決し、脆弱性へのエクスポージャーを評価し、修復ターゲットのメトリクスを分析できるように支援します。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。
- AI エージェントが解決計画の提供を支援できる Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、アナリストがセキュリティインシデントを解決できるようにします。

重要:
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist と 脆弱性対応向け Now Assist は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** と 脆弱性対応向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

脆弱性対応向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Vulnerability Response」を参照してください。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistのあるセキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

Generate SIR Shift Handover Report

AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をシフト引き継ぎレポートに追加するのに役立ちます。エージェントは、セキュリティインシデントから関連する詳細を特定することで、シフト引き継ぎのさまざまなセクションに適切なコンテンツを入力します。AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をフェッチし、アナリストがシフト引き継ぎレコードにアクセスできるかどうかを特定できます。AI エージェントは、シフト引き継ぎレコードの各セクションのコンテンツを生成し、コンテンツに関するフィードバックをアナリストに求めることができます。AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込み、承認時にコンテンツをレコードに保存します。

Identify duplicate vulnerable items with Now Assist for Vulnerability Response

生成 AI を使用して、脆弱性スキャナーによってインポートされたアクティブなホスト脆弱性一致アイテムの重複を特定します。アナリストがプライマリ脆弱性一致アイテム (VIT) と重複 VIT を区別できるように、生成 AI の推論と Now Assist を使用します。重複 VIT をクローズし、関連する検出をプライマリ VIT レコードに自動的に移動します。

脆弱性対応の Now Assist で優先脆弱性ソリューションを特定する

生成 AI を使用して、 Red Hat、 脆弱性対応の Tenable、または内部ソリューション管理システムなどの統合されたサードパーティ製品からプルされた利用可能な修復オプションを分析します。OS バージョンやソフトウェアバージョンなど、特定の構成アイ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

テムコンテキストに対して各オプションを評価し、実装に最も適した修正の推奨事項を取得します。

チューリッヒの早期提供

Using AI agentic workflows in Now Assist for Security Incident Response

[セキュリティ運用メトリクスの分析 (Analyze security operations metrics)] エージェントワークフローは、セキュリティマネージャーがチームのパフォーマンスを分析するのに役立ちます。

- 選択した日付範囲のケースボリューム、平均アサイン時間 (MTTA)、および平均解決時間 (MTTR) に関する セキュリティインシデントレスポンス (SIR) レコードのメトリクスを生成します。
- メトリクスに基づいて MTTR、MTTA、およびボリュームを改善する方法についての提案を要求します。

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist の相関インサイトの強化

セキュリティインシデントレスポンスワークスペースで相関インサイトの結果を生成して表示できます。

- 相関インサイトは、セキュリティインシデントに関連付けられたプライマリ構成アイテム (CI) や影響を受けるユーザーに限定されません。セキュリティインシデントの任意の CI または影響を受けるユーザーに基づいて、相関インサイトを作成できます。
- セキュリティインシデントレスポンスワークスペース内の任意のステータスのセキュリティインシデントの [調査] タブから相関インサイトを生成できます。
- 関連する観測事象、構成アイテム、および影響を受けるユーザーについて、複数のアイテムのインサイトを同時に生成できます。
- 結果はモードレスダイアログに表示され、サイズを変更したり移動したりできます。

Using agentic workflows in Now Assist for Vulnerability Response

脆弱性エクスポージャーエージェントのワークフローを評価することで、脆弱性マネージャーは脆弱性へのエクスポージャーを判断できます。

- 環境内の最新の Cybersecurity and Infrastructure Security Agency (CISA) の既知の脆弱性へのエクスポージャーを特定し、構成アイテム (CI) とビジネスサービスへの潜在的な影響を評価します。
- 共通脆弱性識別子 (CVE) のある資産を特定します。
- CVE に対応するアクティブな VIT の数を決定します。VIT 修復の監視トピックを作成します。

脆弱性修復ステータス分析エージェントワークフローは、脆弱性マネージャーが修復ターゲットのコンプライアンスを監視および評価するのに役立ちます。

- Service Level Agreement (SLA) コンプライアンスの追跡:組織が SLA に基づいて脆弱性の修正目標をどの程度効果的に達成しているかを把握します。
- 重大度、アサイン先グループ、構成アイテム (CI) クラス別に未達成の SLA を分析 - 重大度、アサイン先グループ、および CI クラスに基づいて期限切れの VIT を分類することで修復のギャップを特定し、的を絞った介入とよりスマートなリソース割り当てを可能にします。

セキュリティインシデント解決エージェントワークフローの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

セキュリティインシデントを解決するエージェントワークフローを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。アナリストは、セキュリティインシデントを解決するために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、インシデントの詳細、既存の Runbook、 ナレッジ 記事、および過去の類似のセキュリティインシデントを入力として分析し、解決計画を提供します。AI エージェントは、アナリストによるセキュリティインシデントの解決も支援します。

UI の変更

Generate recommended actions for a security incident with Now Assist for Security Incident Response

推奨アクションの可視化を強化するために、新しい [さらに表示] UI カードが導入されました。セキュリティアナリストは、セキュリティインシデントの分析と調査に役立つ追加のコンテキストと推奨される手順にアクセスできるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistと脆弱性対応向け Now Assistをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンスリリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンスアプリケーションは、組織がセキュリティチームと IT チームを連携させ、脅威に迅速かつ効率的に対応し、組織のセキュリティ体制を表示するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス の特徴

- セキュリティインシデントレスポンス環境内の複数のセキュリティインシデントを一度にクローズします。
- CrowdStrike 次世代 SIEM 統合を実装し、相関検出と拡張データのリアルタイム取り込みを可能にしました。
- Splunk ES の統合が強化され、インシデントの分類が改善され、履歴データとアラートを効率的に取得できるようになりました。
- シフト引き継ぎレコードを設定してシフト間で移行するときに、シフト名を選択します。
- マネージャーがオンコールスケジューリングを構成および使用して、カバレッジのギャップを防ぎ、アナリストのシフトを構成することでアナリストがセキュリティインシデントに対処できるようにするのを支援します。
- TISC に送信する前に、観測事象にメタデータを追加します。

詳細については、「Security Incident Response」を参照してください。

重要:
セキュリティインシデントレスポンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Close multiple security incidents

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

事前定義されたクローズコメントまたはコードを使用してセキュリティインシデントを一括クローズし、個々のインシデントを手動でクローズするために費やす時間を短縮します。クローズ候補には、アラートの設定ミス、重複、システム動作の変更など、共通の根本原因を持つ複数のインシデントが含まれる場合があります。

セキュリティインシデントのプロセスマイニング

プロセスマイニングで過去の SIR レコードをスキャンして、クローズまたは解決に時間がかかる処理 セキュリティインシデントレスポンス (SIR) インシデントの遅延の要因を特定します。時間のかかる要因には、複数回の再アサイン、長時間の保留、非アクティブ期間などがあります。マルチホップ分析やボトルネック分析などの分析手法を使用して、これらの要因を特定します。

Send Observables to TISC

TISC に送信する前に、信頼スコア、TLP (Traffic Light Protocol) 値、メモ、TISC タグなどのメタデータを観測事象に追加します。

間接的にリンクされた VIT を CVE に追加

MITRE-ATT&CKフレームワークで、共通脆弱性識別子 (CVE) に関連付けられているすべてのサードパーティエンティティ (TPE) を特定し、*sn_ti.include_cve_vit_indirect_relation* システムプロパティを設定して、TPE を介してそれらの CVE に間接的にリンクされている脆弱性一致アイテム (VIT) の合計数を計算して表示します。

オンコールスケジュールの設定

アドミンとして:

- シフトを作成し、シフトに対してメンバーをアサインまたは削除します。
- グループのオンコールスケジュールを作成/編集します。
- グループが属するグループを含む、任意のグループのオンコールスケジュールを表示します。

アナリストとして:

- 空き状況と優先連絡方法を指定します。
- オンコールスケジュールを表示し、シフトの他のメンバーを確認します。

同じインシデントにアクセスするユーザー

インシデントを開くと、現在同じインシデントにアクセスしているすべてのユーザーのイニシャルが表示されます。

観測事象をリンクするためのユニバーサル検索フィールド

[関連する観測事象をリンク *(Link associated observables*)] ポップアップの検索フィールドを使用して、インシデントに関連する観測事象のすべてのフィールド値を検索します。

CrowdStrike Next-Gen SIEM integration

プロファイルアドミンとして:

- セキュリティインシデントの候補である CrowdStrike Next-Gen SIEM の検出を検出し、これらのセキュリティインシデントの作成を自動化します。
- 検出プロファイルを作成します。
- CrowdStrike Next-Gen SIEM検出およびイベントフィールドを SIR セキュリティインシデントフィールドにマッピングします。
- 欠陥 CrowdStrike Next-Gen SIEM フィルタリングします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 検出を既存のオープンセキュリティインシデントに集計して、重複するセキュリティインシデントを作成する必要がないようにします。
- 継続的な検出の取り込みをスケジュールします。
- セキュリティインシデントレスポンスCrowdStrike Next-Gen SIEM検出ステータスの更新を自動化します。
- CrowdStrike Next-Gen SIEM検出コメントを SIR 作業メモと同期します。

Create and name an event profile for the Splunk Enterprise Security event ingestion integration

- Splunk ES 統合と Splunk 統合間の双方向の更新とクロージャの同期を有効にします。
- クローズされたイベントを ServiceNow Splunk ES インスタンスにプルするオプションを使用して、クローズ済みイベントを含む履歴データと継続データの取得を有効にします。
- SIRでマッピングされたフィールドの更新を受信します。

Components installed with Security Incident Response

新しいプロファイルアドミンロール (sn_si.ingestion_profile_admin) は、プラグインを構成し、 Splunk、 Splunk ES、および Azure Sentinel Integration for Security Operations アプリケーションのプロファイルを作成、編集、削除、管理するためのアクセス権を提供します。

関係グラフの機能拡張

アドミンとして:

- 関係グラフに入力するデフォルトの子ノードを定義します。
- 関係ラベルを構成します。

アナリストとして:

- 親ノードレベルで子ノードを追加または削除します。
- 関係グラフのステータスを保存します。
- 更新されたデータを取得します。

UI の変更

シフト引継ぎレコード

[開始日] フィールドと [終了日] フィールドが削除されました。シフト引き継ぎレコードを構成するときに、代わりにシフト名を選択できるようになりました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Security Incident Response Other Records

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

複数の IT アクションが必要なセキュリティインシデントに複数の ITSM インシデントを追加します。詳細については、「複数の ITSM インシデントをリンクする」セクションを参照してください

[store-future: BEGIN review]

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Security Operations common functionality

Security Support Common プラグインは、メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

[End]

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Vulnerability Response

脆弱性対応 は、セキュリティオペレーション アプリケーションスイートの一部です。これらのアプリケーションを組み合わせることで、セキュリティと IT 部門が連携し、対応の速度と効率が向上し、セキュリティ体制を明確に把握できます。

Threat Intelligence

ServiceNow® 脅威インテリジェンス アプリケーションでは、セキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を検出し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントに対する強化できます。

セキュリティポスチャコントロール リリースノート

ServiceNow® セキュリティポスチャコントロールアプリケーションを使用すると、サイバーセキュリティチームは、セキュリティツールの範囲でのギャップや、エンタープライズ資産のセキュリティツール構成からの逸脱についてのヴィジビリティを得られます。セキュリティポスチャコントロールは、Yokohama リリースで機能強化および更新されました。

Yokohama リリースでのセキュリティポスチャコントロールの特徴

- セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれる新しいポリシーと資産プロファイルを使用して、セキュリティツールの全体的なセキュリティ体制と構成のギャップに関するインサイトを取得します。
- アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Security Posture Control」を参照してください。

重要:
セキュリティポスチャコントロールは ServiceNow Store から入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

セキュリティポスチャコントロールを **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれるポリシーと資産プロファイルの機能拡張

セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれる新しいポリシーと資産プロファイルを使用して、セキュリティツールの全体的なセキュリティ体制と構成のギャップに関するインサイトを取得します。セキュリティポスチャコントロールワークスペースでこれらの資産プロファイルとポリシーをアクティブ化して、次のツールの構成または範囲のギャップを特定できるようにします。

- CrowdStrike
- Microsoft Intune、Defender、および SCCM
- HCL の大きな修正
- センチネルワン
- Qualys
- Rapid7

このリリースでの変更

脆弱性一致アイテムレコード (VIT) に関連付けられた緩和コントロールの詳細レコードのフォームビューのラベルが強化され、わかりやすくなりました。これらの更新により、「EDR」を「Endpoint Protection」に変更するなど、フォームビューの略語が拡張され、インターフェイスがより使いやすくなりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから必要なアプリケーションを要求して、セキュリティポスチャコントロールをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

脅威インテリジェンスセキュリティセンターのリリースノート

ServiceNow® 脅威インテリジェンスセキュリティセンターアプリケーションを使用すると、組織はセキュリティチームと IT チームを連携させ、脅威に迅速かつ効率的に対応できるようになります。脅威インテリジェンスセキュリティセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 脅威インテリジェンスセキュリティセンター の特徴

- 調査キャンバス:
  - 調査キャンバスワークフローが改善され、レイアウトが再設計され、グラフィカルな視覚化が強化され、より直感的なノード分布が実現しました。
  - ノードの設計とインタラクションが更新され、よりスムーズで応答性の高いユーザーエクスペリエンスが提供されます。
  - 関連レコード機能が強化され、特定のノードのすべての関連レコードを同時に取得できるようになりました。
  - MITRE ATT&CK カードにフィルターパネルが導入され、特定の攻撃者やその他の MITRE テクニック属性に関連付けられた TTP のフィルターを作成して保存できるようになりました。選択したノードが MITRE カードにピルとして表示されるようになり、コンテキスト認識が向上し、関連するテクニックにすばやくアクセスできるようになりました。
  - MITRE カードが拡張され、選択した MITRE テクニックノードが調査キャンバスで直接ハイライト表示されるようになりました。
  - ケースから直接調査キャンバスを作成する機能が導入されました。
- テキスト、CSV、JSON のインポート形式などのテキストベースのフィードに対する統一されたマッピングエクスペリエンスを実装しました。
- 追加設定の一部として、 CrowdStrike (CS) フィードの信頼度マッピングを実装しました。CrowdStrikeインジケーターの悪意のある信頼度レベルを観測事象の信頼性の値にマッピングできるようになりました。
- Splunk アドオンが強化され、ユーザーがデフォルト属性に沿って追加の属性を取り込めるようにしました。

詳細については、「Threat Intelligence Security Center」を参照してください。

重要:
脅威インテリジェンスセキュリティセンター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Import Intelligence in TISC

許可リスト観測事象の直接インポートをサポートするようにインポートインテリジェンス機能が強化されました。

Working with Investigation Canvas

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

調査キャンバス機能が拡張され、カスタマイズされたノード、ノード関係、ノードの凡例、およびノードのグループ化とグループ化解除が含まれるようになりました。

Investigation canvas and MITRE ATT&CK

調査キャンバス内の MITRE ATT&CK モデルが、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにさまざまなフィルターで改善されました。

Configuring TISC add-on in Splunk

構成中にオプションの属性を含めるためのサポートが追加され、 Splunk KV ストアに保存できるようになりました。

Configure custom CrowdStrike feed

CrowdStrike Indicator Malicious confidence の TISC 信頼性へのマッピングのサポートが追加されました。

View Threat Intel Feeds

インポートプロセス中に、特定のソース値を必須の観測事象フィールドにマッピングできるようになりました。

UI の変更

Creating an investigation canvas [キャンバスをクリア] ボタン

キャンバスをクリアするための [キャンバスをクリア] ボタンが導入されました。このアクションにより、調査キャンバスからすべてのノードが完全に削除されます。

Manage Techniques

MITRE テクニックをより効果的に分類してタグ付けするために、優先度レベルと **TISC** タグが導入されました。

Components installed with Threat Intelligence Security Center

デフォルトの Traffic Light Protocol (TLP) レベルを構成するための新しいシステムプロパティが導入されました。

Import data using structured file

[セキュリティ コントロールリスト] ドロップダウンに観測事象を追加 を導入し、インポートインテリジェンスを介して許可リストに追加された観測事象を直接インポートできるようにしました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Working with Investigation Canvas エクスペリエンス

キャンバス内の調査キャンバスと MITRE フレームワークは、より効率的で合理化されたワークフローによって強化されています。

アクティベーション情報

脅威インテリジェンスセキュリティセンターを ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Threat Intelligence

ServiceNow 脅威インテリジェンス アプリケーションはセキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を表示し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントを拡張できます。

Security Incident Response

セキュリティインシデントレスポンスを使用すると、初期分析から封じ込め、除去、復旧までのセキュリティインシデントのライフサイクルを管理できます。セキュリティインシデントレスポンスを使用すると、アナリストが実行するインシデント応答手順を包括的に把握し、分析主導型のダッシュボードとレポートでそれらの手順の傾向とボトルネックを理解できます。

Security Operations common functionality

Security Support Common プラグインは、メインの Security Operations アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

自動翻訳

脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの脆弱性対応の特徴

- Wizスキャナーから 脆弱性対応 VIT にホスト脆弱性データをインポートして、脆弱性マネージャーがクラウドセキュリティ体制全体を評価できるようにします。
- sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

脆弱性対応 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498] 」の記事を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Wiz との脆弱性対応統合によるホスト脆弱性データのインポート

Wiz のホスト脆弱性統合を使用して、クラウド環境の仮想マシンとサーバーレス資産に関連するホスト脆弱性結果をインポートします。これらの結果は、脆弱性対応アプリケーション内のホスト脆弱性一致アイテム (VIT) にマッピングされ、修正ワークフローをサポートします。

Modify the severity for a CVE or TPE

脆弱性マネージャーと脆弱性アナリストは、脆弱性マネージャーワークスペースのリストビューから、共通脆弱性識別子 (CVE) とサードパーティエントリー (TPE) の重大度を調整できるようになりました。関連する脆弱性のリスクレベルは、変更された重大度に基づいて、スケジュール済みジョブ中に再計算されます。必要に応じて、重大度を元のソース値にリセットすることもできます。

スマートアセスメントによる例外管理のアンケートサポート

スマートアセスメントを使用して、例外管理プロセスの一部として詳細なアンケートを設定します。この機能拡張により、修復オーナーは例外要求の詳細なコンテキストを提供でき、承認者は情報に基づいた意思決定のために条件付きの質問を設定して情報を収集できるようになります。

- コラボレーションと簡素化された承認:明確で完全な例外の理由により承認プロセスを合理化し、脆弱性管理チームと修復チーム間のコラボレーションを促進します。
- 必須アンケート:必須アンケートが完了するまで、例外要求の送信をブロックします。アンケートが必須としてマークされている場合、アンケートが完了して送信されるまで、テスト結果とそれに関連する修復タスクは [オープン] ステータスのままになります。
- アンケートが未完了の場合、ステータス変更承認レコードは「ドラフト」として保存されます。アンケートを完了した後にのみ、ユーザーは例外要求を送信できます。これにより、テスト結果または修復タスクが [レビュー中] ステータスに移行します。

ルックアップルールの機能拡張

ルックアップルールを再適用すると、90 日以上非アクティブになっている検出済みアイテム (DI) は無視されます。これらの検出されたアイテム (DI) も、ライセンスに関する考慮事項から除外されます。これらをルックアップロジックから削除することで、パフォーマンスが向上し、処理時間が短縮されます。

- バックグラウンドジョブの機能拡張:レコードの正常な評価、処理に要した時間、残り時間、推定レコード数を表示できる新しいフィールドが追加されました。
- CSDM 脆弱性対応以外のユーザーの精度の向上:共通サービスデータモデル (CSDM) 標準に従っていないユーザーを支援するために、システムプロパティ (sn_sec_cmn.ci_lifecycle_status_source) が導入されました。このプロパティにより、検出されたアイテム (DI) と関連する VIT が適切に廃止としてマークされ、CI ルックアップから除外されます。さらに、廃止された構成アイテム PA インジケーターが更新され、廃止フラグに基づいて CI を正確に反映するようになりました。
- 一致しない検出済みアイテムを調整する機能を作成するスケジュール済みジョブは廃止されました。検出されたアイテムテーブルビューで選択またはフィルタリングされたアイテムに対して「ルックアップルールを再適用」できます。

脆弱性対応およびコンテナ脆弱性対応アプリケーションとの統合Tenable.cs

脆弱性対応と Tenable の統合 アプリケーションで Tenable.cs からのデータ取り込みがサポートされるようになり、クラウドとコンテナの脆弱性を直接ServiceNowに取り

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

込むことができます。この統合により、Tenable クラウドリソースとコンテナイメージで特定された脆弱性に優先順位を付けて修正する機能が強化されます。主な機能は次のとおりです。

- クラウドホストとコンテナイメージの Tenable.cs によって検出された脆弱性を ServiceNow に自動的にインポートします。
- 修復ワークフローを有効にして、クラウドネイティブ環境とコンテナ化された環境全体で最も重要な脆弱性をトリアージ、アサイン、および解決します。
- セットアップアシスタントを使用して認証情報と統合パラメーターを簡単に設定できるため、最小限の手動セットアップで開始できます。
- ジョブを定期的に実行して、Tenable.csから結果をインポートし、脆弱性一致アイテムを作成し (クラウドホストの場合)、コンテナ脆弱性一致アイテムを作成し、関連するクラウドリソースとコンテナイメージレコードに関連付けるようにスケジュールします。

公開者別の脆弱性エクスポージャーの評価

脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響度を評価できる公開者ベースのアセスメントが導入されています。たとえば、Microsoft、 Red Hatなどです。最近公開された重要なベンダーからの脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付け、脅威に積極的に対処して、全体的なセキュリティ体制を改善できます。

[作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示

脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

Vulnerability Response のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

例外ルール処理の機能拡張

- 例外ルールは、夜間にスケジュールされたジョブで再評価されます。
- 例外ルールの条件に一致しなくなった脆弱性一致アイテムは、修復タスクからリンク解除されます。
- アクティブな例外ルールに一致しない場合、保留された脆弱性一致アイテム (VIT) が再オープンされます。
- 例外ルールでは修復タスクを作成しません。VIT は直接保留され、修復タスクに関連付けられません。

Tenable のエンドポイントスキャン統合

スキャンメタデータを取得するための Tenable のエンドポイントスキャン統合のサポート。統合では、Tenable.io の既存の資産データからlast_schedule_idを使用してスキャンの詳細をフェッチします。

脆弱性一致アイテムの再オープン数フィールド

ステータスが「クローズ済み」から「オープン」または「アクティブ」に変更された回数を追跡するために、脆弱性一致アイテムに再オープン数フィールドが追加されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Common Security Advisory Framework (CSAF) 統合によるすぐに利用可能なベンダーアドバイザリー

Redhat と SUSE のベンダーアドバイザリーは、すぐに利用可能で設定され、ソリューション管理プラグインが有効になると自動的に有効になります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

脆弱性一致アイテムを再アサインする際のワークスペースの UI エクスペリエンスの向上

ワークスペース内のレコード (VIT、AVIT、CVIT、CTR) をメンバーではないグループに再アサインすると、再アサインが確認され、レコードが表示されなくなった理由を説明するより明確なメッセージがシステムによって表示されるようになりました。これにより、アクセスが新しいアサイン先グループに制限され、混乱が軽減されることを把握できます。

このリリースでの変更

Microsoft TVM 推奨事項の詳細な VIT 作成

推奨事項を Microsoft Threat & Vulnerability Management (TVM) の脆弱性アイテム (VIT) キーとして構成できるようになりました。この機能拡張により、各推奨事項で個別の脆弱性一致アイテムを生成できるようになり、特に異なる推奨事項が異なるチームからのアクションを必要とする場合に、修復作業の追跡、アサイン、管理をよりきめ細かく制御できます。

修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善

修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [クローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサイン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。

エクスポージャーアセスメントのバックグラウンドジョブを手動でキャンセルする機能

脆弱性アドミンとイベントマネージャーは、誤ったパラメーターでトリガーされた、または予想よりも時間がかかっているエクスポージャーアセスメントバックグラウンドジョブをキャンセルできるようになりました。この機能拡張により、ジョブの完了を待つ必要がなくなるため、ダウンタイムが短縮されます。キャンセルされると、サブステートはすぐに [ユーザーによるキャンセル] に設定され、ジョブが完全に終了するとステータスが [完了] に更新されます。より優れた制御と柔軟性を提供します。

関連リストの最大行数の設定

読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。

Qualys 統合 – 検出分割

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Qualys ホスト検出統合を使用して、実証に基づいて脆弱性インスタンスごとに個別の VIT を作成します。これにより、脆弱性追跡の精度が向上し、修復中のチームの所有権がより明確になります。

Activate the Qualys QVS score integration

QVS スコアをインポートして CVE に Qualys 固有のリスクコンテキストを追加し、より多くの情報に基づいた優先順位付けの意思決定を行うことができます。

アクティベーション情報

脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

[store-future: BEGIN review]

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

[End]

ServiceNow AI Platform 管理リリースノート

Yokohama リリースでの ServiceNow AI Platform® 管理製品の機能拡張と更新について説明します。

ServiceNow AI Platform 管理機能を使用して、組織のビジネスニーズに対応します。管理機能は、すべてのインスタンスでデフォルトで有効です。

詳細 AI 検索管理ツール リリースノート

ServiceNow® Advanced AI 検索 Management Tools アプリケーションは、AI 検索アドミニストレーターが検索クエリトラフィックの傾向を分析し、インデックス付きレコードと構成設定を確認し、検索クエリ結果をプレビューするのに役立ちます。詳細 AI 検索 管理ツール は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

詳細AI 検索Yokohama リリースでの管理ツールの特長

- AI 検索アナリティクスダッシュボードの日付範囲インタラクティブフィルターを使用して、過去 6 か月間の検索傾向を分析します。
- AI 検索アナリティクスダッシュボードの検索アプリケーションインタラクティブフィルターで モバイルプラットフォーム 検索アプリケーションをサポートし、モバイル検索トラフィックを把握します。

詳細については、「Platform Analytics Solution for Advanced AI Search Management Tools」を参照してください。

重要:
詳細 AI 検索 管理ツール は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

AI Search analytics dashboard

検索アプリケーションインタラクティブフィルターで、モバイルプラットフォーム検索アプリケーションがサポートされるようになりました。

このリリースでの変更

AI Search analytics dashboard

日付範囲インタラクティブフィルターを使用すると、過去 90 日間ではなく、過去 180 日間のデータにアクセスできるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Advanced AI 検索 Management Tools をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

Advanced AI 検索 Management Tools を使用するには、ServiceNow Store から ユーザーエクスペリエンスアナリティクス API アプリケーションをインストールする必要があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

AI Search

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow® サービスポータル、ServiceNow Now Mobile 、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

AI 検索 リリースノート

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow AI Platform® のユーザーにコンシューマーグレードの検索エクスペリエンスを提供します。AI 検索 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのAI 検索の特徴

Yokohama パッチ 1

- 検索ポータル、グローバル検索、およびワークスペース検索で更新されたコンシューマーグレードのユーザーエクスペリエンスにより、より直感的に検索できます。

Yokohama パッチ 0

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ユーザーの検索セッション用に構成された言語で外部コンテンツの検索結果を表示することで、検索の精度を向上させます。
- カタログアイテムテーブルとその子テーブルのレコードの複数選択肢変数と選択ボックス変数から検索可能なコンテンツとメタデータにインデックスを付けることで、検索の再呼び出しを増やします。

詳細については、「AI Search」を参照してください。

AI 検索を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

以前のファミリリリースから Yokohama にアップグレードした後、すべての外部コンテンツコネクタでドキュメントのフルクロールを実行して、セマンティックベクトルインデックス作成フィールドマッピングを更新します。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 0

外部コンテンツ検索結果を言語でフィルタリングする

AI 検索 外部コンテンツ検索結果をフィルタリングし、ユーザーの検索に関連する言語のコンテンツを含む結果のみを表示します。これらの言語は次のとおりです。

- 検索ユーザーのセッション言語
- ユーザーのセッション言語の代替言語 (構成されている場合)
- グローバルフォールバックロケールの言語 (設定されている場合)

カタログアイテムと子テーブルのレコードの変数のインデックス作成のサポート

カタログアイテムテーブルとそれを拡張するテーブルのレコードで、複数選択肢変数と選択ボックス変数から検索可能なコンテンツにインデックスを付けます。

検索結果の新しい表示プロパティ EVAM カード

検索結果 EVAM カードには、検索結果の表示設定と動作を変更するために使用できる新しい **customIcon**、 **customIconSize**、 **forceNewTab**、 **useAttachmentViewer** の各プロパティが含まれています。

Yokohama パッチ 1

サードパーティの埋め込みモデルでセマンティック検索を改善

AI 検索 RAG アプリケーションでサポートされているカスタムおよびサードパーティの埋め込みモデルを使用して、より正確で関連性の高いセマンティック検索結果を生成します。

UI の変更

Yokohama パッチ 0

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama パッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

検索ポータルのコンシューマーグレードの検索エクスペリエンス

検索ポータルの検索結果ページが改訂され、より直感的で一貫性のあるエクスペリエンスが提供されるようになりました。ナビゲーションタブは、ソースファセットバケットに置き換えられました。すべての検索結果が新しいブラウザタブで開くようになり、既存のブラウザタブでの検索が保持されます。ファセットバケットに、遅延バインディングコンテンツセキュリティによって削除された結果を反映して、検索結果の最小数が表示されるようになりました。検索用語は検索結果でハイライト表示されなくなりました。

グローバル検索とワークスペース検索のコンシューマーグレードの検索エクスペリエンス

グローバル検索とワークスペース検索の検索結果ページが改訂され、より直感的で一貫性のあるエクスペリエンスが提供されました。ナビゲーションタブは、ソースファセットバケットに置き換えられました。すべての検索結果が新しいブラウザタブで開くようになり、既存のブラウザタブでの検索が保持されます。ファセットバケットに、遅延バインディングコンテンツセキュリティによって削除された結果を反映して、検索結果の最小数が表示されるようになりました。新しい `glide.ui.ais.show_all_facets` システムプロパティを使用すると、ソースが選択されていない場合でも、すべてのソースからのファセットを表示できます。(デフォルトの動作では、ソースが選択されるまでファセットが非表示になります)。検索用語は検索結果でハイライト表示されなくなりました。

ファセットバケットをアルファベット順にソート

検索結果数によるファセットバケットのデフォルトのソートを上書きし、ラベルのアルファベット順にソートして表示します。

グループ化された添付ファイルの検索結果の表示を改善しました

親検索結果とグループ化した場合、スペースを節約するために添付ファイル検索結果が折りたたまれた形式で表示されるようになりました。親検索結果にグループ化された添付ファイルが 3 つ以上含まれている場合は、新しい [表示を増やす] リンクと [表示を減らす] リンクを使用して、表示される添付ファイルの数を制御できます。

アクティベーション情報

AI 検索 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ブラウザー要件

AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ローカリゼーション情報

AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「Internationalization support for AI Search」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

詳細 AI 検索 管理ツール

高度な AI 検索 管理ツール アプリケーションは AI 検索 に新しい機能を追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- アドミニストレーターは、AI 検索 の使用状況と構成に関連するメトリクス、傾向、およびレポートをダッシュボードで確認できます。
- アドミニストレーターは、検索プレビュー UI を使用して検索をテストすることで、ユーザーの検索結果を把握できます。
- 高セキュリティアクセス権を持つアドミニストレーターは、検索プレビュー UI で検索ソースおよびコンテンツセキュリティフィルターをバイパスすることで、そのフィールターがどのようにユーザーの検索結果に影響しているかを確認できます。

Now Assist 次の値のいずれか AI 検索

AI 検索アプリケーションのNow Assistは、検索機能とNow LLM サービス エージェント AI モデルを組み合わせて、ユーザー検索の質問に回答し、関連するナレッジ記事から AI が生成したアクション可能な回答を提供します。

External Content Connectors

外部コンテンツコネクタ ServiceNow ストアアプリケーションを使用すると、 AI 検索 アプリケーションは、事前定義された Web ソース外部コンテンツコネクタでサポートされている Atlassian Confluence Cloud、 Atlassian Jira、 Google ドライブ、 Microsoft SharePoint Online、 Microsoft Teams、 Salesforce Slack、ServiceNow 製品ドキュメント、公開 Web サイトなど、サポートされている外部ソースシステムからコンテンツとメタデータを検索できます。

クローンアドミンコンソールリリースノート

ServiceNow® クローンアドミンコンソールアプリケーションを使用すると、インスタンス間でデータをクローンできます。このコンソール内で、既存のクローンプロファイル、除外、プリザーバー、およびスクリプトを見つけることができます。 クローンアドミンコンソール は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのクローンアドミンコンソールの特徴

- クローンが実行される最大 12 分前に更新セットの保持を構成します。
- スコープが指定された期間内に作成されたかに関係なく、進行中の更新セットを保持します。

詳細については、「Clone Admin Console」を参照してください。

重要:
クローンアドミンコンソール は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

廃止

- 従来のクローン要求ページclone_instance。DO は A リリースで廃止される予定です。
- 最高のエクスペリエンスとパフォーマンス向上のために、最新バージョンに更新します。クローンアドミンコンソールを更新するには、「Clone Admin Console」を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、クローンアドミンコンソール をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

データ管理リリースノート

ServiceNow® データ管理機能を使用すると、インスタンス内のデータの増加を管理できます。データ管理機能はYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデータ管理の特徴

- インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、再設計された データ管理 コンソールでデータ使用量を管理します。
- 論理テーブルビューでデータ使用量を監視します。
- 個々のテーブルとその関連テーブルのデータ使用量を表示します。
- テーブルのデータ管理ルールの概要を表示します。

詳細については、「Data Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

データ管理コンソール

インスタンスのデータ使用量のサマリーを表示し、 データ管理 コンソールから直接データの増加を管理します。

テーブルレベルでのデータ使用量の監視

個々のテーブルのデータ使用量のサマリーを表示し、添付ファイル、監査レコード、およびジャーナルエントリを格納する関連テーブルのデータ使用量を監視します。

論理テーブルのデータ使用量の表示

インシデント [incident]、問題 [problem]、変更要求 [change_request] テーブルなどの論理テーブルのデータ使用量を監視します。

他のテーブルで最も成長を促進しているテーブルを特定する

添付ファイル、監査レコード、およびジャーナルエントリを格納するテーブルに最も成長に貢献しているテーブルを表示します。

ルールの要約

バックログ内のレコード数を追跡し、テーブルのデータ管理ルールの実行履歴を表示します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

廃止

データ使用状況可視化コンソールダッシュボードは、 Yokohama リリースで廃止されました。代わりに、データ管理コンソールを使用してインスタンス上のデータの増加を監視できます。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

アクティベーション情報

データ管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。

動的翻訳リリースノート

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、サードパーティの翻訳サービスプロバイダーを使用して、ユーザーが生成したテキストを翻訳できます。 動的翻訳 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの動的翻訳の特徴

新しいテスト除外ルールモジュールを使用すると、テスト変換中に一致する除外パターンを確認し、テストしたパターンに基づいて除外ルールを作成できます。

詳細については、「Dynamic Translation」と「Exclusion Framework in Dynamic Translation」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Test Exclusion Rule

新しいテスト除外ルールモジュールを使用して、動的翻訳除外フレームワークの除外パターンを確認します。完全一致またはパターン (正規表現) 一致のいずれかを手動でテストできます。入力をターゲット言語に翻訳するときに、除外パターンが何に一致するかを確認します。除外パターンに問題がなければ、それに基づいて 1 つのステップで除外ルールを作成できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

動的翻訳は、動的翻訳プラグイン (com.glide.dynamic_translation) を有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Activate Dynamic Translation」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Localization Framework

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーションフレームワークアプリケーションは、構成可能なワークフローを使用して、プラットフォーム全体でアーティファクトを翻訳するプロセスを標準化して拡張します。

Localization Workspace

ローカリゼーションワークスペースは、コンテンツ所有者と翻訳履行者を対象とした翻訳管理エクスペリエンスです。ローカリゼーションワークスペースを使用すると、多言語コンテンツを大規模に管理および配信できます。

System Localization

インスタンス上のユーザーが世界中のどこにいても、ロケーションベースの翻訳と通貨のサポートを設定します。

外部コンテンツコネクタリリースノート

ServiceNow® 外部コンテンツコネクタアプリケーションを使用すると、AI 検索 アプリケーションは、サポートされている外部ソースシステム (Atlassian Confluence Cloud や Microsoft SharePoint Online など) からコンテンツとメタデータを検索できます。外部コンテンツコネクタは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの External Content Connector の特長

Yokohama パッチ 1

- Amazon S3、Box、GitLab、Microsoft OneDrive、Microsoft Viva Engage、Zendesk Guide のソースシステム用の外部コンテンツコネクタを使用して、検索エクスペリエンスを拡張します。
- ServiceNowインスタンス外部コンテンツコネクタを使用して KB 記事を検索します。
- WebCrawler 外部コンテンツコネクタを使用して、事前定義済みまたはカスタムの公開 Web サイトのページをインデックス化することで、Web コンテンツをローカルで検索できるようにします。
- 改良された UI を使用して、コネクタ設定を構成し、コネクタ作成の一環としてクロールをスケジュールします。

詳細については、「External Content Connectors」を参照してください。

重要:
外部コンテンツコネクタ は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

外部コンテンツコネクタを にアップグレードする際の重要な情報Yokohama

以前のバージョンから外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 4 にアップグレードすると、アップグレードされた各コネクタのコンテンツクロールとユーザーマッピングクロールの両方が完了するまで、以前にクロールされたすべてのコンテンツが検索で表示されない場合があります。アップグレード後に最初に実行されるコンテンツクロールでは、ソースシステムからすべての検索可能なコンテンツのインデックスが再作成され、ユーザーマッピングクロールでは、ソースシステムからすべてのセキュリティプリンシパルのインデックスが再作成されます。クロールされたすべてのコンテンツは、これらのクロールの両方が完了した後、検索に表示されます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

Amazon S3 external content connector

Amazon S3ソースシステムのバケットから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

Box external content connector

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Boxソースシステムのユーザーボックスから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

GitLab external content connector

GitLab ソースシステムのグループ、プロジェクト、およびリポジトリ内の問題、Wiki、結合要求、タグ、分岐、およびコミットから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

Microsoft OneDrive external content connector

Microsoft OneDriveソースシステム内の個々のドライブから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

Microsoft Viva Engage external content connector

Microsoft Viva Engage ソースシステムのコミュニティの会話から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

ServiceNow® instance external content connector

ServiceNow AI Platformインスタンス内の KB 記事から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

Webcrawler external content connector

公開 Web ソースのページとサブドメインから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。事前定義された Web ソースを選択するか、カスタム Web ソースを指定します。

Zendesk Guide external content connector

Zendeskガイドソースシステムのナレッジベースの記事から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。

UI の変更

Yokohama パッチ 1

コネクタ作成 UI

コネクタ作成 UI に、新しいコネクタのクロール設定を構成し、そのクロールを作成してスケジュールするためのオプションの手順が含まれるようになりました。これらの設定はコネクタのエディターから引き続き構成できるため、クロール設定を構成して後でクロールを作成する場合は、コネクタの作成時にこれらの手順をスキップできます。

Yokohama パッチ 0

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama パッチ 1

Webcrawler external content connector

事前定義 Web ソース外部コンテンツコネクターは、新しい Webcrawler 外部コンテンツコネクターに組み込まれ、カスタム Web ソースを指定したり、事前定義済み Web ソースを選択したりすることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから外部コンテンツコネクタアプリケーションスイートを要求して、外部コンテンツコネクタをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI Search

外部コンテンツコネクタによってインデックス付けされた結果を表示するように検索アプリケーションを設定します。

インスタンススキャンリリースノート

ServiceNow® インスタンススキャンエンジンは、健全性の問題を示す構成についてインスタンスを調べ、理想的な構成に対処する機会を特定するために使用されます。インスタンススキャン は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのインスタンススキャンの特徴

- 指定されたチェックを使用して、インスタンス、更新セット、スコープ対象のアプリケーション、または特定のレコードをスキャンします。
- 既存の構成に対してカスタムチェックを実行します。
- 開発業務、リリース管理、およびアップグレード前後のツールとして使用します。

詳細については、「Instance Scan」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

スキャンのキャンセル

スキャン実行モーダルで [スキャンをキャンセル] を選択するか、結果レコードの [スキャンをキャンセル] 関連リンクを選択して、進行中のスキャンをキャンセルまたは中止します。

スキャンのキューイング

スキャンキュー機能を活用して、現在のスキャンに続く自動実行用にスキャンを並べます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

インスタンススキャン はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ローカリゼーションワークスペースリリースノート

ServiceNow® ローカリゼーションワークスペースはコンテンツ所有者と翻訳履行者を対象としたターゲット翻訳管理エクスペリエンスであり多言語コンテンツを大規模に管理配信するために使用できます。ローカリゼーションワークスペース は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのローカリゼーションワークスペースの特徴

- 動的アーティファクト検出により、 ローカリゼーションワークスペース カスタムアーティファクトを含むすべての翻訳可能コンテンツを識別できます。
- ステータスの同期により、 ローカリゼーションワークスペース の翻訳要求は ローカリゼーションフレームワーク プロジェクトと同じステータスを反映します。

詳細については、「Localization Workspace」を参照してください。

重要:
ローカリゼーションワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

動的アーティファクト検出

動的アーティファクト検出により、 ローカリゼーションワークスペース カスタムアーティファクトを含むすべての翻訳可能コンテンツを識別できます。

ステータスの同期

ステータスの同期により、ローカリゼーションフレームワークの対応するプロジェクトと同じ翻訳要求のステータス ([送信済み]、[処理中]、[完了]) が ローカリゼーションワークスペース に表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ローカリゼーションワークスペース をインストールします。「」を参照してください。 ローカリゼーションワークスペース 上の ServiceNow Store. ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

[store-future: BEGIN review]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

ローカリゼーションワークスペース

[End]

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

[store-future: BEGIN review]

ローカリゼーション情報

ローカリゼーションワークスペース。

[End]

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Dynamic translation

ユーザー生成コンテンツをインスタンスでライブ翻訳して、エージェントとエンドユーザーのコミュニケーションを簡素化します。選択した機械翻訳サービスプロバイダーと統合して、フォーム、アクティビティストリーム、およびチャットでの翻訳を有効にします。

Localization Framework

ローカリゼーションフレームワーク は構成可能なワークフローを使用して、プラットフォーム全体でアーティファクトを翻訳するプロセスを標準化します。サービスカタログアイテム、ナレッジベース記事、ドキュメントテンプレートなどを翻訳します。

System Localization

システムローカリゼーションを使用してユーザーに専門的なサポートを提供します。ロケールを定義し、特定の時刻や日付と通貨をユーザーに表示するようにローカリゼーション設定を調整します。

通知 リリースノート

ServiceNow® 通知 アプリケーションを使用すると、重要なイベント、アクション、およびアラートに関するワークフローで、カスタム通知を作成、管理、および送信できます。通知 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通知の特徴

- メール診断ダッシュボードを使用して、メール配信メトリクスを監視し、バウンス管理を追跡し、メール送信者とリーダーのジョブに関連付けられた全体的な健全性を追跡します。
- 関連する通知を表示する設定ページを制御します。
- メール ダイジェストの複数のターゲット レコードをサポートします。
- メールを送受信するための ServiceNow 内での個人の企業メールボックスの統合をサポートします。
- システム通知設定には標準フォームを使用します。

詳細については、「Notifications」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

Email diagnostics dashboard

メール診断を使用すると、バウンス管理、メール配信メトリクス、メール送信者、リーダージョブの健全性を追跡できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ダイジェストを許可

[ダイジェストを許可] チェックボックスは動的で、 ダイジェストタイプが含まれます。

共有メールアドレスを含める

メールクライアントテンプレートのチェックボックスを追加しました。

ユーザーのメールアドレス

メールクライアントテンプレートに、ユーザーメールアドレスと呼ばれる新しい 送信元生成タイプ が追加されました。

転送先アドレス転送先アドレス

メールアカウントタイプの転送先オプションが追加されました。

このリリースでの変更

複数のターゲットレコードのメールダイジェスト

メールダイジェストは、設定された時間間隔内で単一または複数のターゲットレコードの両方をサポートするようになりました。

通知設定

アドミニストレーターは、通知の詳細設定でユーザーに表示される通知のリストを制御できます。

アクティベーション情報

通知 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ServiceNow AI Platform コア機能のリリースノート

ServiceNow AI Platform® コア機能は、アプリケーションおよびServiceNow AI Platformの他の部分の構成を提供します。ServiceNow AI Platformコア機能は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

ServiceNow AI PlatformYokohama リリースのコア機能の特長

- 条件ビルダーで階層関係を利用することで、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。
- ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードで、Promises や Async await などの追加のスクリプティング機能を使用します。
- 動的カテゴリと動的属性を一度定義し、複数のテーブルと動的属性ストアフィールドにまたがる動的名前空間を使用してそれらを再利用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Administer the ServiceNow AI Platform」を参照してください。

コア機能を **ServiceNow AI Platform** にアップグレードする際の重要な情報 **Yokohama**

動的スキーマアプリケーションフレームワークは、 Zurich リリースで改訂されました。Xanadu または Yokohama で動的スキーマを実装した場合、アプリケーションは Zurich リリースへのアップグレードの一環として新しいフレームワークに自動的に移行されます。移行の詳細については、次を参照してください。 動的スキーマ チューリッヒ移行ガイド [KB2146133] 記事 Now Support ナレッジベース。

Yokohama リリースの新機能

条件ビルダーの階層クエリ

テーブル内の既存の階層データを使用して、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。同じテーブル内のレコード間に新しい階層関係を定義することもできます。

動的名前空間

カテゴリと属性を一度定義すると、複数のテーブルにわたる動的な名前空間と動的な属性ストアフィールドを使用して再利用できます。動的属性ストアフィールドを追加すると、動的名前空間が自動的に作成されます。

監査管理コンソールと監査の保持

Audit Management Console モジュールを使用して、監査データの管理と構成を簡素化します。これには、要件に基づいて監査データの削除を自動化および簡素化する新しい保持オプションが含まれています。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードが追加のスクリプティング機能をサポート

ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用するアプリケーションまたはスクリプトで、Promises や Async await などの追加のスクリプティング機能を使用します。

REST API を使用したマルチパート応答のストリーミング

デフォルトでは、`バッチ` API などのマルチパート/混合要求をサポートする REST API を使用して完了するまで、応答をバッファリングするのではなく、マルチパート応答をストリーミングします。`glide.rest.serialize.disable_response_stream_buffering` システムプロパティはこの動作を制御し、Application Delivery Controller バージョン 2 (ADCv2) で構成されたインスタンスにのみ適用されます。

でサポートされている追加のフィールドタイプ 構成可能ワークスペース

次のフィールドタイプが 構成可能ワークスペースでの使用がサポートされるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 日付と時刻
- **email_script**
- **int**
- **integer_time**
- **related_tags**
- **user_input**

のラジオボタンの垂直レイアウト構成 構成可能ワークスペース

構成可能 ワークスペースでラジオボタンの垂直レイアウト構成がサポートされるようになりました。

の選択したフィールドで利用可能なその他の辞書属性 構成可能ワークスペース

構成可能ワークスペースで使用される適用可能なフィールドで、次の辞書属性がサポートされるようになりました。

- 選択
- **decimal**
- 浮動小数点数
- **html_editor**
- 整数
- **ip_addr**
- **is_searchable_choice**
- **phone_number_e164**
- **readonly_clickthrough**
- **ref_ac_columns**
- **translated_html_editor**
- タイプ

で利用可能な新しいプラグイン TinyMCE HTML エディター

TinyMCE HTML エディターは、コア UI構成可能なワークスペースで次の 2 つの新しいプラグインをサポートするようになりました。

- 画像編集 (editimage) プラグインは、エディターの画像にコンテキスト編集ツールバーを追加します。
- Help プラグイン (help) を使用すると、ショートカットやキーボードナビゲーションでアクセシビリティを確認できます。

スケジュール済みジョブで利用可能な新しい実行タイプ

すべてのスケジュール済みジョブタイプで次の実行タイプを使用できるようになり、柔軟なスケジューリングが可能になりました。

- 年内の月および日付
- 年、月、週、曜日
- 月中の週

新しい実行タイプは、次の標準のスケジュール済みジョブタイプで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- レポートメールの送信を予定
- エンティティの作成を予定
- スクリプトの実行を予定

他のスケジュール済みジョブの子テーブルでこれらの新しい実行タイプを有効にするには、該当するフォームビューに [日]、[月]、および [年] フィールドが含まれるように構成する必要があります。詳細については、「Enable run types for scheduled job child tables」を参照してください。

スケジュール済みジョブで利用可能な新しい詳細オプション

スケジュール済みジョブを構成するときに、次の新しい詳細オプションを使用でき、ジョブの計画、実行、および繰り返しの柔軟性が向上します。

- 開始中
- 終了
- 繰り返し間隔

リストをエクスポート先 Google シート

[エクスポート] メニューから直接、リストを Google Sheets にエクスポートします。

このリリースでの削除

- `glide.script.use.sandbox` システムプロパティが削除されました。スクリプトサンドボックスはデフォルトで有効になっています。
- ダイナミックグループは削除されました。代わりに、動的カテゴリで動的属性を使用して管理を簡素化し、動的スキーマのユーザーエクスペリエンスを向上させます。

廃止

Zurich リリース以降、アプリケーションインサイト は展開、拡張、またはサポートされなくなりました。代わりに、Overview of Instance Observer がシステムパフォーマンスを向上させるための強力なソリューションを提供します。詳細については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow AI Platformコア機能はデフォルトで有効になっています。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

サブスクリプション管理 リリースノート

ServiceNow® サブスクリプション管理アプリケーションを使用すると、サブスクリプションを積極的に管理し、インスタンスでサブスクリプションの使用状況を監視できます。サブスクリプション管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのサブスクリプション管理の特徴

- カスタムアプリケーションリストとカスタムテーブルインベントリリストを使用して、カスタムアプリケーションとテーブルマッピングを管理します。
- ドメインセパレーションされたインスタンスでユーザーベースのサブスクリプションについて、ドメイン別に登録者を表示およびフィルタリングします。
- ドメインセパレーションされたインスタンスでのドメイン別の Now Assist 使用状況を表示およびフィルタリングします。
- Workflow Data Fabric使用状況を監視し、各機能のトークン使用率を表示します。

詳細については、「Subscription Management」を参照してください。

重要:
サブスクリプション管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サブスクリプション管理 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

サブスクリプション管理 バージョン 5.0 は、 Yokohama リリースのすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには サブスクリプション管理 バージョン 5.1 以降に更新してください。サブスクリプション管理の更新の詳細については、「Update an application or plugin」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

プラットフォームでカスタムアプリケーションとテーブルマッピングを管理する

サブスクリプション管理 に不足しているカスタムアプリケーションとテーブルを、[カスタムアプリケーション] リストまたは [カスタムテーブルインベントリ] リストからサブスクリプションに直接マッピングします。

ドメインセパレーションのサポート

ユーザーベースのサブスクリプションのドメイン別に登録者を表示およびフィルタリング し、ドメイン別に Now Assist 使用状況を表示します。

Workflow Data Fabric使用状況の監視

Workflow Data Fabric機能の使用状況を監視および追跡し、各機能の相対的なトークン使用率を表示します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。サブスクリプション管理の更新は、ServiceNow Store から入手できます。ServiceNow Storeで利用可能なアプリケーションのリリースノート情報については、「ServiceNow Store リリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード管理リリースノート

ServiceNow® アップグレード管理アプリケーションは、包括的で効率的なアップグレードエクスペリエンスをガイドします。アップグレード管理Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアップグレード管理の特徴

- インスタンスのアップグレード前、アップグレード中、およびアップグレード後に重要なタスクを完了することで、本番インスタンスおよび準本番インスタンスでスムーズなアップグレードエクスペリエンスを実現します。
- 新しいオプションと更新されたオプションを体験して、 アップグレード管理 とガイド付きアップグレードにアクセスします。

詳細については、「Upgrade Console」を参照してください。

重要:
アップグレード管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アップグレード管理にアクセスするその他の方法

これで、[管理] メニューから [管理ホーム] を選択し、[コンソールのアップグレード] リンクを選択して、アップグレード管理にアクセスできるようになりました。

準本番インスタンスでのガイド付きアップグレード

シームレスでスムーズな移行を促進するために、準本番インスタンスをアップグレードします。このプロセスは、アップグレード前、インスタンスのアップグレード、およびアップグレード後のタスクという 3 つの重要なフェーズで構成されています。

本番インスタンスでのガイド付きアップグレード

移行の各ステージを細心の注意を払って完了することで、本番インスタンス内でのアップグレードエクスペリエンスを向上させます。この包括的なプロセスには、[アップグレードの選択]、[アップグレード前]、[インスタンスのアップグレード]、および [アップグレード後] の 4 つの重要なフェーズが含まれます。これらはすべて、アップグレードエクスペリエンスを成功させるように設計されています。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

ガイド付きアップグレードへのアクセスが更新されました

[ガイド付きアップグレード] タブオプションとは別に、インスタンスで進行中のアップグレードがある場合は [アップグレードを再開] を選択してガイド付きアップグレードにアクセスすることもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

アップグレード管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ServiceNow AI Platform® 機能リリースノート

ServiceNow AI Platform® 機能は Yokohama リリースで機能拡張および更新されました。

System of Action が ServiceNow AI Platform 機能で提供するサービスを展開します。これらのオプション機能を有効にして設定し、カスタムビジネスロジックの作成、データの管理および保護、代替ユーザーインターフェイスの構築を行ないます。

高度な作業アサイン® (AWA) リリースノート

ServiceNow® 高度な作業アサイン (AWA) アプリケーションは、可用性、キャパシティ、およびオプションでスキルに基づいて、作業アイテムをエージェントに自動的にアサインします。AWA は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのAWAの特徴

既存のインタラクションまたは作業アイテムがない ワークスペース で受信ボックスカードで AWA を使用します。

詳細については、「Advanced Work Assignment」を参照してください。

> **重要:**
> AWA は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

既存のインタラクションまたは作業アイテムなしで AWA を使用

既存のインタラクションまたは作業アイテムがない ワークスペース で受信ボックスカードで AWA を使用します。

新規インタラクションレコードフィールド

このインタラクションがサードパーティプロバイダーに関連しているかどうかを示す新しいインタラクションレコードフィールドが追加されました。

アクティベーション情報

AWAは、Glide Advanced Work Assignment プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用可能になる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Activate Advanced Work Assignment」を参照してください。

インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティングサポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。

ブラウザー要件

高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、 Microsoft Edge - Chromium またはブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

Configurable Workspace UI

ワークスペース アプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスクプロフェッショナル、およびマネージャーに、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決するのに役立つツールを提供します。

自動テストフレームワーク (ATF) リリースノート

ServiceNow® 自動テストフレームワーク (ATF) を使用すると、自動テストを作成して実行し、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開するときなど、変更したインスタンスが更新後に機能することを確認できます。失敗したテスト結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。自動テストフレームワーク (ATF) は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 自動テストフレームワーク (ATF) の特長

- 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。
- テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。
- テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。
- テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。
- クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。

詳細については、「Automated Test Framework (ATF)」を参照してください。

重要:
ATF テストジェネレーターとクラウドランナー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動テストフレームワーク (ATF) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

構成変更を行った後に、ServiceNow® AI Platform によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。

カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ATF 障害インサイト

新しい ATF 失敗インサイト機能の実用的なサポートにより、ATF テストの失敗を解決する時間を短縮します。

構成可能ワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ページインスペクターを使用して 構成可能ワークスペース ページでコンポーネントを直接操作することで、テストを簡単に作成できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

注:
デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは、実稼働システムで誤ってこれらのテストが実行されないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「Enable or disable executing Automated Test Framework tests」を参照してください。

アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。

sn_atf.runner.enabled プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。

ブラウザー要件

自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「Browser recommendations for Automated Test Framework」を参照してください。

自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。

構成管理データベース (CMDB) リリースノート

ServiceNow® 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションは、組織のインフラストラクチャに関するデータを格納します。CMDB は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCMDBの特徴

- CMDB ワークスペース の新しい CI フォームを使用して、構成アイテム (CI) の詳細の包括的なビューで一元化された場所にアクセスします。CI の CMDB ヘルスレポート、CI に関連付けられている CMDB 360 データ、CI リソース、アクティビティ、関連サービスなどの CI 属性、関係、およびデータを表示および編集できます。
- CMDB ワークスペース のデータ認定ダッシュボードにアクセスして、データ認定のアクティビティと進捗状況に関するインサイトを取得し、ポリシーとタスクを調べ、認定インスタンスに関するレポート、古い認定タスクのチャート、グループと個々のワークロードを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 統一マップ のマップに対して CI を直接追加または削除します。CMDB で CI 関係を追加、変更、または削除することもできます。
- *source_name* 属性と *source_native_key* 属性を使用する代わりに、ペイロード内の CI を一意に識別するために識別および調整エンジン (IRE) 識別ルールを使用するようにシステムを構成します。
- zboot インスタンスでは、itil ユーザーロールに sn_cmdb_editor ユーザーロールが含まれなくなり、itil_admin ユーザーロールに sn_cmdb_admin ユーザーロールが含まれなくなりました。ただし、sn_cmdb_admin ロールと sn_cmdb_editor ユーザーロールには、構成アイテム [cmdb_ci] クラスへのフルアクセス権 (作成、更新、削除) を持つようになりました。

詳細については、「Configuration Management」を参照してください。

CMDB を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

CI の運用ステータス属性 の設計値が削除された ため、アップグレード後に、ディスカバリーソース属性が *Manual via IRE* に設定されているすべての CI を確認する必要があります。これらの CI の運用ステータス属性を確認し、使用している環境でサポートされている値に CMDB を設定します。たとえば、属性を *Non-Operational* に設定できます。運用ステータス値の詳細については、「 Life cycle of tangible/physical CIs」を参照してください。

アップグレードされた Yokohama インスタンスで、一部の CMDB ワークスペース タスクを実行するために必要な権限を持つsn_cmdb_adminおよびsn_cmdb_editorユーザーロールを構成するには、スケジュール済みジョブ *Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor roles*を手動で実行する必要があります。このスケジュール済みジョブは、ユーザーロールを次のように変更します。

- itil ユーザーロールを更新してsn_cmdb_editorユーザーロールが含まれなくなり、itil_adminユーザーロールを更新してsn_cmdb_adminユーザーロールが含まれなくなります。
- これらの権限が存在しない場合は、構成アイテム [cmdb_ci] クラスに対する作成、更新、および削除アクセス権を持つsn_cmdb_adminおよびsn_cmdb_editorユーザーロールを更新します。*Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor roles*スケジュール済みジョブの詳細については、「itil_admin からのsn_cmdb_adminの削除および itil からのsn_cmdb_editorの削除」を参照し、sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor [KB2290506] のテーブルcmdb_ci作成/更新/削除アクセス権を追加する」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CMDB ワークスペース v7.6:

- CMDB ワークスペース の新しい CI フォームを使用して、CI の詳細の包括的なビューで一元化された場所にアクセスします。フォームには、CI に関連付けられている属性 (主要な属性は [サマリー] ページで強調表示されます)、タグ、リソース、アクティビティ、関係、関連サービス、健全性ステータス、パフォーマンスインジケーター、および CMDB 360 データが表示されます。表示しながら、これらの CI の詳細の多くを変更することもできます。CI フォームのすべての詳細については、「 Manage CI details in CI Form」を参照してください。
- CMDB ワークスペース でデータ認定ダッシュボードにアクセスします。データ認定ダッシュボードは、データ認定のアクティビティと進捗状況、ポリシーとタスクに関するレポート、認定インスタンスに関するレポート、古い認定タスクを示すチャート、グループおよび個々のワークロードに関するインサイトを提供します。詳細については、「Data Certification Dashboard」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Create or manage a shared preset。統一マップフィルター設定を、チームの任意のユーザーがアクセスできる共有プリセットとして保存します。このタスクには、sn_cmdb_admin、sm_admin、または admin ロールが必要です。
- メインナビゲーションパネルから統一マップにアクセスします。メインナビゲーションパネルから 統一マップ にアクセスするには、 すべて > **CMDB** ワークスペース > 統一マップ.
- 認定ポリシー関連レコードのアーカイブおよび破棄プロセスは、他のすべてのポリシータイプのレコードのプロセスから分離されるようになりました。この分離により、次のように認定ポリシーレコードの保存期間の延長が容易になります。

  - 自動フラッシュ [cmdb_data_management_policy_execution] テーブルに格納されている CMDB データ管理ポリシー実行 [sys_auto_flush] テーブルのテーブルクリーンアップルールで、認定ポリシー実行レコードが定期的なクリーンアップから除外されるようになりました。

    認定ポリシー実行レコードを 7 日後に削除するのではなく保持することは、これらのレコードが監査に必要な状況で役立ちます。また、これらのレコードによって設定されるデータ認定ダッシュボードにも役立ちます。

  - すべての CMDB データマネージャーポリシー実行レコードに適用される [CMDB データ管理タスクのアーカイブ] アーカイブルールで、認定ポリシーレコードが除外されるようになりました。アーカイブを実行するたびに、このアーカイブルールは、CMDB データ管理認定タスクからドキュメント [sn_cmdb_ws_dm_certification_task_to_document] テーブル (アーカイブ関連レコード) の関連レコードも自動的にアーカイブするように構成されます。
  - CMDB データ管理ポリシー実行 [cmdb_data_management_policy_execution] テーブルから認定ポリシー実行レコードを具体的にアーカイブするために、アーカイブルール [認定インスタンスのアーカイブ (Archive Certification Instances)] が追加されます。この新しいアーカイブルールは、認定ポリシー実行レコードを作成から 2 年後にアーカイブし、アーカイブされてから 7 年後に破棄するように構成されています。
  - CMDB データ管理タスク [cmdb_data_management_task] テーブルからの認定タスクレコードを具体的にアーカイブするために、アーカイブルール [認定タスクのアーカイブ (Archive Certification tasks)] が追加されます。
  - ドキュメントへ CMDB データ管理認定タスク [sn_cmdb_ws_dm_certification_task_to_document] テーブルの関連レコードのアーカイブは、CMDB データ管理タスクアーカイブルールから新しい認定タスクアーカイブルールにアーカイブ関連レコードエントリとして移動されるようになりました。

Yokohamaリリースには、CMDB ワークスペースのインストールが含まれています。ただし、新しいバージョンの CMDB ワークスペース をダウンロードして、 Yokohama インスタンスで最新の機能を使用できます。詳細については、ServiceNow Store.

のクイックスタートテスト CMDB

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認します。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

サンゴのテーマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

CMDB ワークスペース v7.6

- [データマネージャーポリシー] ページの [公開済みポリシー] タイルのポリシーリストビューに、ポリシーに関連付けられているスケジュール済みジョブと、ポリシーを実行するユーザーが表示されるようになりました。

  詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy」を参照してください。

- スケジュールされた認定ジョブと証明書ジョブの *run as* 属性がポリシーを作成したユーザーに自動的に設定される代わりに、組織内のポリシーと規制に準拠する特定のユーザーを設定できるようになりました。誰が変更を開始したかを知ることが重要な場合は、監査目的で、実行ユーザーおよび実行アサイニーに使用可能なユーザーアカウントのデフォルト値を構成します。

  詳細については、「Components related to CMDB Data Manager」を参照してください。

- 認定および証明書ポリシータスクで、ターゲット CI に対して指定されたタスク割り当てフィールドが空である場合に、タスクを割り当てる方法を選択します。そのようなタスクをアサインするユーザーまたはユーザーグループを指定するか、アサインせずにタスクを作成します。アドミニストレーターは、後でこれらのタスクを確認して割り当てることができます。

  詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy」を参照してください。

- CMDB ワークスペース の [自分の作業] ビューでクローズ済みタスクを表示します。[タスクステータス] タイルで [クローズ済み] カードを選択して、[完了してクローズ]、[キャンセルしてクローズ]、[未完了でクローズ]、または [却下] ステータスのタスクの詳細を (読み取り専用モードで) 確認します。

  詳細については、「My Work view in CMDB Workspace」を参照してください。

- [CI を作成] エクスペリエンスの新しい CI には、 *Operational status* 属性が設定されなくなりました。新しい *CI Operational state* 属性が [CI の作成] エクスペリエンスの [追加属性] ページに表示されます。任意の値への設定はオプションです。

  詳細については、「Create a CI manually in CMDB Workspace」を参照してください。

- itil ユーザーロールに sn_cmdb_user ユーザーロールが含まれるようになり、sn_cmdb_editorユーザーロールは含まれなくなりました。その結果、itil ユー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ザーがアクセスできた次の関数に sn_cmdb_editor ユーザーロールが必要になりました。

- CMDB 360 クエリに関連する操作を作成および削除します。
- CMDB 廃止の定義モジュールにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > 構成 > **CMDB** 廃止定義.
- CMDB ワークスペース のホームビューにある [CI を作成] クイックリンクにアクセスします。

itil ユーザーロールでの格納

zBoot インスタンスでは、itil ユーザーロールに sn_cmdb_editor ユーザーロールが含まれなくなり、itil_adminユーザーロールに sn_cmdb_admin ユーザーロールが含まれなくなりました。ただし、sn_cmdb_admin ロールと sn_cmdb_editor ユーザーロールには、構成アイテム [cmdb_ci] クラスへのフルアクセス権 (作成、更新、削除) を持つようになりました。

CMDB データマネージャーの廃止定義を削除するときの制約

CMDB ワークスペース で廃止定義を削除するときに存在する同じ制約が、CMDB 廃止カスタム定義 [cmdb_retirement_custom_definitions] テーブルに直接アクセスするときにも適用されます。

- 削除する廃止の定義は、非アクティブモード (アクティブ = **false**) である必要があります。
- 構成アイテム [cmdb_ci] クラスの廃止定義は削除できません。

CI を一意に識別するための IRE 識別ルールの使用を優先する

source_nameフィールドや**source_native_key**フィールドを使用するのではなく、ペイロード内の CI を一意に識別するために IRE 識別ルールの使用を優先するようにシステムを構成します。*glide.identification_engine.skip_sys_object_source_matching* システムプロパティを使用してこの動作を制御する方法の詳細については、「Properties」を参照してください。

拡張実行モードでクエリを実行する

パフォーマンスとスケーラビリティを向上させるように設計された拡張クエリ実行エンジンを使用して実行されるように、保存済み CMDB クエリビルダークエリの実行モードを設定します。

このリリースでの削除

- 共通サービスデータモデル (CSDM) では 、CI の *Operational status* 属性の値としてデザインが提供されなくなりました。

廃止

- データ認定プラグイン (com.snc.certification_v2) は現在廃止されており、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しています。この機能の最新のエクスペリエンスは CMDB ワークスペース に含まれています。

アクティベーション情報

CMDB はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Common Services Data Model (CSDM)

共通サービスデータモデル (CSDM)(CSDM) は、CMDB内のサービスモデリングに関する規範的なガイドラインを提供し、CMDBを使用するすべてのServiceNow製品の標準です。CSDM は、IT サービスや他の製品からCMDBにデータをマッピングするためのフレームワークを提供します。CSDMフレームワークに従うことで、ServiceNowアプリケーションに必要なデータが適切なCMDBテーブルに正しくマッピングされていることを確認できます。

Service Graph Connector®

事前定義された ServiceNow® サービスグラフ コネクタを使用して、Microsoft SCCM などのサードパーティアプリケーションから CMDB にデータをインポートします。さらに、 統合ハブ ETL ストアアプリを使用してカスタム ETL 変換マップを作成および管理し、整合性を損なうことなくサードパーティデータを CMDB に統合できます。

CMDB Workspace store app

CMDB ワークスペースストアアプリを使用して、CMDBの検索、探索、インサイトの取得を行います。CMDB ワークスペースは、CMDBを操作するための一元的な場所を提供するストアアプリです。CMDB ワークスペース では、CMDBに関連する健全性と最近のアクティビティを調べたり、組織内のタスクをサポートするさまざまなCMDBダッシュボードやツールにアクセスしたりできます。

Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)

ServiceNow® CMDB 向け Now Assistを使用して、CMDB データの品質を向上させ、CMDB の検索、サービスグラフコネクタインポートセットの問題のトラブルシューティング、重複 CI の修正、CI の手動作成、CI の包括的なサマリーの表示を支援します。リリースノートについては、「 CMDB 向け Now Assistリリースノート」を参照してください。

CMDB 向け **Now Assist**リリースノート

CMDB 向け Now Assistアプリケーションを使用すると、CMDB データの品質向上、CMDBの迅速な検索、サービスグラフコネクタインポートセットの問題の検出と修正、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーの表示、重複 CI の修正プロセスの迅速化、CI の手動作成が可能になります。CMDB 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**CMDB** 向け **Now Assist**の特徴

- サービスグラフコネクタインポートセットの問題を解決する際のデバッグの時間と労力を削減します。
- 重複排除タスクを見つけて解決します。
- CI を手動で作成するプロセスを高速化します。
- CMDBデータガバナンスを改善するプロセスを系統的に処理します。
- 対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して、CI を検索します。
- ワークスペースページまたは任意のリストビューの CI フォームに主要な CI データの簡潔な要約を表示します。

詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) 」を参照してください。

重要:
CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CMDB 向け Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

CMDB 向け Now Assist v2.1 プラグインのインストール (アクティベーション) プロセスが変更されました。新しい手順については、 Configuring Now Assist for CMDB を参照してください。

このリリースでの変更

Create a CI using Now Assist

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。場合によっては、CI を手動で作成する必要があります。役立つように、CI 作成者エージェントワークフローは自然言語要求を受け入れ、新しい CI が属するクラスを理解していることを確認します。ワークフローは 識別および調整エンジン (IRE) ルールをチェックして CI に必要な属性を決定し、その情報を要求します。十分なデータを提供すると、ワークフローによって、要求された属性が提案された CI に含まれ、 IRE ルールに準拠し、重複していないことが確認されます。ワークフローは CI を作成します。

Getting advice from Now Assist on CMDB governance

ユーザーがプロセスの各ステップの価値を理解できるように、応答にはより詳細なコンテキストが含まれています。CMDB ガバナンスエージェントワークフローは、CMDBデータガバナンスを改善することでアドミニストレーターとサービスオーナーをサポートします。各ガバナンスタスクを開始する前に、ワークフローにはタスクの理由が表示され、アクティビティの重要性とメリットをよりよく理解するのに役立ちます。目的は、 CMDB データが正確かつ完全であることを確認し、ユーザーがデータを信頼できるようにすることです。

Use Now Assist to search the CMDB for CIs

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。複数の CI が一致として返された場合に、ユーザーがインラインで CI を選択できるようになりました。CI のサマリーが会話に表示されるようになりました。CMDB 検索エージェントワークフローでは、対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して CI を検索できます。ワークフローは自然言語要求を受け入れ、検索目標を確認してから、指定した情報に応じて、キーワード検索、ドット連結を含む単一テーブル検索、または複数テーブル検索を生成します。ワークフローは、CI 関係性データを推測して適切なクエリを生成できます。

View CI information with the Now Assist CI summarization skill

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。CI フォーム、ワークスペースページ、または任意のリストビューで CI を選択して、主要な CI データの簡潔なサマリーを表示できるようになりました。サマリーには、ディスカバリーデータ、所有権、および主要な関連アイテム (オープンインシデント、アラート、問題、今後の変更要求、セキュリティ脆弱性など) を含めることができます。さらに、この概要には、CI が属するサービスインスタンスが一覧表示されます。

Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill

この機能の口頭でのやり取りが改善されました。サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断して、エラーのサマリーと問題を解決するための推奨事項を取得できるようになりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

CMDB 向け Now Assistは、ServiceNow Store から取得したプラグインをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Configuring Now Assist for CMDB」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペース の会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ドキュメントサービスリリースノート

ServiceNow® ドキュメントサービスアプリケーションは、ドキュメントの作成、維持、変換、Microsoft SharePoint などのサードパーティとの統合など、ドキュメント管理に関連する幅広いサービスを提供します。ドキュメントサービス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのドキュメントサービスの特徴

- 任意の 2 つのドキュメントバージョンを比較し、ドキュメント比較を使用して変更を追跡します。
- 規制された市場向けにアクセシビリティを含む PDF を生成します。
- ファイルをアップロードし、URL を保存し、メタデータをレコードと同期することで、外部のクラウドドキュメントを接続して管理します。
- 外部クラウドファイル上のドキュメントの権限とアクセス権を構成します。
- 外部クラウド、 Microsoft OneDrive、または Google ドライブで個人アカウントで認証します。
- ドキュメントの分類を使用して公開共有を制御し、ドキュメントのセキュリティを確保します。
- ドキュメントの要約を使用して、重要な情報をキャプチャする簡潔なサマリーを生成します。

詳細については、「Document Services」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ドキュメントの比較

ドキュメントの 2 つのバージョンを並べて比較します。

Guardrails for PDF generation and accessibility

静的および動的なガードレールを使用して、PDF 生成時の安定性とアクセシビリティを維持します。

ドキュメントの要約

AI を使用して、フィードバック、免責事項、使用状況追跡のためのサマリーを PDF および Microsoft Word ファイルで生成します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

[プロバイダーにアップロード] ボタン

[外部クラウドと接続] ダイアログボックス内の [プロバイダーにアップロード] ボタンが [クラウドにアップロード] ボタンに変更されました。

[同期] ボタン

[同期] ボタンが [クラウドからダウンロード] ボタンに変更されました。

[クラウドにアップロード] ボタン

[クラウドにアップロード] ボタンがバージョンに追加されました。

[外部プロバイダー設定] タブ

[外部プロバイダー設定] タブが [外部クラウド設定] タブに変更されました。

このリリースでの変更

外部クラウド上のドキュメントを接続

ファイルを外部クラウドに直接アップロードします (ドキュメントの複数のバージョンを含む)。

外部クラウドファイルに対する権限

外部クラウドファイルの共有権限を設定します。

外部クラウドでの個人アカウントの認証

外部クラウドに個人トークンベースの認証を実装して、ユーザー固有のアクセス、監査証跡、既存および将来の統合との互換性を検証できるようにします。

コネクトのファイル拡張子

プロバイダーを選択し、ファイルの URL を入力して、 Google ドライブ ファイルをドキュメントレコードにリンクします。 すべてのファイル拡張子がサポートされるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

HTML から PDF への変換

HTML から PDF への変換の画像取得タイムアウトを指定します。

ドキュメントの分類

ドキュメントの分類に基づいて公開共有を制限します。

PDF の生成

規制された市場向けにアクセシビリティを含む PDF を生成します。

アクティベーション情報

ドキュメントサービス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ドキュメント管理は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate Document Management」を参照してください。

マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク は、 ServiceNow Store から要求してインストールする必要があります。詳細については、「Multi Provider Document Services Framework」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Guardrails for PDF generation and accessibility

PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートのための静的および動的なガードレールを追加

PDF generation and accessibility

規制された市場向けのアクセシビリティを備えた PDF ドキュメント生成のサポートが追加されました。

Hermes メッセージングサービス リリースノート

ServiceNow Hermes® メッセージングサービス アプリケーションを使用すると、Apache Kafka 環境を ServiceNow インスタンスと統合できます。Hermes メッセージングサービス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのHermes メッセージングサービスの特徴

- クライアント IP アドレスに基づいて、 Hermes クラスターへのアクセスを制限します。
- 経時的な Hermes データ使用量を監視します。
- トピックが Hermes クラスター間で同期されていることを確認します。

詳細については、「Hermes Messaging Service」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

IP アドレスで Hermes へのアクセスを制限する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

IP アドレスアクセス制御ルールを有効にして、 Hermes へのアクセスを制限します。

Hermes データ使用状況の監視

Hermes使用状況ダッシュボードを使用して、アプリケーション別のデータ使用量を監視し、トピック別のデータ使用量を追跡します。

トピックパーティション数を同期

パーティション数が Hermes クラスター内のトピック間で同期されていることを確認します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

Hermes メッセージングサービスは、ServiceNowストリームコネクトインストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインをアクティブ化するか、ログエクスポート サービス アプリケーションをインストールすると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Activating the Hermes Messaging Service」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Using Stream Connect for Apache Kafka

ワークフロースタジオ を使用して ServiceNow インスタンスから Apache Kafka メッセージを生成し、そのメッセージを外部アプリケーションで消費します。外部アプリケーションから Apache Kafka メッセージを生成し、ストリームコネクト でさまざまなコンシューマーを使用してそのメッセージを ServiceNow インスタンスで消費することもできます。

Exploring Log Export Service (LES)

ログエクスポートサービスでHermes メッセージングサービスを使用して、レポート、監査、または規制の目的で、ログデータを外部データレイクに安全にエクスポートします。

Instance Data Replication

Washington DCリリースより前に作成したレプリケーションセットをアップグレードしてHermes メッセージングサービスを使用することで、インスタンスデータレプリケーション (IDR)のパフォーマンスと処理効率が向上します。

インスタンスデータレプリケーション (IDR) リリースノート

ServiceNow® インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) アプリケーションは、インスタンス間のデータレプリケーションプロセスを簡素化します。インスタンスデータレプリケーション (IDR) は Yokohama リリースで拡張されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのインスタンスデータレプリケーション (IDR)の特徴

- すべてのスケジュール済みレプリケーションセットの進行状況を監視します。
- スケジュール済みレプリケーションセット内のスケジュール済みレプリケーション要求の進捗状況を追跡します。
- スケジュール済みレプリケーションセット内のスケジュール済みレプリケーション要求の詳細にアクセスします。

詳細については、「Instance Data Replication」を参照してください。

インスタンスデータレプリケーション (IDR) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

- レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービスを使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication」を参照してください。
- アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。

Yokohama リリースの新機能

スケジュール済みレプリケーションセットの監視

スケジュール済みレプリケーションセットの進行状況を IDR モニタリングダッシュボードで監視します。

スケジュール済みレプリケーション要求の追跡

[スケジュール済みレプリケーション要求] 関連リストで、スケジュール済みレプリケーション要求の進捗状況を追跡します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの削除

- キー管理サービスのテストは、[IDR 診断] ページから削除されました。
- VAULT サービス状態テストは、[IDR 診断] ページから削除されました。

廃止

レガシーレプリケーションセットは Yokohama リリースで廃止され、サポートされなくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Request an Instance Data Replication subscription」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hermes Messaging Service

Hermes メッセージングサービス は、インスタンスが大量の Kafka イベントを確実に生成および消費できるようにする、 Apache Kafka 上に構築されたマルチテナント、マルチクラスターのデータ転送およびキューイングサービスです。

ナレッジ管理® リリースノート

ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用すると、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決のための情報を提供する ナレッジ 記事を共有できます。ナレッジ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ナレッジ管理 の特徴

- さまざまなデバイスでシームレスなナビゲーションと表示エクスペリエンスを体験し、さまざまな画面サイズと向きにページを適応させることができるレスポンシブデザインをワークスペースに組み込んでいます。
- 拡張されたビューとワークスペースの主要コンポーネントへのアクセスにより、 ナレッジ と記事の表示エクスペリエンスをアップグレードします。
- 従来の ナレッジ管理 ワークフローから最新のローコードフローデザイナーに移行することで、運用効率を向上させます。

詳細については、「Knowledge Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ワークフロー上に構築された既存の ナレッジ管理 プロセスを、最新かつ革新的で使いやすいビジュアルフローデザイナーに置き換えることで、効率を高め、運用を簡素化します。

UI の変更

Next Experience preferences サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

記事の表示が改善され、重要なリソースに簡単にアクセスできるワークスペースの拡張ナレッジ ビューページにより、閲覧エクスペリエンスが向上します。新しいレスポンシブデザインにより、スムーズなナビゲーションと、どのデバイスでも簡単に表示できます。さまざまな画面サイズと向きに自動的に適応します。

アクティベーション情報

ナレッジ管理 はデフォルトで有効な ServiceNow® の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CSM Configurable Workspace (CSM 構成可能ワークスペース)

カスタマーサービスエージェントは、 ServiceNow® CSM 構成可能ワークスペース と ServiceNow® CSM エージェントワークスペース を使用して、ケースに添付された ナレッジ 記事を読み、ケースをより効率的に解決するのに役立つ追加情報を取得できます。

Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))

フィールドサービスエージェントが、オフライン中に Now Mobile エージェントアプリを通じて作業指示タスクに添付されているナレッジ記事を読めるようにします。 詳細については、「Knowledge articles on ServiceNow Agent」を参照してください。

Communities

コミュニティサイトの投稿から ナレッジ 情報を収集します。質問に関する構造化されていないディスカッションから構造化された ナレッジ 記事を作成します。

Problem Management (問題管理)

問題フォームから生成された情報から、同様の問題の解決に役立つ構造化 ナレッジ 記事を作成します。

Incident Management

インシデントから ナレッジ 記事を検索して問題を解決します。記事のある問題にフラグを立て、インシデントから記事を編集し、インシデントの解決中にナレッジギャップを報告します。記事テンプレートを使用してインシデントからナレッジ記事を作成して、暗黙の知識を形にします。

従業員サービス管理 (ESM)

HR ナレッジ管理でナレッジブロックを使用すると、ライターの HR ナレッジオーサリングとリーダーのナレッジ消費の両方が簡素化されます。HR エージェントが、[HR ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボードを使用して、ナレッジの範囲が不十分なケースを特定し、ナレッジギャップを報告できるようにします。詳細については、「[人事ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボード」を参照してください。

サービスカタログ リリースノート

ServiceNow® サービスカタログ アプリケーションは、組織内の部門が提供する利用可能なサービスと製品の要求者ビューを提供します。サービスカタログ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのサービスカタログの特徴

- カタログアイテムの作成者は、複雑なカタログアイテムを カタログビルダー で簡単に作成できます。クライアントスクリプトを作成、編集、または削除したり、詳細参照修飾子を作成したりできます。
- カタログアイテムフォームに事前に入力する発信者提供のキーと値のペアを使用して、ポータルおよび ネクストエクスペリエンス UI で要求者がカタログアイテムフォームをより迅速に完了できるようにします。
- カタログアイテム要求者が 1 つ以上の添付ファイルをフォームに直接ドラッグして迅速に送信できるようにすることで、作業を容易にします。
- カタログ参照コンポーネントを使用すると、カタログユーザーの ネクストエクスペリエンス UI でのカタログアイテムの参照エクスペリエンスが向上します。

詳細については、「Service Catalog」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

での複雑なカタログアイテムの作成 カタログビルダー

カタログアイテムの作成者は、複雑なカタログアイテムを カタログビルダー で簡単に作成できます。

クライアントスクリプトを作成、編集、または削除して、複雑なカタログアイテムをビルドできます。作成者は、質問の設定、動的参照修飾子と詳細参照修飾子、スクリプト化されたデフォルト値の設定を行うこともできます。

カタログ参照コンポーネントの使用

UI ビルダー のカタログ参照コンポーネントを使用して、カスタムページにカタログアイテム参照を追加します。ネクストエクスペリエンス UI ページにドラッグして、カタログ参照コンポーネントを使用します。

このコンポーネントを使用すると、要求者はさまざまなカタログやカテゴリのアイテムを探索して要求することができ、カタログ、カテゴリ、またはサブカテゴリでソートするための階層ビューが提供されます。このコンポーネントは、アイテムのグリッドビューまたはリストビューと、必要に応じてアイテムを検索するための検索機能を提供します。

このリリースでの変更

保存されたカタログアイテムを削除するプロパティ

プロパティ *glide.sc.delete_draft_item_on_version_change* を使用して、カタログアイテムの保存済みドラフトを変更時に削除するかどうかを決定します。

動的ルックアップの選択肢と拡張テーブルソーシング

ルックアップの質問がより柔軟で分かりやすくなりました。特定のテーブルフィールドの選択肢を直接簡単に表示できるため、選択ボックスの構成も同様に簡単になります。さらに、同じフォームの他のフィールドで選択された値に基づいて選択肢が自動的に更新される動的な依存ルックアップを作成し、より関連性の高い選択肢にユーザーを誘導します。

ルックアップフィールドのソートコントロールの強化

新しい *ref_ac_order_by* 属性を使用して、ルックアップ選択ボックスの表示順序をカスタマイズし、複数選択肢を検索し、コレクターフィールドを一覧表示します。この属性を使用すると、オプションを主に指定したデータ列で並べ替え、次にその表示ラベ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ルで並べ替えることができるため、より論理的で予測可能な表示をユーザーに提供します。

アクティベーション情報

サービスカタログ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Catalog Builder

ビジュアルおよびガイド付きエクスペリエンスと指定された制限を併用して、カタログアイテム (カタログアイテムまたはレコードプロデューサー) を作成または編集できます。カタログビルダーエクスペリエンスを使用すると、カタログの作成とメンテナンスを委任できます。

Now Assist in Catalog Builder

ServiceNow® Now Assist in カタログビルダー を使用して、テキスト入力を指定することで、カタログビルダーで選択したカタログアイテムを作成します。

MID サーバー リリースノート

ServiceNow® MID サーバー アプリケーションは、ServiceNow インスタンスと外部アプリケーション、データソース、およびサービス間の通信とデータ転送を可能にします。MID サーバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**MID** サーバーの特徴

- MID サーバー Smart Workload Manager は、負荷を継続的に評価し、クラスター内のジョブを割り当てて、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。
- MID サーバー ログ記録が改善され、ローカルホストに圧縮形式で保存されるログバックアップと、インスタンスにフェッチするオプションが追加されました。

詳細については、「MID Server」を参照してください。

MID サーバー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。

独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。

- アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。
- サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。

自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、システムによる管理方法をお読みください MID サーバー 設定してください。.

実行可能パスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした Windows MID サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。「」を参照してください。 MID サーバー 起動失敗 詳細については、を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。

- MID サーバー アップグレード前のチェック:実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバー のアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明します。
- のアップグレード MID サーバー 手動: MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明します。

このリリースでの変更

クラスター内の Smart Workload Manager

MID サーバー クラスターで、さまざまな基準を使用して、実際の負荷に基づいてジョブを割り当てるようになりました。スマート・ワークロード・マネージャーは、キュー・サイズ、実行時間、CPU 使用率、およびバッファー・サイズを継続的に評価します。次に、マネージャーがタスクをアサインして、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。

の機能強化 MID サーバー ログ記録と JFR

MID サーバー ログ記録が改善され、ローカルホストに圧縮形式で保存されるログバックアップと、インスタンスにフェッチするオプションが追加されました。JFR ログを 4 時間ごとに有効にし、設定された時間だけ JFR ファイルをバックアップできます。

MID サーバー ディスカバリーの負荷が高いときのパフォーマンスが改善されました

MID サーバー 大量のワーカースレッドを使用する場合のスクリプトインクルードキャッシュミスによるパフォーマンスの低下はなくなりました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

MID サーバー はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

ディスカバリー®

ServiceNow ディスカバリー は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているデバイスとアプリケーションに関する情報を CMDB に返すプローブとパターンを起動します。ディスカバリースケジュールは、設定された機能と割り当てられた IP 範囲に基づいて適切な MID サーバー を選択します。

オーケストレーション®

ServiceNow オーケストレーションは MID サーバーを使用して内部および外部システムで作業を行います。オーケストレーションは、使用できる機能とアプリケーションに基づいて MID サーバーを選択します。

サービスマッピング®

ServiceNow サービスマッピング は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているビジネスサービスに関する情報を返すパターンを起動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

イベント管理®

ServiceNow イベント管理 は MID サーバー を使用して、イベントを受信して処理し、根本原因分析 (RCA) 用のデータを収集し、SNMP トラップを収集します。

クラウド管理®

ServiceNow クラウド管理 は MID サーバー を使用して VMware イベントを収集し、処理します。

オペレーショナルインテリジェンス®

ServiceNow オペレーショナルインテリジェンス は MID サーバー クラスターを使用して、外部データソースから運用評価指標データをキャプチャし、例外がないかどうかを分析します。

ヘルスログアナリティクス®

ServiceNow ヘルスログアナリティクス は MID サーバー を使用してインスタンスへのログデータストリーミングを収集し、問題の根本原因を特定するのに役立ちます。

通知リリースノート

ServiceNow® 通知 アプリケーションでは、顧客とコミュニケーションを取るために、ServiceNow AI Platform 上の SMS および音声チャネルのサポートが追加されます。通知 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通知の特徴

- 新しいインスタンスで提供されるデフォルトのサブフローを使用して、要件に従って 通知 サブフローをビルドします。
- Coralは、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、ユーザーフレンドリーなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Notify」を参照してください。

通知 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Zurich リリース以降、通知ではワークフローの代わりにサブフローが使用されます。Zurich の既存のユーザーの場合、現在のワークフローは引き続きサポートされます。新規ユーザーの場合、 通知 プラグインのインストールではサブフローが使用されます。

この移行の一環として、次のワークフローアクティビティをフローアクションとして使用でき、サブフローの作成時に使用できます。

- 電話会議に参加
- 呼び出し
- SMS 送信
- コールを転送
- 入力
- 切断
- プレイ
- レコード
- 却下
- 発言

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 通知クライアントに転送
- 順番待ち

新しいインスタンスのサブフローと ワークフロースタジオ で独自のカスタムサブフローを維持、ビルド、および変更します。次のベースシステムワークフローがサブフローに移行されました。

- カンファレンスコールに (再) 参加
- ミュートしてカンファレンスコールに参加
- SMS でカンファレンスコールに参加

既存のワークフローは、アップグレード後も引き続き機能します。

注:
ワークフロー関連のアーティファクトはすべて新しいプラグインに移動されました。これはサポート専用モードで維持され、新規インストールでは使用できません。

Yokohama リリースの新機能

Notify workflow activities

次のアクションを使用して、 通知 ユースケースのサブフローを管理します。

- 入力 - 詳細:このアクションは、 *Say and Play* アクティビティを複数回繰り返す必要がある高度なシナリオを対象としています。
- 通知番号を取得:このアクションでは、必要なタイプ (*Voice*、*SMS*、または*both*) を入力として受け入れて、通知番号を生成します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

通知 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

パスワードリセットリリースノート

ServiceNow® パスワードリセットアプリケーションを使用すると、セルフサービスまたはサービスデスクエージェントを使用して、エンドユーザーがパスワードをリセットおよび変更できるように設定できます。パスワードリセットYokohamaリリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのパスワードリセットの特徴

Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。

詳細については、「Password Reset」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

パスワードリセット はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ServiceNow AI Platform セキュリティリリースノート

Yokohama リリースでの ServiceNow AI Platform® セキュリティ製品の機能拡張と更新について説明します。

ServiceNow AI Platform® セキュリティを使用して、インスタンスの保護、データの暗号化、ユーザーの認証、およびアプリケーションセキュリティ標準に基づく現在のコンプライアンスレベルの表示を行います。

アクセス管理リリースノート

ServiceNow® アクセス管理 アプリケーションは、ServiceNow AI Platformのセキュリティデータを管理するための堅牢なツールを提供します。アクセス管理には、アクセス制御リスト (ACL)、セキュリティ属性、コンテキスト依存セキュリティマネージャー、データフィルタリングなど、多くのコントロールが含まれています。これらのコントロールは、きめ細かい制御を提供し、データアクセスを管理するためのセキュリティの向上に役立ちます。 アクセス管理 は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのアクセス管理の特徴

- マシン ID アクセス制御を使用して REST または SOAP エンドポイントを介したデータへのアクセスを強制することで、セキュリティ、ガバナンス、監査可能性を向上させることができます。
- データタイプ ACL を使用して、指定されたデータタイプのすべてのテーブル列を単一の ACL でターゲットにします。
- スクリプティングガバナンスツールを使用してスクリプティング権限を管理します。これは、新しいベースシステムのデフォルトで拒否する動作です。

詳細については、「Access Control List Rules」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセス管理の機能

Machine identity access controls

マシン ID アクセス制御を使用して、REST または SOAP エンドポイントを介したデータへのきめ細かなアクセスを適用します。この機能を使用すると、特定のデータにアクセスできる統合を定義し、統合が必要なリソースにのみアクセスできるようにすることができます。

Scripting Governance Tool ツールとロール

Scripting Governance ツールを使用して、スクリプティング権限を持つユーザーの数を確認し、削減を支援します。このツールは、ユーザーロールに基づくスクリプティングガバナンスにより、プラットフォームのセキュリティを向上させるのに役立ちます。

新しいデフォルトで拒否する動作は、snc_required_script_writer_permission ロールを持っていない限り、スクリプティングに適用されます。アップグレードまたは zBoot の後、このロールは条件付きスクリプトライターグループを介して自動的にアサインされます。

データタイプ ACL

データタイプ ACL を使用して、冗長な ACL 定義を簡素化し、削減します。特定のデータ型のすべてのテーブル列をターゲットにする単一の ACL を作成し、アクセス制御構成を簡素化します。

アクティベーション情報

アクセス管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

認証 リリースノート

ServiceNow® 認証 アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できる多くの認証メカニズムをサポートしています。 認証 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの認証の特徴

- マシン ID コンソールで新しいインバウンド統合構成を体験します。
- 新しい MFA ダッシュボードを使用して、MFA ユーザーの登録、MFA にオプトインしていない特権アドミン、コンプライアンスなどのインサイトを把握します。
- FIDO 要素ポリシーを使用して、FIDO ベースの認証を適用します。
- 拡張された SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスを使用します。
- OIDC 応答から受信した ID プロバイダー (IdP) 属性に基づいて、アクセスを制限したり、ロールを減らしたり、MFA を適用したりするように認証ポリシーを設定します。

詳細については、「Authentication」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

マシン ID コンソール

ServiceNowのマシン ID コンソールを使用してインバウンド統合を管理します。マシン ID コンソールのインバウンド統合により、インバウンド統合の構成エクスペリエンスが簡素化されます。

マルチファクター認証ダッシュボード

新しい MFA ダッシュボードを使用して、MFA ユーザーの登録、MFA にオプトインしていない特権アドミン、コンプライアンスなどのインサイトを把握します。MFA ダッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

シュボードを使用して、セキュリティを強化するために、すべてのユーザーに MFA が有効になっていることを確認できます。

マルチファクター認証ガイド付きセットアップ

新しい MFA ガイド付きセットアップを使用すると、ユーザー名とパスワードのみで現在 ServiceNow にログインしているユーザーに対して、マルチファクター認証 (MFA) を簡単に構成できます。この更新は、MFA セットアッププロセスを通じてアドミニストレーターをガイドし、すべてのユーザーが追加の認証レイヤーで保護されるようにすることで、セキュリティを強化します。

Identity Provider attributes for OpenID Connect

ID プロバイダーからの OIDC 応答から受信した ID プロバイダー (IDP) 属性を認証のフィルター基準として使用します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスの向上

拡張された SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスを使用します。機能強化には以下が含まれます。

- ServiceNow プラットフォームとポータルのログインページでのアクティブな SAML および OIDC ID プロバイダー (IdP) の表示。
- SAML および OIDC の自動プロビジョニング中にユーザーを特定のグループにアサインします。
- 同じ既知の URL で OIDC をセットアップします。OIDC 構成では、複数の SSO レコードに対して IdP の同じ既知の URL を使用できます。
- セッションの有効期限またはその他の理由で ServiceNow からログアウトしたユーザーに、ログインの失敗理由を表示します。ログアウトが成功した場合、外部ログアウトページのログインリンクを使用して ServiceNow に再ログインします。
- シングルログアウトに失敗した場合の一般的なエラーメッセージの表示。
- SAML 証明書と暗号化キーストアの更新に関する拡張メール通知。

FIDO 要素ポリシーを使用して、インスタンスにログインしようとするユーザーに対して、FIDO (認証の第 2 要素としてのハードウェアキーまたは生体認証) を第 2 要素認証として強制します。

OAuth 統合

次の拡張機能を含む OAuth 統合を構成します。

- サードパーティシステムのセキュリティ要件を満たすために、クライアントシークレットの最大長は最大 4096 文字です。
- JSON Web キーセット (JWKS) URL を指定して、JSON Web トークン (JWT) 署名検証の公開鍵を自動的に管理および更新できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 受信 JSON Web トークン (JWT) の場合は、楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ES) 署名アルゴリズム (ES256、ES384、ES512 など) で署名された JWT 権限許可タイプを使用して OAuth トークンを要求できます。
- 受信 OpenID Connect (OIDC) フローと JWT ベアラーフローの両方で、JWT ID (JTI) 要求名をカスタマイズできます。

廃止

マシン ID コンソールで新しい簡素化されたインバウンド統合構成がリリースされたため、[アプリケーションレジストリ] ページの次のインバウンド統合構成は廃止されました。

- 外部クライアント用の OAuth API エンドポイント
- 外部クライアント用の OAuth JWT API エンドポイント
- ID トークンを検証する OIDC プロバイダー

アクティベーション情報

認証 はデフォルトでアクティブ化される ServiceNow AI Platform 製品です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Secure your instance

プラットフォームセキュリティ は、 ServiceNow AI Platformのすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

コード署名リリースノート

コード署名 (CS) アプリケーションは、インスタンスで実行されるスクリプトとコードを検証します。コード署名 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコード署名の特徴

- コード署名ガードレールを使用して署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。
- コード署名移行ワークフローを使用して、期限切れまたは非アクティブな証明書で作成された署名を特定し、適切なレコードに自動的に再アサインします。
- クォーラムベースの承認ポリシーを使用して コード署名 証明書を安全に取り消し、不正使用を防止します。
- 新しい [健全性とステータス] ダッシュボードを使用して、 コード署名 環境を監視および管理します。
- 再構築されたナビゲーションパネルと名前が変更されたページにより、アクセシビリティが向上し、機能が合理化されました。

Yokohama リリースの新機能

プラグインを使用したコード署名のインストール

カスタマーアドミニストレーターは、カスタマーサービスおよびサポートチームに連絡してコード署名フレームワークを有効にする必要なく、ServiceNowプラグインポータルから コード署名 プラグインを直接インストールできるようになりました。この機能

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

拡張により、セルフサービス展開がサポートされ、インストールプロセスが簡素化されます。

Quorum Controlled Certificate Revocation

クォーラムベースのコントロールポリシーを使用して コード署名 証明書を取り消します。証明書を取り消して、署名の検証に使用されないようにします。クォーラムベースの承認フローでは、複数のステークホルダーからの承認を要求することでセキュリティを強化し、意図しない証明書や許可されていない証明書の失効を防止します。

コード署名の健全性とステータスダッシュボード

新しい コード署名の健全性とステータス ダッシュボードは、コード署名環境の全体的な健全性と構成を監視するための、一元化された分かりやすいインターフェイスを提供します。構成設定が強調表示され、重要なコンポーネントのステータスが表示され、問題を効果的に解決するのに役立つ実用的なガイダンスが提供されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

ACC フレームワークの拡張コード署名検証テーブル

エージェントクライアントコレクター構成 (sn_agent_configuration_file) とエージェントクライアントコレクタープラグイン (sn_agent_asset) を拡張するテーブルの KMF 署名ファイルを生成できるようになりました。この機能拡張により、コード署名が有効になっている場合に、テーブルの添付ファイルがコード署名検証に合格し、MID サーバーにダウンロードできるようになります。

アクティベーション情報

コード署名は、コード署名 (com.glide.code_signing_enterprise) プラグインを有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Configuring Code Signing」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

Edge Encryption

エッジ暗号化は、社内の機密データを暗号化し (送信中に暗号化)、インターネット経由でインスタンスに送信します。インスタンスでは保存時もデータは暗号化されたままです。

Cloud Encryption with Key Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用してデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、Platform Encryption サブスクリプションバンドルで使用できます。

データプライバシー リリースノート

ServiceNow® データプライバシー アプリケーションを使用して、機密データを分類し、本番インスタンスのユーザーデータから個人識別可能情報 (PII) を削除して、本番および非本番インスタンスのデータを匿名化できます。データプライバシー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデータプライバシーの特徴

- 刷新された データディスカバリー インターフェイスを使用し、直感的なウィジェット、合理化されたユーザーエクスペリエンス、および初めてのユーザー向けのガイド付きセットアップにより、データディスカバリー エクスペリエンスを向上させます。
- 列レベルの検出と フィールド暗号化のサポートの拡張を使用して、検出のために特定のテーブル列をターゲットにスキャンします。
- ファイルサポートが拡張され、 Microsoft Excel および CSV ファイルで PII を検出します。
- Now Assistを活用し、ServiceNowによって承認されたすべての大規模言語モデル (LLM) をサポートするテキストから正規表現への機能を使用して、プロンプトを使用して正規表現パターンを生成します。

詳細については、「Platform Privacy」を参照してください。

重要:
データプライバシー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

新規 データディスカバリー エクスペリエンス

PII の検出と匿名化のエクスペリエンスを簡素化する新しい データディスカバリー エクスペリエンスを使用します。

列レベルのディスカバリー

データディスカバリージョブ中に詳細なスキャンを行うために、テーブルの特定の列を選択します。

暗号化フィールドの匿名化

暗号化された列を匿名化して、データプライバシー規制と多層防御データ保護へのコンプライアンスを達成できるようにします。

このリリースでの変更

フルスキャンのサポートが追加されました

データディスカバリー ジョブは、すべてのレコードの機密データパターンをスキャンするフルタイプのスキャンをサポートしています。前回のフルスキャンの時点からデルタスキャンとして機能する増分スキャンを使用することもできます。

XLS および CSV のサポートが追加されました

データディスカバリー 添付ファイルのスキャンタイプのジョブで、XLS ファイルと CSV ファイルがサポートされるようになりました。添付ファイルスキャンは、デフォルトでは増分スキャンです。

LLM からの正規表現へのテキスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow によって承認されたすべてのサードパーティ LLM をサポートする Now Assist を利用して、正規表現データパターンを作成します。

アクティベーション情報

データプライバシーは、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate data privacy」を参照してください。

ドメインセパレーションリリースノート

ServiceNow® ドメインセパレーションアプリケーションを使用すると、データ、プロセス、および管理タスクを論理的に定義されたドメインに分けることができます。ドメインセパレーション は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのドメインセパレーションの特長

- ドメインテーブルへの変更は順番にキューに入れられ、単一のバックグラウンドジョブにバッチ処理されます。これにより、ドメインテーブルの更新が簡単になります。
- ドメインアドミニストレーターは、ドメインごとに削除することで、ドメインを効率的に管理し、ストレージのオーバーヘッドを削減できます。

詳細については、「Domain separation for service providers」を参照してください。

ドメインセパレーション 機能

ドメイン管理者は、ドメインごとに削除して、ドメインを効率的に管理し、ストレージのオーバーヘッドを削減できるようになりました。このツールには、データの回復と保持も含まれており、ロールバックと保持ポリシーの設定を可能にします。

ドメインテーブルへの変更は順番にキューに入れられ、単一のバックグラウンドジョブにバッチ処理されるようになりました。これにより、ドメインテーブルの更新が簡単になります。ジョブを遅延させる必要がある場合と、ジョブを開始する必要がある場合にも、ユーザーに通知されます。

アクティベーション情報

ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utilityをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Domain separation plugin」を参照してください。

暗号化 リリースノート

ServiceNow® 暗号化キー管理アプリケーションは、暗号化、厳密に制御されたキーアクセス、米国国立標準技術研究所 (NIST) 800-57 ベースのキーライフサイクル管理、および FIPS 140-2-L3 検証済みキー保護を使用してデータを保護します。暗号化キー管理 は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの暗号化の特徴

- フィールド暗号化の行条件を使用して、動的条件に基づいて特定の列内の行の暗号化ルールを定義します。
- 3 つのフィールド暗号化 API のいずれかを使用して、添付ファイルを暗号化します。

詳細については、「Encryption」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

暗号化 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

GlideEncrypter API の場合、NIST 800-131A Rev 2 では Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化の使用を推奨していません。Yokohamaリリースでは、GlideEncrypter の 3DES 暗号化が正式に削除されたため、次の変更が行われます。

- GlideEncrypter API は、アップグレードされたインスタンスの暗号化および復号化操作にのみ、キー管理フレームワーク (KMF) ベースのアルゴリズムである Advanced Encryption Standard (AES) をデフォルトで使用します。
- Yokohama リリース以降で作成されたインスタンスの場合、この API はサポートされていません。
- 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。

Yokohama リリースでは、プラットフォーム全体で 3DES が廃止されたため、列レベル暗号化はキー管理フレームワーク列レベル暗号化 (KMF-CLE) への必要なアップグレードを受け取りました。このアップグレードの詳細については、「KB1700704」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Encrypt data using Row Conditions

フィールド暗号化の行条件を使用して、動的条件に基づいて特定の列内の行の暗号化ルールを定義します。

このリリースでの変更

Field Encryption Enterprise API

3 つの 暗号化 API をすべて使用して、特定の API を使用することなく添付ファイルを暗号化します。

廃止

Prepare your instance for GlideEncrypter deprecation

暗号化された文字列キーの 3DES 形式はサポートされなくなりました。キー管理フレームワーク (KMF) がサポートされている形式です。

アクティベーション情報

Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、Field Encryption Enterprise と Cloud Encryption を含む商用グループエンタイトルメントです。

フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、 com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、 Encryption and Key Management subscription bundle を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Key Management Framework

暗号化 は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順です。これにより、意図した受信者以外がそのデータを読み取ることを防ぐことができます。

Key Management Framework Reference

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Code Signing

コード署名は、データの信頼性と整合性を確認するために後でチェックされるデータのデジタル署名を作成します。コード署名は、ボールトのコンポーネントとしてライセンスされるモジュールです。

Cloud Encryption with Key Management

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用してデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、Platform Encryption サブスクリプションバンドルと ServiceNow Vault サブスクリプションバンドルで使用できます。

暗号化キー管理 リリースノート

ServiceNow® 暗号化キー管理アプリケーションは、暗号化、厳密に制御されたキーアクセス、米国国立標準技術研究所 (NIST) 800-57 ベースのキーライフサイクル管理、および FIPS 140-2-L3 キー保護を使用してデータを保護します。 暗号化キー管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの暗号化キー管理の特徴

- システム監査 [sys_audit] テーブルにログ記録されるようになったキー管理レコードとフィールド暗号化レコードの変更を確認します。
- GlideEncrypter API が更新され、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化が使用されるようになりました。
- **glide.security.glideencrypter.allow** システムプロパティを使用して、GlideEncrypter を有効または無効にします。

詳細については、「Key Management Framework」を参照してください。

にアップグレードする際の重要な情報 Yokohama

- 以前のリリースでは、GlideEncrypter API は 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用していましたが、 NIST 800-131A Rev 2 では 2023 年以降の使用が推奨されていません。今後の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、 Yokohama リリースでは次の変更が行われます。
  - 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。
  - Yokohamaインスタンスをアップグレードする場合でも、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化を使用するように更新された GlideEncrypter を引き続き使用できます。
  - 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

フィールド暗号化とキー管理の変更を追跡する

デフォルトでは、これらのテーブルのレコードに対する変更は、システム監査 [sys_audit] テーブルに記録されるようになりました。

- 暗号化フィールドの構成 [sys_platform_encryption_configuration]
- モジュールアクセスポリシー [sys_kmf_crypto_caller_policy]
- 暗号化モジュール [sys_kmf_crypto_module]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

システム監査 [sys_audit] テーブルへのアクセスの詳細については、「Viewing Sys Audit and Audit Relationship Change tables」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

GlideEncrypter 機能の更新

GlideEncrypter API は、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化を使用するように更新されました。必要に応じて、従来の 3DES 暗号化を使用するようにインスタンスを変更できますが、このタスクを実行できるのは ServiceNow のサポートだけです。

インスタンスで GlideEncrypter を無効にする

GlideEncrypter は、glide.security.glideencrypter.allow システムプロパティを使用して有効または無効にできます。このプロパティは新しい Zurich インスタンスでは使用できませんが、security_admin ロールを持つアドミニストレーターはアップグレードされたインスタンスでこのプロパティを編集できます。このシステムプロパティが **false** に設定されている場合、GlideEncrypter を実行しようとするとこのエラーが表示されます。

```
Unsupported call to GlideEncrypter. Details: GlideEncrypter is deprecated and now returns null, please refer KB1320986
```

アクティベーション情報

Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、 フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。

フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

コード署名

コード署名は、データの信頼性と整合性を確認するために後でチェックされるデータのデジタル署名を作成します。コード署名は、ボールトのコンポーネントとしてライセンスされるモジュールです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

IDリリースノート

ServiceNow® ID アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できるメカニズムをサポートしています。ID は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのIDの特徴

- マシン ID コンソールを使用して、人間以外の ID (NHI) を管理します。
- アクセス制御リスト (ACL) クエリ中に、[適用済み] または [未定義] ステータスのセキュリティデータフィルター機能および [参照による制御] 機能をサポートします。

> **重要:**
> アクセスアナライザーは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、次のWebサイトをご覧ください。 ServiceNow Store.

詳細については、「Identity」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

マシン ID コンソール

マシン ID コンソールを使用して、統合アカウントがアクセスしているデータとその構成方法を確認します。このコンソールは、これらのアカウントの設定について、よりスマートなセキュリティ上の決定を下すのに役立ちます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Access Analyzer

アクセスアナライザーの結果に [適用済み] または [未定義] ステータスのセキュリティデータフィルターを表示します。アクセスアナライザーは、参照によって制御される ACL の新しい基準もサポートしています。

> **重要:**
> アクセスアナライザーは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、次のWebサイトをご覧ください。 ServiceNow Store.

アクティベーション情報

ID はデフォルトでアクティブ化される ServiceNow AI Platform 製品です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Secure your instance

プラットフォームセキュリティは ServiceNow AI Platform のすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティセンターの リリースノート

ServiceNow® セキュリティセンターを使用すると、アドミンは ServiceNow 展開の最高レベルのセキュリティ体制を簡単に維持できます。セキュリティセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースにおけるセキュリティセンターの特長

- Security Center の新しい Identity and Access Management (IAM) セクションを使用して、IAM ツールにアクセスします。
- 各IAMツールの概要概要ページを使用して、各ツールが提供するユーティリティの概要を取得します。
- Security Center で、注意が必要なすべてのプラットフォームセキュリティタスクを確認します。セキュリティセンターの外部で通知を表示できるため、タスクリストを常に監視しなくてもこれらのタスクを把握できます。

詳細については、「Security Center」を参照してください。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

重要:
Security Center は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

セキュリティタスク管理

新しいプラットフォームセキュリティタスクにより、アドミニストレーターはすべてのプラットフォームセキュリティタスクを 1 か所で表示および管理できます。この機能を使用して、チーム全体のプラットフォームセキュリティに関連するタスクの優先順位付け、委任、および進捗状況の監視を行います。セキュリティタスクは、プラットフォームによって自動的に生成することも、ユーザーが手動で作成することもできます。タスクは、アプリ内の通知を受け取る任意のユーザーにアサインできます。

更新された概要サマリーページ

セキュリティセンターツールの概要ページを使用して、これらのツールが管理に役立つセキュリティ領域に対処する必要があるかどうかを把握します。以下の概要ページが更新されました。

- セキュリティの強化
- セキュリティスキャナー
- セキュリティメトリクス
- ベストプラクティス

新しい情報とビデオオーバーレイ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

セキュリティセンターが更新され、ユーザーがツールで何ができるか、どのように使用できるかを理解できるように、短い機能の紹介ビデオ付きのオーバーレイが表示されるようになりました。これらのオーバーレイは、セキュリティセンターの新規ユーザーと使用頻度の低いユーザーの両方を支援するように調整されています。

新しい監査スイートチェック

2 つの新しい監査人チェックが追加されました。

- 公開ナレッジベースのレビュー
- 公開ナレッジベース記事のレビュー

このリリースでの変更

Auditor checks

[公開ナレッジベースのレビュー] および [公開ナレッジベース記事のレビュー] チェックではグローバル API 呼び出しを使用するため、グローバルスコープに追加されています。

Security Center セキュリティセンターのテーマ作成

セキュリティセンターのバナーとカスケードスタイルシートの CSS 要素は、適用するインスタンス全体のテーマに準拠するように更新されました。

更新された初回のユーザーエクスペリエンス

セキュリティセンターが更新され、ツールで何ができるか、どのように使用するかを理解するためのガイダンスが提供されました。この再設計は、セキュリティセンターの新規ユーザーと使用頻度の低いユーザーの両方を支援するように調整されています。

ハードニング設定の更新

セキュリティ強化ツールを最新のインスタンスセキュリティ強化設定ベースライン V6 で更新しました。

アクティベーション情報

Security Center は、Zurich リリースでデフォルトでインストールされる ServiceNow AI Platform アプリケーションです。さらに、 セキュリティセンター はファミリリリースの合間に ServiceNow Store から更新できるため、新機能を迅速にアダプションできます。

ServiceNow Vaultリリースノート

ServiceNow Vault アプリケーションは、ライフサイクル全体を通じて機密情報を不正なアクセス、破損、または盗難から保護する一連のデータセキュリティツールを提供します。ServiceNow Vault は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ServiceNow Vault**の特徴

- ガイド付きセットアップを使用して、 Financial Services および Customer Service Management アプリケーション内で機密データの自動分類を開始します。
- 一元化された ServiceNow Vault コンソールダッシュボードから、重要な機密データのメトリクスを監視およびレビューします。
- ServiceNow Vaultコンソールダッシュボードを使用して、セキュリティツール間を効率的に移動します。

詳細については、「ServiceNow Vault」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **重要:**
> ServiceNow Vault は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ServiceNow Vault を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow Vaultをインストールするには、以下をインストールする必要があります。

- Data Discovery
- Data Privacy
- Data anonymization
- Field Encryption
- Zero Trust Access (ZTA)

> **注:**
> フィールド暗号化、 データディスカバリー、および データプライバシー は、Vault Consoleを使用して自動的にインストールできます。

Yokohama リリースの新機能

ServiceNow Vault console dashboard

包括的なダッシュボードを使用して、 ServiceNow Vault 内の機密データを監視します。ダッシュボードビューには、 ServiceNow Vault 各ツールのメトリクスが表示され、簡単にアクセスできます。

Guided Vault

ガイド付きセットアップを使用すると、次のアプリケーションで ServiceNow Vault の使用をすぐに開始できます。

- Financial Services
- Customer Service Management

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ServiceNow Vault をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Data Discovery

検出スキャンを実行して、機密データである可能性があるデータパターンを探します。検出後、データをレビューまたは分類して、さらに保護および管理できます。

Data Classification

データクラスを作成し、データをデータクラスに整理して、データ管理を改善します。分類されたデータは、クラス レベルで保護できます。

Data anonymization

さまざまな匿名化手法を使用してデータクラスごとにデータを匿名化し、機密データを削除しながらデータパターンを保持します。データの匿名化は、開発のためにインスタンスをサニタイズしたり、権限が忘れられるために特定のユーザーデータを削除したりする場合に役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Encryption

許可されたユーザーにアクセスを提供しながら、機密データを安全に保護することで、悪意のある人物からの保護を強化することができます。

Zero Trust Access (ZTA)

分類された機密データに対してリアルタイムで継続的な認証を使用します。

ServiceNow AI Platform ユーザーインターフェイスリリースノート

Yokohama リリースでの ServiceNow AI Platform® ユーザーインターフェイス製品の機能拡張と更新について説明します。

これらのリリースノートでは、リストやフォームなどのユーザーインターフェイスのコアプラットフォーム機能拡張について説明します。

ネクストエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス アプリケーションは、ServiceNow AI Platform を使用して会社の生産性の向上、エンゲージメントの改善、学習意欲の促進を可能にする、直感的なパーソナライズされたエクスペリエンスを提供します。ネクストエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのネクストエクスペリエンスの特徴

- 新しいトグルを使用して標準ビューとワイドビューを切り替えることで、 Now Assist メニューのビジュアルエクスペリエンスをカスタマイズします。
- 新しいアクセシビリティユーザー初期設定を使用して、ページアラートのヴィジビリティを管理します。
- 新しい利用状況アナリティクスユーティリティメニューを使用して、アプリケーションと Web ページの利用状況アナリティクスデータに直接アクセスします。

詳細については、「Next Experience UI」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ワークスペースページのユーザー初期設定の遅延ロードが利用可能

新しいワークスペース遅延ロードユーザー初期設定を使用して、ワークスペースページのロード方法を一度に、または必要に応じて制御します。遅延ロードはデフォルトで有効になっており、コンテンツが動的に表示されるため、ページのロード時間が短縮されます。詳細については、「アクセシビリティ情報」セクションを参照してください。

メニュートグルを使用して、 Now Assist ワイドモードのメニュー

Now Assistメニューをワイドモードで表示して、コンテンツのスクロールや切り捨ての必要性を減らします。

Configure Next Experience accessibility preferences

新しいアクセシビリティ設定を使用して、ページアラートを表示したままにします。詳細については、「アクセシビリティ情報」セクションを参照してください。

利用可能な利用状況アナリティクスユーティリティメニュー

利用状況アナリティクスユーティリティメニューを使用して、アプリケーションと Web ページの利用状況アナリティクスデータを取得します。analytics_viewer ロールを持つユーザーに対して [利用状況アナリティクス] メニューが表示されます。

OpenFrame 電話アイコンからのアクティブなコール数の表示

OpenFrame 電話アイコンの番号付きバッジからアクティブなコールの数を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Yokohama にアップグレードする既存の顧客の場合は、 テーマビルダー サンゴのテーマをインスタンスに公開する場合 または に珊瑚のテーマを追加 ネクストエクスペリエンス UX 親アプリテーマテーブル. システム管理者が有効にすると、ユーザーのテーマ設定で Coral を選択できるようになります。

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる ServiceNow AI Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。

テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。

ブラウザー要件

Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ページアラートに新しいアクセシビリティ設定を追加

[ページアラートを自動却下しない] 設定をオンにすると、ページアラートは手動で閉じるまで表示されたままにします。

ワークスペースページのスクリーンリーダー出力を強化するための新しいワークスペース設定が追加されました

新しいワークスペース設定では、ワークスペースページの遅延読み込みをオフにすることができます。遅延ロードをオフにすると、ページ全体が一度にロードされます。このアクションにより、スクリーンリーダーとの互換性が向上し、より一貫性のある信頼性の高い読み上げエクスペリエンスが提供されます。

サービスポータルリリースノート

ServiceNow® サービスポータルアプリケーションを使用すると、使いやすいモジュール式ポータルフレームワークを使用して、顧客と従業員向けのモバイル対応のセルフサービスエクスペリエンスを構築できます。サービスポータルYokohamaリリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの サービスポータル の特徴

- iOS Googleアプリでサービスポータルのサポートを使用します。
- アドミニストレーターは、 サービスポータル ページのウィジェットのロード順序を構成します。
- アドミニストレーターは、 AI 検索 アセットのロードを保留して、ページのパフォーマンスを向上させることができます。

詳細については、「Service Portal」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Configure widget loading order in Service Portal

アドミニストレーターは、ウィジェットのロード順序を設定してロードを延期します。この機能により、ページのロードが高速化され、ロード時にウィジェットをインタラクションに使用できるようになるため、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

Deferred loading of AI Search assets in Service Portal

メインコンテンツがロードされるまで、サービスポータルページのAI 検索資産の遅延ロードを有効にします。この機能により、ページの読み込みが速くなり、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

サービスポータル はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

サイトマップジェネレーター

XML サイトマップを定義して自動的に生成し、公開ポータルページの検索エンジン最適化 (SEO) を改善します。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、サービスポータル、ServiceNow® Now Mobile、およびServiceNow 仮想エージェントの検索機能を提供します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスポータルServiceNow® ユーザーエクスペリエンスアナリティクスを有効にすると、ダッシュボードとリストビューで詳細な重要業績評価指標 (KPI) データを表示できます。

認証

インスタンスにアクセスするユーザーの ID を検証し、ユーザーがロールまたは職務に一致する機能を使用できるようにします。PIV/CAC カード認証を有効にすることで、ポータルユーザーがパスワードなしでログインできるようにすることができます。

テーマビルダーリリースノート

ServiceNow® テーマビルダー アプリケーションを使用すると、ユーザーのビジュアルエクスペリエンスをカスタマイズして、ルックアンドフィールを更新してブランドに似せることができます。テーマビルダー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのテーマビルダーの特徴

- 新しい [ネクストエクスペリエンス Coral] テーマを テーマビルダー から公開します。
- テーマにカスタムフォントを追加して、ブランディングを強化します。

詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。

重要:
テーマビルダー はデフォルトで利用でき、アップグレードは ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

新しい Coral テーマを公開する

新しい Coral テーマを テーマビルダー から直接公開または非公開にします。このテーマは、新鮮なルックアンドフィールを提供し、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを備えています。ダークテーマのバリアントは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

テーマのカスタムフォントをアップロードして管理する

組織のフォントを使用して、エクスペリエンス全体を通じてブランドの一貫したルックアンドフィールを維持します。

- [グローバルスタイル] タブまたは [コンポーネントスタイル] タブから、最大 10 個のカスタムフォントファミリーをアップロード、プレビュー、および編集します。
- 関連するフォントフェースを各フォントファミリーに無制限に追加し、コンポーネントに個別に適用できます。
- テーマからフォントファミリーまたはフォントフェイスを削除します。

UI の変更

グローバルスタイルのアップロードとセレクターモーダルが更新されました

ロゴ、フォント、図形をアップロードするために、より一貫性のある分かりやすいインターフェイスを使用できるようになりました。次の変更が行われました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 参照またはドラッグアンドドロップ機能を備えた、会社のロゴをアップロードするためのより大きなモーダル。
- 事前定義されたコーナー形状とフォントを選択するための大きなモーダル。
- 各モーダル内のプレビューウィンドウにより、テーマに適用される前に選択内容をすぐに表示できます。

更新日時 グローバルスタイルの概要パネル

グローバルスタイルの概要パネルは、次の方法で更新されました。

- フォントセクションの名前はタイポグラフィに変更されました。
- [タイポグラフ] セクションに一覧表示されているフォント ファミリ フィールドの名前が [既定のフォント ファミリ] に変更されました。デフォルトフォントファミリーは、コンポーネントレベルで上書きしない限り、テーマ全体でグローバルに適用されるフォントを示します。

アクティベーション情報

テーマビルダー は、 ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで使用できます。ServiceNow Store から最新バージョンの テーマビルダー に更新できます。

アクセシビリティ情報

Upload a custom font to your theme

カスタムフォントをテーマにアップロードする機能は、次のようないくつかの点で障害のあるユーザーに役立ちます。

- 読みやすさの向上:カスタムフォントを選択して読みやすさを向上させ、テキストを見やすく、理解しやすく、保持しやすくすることができます。これは、透明な文字のフォームが目の疲れを軽減するため、視覚障害のあるユーザーにとって有益です。
- 認知の違いのサポート: カスタム フォントは、認知アクセシビリティのニーズに対応できます。たとえば、失読症または注意欠陥/多動性障害(ADHD)のユーザーは、読書の負担を軽減し、情報処理を改善するフォントの恩恵を受ける可能性があります。
- グローバリゼーションサポートの改善:特定の言語に合わせて調整されたカスタムフォントにより、ラテン文字以外のアルファベットの読みやすさが向上し、世界中のオーディエンス全体で一貫したアクセス可能なユーザーエクスペリエンスが確保されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Build apps using App Engine Studio®

ServiceNow App Engine Studioを使用して、情報を格納し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の問題を解決するリッチな Web アプリケーションを開発します。

UI Builder

ServiceNow® UI ビルダー を使用して、ネクストエクスペリエンスのコンポーネントおよびカスタム Web コンポーネントを使用して、App Engine Studioまたはカスタム Web エクスペリエンスで生成されたワークスペースのページをビルドします。

構成可能ワークスペースリリースノート

ServiceNow® 構成可能ワークスペース アプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスクプロフェッショナル、およびマネージャーに、顧客の質問に回答して顧客の問題を解決

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

するためのツールを提供します。構成可能ワークスペース は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの構成可能ワークスペースの特徴

- ライブプレゼンスと連絡先カードを表示するユーザーアバターを使用して、フォーム内でアクティブなユーザーを確認します。
- レコードリストコンポーネントバンドルを使用してすべてのリストタイプのリストを作成し、述語ビルダーコンポーネントを使用して条件ステートメントを作成します。
- 作成エディターのポップアウトのモードレスダイアログを使用して、他のタスクの作業中にメール、作業メモ、コメントを作成します。
- 作成エディターの [メール]、[作業メモ]、および [コメント] タブの名前を変更し、並べ替えます。
- 本物の送信者であることを確認するデジタル署名と、本物の受信者を証明するメール暗号化を使用してメールを送信します。

詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アクティビティストリーム モードレスダイアログコンポーネントバンドルで作成

[作成] エディターをポップアウトのモードレスダイアログとして開き、他のタスクの作業中にコメント、作業メモ、およびメールの下書きを作成します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

リスト

リストに次の UI 変更が加えられました。

- レスポンシブエクスペリエンスのためのリストヘッダー構成の変更。
- リストヘッダーからフィルターにアクセスします。
- スクロール可能で書式設定されたテキストが表示されるリストで HTML フィールドを使用します。

フォーム

フォームに次の UI 変更が加えられました。

- ライブプレゼンスには、フォームを表示しているユーザーが表示されます。アバターを選択して、ユーザーの連絡先カードにアクセスします。
- 通貨フィールドには、検索フィールドと通貨の説明を含むメニューが表示されます。

アクティビティストリーム

アクティビティストリーム に次の UI 変更が加えられました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [作成] ヘッダーは、スタックビューを使用していないときは非表示になります。
- テキストエリアの入力は 1 行で表示されます。
- テキストエリアとリッチテキストエディターのサイズは自動的に変更されます。
- 行の高さはスクロールバーを表示するように設定されました。
- アクティビティストリームでは、フィールドの変更が人間のエージェントではなくAIエージェントによって行われたタイミングが投稿で示されます。AI エージェントがフィールドを更新すると、 Now Assistによってフィールドの変更が行われたというメッセージも投稿に表示されます。
- 翻訳ボタンを使用して、 アクティビティストリーム 内のメールをシステム言語に翻訳します。

メールコンポーザー

メール受信者ピルには、ユーザーがオンラインかどうかが表示されます。メール受信者ピルを選択して、ユーザーの連絡先カードを表示します。

[添付ファイル] パネル

[添付ファイル] パネルに次の UI 変更が加えられました。

- 添付ファイルのプレビューモーダルを使用して、ファイルのプレビュー、ファイル名の変更、暗号化モジュールの選択、ファイルの個々の削除を行います。アップロードする添付ファイルを選択すると、選択したファイルがモーダルのリストビューに表示されます。モバイルエクスペリエンスの場合、プレビューモーダルはサムネイル付きのカルーセルとして表示されます。
- [その他のアクション] メニューを使用して、選択した添付ファイルを [添付ファイル] パネルから削除します。

このリリースでの変更

未保存の変更に関するブラウザ警告

[戻る] ボタンまたは [進む] ボタンを使用してページから移動するときに、未保存の変更を警告するブラウザー警告を設定します。

でのレコードリストコンポーネントバンドルの機能拡張 UI ビルダー

UI ビルダーのレコードリストコンポーネントバンドルに対して、次の拡張機能を構成します。

- リストタイプのオプションとして [関連 リスト] を選択します。
- 標準ビューと、リストアイテムをカードとして表示するギャラリーリストを切り替えます。

リストをエクスポート先 Google シート

[エクスポート] メニューから直接、リストを Google Sheets にエクスポートします。

リストのライブ更新

構成可能ワークスペース内の他のリストに影響を与えることなく、リストページレベルでライブ更新を構成します。

述語ビルダーコンポーネントの機能拡張 UI ビルダー

UI ビルダー述語ビルダーコンポーネントに対して、次の拡張機能を構成します。

- すべてのリストタイプに述語ビルダーを使用します。
- 述語ビルダーの読み取り専用バージョンを設定して、ユーザーが編集しなくてもすべての条件を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

でのフォームコンポーネントの機能拡張 UI ビルダー

UI ビルダー のフォームコンポーネントに対して、次の拡張機能を構成します。

- ブールフィールドをトグルとして表示します。
- 変更後に未保存のフィールドをマークするインジケーターを追加します。
- フィールドラベルを切り捨てるのではなく折り返す。
- 各フィールドラベルの横に歯車アイコンとして表示されるフィールドコンテキストメニューから、フィールドレベルの構成を変更します。
- 関連リストをフォームと一緒にロードするか、フォームの後にロードするか、オンデマンドでロードするかを選択します。
- 最後のレコードが削除されたときに関連リストのヘッダーを非表示にします。
- フィールドラベルを値の横に表示するか、垂直に積み重ねるかを選択します。
- ページ上のセカンダリフォームからの特記事項と通知を抑制します。

フォームメニューをカスタマイズ

フォームヘッダーの [フォームをカスタマイズ] メニュー () を使用して、フォームに表示するフィールドをカスタマイズします。システムプロパティを使用して、[フォームのカスタマイズ] メニューを非表示にするか、メニューにアクセスできるロールを変更します。

ガイダンステキストとインライン検証を含むフォーマット文字列フィールド

アカウント ID、SSN、SIN などの形式要件を持つ文字列フィールドに表示するガイダンステキストを設定します。正規表現のインライン検証を使用して、入力値が正しくない場合にエラーメッセージを表示します。

詳細表示ルールの構成

クライアントスクリプトを使用して、表示ルールの構成を設定します。

アクティビティストリームの作成コンポーネント の機能強化 UI ビルダー

UI ビルダーのアクティビティストリームの作成コンポーネント次の拡張機能を構成します。

- 他のエクスペリエンスに影響を与えずに、ワークスペースのリッチテキストエディターの切り替えを非表示にします。
- [メール]、[作業メモ]、および [コメント] タブの名前変更と並べ替えを行います。
- 新しいアクティビティに注釈を付けて、未読のメールやメッセージを見つけやすくします。

メールコンポーザーの@mentions

メールコンポーザーおよびメールコンポーザー (ミニ) コンポーネントUI ビルダー@mentionsを構成し、メール本文の@mentionを使用してメール受信者を追加できるようにします。

メールコンポーザーでのデジタル署名と暗号化

本物の送信者であることを確認するデジタル署名と、本物の受信者を証明するメール暗号化を使用してメールを送信します。

カスタム添付ファイルレイアウト

UI ビルダー で添付ファイルコンポーネントのカスタムレイアウトモードを構成します。最大ファイルサイズ、ファイルタイプ、複数ファイルのアップロード、プレビューモーダルをカスタマイズします。

の追加 Now Assist アクションボタンのアイコン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

宣言アクションを使用して、 Now Assist (✨) アイコンとホバーアニメーションを含むボタンを作成します。

このリリースでの削除

- では [リスト]、[リスト - シンプル]、および [リスト - 関連] コンポーネントは使用できなくなり UI ビルダー レコードリストコンポーネントバンドルに置き換えられました。
- 条件ビルダーコンポーネントは UI ビルダー では使用できなくなり、すべてのリストタイプの述語ビルダーコンポーネントに置き換えられました。

アクティベーション情報

構成可能ワークスペース はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

ブラウザー要件

構成可能ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、 Microsoft Edge、Chromium、または ブラウザサポートに記載されている他のサポートされているブラウザのいずれかを使用してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

UI Builder

UI ビルダーを使用して構成可能ワークスペースエクスペリエンスをビルドします。

アダプションサービスリリースノート

ServiceNow® アダプションサービスアプリケーションは、製品と機能の両方のソリューションスイートであり、ユーザーが最も必要とするときにユーザーサポートと重要な情報を提供します。アダプションサービスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアダプションサービスの特徴

- 選択した ServiceNow® インスタンスのテーマに沿ったオンボーディングモーダルを探索します。
- ヘルプセンター で利用可能なリストからガイド付きツアーを検出して選択します。

詳細については、「Adoption services」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Help Center

ヘルプセンターで目立つように表示されている利用可能なガイド付きツアーを検索します。

処理中の ガイド付きツアー のステータスを ヘルプセンターで表示します。その他のヘルプコンテンツは、ツアーの実行中は非表示になります。これらの拡張機能は、ワークスペース全体に適用できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Yokohama にアップグレードする既存の顧客の場合は、 テーマビルダー サンゴのテーマをインスタンスに公開する場合 または に珊瑚のテーマを追加 ネクストエクスペリエンス UX 親アプリテーマテーブル .

の容易な検出可能性 ガイド付きツアー

ガイド付きツアー がヘルプセンターで目立つように表示され、見つけやすくなりました。ロールに基づいて、インタラクティブなエクスペリエンスを提供するガイド付きツアーにアクセスして、アプリケーションを直接操作できます。

Onboarding modals

オンボーディングモーダルの画像が、ダーク、ライト、コーラルのいずれであっても、選択したインスタンスのテーマと一致するようになり、視覚的にまとまりのあるエクスペリエンスを提供できるようになりました。

アクティベーション情報

アダプションサービス は 、プラグインによりデフォルトでアクティブになります。この機能を有効にする必要はありません。

アクセシビリティ情報

Guided Tours

ガイド付きツアー は、次のようなアクセシビリティ機能によって強化されています。

- 説明的なページタイトル
- スクリーンリーダーを使用して必須フィールドを提案するためのキーボード支援
- ツールヒントアイコンやチェックボックスなどのフォーカスされたユーザーインターフェイスコントロールのキーボードアシスト

Source-to-Pay オペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、Source-to-Pay オペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

買掛金オペレーションリリースノート

ServiceNow® 買掛金オペレーション アプリケーションを使用すると、買掛金スペシャリストは発注書 (PO) 以外の請求書を PO 請求書タイプに変換し、これらの請求書を再処理して再検証できます。生成 AI スキルは、サードパーティの AI モデルプロバイダーをサポートするようになりました。買掛金オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの買掛金オペレーションの特徴

- 請求書タイプを変更して、ドラフトステータスからの請求書の再処理と再検証をトリガーします。
- 新しい不足している税コードの請求書例外と通貨の不一致を使用して、請求書を処理します。
- システムが IT Asset Management 受領伝票と数量を「不十分な物品受領書」例外について自動的に検証し、 買掛金オペレーション と IT Asset Management がより効果的に連携するように ITAM ユーザーに通知する新しいワークフローを使用します。

詳細については、「Accounts Payable Operations 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
買掛金オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Convert invoice type

買掛金スペシャリストが請求書タイプを手動で変更できるようにします。たとえば、発注書 (PO) 以外の請求書を PO 請求書タイプに変更できます。このアクションにより、ドラフトステータスからの請求書の再処理と再検証がトリガーされます。

Using Playbook in Accounts Payable Operations

税コード請求書の欠落や、請求書と発注書の間の通貨の不一致などの新しい例外を使用して、請求書の処理に役立てます。

IT Asset Management purchase order invoice processing

IT Asset Management アプリケーションと買掛金オペレーションアプリケーションの統合を使用して、ITAM 受領書が利用可能になり、発注書 (PO) の受領数量が更新されます。PO ベースの請求書処理中に、 買掛金オペレーション は IT Asset Management ベースの発注書 (PO) の受領書が利用可能かどうかを検証し、無効な物品受領書の例外を生成して、 IT Asset Management ユーザーに通知します。発注書 (PO) の入庫数量が更新されると、例外が解決されます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Invoice exceptions

有効なコーディングが必要な例外は、コスト配分が複数の総勘定元帳にまたがる場合は請求書明細行の総勘定元帳の値を無視し、コスト割り当てが複数のコストセンターにまたがる場合はコストセンターの値を無視するように拡張されています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)でサポートされている複数の言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)モデルをトレーニングする必要があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

ソーシングと調達オペレーション リリースノート

ServiceNow® ソーシングと調達オペレーション アプリケーションは、従業員が仕事で必要な商品やサービスの購入に使用できるシンプルな自動化ツールを従業員に提供できます。ソーシングと調達オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのソーシングと調達オペレーションの特徴

- ITAM-SPO の連携改善機能を使用して、 IT Asset Management (ITAM) ワークスペースからカタログおよびカタログ外の調達ワークフローを開始します。
- パイプライン管理ツールを使用して調達プロジェクトを計画、追跡、実行し、支出と節減のレポートへの直接接続を確立して、可視性と説明責任を向上させます。
- ショッピングハブおよび従業員センターでクイックチェックアウトまたはフルチェックアウトを使用して購買要求を作成するときに、サービスアイテムの小数点以下桁数を有効にします。
- 要求者がクローズ前にメールまたは 従業員センター でケースの解決策を承認または却下できるため、ケースの早期クローズが削減されます。

詳細については、「Sourcing and Procurement Operations」を参照してください。

重要:
ソーシングと調達オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Sourcing and Procurement Operations integration with IT Asset Management

ソーシングと調達オペレーションの資産管理統合プラグイン (com.snc.sn_spend_asset) は、 IT Asset Management (ITAM) アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション (SPO) アプリケーション間の統合を提供し、運用効率を向上させます。この統合により、資産アドミニストレーターは、ITAM ワークスペース内で、割り当てられた価格のないアイテムを含むカタログアイテムに直接アクセスできます。プラットフォームを切り替えることなく調達アクションを有効にすることで、ワークフローが合理化され、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

Sourcing Pipeline Management

ソーシングパイプライン管理では、ソーシングプロジェクトを一元管理するアプローチが導入され、ソーシングアクティビティを 1 か所で作成、追跡、管理できます。ワークフローの自動化により、手作業を削減し、調達アクティビティの可視化を向上させ、コスト削減の追跡と予測をサポートします。

Using Shopping Hub

ショッピングハブ でクイック精算フローまたはフル精算フローを使用してサービスアイテムの購買要求を作成するときに、小数点以下の数量を入力します。サービス確認を 10 進値で編集して、サービス消費をより正確に追跡できるようにします。

Purchasing tasks and procurement cases

ケースが完全にクローズされる前に、ディシジョンテーブルで定義された条件に基づいて、提案されたケースの解決策を確認して応答します。履行者がケースを解決済みとしてマークすると、ケースのステータスが自動的に [受け入れ待ち] に移行し、要求者がアクションを実行するまでクローズが一時停止されるようになりました。要求者は、アクション可能なボタンを使用してメールで通知され、 従業員センターから直接解決策

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

を承認または却下することもできます。この通知により、ケースをクローズする前に未解決の問題が解決され、解決の精度と顧客満足度が向上します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

Components installed with Sourcing and Procurement Operations

交渉イベント テーブル ラベルの名前が ソーシング イベント に変更されました。この変更はラベルにのみ影響します。基になるテーブル名 [sn_shop_negotiation_event] は変更されません。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ソーシングと調達オペレーション をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

サプライヤーライフサイクルオペレーション リリースノート

ServiceNow® サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーションでは、迅速なオンボーディング、サプライヤーとのコラボレーション、サプライヤーとの関係の管理、サプライヤーのライフサイクル全体でのリスク、コンプライアンス、およびパフォーマンスの監視ができます。サプライヤーライフサイクルオペレーション は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohamaリリースの重要なサプライヤーライフサイクルオペレーションハイライト

- 新しいプラグイン サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so) は、サプライヤーライフサイクルオペレーション Yokohama リリースにアップグレードした後にインストールする必要があります。詳細については、「Install Supplier Operations」を参照してください。
- サプライヤーライフサイクルオペレーション プラグイン (com.snc.sn_supplier_mgmt) は、サプライヤーケース管理に名前が変更されました。詳細については、「Supplier Case Management」を参照してください。

詳細については、「Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
サプライヤーライフサイクルオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Supplier Operations

サプライヤーオペレーション オンボーディング、退職、進行中の運用などの主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理するための高度なケース管理機能のサポートを提供します。これには、構造化された一貫したアプローチのためのプレイブックを介してケースを解決する機能が含まれています。

Supplier Payment Optimization

サプライヤーマネージャーは、商用クレジットカードを受け入れる可能性が高いサプライヤーを特定、優先順位付け、および追跡できます。削減計算ツールを使用して、特定のサプライヤーのカードに関連付けられた削減予測を表示できます。

Relish Integration for Supplier Lifecycle Operations

サプライヤーマネージャーは、Relish 統合を介して制裁スクリーニングを実施し、銀行詳細の変更要求とサプライヤーの場所の変更要求を検証できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクルオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)リリースノート

Yokohama リリースには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (以前の IT Business Management) の新機能と更新された機能が含まれます。

コラボレーションワーク管理リリースノート

ServiceNow® コラボレーションワーク管理 (CWM) アプリケーションは、組織全体のチームメンバーとの作業を計画、可視化、および共同作業するための中央ハブを提供します。CWM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのコラボレーションワーク管理の特徴

- CWMワークスペースのスプリント計画を使用して、アジャイル手法でチームワークを計画、追跡、管理します。
- ServiceNowアプリケーション全体のさまざまな作業アイテムをCWMボードに統合することで、チームのタスク管理を簡素化します。
- 特定の作業アイテムタイプのカンバンビューで、垂直および水平のスイムレーン別に作業をフィルタリングしてグループ化します。

詳細については、「Collaborative Work Management」を参照してください。

重要:
コラボレーションワーク管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CWM でのアジャイルスプリント計画

CWMワークスペースでアジャイルスプリント計画を使用して、チームの作業を計画、追跡、および管理します。CWMを使用すると、アドホック、ウォーターフォール、アジャイルプラクティスなど、複数の方法でタスクを管理できます。

- CWMボードのスプリント計画立案ビューから、バックログ、現在のスプリント、将来のスプリントなどの詳細を一目で確認できます。
- ストーリーなどのアジャイルアイテムタイプを他の CWM タスクとともにバックログに追加します。
- カスタム期間とスプリントキャパシティでスプリントを作成します。

Connected work in CWM

複数の ServiceNow アプリケーション間で作業を接続することで、チームがすべての作業を 1 か所で表示および計画できるようにすることで、チームのコラボレーションと計画を簡素化します。CWM接続する作業のタイプを定義することで、他のアプリケーションから CWM ボードにレコードを取り込むことができます。

レコードが CWM ボードに追加されると、チームは CWM 内からステータスやその他の詳細を更新したり、ボード上のすべての作業のスプリント計画を実行したりすることができます。この統一されたエクスペリエンスにより、チームは複数のワークスペースを切り替える必要がないため、効率が向上します。

ナビゲーションパネルの機能拡張

ドラッグアンドドロップ機能を使用して、ワークスペースのナビゲーションパネルでスペース、ボード、ドキュメントを移動します。

カンバンビューの機能拡張

- クイックフィルター: CWM ボードのカンバンビューに表示する作業タイプに基づいてタスクをフィルタリングします。選択したスイムレーンに基づいて、単一または複数の作業アイテムタイプを選択できます。カンバンビューに適用するフィルターは、このビューに固有であり、リストビューまたはガントビューには適用されません。
- 水平レーン:作業のタイプと進捗状況の可視化を向上させるために、垂直レーンと水平レーンを使用してカンバンビューでカードをグループ化します。水平レーン設定をボードビューとテンプレートに保存できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[store-future: BEGIN review]メールドキュメントコンテンツ [End]

[store-future: BEGIN review]ドキュメントページのコンテンツを、 CWM ワークスペース内外のチームメンバーとステークホルダーにメールで送信します。[End]

ドキュメント内でのコンテンツのコピーと貼り付け

テキスト、画像、リスト、テーブルなどのコンテンツをコピーして、ドキュメントページ間で貼り付けます。コピーアンドペーストアクションでは、次のコンテンツがサポートされています。

- 既存の書式設定のあるテキストブロック
- 箇条書きリストと番号付きリスト
- テーブル
- イメージ
- 単一および複数の段落ブロックをテーブルセルに
- テーブルセルにリストを配置
- 画像をテーブルセルに

新しいキーボードショートカット

- スペースを作成:
  - macOS:Option + S
  - Windows OS:Alt + S
- ボードを作成:
  - macOS:Option + B
  - Windows OS:Alt + B
- ドキュメントを作成:
  - macOS:Option + D
  - Windows OS:Alt + D

CWM Docs 内のキーボードショートカットの機能拡張

- ドキュメントに URL を挿入します。
  - macOS:Cmd + K
  - Windows OS:Ctrl + K
- テーブルの最後の行の後に新しい行を挿入する:
- テーブル内の隣接するセルに移動する:矢印キー
- 表または段落の既存のリスト内に新しいリストアイテムを作成する: Enter
- 同じ箇条書きに新しい行を作成:Shift + Enter
- リストアイテムをインデントする:タブ

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

トを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

CWM ボードテンプレートの機能強化

- テンプレートの保存:ボードをテンプレートとして保存するときに、現在のビューを保存するか、すべての共有ビューを保存するかを選択します。このテンプレートに含まれるボードビューとカスタムタスクタイプの数を確認できます。

  これらの詳細はテンプレートセンターに表示され、チームのニーズに最適なテンプレートを選択できます。

- テンプレートを適用:ボードテンプレートを適用しているときに、このテンプレートを適用した場合に取得されるボードビューの数とカスタムタスクタイプを確認できます。[ボードビュー] ドロップダウンリストを使用すると、ビューを切り替えたり、このテンプレートで有効になっているビューのタイプに関する情報が表示されたりできます。

  このテンプレートを適用すると、これらのビューの一部であるカスタム列のみが取り込まれます。

Collaborating with Spaces in CWM

ユーザーが CWM タスクの [アサイン先] フィールドに追加されても、まだスペースにアクセスできない場合、アクセスを要求するメール通知はスペース所有者にのみ送信されます。これにより、この情報を知る必要があるユーザーにのみ通知が送信されるため、すべてのスペースユーザーのメールの乱雑さが軽減されます。

CWM タスクの新しい列

CWM ボード内のすべてのタスクには、スプリントポイントとストーリーポイントと呼ばれる新しい列があります。スプリントにタスクを計画する場合は、これらの列を使用できます。これらの列は、接続された作業を介してボードに取り込まれたアイテムを含む、すべてのタイプの作業アイテムで使用できます。

CWM ドキュメント内の変更

- キーボードショートカットパネルを開きます。
  - macOS:Cmd + Option + K
  - Windows OS:Ctrl + Alt + K
- 画像は、テーブルのセル内に挿入した後にサイズ変更できます。
- ページ名を更新するには、名前を編集してドキュメントの任意の場所をクリックします。
- コンテンツブロックを番号付きリスト内に移動するか、リストからリストアイテムを削除すると、リストの番号付けが自動的に調整されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)

ServiceNow® CWM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI スキルを使用して、CWMワークスペース内で実行するアクションの時間を節約し、効率を向上させます。

Strategic Planning

ServiceNow® 戦略的計画アプリケーションで従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業の優先順位付け、ロードマップ、および追跡を行います。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。戦略的計画はSPM Professional ライセンスで利用できます。

ゴールフレームワーク リリースノート

ServiceNow® ゴールフレームワーク アプリケーションを使用すると、目標を作成し、そのためのターゲットを設定し、目標とターゲットの進捗状況を評価して、組織計画を達成してビジネス成果を推進することができます。ゴールフレームワーク は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのゴールフレームワークの特徴

- 戦略的優先事項と目標を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから進捗状況を追跡および監視します。
- 目標関係を作成するとき、または親目標を定義するときに、参照フィールドにアクティブな目標のみを表示します。

詳細については、「ゴールフレームワーク」を参照してください。

重要:
ゴールフレームワーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ゴールフレームワークと AI コントロールタワー

戦略的優先事項と目標を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから戦略の進捗状況を追跡および監視します。

戦略的優先事項の [タイプ] フィールドと目標の [カテゴリ] フィールドを使用して、それらを人工知能として分類し、AI コントロールタワーワークスペースで進捗状況を監視します。

ロールの機能拡張

sn_gf.goal_admin ロールを使用すると、目標またはターゲットの所有者または貢献者でなくても、必要に応じて目標とターゲットを編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

このリリースでの変更

アクティブな目標

デフォルトでは、アクティブな目標 ([アクティブ] フィールドが **true** に設定されている目標) のみが、該当するすべてのテーブルの [目標] および [親目標] 参照フィールドに表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ゴールフレームワーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI コントロールタワー

ServiceNow AI コントロールタワー を使用すると、 ゴールフレームワーク アプリケーションを使用して、人工知能として分類されたすべての戦略と目標を追跡および監視できます。

Strategic Planning における目標管理

ServiceNow® 戦略的計画 アプリケーションの ゴールフレームワーク アプリケーションを使用して、目標を作成し、そのためのターゲットを設定し、目標とターゲットの進捗状況を評価して、組織計画を達成してビジネスの成果を推進します。

Goal Framework for SPM

ServiceNow® SPM のゴールフレームワーク アプリケーションを使用して、ゴールフレームワーク を使用して定義された目標について、ターゲットの実際の値を自動化します。SPM のゴールフレームワーク アプリケーションは ゴールフレームワーク アプリケーションの拡張です。

Project Portfolio Management

ServiceNow® プロジェクトポートフォリオ管理 は、複数の個別アプリケーションを組み合わせることで、プロジェクトポートフォリオおよび IT 開発を管理するための、簡素化されたチーム指向アプローチを提供します。ゴールフレームワーク アプリケーションと組み合わせて、プロジェクトおよびデマンド作業アイテムおよびプログラム戦略的アイテムとの目標関係を作成できます。

コラボレーションワーク管理の **Now Assist (CWM)** リリースノート

ServiceNow® コラボレーションワーク管理の Now Assist (CWM) アプリケーションは、生成 AI スキルを使用して、CWMワークスペースで実行するタスクの価値実現までの時間を短縮します。CWM の Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのCWM の Now Assistの特徴

- Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。
- CWM の Now Assistの生成 AI 機能を使用して、チームの効率を高めます。

詳細については、「Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)」を参照してください。

重要:
CWM の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オープンテキストプロンプトを使用したコンテンツの生成と改善

ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。

ドキュメントで直接 CWM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを洗練させます。

ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存のセクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。

すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービス と Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、CWM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Collaborative Work Management

コラボレーションワーク管理 (CWM) は、チームとの作業を計画、可視化、管理、および共同作業するための中心的なハブを提供します。

CWM の Now Assist アプリケーションは、生成 AI スキルを使用して、CWMワークスペース内で実行するアクションの時間を節約し、効率を向上させます。

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)に導入します。ドキュメントでフィードバックやコンテンツの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、カンバセーションによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのSPM の Now Assistの特徴

- Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。
- [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトサマリーをメール送信モーダルから直接プロジェクトタスク監視 AI エージェントを有効にします。
- [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクト概要メールをプロジェクトマネージャーに即座に送信します。

詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チューリッヒパッチ 1

カスタムロールの ACL の構成

Now Assist スキルへのアクセスが必要なカスタムロールの ACL を更新します。詳細については、「Implement access control in Now Assist AI agents」を参照してください。

ドキュメントコンテンツの生成と改善

ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。

ドキュメントで直接 SPM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを調整して生産性を向上させます。

ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存のセクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。

Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、 AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。

Using Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プロジェクトサマリーをメールで送信モーダルの [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトタスクモニター AI エージェントを有効にします。
- プロジェクトの遅延終了日、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を追跡し、選択したスケジュールでプロジェクトサマリーメールを受信します。
- [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクトサマリーメールをスケジュールし、プロジェクトマネージャーに即座に送信します。
- プロジェクトサマリーはすぐにプロジェクトマネージャーとユーザーにメールで送信され、プロジェクトが非アクティブになるまで選択したスケジュールで続行されます。
- プロジェクトサマリーメールを送信する受信者を選択します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

プロジェクトサマリーモーダルの UI 変更をメールで送信

- [**AI** エージェントがクリティカルパスのタスク変更を監視できるようにする] チェックボックスを追加しました。
- プロジェクトサマリーメールの受信者またはユーザーを追加するために、[受信者] の下に [ユーザー] オプションが追加されました。

このリリースでの変更

ppm.ai_project_manager_agentロール

エージェントワークフロー、エージェント、およびスケジュール済みジョブは、アドミニストレーターアカウントではなく、新しいユーザーアカウントppm.ai_project_manager_agentで実行されるように構成されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM の Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、ドキュメントでのコンテンツの要約、デマンドの作成、エピックからストーリーの生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

ポートフォリオ計画 リリースノート

ServiceNow® ポートフォリオ計画 アプリケーションは、組織の目標に沿った作業を可視化することで、従来の製品およびポートフォリオ管理を強化するのに役立ちます。ポートフォリオ計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのポートフォリオ計画の特徴

- 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します。
- 財務レコードページのビューを切り替えるには、 表示モード を使用します。
- すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。
- 文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、目的のデータを表示します。

詳細については、「Portfolio Planning」を参照してください。

重要:
ポートフォリオ計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ロードマップの機能拡張

- すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。
- ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。
- アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。

クイックフィルターの機能拡張

[計画立案] ページ全体で文字列タイプとブールフィールド値を使用してフィルターを適用し、必要なデータセットを表示します。これらのフィルターはユーザー設定の一部として保存されるため、再度ログインしたときに同じフィルター済みデータにアクセスして、計画をシームレスに続行できます。

財務の拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 計画立案アイテムの計画コストのみを表示して、プロジェクトまたはデマンドの総コストを追跡します。
- 表示モードを使用すると、フォーカスされたビューを切り替えて、計画立案アイテムの財務をより適切に計画および追跡できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

ポートフォリオ計画の財務

財務レコードページの新しい 表示モード を使用して、予測と表示、計画コストと実績コスト、計画コストの選択と表示、または予算の割り当てを行います。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Strategic Planning®

ServiceNow 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。

プロジェクトポートフォリオ管理リリースノート

ServiceNow® プロジェクトポートフォリオ管理アプリケーションを使用すると、少数の小さなタスクからプロジェクトの大規模なポートフォリオまで、幅広い計画立案アイテムを作成および管理できます。プロジェクトポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプロジェクトポートフォリオ管理の特徴

- リソースのアサイン日をプロジェクトの終了日と同期します。プロジェクトが終了日に達したときに、リソースのアサインを自動的に終了します。
- プロジェクトワークスペース からリソースページに直接アクセスして、プロジェクト固有のすべてのリソースのアサインを 1 か所で管理します。

詳細については、「Project Portfolio Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Managing projects with Project Workspace

- プロジェクトの終了時にリソースのアサインを終了し、アサインの詳細を表示し、アサイン日をプロジェクトの日付と同期します。
- ビューを切り替えることなく、[リソース] ページからリソースの詳細に直接アクセスして編集できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

プロジェクトワークスペース UI の変更

次のアイテムが プロジェクトワークスペースに追加されました。

- リソースのアサインにアクセスして管理するためのリソースページ。
- すべてのリソースアサインのプロジェクトの日付を同期するには、[すべて同期] ボタン。

デマンド管理 UI の変更

デマンドフォームの詳細セクションの [投資タイプ] フィールドに新しい値 [人工知能] が追加され、ユーザーが投資タイプとして AI を選択できるようになりました。

廃止

Resource Management reports

Zurich リリース以降、リソース管理レポートは廃止されました。リソース管理ワークスペース でインタラクティブUsing Resource Management Workspace の使用を開始して、レポートを作成できます。

Resource Management classic

Zurich リリース以降、リソース割り当てワークベンチとキャパシティ計画立案の概要は、新規顧客向けのリソース管理の製品ナビゲーションから削除されました。

アクティベーション情報

プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。アクティブ化の詳細については、「Activate PPM Standard (Project Portfolio Management) 」を参照してください。

Strategic Spend Tracking for PPM を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート 」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Project Workspace

ネクストエクスペリエンス でのServiceNowワークスペースの使用の詳細については、プロジェクトワークスペースドキュメントを参照してください。

使用方法 リソース管理ワークスペース

割り当てワークベンチの代わりに、 リソース管理ワークスペース を使用してリソースのアサインを管理できます。

キャパシティ計画立案

戦略的計画ワークスペースのキャパシティを使用して、キャパシティ計画の概要の代わりにユーザーキャパシティを生成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロジェクトワークスペース リリースノート

ServiceNow® プロジェクトワークスペースアプリケーションは、プロジェクトマネージャーがプロジェクトを計画および管理できるようにする直観的なユーザーエクスペリエンスを提供します。プロジェクトワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプロジェクトワークスペースの特徴

- リソースのアサイン日をプロジェクトの終了日に合わせます。
- 特定のプロジェクトに関連付けられているすべてのアサインが表示されるリソースのアサインリストページから、プロジェクトのすべてのリソースのアサインを追跡、変更、および同期します。
- リソースのアサインを別の開始日と終了日に移動して、リソースの可用性やタスクの依存関係の変化に対応します。
- 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します
- 財務レコードページのビューを切り替えます。

詳細については、「Project Workspace」を参照してください。

重要:
プロジェクトワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リソースのアサインの更新

- リソース管理ワークスペースに移動する必要なく、[リソース] ページからリソースの詳細に直接アクセスして変更します。
- プロジェクトの終了時にリソースのアサインを終了します。リソースのアサインを表示し、リソースのアサイン日をプロジェクトの日付と同期します。
- リソースのアサインを新しい開始日と終了日に移動して、タスクの依存関係またはリソースの可用性に合わせて調整します。

ステータスレポートの機能拡張

- sn_pw.status_report_doc_read_only プロパティが true に設定されている場合、ステータスレポートフォームで行われた更新は、ステータスレポートドキュメントに反映されます。
- プロパティが `false` に設定されている場合、ステータスレポートフォームで行われた更新は、ドキュメントコンテンツに反映されません。

プロジェクトファイナンシャル

- 計画立案アイテムの計画コストのみを表示して、プロジェクトの総コストを追跡します。
- 表示モードを使用してフォーカスされたビューを切り替え、プロジェクトの財務をより適切に計画および追跡します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。こ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

プロジェクトワークスペース UI の変更

- リソースのアサインにアクセスして管理するためのリソースページ。
- すべてのリソースアサインのプロジェクトの日付を同期するための [すべて同期] ボタン。
- プロジェクトフォームの詳細セクションの [投資タイプ] フィールドに新しい値である [人工知能] が追加され、ユーザーが投資タイプとして人工知能を選択できるようになりました。

Managing financials for your projects

財務レコードページの新しい表示モードで、予測を選択して表示し、計画コストと実際のコストを比較し、計画コストまたは割り当てられた予算を表示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Portfolio Management

複数の個別アプリケーションを組み合わせることで、プロジェクト管理 (PM)および IT 開発への簡素化されたチーム指向アプローチを使用します。

リソース管理ワークスペース リリースノート

ServiceNow® リソース管理ワークスペースアプリケーションを使用すると、リソースマネージャーは、リソースのアサインを表示および管理するための専用ワークスペースをより効率的に操作できます。リソース管理ワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのリソース管理ワークスペースの特徴

- アサイン済みまたは未アサインのリソースのアサインを別の開始日に移動して、作業を組織の優先順位付けサイクルに合わせて調整します。
- リソースボードのドリルダウンビューで、リソースにアサインされた運用作業のタイプを表示します。

「」を参照してください。 リソース管理ワークスペース 詳細については、を参照してください。

重要:
リソース管理ワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

リソース管理ワークスペースの機能

Move a resource assignment

実績のないアサイン済みリソースのアサインまたは未アサインリソースのアサインを別の日付に移動して、プロジェクトの再調整、優先順位付け、またはリソースの可用性

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に合わせて作業を調整します。プロジェクトまたは組織の優先度に基づいて、個々のリソースのアサインを移動できます。

Using Resource Management Workspace

リソースボードドリルダウンビューを使用して、リソースにアサインされている運用作業のタイプを表示します。

UI の変更

Using Resource Management Workspace

- リソースボードビューの上部と下部のトレイにある行コンテキストメニューに新しい [移動] オプションが追加されました。
- アクションをより適切に見積もるために、リソースボードの行コンテキストメニューオプションのサブラベルを追加しました。

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Planning user capacity in Strategic Planning Workspace

キャパシティ計画立案により、リソースの可用性、割り当ての詳細、可用性、および運用作業のアサインに関するインサイトが得られます。リソースマネージャーは、この情報を使用して、要求されたリソースのアサインを承認し、作業を割り当てることができます。

戦略的計画 リリースノート

ServiceNow® 戦略的計画 アプリケーションは、単一のワークスペースを使用してエンドツーエンドの計画立案を実現するのに役立ちます。戦略的計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの戦略的計画の特徴

- 戦略的優先事項、目標、計画立案アイテム、実行アイテム (プロジェクトとデマンド) を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから進捗状況を追跡および監視します。
- すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。
- 文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、[計画] ページと [採点] ページで目的のデータを表示します。
- ケイパビリティや機能などのさまざまな計画立案アイテムのファイナンシャルプラン立案を行います。
- 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します。
- 財務レコードページのビューを切り替えるには、表示モードを使用します。

詳細については、「Strategic Planning」を参照してください。

重要:
戦略的計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

戦略的計画 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

戦略的計画 v4.8.0 にアップグレードすると、既存の [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドは、[計画] ページ全体 (優先順位付けビュー、ロードマップビュー、[シナリオ計画] ページなど) にそれぞれ [投資タイプ (廃止)] および [投資クラス (廃止)] として表示されます。これらの廃止されたフィールドの値は、新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドに自動的にコピーされます。

以前に廃止されたフィールドを使用してフィルターを適用した場合、または [計画] ページの [優先順位付け] ビューと [ロードマップ] ビューを含む Workspace 全体で新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドを使用するように、それらの構成を更新する必要があります。

Yokohama リリースの新機能

戦略的計画と AI コントロールタワー

戦略的優先事項、目標、計画立案アイテム、実行アイテム (プロジェクトとデマンド) を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから戦略の進捗状況を追跡および監視します。

戦略的優先事項の [タイプ] フィールド、目標の [カテゴリ] フィールド、計画立案アイテムの [投資タイプ] フィールドを使用して、それらを人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースで進捗状況を監視します。

ポートフォリオ計画の強化

ポートフォリオ計画の作成時に計画立案アイテムテーブルにフィルターを適用し、[投資タイプ] フィールドの値を [人工知能] に設定することで、AI 関連アイテムのポートフォリオ計画を作成します。これにより、AI 関連のアイテムのみに集中できます。

ロードマップの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。
- ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。
- アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。

クイックフィルターの機能拡張

[計画] ページと [採点] ページ全体で文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、必要なデータセットを表示します。これらのフィルターはユーザー設定の一部として保存されるため、再度ログインしたときに同じフィルター済みデータにアクセスして、計画をシームレスに続行できます。

計画立案アイテムテーブルの投資タイプフィールドと投資クラスフィールド

[投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドが計画立案アイテム [sn_align_core_planning_item] テーブルに追加され、これらの属性を親計画立案アイテムレベルで定義できるようになりました。

計画立案アイテムを人工知能イニシアチブとして分類するために、新しい値である 人工知能も投資 タイプ フィールドに追加されました。

ゴール管理の機能強化

- 大量のデータが存在する場合でも、目標データの読み込みを高速化します。
- sn_gf.goal_admin ロールを使用すると、目標またはターゲットの所有者または貢献者でなくても、必要に応じて目標とターゲットを編集できます。
- sn_gf_goal_admin ロールと sn_apw_advanced.spw_goal_user ロールの両方で、必要に応じてターゲットブレークダウンを編集できます。

財務の拡張

- 計画立案アイテムの総コストを追跡するために、計画立案アイテムの計画コストのみを表示します。
- 表示モードを使用すると、フォーカスされたビューを切り替えて、計画立案アイテムの財務をより適切に計画および追跡できます。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

戦略的計画の財務

財務レコードページの新しい表示モードで、予測と表示、計画コストと実績コスト、計画コストの選択と表示、計画コストの比較、または予算の割り当てを行うことができます。

このリリースでの変更

投資タイプフィールドと投資クラスフィールド

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドは、[プロジェクト] および [需要計画立案アイテム] テーブルで廃止されました。これらのフィールドは、計画立案アイテム [sn_align_core_planning_item] テーブルの親レベルで作成されました。

ゴール管理

デフォルトでは、アクティブな目標 ([アクティブ] フィールドが **true** に設定されている目標) のみがワークスペース全体に表示されます。この変更は、[目標] ページの [ダッシュボード] タブと [目標とターゲット] タブ、該当するすべてのテーブルの 目標/親目標 参照フィールド、および関連するすべてのダッシュボードに適用されます。

ストーリーのデフォルト関連リストビューの変更

Enterprise アジャイル計画ワークスペースのエピック、機能、または機能のストーリーリストで、デフォルトの関連リストビューの [アサイン先グループ] 列と [スプリント] 列が [EAP チーム] 列と [反復] 列に置き換えられます。

廃止

[投資クラス] フィールドと [投資タイプ] フィールドは、プロジェクト [sn_align_core_project] テーブルとデマンド [sn_align_core_demand] テーブルから廃止されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

AI コントロールタワー

ServiceNow AI コントロールタワー を使用すると、すべての戦略的優先事項、目標、ターゲット、計画立案アイテム、および実行アイテム (戦略的計画ワークスペースで人工知能として分類されたプロジェクトとデマンド) を追跡および監視できます。

Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

Now Assist を使用すると、複数の SPM アプリで生成 AI スキルを使用できます。SPM用のNow Assistを使用して、製品フィードバックの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、ドキュメントのコンテンツを言い換え、会話エクスペリエンスによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行います。

Digital Product Release Workspace

ServiceNow デジタルプロダクトリリース ワークスペースは、製品マネージャーがデジタル製品レンズを使用して、 戦略的計画ワークスペース で定義された製品拡張機能に関連付けられた計画立案アイテムを追跡するのに役立ちます。

Telecommunications, Media, and Technology リリースノート

Yokohama リリースには、ServiceNow® Telecommunications, Media, and Technology の新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

通信事業 製品とアプリケーション：

通信事業 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 通信事業サービス管理 は、ネットワークから顧客までの電気通信運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows
  - カスタマーサクセス管理
  - カスタマーサービス問題管理
- 電気通信向けセールスと注文管理。「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業ネットワークインベントリ
- 通信事業サービスオペレーション管理
- 通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)
- 通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assist

テクノロジー 製品とアプリケーション：

テクノロジー 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

- テクノロジーサービス管理 は、ネットワークから顧客までのテクノロジー運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows
  - カスタマーサクセス管理
  - テクノロジー製品サポートケース
- テクノロジープロバイダーのセールスと注文管理。「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assist

自動翻訳

カスタマーサービス問題管理 リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービス問題管理アプリケーションは、顧客がサービスの問題を特定して解決するのに役立ちます。アドミニストレーターが設定した適切な診断テストを自動的に提案して、サービス品質をチェックし、問題を効率的にトラブルシューティングします。根本原因を特定した後、アプリケーションはテスト結果に基づいて修復タスクを生成し、解決策の成功に導きます。 カスタマーサービス問題管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのカスタマーサービス問題管理の特徴

- カスタマーサービス問題管理プレイブックのコンテキストパネルから診断を実行します。
- エージェントは、テストグループを使用してテスト定義をグループ化します。テストグループには、複数のテスト定義が含まれています。
- 顧客が [診断] タブの表示を変更し、ディシジョンテーブルのコンテキストパネルから診断を実行できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Customer Service Problem Management」、「Setting up a test group」、および「Setting up test definitions」を参照してください。

重要:
カスタマーサービス問題管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

カスタマーサービス問題管理の機能

Setting up a test group

サービスの問題ケース、インシデント、および変更要求に必要なテストをトリガーして、問題の根本原因を特定することができます。テストグループにはテスト定義が含まれます。

Diagnose and resolve a service problem case

顧客が経験したサービス関連の問題のサービス問題ケースをレビュー、診断、解決、およびクローズします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow® ストアから要求して、カスタマーサービス問題管理 and Service Test Management をインストールします。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Incident Management

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。インシデントを記録し、サービスが回復して問題が解決されるまで、インシデントのライフサイクル全体で追跡できます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、ビジネスオペレーションの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

プロセスマイニング

ServiceNow® プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

Sales and Order Management®

ServiceNow セールスと注文管理 (SOM) アプリケーションを使用して、組織内の製品販売ライフサイクルを管理する方法について説明します。エージェントはこれらのアプリケーションを使用して、プリセールスリードと案件の生成、営業見積もりの提供、注文のキャプチャと履行、契約とエンタイトルメントの操作、変更に関する顧客注文ワークフローの管理を行うことができます。

カスタマーサクセス管理リリースノート

ServiceNow® カスタマーサクセス管理アプリケーションは、オンボーディングプロセスの簡素化、目標と結果の定義と追跡、リスクの特定と軽減、更新率の向上に役立ちます。カスタマーサクセス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのカスタマーサクセス管理の特徴

- アカウントライフサイクルイベントは、 カスタマーサクセス管理 に名前が変更されました。
- マネージャーは、顧客ポートフォリオ全体の概要を把握できます。
- 販売済み製品のアダプションスコアを監視し、顧客エンゲージメントの実装の進捗状況を追跡します。
- イベントのエンゲージメント階層とタイムラインを表示します。
- 新しいメトリクスデータソースを使用して、他のメトリクスの重み付けされた合計に基づいてメトリクス値を動的に計算します。

詳細については、「Customer Success Management」を参照してください。

重要:
カスタマーサクセス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サクセスレポートダッシュボード

サクセスレポートダッシュボードを使用して、階層の下にあるすべてのエンゲージメントの全体像を確認し、顧客ポートフォリオ全体を管理します。エンゲージメントメトリクスとリスクインジケーターを監視し、オンボーディングとアダプションのステータス、リスクインジケーター、オンボーディングとアダプションのインサイト、拡張と更新のメトリクスに関するインサイトを取得します。

製品の採用と使用

製品のアダプション傾向を測定し、購入した製品とサービスを使用して望ましい結果を達成するようにユーザーをプロアクティブにガイドします。アクティブなユーザーとパワーユーザー、およびエンゲージメントが低いために追加のトレーニングやサポートが必要な領域を特定します。

実装レコード

製品またはサービスを実装するパートナーまたは顧客の進捗状況を追跡します。実装ステータスを一元的に把握し、リスクを特定し、プレイブックを実行して問題を軽減します。

エンゲージメント階層

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンゲージメントのアグリゲート階層データを表示します。情報に基づいた意思決定を行い、詳細な追跡によって顧客満足度を向上させ、リスクを早期に特定して、エスカレーションを防止します。

エンゲージメントタイムライン

エンゲージメントに関連する重大なイベントの時系列リストを表示します。タイムラインを確認して、過去のイベントや顧客とのやり取りを思い出し、問題があれば特定します。

コンテキストカラーバンド

しきい値と視覚的表現を健全性メトリクスデータに関連付けます。特定の製品に関連する製品のアダプションと使用状況に関する情報を表示します。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマーサクセス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、オンボーディングとケースモニタリングのプロセスを自動化し、積極的なサービスを顧客に提供するために必要な顧客とのシステムとツールを可視化できます。

Service Bridge®

ServiceNow サービスブリッジ は、複数の ServiceNow インスタンスを接続して、企業顧客からサプライヤー、システムインテグレーターに至るまで、エコシステム全体でシームレスなサポートとサービスエクスペリエンスを提供します。 サービスブリッジ は、効率的なコラボレーションと要求処理を可能にするスムーズなエクスペリエンスを提供すると同時に、ユーザーが独自の ServiceNow インスタンスで作業する利便性を提供します。

Field Service Management for Telecommunication リリースノート

ServiceNow 通信事業のフィールドサービス管理アプリケーションを使用すると、電気通信業界のフィールドサービスワークフローを管理できます。Field Service Management for Telecommunication は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでの Field Service Management for Telecommunication の特長

TMF 697 Open API を使用して作業指示を管理します。

詳細については、「Field Service Management for Telecommunications」を参照してください。

> **重要:**
> Field Service Management for Telecommunication は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Managing work orders for telecommunication services

フィールドサービスの作業指示書を管理して、接続サービスに必要なインストール、アクティブ化、およびサイトアセスメントをサポートします。この機能は、TMF 697 Open API を介した作業指示書の POST、PATCH、GET、LIST、および DELETE 操作をサポートします。

アクティベーション情報

電気通信の予約機能は、Telecommunications Open API (com.sn_tmf_api) および フィールドサービス管理 (FSM) for Telecommunications (com.sn_fsmt) アプリケーションをアクティブ化すると利用できます。から要求して、これらのアプリケーションをインストールします ServiceNow Store .

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Field Service Management®

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスといったあらゆる現場作業を実行するための作業指示書タスクとエージェントを、顧客の現場に派遣できます。

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assist®リリースノート

ServiceNow 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assistアプリケーションは、専用の業界ワークフローを生成 AI で強化し、インサイト、アクション、セルフサービスエクスペリエンスを強化します. 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assistの特徴

Zurich パッチ 1

- AI エージェントのチームを使用して、請求照会ケースの要求を管理および解決します。
- ネットワークインシデントを分析し、関連するケースを関連付けて、解決策を提供します。
- ナレッジグラフサービスの詳細、成功イニシアチブ、内部プレイ、顧客プレイ、Zoom会議の詳細を要約します。
- アカウントの健全性を分析し、更新フローをトリガーし、タッチポイント会議をスケジュールおよび管理します。
- エージェント AI を使用して、コンシューマー登録をすばやく作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)」を参照してください。

> **重要:**
> 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Zurich パッチ 1

請求書の問題の解決を支援

請求照会ケースの要求を処理し、顧客の請求書を分析し、顧客の使用パターンに基づいてより適切なプランを推奨します。

ネットワークインシデントの分析

履歴インシデントを特定し、解決計画を決定します。AI エージェントには、フィールド値を識別し、解決時間を推定し、アクション可能なタスクを作成する機能もあります。

サポートの更新と拡張

アカウントの健全性、価値実現、アダプションの傾向を自動的に評価することで、カスタマーサクセス管理を簡素化します。更新計画とプレイの推奨事項をガイドするタイムリーなデータ主導のインサイトを提供します。

リスク軽減タッチポイントをトリガー

カスタマーサクセスエージェントが会議を作成および管理することで、カスタマーサクセスワークフロー内の会議スケジュールを最適化できるようにします。招待者、アジェンダ、会議タイプ、スケジュール設定などの重要な詳細に基づいて会議を作成および管理します。

成功の要約

概要、現在のステータス、成功イニシアチブ、内部プレイ、カスタマープレイのオープンタスクを含むサマリーの詳細を生成します。重要なメモを更新し、感情のトラッキングを有効にすることで、 Zoom 会議の概要を強化します。

Analyze metric data trend

エンゲージメントのメトリクスデータを収集および分析し、パターンを特定し、傾向グラフを生成します。

サービスサマリーの生成

製品インベントリのサービスサマリーを生成します。

ナレッジグラフスキーマの生成

ナレッジグラフ (KG) を使用してナレッジグラフスキーマを作成します。

Customize a summary card for service summary

必要に応じて、サービスサマリーと UI アクションのサマリーカードをカスタマイズします。

エージェント AI を使用してコンシューマーを登録する

エージェント AI を使用してコンシューマー登録プロセスを開始し、登録時のエラーチェックやそれらのエラーを解決するためのサポートなど、ステップバイステップのガイダンスを受け取ります。

AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成

AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

か、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、 TMT の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Overview tab in Now Assist Admin

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすエージェント AI スキルを提供します。

Proactive Service Experience Workflows リリースノート

ServiceNow® Proactive Service Experience Workflows は、テクニカルサポートチームが影響を受ける顧客を特定し、顧客と直接やり取りを行い、必要に応じてケースをエスカレートし、ケースを自動生成して問題を迅速に解決するのに役立ちます。Proactive Service Experience Workflows は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Proactive Service Experience Workflows** の特徴

- Proactive Service Experience Workflows内のインシデントと変更要求を診断します。手動で解決タスクを作成して、問題を解決します。
- Proactive Service Experience Workflows、インシデント、変更要求、およびテクノロジー製品サポートケースプレイブックのコンテキストパネルから診断を実行します。
- Proactive Service Experience Workflows、変更要求、およびテクノロジー製品サポートケースプレイブックの構成アイテム (CI) に対してテストを実行します。構成アイテム (CI) の場合は、CI フォームビューから関連するテストを直接実行します。
- 顧客が [診断] タブの表示を変更し、ディシジョンテーブルのコンテキストパネルから診断を実行できるようにします。
- エージェントは、テストグループを使用してテスト定義をグループ化します。テストグループには、複数のテスト定義が含まれています。

「」を参照してください。 Proactive Service Experience Workflows 詳細については、を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Diagnose and resolve an incident

Proactive Service Experience Workflows内のインシデントを診断し、問題を解決するための解決タスクを手動で作成します。

Diagnose and resolve a change request

顧客が経験したサービス関連の問題の変更要求ケースをレビュー、診断、解決、およびクローズします。

Diagnose and resolve a Product Support for Technology case

テクノロジー製品サポートケースを確認、診断、解決、およびクローズします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow® ストアから要求して、Proactive Service Experience Workflowsをインストールします。

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、現場で実行する作業タスクを管理する組織を支援します。スキル、地理的なテリトリーのアサイン、および利用可能なインベントリに基づいて、タスクとエージェントをマッチングします。エージェントは、完了ステータス、ジョブへの移動時間、所要時間など、アサインされたタスクの詳細を記録できます。

Incident Management

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションへの影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。インシデントを記録し、サービスが回復して問題が解決されるまで、インシデントのライフサイクル全体で追跡できます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、ビジネスオペレーションの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

プロセスマイニング

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

サービスブリッジ リリースノート

ServiceNow® サービスブリッジ は 2026 オーストラリアリリースで名前が変更され、機能は変わりません。このアプリケーションを使用すると、プロバイダーとコンシューマーは、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間で直接接続してサービスを追跡できます。 サービスブリッジ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスブリッジ の特徴

- 基盤データの同期により、プロバイダーからコンシューマーインスタンスへのデータレプリケーションを簡素化します。
- 拡張されたジャーナルエントリサポートにより、プロバイダーとコンシューマー間のシームレスなコラボレーションを実現します。
- コンシューマーユーザーが、マジックリンクを使用してプロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースにアクセスできるようにします。

詳細については、「Service Bridge」を参照してください。

重要:
サービスブリッジ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスブリッジ を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

- サービスブリッジ バージョン 2.x.x: Xanadu リリースで最初にリリースされたバージョン 2.x.x は、 サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。

  サービスブリッジ(レガシー) バージョン:Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Supportナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ [KB1499823]」の手順に従って構成データを移行してください。

- サービスブリッジバージョン 1.x.x:アップグレードする場合は、Now Supportナレッジベースの記事「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。
- サービスブリッジ バージョン 2.x.x:不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方がバージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメント サービスブリッジ アクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。
- セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を使用して サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、 Yokohama にアップグレードした後、[修復] を選択して サービスブリッジ アプリケーションを再インストールします。
- 単一のインスタンスで サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。
- サービスブリッジアプリケーションをインストールすると、サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードは次のプラットフォームバージョンで自動的にインストールまたは更新されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Washington DC パッチ 9
- Xanadu パッチ 4
- Yokohama
- Yokohama

Yokohama リリースの新機能

基盤データ同期

選択した基本データタイプをスケジュールされた周期でコンシューマーと共有することで、手作業を削減し、データを外部と共有する必要性を排除します。このデータ転送は、運用ワークフローの基本的なデータコンテキストを提供することで、サービスライフサイクルをサポートします。サポートされているデータタイプは、CMDB、CMDB 関係、資産、ユーザー、グループ、場所、会社、および部門です。

ジャーナルフィールドフレームワーク

- 一般的な会社名を使用する代わりに、名前付きユーザーとしてジャーナルエントリを書き込むことで、信頼性と説明責任を強化します。
- プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間で以前のジャーナルエントリを同期することで、インスタンス間で完全な履歴レコードを維持します。
- プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間でジャーナルタイプフィールドをマッピングして同期することで、すべての重要な運用上の更新が最新の状態に保たれるようにします。

フローアクション

マッピングされた変数の完全性を保持する 4 つの新しいフローアクションを使用して、構成リビジョン間でフローの互換性を維持することで、新しいリビジョンを採用してもリモートタスクとリモートレコードプロデューサーが引き続き正しく機能するようにします。

マジックリンク

プロバイダーインスタンスから送信された通常のリンクをマジックリンクに変換して、コンシューマーユーザーが手動でログインしなくてもプロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースに直接アクセスできるようにします。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティ情報

ダークテーマ

新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Sales and Order Management

セールスと注文管理 アプリケーションを使用すると、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスエンゲージメントなど、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

Supporting information for HR Service Delivery

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

通信ネットワークインベントリリリースノート

ServiceNow® 通信事業ネットワークインベントリ アプリケーションを使用すると、ネットワーク計画者は物理ネットワーク、論理ネットワーク、または仮想ネットワークのモデル化、データセンターインフラストラクチャ管理のサポート、およびサービスの設計とアサインを実行できます。通信事業ネットワークインベントリ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通信事業ネットワークインベントリの特徴

- サービスオペレーションワークスペースを使用して、ネットワークインベントリワークフローの統合エクスペリエンスを取得します。
- フロアマップの CAD/PNG をアップロードして管理し、フロア上に物理的な資産が配置されたデータセンターのレイアウトを表示します。
- 運用データを取り込み、データセンターのフロアマップに時系列メトリクスを表示して健全性を監視します。
- 運用施設のインベントリをキャプチャし、電源チェーンなどの各ネットワークハードウェアとの関係を定義します。

詳細については、「Telecommunications Network Inventory」を参照してください。

重要:
通信事業ネットワークインベントリ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Visualize your network infrastructure

すべてのネットワーク視覚化を 1 つのキャンバスに統合し、サイト、フロア、トポロジなどの各ビューの表形式のセクションを含む新しい L1 メニューを使用します。データセンターインフラストラクチャを管理するために、次のロールが導入されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- DC フロアデザイナー (sn_ni_core.dc_floor_designer) – Map Studio でフロアレイアウトを設計します。
- DC Ops エージェント (sn_ni_core.dc_ops_agent) – データセンターフロアの運用を監督します。
- DC Ops ビューアー (sn_ni_core.dc_ops_viewer) – ネットワークインベントリワークスペースとそのコンポーネントを表示します。

Floor map

フロアマップを使用して、データセンターインフラストラクチャのレイアウトを表示します。ネットワーク資産の配置と運用の詳細を表示して、電力、熱、使用状況データを監視します。インシデントとアラートを表示し、適切なアクションを実行します。

Geo map

Geo マップを使用して、ネットワークサイトとデータセンターの地理的な場所を表示します。Geo マップでは、マップ上にデータセンターをレンダリングできるため、DC Ops ビューアーなどの関連ペルソナは、接続されているすべてのデータセンターを表示できます。Geo マップから直接データセンターのフロアマップを開いて、より詳細なインサイトを得ることができます。

Upload and manage floor map for your datacenter

Map Studio インターフェイスを使用して、データセンターのマップオブジェクトをアップロードおよび管理します。敷地内の選択した建物のそれぞれのフロアプランを表示できます。

Service Operations Workspace for TNI

エージェントが 1 つのワークスペース内でインシデント/アラームの詳細とネットワークインベントリエンティティの両方を表示するための統合されたエクスペリエンスを提供します。情報取得の効率を高め、全体的なユーザーエクスペリエンスを大幅に向上させます。

Capacity management

公開された API を介して運用データを REST エンドポイントにプッシュし、ClothoDB に格納することをサポートします。データセンターのフロアマップに時系列メトリクスをオーバーレイして、全体の健全性を監視し、適切なアクションを実行します。

Collect operational values for datacenter

構成アイテム (CI) の操作値を手動で記録し、ClothoDB に保存します。このデータをデータセンターのパフォーマンス追跡に使用します。

Define the datacenter details

データセンターレコードを定義して、ネットワーク資産が配置されている敷地、建物、フロアなど、各データセンターの場所固有の属性を表示します。

Define the power circuit details

電源回路レコードを定義して、データセンター内に電力を供給する電気経路を表します。

Define the facility hardware details

データセンター内の電力、HVAC (暖房、換気、空調)、ネットワーク表現、およびそれらの接続性を表す施設ハードウェアレコードを定義します。

Create a facility model

施設モデルを作成し、製品メーカーの推奨事項に基づいて施設レコードの物理的特性データを定義します。

Create an equipment record by using design and assign

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

機器タスク属性フォームにリストされているデータセンターレコードを表示します。

Define the network interface details

[波長] 属性を [ネットワークインターフェイス] フォームに追加し、[ポート位置] 属性を [インターフェイスモデル] フォームに追加します。

Create an equipment holder model

ラックビューのラックユニットの番号付けシーケンスを定義するための **RU** 番号付け方向 属性が追加されました。

UI の変更

サンゴのテーマ

Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルック アンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。

Visualize your network infrastructure

[ネットワーク可視化 L1] メニューが 通信事業ネットワークインベントリ ワークスペースに追加されます。[トポロジ L1] メニューは削除され、[ネットワーク視覚化] ビュー内の [トポロジ] タブとして使用できるようになりました。

Geo map

ネットワークサイトマップ L1 メニューが削除され、[ネットワーク可視化] ビューの **[Geo** マップ] タブとして再配置されました。

Define the power circuit details

[電源回路] インベントリが追加されます。

Define the facility hardware details

[すべての施設] インベントリが追加されます。

Create a facility model

設備モデルインベントリモデルが追加されます。

Lists view

ネットワーク サイトの名前が **Site** に変更されます。

このリリースでの変更

Define network service instance details

xNF インスタンス の名前が サービスインスタンスに変更されました。

Define network function details

xNF は **Network Function** に名前が変更されました。

アクティベーション情報

Network Inventory Advanced プラグイン (sn_ni_adv) を ServiceNow Store から要求してインストールします。インストールの詳細については、「 Install Telecommunications Network Inventory 」を参照してください。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート .

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

- インシデントとアラートの詳細を表示するには、通信事業アラーム管理オープン API (sn_ind_tmf642) およびカスタマーサービス問題管理 (sn_sprb_mgmt) プラグインをインストールする必要があります。
- データセンターのフロアマップを作成および管理するには、インドアマッピングプラグイン (sn_map_core) をインストールする必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Configuration Management Database (CMDB)

CMDB アプリケーションを使用して、組織のインフラストラクチャを構成する資産、サービス、および資産とサービス間の関係の論理表現をビルドします。これらのコンポーネントに関する詳細は、CMDB に格納されます。これを使用して次のインフラストラクチャを監視し、完全性、安定性、および連続的なサービスオペレーションを促進できます。

Telecommunications, Media, and Technology (TMT)

通信事業、メディア、テクノロジー向け注文管理(TMT)製品スイートは、カスタマーケア、オペレーション、注文管理、パートナーのエコシステムを統合し、サービスプロバイダーがビジネスを拡大して、急成長している「Everything as a Service」の機会を活用できるようにします。

Indoor Mapping

インドアマッピング Map Studio は、敷地、建物、フロア、およびワークスペース内のワークプレイスユーザーに、建物のビジュアル化およびウェイファインディング機能を提供します。インドアマッピングの Map Studio は、マップを視覚化および設計して、職場や建物内にデジタル化されたインタラクティブな場所を作成するためのインターフェイスです。

MetricBase

メトリックベース アプリケーションは、定期的にサンプリングされるデータである時系列データを格納します。保存されたデータをグラフ化するか、ワークフロースタジオのフローを実行するトリガーで使用できます。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM)** リリースノート

ServiceNow® 通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) アプリケーションは、サービスプロバイダーが運用効率とネットワークの信頼性を向上させるのに役立ちます。このアプリケーションは、ネットワークインフラストラクチャを可視化し、システム全体のデータ精度を合理化します。これらの機能は、プロアクティブな問題検出をサポートし、ダウンタイムのリスクを軽減し、より迅速なデータ主導の意思決定を可能にするように設計されており、組織はより信頼性の高いサービスを提供できるようになります。通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM) Yokohama** リリースのハイライト

- 複数の通信データソースにわたって再利用可能な標準化された電気通信ディスカバリービルダーフレームワークを活用することで、コネクタの構築とデータ変換を簡素化します。
- 拡張されたサービスグラフコネクタを使用して Nokia Altiplano から論理ネットワーク要素を検出し、 ServiceNow で統一されたネットワークヴィジビリティを実現します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 属性値の不一致など、論理エンティティと物理エンティティの両方の不一致を検出し、ターゲットフィルターを使用して監査の精度を向上させます。
- [store-future: BEGIN review]拡張されたサービスグラフコネクタを使用して、Nokia Network Services Platform (NSP) から物理ネットワーク要素と論理ネットワーク要素の両方を検出し、ServiceNow で統一されたネットワークを可視化します。[End]

詳細については、「Telecommunications Service Operations Management」を参照してください。

重要:
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) アプリケーションとプラグインは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、このリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Telecom Discovery Builder framework

ServiceNow内の通信ネットワークデータの処理と保存を簡素化するように設計された、標準化された抽出、変換、ロード (ETL) フレームワークを活用します。

この再利用可能なフレームワークは、ETL を手動でビルドする必要がなくなるため、実装を簡素化します。これにより、機器、カード、ポート、LAG、論理ポート、論理接続などのネットワーク要素の事前定義された CMDB 構造への一貫した信頼性の高いマッピングを確認しながら、接続ロジックに集中できます。

Telecom Discovery Builder Framework を使用して次のことを行います。

- 共通の ETL を複製し、特定のコネクタアプリケーションの必須フィールドと設定を構成することで、データ変換タスクを簡素化します。
- 既存の ETL を使用して新しいサービスグラフコネクタ (SGC) を展開し、一貫したデータ変換プラクティスを維持します。
- データの完全性を確保し、構成された前後のスクリプトによる TNI エンティティの自動作成をサポートします。
- 標準化された CMDB/TNI データモデルを認識し、複数のコネクタ間で ETL を再利用できるようにします。
- 物理インベントリ要素と論理インベントリ要素の両方に事前定義された保管場所を割り当てます。
- コネクタ間で一貫したデータモデル階層を維持して、統合ネットワークインベントリ管理をサポートします。
- OOTB データソース検証ツールを提供することで、ディスカバリー SGC の品質を向上させます。

[store-future: BEGIN review]Telecom Discovery via Nokia NSP [End]

[store-future: BEGIN review]Nokia NSP の拡張サービスグラフコネクタ (SGC) を使用して、以下を実行します。

- 物理ネットワーク要素と論理ネットワーク要素の両方を検出し、 ServiceNow内のネットワークの統合ビューを提供します。
- Nokia Altiplano から論理ポート、LAG、論理接続などの論理ネットワーク要素をフェッチします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 検出された論理エンティティデータを CMDB に直接更新して、ネットワークを正確に表現します。
- 顧客が物理インフラストラクチャと論理インフラストラクチャの両方の完全で一貫性のある表現を ServiceNowで表示できるようにします。

[End]

Telecom Discrepancy Identification and Reconciliation

次の拡張された不一致識別および調整機能を使用して、ディスカバリーデータを正確かつ最新の状態 ServiceNowに保ちます。これらの機能により、検出された変更をより適切に制御し、全体的な監査パフォーマンスを向上させることができます。

- ポートの帯域幅の変更など、ディスカバリー中に属性値の不一致を特定します (たとえば、10 Mbps から 100 Mbps へ)。
- 以前の属性値と現在の属性値を表示し、新しい値を受け入れるか、古い値を維持するか、手動で修復タスクを発生させるかをユーザーが決定できるようにします。
- 物理エンティティと一緒に論理エンティティの不一致を検出し、新しく検出された論理ネットワーク要素の包括的な不一致管理をサポートします。
- 特定の IP 範囲、デバイスベンダー、ポートタイプなどのフィルタリング条件を使用して監査結果を生成し、関連するデータのサブセットに焦点を当てて、監査のパフォーマンスと使いやすさを大幅に向上させます。

このリリースでの変更

Telecom Discovery via Nokia Altiplano

- 論理ポート、LAG、論理接続などの Nokia Altiplano の論理インベントリを検出します。
- 顧客が物理インフラストラクチャと論理ネットワークの両方の関係を ServiceNow内で管理できるようにします。
- 論理要素を CMDB に保存し、ネットワーク全体の可視性とトレーサビリティを向上させます。
- ServiceNowが提供する汎用の抽出、変換、ロード (ETL) フレームワークを使用して Nokia Altiplano と統合し、開発作業を大幅に削減します。

Discrepancy identification – types of discrepancies

拡張された監査および調整ロジックを使用して、次のことを行います。

- 論理ポート、LAG、接続などの論理要素の不一致を検出します。
- IP 範囲、デバイスタイプ、またはベンダーで監査結果をフィルタリングして、関連するデータのサブセットに焦点を当てます。
- 不要な処理を減らすことで、監査のパフォーマンス、使いやすさ、および顧客満足度を向上させます。

廃止

ETL の統合と廃止:

- 以前の 2 つの ETL (OLT と ONU 用) は、物理データと論理データの両方をサポートする統合 ETL に統合されました。
- 古い ETL は廃止され、段階的に廃止される予定です。
- 監査の廃止:既存の監査は廃止され、新しい監査ロジックに置き換えられました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

通信事業サービスオペレーション管理アプリケーションとプラグインを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ITOM AIOps

ServiceNow® ITOM ヘルス製品には、ServiceNow® イベント管理 および ServiceNow® メトリックインテリジェンスアプリケーションが含まれており、これらは組織内のサービスの健全性を追跡して維持するのに役立ちます。

Yokohama 機能のリリースノートの概要

新規および更新された Yokohama 機能の統合されたリリースノート情報。

複数の **Yokohama** 製品の特定のテーマについて

Yokohama ファミリでは、ServiceNow® の機能と製品が導入または更新されました。新規または更新されたすべての機能および製品には、個別に独自のリリースノートトピックがあり、アップグレードタスク、新機能、変更された機能、ブラウザー要件、その他の仕様などの情報が含まれています。これらの製品固有のリリースノートは「製品別の機能と変更」にリストされています。

ユーザーがさまざまなクラスの情報を一目で確認できるように、各リリースノートセクションには独自の概要トピックがあります。たとえば、「」には、Yokohama で導入または更新された機能のすべてのブラウザー要件が集約されています。

Yokohama のすべての機能と製品のハイライト

Yokohama の機能と製品のハイライトに関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama の最新情報については、製品のハイライトを確認してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI コントロールタワー	チューリッヒパッチ 1 • [健全性] タブを使用して、 Now Assist ガーディアン によって有効にされたガードレールのパフォーマンスを監視します。 • [評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。 • [AI モデルプロバイダー] セクションの影響サマリーテーブルには、選択した許可されたモデルプロバイダーとフォールバックのステータスに基づくデータが表示されます。 • AI 資産が同期されると、アサインされたジョブによって AI エージェントも同期されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• カスタマイズされたホームページ、AI 投資を管理するための価値管理ツール、タスク管理を簡素化するための AI 資産の可視化の強化により、プロダクトオーナーエクスペリエンスが強化されました。 • 定義された価値指標とパフォーマンス指標を使用して企業全体の AI の生産性と導入を評価し、データに基づいた意思決定を促進し、AI の影響を最大化します。 • ServiceNow® AI エージェントのアクセスとセキュリティの監視 (特にアクセスの問題、特権ユーザーとして実行されているエージェント、休止中のエージェント) について。 • AWS Bedrock と Azure Foundry で構築およびデプロイされた AI 資産を検出します。 • ServiceNow® スキルとエージェントを強化するサードパーティモデルプロバイダーの選択肢を有効にします。 • 意思決定を改善し、リスクを管理し、倫理的で透明性の高い AI プラクティスを促進するための集計されたリスクスコアへのアクセス。 • [AI 戦略] タブから、パフォーマンスを監視し、進捗状況を追跡し、AI 戦略、目標、ターゲット、および関連する作業に関連する情報に基づいた意思決定を行います。 • [AI 戦略] タブから、AI プロジェクト、エピック、デマンドのコストを追跡し、プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を追跡します。 詳細については、「」を参照してください。
AI リスクとコンプライアンス	• AI 資産の概要レコード内にヒートマップと残存スコアウィジェットを埋め込むことで、システムレベルの AI リスクスコアをアグリゲートします。AI インベントリ全体の累積リスクを可視化し、継続的なリスクモニタリングをサポートします。 • AI モデルとデータセットレコード専用の AI リスクとコンプライアンスビューを取得します。これらのビューを使用すると、AI 資産に固有のリスクとコンプライアンス属性を評価、監視、および管理できる一元化されたインターフェイスを使用できます。 • ロールベースのアクセス制御を適用し、従業員が開始した AI 資産要求を有効にし、すべての AI 資産とダッシュボードで一貫したライフサイクル状況の追跡を維持します。この機能は、資産のライフサイクル全体にわたってセキュリティ、透明性、ガバナンスを確保するのに役立ちます。 • [AI リスクとコンプライアンス (AI Risk and Compliance)] ホームページの新しい **[AI** ケース] タブにアクセスして、AI 資産のリスクとコンプライアンスケースをより効率的に表示および管理します。 • AI 資産のリスクとコンプライアンス体制を監視および追跡して、組織が組織および規制の標準に準拠していることを確認します。また、AI ポートフォリオ全体の新たなリスクとコンプライアンスのギャップに関するリアルタイムのインサイトを得ることもできます。 詳細については、「AI Risk and Compliance」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	Yokohama パッチ 1 • 検索ポータル、グローバル検索、およびワークスペース検索で更新されたコンシューマーグレードのユーザーエクスペリエンスにより、より直感的に検索できます。 Yokohama パッチ 0 • ユーザーの検索セッション用に構成された言語で外部コンテンツの検索結果を表示することで、検索の精度を向上させます。 • カタログアイテムテーブルとその子テーブルのレコードの複数選択肢変数と選択ボックス変数から検索可能なコンテンツとメタデータにインデックスを付けることで、検索の再呼び出しを増やします。 詳細については、「AI Search」を参照してください。
AIOps LEAP	Now LLM サービスに加えて、AIOps LEAPでGoogle Gemini、Azure OpenAI、および人的 LLM を使用します。 詳細については、「AIOps Learning Enhanced Automation Platform (LEAP)」を参照してください。
API	• スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。 • フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。 • インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。 • クライアント ネクストエクスペリエンス API には、ネクストエクスペリエンス UI と互換性のあるクライアント API が含まれています。 詳細については、「API implementation and reference」を参照してください。
アクセス管理	• マシン ID アクセス制御を使用して REST または SOAP エンドポイントを介したデータへのアクセスを強制することで、セキュリティ、ガバナンス、監査可能性を向上させることができます。 • データタイプ ACL を使用して、指定されたデータタイプのすべてのテーブル列を単一の ACL でターゲットにします。 • スクリプティングガバナンスツールを使用してスクリプティング権限を管理します。これは、新しいベースシステムのデフォルトで拒否する動作です。 詳細については、「Access Control List Rules」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
買掛金オペレーション	• 請求書タイプを変更して、ドラフトステータスからの請求書の再処理と再検証をトリガーします。 • 新しい不足している税コードの請求書例外と通貨の不一致を使用して、請求書を処理します。 • システムが IT Asset Management 受領伝票と数量を「不十分な物品受領書」例外について自動的に検証し、 買掛金オペレーション と IT Asset Management がより効果的に連携するように ITAM ユーザーに通知する新しいワークフローを使用します。 詳細については、「Accounts Payable Operations」を参照してください。
アダプションサービス	• 選択した ServiceNow® インスタンスのテーマに沿ったオンボーディングモーダルを探索します。 • ヘルプセンター で利用可能なリストからガイド付きツアーを検出して選択します。 詳細については、「Adoption services」を参照してください。
高度な AI 検索管理ツール	• AI 検索アナリティクスダッシュボードの日付範囲インタラクティブフィルターを使用して、過去 6 か月間の検索傾向を分析します。 • AI 検索アナリティクスダッシュボードの検索アプリケーションインタラクティブフィルターで モバイルプラットフォーム 検索アプリケーションをサポートし、モバイル検索トラフィックを把握します。 詳細については、「Platform Analytics Solution for Advanced AI Search Management Tools」を参照してください。
高度なリスク	• 生成 AI を使用してリスクイベントサマリーを生成し、リスクイベントの主な詳細をすばやく理解して、意思決定を迅速化します。 • スプレッドシートスタイルのレイアウトを使用して、複数のリスクとコントロールを並べて評価し、一括編集を行い、エントリーに効率的に優先順位を付けます。 • リスクワークスペースのマトリクスレポートを使用して、組織のリスク体制を評価および分析します。 • サードパーティプロバイダーの大規模言語モデル (LLM) を使用して、リスクアセスメントのサマリーを生成します。 詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。
Advanced Work Assignment (AWA)	既存のインタラクションまたは作業アイテムがない ワークスペース で受信ボックスカードで AWA を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Advanced Work Assignment」を参照してください。
エージェントチャット	エージェントチャット をサードパーティのチャットアプリと統合して使用します。 詳細については、「Using Agent Chat」を参照してください。
エージェントクライアントコレクター	• ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ証明書ディスカバリーを使用して TLS/SSL 証明書を検出します。 • リソース使用率が高いチェックのみを無効にし、他のチェックのためにデータ収集を続行できるようにすることで、データ収集を強化します。 • ServiceNowインスタンスの登録プロセスの前後で発生するエラーを表示することで、トラブルシューティング機能を向上させます。 • macOS環境でファイルベースのディスカバリーを使用します。 詳細については、「 Agent Client Collector 」を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	• チャットコンポーネントを前面に押し出した最新のチャットインタラクションユーザーエクスペリエンスを最前線のエージェントに提供します。 • コールバックコンポーネントを使用して、コールバック時に顧客からの電話を折り返し、インタラクションレコードを作成します。 • エージェントに、過去のすべての顧客アクティビティを表示し、特定のアクティビティを見つけるためにフィルタリングおよび検索する機能を提供します。 • アクティビティストリームでコメント、作業メモ、またはメールの作成を開始し、モードレスダイアログでテキストを開きます。 詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。
同窓会センター	• アプリケーション名 [Alumni Service Center] は アルムナイセンターに変更されました。 • 離職従業員として、[離職従業員として登録] オプションを使用して、アルムナイセンター でアカウントを作成し、 アルムナイセンター Web サイトにログインします。 • アルムナイセンターポータルに登録する離職従業員は、名、姓、個人のメールアドレス、従業員番号などの詳細を入力して、元従業員の記録を検証して照合することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 離職従業員アドミンは、HR プロファイルフィールドを使用して顧客固有の退職条件を設定し、従業員の退職時に離職従業員作成プロセスを自動的にトリガーできます。 • 離職従業員アドミンは、組織のニーズに基づいて [同窓生セルフ登録] フォームを構成できます。 詳細については、「」を参照してください。
App Engine 管理センター	AEMC は独立したオファリングであり、 App Engine Studio下にはありません。 詳細については、「App Engine Management Center」を参照してください。
応募者センター	• 応募者は、パスワードの手間をかけずにマジックリンクでログインします。 • 面接段階の前でも、応募した役割、会社、その文化について詳しく学ぶことで、最初から機会をよりよく理解することができます。 • 採用チーム、ジョブの説明を表示し、複数の応募を 1 か所で追跡します。採用プロセス中に、更新、質問、サポートについて採用担当者とシームレスにコミュニケーションを取ります。 • 面談と関連アクティビティ (希望するタイムスロットの選択、スケジュール変更要求の送信など) をすべてポータル内で管理します。 • 応募プロセスのすべてのステップで常に情報を入手し、連携させる重要な通知を受信して確認することで、つながりのある雇用前のジャーニーを体験します。 詳細については、「Applicant Center」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	• ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況をペネトレーションテストワークスペースで監視します。 • 脆弱性マネージャーのワークスペースで、特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムセットのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、例外、および修復タスクを再評価します。 • サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。 • アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。 • アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Application Vulnerability Response」を参照してください。
資産監査応答	• 資産マネージャーが資産応答ガイド付きエクスペリエンスを通じて財務規制監査の証拠要求を実行できるようにします。 • 資産ガバナンスワークスペースで財務規制監査の証拠要求への応答を追跡および管理します。 • 財務規制監査エンゲージメントを管理し、対応する証拠要求を 監査ワークスペースで作成します。 • 事前定義されたレポートと財務規制コンテキストにアクセスすることで、資産マネージャーが財務規制監査により正確かつ効率的に対応できるようにします。 • 修復ルールとタスクを使用して、資産データのギャップを特定します。 詳細については、「Asset Audit Response」を参照してください。
監査管理	• 簡素化されたプロセスで証拠応答を迅速に作成します。 • Lite Audit ワークスペース (監査管理 ワークスペースの簡易バージョン) で、エンゲージメントにアクセスし、既存のエンティティをエンゲージメントに追加し、アクティビティを作成します。アドバンスコアストアアプリがインストールされている場合は、証拠をエンゲージメントに関連付けることもできます。 詳細については、「Audit Management」を参照してください。
認証	• マシン ID コンソールで新しいインバウンド統合構成を体験します。 • 新しい MFA ダッシュボードを使用して、MFA ユーザーの登録、MFA にオプトインしていない特権アドミン、コンプライアンスなどのインサイトを把握します。 • FIDO 要素ポリシーを使用して、FIDO ベースの認証を適用します。 • 拡張された SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスを使用します。 • OIDC 応答から受信した ID プロバイダー (IdP) 属性に基づいて、アクセスを制限したり、ロールを減らしたり、MFA を適用したりするように認証ポリシーを設定します。 詳細については、「Authentication」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
自動テストフレームワーク (ATF)	• 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。 • テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。 • テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。 • テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。 • クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。 詳細については、「Automated Test Framework (ATF)」を参照してください。
事業継続性管理	• ドキュメントデザイナー アドインを使用して、テンプレートを管理し、ビジネスインパクトアナリシス (BIA)、事業継続性計画 (BCP)、およびイベントのMicrosoft Wordレポートを生成します。 • 演習や危機における類似のタスクを特定してグループ化することで、イベントタスクの重複を回避します。 • アクションアイテムを作成し、演習や危機の際に スマートアセスメント を活用して脅威アセスメントを送信します。 詳細については、「Business Continuity Management」を参照してください。
カードデータセキュリティ	• ファイナンシャルサービスオペレーション異議申し立てのための統合されたトークン化ソリューションを使用して、Payment Card Industry (PCI) コンプライアンスを確保し、機密性の高いカードデータの安全な処理を確保します。 • Visa、Mastercom、Mastercom Extended、Ethoca、Verifi、Visa Stop Payment Service を含む (ただし、これらに限定されません) 主要な基幹システムおよびサードパーティシステムと統合します。VisaとMastercomは事前定義された統合です。 詳細については、「Card Data Security」を参照してください。
環境サービス担当ケアチームの業務	• 環境サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。 • ケアチームポータルまたはケアチームモバイル内から直接、環境サービスサポート要求を作成します。 • フィールドサービス管理 (FSM)がインストールされたときに、環境サービスサポートチームがそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された環境サービスサポートケースを完全に可視化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Care Team Operations for Environmental Services」を参照してください。
施設のケアチームオペレーション	• 施設サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。 • ケアチームポータルまたはケアチームモバイル内から直接施設サポート要求を作成します。 • フィールドサービス管理 (FSM)がインストールされている場合、施設チームはそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された施設サポートケースを完全に可視化します。 詳細については、「Care Team Operations for Facilities」を参照してください。
キャリア対話	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • 成長に関する会話エージェントワークフローを使用して、キャリアに関する会話を簡単に作成および追跡できるようにします。 • マネージャーは、マネージャーリソース推奨 AI エージェントを使用して、関連リソースを検索して共有し、有意義な会話を行います。 • マネージャーは、系列を編集し、成長に関する会話の作成中に系列を終了するタイミングを指定できるようになりました。 詳細については、「 キャリア対話 」を参照してください。
CSM のケース管理	• タスク計画テンプレートを使用して、ビジネスプロセス用に作成する必要がある繰り返し可能なタスクとレコードを定義します。 • カスタマーサービスケースを作成するときに、顧客が利用できる最も関連性の高いサービスを表示します。 • 顧客、製品、および契約情報に関連付けられている利用可能なエンタイトルメントを表示および選択して、複数のエンタイトルメントをカスタマーサービスケースに関連付けます。 • サービスポータルレコードプロデューサーを起動するケースを作成するときは、サービス定義を選択します。 • アサインされたロールやグループ、エンティティ基準などの基準に基づいて、エージェントに表示されるサービス定義をフィルタリング。 詳細については、「 カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
変更管理	• サービスオペレーションワークスペース (SOW) の変更諮問委員会ワークベンチで、変更要求をレビューして承認し、最近実装された変更をレビューします。 • 進捗ワーカーの代わりに、変更 - 競合の検出フローと変更管理ワーカーテーブルを使用して、競合の検出を追跡します。 • *change.conflict.max_count* システムプロパティを使用して、各競合タイプの競合レコードの数を制限します。 • Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Change Management」を参照してください。
クローンアドミンコンソール	• クローンが実行される最大 12 分前に更新セットの保持を構成します。 • スコープが指定された期間内に作成されたかに関係なく、進行中の更新セットを保持します。 詳細については、「Clone Admin Console」を参照してください。
クラウドコスト管理 9.0	• Azureエクスポート方法を使用すると、Azure請求処理ダウンロードからコストと使用状況のデータをより迅速に取得できます。 • Microsoft 顧客契約 (MCA) を活用して Azure 支出レポートと見込み節減額に関する推奨事項を最適化します。 「」を参照してください。 クラウドコスト管理 詳細については、を参照してください。
コード署名	• コード署名ガードレールを使用して署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。 • コード署名移行ワークフローを使用して、期限切れまたは非アクティブな証明書で作成された署名を特定し、適切なレコードに自動的に再アサインします。 • クォーラムベースの承認ポリシーを使用して コード署名 証明書を安全に取り消し、不正使用を防止します。 • 新しい [健全性とステータス] ダッシュボードを使用して、 コード署名環境を監視および管理します。 • 再構築されたナビゲーションパネルと名前が変更されたページにより、アクセシビリティが向上し、機能が合理化されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
コラボレーションワーク管理	• CWMワークスペースのスプリント計画を使用して、アジャイル手法でチームワークを計画、追跡、管理します。 • ServiceNowアプリケーション全体のさまざまな作業アイテムをCWMボードに統合することで、チームのタスク管理を簡素化します。 • 特定の作業アイテムタイプのカンバンビューで、垂直および水平のスイムレーン別に作業をフィルタリングしてグループ化します。 詳細については、「Collaborative Work Management」を参照してください。
共通コア	• MCP サーバーでユーザーを認証し、モデルコンテキストプロトコルクライアントを使用して AI エージェントにモデルコンテキストプロトコルツールを追加します。 • AI エージェントとエージェントワークフローの ACL を作成して、AI エージェントとエージェントワークフローを検出してトリガーできるユーザーをカスタマイズします。 • [store-future: BEGIN review]エージェント学習によるエージェント会話のエピソード記憶を保存します。[End] • 規制アラートごとにコントロールに関する推奨事項を生成して、コンプライアンス要件に対処します。これらの提案を使用して、時間を節約し、手作業を最小限に抑え、規制の変更に一貫して対応できるようにします。 • ガイド付きアシスタンスのレコードアクセス更新ユーティリティを使用して、レコードレベルでアクセス制限を適用します。更新前に影響を受けるレコード数をプレビューし、更新後に結果と実行ログを確認することもできます。 • エンティティベースのレコードアクセスルールを使用して、新しく作成または変更されたレコードにアクセス制限を自動的に適用します。 • エンティティベースのアクセス構成を非アクティブ化します。 • カスタム GRC テーブルでエンティティベースのアクセスを有効にします。 詳細なドキュメントについては、「 Common Governance, Risk, and Compliance features」を参照してください。
構成可能ワークスペース	• ライブプレゼンスと連絡先カードを表示するユーザーアバターを使用して、フォーム内でアクティブなユーザーを確認します。 • レコードリストコンポーネントバンドルを使用してすべてのリストタイプのリストを作成し、述語ビルダーコンポーネントを使用して条件ステートメントを作成します。 • 作成エディターのポップアウトのモードレスダイアログを使用して、他のタスクの作業中にメール、作業メモ、コメントを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 作成エディターの [メール]、[作業メモ]、および [コメント] タブの名前を変更し、並べ替えます。 • 本物の送信者であることを確認するデジタル署名と、本物の受信者を証明するメール暗号化を使用してメールを送信します。 詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	• Vulnerability Response Integration with Wiz を使用して、 Wiz スキャナーからの Wiz の問題と構成テスト結果を コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションのテスト結果にインポートします。 • sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。 • sn_vulc.admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースで修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Configuration Compliance」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	• CMDB ワークスペース の新しい CI フォームを使用して、構成アイテム (CI) の詳細の包括的なビューで一元化された場所にアクセスします。CI の CMDB ヘルスレポート、CI に関連付けられている CMDB 360 データ、CI リソース、アクティビティ、関連サービスなどの CI 属性、関係、およびデータを表示および編集できます。 • CMDB ワークスペース のデータ認定ダッシュボードにアクセスして、データ認定のアクティビティと進捗状況に関するインサイトを取得し、ポリシーとタスクを調べ、認定インスタンスに関するレポート、古い認定タスクのチャート、グループと個々のワークロードを確認します。 • 統一マップ のマップに対して CI を直接追加または削除します。CMDB で CI 関係を追加、変更、または削除することもできます。 • *source_name* 属性と *source_native_key* 属性を使用する代わりに、ペイロード内の CI を一意に識別するために識別および調整エンジン (IRE) 識別ルールを使用するようにシステムを構成します。 • zboot インスタンスでは、itil ユーザーロールに sn_cmdb_editor ユーザーロールが含まれなくなり、itil_admin ユーザーロールに sn_cmdb_admin ユーザーロールが含まれなくなりました。ただし、sn_cmdb_admin ロールと sn_cmdb_editor ユーザーロールには、構成アイテム [cmdb_ci] クラスへのフルアクセス権 (作成、更新、削除) を持つようになりました。 詳細については、「Configuration Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
コンテナ脆弱性対応	• Wiz との脆弱性対応統合を使用して、 Wiz スキャナーからコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) にコンテナイメージの脆弱性データをインポートします。 • sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Container Vulnerability Response」を参照してください。
継続的改善管理	詳細については、「Continual Improvement Management」を参照してください。
継続的な認可とモニタリング	• ポリシーオーバーレイを認証パッケージに適用しながら、加算、減算、カスタムなどのさまざまな操作を実行するための CAM オーバーレイの新機能が導入されました。 • プレビューとカスタマイズの手順をガイドする分かりやすいプレイブックを使用して、OSCAL モデルをインポートします。 詳細については、「Continuous Authorization and Monitoring」を参照してください。
契約管理 Pro	• ドラフト作成フェーズと交渉フェーズで親契約をリンクして、親契約条件を継承します。 • 署名者リストの更新が必要な場合に、進行中の署名プロセスを一時停止して再開します。 • 署名要求を再送信して、契約履行者が必要に応じて署名要求を手動でトリガーできるようにします。 詳細については、「Contract Management Pro」を参照してください。
会話インサイト	• 推定 CSAT スコアに基づくインサイトで会話を強化します。推定 CSAT フレームワークは、会話のシーケンス全体を分析することにより、AI を使用してリアルタイムで計算された推定スコアを提供します。 • 解決、混乱、労力、共感、次のステップ、フラストレーション、異動、エスカレーションなどの根本的な要素を使用して、推定される CSAT スコアに説明可能性を提供します。 • 推定 CSAT フレームワークと、会話 [sn_aci_insights sys_cs_conversation] テーブルにリンクされた会話インサイト [] テーブルを活用して、会話型アナリティクスアプリケーションのアドホックダッシュボードとワークフローを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「会話インサイト」を参照してください。
カスタマー契約とエンタイトルメント	• 契約または契約品目レベルで契約から更改を開始します。 • 既存の契約に新しい品目を追加します。 • 契約ヘッダーから変更を開始します。 • 契約品目の数量を追加または削減します。 詳細については、「Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。
顧客エンゲージメントシーケンス	• ノーコードのプレイブックインターフェイスとガイド付きタスクフローを使用して、カスタマージャーニーを自動化およびパーソナライズします。 • 製品調査、見込み客の認定、プロアクティブエンゲージメントキャンペーンなど、影響力の大きいテレセールスシナリオを推進します。 詳細については、「Customer Engagement Sequences」を参照してください。
カスタマーサービス問題管理	• カスタマーサービス問題管理プレイブックのコンテキストパネルから診断を実行します。 • エージェントは、テストグループを使用してテスト定義をグループ化します。テストグループには、複数のテスト定義が含まれています。 • 顧客が [診断] タブの表示を変更し、ディシジョンテーブルのコンテキストパネルから診断を実行できるようにします。 詳細については、「Customer Service Problem Management」、「Setting up a test group」、および「Setting up test definitions」を参照してください。
カスタマーサクセス管理	• アカウントライフサイクルイベントは、 カスタマーサクセス管理 に名前が変更されました。 • マネージャーは、顧客ポートフォリオ全体の概要を把握できます。 • 販売済み製品のアダプションスコアを監視し、顧客エンゲージメントの実装の進捗状況を追跡します。 • イベントのエンゲージメント階層とタイムラインを表示します。 • 新しいメトリクスデータソースを使用して、他のメトリクスの重み付けされた合計に基づいてメトリクス値を動的に計算します。 詳細については、「Customer Success Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	• 企業間 (B2B) の顧客に永続的な買い物かごエクスペリエンスを提供します。 • 顧客が買い物かごの概要をダウンロードして他のステークホルダーと共有できるようにします。 • シームレスな注文チェックアウトと簡単な注文作成プロセスを顧客に提供します。 詳細については、「 販売と注文管理のセルフサービス 」を参照してください。
Data Loss Prevention Incident Response	• SLA トリガーの開始によるデータ損失防止 (DLP) インシデントへの対応の改善。 • データ侵害に対応するための条件と期間を概説する SLA 定義機能が導入されました。 • Proofpoint への安全なアクセスを有効にするために、クライアント ID とクライアントシークレットを生成するように DLP Proofpoint を構成しました。 詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response 」を参照してください。
データ管理	• インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、再設計された データ管理 コンソールでデータ使用量を管理します。 • 論理テーブルビューでデータ使用量を監視します。 • 個々のテーブルとその関連テーブルのデータ使用量を表示します。 • テーブルのデータ管理ルールの概要を表示します。 詳細については、「Data Management 」を参照してください。
CSM のデータ管理	• 顧客関係管理 (CRM) の機密データを特定、分類、保護することで、機密データの表示と保護の適用のエクスペリエンスを簡素化します。 • 顧客アクセス管理 (CAM) の宣言型フレームワークの機能拡張を使用して、UI ベースの構成を強化し、アクセス管理を簡素化します。 • サービスモデル基盤を注文管理および見積管理と統合して、企業がチャネルパートナーによって生成された注文と見積もりを追跡できるようにします。 • 販売契約に基づいて価格設定フィールドを追加して、販売済み製品の基本価格をキャプチャし、一貫した価格設定を検証します。 • インストールベースアイテムのシリアル番号と業界固有の構成のモデルカテゴリへの直接リンクにより、トレーサビリティを向上させます。 詳細については Data management for Customer Service Management 機能を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
データプライバシー	• 刷新された データディスカバリー インターフェイスを使用し、直感的なウィジェット、合理化されたユーザーエクスペリエンス、および初めてのユーザー向けのガイド付きセットアップにより、 データディスカバリー エクスペリエンスを向上させます。 • 列レベルの検出と フィールド暗号化のサポートの拡張を使用して、検出のために特定のテーブル列をターゲットにスキャンします。 • ファイルサポートが拡張され、 Microsoft Excel および CSV ファイルで PII を検出します。 • Now Assistを活用し、ServiceNowによって承認されたすべての大規模言語モデル (LLM) をサポートするテキストから正規表現への機能を使用して、プロンプトを使用して正規表現パターンを生成します。 詳細については、「Platform Privacy」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	• ステップレベルのパイプライン処理をスキップすることで、インスタンスの効率を向上させます。 • ツールの接続中に MID サーバー クラスターを選択することで、負荷分散とフェイルオーバー保護を改善します。 詳細については、「DevOps Change Velocity」を参照してください。
開発者サンドボックス	• アドミニストレーターと委任開発者が、基盤となる同じ開発インスタンス上で分離開発環境を要求し、アクセスし、管理できるようにします。 • 顧客の開発環境とインスタンスに開発者の分離と並列処理を提供します。 • サンドボックス管理ホームダッシュボードを使用して、インスタンス内の合計、利用可能、および割り当て済みのサンドボックスを表示します。ダッシュボードには、ステータス、データ使用率、所有者、最後にアクセスされた日時、サンドボックスがいつ割り当てられたかなど、各サンドボックスに関する情報も表示されます。 詳細については、「Developer Sandboxes」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	• Microsoft 365 向け DEXMicrosoft Teamsで特定のユーザーのコールパフォーマンスを追跡および分析します。 • [デバイスの健全性] ページの [アラート] セクションで、デバイスとアプリケーションに関連する統合アラートを表示します。 • 更新されたデバイス世界地図と強化された影響を受けるデバイスカードを含む、新しい DEX ランディングページを表示します。 • [デバイスの健全性] ページの [デバイスイベント] セクションで、デバイスに影響を与えるアラート、変更要求、およびインシデントのリアルタイムデータを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• チェック定義から修復アクションを作成し、既存の修復アクションをチェック定義にリンクして、 DEX アラートの影響を受ける複数のデバイスで修復アクションを同時に実行します。 • 新しいDEX管理ワークスペースで、デバイスとアプリケーションの構成を管理し、主要なDEXコンポーネントを監視します。 詳細については、「Digital End-User Experience」を参照してください。

デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	• 構成可能な [情報] タブでは、顧客が [計画]、[ビルド]、および [実行] タブを構成する方法と同様に、ソリューションページの [情報] タブを構成できます。
	  ○ これには、タブのセクションの表示と非表示が含まれます。
	• dpm_adminロールを持つ DPM ユーザーは、 DPM 内で直接ポートフォリオを作成および編集できるようになり、3 つのポートフォリオテンプレート (「EDUCAUSE」、「IT サービスポートフォリオ」、「サンプル組織構造」) が含まれるようになりました。
	• DPM ユーザーは、最初の重要業績評価指標 (KPI) グループデータと、メールの送信元のソリューションに戻るリンクを含む、dpm_manager ロールを持つすべてのユーザーにメールを送信できるようになりました。
	  ○ この機能はデフォルトでオフになっており、DPM 管理センターの新しい [電子メールのプロパティ] セクションでアクティブ化できます。
	• DPM アドミニストレーターは、上位の KPI グループデータをメールでソリューションオーナーに自動的に送信するスケジュール済みジョブを有効にすることができます。
	  ○ スケジュールは構成可能であり、ユーザーが所有する「トップレベルオブジェクト」の KPI データのみを送信します。たとえば、分類ノードを所有している場合、サブノードやサービスのデータは送信されません。
	  ○ DPM ユーザーは、エンタープライズポートフォリオプレビューで複数の KPI グループを表示できるようになりました。
	• dpm_admin ロールを持つ DPM ユーザーは、アクティブフラグを使用して、エンタープライズポートフォリオモジュールでポートフォリオノードと分類ノードの分岐を表示または非表示にすることができます。
	  ○ DPM アドミニストレーターは、エンタープライズポートフォリオのステータス をアクティブまたは非アクティブに設定できます。
	  ○ DPM マネージャーには、アクティブなエンタープライズポートフォリオのみが表示されます。
	
	詳細については、「Digital Portfolio Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 詳細については、「Document Intelligence」を参照してください。
ドキュメントサービス	• 任意の 2 つのドキュメントバージョンを比較し、ドキュメント比較を使用して変更を追跡します。 • 規制された市場向けにアクセシビリティを含む PDF を生成します。 • ファイルをアップロードし、URL を保存し、メタデータをレコードと同期することで、外部のクラウドドキュメントを接続して管理します。 • 外部クラウドファイル上のドキュメントの権限とアクセス権を構成します。 • 外部クラウド、 Microsoft OneDrive、または Google ドライブで個人アカウントで認証します。 • ドキュメントの分類を使用して公開共有を制御し、ドキュメントのセキュリティを確保します。 • ドキュメントの要約を使用して、重要な情報をキャプチャする簡潔なサマリーを生成します。 詳細については、「Document Services」を参照してください。
ドメインセパレーション	• ドメインテーブルへの変更は順番にキューに入れられ、単一のバックグラウンドジョブにバッチ処理されます。これにより、ドメインテーブルの更新が簡単になります。 • ドメインアドミニストレーターは、ドメインごとに削除することで、ドメインを効率的に管理し、ストレージのオーバーヘッドを削減できます。 詳細については、「Domain separation for service providers」を参照してください。
動的翻訳	新しいテスト除外ルールモジュールを使用すると、テスト変換中に一致する除外パターンを確認し、テストしたパターンに基づいて除外ルールを作成できます。 詳細については、「Dynamic Translation」と「Exclusion Framework in Dynamic Translation」を参照してください。
ERP セマンティックマイニング	ERP Customization Mining アプリケーションの名前が ERP セマンティックマイニング に変更されました。 詳細については、「」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
従業員センター	チューリッヒパッチ 1 • 従業員は、従業員エクスペリエンス向け Now Assistの会社のニュースおよびイベント **AI** エージェントと仮想エージェントNow Assistを使用して、最新の会社ニュースや今後のイベントを確認できます。AI エージェントには、会社内のすべての最新ニュースと予定されているイベントのリストが表示されます。詳細については、「 最新の会社のニュースとイベントを確認する 」を参照してください。 • 従業員エクスペリエンス向け Now Assistを使用して、承認タスクの要求、要求されたアイテム、またはケースのサマリーを有効にします。スキルは、利用可能なリストから選択した作業対象のアイテムのサマリーを提供します。詳細については、次を参照してください。 従業員エクスペリエンス向け Now Assist 要約スキル . チューリッヒの早期の可用性 • 従業員エクスペリエンス向け Now Assistアプリケーションを使用して、従業員が仮想エージェント内のNow Assistとシームレスに会話でやり取りできるようにします。 • 従業員センターのブラウザ拡張機能を介してコンテンツやその他の会社のリソースを表示および管理します。 • 採用およびスケーラブルな機能拡張により、[自分の要求] エクスペリエンスを向上させます。 詳細については、「Employee Center 」を参照してください。
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	• 統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックの機能拡張を使用して、機能を柔軟に構成し、詳細なフィードバックを送信します。 • コンテンツエンゲージメント の従業員センター機能で通知を取得して、ニュースコンテンツに関与する従業員の関与を改善します。 • カレンダーウィジェット、ニュース、イベントの改善、およびブラウザー Web サイトへの通信の公開により、パフォーマンスが向上します。 詳細については、「Employee Center Pro 」を参照してください。
暗号化	• フィールド暗号化の行条件を使用して、動的条件に基づいて特定の列内の行の暗号化ルールを定義します。 • 3 つのフィールド暗号化 API のいずれかを使用して、添付ファイルを暗号化します。 詳細については、「Encryption 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
暗号化キー管理	• システム監査 [sys_audit] テーブルにログ記録されるようになったキー管理レコードとフィールド暗号化レコードの変更を確認します。 • GlideEncrypter API が更新され、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化が使用されるようになりました。 • **glide.security.glideencrypter.allow** システムプロパティを使用して、GlideEncrypter を有効または無効にします。 詳細については、「Key Management Framework」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ	• 製品の機能をビジネスアプリケーションまたは テクノロジー参照モデル (TRM) 製品に関連付けます。製品機能とは、ビジネス目標をサポートするためにビジネスアプリケーションまたは TRM 製品が提供する技術的機能です。製品の機能をビジネスアプリケーションまたは TRM 製品に関連付けることで、テクノロジーとビジネスニーズを明確に一致させることができます。 • 新しいフィルターオプションを使用して特定のビジネスアプリケーションまたはビジネス機能をフィルタリングし、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースの [ポートフォリオの概要と健全性] セクションにフィルターを適用します。新しいフィルターを使用すると、アプリケーションタイプ、アーキテクチャタイプ、事業部門などの複数の属性を使用してフィルタリングできます。 • エンタープライズのモデリングと可視化で図形をキャンバスにドラッグします。元に戻すボタンとやり直しボタンを使用して、ダイアグラムキャンバスに対して行った最近のアクションを元に戻したり、再適用したりすることもできます。 • ビジネスプロセスモデリング図を生成し、 エンタープライズのモデリングと可視化を使用してビジネスプロセスの将来の状態をモデル化します。 • [ビジネスアプリケーション] 関連リストから、ビジネス機能をビジネスアプリケーションに関連付けます。 詳細については、「Enterprise Architecture (formerly Application Portfolio Management)」を参照してください。
エンタープライズ資産管理	• 関連資産を階層的な資産グループとサブグループに整理して、統合レポート作成を可能にし、メンテナンスワークフローを簡素化し、明確な依存関係マッピングを提供します。 • スケーラブルなテンプレートを作成してエンタープライズ資産の状態を評価します。これにより、問題の早期検出、メンテナンス計画の最適化、資産の寿命の最大化が可能になります。 • 資産アナリティクスビューの資産の重要業績評価指標に基づくレポートを通じて、資産がどの程度効果的に機能し、使用されているかを評価することで、運用効率を達成します。 • ストックルームレコードの [インベントリインサイト] タブを使用して、ローカルストックまたは流通チャネルを介してサービスの場所ま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	たは他のストックルームから発生した需要と供給を管理します。複数のストックルームを同時に比較することもできます。 • エンタープライズ資産ワークスペースの障害コードと解決コードを使用して、資産の障害の原因と解決アクションに関するインサイトを取得します。 詳細については、「Enterprise Asset Management」を参照してください。
Environmental, Social, and Governance Management	• 実際のデータが利用できない場合に、平均などの事前定義された方法を使用して、組織が推定データを提供できるようにします。 • 自動メトリクス定義のレビュープロセスを追加することで、データの正確性とガバナンスを強化します。 • DEX からのリアルタイムのエネルギー消費データを ESG 持続可能な IT ダッシュボードに統合して、特にデスクトップとラップトップについて、より正確で信頼性の高い持続可能性レポートを作成します。 • 開示の説明やステートメントを追跡および再利用し、特定の成果やコミットメントを強調します。 • Microsoft 365 プラグインを使用して、Microsoft WordからServiceNowに直接請求を作成できるようにします。 • メトリクスの定義、メトリクス、メトリクスデータタスク、およびメトリクスデータに対して拡張エンティティベースのアクセス権を使用し、データセキュリティときめ細かなアクセス制御を強化します。 • 生成 AI を活用したドキュメントインテリジェンス (DocIntel)、自動データ収集、ESG ワークフローとのシームレスな統合を通じて、メトリクスデータの収集とレポート作成を簡素化する ESG 向け Now Assist。 詳細については、「Environmental, Social, and Governance Management」を参照してください。
イベント管理	• CMDB ベースの戦略とタグベースの戦略の長所を組み合わせて、ノイズを減らし、より明確で実用的なインサイトを明らかにする混合アラートグループを作成します。 • 自動正規表現生成により、イベントフィールドの内容をアラートフィールドに簡単に抽出し、手作業を減らして精度を向上させます。 • AIOps の 360 度の概要ダッシュボードで実用的なインサイトを得て、製品価値を紹介します。 • 統合ランチパッドストアアプリによるシームレスなインストール、統合を作成するためのガイド付きサポート、および新しいサービスオブザーバビリティフィルターによる可観測性の強化により、統合のセットアップを迅速化します。 詳細については、「Event Management」または「Service Operations Workspace for ITOM」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
外部コンテンツコネクタ	Yokohama パッチ 1 • Amazon S3、Box、GitLab、Microsoft OneDrive、Microsoft Viva Engage、Zendesk Guide のソースシステム用の外部コンテンツコネクタを使用して、検索エクスペリエンスを拡張します。 • ServiceNowインスタンス外部コンテンツコネクタを使用して KB 記事を検索します。 • WebCrawler 外部コンテンツコネクタを使用して、事前定義済みまたはカスタムの公開 Web サイトのページをインデックス化することで、Web コンテンツをローカルで検索できるようにします。 • 改良された UI を使用して、コネクタ設定を構成し、コネクタ作成の一環としてクロールをスケジュールします。 詳細については、「External Content Connectors」を参照してください。
フィールドサービス管理 (FSM)	• 集計されたエージェントスケジュールを使用して、指定された締め切り日までのテリトリーのリソースの割り当てを最適化します。 • タスクにフラグを設定するか、[作業指示タスク] ページからアサイン支援を直接使用して、タスク管理を簡素化します。 • 新しい優先度 1 のタスク、タスクのキャンセル、有給休暇申請、遅延などのリアルタイムイベントに応じて技術者のスケジュールを即座に調整するように スケジュール最適化 を設定します。 詳細については、「Field Service Management」を参照してください。
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	TMF 697 Open API を使用して作業指示を管理します。 詳細については、「Field Service Management for Telecommunications」を参照してください。
Financial Services Card Operations	• 異議申し立てトランザクションの新しい異議申し立てライフサイクルで異議申し立てを解決 Mastercard 。 • ファイナンシャルサービスカードオペレーション の新しいワークスペースページを活用して、Mastercard異議申し立てを解決します。 詳細については、「Dispute Management」を参照してください。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	• 異議申し立てなどの FSO ワークフローでペイメントカードデータモデルアプリケーションを活用します。このアプリケーションは、発行からサービスまで、カードのライフサイクル全体で使用できます。 • クレジットカードやデビットカードなど、複数の支払いカードタイプをサポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Payment card」を参照してください。
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	• 異議申し立てエージェントが、トランザクションの検索、請求の作成、チャージバックの作成と更新、事前調停、調停、詐欺報告など、異議申し立てのライフサイクル全体を効率的に処理できるようにします。 • 事前定義されたサブフローを使用して、異議申し立ての解決を促進し、手作業を削減します。 詳細については、「Financial Services Operations Integration with Mastercard」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	• フロー全体で使用できるスケジュールされたトリガーを作成します。 • 作業中のフロー、サブフロー、アクションを自動的に保存します。 • フローおよびサブフローの履歴を表示および管理して、過去の構成をコピー、復元、または削除します。 • 会話設定から会話サブフローとアクションの複数のスキルを作成します。 • 会話サブフローとアクションのメタデータを生成するためのデフォルトの LLM を構成します。 詳細については、「Exploring flows」、「Exploring subflows」、および「Exploring actions」を参照してください。
生成 AI コントローラー	ユーザーがサードパーティの大規模言語モデル (LLM) の詳細を把握できるようにします。 詳細については、「Generative AI Controller」を参照してください。
ゴールフレームワーク	• 戦略的優先事項と目標を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから進捗状況を追跡および監視します。 • 目標関係を作成するとき、または親目標を定義するときに、参照フィールドにアクティブな目標のみを表示します。 詳細については、「ゴールフレームワーク」を参照してください。
HR マルチインスタンス統合	• 双方向のワークフローを通じてサービスプロバイダーやコンシューマーとコラボレーションします。 • ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。 • 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を行い、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにします。これにより、従業員が自分の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に生成して実行できるようになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• コンシューマーインスタンス内のユーザーのプロバイダーインスタンスから、HR タスク、承認タスク、およびドキュメントタスクを作成します。 • コンシューマーユーザーがマジックリンクを使用してアサインされたタスクを完了できるようにします。マジックリンクを使用すると、コンシューマーユーザーは、手動でログインしなくても、プロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースに直接アクセスできます。 • プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンスの両方でリモートタスクメディアとして ユニバーサルタスク を使用します。 詳細については、「HR Multi Instance Integration」を参照してください。
ハードウェア資産管理 13.0.0	• ガイド付きの証明書作成プロセス、資産を確認するためのモバイル対応のインターフェイス、非準拠の資産に対処するための自動修復タスクなど、強化された資産証明書機能を利用できます。 • 従業員が 従業員センター ポータルを通じて資産の受領を確認できるようにすることで、輸送中の資産をリアルタイムで追跡し、資産データの正確性を維持します。 • 合理化され統一された受領プロセスを通じて、任意のワークフローからストックルームで出荷資産を受領します。 • 資産配置タスクを使用して、受領ベイから倉庫の通路およびスペースへの資産の移動を追跡します。 • 資産アナリティクスビューの資産の重要業績評価指標に基づいて、レポートを通じて資産がどの程度効果的に機能し、使用されているかを評価します。また、在庫需要レポートを使用して、ストックルームの需要と供給を効果的に管理します。 詳細については、「 Hardware Asset Management 」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	• Cribl 統合を使用して、Cribl で ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。 • 処理パイプラインの ITOM ゲートウェイや 1 分あたりのログストリーミングレートなど、統合の [概要] 画面に表示される追加情報を活用します。 詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。
Hermes メッセージングサービス	• クライアント IP アドレスに基づいて、 Hermes クラスターへのアクセスを制限します。 • 経時的な Hermes データ使用量を監視します。 • トピックが Hermes クラスター間で同期されていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Hermes Messaging Service」を参照してください。
採用	• 統一されたシームレスなエクスペリエンスにより、すべての採用ニーズを効率的に管理します。 • 直感的な採用フローでジョブ要求事項と応募を追跡し、採用に必要な時間を節約します。 • 採用担当者と簡単にコラボレーションして、採用プロセスをスピードアップします。 • 何をいつ注意する必要があるかについての明確なインサイトとともに、責任の統一された概要を取得します。 詳細については、「Hiring」を参照してください。
ITOM クラウドアクセラレート	• クラウドアカウント管理内のプロバイダー間でクラウド資産を監視、追跡、および分析する機能。 • クラウドアカウント管理でのコンプライアンスの可視化とアカウントのインサイト。 • クラウドアカウント管理 での資産レベルのフィルタリングと可視化が改善されました。 • クラウド資産を表示し、関連する構成アイテム (CI) に関する詳細情報にアクセスする機能。 • 従来のワークフローを クラウドプロビジョニングとガバナンスのサブフローに移行しました。 詳細については、「Cloud Governance」を参照してください。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクス ハイライト： • Cribl 統合を使用して、Cribl での ヘルスログアナリティクス データ取り込みを簡素化します。 • 処理パイプラインの ITOM ゲートウェイや 1 分あたりのログストリーミングレートなど、統合の [概要] 画面に表示される追加情報を活用します。 Service Operations Workspace for ITOM ハイライト： • CMDB ベースの戦略とタグベースの戦略を組み合わせた混合アラートグループ化を使用して、アラートのグループ化方法、含めるアラート、およびグループ化方法の順序を制御します。 • バージョン 26.9.0 以降では、 Express List を使用して、混合アラート グループと Log Analytics ベースのアラート グループを調査します。 • バージョン 26.9.0 以降では、混合アラートグループとログアナリティクスベースのアラートグループのリンクビューでアラート間の接続を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「ITOM AIOps」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	• AWSAWS Systems Manager (SSM) を使用した EC2 VM ディスカバリー。 • サービスマッピングワークスペースでのタグベースのサービスマッピングエクスペリエンス (ストアバージョン 1.16.3)。 • Kubernetes Visibility Agent (KVA) を介したコンテナのアプリケーションサービスマップ (ストアバージョン 3.11.0)。 • 証明書インベントリと管理 Keyfactor EJBCA (ストアバージョン 3.7.0) をサポートする TLS 証明書要求フロー。 • ディスカバリーとサービスマッピングパターン 経由で出荷される 25 のクラウドパターン (ストアバージョン 1.28.0) • 証明書インベントリと管理 TLS 証明書の自動更新ワークフロー (ストアバージョン 3.8.2) 詳細については、「IT Operations Management」を参照してください。
ID	• マシン ID コンソールを使用して、人間以外の ID (NHI) を管理します。 • アクセス制御リスト (ACL) クエリ中に、[適用済み] または [未定義] ステータスのセキュリティデータフィルター機能および [参照による制御] 機能をサポートします。 **重要:** アクセスアナライザーは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、次のWebサイトをご覧ください。 ServiceNow Store. 詳細については、「Identity」を参照してください。
影響	• 自動セットアップを使用して、Impact デリバリインスタンスでのセットアップを簡素化します。 • 予防ケアアドオンパッケージを見つけて使用するには、Guided、Total、または Advanced Impact の顧客としてこのパッケージを使用する資格があります。 詳細については、「」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
インシデント管理	• クローズされたインシデントタスクが変更されないようにして、データの完全性を促進し、明確な監査を維持するのに役立ちます。 • インシデントと問題のワークフローの機能拡張により、インシデントを効果的に管理および解決します。 • Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりユーザーフレンドリーなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Incident Management」を参照してください。
産業用プロセスマネージャー	• 産業用ワークスペースの新しい [運用ステータス] フィールド値で使用されていない、機器モデルエンティティ上のサイトを特定します。 • [運用ステータス] フィールド値を使用して、産業用ワークスペース内の [未使用] または [廃止] の機器モデルエンティティを除外します。 • 新しい値 [処理順序] を使用して、サイトの機器モデルエンティティをソートします。 • オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスでの前日のアクティビティの概要については、[日次アクティビティ] タブを表示します。 詳細については、「Industrial Process Manager」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• すべてのスケジュール済みレプリケーションセットの進行状況を監視します。 • スケジュール済みレプリケーションセット内のスケジュール済みレプリケーション要求の進捗状況を追跡します。 • スケジュール済みレプリケーションセット内のスケジュール済みレプリケーション要求の詳細にアクセスします。 詳細については、「Instance Data Replication」を参照してください。
インスタンススキャン	• 指定されたチェックを使用して、インスタンス、更新セット、スコープ対象のアプリケーション、または特定のレコードをスキャンします。 • 既存の構成に対してカスタムチェックを実行します。 • 開発業務、リリース管理、およびアップグレード前後のツールとして使用します。 詳細については、「Instance Scan」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
統合ハブ	• 解析コンポーネントと出力コンポーネントを自動的に生成することで、REST ベースのデータストリームアクションのセットアッププロセスを簡素化します。 • ストリームコネクトメッセージレプリケーションで負荷分散MID サーバークラスターを使用します。 • 構成テンプレートから直接接続エイリアスをテストできるようにします。 詳細については、「Integration Hub」を参照してください。
CSM のインテリジェンス	• CSM 構成可能ワークスペース内でケース要求者がアクセスできない記事にロックアイコンをマークして表示することで、ナレッジベース記事の可視化を高めます。 • ケースのサービスレベルアグリーメント (SLA) 違反の根本原因に関するインサイトを取得し、プロセスのパフォーマンスを最適化するために提案された改善を表示します。 詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。
面談管理	• 構造化されたワークフローを使用して面談をスケジュールおよび管理することで、時間を節約します。 • 面談フェーズを構成し、それらを使用して、より体系的かつ計画的な方法で面談をスケジュールし、手作業と不整合を最小限に抑えます。 • セルフスケジューリングと直接スケジューリングの両方のオプションをサポートするワークフローを使用して、面談をスケジュールします。再スケジュールを最小限に抑え、プラットフォーム外の調整を排除するために、カレンダーの可用性や宣言されたスケジュール設定など、複数のデータソースを検討してください。面接の健全性を一元的に監視して、すべての面接を効率的に管理し、組み込みのリマインダーと通知で全員に最新情報を提供します。 • ステータスの更新、フィードバックの表示または提供、リマインダーの送信、必要に応じて面談のスケジュール変更/完了/キャンセルを行うことで、面談を管理します。 • フィードバックの共有と追跡を簡素化し、採用担当マネージャーが応募を効果的に比較できるようにします。 詳細については、「Recruitment workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

ジャーニーデザイナー	• 使いやすさの向上:
	  ○ ポータルから ジャーニーアクセラレーター ジャーニーをキャンセルするには、このオプションを使用します。
	  ○ [依頼者] フィールドと [ジャーニー所有者] フィールド間で同期してパフォーマンスが向上します。
	  ○ ウィジェットオプションを使用して、[タスクテンプレート] および [チームのジャーニーを作成] ウィジェットを表示または非表示にするオプションを使用して、[ジャーニーの概要] ページを構成します。
	• 雇用前のオンボーディングエクスペリエンスにより、オンボーディングの雇用前から正社員に移行する応募者のシームレスなジャーニーが可能になります。
	
	詳細については、「 ジャーニーデザイナー 」を参照してください。

ナレッジグラフ	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、ナレッジグラフの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • Now Assist プラットフォームに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、®AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow サードパーティモデル戦略をサポートしています。 • 階層内の親ノードと祖父母ノードのノードをサポートします。 • Now Assistパネルで構成管理データベース (CMDB)クエリをサポートします。 詳細については、「 Knowledge Graph 」を参照してください。
ナレッジ管理	• さまざまなデバイスでシームレスなナビゲーションと表示エクスペリエンスを体験し、さまざまな画面サイズと向きにページを適応させることができるレスポンシブデザインをワークスペースに組み込んでいます。 • 拡張されたビューとワークスペースの主要コンポーネントへのアクセスにより、 ナレッジ と記事の表示エクスペリエンスをアップグレードします。 • 従来の ナレッジ管理 ワークフローから最新のローコードフローデザイナーに移行することで、運用効率を向上させます。 詳細については、「Knowledge Management 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Lead-to-Cash プロセス管理	• オーダーから入金までなどの特定のビジネスプロセスに関連付けられた営業エンティティを定義および監視します。ノードマップの統一されたビューを使用して、異なる ERP システムで管理されるカスタムプロセスと関連エンティティを追加できます。 • 主要なマイルストーンを追跡し、潜在的な遅延を早期に特定し、納期厳守を確保することで、受注から入金までのプロセス全体で収益認識を最適化し、運用効率を高めます。 詳細については、「Lead-to-Cash Process Management」を参照してください。
訴訟ホールド通知	• 訴訟ホールドライフサイクルの簡素化:訴訟ホールドに関する事項の作成、管理人のアサイン、通知の発行、確認の追跡、プロセス全体にわたるコンプライアンスの確認を可能にすることで、訴訟ホールドワークフローを簡素化します。 • 訴訟ホールド通知とリマインダーを送信してカストディアンのエンゲージメントを強化し、訴訟ホールドプロセス全体を通じてタイムリーな確認と説明責任を確保します。 • 制御されたクローズプロセスにより、法務リスクのコンプライアンスを削減します。訴訟ホールドが正式にクローズされると、 リーガルホールド通知 アプリケーションは保存されたデータに関する詳細情報を保存します。 詳細については、「Legal Hold Notification」を参照してください。
ライフサイクルイベント	• ログ記録を有効にし、問題を診断したり、 ライフサイクルイベントケースで実行されたプロセスに関する関連情報を取得したりするためのツールとして使用します。 • ライフサイクルイベントケースに悪影響を及ぼしている問題の根本原因を効果的にトラブルシューティングします。 詳細については、「Lifecycle Events」を参照してください。
ローカリゼーションワークスペース	• 動的アーティファクト検出により、 ローカリゼーションワークスペース カスタムアーティファクトを含むすべての翻訳可能コンテンツを識別できます。 • ステータスの同期により、 ローカリゼーションワークスペース の翻訳要求は ローカリゼーションフレームワーク プロジェクトと同じステータスを反映します。 詳細については、「Localization Workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
MID サーバー	• MID サーバー Smart Workload Manager は、負荷を継続的に評価し、クラスター内のジョブを割り当てて、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。 • MID サーバー ログ記録が改善され、ローカルホストに圧縮形式で保存されるログバックアップと、インスタンスにフェッチするオプションが追加されました。 詳細については、「MID Server」を参照してください。
製造業営業オペレーション	• リコールキャンペーンと請求を作成してリコールキャンペーンを管理し、ディーラーとのコラボレーションを簡素化して請求を解決します。 • 修理請求を作成して、保証期間内に実施された修理の請求を送信および解決するためのディーラーとのコラボレーションを簡素化します • 販売促進と請求を作成して販売促進キャンペーンを管理しディーラーとのコラボレーションを簡素化して請求を解決します。 • ディーラーポータルを使用して、OEMとのコラボレーションのための単一の統一されたエクスペリエンスを実現します。 • データモデル基盤を使用して自動車および重工業業界を可能にします 詳細については、「Explore Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。
Mastercard スポーク	• Mastercard の API を使用して、仲裁前および仲裁ケースを直接提出します。 • トランザクションの検索、請求の作成、チャージバック、事前仲裁、仲裁訴訟申し立ての処理などのタスクを効率的に処理します。 • リアルタイムのデータ交換と埋め込みの Mastercard 異議申し立てライフサイクルワークフローを使用して、異議申し立てエージェントを有効にします。 • 事前定義された Mastercom 拡張スポークを使用して価値実現までの時間を短縮し、開発工数を削減し、展開を迅速化します。 詳細については、「Mastercard Spoke」を参照してください。
メンタリング	メンタリング複数のメンタリングプログラムを設定できます。
モバイルプラットフォーム	• ServiceNow スタジオ内のモバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダーにアクセスします。 • 入力フォーム画面内で拡張機能を使用します。 • アップロードを操作するときの改善されたエラー処理に取り組みます。 詳細については、「Mobile Platform」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ネクストエクスペリエンス	• 新しいトグルを使用して標準ビューとワイドビューを切り替えることで、 Now Assist メニューのビジュアルエクスペリエンスをカスタマイズします。 • 新しいアクセシビリティユーザー初期設定を使用して、ページアラートのヴィジビリティを管理します。 • 新しい利用状況アナリティクスユーティリティメニューを使用して、アプリケーションと Web ページの利用状況アナリティクスデータに直接アクセスします。 詳細については、「Next Experience UI」を参照してください。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	• トレースを、より実用的なメタデータを含む拡張ルートスパンリストを備えた全画面のウォーターフォールとして表示します。 • キャッシュバスターの詳細にアクセスして、サービスワーカーがページのパフォーマンスに与える影響を確認します。 詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。
Notifications	• メール診断ダッシュボードを使用して、メール配信メトリクスを監視し、バウンス管理を追跡し、メール送信者とリーダーのジョブに関連付けられた全体的な健全性を追跡します。 • 関連する通知を表示する設定ページを制御します。 • メール ダイジェストの複数のターゲット レコードをサポートします。 • メールを送受信するための ServiceNow 内での個人の企業メールボックスの統合をサポートします。 • システム通知設定には標準フォームを使用します。 詳細については、「Notifications」を参照してください。
通知	• 新しいインスタンスで提供されるデフォルトのサブフローを使用して、要件に従って 通知 サブフローをビルドします。 • Coralは、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、ユーザーフレンドリーなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Notify」を参照してください。
Now Assist	Yokohama パッチ 1 • アドミニストレーターが、コンテキストメニューのスキルと新しいセットアップオプションのユーザー認証をチェックするセキュリティアクセス制御リストを設定できるようにします Now Assist 。これにより、コンテキストメニューのスキルとアクション、および短縮、詳細、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	トーンの変更などの組み込みオプションを使用できる Now Assist 制御できます。 • 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist で利用可能なプロンプトを開く機能を使用して質問し、自由形式のクエリにより生成されたコンテンツを絞り込みます。 Yokohama • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • Now Assistベースシステムスキルに使用する大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。Now LLM サービスとは別に、このプラットフォームはAzure OpenAIGPT-4.1とGPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flashと2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLMプロバイダーServiceNow サードパーティモデル戦略をサポートしています。 • カスタム Now Assist コンテキストメニューイベントのモードレスウィンドウを表示しない。 • メール返信の推奨事項に Now Assist コンテキストメニューを使用するときに、番号付きの引用と情報ソースへのリンクを表示します。 詳細については、「Now Assist」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。 • AI 検索 リリースノート • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート • Now Assist スキルキットリリースノート • 仮想エージェント の Now Assist リリースノート
Now Assist AI エージェント	Zurich パッチ 1 • MCP サーバーでユーザーを認証し、 モデルコンテキストプロトコルクライアントを使用して AI エージェントにモデルコンテキストプロトコルツールを追加します。 • AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL を作成して、AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーをカスタマイズします。 • 他の AI プラットフォームに接続する外部 AI エージェントを作成するか、ServiceNow AI エージェントを他のエージェント AI システムでセカンダリエージェントとして使用します。 • [store-future: BEGIN review]エージェント学習によるエージェント会話のエピソード記憶を保存します。[End] Yokohama EA

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• AI エージェントとエージェントワークフローの LLM に送信される指示のバージョンを作成および管理して、その有効性を整理およびテストできるようにします。 • エージェントワークフローと AI エージェントの更新されたガイド付きセットアップ手順と、LLM に送信された正常な指示に関する追加ガイダンスに従ってください。 • 既存のスクリプト、レコード操作、検索取得ツールを複製して、一意の AI エージェントの作成に必要な作業を削減します。 • AI エージェントアナリティクスダッシュボードで新しいアナリティクスを監視して、AI インタラクションに対する顧客満足度に関する貴重なインサイトを追跡します。 • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • AI エージェントスタジオでエージェントワークフローと AI エージェントアクティビティを表示します。 • 仮想エージェント の動的オーケストレーターを使用して、エージェントワークフロー実行に適したエージェントをマッピングして、パフォーマンスと精度を向上させます。 • AI エージェントのカスタム出力変換戦略。 詳細については、「 Now Assist AI agents 」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist リリースノートについては、「 Now Assist リリースノート」を参照してください。
Now Assist スキルキット	Yokohama パッチ 1 • セキュリティアクセス制御リストを設定して、 Now Assist スキルキットのユーザー認証を確認します。 • スキルを作成するときは、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ツールとして使用します。 • UI ビルダーを使用してカスタムスキルを展開します。 • カスタムデータジェネレーターを使用して、合成データセットを作成します。 詳細については、「Now Assist Skill Kit 」を参照してください。
App Engine の Now Assist	Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。 詳細については、「Now Assist for App Engine 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CMDB の Now Assist	• サービスグラフコネクタインポートセットの問題を解決する際のデバッグの時間と労力を削減します。 • 重複排除タスクを見つけて解決します。 • CI を手動で作成するプロセスを高速化します。 • CMDBデータガバナンスを改善するプロセスを系統的に処理します。 • 対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して、CI を検索します。 • ワークスペースページまたは任意のリストビューの CI フォームに主要な CI データの簡潔な要約を表示します。 詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)」を参照してください。
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • CWM の Now Assistの生成 AI 機能を使用して、チームの効率を高めます。 詳細については、「Now Assist for Collaborative Work Management (CWM)」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	Yokohama リリースノート • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • ServiceNow IDEのビルドエージェントを使用して、完全に機能するServiceNowアプリケーションを最初から作成、編集、および展開します。 • アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。 詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。
CSM の Now Assist	Zurich パッチ 1:アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID ベースの権限を適用することで、 CSM 向け Now Assist エージェント、AI エージェント、およびエージェントワークフローのセキュリティを有効にします。 早期提供 (Early Availability) • [推奨アクション] タブに自動的に表示される推奨手順を使用して、ケースを解決し、エージェントの生産性を向上させます。 • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	チューリッヒパッチ 1 • ビジネスアプリケーションインサイト Now Assist スキルを使用して、ビジネスアプリケーションに関するインサイトを生成します。 • アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。 • [アーキテクチャ上の決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用してクエリを入力し、アーキテクチャ決定レコード (ADR) アーティファクトコンテンツから必要な情報を取得します。 Zurich • エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistスキルまたは AI エージェントで、Now LLM サービスまたはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデルを使用して、生産性を向上させます。 • 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。 詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。
FSM 向け Now Assist	• ITSM の Now Assistスキルまたは AI エージェントで Now LLM サービス またはサポートされているサードパーティの小規模または大規模言語モデル (LLM) を使用して、生産性を向上させます。 • 新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマとして使用される Coral を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。 • Now Assistスキルキットを使用してプロンプトを編集します。 詳細については、「Now Assist for Field Service Management (FSM)」を参照してください。
FSO の Now Assist	アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントと FSO の Now Assist スキルにセキュリティを実装します。 詳細については、「Now Assist for Financial Services Operations (FSO)」を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	Zurich パッチ 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 電話の音声 AI エージェントで、従業員が セルフサービス ツールを使用 して HR ケースを作成できます。 • アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントにセキュリティを実装します。 • AI エージェントを活用して、 と コア UIHR ケース管理のエージェントワークスペース の両方から 一連のステップで HR ケースに対して) 履行計画を生成します。 • AI エージェントを活用して採用担当者から必要な情報を収集し、面接をシームレスにスケジュールします。 • 入力を収集し、タスクを構造化し、マネージャーによるレビューを可能にし、パーソナライズされたオンボーディング計画を提供する AI エージェントを使用して、従業員のオンボーディングを簡素化します。 チューリッヒの早期の可用性 • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	Zurich パッチ 1- エージェントワークフローを使用して、ハードウェア資産の修復プロセスを自動化します。 詳細については、「Now Assist for Hardware Asset Management (HAM)」を参照してください。
IT Operations Management の Now Assist	Zurich パッチ 1 • アラート影響度分析エージェントワークフローで、KentikやNew RelicとともにDynatraceアラートを調査します。 • 4 つの新しい AIOps エージェントを使用したアラート影響エージェントワークフローの分析で、より詳細な影響分析を取得します。 • アクセス制御リスト (ACL) を使用して Now Assist AI エージェントのセキュリティを強化します。 • 決められた期間内に期限切れになるすべての TLS 証明書を検索し、1 つのプロンプトで更新します。 • アラートエージェントのトリアージと分析ワークフローを使用して、インシデントのコンテキストで初期トリアージと分析を実行します。 • アラート分析と、 Now Assist パネルで新しい混合アラートグループの関連情報を確認して、アラートをより効果的に調査できるようにします。 詳細については、「Now Assist for IT Operations Management (ITOM)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
IT Service Management (ITSM) 向け Now Assist	Zurich パッチ 1 • 変更要求エージェントの競合の評価ワークフローを使用して、変更要求の競合検出を実行し、競合を評価し、影響を受ける CI を特定し、影響を受けるサービスのリストを表示します。 • 変更エージェントのスケジュールワークフローを使用して、利用可能なスケジュールスロットを特定することにより、変更要求をスケジュールします。 • [SLA の説明] エージェントワークフローを使用して、特定のインシデント、問題、ケース、または変更要求に関連する SLA のタスク割り当てと所有権のブレークダウンを把握します。違反や遅延の潜在的な原因に関するインサイトを得る。 • 変更要求の品質評価エージェントワークフローを使用して、変更要求の品質を評価し、フィールドで利用可能な情報を分析し、フィールドの情報を改善するための提案を生成します。 • [最終作業とインシデントの解決] エージェントワークフローを使用して、インシデントの解決、 ナレッジベース (KB) 記事の作成または添付、重複するインシデント情報の更新、インシデントレコードへの既知のエラー (KE) 記事の添付を行います。 詳細については、「Now Assist for IT Service Management (ITSM)」を参照してください。
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 詳細については、「Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)」を参照してください。
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	• 販売代理店が Help narturure new leads エージェントワークフローを使用して、次のことを実行できるようにします。 ○ 最初のリードに積極的に関与します ○ 予約/デモを予約してリードを認定する ○ リードの成否判断のオプトアウトと無関心を特定する 詳細については、「Now Assist for Sales and Order Management (SOM)」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と	チューリッヒパッチ 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	• ○ アナリストが Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、シフト引き継ぎレポートにセキュリティインシデントの詳細を追加できるようにします。 ○ アナリストが重複するホスト脆弱性一致アイテムを特定して削除するのに役立ちます。 ○ サードパーティベンダーの優先脆弱性ソリューションを使用して、アナリストが修復タスクを解決できるようにします。 チューリッヒの早期提供 • エージェントワークフローを使用して、アナリストがセキュリティインシデントレコードメトリクスに関するインサイトを取得できるようにします。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。 • 脆弱性マネージャーと脆弱性アナリストが修復タスクを解決し、脆弱性へのエクスポージャーを評価し、修復ターゲットのメトリクスを分析できるように支援します。Now Assistパネルから自然言語で AI エージェントとチャットします。 • AI エージェントが解決計画の提供を支援できる Now Assist パネルで AI エージェントとチャットして、アナリストがセキュリティインシデントを解決できるようにします。
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	チューリッヒパッチ 1 • エージェントワークフローを使用して、ソフトウェア資産要求プロセスを自動化および簡素化します。 • エージェントワークフローを使用して再利用に適したソフトウェア製品を特定することで、再利用ルールの作成プロセスを自動化します。 • エージェントワークフローを使用して、再利用の可能性について、未使用および十分に活用されていないソフトウェアインストールの評価を自動化します。 詳細については、「Now Assist for Software Asset Management (SAM)」を参照してください。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	• 検索拡張生成 (RAG) フレームワークを利用したショッピングハブの改善された AI 検索を使用して、より正確で関連性の高い結果を取得します。 • SPO 向け Now Assist の [調達要求の履行を支援] エージェントワークフローに拡張 AI エージェントを使用して、使いやすさと運用効率を向上させます。 • Now Assist for SLO の調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローに拡張 AI エージェントを使用して、外部サプライヤーと会社の登録を自動化し、オンボーディングプロセスを簡素化します。 • フィールドエクストラクタースキルを使用して、さまざまなチャネル (メール、仮想エージェントチャット、または Web コンテンツ) を通じて生成された照会ケースからの請求書番号またはサプライヤー請求書番号の抽出を自動化します。請求書とサプライヤー番号の抽出を自動化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	することで、買掛金エージェントの効率が向上し、より迅速で正確な解決につながります。 • APO のサプライヤーの質問の解決エージェントワークフローが強化され、請求書ケースに関連する支払いの詳細のステータスが提供されます。
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	• Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして Google Gemini と Anthropic Claude on AWS を使用します。 • [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトサマリーをメール送信モーダルから直接プロジェクトタスク監視 AI エージェントを有効にします。 • [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクト概要メールをプロジェクトマネージャーに即座に送信します。 詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。
電気通信、メディア、および技術 (TMT) のための Now Assist	Zurich パッチ 1 • AI エージェントのチームを使用して、請求照会ケースの要求を管理および解決します。 • ネットワークインシデントを分析し、関連するケースを関連付けて、解決策を提供します。 • ナレッジグラフサービスの詳細、成功イニシアチブ、内部プレイ、顧客プレイ、Zoom会議の詳細を要約します。 • アカウントの健全性を分析し、更新フローをトリガーし、タッチポイント会議をスケジュールおよび管理します。 • エージェント AI を使用して、コンシューマー登録をすばやく作成します。 詳細については、「Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)」を参照してください。
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	チューリッヒパッチ 1: • マップ更新の自動化 AI エージェントワークフローを使用して、マップアドミニストレーターが インドアマッピング への一括更新中にマップを設定できるようにします。 • クリーニングアクティビティの最適化 AI エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいてメンテナンスケースを最適化します。 詳細については、「Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索での Now Assist	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • カタログアイテムの簡単な説明のセマンティックベクトルインデックス作成により、検索の再現率と精度が向上します。 • マルチコンテンツ Q&A Genius 結果回答でナレッジグラフユーザー引用を表示するときに、共有されているファイルを表示するには、必要に応じてログインMicrosoft SharePoint Onlineするようにユーザーにに Now Assist 詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。
契約管理での Now Assist	Zurich パッチ 1 • 契約プレイブックを使用して、AI が抽出したメタデータと契約の更新または終了のリマインダー日を確認および更新します。 • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 詳細については、「Now Assist in Contract Management」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Yokohama パッチ 1 • ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能を 1 つのドキュメントから情報を抽出スキルで活用します。 • Now Assist スキルキット のドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、データ抽出、質問応答、要約機能を備えたスキルを作成します。 • 光学式文字認識 (OCR) モデルがファイルから抽出するテキストをより適切に検出できるように、ユースケースの言語を選択します。 • 簡体字中国語または日本語で書かれたテキストを含むファイルから情報を抽出します。 • [store-future: BEGIN review]IT Asset Management (ITAM) および[End]環境、社会、ガバナンス管理 (ESG リスク管理) ワークフローのドキュメントから情報を抽出します。 早期提供 (Early Availability) • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとして、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 詳細については、「Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
採用体験における Now Assist	AI エージェントを活用して、必要な入力を収集し、詳細を絞り込むことでジョブ要求事項を自動的に生成し、プロセスを合理化して時間を節約します。 詳細については、「Use AI agents to create job requisition」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	• 「探索」、つまり AI の助けを借りてデータを分析する編集可能なドキュメントを作成します。応答を絞り込み、独自の入力を追加し、他のユーザーと協力して、データに基づいた意思決定を迅速に行います。 • Now Assistパネルでの会話インタラクションからプラットフォームアナリティクスアーティファクトを生成してエクスポートします。 • 共有バックエンドを介して、プラットフォームアナリティクススキルや、プラットフォームアナリティクス と AI を組み込んだ他のアプリケーションについて、すべてのNow Assistにわたって質問できる単一のスムーズなエクスペリエンスを利用できます。 詳細については、「Now Assist in Platform Analytics」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	チューリッヒパッチ 1 • Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、Now Assistスキルと AI エージェントの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • エージェント会話を使用し、エージェント会話の処理フローステップを表示します。 • 拡張エンティティとレコードが ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられている場合、標準チャット会話と拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。 • 拡張チャット会話内のポータルの検索バーで以前に実行された提案された検索クエリを表示します。 • 拡張チャットの簡素化されたサブヘッダーを操作します。 • クローズ済みの拡張チャット会話を削除します。 • フォールバックオプションを展開します。 • 入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。 詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。
オンコールスケジューリング	• 新しいインスタンスでデフォルトで利用可能なサブフローを使用して、オンコールエスカレーション通知の構成可能なフローをビルドします。 • 新しいカスタムプロバイダーをオンコールエスカレーション通知のチャネルとして追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• エスカレーション通知をステークホルダーに送信するためのオンコール通知メッセージと応答キーワードを構成します。 • 構成されたレコードフィールドのいずれかが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知をすべてのステークホルダーに送信します。 • ネクストエクスペリエンス と コア UI の新しいデフォルトテーマである Coral を使用します。 詳細については、「On-Call Scheduling」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	• 共通サービスデータモデル (CSDM)の拡張修正スクリプトを使用して、オペレーショナルレジリエンスメトリクスを改善します。 • スマートアセスメントを使用して、サービスの重要性および影響許容度を評価し、そのステータスを自己証明します。 • 拡張された デジタルオペレーショナルレジリエンスアクション (DORA) データモデルの変更とレポート形式を オペレーショナルレジリエンスワークスペース で活用します。 • ビジネスサービス、サービスオファリング、およびビジネスプロセスのオペレーショナルレジリエンス レポートおよび概要ページで、サードパーティのリスクアセスメントを危険フラグとして追跡します。 詳細については、「Operational Resilience」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	• ポートやプロトコル値などの追加情報とともに、 オペレーショナルテクノロジーマネージャー (OT) デバイス間接続を表示します。 • [産業ワークスペースについて] ページで、インストールした OT アプリケーションとバージョンを確認します。 • 構成管理データベース (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張を使用して、OT デバイスデータを最新の状態に保ちます。 • Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータをインポートおよび分類するプロセスを改善します。 詳細については、「Operational Technology Manager」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	• デモデータをロードせずに、 オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リスク算出プラグインに直接アクセスします。 • 産業用ワークスペースの OT 脆弱性一致アイテムリストから作成されたすべての脆弱性一致アイテムを表示します。 • 産業用ワークスペースの [OT 修復タスク] リストから作成されたすべての修復タスクを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 産業用ワークスペースの [OT 脆弱性例外承認] リストから作成されたすべての脆弱性例外を表示します。 • ハードウェア脆弱性アセスメント は、正規化されたデータのないファームウェアディスカバリーモデルで使用できます。
注文管理	• 複雑な製品をモデル化するための、ネストされたオブジェクト、アレイ、およびカスタム属性のサポート。 • 注文ヘッダー割引のサポート。 詳細については、「」を参照してください。
パートナー関係管理	エンタープライズアドミニストレーターがパートナーに関連するすべての詳細を表示できるようにするには、 CSM 構成可能ワークスペース を使用します。 詳細については、「Partner Relationship Management」を参照してください。
パスワードリセット	Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Password Reset」を参照してください。
パフォーマンスアナリティクス	• 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。 • 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。 • プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。 • ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。 詳細については、「Performance Analytics (Indicator data sources)」を参照してください。
パフォーマンスアナライザー	• 構造化されたツリー状のタイムラインで実行シーケンスとして表示されるウォーターフォールまたは要求フローを表示します。 • インスタンスでページロード時間データを直接受信します。 • アプリケーションおよびルートごとに集計されたメトリクスにアクセスします。 詳細については、「 パフォーマンスアナライザー 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	• 一元化されたワークスペースとして機能する AI 支援のインタラクティブなエクスプローラーを通じて、データに基づいた意思決定でコラボレーションし、データの可視化をその場で作成して共有できます。 • プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス内から編集、作成、移行にアクセスして、パフォーマンスアナリティクスインジケーターをより便利に管理します。 詳細については、「Platform Analytics experience」を参照してください。
ワークフロースタジオのプレイブック	• プレイブック作成者とランタイムユーザーの権限を追加します。 • トリガーなしでプレイブックをアクティブ化します。 • プレイブックの複数の潜在的なトリガーを設定します。 • スケジュールに従ってプレイブックをトリガーします。 • エージェント AI を有効にして、実行時にユーザーのアクティビティを支援します。 • プレイブックで後で評価する子バリアントを設定します。 • ステージの意思決定分岐を作成します。 詳細については、「Exploring playbooks」を参照してください。
ポリシーとコンプライアンス管理	• GRC Approval Configurator を使用して、詳細なルール定義とマルチレベルの承認フローでポリシー例外と延長承認を管理します。 • エンティティベースのレコードアクセスルールを有効にして、エンティティに関連する新しく作成されたコントロール、インジケーター、インジケータータスク、およびコントロール証明書を自動的に保護します。 • 保持、非アクティブ化、および削除されたコントロール目標に対する新しい検証を使用して、コントロール目標の合理化プロセスを管理します。 詳細については、「Privacy Management」を参照してください。
ポートフォリオ計画	• 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します。 • 財務レコードページのビューを切り替えるには、 表示モード を使用します。 • すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。 • 文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、目的のデータを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Portfolio Planning」を参照してください。
予測インテリジェンス	• [store-future: BEGIN review]予測インテリジェンスモデルの回帰機能が再び有効になりました。[End] • 予測インテリジェンス エラーは新しい専用テーブルに記録されます。PI - 観測可能性ダッシュボードは、このテーブルを利用して予測エラーに関するアナリティクスを提供します。 • 新しいパラメーターや新しいアルゴリズムなど、分類モデルの新しい詳細オプションを使用できます。 • 検証ロジックにより、 予測インテリジェンス モデルにデータテーブルにアクセスするための ACL があることを確認します。 詳細については、「Predictive Intelligence」を参照してください。
プライバシー管理	• プライバシー管理ダッシュボードを使用して、プライバシー管理のすべての側面を統一して表示します。 • 関連レコードをグループ化して分析できるように、処理アクティビティを垂直レイアウトで表示します。 • データ主体を分類して、複数のデータ主体タイプを選択して定義できるようにします。処理アクティビティをリアルで詳細かつスケーラブルに表現できます。 詳細については、「Privacy Management」を参照してください。
Proactive Service Experience Workflows	• Proactive Service Experience Workflows内のインシデントと変更要求を診断します。手動で解決タスクを作成して、問題を解決します。 • Proactive Service Experience Workflows、インシデント、変更要求、およびテクノロジー製品サポートケースプレイブックのコンテキストパネルから診断を実行します。 • Proactive Service Experience Workflows、変更要求、およびテクノロジー製品サポートケースプレイブックの構成アイテム (CI) に対してテストを実行します。構成アイテム (CI) の場合は、CI フォームビューから関連するテストを直接実行します。 • 顧客が [診断] タブの表示を変更し、ディシジョンテーブルのコンテキストパネルから診断を実行できるようにします。 • エージェントは、テストグループを使用してテスト定義をグループ化します。テストグループには、複数のテスト定義が含まれています。 「」を参照してください。 Proactive Service Experience Workflows 詳細については、を参照してください。
プロセスマイニング	• 機会の詳細ページに改善の機会のハイライトを生成します。 • アイドル時間分析を使用してタスクアサインの遅延に焦点を当てることで、非効率性を特定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• タッチポイント分析を使用して、移行とケースの作業負荷を分析します。 • プロジェクトを制限付きとしてマークすることで、データセキュリティを強化します。 • プロセスマイニング は ServiceNow プレイブック と統合されています。 詳細については、「Process Mining」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	• 特性にさまざまなレベルのネストされた特性と特性オプションがある、階層属性構造を持つ複合製品特性の作成を簡素化します。 • 製品特性を使用して製品コストを調整し、販売見積もりの利益計算で使用します。 詳細については、「Product Catalog Management」と「Pricing Management」を参照してください。
プロジェクトポートフォリオ管理	• リソースのアサイン日をプロジェクトの終了日と同期します。プロジェクトが終了日に達したときに、リソースのアサインを自動的に終了します。 • プロジェクトワークスペース からリソースページに直接アクセスして、プロジェクト固有のすべてのリソースのアサインを 1 か所で管理します。 詳細については、「Project Portfolio Management」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	• リソースのアサイン日をプロジェクトの終了日に合わせます。 • 特定のプロジェクトに関連付けられているすべてのアサインが表示されるリソースのアサインリストページから、プロジェクトのすべてのリソースのアサインを追跡、変更、および同期します。 • リソースのアサインを別の開始日と終了日に移動して、リソースの可用性やタスクの依存関係の変化に対応します。 • 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します • 財務レコードページのビューを切り替えます。 詳細については、「Project Workspace」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	• グラント管理: Evaluation & Decisionにより、助成金申請の決定を簡素化および合理化します。 • メリットレビュー担当者は、専用のレビュー担当者サービスポータルを介して助成金申請を追跡、スコアリング、および監視できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 申請者は、助成金管理ポータルの新しい [結果] タブで、助成金申請の結果レターとメリットレビューの概要を確認およびダウンロードし、賞を承認または拒否できます。 • [store-future: BEGIN review]情報要求の料金を定義し、AI エージェント収集 公共機関デジタルサービスを使用して、機関が定義した情報要求の基準に対して免除を自律的に評価します。[End] 詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。
見積管理	• 見積ヘッダー割引をサポートします。 • 見積もり全体のコストと利益を表示して、情報に基づいた割引決定をサポートし、不採算の取引を回避します。 詳細については、「Quote Management」を参照してください。
RPA ハブ	• Now LLM サービスとAzure OpenAIに加えて、RPA ボット生成スキルの AI モデルプロバイダーとしてGoogle GeminiとAnthropic Claude on AWSを使用します。 • Python コネクタを使用して、自動化ワークフローの一部としてカスタム Python スクリプトまたはファイルを実行します。 • セキュリティを強化するためにスマートカード認証を使用します。 • RPA ボット生成スキルの強化されたアクセス制御。 詳細については、「Robotic Process Automation (RPA) Hub」を参照してください。
人材採用担当者ワークスペース	• KPI ダッシュボードとリストビューによる可視化を向上させて、作業を効率的に計画します。 • ジョブ要求事項、応募、面談、フィードバックなどをすべて 1 か所で表示および追跡します。 • アプリケーション内で直接、内部および外部のすべてのステークホルダーとコラボレーションし、リマインダーを送信し、そのアクションを追跡します。 • 合理化されたソーシング機能を含め、ジョブ要求事項、面接、人材プールなどのすべての作業を一元化されたワークスペースで行います。 • 主要なメトリクスと応募者のフィードバックを追跡することで、採用効率を監視および改善します。 詳細については、「Recruitment workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
規制変更管理	• 複数の規制タスクまたはソースドキュメントのインポートタスクを規制アラートに追加して、関連するコンプライアンスアクティビティを効率的に管理します。構造化された追跡と説明責任を維持するために、各タスクが規制要件に準拠していることを確認するのに役立ちます。 • 必要なすべてのアクションとドキュメントが完了したことを確認した後、[実装] ステータス中に規制タスクをクローズします。タスクをクローズする前に、処理待ちのアクティビティが残っていないことを確認することもできます。 • 規制タスクのワークフローを変更して、更新されたコンプライアンス手順または組織プロセスを反映します。 • 規制タスクが [新規]、[対応中]、または [実装] 状況の場合にアクションタスクを作成して、進捗を促進します。責任をアサインして、コンプライアンスアクションが適切なタイミングで実行されるように促すこともできます。 • 関連するすべてのタスクとコンプライアンス義務が正常に対処されたら、規制アラートを手動でクローズします。アラートが解決されたことを確認する前に、各関連アイテムがクローズ基準を満たしていることを確認できます。 詳細については、「Regulatory Change Management」を参照してください。
リリース運用	• リリース運用パイプラインをカスタマイズして、リリース運用エコシステムに必要な数のインスタンスを介して変更を開発から本番環境に移行します。 • オンデマンドでリリースをスケジュールしたり、変更を展開したりします。 • リリース運用を使用してテストと検証のプロセスを自動化し、変更を本番環境にリリースする前に適切なチェック、テスト、スキャン、および承認が確実に完了するようにします。 詳細については、「ReleaseOps」を参照してください。
要求管理	Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Request Management」を参照してください。
リソース管理ワークスペース	• アサイン済みまたは未アサインのリソースのアサインを別の開始日に移動して、作業を組織の優先順位付けサイクルに合わせて調整します。 • リソースボードのドリルダウンビューで、リソースにアサインされた運用作業のタイプを表示します。 「」を参照してください。 リソース管理ワークスペース 詳細については、を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
小売業アプリケーション	• Retail Mobileアプリケーションを使用して、現場のスタッフのアクセスを簡素化し、応答時間を短縮し、精度を向上させます。 • [HQ コミュニケーション (HQ Communications)] ケースタイプを使用して、複数の店舗にまたがる大規模なアクションを開始して調整します。 • [小売店舗内オペレーション] ケースタイプを使用して、店舗内の問題のレポート、追跡、解決を標準化します。 • [小売顧客からの苦情] ケースタイプを使用して、顧客からの苦情を迅速かつ正確に解決します。 • 店舗の店舗照会ケースタイプを使用した直感的な要求およびサポートシステムで、店舗と本社の間のギャップを埋めます。 詳細については、「Retail」を参照してください。
返品許可	製品ケースを効率的に処理して返品プロセスを簡素化し、カスタマーエクスペリエンスを向上させます。 詳細については、「Return Merchandise Authorization」を参照してください。
セキュリティセンター	• Security Center の新しい Identity and Access Management (IAM) セクションを使用して、IAM ツールにアクセスします。 • 各IAMツールの概要概要ページを使用して、各ツールが提供するユーティリティの概要を取得します。 • Security Center で、注意が必要なすべてのプラットフォームセキュリティタスクを確認します。セキュリティセンターの外部で通知を表示できるため、タスクリストを常に監視しなくてもこれらのタスクを把握できます。 詳細については、「Security Center」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス	• セキュリティインシデントレスポンス環境内の複数のセキュリティインシデントを一度にクローズします。 • CrowdStrike 次世代 SIEM 統合を実装し、相関検出と拡張データのリアルタイム取り込みを可能にしました。 • Splunk ES の統合が強化され、インシデントの分類が改善され、履歴データとアラートを効率的に取得できるようになりました。 • シフト引き継ぎレコードを設定してシフト間で移行するときに、シフト名を選択します。 • マネージャーがオンコールスケジューリングを構成および使用して、カバレッジのギャップを防ぎ、アナリストのシフトを構成することでアナリストがセキュリティインシデントに対処できるようにするのを支援します。 • TISC に送信する前に、観測事象にメタデータを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Security Incident Response」を参照してください。
Security Posture Control	• セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれる新しいポリシーと資産プロファイルを使用して、セキュリティツールの全体的なセキュリティ体制と構成のギャップに関するインサイトを取得します。 • アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。 詳細については、「Security Posture Control」を参照してください。
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	• コンパクトなメールヘッダー、モードレスダイアログ、最新の返信、注釈付きのアクティビティを含む整理されたアクティビティストリームを使用して、重要な詳細に焦点を当て、メールインタラクションを効率的に管理します。 • エージェントが他のユーザーに代わってチャットを終了しずにチャットを終了できるようにすることで、エージェントは会話を開いたままタスクを完了できます。 • CSM 構成可能ワークスペースに埋め込まれた電話帳を使用して、外部および内部の連絡先に発信コールを行います。 • インタラクションレコードを作成せずに、グローバルコールリストからコンタクトセンターエージェントに電話を直接ルーティングし、接続の問題がある場合でも信頼性の高いコール配信を保証します。 • CSM 構成可能ワークスペースで CCaaS コールバック要求に対処します。 詳細については、「Omnichannels for communicating with customers」と「Interaction Controls Component (ICC) for voice calls」を参照してください。
サービスブリッジ	• 基盤データの同期により、プロバイダーからコンシューマーインスタンスへのデータレプリケーションを簡素化します。 • 拡張されたジャーナルエントリサポートにより、プロバイダーとコンシューマー間のシームレスなコラボレーションを実現します。 • コンシューマーユーザーが、マジックリンクを使用してプロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースにアクセスできるようにします。 詳細については、「Service Bridge」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスカタログ	• カタログアイテムの作成者は、複雑なカタログアイテムを カタログビルダー で簡単に作成できます。クライアントスクリプトを作成、編集、または削除したり、詳細参照修飾子を作成したりできます。 • カタログアイテムフォームに事前に入力する発信者提供のキーと値のペアを使用して、ポータルおよび ネクストエクスペリエンス UI で要求者がカタログアイテムフォームをより迅速に完了できるようにします。 • カタログアイテム要求者が 1 つ以上の添付ファイルをフォームに直接ドラッグして迅速に送信できるようにすることで、作業を容易にします。 • カタログ参照コンポーネントを使用すると、カタログユーザーの ネクストエクスペリエンス UI でのカタログアイテムの参照エクスペリエンスが向上します。 詳細については、「Service Catalog」を参照してください。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	• 新しいクラスマッピングメニューを使用して、 サービスグラフコネクタ で利用可能なクラスマッピングを表示します • ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルを使用して、ファームウェアバージョンをキャプチャします。 • OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルの新しい *ire_criterion_attribute* 属性を使用することで、OT エンティティの更新の問題を回避します。 • サービスグラフコネクタの機能を拡張して、Microsoft Defender for IoTによってアクティブにスキャンされたデバイスをインポートします。 • アクティブにスキャンされたデバイスをMicrosoft Defender for IoTから取り込み、サイトマップテーブルを使用してServiceNowインスタンス内のサイトに自動的に割り当てます。 詳細については、「Service Graph Connector for Microsoft Defender for IoT (Azure)」を参照してください。
サービスレベル管理	• Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。 • SLA タイマー構成は、ターゲットベースの First to Breach SLA と高度な条件ベースの First to Breach SLA をサポートしています。 詳細については、「Service Level Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスオブザーバビリティ	• 多数の新しいアプリケーションパフォーマンス管理 (APM) ベンダーと統合します。 • メトリックベースのチャートを含む、サービススコープ対象のServiceNow AI Platformチャートをサービスオブザーバビリティダッシュボードに追加します。 • 完全なベンダークエリとテンプレート変数を使用して、 サービスオブザーバビリティ ダッシュボードをカスタマイズし、より高度なグラフを追加します。 • 追加のサービスタイプのダッシュボードを作成します。 • 改善されたフローを使用して、データソースに効率的に接続します。 詳細については、「Service Observability」を参照してください。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	• サービスオペレーションワークスペース (SOW) の変更レコードから標準的な変更テンプレートを提案します。 • 変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチで強化された会議とページネーションコントロールを体験してください。 • SOW アドミンセンター で 通知 との Microsoft Teams 統合を構成します。 • チャットセッションタブの色やアイコンなどの視覚的なインジケーターを使用して、未読メッセージをエージェントに通知し、SOWチャットのサービスレベルアグリーメント (SLA) を維持します。 • SOWでモーダルのサイズを変更して、表示エクスペリエンスを最適化します。 • 類似のインシデントを検索し、重大なインシデントレコードに子インシデントとして追加します。 • オンコールトリガールール構成でサブフローをサポートします。 • SOW のアラートと通知を、指定された時間内に自動的に消去するように設定します。 • CSMワークスペースなどのさまざまなワークスペース間でSOWのレコードページを共有します。 • ワークスペース内の別のタブに参照フィールドの依存関係マップを表示します。 詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。
サービスポータル	• iOS Googleアプリでサービスポータルのサポートを使用します。 • アドミニストレーターは、 サービスポータル ページのウィジェットのロード順序を構成します。 • アドミニストレーターは、 AI 検索 アセットのロードを保留して、ページのパフォーマンスを向上させることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Service Portal」を参照してください。

サービスポートフォリオ管理	• 新しいデジタルオペレーショナルレジリエンス法 (DORA) 基準に準拠するようにサービスポートフォリオを編集します。
	  ○ サービスポートフォリオレコードビューには、DORA コンプライアンスにとって重要な [管理担当者]、[部門]、および [会社] の各フィールドが含まれています。
	  ○ [契約] フィールドで複数の契約を選択します。
	• デジタルポートフォリオ管理 (DPM)スコープからサービスポートフォリオまたは分類ノードを削除します。
	
	詳細については、「Service Portfolio Management」を参照してください。

サービスリライアビリティ管理	• 通知宛先を設定し、エラー予算ポリシーに添付することで、チームに通知します。 • サービス信頼性ダッシュボードを使用して、サービスパフォーマンスを追跡、管理、および可視化します。 • チームの承認設定をカスタマイズして、柔軟性を高め、手作業を減らします。 • 進行中のオープンアラートの影響を反映したエラー予算の更新をタイムリーに取得します。 • バージョン 6.4.1 以降では、サービスの信頼性ダッシュボードでクリック可能なチャートと新しい SLO テーブルを使用して、信頼性を監視します。 詳細については、「Service Reliability Management」を参照してください。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	• 条件ビルダーで階層関係を利用することで、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。 • ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードで、Promises や Async await などの追加のスクリプティング機能を使用します。 • 動的カテゴリと動的属性を一度定義し、複数のテーブルと動的属性ストアフィールドにまたがる動的名前空間を使用してそれらを再利用します。 詳細については、「Administer the ServiceNow AI Platform」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow IDE	• 複数のアプリケーションを含む Git リポジトリのクローンを作成します。 • 明と暗の開発者テーマを使用します。 • サポートされている左から右に記述する言語で ServiceNow IDE を使用します。 詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。
ServiceNow レンズ	チューリッヒパッチ 1 • レンズアクションを使用して、 ServiceNow レンズ 実行のデフォルト指示、トリガーオプション、カスタムコンテキスト、変換応答ロジック、および後処理指示を定義します。 • ワークスペースフォームやポータルなど、ServiceNow AI Platformの任意の部分からServiceNow レンズを起動するようにレンズアクションを設定します。 • モバイルデバイスまたはポータルで仮想エージェント会話からServiceNow レンズをトリガーします。 • ServiceNow レンズを使用して自動入力されたレコードに添付されているキャプチャ画像を表示します。 • Azure OpenAIに加えて、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSをServiceNow レンズの AI モデルプロバイダーとして使用します。 詳細については、「」を参照してください。
ServiceNow SDK	• React を使用してユーザーインターフェイス (UI) を開発し、ソースコードでフルスタックアプリケーションを構築します。 • ServiceNow Fluent API を使用して、スクリプトアクション、スクリプトインクルード、サービスポータルウィジェット、UI アクション、および UI ページをソースコードで定義します。 詳細については、「ServiceNow SDK」を参照してください。
ServiceNow スタジオ	• バージョン X.X.X の時点では、 • バージョン X.X.X の時点では、 • バージョン X.X.X の時点では、 • バージョン X.X.X の時点では、 • バージョン X.X.X の時点では、 • ServiceNow スタジオのナビゲーターパネルで AI メタデータカテゴリを使用して、新たに利用可能になったファイルタイプ (エージェントワークフロー、AI エージェント、スキル) をアプリに追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 再設計された [アプリの詳細] ページで、注目のアプリケーションファイルタイプに焦点を当てます。 • アプリケーションをソースコントロールにリンクすることで、Git リポジトリを使用してアプリファイルを管理します。 • ServiceNow スタジオのダークテーマを活用して、開発ビューをカスタマイズします。 • 統合タブで開いているファイルに [ナビゲーター] パネルを集中させることで、作業効率が向上します。 詳細については、「ServiceNow Studio」を参照してください。
ServiceNow Vault	• ガイド付きセットアップを使用して、 Financial Services および Customer Service Management アプリケーション内で機密データの自動分類を開始します。 • 一元化された ServiceNow Vault コンソールダッシュボードから、重要な機密データのメトリクスを監視およびレビューします。 • ServiceNow Vaultコンソールダッシュボードを使用して、セキュリティツール間を効率的に移動します。 詳細については、「ServiceNow Vault」を参照してください。
サイドバー	メッセージに応答するときにスレッド形式の返信を使用して、 サイドバー ディスカッションが乱雑になるのを防ぎます。 詳細については、「Sidebar」を参照してください。
スキルの基礎	• スキルインテリジェンスアプリケーション名が スキル基盤 に変更されました。 • カテゴリと定義を含むスキル構造を含むスキルオントロジーは提供されなくなりました。独自のスキルデータを入力し、 スキル基盤 アプリケーションにインポートします。 • 機械学習モデルを AI 検索に置き換えることで、効率的なスキル検索メカニズムが提供されます。 詳細については、「Skills Foundation」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	• 複数の貢献者とリアルタイムでアセスメントを共同で作業します。 • 公平に比較するために、アセスメント質問のスコアを共通のスケールに正規化します。 • バーコードとQRコードのスキャンを使用して、物理的なドキュメントからデータを迅速かつ正確にキャプチャします。 • 改善された移行ユーティリティを使用して質問の依存関係を移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Smart Assessment Engine」を参照してください。
ソフトウェア資産管理	• Adobe ガイド付きセットアップを使用してAdobeソフトウェア資産管理アプリケーションとの統合を簡素化します。 • HANA データベース SAPソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、 SAP HANA データベース測定のメモリ割り当てとライセンスコストを監視します。 • ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for Microsoft を使用して、Microsoft Hyper-V 仮想化テクノロジ上の Microsoft Server 製品のライセンスを追跡して最適化します。 • ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for VMware を使用して、VMware vSphere Standard (VVS) および VMware vSphere Essentials Plus (VVEP) のライセンスを追跡して最適化します。 詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーション	• ITAM-SPO の連携改善機能を使用して、 IT Asset Management (ITAM) ワークスペースからカタログおよびカタログ外の調達ワークフローを開始します。 • パイプライン管理ツールを使用して調達プロジェクトを計画、追跡、実行し、支出と節減のレポートへの直接接続を確立して、可視性と説明責任を向上させます。 • ショッピングハブおよび従業員センターでクイックチェックアウトまたはフルチェックアウトを使用して購買要求を作成するときに、サービスアイテムの小数点以下桁数を有効にします。 • 要求者がクローズ前にメールまたは 従業員センター でケースの解決策を承認または却下できるため、ケースの早期クローズが削減されます。 詳細については、「Sourcing and Procurement Operations」を参照してください。
戦略的計画	• 戦略的優先事項、目標、計画立案アイテム、実行アイテム (プロジェクトとデマンド) を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから進捗状況を追跡および監視します。 • すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。 • 文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、[計画] ページと [採点] ページで目的のデータを表示します。 • ケイパビリティや機能などのさまざまな計画立案アイテムのファイナンシャルプラン立案を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 過去の会計期間における計画立案アイテムの計画コストを表示します。 • 財務レコードページのビューを切り替えるには、表示モードを使用します。 詳細については、「Strategic Planning」を参照してください。
サブスクリプション管理	• カスタムアプリケーションリストとカスタムテーブルインベントリリストを使用して、カスタムアプリケーションとテーブルマッピングを管理します。 • ドメインセパレーションされたインスタンスでユーザーベースのサブスクリプションについて、ドメイン別に登録者を表示およびフィルタリングします。 • ドメインセパレーションされたインスタンスでのドメイン別の Now Assist 使用状況を表示およびフィルタリングします。 • Workflow Data Fabric使用状況を監視し、各機能のトークン使用率を表示します。 詳細については、「Subscription Management」を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	• 新しいプラグイン サプライヤーオペレーション (com.snc.sn_so) は、サプライヤーライフサイクルオペレーション Yokohama リリースにアップグレードした後にインストールする必要があります。詳細については、「Install Supplier Operations」を参照してください。 • サプライヤーライフサイクルオペレーション プラグイン (com.snc.sn_supplier_mgmt) は、サプライヤーケース管理に名前が変更されました。詳細については、「Supplier Case Management」を参照してください。 詳細については、「Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。
Synthetic モニタリング	• MID サーバーから合成モニターを実行します。 • HTTP エンドポイントを作成するために SOW を離れることなくモニターを作成できます。 • 簡単に調査できるように、 Synthetic モニタリング アラートにサポートグループをアサインします。 詳細については、「Synthetic monitoring」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
人材プロファイル	• すべての人材タイプ (応募者、従業員、派遣就業者、離職従業員) を 1 か所で統一して表示することで、採用に関する意思決定を迅速に行うことができます。 • 人材プロファイルと人材プールを作成することで、採用における人材の可視化を向上させます。 • 組織との過去のやり取りを追跡することで、すべての人材タイプにわたってソーシング、スクリーニング、面接の管理に関する意思決定を改善します。 詳細については、「Talent Profile」を参照してください。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	• サービスオペレーションワークスペースを使用して、ネットワークインベントリワークフローの統合エクスペリエンスを取得します。 • フロアマップの CAD/PNG をアップロードして管理し、フロア上に物理的な資産が配置されたデータセンターのレイアウトを表示します。 • 運用データを取り込み、データセンターのフロアマップに時系列メトリクスを表示して健全性を監視します。 • 運用施設のインベントリをキャプチャし、電源チェーンなどの各ネットワークハードウェアとの関係を定義します。 詳細については、「Telecommunications Network Inventory」を参照してください。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	• 複数の通信データソースにわたって再利用可能な標準化された電気通信ディスカバリービルダーフレームワークを活用することで、コネクタの構築とデータ変換を簡素化します。 • 拡張されたサービスグラフコネクタを使用して Nokia Altiplano から論理ネットワーク要素を検出し、 ServiceNow で統一されたネットワークヴィジビリティを実現します。 • 属性値の不一致など、論理エンティティと物理エンティティの両方の不一致を検出し、ターゲットフィルターを使用して監査の精度を向上させます。 • [store-future: BEGIN review]拡張されたサービスグラフコネクタを使用して、Nokia Network Services Platform (NSP) から物理ネットワーク要素と論理ネットワーク要素の両方を検出し、 ServiceNow で統一されたネットワークを可視化します。[End] 詳細については、「Telecommunications Service Operations Management」を参照してください。
テーマビルダー	• 新しい [ネクストエクスペリエンス Coral] テーマを テーマビルダーから公開します。 • テーマにカスタムフォントを追加して、ブランディングを強化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。
サードパーティリスク管理	• 最新の スマートアセスメントエンジン アンケートテンプレートを使用して、内部および外部アセスメントを実行します。 • ベンダー管理ワークスペースの拡張デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録機能を使用します。 詳細については、「Third-party Risk Management」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	• 調査キャンバス: ○ 調査キャンバスワークフローが改善され、レイアウトが再設計され、グラフィカルな視覚化が強化され、より直感的なノード分布が実現しました。 ○ ノードの設計とインタラクションが更新され、よりスムーズで応答性の高いユーザーエクスペリエンスが提供されます。 ○ 関連レコード機能が強化され、特定のノードのすべての関連レコードを同時に取得できるようになりました。 ○ MITRE ATT&CK カードにフィルターパネルが導入され、特定の攻撃者やその他の MITRE テクニック属性に関連付けられた TTP のフィルターを作成して保存できるようになりました。選択したノードが MITRE カードにピルとして表示されるようになり、コンテキスト認識が向上し、関連するテクニックにすばやくアクセスできるようになりました。 ○ MITRE カードが拡張され、選択した MITRE テクニックノードが調査キャンバスで直接ハイライト表示されるようになりました。 ○ ケースから直接調査キャンバスを作成する機能が導入されました。 • テキスト、CSV、JSON のインポート形式などのテキストベースのフィードに対する統一されたマッピングエクスペリエンスを実装しました。 • 追加設定の一部として、 CrowdStrike (CS) フィードの信頼度マッピングを実装しました。CrowdStrikeインジケーターの悪意のある信頼度レベルを観測事象の信頼性の値にマッピングできるようになりました。 • Splunk アドオンが強化され、ユーザーがデフォルト属性に沿って追加の属性を取り込めるようにしました。 詳細については、「Threat Intelligence Security Center」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
UI ビルダー	• UIBツールボックスからステージにコンテンツをドラッグアンドドロップして、ローコードエディターでコンポーネントを組み立てます。 • Now Assistスキルを追加して、生成 AI 機能でページ、コンポーネント、またはコントローラーを強化します。 • Now Assistパネルを使用して、UI ビルダー内で会話のヘルプを即座に取得します。 詳細については、「UI Builder」を参照してください。
アップグレード管理	• インスタンスのアップグレード前、アップグレード中、およびアップグレード後に重要なタスクを完了することで、本番インスタンスおよび準本番インスタンスでスムーズなアップグレードエクスペリエンスを実現します。 • 新しいオプションと更新されたオプションを体験して、 アップグレード管理 とガイド付きアップグレードにアクセスします。 詳細については、「Upgrade Console」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• 新しいユーティリティアイコンを使用してアナリティクスオーバーレイにすばやくアクセスし、オーバーレイで [ユーザーエクスペリエンスアナリティクスで分析] を選択してアナリティクスダッシュボードにリダイレクトします。 • ダッシュボードの UXA フィルター、構成可能なセッションメトリクス、ユーザーエクスペリエンスアナリティクスのページ、インラインダッシュボードのドリルダウン、およびイベントの条件ビルダーにより、強化されたアナリティクスを体験できます。 詳細については、「User Experience Analytics」を参照してください。
仮想エージェント	• Googleワークスペースチャットは、仮想エージェント、自然言語理解 (NLU) (NLU)、通知、ライブエージェントなどのServiceNow 対話型インターフェース機能で動作するようになりました。 • サポートされているすべての会話型資産の作成フローを 仮想エージェントデザイナーから直接開始します。 詳細については、「Virtual Agent」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
脆弱性対応	• Wizスキャナーから 脆弱性対応 VIT にホスト脆弱性データをインポートして、脆弱性マネージャーがクラウドセキュリティ体制全体を評価できるようにします。 • sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、脆弱性マネージャーワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Vulnerability Response」を参照してください。
ウォークアップエクスペリエンス	Coral は、 ネクストエクスペリエンス と コア UIの新しいデフォルトテーマであり、よりモダンなエクスペリエンスを提供します。 詳細については、「Walk-up Experience」を参照してください。
Workflow Data Fabric ハブ	• Snowflake、Google BigQuery、Amazon Redshift などの外部データウェアハウス、Databricks などのデータレイク、Oracle などのデータベースからエンタープライズデータにアクセスします。 • ゼロコピー接続を使用してインスタンスにデータをコピーすることなく、外部ソースからリアルタイムでデータを取得します。 • データファブリックテーブルを使用して、 ServiceNow AI Platform 上の AI エージェントとワークフローを外部データで拡張します。 詳細については、「Workflow Data Fabric Hub」を参照してください。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	• マネージャーが Manager Workspace 内の [スケジュール] ページの月次ビューでチームカレンダーを表示できるようにし、人員配置とシフトの詳細のより広範な概要を提供します。 • エージェントが構成可能な CSM または FSM ワークスペース内の月次ビューでチームカレンダーを表示できるようにして、作業コミットメントの計画とエンゲージメントを改善します。 詳細については、「Exploring Workforce Optimization for Customer Service」を参照してください。
ERP のゼロコピーコネクタ	チューリッヒパッチ 1 • ERP キャンバスアプリケーションの名前が ERP 向けゼロコピーコネクタ に変更されました。 • ERP Contact Packs アプリケーションの名前が ERP Data Products に変更されました。 • 新規および更新された ERP データ製品を使用して、 ERP 向けゼロコピーコネクタ の導入を加速します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「」を参照してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアップグレード情報

Yokohama の機能と製品のアップグレード情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama にアップグレードする前に、使用しているすべての製品のアップグレード情報を確認してください。一部の製品では、アップグレードする前に特定のタスクを完了する必要があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	以前のファミリリリースから Yokohama にアップグレードした後、すべての外部コンテンツコネクタでドキュメントのフルクロールを実行して、セマンティックベクトルインデックス作成フィールドマッピングを更新します。
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、 脆弱性対応 リリースノートを参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF)	構成変更を行った後に、ServiceNow AI Platform® によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。
変更管理	競合の検出に Progress Worker の代わりにフローを使用するための更新の一環として、競合チェッカーの進捗状況 UI フォーマッターレコードは新しい UI マクロ change_conflict_worker_progress_gate を参照します。このマクロは、 `change.conflict.useprogressworker` システムプロパティをチェックして競合の検出メカニズムを決定し、対応する UI マクロを表示して、進捗ワーカーまたは変更管理ワーカーテーブルのいずれかを操作します。詳細については、「Conflict detection」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
クラウドコスト管理 9.0	クラウドコスト管理プラットフォームのサポートは、Xanadu リリースから利用可能です。クラウドコスト管理 を Yokohama にアップグレードする手順については、「Upgrade Cloud Cost Management」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	コンフィグレーションコンプライアンスアプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	CI の運用ステータス属性 の設計値が削除された ため、アップグレード後に、ディスカバリーソース属性が *`Manual via IRE`* に設定されているすべての CI を確認する必要があります。これらの CI の運用ステータス属性を確認し、使用している環境でサポートされている値に CMDB を設定します。たとえば、属性を *`Non-Operational`* に設定できます。運用ステータス値の詳細については、「 Life cycle of tangible/physical CIs」を参照してください。 アップグレードされた Yokohama インスタンスで、一部の CMDB ワークスペース タスクを実行するために必要な権限を持つsn_cmdb_adminおよびsn_cmdb_editorユーザーロールを構成するには、スケジュール済みジョブ *`Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor roles`*を手動で実行する必要があります。このスケジュール済みジョブは、ユーザーロールを次のように変更します。 • itil ユーザーロールを更新してsn_cmdb_editorユーザーロールが含まれなくなり、itil_adminユーザーロールを更新してsn_cmdb_adminユーザーロールが含まれなくなります。 • これらの権限が存在しない場合は、構成アイテム [cmdb_ci] クラスに対する作成、更新、および削除アクセス権を持つsn_cmdb_adminおよびsn_cmdb_editorユーザーロールを更新します。*`Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor roles`*スケジュール済みジョブの詳細については、「itil_admin からのsn_cmdb_adminの削除および itil からのsn_cmdb_editorの削除」を参照し、sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor [KB2290506] のテーブルcmdb_ci作成/更新/削除アクセス権を追加する」を参照してください。
コンテナ脆弱性対応	コンテナ脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	新しい注文チェックアウトエクスペリエンスと改善された買い物かご機能は、新しい Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) を通じて提供されます。アドミニストレーターは、顧客にシームレスなエクスペリエンスを提供し続けるために、 Post-upgrade order migration for the Business Portal を実行する必要があります。アップグレード手順を実行しないと、顧客がカートに追加された製品を失う可能性があります。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	DEXデータ移行の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Dex デバイステーブル [KB2144029] の割り当て済み、前回ログインしたユーザー、前回ログインしたユーザー、前回ログインした場所への DEX データ移行」および「アラートメタデータ」テーブル [KB2141007] の CI タイプ列への DEX データ移行を参照してください。
暗号化	GlideEncrypter API の場合、NIST 800-131A Rev 2 では Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化の使用を推奨していません。Yokohamaリリースでは、GlideEncrypter の 3DES 暗号化が正式に削除されたため、次の変更が行われます。 • GlideEncrypter API は、アップグレードされたインスタンスの暗号化および復号化操作にのみ、キー管理フレームワーク (KMF) ベースのアルゴリズムである Advanced Encryption Standard (AES) をデフォルトで使用します。 • Yokohama リリース以降で作成されたインスタンスの場合、この API はサポートされていません。 • 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。 Yokohama リリースでは、プラットフォーム全体で 3DES が廃止されたため、列レベル暗号化はキー管理フレームワーク列レベル暗号化 (KMF-CLE) への必要なアップグレードを受け取りました。このアップグレードの詳細については、「KB1700704」を参照してください。

暗号化キー管理	• 以前のリリースでは、GlideEncrypter API は 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用していましたが、NIST 800-131A Rev 2 では 2023 年以降の使用が推奨されていません。今後の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、Yokohama リリースでは次の変更が行われます。
	  ○ 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。
	  ○ Yokohamaインスタンスをアップグレードする場合でも、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化を使用するように更新された GlideEncrypter を引き続き使用できます。
	  ○ 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
エンタープライズ資産管理	Zurich リリース以降、新しいメニュー 資産プット アウェイ が ServiceNow エージェント アプリのナビゲーション バーに追加されました。Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって ServiceNow エージェント アプリのナビゲーションバーがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 • アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます • ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。
外部コンテンツコネクタ	以前のバージョンから外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 4 にアップグレードすると、アップグレードされた各コネクタのコンテンツクロールとユーザーマッピングクロールの両方が完了するまで、以前にクロールされたすべてのコンテンツが検索で表示されない場合があります。アップグレード後に最初に実行されるコンテンツクロールでは、ソースシステムからすべての検索可能なコンテンツのインデックスが再作成され、ユーザーマッピングクロールでは、ソースシステムからすべてのセキュリティプリンシパルのインデックスが再作成されます。クロールされたすべてのコンテンツは、これらのクロールの両方が完了した後、検索に表示されます。
フィールドサービス管理 (FSM)	2025 年 3 月 1 日より、 Google Places API、Directions API、Distance Matrix API がレガシーサービスに指定されました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。Google Maps APIs for フィールドサービス 機能では、 Yokohama リリースと ディスパッチャワークスペース バージョン 8.0 の最新バージョンの API が使用されます。Google Maps API の問題を回避するには、Google Cloud Platform Console から Places API (新規) と Routes API を有効にします。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	以前のバージョンの Save as you go 機能がリリースされ、Washington DC リリースから廃止されました。Washington DC リリースからアップグレードする場合は、システムプロパティを設定して [Save as you go] 機能を手動でオフにしている可能性があります。Save as you go 機能を復元するには、「 Restore save as you go functionality 」を参照してください。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ハードウェア資産管理 13.0.0	• Zurich リリース以降、いくつかのワークフローがフローとしてワークフロースタジオに移行されました。 注: ワークフローの ワークフロースタジオ への移行は、 資産管理、調達、および 契約管理 アプリケーションに適用されます。 ○ 次のワークフローがフローとして ワークフロースタジオ に移行されました。 ▪ 調達プロセスフロー – ハードウェア ▪ 転送注文 ▪ 転送注文明細 ▪ ソース要求 ▪ 契約の承認 ○ Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 ▪ ワークフローがアップグレード前にカスタマイズされていなかった場合、従来のワークフローはインスタンスから非アクティブ化され、 ワークフロースタジオ フローはアップグレード後にインストールされて実行されます。 ▪ 影響を受けるワークフローがアップグレード前にカスタマイズされていた場合、 ワークフロースタジオ フローはインストールされますが、アップグレード後に影響を受けるフローに対しては実行されません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、メンテナンスではサポートされていません。 • Zurichリリースにアップグレードした後、不要になった契約の承認履歴レコードが存在する場合は、レコードを削除するのではなく却下します。承認履歴レコードが削除された場合、 ワークフロースタジオ は契約の [サブステート] フィールド値を更新して正しいステータスを表示することはできません。 • Zurich リリース以降、新しいメニュー 資産プット アウェイ が ServiceNow エージェント アプリのナビゲーション バーに追加されました。Zurich リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって ServiceNow エージェント アプリのナビゲーションバーがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 ○ アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます ○ ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。 • 新しいロール sn_itam_recomm.recommendations_read により、有効なユーザーのみが 資産ワークスペースの重要なアクションメニューに関連する API を実行できるようになります。資産ワークスペースにアクセスできる次のロールに、sn_itam_recomm.recommendations_read ロールが含まれるようになりました。 ◦ procurement_user ◦ inventory_admin ◦ inventory_user ◦ model_manager ◦ contract_manager ◦ itil ◦ catalog_manager ◦ catalog_admin ◦ sam ◦ ham_user ◦ asset • 次のアクセス制御リスト (ACL) を使用して、認証されていないユーザーがアクセスする範囲クエリからの機密データ漏洩を制御します。 ◦ 契約 [ast_contract] テーブル:contract_manager ロールを持つユーザーのみが、[開始日]、[契約番号]、[発注書番号]、および [ベンダー] 列でquery_range操作を実行できます。 ◦ 契約ユーザー M2M [clm_m2m_contract_user] テーブル:contract_manager ロールと資産ロールを持つユーザーのみが [契約] 列と [ユーザー] 列でquery_range操作を実行できます。 ◦ HAMP 成功アクティビティ [sn_hamp_success_activity] テーブル:ham_admin ロールと資産ロールを持つユーザーのみが、[説明]、[簡単な説明]、および [成功目標] 列でquery_range操作を実行できます。 • 次のシステムプロパティを更新できるのは、admin ロールを持つユーザーのみです。 ◦ glide.sg.voice_search.enabled ◦ glide.ui.sn_hamp_asset_reclaim_task_activity.fields ◦ glide.ui.sn_hamp_loaner_asset_order_activity.fields ◦ glide.ui.sn_hamp_ztr_task_activity.fields ◦ sn_hamp.enable_shipping_carrier_validation_asn ◦ sn_hamp.model_lifecycle_phase_order ◦ sn_hamp.update_assets_norm_model_name

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
影響	Impact ストアアプリケーション構成には一連のタスクが必要です。統一された登録プロセスを使用して、 Impact ストアアプリケーションと統合できます。「Configure the Impact Store Application」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービスを使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication」を参照してください。 • アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。
MID サーバー	最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。 自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、システムによる管理方法をお読みください MID サーバー 設定してください。. 実行可能パスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした Windows MID サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。「」を参照してください。 MID サーバー 起動失敗 詳細については、を参照してください。 MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。 • MID サーバー アップグレード前のチェック:実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバー のアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明します。 • のアップグレード MID サーバー 手動: MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
通知	Zurich リリース以降、通知ではワークフローの代わりにサブフローが使用されます。Zurich の既存のユーザーの場合、現在のワークフローは引き続きサポートされます。新規ユーザーの場合、 通知 プラグインのインストールではサブフローが使用されます。 この移行の一環として、次のワークフローアクティビティをフローアクションとして使用でき、サブフローの作成時に使用できます。 • 電話会議に参加 • 呼び出し • SMS 送信 • コールを転送 • 入力 • 切断 • プレイ • レコード • 却下 • 発言 • 通知クライアントに転送 • 順番待ち 新しいインスタンスのサブフローと ワークフロースタジオ で独自のカスタムサブフローを維持、ビルド、および変更します。次のベースシステムワークフローがサブフローに移行されました。 • カンファレンスコールに (再) 参加 • ミュートしてカンファレンスコールに参加 • SMS でカンファレンスコールに参加 既存のワークフローは、アップグレード後も引き続き機能します。 **注:** ワークフロー関連のアーティファクトはすべて新しいプラグインに移動されました。これはサポート専用モードで維持され、新規インストールでは使用できません。
Now Assist	Now Assistスキルに関連付けられているUIアクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズされたコードが新しいスキルのリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Now Assist (生成 AI) アプリケーションとプラグインの更新 [KB1637452] の問題と緩和」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CMDB の Now Assist	CMDB 向け Now Assist v2.1 プラグインのインストール (アクティベーション) プロセスが変更されました。新しい手順については、Configuring Now Assist for CMDB を参照してください。
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	procurement_user ロールを持つユーザーのみが、次の AI エージェントを含む [ハードウェア資産要求の管理ヘルプ] エージェントワークフローにアクセスできます。 • ハードウェア資産管理調達 AI エージェント • 転送注文作成 AI エージェント • 発注書 (PO) 作成 AI エージェント
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	脆弱性対応向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Vulnerability Response」を参照してください。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistに必要なアプリケーションの詳細については、「Supporting information for Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。 セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistのあるセキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。
契約管理での Now Assist	Yokohama (パッチ 2 以前) または Xanadu (パッチ 8 以前) から 契約管理 の Now Assist にアップグレードしていて、ユースケースをカスタマイズしている場合は、修正スクリプトを実行して既存のデータを Now Assist アドミン コンソールに移行します。 **1.** 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト. **2.** [名前] フィールドで、「 DI スキル構成のアップサート」を検索します。 **3.** スクリプトで、 Now Assist アドミン コンソールに移行するユースケース ID を追加します。 **4.** [**Run Fix Script**] を選択します。 詳細については、「Post-upgrade steps for Now Assist in Contract Management」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	Now Assist アプリケーションを 2025 年 9 月のストアリリースにアップグレードする場合は、データ可視化生成を使用するためのクエリ生成スキルをアクティブ化する必要があります。詳細については、「Query Generation skills」と「Activate the data visualization generation skill」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オンコールスケジューリング	Zurich リリース以降、オンコールスケジューリングはワークフローではなくサブフローを使用します。ワークフローは従来のワークフローと見なされるため、ワークフローからサブフローに移行する必要があります。Zurich の既存のユーザーの場合、現在のワークフローは引き続きサポートされます。ただし、新規ユーザーの場合、Zurich以降のインスタンスへのオンコールスケジューリングプラグインのインストールではサブフローのみが使用されます。 新しいインスタンスのサブフローと ワークフロースタジオ で、独自のカスタムオンコールスケジューリングフローを維持、ビルド、および変更します。次のサブフローを構成できます。
オペレーショナルレジリエンス	オペレーショナルレジリエンス バージョン 21.0.x にアップグレードした後、*Update CSDM and other dependencies* スケジュール済みジョブを再実行して、このリリースで導入された追加のメタデータを設定します。
パフォーマンスアナライザー	Zurich リリース以降、パフォーマンスアナライザーはインスタンスで自動的に使用できるようになります。以前のインスタンスでパフォーマンスアナライザーにアクセスするには、ServiceNow Store からパフォーマンスアナライザーをインストールします。
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	アップグレード時に、開いているインスタンスのホームページはすべてコア UI ダッシュボードに移行され、ダッシュボードライブラリに表示されます。詳細については、「Homepage deprecation」を参照してください。 アップグレード時に、簡易リストはすべて新しいリスト要素に変換されます。
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。
製品カタログ管理および Pricing Management	Pricing Management v13.0 では、属性ベースのコスト調整をサポートする新しいステップと、[コストをフェッチ] および [価格表示価格をフェッチ] のステップに対するラベルの変更を含む、デフォルトの価格設定プランが提供されます。以前のリリースのカスタム価格設定プランを使用していた場合は、v13.0 リリースにアップグレードした後に廃止ステータスになっているデフォルトの価格設定プランを確認してください。ニーズに合わせてデフォルトのプランを公開するか、デフォルトの価格設定プランをカスタマイズするかを決定してから、使用するカスタムプランを公開します。
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、 CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューとメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • RPA デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボット ログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 RPA ハブ アプリケーションを Tokyo 以前のリリースから Yokohama にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。 RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「Add a system property」を参照してください。 Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベース の記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降の RPA Hub テーブルの再ビルド (Restructuring RPA Hub tables to and beyond release [KB1223629]) 」を参照してください。
小売業アプリケーション	このリリース以降、小売ベースケースは抽象的になりました。(抽象ケースまたは抽象ケースタイプは、直接使用されるのではなく、特殊なケースタイプによって拡張されることを意図したケースの基本構成です)。Zurich リリースにアップグレードした後、および Yokohama リリース以降のバージョン更新では、小売ベースケーステーブルを使用している場合は、新しいサポート案件を作成したり、既存のサポート案件を更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	したりできなくなります。代わりに、次のケースタイプを使用してください。 • ストア照会 • 小売業の顧客苦情 • 店舗内オペレーション • 本社通信 独自のケースタイプを拡張することもできます。これらの変更の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「影響分析とガイダンス: 小売ケーステーブルの更新 [KB2216547]」を参照してください。
Security Posture Control	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。
サービスブリッジ	• サービスブリッジ バージョン 2.x.x: Xanadu リリースで最初にリリースされたバージョン 2.x.x は、 サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。 サービスブリッジ(レガシー) バージョン:Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Supportナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ [KB1499823]」の手順に従って構成データを移行してください。 • サービスブリッジバージョン 1.x.x:アップグレードする場合は、Now Supportナレッジベースの記事「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。 • サービスブリッジ バージョン 2.x.x:不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方がバージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメント サービスブリッジ アクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。 • セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を使用して サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、 Yokohama にアップグレードした後、[修復] を選択して サービスブリッジ アプリケーションを再インストールします。 • 単一のインスタンスで サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。 • サービスブリッジアプリケーションをインストールすると、サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードは次のプラットフォームバージョンで自動的にインストールまたは更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ Washington DC パッチ 9 ○ Xanadu パッチ 4 ○ Yokohama ○ Yokohama
サービスオブザーバビリティ	snc_sow_svcobs.manager ロールを持っている場合は、 srm タイプのユーザーグループに属している必要があります。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「 Version compatibility between Service Operations Workspace for ITSM and Service Operations Workspace ITOM 」を参照してください。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	動的スキーマアプリケーションフレームワークは、 Zurich リリースで改訂されました。Xanadu または Yokohama で動的スキーマを実装した場合、アプリケーションは Zurich リリースへのアップグレードの一環として新しいフレームワークに自動的に移行されます。移行の詳細については、次を参照してください。 動的スキーマ チューリッヒ移行ガイド [KB2146133] 記事 Now Support ナレッジベース。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE バージョン 2.1.2 は、 Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには ServiceNow IDE バージョン 3.0 以降に更新してください。ServiceNow IDEの更新については、「Install or update the ServiceNow IDE 」を参照してください。
ServiceNow SDK	グローバルまたはアプリケーション内で最新バージョンの ServiceNow SDK にアップグレードするには、「 Upgrade the ServiceNow SDK 」を参照してください。 ServiceNow SDKバージョン 4.0 は、Washington DC リリース以降の ServiceNow インスタンスとの統合をサポートしています。 **注:** ServiceNow SDK のマイナーリリースの詳細については、GitHub の ServiceNow SDK リポジトリ を参照してください。
ServiceNow スタジオ	ServiceNow スタジオServiceNow Storeからダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは ServiceNow AI Platform で利用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow Vault	ServiceNow Vaultをインストールするには、以下をインストールする必要があります。 • Data Discovery • Data Privacy • Data anonymization • Field Encryption • Zero Trust Access (ZTA)
スキルの基礎	ガイド付きセットアップの一部として業界スキルデータをダウンロードすることはできません。
ソフトウェア資産管理	Yokohama リリース以降、次のワークフローがフローとしてフローデザイナーに移行されます。 • 再利用ワークフロー • 調達プロセスフロー:自動割り当てが有効 Yokohama リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定されます。アップグレード前にワークフローをカスタマイズしていない場合、修正スクリプトはインスタンスから従来のワークフローを非アクティブ化し、アップグレード後にフローデザイナーフローをインスタンスに展開します。以前のリリースで影響を受けるワークフローをカスタマイズしていた場合、修正スクリプトはアップグレード後のインスタンスにフローデザイナーフローを展開しません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、 ServiceNow はそれらのワークフローをサポートしていません。 Yokohama リリース以降、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) はファミリリリースから ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリケーションに移行されます。Yokohama にアップグレードすると、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) が非アクティブになり、ソフトウェア資産ワークスペースストアアプリケーション (sn_sam_workspace) がインスタンスで有効になります。 Zurich リリースで ソフトウェア資産管理 – SaaS ライセンス管理 プラグイン (sn_sam_saas_int) バージョン 16.0.6 以降にアップグレードする場合は、 ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリ (sn_sam_workspace) がバージョン 9.0.4 に更新されていることを確認してください。
戦略的計画	戦略的計画 v4.8.0 にアップグレードすると、既存の [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドは、[計画] ページ全体 (優先順位付けビュー、ロードマップビュー、[シナリオ計画] ページなど) にそれぞれ [投資タイプ (廃止)] および [投資クラス (廃止)] として表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	これらの廃止されたフィールドの値は、新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドに自動的にコピーされます。 以前に廃止されたフィールドを使用してフィルターを適用した場合、または [計画] ページの [優先順位付け] ビューと [ロードマップ] ビューを含む Workspace 全体で新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドを使用するように、それらの構成を更新する必要があります。
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 バージョン 5.0 は、 Yokohama リリースのすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには サブスクリプション管理 バージョン 5.1 以降に更新してください。サブスクリプション管理の更新の詳細については、「Update an application or plugin」を参照してください。
Synthetic モニタリング	MID サーバーを場所として使用してモニターを実行する場合は、アップグレード後にMID サーバーを再起動する必要があります。
サードパーティリスク管理	TPRM にアップグレードし、以前のリリースから Vancouver 以降のリリースにアップグレードするVRMユーザーである場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。たとえば、 Utah から Vancouver、 Vancouver から Washington DC にアップグレードする必要があります。スクリプトが正しい順序で実行されない場合、データの不整合、壊れた機能、および競合が発生する可能性があります。 バージョン 21.0.x にアップグレードした後、スマートアセスメントエンジン有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定することで、スマートアセスメントエンジン (SAE) を有効にすることができます。このプロパティを設定すると、 スマートアセスメントエンジン (SAE) がデフォルトのアセスメントエンジンになり、従来のエクスペリエンスに置き換わります。移行は元に戻せません。 ⚠ 警告: このプロパティを非本番インスタンスで設定し、本番インスタンスを変更する前に十分なテストを実施してください。そうしないと、予期しない問題が発生する可能性があります。 スマートアセスメントエンジン (SAE) との継続的な統合の一環として、スマートアセスメントエンジン 有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定した後、第 4 の関係者によるアセスメントはサポートされません。 VRM から TPRM へのアップグレードの詳細と、スマートアセスメントエンジンとクラシックアセスメントエンジンの違いについては、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。 既存の TPRM 顧客の場合、バージョン 21.0.3 にアップグレードすると、会社 [core_company] テーブルの Industry 列のデータが tprm_industry 列に自動的に移行されます。会社 [core_company] テーブルのレコード数によっては、移行に数時間かかる場合があります。移行後、移行が完了したことを確認するシステム ログ メッセージが表示されます。会社 [core_company] テーブルのコンテンツを確認

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	し、tprm_industryを使用する業界フィールドを参照するカスタマイズを更新します。移行を確認してカスタマイズを更新した後、[業界] 列を削除できます。
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
ERP のゼロコピーコネクタ	既存のスケジュール済み抽出があり、Zurich Store リリース 1 にアップグレードした場合は、 スケジュール済み抽出 **V2** 移動 修正スクリプトを実行して、スケジュール済み抽出を新しいテーブルに配置し、スケジュール済みスクリプトエンジンによってスケジュールを設定します。これらの手順の詳細については、「Run fix scripts」を参照してください。

Yokohama の新機能と製品

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では新しい製品が導入され、既存の 製品に機能が追加されました。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI コントロールタワー	チューリッヒパッチ 1 AI コントロールタワーの [健全性] タブ AI 資産でアクティブな不快なコンテンツの有効性とプロンプトインジェクションガードレールを監視および評価します。 Evaluation tab in AI Control Tower [評価] タブを使用して、仮想エージェントとのインタラクションの品質を測定して改善します。 Strategic Planning による AI 戦略 (SPM が必要) • AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。 • AI プロジェクト、エピック、およびデマンドのコストを追跡します。 • プロジェクトの主要なリスク、問題、意思決定、アクション、および変更を監視します。 ゴールフレームワークを使用した AI 戦略 (SPM が必要) AI 戦略と関連する目標とターゲットを監視および追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Enterprise AI discovery: Unlock Visibility, Governance & Value • AWS Bedrock との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。 • Azure Foundry との統合により、AI エージェントと関連モデルおよびツールを検出して AI インベントリに追加します。 • AI ディスカバリーセットアップの構成エクスペリエンスと AI スチュワードへの接続の可視化。 Value tab in AI Control Tower • AI のスキルと機能から実現される価値についてのインサイトを得ます。[バリューインサイト] ダッシュボードページには、AI システムを使用した場合の推定生産性向上に関するインサイトが表示されます。 • カスタマイズ可能な値テンプレートを使用して、AI システムに関連する値を定義および測定します。 • 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。 値テンプレート • インベントリレコードで値テンプレートのアサインエクスペリエンスを有効にして、ユーザーがカスタマイズされた値テンプレートを編集、表示、および作成できるようにします。 • 値テンプレートは、各 AI システムの価値計算に透明性を提供します • 呼び出し元レコードからのデータポイントとタイムスタンプがキャプチャされ、AI システムを使用してユーザーが節約した読み取りおよび書き込み時間の計算と近似を実行するために使用されます。 [使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、組織内での Now Assist のアダプションを評価するのに役立つ主要な使用状況およびパフォーマンスインジケーターが含まれています。 [使用状況とアダプション] ダッシュボードページには、使用状況の概要とアダプションに関するインサイトを提供する 2 つのタブが含まれています。 Risk and compliance tab [リスクとコンプライアンス] タブを使用して、選択した各種法令・基準等およびポリシーの AI 資産のリスク分類とコンプライアンス体制を表示します。このタブでは、AI シス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	テム、モデル、およびデータセットを可視化します。リスク分類セクションでは、視覚的なチャートを使用して AI 資産を分類します。 コンプライアンスセクションには、NIST AI リスク管理フレームワークや EU 人工知能法などのフレームワークへの準拠が示され、顧客が設定した引用とコントロール証明書に基づいてスコアが表示されます。各種法令・基準等またはポリシー別にデータをフィルタリングし、全体的なコンプライアンスの割合を表示して、顧客が非準拠と見なしたアイテムに関連する重大な問題と AI ケースを特定できます。 • AI 資産インベントリへの信頼を構築して、企業全体の AI 関連のリスクを効果的に管理します。 • 個々のスコアを統合された AI リスクプロファイルに集計することで、企業全体のリスクの可視化を高め、情報に基づいた緩和決定をサポートします。 • ホームページにリアルタイムの残存リスクスコアを表示して、実務担当者が高リスクの AI 資産を特定し、軽減アクションに優先順位を付けるのに役立ちます。 • 拡張された影響度評価テンプレートを使用して、規制要件へのコンプライアンスを管理および監督します。 • コア UIを使用してコントロール証明書を一括実行し、AI 資産全体の複数のコントロールを検証して、大規模なアセスメントの効率を向上させます。 • AI 資産インベントリ全体にわたって包括的な AI リスクとコンプライアンススコアリングを活用して、プロアクティブなアプローチを採用します。 AI ケースを使用して、すべての AI 資産ケースと問い合わせの概要を一元的に取得します。[AI ケース] タブには、AI ケースのステータス、優先度、所有者、タイムラインなどのケースの詳細を含むレコードのリストが表示されます。ケースの進行状況を監視し、進行中の調査に関する最新情報を入手し、保留中のアクションをフォローアップして、タイムリーな解決を確実にすることができます。このタブには、すぐに対応が必要なケースに優先順位を付けるのに役立つフィルタリングおよびソートのオプションもあります。 • 拡張されたホームページを使用して、すべての AI 関連のケースと問い合わせの単一の統一されたビューにアクセスします。 • ケースの可視化を一元化することで、AI 関連のケースをより効率的に追跡、管理、対応できます。 Security and Privacy tab in AI Control Tower [セキュリティとプライバシー] タブでは、AI セキュリティの健全性メトリクスを簡単に確認できます。アクセスマップを使用して、エージェントのワークフロー、ツール、およびエージェントの詳細の包括的な概要を確認します。このマップは、AI エージェントがワークフローやツールとどの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ようにやり取りしてタスクを実行するかを示すのに役立ちます。さらに、現在の AI アクセスを分析し、進行中のアクセスの問題を調査して、AI の使用状況メトリクスを確認できます。 Now AI ガバナンス:AI スチュワードは、 Now Assist AI 実装が有効になっている ServiceNow OEM のサードパーティモデルとその使用方法を制御できます。 AI 資産の作成時に追加の詳細を指定する AI 資産を作成するときに、次のフィールドを使用して、AI システム、AI モデル、プロンプト、およびデータセットに関する追加の詳細を指定します。 • AI システム: ○ 管理担当者 ○ ライセンスの詳細 ○ サポートされている場所 • AI モデル: ○ 管理担当者 ○ ライセンスの詳細 ○ サポートされている場所 • プロンプト: 管理担当者 • データセット： ○ 管理担当者 ○ 作成タイプ ○ 部門 ○ データセット作成日
AI リスクとコンプライアンス	システムレベルの AI リスクスコアの集計と可視化を実現 AI 資産の概要レコード内でヒートマップと残存リスクスコアウィジェットを直接統合することで、AI システムレベルのリスクスコアをアグリゲートします。これらのビジュアルツールは、累積リスクエクスポージャーを確認し、AI 資産インベントリ全体の残存リスクを追跡するのに役立ちます。この機能を使用すると、AI システムの全体的なリスク体制に関する明確なデータ主導型のインサイトを取得できます。 更新されたコンテンツパックで AI リスクとコンプライアンスビューを有効にする AI モデルとデータセットレコード専用の AI リスクとコンプライアンスビューを取得します。これらのビューを使用すると、最新のガバナンスフレームワークと規制基準に沿った更新されたアセスメントアンケートとテンプレートを含む、更新されたコンテンツパックを含む、関連するリスク、コントロール、およびコンプライアンス義務の構造化された包括的な概要を取得できます。組織は、進化する AI ガバ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ナンス要件へのコンプライアンスを維持しながら、正確でタイムリーなリスクアセスメントを実行できます。 堅牢なアクセス制御と AI 資産管理機能を実装 AI 資産とダッシュボード全体にロールベースのアクセス制御を適用して、データアクセスがユーザーロールに基づいているようにします。従業員が管理されたプロセスを通じて AI 資産へのアクセスを要求できるようにし、すべての AI 資産にわたってライフサイクル状況 (開発、展開、監視、廃止など) の一貫した追跡を強制できます。 [AI ケース] タブを使用して、AI ケースアクティビティを監視および管理します AI リスクとコンプライアンスワークスペースの **[AI** ケース] タブを使用して、すべての AI 資産ケースと問い合わせの概要を一元的に把握できます。このタブには、AI ケースのステータス、優先度、所有者、タイムラインなどのケースの詳細を含むレコードのリストが表示されます。ケースの進行状況を監視し、進行中の調査に関する最新情報を入手し、保留中のアクションをフォローアップして、タイムリーな解決を確実に行うことができます。このタブには、すぐに対応が必要なケースに優先順位を付けるのに役立つフィルタリングおよびソートのオプションもあります。 ターゲットリスク分析のためのリスクアセスメント方法論でリスクヒートマップをフィルター [リスクアセスメント方法論] フィルターを適用して、AI リスクとコンプライアンスのホームページから特定のリスク評価フレームワークに基づくリスクヒートマップの表示をカスタマイズします。内部標準、規制フレームワーク、業界ベンチマークなど、組織が採用するリスクアセスメントモデルに従って AI リスクをセグメント化および分析できるため、さまざまなリスク要因がどのように特定、スコアリング、および分散されるかを理解できます。 コントロール証明書をグループ化する コントロール目標、フレームワーク、アセスメントサイクルなどの事前定義された基準別にコントロール証明書をグループ化することで、証明書をより効率的に管理およびレビューし、冗長性を減らし、 AI リスクとコンプライアンスチームの関連コントロール全体のコンプライアンスステータスの可視化を向上させることができます。 グローバル規制当局からの最新情報をスキャンして分析する AI リスクとコンプライアンスチームが、グローバル当局によって発行された規制の更新をスキャンして解釈できるようにします。組織は、新しいコンプライアンス要件について常に情報を入手し、その潜在的な影響を評価して、タイムリーな措置を講じることができます。 主要な規制またはポリシーに関するコンプライアンス体制に関するインサイトのレポートを管理 共有するインサイト、その詳細レベル、およびレポート頻度を決定する設定を使用して、主要な規制と内部ポリシーに関連するコンプライアンス体制のインサイトのレポート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>を制御します。組織は、レポート出力を規制義務および内部ガバナンス要件に合わせることができます。</td></tr>
<tr><td>AI 検索</td><td>Yokohama パッチ 0
外部コンテンツ検索結果を言語でフィルタリングする
AI 検索 外部コンテンツ検索結果をフィルタリングし、ユーザーの検索に関連する言語のコンテンツを含む結果のみを表示します。これらの言語は次のとおりです。
検索ユーザーのセッション言語
ユーザーのセッション言語の代替言語 (構成されている場合)
グローバルフォールバックロケールの言語 (設定されている場合)
カタログアイテムと子テーブルのレコードの変数のインデックス作成のサポート
カタログアイテムテーブルとそれを拡張するテーブルのレコードで、複数選択肢変数と選択ボックス変数から検索可能なコンテンツにインデックスを付けます。
検索結果の新しい表示プロパティ EVAM カード
検索結果 EVAM カードには、検索結果の表示設定と動作を変更するために使用できる新しい customIcon、 customIconSize、 forceNewTab、 useAttachmentViewer の各プロパティが含まれています。
Yokohama パッチ 1
サードパーティの埋め込みモデルでセマンティック検索を改善
AI 検索 RAG アプリケーションでサポートされているカスタムおよびサードパーティの埋め込みモデルを使用して、より正確で関連性の高いセマンティック検索結果を生成します。</td></tr>
<tr><td>AIOps LEAP</td><td>すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション
Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。</td></tr>
<tr><td>API</td><td>Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド<table><tr><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr><tr><td>GlideCurrencyCode - Scoped, Global</td><td>getCurrencyCode()
getNumericCurrencyCode()</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
GlideCurrencySymbol - Scoped, Global	• getCurrencySymbol() • getSortedActiveCurrencySymbols()
GlideRecord - Scoped	追加のユーザークエリ()
GlideSysAttachment - Scoped	• 追加属性() • 追加複数属性() • deleteAllAttributes() • deleteAttribute() • fetchAllAttributes() • fetchAttribute() • updateAllAttributes() • updateAttribute()
GlideSystem - Scoped	フォームの上部に表示する追加のメッセージタイプのサポートが追加されました。 • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • 追加成功メッセージ() • [Submit (送信)] をクリックします。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
GlideRecord - Global	追加のユーザークエリ()
GlideSysAttachment - Global	• 追加属性() • 追加複数属性() • deleteAllAttributes() • deleteAttribute() • fetchAllAttributes() • fetchAttribute()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
	• updateAllAttributes() • updateAttribute()
GlideSystem - Global	フォームの上部に表示する追加のメッセージタイプのサポートが追加されました。 • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ()
Message - Global	メッセージ [sys_ui_message] テーブルからローカライズされたメッセージを取得します。ユーザーのセッション言語または指定された言語パラメーターに基づいてメッセージを動的にフェッチすることにより、インターナショナリゼーション (i18n) をサポートします。 • getMessage() • getMessageLang()

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド **Yokohama**

クラス	メソッド
GlideForm (g_form) - Client	• addChoice() • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ() • clearChoices() • disableChoice() • enableChoice() • getAnnotationByName() • getAnnotations() • getChoice()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
		• getOptions() • hideAnnotation() • hideRelatedLinks() • hideTemplateBar() • Choice を削除 • setChoiceLabel() • setRelatedLinksDisplay() • showAnnotation() • showRelatedLinks() • showTemplateBar() • toggleAnnotations()
	GlideModal (Next Experience) - Client	• 破壊() • get() • [Assigned to] [Assigned to] [• getPreference() • getPreferences() • renderWithContent(Object) • renderWithContent(文字列) • setDialog() • setPreference() • setTitle() • タイプ()
	GlideNavigation (Next Experience) - Client	リフレッシュナビゲーター()
	StopWatch (Next Experience) - Client	• ストップウォッチ() • getTime() • 再起動() • toString()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
GlideForm (Next Experience) - Client	• addChoice() • 追加HighMessage() • [Assigned to (アサイン先)] • [Submit (送信)] をクリックします。 • 追加成功メッセージ() • clearChoices() • disableChoice() • enableChoice() • getAnnotationByName() • getAnnotations() • getChoice() • getOptions() • hideAnnotation() • Choice を削除 • setChoiceLabel() • showAnnotation() • toggleAnnotations()
GlideUser (Next Experience) - Client	getRoles()

での新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **Yokohama**

API	エンドポイント
Conversation Member API	• PUT now/conversation/member/{user_id}/drop • PUT now/conversation/member/{user_id}/update

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

API	エンドポイント
Omichannel Callback API	• POST /api/sn_omni_callback/callback/attempt • POST /api/sn_omni_callback/callback/create • PATCH /api/sn_omni_callback/callback/update

の新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリケーションバージョン	API	エンドポイント
高度なネットワークインベントリ	10.0	DCIM Metric Data Feed API	POST /api/sn_ni_adv/dcim/feed/{vendorname}
見積管理	6.0.1	Quote Management API	• DELETE /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • 取得 /sn_tmf_api/quote_management_api/見積もり • 取得 /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • パッチ /sn_tmf_api/quote_management_api/quote/{id} • 投稿/sn_tmf_api/quote_management_api/見積もり

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリケーションバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>電気通信オープン API</td><td>4.1.1</td><td>Work Order Management API</td><td>• キャンセル /sn_tmf_api/work_order_management_api/cancelWorkOrder
• GET /sn_tmf_api/work_order_management_api/workordermanagement
• 取得 /sn_tmf_api/work_order_management_api/workorder/{id}
• PATCH /sn_tmf_api/work_order_management_api/workOrder/{id}
• POST /sn_tmf_api/work_order_management_api/workOrder</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>アクセス管理</td><td>Machine identity access controls
マシン ID アクセス制御を使用して、REST または SOAP エンドポイントを介したデータへのきめ細かなアクセスを適用します。この機能を使用すると、特定のデータにアクセスできる統合を定義し、統合が必要なリソースにのみアクセスできるようにすることができます。
Scripting Governance Tool ツールとロール
Scripting Governance ツールを使用して、スクリプティング権限を持つユーザーの数を確認し、削減を支援します。このツールは、ユーザーロールに基づくスクリプティングガバナンスにより、プラットフォームのセキュリティを向上させるのに役立ちます。
新しいデフォルトで拒否する動作は、snc_required_script_writer_permission ロールを持っていない限り、スクリプティングに適用されます。アップグレードまたは zBoot の後、このロールは条件付きスクリプトライターグループを介して自動的にアサインされます。
データタイプ ACL
データタイプ ACL を使用して、冗長な ACL 定義を簡素化し、削減します。特定のデータ型のすべてのテーブル列をターゲットにする単一の ACL を作成し、アクセス制御構成を簡素化します。</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
買掛金オペレーション	Convert invoice type 買掛金スペシャリストが請求書タイプを手動で変更できるようにします。たとえば、発注書 (PO) 以外の請求書を PO 請求書タイプに変更できます。このアクションにより、ドラフトステータスからの請求書の再処理と再検証がトリガーされます。 Using Playbook in Accounts Payable Operations 税コード請求書の欠落や、請求書と発注書の間の通貨の不一致などの新しい例外を使用して、請求書の処理に役立てます。 IT Asset Management purchase order invoice processing IT Asset Management アプリケーションと買掛金オペレーションアプリケーションの統合を使用して、ITAM 受領書が利用可能になり、発注書 (PO) の受領数量が更新されます。PO ベースの請求書処理中に、 買掛金オペレーション は IT Asset Management ベースの発注書 (PO) の受領書が利用可能かどうかを検証し、無効な物品受領書の例外を生成して、 IT Asset Management ユーザーに通知します。発注書 (PO) の入庫数量が更新されると、例外が解決されます。
アダプションサービス	Help Center ヘルプセンターで目立つように表示されている利用可能なガイド付きツアーを検索します。 処理中の ガイド付きツアー のステータスを ヘルプセンターで表示します。その他のヘルプコンテンツは、ツアーの実行中は非表示になります。これらの拡張機能は、ワークスペース全体に適用できます。
高度な AI 検索管理ツール	AI Search analytics dashboard 検索アプリケーションインタラクティブフィルターで、モバイルプラットフォーム検索アプリケーションがサポートされるようになりました。
高度なリスク	リスクイベントの要約 IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用してリスクイベントサマリーを生成します。リスクイベントの要約は、明確で一貫性のあるサマリーを自動的に生成する生成 AI 主導の機能です。これにより、手作業の必要性が減り、リスクマネージャーが時間を節約し、承認者が重要な詳細をすばやく理解して迅速な意思決定ができるようになります。エンタイトルメントを確認して、リスクイベントの要約にアクセスできるかどうかを確認します。 グリッドベースのリスクおよびコントロールアセスメント 新しいグリッドベースのリスクとコントロールの自己評価 (RCSA) を使用して、リスクアセスメントを効率的に制御します。柔軟なスプレッドシートスタイルのインターフェイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	スを使用して、リスクとコントロールをすばやく比較、編集、優先順位付けします。並列表示と一括編集を使用して、アセスメントをより迅速に完了します。 Matrix report in Risk Workspace 一元化された構成可能なグリッドベースのビューで、リスク、コントロール、KRI、イベントなどのエンティティ関連データを使用して、組織のリスク体制にアクセスして分析します。この機能により、ビューの切り替えに費やす時間が短縮され、リスクマネージャーがデータをより簡単に評価できるようになり、よりプロアクティブで簡素化されたリスク管理につながります。 サードパーティの大規模言語モデルをサポート リスクアセスメントの要約とリスクイベントの要約は、Now LLM に加えて、Anthropic Claude、Google Gemini、OpenAI などのサードパーティプロバイダーの LLM をサポートしています。この機能拡張により、リスクアセスメントサマリーを生成するための組織のニーズに最適なモデルを柔軟に選択できるようになります。
Advanced Work Assignment (AWA)	既存のインタラクションまたは作業アイテムなしで AWA を使用 既存のインタラクションまたは作業アイテムがない ワークスペース で受信ボックスカードで AWA を使用します。 新規インタラクションレコードフィールド このインタラクションがサードパーティプロバイダーに関連しているかどうかを示す新しいインタラクションレコードフィールドが追加されました。
エージェントチャット	サードパーティチャット統合 サードパーティチャット統合用の新しい顧客メッセージ領域を使用して、次の機能を確認します。 • サードパーティのチャットプロバイダーは、メッセージをリアルタイムで更新できます。 • サードパーティボットからの個々のメッセージは、適切な顧客とエージェントに正しくアトリビューションされます。 • サードパーティのチャットシステムへのエージェントとキューの転送がサポートされています。 • 特定の Contact Center as a Service (CCaaS) チャット統合要件の機能を表示または非表示にすることができます。
エージェントクライアントコレクター	エージェントクライアントコレクターフレームワーク エージェントクライアントコレクター証明書の管理 バージョン 5.0 以降では、エージェントと ITOM Cloud Services 間の通信を可能にするエージェントクライアントコレクター証明書をローテーションするスケジュールを構

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	成します。証明書をローテーションすると、証明書の有効期限が切れたときに、新しい証明書が確実に配置されます。 macOS 環境でのエージェントクライアントコレクターの大量アップグレードの実行 バージョン 5.0 以降では、macOS で実行されている多数の エージェントクライアントコレクター エージェントを一度にアップグレードします。これにより、4.3.0 リリースの Windows および Linux で利用可能な既存の大量アップグレード機能が拡張されます。 メタデータディスカバリーに IMDSv2 エンドポイントを使用する バージョン 5.0 以降、AWS EC2 環境で エージェントクライアントコレクター を使用すると、メタデータディスカバリーの IMDSv2 エンドポイントが呼び出されます。 拡張エラーと診断を使用して、サーバーとエンドポイントに関する問題のトラブルシューティングを行います バージョン 5.0 以降では、 エージェントクライアントコレクター がインスタンスに接続するときに登録プロセスの前後に発生するエラーを表示します。これにより、エージェントログに直接アクセスしなくてもインスタンスの問題を表示できるようになり、デバッグ機能が強化されます。 CPU 保護モードでシステムリソースを大量に使用してチェックを無効にする バージョン 5.0 以降では、CPU 保護モードで CPU 使用率が高くなる原因となっているチェックのみを無効にします。CPU保護モード中にすべてのチェックを無効にし、データ収集を完全に停止することは可能です。 Windows環境では、チェックの CPU 使用率を監視する方法の精度が向上しエージェントクライアントコレクター。 構成データファイルのサイズ制限 バージョン 5.0 以降、構成データファイルの最大サイズは 10 MB です。 プロキシ自動構成 (PAC) ファイルを使用したエージェントクライアントコレクターの構成 バージョン 5.0 以降では、プロキシ自動構成 (PAC) ファイルを使用して、 エージェントクライアントコレクター をプロキシサーバーに簡単に接続できるようにします。 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ 証明書を実行 ディスカバリー 使用 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ バージョン 1.3.0 以降では、 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ を使用して、サーバーの構成アイテム (CI) で実行されているポートで使用される TLS/SSL 証明書を検出します。 証明書インベントリと管理 は証明書データを使用して TLS/SSL 証明書のライフサイクルを管理します。 ファイルベースのディスカバリーは、 macOS 環境

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	バージョン 1.3.0 以降では、 macOS 環境でファイルベースディスカバリーを使用します。 Osqueryd 以外のデータ収集を使用してメトリクスを収集 バージョン 1.3.0 以降では、非 osqueryd データ収集を呼び出すことで、より効率的にデータを収集します。
CSM のエージェントエクスペリエンス	CSM チャット中央インタラクションレコードページ レコードページの中央にチャットコンポーネントが含まれ、フロントラインチャットエージェントに最新のインタラクションページレイアウトを提供します。 CSM 音声インタラクションレコードページのコールバックコンポーネント 顧客に電話をかけ直したり、コールバック時にインタラクションレコードを作成したりする機能をエージェントに提供します。 Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
同窓会センター	離職従業員セルフ登録 元従業員は アルムナイセンター にサインアップし、離職従業員として登録するための詳細を入力できます。 従業員から提供された個人用メールは、従業員のステータスを確認するために検証され、正確な識別が保証され、なりすましや重複が防止されます。 離職従業員ユーザーの自動作成の設定 組織が従業員の退職時に離職従業員アカウントを自動的に生成できる構成可能なプロセスにより、離職従業員ユーザーの作成が簡素化されます。構成可能な終了条件を使用して離職従業員を作成し、アドミンは必要に応じて承認を得て自動作成を制限できます。 個人の詳細検証 退職ステージの従業員は、メール、電話番号、出荷先などの個人情報を確認および確認して、退職後の効果的なコミュニケーションを促進し、離職従業員のオンボーディングを容易にすることができます。退職タスクは、 従業員センター To Do と退職ジャーニーで使用できます。
App Engine 管理センター	AEMC AEMC は、IT アドミンと開発者がアイデアの送信から展開と監視までのアプリ開発ライフサイクル全体を管理するための一元化されたツールです。効率性とガバナンスを強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	し、カスタムアプリ開発に関する明確なインサイトを提供します。
応募者センター	Applicant Center home page 応募者センター ホームページは、応募者専用のパーソナライズされたスペースであり、完全な採用エクスペリエンスを提供します。 View a job application 応募者は、求人応募を開いて詳細を表示します。 Share scheduling preferences 応募者は、採用担当者から要求されたときに、スケジュール設定を共有して、それに応じて面接をスケジュールできるようにします。 面談スロットを選択して面談をセルフスケジュールする 採用担当者が共有する提案されたスロットのリストから面接のタイムスロットを選択すると、面接が自動的にスケジュールされます。 Request to reschedule interview 提案済みまたは予定されている面接のスケジュールを変更するように採用担当者に依頼します。 Tasks in Applicant Center 応募者センターホームページから、自分に割り当てられたすべての採用タスクを表示、追跡、および完了します。 Applicant survey 応募者センター での採用経験に関するフィードバックを提供します。 Set accessibility preference プロファイルでキーボード アクセシビリティを有効にして、キーボード タブを使用して 応募者センター 間を移動します。 Configure pre-hire experience on applicant center オンボーディングジャーニーは、初日の前から 応募者センター から開始できます。すべての雇用前タスクを簡単かつシームレスに完了します。
アプリケーション脆弱性対応	アプリケーション脆弱性対応の機能拡張 アサイン解除ワークフローは、アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) と修復タスク (AVUL) でサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• AVIT のその他のアクションメニューから [アサイン解除] UI アクションを使用して、アプリケーション脆弱性のアサインを簡素化します。 • 誤ってアサインされた AVIT を再アサインし、再アセスメントのための所有権を明確にし、ワークスペースビューで正確なトリアージレコードを維持します。 • レコードの [アサイン先] フィールドと [アサイン先グループ] フィールドをクリアする前に、承認のためにアサイン解除要求を送信するオプションがあります。 Github アクションを介した SBOM ドキュメントのアップロード GitHub アクションを使用して、有効なソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントを ServiceNow プラットフォームにアップロードします。 脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成 sn_vul.app_sec_manager ロールを使用すると、 脆弱性マネージャーワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成する sn_vul.app_security_champion ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 アプリケーション脆弱性統合のための脆弱性の手動取り込み 標準化されたテンプレート (CSV、Excel など) を介して外部ソースから AVIT をインポートし、ペネトレーションテスト結果のライフサイクルを管理します。影響を受けるアプリケーション、脆弱性の説明、重大度、修正の推奨事項などの詳細を含む、その他の必要な詳細を含む脆弱性データを取り込めるようになりました。この機能拡張により、さまざまなソースからの脆弱性データを一元化されたペネトレーションテストワークスペースに統合するプロセスを簡素化できます。 ペネトレーションテストワークスペース ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、割り当てを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 重要な項目。 • 重大な状況別のペネトレーションテスト要求。 • 報告された結果。 • アサインに基づく全体的な修正の進捗状況。 ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張 ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、[完全ペネトレーション]、[集中]、および [再テスト] に加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。 • 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。 • バグ報奨金プログラム - セキュリティの脆弱性を見つけて報告する倫理的なハッカーに報酬を与えます。 • リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。 • ワンオフレビュー - 通常の開発サイクルとリリースサイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。 • エグゼクティブの関心 - 組織内の重要なプロジェクトに対する上級管理職の関与とサポートに関するレポート。 [リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテストの結果の品質とセキュリティを確保できます。 [リリース承認] フィールドに次のステータスが追加されました。 • 適用外 (デフォルト)。 • 承認済み。 • 拒否されました。 [リリースノート] フィールドに、リリース承認の理由を示す詳細を追加できます。 ペネトレーションテストアセスメント要求からの手動 AVIT 作成用に CWE を関連付ける ペネトレーションテストアセスメント要求の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドに共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。 での変更要求の作成 アプリケーション脆弱性対応 sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、 アプリケーション脆弱性対応 アプリケーショ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ンの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成して、手動での介入が必要なアプリケーション脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。 • 構成アイテム (CI) として分類されるスキャン済みアプリケーションについて、事前入力された情報を使用して変更要求を作成します。 • アプリケーション脆弱性対応の変更要求ワークフローは、脆弱性対応でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「Change management for Vulnerability Response」を参照してください。 **注:** 変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、 アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、製品モデルの使用 [sn_vul.use_product_model] システムプロパティで [製品モデル] を **False** に設定する必要があります。 の機能拡張 ソフトウェア部品表 ワークスペース • ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。 • 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行されます。 [作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示 アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。
資産監査応答	で証拠要求の応答を管理する 資産ガバナンスワークスペース 資産ガバナンスワークスペースを使用して、財務規制監査エンゲージメントの証拠要求に対する応答を追跡および管理します。また、期日、ステータス、修復タスクなどの重要な監査データに関するインサイトを得ることができ、監査エンゲージメントプロセスの簡素化に役立ちます。 資産応答ガイド付きエクスペリエンスで証拠要求を実行する 資産応答ガイド付きエクスペリエンスを使用して、財務規制監査エンゲージメントの証拠要求を履行して応答します。証拠要求ごとに必要な証拠を生成、レビュー、および送信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。修復ルールと対応する修復タスクを作成して、証拠によって検出されたギャップを特定して解決することもできます。 で財務規制監査エンゲージメントと証拠要求を管理する 監査ワークスペース コンプライアンスマネージャーと資産マネージャーが協力して、財務規制監査エンゲージメントプロセスを管理し、ServiceNow 監査管理アプリケーションの監査ワークスペースを通じて資産チームに対応する証拠を要求できるようにします。マネージャーは、各エンゲージメントのスコーピング、計画、および優先順位付けを行って、規制リスクとコンプライアンスの問題が監査の失敗につながる前に解決できます。また、要求された証拠を使用して監査意見を作成し、これらのエンゲージメントを完了することもできます。 で財務規制コンテキストを使用して証拠要求の実行を簡素化します 監査ワークスペース ServiceNow 監査管理アプリケーションの監査ワークスペースを活用して、証拠要求を連邦金融機関検査評議会 (FFIEC) の主要な財務基準などの重要な金融規制要件およびガイドラインに関連付けます。各要求を関連する要件とガイドラインに合わせることで、資産アドミニストレーターが要求に関連するコンプライアンス義務をよりよく理解できるようになります。その後、この情報を使用して、各要求をより正確かつ効率的に履行できます。
監査管理	証拠要求の拡張 ワンステップで証拠応答を直接作成します。これにより、証拠要求と収集の詳細の作成に関連するステップがバイパスされます。証拠応答は、ソースとコンテキストの追加データで拡張されています。証拠機能を活用するために、機能ロールが導入されました。 • sn_grc_advanced.evidence_reader • sn_grc_advanced.evidence_requester • sn_grc_advanced.evidence_responder • sn_grc_advanced.evidence_admin ITAM との統合 ITAM の顧客は 監査管理 専用の機能ロールを通じてサポートを利用できます。次の機能を含む、 監査管理 ワークスペースの軽量バージョンが利用可能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 監査管理 ホームページでは、[タイムライン]、[エンゲージメント]、[追跡]、[証拠要求を作成]、および [ ] を追跡できます。 • 軽量 監査管理 には、Advanced Core がインストールされている場合のエンゲージメント、エンティティスコーピング、アクティビティ、証拠などの主要な機能も含まれます。
認証	マシン ID コンソール ServiceNowのマシン ID コンソールを使用してインバウンド統合を管理します。マシン ID コンソールのインバウンド統合により、インバウンド統合の構成エクスペリエンスが簡素化されます。 マルチファクター認証ダッシュボード 新しい MFA ダッシュボードを使用して、MFA ユーザーの登録、MFA にオプトインしていない特権アドミン、コンプライアンスなどのインサイトを把握します。MFA ダッシュボードを使用して、セキュリティを強化するために、すべてのユーザーに MFA が有効になっていることを確認できます。 マルチファクター認証ガイド付きセットアップ 新しい MFA ガイド付きセットアップを使用すると、ユーザー名とパスワードのみで現在 ServiceNow にログインしているユーザーに対して、マルチファクター認証 (MFA) を簡単に構成できます。この更新は、MFA セットアッププロセスを通じてアドミニストレーターをガイドし、すべてのユーザーが追加の認証レイヤーで保護されるようにすることで、セキュリティを強化します。 Identity Provider attributes for OpenID Connect ID プロバイダーからの OIDC 応答から受信した ID プロバイダー (IDP) 属性を認証のフィルター基準として使用します。
自動テストフレームワーク (ATF)	ATF 障害インサイト 新しい ATF 失敗インサイト機能の実用的なサポートにより、ATF テストの失敗を解決する時間を短縮します。 構成可能ワークスペース ページインスペクターを使用して 構成可能ワークスペース ページでコンポーネントを直接操作することで、テストを簡単に作成できます。
事業継続性管理	でのレポートの生成 Microsoft Word を使用した形式 ドキュメントデザイナー 事前定義された Microsoft Word テンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA)、事業継続性計画 (BCP)、およびイベントの標準化されたレポートを作成します。これらのテンプレートを使用するには、まずテンプレー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	トの関係レジストリを確立し、テンプレートの設計と構成に必要なアドインをインストールします。 次に、関連ドキュメントをインポートし、そのコンテンツ (目次、詳細、影響度評価、依存関係、添付ファイルなど) をカスタマイズして、レポートに含めるようにします。最後に、レポートを生成し、対応するアプリケーションレコードに保存します。 *sn_bcm.retain_report_attachments* システムプロパティを構成することで、既存のレポート添付ファイルを保持するか置換するかを制御できます。 類似のイベントタスクをグループ化することで、イベントタスクの重複を回避します 復旧イベント中の類似イベントタスクをグループ化します。システムによって、最初のイベントタスクが自動的に元のタスクとして指定されます。元のタスクが処理中の場合、残りのタスクは [保留中] ステータスになります。元のタスクがクローズされると、グループ内の他のタスクは自動的に [重複してクローズ] ステータスとしてマークされます。 内部依存関係を持つタスクを同じグループに含めることはできません。グループ内の循環依存関係が防止されるように、グループからタスクのリンクを解除することもできます。 アドホックタスクと脅威アセスメントのアクションアイテムを管理する アドホックタスクのアクションアイテムを作成し、演習や危機の際に スマートアセスメント を活用する脅威アセスメントを送信します。資産を直接復元することなく、ステークホルダー、リーダーシップ、ベンダーとのコミュニケーションなど、復旧作業をサポートするタスクのアクションアイテムを作成できます。これらのアクションアイテムを使用して、復旧イベントの前、最中、または後に スマートアセスメントエンジン で脅威アセスメントを実施します。 進行中のイベント中にタスクを作成できるようにするには、 スマートアセスメント テンプレートのスコープ内にイベントとアクションアイテムの両方が含まれている必要があります。 アーカイブされた BIA または BCP をドラフトステータスに戻す フォームの [編集] ボタンを選択して、アーカイブされたビジネスインパクトアナリシス (BIA) または事業継続性計画 (BCP) を [ドラフト] ステータスに戻します。以前に完了した BIA を変更することで、作成済みの BIA を使用して時間を節約できます。 最適化された危機マップインターフェイス クライシスマップインターフェイスは、パフォーマンスの問題なしに 10,000 を超えるリソースと 1,000 を超えるアラートを処理できるように最適化されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	カスタム形状を使用するか、カスタム半径を指定して、アラートの影響領域の表示をカスタマイズします。影響を受ける領域を編集するには、対応するカードを選択し、形状に必要な調整を行うだけです。必要に応じて、マップインターフェイス内で直接、影響を受ける領域に加えた変更を元に戻すこともできます。
カードデータセキュリティ	Card Data Security カードデータセキュリティを介してトークナイザーサービスと統合することでFSO異議申し立てワークフローで安全なカードデータをトークン化します。トークン化する値の構成、コアシステムやサードパーティシステム (Visa や Mastercardなどのサードパーティシステムへの接続の確立)、トークナイザーリソース構成の管理を行うことができます。
環境サービス担当ケアチームの業務	医療環境サービスケース 医療環境サービスケースを展開して、組織の環境サービスサポート部門のカスタムサポート要求をサポートします。 環境サービスサポート要求の作成 事前設定されたカタログアイテムを使用して、組織の環境サービス部門にサポートを要求します。 医療環境サービスのケースと作業指示の同期 環境サービスのケアチームオペレーションは、環境サービスケースを作業指示と自動的に同期します。
施設のケアチームオペレーション	医療施設ケース 施設ケースを展開して、組織の施設サポート部門のカスタムサポート要求をサポートします。 施設サポート要求の作成 事前設定されたカタログアイテムを使用して、組織の施設部門にサポートを要求します。 医療機関のケースと作業指示の同期 Care Team Operations for Facilities は、医療施設ケースを作業指示書と自動的に同期します。
キャリア対話	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。 成長対話エージェントワークフロー 新しい成長の会話ワークフローを使用して、 キャリア対話での従業員の成長に関する議論を簡素化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	一連の会話を編集 マネージャーは、要件に基づいて会話シリーズを編集できるようになりました。 会話シリーズを終了する マネージャーは、成長に関する会話シリーズを終了する日付を指定できるようになりました。 今後の会話をステータスに基づいて表示 マネージャーは、会話のステータスに基づいて今後の会話をフィルタリングできるようになりました。
CSM のケース管理	タスク計画テンプレート ビジネスプロセス用に作成する必要がある繰り返し可能なタスクとレコードを定義するテンプレートを作成します。タスクを定義し、タスクの順序を設定し、これらのタスクとレコードがいつ作成されるかを決定する条件を作成します。 ケースに複数のエンタイトルメントを追加する カスタマーサービスケースで利用可能なエンタイトルメントを表示し、複数のエンタイトルメントをケースに関連付けます。利用可能なエンタイトルメントは、ケースレコードで選択されたアカウントまたはコンシューマー、製品、および契約に関連付けられています。 ケースコンテキストに基づいてサービス定義を推奨 インタラクションの簡単な説明や説明など、レコードのコンテキストに基づいて、最も関連性の高いサービスをエージェントに推奨します。 カスタマーサービスケースタイプ - レコードプロデューサーを起動するサービスセレクターを有効にします エージェントが CSM 構成可能ワークスペース でケースを作成する場合は、サービスポータルレコードプロデューサーを使用します。エージェントは、ケースタイプセレクターからサービス定義を選択し、レコードプロデューサーを起動できます。 Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
変更管理	CAB 会議のオープンを制御する `sn_change_cab.com.snc.change_management.cab.use_sow_meeting` システムプロパティを使用して、サービスオペレーションワークスペースまたは コア UI の CAB 会議ワークベンチの CAB 会議カレンダーから CAB 会議を開くことを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	制御します。詳細については、「Change Management properties」を参照してください。 競合の検出の追跡 進捗ワーカーの代わりに、変更 - 競合の検出フローと変更管理ワーカーテーブルを使用して、競合の検出の進捗状況を追跡します。*change.conflict.useprogressworker* システムプロパティを更新することで、[フロー] オプションと [進捗ワーカー] オプションのいずれかを選択できます。 既存の*change_request_conflict_progress.xml* を置き換えるために、新しい UI フォーマッター*change_conflict_worker_progress_gate.xml*が変更要求フォームに導入されました。この更新プログラムは、チューリッヒにアップグレードするときに *change.conflict.useprogressworker* システム プロパティをサポートします。新しいフォーマッターは同じ [競合] タブを表示しますが、マクロバージョンを選択して、新しいシステムプロパティの値に従ってフォームを表示します。 競合検出の最大レコード数の定義 競合検出が *change.conflict.max_count* システムプロパティを介して実行されるときに、競合タイプごとに生成できる競合レコードの最大数を制限します。
クラウドコスト管理 9.0	を使用してコストおよび使用状況データを迅速に取得し、効率を向上させます Azure エクスポート方法 Azure エクスポートメソッドを使用して、Azure請求処理ダウンロードのコストと使用状況のデータセットを効率的に管理します。この機能を使用すると、より大きなコストデータセットをより迅速に取得できます。 の強化されたサポートで MCA 契約を管理する Microsoft Azure MCAの Azureベースの MCA 契約の支出レポートと推奨事項にアクセスできます。この機能は、 Azure MCA アカウントからのコストと使用状況のデータを可視化し、節減見込みに関する推奨事項とともにクラウド支出を最適化するのに役立ちます。
コード署名	プラグインを使用したコード署名のインストール カスタマーアドミニストレーターは、カスタマーサービスおよびサポートチームに連絡してコード署名フレームワークを有効にする必要なく、ServiceNowプラグインポータルから コード署名 プラグインを直接インストールできるようになりました。この機能拡張により、セルフサービス展開がサポートされ、インストールプロセスが簡素化されます。 Quorum Controlled Certificate Revocation クォーラムベースのコントロールポリシーを使用して コード署名 証明書を取り消します。証明書を取り消して、署名

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	の検証に使用されないようにします。クォーラムベースの承認フローでは、複数のステークホルダーからの承認を要求することでセキュリティを強化し、意図しない証明書や許可されていない証明書の失効を防止します。 コード署名の健全性とステータスダッシュボード 新しい コード署名の健全性とステータス ダッシュボードは、コード署名環境の全体的な健全性と構成を監視するための、一元化された分かりやすいインターフェイスを提供します。構成設定が強調表示され、重要なコンポーネントのステータスが表示され、問題を効果的に解決するのに役立つ実用的なガイダンスが提供されます。
コラボレーションワーク管理	CWM でのアジャイルスプリント計画 CWMワークスペースでアジャイルスプリント計画を使用して、チームの作業を計画、追跡、および管理します。CWMを使用すると、アドホック、ウォーターフォール、アジャイルプラクティスなど、複数の方法でタスクを管理できます。 • CWMボードのスプリント計画立案ビューから、バックログ、現在のスプリント、将来のスプリントなどの詳細を一目で確認できます。 • ストーリーなどのアジャイルアイテムタイプを他の CWM タスクとともにバックログに追加します。 • カスタム期間とスプリントキャパシティでスプリントを作成します。 Connected work in CWM 複数の ServiceNow アプリケーション間で作業を接続することで、チームがすべての作業を 1 か所で表示および計画できるようにすることで、チームのコラボレーションと計画を簡素化します。CWM接続する作業のタイプを定義することで、他のアプリケーションから CWM ボードにレコードを取り込むことができます。 レコードが CWM ボードに追加されると、チームは CWM 内からステータスやその他の詳細を更新したり、ボード上のすべての作業のスプリント計画を実行したりすることができます。この統一されたエクスペリエンスにより、チームは複数のワークスペースを切り替える必要がないため、効率が向上します。 ナビゲーションパネルの機能拡張 ドラッグアンドドロップ機能を使用して、ワークスペースのナビゲーションパネルでスペース、ボード、ドキュメントを移動します。 カンバンビューの機能拡張 • クイックフィルター: CWM ボードのカンバンビューに表示する作業タイプに基づいてタスクをフィルタリングします。選択したスイムレーンに基づいて、単一または複数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	の作業アイテムタイプを選択できます。カンバンビューに適用するフィルターは、このビューに固有であり、リストビューまたはガントビューには適用されません。 • 水平レーン:作業のタイプと進捗状況の可視化を向上させるために、垂直レーンと水平レーンを使用してカンバンビューでカードをグループ化します。水平レーン設定をボードビューとテンプレートに保存できます。 [store-future: BEGIN review]メールドキュメントコンテンツ [End] [store-future: BEGIN review]ドキュメントページのコンテンツを、 CWM ワークスペース内外のチームメンバーとステークホルダーにメールで送信します。[End] ドキュメント内でのコンテンツのコピーと貼り付け テキスト、画像、リスト、テーブルなどのコンテンツをコピーして、ドキュメントページ間で貼り付けます。コピーアンドペーストアクションでは、次のコンテンツがサポートされています。 • 既存の書式設定のあるテキストブロック • 箇条書きリストと番号付きリスト • テーブル • イメージ • 単一および複数の段落ブロックをテーブルセルに • テーブルセルにリストを配置 • 画像をテーブルセルに 新しいキーボードショートカット • スペースを作成: ◦ macOS:Option + S ◦ Windows OS:Alt + S • ボードを作成: ◦ macOS:Option + B ◦ Windows OS:Alt + B • ドキュメントを作成: ◦ macOS:Option + D ◦ Windows OS:Alt + D CWM Docs 内のキーボードショートカットの機能拡張 • ドキュメントに URL を挿入します。 ◦ macOS:Cmd + K ◦ Windows OS:Ctrl + K

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• テーブルの最後の行の後に新しい行を挿入する: • テーブル内の隣接するセルに移動する:矢印キー • 表または段落の既存のリスト内に新しいリストアイテムを作成する: Enter • 同じ箇条書きに新しい行を作成:Shift + Enter • リストアイテムをインデントする:タブ
共通コア	エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのガイド付きエクスペリエンス エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのガイド付きアシスタンスを使用して、レコードレベルでエンティティベースのアクセス (EBA) 制限を適用します。ガイド付きアシスタンスは、次の 4 つのステップで構成されています。 **1.** 関連エンティティのスコープの定義 **2.** レコードタイプのスコーピング **3.** 各レコードタイプに条件を適用してスコープを絞り込む **4.** 更新を実行して開始する前に、選択したレコードを確認してください 各更新後のステータスについては、実行ログを確認します。影響を受けるレコード、適用されたスコープ、および結果に関する詳細を取得できます。 新しいレコードを保護するためのエンティティベースのレコードアクセスルール レコードタイプにエンティティベースのレコードアクセスルールを構成して、アクティブな EBA 構成を持つエンティティに関連する新しいレコードまたは変更されたレコードを保護するためにアクセス制限が自動的に適用されるようにします。 エンティティベースのアクセス構成の非アクティブ化 エンティティベースのアクセス構成を無効にして、影響を受けるレコードをシステムで自動的に評価できるようにします。エンティティベースのアクセス構成でレコードが制限されている場合、アクセス制限は削除されます。他の構成がレコードにも適用される場合、制限はそのまま残り、選択した構成のみが非アクティブ化されます。 モデルテキストプロトコル (MCP) クライアント ServiceNow® AI エージェントスタジオのユーザーが、外部でホストされ、MCP サーバーを使用して公開されたツールに、モデルコンテキストプロトコルクライアントアプリケーションを介してアクセスできるようにします。 MCP サーバーでユーザーを認証して、MCP ツールを AI エージェントに追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	AI エージェントを作成する **[AI** エージェント] タブの [追加] ボタンがドロップダウンとして追加され、AI エージェント作成のためのさまざまなエージェントタイプが提供されます。 • チャット • 外部 • [store-future: BEGIN review]音声[End] AI エージェントとエージェントワークフローの ACL の構成 AI エージェントスタジオのガイド付きセットアップで、AI エージェントとエージェントワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェントワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェントワークフローをすべての認証済みユーザーが利用できるか、公開するかを指定することもできます。
構成可能ワークスペース	アクティビティストリーム モードレスダイアログコンポーネントバンドルで作成 [作成] エディターをポップアウトのモードレスダイアログとして開き、他のタスクの作業中にコメント、作業メモ、およびメールの下書きを作成します。
コンフィグレーションコンプライアンス	Wiz コンフィグレーションコンプライアンス (テスト結果) と問題の統合 • Wiz コンフィグレーションコンプライアンス統合 (Wizテスト結果) を使用して構成テスト結果をインポートし、非準拠のクラウド構成を検出します。検出結果は、 コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションのクラウドテスト結果 (CTR) にマッピングされ、クラウド環境全体にセキュリティポリシーと標準を適用するのに役立ちます。 • Wiz問題統合を使用してデータをインポートします。これは、脆弱性と構成ミスの有害な組み合わせに関与している資産を特定するのに役立ちます。これらの調査結果は CTR にもマッピングされ、 Wiz の問題 はソースとしてラベル付けされ、複雑なマルチベクトル リスクをもたらす可能性のある資産の追跡と修正に役立ちます。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB ワークスペース v7.6 : • CMDB ワークスペース の新しい CI フォームを使用して、CI の詳細の包括的なビューで一元化された場所にアクセスします。フォームには、CI に関連付けられている属性 (主要な属性は [サマリー] ページで強調表示されます)、タグ、リソース、アクティビティ、関係、関連サービス、健全性ステータス、パフォーマンスインジケーター、および CMDB 360 データが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	表示しながら、これらの CI の詳細の多くを変更することもできます。CI フォームのすべての詳細については、「 Manage CI details in CI Form 」を参照してください。 • CMDB ワークスペース でデータ認定ダッシュボードにアクセスします。データ認定ダッシュボードは、データ認定のアクティビティと進捗状況、ポリシーとタスクに関するレポート、認定インスタンスに関するレポート、古い認定タスクを示すチャート、グループおよび個々のワークロードに関するインサイトを提供します。詳細については、「Data Certification Dashboard 」を参照してください。 • Create or manage a shared preset 。統一マップフィルター設定を、チームの任意のユーザーがアクセスできる共有プリセットとして保存します。このタスクには、sn_cmdb_admin、sm_admin、または admin ロールが必要です。 • メインナビゲーションパネルから統一マップにアクセスします 。メインナビゲーションパネルから 統一マップにアクセスするには、 すべて > **CMDB** ワークスペース > 統一マップ. • 認定ポリシー関連レコードのアーカイブおよび破棄プロセスは、他のすべてのポリシータイプのレコードのプロセスから分離されるようになりました。この分離により、次のように認定ポリシーレコードの保存期間の延長が容易になります。 ◦ 自動フラッシュ [cmdb_data_management_policy_execution] テーブルに格納されている CMDB データ管理ポリシー実行 [sys_auto_flush] テーブルのテーブルクリーンアップルールで、認定ポリシー実行レコードが定期的なクリーンアップから除外されるようになりました。 認定ポリシー実行レコードを 7 日後に削除するのではなく保持することは、これらのレコードが監査に必要な状況で役立ちます。また、これらのレコードによって設定されるデータ認定ダッシュボードにも役立ちます。 ◦ すべての CMDB データマネージャーポリシー実行レコードに適用される [CMDB データ管理タスクのアーカイブ] アーカイブルールで、認定ポリシーレコードが除外されるようになりました。アーカイブを実行するたびに、このアーカイブルールは、CMDB データ管理認定タスクからドキュメント [sn_cmdb_ws_dm_certification_task_to_document] テーブル (アーカイブ関連レコード) の関連レコードも自動的にアーカイブするように構成されます。 ◦ CMDB データ管理ポリシー実行 [cmdb_data_management_policy_execution] テーブルから認定ポリシー実行レコードを具体的にアーカイブするために、アーカイブルール [認定インスタンスの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アーカイブ (Archive Certification Instances)] が追加されます。この新しいアーカイブルールは、認定ポリシー実行レコードを作成から 2 年後にアーカイブし、アーカイブされてから 7 年後に破棄するように構成されています。 ◦ CMDB データ管理タスク [cmdb_data_management_task] テーブルからの認定タスクレコードを具体的にアーカイブするために、アーカイブルール [認定タスクのアーカイブ (Archive Certification tasks)] が追加されます。 ◦ ドキュメントへ CMDB データ管理認定タスク [sn_cmdb_ws_dm_certification_task_to_document] テーブルの関連レコードのアーカイブは、CMDB データ管理タスクアーカイブルールから新しい認定タスクアーカイブルールにアーカイブ関連レコードエントリとして移動されるようになりました。 Yokohamaリリースには、CMDB ワークスペースのインストールが含まれています。ただし、新しいバージョンの CMDB ワークスペース をダウンロードして、 Yokohama インスタンスで最新の機能を使用できます。詳細については、 ServiceNow Store . のクイックスタートテスト CMDB 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認します。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
コンテナ脆弱性対応	Wiz との脆弱性対応統合によるコンテナ脆弱性データのインポート 構成テスト結果を Wiz からインポートして、非準拠のクラウド構成を検出します。結果は、コンフィグレーションコンプライアンスアプリケーションのクラウドテスト結果 (CTR) にマッピングされ、クラウド環境全体にセキュリティポリシーと標準を適用するのに役立ちます。 インポートされたスキャナーの結果の機能拡張 機能拡張により、インポート時により多くのスキャナーデータがサポートされるようになりました。このデータがインポートされると、名前空間と階層クラスターが考慮され、検出されたコンテナイメージ [sn_vul_container_image] テーブルに入力されます。
継続的改善管理	CIM roles 継続的改善管理 (CIM) コーディネーターまたはマネージャーとして、ITIL ロール関連の制限なしに改善イニシアチブを実装および監視します。 Applications integrated with Continual Improvement Management

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	CIMマネージャーまたはコーディネーターは、CIMタスクから変更レコードを作成します。必要な ITIL ロールまたは change_write ロールが割り当てられていない場合は、システムアドミニストレーターにお問い合わせください。
継続的な認可とモニタリング	オーバーレイの機能拡張 ポリシーを認証パッケージのオーバーレイとして適用し、ポリシーのコントロール目標がベースラインにどのように影響するかを決定します。これは、次の方法で実行できます。 • 追加:ベースラインに含まれていない特定の要件に対応するコントロール目標を作成します。 • 減算:既存のコントロール目標を適用 外に移動します。 • カスタマイズ:作成するか、既存のコントロール目標を適用外に移動するか、コントロール目標をスキップします。 OSCAL の機能拡張 OSCAL インポートプレイブックを使用して、OSCAL モデルをインポートするための分かりやすいステップバイステップのアプローチに従います。プレイブックを使用すると、次のことができます。 • 複数のカタログオーバーレイファイルを追加します。 • OSCAL データをインポートしてからプレビューして、正確性を確認します。以下をプレビューできます。 ◦ 認証境界 ◦ 認証パッケージ ◦ システム要素 ◦ 情報タイプ ◦ ベースラインコントロール ◦ 継承コントロール ◦ ハイブリッドコントロール ◦ 該当しないコントロール ◦ 方針 ◦ コントロール目標 ◦ コントロール目標の要件 • コントロール目標、ポリシー、認証境界、パッケージなど、プレビューでスキップされたオブジェクトは個別に上書きできます。
契約管理 Pro	Link parent contract requests ドラフト作成フェーズと交渉フェーズで [関連契約要求] タブの [リンク] オプションを使用して、親と子の契約要求の間に階層関係を確立します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	親と子の契約要求の間に階層関係を確立し、ドラフト作成および交渉フェーズ中に [関連契約要求] タブの [フィールドをリンクして継承] オプションを使用して、親要求から設定されたフィールドを自動的に継承します。 リンクされた親契約要求が [関連契約要求] タブに表示され、親子階層が表示されます。親と子の契約要求に関連付けられている契約リポジトリレコードは、契約が署名された後に自動的にリンクされます。 間違った契約要求をリンクした場合、またはリンクが不要になった場合は、[関連契約要求] タブの [リンクされた契約を削除] オプションを使用して、リンクされた親契約要求を削除します。 無期限契約 契約要求の [詳細] タブにある [無期限] チェックボックスをオンにして、契約要求を無期限契約として分類します。このチェックボックスがオンの場合、契約終了日は空白にする必要があります。 [無期限] チェックボックスは、セールスと注文管理およびSource-to-Pay オペレーションから開始される契約要求で使用できます。 Help Center 契約ワークスペース のランディングページとリストページに、製品内サポート (ヘルプセンター) が導入されました。ヘルプアイコン コンテンツを表示します。この機能を使用すると、ワークスペース内から情報に直接アクセスできます。
会話インサイト	推定 CSAT 推定 CSAT は、会話のシーケンス全体を分析することにより、AI を使用してリアルタイムで計算された推定スコアを提供します。 CSAT 要素 次の CSAT 要素は、推定 CSAT スコアに説明可能性を提供します。 • 解決 • 混乱 • 工数 • 共感 • 次の手順 • 不満 • 転送とエスカレーション AI エージェントアナリティクスダッシュボード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	AI エージェントアナリティクスダッシュボードには、推定 CSAT スコアと要素を使用した可視化がデフォルトで含まれています。
カスタマー契約とエンタイトルメント	Renew a service contract ユーザーが品目レベルまたは契約レベルのいずれかの契約から更新を開始できるようにします。結果として得られる更改の見積もりと注文により、更改履歴内の元の契約に関連付けられている新しい契約が生成されます。 Add contract lines to a service contract ユーザーが契約からフローを開始して、既存の契約に新しい品目を追加できるようにします。ユーザーは、見積または契約を変更するときに、既存の契約に新しい品目を追加することもできます。 Modify a service contract ユーザーが契約ヘッダーから変更を開始して、すべての契約品目を含む見積もりまたは注文を生成できるようにします。ユーザーは特定の契約品目を選択して変更を開始し、選択した品目のみを含む見積もりまたは注文を作成することもできます。 Upsell or Downsell a service contract line ユーザーが 1 つ以上のルート契約品目を選択して数量を調整できるようにします。ユーザーは、アップセルまたはダウンセル機能を選択することで、契約品目の数量を追加または削減できます。契約品目の数量を更新すると、更新された見積品目で単一の見積もりまたは注文が生成されます。
顧客エンゲージメントシーケンス	アドミニストレーターがシーケンスを構成するためのノーコードインターフェイス ノーコードプレイブックエクスペリエンスを使用して特定のアクティビティを定義する複数ステップのシーケンスを構成することで、開発者への依存が軽減されます。 営業担当者向けの事前定義されたアクティビティを含むシーケンスタスク 事前定義されたアクティビティは、営業担当者に次のような利点をもたらします。 • 顧客の応答に動的に適応する明確に定義された手順を使用して、一貫したメッセージと効果的な異議申し立て処理を確保します。 • 見込み客や顧客を引き付けるために、反復可能で最適化されたプロセスに従います。 • 一般的と思われるコミュニケーションを避け、見込み客の名前、会社名、その他の詳細をカスタマイズすることでエンゲージメント率を向上させます。 • フォローアップを見逃す可能性を減らし、アウトリーチの一貫性と手作業の削減を促進します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
カスタマーサービス問題管理	Setting up a test group サービスの問題ケース、インシデント、および変更要求に必要なテストをトリガーして、問題の根本原因を特定することができます。テストグループにはテスト定義が含まれます。 Diagnose and resolve a service problem case 顧客が経験したサービス関連の問題のサービス問題ケースをレビュー、診断、解決、およびクローズします。
カスタマーサクセス管理	サクセスレポートダッシュボード サクセスレポートダッシュボードを使用して、階層の下にあるすべてのエンゲージメントの全体像を確認し、顧客ポートフォリオ全体を管理します。エンゲージメントメトリクスとリスクインジケーターを監視し、オンボーディングとアダプションのステータス、リスクインジケーター、オンボーディングとアダプションのインサイト、拡張と更新のメトリクスに関するインサイトを取得します。 製品の採用と使用 製品のアダプション傾向を測定し、購入した製品とサービスを使用して望ましい結果を達成するようにユーザーをプロアクティブにガイドします。アクティブなユーザーとパワーユーザー、およびエンゲージメントが低いために追加のトレーニングやサポートが必要な領域を特定します。 実装レコード 製品またはサービスを実装するパートナーまたは顧客の進捗状況を追跡します。実装ステータスを一元的に把握し、リスクを特定し、プレイブックを実行して問題を軽減します。 エンゲージメント階層 エンゲージメントのアグリゲート階層データを表示します。情報に基づいた意思決定を行い、詳細な追跡によって顧客満足度を向上させ、リスクを早期に特定して、エスカレーションを防止します。 エンゲージメントタイムライン エンゲージメントに関連する重大なイベントの時系列リストを表示します。タイムラインを確認して、過去のイベントや顧客とのやり取りを思い出し、問題があれば特定します。 コンテキストカラーバンド しきい値と視覚的表現を健全性メトリクスデータに関連付けます。特定の製品に関連する製品のアダプションと使用状況に関する情報を表示します。
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	Create orders from the Business Portal Sales Cart プラグインを展開すると、B2B 顧客がビジネスポータルを使用して製品を注文する際に、次のような利点があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 買い物かごに追加された製品と構成は、セッションやデバイスを超えて保存されるため、顧客は注文しなくても選択内容を確認または更新できます。中断されたり、サイトを離れたり、後で戻ってきたりしても、買い物プロセスを最初からやり直す必要はありません。 • 買い物かごの概要を PDF 形式でダウンロードし、購入する製品と契約条件をビジネスステークホルダーと確認することで、コラボレーションと意思決定を改善できるようにします。 • 確認セクションに署名し、カート概要のPDFを販売者と共有してオフライン注文を行います。 • 精算プロセス中に請求先住所と配送先住所を柔軟に選択または変更できるようにします。
Data Loss Prevention Incident Response	Create a Data Loss Prevention Incident Response SLA trigger SLA トリガーを作成することにより、インシデントへの迅速かつ効率的な対応を可能にします。 Create a Data Loss Prevention Incident Response SLA definition Data Loss Prevention Incident Response SLA 定義を作成して、データ侵害に対応するための条件と期間の概要を説明します。 Create an Application in Proofpoint and Obtain Client Credentials Proofpoint でアプリケーションを作成し、必要な設定を構成してクライアント認証情報を取得します。これらの認証情報により、 Proofpoint API への安全なアクセスが可能になり、シームレスな統合と自動化が可能になります。 Install and configure the Proofpoint integration for Data Loss Prevention Proofpoint DLP インシデントデータを使用して DLP インシデントを調査するように、Proofpoint 統合をインストールして構成します。
データ管理	データ管理コンソール インスタンスのデータ使用量のサマリーを表示し、 データ管理 コンソールから直接データの増加を管理します。 テーブルレベルでのデータ使用量の監視 個々のテーブルのデータ使用量のサマリーを表示し、添付ファイル、監査レコード、およびジャーナルエントリを格納する関連テーブルのデータ使用量を監視します。 論理テーブルのデータ使用量の表示 インシデント [incident]、問題 [problem]、変更要求 [change_request] テーブルなどの論理テーブルのデータ使用量を監視します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	他のテーブルで最も成長を促進しているテーブルを特定する 添付ファイル、監査レコード、およびジャーナルエントリを格納するテーブルに最も成長に貢献しているテーブルを表示します。 ルールの要約 バックログ内のレコード数を追跡し、テーブルのデータ管理ルールの実行履歴を表示します。
CSM のデータ管理	コンシューマーチームメンバーの関係テーブル と世帯チームメンバーの関係テーブルの 顧客関係レコードの命名 関係者構成の [タイプ] フィールドを使用して、コンシューマーチームメンバーと世帯チームメンバーの関係テーブルのレコードに名前を付けます。この機能を使用すると、関連付けの目的と関連する業界のユースケースに基づいて関係にラベルを付けることができます。 従来のワークフローをローコードに移行する エスカレーションテンプレート [sn_customerservice_escalation_template] テーブルに [エスカレーション承認フロー] フィールドを追加しました。既存の顧客は、カスタマイズに応じて、現在のエスカレーションワークフローを引き続き使用することも、新しいフローに移行することもできます。 この更新の一部として: • 従来のエスカレーション承認ワークフローは、ローコードフローデザイナーに移行されました。 • [エスカレーションマスター - 承認] ワークフローがビジネスルールに変換されました。 アカウントアドレスの拡張 連絡先がアカウントアドレスにアクセスできるようにします。これにより、連絡先はアカウントアドレスレコードと、アクセスが許可されているアカウントの関連する場所情報の両方を表示できます。 使用中 CSM データ分類 application CRM データのベースシステム分類を提供し、内部の個人識別可能情報 (PII)、機密などとして分類する新しい CSM データ分類 (com.snc.csm_data_privacy) ストアアプリを使用します。このソリューションでは、データ分類などの ServiceNow AI Platform データプライバシー機能を使用して、保護対策を適用し、データセキュリティを強化します。 Order Management for business location と 見積管理 事業所向け 内部と外部の両方のビジネス組織の セールスと注文管理 機能を使用して、事業所の 注文管理 システムと 見積管理 システムの両方を有効にします。事業所のスタッフが企業と協力して顧客の注文や見積もりを管理し、次のアクションを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	実行できるようにすることで、チャネルセールスと間接販売をサポートします。 • 企業の販売代理店が事業所をチャネルパートナーとして関連付け、顧客の注文と見積を作成および履行できるようにします。 • 事業所サービスポータルを介して内部および外部の事業所スタッフがセルフサービスで注文を追跡できるようにし、顧客の注文を追跡および管理します。 • 注文品目レベル、注文関係者、見積品目レベル、見積関係者のいずれかで、1 つの注文または見積で複数の事業所の追跡をサポートします。 • 承認されたチャネル見積もりを顧客の注文に変換することで、間接販売サイクルの効率を向上させます。
データプライバシー	新規 データディスカバリー エクスペリエンス PII の検出と匿名化のエクスペリエンスを簡素化する新しいデータディスカバリー エクスペリエンスを使用します。 列レベルのディスカバリー データディスカバリージョブ中に詳細なスキャンを行うために、テーブルの特定の列を選択します。 暗号化フィールドの匿名化 暗号化された列を匿名化して、データプライバシー規制と多層防御データ保護へのコンプライアンスを達成できるようにします。
DevOps 変更速度管理	Import based evidence collection ステップレベルのパイプライン処理をスキップして、GitHub Actions and Azure DevOps (ADO) オーケストレーションツールの変更管理と証拠収集を迅速化することで、インスタンスの効率を向上させます。
開発者サンドボックス	Exploring Developer Sandboxes サンドボックス管理ホームダッシュボードを使用して、インスタンス内の合計、利用可能、および割り当て済みのサンドボックスを表示します。ダッシュボードには、ステータス、データ使用状況、所有者、サンドボックスが最後にアクセスされた日時、サンドボックスが割り当てられた日時など、各サンドボックスに関する情報も表示されます。 Create a sandbox template 委任開発者がデータを再利用して、毎回データを手動で入力しなくても変更をテストできるようにします。 Create a Data Generation Profile 顧客が開発者用サンドボックスのコンテキスト内でテスト用のデータを生成するだけでなく、サンドボックスとは無関係にテスト用のデータを生成できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	注: 開発者サンドボックスは、すべてのインスタンスデータをコピーできるわけではありません。データ生成プロファイルを使用すると、キュレーションされたマッピングを使用して選択したテーブルからデータを統計的にサンプリングし、アプリケーションのビルドに必要なデータをサンドボックスに入力できます。 Allocate Developer Sandboxes 作成したサンドボックスを開発チームに割り当てます。 Retire Developer Sandboxes 古いサンドボックスを廃止して、インスタンス内の新しいサンドボックス用のスペースを確保します。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ITIL 関連ロールのアサイン先 DEX ユーザー ロール管理システムとロールの委任をより厳密に制御します。ITIL 関連のロールが dex_user ロールまたは dex_engineer ロールから削除されたため、Express List、アラート、およびインシデントレコードにアクセスできるユーザーを制御します。 Monitor Microsoft Teams call quality コール品質、ネットワークメトリクス、セッションデータなど、特定のユーザーの Microsoft Teams コールの詳細なメトリクスを Microsoft 365 向け DEXとともに表示します。 Create a remedial action DEX管理ワークスペースから [修復アクションを作成] ページにアクセスします。DEXアドミンは、修復アクションを作成するか、既存の修復アクションをチェック定義にリンクすることができます。エンドユーザーエクスペリエンスを向上させるために、影響を受ける複数のデバイスで一度に修復アクションを実行することもできます。 Device health page [デバイスの健全性] ページの [デバイスイベントのタイムライン] チャートで、デバイスに影響を与えるアラート、変更要求、およびインシデントの過去 24 時間のリアルタイムデータを表示します。
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	Configure the Info tab in the DPM Admin Center DPM のソリューションの [情報] タブのさまざまなセクションを表示または非表示にします。 Create enterprise service portfolios using a template エンタープライズポートフォリオを最初から、またはテンプレートを使用して作成します。エンタープライズポートフォリオは、サービス関連アイテムと分類ノードのナビゲーションを容易にするために、ネストツリー形式で構成されています。個人ポートフォリオと同様に、ポートフォリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	オのパフォーマンスを評価するための主要なメトリクスを表示できます。 Configure scheduled email reports in DPM Admin Center KPI メトリクスのメールを DPM ソリューションオーナーに定期的に送信します。この機能はデフォルトでオフになっており、DPM 管理センターの新しい [電子メールのプロパティ] セクションでアクティブ化できます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
ドキュメントサービス	ドキュメントの比較 ドキュメントの 2 つのバージョンを並べて比較します。 Guardrails for PDF generation and accessibility 静的および動的なガードレールを使用して、PDF 生成時の安定性とアクセシビリティを維持します。 ドキュメントの要約 AI を使用して、フィードバック、免責事項、使用状況追跡のためのサマリーを PDF および Microsoft Word ファイルで生成します。
ドメインセパレーション	ドメイン管理者は、ドメインごとに削除して、ドメインを効率的に管理し、ストレージのオーバーヘッドを削減できるようになりました。このツールには、データの回復と保持も含まれており、ロールバックと保持ポリシーの設定を可能にします。 ドメインテーブルへの変更は順番にキューに入れられ、単一のバックグラウンドジョブにバッチ処理されるようになりました。これにより、ドメインテーブルの更新が簡単になります。ジョブを遅延させる必要がある場合と、ジョブを開始する必要がある場合にも、ユーザーに通知されます。
動的翻訳	Test Exclusion Rule 新しいテスト除外ルールモジュールを使用して、動的翻訳除外フレームワークの除外パターンを確認します。完全一致またはパターン (正規表現) 一致のいずれかを手動でテストできます。入力をターゲット言語に翻訳するときに、除外パターンが何に一致するかを確認します。除外パターンに問題がなければ、それに基づいて 1 つのステップで除外ルールを作成できます。
従業員センター	チューリッヒパッチ 1 最新の企業ニュースとイベントを確認する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	会社のニュースとイベント **AI** エージェントを使用すると、従業員は 仮想エージェント のNow Assistを使用して会社関連のニュースや今後のイベントを確認できます。 従業員エクスペリエンス向け Now Assist 要約スキル 従業員エクスペリエンス向け Now Assistを使用して、承認タスクの要求、要求されたアイテム、またはケースのサマリーを有効にします。スキルは、利用可能なリストから選択した作業対象のアイテムのサマリーを提供します。 チューリッヒの早期の可用性 従業員エクスペリエンス向け Now Assist プラグイン Now Assist in 仮想エージェント で 従業員エクスペリエンス向け Now Assist プラグインを使用して、従業員がチャット会話を通じてタスクを簡単に解決および承認できるようにします。 Browser Extension for Employee Center 従業員センターのブラウザ拡張機能を介してコンテンツやその他の会社のリソースを表示および管理します。ポップアップウィンドウとして拡張機能にアクセスするか、ポータルの 従業員センターのブラウザ拡張機能 アイコンを選択して新しいページで開きます。 Enhanced Requests Experience 簡単なセグメンテーション、フィルタリング、キーワード検索などの機能により、[自分の要求] エクスペリエンスを強化します。これらの機能により、アドミン、サービス、プロセス、およびエクスペリエンスの所有者が、 従業員センター ポータルに動的でスケーラブルなエクスペリエンスを作成できます。 Portal performance optimization 新しい遅延ロードおよび遅延ロード設定を使用して、ポータルページのロード方法 (一度にすべて、または必要に応じて) を制御します。遅延ロードはデフォルトで有効になっており、コンテンツが動的に表示されるため、ページのロード時間が短縮されます。 High-traffic experience ライブイベントや重大アナウンスメントなど、使用率の高いシナリオで、使用率が高く、ネットワークの速度が低下している状態に関する情報を伝達します。 Taxonomy and connected content 古いコンテンツや無効なコンテンツのクリーンアップと同期を簡素化し、アドミンが手作業を減らして高品質でパフォーマンスの高いポータルを維持できるようにします。 メガメニューのロード バックグラウンドでメガメニューをロードして、ホームページのインタラクティブ機能を高速化し、ユーザーが初回アクセス時に表示されるコンテンツにすばやく関与できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	通知 for 従業員センター 機能拡張 従業員センタープロで利用可能なコンテンツエンゲージメントの従業員センター通知を取得します。詳細については、「従業員センタープロリリースノート」を参照してください。 のクイックスタートテスト 従業員センター 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	Portal performance optimization ライブイベントや重大アナウンスメントなど、使用率の高いシナリオで、使用率が高く、ネットワークの速度が低下している状態に関する情報を伝達します。 Notifications for Employee Center の機能強化 コンテンツエンゲージメント で従業員センター機能通知を取得します。公開されたニュース記事にリアクションとコメントを追加して、ユーザーの関与を改善します。 Integrated experience and service feedback 統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックの機能拡張を使用して、アドミンとして機能を柔軟に構成し、従業員として詳細なエクスペリエンスフィードバックを送信します。この機能拡張により、次のことが可能になります。 • エクスペリエンスのフィードバックに新しいテーマを使用します。 • エクスペリエンスのフィードバックを送信するときに、評価に加えてコメントを追加します。 • 送信されたフィードバックをフィードバックアナリティクスダッシュボードでレビューします。 のクイックスタートテスト 従業員センタープロ 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センタープロ が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センタープロ をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
暗号化	Encrypt data using Row Conditions フィールド暗号化の行条件を使用して、動的条件に基づいて特定の列内の行の暗号化ルールを定義します。
暗号化キー管理	フィールド暗号化とキー管理の変更を追跡する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	デフォルトでは、これらのテーブルのレコードに対する変更は、システム監査 [sys_audit] テーブルに記録されるようになりました。 • 暗号化フィールドの構成 [sys_platform_encryption_configuration] • モジュールアクセスポリシー [sys_kmf_crypto_caller_policy] • 暗号化モジュール [sys_kmf_crypto_module] システム監査 [sys_audit] テーブルへのアクセスの詳細については、「 Viewing Sys Audit and Audit Relationship Change tables 」を参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ	エンタープライズアーキテクチャワークスペースのホームページの機能拡張
	
	ポートフォリオの概要と健全性フィルターを適用して、特定のビジネスアプリケーションとビジネス機能の情報をフィルタリングして表示します。フィルターアイコンの上に、現在適用されているフィルターの数を示すインジケーターが表示されます。
	
	Manage Enterprise Modeling and Visualization
	
	• [図] ページから図を選択して削除します。
	• 形状の関連レコードを追加するときは、上流または下流のエンティティを選択します。上流エンティティは図で選択した形状の親として表示され、下流エンティティは図で選択した形状の子として表示されます。
	• ダイアグラムバージョンのバージョンラベル、バージョンの説明、およびロールアウト予定日の詳細を追加します。
	• ビジネスプロセスマップを複製するときに、複製したプロセスマップを新規または既存のビジネスプロセスに関連付けることを選択できます。
	• AI ガバナンスを有効にする形状のサポートが追加されました。図形は、図形パレットの [エンタープライズアーキテクチャ] カテゴリの下に追加されます。形状は次のとおりです。
	  ○ AI データセットデジタル資産
	  ○ AI モデルデジタル資産
	  ○ AI プロンプトデジタル資産
	  ○ AI システムデジタル資産
	• ダイアグラムページのボタンまたはキーボードショートカットを使用して、元に戻すおよびやり直しのアクションを実行します。
	• キャンバスに追加された図形のサイズを変更します。
	• 図形パレットからキャンバスに図形をドラッグします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 図内の図形間の接続線にラベルを追加します。 • ビジネスプロセスに関連する特定の図形を使用して、ビジネスプロセスマップの図を作成します。 • 形状ライブラリ内の形状を検索します。 • 要件に応じて、図形ライブラリ内の図形の順序を再編成します。 • さまざまなタイプの図の図形を表示または非表示にします。 • 一般的な形状は回転できます。 • コネクタポートを非表示にし、形状にカーソルを合わせたときのみ表示することで、図の全体的な外観を強化しました。 • 次のセクションから エンタープライズのモデリングと可視化 図を開きます。 ◦ ビジネスアプリケーション、ビジネスケイパビリティ、またはビジネスプロセスレコードの [アーキテクチャアーティファクト] 関連リストから。 ◦ EA Workspace ホームページの [要注意] セクションの [自分の承認] タブから。 ◦ [ポートフォリオ] ページの [アーキテクチャアーティファクト] セクションから。 • すべてのArchiMate形状のサポートが追加されました。 • モデルバリューストリームの図 ポートフォリオセクションの機能拡張 • AI ポートフォリオモジュールを [ポートフォリオ] ページに追加しました。AI ポートフォリオモジュールは、次のセクションで構成されています。 ◦ AI システムデジタル資産 ◦ AI モデルデジタル資産 ◦ AI データセットデジタル資産 ◦ AI プロンプトデジタル資産 • アプリケーションポートフォリオモジュールに [製品機能] セクションを追加しました。 ビジネスアプリケーション関連リストの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• [製品の機能] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。 ◦ [新規] を選択して新しい製品機能を作成し、それをビジネスアプリケーションに関連付けます。 ◦ [追加] を選択して、既存の製品機能をビジネスアプリケーションに追加します。 ◦ [削除] を選択して、ビジネスアプリケーションから製品機能を削除します。 • [TRM 製品] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。 ◦ [新規] を選択して新しい TRM 製品を作成し、ビジネスアプリケーションに関連付けます。 ◦ [追加] を選択して、既存の TRM 製品をビジネスアプリケーションに追加します。 ◦ ビジネスアプリケーションからTRM製品を削除するには、[削除] を選択します。 • ビジネスアプリケーション関連リストの [アーキテクチャアーティファクト] タブで [新規] ボタンを選択すると、アーキテクチャアーティファクトを作成するためのモーダルが表示されます。 TRM 製品関連リストの機能拡張 • [製品の機能] タブを関連リストとして追加しました。このタブでは、次のことができます。 ◦ 新規 を選択して新しい製品機能を作成し、TRM製品に関連付けます。 ◦ [追加] を選択して、既存の製品機能をTRM製品に追加します。 ◦ TRM製品から製品機能を削除するには、[削除] を選択します。 • 関連リストとして [ビジネスアプリケーション] タブが追加されました。このタブでは、次のことができます。 ◦ [新規] を選択して新しいビジネスアプリケーションを作成し、 TRM 製品に関連付けます。 ◦ [追加] を選択して、既存のビジネスアプリケーションを TRM 製品に追加します。 ◦ [削除] を選択して、 TRM 製品からビジネスアプリケーションを削除します。 [store-future: BEGIN review][アプリケーションの統廃合 (Application Rationalization)] ページのバブルチャートの機能拡張 [End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	[store-future: BEGIN review]バブルチャートを選択すると、ビジネスアプリケーションの詳細が表示されます。[End]
	アーキテクチャ決定レコード (ADR) の機能拡張 • アーティファクトタイプのアーキテクチャ決定レコード (ADR) をワンステップで作成します。 • [アーティファクトコンテンツ] タブから、複数のページを作成してアーキテクチャ決定レコード (ADR) に追加します。 • アーキテクチャ決定レコード (ADR) ページでは、次のタグを付けることができます。 ◦ ユーザーをタグ付けする ◦ レコードにタグを付ける ▪ アーキテクチャアーティファクト ▪ ビジネスアプリケーション ▪ ビジネス機能 ▪ ビジネスプロセス ▪ デジタル統合 (デジタル統合プラグインが必要) ▪ デジタルインターフェイス (デジタル統合プラグインが必要) ▪ 情報オブジェクト ▪ TRM 製品 (TRM プラグインが必要) ▪ バリューストリーム (バリューストリームプラグインが必要) • アーキテクチャ決定レコード (ADR) の要求承認ワークフロー。 • [バージョン] ドロップダウンリストが [アーキテクチャ決定レコード (ADR)] ページヘッダーに追加されます。ドロップダウンリストからバージョンを選択して、特定の ADR バージョンを開きます。 データ認定の変更 エンタープライズアーキテクチャワークスペースでは、認定データは CMDB データ管理タスクコントロール [cmdb_data_management_task] テーブルに保存され、テーブルからフェッチされます。 認定データが引き続き認定スケジュール [cert_schedule] テーブルからフェッチされる場合は、認定ポリシーを CMDB データ管理タスクコントロール [cmdb_data_management_task] テーブルに移行することを検討してください。詳細については、「従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換する」および「CMDB ワークスペースでドラフトのデータマネージャーポリシーを公開する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
エンタープライズ資産管理	資産を階層的な資産グループに整理して、複雑な資産エコシステムを管理します 資産を論理グループとサブグループに整理して、依存関係と運用上の関係を表します。依存関係マップを使用して資産階層の構造全体をビジュアル化し、各資産グループ内のすべてのサブグループと資産を簡単に確認できるようにします。 エンタープライズ資産の状態を検査して、その健全性を判断し、信頼性を確保します エンタープライズモデルと資産の条件属性を定義し、これらの属性をテンプレートに関連付けて、資産ライフサイクル全体で潜在的な問題を特定します。テンプレートのスコアリングを有効にして資産条件スコアを計算し、資産が評価の合否を判断します。メンテナンス計画または作業指示書による資産条件評価をスケジュールします。組織全体のダッシュボードに資産条件の結果に関する包括的なレポートを表示します。 資産パフォーマンスレポートで運用を最適化 資産の過去のパフォーマンスを追跡し、場所、モデルカテゴリ、モデル、または分類に基づいて、傾向、しきい値違反、または異常についての通知を受け取ります。この追跡は、ISO 標準に従って資産の可用性を向上させるのに役立ちます。 詳細なインベントリレポートを使用して、ストックルーム内の資産の需要と供給を監視します エンタープライズ資産ワークスペースのインベントリビューでインベントリレポートを評価することで、ストックルームを効率的に追跡および管理します。これらのレポートは、次の場合に役立ちます。 • 使用中、修理中、またはメンテナンス中の資産の交換オプションやスペアパーツの入手可能性を検索します • 不足をすばやく特定し、ストックルームの現在の需要を現在の供給と入ってくる供給の両方に合わせます • 供給を分析して、すべての倉庫または場所でオープンデマンドに対応します 標準化された障害コードと解決コードにより、診断を迅速化し、メンテナンス効率を向上 技術者は、事前定義された障害の原因と解決手順を構成可能なコードで記録できます。これらのコードは、 エンタープライズ資産ワークスペースのアドミンセンターのスプレッドシートを使用して作成、更新、インポートできます。修理フローでは、これらのコードは、技術者が資産の特定の問題の理由と、それを修理するための適切な解決策を記録するのに役立ちます。 OT 資産ワークスペースで OT ハードウェアモデルと資産を管理する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	OT 資産マネージャーが OT 資産ワークスペースで OT ハードウェア資産の要求を表示して実行できるようにします。OT 資産ワークスペースのレポートとダッシュボードには、OT ハードウェアモデル、資産、および要求が含まれています。次の OT 資産管理 ワークフローと機能は、Yokohama リリースから引き続きサポートされるワークフローと機能に加えて、OT ハードウェア資産とモデルのサポートを提供するようになりました。 • 一括インポート • 資産再利用 • Advanced Shipment Notification (ASN、事前出荷通知) • 資産監査 • 総所有コスト (TCO) • リース契約 • リスク • 転売 • 貸与 • 移動 • 取り消し • 在庫ルール 失敗したエンタープライズ資産のキャリブレーションの修復 新しい作業指示書と、それらのイベントに対応する作業指示タスクを開始して、失敗したキャリブレーションイベントを修復します。失敗したキャリブレーションイベントを修復するオプションを選択した場合は、適切な作業指示書テンプレートを選択して、少なくとも 1 つの作業指示タスクを含む新しい作業指示書を生成できます。作業指示と作業指示タスクには、キャリブレーションする資産、その資産の場所、元の作業指示、およびすべての必須フィールドが自動的に入力されます。さらに、元のキャリブレーションイベントと新しいキャリブレーションイベント、およびそれに対応するタスクは、完全なトレーサビリティのために 親フィールドを介してリンクされます。 追加の値タイプを使用したキャリブレーション公差の適合率の測定 次の追加の値タイプを使用して、キャリブレーション測定値を、定義した対応する許容値と比較します。 • 範囲 • 次の値未満 • 次の値を超える さらに、True/False 値タイプを使用して、キャリブレーションの定性的要素を評価します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	CI 識別ルールを使用したエンタープライズ資産の一意の識別子の管理 識別および調整エンジン (IRE)内の関連する CI クラスに識別ルールを作成して、資産レコードの必須の一意のフィールドを定義します。モデルカテゴリが識別ルールを使用して CI クラスにリンクされている資産を作成する場合は、[資産タグ]、[シリアル番号]、[MAC アドレス] など、資産を一意に識別する少なくとも 1 つのフィールドの詳細を入力する必要があります。 を使用したストックルームでの資産の納品と受領 ServiceNow モバイルエージェント application ServiceNow モバイルエージェントアプリケーションを使用して納品タスクを作成し、個人のストックルームにある資産を別のストックルームに返却します。宛先ストックルームの資産マネージャーは、受領タスクを通じて納品された資産を受領します。その後、資産マネージャーは受領した資産を検証し、 モバイルエージェント アプリケーションを使用して納品タスクをクローズします。 注: Xanadu リリース以降、エンタープライズ資産ワークスペースで納品タスクと受領タスクを作成できるようになりました。ただし、同じ目的で モバイルエージェント アプリケーションを使用することもできます。 合理化され統一された受領プロセスを通じて、ストックルームで出荷資産を受領します 次のワークスペースの統合受領機能を使用して、任意のワークフローからストックルームで直接資産を受け取ります。 • エンタープライズ資産ワークスペース • OT 資産ワークスペース • 医療資産ワークスペース • 施設資産ワークスペース この標準化された受領プロセスにより、資産の受領に費やす時間が短縮されます。ストックルームで各資産に一意の識別子を割り当てるように要求することで、資産データの品質も向上します。 テンプレートを使用して資産を一括で受領できます。さらに、ステージングテーブルで結果と検証コメントを表示できます。このプロセスでは、システムは既存の資産を処理し、必要に応じて新しい資産を作成し、包括的な検証を実行します。 受領ベイからストックルームの通路スペースへの資産の移動を追跡します 資産棚入機能を使用して、資産を受領ベイから指定された通路とスペースに移動し、資産追跡とインベントリ管理を改善します。このタスクは、 エンタープライズ資産ワーク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	スペース または ServiceNow エージェント アプリケーションを介して実行できます。
Environmental, Social, and Governance Management	**実際のデータが利用できない場合の推定をサポートする** 実際のデータが利用できない場合に、組織が推定データを提供できるようにします。標準化またはカスタマイズされたカスタム手法を使用して、正確で信頼性の高い ESG レポートを確実にします。 **自動メトリクスの定義を承認** 自動メトリクスの定義に新しい承認ステージを構成し、収集されたデータが関連するテーブルに追加される前にレビューされることを確認しました。これにより、自動メトリクス定義のデータ精度とガバナンスが向上します。 **持続可能な IT ダッシュボードとの DEX 統合** DEX からのリアルタイムのエネルギー消費データが ESG 持続可能な IT ダッシュボードに統合されました。これにより、IT 資産の持続可能性レポートが強化され、リアルタイムの使用状況傾向、総エネルギー消費量、詳細な地域およびモデルに関するインサイトが提供されるため、より正確で実用的な ESG イニシアチブがサポートされます。 **Claims for reporting** 開示とレポートの説明またはステートメントを追跡して再利用します。請求は開示において重要な役割を果たし、重要な成果とコミットメントを強調すると同時に、実用的で信頼できるレポートを保証します。これにより、持続可能性の開示の効率、一貫性、信頼性が向上します。 その他の改善 このリリースでは、 環境、社会、ガバナンス管理の全体的な機能と使いやすさを向上させることを目的とした複数の改善が行われています。 • 承認レベル別の拡張メトリクスデータタスクフィルタリング。 • ユーザーエクスペリエンスを向上させるためのさまざまなバグ修正と UI の機能強化。 **ESG 管理アナリティクスダッシュボード** ダッシュボードとレポートを作成するための ESG Management のプラットフォームアナリティクスビューの導入。 **O365 からの要求の作成** Microsoft 365 プラグインが強化され、Microsoft Wordから ServiceNow に直接請求を作成して送信できるようになり、請求プロセスが簡素化されました。 **排出係数の強化** 計算済みメトリクスの定義の計算ロジックを更新し、有効期間内の日付の新しい値を使用して、排出係数値が変更されたときにデータを自動的に再計算するようにしました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	これにより、メトリクスデータの一貫性と正確性が確保されます。 予測計画 予測計画立案では、計算済みメトリクスの定義に加えて、手動および自動の両方のメトリクスの定義とメトリクスがサポートされるようになりました。この機能拡張により、より幅広いメトリクスでより柔軟で正確な予測が可能になります。絶対量またはパーセンテージとして値を調整できるため、さまざまなシナリオを簡単にモデル化し、将来の傾向を予測できます。 エンティティベースの評価 エンティティベースのアクセスは、データアクセスに対するより詳細なアプローチを提供し、ユーザーがエンティティベースのアクセスを介してのみデータにアクセスできることを確認することを目的としています。 • エンティティベースのアクセスは、メトリクス、メトリクスデータタスク、メトリクスデータ、エンティティ別のメトリクスデータ、およびメトリクスしきい値に対して有効になっています。 • アドミニストレーターは、ユーザーまたはユーザーグループを追加するか、エンティティベースのアクセス構成にエンティティユーザーフィールドを使用して、エンティティの関連レコードへのアクセス権を付与できます。 ESG 向け Now Assist:公共料金請求書向けドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 公共料金請求書のドキュメントインテリジェンスを備えた ESG 向け Now Assist は、ESG メトリクスデータの収集とレポートを簡素化するように設計されています。主なハイライトは次のとおりです。 • 生成 AI を活用したドキュメントインテリジェンスを使用して、公共料金 (電気、ガス、水道) から ESG メトリクスデータを高精度かつ効率的に抽出します。 • 手動によるデータ入力を排除し、エラーを減らすことで、データ収集を自動化します。 • 抽出されたデータを ESG メトリクスワークフローと統合して、シームレスなエクスペリエンスを実現します。 • 大量のデータを正確に処理するエンタープライズ規模のソリューションで運用を拡張します。 • レポート要件をサポートする組み込みの監査可能性機能を使用して、コンプライアンスと透明性を確保します。
イベント管理	混合アラートのグループ化 CMDB ベースとタグベースのアラートグループ化戦略を組み合わせて、ノイズを低減するまとまりのあるグループにすることで、より迅速かつ効果的な応答が可能になります。 AIOps 360 overview dashboard

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	製品価値を示し、運用効率を追跡し、自動化の影響を強調する 360 度ダッシュボードを使用して、実用的なインサイトを得ることができます。アラート処理、サービスヘルス、AIOps の結果を監視して、IT 運用全体でよりスマートで迅速な意思決定を促進します。 での混合アラートのグループ化 サービスオペレーションワークスペース [基準タイプ] フィールドからアラートをグループ化する方法を選択します。関連 **CI** オプションを使用して、CMDB ベースとタグベースのアラートグループ化を組み合わせます。 インパクトカリキュレーション用のアプリケーションサービス 焦点を絞った正確な結果を得るために、インパクトカリキュレーションで考慮するアプリケーションサービスをフィルタリングします。 統合ランチパッドのメトリクスコネクタ メトリクスプルコネクタを構成してデータ取得を自動化し、外部メトリクスをシームレスに統合して効率的なモニタリングを実現します。 での新しいアラートグループ内のアラート間のリンクの表示 Express List®. バージョン 26.9.0 以降では、 Express List® のリンクビューを使用してアラートグループの詳細を調査し、接続を可視化します。ログアナリティクスベースのアラートグループと混合アラートグループで使用できるようになりました。 のプレビューパネルでのログアナリティクスベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報 Express List®. バージョン 26.9.0 以降では、Express List [var.express-reg-tm] のプレビューパネルで、ログ分析ベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報の可視化を確認します。 一時停止後にライブリストの更新を自動的に再開するための新しいプロパティを構成し、で時間範囲を構成します Express List® バージョン 26.9.0 以降、アドミニストレーターは、Express List® で一時停止した後にライブリストの更新が再開されるまでの時間を構成できます。アドミニストレーターは、デフォルトの時間範囲など、 Express List® に表示される時間範囲オプションをカスタマイズすることもできます。
外部コンテンツコネクタ	Yokohama パッチ 1 Amazon S3 external content connector Amazon S3ソースシステムのバケットから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 Box external content connector

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Boxソースシステムのユーザーボックスから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 GitLab external content connector GitLab ソースシステムのグループ、プロジェクト、およびリポジトリ内の問題、Wiki、結合要求、タグ、分岐、およびコミットから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 Microsoft OneDrive external content connector Microsoft OneDriveソースシステム内の個々のドライブから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 Microsoft Viva Engage external content connector Microsoft Viva Engage ソースシステムのコミュニティの会話から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 ServiceNow® instance external content connector ServiceNow AI Platformインスタンス内の KB 記事から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。 Webcrawler external content connector 公開 Web ソースのページとサブドメインから検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。事前定義された Web ソースを選択するか、カスタム Web ソースを指定します。 Zendesk Guide external content connector Zendeskガイドソースシステムのナレッジベースの記事から検索可能なコンテンツとメタデータを取得します。
フィールドサービス管理 (FSM)	Using Dispatcher Workspace ディスパッチャワークスペースを使用して、次のタスクを実行します。 • 高度なリソースフィルターを使用して、請負会社と機器をソートします。 • エージェントを ディスパッチャワークスペース に追加してスケジュールを表示したり、エージェントが属するアサイン先グループまたはテリトリーを管理している場合はエージェントにタスクをアサインしたりします。このアクションは、エージェントがメンバーであるアサイン先グループまたはテリトリー全体をロードせずに実行できます。 • 一度に複数のタイムゾーンを使用するようにカレンダーを設定します。詳細については、「Show multiple time zones at once in Dispatcher Workspace」を参照してください。 • 作業指示書タスクから、その作業指示書に関連付けられているスマートアセスメントの関連リストに移動します。 Assigning work order tasks to agents manually

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	レコードページを使用して、以前は ディスパッチャワークスペース に制限されていた次のタスクを実行します。 • 作業指示タスクにフラグを設定します。 • アサイン支援を使用します。 スケジュール最適化 スケジュール最適化を使用して、次の操作を行います。 • 新しい優先度 1 のタスク、キャンセルされたタスク、有給休暇中のエージェント、遅刻したエージェントなど、日中のイベントが発生したときに、スケジュールとタスクを調整するための即時最適化を開始します。 • エージェント効率に基づいて作業指示タスクに最適なエージェントをアサインします。これにより、エージェント効率を使用してタスクをより適切にスケジュールおよびアサインできますフィールドサービス • 各エージェントの作業、出張、および時間外ペナルティの値を定義して、最適化エンジンが近くのエージェントのペナルティのより高いペナルティとより低いペナルティの遠方のエージェントのどちらでもスケジュールできるようにします。 • 依存タスクを同じシフト内の 1 人の技術者にアサインすることで、タスクのスケジューリングを改善します。 人員 マネージャーが人員の [カレンダー] タブから作業指示タスクを表示または非表示にできるようにします。フィールドサービスのワークフォース最適化を有効にすると、これらのタスクをハイブリッドビューとマップビューで表示することもできます。 フィールドサービス スケジュール 1 日でも複数日でも、任意の期間のリソース属性を管理します。 予約 予約を使用して、次の操作を行います。 • 「終了 - 開始 - 同日」や「同時に終了」などの新しい依存関係タイプ (遅延オプション付き) を使用してタスクの順序付けをより適切に制御し、予約と統合してより正確なスケジューリングを実現します。依存関係ツリー、競合アラート、タスクインジケーターなどの改善された可視化を通じて、すべてのロールの運用に関するインサイトを強化し、ディスパッチャーの意思決定と技術者の実行をサポートします。 • 都市部と農村部などの多様なエリアに合わせてテリトリーレベルで半径を構成できるようにすることで、予約の推奨事項を最適化します。この機能には、特定の構成が設定されていない場合に、デフォルトのインスタンスレ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ベルの値を使用してカスタム RADIUS ロジックを実装するための拡張ポイントが含まれています。 • 同一のサービスではなく、ユーザー定義の類似サービスに対するグレーディングを可能にすることで、予約の推奨を強化し、より汎用性の高いスケジュールオプションを実現します。この機能には、顧客が類似と見なすサービスを指定するための拡張ポイントが含まれており、カスタム構成が提供されていない場合は、システムのデフォルトで同じカタログ一致になります。 • スロットの重複と上書きをサポートする新機能により、スケジューリングの柔軟性が向上します。この機能により、予約期間、デフォルトのスケジュール、および特定のスロットレベルの上書きをテリトリーベースでカスタマイズできるため、可用性をより詳細に制御できます。
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	Managing work orders for telecommunication services フィールドサービスの作業指示書を管理して、接続サービスに必要なインストール、アクティブ化、およびサイトアセスメントをサポートします。この機能は、TMF 697 Open API を介した作業指示書の POST、PATCH、GET、LIST、および DELETE 操作をサポートします。
Financial Services Card Operations	Dispute Management 事前調停や調停など、異議申し立てライフサイクルのすべてのステージをサポートする拡張されたエンドツーエンドのワークスペースを使用して、 Mastercard 異議申し立てを迅速に解決します。包括的なツールを使用して、異議申し立て管理プロセスを簡素化および迅速化します。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	ペイメントカードアプリケーション 発行からサービスまで、カードのライフサイクル全体にわたって物理的な支払いカードの詳細を保存します。プライマリアカウント番号 (PAN) などの機密データのトークン化された値を保存することもできます。 Deny-Unless (次の場合を除き却下) ACL 公開ロールを持つユーザーなどの非認証ユーザーに対して、FSO テーブルで「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」アクセス制御リスト (ACL) を使用します。この最小セキュリティ設定では、認証されたユーザーのみがこれらのテーブルに対する読み取り、書き込み、削除、またはアクションの作成を実行できます。「次の場合を除き却下®(Deny-Unless)」ACL の詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティ ドキュメントの「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」 ACL のトピックを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	異議申し立ての Mastercom サブフロー 異議申し立て管理のための Mastercom スポークアクションのシームレスな実行を可能にする、事前定義されたサブフローとサポートデータモデルを提供する統合レイヤー。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	外部イベントソースの作成と管理 ServiceNow AI Platform® 外のアプリケーションまたはシステムで発生するイベントをリッスンする外部イベントソースをServiceNowインスタンスに作成します。外部イベントソースに基づいて、インスタンスで 1 つ以上の外部トリガー定義を定義し、その外部トリガー定義を外部イベントソースに関連付けることができます。外部トリガー定義で指定したイベントが発生すると、外部トリガー定義によって 1 つ以上のフローが実行されます。作成した外部イベントソースを更新または削除できます。 ドメインセパレーションされた保存済み外部トリガーを作成する ドメインセパレーションされた保存済み外部トリガーを作成します。トリガーに対して行った構成は自動的に保存されます。トリガーが公開された後は、[ラベル] フィールド値のみを編集できます。 再利用可能なスケジュールトリガーの作成 必要なときにフローを開始するスケジュールトリガーを作成します。フロー全体でトリガーを使用します。 会話サブフローとアクションのスキルの作成 会話サブフローとアクションのスキルを作成し、スキルを会話で検出可能にします。同じサブフローまたはアクションに対して複数のスキルを持つことができます。 サブフローとアクションの会話設定の強化 エラーメッセージを会話でより役立つようにするために、汎用エラーメッセージを表示するのではなく、サブフローまたはアクションから特定のエラーメッセージを表示できます。さらに、入力を参照で上書きする場合は、フィルターを適用して [参照] フィールドのレコード数を制限できます。 フローでメールの返信を待機させる 送信メールレコードへのメール返信を受信するまでフローを一時停止する Show subflow stages in a parent flow 親フローの実行の詳細の一部としてサブフローのステージを表示します。 フロー、サブフロー、およびアクションを自動的に保存 作業中のフロー、サブフロー、アクションを自動的に保存します。 お好みの LLM を使用して、サブフローまたはアクションのスキル、入力、および出力の説明を生成します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	生成 AI を活用して、サブフローまたはアクションスキル、入力、出力の説明を生成します。デフォルトの LLM を設定して説明を生成できます。 フロー履歴を表示 フローの履歴を表示および管理します。フローの過去の構成を表示して、コピー、復元、または削除します。 サブフロー履歴を表示 サブフローの履歴を表示および管理します。サブフローの過去の構成を表示して、コピー、復元、または削除します。
生成 AI コントローラー	サードパーティ LLM 情報の特定 生成 AI ログメタデータ [sys_gen_ai_log_metadata] テーブルにアクセスして、AI コンテンツの生成に使用された LLM モデル、バージョン、および要求された言語を特定します。 ドメインに基づいて LLM の使用を制限する 各ドメインの Now Assist を有効または無効にして、LLM の使用を制限し、必要に応じてデータ処理に AI を使用しないようにします。
ゴールフレームワーク	ゴールフレームワークと AI コントロールタワー 戦略的優先事項と目標を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから戦略の進捗状況を追跡および監視します。 戦略的優先事項の [タイプ] フィールドと目標の [カテゴリ] フィールドを使用して、それらを人工知能として分類し、AI コントロールタワーワークスペースで進捗状況を監視します。 ロールの機能拡張 sn_gf.goal_admin ロールを使用すると、目標またはターゲットの所有者または貢献者でなくても、必要に応じて目標とターゲットを編集できます。
HR マルチインスタンス統合	HR Multi Instance Integration HR サービスフルフィルメントのパートナーとサービスプロバイダーは、多くの場合、独自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを実行しています。 HR マルチインスタンス統合 は、次の機能を通じて、インスタンス間通信とさまざまなインスタンスでの履行を伴うハイブリッド HR サービスを提供します。 • 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って、組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能。 • サービスをアウトソーシングする能力。 • 従業員がローカルでやり取りしているか、サードパーティプロバイダーからリモートでやり取りしているかに関係

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	なく、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。 • HR ワークフローまたはビジネスプロセスは単一のインスタンスに制限されないため、インスタンス間でシームレスにフローできます。 • プロバイダーインスタンスでの HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの ServiceNow AI Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモート HR ケースを処理できます。 • セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理および制御します。 • 送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報をサービスプロバイダーが同期します。 • プロバイダーとコンシューマーが一部ずつ HR ケースを履行する機能。 • リモート HR ケースの HR タスクと承認タスクを作成する機能。 **注:** 手動承認フローのみがサポートされ、自動承認フローはサポートされていません。 • ユニバーサルタスクを使用して、リモートユーザーのドキュメント署名タスクを開始します。この機能は、ドキュメントテンプレートプラグインがプロバイダーアプリケーション HR マルチインスタンス統合 とともにインストールされている場合にのみ使用できます。 • ユニバーサルタスクで共有されているマジックリンクを介して、リモートユーザー (コンシューマーユーザー) が HR タスク、ドキュメントタスク、および承認タスクを完了できるようにします。マジックリンクは、アサインされたタスクを完了するために、リモートユーザーをプロバイダーインスタンスにルーティングします。 • ユニバーサルタスクの **URL** タスクタイプをサポートします。このタスクタイプを使用すると、ローカルまたはリモートユーザーに割り当てられたユニバーサルタスクで共有される URL リンクを指定できます。 • HR プロファイルデータの [外部] フィールドをサポートします。HR プロファイルがコンシューマー会社の従業員に属する場合、[外部] フィールドは True とマークされます。
ハードウェア資産管理 13.0.0	受領ベイからストックルームの通路スペースへの資産の移動を追跡します 資産棚入機能を使用して、資産を受領ベイから指定された通路とスペースに移動し、資産追跡とインベントリ管理を改善します。このタスクは、 ハードウェア資産ワークス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アプリケーションまたは機能	詳細
	ペース または ServiceNow エージェント アプリケーションを介して実行できます。 資産証明書を通じて未アサイン資産を追跡および管理することで、資産データの精度と使用状況を向上させます 資産が使用中かどうかを検証し、資産の割り当てを確認するには、 ハードウェア資産ワークスペースで資産証明書プレイブックを使用して証明書を開始します。従業員は直感的な Now Mobile アプリを使用して、割り当てられたシリアル化されたハードウェア資産を外出先で使用しているかどうかを確認できます。従業員が資産がないことを確認したときに生成される、 ハードウェア資産ワークスペース内のオープンな修復タスクに関するレポートは、資産マネージャーに実用的なインサイトを提供します。 によるハードウェアおよび消耗資産の受領の確認 従業員センター portal 従業員は、 従業員センター ポータルを通じて、輸送中の自分のために予約された資産の受領を確認応答できます。従業員が資産を受領したことを確認すると、[ステータス] および [アサイン先] フィールドがリアルタイムで更新されるため、データエラーのリスクが最小限に抑えられます。 のストックルームで出荷資産を受領する ハードウェア資産ワークスペース ハードウェア資産ワークスペースの統一受領機能を使用して、ストックルームのワークフローから受領したハードウェアおよび消耗資産の受領タスクを完了します。この標準化された受領プロセスにより、資産の受領に費やす時間が短縮されます。ストックルームで各資産に一意の識別子を割り当てるように要求することで、資産データの品質も向上します。 テンプレートを使用して資産を一括で受領できます。さらに、ステージングテーブルで結果と検証コメントを表示できます。このプロセスでは、システムは既存の資産を処理し、必要に応じて新しい資産を作成し、包括的な検証を実行します。 資産パフォーマンスレポートで運用を最適化 資産の過去のパフォーマンスを追跡し、場所、モデルカテゴリ、モデル、または分類に基づいて傾向、しきい値違反、または異常について通知を受け取ることで、ISO 標準に従って資産の可用性を向上させます。 詳細なインベントリレポートを使用して、ストックルーム内の資産の需要と供給を監視します ハードウェア資産ワークスペースのインベントリビューでインベントリレポートを評価することで、ストックルームを効率的に追跡および管理します。これらのレポートには次のメリットがあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 使用中、修理中、またはメンテナンス中の資産の交換オプションを検索します • 不足をすばやく特定し、ストックルームの現在の需要を現在の供給と入ってくる供給の両方に合わせます • 供給を分析して、すべての倉庫または場所でオープンデマンドに対応します コンテンツダッシュボードアナリティクスにより、コンテンツライブラリ情報に関する幅広いインサイトを得ることができます 拡張されたコンテンツライブラリポータルから、さまざまなコンテンツテーブルとコンテンツ変更の傾向に関連する詳細な情報を取得します。数値ウィジェット、折れ線グラフ、棒グラフ、およびコンテンツ固有のタブの導入により、出荷されるコンテンツを完全に可視化し、コンテンツ範囲を分析します。追加のフィルターオプションを含む拡張検索機能を使用すると、特定の期間またはリリースのレコードを表示できます。
ヘルスログアナリティクス	Cribl 統合を使用して、ヘルスログアナリティクスによる Cribl ログデータの取り込みを容易にする バージョン 37.0.15 以降では、Cribl ログデータ統合を使用して、Cribl による ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。組織で Cribl を使用してさまざまなソースからの大量のログデータのフィルタリングとルーティングを行っている場合、 HLA が受信するログ形式は他のタイプとは異なります。Cribl 統合により、 HLA この形式でトランスポートヘッダーを内部ログメッセージから検出して分離し、内部メッセージのみをソースタイプ構造に転送して処理できます。Cribl 統合は、 統合ランチパッド から簡単に構成できます。 統合の概要画面で利用可能な追加情報を活用する バージョン 37.0.15 以降では、[概要] 画面に表示される追加情報を利用します。画面には、ログ処理パイプラインの ITOM Gateway と 1 分あたりのログストリーミングレートが表示され、 MID サーバー と HLA エンジンのメトリクスに合わせて調整されます。[概要] 画面には、最後に処理されたログのソース時刻も表示されます。
Hermes メッセージングサービス	IP アドレスで Hermes へのアクセスを制限する IP アドレスアクセス制御ルールを有効にして、 Hermes へのアクセスを制限します。 Hermes データ使用状況の監視 Hermes使用状況ダッシュボードを使用して、アプリケーション別のデータ使用量を監視し、トピック別のデータ使用量を追跡します。 トピックパーティション数を同期 パーティション数が Hermes クラスター内のトピック間で同期されていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
採用	Create a job requisition as a hiring manager 採用担当マネージャーは、自分が埋めたい組織内の欠員のジョブ要求事項を要求します。 Tracking a job requisition in the Hiring tab ジョブ要求事項のステータスと詳細を表示し、アプリケーションを比較し、必要に応じて他のアクションを実行します。 Tracking an application record from the Hiring tab ジョブ要求事項に関する応募を追跡し、応募に関する推奨事項を提供し、面談とフィードバックを監視します。 Collaborate with the recruiter 採用担当者と連携して協力し合い、すぐに対応する必要があるものを特定することで、ジョブ要求事項をより効果的に管理できます。 View hiring content [採用] タブで利用可能なさまざまな採用資料を参照して、採用ポリシーとプロセスをよりよく理解してください。
ITOM クラウドアクセラレート	Configure a custom catalog ID in Cloud Account Management account request cw_admin ロールを持つユーザーは、*sn_itom_cam.cam_catalog_id* システムプロパティを更新することで、クラウドアカウント管理 (CAM) 要求に使用するカタログを設定できます。このプロパティは、デフォルトでベースシステム CAM カタログに設定されています。 Viewing Cloud Account Management dashboards コンプライアンスダッシュボード、[概要] ページ、およびクラウド資産ダッシュボードには、新しい [監視と追跡] タブの [クラウド資産エクスプローラー (Cloud Asset Explorer)] セクションからアクセスします。 • コンプライアンスダッシュボード: AWS、 Azure、Google Cloud Platform (GCP)、および OCI アカウントのデータを 1 か所に一元的に表示します。 • [概要] ページ: ○ [概要] ページで、クラウドプロバイダー別にグループ化され、コンピューティング、データベース、仮想マシン、およびストレージのカテゴリに分類された検出された資産の合計を表示します。 ○ 前回の更新以降の変更を追跡しながら、プロバイダー別に合計アカウント数を監視します。 • クラウド資産ダッシュボード:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ ガバナンスチームと運用チームは、クラウド資産ダッシュボードを使用して、コンプライアンスと資産の詳細を監視、追跡し、対処できます。 ○ アカウントの不足している所有権情報を特定して、説明責任と監査の準備状況をサポートします。 ○ 資産ビューアーは、ドリルダウンして各構成アイテム (CI) の詳細情報を表示できます。 Viewing the home page は クラウドアカウント管理 の値のいずれか • アカウントアクティビティを示す時間ベースのグラフを使用して、クラウドプロバイダー全体の成長傾向を可視化します。 • ダッシュボードから クラウドディスカバリーワークスペース や クラウドコスト管理 に直接アクセスできます。 • クラウドプロバイダーや事業部門などのフィルターを使用して、カスタマイズされたインサイトが得られるようにダッシュボードビューを絞り込みます。 Cloud Provisioning and Governance 従来のワークフローは、 Zurich リリース以降はサポートされなくなりました。既存のカスタムワークフローと廃止されたベースシステムワークフローを引き続き使用できますが、今後のすべてのニーズには新しいベースシステムのフローを使用します。Zurichリリースでは、クラウドリソース操作要求ワークフローと詳細計画要求ワークフローがサブフローに移行されました。
ITOM ヘルス	Cribl 統合を使用して、ヘルスログアナリティクスによる Cribl ログデータの取り込みを容易にする バージョン 37.0.15 以降では、Cribl ログデータ統合を使用して、Cribl による ヘルスログアナリティクス データの取り込みを簡素化します。組織で Cribl を使用してさまざまなソースからの大量のログデータのフィルタリングとルーティングを行っている場合、 HLA が受信するログ形式は他のタイプとは異なります。Cribl 統合により、 HLA この形式でトランスポートヘッダーを内部ログメッセージから検出して分離し、内部メッセージのみをソースタイプ構造に転送して処理できます。Cribl 統合は、 統合ランチパッド から簡単に構成できます。 統合の概要画面で利用可能な追加情報を活用する バージョン 37.0.15 以降では、[概要] 画面に表示される追加情報を利用します。画面には、ログ処理パイプラインの ITOM Gateway と 1 分あたりのログストリーミングレートが表示され、 MID サーバー と HLA エンジンのメトリクスに合わせて調整されます。[概要] 画面には、最後に処理されたログのソース時刻も表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	で強化されたログアナリティクスアラートグループ機能と混合アラートグループ機能のメリット Express List バージョン 26.9.0 以降 リンクビュー機能を使用して、接続された ログアナリティクス アラートと混合アラートグループの相関をより迅速に識別します。拡張 Now Assist アラート分析と ログアナリティクス アラートの追加コンテキストを利用します。 でのログアナリティクスベースのアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外情報の可視化の表示 Express List® バージョン 26.9.0 以降では、Express List® のプレビューパネルでログアナリティクスアラートとメトリックインテリジェンスアラートの例外チャートを確認します。 ライブアラートリストが一時停止されたときのライブ更新の自動再開を構成し、で時間範囲を構成します。 Express List® バージョン 26.9.0 以降では、 Express List® で一時停止した後、アクティブなディスプレイが再開されるまでの時間をアドミニストレーターが設定できるようになりました。アドミニストレーターは、 Express List® に表示される時間範囲オプションをカスタマイズすることもできます。
ITOM ヴィジビリティ	AWS Systems Manager (SSM) を使用して AWS EC2 VM を検出する AWS Systems Manager (SSM) を使用してAWS EC2 VM を検出することで、直接 SSH または PowerShell 接続を必要とせずに、AWS で実行されている EC2 ホストの詳細なディスカバリーを実行します。 アクティブ化されたパターンの更新を受信 バージョン 6.28.0 以降 ヴィジビリティコンテンツ 、パターンをアクティブ化または非アクティブ化してもカスタマイズとは見なされず、引き続き更新されます。以前にアクティブ化または非アクティブ化されたパターンは、アップグレード後に最後のアクティブなフィールド値を保持したまま、最新の事前定義されたバージョンにリセットされます。 で新製品を発見 ディスカバリーとサービスマッピングパターン ディスカバリーとサービスマッピングパターンバージョン 1.28.0 を使用して次の製品を検出します。 • 22 の追加の Azure クラウドサービス • GCP クラウド関数 • GCP AlloyDB • GCP Redis クラスター 新しい タグのカテゴリ化 機能取得元 タグガバナンス バージョン 1.7.0 以降では、タグ付けプロセスを自動化し、 タグガバナンスによって提供される 5 つの事前定義さ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	れたタグカテゴリを使用して、一貫性のある体系的な方法でタグを管理することが促進されます。 使用する前にクラウドライセンス数を見積もってください ITOM CLE を使用したクラウドソリューション クラウドライセンス見積もり (CLE) は、ライセンスの対象となるすべてのクラウドリソースの推定リソース数を提供します。指定されたクラウドアカウントの詳細を検証し、一般的なライセンスルールに基づいてリソース数を推定します。 新しいアクションメニューでアドミンの効率を改善 ディスカバリーアドミンワークスペースバージョン 1.10.0 では、[診断] ページの [例外検出] タブに新しい [アクション] ドロップダウンメニューが導入され、異常検出の設定にすばやくアクセスしたり、関連レコードをキーテーブルから削除するための [すべての例外をクリア] オプションを使用したりできます。 で制御性の向上と精度の向上をお楽しみください 自動化サービス提案 機能 in サービスマッピング. 稼働していないサーバーや廃止されたサーバーなど、アプリケーションサービス候補から無関係な情報を除外する新しいプロパティを通じて、候補の関連性と有用性を維持します。
ID	マシン ID コンソール マシン ID コンソールを使用して、統合アカウントがアクセスしているデータとその構成方法を確認します。このコンソールは、これらのアカウントの設定について、よりスマートなセキュリティ上の決定を下すのに役立ちます。
影響	[store-future: BEGIN review]Generative AI powered Root cause analysis [End] [store-future: BEGIN review]プロセスを自動化し、システムログ、パフォーマンスメトリクス、およびアラートを分析できる大規模言語モデル (LLM) 例外検出システムを使用して、構造化された根本原因のサマリーを生成します。この根本原因のサマリーは、時間を節約し、分析プロセスを簡素化し、問題が発生する前に問題を診断するのに役立ちます。 規制市場のユーザーは、生成 AI を利用した要約コンポーネントを利用できません。ただし、コア根本原因相関機能は、すべての市場で製品の一貫性と整合性を確保するために、根本原因分析という改訂された名前で提供されています。 [End] ガイド付き層のお客様向けの Instance Observer アラート 重要な上位 6 つのアラートカードが、Advanced 層と Total 層のお客様に加えて、ガイド付き層の Instance Observer のお客様にご利用いただけるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	人気のあるアラートを使用して通知を受信する [アラートを構成] ページの最初のページに表示される最も一般的なアラートを表示します。アラートを設定し、通知を表示することもできます。 ノードに基づいて ServiceNow インスタンスをトリアージ [すべて]、[汎用]、[ワーカー]、および [UI ノード] に分類される本番ノードに基づいて、 ServiceNow インスタンスをトリアージします。この分類により、役に立たない無関係なスタンバイノードが削除され、有用な本番ノードがトリアージされます。 カスタムパフォーマンスレポート Instance Observer アプリケーション全体で利用可能な幅広い 90 のメトリクスから最大 20 個、最小 1 個のメトリクスを選択してカスタムレポートを生成します。このレポートはパフォーマンストレンドレポートとほぼ同じですが、パフォーマンスページのパフォーマンスカテゴリからより多くのメトリクスを選択して動的レポートを作成したり、レポート内のグラフを希望どおりに配置したりできる柔軟性を提供します。 [store-future: BEGIN review]Monitoring applications with metrics that gauge average response time [End] [store-future: BEGIN review]平均応答時間を測定するメトリクスを使用して、アイドル状態になったページにかかった時間を監視します。Instance Observer に追加される追加のアプリケーションパフォーマンスメトリクスは、合計トランザクション処理時間、合計セマフォ待機時間、コンテンツのダウンロード時間、およびネットワーク遅延です。[End] Impact デリバリインスタンス と Impact ストアアプリケーション の両方から、さまざまなインスタンスでアクセラレーターを要求および管理します。Impact ストアアプリケーションからスクワッドとやり取りします。 アクセラレーターカタログ 次の新しいアクセラレーターを使用します。 テクニカルアクセラレータ： • Jumpstart CSDM:クロール：共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) 成熟度ジャーニーのクロールフェーズの概要、現在のクロールデータの簡単な評価、フェーズを完了するための実行可能な手順を取得します。 • Jumpstart 外部コンテンツコネクタ (XCC):外部コンテンツコネクタ (XCC) の可能性と機能のデモを行います。 • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist のジャンプスタート:ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist で可能な内容と機能のデモを行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Jumpstart Your Strategic Portfolio Management - プロジェクトワークスペース: 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) 内のプロジェクトワークスペースで可能な内容と機能のデモを行います。 • Jumpstart ワークフローの自動化:プレイブック: ワークフロースタジオでプレイブックの可能性と機能のデモを行います。 Strategic アクセラレーター: ITOM 成熟度アクセラレータ ー:ビジネス成果に関連する成熟度の基本を理解した上で、 IT Operations Management (ITOM) (ITOM) の微調整に関するガイダンスを入手できます。 Value reports バリューレポートを使用して、主要な成功メトリクスの改善による経時的な影響を評価し、それらを運用価値と金銭的価値に変換します。 複数の ServiceNow インスタンスにまたがって実装されている製品について、デリバリチームが作成したレポートを表示します。この機能は、Total層とAdvanced層のお客様、またはAccelerator-for-Valueレポートに登録しているガイド付き層のお客様にのみご利用いただけます。 Consumption Report Impact レベルの機能とその使用状況の概要を確認し、十分に活用されていない、または未使用の Impact のメリットを特定するのに役立ちます。 Work items in the Impact Store Application 製品アダプションロードマップにマッピングされたケイパビリティから作業アイテムを作成し、ケイパビリティの詳細ページの [作業アイテム] セクションで作成された作業アイテムを表示します。 [作業アイテム] ページで、Impact で作成された SPM および コラボレーションワーク管理 (CWM) 作業アイテムを管理および追跡します。 一元化された作業アイテムページにアクセスして、Impactで作成されたすべてのSPMおよびCWM作業アイテムを追跡および管理します。 Impact のソース、ステータス、進捗状況、およびステータスを使用して作業アイテムをフィルタリングおよび追跡します。 アダプション、メトリクス、イニシアチブなどの複数の領域から情報を収集し、重要なインサイトを生成します。 結果メトリクスで正または負の傾向を確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	どの推奨アプリケーションが時間の経過とともに採用されるかを監視して、有効性を判断します。 成果をサポートするために関連するアクセラレーターの消費量を追跡し、ギャップや十分に活用されていないアクセラレーターを特定します。 各ケイパビリティの詳細ページで [使用状況] ステータスを直接編集して、情報を更新します。 ユーザーやタイムスタンプなど、ケイパビリティマップの最終更新情報を表示します。 製品アダプションロードマップがロックステータスのときに誰が編集しているかを表示します。 [製品フィルター] ドロップダウンリストを使用して、製品ごとに全体的なアダプションステータスをフィルタリングして表示します。 製品アダプションロードマップのテンプレートが、 カスタマーサービス管理 (CSM)、 フィールドサービス管理 (FSM)、 ガバナンス、リスク、コンプライアンスで利用できるようになりました。
産業用プロセスマネージャー	機器モデルエンティティサイトの運用ステータスを設定 [運用ステータス] フィールドで [未使用] の値を選択して、機器モデルエンティティサイトを産業用ワークスペースで使用中に設定します。 ビューから未使用および廃止された機器モデルエンティティを除外 サイトの [運用ステータス] フィールド値を使用して、産業用ワークスペース内の [未使用] および [廃止] の機器モデルエンティティを除外します。 のお気に入りビューへの子機器モデルエンティティの追加 産業用ワークスペース お気に入りアイコン (☆) を使用して、 産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーで子機器モデルエンティティをお気に入りとして追加します。その後、[お気に入りを表示] トグルを使用してそれらを表示できます。 サイト内の機器モデルエンティティをソートするための処理順序をアサイン [処理順序] フィールドを使用して、サイトの機能上の重要性を決定する機器モデルエンティティに値を割り当てます。 Industrial Workspace の機器モデルビューの [日次アクティビティ] タブ OT デバイスの [日次アクティビティ] タブで前日のアクティビティのリストを表示します。アクティビティには、OT デバイスの追加と既存の OT デバイスのフィールド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	レベル属性の変更が含まれます。たとえば、IP アドレス、デバイスの重要度などです。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	スケジュール済みレプリケーションセットの監視 スケジュール済みレプリケーションセットの進行状況を IDR モニタリングダッシュボードで監視します。 スケジュール済みレプリケーション要求の追跡 [スケジュール済みレプリケーション要求] 関連リストで、スケジュール済みレプリケーション要求の進捗状況を追跡します。
インスタンススキャン	スキャンのキャンセル スキャン実行モーダルで [スキャンをキャンセル] を選択するか、結果レコードの [スキャンをキャンセル] 関連リンクを選択して、進行中のスキャンをキャンセルまたは中止します。 スキャンのキューイング スキャンキュー機能を活用して、現在のスキャンに続く自動実行用にスキャンを並べます。
統合ハブ	REST ベースのデータストリームアクションの解析フェーズの生成 REST ベースのデータストリームアクションのスプリッターステップ、スクリプトパーサーステップ、および出力を自動的に構成します。REST ベースのデータストリームの **[REST** ステップをテスト] アクションは、設定された REST エンドポイントへの要求を実行し、応答ペイロードを分析し、解析コンポーネントと出力コンポーネントを自動的に設定します。 Stream Connect の機能拡張 • メッセージレプリケーション に単一のMID サーバーではなく、MID サーバークラスターを使用します。MID サーバー クラスターでは、MID サーバー の 1 つに障害が発生した場合、障害が発生したMID サーバーの負荷を他のMID サーバーが共有できます。 • Kafka サブスクリプションレコード で、コンシューマーが現在のキューを処理するために必要な推定時間を表示します。サブスクリプションレコードはコンシューマーレコードにもリンクされているため、キューを処理しているコンシューマーを確認できます。 • **com.glide.kafka_producer.compression_type** システムプロパティを使用して、ストリームコネクト プロデューサーの圧縮形式を指定します。ストリームコネクトは GZIP および LZ4 圧縮形式をサポートしています。 ストリームコネクトダッシュボードでのアラートの表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ストリームコネクトダッシュボードで、重大度レベル、ステータス、タイプ、影響を受けるエンティティなど、アラートに関する詳細情報を取得します。 構成テンプレートから直接接続エイリアスをテスト 構成テンプレートを使用するエイリアスの場合は、[テストアクション] フィールドを構成できます。このフィールドを使用すると、 ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクション内から接続をテストできます。 PowerShell ステップでの PowerShell バージョン 6.0 以降のサポート MID サーバー プロパティ*mid.property.ihub.prefer_powershell6Plus*を追加して true に設定することで、PowerShell ステップで新しいバージョンの PowerShell を使用できるようにします。 MID サーバーの SOAP ステップで WS-Security を使用する MID サーバーで実行されている SOAP ステップで WS-Security ポリシーを有効にします。 カスタム (スクリプトによるロード) データソースの並列ロードの遅延 カスタムデータソースの並列ロードの遅延を構成します。データソースが呼び出されると、並列ロードは設定された時間の後に実行されるようにスケジュールされます。 スポーク固有の AI エージェント さまざまなエージェントワークフローを実装する AI エージェントは、さまざまなスポークで使用できます。これらのスポーク固有の AI エージェントを使用して、エージェントワークフローを実行します。 ドラフトの保存、公開、外部トリガー定義の更新、ドメインセパレーションのサポート 外部トリガー定義はトリガービルダーと一致するように更新されるため、外部トリガー定義はドラフトの保存、公開、外部トリガー定義の更新、およびドメインセパレーションのサポートをサポートします。 外部イベントソースの作成と管理 外部イベントソースを作成した後、カスタムトリガー定義を定義および管理します。
CSM のインテリジェンス	推奨アクション - 複数のソースで検索結果をフィルタリング 検索ページで複数のソースに対応する検索結果をフィルタリングします。ファセットレベルで検索結果をフィルタリングすることもできます。 推奨アクション:重大でないフィールドの更新を除外することで、推奨アクションの更新動作を最適化します 重要でないフィールドをコンテキストレコードの [除外フィールド] フィールドに追加して、レコードページでの推

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	奨アクションの更新のトリガーから除外します。子コンテキストでは、親コンテキストのフィールド除外を含めることもできます。過剰な UI の更新を防ぎながら、関連する更新が意図したとおりにトリガーされるようにすることで、ユーザーの UI エクスペリエンスを向上させることができます。 推奨アクション:明示的または UI イベントに基づいて推奨事項の更新をトリガー UI またはバックエンドイベントの更新が行われたときに、コンテキストサイドパネルの [推奨アクション] タブで推奨事項の更新をトリガーします。これにより、UI とバックエンドイベントの結果に基づいて、動的でコンテキスト関連性の高い推奨事項が提供されます。推奨事項の更新をトリガーするには: • UI ビルダーで UI イベント用に UI コンポーネントのデータブローカーを構成する • バックエンドイベントの ForceRefreshRecommendationsスクリプトインクルードの実行 推奨アクション - 動的な JSON ベースのコンテキスト入力を構成する コンテキストで JSON ベースのコンテキスト入力を構成して、動的に変化するコンテキストに対応する正確な推奨事項を入力します。コンテキストテーブルに関連付けられたパラメーターを、コンテキストテーブルのパラメーターとともに構成できます。単一のワークフローが複数のアクティブなコンテキストを同時に利用して推奨事項を生成できるシナリオをサポートするため。これにより、ルール条件ビルダー、リソースジェネレーター、推奨事項アクションマッピングのコンテキスト入力が使用され、パフォーマンスへの影響が最小限に抑えられ、下位互換性が保たれます。 推奨アクション:エージェント向けの KB 記事共有の強化 ケース要求者がアクセスできないナレッジベース (KB) 記事を、ロックアイコンを使用して特定します。CSM 構成可能ワークスペース のコンテキストサイドパネルの推奨事項で、推奨事項カードのロックアイコンは、ケース要求者が推奨 KB 記事にアクセスできないことを示します。 プロセスマイニング:SLA 違反分析 サービスレベルアグリーメント (SLA) に違反しているケースを特定して分析します。SLA 違反分析プロジェクトは、違反の根本原因に関するインサイトを提供し、ボトルネックを強調表示して、プロセスのパフォーマンスを最適化するための改善を推奨します。 Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	マイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
面談管理	面接のセットアップを定義します カスタム名、期間、およびその他の主要なパラメーターを使用して面談フェーズを構成し、それらを使用して面談を効率的にスケジュールすることで、透明性を高め、時間を節約します。 Request applicant to share scheduling preferences シームレスな面接プロセスを計画するために、ジョブ要求事項の応募者にスケジュール設定を共有するように依頼します。 Request interviewer to share scheduling preferences シームレスな面接プロセスを計画するために、ジョブ要求事項の面接者にスケジュール設定を共有するよう要求します。 Share scheduling preferences 面接官は、採用担当者から要求されたときに、スケジュール設定を共有して、それに応じて面接をスケジュールできるようにします。 View applicant's scheduling preferences 応募者が共有したスケジュール設定を表示して、それに応じて面接をスケジュールします。 View interviewer's scheduling preferences 面接者と共有したスケジュール設定を表示し、それに応じて面接をスケジュールします。 Schedule an interview 面接ジャーニーを開始するには、ジョブ要求事項に関する応募者との面接をスケジュールします。 採用担当者として面談を管理する 採用担当者または採用コーディネーターは、必要に応じてジョブ要求事項の面接を管理します。面談のステータスの更新、フィードバックの表示、リマインダーの送信、面談の完了またはキャンセルなどを行うことができます。 面接官として面談を管理する 面接者は、自分が参加しているすべてのインタビューの詳細を表示し、必要に応じてそれらを管理します。 採用担当者として面談フィードバックを提供する 採用担当者または採用コーディネーターは、自分が参加する面接についてフィードバックを提供します。 面接官または採用担当マネージャーとして面接のフィードバックを提供する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>面接官または採用マネージャーは、参加する面接についてタイムリーかつ建設的なフィードバックを提供し、応募の比較と十分な情報に基づいた採用決定をサポートします。</td></tr>
<tr><td>ジャーニーデザイナー</td><td>Zurich パッチ 1
オンボーディングランプアップエージェントワークフローを生成
オンボーディング立ち上げ計画の生成エージェントワークフローを使用して、組織に加わる新しい従業員ごとにパーソナライズされたオンボーディング計画を生成するための効率的なプロセスを確立します。
エージェント型ワークフロー<table><tr><th>エージェントワークフロー名</th><th>説明</th></tr><tr><td>オンボーディング立ち上げ計画を生成</td><td>AI エージェントが連携して、オンボーディングジャーニーに着手し始めた新入社員の知識とスキルを向上させるように設計されたパーソナライズされた計画を生成します。</td></tr></table>すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション
Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
チューリッヒの早期の可用性
ジャーニーの概要ページの構成
アドミンは、ジャーニーの概要ページを構成し、[タスクテンプレート] ウィジェットと [チームのジャーニーを作成] ウィジェットを非表示にできるようになりました。</td></tr>
<tr><td>ナレッジグラフ</td><td>Test a Knowledge Graph schema
クエリを入力し、さまざまな LLM オプションを使用してナレッジグラフ スキーマをテストします。クエリを実行する前に、以前の会話を追加することもできます。
Configure LLM for Knowledge Graph
Now LLM サービスAzure OpenAI、GPT-4.1 と GPT-4.1 mini、Google Gemini 2.0 Flash と 2.5 Pro、AWS Anthropic Claude 3.7 Sonnet LLM プロバイダーServiceNowサードパーティモデル戦略を使用して選択します。</td></tr>
<tr><td>ナレッジ管理</td><td>ワークフロー上に構築された既存の ナレッジ管理 プロセスを、最新かつ革新的で使いやすいビジュアルフローデザイ</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ナーに置き換えることで、効率を高め、運用を簡素化します。
Lead-to-Cash プロセス管理	ビジネスオブジェクトの設定 営業エンティティのビジネスオブジェクトグループと他のエンティティとの関係を定義して設定することで、営業プロセス階層の概要を視覚的に作成します。たとえば、「機会から現金へ」ビジネスオブジェクトグループには、機会、機会品目、機会タスク、見積もり、注文などのビジネスエンティティを含めることができます。 営業プロセスレコードの作成 営業マネージャーと契約アドミニストレーターが個々のアカウントの営業プロセスレコードを作成できるようにします。 セールスダッシュボードを使用したセールスプロセスの監視 営業マネージャーと契約アドミニストレーターが、単一のインターフェイスから営業プロセスを表示および管理できるようにします。ダッシュボードには次の機能があります。 • 営業プロセスをノードマップで可視化し、異なる営業エンティティ間の関係を階層形式で表示します。 • ハードリンク (アクティブに監視されている) とソフトリンク (データベースの関係) を切り替えて、監視スコープを管理します。 • チェックリストを使用して、営業プロセスに必要な手順とアクティビティをキャプチャします。 • 品目、タスク、メール、アクティビティ、明細特性など、関連する各営業エンティティの詳細を表示します。 • 営業プロセスレコードまたは子エンティティに関連するファイルと添付ファイルを表示、アップロード、およびダウンロードします。 セールスダッシュボードのカスタマイズ • *sn_l2c_cockpit.node_default_levels* システムプロパティを設定して、ノード階層に表示されるレベルの数をカスタマイズします。 • ディシジョンテーブルを使用して、ノードマップタイルに表示する詳細をカスタマイズします。 • 事前定義されたフィルターを作成して、ハードリンクされたレコード関連タスクを統合および表示します。たとえば、進行中のタスクをフィルタリングする新しいフィルターオプションを作成できます。 ビジネスプロセスタスクの作成 営業マネージャーと契約アドミニストレーターは、ビジネスプロセスタスクを作成し、それらを営業プロセスレコードまたはビジネスプロセスレコードに関連付けることがで

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	きます。リンクされたビジネスプロセスタスクは、営業プロセスレコードの タスク タブで確認できます。
訴訟ホールド通知	訴訟ホールドに関する事項管理 簡素化されたプロセスを通じて訴訟ホールドに関する事項を送信、更新、追跡、およびクローズすることで、訴訟ホールドを管理し、労力を軽減し、組織のコンプライアンスを確保します。 訴訟ホールド事項の送信 訴訟ホールドが発行されたときに、訴訟ホールドに関する事項を送信して、データ保存プロセスを開始します。 訴訟ホールド通知の発行 管理人に訴訟ホールド通知を発行して、タイムリーなデータ保持を開始し、説明責任を確保し、データ損失のリスクを軽減します。 訴訟ホールド通知の確認応答 訴訟ホールド通知に対する管理者の確認を記録して、データを保持し説明責任を確保する責任を確認します。 新しい管理人のアサイン 新たに特定した管理人を既存の訴訟ホールド案件にアサインして、包括的かつ最新のデータ保持を確保します。 リマインダーを確認 訴訟ホールド通知を確認していない管理人にリマインダーを送信して、データ保持の説明責任を確保します。 訴訟ホールド案件の終結 訴訟ホールドが解除されたら、訴訟ホールドに関する事項をクローズし、データ保持ライフサイクルを完了します。
ライフサイクルイベント	Lifecycle Events logging ライフサイクルイベントアプリケーションのログ記録を有効にして、ライフサイクルイベントケースで発生するイベントをキャプチャします。組織アドミニストレーターは、生成されたイベントログを表示してエラーを特定したり、 ライフサイクルイベント ケースで実行されたプロセスに関する情報を取得したりできます。
製造業営業オペレーション	Recall campaign ディーラーポータルを使用すると、ディーラーは、リコールされた製品に対して実行された作業について、OEM からの払い戻し請求要求を開始できます。 Repair claims ディーラーポータルを使用すると、ディーラーは保証契約の該当の機器または製品の修理に対する払い戻し請求行うことができます。 Sales promotion

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>ディーラーポータルを使用すると ディーラーは請求ケースに応じて OEM から販売促進後の請求を提起できます。
Dealer portal
ディーラーポータルは、エージェントが日々のビジネスアクティビティを管理し、リアルタイムのデータインサイトを監視するのに役立ちます。
Plugins installed with MCO
新しい MCO プラグインを使用すると、 製造業営業オペレーション およびその他の依存モジュールをインストールできます。
Data model
修理およびリコールのデータモデルは、ディーラーと OEM が修理およびリコール請求テーブルと ir 機能を理解しやすくなります。</td></tr>
<tr><td>Mastercard スポーク</td><td>仲裁前および仲裁事件の申し立て
異議申し立てエージェント (発行者) は、新しい Mastercard スポークアクションを使用して、事前調停ケースを作成して仲裁にエスカレートしたり、事前調停をスキップして仲裁ケースを直接作成したりできます。
新しい Mastercard スポーク アクションは次のとおりです。
Mastercard スポーク<table><tr><th>カテゴリ</th><th>スポークのアクション</th></tr><tr><td>Mastercom 訴訟申し立て管理</td><td>• ケース要求ビルダーを作成
• ケース応答パーサーを作成
• 訴訟ドキュメントを検索 (要求ビルダー)
• 訴訟ドキュメントを検索 (応答パーサー)
• 訴訟ステータスを検索
• 訴訟に対するアクションを実行
• 請求のリストを検索</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>スポークのアクション</th></tr>
<tr><td>Mastercom チャージバック管理</td><td>• チャージバックドキュメントを検索 (要求ビルダー)
• チャージバックドキュメントを検索 (応答パーサー)</td></tr>
<tr><td>健全性チェック</td><td>API スイートの健全性を検索</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>モバイルプラットフォーム</td><td>
アップロードマネージャーのエラー処理の改善

アップロードマネージャーで改善されたエラー処理を使用して、必要なファイルが正常にアップロードされたことを確認します。この機能は、添付ファイルをアップロードできる ServiceNow モバイルアプリケーションのすべての領域で使用できます。具体的な内容は次のとおりです。

• アクティビティストリーム
• 添付ファイル入力タイプの入力フォーム画面
• 添付ファイル入力アクションを含む入力フォーム画面
• 添付ファイルタイプの機能
• Cabrillo JS Web ページ内のイベント

使用時にビデオと写真をローカルに保存するオプション ServiceNow モバイルアプリ

ユーザーが ServiceNow モバイルアプリでカメラで撮影した写真やビデオをデバイスに直接保存して取得できるようにします。デフォルトでは、これらの画像は電話のローカルストレージに24時間保存されます。保存期間は 1 ～ 168 時間 (1 週間) に設定できます。

入力フォーム画面のタイプカードの追加説明要素

モバイルカードビルダーで作成されたカードを入力フォーム画面に説明要素として追加します。説明要素は、より多くのコンテキストをユーザーに提供し、入力フォーム画面内の特定の入力に何が必要かをより明確にします。

入力フォーム画面にページメニューボタンが追加されました

3 ページを超える入力フォーム画面のページメニューボタンを表示し、「3/5 ページ」など、現在のページを表示できるようにします。ボタンをタップすると、利用可能なすべてのページとその完成度レベルを一覧表示するページメニューが開きます。このリストは、ユーザーが入力フォームの入力の進捗状況を追跡するのに役立ちます。

入力フォーム画面を順次でない順序で入力する
</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	必須フィールドが入力されていない場合でも、入力フォーム画面のすべてのページで作業します。ユーザーはいつでも [次へ] ボタンと [前へ] ボタンを使用できるため、順次ではない方法でフォームに入力できます。さらに、ユーザーはページメニューを使用して、選択した任意のページで作業できます。 入力フォーム画面で送信が失敗した場合のエラーインジケーター 送信された入力フォームに少なくとも 1 つのエラーが含まれている場合は、上部のメニューバーに情報アイコンを表示します。このアイコンは、入力フォーム画面のすべてのページで作業中もアクセス可能です。アイコンをタップすると、検証エラーを一覧表示するページが開き、ユーザーはこれらのエラーを修正してエラーのない入力フォームを送信できます。 入力フォーム画面に数値を追加するためのスライダーオプション ユーザーが入力フォーム画面に数値を追加するための追加の方法として、スライダーを構成します。スライダーには、最小値、最大値、増分値、デフォルト値を定義できるという利点があります。 モバイルアプリで使用できる新しいアイコンが追加されました モバイルアプリの次のフォントファミリーに追加された新しいアイコンを使用します。 • アクションフォントアイコン • 画面のフォントアイコン • モバイルカードのフォントアイコン • 画像アイコン モバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダースタジオの統合 モバイルアプリケーションとカードを ServiceNow スタジオ で開発および変更します。必要なすべてのツールを単一のまとまりのある開発環境内で活用します。 Now Assist 次の値のいずれか 仮想エージェント 仮想エージェント の Now Assist に次の機能が追加されました。 • ドキュメント Q&A を使用してドキュメントやファイルをアップロードして、 Now Assist にサマリーを生成したり、それらに関する質問に回答させたりします。 • Web 検索モードを使用して、 仮想エージェント 内からインターネットを検索します。 • ServiceNow レンズを使用して、画像、メール、手書きのメモ、Web サイト、アプリケーションなどのさまざまなビジュアルソースからデータをキャプチャして分析します。 • 人の引用を使用するときに共有ファイルを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now Assist スキルキットの統合 Now Assistスキルキットを使用して、モバイルアプリでカスタムNow Assistスキルを作成して使用します。
ネクストエクスペリエンス	ワークスペースページのユーザー初期設定の遅延ロードが利用可能 新しいワークスペース遅延ロードユーザー初期設定を使用して、ワークスペースページのロード方法を一度に、または必要に応じて制御します。遅延ロードはデフォルトで有効になっており、コンテンツが動的に表示されるため、ページのロード時間が短縮されます。詳細については、「アクセシビリティ情報」セクションを参照してください。 メニュートグルを使用して、 Now Assist ワイドモードのメニュー Now Assistメニューをワイドモードで表示して、コンテンツのスクロールや切り捨ての必要性を減らします。 Configure Next Experience accessibility preferences 新しいアクセシビリティ設定を使用して、ページアラートを表示したままにします。詳細については、「アクセシビリティ情報」セクションを参照してください。 利用可能な利用状況アナリティクスユーティリティメニュー 利用状況アナリティクスユーティリティメニューを使用して、アプリケーションと Web ページの利用状況アナリティクスデータを取得します。analytics_viewer ロールを持つユーザーに対して [利用状況アナリティクス] メニューが表示されます。 OpenFrame 電話アイコンからのアクティブなコール数の表示 OpenFrame 電話アイコンの番号付きバッジからアクティブなコールの数を表示します。
通知	Email diagnostics dashboard メール診断を使用すると、バウンス管理、メール配信メトリクス、メール送信者、リーダージョブの健全性を追跡できます。
通知	Notify workflow activities 次のアクションを使用して、 通知 ユースケースのサブフローを管理します。 • 入力 - 詳細:このアクションは、 *Say and Play* アクティビティを複数回繰り返す必要がある高度なシナリオを対象としています。 • 通知番号を取得:このアクションでは、必要なタイプ (*Voice*、*SMS*、または*both*) を入力として受け入れて、通知番号を生成します。
Now Assist	SPM の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	プロンプトを開く機能を実装して、コンテキストメニューを使用してコンテキストを追加し、より正確なコンテンツを生成する機能を強化します Now Assist 。 これにより、サポートされている ServiceNow® 生成 AI スキルとカスタムビルドスキルの両方を使用してインタラクティブな会話が可能になります。 Configure skills with custom prompts for knowledge article templates アドミンは、KB 生成スキルをクローンし、AI モデルプロバイダーのプロンプトを更新できます。これにより、エージェントはカスタムテンプレートとカスタムプロンプトを使用して、単一または複数のナレッジベースからのNow Assistでナレッジ記事を生成できます。 Manage AI models Now Assistベースシステムスキルのインスタンス、スキル、またはスキルグループレベルで優先 LLM プロバイダーを選択して更新します。 LLM プロバイダーと互換性がないスキルを非アクティブ化し、監査履歴にアクセスして、 AI コントロールタワー で AI スチュワードによる更新を表示します。 Multilingual service for Now Assist applications 翻訳用の多言語サービスで、さまざまな LLM プロバイダーによってデフォルトの言語とサポートされている言語を管理します。 ナレッジベースから参照された記事への引用にアクセスします。参照を検索し、生成された返信をメールに挿入します。 Now Assist panel 拡張された Now Assist パネルを使用して、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルは、サイズを変更したり、ServiceNow AI Platform上の任意の場所に移動したりできます。 Now Assist ガーディアン はサードパーティ LLM をサポートします ガードレールサポートを Amazon Bedrock、 Google Cloud Vertex AI Studio、 Google AI Studio、 Azure OpenAI などのサードパーティ LLM に拡張して、コンテンツ生成中に不適切なコンテンツがログに記録され、ブロックされていることを確認します。 カスタムスキルの応答トークンの上限を引き上げる 出力トークンに基づく動的価格設定をサポートし、アシストごとに実行された各スキルの価格を計算するにはNow Assistカスタムスキルの応答トークンの上限をデフォルト値の 1,000 以上に増やします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist AI エージェント	Zurich パッチ 1 Model Context Protocol® Client ServiceNow AI エージェントスタジオ のユーザーが、外部でホストされ、モデルコンテキストプロトコルクライアント アプリケーションを介して MCP サーバーを使用して公開されているツールにアクセスできるようにします。 MCP サーバーでユーザーを認証して、MCP ツールを AI エージェントに追加します。 ServiceNow AI agents as secondary agents サードパーティのエージェント AI システム内で ServiceNow AI エージェントを使用します。Agent2Agent プロトコルを使用すると、他のエージェント AI システムで AI エージェントを検出して呼び出し、ServiceNow インスタンス機能にアクセスできます。 Create an external AI agent サードパーティのエージェント AI システムに接続する新しい外部 AI エージェントを作成します。Agent2Agent プロトコルを使用するか、エージェントを手動で統合して、ServiceNow エージェント AI システムで使用するために AI エージェントスタジオ で構成します。 AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成 AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。 Zurich EA AI Agent Studio [アクティビティ] ページを介して、AI エージェントスタジオ でのエージェントワークフローと AI エージェントの実行を表示してトラブルシューティングします。 Configure Now Assist AI agents - 動的オーケストレーター 動的オーケストレーターを使用してエージェントワークフローの適切なエージェントをマッピングし、エージェントワークフロー実行のパフォーマンスと精度を向上させます。 AI インタラクションの顧客満足度のアナリティクスを表示する AI エージェントスタジオからアクセスできる AI エージェントアナリティクスダッシュボードに複数の新しいメトリクスが追加され、パフォーマンスが最高と最低のエージェントワークフローとエージェントの平均顧客満足度と顧客満足度に関するインサイトを提供します。 すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。 Add tools and information to an AI agent AI エージェント出力の出力変換戦略に 、カスタムと呼ばれる新しいオプションが含まれるようになりました。カスタム出力変換戦略を使用すると、ツールの出力は LLM の指示に従って変換されます。
Now Assist スキルキット	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。 新しいスキル展開オプション UI ビルダーを使用してスキルを展開します。 データ生成のための言語を選択 合成データを作成するときに、データを受信する言語を選択できます。 AI 支援グラウンドトゥルース AI を使用して、データのグラウンドトゥルースの作成を支援します。 CSV ファイルによるデータのインポート CSV ファイルからデータをインポートしてデータセットを作成します。 カスタムデータジェネレーターの作成 カスタムデータジェネレーターを作成して使用し、合成データを作成します。
App Engine の Now Assist	Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	オープンテキストプロンプトを使用したコンテンツの生成と改善 ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。 ドキュメントで直接 CWM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを洗練させます。 ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	セクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。 すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
クリエーターの Now Assist	Yokohama リリースノート Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Gemini2.0 Flash、Google Gemini 2.5 Pro、AWS Claude 3.7 Sonnet は、Now LLM サービスと Azure OpenAI GPT-4.1 mini に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントで利用できます。 ビルドエージェント:ServiceNow アプリケーション開発用の自律型 AI エージェント ServiceNow IDE内のチャットパネルにあるビルドエージェントは、完全なServiceNowアプリケーションを個別に生成できる自律型AIエージェントとして機能します。テーブルの書き換え、コードの説明、既存アプリケーションの検証と改善、アプリケーションエラーの修正など、さまざまなコード関連タスクを処理できます。
CSM の Now Assist	チューリッヒパッチ 1 トリアージケースエージェントワークフローセキュリティディレクティブの使用 ACL とユーザー ID を使用して、AI エージェントとエージェントワークフローにセキュリティを実装します。 CSM 向け Now Assist 生成 AI セキュリティディレクティブ ACL とユーザー ID を使用して、 CSM 向け Now Assist スキルにセキュリティを実装します。 早期提供 (Early Availability) すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	ビジネスアプリケーションインサイトスキル ビジネスアプリケーションの詳細を学習し、 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistによって生成されたサマリーからビジネスアプリケーションに関する簡潔で実用的なインサイトを収集します。ビジネスアプリケーションのインサイトは、大量のデータを手動で確認することなく、情報に基づいた意思決定を行うのに役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの実装 アクセス制御リスト (ACL) とユーザー ID を介して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するセキュリティ実装を有効にします。 ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assistエージェントとスキルの ACL については、「Configure Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。Enterprise Architecture AI agent generate enterprise architecture diagram agentic workflow アーキテクチャ決定レコード (ADR) ドキュメントのサマリーを生成するか、ドキュメントから特定の情報を取得します [アーキテクチャ決定レコード] ページで、[**Now Assist]** メニューの下にあるテキストボックスを使用し、テキストボックスオプションを使用して ADR コンテンツに関する特定の情報を導き出します。 すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
FSM 向け Now Assist	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。 カスタムテンプレートとカスタムプロンプトのサポート アドミニストレーターは、KB 生成スキルのクローンを作成し、入力フィールドをカスタマイズできます。作業指示書タスクの要約スキルをクローンし、 Now Assist スキルキットのスキルにアクセスしてプロンプトを更新することもできます。
FSO の Now Assist	ACL セキュリティの実装 FSO の Now Assist の ACL とユーザー ID を介して、セキュリティ実装で AI エージェント、エージェントワークフロー、生成 AI スキルを実行できるようにします。 ケースの要約、 仮想エージェントを介した異議申し立ての取り込み、およびフレンドリー不正の解決を支援する AI エージェントとエージェントのワークフローには、事前定義された ACL が用意されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	Zurich パッチ 1 Implement access control in Now Assist AI agents ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行するには、セキュリティ設定を有効にします。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。 HR ケースのエージェントワークフローを解決する HR ケースの [計画を生成] ボタンを選択して、HR ケースの一連のステップで実行計画を生成します。HR エージェントは、計画がケースの作業メモに公開される前に、プロンプトを追加して、AI で生成された履行計画をさらに絞り込むことができます。 HR ケースの感情分析 感情スコアでケースに優先順位を付け、経時的な感情の傾向を監視します。HR エージェントは、簡単なサマリーをレビューして、各 HR ケースの感情スコアの理由を理解できます。 HR Voice AI agents 従業員は、新しいケースの作成、ケースステータスの確認、休暇の要求など、リアルタイムの音声インタラクションを通じてセルフサービスの HR 問題を処理できます。高度な音声テキスト変換およびテキスト読み上げ機能、構成可能な発信者認証、および Twilio や Genesys などの CCaaS (Contact Center as a Service) プロバイダーとのシームレスな統合により、エージェントは従業員に効率的でパーソナライズされたエクスペリエンスを提供できます。 Schedule interviews agentic workflow AI エージェントを使用して、 Now Assist パネルからの面接スケジューリングプロセスを自動化し、採用担当者または採用コーディネーターからの入力を使用して面接の招待状を送信します。 エージェント型ワークフロー エージェントワークフロー名 / 説明 面接のスケジュール / AI エージェントが連携して、採用担当者または採用コーディネーターから面接のスケジュール設定の詳細を収集し、すべての参加者に共通の空き時間スロットを見つけて、面接への招待の下書きを作成して応募者に送信し、面接レコードを作成します。 オンボーディングランプアップエージェントワークフローを生成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新入社員ごとにパーソナライズされたチーム固有の計画を作成する [オンボーディング立ち上げ計画を生成] ワークフローを使用して、オンボーディングを加速します。AI エージェントを搭載し、ラーニングパス、チームタスク、1 対 1 の紹介を調整して、従業員がより迅速に立ち上げ、より強力なつながりをビルドし、生産性をより早く達成できるように支援します。 エージェント型ワークフロー エージェントワークフロー名: オンボーディング立ち上げ計画を生成 説明: AI エージェントが連携して、パーソナライズされたチーム固有の立ち上げ計画を作成し、新入社員の学習と統合を加速するようになりました。これらの計画では、優先順位付けされたスキル開発、カスタマイズされたタスク、および 1 対 1 のチーム紹介を組み合わせて、オンボーディングジャーニーをよりスムーズにし、生産性までの時間を短縮します。 Help Plan Growth Conversations エージェントワークフロー 部下との成長に関する会話をスケジュールしたり、従業員サマリーや論点を生成してスケジュールされた成長に関する会話の準備を支援したり、関連ドキュメントや学習を取得して成長に関する会話に備えたりしますキャリア対話。 エージェント型ワークフロー エージェントワークフロー名: 成長に関する会話の計画を支援 説明: AI エージェントが連携して、マネージャーが報告先を選択し、今後の会話を作成して取得し、人材開発アクティビティの論点を含む従業員データサマリーを生成し、効果的な準備のためのリソースと学習コースを推奨するのを支援します。 Resolve noncritical HR cases agentic workflow ケースの重要度を評価し、関連するナレッジ記事を取得して HR ケースを解決し、エージェントの介入の必要性を最小限に抑えます。HR ケースの迅速な解決に役立つ HR ケースの実行計画を生成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
エージェント型ワークフロー
<table>
<tr><th>エージェントワークフロー名</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>HR ケースの解決</td><td>• エージェントを活用して重要度を評価し、関連するナレッジ記事の応答を取得することで、ポータルまたはメールで送信される従業員からの日常的な問い合わせの解決を自動化します。
• 注文済みの段階的な HR ケースの実行/実行計画を作成します。</td></tr>
</table>
チューリッヒの早期の可用性
すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション
Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
Use AI agents to create job requisition
AI エージェントを使用し、採用担当マネージャーからの入力を使用して、 仮想エージェント チャットウィンドウからジョブ要求事項を作成するプロセスを自動化します。
</td></tr>
<tr><td>ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist</td><td>
Zurich パッチ 1
AI エージェントスイートによるハードウェア資産の修復プロセスの最適化
[ハードウェア資産の修復を支援] エージェントワークフローで AI エージェントを使用して、欠陥のあるハードウェア資産や保証期間外のハードウェア資産の修理を自動化します。これらの AI エージェントは、修復タスクを検証し、詳細なトラブルシューティングと修復手順を提供し、ユーザーの確認を受信してタスクを完了します。
AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成
AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。
</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
IT Operations Management の Now Assist	Yokohama パッチ 1 プロパティー Dynatrace 分析 AI エージェント アラートの影響度分析エージェントワークフローで Dynatrace 分析 AI エージェントを設定して、 Dynatrace アラートを調査します。Dynatraceにより、エージェントワークフローはKentikとNew Relicを含む3つの可観測性ツールをサポートするようになり、より広範なアラートの調査と対応に役立ちます。 アラート影響度分析エージェントワークフローを 4 つの新しい機能で拡張 AIOps エージェント [アラートの影響度の分析 (Analyze alert impact)] エージェントワークフローで 4 つの新しい AIOps エージェントを使用して、アラートの影響度をより包括的に把握できます。エージェントワークフローには、観測可能性データに加えて、ビジネスインパクトや関連する問題を明らかにするのに役立つ ServiceNow 内の情報が含まれるようになりました。AIOpsエージェントをアクティブ化して、エージェントワークフローに含めます。 潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して意思決定プロセスを強化 潜在的な影響の分析エージェントワークフローを使用して、変更の潜在的な影響を評価します。このワークフローでは、変更要求の影響を受ける可能性のある関連サーバーと推奨サービスの分析を提供し、変更前に情報に基づいた意思決定を行うために必要なすべてのインサイトを確実に得ることができます。 AI エージェントのセキュリティのためのアクセス制御リストの追加 セキュリティ設定を有効にして、ACL とユーザー ID を使用して AI エージェントとエージェントワークフローを実行します。AI エージェントスタジオ で ACL を構成および管理できます。 Now Assist certificate renewal AI agent Now Assist 証明書更新 AI エージェントワークフローを使用して、期限切れになる前に証明書を自動的に更新します。Now Assist 証明書更新 AI エージェントでは、次のことを実行できます。 • 個々の証明書の更新 • 期限切れが近いすべての証明書を検索する • 期限切れが近づいているすべての証明書を 1 つのプロンプトで更新します インシデントのコンテキストでアラートのトリアージと分析のエージェントワークフローを利用する インシデントフォームのコンテキストで [Now Assist] パネルからアラートのトリアージと分析エージェントワークフローを開始し、ワークフローのすべての機能を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	これには、元のアラートの自動アサイン、確認、要約、履歴分析による重要性の判断、関連インシデントの分析が含まれます。
IT Service Management (ITSM) 向け Now Assist	Zurich パッチ 1 サービスと CI AI エージェントを分類 ITSM インシデントのトリアージと分類エージェントワークフローで Classify サービスと CI AI エージェントを使用して、関連するサービス、サービスオファリング、および構成アイテム (CI) をインシデントに自動的にアサインします。 インシデントエージェントワークフローの最終作業と解決 根本原因と解決手順を含む解決メモを生成して、インシデントの解決、 ナレッジベース (KB) 記事の作成または添付、インシデントレコードへの重複インシデント情報の更新を行います。解決コードが既知のエラーである場合は、既知のエラー (KE) 記事を添付します。エージェントワークフローには、次の AI エージェントがあります。 • インシデント解決の詳細 AI エージェント • インシデントナレッジ記事 AI エージェント • インシデントの既知のエラー記事 AI エージェント IT Service Management AI agent collection assess conflicts for a change request agentic workflow 変更競合査定人 AI エージェントを使用して、競合タイプを自律的に特定し、変更要求に関連する影響を受けるスケジュール、CI、およびサービスを要約します。 IT Service Management AI agent collection assess quality of a change request agentic workflow 変更品質査定人 AI エージェントを使用して、変更要求の品質を評価し、必要に応じて品質を改善するための提案を生成します。 IT Service Management AI agent collection explain SLA agentic workflow SLA の説明 AI エージェントを使用して、インシデント、問題、ケース、または変更要求の SLA に関連する割り当てと所有権の詳細なブレークダウンを表示します。 IT Service Management AI agent collection schedule a change agentic workflow 変更要求のスケジュール AI エージェントを使用して、変更要求に最適なスロットを検索してスケジュールします。 エージェントワークフローの [インシデントのトリアージと分類] で AI ユーザーを [ユーザーとして実行] に設定する ID タイプ **AI** エージェント の AI ユーザーを作成し、ニーズに基づいて AI ユーザーにロールをアサインします。ロールによって定義されたデータアクセスを決定する AI ユーザーとして、エージェントワークフローを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	フローアクションアクセス制御ロールと Twilio エージェントワークフローによるユーザーへの通知のエージェントロールのマッチング Twilio エージェントによるユーザーへの通知ワークフローのエージェントロールを更新する場合は、対応するアクセス制御もそれらのロールで更新する必要があります。 フローアクションアクセス制御ロールと Microsoft 365 グループメンバーの管理エージェントワークフローのエージェントロールのマッチング Microsoft 365 グループ メンバーの管理エージェント ワークフローのエージェント ロールを更新する場合は、対応するアクセス制御もそれらのロールで更新する必要があります。 Request the generative AI capabilities in ITSM by using the Now Assist panel Now Assistパネルで作業メモを追加または更新するには、ログインユーザーに itil ロールが必要です。
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	チューリッヒパッチ 1 Generate SIR Shift Handover Report AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をシフト引き継ぎレポートに追加するのに役立ちます。エージェントは、セキュリティインシデントから関連する詳細を特定することで、シフト引き継ぎのさまざまなセクションに適切なコンテンツを入力します。AI エージェントは、セキュリティインシデントの詳細をフェッチし、アナリストがシフト引き継ぎレコードにアクセスできるかどうかを特定できます。AI エージェントは、シフト引き継ぎレコードの各セクションのコンテンツを生成し、コンテンツに関するフィードバックをアナリストに求めることができます。AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込み、承認時にコンテンツをレコードに保存します。 Identify duplicate vulnerable items with Now Assist for Vulnerability Response 生成 AI を使用して、脆弱性スキャナーによってインポートされたアクティブなホスト脆弱性一致アイテムの重複を特定します。アナリストがプライマリ脆弱性一致アイテム (VIT) と重複 VIT を区別できるように、生成 AI の推論と Now Assist を使用します。重複 VIT をクローズし、関連する検出をプライマリ VIT レコードに自動的に移動します。 脆弱性対応の Now Assist で優先脆弱性ソリューションを特定する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	生成 AI を使用して、 Red Hat、 脆弱性対応の Tenable、または内部ソリューション管理システムなどの統合されたサードパーティ製品からプルされた利用可能な修復オプションを分析します。OS バージョンやソフトウェアバージョンなど、特定の構成アイテムコンテキストに対して各オプションを評価し、実装に最も適した修正の推奨事項を取得します。 チューリッヒの早期提供 Using AI agentic workflows in Now Assist for Security Incident Response [セキュリティ運用メトリクスの分析 (Analyze security operations metrics)] エージェントワークフローは、セキュリティマネージャーがチームのパフォーマンスを分析するのに役立ちます。 • 選択した日付範囲のケースボリューム、平均アサイン時間 (MTTA)、および平均解決時間 (MTTR) に関する セキュリティインシデントレスポンス (SIR) レコードのメトリクスを生成します。 • メトリクスに基づいて MTTR、MTTA、およびボリュームを改善する方法についての提案を要求します。 セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist の相関インサイトの強化 セキュリティインシデントレスポンスワークスペースで相関インサイトの結果を生成して表示できます。 • 相関インサイトは、セキュリティインシデントに関連付けられたプライマリ構成アイテム (CI) や影響を受けるユーザーに限定されません。セキュリティインシデントの任意の CI または影響を受けるユーザーに基づいて、相関インサイトを作成できます。 • セキュリティインシデントレスポンスワークスペース内の任意のステータスのセキュリティインシデントの [調査] タブから相関インサイトを生成できます。 • 関連する観測事象、構成アイテム、および影響を受けるユーザーについて、複数のアイテムのインサイトを同時に生成できます。 • 結果はモードレスダイアログに表示され、サイズを変更したり移動したりできます。 Using agentic workflows in Now Assist for Vulnerability Response 脆弱性エクスポージャーエージェントのワークフローを評価することで、脆弱性マネージャーは脆弱性へのエクスポージャーを判断できます。 • 環境内の最新の Cybersecurity and Infrastructure Security Agency (CISA) の既知の脆弱性へのエクスポージャーを特定し、構成アイテム (CI) とビジネスサービスへの潜在的な影響を評価します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 共通脆弱性識別子 (CVE) のある資産を特定します。 • CVE に対応するアクティブな VIT の数を決定します。VIT 修復の監視トピックを作成します。 脆弱性修復ステータス分析エージェントワークフローは、脆弱性マネージャーが修復ターゲットのコンプライアンスを監視および評価するのに役立ちます。 • Service Level Agreement (SLA) コンプライアンスの追跡:組織が SLA に基づいて脆弱性の修正目標をどの程度効果的に達成しているかを把握します。 • 重大度、アサイン先グループ、構成アイテム (CI) クラス別に未達成の SLA を分析 - 重大度、アサイン先グループ、および CI クラスに基づいて期限切れの VIT を分類することで修復のギャップを特定し、的を絞った介入とよりスマートなリソース割り当てを可能にします。 セキュリティインシデント解決エージェントワークフローの使用 セキュリティインシデントを解決するエージェントワークフローを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。アナリストは、セキュリティインシデントを解決するために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、インシデントの詳細、既存の Runbook、ナレッジ 記事、および過去の類似のセキュリティインシデントを入力として分析し、解決計画を提供します。AI エージェントは、アナリストによるセキュリティインシデントの解決も支援します。
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	チューリッヒパッチ 1 エージェントワークフローを使用してソフトウェア資産の調達を自動化し、運用効率を向上させます [ソフトウェア要求の管理を支援 (Help manage software request)] エージェントワークフローで AI エージェントを使用し、自動ライセンス割り当てまたは発注書 (PO) の作成によってソフトウェア資産の調達を自動化します。 エージェントワークフローを使用して、ソフトウェアライセンス使用率の追跡を強化し、無駄を削減するための再利用ルールを作成します AI エージェントを使用して、インストール済みまたはサブスクリプションベースのソフトウェアの再利用ルールを自動的に作成し、製品の使用状況と支出を手動で分析する必要性を減らします。AI エージェントは、支出や使用率などの要素を分析して、再利用ルールを提案します。 エージェントワークフローを使用して未使用のソフトウェアを再利用し、コンプライアンスリスクを最小限に抑え、節約を最適化します AI エージェントを使用して、インストール済みまたはサブスクリプションベースのソフトウェアの削除候補の再利用を自動化します。AI エージェントは、ソフトウェアの削除

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	候補を評価し、安全に削除するためのインテリジェントなチェックに基づいて再利用の提案を提供します。 AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成 AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	Now Assist for FSC Common フィールドエクストラクタースキルは、さまざまなチャネル (メール、仮想エージェントチャット、または Web コンテンツ) を介して生成された照会ケースから請求書番号とサプライヤー請求書番号を抽出します。アクセス制御リスト (ACL) により、権限を持つエージェントのみがスキルをアクティブ化または構成できることを確認します。 Source-to-Pay オペレーションワークスペースのサプライヤー要約スキルは、サプライヤー関連の照会と保留中のアクションの統一ビューを提供します。この機能により、スペシャリストとサプライヤーマネージャーは、サプライヤー関連のケース、タスク、および例外の簡潔なサマリーをすばやく表示できます。 ソーシングと調達オペレーション (SPO) 向け Now Assist のスキル仮想エージェント チャット 要求者は、仮想エージェントチャットでSPO の Now Assistを使用して、製品の購入などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。 Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) [調達要求の履行を支援] ワークフローの次の AI エージェントの名前が変更されました。 • 要求の追跡 AI エージェントの名前が「調達要求追跡 AI エージェント」に変更されました。 • 製品推奨 AI エージェントの名前が「調達製品推奨 AI エージェント」に変更されました。 • ガイド付きチェックアウト AI エージェントの名前が [調達購入計画 AI エージェント (Procurement purchasing plan AI agent)] に変更されました。 • [カタログ外 AI エージェント (Off-catalog AI agent)] の名前が [調達調達計画 AI エージェント (Procurement sourcing plan AI agent)] に変更されました。 [調達要求の履行を支援] ワークフローの次の AI エージェントが拡張され、使いやすさと運用効率が向上しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 調達問い合わせの分析 AI エージェント:ソーシングおよび調達クエリに関連するナレッジ記事を取得して表示することで、フォールバックエージェントとして機能します。関連する記事が見つからない場合、またはユーザーの意図が不明な場合、ユーザーはライブエージェントにリダイレクトされます。 • 調達製品推奨 AI エージェント:ユーザー指定のキーワードに基づいてサプライヤーを推奨し、対応するサプライヤーの詳細を返します。 • 調達要求追跡 AI エージェント:ユーザーがレコード番号を指定していない場合でも、ナレッジグラフを使用してクエリコンテキストを解釈してレコードを取得し、関連するレコードへの直接リンクを提供します。 Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) SLO の Now Assist には、サプライヤー登録を自動化することでサプライヤーオンボーディングプロセスを簡素化し、調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフローが含まれています。AI エージェントは、プロファイルデータと銀行の詳細の検証、重複サプライヤーのチェック、タスク生成、サプライヤーとのコミュニケーション、最終承認により、サプライヤーオンボーディングプロセスを自動化し、プロセス全体を合理化してアクティベーションまでの時間を短縮します。 調整サプライヤーオンボーディングエージェントワークフロー内の次の AI エージェントは、サプライヤーオンボーディングタスクを実行します。 • データスチュワード AI エージェント:サプライヤーデータを検証し、重複レコードをチェックします。 • サプライヤー応答ハンドラー AI エージェント:サプライヤー連絡先の招待ケースを作成し、必要なサプライヤータスクをアサインします。 • サプライヤーデータ検証ツール AI エージェント:サプライヤーから提供されたプロファイル情報 (納税者 ID や登録国など) と銀行の詳細をリアルタイムで検証します。 • サプライヤー協力者 AI エージェント:更新が必要な不足している情報についてサプライヤーに伝えます。 • サプライヤー承認 AI エージェント:サプライヤーオンボーディングの承認または却下を管理します。 詳細については、「Using agentic workflows in Now Assist for Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。 Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) サプライヤーの質問を解決するエージェントワークフローが拡張され、請求書ケースの支払ステータスの詳細が提供されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	チューリッヒパッチ 1 カスタムロールの ACL の構成 Now Assist スキルへのアクセスが必要なカスタムロールの ACL を更新します。詳細については、「Implement access control in Now Assist AI agents」を参照してください。 ドキュメントコンテンツの生成と改善 ドキュメントにカスタムプロンプトを直接入力する機能と、[要約]、[詳細]、[短縮] オプションにより、コンテンツと生産性が向上します。 ドキュメントで直接 SPM の Now Assist コンテンツを生成します。さらに、既存のセクションを要約し、必要に応じて詳しく説明し、ドラフトを調整して生産性を向上させます。 ドキュメントで Now Assist を直接操作して、新しいコンテンツを作成したり、コンテキストを追加したり、既存のセクションを改善したりできます。これにより、ページを離れることなく、より迅速にドラフトを作成し、アイデアを絞り込み、作業を関連性のある状態に保つことができます。 Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Gemini 2.0 Flash、 Google Gemini 2.5 Pro、AWS Claude 3.7 Sonnet は、 Now LLM サービス と Azure OpenAI GPT-4.1 と GPT-4.1 Mini に加えて、Now Assist スキルと AI エージェントで利用できます。 Using Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • プロジェクトサマリーをメールで送信モーダルの [クリティカルパスタスクの変更を含める] チェックボックスをオンにして、プロジェクトタスクモニター AI エージェントを有効にします。 • プロジェクトの遅延終了日、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を追跡し、選択したスケジュールでプロジェクトサマリーメールを受信します。 • [スケジュールして送信] ボタンを選択して、プロジェクトサマリーメールをスケジュールし、プロジェクトマネージャーに即座に送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• プロジェクトサマリーはすぐにプロジェクトマネージャーとユーザーにメールで送信され、プロジェクトが非アクティブになるまで選択したスケジュールで続行されます。 • プロジェクトサマリーメールを送信する受信者を選択します。
電気通信、メディア、および技術 (TMT) のための Now Assist	Zurich パッチ 1 請求書の問題の解決を支援 請求照会ケースの要求を処理し、顧客の請求書を分析し、顧客の使用パターンに基づいてより適切なプランを推奨します。 ネットワークインシデントの分析 履歴インシデントを特定し、解決計画を決定します。AI エージェントには、フィールド値を識別し、解決時間を推定し、アクション可能なタスクを作成する機能もあります。 サポートの更新と拡張 アカウントの健全性、価値実現、アダプションの傾向を自動的に評価することで、カスタマーサクセス管理を簡素化します。更新計画とプレイの推奨事項をガイドするタイムリーなデータ主導のインサイトを提供します。 リスク軽減タッチポイントをトリガー カスタマーサクセスエージェントが会議を作成および管理することで、カスタマーサクセスワークフロー内の会議スケジュールを最適化できるようにします。招待者、アジェンダ、会議タイプ、スケジュール設定などの重要な詳細に基づいて会議を作成および管理します。 成功の要約 概要、現在のステータス、成功イニシアチブ、内部プレイ、カスタマープレイのオープンタスクを含むサマリーの詳細を生成します。重要なメモを更新し、感情のトラッキングを有効にすることで、 Zoom 会議の概要を強化します。 Analyze metric data trend エンゲージメントのメトリクスデータを収集および分析し、パターンを特定し、傾向グラフを生成します。 サービスサマリーの生成 製品インベントリのサービスサマリーを生成します。 ナレッジグラフスキーマの生成 ナレッジグラフ (KG) を使用してナレッジグラフスキーマを作成します。 Customize a summary card for service summary 必要に応じて、サービスサマリーと UI アクションのサマリーカードをカスタマイズします。 エージェント AI を使用してコンシューマーを登録する エージェント AI を使用してコンシューマー登録プロセスを開始し、登録時のエラーチェックやそれらのエラーを解決

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	するためのサポートなど、ステップバイステップのガイダンスを受け取ります。 AI エージェントとエージェント型ワークフローの ACL の構成 AI エージェントスタジオ のガイド付きセットアップで AI エージェントとエージェント型ワークフローを検出してトリガーできるユーザーのアクセス制御リストを構成します。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローが動的ユーザーとして動作するか、AI ユーザーとして動作するかを決定できます。AI エージェントまたはエージェント型ワークフローをすべての認証ユーザーが利用できるか、一般に利用できるようにするかを指定することもできます。
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	チューリッヒパッチ 1 Optimize cleaning activities agentic workflow クリーニングアクティビティの最適化エージェントワークフローを使用して、メンテナンスケースが作成された場所のスペース使用率に基づいて、メンテナンスケースのクリーニングおよびメンテナンススケジュールを管理します。
AI 検索での Now Assist	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
契約管理での Now Assist	Zurich パッチ 1 Reviewing AI-extracted results in the playbook 契約リポジトリレコード内のプレイブックを使用して、契約リポジトリエージェントの管理ワークフローで AI エージェントによって抽出されたメタデータを確認します。抽出された情報に必要な変更を加え、それを送信して契約リポジトリを更新できます。契約終了日が利用可能な場合は、プレイブックに [契約リマインダーをレビュー **(Review contract reminders**)] タブが表示され、AI によって計算された契約リマインダー日を確認および更新し、契約の更新または終了の受信者を指定できます。 すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。 Select large language models for use cases in Now Assist in Contract Management 契約分析またはメタデータ抽出のユースケースの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーを選択します。選択した LLM は特定のユースケースにのみ適用され、契約管理スキルのNow Assistに選択された LLM を上書きします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Yokohama パッチ 1 Document Intelligence tool for Now Assist Skill Kit ドキュメントおよびビジュアルインテリジェンスツールを使用して、 Now Assist スキルキットで作成されたスキルの抽出、質問応答、要約機能を活用します。 言語モデルの選択 光学式文字認識 (OCR) モデルがドキュメントおよび画像ファイル内のテキストを検出できるように、ユースケースの言語を選択します。 ユースケースの画像モードの選択 マルチモーダル AI モデルを使用するユースケースで画像をより効率的に処理するには、画像モードをオンにします。 ユースケースレベルでのモデルプロバイダーの柔軟性 ユースケースレベルでモデルプロバイダーを選択します。これには、AI コントロールタワーで選択したインスタンスレベルのモデルを使用するNow Assistデフォルトのオプションが含まれます。 [store-future: BEGIN review]の情報抽出 ITAM [End] [store-future: BEGIN review]ITAM 関連の発注書 (PO) から情報を抽出して、請求書処理を簡素化します。[End] の情報抽出 ESG リスク管理 請求書から ESG 関連情報を抽出して、 ESG リスク管理 イニシアチブと規制コンプライアンスをサポートします。 ドキュメントと視覚的なインサイトのセキュリティの向上 AI エージェント アクセス制御リスト (ACL) を有効にして、ドキュメントおよび Visual Insights AI エージェントのセキュリティを向上させます。ACL は、AI エージェントとエージェントワークフローの実行を動的ユーザーまたは AI ユーザーとして実行する機能を提供します。 ドキュメントとビジュアルインサイトの AI エージェントとそのスキルは、ワーカーエージェントまたはヘルパーエージェントとして分類されます。ワーカーは、人間のユーザーとは異なる権限を持つ AI ユーザーとして機能できます。ヘルパーは、人間のユーザーの権限のみを持っています。 早期提供 (Early Availability) すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントでも使用できます。
採用体験における Now Assist	Use AI agents to create job requisition AI エージェントを使用して、仮想エージェントチャットウィンドウからジョブ要求事項の作成プロセスを自動化し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ます。採用担当マネージャーからの入力を使用して、詳細なジョブ要求事項を作成します。
仮想エージェントでの Now Assist	チューリッヒパッチ1これは Now Assist で利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Geminiと AWS Claude は、Now LLM サービスと Azure OpenAI に加えて、Now Assistスキルと AI エージェントに使用できます。 エージェント会話の処理ステップを表示 エージェントの会話処理ステップを表示し、必要に応じてフローを停止します。 拡張エンティティとレコードの表示 次のような ナレッジグラフ 自然言語クエリー (NLQ) スキーマに関連付けられた追加のカスタムテーブルからの標準および拡張チャット会話で拡張エンティティとレコードを表示します。 • 資産 • インシデント • 最近表示したナレッジベース記事 • 要求 • タスク ポータルの検索バーとチャットウィンドウで提案されたクエリを表示する ポータルの検索バーと拡張チャットの 仮想エージェントで最も頻繁に寄せられるクエリを表示します。ポータルの検索バーまたは 仮想エージェント に入力された検索クエリは、今後の会話のために提案されたクエリとして挨拶トピックに組み込まれます。昇格された資産が指定されていない場合に限り、提案されたクエリが 仮想エージェント 挨拶トピックに含まれます。 提案されたクエリの操作 提案されたクエリ機能を有効にするために、*sn_nowassist_va.enable_suggested_queries* と *sn_nowassist_va.max_suggested_queries* の 2 つのシステムプロパティが追加されました。 AI 検索回答の構成 Web 検索の OneExtend 機能 sys_one_extend_capability.list を介して AI 検索 回答機能を構成し、Web 検索 AI プロバイダーを確立し、必要に応じて API キーを操作します。 Web 検索の AI プロバイダーサポートの拡張 OpenAI、Perplexity、および Google Gemini は Web 検索をサポートしています。 Configuring assistants overview

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

	仮想エージェントアシスタントとNow Assistパネルのプラットフォームアシスタントと開発者アシスタントのNow Assistの機能拡張。オプションは、 Now Assist パネルアシスタントによって異なります。
	
	Create a chat assistant
	
	• ドメイン別にアシスタントを構成します。
	
	• Now Assist仮想エージェントアシスタント内:デフォルトでは、すべてのグローバルスキルタイプが管理コンソールでオンになっていますNow Assist。
	• Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:デフォルトでは、カタログスキルを除くすべてのグローバルスキルタイプ Now Assist 管理コンソールでオンになっています。
	• Now Assist パネル 開発者アシスタント:デフォルトでは、 Now Assist トピックスキルは管理コンソール Now Assist オンになっています。Now Assistパネルの開発者アシスタントには他のスキルはありません。
	
	Display your chat assistant on a portal, channel, or mobile app
	
	• Now Assist仮想エージェント:モバイル検索ウィジェットの場合、検索バーを全ページのエクスペリエンスで開くことができるようにします。
	
	Display your assistant on Platform or ServiceNow Studio
	
	• Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:拡張チャットを有効にすると、動的、移動可能、サイズ変更可能なチャットウィンドウと、複数のアクティブな会話へのアクセスを含む会話エクスペリエンスを実現できます。
	• Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。
	
	Assign search sources to a chat assistant
	
	• Now Assist in 仮想エージェント:
	  ○ カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。
	  ○ 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。
	• Now Assist パネル プラットフォームアシスタント:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	◦ カタログアイテムや Microsoft SharePointなどの内部および外部の検索ソースをドロップダウンリストから追加します。 ◦ 組織の ナレッジグラフからユーザー情報を入力するスロット入力スキーマを追加します。自然言語クエリースキーマを追加して、ユーザーが会話中にデータクエリを実行できるようにします。 • Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。 Manage an assistant chat experience • Now Assist仮想エージェントの場合: ◦ アシスタントの挨拶トピック、クローズトピック、エラートピック、およびサーベイを選択します。 ◦ 1 つ以上のフォールバックオプション (ライブエージェント、Web 検索、レコードプロデューサー、このチャットを終了、カスタムフォールバック) を選択します。 ◦ Web 検索フォールバックオプションと Web 検索モードを有効にして、ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにします。 • Now Assist パネル プラットフォームアシスタント: ◦ アシスタントの挨拶トピックまたはエラートピックを選択します。 ◦ フォールバックオプションは、 Now Assist パネルプラットフォームアシスタントには適用されません。 ◦ ユーザーがチャットウィンドウ内から Web を検索できるようにするには、Web 検索モードを有効にします。 • Now Assist パネル 開発者アシスタント:適用外です。 Now Assist パネル 拡張された Now Assist パネルを使用して、より直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスを実現します。更新された Now Assist パネルはサイズ変更可能で、ServiceNow AI プラットフォーム上のどこにでも移動できます。
オンコールスケジューリング	カスタムオンコール通知チャネルの追加 サービスプロバイダーをオンコール通知チャネルとして追加して構成することで、コミュニケーションの柔軟性を高めます。オンコールコミュニケーションチャネル構成 [on_call_comunication_channel_config] テーブルを使用してコミュニケーションチャネルを構成する必要があります。チャネルを設定した後、新しいチャネルを選択できます。この機能は、サブフローが構成されて使用された後にのみ適用されます。 オンコール通知メッセージとキーワードのカスタマイズ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	設定に従って、ユーザーおよびユーザーグループに送信されるオンコール通知メッセージと応答キーワードをカスタマイズします。オンコールコミュニケーションチャネル構成 [on_call_communication_channel_config] テーブルを使用して、メッセージとキーワードをカスタマイズできます。 設定されたレコードフィールドが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知を送信します 設定されたレコードフィールドが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知を送信します。オンコールトリガールールの機能拡張は次のとおりです。 • フィールドへの変更をトリガールールを実行するためのトリガー条件として設定します。たとえば、インシデントの [優先度] フィールドへの変更は、トリガー条件として設定できます。 • グループレベルまたはチームレベルのトリガールールを構成するか、ユーザーグループに関連付けられていないグローバルトリガールールを構成できます。 • インシデントの作成時にアサイン先グループが自動入力される場合でも、オンコールトリガールールを設定して実行し、エスカレーション通知を送信することができます。
オペレーショナルレジリエンス	強化された機能でレジリエンスメトリクスを改善 CSDM モデル 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) の拡張修正スクリプトを活用して、オペレーショナルレジリエンスメトリクスを強化します。階層内の各ノードは、そのクラスノードと親ノードとともに個別に保存されるようになり、データをより効率的に管理できるようになりました。 *Update CSDM and other dependencies*スケジュール済みジョブスクリプトは、メインノード構成を並列処理するように最適化されており、ノードごとに個別のイベントがトリガーされます。どのノードもトップレベルに配置できます。さらに、影響を受けるオブジェクト (すべての親を含む) を 1 つのテーブルに格納できるため、子ノードを効率的に取得し、データ取得を向上させることができます。 *sn_oper_res.top_class_name* プロパティを設定して、任意のクラスを最上位クラスとして指定します。ビジネスサービスの下にあるアプリケーションサービスの数など、選択したトップクラスに基づいて、ダウンストリームデータとさまざまなダッシュボードを表示できます。 を使用したサービスの重要性および影響許容度の分析 スマートアセスメント 1 つまたは複数の スマートアセスメント テンプレートを使用した柔軟なアセスメントを通じて、サービスの重要性と影響許容度を分析します。ロールベースのアクセス制御と自動アサインされたタスクにより、プロセスを簡素化できます。必要に応じてアセスメントを再オープンして完了し、関連するユーザーにメール通知を送信できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	を使用したカスタマイズされた柔軟な自己証明書レポートの生成 スマートアセスメント スマートアセスメントを使用して、カスタマイズされた柔軟な自己証明書レポートを生成します。デフォルトのテンプレートから始めて、関連するスコープとユーザーを追加し、自己証明書プロセスの完了時に PDF レポートを生成します。さまざまなデータタイプを持つカスタムテンプレートを作成することで、自己証明書プロセスをより効率的にします。 レバレッジの強化 DORA 契約、サプライチェーン、およびアセスメントの機能 オペレーショナルレジリエンス で拡張デジタルオペレーショナルレジリエンスアクション (DORA) データモデルを使用します。サプライチェーンとアセスメントに基づいて契約を構成し、契約レコードをアップロードして、エンティティ、サードパーティ、および特定の契約の詳細に関する情報を提供する詳細なレポートを Microsoft Excel で生成できます。 サードパーティのリスクアセスメントを追跡する ビジネスサービス、サービスオファリング、およびビジネスプロセスの オペレーショナルレジリエンス レポートおよび概要ページで、サードパーティのリスクアセスメントを危険フラグとして追跡します。 オペレーショナルレジリエンス ユーザー、マネージャー、およびアドミニストレーターは、 オペレーショナルレジリエンス ワークスペースでこれらのアセスメントを確認できます。sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessment_reviewer ロールが sn_oper_res.user ロールに含まれるため、アセスメントへの必要なアクセス権を付与できます。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	産業用ワークスペースページについて ServiceNow AI Platformの [産業用ワークスペースについて] ページを使用して、インスタンスにインストールした OT アプリケーションとバージョンを表示します。 Search for a record in the Industrial Workspace 産業用ワークスペース内のCMDBテーブルを検索して、CMDB関連レコードを見つけます。以前は、検索機能は他の オペレーショナルテクノロジー レコードのみに制限されていました。 OT デバイスが仮想かどうかを確認 次のカテゴリの OT デバイスの [仮想] フィールドを使用して、OT デバイスが仮想かどうかを確認します。 • OT 監督システム • OT コントロールシステム • OT フィールドデバイス • 未分類の OT デバイス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	CMDB OT クラスモデルの更新 拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを活用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新を使用して OT デバイスの追加構成を行います。 • OT デバイスネットワーク接続 [sn_ot_device_network_connection] テーブルは、CMDB CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを参照して、OT ネットワーク上のデバイス間接続をサポートします。 • キー値 [cmdb_key_value]、ソフトウェアインスタンス [cmdb_software_instance]、ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルの参照が、IT クラスと OT クラスの OT ビューに追加されました。 • バックアップストレージ情報 [cmdb_backup_storage_information] テーブルとバックアップジョブ実行履歴 [cmdb_backup_job_execution_history] テーブルは、CMDB CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを参照して、バックアップ管理のユースケースをサポートします。 インポート前の OT ワークシートエントリレビュー (POWER) ツールの更新 配布された Microsoft Excel スプレッドシートと一緒に OT デバイスをインポートして、OT システムとそのデバイスの管理に役立てます。Pre-Import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールには、次の新機能が含まれています。 • 検証の実行に必要な ot_staging_user ロールに追加された cmdb_ot_isa_viewer ロールを使用して、ISA サイトへのアクセスにより検証を改善します。 • インポートタスクを作成し、スプレッドシートをインポートタスクレコードに添付することで、 Microsoft Excel のサービスグラフコネクタ の Microsoft Excel スプレッドシートデータをアップロード、検証、およびインポートします。 インポートタスクから無効なステージングレコードの修復タスクを作成する インポートされたステージングレコードを検証した後、インポートタスクレコードで無効なステージングレコードの修復タスクを直接作成します。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	オペレーショナルテクノロジーリスク算出プラグインにデモデータは不要 プラグインのインストール中にデモデータをロードしなくても、 オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リスク算出に直接アクセスして使用できます。以前のリリースでは、リスク計算はデモデータの一部として含まれていました。 OT デバイスのハードウェア脆弱性アセスメントの拡張機能

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ハードウェア脆弱性アセスメントでは、次の拡張機能を利用できます。 • 正規化のないアセスメント:正規化に利用可能なコンテンツなしでディスカバリーモデルを評価する機能。 • 信頼スコア:すべてのタイプのアセスメントに対応する新しいスコアリングメカニズム。 • バージョン範囲のサポート:脆弱性情報データベース (NVD) によって提供される範囲情報は、NVD で共通プラットフォーム一覧 (CPE) を明示的に作成せずにアセスメントを作成するために使用されます。 • 一部正規化されたディスカバリーモデルの部分アセスメント:ファームウェアバージョンのないディスカバリーモデルの部分アセスメントを作成します。ディスカバリーモデルの他のバージョンの公開者とモデルが同じである場合、部分的なアセスメントが行われます。 • アセスメントの有効期限:CI のファームウェアバージョンを更新すると、対応する正規化されたディスカバリーモデルも更新されます。古いファームウェアバージョンに基づくアセスメントレコードは期限切れになりますが、新しいファームウェアバージョンに対する新しいアセスメントが生成されます。 OT リスク管理ダッシュボードの脆弱性リスクスコア OT リスク管理ダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスの脆弱性リスクスコアのテーブルを表示します。
注文管理	注文の複合特性のサポート 指図には、以下の複合特性を利用します。 • オブジェクト構造、データアレイ、およびその他のデータ入力タイプ (文字列、整数、日付、日時、10 進数など) を使用して、製品オファリングと仕様の複雑な特性を定義します。詳細については、「Defining product characteristics and characteristic options」を参照してください。 • 複合属性階層の任意のレベルの特性を使用する条件に基づいて、互換性、分解、および属性伝播のルールを定義します。詳細については、「Create a compatibility rule」、「Create decomposition rules for specification relationships」、「Define domain order attribute mappings」を参照してください。 注文ヘッダー割引 注文ヘッダー割引機能を使用して、1 回のアクションで複数の注文品目に割引を適用する機能を発注エージェントに提供します。この機能により、割引ワークフローが合理化され、価格の一貫性が向上し、大規模で複雑な取引の注文処理 スピードアップできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
パートナー関係管理	Data model for Partner Relationship Management sn_prm.enterprise_partner_admin ロールを持つユーザーが、チャネルパートナーレコードのフィールドを会社レコードの対応するフィールドにマッピングできるようにします。 Partner Workspace sn_prm.enterprise_partner_admin ロールまたは sn_prm.enterprise_partner_rel_manager ロールを持っている場合は、パートナーワークスペースを使用してパートナーの詳細を管理および表示します。 Partner Workspace sn_prm.enterprise_partner_rel_manager ロールを持つユーザーが、CSM 構成可能ワークスペースの [パートナーの概要] タブを使用して、ケース、注文、販売済み製品、インストールベースを管理できるようにします。
パフォーマンスアナリティクス	インジケーターの作成とインジケーター管理のデータスナップショットへの移行 プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス内からインジケーターの作成を開始します。インジケーターレコードの任意のフィールドをインジケーター管理の列として表示できます。また、新しい [表示] 列と [ビュー] 列にそれぞれ、最後に表示された日付とビューの数を表示することもできます。
パフォーマンスアナライザー	期間でフィルター 過去 15 分間から過去 7 日間までの期間を選択すると、各アプリケーションのその期間の集計データが表示されます。集計データには、合計 UI 時間、ダウンロード時間、傾向、およびその期間の以前のパフォーマンスとの比較が含まれます。 アプリケーションメトリクス アプリケーションを選択して、合計 UI 時間とダウンロード時間でメトリクスをフィルタリングし、ページルートのパフォーマンスを表示します。 ページルートメトリクス アプリケーション内のページルートを選択して、タイムスタンプ、インタラクションタイプ、合計 UI 時間、ダウンロード時間、レコードなどのインタラクションメトリクスを表示します。 インタラクションメトリクス ページルート内のインタラクションを選択すると、そのインタラクション中のページ上の各リソースの詳細を含むウォーターフォールが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	リストコンポーネントでのテーブルレコードの表示、共有、エクスポート List - Simple に代わる List 要素の改善されたリスト機能を活用します。リストは、ページネーション、ダッシュボードからのエクスポート、カンマ区切り値へのエクスポート、および代替グループ化基準をサポートしています。また、他のデータの可視化と一貫性のある構成エクスペリエンスも提供します。 インジケーターを作成し、インジケーターライブラリのデータスナップショットに移行します • インジケーターを作成および編集するためのリンクを含め、インジケーターライブラリからインジケーターを管理します。 • データスナップショットを便利にアクティブ化し、インジケーターに複数レベルのブレークダウンを適用する可能性を開きます。タイルの最近のビューと更新に関する統計情報を表示します。 • インスタンスに対してデータスナップショットがアクティブ化されている場合は、適格であり、既にデータスナップショットが有効になっているインジケーターの数を確認します。 • インジケーターレコードの任意のフィールドの列と使用状況情報を表示します。 のアプリケーション概要へのドリルダウン ユーザーエクスペリエンスアナリティクス データの可視化から ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 個々のアプリケーションの概要に移動します。ユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータで [データビューに移動] チャートインタラクションがサポートされ、ビューアーはデフォルトでこれらの概要ページに移動します。 データ入力のフィルタリング ユーザーエクスペリエンスアナリティクス デフォルトプロパティとカスタムユーザーエクスペリエンスアナリティクスプロパティでユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータをフィルタリングします。
ワークフロースタジオのプレイブック	プレイブックで後ほど評価する子バリアントを設定する トリガー直後に評価するのではなく、プレイブックの子バリアントを設定して、プレイブックの特定のアクティビティの後に評価します。 エージェントプレイブック エージェント AI を有効にして、実行時にユーザーのアクティビティを支援します。 プレイブック作成者の権限の追加

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	でプレイブックを作成、編集、表示できるプレイブック作成者を制御します ワークフロースタジオ ランタイムユーザーの権限の追加 ランタイムユーザーが プレイブックを表示し、 オプションのアクティビティを追加し、 プレイブックを再起動し、 特定のステージ内で作業を完了 できるかどうかを制御します。 ステージの意思決定分岐を作成 ステージの意思決定分岐を作成します。 複数のトリガーを設定 複数のトリガーのいずれか 1 つに基づいて実行するようにプレイブックを構成します。 プレイブックをトリガーするタイミングをスケジュールする スケジュールに基づいて実行するようにプレイブックを構成します。 プレイブックの生成と推奨のための LLM を選択 プレイブックの生成と推奨事項については、NowLLM、OpenAI ChatGPT4-o、Gemini、Claude から選択します。 意思決定に基づいてユーザーをステージにルーティング ユーザーが提供するトリガーレコードまたは入力に基づいて、実行時ユーザーをステージに送信します。 Yokohama 27.2 および 27.3 リリース 27.2および27.3の機能を参照してください。 Yokohama プレイブック リリースノート: • OpenAI GPT-4o LLM でプレイブックを生成する • プレイブックの検索拡張生成 (RAG)
ポリシーとコンプライアンス管理	共通コントロール目標の作成 生成 AI を使用して、類似するコントロール目標を 1 つの統合された共通コントロール目標に統合します。承認された重複から名前、説明、およびガイダンスフィールドが自動的に入力されるため、プライマリコントロール目標を手動で選択する必要がなくなります。 GRC 承認コンフィギュレーター GRC Approval Configurator を使用して、ポリシー例外と延長承認の両方を管理できるようになりました。検証、承認、および拡張ルールをステータス、サブステート、およびその他のフィルター条件に基づいて定義でき、複数のユーザーグループとマルチレベルの承認がサポートされます。この機能拡張により、定義された条件に基づいて各レベルで適切な承認者をアサインする柔軟性が向上し、構造化された共同レビューが容易になります。延長承認の場合、ユーザーは複数の承認者を構成できるようになり、単一の既定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	の承認者 (コンプライアンス マネージャー) という以前の制限が克服されました。 新しいレコードを保護するためのエンティティベースのレコードアクセスルール [エンティティベースのアクセス構成プロパティ] ページでエンティティベースのレコードアクセスルールが有効になっている場合、構成されたエンティティに関連付けられた新しく作成されたコントロール、コントロール証明書、インジケーター、およびインジケータータスクは、そのエンティティからエンティティベースのアクセス (EBA) 値を自動的に継承します。以前は、新しいオブジェクトが作成されるたびに、ユーザーは一括アクセス更新を実行して EBA 制限を適用する必要がありました。 また、標準コントロールが共通コントロールに変換されると、[エンティティベースのアクセス制限] オプションはデフォルトで無効になります。ユーザーは、各コントロールの [詳細] タブにある [アクセス設定] セクションから直接、共通コントロールの EBA オプションを手動で有効にできます。
ポートフォリオ計画	ロードマップの機能拡張 • すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。 • ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。 • アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。 クイックフィルターの機能拡張 [計画立案] ページ全体で文字列タイプとブールフィールド値を使用してフィルターを適用し、必要なデータセットを表示します。これらのフィルターはユーザー設定の一部として保存されるため、再度ログインしたときに同じフィルター済みデータにアクセスして、計画をシームレスに続行できます。 財務の拡張 • 計画立案アイテムの計画コストのみを表示して、プロジェクトまたはデマンドの総コストを追跡します。 • 表示モードを使用すると、フォーカスされたビューを切り替えて、計画立案アイテムの財務をより適切に計画および追跡できます。
予測インテリジェンス	観測可能性ダッシュボードを使用した予測のエラーの確認 新しいテーブルから派生したアナリティクスを提供する観測可能性ダッシュボードを使用して、エラーを監視します。このテーブルは、 予測インテリジェンス 予測中に発生する可能性のあるエラーのログ記録専用です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	分類ソリューションの新しい詳細オプションを活用 次の詳細オプションを使用して、 予測インテリジェンス 分類モデルをカスタマイズします。 • Configure include only top N labels :最も頻度の高いラベルのみを使用するように分類モデルを制限します。制限として数値を選択できます。 • Minimum records needed for label to include it :モデルトレーニングに含めるために、ラベルがデータセットに含める必要があるレコードの最小数のしきい値を設定します。 • Remove others label :トレーニングデータから「その他」というラベルの付いたレコードを削除することで、モデルのノイズを低減し、予測精度を高めます。 • Use LightGBM algo for classification model training :分類モデルのトレーニング用の LightGBM (Light Gradient-Boosting Machine) アルゴリズムを有効にします。 • Config parameters for model config in classification :パラメーターのディクショナリを JSON 形式で含めることで、トレーニング動作をカスタマイズします。
プライバシー管理	データ主体 処理アクティビティごとに複数のデータ主体タイプを選択して定義します。処理されたデータ主体の量、ユーザーから収集された特定のデータ要素、およびユーザーの場所をキャプチャできます。この機能を使用すると、処理アクティビティをリアルで詳細かつスケーラブルに表現できます。 プライバシー管理ダッシュボード プライバシー管理ダッシュボードからプライバシーリスクとコンプライアンス体制全体の概要を取得して、処理アクティビティの優先順位付けと修復を迅速に行うことができます。[処理アクティビティ]、[リスクとコンプライアンス]、および [運用とケース管理] セクションを確認することで、全体的なコンプライアンススコア、傾向、プライバシー重要度アセスメントスコア、およびリスクヒートマップを確認できます。ダッシュボードから、グローバルな法的枠組みに関する情報を表示して、地域の義務と、各処理アクティビティを自動的に評価するビルトインリスクメトリクスを理解することもできます。 新しい審査テンプレートとPIAテンプレート 標準化された質問、評価基準、およびワークフローを提供する新しいプライバシー影響度評価 (PIA) とスクリーニングアセスメントテンプレートを使用して、処理アクティビティの重要度とプライバシーリスクアセスメントを実行できるようにします。これらの新しいテンプレートを使用すると、一貫性を確保し、手作業を減らし、規制および組織の要件へのコンプライアンスをサポートできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Proactive Service Experience Workflows	Diagnose and resolve an incident Proactive Service Experience Workflows内のインシデントを診断し、問題を解決するための解決タスクを手動で作成します。 Diagnose and resolve a change request 顧客が経験したサービス関連の問題の変更要求ケースをレビュー、診断、解決、およびクローズします。 Diagnose and resolve a Product Support for Technology case テクノロジー製品サポートケースを確認、診断、解決、およびクローズします。
プロセスマイニング	オポチュニティの詳細ページ ハイライトを生成してプロセスパターンの背後にある主要な推進要因を明らかにし、機会の詳細ページでプロセス変更の意思決定と優先順位付けを迅速化します。このページでは、すべての改善機会の詳細なコンテキストを提供します。Now Assistを使用してハイライトを生成します。 Idle time analysis ケースがチームにアサインされているがエージェントにはまだアサインされていない時間を追跡および分析することで、ケースがエージェントへのアサインを待機している場所を分析します。アイドル時間分析は、タスクアサインの遅延やワークフローのボトルネックなどの非効率性を特定し、プロセス内の調整を改善して待ち時間を短縮するのに役立ちます。アイドル時間分析は、プロセス構成で設定する必要があります。 Touchpoint analysis タッチポイント分析を使用して、プロセスのどこでどのように人間の関与が発生するかを特定します。人が関与するフィールドを分析すると、プロセスの改善、パフォーマンスの向上、運用コストの削減に役立ちます。タッチポイント分析を使用すると、移行とケースの作業負荷を分析できます。タッチポイント分析は、プロセス構成で構成する必要があります。 データセキュリティの強化 プロジェクトを制限付きとしてマークして、機密データを保護し、セキュリティ侵害を回避します。制限付きプロジェクトデータは、所有者とプロジェクトを共有しているユーザーのみが使用できます。 Share a Process Mining project プロジェクトが更新および再マイニングされても変更されないリンクを介してプロジェクトを共有します。 自動化要求と CIM の作成を簡素化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	プロセスマイニング から自動化または継続的改善管理 (CIM) 要求を作成する場合、必須フィールドに値が事前に入力されるため、摩擦が軽減され、アクションまでの時間が短縮されます。 プロセスマイニング とのデータ連携 ServiceNow プレイブック プロセスマイニング が ServiceNow プレイブック と統合されました。改善が必要なプロセスを分析して特定したら、プロセスをエクスポートして プレイブック し、サブフローまたはトリガーを追加してフローを分析し、絞り込みます。 プロセスマイニング Analyst Workbench のプレイブックアイコンを使用して、プロジェクトの最大 5 つのルートをエクスポートしてServiceNow プレイブックします。この機能は Now Assist によって有効になります。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理の機能 複合特性 製品カタログアドミニストレーターは、整数、10 進数、日付と時刻、およびデータ配列のデータタイプをサポートするオブジェクトベースの構造を使用して、製品と仕様の特性を定義できます。たとえば、製品カタログアドミニストレーターは、これらの新しいデータタイプを使用して、ネストされたレベルの特性と特性オプションを持つコミュニケーション製品の特性 (ルーティング特性など) を定義できます。製品カタログマネージャーは、これらの複雑な特性を使用して、分解、属性の伝播、および互換性ルールを設定するための条件を定義できます。 • エージェントは、案件、見積もり、および注文を作成するときに、構成可能な製品オファリングで利用可能な複合特性を表示して選択できます。複合属性は、製品コンフィギュレーターインターフェイスの製品階層ツリーに個別のノードとして表示されます。 • 履行エージェントは、新規または MACD 注文の複合特性データを取得する履行タスクを実行できます。 • 顧客は、ビジネスポータルを使用して構成可能な製品を注文する際に、複雑な特性を表示および選択できます。 Pricing Managementの機能 コストベースの属性調整 価格設定アドミニストレーターまたはマネージャーは、原価表明細の原価表固有または製品オファリングベースの調整を使用して、モデルやサイズなどの製品属性に基づいてさまざまな製品コストを設定できます。以前は、製品に製品コストに影響を与えるさまざまな属性がある場合でも、製品オファリングに対して 1 つのコスト金額のみがキャプチャされていました。これらの調整により、販売代理店が顧客の見積もりを作成するときに、販売代理店の利益率を計算するために使用される基本製品コストが決定されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プロジェクトポートフォリオ管理	Managing projects with Project Workspace • プロジェクトの終了時にリソースのアサインを終了し、アサインの詳細を表示し、アサイン日をプロジェクトの日付と同期します。 • ビューを切り替えることなく、[リソース] ページからリソースの詳細に直接アクセスして編集できます。
プロジェクトワークスペース	リソースのアサインの更新 • リソース管理ワークスペースに移動する必要なく、[リソース] ページからリソースの詳細に直接アクセスして変更します。 • プロジェクトの終了時にリソースのアサインを終了します。リソースのアサインを表示し、リソースのアサイン日をプロジェクトの日付と同期します。 • リソースのアサインを新しい開始日と終了日に移動して、タスクの依存関係またはリソースの可用性に合わせて調整します。 ステータスレポートの機能拡張 • sn_pw.status_report_doc_read_only プロパティが true に設定されている場合、ステータスレポートフォームで行われた更新は、ステータスレポートドキュメントに反映されます。 • プロパティが false に設定されている場合、ステータスレポートフォームで行われた更新は、ドキュメントコンテンツに反映されません。 プロジェクトファイナンシャル • 計画立案アイテムの計画コストのみを表示して、プロジェクトの総コストを追跡します。 • 表示モードを使用してフォーカスされたビューを切り替え、プロジェクトの財務をより適切に計画および追跡します。
公共機関デジタルサービス	グラント管理 評価と決定 グラント管理: Evaluation & Decisionで助成金申請の決定を簡素化および合理化します。メリットレビューポータルで助成金プログラムの提案をレビュー、スコアリング、管理し、助成金ワークスペースを使用して助成金プログラムの資金調達提案を定義できます。この情報を助成プログラムディレクターと内部で共有できます。助成プログラムマネージャーは、メリットレビューフレームワークの基準を定義し、各申請書にレビュー担当者グループを割り当て、メリットレビュータスクを作成および追跡し、ドキュメントテンプレートを使用して、裁定、却下(不適格)、および却

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	下(拒否)のテンプレートオプションを使用して、応募者に結果を通知するレターを作成できます。 グラント管理 レビュー担当者 サービスポータル メリットレビュー担当者は、専用のレビュー担当者サービスポータルを介して助成金申請を追跡、スコアリング、および監視できます。メリットレビュー担当者は、助成金ワークスペースで助成金申請レビューフレームワーク全体のスコアを取得して集計できます。スコアと根拠は、申請提案結果の一部として要約できます。 [store-future: BEGIN review]Agentic AI for Public Sector Digital Services [End] [store-future: BEGIN review]情報要求の手数料を定義し、機関の基準に照らして免除を自律的に評価します。類似の情報要求と関連料金を統合するプロセスを自動化し、それらの料金をケースに適用できます。ケースフィールドは自動的に入力され、 Information Request Playbook ワークフローと ServiceNowの AI フレームワークに統合されます。[End]
見積管理	見積ヘッダー割引 販売代理店が一度に複数の見積品目に割引を適用できるようにする見積もりヘッダー割引機能を追加しました。これにより、見積もりプロセスが簡素化され、一貫した割引適用が保証されるため、全体的な販売効率と顧客満足度が向上します。 サブスクリプション収益メトリクス 販売代理店は、次のレベルにコストと利益の計算を追加することで、見積もりのコストと利益全体の可視性を向上させます。 • 見積ヘッダー:1 回限りのコストの合計、月次コストの合計、コストの合計、1 回限りの利益の合計、月次利益の合計、利益額の合計、1 回限りの利益率の合計 % の合計月次利益率 (%)、および合計利益率 (%) • 見積品目:1 回限りのコスト、毎月の繰り返しのコスト、1 回限りのコストの累積、月次コストの累積、利益率 (%) の累積、正味コストの累積。 見積ヘッダーレベルと見積品目レベルで導入された自動計算ルールにより、情報に基づいた割引決定が可能になり、不採算の取引を防ぐことができます。
RPA ハブ	すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Google Gemini と AWS Claude は、 Now LLM サービスと Azure OpenAIに加えて、RPA ボット生成スキルに使用できます。 Python connector

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	RPA デスクトップデザインスタジオの自動化ワークフローの一部として、カスタム Python スクリプトまたはファイルを実行します。 コネクタは、次の 2 つのメソッドで構成されています。 • 実行:構成ウィンドウで設定した Python スクリプトを実行します。 • InvokeScript:ローカルコンピューターでPythonスクリプトを実行し、出力を取得します。 前提条件として、プラグインマネージャーからスクリプティングプラグインをインストールしてください。このプラグインでは、Python に加えて、VB.NET、C#、および Javascript コネクタを使用できます。 スマートカード認証 Windowsマシンにログインするには、ユーザー名とパスワードの代わりに物理的なスマートカードを使用します。 認証にスマートカードを使用するマシンで無人の自動化を実行できます。ロボット認証情報の設定中に、スマートカードのユーザー名とパスワードを保存して、無人ロボットがスマートカードを使用するマシンにログインできるようにすることができます。 セキュリティ対策のための拡張 ACL AI セキュリティディレクティブに準拠した Now AssistRPA ハブ の RPA ボット生成スキルの強化されたアクセス制御。 RPA ボット生成スキルへのアクセスは、RPA 開発者または RPA admin ロールを持つユーザーに制限されるようになりました。これらのロールには、 RPA ハブ admin ユーザーロール (sn_nowassist_admin.user) が含まれています。
人材採用担当者ワークスペース	Create a job requisition as a recruiter 組織の欠員を埋めるジョブ要求事項を作成します。 Track a job requisition in the Recruitment workspace ジョブ要求事項を追跡し、ジョブの詳細、関連する応募、採用チーム、面接フェーズ、承認者、および見込みを表示します。 Manage hiring team ジョブ要求事項から採用チームメンバーを追加、編集、または削除します。 Add a job description to a requisition ジョブ要求事項に手動で説明を追加するか、事前に設計されたテンプレートを使用してすばやく入力します。 Manage the job requisitions as a recruiter

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ジョブ要求事項を更新または複製したり、保留にしたり、承認のために送信したり、 人材採用担当者ワークスペースからクローズしたりします。 Tracking an application in the Recruitment workspace 採用担当者または採用コーディネーターとして、ジョブ要求事項への応募と、それに対応する応募者および面接の詳細を追跡します。 Hiring tasks タスクを作成して応募者または内部ステークホルダーにアサインし、 人材採用担当者ワークスペース内で管理します。 Collaborate with the hiring manager アクティビティストリームのジョブ要求事項について採用担当マネージャーとコラボレーションします。 効果的なコミュニケーションのために、 人材採用担当者ワークスペース 内のさまざまなアクセスポイントから内部および外部の人材タイプにターゲットを絞ったメールを送信します。 View the Talent Acquisition Dashboard 人材獲得ダッシュボードを使用して、組織内の採用傾向を把握します。
規制変更管理	規制アラートの推奨コントロール 推奨事項を生成して、規制アラートのレビュー中にユーザーがコントロールなどの関連する影響領域を特定してマークするのに役立つようにします。これらの推奨事項は、影響度をアラートに関連付け、手作業を減らすのに役立ちます。ユーザーは、提案された影響を受け入れ、アクションタスクを直接作成して、規制変更への一貫した効率的な対応をサポートできます。 複数の規制タスクを追加 複数の規制タスクをアラートに追加します。各タスクは、個別の影響領域または必要なアクションを表すことができます。作業を個別の変更タスクに整理することで、チームは責任を割り当て、進捗状況を追跡し、依存関係をより効果的に管理できます。 複数のソースドキュメントのインポートタスクの追加 複数のソースドキュメントのインポートタスクを 1 つの規制アラートに関連付けて、規制コンテンツの取り込みの管理と追跡を簡素化します。各インポートタスクは、関連ドキュメントを規制ライブラリに追加して、アラートに関連するすべてのソース資料が正確にキャプチャされ、整理されるようにします。規制変更管理プロセス全体のトレーサビリティを向上させることができます。 複数の規制タスクの追加 規制タスクのクローズ 規制タスクが承認されたら、自動的にクローズします。関連付けられているすべてのアクションタスクが完了してク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ローズされた場合は、規制タスクを [実装] ステータスのときに手動でクローズすることもできます。タスクを手動でクローズすることで、正式な承認ワークフローを必要としない規制変更を柔軟に管理できます。 アクションタスクの再オープン 規制タスクが却下され、[実装] ステータスに戻ったら、そのアクションタスクを再オープンします。フィードバックに対処するため、または更新された要件を組み込むために、タスクをレビューおよび修正することができます。変更タスクを再送信する前に、再オープンされたアクションタスクを変更して再送信し、実装が規制上の期待に沿うようにすることもできます。 規制アラートのクローズ 関連するすべての規制タスクが完了したら、規制アラートを手動でクローズします。アラートをクローズすると、特定の規制アラートのコンプライアンスライフサイクルが完了したことを通知することで、正確な記録保持を確実に行うことができます。 アクションタスクの処理 sn_grc_reg_change.manager ロールがアサインされたユーザーからの事前承認を必要とせずに、アクションタスクを独立して開始して完了します。アサインされた責任をタイムリーに実行し、不要な承認のボトルネックを減らすことができます。アクションタスクへのアクセスは、適切な説明責任と監視を確保するために、引き続きユーザー権限とロールベースのアクセス制御によって管理されます。
リリース運用	Pipelines in ReleaseOps パイプラインは、 リリース運用における展開のフローです。パイプラインのフローはプレイブック内で定義され、必要に応じてカスタマイズできます。 Releases in ReleaseOps スケジュール済みリリースおよびオンデマンドリリースでは、 リリース運用を使用してターゲットインスタンスに変更を展開できます。リリースには、1 つ以上の展開要求を含めることができます。 Deployment requests in ReleaseOps 展開要求には、1 つ以上の更新セットが含まれ、リリースに含まれています。 Configure a new ReleaseOps ecosystem サンプルパイプラインとプレイブックを使用して新しい リリース運用 エコシステムを構成し、開発からテスト、本番インスタンスへの変更の展開を開始します。 Create a custom pipeline リリース運用プレイブックの 1 つを複製して、変更を本番環境からテストに移行するカスタムパイプラインを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Promote an update set for deployment 変更を展開する準備ができたら、更新セットを昇格させて展開プロセスを開始します。 Create a deployment request for a scheduled release 更新セットを含めるスケジュール済みリリースの展開要求を作成し、変更が展開のためにパイプラインを通過できるようにします。 Create a release 変更を展開するターゲットインスタンスやリリースを実施するタイミングなど、リリースの詳細を指定します。
リソース管理ワークスペース	Move a resource assignment 実績のないアサイン済みリソースのアサインまたは未アサインリソースのアサインを別の日付に移動して、プロジェクトの再調整、優先順位付け、またはリソースの可用性に合わせて作業を調整します。プロジェクトまたは組織の優先度に基づいて、個々のリソースのアサインを移動できます。 Using Resource Management Workspace リソースボードドリルダウンビューを使用して、リソースにアサインされている運用作業のタイプを表示します。
小売業アプリケーション	注: 新しい Retail Mobile アプリケーションと新しいケースタイプは、Yokohama リリースで利用可能です。 Retail mobile application Retail Mobile アプリケーション 店長または店員は、 Retail Mobile アプリケーションを使用して外出先で業務を管理し、主要なツールにアクセスすることで、生産性を向上させます。 Customer complaint case 顧客からの苦情 小売業の顧客苦情プラグインで顧客苦情ケースタイプを使用して顧客からの店舗関連の苦情を取得することで、カスタマーサービスを迅速かつ効率的に解決できるようにします。 Store inquiry case ストアのお問い合わせ Retail Store Services プラグインの店舗照会ケースタイプにより、店舗間ケースの本社への連絡プロセスを簡素化します。これにより、HQ で解決するための明確に定義されたワークフローが提供されます。 In-store operations case 店舗内オペレーション 小売店舗内オペレーションプラグインの店舗内オペレーションケースタイプを使用して、店舗内の問題のレポート、追跡、解決を標準化します。このケースタイプは、構造化されたタスクのアサインと追跡に貢献し、解決までの時間を短縮します。 HQ communications case 本社通信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Retail HQ オペレーションプラグインの HQ コミュニケーションケースタイプを使用して、複数の店舗にまたがる大規模なアクションを開始および調整します。このケースタイプを店舗内オペレーションの親ケースとして使用すると、調整作業が簡素化されます。
返品許可	Return Merchandise Authorization 顧客が指定された保証期間内に欠陥製品のケースを作成できるようにします。RMA のプロセスを合理化し、顧客とビジネスの両方にとってスムーズで効率的なエクスペリエンスを促進します。
セキュリティセンター	セキュリティタスク管理 新しいプラットフォームセキュリティタスクにより、アドミニストレーターはすべてのプラットフォームセキュリティタスクを 1 か所で表示および管理できます。この機能を使用して、チーム全体のプラットフォームセキュリティに関連するタスクの優先順位付け、委任、および進捗状況の監視を行います。セキュリティタスクは、プラットフォームによって自動的に生成することも、ユーザーが手動で作成することもできます。タスクは、アプリ内の通知を受け取る任意のユーザーにアサインできます。 更新された概要サマリーページ セキュリティセンターツールの概要ページを使用して、これらのツールが管理に役立つセキュリティ領域に対処する必要があるかどうかを把握します。以下の概要ページが更新されました。 • セキュリティの強化 • セキュリティスキャナー • セキュリティメトリクス • ベストプラクティス 新しい情報とビデオオーバーレイ セキュリティセンターが更新され、ユーザーがツールで何ができるか、どのように使用できるかを理解できるように、短い機能の紹介ビデオ付きのオーバーレイが表示されるようになりました。これらのオーバーレイは、セキュリティセンターの新規ユーザーと使用頻度の低いユーザーの両方を支援するように調整されています。 新しい監査スイートチェック 2 つの新しい監査人チェックが追加されました。 • 公開ナレッジベースのレビュー • 公開ナレッジベース記事のレビュー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
セキュリティインシデントレスポンス	Close multiple security incidents 事前定義されたクローズコメントまたはコードを使用してセキュリティインシデントを一括クローズし、個々のインシデントを手動でクローズするために費やす時間を短縮します。クローズ候補には、アラートの設定ミス、重複、システム動作の変更など、共通の根本原因を持つ複数のインシデントが含まれる場合があります。 セキュリティインシデントのプロセスマイニング プロセスマイニングで過去の SIR レコードをスキャンして、クローズまたは解決に時間がかかる処理 セキュリティインシデントレスポンス (SIR) インシデントの遅延の要因を特定します。時間のかかる要因には、複数回の再アサイン、長時間の保留、非アクティブ期間などがあります。マルチホップ分析やボトルネック分析などの分析手法を使用して、これらの要因を特定します。 Send Observables to TISC TISC に送信する前に、信頼スコア、TLP (Traffic Light Protocol) 値、メモ、TISC タグなどのメタデータを観測事象に追加します。 間接的にリンクされた VIT を CVE に追加 MITRE-ATT&CKフレームワークで、共通脆弱性識別子 (CVE) に関連付けられているすべてのサードパーティエンティティ (TPE) を特定し、*sn_ti.include_cve_vit_indirect_relation* システムプロパティを設定して、TPE を介してそれらの CVE に間接的にリンクされている脆弱性一致アイテム (VIT) の合計数を計算して表示します。 オンコールスケジュールの設定 アドミンとして: • シフトを作成し、シフトに対してメンバーをアサインまたは削除します。 • グループのオンコールスケジュールを作成/編集します。 • グループが属するグループを含む、任意のグループのオンコールスケジュールを表示します。 アナリストとして: • 空き状況と優先連絡方法を指定します。 • オンコールスケジュールを表示し、シフトの他のメンバーを確認します。 同じインシデントにアクセスするユーザー インシデントを開くと、現在同じインシデントにアクセスしているすべてのユーザーのイニシャルが表示されます。 観測事象をリンクするためのユニバーサル検索フィールド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	[関連する観測事象をリンク *(Link associated observables*)] ポップアップの検索フィールドを使用して、インシデントに関連する観測事象のすべてのフィールド値を検索します。 CrowdStrike Next-Gen SIEM integration プロファイルアドミンとして: • セキュリティインシデントの候補である CrowdStrike Next-Gen SIEM の検出を検出し、これらのセキュリティインシデントの作成を自動化します。 • 検出プロファイルを作成します。 • CrowdStrike Next-Gen SIEM検出およびイベントフィールドを SIR セキュリティインシデントフィールドにマッピングします。 • 欠陥 CrowdStrike Next-Gen SIEM フィルタリングします。 • 検出を既存のオープンセキュリティインシデントに集計して、重複するセキュリティインシデントを作成する必要がないようにします。 • 継続的な検出の取り込みをスケジュールします。 • セキュリティインシデントレスポンスCrowdStrike Next-Gen SIEM検出ステータスの更新を自動化します。 • CrowdStrike Next-Gen SIEM検出コメントを SIR 作業メモと同期します。 Create and name an event profile for the Splunk Enterprise Security event ingestion integration • Splunk ES 統合と Splunk 統合間の双方向の更新とクロージャの同期を有効にします。 • クローズされたイベントを ServiceNow Splunk ES インスタンスにプルするオプションを使用して、クローズ済みイベントを含む履歴データと継続データの取得を有効にします。 • SIRでマッピングされたフィールドの更新を受信します。 Components installed with Security Incident Response 新しいプロファイルアドミンロール (sn_si.ingestion_profile_admin) は、プラグインを構成し、 Splunk、 Splunk ES、および Azure Sentinel Integration for Security Operations アプリケーションのプロファイルを作成、編集、削除、管理するためのアクセス権を提供します。 関係グラフの機能拡張 アドミンとして:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 関係グラフに入力するデフォルトの子ノードを定義します。 • 関係ラベルを構成します。 アナリストとして: • 親ノードレベルで子ノードを追加または削除します。 • 関係グラフのステータスを保存します。 • 更新されたデータを取得します。
Security Posture Control	セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれるポリシーと資産プロファイルの機能拡張 セキュリティポスチャコントロールアプリケーションに含まれる新しいポリシーと資産プロファイルを使用して、セキュリティツールの全体的なセキュリティ体制と構成のギャップに関するインサイトを取得します。セキュリティポスチャコントロールワークスペースでこれらの資産プロファイルとポリシーをアクティブ化して、次のツールの構成または範囲のギャップを特定できるようにします。 • CrowdStrike • Microsoft Intune、Defender、および SCCM • HCL の大きな修正 • センチネルワン • Qualys • Rapid7
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	CCaaS コールバックの定義 • コールバックオプションを提供して、キュー内の位置を保持し、エージェントが対応可能なときにコールを受信できるようにします。または、発信者はコールバックの特定の日時を選択できます (スケジュールされたコールバックとも呼ばれます)。 • エージェントは、コールバック要求を受信した順に表示します。 CCaaS コールバック機能 エージェントは、 CSM 構成可能ワークスペースからのコールバック要求に対応します。音声インタラクションページのコールバックコンテキストカードとコールバックアクションコンポーネントを使用して、コールバックを開始し、アクティブなコールを管理します。 コールバックアクションコンポーネントでは、[番号に発信] オプションを使用してコールを開始できます。または、有効にすると、プレビュータイマーの終了時にコールを自動的に開始することもできます。コールが終了すると、[

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	コールバックをクローズ] オプションによってコールバックインタラクションがクローズされ、ステータスが [完了してクローズ] に変更されます。エージェントは、必要に応じてコールバックを再試行することもできます。 コールバックのライフサイクルを監視し、エージェントがコールバック要求を受け入れてから、エージェントが顧客にダイヤルアウトするまでの時間を測定するプレビュー時間をキャプチャします。 Global call list グローバルコールリストを使用してワークスペースを切り替えます。CSMエージェントは、サポートされているワークスペース、サポートされていないワークスペース、またはデフォルトのワークスペースでコールを受け入れ、インタラクションレコードを開くことができます。 Phone directory インタラクションコントロールコンポーネント (ICC)を介してCSM 構成可能ワークスペースに埋め込まれた電話帳にアクセスし、外部および内部の連絡先に発信コールを発信します。 Call resiliency インタラクションレコードを作成せずに電話を CSM 構成可能ワークスペース にルーティングし、接続の問題がある場合でもエージェントがコールを処理できるようにします。
サービスブリッジ	基盤データ同期 選択した基本データタイプをスケジュールされた周期でコンシューマーと共有することで、手作業を削減し、データを外部と共有する必要性を排除します。このデータ転送は、運用ワークフローの基本的なデータコンテキストを提供することで、サービスライフサイクルをサポートします。サポートされているデータタイプは、CMDB、CMDB 関係、資産、ユーザー、グループ、場所、会社、および部門です。 ジャーナルフィールドフレームワーク • 一般的な会社名を使用する代わりに、名前付きユーザーとしてジャーナルエントリを書き込むことで、信頼性と説明責任を強化します。 • プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間で以前のジャーナルエントリを同期することで、インスタンス間で完全な履歴レコードを維持します。 • プロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間でジャーナルタイプフィールドをマッピングして同期することで、すべての重要な運用上の更新が最新の状態に保たれるようにします。 フローアクション マッピングされた変数の完全性を保持する 4 つの新しいフローアクションを使用して、構成リビジョン間でフローの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	互換性を維持することで、新しいリビジョンを採用してもリモートタスクとリモートレコードプロデューサーが引き続き正しく機能するようにします。 マジックリンク プロバイダーインスタンスから送信された通常のリンクをマジックリンクに変換して、コンシューマーユーザーが手動でログインしなくてもプロバイダーインスタンス内のリンクされたリソースに直接アクセスできるようにします。
サービスカタログ	での複雑なカタログアイテムの作成 カタログビルダー カタログアイテムの作成者は、複雑なカタログアイテムをカタログビルダー で簡単に作成できます。 クライアントスクリプトを作成、編集、または削除して、複雑なカタログアイテムをビルドできます。作成者は、質問の設定、動的参照修飾子と詳細参照修飾子、スクリプト化されたデフォルト値の設定を行うこともできます。 カタログ参照コンポーネントの使用 UI ビルダー のカタログ参照コンポーネントを使用して、カスタムページにカタログアイテム参照を追加します。ネクストエクスペリエンス UI ページにドラッグして、カタログ参照コンポーネントを使用します。 このコンポーネントを使用すると、要求者はさまざまなカタログやカテゴリのアイテムを探索して要求することができ、カタログ、カテゴリ、またはサブカテゴリでソートするための階層ビューが提供されます。このコンポーネントは、アイテムのグリッドビューまたはリストビューと、必要に応じてアイテムを検索するための検索機能を提供します。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	で利用可能なクラスマッピングを表示する サービスグラフコネクタ MSFT D4IoT Azure SGC クラスマッピングページで、利用可能なクラスマッピングとターゲット CMDB クラスを表示します。 デバイスのファームウェアバージョンをキャプチャする Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ デバイスのファームウェアバージョンは、ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install] テーブルにキャプチャされます。 OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルのire_criterion_attributeを使用します このire_criterion_attributeは、OT エンティティ関連エントリの構成アイテム (CI) を識別し、エンティティの更新の問題を回避するのに役立ちます。 からデバイスデータをアクティブにスキャン Microsoft Defender for IoT サイトマッピングテーブルで

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	[サイトマッピング] テーブルにアクセスして、 Microsoft Defender for IoT からデバイスをアクティブにスキャンし、 ServiceNow インスタンス内のサイトに割り当てます。
サービスレベル管理	最初に違反したソースに対する SLA タイマーの構成 ターゲットベースおよび詳細な条件ベースの SLA に対して [最初に違反] SLA タイマーを設定することで、インシデントに対するサービスレベルの期待に応えます。これらの構成は、違反と応答時間を把握するのに役立ちます。
サービスオブザーバビリティ	新規 サービスオブザーバビリティ 統合 より多くの APM ベンダーと統合して、サードパーティのデータを サービスオブザーバビリティ ダッシュボードに取り込みます。このリリースの新しい統合は次のとおりです。 • SolarWinds オンプレミス • Amazon CloudWatch • Microsoft Azure モニター • Splunk 観測可能性 追加のサポート ServiceNow AI Platform データ入力 サービスオブザーバビリティ ダッシュボード 問題レコードとビジネスアプリレコードからダッシュボードにデータを追加します。表示されるデータのスコープは、調査対象のサービスです。 完全なベンダークエリのサポート サポートされているベンダー時系列グラフを サービスオブザーバビリティ ダッシュボードに再作成し、完全なクエリとテンプレート変数を使用してエンティティと開始時間と終了時間を表します。 追加のサービスタイプ テクニカルサービスを親として持つタイプだけでなく、すべてのサービスオファリングタイプを APM データにマッピングします。 データソース接続フローの改善 SOWを離れることなく APM 接続を作成します。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	Configuring Notify in Service Operations Workspace ガイド付きセットアップを使用して、アドミンセンターでMicrosoft Teams SOW通知を構成します。 未読メッセージのビジュアルインジケーター エージェントがチャットのサービスレベルアグリーメント (SLA) を維持できるように、 SOWのチャットセッションタブでビジュアルインジケーターを使用できます。これらのインジケーターにはカラーコードが含まれており、未読メッセージのあるタブは異なる色で強調表示されます。非

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アクティブなタブには、メッセージが受信されたことを示す紫色の背景色が表示されます。タブの色が黄色に変わり、次に赤にシフトして、重大な待ち時間が強調表示されます。これらの機能強化は、迅速な応答時間の確保によるカスタマーサービスの向上、エージェントが複数のチャットをより効果的に管理できるようにすることによる生産性の向上、明確な視覚的手掛かりの提供によるストレスの軽減を目的としており、最終的には SLA コンプライアンスの向上とサービス品質の向上につながります。 サービスオペレーションワークスペースのモーダルのサイズを変更 SOWで次のモーダルのサイズを変更して、表示エクスペリエンスを最適化します。 • インシデントをコピー • ナレッジギャップの報告 • インシデントの再オープン 類似のインシデントを重大なインシデントレコードに追加 複数の類似したインシデントを検索し、重大なインシデントレコードの [関連レコード] タブにある子インシデント関連リストから、重大なインシデントまたは重大なインシデント候補レコードに子インシデントとして追加します。類似のインシデントは、[簡単な説明] や [説明] などのさまざまなフィールドでトレーニングするように構成できる類似性ソリューション定義に基づいて取得されます。類似のインシデントを子インシデントとして重大なインシデントレコードに追加することで、同じ問題に対して複数の重大なインシデントレコードが作成されることを回避できます。 サービスオペレーションワークスペースでのオンコールスケジューリングの機能強化 SOW のオンコールスケジューリングは次のように拡張されています。 • [オンコールトリガールール] ページが拡張され、サブフローをサポートおよび選択できるようになりました。 • [オンコールトリガールール] ページが拡張され、[優先度] などの設定されたフィールドでのエスカレーションの再トリガーがサポートされるようになりました。構成されたフィールドの値が変更されるたびに、再トリガーが有効になります。 • オンコールエスカレーション通知のチャネルとしてカスタムプロバイダーを構成します。 • オンコールトリガールールを使用して構成されたレコードフィールドのいずれかが変更されたときに、オンコールエスカレーション通知をすべてのステークホルダーに送信します。 サービスオペレーションワークスペースでのアラートと通知の自動解除

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	SOW のアラートと通知を、指定された時間内に自動的に消去するように設定します。アラート通知を自動却下すると、手動で通知を却下するユーザーの労力が軽減されます。デフォルトでは、ベースシステムには次の設定があります。 • 自動却下は、ポジティブ (成功) および低タイプの情報タイプのアラート通知に対してオンになっており、タイムアウト値は 3 秒です。 • 重大、高、中、および警告タイプのアラート通知では、自動却下がオフになっています。 • 時間ラベルがオフになり、視覚的な時間インジケーターのみが表示されます。 • アラート通知コンテンツが展開されます。 ワークスペース間でレコードページを共有する インシデントや変更要求などの SOW レコードページのルックアンドフィールを、 CSM ワークスペースや FSM ワークスペースなどの他のワークスペース間でそのまま共有します。この機能により、他のワークスペースでもSOWと同じ方法でインシデントレコードページを表示できます。この機能を使用するには、他のワークスペースが変更を取り込む必要があります。
サービスポータル	Configure widget loading order in Service Portal アドミニストレーターは、ウィジェットのロード順序を設定してロードを延期します。この機能により、ページのロードが高速化され、ロード時にウィジェットをインタラクションに使用できるようになるため、ユーザーエクスペリエンスが向上します。
サービスリライアビリティ管理	チームに通知宛先を常に通知します エラー予算ポリシー違反に関する通知を通知宛先に送信します。最初にサポートされている宛先は Microsoft Teams で、特定のチャネルに詳細を投稿し、さらに調査するために SRM にリンクすることができます。 ダッシュボードでのサービスの信頼性の監視 サービスリライアビリティダッシュボードを使用して、サービスパフォーマンスを監視および管理します。ダッシュボードには複数の可視化が用意されており、エラー予算の追跡、SLO の監視、サービス全体の問題の特定に役立ちます。 チーム承認設定のカスタマイズ 柔軟性を高め、手作業を減らしてチームガバナンスをカスタマイズします。新規および既存のチーム要求に異なる承認チームをアサインできます。カスタマイズオプションもサービスオペレーションワークスペース アドミンセンターで完全に利用でき、 カタログビルダーで手動セットアップを行う必要はなくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	条件ビルダーの階層クエリ テーブル内の既存の階層データを使用して、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。同じテーブル内のレコード間に新しい階層関係を定義することもできます。 動的名前空間 カテゴリと属性を一度定義すると、複数のテーブルにわたる動的な名前空間と動的な属性ストアフィールドを使用して再利用できます。動的属性ストアフィールドを追加すると、動的名前空間が自動的に作成されます。 監査管理コンソールと監査の保持 Audit Management Console モジュールを使用して、監査データの管理と構成を簡素化します。これには、要件に基づいて監査データの削除を自動化および簡素化する新しい保持オプションが含まれています。
ServiceNow IDE	複数のアプリケーションを含むリポジトリのクローンを作成する ソースコードでの開発をサポートする複数のアプリケーションを含む Git リポジトリのクローンを作成します。リポジトリには、少なくとも 1 つの package.json ファイルと 1 つの now.config.json ファイルが含まれている必要があります。 デフォルトでは、最新バージョンの ServiceNow SDK 新規または変換されたアプリケーション *sn_glider.default_to_bundled_sdk* システムプロパティを使用して、ServiceNow IDEでアプリケーションを作成または変換するときに、バンドルされたバージョンと最新バージョンのServiceNow SDKのどちらを使用するかを構成します。デフォルトでは、最新バージョンのServiceNow SDK が使用されます。
ServiceNow レンズ	チューリッヒパッチ 1 ServiceNow レンズ UI の拡張 [ServiceNow レンズ スキャナー] ウィンドウを、レンズアクションで定義されたコンテキストを 使用 またはスタンドアロンアプリケーションとして起動します。収集されたインサイトまたは抽出されたデータをプレビューできます。ログインしているユーザーとインスタンスの詳細を確認することもできます。 レンズアクションを使用してレンズの動作をカスタマイズする • ServiceNow レンズがトリガーされる方法と設定されるコンテキストに応じて、レンズの動作を定義します。レンズアクションを使用すると、クラシックフォームの自動入力方法をカスタマイズできます。ServiceNow レンズ実行のデフォルト指示、トリガーオプション、カスタムコンテキスト、変換応答ロジック、および後処理指示を定義できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	たとえば、テーブルのフォームに入力するためにインスタンスからレンズがトリガーされたときに使用されるレンズアクションを定義できます。コンテキストとして使用する必要があるフォームフィールドを定義することもできます。 • 統合ロジックの一部として、ワークスペースフォームやポータルなどのServiceNow AI Platformの任意の部分から ServiceNow レンズ サービスを呼び出すステップの 1 つとしてレンズアクションを設定します。 使用方法 ServiceNow レンズ 次の値のいずれか 仮想エージェント 仮想エージェントのServiceNow レンズトピックを使用して、仮想エージェント会話からServiceNow レンズをトリガーします。 画像をレコードに自動添付 ServiceNow レンズを使用して自動入力されるレコードに自動的に添付されたキャプチャ画像を表示します。画像を表示して、自動入力された情報のソースを把握できます。 すべての Now Assist アプリケーションで利用可能な新しいサードパーティ AI モデルプロバイダーオプション Azure OpenAIに加えて、Google GeminiとAnthropic Claude on AWSをServiceNow レンズの AI モデルプロバイダーとして使用します。
ServiceNow SDK	バージョン 4.0 React を使用したユーザー インターフェイスの開発 ReactライブラリとUIページAPIを使用してユーザーインターフェイスを開発し、ソースコードでフルスタックアプリケーションをビルドします。 Script Action API - ServiceNow Fluent スクリプトアクション API を使用して、イベントが発生したときに実行されるスクリプトアクション [sysevent_script_action] を定義します。 Script Include API - ServiceNow Fluent スクリプトインクルード API を使用して、サーバーサイドスクリプトで使用する JavaScript の関数とクラスを格納するスクリプトインクルード [sys_script_include] を定義します。 Service Portal API - ServiceNow Fluent サービスポータル API を使用して、ポータルページのカスタムウィジェット [sp_widget] を作成します。 UI Action API - ServiceNow Fluent UI アクション API を使用して、フォームやリストのボタン、リンク、コンテキストメニューアイテムなどのカスタムユーザーインターフェイスアクション [sys_ui_action] を構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	UI Page API - ServiceNow Fluent UI ページ API を使用して、フォーム、ダイアログ、リスト、およびその他の UI コンポーネントを表示するカスタムユーザーインターフェイスページ [sys_ui_page] を構成します。 インスタンスからのアプリケーションメタデータのダウンロード `now-sdk download` コマンドを使用して、ServiceNowインスタンスからアプリケーションメタデータ (XML) をダウンロードし、ローカルアプリケーションのメタデータと比較します。 アプリケーションのクリーニングまたはパッケージ化 `now-sdk clean` コマンドを使用して、以前のビルドで出力されたビルドアーティファクトを削除します。`now-sdk pack` コマンドを使用して、以前のビルドで出力されたビルドアーティファクトをインストール可能な ZIP ファイルにパッケージ化することもできます。
ServiceNow スタジオ	でアプリに AI ファイルを追加する ServiceNow スタジオ ServiceNow スタジオ では、エージェントワークフロー、AI エージェント、スキルをアプリに追加できます。 Link an app to source control in ServiceNow Studio [アプリの詳細] ページのソースコントロール操作を使用して、アプリケーションを Git リポジトリにリンクします。 App details page 拡張された [アプリの詳細] ページで、アプリファイルとメタデータを表示および管理します。[アプリの詳細] ページからアプリをソースコントロールにリンクし、アプリケーションの新しいファイルを作成することもできます。 Focus the Navigator panel on an app or app file 統合タブで開いている任意のファイルまたはアプリケーションに [ナビゲーター] パネルを集中させることで、ServiceNow スタジオ 作業の効率を向上させます。 ダークテーマで UI をカスタマイズ ダークテーマが ServiceNow スタジオ でサポートされるようになりました。ユーザー設定にアクセスして、インスタンスのダークモードとライトモードを切り替えます。
ServiceNow Vault	ServiceNow Vault console dashboard 包括的なダッシュボードを使用して、 ServiceNow Vault 内の機密データを監視します。ダッシュボードビューには、ServiceNow Vault 各ツールのメトリクスが表示され、簡単にアクセスできます。 Guided Vault ガイド付きセットアップを使用すると、次のアプリケーションで ServiceNow Vault の使用をすぐに開始できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Financial Services • Customer Service Management
サイドバー	Sidebar スレッド形式の返信を使用して、メインのディスカッションを混乱させることなく サイドバー メッセージに応答します。
スマートアセスメントエンジン	アセスメントでのコラボレーション 新しいコラボレーション機能でアセスメントを強化し、所有者が複数の貢献者を追加してリアルタイムで共同作業できるようにします。この更新により、査定人は、アセスメントに複数の貢献者を追加することで、効率的に共同作業を行うことができます。リアルタイムの更新には各貢献者の変更が反映され、プレゼンスインジケーターはアセスメントの対象者を示します。 アセスメントの正規化 アセスメントスコアを共通のスケールに調整して、公平な比較と優先順位付けを促進します。この正規化プロセスは、これらの測定値を標準化するのに役立ち、異なるメトリクスやスコアを同じスケールで評価できるようにします。 コード質問の作成 アセスメント用の新しいバーコードと QR コードの質問タイプを使用して、物理的なドキュメントからデータを迅速かつ正確にキャプチャします。バーコードをスキャンしたり、QRコードを入力したりすることで、システムは即座に関連情報を取得して入力することができます。 従来のメトリクスタイプからのアセスメントテンプレートの作成 改善された移行ユーティリティを使用して質問の依存関係を移行します。このユーティリティでは、テンプレートで定義されたチェックボックスの質問タイプと条件付き可視化基準がサポートされるようになりました。
ソフトウェア資産管理	のライセンスコンプライアンスと最適化の管理 Adobe Cloud サービススルー Adobe ガイド付きセットアップ Adobe ガイド付きセットアップを使用してAdobe SaaS統合の設定を簡素化します。このガイド付きセットアップでは、Adobe Cloudサービスのライセンスコンプライアンスと最適化をサポートするソフトウェア資産管理アプリケーションとのAdobe統合を設定するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。 特定のものを除外する柔軟性を得る SaaS ライセンス計算からのサブスクリプション (ユーザーとサブスクリプション識別子) ServiceNowのライセンス計算から特定の価値の低いサブスクリプションと大量のサブスクリプションを除外する機能により、ライセンスコストを最適化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	特定のサービスのサブスクリプションライセンスの最適化 SaaS シングルサインオン (SSO) 統合によるオファリングとエディション 特定の SaaS オファリングとエディションのサブスクリプションの追跡をサポートする拡張 SSO 統合を活用します。この更新により、SSO グループを特定のオファリングまたはエディションのソフトウェアモデルにマッピングし、アクセスに基づいてユーザーに最適なライセンスを付与できるようになります。 アプリケーションタイプの権限のサポートを強化することで、Microsoft 関連の統合のセキュリティを向上させます アプリケーションタイプの権限のサポートを追加することで、 Microsoft SaaS 統合のセキュリティを強化します。この機能には、 Microsoft Entra ID、 Microsoft Dynamics 365 と Power Apps、および Microsoft 365 との SSO 統合が含まれます。 データベースメモリを監視する SAP を使用した HANA データベース SAP HANA データベース統合 ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合することで、SAP HANA データベースのメモリ割り当てとライセンスコストを管理します。このアプローチで入力されたデータは、 SAP HANA データベースのピークメモリ使用量に基づいて、効果的なライセンス調整に役立ちます。 からより頻繁に更新を受け取る ソフトウェア資産管理 コンテンツサービス 週2回の コンテンツライブラリ出荷の恩恵を受けることができます。この更新頻度の増加により、ServiceNowインスタンスへのコンテンツサービスが高速化されます。 の再利用候補の選択の改善 Microsoft 365 メールボックスと OneDriveのサイズを考慮する 製品の使用状況、メールボックスのストレージ、Microsoft OneDriveストレージという 3 つの重要な要素を考慮して、Microsoft 365ダウングレードの機会に対する再利用候補の選択プロセスを強化します。これらすべての側面を考慮することで、より正確で効果的な再利用の決定が可能になります。 再利用ワークフローの更新にフローデザイナーを活用する フローデザイナーに移行された機能を使用して、再利用プロセスを管理します。フローデザイナーの移行には、再利用プロセスをより直感的かつ効率的に管理できる追加のエラー処理機能が含まれています。 Microsoft SQL Server の高可用性構成を自動的に識別してライセンスを付与する Microsoft 用の ソフトウェア資産管理 Publisher Pack を使用して、Always On 可用性グループなどの高可用性構成でのSQL Serverデプロイを自動的に識別してライセンスMicrosoft付与します。この機能により、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションは構成内の各レプリカをアクティブまたはパッシブとして自動的に分類できるため、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Microsoft SQL Server のライセンスコンプライアンスがより正確になります。 Microsoft Hyper-V 仮想化テクノロジで Microsoft Server 製品のライセンスを管理する ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for Microsoft を使用して、Microsoft Windows Server や Microsoft SQL Server などの Microsoft Server 製品のライセンスMicrosoft Hyper-V 仮想化テクノロジで追跡および管理します。ライセンスの使用状況を追跡し、ライセンスコンプライアンスの状況を判断することで、ライセンスコストをより適切に最適化できます。 クラスターに展開されている Microsoft ソフトウェア製品に優先ライセンスの割り当てを適用します 優先クラスターライセンスの割り当てを定義し、ハイパーバイザークラスターに展開されている Microsoft ソフトウェア製品に適用します。優先クラスター ライセンス割り当てを使用すると、物理ホスト層と仮想層のどちらでこれらのソフトウェア製品のライセンスを付与するかを選択できるため、組織の事前定義されたライセンス戦略に合わせることができます。組み込みの検証は、ライセンス戦略のセットアップが関連する Microsoft ライセンス要件に準拠していることを確認するのに役立ちます。 アドオンまたはオプションのサポートに基づいてソフトウェア製品のライフサイクルリスクを管理する アドオンまたはオプションのサポートを購入すると、ソフトウェア製品のライフサイクルの延長に関するインサイトを得ることができます。ソフトウェア製品にアドオンまたはオプションのサポートがあることを示すたびに、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションは、アドオンまたはオプションのサポートによって定義されたとおりに、その製品のライフサイクル日付を延長します。これらの延長ライフサイクル日付を使用して、提供終了 (EOL) リスクを特定して計画します。 のライセンスの管理 VMware vSphere 標準 (VVS) および VMware vSphere エッセンシャルズ プラス (VVEP) VMware のライセンスポリシーの更新に続いて、ソフトウェア資産管理 Publisher Pack for VMware を使用して、VMware vSphere向けの更新されたスイートベースの製品オファリングである VMware vSphere Standard (VVS) と VMware vSphere Essentials Plus (VVEP) のライセンスを追跡および管理します。これらの更新された製品オファリングを使用すると、1 つのサブスクリプションで複数の VMware vSphere 製品のコンプライアンスを測定し、ライセンスを最適化できます。 さらに、パブリッシャーパックは、VVS および VVEP のライセンス要件を計算する際に、コア数と最小ライセンス数を考慮できます。 コンテンツダッシュボードアナリティクスにより、コンテンツライブラリ情報に関する幅広いインサイトを得ることができます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	拡張されたコンテンツライブラリポータルから、さまざまなコンテンツテーブルとコンテンツ変更の傾向に関連する詳細な情報を取得します。数値ウィジェット、折れ線グラフ、棒グラフ、およびコンテンツ固有のタブの導入により、出荷されるコンテンツを完全に可視化し、コンテンツ範囲を分析します。追加のフィルターオプションを含む拡張検索機能を使用すると、特定の期間またはリリースのレコードを表示できます。 グループ割り当てを使用してユーザー割り当てを一括で効率的に管理する ユーザーベースのライセンス測定基準ソフトウェアのグループ割り当て機能を使用して、ソフトウェアエンタイトルメントに対して個々のユーザーではなくユーザーグループにライセンスを割り当てます。グループ割り当て機能を使用すると、 ソフトウェア資産管理 マネージャーはライセンス割り当てプロセスを効率的に簡素化および管理できます。グループメンバーのユーザー割り当ては、未割り当てライセンスの可用性に基づいて作成されます。ユーザーグループの構成が変更されると、ライセンスの割り当てが自動的に更新されます。 拡張された [ライセンス使用状況] ビューを使用して、ライセンスコンプライアンスに関する詳細なインサイトを得ることができます [ライセンス使用状況] ビューのリストビューとカードビューの両方を使用して、パブリッシャーのコンプライアンスをより詳細に分析します。リストビューを複数のファイル形式でエクスポートすることで、データを保存および共有できます。統合健全性チェックの結果、ライセンス使用状況の分析を表示し、廃止された CI や古い CI がライセンスを使用している理由を確認します。さらに、公開者の詳細ページが煩雑にならないように、ソフトウェアモデルの結果はエンタイトルメントのあるソフトウェアモデルについてのみ表示されます。 PPN がない場合でも、エンタイトルメントのインポートプロセスをシームレスに続行します PPN とソフトウェアモデルの両方が欠落している場合にソフトウェアモデルを自動的に作成することで、エンタイトルメントのインポートプロセスを続行します。ソフトウェアモデルは、公開者と製品の詳細に基づいて自動的に生成されます。 柔軟なレポート機能を使用して、有効なライセンスポジション (ELP) に関するより深いインサイトを取得します 調整結果に関する柔軟なレポートにより、ELP の分析を改善します。レポートは、既存の調整グループまたは顧客定義グループで実行でき、レポートデータは、グループ、サブグループ、パブリッシャー、製品、バージョン、およびエディションの一意の組み合わせで整理できます。組み合わせごとに平均コストが計算され、必要なライセンスの合計数が提供されます。結果は、分析とレポート作成を容易にするために構造化された形式で表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ソーシングと調達オペレーション	Sourcing and Procurement Operations integration with IT Asset Management ソーシングと調達オペレーションの資産管理統合プラグイン (com.snc.sn_spend_asset) は、 IT Asset Management (ITAM) アプリケーションと ソーシングと調達オペレーション (SPO) アプリケーション間の統合を提供し、運用効率を向上させます。この統合により、資産アドミニストレーターは、ITAM ワークスペース内で、割り当てられた価格のないアイテムを含むカタログアイテムに直接アクセスできます。プラットフォームを切り替えることなく調達アクションを有効にすることで、ワークフローが合理化され、ユーザーエクスペリエンスが向上します。 Sourcing Pipeline Management ソーシングパイプライン管理では、ソーシングプロジェクトを一元管理するアプローチが導入され、ソーシングアクティビティを 1 か所で作成、追跡、管理できます。ワークフローの自動化により、手作業を削減し、調達アクティビティの可視化を向上させ、コスト削減の追跡と予測をサポートします。 Using Shopping Hub ショッピングハブ でクイック精算フローまたはフル精算フローを使用してサービスアイテムの購買要求を作成するときに、小数点以下の数量を入力します。サービス確認を 10 進値で編集して、サービス消費をより正確に追跡できるようにします。 Purchasing tasks and procurement cases ケースが完全にクローズされる前に、ディシジョンテーブルで定義された条件に基づいて、提案されたケースの解決策を確認して応答します。履行者がケースを解決済みとしてマークすると、ケースのステータスが自動的に [受け入れ待ち] に移行し、要求者がアクションを実行するまでクローズが一時停止されるようになりました。要求者は、アクション可能なボタンを使用してメールで通知され、 従業員センターから直接解決策を承認または却下することもできます。この通知により、ケースをクローズする前に未解決の問題が解決され、解決の精度と顧客満足度が向上します。
戦略的計画	戦略的計画と AI コントロールタワー 戦略的優先事項、目標、計画立案アイテム、実行アイテム (プロジェクトとデマンド) を人工知能として分類し、 AI コントロールタワー ワークスペースから戦略の進捗状況を追跡および監視します。 戦略的優先事項の [タイプ] フィールド、目標の [カテゴリ] フィールド、計画立案アイテムの [投資タイプ] フィールドを使用して、それらを人工知能として分類し、AI コントロールタワー ワークスペースで進捗状況を監視します。 ポートフォリオ計画の強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ポートフォリオ計画の作成時に計画立案アイテムテーブルにフィルターを適用し、[投資タイプ] フィールドの値を [人工知能] に設定することで、AI 関連アイテムのポートフォリオ計画を作成します。これにより、AI 関連のアイテムのみに集中できます。 ロードマップの機能拡張 • すべてのポートフォリオ計画で選択リスト属性値に一貫したロードマップバーの色を使用します。 • ロードマップページを下にスクロールしながら、ロードマップレベルのマイルストーン行を表示します。 • アイテムレベルのマイルストーンを区別するには、さまざまなアイコンを使用します。 クイックフィルターの機能拡張 [計画] ページと [採点] ページ全体で文字列タイプとブール値のフィールド値を使用してフィルターを適用し、必要なデータセットを表示します。これらのフィルターはユーザー設定の一部として保存されるため、再度ログインしたときに同じフィルター済みデータにアクセスして、計画をシームレスに続行できます。 計画立案アイテムテーブルの投資タイプフィールドと投資クラスフィールド [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドが計画立案アイテム [sn_align_core_planning_item] テーブルに追加され、これらの属性を親計画立案アイテムレベルで定義できるようになりました。 計画立案アイテムを人工知能イニシアチブとして分類するために、新しい値である 人工知能も投資 タイプ フィールドに追加されました。 ゴール管理の機能強化 • 大量のデータが存在する場合でも、目標データの読み込みを高速化します。 • sn_gf.goal_admin ロールを使用すると、目標またはターゲットの所有者または貢献者でなくても、必要に応じて目標とターゲットを編集できます。 • sn_gf_goal_admin ロールと sn_apw_advanced.spw_goal_user ロールの両方で、必要に応じてターゲットブレークダウンを編集できます。 財務の拡張 • 計画立案アイテムの総コストを追跡するために、計画立案アイテムの計画コストのみを表示します。 • 表示モードを使用すると、フォーカスされたビューを切り替えて、計画立案アイテムの財務をより適切に計画および追跡できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サブスクリプション管理	プラットフォームでカスタムアプリケーションとテーブルマッピングを管理する サブスクリプション管理 に不足しているカスタムアプリケーションとテーブルを、[カスタムアプリケーション] リストまたは [カスタムテーブルインベントリ] リストからサブスクリプションに直接マッピングします。 ドメインセパレーションのサポート ユーザーベースのサブスクリプションのドメイン別に登録者を表示およびフィルタリング し、ドメイン別に Now Assist 使用状況を表示します。 Workflow Data Fabric使用状況の監視 Workflow Data Fabric機能の使用状況を監視および追跡し、各機能の相対的なトークン使用率を表示します。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	Supplier Operations サプライヤーオペレーション オンボーディング、退職、進行中の運用などの主要なサプライヤーライフサイクルイベントを処理するための高度なケース管理機能のサポートを提供します。これには、構造化された一貫したアプローチのためのプレイブックを介してケースを解決する機能が含まれています。 Supplier Payment Optimization サプライヤーマネージャーは、商用クレジットカードを受け入れる可能性が高いサプライヤーを特定、優先順位付け、および追跡できます。削減計算ツールを使用して、特定のサプライヤーのカードに関連付けられた削減予測を表示できます。 Relish Integration for Supplier Lifecycle Operations サプライヤーマネージャーは、Relish 統合を介して制裁スクリーニングを実施し、銀行詳細の変更要求とサプライヤーの場所の変更要求を検証できます。
Synthetic モニタリング	MID サーバー Synthetics モニターの実行のサポート MID サーバーから合成モニターを実行します。 での HTTP エンドポイントの直接作成 Synthetic モニタリング SOWを離れることなく、モニターの HTTP エンドポイントを作成します。 合成モニターベースのアラートのサポートグループ サポートグループをモニターにアサインすると、発生したアラートは関連付けられたアラート自動化ルールに従います。
人材プロファイル	Create Talent pools 人材プールを作成して、特定の採用要件に合わせて類似の人材プロファイルを 1 か所に整理します。人材プールを使用

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	して共有とコラボレーションを行い、プール内のすべての人材プロファイルに一度にコミュニケーションを送信することもできます。 Copy talent to pool 既存の人材プールを使用して、プールの適切な人材プロファイルを自分の人材プールに関連付けます。 Remove talent profiles from a pool プールの所有者または協力者の 1 人は、不要になった人材プロファイルを削除します。 Delete a Talent pool 人材プールが目的を果たした場合、または関連性がなくなった場合は、削除します。 Create talent profiles 人材プロファイルを作成して組織の人材プロファイルリポジトリに追加し、採用プロセスの最適化に使用します。 Filter talent profiles フィルターオプションを使用して、[人材プール **(Talent pool)**] タブで関連する人材プロファイルをより効率的に検索します。 Add talent profiles to a Talent pool 類似の人材プロファイルを人材プールに追加して、特定の採用活動中のすべてのプロファイルへのコミュニケーションを簡素化します。 Copy talent profiles as job prospects 人材プールの人材プロファイルを見込みとして特定のジョブ要求事項にコピーします。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Visualize your network infrastructure すべてのネットワーク視覚化を 1 つのキャンバスに統合し、サイト、フロア、トポロジなどの各ビューの表形式のセクションを含む新しい L1 メニューを使用します。データセンターインフラストラクチャを管理するために、次のロールが導入されています。 • DC フロアデザイナー (sn_ni_core.dc_floor_designer) – Map Studio でフロアレイアウトを設計します。 • DC Ops エージェント (sn_ni_core.dc_ops_agent) – データセンターフロアの運用を監督します。 • DC Ops ビューアー (sn_ni_core.dc_ops_viewer) – ネットワークインベントリワークスペースとそのコンポーネントを表示します。 Floor map フロアマップを使用して、データセンターインフラストラクチャのレイアウトを表示します。ネットワーク資産の配置と運用の詳細を表示して、電力、熱、使用状況データを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	監視します。インシデントとアラートを表示し、適切なアクションを実行します。 Geo map Geo マップを使用して、ネットワークサイトとデータセンターの地理的な場所を表示します。Geo マップでは、マップ上にデータセンターをレンダリングできるため、DC Ops ビューアーなどの関連ペルソナは、接続されているすべてのデータセンターを表示できます。Geo マップから直接データセンターのフロアマップを開いて、より詳細なインサイトを得ることができます。 Upload and manage floor map for your datacenter Map Studio インターフェイスを使用して、データセンターのマップオブジェクトをアップロードおよび管理します。敷地内の選択した建物のそれぞれのフロアプランを表示できます。 Service Operations Workspace for TNI エージェントが 1 つのワークスペース内でインシデント/アラームの詳細とネットワークインベントリエンティティの両方を表示するための統合されたエクスペリエンスを提供します。情報取得の効率を高め、全体的なユーザーエクスペリエンスを大幅に向上させます。 Capacity management 公開された API を介して運用データを REST エンドポイントにプッシュし、ClothoDB に格納することをサポートします。データセンターのフロアマップに時系列メトリクスをオーバーレイして、全体の健全性を監視し、適切なアクションを実行します。 Collect operational values for datacenter 構成アイテム (CI) の操作値を手動で記録し、ClothoDB に保存します。このデータをデータセンターのパフォーマンス追跡に使用します。 Define the datacenter details データセンターレコードを定義して、ネットワーク資産が配置されている敷地、建物、フロアなど、各データセンターの場所固有の属性を表示します。 Define the power circuit details 電源回路レコードを定義して、データセンター内に電力を供給する電気経路を表します。 Define the facility hardware details データセンター内の電力、HVAC (暖房、換気、空調)、ネットワーク表現、およびそれらの接続性を表す施設ハードウェアレコードを定義します。 Create a facility model 施設モデルを作成し、製品メーカーの推奨事項に基づいて施設レコードの物理的特性データを定義します。 Create an equipment record by using design and assign

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	機器タスク属性フォームにリストされているデータセンターレコードを表示します。 Define the network interface details [波長] 属性を [ネットワークインターフェイス] フォームに追加し、[ポート位置] 属性を [インターフェイスモデル] フォームに追加します。 Create an equipment holder model ラックビューのラックユニットの番号付けシーケンスを定義するための **RU** 番号付け方向 属性が追加されました。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	Telecom Discovery Builder framework ServiceNow内の通信ネットワークデータの処理と保存を簡素化するように設計された、標準化された抽出、変換、ロード (ETL) フレームワークを活用します。 この再利用可能なフレームワークは、ETL を手動でビルドする必要がなくなるため、実装を簡素化します。これにより、機器、カード、ポート、LAG、論理ポート、論理接続などのネットワーク要素の事前定義された CMDB 構造への一貫した信頼性の高いマッピングを確認しながら、接続ロジックに集中できます。 Telecom Discovery Builder Framework を使用して次のことを行います。 • 共通の ETL を複製し、特定のコネクタアプリケーションの必須フィールドと設定を構成することで、データ変換タスクを簡素化します。 • 既存の ETL を使用して新しいサービスグラフコネクタ (SGC) を展開し、一貫したデータ変換プラクティスを維持します。 • データの完全性を確保し、構成された前後のスクリプトによる TNI エンティティの自動作成をサポートします。 • 標準化された CMDB/TNI データモデルを認識し、複数のコネクタ間で ETL を再利用できるようにします。 • 物理インベントリ要素と論理インベントリ要素の両方に事前定義された保管場所を割り当てます。 • コネクタ間で一貫したデータモデル階層を維持して、統合ネットワークインベントリ管理をサポートします。 • OOTB データソース検証ツールを提供することで、ディスカバリー SGC の品質を向上させます。 [store-future: BEGIN review]Telecom Discovery via Nokia NSP [End] [store-future: BEGIN review]Nokia NSP の拡張サービスグラフコネクタ (SGC) を使用して、以下を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 物理ネットワーク要素と論理ネットワーク要素の両方を検出し、 ServiceNow内のネットワークの統合ビューを提供します。 • Nokia Altiplano から論理ポート、LAG、論理接続などの論理ネットワーク要素をフェッチします。 • 検出された論理エンティティデータを CMDB に直接更新して、ネットワークを正確に表現します。 • 顧客が物理インフラストラクチャと論理インフラストラクチャの両方の完全で一貫性のある表現をServiceNowで表示できるようにします。 [End] Telecom Discrepancy Identification and Reconciliation 次の拡張された不一致識別および調整機能を使用して、ディスカバリーデータを正確かつ最新の状態 ServiceNowに保ちます。これらの機能により、検出された変更をより適切に制御し、全体的な監査パフォーマンスを向上させることができます。 • ポートの帯域幅の変更など、ディスカバリー中に属性値の不一致を特定します (たとえば、10 Mbps から 100 Mbps へ)。 • 以前の属性値と現在の属性値を表示し、新しい値を受け入れるか、古い値を維持するか、手動で修復タスクを発生させるかをユーザーが決定できるようにします。 • 物理エンティティと一緒に論理エンティティの不一致を検出し、新しく検出された論理ネットワーク要素の包括的な不一致管理をサポートします。 • 特定の IP 範囲、デバイスベンダー、ポートタイプなどのフィルタリング条件を使用して監査結果を生成し、関連するデータのサブセットに焦点を当てて、監査のパフォーマンスと使いやすさを大幅に向上させます。
テーマビルダー	新しい Coral テーマを公開する 新しい Coral テーマを テーマビルダー から直接公開または非公開にします。このテーマは、新鮮なルックアンドフィールを提供し、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを備えています。ダークテーマのバリアントは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。 テーマのカスタムフォントをアップロードして管理する 組織のフォントを使用して、エクスペリエンス全体を通じてブランドの一貫したルックアンドフィールを維持します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• [グローバルスタイル] タブまたは [コンポーネントスタイル] タブから、最大 10 個のカスタムフォントファミリーをアップロード、プレビュー、および編集します。 • 関連するフォントフェースを各フォントファミリーに無制限に追加し、コンポーネントに個別に適用できます。 • テーマからフォントファミリーまたはフォントフェイスを削除します。
サードパーティリスク管理	新しい sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled プロパティ バージョン 21.0.x にアップグレードし、スマートアセスメントエンジン有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定した後、改善された新しいスマートアセスメントエクスペリエンスを使用します。 Smart assessments with Third-party Risk Management 組織の スマートアセスメントエンジン アセスメントを作成します。 • ナビゲーションの強化:ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、改善されたナビゲーションを使用します。 • アセスメントサポート:内部および外部の両方の関係者に対してアセスメントを実施します。 TPRM アンケートテンプレートには、リスク領域などの追加属性や、以前の回答を含めるオプションが含まれていますが、これらは SAEでは利用できません。 TPRM テンプレートは、必要な属性が含まれていることを確認するために、 ベンダー管理ワークスペース 内で直接作成する必要があります。 • 質問を整理する:質問をサブセクションにグループ化して、整理しやすくします。 • 添付ファイルを追加:個々の質問にファイルを直接添付します。 • 参照情報の追加:アンケートテンプレートに参照情報を追加して、査定人が回答する際に必要な情報にアクセスできるようにします。 • 質問のフィルタリング:未回答の質問をすばやく特定してフィルタリングします。 • アンケートの自動保存:アンケートを完了すると、作業内容が自動的に保存されます。 • 標準化されたリスク評価スケールの定義:内部アセスメントと外部アセスメントの両方のテンプレートレベルでリスク評価スケールを定義します。 • アセスメント期間:アンケートテンプレートを作成するときにアセスメントの期間を定義します。 • アセスメントの結合:単一の簡素化されたビューで同じ SAE テンプレートを使用してアンケートに回答します。 • 一括テンプレート移行:クラシックテンプレートを一括で スマートアセスメント 形式に移行します。テンプレートが TPRM で正しく機能するようにするには、 サード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	パーティリスク管理 アプリケーションを使用してテンプレートを移行する必要があります。 • リスクスコアの正規化:一貫した評価のためにリスクスコアを標準化します。 • GRC ポータルおよびサードパーティポータルのサポート:GRCポータルを使用して内部アセスメントにアクセスして完了し、サードパーティポータルを使用して外部アセスメントを完了します。
脅威インテリジェンス セキュリティセンター	Import Intelligence in TISC 許可リスト観測事象の直接インポートをサポートするようにインポートインテリジェンス機能が強化されました。 Working with Investigation Canvas 調査キャンバス機能が拡張され、カスタマイズされたノード、ノード関係、ノードの凡例、およびノードのグループ化とグループ化解除が含まれるようになりました。 Investigation canvas and MITRE ATT&CK 調査キャンバス内の MITRE ATT&CK モデルが、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにさまざまなフィルターで改善されました。 Configuring TISC add-on in Splunk 構成中にオプションの属性を含めるためのサポートが追加され、 Splunk KV ストアに保存できるようになりました。 Configure custom CrowdStrike feed CrowdStrike Indicator Malicious confidence の TISC 信頼性へのマッピングのサポートが追加されました。 View Threat Intel Feeds インポートプロセス中に、特定のソース値を必須の観測事象フィールドにマッピングできるようになりました。
UI ビルダー	コンポーネントのビルドとカスタマイズ カスタムコンポーネントをビルドし、ページやエクスペリエンスで使用するように構成します。 構築中のページで AI を活用 生成 AI 機能を任意のページ、コンポーネント、またはコントローラーに簡単に追加できます Now Assist パネルで会話のヘルプを利用する Now Assistパネルで直接質問すると、UI ビルダーを離れることなく AI 主導のガイダンスをすぐに受け取ることができます。
アップグレード管理	アップグレード管理にアクセスするその他の方法 これで、[管理] メニューから [管理ホーム] を選択し、[コンソールのアップグレード] リンクを選択して、アップグレード管理にアクセスできるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	準本番インスタンスでのガイド付きアップグレード シームレスでスムーズな移行を促進するために、準本番インスタンスをアップグレードします。このプロセスは、アップグレード前、インスタンスのアップグレード、およびアップグレード後のタスクという 3 つの重要なフェーズで構成されています。 本番インスタンスでのガイド付きアップグレード 移行の各ステージを細心の注意を払って完了することで、本番インスタンス内でのアップグレードエクスペリエンスを向上させます。この包括的なプロセスには、[アップグレードの選択]、[アップグレード前]、[インスタンスのアップグレード]、および [アップグレード後] の 4 つの重要なフェーズが含まれます。これらはすべて、アップグレードエクスペリエンスを成功させるように設計されています。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	アナリティクスオーバーレイエクスペリエンス アプリケーションページを離れることなく、移動先のページの主要な使用状況メトリクスを表示する新しいユーティリティアイコンを試してください。ショートカットを使用すると、コンテキストアナリティクスオーバーレイにすばやくアクセスできます。 UXA-PA 統合の機能強化 ダッシュボードで UXA フィルターを有効にし、セッションの追加のメトリクスを構成し、ユーザーエクスペリエンスアナリティクスデータソースにページを含めることで、この機能拡張を体験してください。さらに、 ユーザーエクスペリエンスアナリティクス データのインラインダッシュボードにドリルダウンが提供されるようになり、イベントデータソースは新しい条件ビルダーの恩恵を受けます。
仮想エージェント	Integrating with Google Workspace Googleワークスペースチャットを、仮想エージェント、自然言語理解 (NLU) (NLU)、通知、ライブエージェントなどのServiceNow 対話型インターフェイス機能と統合します。 AI Connector utility AI コネクタユーティリティでタスクを処理する AI エージェントを選択します。仮想エージェントデザイナー の AI エージェントの詳細については、「Managing AI agents in Assistant Designer とUsing AI agents in Virtual Agent topics 」を参照してください。 Virtual Agent Server • chatHandshake で、スタックされたエージェント AI メッセージをサーバーに送信するには、*dynamic_step_loader_enabled*を true に設定します。メッセージを送信しないようにするには、*dynamic_step_loader_enabled* を false に設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 大規模言語モデル (LLM) Anthropic Claude on AWS および Google Gemini で、チャット前およびチャット後のサーベイを使用できるようになりました。サーベイの詳細については、「 Chat surveys 」を参照してください。 Create a Virtual Agent topic サポートされているすべての会話型 LLM 資産の作成フローを 仮想エージェントデザイナーから直接開始します。 のアシスタント 仮想エージェントデザイナー Now Assist パネル:プラットフォーム (デフォルト) アシスタントが 仮想エージェントデザイナー で利用できるようになりました。 Integrating Now Assist in Virtual Agent with Microsoft Copilot カスタムエンジンエージェント (CEA) は従来のMicrosoftボットフレームワークに代わるもので、Microsoft Copilot仮想エージェントを検出し、Now Assistし、マルチターンの会話を使用できるようになります。
脆弱性対応	Wiz との脆弱性対応統合によるホスト脆弱性データのインポート Wiz のホスト脆弱性統合を使用して、クラウド環境の仮想マシンとサーバーレス資産に関連するホスト脆弱性結果をインポートします。これらの結果は、脆弱性対応アプリケーション内のホスト脆弱性一致アイテム (VIT) にマッピングされ、修正ワークフローをサポートします。 Modify the severity for a CVE or TPE 脆弱性マネージャーと脆弱性アナリストは、脆弱性マネージャーワークスペースのリストビューから、共通脆弱性識別子 (CVE) とサードパーティエントリー (TPE) の重大度を調整できるようになりました。関連する脆弱性のリスクレベルは、変更された重大度に基づいて、スケジュール済みジョブ中に再計算されます。必要に応じて、重大度を元のソース値にリセットすることもできます。 スマートアセスメントによる例外管理のアンケートサポート スマートアセスメントを使用して、例外管理プロセスの一部として詳細なアンケートを設定します。この機能拡張により、修復オーナーは例外要求の詳細なコンテキストを提供でき、承認者は情報に基づいた意思決定のために条件付きの質問を設定して情報を収集できるようになります。 • コラボレーションと簡素化された承認:明確で完全な例外の理由により承認プロセスを合理化し、脆弱性管理チームと修復チーム間のコラボレーションを促進します。 • 必須アンケート:必須アンケートが完了するまで、例外要求の送信をブロックします。アンケートが必須としてマークされている場合、アンケートが完了して送信されるま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	で、テスト結果とそれに関連する修復タスクは [オープン] ステータスのままになります。 • アンケートが未完了の場合、ステータス変更承認レコードは「ドラフト」として保存されます。アンケートを完了した後にのみ、ユーザーは例外要求を送信できます。これにより、テスト結果または修復タスクが [レビュー中] ステータスに移行します。 ルックアップルールの機能拡張 ルックアップルールを再適用すると、90 日以上非アクティブになっている検出済みアイテム (DI) は無視されます。これらの検出されたアイテム (DI) も、ライセンスに関する考慮事項から除外されます。これらをルックアップロジックから削除することで、パフォーマンスが向上し、処理時間が短縮されます。 • バックグラウンドジョブの機能拡張:レコードの正常な評価、処理に要した時間、残り時間、推定レコード数を表示できる新しいフィールドが追加されました。 • CSDM 脆弱性対応以外のユーザーの精度の向上:共通サービスデータモデル (CSDM) 標準に従っていないユーザーを支援するために、システムプロパティ (sn_sec_cmn.ci_lifecycle_status_source) が導入されました。このプロパティにより、検出されたアイテム (DI) と関連する VIT が適切に廃止としてマークされ、CI ルックアップから除外されます。さらに、廃止された構成アイテム PA インジケーターが更新され、廃止フラグに基づいて CI を正確に反映するようになりました。 • 一致しない検出済みアイテムを調整する機能を作成するスケジュール済みジョブは廃止されました。検出されたアイテムテーブルビューで選択またはフィルタリングされたアイテムに対して「ルックアップルールを再適用」できます。 脆弱性対応およびコンテナ脆弱性対応アプリケーションとの統合 Tenable.cs 脆弱性対応と Tenable の統合 アプリケーションで Tenable.cs からのデータ取り込みがサポートされるようになり、クラウドとコンテナの脆弱性を直接ServiceNowに取り込むことができます。この統合により、Tenable クラウドリソースとコンテナイメージで特定された脆弱性に優先順位を付けて修正する機能が強化されます。主な機能は次のとおりです。 • クラウドホストとコンテナイメージの Tenable.cs によって検出された脆弱性を ServiceNow に自動的にインポートします。 • 修復ワークフローを有効にして、クラウドネイティブ環境とコンテナ化された環境全体で最も重要な脆弱性をトリアージ、アサイン、および解決します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• セットアップアシスタントを使用して認証情報と統合パラメーターを簡単に設定できるため、最小限の手動セットアップで開始できます。 • ジョブを定期的に実行して、Tenable.csから結果をインポートし、脆弱性一致アイテムを作成し (クラウドホストの場合)、コンテナ脆弱性一致アイテムを作成し、関連するクラウドリソースとコンテナイメージレコードに関連付けるようにスケジュールします。 公開者別の脆弱性エクスポージャーの評価 脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響度を評価できる公開者ベースのアセスメントが導入されています。たとえば、 Microsoft、Red Hatなどです。最近公開された重要なベンダーからの脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付け、脅威に積極的に対処して、全体的なセキュリティ体制を改善できます。 [作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示 脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。 Vulnerability Response のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。 例外ルール処理の機能拡張 • 例外ルールは、夜間にスケジュールされたジョブで再評価されます。 • 例外ルールの条件に一致しなくなった脆弱性一致アイテムは、修復タスクからリンク解除されます。 • アクティブな例外ルールに一致しない場合、保留された脆弱性一致アイテム (VIT) が再オープンされます。 • 例外ルールでは修復タスクを作成しません。VIT は直接保留され、修復タスクに関連付けられません。 Tenable のエンドポイントスキャン統合 スキャンメタデータを取得するための Tenable のエンドポイントスキャン統合のサポート。統合では、Tenable.io の既存の資産データからlast_schedule_idを使用してスキャンの詳細をフェッチします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	脆弱性一致アイテムの再オープン数フィールド ステータスが「クローズ済み」から「オープン」または「アクティブ」に変更された回数を追跡するために、脆弱性一致アイテムに再オープン数フィールドが追加されました。 Common Security Advisory Framework (CSAF) 統合によるすぐに利用可能なベンダーアドバイザリー Redhat と SUSE のベンダーアドバイザリーは、すぐに利用可能で設定され、ソリューション管理プラグインが有効になると自動的に有効になります。
Workflow Data Fabric ハブ	Established connections ゼロコピー接続を使用してインスタンスにデータをコピーすることなく、 ServiceNow AI Platform内で外部ソースからリアルタイムデータを直接取得します。 Data fabric tables データコンシューマーが ServiceNow AI Platform 上の外部データにアクセスして AI 機能を強化し、データファブリックテーブルを使用してアプリケーションをビルドできるようにします。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	マネージャーワークスペースのチームカレンダーに月次のスタッフ配置を表示する マネージャーワークスペースの [スケジュール] ページにある [チームカレンダー (Team Calendar)] タブの月次ビューを使用して、マネージャーがより効果的に人員配置を計画、監視、および調整できるようにします。また、1 か月にわたる人員配置とシフトの詳細を表示して、範囲のギャップを最適化して特定し、過剰な人員配置を検出し、作業負荷のバランスを取るための積極的な措置を講じて運用効率と応答性を向上させることもできます。 構成可能な CSM または FSM ワークスペースのチームカレンダーに月次スケジュールを表示する エージェントが、 CSM または FSM 構成可能ワークスペースのチームカレンダーの月ビューで、予定されているシフト、休暇申請、および月全体の空き状況を表示できるようにします。これにより、スケジュールをより適切に計画し、情報を入手し、作業コミットメントへの関与を維持できます。
ERP のゼロコピーコネクタ	チューリッヒパッチ 1 Source to Settle ベースのアプリケーションの開発を加速 ソースから決済までの調達プロセスの ERP データ製品のモデルを調べることで、ERP データを使用してアプリケーションをより簡単に作成できます。 での OAuth 2.0 の使用 ERP 向けゼロコピーコネクタ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	OAuth 認証コードフローを使用して SAP などの ERP システムへの OData 呼び出しを実行することで、外部 ERP システムに対してユーザーの ID を安全に検証します。 サービスディスカバリーを有効にしない方が簡単に ERP システムに接続できます Swagger または Postman からのメタデータに基づいて、SAP などの ERP システムに接続します。 エンタープライズデータ基盤マスターデータの ERP データ製品に追加された新しいモデルを使用する エンタープライズデータ基盤向け ERP データ製品の新しい標準モデルセットを使用して、ERP データを含むアプリケーションをより簡単に作成できます。 ERP データ製品に追加された新しいモデルを使用して、見積もりから現金化を実行します 見積から現金への ERP データ製品の追加のクレジットメモ要求モデルを使用して、ERP データで見積から現金へのアプリケーションをより簡単に作成できます。 エクスポート ERP 向けゼロコピーコネクタ メトリクス 詳細な ERP 向けゼロコピーコネクタ トランザクションログをエクスポートして、モデル操作とデータフローの監査、監視、外部による分析とトラブルシューティングを行います。 プラットフォームモデルへのマッピングと作成 既存のプラットフォームテーブルにマッピングされた入力フィールドと出力フィールドを使用して、新しい ERP モデルを作成します。

自動翻訳

Yokohama の機能と製品への変更

Yokohama の機能と製品に対する変更に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では既存の　製品が更新および変更されました。これには、特定のボタンまたは機能の名前変更が含まれます。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI コントロールタワー	• AI 資産インベントリプラグインの構造が更新されました。 • プロダクトオーナービュー - AI 資産オーナー [sn_ai_asset_mgmt.ai_asset_owner] と呼ばれるロールが追加されました。これにより、カスタマイズされたホームページと AI 資産の可視化を強化してタスク管理を簡素化し、プロダクトオーナービューエクスペリエンスが可能になります。 • AI ディスカバリー - Innovation Lab ストアアプリケーション (AWS AI ディスカバリープラグイン) は廃止されました。AI ディスカバリー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	プラグイン (sn_ai_disc) をインストールする前に、 AWS AI ディスカバリープラグインをアンインストールします。 • AI ケース管理は、 AI コントロールタワー ホームページの [AI ケース] タブに移動しました。
AI リスクとコンプライアンス	AI リスクとコンプライアンスのホームページ [リスクとコンプライアンス] タブに、AI 資産のリスクとコンプライアンス体制を継続的に監視できる専用の [リスクの概要] セクションと [コンプライアンスの概要] セクションが追加されました。 [リスクの概要] セクションは、固有のリスクレベルと残存リスクレベルに基づいて AI 資産のフィルターされたビューであるため、情報に基づいたリスク評価を行うことができます。[コンプライアンスの概要] セクションには、AI システム、モデル、データセットの規制リスク分類がドーナツグラフで表示されます。さらに、該当する各種法令・基準等および内部ポリシーとの関連で、AI 資産のコンプライアンスステータスを確認できます。 AI システムレコードの作業メモとコメント AI システムレコードで作業メモとコメントがサポートされるようになりました。AI リスクとコンプライアンスのライフサイクル全体を通じて、意思決定を文書化し、最新情報を共有し、コンテキストを提供できるようになりました。作業メモとコメントは、ステークホルダー間のコミュニケーションを改善し、包括的な監査証跡を確保するために役立ちます。
AI 検索	Yokohama パッチ 1 検索ポータルのコンシューマーグレードの検索エクスペリエンス 検索ポータルの検索結果ページが改訂され、より直感的で一貫性のあるエクスペリエンスが提供されるようになりました。ナビゲーションタブは、ソースファセットバケットに置き換えられました。すべての検索結果が新しいブラウザタブで開くようになり、既存のブラウザタブでの検索が保持されます。ファセットバケットに、遅延バインディングコンテンツセキュリティによって削除された結果を反映して、検索結果の最小数が表示されるようになりました。検索用語は検索結果でハイライト表示されなくなりました。 グローバル検索とワークスペース検索のコンシューマーグレードの検索エクスペリエンス グローバル検索とワークスペース検索の検索結果ページが改訂され、より直感的で一貫性のあるエクスペリエンスが提供されました。ナビゲーションタブは、ソースファセットバケットに置き換えられました。すべての検索結果が新しいブラウザタブで開くようになり、既存のブラウザタブでの検索が保持されます。ファセットバケットに、遅延バインディングコンテンツセキュリティによって削除された結果を反映して、検索結果の最小数が表示されるようになりました。新しい `glide.ui.ais.show_all_facets` システ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>ムプロパティを使用すると、ソースが選択されていない場合でも、すべてのソースからのファセットを表示できます。(デフォルトの動作では、ソースが選択されるまでファセットが非表示になります)。検索用語は検索結果でハイライト表示されなくなりました。
ファセットバケットをアルファベット順にソート
検索結果数によるファセットバケットのデフォルトのソートを上書きし、ラベルのアルファベット順にソートして表示します。
グループ化された添付ファイルの検索結果の表示を改善しました
親検索結果とグループ化した場合、スペースを節約するために添付ファイル検索結果が折りたたまれた形式で表示されるようになりました。親検索結果にグループ化された添付ファイルが 3 つ以上含まれている場合は、新しい [表示を増やす] リンクと [表示を減らす] リンクを使用して、表示される添付ファイルの数を制御できます。</td></tr>
<tr><td>API</td><td>Yokohama で変更されたスコープ対象クラス<table><tr><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr><tr><td>GlideSysAttachment - Scoped</td><td>ソース添付ファイルレコードからの属性のコピーと添付ファイルのある属性の削除のサポート。
• copy()
• copy(targetFieldName)
• copyAttachmentsByFieldNames()
• deleteAllAttachment()
• deleteAttachment()</td></tr><tr><td>IdentificationEngine - Scoped</td><td>クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの referenceItems プロパティを設定できます。
• createOrUpdateCI()
• createOrUpdateCIEnhanced()
• identifyCIEnhanced()</td></tr><tr><td>ProducerV2 - Scoped</td><td>send() - 戻り値とエラー処理を追加しました。</td></tr><tr><td>RESTMessageV2 - Scoped, Global</td><td>setHttpMethod() - method パラメータによる HEAD メソッド呼び出しのサポートを追加しました。</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Yokohama で変更されたグローバルクラス

クラス	メソッド
GlideSysAttachment - Global	ソース添付ファイルレコードからの属性のコピーと添付ファイルのある属性の削除のサポート。 • copy() • copy(targetFieldName) • copyAttachmentsByFieldNames() • deleteAllAttachment() • deleteAttachment()
IdentificationEngineScriptableApi - Global	クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの *referenceItems* プロパティを設定できます。 • createOrUpdateCI() • createOrUpdateCIEnhanced() • identifyCIEnhanced()
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setHttpMethod() - *method* パラメータによる HEAD メソッド呼び出しのサポートを追加しました。

[store-future: BEGIN review]

Yokohama で変更された **REST API**

API	エンドポイント
Identification and Reconciliation API	クラスで定義された IRE ルールを使用して CI を識別する前に、受信ペイロードの *referenceItems* プロパティを設定できます。 • POST /now/identifyreconcile • POST /now/identifyreconcile/enhanced • POST /now/identifyreconcile/query • POST /now/identifyreconcile/queryEnhanced

[End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

で変更された **REST API ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリケーションバージョン	API	エンドポイント
Accounts Payable Invoice Processing	v9.5.17	AP Invoice API	次のエンドポイントで添付ファイルがサポート • POST sn_spend_intg/ap_invoice/json • POST sn_spend_intg/ap_invoice/xml
電気通信オープン API	v4.1.1	Service Order Open API	次のエンドポイントでは、*serviceOrderItem.service.serviceChar* パラメーターを使用して複雑なサービス特性値 うになりました。 • GET /sn_tmf_api/order/serviceOrder • 取得 /sn_tmf_api/order/serviceOrder/{id} • PATCH /sn_tmf_api/order/serviceOrder/{ • POST /sn_tmf_api/order/serviceOrder
電気通信オープン API	v4.1.1	Product Catalog Open API	次の productSpecification エンドポイントは、*productSpecCharacteristic.valueType* 複雑な製品仕様特性値タイプをサポートするよ • POST /sn_tmf_api/catalogmanagement/p • PATCH /sn_tmf_api/catalogmanagement/ • GET /sn_tmf_api/catalogmanagement/pro • GET /sn_tmf_api/catalogmanagement/pro
電気通信オープン API	v4.1.1	Product Inventory Open API	次のエンドポイントは、 *productCharacteri* メーターを使用して複雑な製品特性値タイプを した。 • GET /sn_prd_invt/product • GET /sn_prd_invt/product/{id} • GET /sn_prd_invt/productinventory • GET /sn_prd_invt/productinventory/{inve • POST /sn_prd_invt/製品 • POST /sn_prd_invt/productinventory

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリケーションバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>電気通信オープン API</td><td>v4.1.1</td><td>Product Order Open API</td><td>次のエンドポイントは、productOrderItem.product.productChar パラメーターを使用して複雑な製品特性値タイ りました。
• GET /sn_ind_tmt_orm/order/productOrde
• 取得 /sn_ind_tmt_orm/order/productOrde
• 取得 /sn_ind_tmt_orm/productorder
• 取得 /sn_ind_tmt_orm/productorder/{id}
• PATCH /sn_ind_tmt_orm/order/productO
• PATCH /sn_ind_tmt_orm/productOrder/{i
• POST /sn_ind_tmt_orm/order/productOrc
• POST /sn_ind_tmt_orm/productOrder</td></tr>
<tr><td>仮想エージェント API</td><td>v4.0.0</td><td>Virtual Agent Bot Integration API</td><td>action要求本文パラメーターの新しい オプショ
POST /sn_va_as_service/ボット/統合</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>Invoice exceptions
有効なコーディングが必要な例外は、コスト配分が複数の総勘定元帳にまたがる場合は請求書明細行の総勘定元帳の値を無視し、コスト割り当てが複数のコストセンターにまたがる場合はコストセンターの値を無視するように拡張されています。</td></tr>
<tr><td>高度な AI 検索管理ツール</td><td>AI Search analytics dashboard
日付範囲インタラクティブフィルターを使用すると、過去 90 日間ではなく、過去 180 日間のデータにアクセスできるようになりました。</td></tr>
<tr><td>CSM のエージェントエクスペリエンス</td><td>シンコンポーズモードレスダイアログ
エージェントが、フロントラインケースページと CSM デフォルトレコードページのアクティビティストリームでコメント、作業メモ、またはメールを開始し、モードレスダイアログでテキストを開くことができます。
CSM 構成可能ワークスペースレコードページのルックアップコンポーネント
ルックアップコンポーネントを使用して、連絡先を検索してリンクし、連絡先を検証します。ルックアップコンポーネ</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ントは、 CSM 構成可能ワークスペース レコードページのルックアップおよび検証コンポーネントに代わるものです。 アイテム選択後に受信ボックスを非表示にする 受信ボックスアイテムを選択すると [受信ボックス] パネルが折りたたまれるため、エージェントはより多くの画面を表示してインタラクションに集中できます。 マルチフォームコントローラーのサポート レコードページに 2 つのフォームがあることをサポートします。 顧客履歴の機能拡張 次の拡張機能を使用して、顧客履歴のグループ化、外観、および更新動作を制御します。 • 四半期ごとの時間グループ化を有効にする:新しいプロパティにより、日付フィルターで月次ではなく四半期ごと (Q1-Q4) として時間グループ化を選択できます。 • フィードの外観をカスタマイズする:アドミニストレーターは、事前定義された色オプションを提供するプロパティを使用して、フィードアイコンを背景色とともに構成できます。 • 更新日別にアクティビティを表示:新しいプロパティを使用すると、フィードで顧客履歴の最終更新タイムスタンプに基づいてアクティビティを表示できます。 • 動的更新の更新:顧客履歴フィードが自動的に更新されるようになりましたが、顧客履歴アクティビティテーブル内の現在のコンテキスト (連絡先など) 内のレコードのみが対象になります。他のテーブルと親レコードは含まれません。 推奨アクションの見つけやすさの向上 次の更新を使用して、主要な CSM ページ全体での推奨アクションの可視化を向上させます。 • エージェントがタブを切り替えることなく推奨事項にすぐにアクセスできるようにするには、コンテキストサイドパネルのデフォルトの最初のタブとして [推奨アクション] を設定します。この変更は、次のページに適用されます。 ◦ フロントラインケースページ ◦ CSM デフォルトレコードページ ◦ CSM インタラクションレコードページ ◦ メールインタラクションレコードページ ◦ CSM 音声インタラクションレコードページ ◦ CSM チャット中央インタラクションレコードページ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 推奨アクションを非同期にロードして、推奨事項の読み込み中に UI の応答性を維持します。 • エージェントが音声インタラクションに関連する KB 記事を SMS で送信できるようにします。 Proユーザー向けのデフォルトの推奨事項 推奨事項は、デフォルトで CSM のタスクインテリジェンス プラグインを使用して Pro ユーザーに配信されるようになりました。ケースが事前定義された基準を満たしている場合、エージェントは、類似ケースやオープンインシデントなどのコンテキスト推奨事項を [提案されたアクション] タブに表示できます。エージェントは、解決策を現在のケースに直接リンクまたはコピーできます。 特記事項の再表示 ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特別処理メモ] を選択することで、いつでも特別処理メモを表示できます。このアクションは、次のテーブルのレコードで使用できるようになりました。 • アカウント • 資産 • 連絡先 • インシデント • 製品モデル • 作業指示タスク これは、特記事項が設定されているレコードにのみ適用されます。 [情報セッション] タブの機能拡張 次の変更を使用して、権限を適用し、[セッション] タブの使いやすさを向上させます。 • エラーメッセージを使用して権限のないユーザーへのアクセスを制限し、ロールベースの権限を検証します。 • アドミンの更新をタイマーと色の変更にリアルタイムで自動保存します。 • ワークスペースの設定は、[セッション] タブが有効になった後にのみ表示されます。 エクスペリエンスおよびアラートレベルでのアラート却下設定の構成 アラートの却下を制御するには、次の設定を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• アラートを自動却下または手動での却下を要求するように設定します。 • アラートの動作をグローバルに、またはアラートに従って設定します。 • アクセシビリティ標準をサポートしながらアラートの過負荷を軽減することで、エージェントが重要なアラートに集中できるようにします。 ServiceNow リンクマネージャーは Chrome プラグインストアで入手できます ServiceNow Link Manager でタブ管理を合理化し、ブラウザの乱雑さを軽減: • 新しい ServiceNow 関連タブを既存の開いている ServiceNow タブに自動的に統合します。 • クロスプラットフォームサポートを提供します。 • エージェントは、Gmail、 Microsoft Teams、Microsoft Outlook、 ServiceNow と統合されたその他の Web ツールなどのプラットフォームを介して、ケースなどのレコードリンクを共有できます。これらのリンクは ServiceNow リンクマネージャーを使用して開き、レコードが正しいワークスペースとコンテキストにロードされるようにします。 • ブラウザーの Google Chrome 拡張機能設定から直接簡単に有効または無効にできるわかりやすいインターフェイスを提供します。
App Engine Studio	独立 App Engine 管理センター リリースノート App Engine 管理センター (AEMC) リリースノートは、App Engine Studio、クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ でビルドされたアプリのアプリ開発に AEMC を使用して管理できるため、App Engine Studioリリースノートとは別に表示されるようになりました。AEMC の詳細については、「App Engine 管理センターリリースノート」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	関連リストの最大行数の設定 読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。 修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善 修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [クローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	イン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。
認証	SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスの向上 拡張された SSO ログインおよびログアウトエクスペリエンスを使用します。機能強化には以下が含まれます。 • ServiceNow プラットフォームとポータルのログインページでのアクティブな SAML および OIDC ID プロバイダー (IdP) の表示。 • SAML および OIDC の自動プロビジョニング中にユーザーを特定のグループにアサインします。 • 同じ既知の URL で OIDC をセットアップします。OIDC 構成では、複数の SSO レコードに対して IdP の同じ既知の URL を使用できます。 • セッションの有効期限またはその他の理由で ServiceNow からログアウトしたユーザーに、ログインの失敗理由を表示します。ログアウトが成功した場合、外部ログアウトページのログインリンクを使用して ServiceNow に再ログインします。 • シングルログアウトに失敗した場合の一般的なエラーメッセージの表示。 • SAML 証明書と暗号化キーストアの更新に関する拡張メール通知。 FIDO 要素ポリシーを使用して、インスタンスにログインしようとするユーザーに対して、FIDO (認証の第 2 要素としてのハードウェアキーまたは生体認証) を第 2 要素認証として強制します。 OAuth 統合 次の拡張機能を含む OAuth 統合を構成します。 • サードパーティシステムのセキュリティ要件を満たすために、クライアントシークレットの最大長は最大 4096 文字です。 • JSON Web キーセット (JWKS) URL を指定して、JSON Web トークン (JWT) 署名検証の公開鍵を自動的に管理および更新できます。 • 受信 JSON Web トークン (JWT) の場合は、楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ES) 署名アルゴリズム (ES256、ES384、ES512 など) で署名された JWT 権

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	限許可タイプを使用して OAuth トークンを要求できます。 • 受信 OpenID Connect (OIDC) フローと JWT ベアラーフローの両方で、JWT ID (JTI) 要求名をカスタマイズできます。
CSM のケース管理	サービス定義のフィルタリング エージェントは、次の方法でサービスセレクターに表示されるサービス定義をフィルタリングできます。 • ユーザー、ロール、グループ、またはエージェント別 • 場所、顧客レベル 関連エンティティなどのエンティティ基準別 ケース管理のケース明細行:ケース明細行に複数のエンタイトルメントを追加 ケースラインで利用可能なエンタイトルメントを表示し、複数のエンタイトルメントをそのケースラインに関連付けます。利用可能なエンタイトルメントは、顧客が購入した契約とエンタイトルメントに関連付けられています。 ターゲットコミュニケーション と ケースダイジェスト のワークフロー Targeted Communications (com.sn_publications) およびケースダイジェスト (com.sn_csm_case_digest) アプリケーションの従来のワークフローは、 ワークフロースタジオ のローコードフローに移行されました。フローの機能は同じままです。 機密データの分類 カスタマーサービス管理 (CSM) テーブルおよび Targeted Communications テーブルのフィールドは、データプライバシーデータクラスにマッピングされます。詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティドキュメントの「Data privacy の概要」トピックを参照してください。 CSM テーブルに実装された「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL 「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」アクセス制御リスト (ACL) は、公開ロールを持つユーザーなど、認証されていないユーザーの CSM テーブルに実装されています。この最小セキュリティ設定では、認証されたユーザーのみがこれらのテーブルに対して読み取り、書き込み、削除、または作成アクションを実行できます。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL の詳細については、ServiceNow プラットフォームセキュリティ ドキュメントの「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」 ACL のトピックを参照してください。 カスタマーサービスケースのタイプをファミリからストアリリースに移動しました

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Zurich リリース以降、カスタマーサービスケースタイプアプリケーション (sn_csm_case_types) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい機能拡張は、カスタマーサービスケースタイプストアアプリを通じて提供されます。
変更管理	での標準的な変更テンプレートの提案 サービスオペレーションワークスペース itil ロールを持つユーザーは、標準的な変更テンプレートの提案を サービスオペレーションワークスペース で作成できます。
コード署名	ACC フレームワークの拡張コード署名検証テーブル エージェントクライアントコレクター構成 (sn_agent_configuration_file) とエージェントクライアントコレクタープラグイン (sn_agent_asset) を拡張するテーブルの KMF 署名ファイルを生成できるようになりました。この機能拡張により、コード署名が有効になっている場合に、テーブルの添付ファイルがコード署名検証に合格し、MID サーバーにダウンロードできるようになります。
コラボレーションワーク管理	CWM ボードテンプレートの機能強化 • テンプレートの保存:ボードをテンプレートとして保存するときに、現在のビューを保存するか、すべての共有ビューを保存するかを選択します。このテンプレートに含まれるボードビューとカスタムタスクタイプの数を確認できます。 これらの詳細はテンプレートセンターに表示され、チームのニーズに最適なテンプレートを選択できます。 • テンプレートを適用:ボードテンプレートを適用しているときに、このテンプレートを適用した場合に取得されるボードビューの数とカスタムタスクタイプを確認できます。[ボードビュー] ドロップダウンリストを使用すると、ビューを切り替えたり、このテンプレートで有効になっているビューのタイプに関する情報が表示されたりできます。 このテンプレートを適用すると、これらのビューの一部であるカスタム列のみが取り込まれます。 Collaborating with Spaces in CWM ユーザーが CWM タスクの [アサイン先] フィールドに追加されても、まだスペースにアクセスできない場合、アクセスを要求するメール通知はスペース所有者にのみ送信されます。これにより、この情報を知る必要があるユーザーにのみ通知が送信されるため、すべてのスペースユーザーのメールの乱雑さが軽減されます。 CWM タスクの新しい列

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	CWM ボード内のすべてのタスクには、スプリントポイントとストーリーポイントと呼ばれる新しい列があります。スプリントにタスクを計画する場合は、これらの列を使用できます。これらの列は、接続された作業を介してボードに取り込まれたアイテムを含む、すべてのタイプの作業アイテムで使用できます。 CWM ドキュメント内の変更 • キーボードショートカットパネルを開きます。 ◦ macOS:Cmd + Option + K ◦ Windows OS:Ctrl + Alt + K • 画像は、テーブルのセル内に挿入した後にサイズ変更できます。 • ページ名を更新するには、名前を編集してドキュメントの任意の場所をクリックします。 • コンテンツブロックを番号付きリスト内に移動するか、リストからリストアイテムを削除すると、リストの番号付けが自動的に調整されます。
共通コア	エンティティベースのレコードアクセス更新ユーティリティのステータス レコードアクセス更新ユーティリティのライフサイクルに新しいプレビューステータスが追加されました。制限を適用する前に、影響を受けるレコードの推定数を確認できるようになりました。この手順は、選択したスコープを検証し、潜在的な影響を評価し、必要に応じて調整するのに役立ちます。また、制御レイヤーが追加され、意図しないアクセス変更のリスクが軽減されます。
構成可能ワークスペース	未保存の変更に関するブラウザ警告 [戻る] ボタンまたは [進む] ボタンを使用してページから移動するときに、未保存の変更を警告するブラウザー警告を設定します。 でのレコードリストコンポーネントバンドルの機能拡張 UI ビルダー UI ビルダーのレコードリストコンポーネントバンドルに対して、次の拡張機能を構成します。 • リストタイプのオプションとして [関連 リスト] を選択します。 • 標準ビューと、リストアイテムをカードとして表示するギャラリーリストを切り替えます。 リストをエクスポート先 Google シート [エクスポート] メニューから直接、リストを Google Sheets にエクスポートします。 リストのライブ更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	構成可能ワークスペース内の他のリストに影響を与えることなく、リストページレベルでライブ更新を構成します。 述語ビルダーコンポーネントの機能拡張 UI ビルダー UI ビルダー述語ビルダーコンポーネントに対して、次の拡張機能を構成します。 • すべてのリストタイプに述語ビルダーを使用します。 • 述語ビルダーの読み取り専用バージョンを設定して、ユーザーが編集しなくてもすべての条件を表示します。 でのフォームコンポーネントの機能拡張 UI ビルダー UI ビルダー のフォームコンポーネントに対して、次の拡張機能を構成します。 • ブールフィールドをトグルとして表示します。 • 変更後に未保存のフィールドをマークするインジケーターを追加します。 • フィールドラベルを切り捨てるのではなく折り返す。 • 各フィールドラベルの横に歯車アイコンとして表示されるフィールドコンテキストメニューから、フィールドレベルの構成を変更します。 • 関連リストをフォームと一緒にロードするか、フォームの後にロードするか、オンデマンドでロードするかを選択します。 • 最後のレコードが削除されたときに関連リストのヘッダーを非表示にします。 • フィールドラベルを値の横に表示するか、垂直に積み重ねるかを選択します。 • ページ上のセカンダリフォームからの特記事項と通知を抑制します。 フォームメニューをカスタマイズ フォームヘッダーの [フォームをカスタマイズ] メニュー () を使用して、フォームに表示するフィールドをカスタマイズします。システムプロパティを使用して、[フォームのカスタマイズ] メニューを非表示にするか、メニューにアクセスできるロールを変更します。 ガイダンステキストとインライン検証を含むフォーマット文字列フィールド アカウント ID、SSN、SIN などの形式要件を持つ文字列フィールドに表示するガイダンステキストを設定します。正規表現のインライン検証を使用して、入力値が正しくない場合にエラーメッセージを表示します。 詳細表示ルールの構成 クライアントスクリプトを使用して、表示ルールの構成を設定します。 アクティビティストリームの作成コンポーネント の機能強化 UI ビルダー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	UI ビルダーのアクティビティストリームの作成コンポーネント次の拡張機能を構成します。 • 他のエクスペリエンスに影響を与えずに、ワークスペースのリッチテキストエディターの切り替えを非表示にします。 • [メール]、[作業メモ]、および [コメント] タブの名前変更と並べ替えを行います。 • 新しいアクティビティに注釈を付けて、未読のメールやメッセージを見つけやすくします。 メールコンポーザーの@mentions メールコンポーザーおよびメールコンポーザー (ミニ) コンポーネントUI ビルダー@mentionsを構成し、メール本文の@mentionを使用してメール受信者を追加できるようにします。 メールコンポーザーでのデジタル署名と暗号化 本物の送信者であることを確認するデジタル署名と、本物の受信者を証明するメール暗号化を使用してメールを送信します。 カスタム添付ファイルレイアウト UI ビルダー で添付ファイルコンポーネントのカスタムレイアウトモードを構成します。最大ファイルサイズ、ファイルタイプ、複数ファイルのアップロード、プレビューモーダルをカスタマイズします。 の追加 Now Assist アクションボタンのアイコン 宣言アクションを使用して、 Now Assist (✨) アイコンとホバーアニメーションを含むボタンを作成します。
コンフィグレーションコンプライアンス	Configure Qualys Test Result Granularity コンフィグレーションコンプライアンスで構成テスト結果 (CTR) の粒度を設定し、CTR を一意の検出結果に分割できるようになりました。たとえば、データベースに 5 つのインスタンスがある場合、システムはデータベース内のインスタンスごとに 5 つの異なるテスト結果を作成します。これにより、個々のパッチ適用作業の柔軟性と可視化が向上します。 関連リストの最大行数の設定 読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。 修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善 修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [ク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサイン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB ワークスペース v7.6 • [データマネージャーポリシー] ページの [公開済みポリシー] タイルのポリシーリストビューに、ポリシーに関連付けられているスケジュール済みジョブと、ポリシーを実行するユーザーが表示されるようになりました。 詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy」を参照してください。 • スケジュールされた認定ジョブと証明書ジョブの *run as* 属性がポリシーを作成したユーザーに自動的に設定される代わりに、組織内のポリシーと規制に準拠する特定のユーザーを設定できるようになりました。誰が変更を開始したかを知ることが重要な場合は、監査目的で、実行ユーザーおよび実行アサイニーに使用可能なユーザーアカウントのデフォルト値を構成します。 詳細については、「Components related to CMDB Data Manager」を参照してください。 • 認定および証明書ポリシータスクで、ターゲット CI に対して指定されたタスク割り当てフィールドが空である場合に、タスクを割り当てる方法を選択します。そのようなタスクをアサインするユーザーまたはユーザーグループを指定するか、アサインせずにタスクを作成します。アドミニストレーターは、後でこれらのタスクを確認して割り当てることができます。 詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy」を参照してください。 • CMDB ワークスペース の [自分の作業] ビューでクローズ済みタスクを表示します。[タスクステータス] タイルで [クローズ済み] カードを選択して、[完了してクローズ]、[キャンセルしてクローズ]、[未完了でクローズ]、または [却下] ステータスのタスクの詳細を (読み取り専用モードで) 確認します。 詳細については、「My Work view in CMDB Workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• [CI を作成] エクスペリエンスの新しい CI には、*Operational status* 属性が設定されなくなりました。新しい *CI Operational state* 属性が [CI の作成] エクスペリエンスの [追加属性] ページに表示されます。任意の値への設定はオプションです。 詳細については、「Create a CI manually in CMDB Workspace」を参照してください。 • itil ユーザーロールに sn_cmdb_user ユーザーロールが含まれるようになり、sn_cmdb_editorユーザーロールは含まれなくなりました。その結果、itil ユーザーがアクセスできた次の関数に sn_cmdb_editor ユーザーロールが必要になりました。 ◦ CMDB 360 クエリに関連する操作を作成および削除します。 ◦ CMDB 廃止の定義モジュールにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > 構成 > **CMDB** 廃止定義. ◦ CMDB ワークスペース のホームビューにある [CI を作成] クイックリンクにアクセスします。 itil ユーザーロールでの格納 zBoot インスタンスでは、itil ユーザーロールに sn_cmdb_editor ユーザーロールが含まれなくなり、itil_adminユーザーロールに sn_cmdb_admin ユーザーロールが含まれなくなりました。ただし、sn_cmdb_admin ロールと sn_cmdb_editor ユーザーロールには、構成アイテム [cmdb_ci] クラスへのフルアクセス権 (作成、更新、削除) を持つようになりました。 CMDB データマネージャーの廃止定義を削除するときの制約 CMDB ワークスペース で廃止定義を削除するときに存在する同じ制約が、CMDB 廃止カスタム定義 [cmdb_retirement_custom_definitions] テーブルに直接アクセスするときにも適用されます。 • 削除する廃止の定義は、非アクティブモード (アクティブ = **false**) である必要があります。 • 構成アイテム [cmdb_ci] クラスの廃止定義は削除できません。 CI を一意に識別するための IRE 識別ルールの使用を優先する **source_name**フィールドや**source_native_key**フィールドを使用するのではなく、ペイロード内の CI を一意に識別するために IRE 識別ルールの使用を優先するようにシステムを構成します。*glide.identification_engine.skip_sys_object_source_matching* システムプロパティを使用してこの動作を制御する方法の詳細については、「Properties」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	拡張実行モードでクエリを実行する パフォーマンスとスケーラビリティを向上させるように設計された拡張クエリ実行エンジンを使用して実行されるように、保存済み CMDB クエリビルダークエリの実行モードを設定します。
コンテナ脆弱性対応	関連リストの最大行数の設定 読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。
継続的な認可とモニタリング	ATO レポート用の新しい [承認ドキュメント] タブ 認証パッケージで利用可能な新しい [承認ドキュメント] タブから、すべての運用権限 (ATO) アーティファクトレポートにアクセスします。 アドミニストレーター向けの新しい CAM システムのプロパティページ 新しい [CAM システムのプロパティ] ページにアクセスして、アドミニストレーターがさまざまなシステムのプロパティを設定できます。 パッケージの経過時間ウィジェットを使用してパッケージの進捗状況を追跡する [パッケージの経過時間 (Aginging of Packages)] ウィジェットを使用して、準備、分類、選択、実装、評価、認可、監視などの各ステップでパッケージが滞留した期間を表示します。 自動監査生成の次のエンゲージメント日を設定 [次のエンゲージメント日] を入力すると、指定された日付に監査エンゲージメントが自動的に生成されます。
契約管理 Pro	サードパーティ契約の開始時に契約タイプを選択します [契約を開始] ウィンドウで、[サードパーティの契約書] オプションを選択すると、[タイプ] フィールドが表示されます。契約要求の対象が単一の契約であるか、複数の契約であるかを指定できます。 [単一契約] を選択すると、契約ドキュメントのタイプを定義できる [契約タイプ] フィールドが表示されます。このフィールドは、[複数の契約] を選択した場合は使用できません。 選択したドキュメントに基づいて、契約要求を単一または複数の契約タイプとして分類します 従業員ポータル からサードパーティの契約レビュー要求を作成するときに、単一の契約ドキュメントを選択して単一の契約タイプとして分類できるようになりました。複数の契約ドキュメントを選択することで、複数の契約タイプとし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	て分類できます。契約要求の [タイプ] フィールドには、[単一契約] または [複数契約] のいずれかが表示され、この選択が反映されます。 スクリプトを使用して条項バリエーションの追加条件を定義する 契約テンプレートテーブルに直接リンクされていないテーブルのフィールドと変数に条項条件を定義できるようになりました。[条項バリエーション] フォームの [詳細スクリプト] チェックボックスを使用すると、契約で条項バリエーションを使用するタイミングを決定するカスタムロジックを追加できます。 契約テンプレートのテーブルを構成して、関連テーブルのフィールドを追加または追加します スクリプトを使用して、関連するテーブルフィールドから契約の動的テーブルに追加データを挿入できるようになりました。[列マッピング] フォームの [詳細スクリプト] チェックボックスを使用すると、既存の列に追加したり、新しい列として追加したりすることで、関連するテーブルフィールドの追加データを表示するように契約テンプレートの動的テーブルを構成できます。 契約管理プロ 構成は契約要求テーブルで使用できます 契約要求 [sn_cm_core_contract_request] テーブルで次の 契約管理プロ 構成を直接設定して、構成を単一のテーブルに一元化し、事業部門全体の一貫性と再利用性を向上させることができます。 • 契約テンプレート • テンプレートルール • 内部署名者ルール • 条項および条項バリエーションのセットアップ • 契約構成 • 外部ストレージと電子署名の統合 • Now Assist契約メタデータ抽出とNow Assist契約分析のマッピング 新しい構成に対して契約要求テーブルが自動的に選択されます。必要に応じて、別のテーブルを手動で選択できます。 **注:** 構成の問題を回避するには、関連するすべての構成で同じテーブルを選択してください。 契約テンプレートの動的テーブルの構成 契約要求 [sn_cm_core_contract_request] テーブルで契約テンプレートを設定できるようになりました。契約要求テーブルを選択すると、Microsoft Wordアドインの [テーブル] タブに、ソースの親要求テーブルを選択するために使用できる [親要求] テーブル フィールドと呼ばれる追加のフィールドが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	また、[テーブル] フィールドの名前が [ルックアップテーブル] に変更され、契約ドキュメントに入力されたデータからテーブルを選択できるようになりました。 テンプレートが契約要求テーブルに基づいていない場合は、[ルックアップテーブル] フィールドのみが表示されます。 新しい契約テンプレートに対して署名ブロックがデフォルトで有効 契約テンプレートを作成する場合、[Word テンプレートの新規レコード] フォームの [署名ブロック] チェックボックスはデフォルトでオンになっています。契約テンプレートの参加者ベースの署名者を設定する場合は、チェックボックスをオフにします。 親要求から契約要求にフィールドをコピー 契約要求の開始時に、元の事業部門レコードから契約要求に必須フィールドを自動的にコピーするように `ContractManagementExt` 拡張ポイントを構成できるようになりました。 Modify signatories 契約履行者は、[署名 者を変更] および [署名を再開] オプションを使用して、進行中の署名プロセスを一時停止し、署名者のリストまたは順序に必要な変更を加えてから、ワークフロー全体をやり直すことなくプロセスを再開できます。この機能は、 DocuSign 電子署名プロバイダーでのみサポートされています。 Signature workflow for a contract request 自筆署名プロセスが強化され、コントロールと明瞭さが向上しました。自筆署名要求は、最初の署名者から順番に、一度に 1 人の署名者に送信されます。署名者がドキュメントに署名して返送すると、履行者が残りの署名を管理します。 Resend signature request 契約履行者が [署名要求を再送信] オプションを使用して、自動リマインダーに頼るのではなく、必要に応じて署名要求を手動でトリガーできるようにします。 Configuring signatories in Contract template using Microsoft Word add-in 契約テンプレートの署名プレースホルダーが、署名者フィールドではなく電子署名ツールタグ (DocuSign など) にマッピングされ、署名者の変更に対応できるようになりました。署名ブロックの値は、署名プロセス中に署名者によって入力されます。
CSM のデータ管理	宣言的責任フレームワークの強化 宣言型責任フレームワークの柔軟性と使いやすさを向上させるために、いくつかの重要な改善が導入されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• より詳細なアクセス制御をサポートするために、責任アクセス構成を有効にしました。 • 新しいフィールドを追加し、選択フィールドのラベルの名前を変更してわかりやすくすることで、データモデルを更新しました。 • 関連するフォームとリストを更新して、最新のフレームワークの更新を反映しました。 更新されたアカウントマネージャーの責任アクセス構成 レコードとロールに基づいてアクセスを定義する統一エンティティを作成することで、アカウントマネージャーの責任のアクセス構成を強化し、より一貫性のある簡素化されたアクセス制御を実現します。 アカウントの住所の管理 更新アクセス権が付与されているアカウントに場所を関連付けてアカウントの住所を管理し、住所情報の追跡を確認し、アカウント管理をサポートします。 アカウントに関連付けられた場所レコードの更新 ユーザーが関連付けられているすべてのアカウントへの更新アクセス権を持っている場合を除き、共有場所レコードの更新を制限し、場所の詳細はリンクされたすべてのアカウントに必要な権限でのみ変更できることを確認します。 デルタ価格の改善 販売契約書を参照し、販売済み製品の基本価格をキャプチャして、数量変更や属性の更新などの変更中に一貫した価格設定を検証する価格設定フィールドが追加されました。 インストールベースのデータモデルの機能拡張 インストールベースフォームの [シリアル番号] フィールドを使用して、トレーサビリティと製品ライフサイクル管理を改善します。ベースインストールベースアイテムは、業界固有の製品構成をサポートするためにモデルカテゴリに直接マッピングされます。 インストールベースフォームに [プロバイダーサービス組織 **(Provider Service Org**)] フィールドが追加され、追跡、リコールワークフロー、およびディーラーやパートナーとの販売後のエンゲージメントがサポートされるようになりました。 アクセス制御の改善 場所マネージャーとスタッフがサービス組織によって販売された資産またはサービス組織に関連付けられた資産を管理するためのインストールベースアイテムへの階層アクセスを提供します。
データプライバシー	フルスキャンのサポートが追加されました データディスカバリー ジョブは、すべてのレコードの機密データパターンをスキャンするフルタイプのスキャンをサ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ポートしています。前回のフルスキャンの時点からデルタスキャンとして機能する増分スキャンを使用することもできます。 XLS および CSV のサポートが追加されました データディスカバリー 添付ファイルのスキャンタイプのジョブで、XLS ファイルと CSV ファイルがサポートされるようになりました。添付ファイルスキャンは、デフォルトでは増分スキャンです。 LLM からの正規表現へのテキスト ServiceNow によって承認されたすべてのサードパーティ LLM をサポートする Now Assist を利用して、正規表現データパターンを作成します。
DevOps 変更速度管理	のサポート MID サーバー クラスター MID サーバー クラスターに関連付けられたツールインスタンスに接続するときに MID サーバー クラスターを選択することで、負荷分散とフェイルオーバー保護を強化します。この構成により、関連する機能を持つ複数の MID サーバーグループ化できます。 の UX の改善 DevOps 変更 健全性スキャン 直感的で分かりやすいインターフェイスを使用して、DevOps 変更 ワークスペースでヘルススキャンを実行し、検出結果を効率的に分析します。 のパイプラインの関連付け GitHub Actions アプリオンボーディングカタログまたはオンボーディング API を介してパイプラインをオンボーディング GitHub Actions ときに、選択したパイプラインのみが DevOps アプリに関連付けられるようになりました。パイプラインが選択されていない場合は、指定したリポジトリ内のすべてのパイプラインが関連付けられます。 ツール接続チェックステータス 接続チェックの失敗中にシステム生成エラーが原因でツールが [切断] としてマークされた場合、その後のチェックが成功すると、接続ステータスが自動的に [接続済み] に更新されます。ツールを手動で切断すると、その後接続チェックが成功しても、ツールのステータスは [切断] のままになります。 脆弱性統合の新しいロール • DevOps 脆弱性統合プラグイン (sn_devops_vul_ints) がインストールされると、sn_vul.app_sec_manager ロールがDevOpsツールオーナー [sn_devops.tool_owner] ロールに追加されます。 • sn_vul_veracode.configure_integration ロールは、Vulnerability Response Integration with Veracode プラグイン (sn_vul_veracode) がインストールされると、 DevOps ツールオーナー [sn_devops.tool_owner] ロールに追加されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	[変更されたデバイス] ページ • デバイスビューが最適化され、ユーザーペルソナに基づいて 2 つのタブに分離されました。[すべてのデバイス] タブはDEXオペレーター向けで、[**ACC** ステータス別のデバイス] タブはDEXオペレーターとDEXアドミン向けです。 • [デバイス] ページの [アプリケーションのパフォーマンス] タブが強化されました。インストール済みアプリと Web アプリのパフォーマンスを日時でフィルタリングし、過去 7 日間のパフォーマンスメトリクスを表示します。 • パフォーマンスページにアクセスして、インストールされているアプリケーションと Web アプリケーションの両方のパフォーマンスと詳細を表示します。 • アクティブなデバイスをフィルタリングして、過去 5 分間にアクティブだったデバイスのみを表示します。 更新されたランディングページ DEXランディングページの [デバイス] セクションの世界地図に、ユーザーリストではなくデバイスリストが表示されるようになりました。[影響を受けるデバイス] カードに、デバイスとそのデバイスで実行されているアプリケーションの両方のアラートに基づいて、影響を受けるユーザーの数が表示されるようになりました。 更新されたユーザーリンク参照 ユーザーリンクが サービスオペレーションワークスペースのユーザーページにリダイレクトされるようになりました。 変更されたデバイスアラート デバイスページの [アラート] セクションで、デバイスとそのアプリケーションの両方のアラートを表示します。
ドキュメントサービス	外部クラウド上のドキュメントを接続 ファイルを外部クラウドに直接アップロードします (ドキュメントの複数のバージョンを含む)。 外部クラウドファイルに対する権限 外部クラウドファイルの共有権限を設定します。 外部クラウドでの個人アカウントの認証 外部クラウドに個人トークンベースの認証を実装して、ユーザー固有のアクセス、監査証跡、既存および将来の統合との互換性を検証できるようにします。 コネクトのファイル拡張子 プロバイダーを選択し、ファイルの URL を入力して、Google ドライブ ファイルをドキュメントレコードにリンクします。 すべてのファイル拡張子がサポートされるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	HTML から PDF への変換 HTML から PDF への変換の画像取得タイムアウトを指定します。 ドキュメントの分類 ドキュメントの分類に基づいて公開共有を制限します。 PDF の生成 規制された市場向けにアクセシビリティを含む PDF を生成します。
ERP セマンティックマイニング	ERP カスタマイズマイニングアプリケーション名の変更 ERP Customization Mining アプリケーションの名前が ERP セマンティックマイニング に変更されました。
暗号化	Field Encryption Enterprise API 3 つの 暗号化 API をすべて使用して、特定の API を使用することなく添付ファイルを暗号化します。
暗号化キー管理	GlideEncrypter 機能の更新 GlideEncrypter API は、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化を使用するように更新されました。必要に応じて、従来の 3DES 暗号化を使用するようにインスタンスを変更できますが、このタスクを実行できるのは ServiceNow のサポートだけです。 インスタンスで GlideEncrypter を無効にする **GlideEncrypter** は、glide.security.glideencrypter.allow システムプロパティを使用して有効または無効にできます。このプロパティは新しい Zurich インスタンスでは使用できませんが、security_admin ロールを持つアドミニストレーターはアップグレードされたインスタンスでこのプロパティを編集できます。このシステムプロパティが **false** に設定されている場合、GlideEncrypter を実行しようとするとこのエラーが表示されます。 `Unsupported call to GlideEncrypter. Details: GlideEncrypter is deprecated and now returns null, please refer KB1320986`
イベント管理	自動正規表現生成 自動正規表現生成により、イベントフィールドの内容をアラートフィールドに簡単に抽出し、手作業を減らして精度を向上させます。
外部コンテンツコネクタ	Yokohama パッチ 1 Webcrawler external content connector 事前定義 Web ソース外部コンテンツコネクターは、新しい Webcrawler 外部コンテンツコネクターに組み込まれ、カ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	スタム Web ソースを指定したり、事前定義済み Web ソースを選択したりすることができます。
フィールドサービス管理 (FSM)	キャパシティと予約の管理 テリトリのすべてのエージェントの集計スケジュールを使用して、指定されたカットオフ日までリソースを割り当てます。その後は、予測されたキャパシティを予約に使用できます。この機能は、テリトリのリソース使用率とキャパシティ管理を最適化します。これにより、リソースに過度の負荷をかけることなくビジネスサービスの可用性を維持できます。 Google Maps API for Field Service の機能 2025 年 3 月 1 日より、 Google は Places API、Directions API、Distance Matrix API を従来のサービスとして指定しました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。これらのレガシーサービスの新しい API キーを生成することはできません。ただし、既存の API キーを使用してこれらのサービスを引き続き使用できます。2025 年 3 月以降に Google API キーを作成する場合は、互換性を確認するために、サポートされている ServiceNow リリースバージョンにアップグレードする必要があります。 スマートアセスメント for フィールドサービス スマートアセスメント for フィールドサービス を使用して、次の操作を行います。 • 作業指示書のアンケート内でバーコード値を直接スキャンしてキャプチャすることで、資産の識別とデータ入力を簡素化します。 • 作業指示書のアンケート内でバーコード値を直接スキャンしてキャプチャすることで、資産の識別とデータ入力を簡素化します。 • エラーを最小限に抑え、データの正確性を確保するために、数値入力の事前定義された範囲を設定します。 • 完了したアンケートをワークスペースで表示します。 • 応答に基づいて、作業指示書アンケートからフォローアップ作業指示書タスクを作成します。 • アップロードが失敗した場合に、添付ファイルの再試行または置換をユーザーに許可します。 フィールドサービススケジューリング 各技術者の作業パラメーターテーブルからリソーススケジュール属性テーブルにデータを移行し、作業パラメーターが新しいスケジュール属性と一致していることを確認します。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	Overview of the Dispute Management workflow 再設計されたユーザーインターフェイスにより、異議申し立てケース内の各トランザクションが明確なプロセスベー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	スのレイアウトを使用して表示され、調査ワークフローの進捗状況を直感的に追跡できます。この新しいレイアウトでは、調査ワークフローの個別のステージ (調査、チャージバック、クローズ) が可視化され、異議申し立て管理の効率が向上します。
Financial Services Operations Core	財務トランザクションテーブルにフィールドを追加しました Payment Card アプリケーションの一部として、財務トランザクション [sn_bom_transaction] テーブルに **[Payment Card**] フィールドが追加されました。
ゴールフレームワーク	アクティブな目標 デフォルトでは、アクティブな目標 ([アクティブ] フィールドが **true** に設定されている目標) のみが、該当するすべてのテーブルの [目標] および [親目標] 参照フィールドに表示されます。
ITOM ヴィジビリティ	でタグベースのマッピングを採用する サービスマッピング ワークスペース タグベースのサービスを管理するための専用ダッシュボードを含む拡張されたワークスペースを使用して、データを簡単に表示し、新しいタグベースのサービスを作成します。 ディスカバリーとサービスマッピングパターンでの名前の更新 ディスカバリーとサービスマッピングパターン バージョン 1.28.0 以降の名前の更新: • RHV クラウドプロバイダーが oVirt に変更されました • RHV MID サーバー 機能が oVirt に変更されました • [cmdb_ci_rhv_ldc] データセンタータイプのラベルが RHV LDC から oVirt LDC に変更されました • [rhv_credentials] 認証情報タイプのラベルが RHV 認証情報から oVirt 認証情報に変更されました • 次のパターン名が RHV から oVirt に変更されました。 ◦ RHV クラスターおよびホストから oVirt クラスターおよびホストへ ◦ RHV Discover Logical Datacenters から oVirt Discover Logical Datacenters へ ◦ RHV 仮想マシンから oVirt 仮想マシンへ ◦ RHV Discover Manager インスタンスから oVirt Discover Manager Instance へ • 次のテーブルラベルが RHV から oVirt に変更されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	◦ RHV 仮想マシンインスタンスから oVirt 仮想マシンインスタンスへの [cmdb_ci_rhv_vm_instance] テーブルラベル ◦ RHV クラスターから oVirt クラスターへの [cmdb_ci_rhv_cluster] テーブルラベル ◦ RHV LDC から oVirt LDC への [cmdb_ci_rhv_ldc] テーブルラベル ◦ RHV Manager から oVirt Manager への [cmdb_ci_rhv_manager] テーブルラベル ◦ RHV オブジェクトから oVirt オブジェクトへの [cmdb_ci_rhv_object] テーブルラベル ◦ RHV サーバーから oVirt サーバーへの [cmdb_ci_rhv_server] テーブルラベル でアプリケーションサービス候補の最新かつキュレーションされたセレクションのメリット サービスマッピング ITOM コンテンツサービスがインストールされている場合は、より正確で有用な情報を提供するアプリケーションサービス候補 (ASC) の拡張セレクションを表示できます。また、無関係なコンポーネントや重要でないコンポーネントを非表示にする自動フィルターが適用されます。 Keyfactor EJBCA と ACME を使用して証明書ワークフローを自動化する 証明書インベントリと管理 のバージョン XX 以降では、Keyfactor EJBCA 認証局を ACME 自動証明書管理環境と統合することで、証明書の要求、更新、取り消しのライフサイクルを自動化できます。ルーティングポリシーを事前定義すると、証明書署名要求 (CSR) のフィールドの自動入力が可能になり、証明書の自動フローのための安全な環境が提供されます。 ブラウザからのルート証明書の検出 標準ディスカバリーは、サーバーに保存されている証明書に関する情報を収集します。また、サーバーの外部に保存されているルート証明書を検出して、証明書チェーンに接続することもできます。 Kubernetes Visibility Agent (KVA) KVA は継続的なディスカバリーを実行して Kubernetes クラスター内のリソースの変更を検出し、CMDB を最新のデータで更新します。 KVA バージョン 3.11.0 および Informer バージョン 2.5.0 以降、存在しない名前空間 CI は自動的に削除されません。それらを削除するスケジュール済みジョブを作成します。 KVA バージョン 3.11.0 および Informer バージョン 2.5.0 以降では、istio とリンクされたサービスメッシュまたは DaemonSet サービスを使用して、 Kubernetes 内の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ワークロード間のトラフィック接続に基づいてアプリケーションサービスをマッピングします。 HTTP 分類動作を更新して認証情報の公開を防止 HTTP 分類プローブは、デフォルトで HTTP プロトコルを介して認証情報を試行しなくなりました。この変更により、暗号化されていない接続で認証情報が公開される可能性を防ぐことで、セキュリティが強化されます。この動作を上書きするために、新しい MID サーバープロパティ (*mid.http_classy.allow_credentials_over_http*) が導入されました。この設定を有効にすると、認証情報が中間者 (MitM) 攻撃にさらされる可能性があります。したがって、このプロパティを false に設定したままにし、可能な限り HTTPS を使用することを強くお勧めします。 バージョン 3.8.2 以降、 証明書インベントリと管理 では自動更新機能が導入されています。アドミニストレーターは、証明書を作成するとき、または既存の設定に設定を適用することによって、証明書を自動的に更新するように設定できます。システムでは、有効期限が切れるまでの何日前にプロセスを開始するかを指定して、更新期間を定義することもできます。
ID	Access Analyzer アクセスアナライザーの結果に [適用済み] または [未定義] ステータスのセキュリティデータフィルターを表示します。アクセスアナライザーは、参照によって制御される ACL の新しい基準もサポートしています。 **重要:** アクセスアナライザーは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、次のWebサイトをご覧ください。 ServiceNow Store .
インシデント管理	インシデントタスクレコードの動作の変更 インシデントタスクがクローズされると、インシデントタスクフォームのフィールド値を編集できなくなります。これらのフィールドを無効にすると、クローズされたインシデントタスクに対するさらなる更新や変更が防止され、監査リスクが軽減されます。 インシデントと問題ワークフローの変更 問題レコードがインシデントまたは複数のインシデントにリンクされている場合、インシデントおよび問題ワークフローに次の機能拡張があります。 • 修正またはワークアラウンドが問題レコードから共有されると、インシデントレコードのアクティビティストリームに作業メモとしてイベントが追加されます。このイベントには、提供された修正またはワークアラウンドの簡単な説明と問題レコードへのリンクが含まれます。 • 既知のエラー (KE) 記事が問題レコードにリンクされると、インシデントレコードのアクティビティストリームに

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	作業メモとしてイベントが追加されます。このイベントには、問題レコードと KE 記事へのリンクが含まれています。
産業用プロセスマネージャー	機器モデルマネージャーで一度に複数のレコードを表示する 産業用ワークスペースの機器モデルマネージャーで、一度に 1 つのレコードのみを表示するのではなく、複数のレコードを表示し、レコードコンテキストを使用できるようにします。複数のレコードを作成したり開いたりすると、レコードが同じレベルで 1 行のタブに表示されるため、開いている他のレコードに戻ることができます。
統合ハブ	ストリームコネクトの新しいデバッグプロパティ `glide.ih.kafka.stream_connect.debug`プロパティを使用して、ストリームコネクトログのより詳細なログ記録を有効にします。このプロパティは、`glide.ih.kafka.debug.consume` プロパティを置き換えます。 スポークジェネレーターライセンスの変更 Zurich 以降、[スポーク] リストページと [スポークの詳細] ページは ServiceNow 統合ハブ スターターパックの一部です。OpenAPI または Postman コレクション仕様または Now Assistを使用してスポークを作成するには、本番環境および準本番環境で ServiceNow 統合ハブ Professional ライセンスが必要です。
ローカリゼーションワークスペース	動的アーティファクト検出 動的アーティファクト検出により、 ローカリゼーションワークスペース カスタムアーティファクトを含むすべての翻訳可能コンテンツを識別できます。 ステータスの同期 ステータスの同期により、ローカリゼーションフレームワークの対応するプロジェクトと同じ翻訳要求のステータス ([送信済み]、[処理中]、[完了]) が ローカリゼーションワークスペース に表示されます。
MID サーバー	クラスター内の Smart Workload Manager MID サーバー クラスターで、さまざまな基準を使用して、実際の負荷に基づいてジョブを割り当てるようになりました。スマート・ワークロード・マネージャーは、キュー・サイズ、実行時間、CPU 使用率、およびバッファー・サイズを継続的に評価します。次に、マネージャーがタスクをアサインして、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。 の機能強化 MID サーバー ログ記録と JFR MID サーバー ログ記録が改善され、ローカルホストに圧縮形式で保存されるログバックアップと、インスタンスに

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	フェッチするオプションが追加されました。JFR ログを 4 時間ごとに有効にし、設定された時間だけ JFR ファイルをバックアップできます。 MID サーバー ディスカバリーの負荷が高いときのパフォーマンスが改善されました MID サーバー 大量のワーカースレッドを使用する場合のスクリプトインクルードキャッシュミスによるパフォーマンスの低下はなくなりました。
メンタリング	Create a Mentoring program 複数のメンタリングプログラムを使用すると、メンターアドミニストレーターは同時に実行できる複数のプログラムを構成できます。これにより、アドミニストレーターは従業員の基準に基づいてアクセスを制限できます。複数のメンタリングプログラムを使用すると、従業員は利用可能なメンタリングプログラムを選択して登録し、設定を編集し、メンターを検索し、接続要求を送信できます。 プログラムを メンタリング アプリに表示するには、アドミニストレーターは次の情報を使用してプログラムを構成する必要があります。 • 簡単な説明 • 詳しい説明 • 従業員基準
モバイルプラットフォーム	ハイブリッド Web 画面の拡張ネイティブ機能 ハイブリッド画面ランチャーまたはヘッダータブ内でネイティブ検索、クイックアクション、カスタマイズ可能なウェルカムメッセージなどの機能をサポートするハイブリッド Web 画面の拡張ネイティブ機能。 拡張チャットプッシュ通知 [拡張チャットプッシュ通知] をタップすると、関連するチャットに直接移動します。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	ネクストエクスペリエンスインスペクターの [サービスワーカー] タブ [サービスワーカー] タブには、サービスワーカーがページのパフォーマンスに与える影響を表示するためのキャッシュバスターの詳細が表示されます。
Notifications	複数のターゲットレコードのメールダイジェスト メールダイジェストは、設定された時間間隔内で単一または複数のターゲットレコードの両方をサポートするようになりました。 通知設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アドミニストレーターは、通知の詳細設定でユーザーに表示される通知のリストを制御できます。
Now Assist	Multilingual service for Now Assist applications [翻訳設定の有効化] は、 Now Assist アドミン コンソールの多言語サービスになりました。
Now Assist AI エージェント	Zurich EA LLM に送信された指示にバージョン管理を追加します AI エージェントまたはエージェントワークフローを設計するときに、LLM に送信された指示の複数のバージョンを確認できます。アクティブなバージョンを選択して、AI エージェントまたはエージェントワークフローの成功をテストまたは評価できます。バージョンには、組織化の目的で作成された時間によって名前が付けられ、順序付けられます。 新しい AI エージェントを作成するときに既存のツールを複製して編集する AI エージェントにツールを追加する場合、新しいツールを最初から作成する代わりに、既存のツールを選択できます。既存のツールを追加した後、特定の AI エージェントのニーズに合わせて変更を加えることができます。 Now Assist AI agents reference [sn_aia.enable_agent_tool_input_value_overrides] システムプロパティは [sn_aia_property] エージェントシステムプロパティに移行されます。
CMDB の Now Assist	Create a CI using Now Assist この機能の口頭でのやり取りが改善されました。場合によっては、CI を手動で作成する必要があります。役立つように、CI 作成者エージェントワークフローは自然言語要求を受け入れ、新しい CI が属するクラスを理解していることを確認します。ワークフローは 識別および調整エンジン (IRE) ルールをチェックして CI に必要な属性を決定し、その情報を要求します。十分なデータを提供すると、ワークフローによって、要求された属性が提案された CI に含まれ、IRE ルールに準拠し、重複していないことが確認されます。ワークフローは CI を作成します。 Getting advice from Now Assist on CMDB governance ユーザーがプロセスの各ステップの価値を理解できるように、応答にはより詳細なコンテキストが含まれています。CMDB ガバナンスエージェントワークフローは、CMDBデータガバナンスを改善することでアドミニストレーターとサービスオーナーをサポートします。各ガバナンスタスクを開始する前に、ワークフローにはタスクの理由が表示され、アクティビティの重要性とメリットをよりよく理解するのに役立ちます。目的は、 CMDB データが正確かつ完全であることを確認し、ユーザーがデータを信頼できるようにすることです。 Use Now Assist to search the CMDB for CIs

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	この機能の口頭でのやり取りが改善されました。複数の CI が一致として返された場合に、ユーザーがインラインで CI を選択できるようになりました。CI のサマリーが会話に表示されるようになりました。CMDB 検索エージェントワークフローでは、対象の CI のいくつかの属性のいずれかを指定して CI を検索できます。ワークフローは自然言語要求を受け入れ、検索目標を確認してから、指定した情報に応じて、キーワード検索、ドット連結を含む単一テーブル検索、または複数テーブル検索を生成します。ワークフローは、CI 関係性データを推測して適切なクエリを生成できます。 View CI information with the Now Assist CI summarization skill この機能の口頭でのやり取りが改善されました。CI フォーム、ワークスペースページ、または任意のリストビューで CI を選択して、主要な CI データの簡潔なサマリーを表示できるようになりました。サマリーには、ディスカバリーデータ、所有権、および主要な関連アイテム (オープンインシデント、アラート、問題、今後の変更要求、セキュリティ脆弱性など) を含めることができます。さらに、この概要には、CI が属するサービスインスタンスが一覧表示されます。 Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill この機能の口頭でのやり取りが改善されました。サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断して、エラーのサマリーと問題を解決するための推奨事項を取得できるようになりました。
CSM の Now Assist	[推奨アクション] タブの推奨ステップ コンテキストサイドパネルの [推奨アクション] タブに提案された手順を表示します。ケースに対して提案されたステップが利用可能な場合、 CSM 向け Now Assist はこれらのステップを生成して、[推奨アクション] タブの上部にあるカードに表示します。 KB 生成スキル構成の機能強化 KB 生成スキル構成レコードの [テンプレートである] フィールドは、デフォルトで有効になっています。skill_builder.admin ロールを持つユーザーは、KB 生成スキルをコピーまたはクローンし、スキルキットのプロンプトをカスタマイズできます。
FSM 向け Now Assist	削除されたプロンプトヘッダー サードパーティの大規模言語モデルをサポートするために、プロンプトヘッダーが作業指示の要約スキルから削除されました。Now Assistスキルへのハイパーリンクを介してプロンプトをカスタマイズできるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	Zurich パッチ 1 フロー名 重大でない HR ケースの解決フローの名前が HR ケースの解決フローに変更されました。
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	ppm.ai_project_manager_agentロール エージェントワークフロー、エージェント、およびスケジュール済みジョブは、アドミニストレーターアカウントではなく、新しいユーザーアカウントppm.ai_project_manager_agentで実行されるように構成されます。
AI 検索での Now Assist	セマンティックベクトル検索インデックス作成には、カタログアイテムの簡単な説明 セマンティックインデックス作成で、カタログアイテムソースレコードの簡単な説明にインデックスが付けられるようになり、検索の再呼び出しが改善され、従来の (キーワード) インデックス作成とセマンティックインデックス作成の間でフィールドインデックス作成の一貫性が保たれるようになりました。 Now Assist Q&A Genius Results Now Assist Q&A Genius 結果機能はメンテナンスモードになっています。この機能には新しい機能拡張はありませんが、引き続きサポートされます。同様の改善された機能は、新しい Now Assist マルチコンテンツ Q&A Genius 結果機能で利用できます。この機能の詳細については、「Now Assist Multi-Content Response Genius Results」を参照してください。 Now Assist Actions Genius Results Now Assist Actions Genius 結果機能はメンテナンスモードになっています。この機能には新しい機能拡張はありませんが、引き続きサポートされます。同様の改善された機能は、新しい Now Assist マルチコンテンツ Q&A Genius 結果機能で利用できます。この機能の詳細については、「Now Assist Multi-Content Response Genius Results」を参照してください。 Microsoft SharePoint Online でのログインプロンプト ナレッジグラフ ユーザー引用 Microsoft SharePoint Online にログインしていない場合、マルチコンテンツ Q&A Genius 結果の回答Now Assistユーザーの引用ナレッジグラフ、ログインを求めるようになりました。ログインすると、Genius 結果の回答でユーザーの引用をチェックして、引用されたユーザーがMicrosoft SharePoint Onlineであなたと共有したファイルのリストを確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
契約管理での Now Assist	Zurich パッチ 1 署名済み契約からメタデータを自動的に抽出 契約リポジトリの管理エージェントワークフローで AI エージェントを使用して、署名された契約からメタデータを自動的に抽出し、契約の更新または終了の契約リマインダー日を計算します。契約プレイブックで AI の結果を確認し、必要に応じて更新してから保存できます。 Contract metadata extraction use cases CM Pro - 契約メタデータ抽出ユースケースの 14 の追加メタデータフィールドのサポートは、ベースシステムで利用できます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Yokohama パッチ 1 結合されたスキル ドキュメントデータ抽出とドキュメント Q&A 機能は、単一のドキュメントから情報を抽出スキルで利用できます。 • ドキュメントから情報を抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストで利用できます。 • データ抽出機能とドキュメント Q&A 機能は、同じユースケースに対して設定できます。 • エージェントは、同じタスク内のフィールド、テーブル、および質問の AI 予測を確認できます。 ドキュメントとビジュアルインサイト AI エージェントの機能拡張 AI エージェントが抽出されたデータを表示し、既存のユースケースを検索したり、説明やドキュメントの添付ファイルに基づいてユースケースを作成したりできるようにする、追加されたツールを活用します。 制限事項の変更 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プロパティのNow Assistに設定されている制限が更新され、大きなドキュメントの処理がサポートされるようになりました。 • 情報抽出では、DOCX ファイルがサポートされています。 • ユースケースで画像モードがオフになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 200 ページです。画像モードがオンになっている場合、ページ数の制限はファイルあたり 10 ページです。 • ファイルサイズの制限は 20 MB です。
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	Duplicate an exploration (チューリッヒパッチ 2、Yokohama パッチ 8) Now Assist エクスプローラー探索のコピーを複数作成して分析を繰り返すか、元のデータ探索に影響を与えずに編集

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	権限を自分に付与するか、探索の複数のバリエーションを試すことができます。 探索での回答の複製 (Zurich パッチ 2、Yokohama パッチ 8) 回答を複製して編集するか、質問を再定式化することで、Now Assist エクスプローラー 探索で質問と回答の複数のバリエーションを作成します。 データ可視化の生成は、 生成 AI コントローラー (チューリッヒパッチ1、横浜パッチ7) データの可視化生成スキルは、以前は クリエーターの Now Assist の一部でした。現在、 生成 AI コントローラーを通じて、より広く利用できるようになりました。 セマンティックデータレイヤーにテーブルを追加する (Zurich パッチ 1、Yokohama パッチ 7) ユーザーがデータ分析のために生成 AI でクエリできるテーブルを選択します。 クエリ生成バックエンドの健全性の監視 (Zurich パッチ 1、Yokohama パッチ 7) プラットフォームアナリティクス LLM、プラグイン、システムプロパティ、コンポーネント、および依存製品のNow Assistのステータスを表示します。
仮想エージェントでの Now Assist	チューリッヒパッチ1これは 追加のフォールバックオプション エンドユーザーに提示できるフォールバックオプションは最大 5 つあります。 • **Web** を検索: Web 検索モードをトリガーし、インターネットを使用して結果を検索します。 注: フォールバックオプションを使用して Web 検索モードを開始するときは、会話に最後に入力されたクエリのみが考慮されます。 • ライブチャットの要求:ライブエージェントモードをトリガーして、人間のサポート担当者にルーティングします。 • 一般チケットを作成:レコードを作成します。 • このチャットを終了:チャットを終了します。 注: このオプションは、標準のチャット会話でのみ使用できます。 • カスタムフォールバックオプション:代替 仮想エージェント トピックを提示します。 Web 検索モードの機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	標準および拡張チャット会話の入力バーから手動で Web 検索モードに入ります。Web 検索モードには、インライン引用と関連するソースが含まれます。Web 検索モードバナーは、エンドユーザーがモードを終了するために使用できる拡張チャット会話に表示されます。 不適切な表現の認識応答 Now Assist ガーディアンが有効になっていて、エンドユーザーの要求に汚い内容が含まれている場合、仮想エージェントはメッセージプロンプトで応答し、汚い言葉や不快なコンテンツを含まない適切な要求を再入力します。
オンコールスケジューリング	オンコール通知のサブフローのパフォーマンスの改善 サブフローを使用する場合のオンコール通知では、次のパフォーマンス強化を利用できます。 • オンコール通知は、順番に送信するのではなく、SMS やメールなどの複数のチャネルに同時に送信されます。 • *com.snc.on_call_rotation.new_trigger_engine*プロパティが true に設定されている場合、オンコールサブフローはフローランナーキューを介して処理されます。優先度が「高」とマークされたオンコールサブフローは、特に複数のイベントが同時にトリガーされ、プロセスキュー内にある場合に、フローランナーキューを介してより高速に処理されます。 • インスタンスのアップグレード時にも、リマインダー通知がユーザーに送信されます。 サブフローをサポートするように拡張されたオンコールトリガールール オンコールトリガールールフォームは、トリガールールの実行時にサブフローをトリガーするように拡張されています。トリガールールの特定のサブフローを有効にして選択できます。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	IT Discovery for OT Networks Discovery for Operational Technology プラグインの名前は、「OT ネットワークの IT ディスカバリー」に変更されました。 オペレーショナルテクノロジーマネージャーのロール オペレーショナルテクノロジーマネージャーロールに次の変更が加えられました。 • オペレーショナルテクノロジーマネージャーエディター [cmdb_ot_editor] ロールまたはオペレーショナルテクノロジーマネージャーアドミン [cmdb_ot_admin] ロールを割り当てられたユーザーは、IT 構成アイテム (CI) を編集できません。これらのロールを持つユーザーは、OT CI の編集または削除のみを行うことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

	• OT ロールが割り当てられていないユーザーは、次の CMDB テーブルの OT レコードを表示できません。
	  ○ IP アドレス [cmdb_ci_ip_address]
	  ○ ネットワークアダプタ [cmdb_ci_network_adapter]
	  ○ シリアル番号 [cmdb_serial_number]
	• オペレーショナルテクノロジーエディター [cmdb_ot_editor] ロールには、 産業用ワークスペース での OT CI の手動作成をサポートする cmdb_manual_ci_ire_access ロールが含まれています。

パフォーマンスアナリティクス	データスナップショットの有効化の改善 インジケーターレコードだけでなく、インジケーターライブラリ (インジケーター管理) から 1 つ以上のインジケーターのデータスナップショットを有効にします。確認モーダルやその他のメッセージが拡張および改善され、より有益な情報が得られるようになりました。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	ドリルダウンするかどうかを選択 プラットフォームアナリティクス または コア UI リスト インスタンス上のデータ可視化のためのデータビューチャートのインタラクションを、レコードリスト プラットフォームアナリティクス または コア UI にドリルダウンするかどうかを決定します。この選択は、 プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスにのみ適用されます。 ダッシュボードライブラリでの使用率情報の表示 ダッシュボードライブラリに、1 年間表示されていないダッシュボードの数や 3 か月以上非アクティブになっているダッシュボードの数など、使用状況の統計情報が含まれるようになりました。 ダッシュボードから PNG および JPEG へのデータの可視化のエクスポート 個々のデータの可視化をビューアーとしてグラフィックファイルにエクスポートします。 プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、ネクストエクスペリエンス UI が無効になっている場合でもサポートされます ネクストエクスペリエンスが有効になっていない場合でも、プラットフォームアナリティクス に移行できます。 コア UIダッシュボードは iframe に埋め込まれています。 移行センターの変更 • ダッシュボード所有者は、自分のダッシュボードで部分的な移行を実行できます。 • ジオマップの移行がサポートされています。 • インタラクティブフィルターのチェックボックスオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ヘッダーの色がサポートされています。 • リストからの CSV へのエクスポートがサポートされています。 データの可視化とフィルターのサポート Workflow Data Fabric テーブル 外部データファブリックソースでデータ分析を実行します。
ワークフロースタジオのプレイブック	トリガーなしでプレイブックをアクティブ化する トリガーを指定せずにプレイブックを構成してアクティブ化し、プレイブックが プログラムでのみトリガーされるように。 スクリプト可能 API によって呼び出し可能なプレイブックを実装する トリガーレコード参照とトリガー条件の構成を要求する代わりに、入力オブジェクトで実行されるプレイブックを構成します。 意思決定アクティビティの機能拡張 意思決定アクティビティのユーザーエクスペリエンスの改善: • ボードビューで、意思決定アクティビティカードの分岐または開始ルールアイコンを選択して、依存するアクティビティと分岐のリストを表示し、それらに移動します。 • 意思決定またはその分岐ノードの 1 つをダイアグラムビューで選択すると、意思決定とそのすべての分岐が選択され、サイドパネルが開きます。 • 意思決定分岐内に並列アクティビティを追加します。 メール本文にピルとテキストの組み合わせを入力する テキストと複数のピルの組み合わせを、任意のリッチテキスト/HTML エディターコンテナ (メール本文など) に入力します。
Policy and Compliance Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	コントロール目標の合理化プロセスの改善 合理化プロセスにいくつかの機能強化が加えられました。 • 合理化 UI を再設計してレイアウトを並べ替え、プライマリアクションをハイライト表示しました。 • 非アクティブ化および削除されたコントロール目標に対して追加された検証。推奨事項の再評価をサポートするために、[分析を再起動] オプションが導入されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Azure OpenAI、 Amazon Bedrock、およびコントロール目標の推奨事項の Google Gemini のサポートが導入されました。 • 統合ステータス UI を更新し、保持および受け入れられたコントロール目標とそれに関連するアイテムを含む推奨事項パネルを表示しました。
予測インテリジェンス	[store-future: BEGIN review]回帰機能が再度有効になりました [End] [store-future: BEGIN review]回帰機能フレームワークを使用してモデルを作成し、数値出力を予測します。回帰機能のサポートは Washington DC リリースで削除されましたが、 Zurich リリースで復活しました。[End] 検証ロジックにより、予測インテリジェンスがデータテーブルにアクセスできることを確認します 新しい検証ロジックを使用して、 予測インテリジェンス モデルのトレーニング中のエラーを削減します。この検証では、データテーブルに 予測インテリジェンスへのアクセスを許可する ACL (アクセス制御リスト) があるかどうかがチェックされます。
プライバシー管理	処理アクティビティレコードビューのレイアウト 処理アクティビティの垂直レイアウトでは、トップダウンの線形フローで情報を表示できます。このレイアウトでは、データ処理ワークフローの順次表現を表示できます。 プライバシー管理ホームページ 拡張された プライバシー管理 ホームページには、[処理アクティビティ]、[リスクとコンプライアンス]、[運用]、および [プライバシーケース] 専用のタブが追加されました。この更新されたレイアウトは、レポートを明確に定義されたセクションに整理することで、読みやすさを向上させるのに役立ちます。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理の変更 ServiceNow インスタンス間での製品カタログエンティティのエクスポートとインポートの機能強化 製品カタログ関連機能のエクスポートとインポートには、次のような変更が含まれます。 • カタログエンティティのエクスポート ○ 複合特性階層をエクスポートします。 ○ 製品オファリングと仕様の複合特性を含む、特性のデフォルト値をエクスポートします。 ○ カタログエンティティバージョンを任意の順序でエクスポートします。 ○ エクスポート時に参照された仕様をフェッチします。たとえば、属性マッピングの仕様をエクスポートするときに、ターゲットサービス仕様をエクスポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ 製品オファリングの流通チャネル値をフェッチします。 ○ プラグインがインストールされていない場合は例外とエラーをキャプチャして、カタログエンティティが入力されていないドロップダウンメニューの問題を特定します。 • カタログエンティティのインポート ○ 複合特性階層をインポートします。 ○ 製品オファリングと仕様の複合特性を含む、特性のデフォルト値をインポートします。 ○ カタログエンティティのバージョンを任意の順序でインポートします。 ○ インポート中にログ内のビジネスルールエラーの検証を抑制します。 ○ コード値の特殊文字や大文字と小文字などの特性に関連する問題や、製品オファーに関連付けられた仕様のインポートによって発生する重複特性に対処しました。
公共機関デジタルサービス	の機能強化 グラント管理:プログラムのセットアップ [グラント管理: プログラムの設定] で、助成プログラムマネージャーは、[プログラムの定義] ステージで、助成プログラムに申請者の新しい連絡先を追加できるようになりました。[プログラムの公開] ステージで、プログラムのお知らせを削除するための新しいフィールドが追加されました。助成金プログラムマネージャーは、定義された日付に助成金プログラムを自動削除するように設定し、申請書をクローズに設定して、 グラント管理 ポータルから新しい申請を送信できないように設定できるようになりました。 の機能強化 グラント管理 portal 申請者は、助成金管理ポータルの新しい [結果]タブで、助成金申請の結果書とメリットレビューの概要(該当する場合)を確認およびダウンロードし、賞を承認または拒否することができます。ポータルを通じて、保留中の認定決定について構成員に通知します。 構成員サービスダッシュボードのプラットフォームアナリティクスへの移行 構成員サービスダッシュボードはネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスに移行されました。ネクストエクスペリエンス は、Yokohama リリースをロードまたはアップグレードするときにデフォルトでアクティブになるServiceNow AI Platform 機能です。ネクストエクスペリエンス へのダッシュボードの移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できます。新しいダッシュボードにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プラットフォームアナリティクス > ライブラリー > ダッシュボード.
規制変更管理	タスクウィジェット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	規制アラートの概要ページには、関連アクティビティをより詳細に可視化できる、新しく追加されたタスクウィジェットが含まれています。このウィジェットには、特定の規制アラートにリンクされている関連アクションタスクと変更タスクの合計数が表示されます。このウィジェットを使用すると、コンプライアンスに必要な工数レベルを評価できます。 規制タスクのワークフロー 規制タスクは、次の状況で進行します。 • 新規 • 対応中 • 実装 • 承認待ち (オプション) • 完了 [実装] ステータスでは、承認の要求はオプションです。関連するすべてのアクションタスクが完了したら、追加の承認を必要とせずに、規制タスクを [実装] ステータスから直接クローズできます。 ソースドキュメントのインポートタスクのワークフロー ソースドキュメントタスクは、次の状況を経ます。 • 新規 • インポート準備完了 • 対応中 • 実装 • 完了です アクションタスクの作成 タスクが次のいずれかの状況にあるときに、規制タスクのアクションタスクを作成できます。 • 新規 • 対応中 • 実装 規制タスクを小規模で管理しやすいコンポーネントに分割して、必要なアクティビティをより効率的に追跡および実行できるようになりました。コンプライアンスの目標と規制要件をサポートする構造化された方法で、タスクを計画、アサイン、および監視できるようになりました。
セキュリティセンター	Auditor checks [公開ナレッジベースのレビュー] および [公開ナレッジベース記事のレビュー] チェックではグローバル API 呼び出しを使用するため、グローバルスコープに追加されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Security Center セキュリティセンターのテーマ作成 セキュリティセンターのバナーとカスケードスタイルシートの CSS 要素は、適用するインスタンス全体のテーマに準拠するように更新されました。 更新された初回のユーザーエクスペリエンス セキュリティセンターが更新され、ツールで何ができるか、どのように使用するかを理解するためのガイダンスが提供されました。この再設計は、セキュリティセンターの新規ユーザーと使用頻度の低いユーザーの両方を支援するように調整されています。 ハードニング設定の更新 セキュリティ強化ツールを最新のインスタンスセキュリティ強化設定ベースライン V6 で更新しました。
セキュリティインシデントレスポンス	Security Incident Response Other Records 複数の IT アクションが必要なセキュリティインシデントに複数の ITSM インシデントを追加します。詳細については、「複数の ITSM インシデントをリンクする」セクションを参照してください
Security Posture Control	脆弱性一致アイテムレコード (VIT) に関連付けられた緩和コントロールの詳細レコードのフォームビューのラベルが強化され、わかりやすくなりました。これらの更新により、「EDR」を「Endpoint Protection」に変更するなど、フォームビューの略語が拡張され、インターフェイスがより使いやすくなりました。
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	Using the email interaction page アクティビティストリームの件名、送信者、受信者の詳細を含む圧縮されたメールヘッダーとともに、最新のアクティビティの注釈を表示します。メールの会話全体ではなく、新規または未読のメールメッセージに焦点を当てます。 モードレスダイアログでメールの下書きを作成しながらインタラクションレコードを表示または編集し、すべての関連情報にアクセスできるようにします。 Using Agent Chat 他のエージェントへのチャットを終了せずに終了し、タスクを完了してチャットを終了できるようにします。 チャットタブを閉じる前に確認して、意図せずにチャットを終了しないようにします。 複数のエージェントが 1 つのチャットにラップアップコードとコメントを追加できるようにします。 Import queues インポート後のページで、コンタクトセンターからインポートされたキューを確認および更新します。キューのインポート後ページは、スキルとラップアップコードの既存のイン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ポート後ページを反映し、一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。 Interaction Controls Component (ICC) call features CCaaS システムを介してエージェントを直接監視しながら、スーパーバイザーがコーチングを受けているとき、またはアクティブなコールに参加したときにエージェントに通知します。
サービスカタログ	保存されたカタログアイテムを削除するプロパティ プロパティ *glide.sc.delete_draft_item_on_version_change* を使用して、カタログアイテムの保存済みドラフトを変更時に削除するかどうかを決定します。 動的ルックアップの選択肢と拡張テーブルソーシング ルックアップの質問がより柔軟で分かりやすくなりました。特定のテーブルフィールドの選択肢を直接簡単に表示できるため、選択ボックスの構成も同様に簡単になります。さらに、同じフォームの他のフィールドで選択された値に基づいて選択肢が自動的に更新される動的な依存ルックアップを作成し、より関連性の高い選択肢にユーザーを誘導します。 ルックアップフィールドのソートコントロールの強化 新しい *ref_ac_order_by* 属性を使用して、ルックアップ選択ボックスの表示順序をカスタマイズし、複数選択肢を検索し、コレクターフィールドを一覧表示します。この属性を使用すると、オプションを主に指定したデータ列で並べ替え、次にその表示ラベルで並べ替えることができるため、より論理的で予測可能な表示をユーザーに提供します。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	修復アクションパラメーターのヘルプと順序を構成します 修復アクションアドミン [sn_reacf.sn_remedial_action_admin] ユーザーロールがある場合は、修復アクションパラメーター [sn_reacf_remedial_action_parameter] テーブルの修復アクションパラメーターの [ヘルプ] フィールドと [順序] フィールドを構成します。 サービスオペレーションワークスペースのリストページの機能拡張 SOWのリストページは次のように拡張されています。 • SOWレコードページの [関連レコード] タブにある関連リスト (レコードページ内の関連リストや、[最近のインシデント] や [アサインされた資産] など) は、レコードリストバンドルで更新されます。この更新により、 SOW リストページと同じ外観、機能、ユーザーエクスペリエンスが提供されます。 • マルチレコードアソシエーター (MRA) リストを含む SOW レコードページの [関連レコード] タブの関連リスト、および [最近のインシデント] や [アサインされた資

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	産] などのレコードページ内の関連リストで、ファジーカウント UX ページプロパティがサポートされるようになりました。すべてのテーブルのリストに適用可能なデフォルト値、またはインシデントなどの特定のテーブルの値を設定すると、リストページのパフォーマンスが向上します。 参照フィールドの依存関係ビューの変更 インシデント、問題、変更、および要求レコードの次のフィールドの依存関係ビューを選択すると、新しいブラウザタブではなく、ワークスペースビュー内の新しいタブで統一 CMDB マップが開きます。 • 構成アイテム • Service (サービス) • サービスオファリング Propose a standard change template itil ロールを持つユーザーは、 SOW 内の任意の変更レコードから標準的な変更テンプレート提案を作成できます。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードが追加のスクリプティング機能をサポート ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用するアプリケーションまたはスクリプトで、Promises や Async await などの追加のスクリプティング機能を使用します。 REST API を使用したマルチパート応答のストリーミング `デフォルトでは、バッチ` API などのマルチパート/混合要求をサポートする REST API を使用して完了するまで、応答をバッファリングするのではなく、マルチパート応答をストリーミングします。`glide.rest.serialize.disable_response_stream_buffering` システムプロパティはこの動作を制御し、Application Delivery Controller バージョン 2 (ADCv2) で構成されたインスタンスにのみ適用されます。 でサポートされている追加のフィールドタイプ 構成可能ワークスペース 次のフィールドタイプが 構成可能ワークスペースでの使用がサポートされるようになりました。 • 日付と時刻 • **email_script** • **int** • **integer_time** • **related_tags** • **user_input**

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	のラジオボタンの垂直レイアウト構成 構成可能ワークスペース 構成可能 ワークスペースでラジオボタンの垂直レイアウト構成がサポートされるようになりました。 の選択したフィールドで利用可能なその他の辞書属性 構成可能ワークスペース 構成可能ワークスペースで使用される適用可能なフィールドで、次の辞書属性がサポートされるようになりました。 • 選択 • **decimal** • 浮動小数点数 • **html_editor** • 整数 • **ip_addr** • **is_searchable_choice** • **phone_number_e164** • **readonly_clickthrough** • **ref_ac_columns** • **translated_html_editor** • タイプ で利用可能な新しいプラグイン TinyMCE HTML エディター TinyMCE HTML エディターは、コア UI構成可能なワークスペースで次の 2 つの新しいプラグインをサポートするようになりました。 • 画像編集 (editimage) プラグインは、エディターの画像にコンテキスト編集ツールバーを追加します。 • Help プラグイン (help) を使用すると、ショートカットやキーボードナビゲーションでアクセシビリティを確認できます。 スケジュール済みジョブで利用可能な新しい実行タイプ すべてのスケジュール済みジョブタイプで次の実行タイプを使用できるようになり、柔軟なスケジューリングが可能になりました。 • 年内の月および日付 • 年、月、週、曜日 • 月中の週 新しい実行タイプは、次の標準のスケジュール済みジョブタイプで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• レポートメールの送信を予定 • エンティティの作成を予定 • スクリプトの実行を予定 他のスケジュール済みジョブの子テーブルでこれらの新しい実行タイプを有効にするには、該当するフォームビューに [日]、[月]、および [年] フィールドが含まれるように構成する必要があります。詳細については、「Enable run types for scheduled job child tables」を参照してください。 スケジュール済みジョブで利用可能な新しい詳細オプション スケジュール済みジョブを構成するときに、次の新しい詳細オプションを使用でき、ジョブの計画、実行、および繰り返しの柔軟性が向上します。 • 開始中 • 終了 • 繰り返し間隔 リストをエクスポート先 Google シート [エクスポート] メニューから直接、リストを Google Sheets にエクスポートします。
ServiceNow SDK	バージョン 4.0 自動テストフレームワーク (ATF) API は追加のテストステップをサポートしています ServiceNow Fluent 自動テストフレームワーク (ATF) API では、次のテスト ステップを使用します。 • `atf.form.addAttachmentsToForm` • `atf.form_SP.addAttachmentsToForm` • `atf.server.addAttachmentsToExistingRecord` • `atf.server.runServerSideScript` • `atf.server.setOutputVariables` ビルドコマンドでビルドアーティファクトがパッケージ化されない now-sdk pack コマンドまたは now-sdk install コマンドを使用して、ビルドアーティファクトをパッケージ化します。now-sdk build コマンドはソースファイルをコンパイルしますが、ビルドアーティファクトはパッケージ化しません。
スキルの基礎	Skills Foundation スキル検索は、機械学習モデルではなく AI 検索機能を利用しています。スキル名または説明、あるいはその両方に基づ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	いてインデックスが作成されるようにスキル検索を構成できます。 多言語スキルのサポートは、 AI 検索でサポートされている言語に制限されており、以前にサポートされていた 23 言語よりも少なくなっています。 解析を再開するには、 Now Assistを使用します。 以前に CDS プラグインに保存されていた ITSM スキルは、シードデータプラグインに戻されました。 Skills Workspace スキルインテリジェンスワークスペースというアプリケーション名が スキルワークスペース に変更されました。 ロールグループのスキル推奨事項は、独自のオントロジーデータを業界プラグインにロードしない限り、すぐには利用できません。 スキルの調和では、重複するスキルの識別は ML モデルではなく AI 検索に依存するため、重複の識別に品質にある程度の影響があります。 Career tab in Employee Center [キャリア] タブで、推奨スキルソースは、従業員が追求しているアクティビティにタグ付けされたスキルと類似のユーザースキルの両方から導出されるようになりました。
ソフトウェア資産管理	Publisher optimizations for Microsoft Microsoftのパブリッシャーの最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。 Publisher optimizations for SAP SAP の Publisher Optimizations ダッシュボードが更新され、SAP HANA データベースの月間ピーク使用量に関するレポートが追加されました。
ソーシングと調達オペレーション	Components installed with Sourcing and Procurement Operations 交渉イベント テーブル ラベルの名前が ソーシング イベント に変更されました。この変更はラベルにのみ影響します。基になるテーブル名 [sn_shop_negotiation_event] は変更されません。
戦略的計画	投資タイプフィールドと投資クラスフィールド [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドは、[プロジェクト] および [需要計画立案アイテム] テーブルで廃止されました。これらのフィールドは、計画立案アイテム [sn_align_core_planning_item] テーブルの親レベルで作成されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ゴール管理 デフォルトでは、アクティブな目標 ([アクティブ] フィールドが **true** に設定されている目標) のみがワークスペース全体に表示されます。この変更は、[目標] ページの [ダッシュボード] タブと [目標とターゲット] タブ、該当するすべてのテーブルの 目標/親目標 参照フィールド、および関連するすべてのダッシュボードに適用されます。 ストーリーのデフォルト関連リストビューの変更 Enterprise アジャイル計画ワークスペースのエピック、機能、または機能のストーリーリストで、デフォルトの関連リストビューの [アサイン先グループ] 列と [スプリント] 列が [EAP チーム] 列と [反復] 列に置き換えられます。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Define network service instance details **xNF** インスタンス の名前が サービスインスタンスに変更されました。 Define network function details **xNF** は **Network Function** に名前が変更されました。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	Telecom Discovery via Nokia Altiplano • 論理ポート、LAG、論理接続などの Nokia Altiplano の論理インベントリを検出します。 • 顧客が物理インフラストラクチャと論理ネットワークの両方の関係を ServiceNow内で管理できるようにします。 • 論理要素を CMDB に保存し、ネットワーク全体の可視性とトレーサビリティを向上させます。 • ServiceNowが提供する汎用の抽出、変換、ロード (ETL) フレームワークを使用して Nokia Altiplano と統合し、開発作業を大幅に削減します。 Discrepancy identification – types of discrepancies 拡張された監査および調整ロジックを使用して、次のことを行います。 • 論理ポート、LAG、接続などの論理要素の不一致を検出します。 • IP 範囲、デバイスタイプ、またはベンダーで監査結果をフィルタリングして、関連するデータのサブセットに焦点を当てます。 • 不要な処理を減らすことで、監査のパフォーマンス、使いやすさ、および顧客満足度を向上させます。
サードパーティリスク管理	の拡張契約レコード デジタルレジリエンスサードパーティ情報登録 次の値のいずれか ベンダー管理ワークスペース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、複数のエンティティを単一の契約レコードに関連付けることができるようになりました。この関連付けは、すべてのエンティティが契約に署名し、契約に関連付けられたサービスを提供していることを示します。サプライチェーンとアセスメントに基づく契約を構成し、契約レコードをアップロードし、 Microsoft Excelでレポートを生成することもできます。これらのエンティティをより適切に追跡し、 デジタルオペレーショナルレジリエンス管理 (DORA) 規制へのコンプライアンスを確保するために、既存の契約レコードに関連リストが追加され、既存のフィールドが再編成されて使いやすさが向上しました。
脅威インテリジェンス セキュリティセンター	Working with Investigation Canvas エクスペリエンス キャンバス内の調査キャンバスと MITRE フレームワークは、より効率的で合理化されたワークフローによって強化されています。
UI ビルダー	保存されていない変更があるコンポーネントを追跡するイベントの追加 変更されたコンポーネントをすばやく特定するには、イベントを使用します。 自動却下するアラートの設定 エクスペリエンス設定でアラートをすべて構成するか、イベントを通じて個別に構成して、エクスペリエンス全体でアラートを自動却下できるようにします。 エクスペリエンス全体でページを使用する コンテキストの切り替えやコンテンツの再構築を行うことなく、ワークスペース間でページを共有して再利用することで、時間を節約し、メンテナンスを簡素化します。
アップグレード管理	ガイド付きアップグレードへのアクセスが更新されました [ガイド付きアップグレード] タブオプションとは別に、インスタンスで進行中のアップグレードがある場合は [アップグレードを再開] を選択してガイド付きアップグレードにアクセスすることもできます。
仮想エージェント	Table bot response control 新しい [各レコードにリンクを表示] 切り替えスイッチを使用して、 仮想エージェント 会話の出力にある各レコードのリンクをアクティブ化します。 テストアシスタントのオプション 仮想エージェントデザイナーキャンバスの [テスト] ボタンをクリックすると、チャットウィジェットが直接開きます。
脆弱性対応	Microsoft TVM 推奨事項の詳細な VIT 作成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	推奨事項を Microsoft Threat & Vulnerability Management (TVM) の脆弱性アイテム (VIT) キーとして構成できるようになりました。この機能拡張により、各推奨事項で個別の脆弱性一致アイテムを生成できるようになり、特に異なる推奨事項が異なるチームからのアクションを必要とする場合に、修復作業の追跡、アサイン、管理をよりきめ細かく制御できます。 修復タスクと脆弱性一致アイテムの状況管理の改善 修復タスク (RT) から検出結果へのステータスのロールダウン、および検出結果から RT へのステータスのロールアップに関する状況管理ロジックが、すべてのモジュールで改善されました。更新により、アイテム状況 ([保留] と [クローズ済み] の組み合わせ) を処理し、[レビュー中] などのサブステータスでのタスクのクローズをサポートし、[アサイン先] フィールドに基づいてタスクを再オープンすることで、精度が向上します。この更新により、スキャナー結果を信頼できる情報源としてに基づく誤検出状況移行の処理も改善されます。これらの機能拡張により、手作業が削減され、タスク所有権が明確になり、修正ワークフローが簡素化されます。 エクスポージャーアセスメントのバックグラウンドジョブを手動でキャンセルする機能 脆弱性アドミンとイベントマネージャーは、誤ったパラメーターでトリガーされた、または予想よりも時間がかかっているエクスポージャーアセスメントバックグラウンドジョブをキャンセルできるようになりました。この機能拡張により、ジョブの完了を待つ必要がなくなるため、ダウンタイムが短縮されます。キャンセルされると、サブステートはすぐに [ユーザーによるキャンセル] に設定され、ジョブが完全に終了するとステータスが [完了] に更新されます。より優れた制御と柔軟性を提供します。 関連リストの最大行数の設定 読みやすさとパフォーマンスを向上させるために、システムプロパティ *sn_vul_cmn.related_list.set_max_row* を設定することで、フォームの関連リストに表示される行数を制限できるようになりました。 Qualys 統合 – 検出分割 Qualys ホスト検出統合を使用して、実証に基づいて脆弱性インスタンスごとに個別の VIT を作成します。これにより、脆弱性追跡の精度が向上し、修復中のチームの所有権がより明確になります。 Activate the Qualys QVS score integration QVS スコアをインポートして CVE に Qualys 固有のリスクコンテキストを追加し、より多くの情報に基づいた優先順位付けの意思決定を行うことができます。
ERP のゼロコピーコネクタ	チューリッヒパッチ 1 ERP キャンバスアプリケーション名の変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ERP キャンバスアプリケーションの名前が ERP 向けゼロコピーコネクタ に変更されました。 ERP コンテンツパックの名前変更 ERP Contact Packs アプリケーションの名前が ERP Data Products に変更されました。 更新されたガイド付きツアー [エンティティを追加] と [操作を追加] のガイド付きツアーが更新されました。

Yokohama の削除された機能と製品

Yokohama の機能と製品から削除された機能に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama 製品の更新の一部として一部の機能が削除されました。

アプリケーションまたは機能	詳細
高度なリスク	リスクワークスペースホームページのロードパフォーマンスを向上させ、レイテンシを短縮するために、タスクウィジェットがホームページから削除されました。
同窓会センター	次のシステムプロパティが削除され、既存の構成値が離職従業員の共通構成 UI にコピーされます。 • メールプロパティ:sn_asc.self_registration.personal.email.domains • 削除されたプロパティ:sn_asc.import.default.state、sn_asc.import.user_name.max.tries、sn_asc.imp
構成可能ワークスペース	• では [リスト]、[リスト - シンプル]、および [リスト - 関連] コンポーネントは使用できなくなり UI ビルダー レコードリストコンポーネントバンドルに置き換えられました。 • 条件ビルダーコンポーネントは UI ビルダー では使用できなくなり、すべてのリストタイプの述語ビルダーコンポーネントに置き換えられました。
Configuration Management Database (CMDB)	• 共通サービスデータモデル (CSDM) では 、CI の *`Operational status`* 属性の値としてデザインが提供されなくなりました。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	• [影響を受けるユーザー] カードと [アクティブユーザー] カードをランディングページから削除しました。 • [ユーザー] ページを削除しました。 • ユーザーリストページを削除しました。 • [デバイス] ページからユーザーとデバイスのフィルターを削除しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
影響	Jumpstart ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アクセラレーターは削除されました。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• キー管理サービスのテストは、[IDR 診断] ページから削除されました。 • VAULT サービス状態テストは、[IDR 診断] ページから削除されました。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Yokohama パッチ 1 • [store-future: BEGIN review]ドキュメント抽出スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。[End] • ドキュメント Q&A スキルは、 Now Assist アドミン コンソールのプラットフォームスキルのリストから削除されました。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	• *glide.script.use.sandbox* システムプロパティが削除されました。スクリプトサンドボックスはデフォルトで有効になっています。 • ダイナミックグループは削除されました。代わりに、動的カテゴリで動的属性を使用して管理を簡素化し、動的スキーマのユーザーエクスペリエンスを向上させます。
ServiceNow SDK	• `now-sdk upgrade` コマンドは削除されました。ServiceNow SDKのバージョンをアップグレードするには、「Upgrade the ServiceNow SDK」を参照してください。
スキルの基礎	• LinkedIn 解析機能は ML モデルに基づいているため、サポートされていません。 • カテゴリと定義を含むスキル構造を含むスキルオントロジーは提供されなくなりました。独自のスキルデータを入力し、 スキル基盤 アプリケーションにインポートします。 • 人材開発アプリケーションからの従来のデータサイエンスアルゴリズム。

Yokohama のすべての機能と製品の廃止情報

Yokohama の機能と製品の廃止情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama のプラグインの詳細については、「」および「」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
API	• `GlideEncrypter` API は、更新された NIST 800-131A Rev 2 ガイドラインにより、Triple Data Encryption Standard (3DES) をサポートしなくなりました。 ○ Yokohama リリースにアップグレードする既存のインスタンスでは、`GlideEncrypter` API を使用できますが、キー管理フレームワークアルゴリズムを自動的に使用するように更新されています。この API を引き続き呼び出す方法の詳細については、GlideEncrypter - Global (deprecated) を参照してください。 ○ Yokohama リリース以降に作成されたすべての新しいインスタンスで、`GlideEncrypter` API はサポートされなくなりました。代わりに、すべての暗号化操作に対して Key Management Framework を直接使用します。 • コアプラットフォームの動的スキーマから動的グループが削除されました。Yokohama リリースより前に関連付けられた動的属性グループで定義された動的属性の場合、動的属性グループ用に設計された 2 つの方法が下位互換性のために引き続き機能します。 ○ GlideDynamicAttribute - getGroupName() ○ これらのメソッドは、移行された属性と新しく作成された属性に対して null を返します。 お客様は、現在の 動的属性 定義に移行して、将来の機能改善を利用することをお勧めします。移行の詳細については、Now Support ナレッジベースの 「Dynamic Schema Zurich Migration Guide (動的スキーマ チューリッヒ移行ガイド)」[KB2146133] の記事を参照してください。
エージェントクライアントコレクター	エージェントクライアントコレクター セキュリティインシデントレスポンス はサポートされなくなりました。置換オプションの詳細については、 の廃止ガイダンス エージェントクライアントコレクター セキュリティインシデントレスポンス [KB2249776] 記事 Now Support ナレッジベース。
CSM のエージェントエクスペリエンス	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。
App Engine Studio	ui_builder_admin ロールは、Zurich リリースで AES Portal UI Template プラグインから削除されました。admin ロールと委任開発者ロールは、引き続き AES Portal UI Template プラグイン (sn_portal_starte_0) にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
認証	マシン ID コンソールで新しい簡素化されたインバウンド統合構成がリリースされたため、[アプリケーションレジストリ] ページの次のインバウンド統合構成は廃止されました。 • 外部クライアント用の OAuth API エンドポイント • 外部クライアント用の OAuth JWT API エンドポイント • ID トークンを検証する OIDC プロバイダー
CSM のケース管理	• Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。 • Yokohama リリース以降、カスタマーサービス Case Types プラグインがストアプラグインとして利用できるため、プラグインのファミリーバージョン将来の廃止に向けて準備中です。アップグレード時に、顧客は自動的にプラグインのストアバージョンに移行します。これは、ストアプラグインとして ファミリープラグインで 新しいインスタンスにインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます で非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
クローンアドミンコンソール	• 従来のクローン要求ページclone_instance。DO は A リリースで廃止される予定です。 • 最高のエクスペリエンスとパフォーマンス向上のために、最新バージョンに更新します。クローンアドミンコンソールを更新するには、「Clone Admin Console」を参照してください。
クラウドコスト管理 9.0	Azure請求処理ダウンロードの現在のメカニズムは廃止される予定です。この廃止により、[エクスポート] オプションは、 Azure 請求処理ダウンロードの既定の方法のままになります。
Configuration Management Database (CMDB)	• データ認定プラグイン (com.snc.certification_v2) は現在廃止されており、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しています。この機能の最新のエクスペリエンスは CMDB ワークスペース に含まれています。
データ管理	データ使用状況可視化コンソールダッシュボードは、 Yokohama リリースで廃止されました。代わりに、データ管理コンソールを使用してインスタンス上のデータの増加を監視できます。
CSM のデータ管理	次の従来のベースシステムワークフローは廃止されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• エスカレーションマスター:承認 • エスカレーション承認 カスタムワークフローは引き続きサポートされ、必要に応じて作成を続けることができます。ただし、新しいビジネス要件は、従来のワークフローではなく、新規または更新されたフローベースのフレームワークを使用して実装する必要があります。
暗号化	Prepare your instance for GlideEncrypter deprecation 暗号化された文字列キーの 3DES 形式はサポートされなくなりました。キー管理フレームワーク (KMF) がサポートされている形式です。
エンタープライズ資産管理	Enterprise good model [sn_ent_model] テーブルの [分類 (classification)] 列は廃止され、名前が [分類 (廃止)] に変更されました。この列のデータは、製品モデル [cmdb_model] テーブルの新しい 分類 (classification_code) 列で使用できます。
イベント管理	• イベント管理 connector: イベント管理 コネクタのアップグレード中に未使用の V1 コネクタ定義を廃止します。 • vRealize コネクタ:廃止された XML API を JSON ベースの API に置き換えて vRealize イベントコネクタを拡張し、将来のバージョンとの互換性を確保します。
フィールドサービス管理 (FSM)	• 非折りたたみモードは廃止され、 ディスパッチャワークスペースから削除されました。ディスパッチャーは、折りたたみモードを使用して利用可能なリソースを ディスパッチャワークスペースで表示する必要があります。 • Zurich リリース以降、スケジュール最適化 のキャパシティ制約を有効にすることは廃止されます。スケジュール最適化には適用されなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	Yokohama リリース以降、Accurate Background サービスとの HR サービスデリバリ (HRSD) の統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	Yokohama リリース以降、First Advantage サービスとの統合HR サービスデリバリ (HRSD)、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	Yokohama リリース以降、Sterling 人材ソリューションサービスとHR サービスデリバリ (HRSD)の統合が準備されており、将来的には廃止される予定です。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
ハードウェア資産管理 13.0.0	Zurich リリース以降、次のワークフローが将来の廃止に向けて準備されています。 • 調達プロセスフロー – ハードウェア • 調達プロセスフロー – モバイル • 調達プロセスフロー:デフォルト • 転送注文 • 転送注文明細 • ソース要求 • 契約の承認 **注:** 調達プロセスフロー - デフォルトおよび調達プロセスフロー - モバイルは、ワークフローオーサリングツール (com.glideapp.workflow.authoring) プラグインがインストールされている場合にワークフロースタジオに表示されるデモデータワークフローです。 これらの影響を受けるワークフローは、 ワークフロースタジオ フローに移行されます。Zurich リリースにアップグレードした後、新しいワークフロースタジオフローに移行する必要があります。廃止プロセスとその影響の詳細については、Now Support ナレッジベース の「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184] 」の記事を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	Zurich リリース以降、クラウドディスカバリーワークスペースは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する ディスカバリーアドミンワークスペース 。詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レガシーレプリケーションセットは Yokohama リリースで廃止され、サポートされなくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ジャーニーデザイナー	• Learning Posts。すべての Learning Posts 機能が ジャーニーデザイナーに統合されました。詳細については、「Learning Postsリリースノート」を参照してください。 • リスニングポスト。詳細については、「リスニングポストリリースノート」を参照してください。
ラーニングポスト	横浜 リリース以降、Learning Postsは廃止されます。これは非表示になり、アクティブ化できなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
従来のスタジオ	Yokohama リリース以降、従来 スタジオは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。ServiceNow AI Platform でのアプリ開発の詳細については、「ServiceNow Studio」を参照してください。
リスニングポスト	横浜 リリース以降、リスニングポストは廃止されます。これは非表示になり、アクティブ化できなくなります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	チューリッヒパッチ 1 • Now Assist スキルキット で Web 検索ツールを追加する場合、検索結果タイプの検索およびスクレイピングのBingサポートはサポートされなくなりました。
オペレーショナルレジリエンス	オペレーショナルレジリエンス アプリケーションは、以前は依存関係チェーン全体を [sn_oper_res_profile] テーブルに保存していたため、冗長なデータと潜在的なパフォーマンスの問題が発生していました。*Update CSDM and other dependencies*スケジュール済みジョブスクリプトは、この問題に対処するために最適化されています。これで、任意のノードをトップレベルにすることができます。影響を受けるオブジェクトを 1 つのテーブルに格納できるため、データの取得がより効率的です。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	Microsoft Excel のサービスグラフコネクタでは、次のアイテムがServiceNow AI Platformで廃止されました。 • SG OT Excel ステージングタスクテーブル • SG OT Excel ステージングテーブルのステージングタスク参照
プロジェクトポートフォリオ管理	Resource Management reports Zurich リリース以降、リソース管理レポートは廃止されました。リソース管理ワークスペース でインタラクティ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ブUsing Resource Management Workspace の使用を開始して、レポートを作成できます。 Resource Management classic Zurich リリース以降、リソース割り当てワークベンチとキャパシティ計画立案の概要は、新規顧客向けのリソース管理の製品ナビゲーションから削除されました。
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	Zurich リリース以降、コンピューター電話統合 (CTI) プラグインは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。
サービスクリエーター	Yokohama リリース以降、サービスクリエーターは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	Zurich リリース以降、アプリケーションインサイト は展開、拡張、またはサポートされなくなりました。代わりに、Overview of Instance Observer がシステムパフォーマンスを向上させるための強力なソリューションを提供します。詳細については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。
ServiceNow SDK	• `$id` プロパティは、リスト API およびロール API で廃止されました。 • スネーク ケースを使用するプロパティ名は、すべての ServiceNow Fluent API で非推奨になりました。代わりに、キャメルケースで同等のプロパティ名を使用してください。
ソフトウェア資産管理	Yokohama リリース以降、次のワークフローが将来の廃止に向けて準備されています。 • 再利用ワークフロー • 調達プロセスフロー:自動割り当てが有効
戦略的計画	[投資クラス] フィールドと [投資タイプ] フィールドは、プロジェクト [sn_align_core_project] テーブルとデマンド [sn_align_core_demand] テーブルから廃止されました。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	ETL の統合と廃止:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 以前の 2 つの ETL (OLT と ONU 用) は、物理データと論理データの両方をサポートする統合 ETL に統合されました。 • 古い ETL は廃止され、段階的に廃止される予定です。 • 監査の廃止:既存の監査は廃止され、新しい監査ロジックに置き換えられました。
仮想エージェント	チューリッヒリリース以降、 Sensitive Data Handler と Sensitive Data Masking capability は将来の廃止に向けて準備されています。これらは非表示になり、インストールできなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。 代わりにデータプライバシーアプリケーションをインストールします。詳細については、「Data Privacy」を参照してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアクティブ化情報

Yokohama の機能と製品のアクティブ化情報に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品および機能には、特定のサブスクリプション、ロール、またはライセンスが必要です。その他の機能は の一部であり、デフォルトで有効になっています。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI コントロールタワー	ServiceNow Store から要求して、AI コントロールタワー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
AI リスクとコンプライアンス	ServiceNow Store から要求して、AI リスクとコンプライアンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
AI 検索	AI 検索 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
AIOps LEAP	ServiceNow StoreからITOM の Now Assistを要求して、AIOps LEAPをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
API	デフォルトでは、次の API が利用可能です。 • 識別および調整 • 識別エンジン • *IdentificationEngineScriptableApi* • *GlideCurrencyCode* • *GlideCurrencySymbol* • GlideForm(ネクストエクスペリエンス) • *GlideModal*（ネクストエクスペリエンス） • *GlideNavigation*（ネクストエクスペリエンス） • *GlideRecord* • *GlideSysAttachment* • *GlideUser*（ネクストエクスペリエンス） • ストップウォッチ（ネクストエクスペリエンス） 次の API はプラグインのアクティブ化が必要です。 • *ProducerV2* には、ServiceNow Stream Connect Installer プラグイン (com.glide.hub.stream_connect.installer) が必要です。 • 製品オーダーオープン API には、Order Management for Telecommunications (sn_ind_tmt_orm) プラグインが必要です。 • サービスオーダーのオープン API には、Order Management for Telecommunications (sn_ind_tmt_orm) プラグインが必要です。
アクセス管理	アクセス管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
買掛金オペレーション	ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アダプションサービス	アダプションサービス は 、プラグインによりデフォルトでアクティブになります。この機能を有効にする必要はありません。
高度な AI 検索管理ツール	ServiceNow Store から要求して、Advanced AI 検索 Management Tools をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
高度なリスク	ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Advanced Work Assignment (AWA)	AWAは、Glide Advanced Work Assignment プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用可能になる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Activate Advanced Work Assignment」を参照してください。 インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティングサポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。
エージェントチャット	エージェントチャット は、エージェントチャット プラグイン (com.glide.interaction.awa) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Configuring Agent Chat」を参照してください。
エージェントクライアントコレクター	エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスで エージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレクターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。
CSM のエージェントエクスペリエンス	CSM 構成可能ワークスペース は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。 ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペースをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
同窓会センター	ServiceNow Store から要求して、アルムナイセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
App Engine Studio	ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
応募者センター	ServiceNow Store から要求して、応募者センター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
資産監査応答	ServiceNow Store から要求して、資産監査レスポンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
監査管理	ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
認証	認証 はデフォルトでアクティブ化される ServiceNow AI Platform 製品です。
自動テストフレームワーク (ATF)	自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。 **注:** デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは、実稼働システムで誤ってこれらのテストが実行されないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「Enable or disable executing Automated Test Framework tests」を参照してください。 アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_atf.runner.enabled プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。
事業継続性管理	ServiceNow Store から要求して、事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
カードデータセキュリティ	ServiceNow Store から要求して、カードデータセキュリティ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
環境サービス担当ケアチームの業務	ServiceNow Store から要求して、環境サービスのケアチームオペレーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
施設のケアチームオペレーション	ServiceNow Store から要求して、施設のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
キャリア対話	ServiceNow Store から要求して、キャリア対話 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM のケース管理	カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。
変更管理	変更管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
クローンアドミンコンソール	ServiceNow Store から要求して、クローンアドミンコンソール をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。
クラウドコスト管理 9.0	ServiceNow Store から要求することで、クラウドコスト管理 をインストールします。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート.
コード署名	コード署名は、コード署名 (com.glide.code_signing_enterprise) プラグインを有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Configuring Code Signing」を参照してください。
コラボレーションワーク管理	ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
共通コア	統合リスク管理 と IRM 向け Now Assist を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
構成可能ワークスペース	構成可能ワークスペース はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
コンフィグレーションコンプライアンス	コンフィグレーションコンプライアンス およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
コンテナ脆弱性対応	コンテナ脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべての

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
継続的改善管理	継続的改善管理 (com.sn_cim) プラグインは、ITSM Professional、CSM Professional、および HR サービスデリバリ (HRSD) Professional サブスクリプションでのみ使用できます。サブスクリプションを購入し、プラグインを有効にするには、 ServiceNow アカウントマネージャーにお問い合わせください。サブスクリプションを購入した後、ServiceNow アプリケーションマネージャー から CIM プラグインをインストールすることもできます。
継続的な認可とモニタリング	ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
契約管理 Pro	契約管理プロは、契約管理プロ (sn_cm_pro) をアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Install Contract Management Pro」を参照してください。
会話インサイト	ServiceNow Storeから要求して、会話インサイトをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
カスタマー契約とエンタイトルメント	ServiceNow Store から要求して、カスタマー契約とエンタイトルメント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 カスタマー契約とエンタイトルメントは、カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Configure Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。 **注:** カスタマー契約とエンタイトルメントを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
顧客エンゲージメントシーケンス	ServiceNow Store から要求して、カスタマーエンゲージメントシーケンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
カスタマーサービス問題管理	ServiceNow® ストアから要求して、カスタマーサービス問題管理 and Service Test Management をインストールします。
カスタマーサクセス管理	ServiceNow Store から要求して、カスタマーサクセス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Data Loss Prevention Incident Response	ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
データ管理	データ管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。
CSM のデータ管理	CSM は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform アプリケーションです。詳細については、「Activate Customer Service Management」を参照してください。 追加の CSM 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Additional plugins for Customer Service Management」を参照してください。 セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Exploring Sales and Order Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Yokohama リリース以降、次のプラグインをServiceNow Storeで利用できます。 • インストールベース管理 (com.snc.install_base) • インストールベースの特性 (com.snc.install_base_characteristics) • サービスポートフォリオ管理によるカスタマーサービス (com.snc.csm_spm) 詳細については、「Configure Install base」を参照してください。 Yokohama リリース以降、Business Location プラグイン (com.snc.business_location) を ServiceNow Store で利用できます。詳細については、「Activate business locations」を参照してください。
データプライバシー	データプライバシーは、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate data privacy」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	ServiceNow Store から要求して、DevOps 変更速度 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
開発者サンドボックス	開発者サンドボックスをインストールするには、ServiceNowアカウントマネージャーにお問い合わせください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ServiceNow Store から要求してデジタルエンドユーザーエクスペリエンスをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	てください。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。
ドキュメントサービス	ドキュメントサービス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。 ドキュメント管理は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate Document Management 」を参照してください。 マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク は、ServiceNow Store から要求してインストールする必要があります。詳細については、「Multi Provider Document Services Framework 」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドメインセパレーション	ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utilityをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Domain separation plugin」を参照してください。
動的翻訳	動的翻訳は、動的翻訳プラグイン (com.glide.dynamic_translation) を有効にすると利用できる ServiceNow AI Platform 機能です。詳細については、「Activate Dynamic Translation」を参照してください。
ERP セマンティックマイニング	ServiceNow Store から要求して、ERP セマンティックマイニング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
従業員センター	ServiceNow Store から要求して、従業員センター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	ServiceNow Store から要求して、従業員センタープロ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
暗号化	Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、Field Encryption Enterprise と Cloud Encryption を含む商用グループエンタイトルメントです。 フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、 Encryption and Key Management subscription bundle を参照してください。
暗号化キー管理	Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、 フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。 フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ	エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、次を参照してください。 エンタープライズアーキテクチャ .
エンタープライズ資産管理	ServiceNow Store から要求して次のアプリケーションをインストールします。 • エンタープライズ資産管理 • 医療向け エンタープライズ資産管理 • OT 資産管理 • 展開されたモデルと資産クラス ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Environmental, Social, and Governance Management	ServiceNow Store から要求して、環境、社会、ガバナンス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
イベント管理	イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Request Event Management」を参照してください。
外部コンテンツコネクタ	ServiceNow Storeから外部コンテンツコネクタアプリケーションスイートを要求して、外部コンテンツコネクタをインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
フィールドサービス管理 (FSM)	フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	電気通信の予約機能は、Telecommunications Open API (com.sn_tmf_api) および フィールドサービス管理 (FSM) for Telecommunications (com.sn_fsmt) アプリケーションをアクティブ化すると利用できます。から要求して、これらのアプリケーションをインストールします ServiceNow Store.
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	ServiceNow Store から要求して、ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	ServiceNow Store から要求して、Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。 ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Installing Generative AI Controller」および「Install Now Assist plugins」を参照してください。
ゴールフレームワーク	ServiceNow Store から要求して、ゴールフレームワーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
HR マルチインスタンス統合	HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマー向け HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、 ServiceNow Store から要求して、プロバイダー向け HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ハードウェア資産管理 13.0.0	ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Hermes メッセージングサービス	Hermes メッセージングサービスは、ServiceNowストリームコネクトインストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインをアクティブ化するか、ログエクスポートサービス アプリケーションをインストールすると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Activating the Hermes Messaging Service」を参照してください。
採用	ServiceNow Store から要求して、[採用] タブをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITOM クラウドアクセラレート	ITOM クラウドアクセラレート機能は、クラウドアクセラレート のアプリケーションとしてServiceNow Storeで利用できます。ITOM クラウドアクセラレート のエンタイトルメントを調達するには、ServiceNow営業担当者にお問い合わせください。詳細については、「Request the Cloud Provisioning and Governance application」を参照してください。
ITOM ヘルス	• ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「Event Management setup」を参照してください。 • ServiceNow Storeから AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールして、サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 • ServiceNow Store から要求することで、ヘルスログアナリティクスをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインをアクティブ化すると利用できます。 ITOM ヴィジビリティ サブスクリプションが必要です。詳細については、「ディスカバリーの要求」と「サービスマッピングの要求」を参照してください。すべてのITOM ヴィジビリティ機能を使用するには、ServiceNow Storeから最新のITOM ヴィジビリティアプリケーションをインストールします。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ID	ID はデフォルトでアクティブ化される ServiceNow AI Platform 製品です。
影響	Impact は特定のパッケージエンタイトルメントで利用可能であり、それに応じて機能がアクティブ化されます。
インシデント管理	インシデント管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
産業用プロセスマネージャー	ServiceNow Store から要求して、産業用プロセスマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Request an Instance Data Replication subscription」を参照してください。
インスタンススキャン	インスタンススキャン はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
統合ハブ	統合ハブ は Workflow Data Fabric に含まれており、Workflow Data Fabric サブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html」を参照してください。
CSM のインテリジェンス	カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。
面談管理	ServiceNow Store から要求して、面談管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ジャーニーデザイナー	ServiceNow Store から要求して、ジャーニーデザイナー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ナレッジグラフ	ナレッジグラフ は、インストール時にデフォルトでアクティブになる ServiceNow AI Platform 機能です。
ナレッジ管理	ナレッジ管理 はデフォルトで有効な ServiceNow® の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Lead-to-Cash プロセス管理	ServiceNow Store から要求して、Lead-to-Cash プロセス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
訴訟ホールド通知	ServiceNow Store から要求して、リーガルホールド通知 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ライフサイクルイベント	ServiceNow Store から要求して、ライフサイクルイベント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ローカリゼーションワークスペース	ServiceNow Store から要求することで、ローカリゼーションワークスペース をインストールします。「」を参照してください。 ローカリゼーションワークスペース 上の ServiceNow Store. ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
MID サーバー	MID サーバー はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
製造業営業オペレーション	ServiceNow Store から要求して、製造業営業オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースメモ情報については、「ServiceNow Store バージョンの履歴リリースノート」を参照してください。
メンタリング	ServiceNow Store から要求して、メンタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
モバイルプラットフォーム	モバイルプラットフォームは 、デフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。
ネクストエクスペリエンス	ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる ServiceNow AI Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。 テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	Google Chrome Web ストアからネクストエクスペリエンス開発者ツールをインストールします。
Notifications	通知 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
通知	通知 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
Now Assist	Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Collaborative Work Management (CWM) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Employee Experience • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Hardware Asset Management (HAM) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Now Assist for Sales and Order Management (SOM) • Now Assist for Security Incident Response • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) • Now Assist for Vulnerability Response
Now Assist AI エージェント	Now Assistin AI エージェントは、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assistを使用するための前提条件の詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。
Now Assist スキルキット	Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Collaborative Work Management (CWM) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Employee Experience • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Hardware Asset Management (HAM) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS) • Now Assist for Sales and Order Management (SOM) • Now Assist for Security Incident Response

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) • Now Assist for Vulnerability Response
App Engine の Now Assist	ServiceNow Store から要求して、App Engine 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CMDB の Now Assist	CMDB 向け Now Assistは、ServiceNow Store から取得したプラグインをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Configuring Now Assist for CMDB」を参照してください。
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して、CWM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	ServiceNow Storeから要求してインストールクリエーターの Now Assistします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM の Now Assist	Now Assist 機能は CSM 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。 Vancouver パッチ 4 以降では、CSM 向け Now Assist がサポートされています。 Xanadu パッチ 7 以降では、 カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
FSM 向け Now Assist	Now Assist 機能は FSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
FSO の Now Assist	ServiceNow Store から要求して、FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して、HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
IT Operations Management の Now Assist	AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] をインストールし、ServiceNow StoreからITOM の Now Assistします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
IT Service Management (ITSM) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して、IT Service Management (ITSM) の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して、法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	Now Assist 機能は、com.sn.now.platform プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistと脆弱性対応向け Now Assistをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して、SAM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	ServiceNow Store から要求して、Source-to-Pay オペレーション 用の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM の Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
電気通信、メディア、および技術 (TMT) のための Now Assist	Now Assist 機能は、 TMT の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースさ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	れたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
AI 検索での Now Assist	Now Assist in AI 検索 は、 ServiceNow Store から次のいずれかのライセンス済みアプリケーションをインストールするとインストールされます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Hardware Asset Management (HAM) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS) • Now Assist for Security Incident Response • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) • Now Assist in Contract Management • Now Assist in Conversational Spokes • ServiceNow AI Lens
契約管理での Now Assist	Now Assistin 契約管理 は、Now Assist in 契約管理 (sn_cm_gen_ai) プラグインをアクティブ化すると利用できるServiceNow AI Platform機能です。詳細については、「Configure Now Assist in Contract Management」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Collaborative Work Management (CWM) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Employee Experience • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Hardware Asset Management (HAM) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS) • Now Assist for Sales and Order Management (SOM) • Now Assist for Security Incident Response • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) • Now Assist for Vulnerability Response 詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。
採用体験における Now Assist	Now Assist in 採用経験 は、 HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Configure Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	データの可視化生成スキルは、クリエーターの Now Assist に含まれているアナリティクス生成アプリケーションに含まれています。ダッシュボードとデータの可視化エクスポートスキルは、すべてのNow Assistアプリケーションの依存関係として含まれる生成 AI コントローラーとともにインストールされます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 インストール後、関連するスキルをアクティブ化します。詳細については、「 Now Assist in Platform Analytics」の関連する構成トピックを参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Collaborative Work Management (CWM) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Employee Experience • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Hardware Asset Management (HAM) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for Public Sector Digital Services (PSDS) • Now Assist for Sales and Order Management (SOM) • Now Assist for Security Incident Response • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) • Now Assist for Vulnerability Response 詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。
オンコールスケジューリング	オンコールスケジューリング は、ServiceNow AI Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate On-Call Scheduling」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。 • FullCalendar ライブラリ • DHTMLX スケジューラ 注: zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。
オペレーショナルレジリエンス	ServiceNow Store から要求することで、オペレーショナルレジリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
注文管理	ServiceNow Store から要求して、注文管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
パートナー関係管理	ServiceNow Store から要求して、パートナー関係管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
パスワードリセット	パスワードリセット はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
パフォーマンスアナリティクス	無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。 サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアムプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Activating your Performance Analytics subscription」を参照してください。
パフォーマンスアナライザー	ServiceNow Store から要求して、パフォーマンスアナライザーをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスはデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform 機能です。
ワークフロースタジオのプレイブック	アプリケーションは ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリに付属しています。ワークフロースタジオ は ServiceNow AI Platform の一部であり、デフォルトで使用できます。ServiceNow Storeにある最新のワークフロースタジオアプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。パッチ修正のために アプリケーションをダウンロードできます。 ワークフロースタジオ でプレイブックの作成機能を使用するには、 クリエーターの Now Assist 利用できません ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ポリシーとコンプライアンス管理	ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ポートフォリオ計画	ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
予測インテリジェンス	予測インテリジェンス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
プライバシー管理	ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Proactive Service Experience Workflows	ServiceNow® ストアから要求して、Proactive Service Experience Workflowsをインストールします。
プロセスマイニング	プロセスマイニング はデフォルトで利用可能です。詳細については、「Activating Process Mining」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理機能とPricing Management機能はセールスと注文管理ストアアプリケーションに含まれており、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、ServiceNow Store から、価格設定と製品適格性マトリクス用の製品と価格設定ルールアプリケーションと製品コンフィギュレーター機能をインストールできます。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
プロジェクトポートフォリオ管理	プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。アクティブ化の詳細については、「Activate PPM Standard (Project Portfolio Management)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Strategic Spend Tracking for PPM を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Public Sector Digital Services」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
見積管理	ServiceNow Store から要求することで、見積管理 をインストールします。 見積管理 PDF ドキュメント機能にDocuSignプラグインを追加するには、DocuSign eSignature スポークプラグイン (sn_docusign_spoke) を使用します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
RPA ハブ	ServiceNow Store から要求して、RPA ハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
人材採用担当者ワークスペース	人材採用担当者ワークスペースをServiceNow Storeから要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
規制変更管理	規制変更管理 と IRM 向け Now Assist を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
リリース運用	ServiceNow Store から要求することで、リリース運用 をインストールします。ServiceNow Storeにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースメモ情報については、「ServiceNow Store バージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
要求管理	要求管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
リソース管理ワークスペース	ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
小売業アプリケーション	ServiceNow Store から小売業アプリケーションを要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
返品許可	ServiceNow Store から要求して、RMA ケース管理 (sn_csm_rma_case) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 返品承認は、RMA ケース管理 (sn_csm_rma_case) プラグインを有効にすると利用できます。詳細については、「Activate the Return Merchandise Authorization plugin」を参照してください。
セキュリティセンター	Security Center は、Zurich リリースでデフォルトでインストールされる ServiceNow AI Platform アプリケーションです。さらに、 セキュリティセンター はファミリリリースの合間に ServiceNow Store から更新できるため、新機能を迅速にアダプションできます。
Security Posture Control	ServiceNow Storeから必要なアプリケーションを要求して、セキュリティポスチャコントロールをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースさ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	れたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	セルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション (OpenFrame や インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) など) を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスブリッジ	ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスカタログ	サービスカタログ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	ServiceNow Store から要求して、Microsoft Defender for IoT (Azure) のサービスグラフコネクタ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスレベル管理	サービスレベル管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
サービスオブザーバビリティ	ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトで有効になっており、デフォルトバージョンは Yokohama では 8.0 です。以前のリリースから ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、ITSM 8.0 サービスオペレーションワークスペースが自動的にインストールされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスポータル	サービスポータル はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
サービスポートフォリオ管理	サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「Activate Service Portfolio Management」を参照してください。
サービスリライアビリティ管理	ServiceNow Store から要求して、SRMまたはITOM モバイルエージェントをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	ServiceNow AI Platformコア機能はデフォルトで有効になっています。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE はデフォルトでアクティブであり、 ServiceNow Storeでアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow レンズ	ServiceNow Store から要求することで、ServiceNow レンズ をインストールします。エンタイトルメントを確認して、 ServiceNow レンズにアクセスできるかどうかを確認してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow SDK	ServiceNow SDKは、パブリック npm レジストリ からノード パッケージ マネージャー (npm) パッケージとして入手でき、ローカルにインストールされます。ServiceNow SDK のインストールの詳細については、「Install the ServiceNow SDK in an application」を参照してください。
ServiceNow スタジオ	ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
ServiceNow Vault	ServiceNow Store から要求して、ServiceNow Vault をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サイドバー	サイドバー は、オムニエクスペリエンス標準機能セットの ServiceNow AI Platform 機能部分です。詳細については、「Installing Sidebar」を参照してください。
スキルの基礎	ServiceNow Store から要求して、スキル基盤 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ソフトウェア資産管理	ソフトウェア資産管理は、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all ソフトウェア資産管理プロ プラグインを有効にすると利用できます。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all ソフトウェア資産管理プロ プラグイン (com.sn_samp_master) と ソフトウェア資産ワークスペース ストアアプリ (sn_sam_workspace) が自動的にアクティブ化されます。新しいプラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。 ServiceNow AI Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい ServiceNow AI Platform リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。 Utah より前のリリースでは、古い ソフトウェア資産管理プロ プラグイン (com.sn_samp_master) を有効にした場合、ソフトウェア資産ワークスペース プラグイン (com.sn_sam_workspace) を有効にするとソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。Workspace プラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「Request Software Asset Management」を参照してください。 次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート .

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理 • Oracle Global Licensing and Advisory Services (GLAS) のデータ収集 • IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス • ITAM 健全性チェック • ソフトウェア資産管理ガイド付きエクスペリエンス • ソフトウェア資産ワークスペース
ソーシングと調達オペレーション	ServiceNow Store から要求して、ソーシングと調達オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
戦略的計画	ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。サブスクリプション管理の更新は、ServiceNow Store から入手できます。ServiceNow Storeで利用可能なアプリケーションのリリースノート情報については、「ServiceNow Store リリースノート」を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクルオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Synthetic モニタリング	ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
人材プロファイル	ServiceNow Store から要求して、人材プロファイル をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Network Inventory Advanced プラグイン (sn_ni_adv) を ServiceNow Store から要求してインストールします。インストールの詳細については、「 Install Telecommunications Network Inventory 」を参照してください。アクセスしてください ServiceNow Store Web サイトでは、利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに要求を送信する方法を確認できます。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、 ServiceNow Store バージョン履歴リリースノート.
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	通信事業サービスオペレーション管理アプリケーションとプラグインを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
テーマビルダー	テーマビルダー は、 ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで使用できます。ServiceNow Store から最新バージョンの テーマビルダー に更新できます。
サードパーティリスク管理	ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	脅威インテリジェンスセキュリティセンターを ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。
UI ビルダー	UI ビルダー はデフォルトでアクティブです。ServiceNow Store からダウンロードすることで、最新バージョンの UI ビルダー に更新できます。
アップグレード管理	アップグレード管理 はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェント	仮想エージェント はデフォルトで有効な ServiceNow AI Platform の機能です。
脆弱性対応	脆弱性対応 およびサードパーティの統合を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ウォークアップエクスペリエンス	ウォークアップエクスペリエンス は、ウォークアップエクスペリエンス プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できる ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「Activate Walk-up Experience」を参照してください。
Workflow Data Fabric ハブ	ServiceNow Store から要求することで、ワークフローデータファブリックハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 ワークフローデータファブリックハブ は、Zero Copy Connectors アプリ (sn_data_fabric_zcc) をアクティブ化するとも利用できます。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「Request Zero Copy Connectors」を参照してください。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ERP のゼロコピーコネクタ	ServiceNow Store から要求して、ERP 向けゼロコピーコネクタ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Yokohama のすべての機能と製品の追加要件

Yokohama の機能と製品の追加要件に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品を使用するには、特定のセットアップまたはサードパーティの要件が必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AIOps LEAP	プレイブックを生成するための クリエーターの Now Assist がインストールされている必要があります。
高度な AI 検索管理ツール	Advanced AI 検索 Management Tools を使用するには、ServiceNow Store から ユーザーエクスペリエンスアナリティクス API アプリケーションをインストールする必要があります。
応募者センター	採用コア アプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアを有効にする必要があります。
採用	採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。
面談管理	採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。
ナレッジグラフ	インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。
Now Assist	Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントを使用するには、まずサポートされている Now Assist バージョンの ServiceNow をインストールする必要があります。詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。 Now Assistパネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。
App Engine の Now Assist	App Engine 向け Now Assistアプリケーションには App Engine Enterpriseライセンスが必要です。
CSM の Now Assist	CSM 向け Now Assist アプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
FSM 向け Now Assist	FSM の Now Assist アプリケーションには フィールドサービス管理 (FSM) が必要です。
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	ハードウェア資産管理 (HAM) 向け Now Assistアプリケーションには、ハードウェア資産管理 Pro Plus ライセンスが必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>IT Operations Management の Now Assist</td><td>ITOM の Now Assistアプリケーションには、ITOM Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。</td></tr>
<tr><td>セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist</td><td>SOM 向け Now Assistアプリケーションには、営業開発 AI エージェントが必要です。</td></tr>
<tr><td>ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist</td><td>Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel)では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つのNow Assist製品をインストールする必要があります。</td></tr>
<tr><td>仮想エージェントでの Now Assist</td><td>Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。</td></tr>
<tr><td>Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)</td><td>ServiceNow Storeで最新のワークフロースタジオアプリをダウンロードして、最新の機能にアクセスします。</td></tr>
<tr><td>RPA ハブ</td><td>無人ロボットアプリケーションを使用するための単一のロボットのハードウェア要件は次のとおりです。

標準ロボットのハードウェア要件
<table><tr><th>リソース</th><th>最小</th><th>推奨</th></tr><tr><td>CPU</td><td>2 コアの Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサ</td><td>4 コアの Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサ</td></tr><tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr><tr><td>ディスクスペース</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr></table>
無人ロボットアプリケーションを使用するには、高密度ロボットの最小ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows Server マシン上で同時にジョブを実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最小ハードウェア要件は次のとおりです。
• Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムごとに 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)。
• 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)。</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
無人ロボットアプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022。
NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボットアプリケーションを使用するための高密度ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

オペレーティングシステム: Windows Server 2022。
NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama からの最新のロボット MSI がインストールされていることを確認してください。古いバージョンのロボットは機能しません。

Unattended ロボットは 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。

無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的であり、常に稼働している必要があります。

アテンド型ロボットアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

のハードウェア要件 アテンド型ロボット
<table>
<tr><th>リソース</th><th>最小</th><th>推奨</th></tr>
<tr><td>CPU</td><td>Intel プロセッサー (1vCPU)</td><td>Intel プロセッサー (4vCPU)</td></tr>
<tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr>
<tr><td>ディスクスペース</td><td>20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr>
</table>
アテンド型ロボット アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。
</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>RPA デスクトップデザインスタジオアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

ハードウェア要件 RPA デスクトップデザインスタジオ
<table><tr><th>リソース</th><th>最小</th><th>推奨</th></tr><tr><td>CPU</td><td>Intel プロセッサ (Core i5 以上)。</td><td>Intel プロセッサー (Core i7)</td></tr><tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr><tr><td>ディスクスペース</td><td>20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr></table>RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。
• オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
• NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
• 解像度 1920x1080p のモニター
• DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。</td></tr>
<tr><td>人材採用担当者ワークスペース</td><td>採用コアアプリケーションは、採用経験に不可欠なデータモデルと共有コンポーネントを提供します。採用コアアプリケーションをアクティブ化する必要があります。</td></tr>
<tr><td>ServiceNow IDE</td><td>ServiceNow IDE は、パブリック npm レジストリ (https://registry.npmjs.org) をデフォルトのパッケージソースとして使用します。ネットワークがこのレジストリへのアクセスをブロックしている場合、ServiceNow IDEでパッケージをダウンロードしてアプリケーションをビルドするには、代替レジストリにアクセスできる必要があります。システムでパブリック npm レジストリへのアクセスがブロックされている場合は、 ServiceNow IDE のパッケージ マネージャー ユーザー設定でプライベート npm レジストリを構成する必要があります。詳細については、「Install an npm package from a private registry with the ServiceNow IDE」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>ServiceNow SDK</td><td>ServiceNow SDKをインストールするには、Node.js とノードパッケージマネージャー (npm) がインストールされている必要があります。詳細については、「Install the ServiceNow SDK in an application」を参照してください。</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
スキルの基礎	ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。
スマートアセスメントエンジン	エンタイトルメントを確認して、 SAE アプリケーションのコラボレーション機能にアクセスできるかどうかを確認してください。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	• インシデントとアラートの詳細を表示するには、通信事業アラーム管理オープン API (sn_ind_tmf642) およびカスタマーサービス問題管理 (sn_sprb_mgmt) プラグインをインストールする必要があります。 • データセンターのフロアマップを作成および管理するには、インドアマッピングプラグイン (sn_map_core) をインストールする必要があります。
ERP のゼロコピーコネクタ	SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP 向けゼロコピーコネクタ と統合できる唯一のシステムです。

Yokohama のすべての機能と製品のブラウザー要件

Yokohama の機能と製品のブラウザー要件に関する累積的なリリースノートの概要。

いくつかの製品には特定のブラウザー要件があります。この情報を確認して、正しいブラウザーとブラウザーバージョンを使用していることを確認してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。
Advanced Work Assignment (AWA)	高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、 Microsoft Edge - Chromium またはブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
自動テストフレームワーク (ATF)	自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「Browser recommendations for Automated Test Framework」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。
事業継続性管理	事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
CSM のケース管理	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
構成可能ワークスペース	構成可能ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge、Chromium、または ブラウザサポートに記載されている他のサポートされているブラウザのいずれかを使用してください。
CSM のデータ管理	Zurich リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	DEX ブラウザー拡張機能を有効にして、システム上のさまざまな運用またはパフォーマンスベースの測定基準について Web アプリケーションを監視します。詳細については、「Enable DEX browser extension」を参照してください。
従業員センター	従業員センターのブラウザ拡張機能は、Google Chrome または Microsoft Edge のブラウザーでのみ使用できます。
CSM のインテリジェンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
訴訟ホールド通知	リーガルホールド通知アプリケーションは、一般的なWebブラウザの最新の安定バージョンで動作します。サポートされているブラウザーのリストについては、「 ブラウザサポート」を参照してください。
製造業営業オペレーション	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、 Internet Explorer、または Microsoft Edgeはサポートされていません。代わり

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	に、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
ネクストエクスペリエンス	Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	Next Experience 開発者ツールには Google Chromeが必要です。
Now Assist	Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft and Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントは、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist AI エージェントは Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist スキルキット	Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assistアプリケーションは、一般的なWebブラウザの最新の安定バージョンで動作します。サポートされているブラウザーのリストについては、「 ブラウザサポート」を参照してください。
契約管理での Now Assist	Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
仮想エージェントでの Now Assist	仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	オペレーショナルレジリエンス には次のブラウザーが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
Policy and Compliance Management (ポリ	ポリシーとコンプライアンス管理 は、最新の公開リリースと、次の Web ブラウザの前の 2 つのバージョンをサポートしています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
シーとコンプライアンス管理)	• Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
RPA ハブ	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザーのリストの詳細については、「ブラウザーのサポート」を参照してください。
返品許可	Zurich リリース以降、セールスと注文管理 の RMA ケース管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	Internet Explorer はサポートされていません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
テーブルビルダー	Internet Explorer はサポートされていません。
UI ビルダー	UI ビルダー では Internet Explorer はサポートされていません。

Yokohama のすべての機能と製品のアクセシビリティ情報

Yokohama の機能と製品のアクセシビリティ情報に関する累積的なリリースノートの概要。一部の製品には、特定のアクセシビリティ情報または例外があります。

重要:

ServiceNow 製品のアクセシビリティ機能に関するドキュメントを探すには、「Product documentation for accessibility (アクセシビリティに関する製品ドキュメント)」を参照してください。

現在サポートされているリリースのアクセシビリティ適合レポート (ACR) を表示するには、「Accessibility conformance reports (アクセシビリティ適合レポート)」を参照してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI コントロールタワー	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI リスクとコンプライアンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
AI 検索	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
AIOps LEAP	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
買掛金オペレーション	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
アダプションサービス	Guided Tours ガイド付きツアー は、次のようなアクセシビリティ機能によって強化されています。 • 説明的なページタイトル • スクリーンリーダーを使用して必須フィールドを提案するためのキーボード支援 • ツールヒントアイコンやチェックボックスなどのフォーカスされたユーザーインターフェイスコントロールのキーボードアシスト
高度な AI 検索管理ツール	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
高度なリスク	リスクヒートマップのリフロー リスクヒートマップコンポーネントが更新され、リフローがサポートされるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	セルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。
CSM のエージェントエクスペリエンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
資産監査応答	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
事業継続性管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
変更管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
クラウドコスト管理 9.0	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
コラボレーションワーク管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
共通コア	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。この

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	オプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
コンフィグレーションコンプライアンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
コンテナ脆弱性対応	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
契約管理 Pro	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
顧客エンゲージメントシーケンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
カスタマーサービス問題管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
カスタマーサクセス管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
データ管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。この

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	オプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
CSM のデータ管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
DevOps 変更速度管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ドキュメントサービス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。 Guardrails for PDF generation and accessibility PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートのための静的および動的なガードレールを追加 PDF generation and accessibility 規制された市場向けのアクセシビリティを備えた PDF ドキュメント生成のサポートが追加されました。
動的翻訳	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
エンタープライズアーキテクチャ	ダークテーマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
エンタープライズ資産管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
外部コンテンツコネクタ	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善 以下のコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。 • ワークフロースタジオ キャンバスヘッダー • ワークフロースタジオ キャンバスフッター この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
ハードウェア資産管理 13.0.0	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ヘルスログアナリティクス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Hermes Messaging Service	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ITOM Health	リフローのサポート サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。 ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ITOM ヴィジビリティ	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
影響	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
インシデント管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
産業用プロセスマネージャー	ダークテーマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
CSM のインテリジェンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ナレッジ管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Lead-to-Cash プロセス管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
訴訟ホールド通知	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ローカリゼーションワークスペース	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
モバイルプラットフォーム	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ネクストエクスペリエンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。 ページアラートに新しいアクセシビリティ設定を追加 [ページアラートを自動却下しない] 設定をオンにすると、ページアラートは手動で閉じるまで表示されたままにします。 ワークスペースページのスクリーンリーダー出力を強化するための新しいワークスペース設定が追加されました 新しいワークスペース設定では、ワークスペースページの遅延読み込みをオフにすることができます。遅延ロードをオフにすると、ページ全体が一度にロードされます。このアクションにより、スクリーンリーダーとの互換性が向上し、より一貫性のある信頼性の高い読み上げエクスペリエンスが提供されます。
通知	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Now Assist	Now Assist の 音声入力 アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Enable voice input for Now Assist panel」を参照してください。 有効にすると、 Now Assist パネルの [音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「Configure Next Experience accessibility preferences」を参照してください。 音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
Now Assist AI エージェント	音声入力 for Now Assist AI エージェント アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効に

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	することができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、次を参照してください。 の音声入力を有効にする Now Assist パネル. 有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。 音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
IT Operations Management の Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
AI 検索での Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
契約管理での Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェントでの Now Assist	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
オンコールスケジューリング	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
オペレーショナルレジリエンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	サンゴのテーマ Coral は、 ネクストエクスペリエンス または コア UI が有効になっている新しいポータル、Web、およびモバイルエクスペリエンスのデフォルトテーマになりました。このテーマは、ユーザー エクスペリエンスを向上させるブランドニュートラルなイラストを特徴とし、新鮮なルックアンド フィールを提供します。ダークテーマオプションは、Web およびモバイルエクスペリエンスで使用できます。 ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
注文管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
パスワードリセット	ダークテーマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	• ダイアグラムビューで、 キーボードを使用して ステージとアクティビティ間を移動して設定します。 • アクションバーが常にダイアグラムビューに表示されるように設定します。詳細については、「View all buttons without hover 」を参照してください。
Policy and Compliance Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
予測インテリジェンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
プライバシー管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Proactive Service Experience Workflows	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
製品カタログ管理および Pricing Management	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
公共機関デジタルサービス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
見積管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
RPA ハブ	アクセシビリティの改善 WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために、アクセシビリティの改善が完了しました。
規制変更管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
要求管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
リソース管理ワークスペース	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
小売業アプリケーション	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
セキュリティインシデントレスポンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Security Posture Control	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サービスブリッジ	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サービスレベル管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サービスオブザーバビリティ	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サービスポータル	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サービスリライアビリティ管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ソフトウェア資産管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ソーシングと調達オペレーション	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Synthetic モニタリング	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
テーマビルダー	Upload a custom font to your theme カスタムフォントをテーマにアップロードする機能は、次のようないくつかの点で障害のあるユーザーに役立ちます。 • 読みやすさの向上:カスタムフォントを選択して読みやすさを向上させ、テキストを見やすく、理解しやすく、保持しやすくすることができます。これは、透明な文字のフォームが目の疲れを軽減するため、視覚障害のあるユーザーにとって有益です。 • 認知の違いのサポート: カスタム フォントは、認知アクセシビリティのニーズに対応できます。たとえば、失読症または注意欠陥/多動性障害(ADHD)のユーザーは、読書の負担を軽減し、情報処理を改善するフォントの恩恵を受ける可能性があります。 • グローバリゼーションサポートの改善:特定の言語に合わせて調整されたカスタムフォントにより、ラテン文字以外のアルファベットの読みやすさが向上し、世界中のオーディエンス全体で一貫したアクセス可能なユーザーエクスペリエンスが確保されます。
サードパーティリスク管理	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、 ベンダー管理ワークスペース およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプショ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ンが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
UI ビルダー	列プロパティの展開ドロップダウンメニューは、スクリーンリーダーで読むことができます。
仮想エージェント	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ウォークアップエクスペリエンス	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
Workflow Data Fabric ハブ	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。
ERP のゼロコピーコネクタ	チューリッヒパッチ 1 ダークテーマ 新しい Coral テーマには、Web およびモバイルエクスペリエンス用のダークテーマオプションが含まれています。このオプションは一般に、目の疲れを軽減し、読みやすさを向上させるために使用されます。

Yokohama の製品ローカリゼーション情報

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品には、Yokohama で特定のローカリゼーション要件または動作があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「Internationalization support for AI Search」を参照してください。
買掛金オペレーション	買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)でサポートされている複数の言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)モデルをトレーニングする必要があります。
継続的改善管理	ローカリゼーションは、ServiceNow AI Platform でサポートされているすべての言語でCIMに適用されます。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ローカリゼーションは、ServiceNow AI Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラー は多言語サポートに Microsoft Azure OEM for Dynamic Translation in Now Assist を使用します。Now Assist アドミン コンソールから動的翻訳を有効にできます。
ヘルスログアナリティクス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
Now Assist	Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントは GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築されており、GPT-4o モデルに従ったローカリゼーションをサポートしています。
Now Assist スキルキット	Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。
AI 検索での Now Assist	Now Assistの AI 検索 は、Now Assist Genius 結果のDynamic Translation をサポートしています。詳細については、「Dynamic Translation for Now Assist Q&A Genius Results」および「Dynamic Translation for Now Assist Actions Genius Results」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Yokohama パッチ 1 複数言語のファイルのサポート 簡体字中国語や日本語など、複数の言語のテキストを含むファイルを処理します。
仮想エージェントでの Now Assist	Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications」、「Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent enhanced chat conversations」、および「Using language detection and dynamic machine translation in Virtual Agent NLU and LLM standard chat conversations」を参照してください。
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	プレイブックの生成に OpenAI LLM を使用するのは APAC リージョンでは利用できません。
RPA ハブ	RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDEは、サポートされているすべての左から右に記述する言語にローカライズされ、インスタンスに対してユーザーが選択した言語設定を反映します。インスタンスで言語をアクティブ化する方法については、「Activate a language」を参照してください。

Yokohama リリースにおけるプラグインの変更

この表には、 廃止済み、廃止予定、名前変更、または何らかの変更があった既存のプラグインがリストされています。

- 廃止予定：将来の廃止のために準備中です。アプリケーションは将来の廃止に向けて準備されます。プラグインは非表示になり、アクティブ化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- 廃止済み：アプリケーションは今後、展開、拡張、またはサポートがされません。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- メンテナンスモード：アプリケーションには、新しい機能拡張やアクティブ化はありませんが、引き続きサポートされます。

廃止されたプラグイン

この表は、Yokohama および Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
セキュリティインシデントレスポンスのエージェントクライアントコレクター [sn_secops_acc]	Zurich で廃止	詳細を収集し、データを拡張するための Security Operations Center (SOC) タスクを自動化します。	既にインストールされているセキュリティインシデントレスポンスワークフローと統合、または ACC スポークを使用します。
Aleph Alpha スポーク [sn_aleph_alpha_spk]	Zurich で廃止	Aleph Alpha スポークを使用すると、Aleph Alpha の生成 AI 機能を生成 AI コントローラーストアアプリに統合できます。このスポークは、生成 AI コントローラーストアアプリを介して活用できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
クラウド移行アセスメント [sn_cloud_migration]	Zurich で廃止	エンタープライズ IT リソースと作業負荷をクラウドプラットフォームに再配置するプロセスを計画および整理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
データ認定 [com.snc.certification_v2]	Zurich で廃止	構成管理データベース (CMDB) データのスケジュール設定済み検証およびオンデマンド検証を管理します。	CMDB データマネージャー機能を使用するには、ServiceNow Store から CMDB ワークスペース v6.0+ アプリケーション (Washington D.C. 以降と互換性あり) をインストールします。「Working with CMDB Data Manager」を参照してください。
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションを CMP と統合します。	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud Services Catalog Terraform Connector ド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			キュメントを確認します。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています。	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成することもできます。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
オートメーションディスカバリー [sn_auto_discovery]	B リリースで廃止予定	仮想エージェント、自動ルーティング、エージェントアシストなどの ServiceNow 製品によって自動化できる機会を特定します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
クラウドディスカバリーワークスペース [sn_cloud_ops_ws]	B リリースで廃止予定	組織のクラウドオペレーションを管理します。	既にインストールされているディスカバリーアドミンワークスペースアプリケー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ションを使用します。
Facebook Messenger との対話型統合 [sn_va_fb_messenger]	2025 年 9 月に廃止予定	ブランドが Facebook Messengerアプリを使用して顧客とやり取りできるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CTI ソフトフォン [com.snc.cti]	B リリースで廃止予定	通知 および OpenFrame を使用する Twilio 統合を有効にして、ソフトフォン機能およびコールセンター機能を提供します。	ServiceNow Store から ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービスケースタイプ [com.snc.csm_case_types]	B リリースで廃止予定	新しいケースタイプを定義して、複雑なケースプロセスを管理します。	インスタンスを Zurich 以降のリリースバージョンにアップグレードします。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アドミン [sn_docintel_admin]	B リリースで廃止予定	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 専用の管理エクスペリエンスを提供します。	ServiceNow Store から Now Assist for Platform アプリケーションをインストールします。
ガイド付きアプリケーションクリエーター [com.glide.sn-guided-app-creator]	B リリースで廃止予定	新しいアプリケーションをすばやく簡単に作成できます。	ServiceNow Storeから ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
ラーニングポスト [sn_lnp]	B リリースで廃止予定	従業員が必要とするときに必要な場所で、即時の学習エクスペリエンスとパーソナライズされた学習の推奨事項を提供することで、従業員を支援します。	ServiceNow Store からジャーニーデザイナー v6.0.0 アプリケーションをインストールします。
リスニングポスト [sn_lp]	B リリースで廃止予定	さまざまなタッチポイントで従業員のフィードバックを取得し、インサイトを得て、従業員のサービスエクスペリエンスを迅速に改善するためのアクションを実行します。	ServiceNow Store から従業員センタープロアプリケーションをインストールし、統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックを使用します。
サービスグラフコネクタの Now Assist [sn_nowassist_sgc]	2030 年 3 月に廃止予定	サービスグラフコネクタの設定、管理、トラブルシューティ	サービスグラフコネクタの Now Assist をアンインストール

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ングに関するわかりやすいサポートを得て、手作業を減らし、成功に必要な時間を短縮します。	し、構成管理データベース (CMDB) の Now Assist v2.1.0 をインストールします。
Retail Task Management Core [com.sn_retail_task_management_core]	A リリースで廃止予定	小売環境におけるスタッフへのタスクの計画、編成、およびアサインを最適化します。	小売ケースタイプ (HQ コミュニケーション) を、小売タスク管理のタスク計画テンプレートプラグインとともに使用します。
機密データの処理 [com.glide.sensitive_data_handling]	B リリースで廃止予定	会話チャネルと非会話チャネルの両方のユーザーが共有する機密データを検出してマスクします。	ServiceNow Store からデータプライバシーアプリケーションをインストールします。
サービスクリエーター [com.glide.service_creator]	B リリースで廃止予定	サービスクリエーターを使用すると、部門はカタログ内に独自のサービスを簡単に作成できます。	ServiceNow Store からクリエータースタジオアプリケーションをインストールします。
スタジオ [com.glide.dev-studio]	B リリースで廃止予定	アプリケーション開発者がカスタムアプリケーションを 1 か所で開発できるようにするための、統合開発環境 (IDE) に似たインターフェイスを提供します。	ServiceNow Storeから ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があ	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレスポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順位付け、および解決します。	このアプリケーションに代わるものはありません。

名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Yokohama または Yokohama で変更された既存のプラグインを示しています (名前が変更されたものも含まれます)。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace]	のストアアプリケーションによって置き換えられる Yokohama	ソフトウェア資産管理アプリケーションの新しいユーザーインターフェイスであるソフトウェア資	SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace] は、ファミリーリリースからソフト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		産ワークスペースを使用するために必要なストアアプリケーション。	ウェア資産管理ストアアプリケーションに移動されました。
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前はERP Canvasという名前でしたが、その後ERPデータハブに変更され、iswashはERPキャンバスに戻りました。
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理	メンテナンスモードのみ。	—	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.glide.cms]			
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスク	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
	リプション期間が終了する予定です。		
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

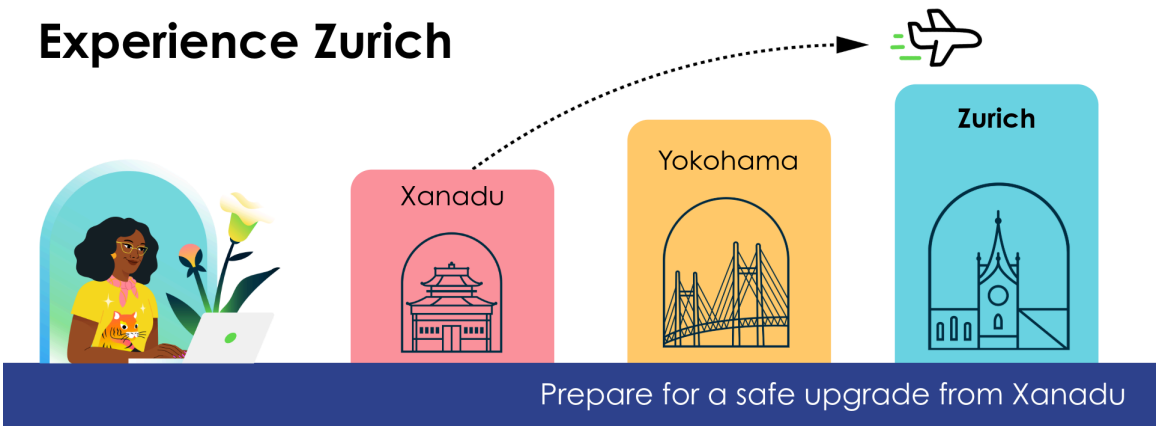
Xanadu からのアップグレードのリリースノート

Xanadu リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Xanadu からのアップグレード**Yokohama**



統合製品リリースノート	カスタマイズされた **PRB** リリースノート	**Xanadu** から **Zurich** へのプラグインの変更
Xanaduからの新機能に関する詳細情報Yokohama	現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティと適合性	利用可能なパッチとホットフィックス	ブラウザサポート
任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	修正された問題のリリースノート	特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件

Xanadu から **Zurich** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Xanadu から Zurich へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Xanadu** から **Zurich** のリリースノートを表示

以下の表には、Xanadu とチューリッヒで使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度な AI 検索管理ツール	リンク
高度なリスク	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
高度なワークアサインメント	リンク
Advanced Work Assignment (AWA)	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI コントロールタワー	リンク
AIOps LEAP	リンク
AI リスクとコンプライアンス	リンク
AI 検索	リンク
同窓会センター	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine 管理センター	リンク
App Engine Studio	リンク
応募者センター	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
資産監査応答	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
カードデータセキュリティ	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
環境サービス担当ケアチームの業務	リンク
施設のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドアカウント管理	リンク
クラウドコスト管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
クラウドコスト管理 9.0	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
構成可能ワークスペース	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continual Improvement Management	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
契約管理 Pro	リンク
会話インサイト	リンク
コア ServiceNow AI プラットフォーム	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
顧客エンゲージメントシーケンス	リンク
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
カスタマーサービス問題管理	リンク
カスタマーサクセス管理	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
開発者サンドボックス	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
ERP セマンティックマイニング	リンク
イベント管理	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 13.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
採用	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ID	リンク
ID と認証	リンク
影響	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
Instance Scan	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
面談管理	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
Lead-to-Cash プロセス管理	リンク
ラーニング	リンク
ラーニングポスト	リンク
従来のスタジオ	リンク
訴訟ホールド通知	リンク
ライフサイクルイベント	リンク
リスニングポスト	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
ローカリゼーションワークスペース	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
Mastercard スポーク	リンク
メンタリング	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
App Engine の Now Assist	リンク
CMDB の Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理のための Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSM の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
FSM 向け Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	リンク
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
契約管理での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
採用体験における Now Assist	リンク
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
パートナー関係管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
パフォーマンスアナライザー	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
人材採用担当者ワークスペース	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
リリース運用	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
小売業アプリケーション	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
返品許可	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
売上予測	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
サービスクリエーター	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow レンズ	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
ServiceNow Vault	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトリライアビリティオペレーション	リンク
スキルの基礎	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
ストリームコネクトダッシュボード	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発 Core	リンク
人材フィードバック	リンク
人材プロファイル	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
アップグレード管理	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
Workflow Data Fabric ハブ	リンク
ワークフロースタジオ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
ERP のゼロコピーコネクタ	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Xanadu から Zurich へのプラグインの変更

Xanadu から Zurich にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Xanadu と Yokohama プラグインの変更

詳細については、「 Xanadu プラグインの変更 」を参照してください。

詳細については、「 Yokohama plugin changes (Yokohama プラグインの変更)」を参照してください。

Xanadu から Yokohama で廃止されたプラグイン

この表は、Xanadu、Yokohama、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
セキュリティインシデントレスポンスのエージェントクライアントコレクター [sn_secops_acc]	Zurich で廃止	詳細を収集し、データを拡張するための Security Operations Center (SOC) タスクを自動化します。	既にインストールされているセキュリティインシデントレスポンスワークフローと統合、または ACC スポークを使用します。
Aleph Alpha スポーク [sn_aleph_alpha_spk]	Zurich で廃止	Aleph Alpha スポークを使用すると、Aleph Alpha の生成 AI 機能を生成 AI コントローラーストアアプリに統合できます。このスポークは、生成 AI コントローラーストアアプリを介して活用できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカ	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		バリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ス (COW) をインストールします。
クラウド移行アセスメント [sn_cloud_migration]	Zurich で廃止	エンタープライズ IT リソースと作業負荷をクラウドプラットフォームに再配置するプロセスを計画および整理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションと CMP の統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud Services Catalog Terraform Connector ドキュメントを確認します。
クラウド支出ダッシュボード [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
データ認定 [com.snc.certification_v2]	Zurich で廃止	構成管理データベース (CMDB) データのスケジュール設定	CMDB データマネージャー機能を使用するには、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		済み検証およびオンデマンド検証を管理します。	ServiceNow Store から CMDB ワークスペース v6.0+ アプリケーション (Washington D.C. 以降と互換性あり) をインストールします。「Working with CMDB Data Manager」を参照してください。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「Unified content management」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Agent Workspace for HR Case Management」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		休暇などがあります。	
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成できます
仮想エージェントの IE11 サポート [com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			• KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「Unified content management」を参照してください。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
オートメーションディスカバリー [sn_auto_discovery]	B リリースで廃止予定	仮想エージェント、自動ルーティング、エージェントアシストなどの ServiceNow 製品によって自動化できる機会を特定します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
クラウドディスカバリーワークスペース [sn_cloud_ops_ws]	B リリースで廃止予定	組織のクラウドオペレーションを管理します。	既にインストールされているディスカバリーアドミンワークスペースアプリケーションを使用します。
Facebook Messenger との対話型統合 [sn_va_fb_messenger]	2025 年 9 月に廃止予定	ブランドが Facebook Messengerアプリを使用して顧客とやり取りできるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CTI ソフトフォン [com.snc.cti]	B リリースで廃止予定	通知 および OpenFrame を使用する Twilio 統合を有効にして、ソフトフォン機能およびコールセンター機能を提供します。	ServiceNow Store から ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービスケースタイプ [com.snc.csm_case_types]	B リリースで廃止予定	新しいケースタイプを定義して、複雑なケースプロセスを管理します。	インスタンスを Zurich 以降のリリースバージョンにアップグレードします。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アドミン [sn_docintel_admin]	B リリースで廃止予定	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 専用の管理エクスペリエンスを提供します。	ServiceNow Store から Now Assist for Platform アプリケーションをインストールします。
ガイド付きアプリケーションクリエーター [com.glide.sn-guided-app-creator]	B リリースで廃止予定	新しいアプリケーションをすばやく簡単に作成できます。	ServiceNow Storeから ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
ラーニングポスト [sn_lnp]	B リリースで廃止予定	従業員が必要とするときに必要な場所で、即時の学習エクスペリエンスとパーソナライズされた学習の推奨事項を提供	ServiceNow Store からジャーニーデザイナー v6.0.0 アプリケーションをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		することで、従業員を支援します。	
リスニングポスト [sn_lp]	B リリースで廃止予定	さまざまなタッチポイントで従業員のフィードバックを取得し、インサイトを得て、従業員のサービスエクスペリエンスを迅速に改善するためのアクションを実行します。	ServiceNow Store から従業員センタープロアプリケーションをインストールし、統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバックを使用します。
サービスグラフコネクタの Now Assist [sn_nowassist_sgc]	2030 年 3 月に廃止予定	サービスグラフコネクタの設定、管理、トラブルシューティングに関するわかりやすいサポートを得て、手作業を減らし、成功に必要な時間を短縮します。	サービスグラフコネクタの Now Assist をアンインストールし、構成管理データベース (CMDB) の Now Assist v2.1.0 をインストールします。
Retail Task Management Core [com.sn_retail_task_management_core]	A リリースで廃止予定	小売環境におけるスタッフへのタスクの計画、編成、およびアサインを最適化します。	小売ケースタイプ (HQ コミュニケーション) を、小売タスク管理のタスク計画テンプレートプラグインとともに使用します。
機密データの処理 [com.glide.sensitive_data_handling]	B リリースで廃止予定	会話チャネルと非会話チャネルの両方のユーザーが共有する機密データを検出してマスクします。	ServiceNow Store からデータプライバシーアプリケーションをインストールします。
サービスクリエーター [com.glide.service_creator]	B リリースで廃止予定	サービスクリエーターを使用すると、部門はカタログ内に独自のサービスを簡単に作成できます。	ServiceNow Store からクリエータースタジオアプリケーションをインストールします。
スタジオ [com.glide.dev-studio]	B リリースで廃止予定	アプリケーション開発者がカスタムアプリケーションを 1 か所で開発できるようにするための、統合開発環境 (IDE) に似たインターフェイスを提供します。	ServiceNow Storeから ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリ	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		モート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		方向データ交換を使用します。	
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレスポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		位付け、および解決します。	

Xanadu から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Xanadu、Yokohama、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin [com.snc.apm_di] に変更されています

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前は ERP キャンバスという名前でしたが、その後 ERP データハブに変更され、現在は ERP キャンバスに戻っています。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		を統合した機能を提供します。	Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture [com.snc.apm_read_roles] に変更されています
SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace]	のストアアプリケーションによって置き換えられる Yokohama	ソフトウェア資産管理アプリケーションの新しいユーザーインターフェイスであるソフトウェア資産ワークスペースを使用するために必要なストアアプリケーション。	SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace] は、ファミリーリリースからソフトウェア資産管理ストアアプリケーションに移動されました。
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_ccnn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されて	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		います。また、すべての サービス管理アプリケーションのコア基盤でもあります。	
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

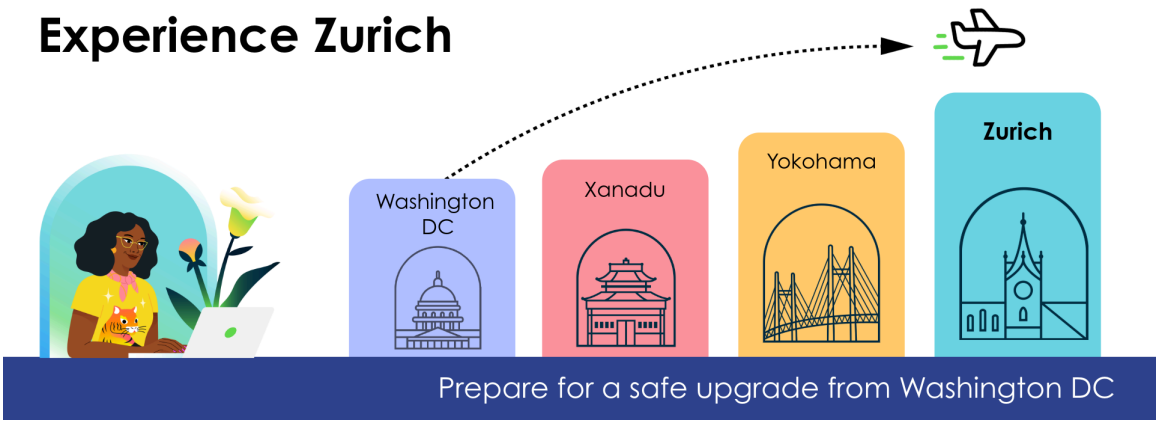
Washington DC からのアップグレードのリリースノート

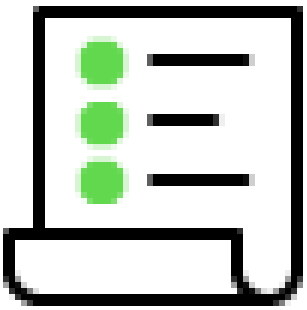
Washington DC リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Washington DC からのアップグレード**Yokohama**



統合製品リリースノート	カスタマイズされた **PRB** リリースノート	**Washington DC** から **Zurich** へのプラグインの変更
		
Washington DCからの新機能に関する詳細情報Yokohama	現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティと適合性	利用可能なパッチとホットフィックス	ブラウザサポート
任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	修正された問題のリリースノート	特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件

Washington DC から **Zurich** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Washington DC から Zurich へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Washington DC** から **Zurich** のリリースノートを表示

以下の表には、Washington DC とチューリッヒで使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度な AI 検索管理ツール	リンク
高度なリスク	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
高度なワークアサインメント	リンク
Advanced Work Assignment (AWA)	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI コントロールタワー	リンク
AIOps LEAP	リンク
AI リスクとコンプライアンス	リンク
AI 検索	リンク
同窓会センター	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine 管理センター	リンク
App Engine Studio	リンク
応募者センター	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
資産監査応答	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
カードデータセキュリティ	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
環境サービス担当ケアチームの業務	リンク
施設のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドアカウント管理	リンク
クラウドコスト管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
クラウドコスト管理 9.0	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
構成可能ワークスペース	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continual Improvement Management	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
契約管理 Pro	リンク
会話インサイト	リンク
コア ServiceNow AI プラットフォーム	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
顧客エンゲージメントシーケンス	リンク
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
カスタマーサービス問題管理	リンク
カスタマーサクセス管理	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
開発者サンドボックス	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
ERP セマンティックマイニング	リンク
イベント管理	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 13.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
採用	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ID	リンク
ID と認証	リンク
影響	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
Instance Scan	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
面談管理	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
Lead-to-Cash プロセス管理	リンク
ラーニング	リンク
ラーニングポスト	リンク
従来のスタジオ	リンク
訴訟ホールド通知	リンク
ライフサイクルイベント	リンク
リスニングポスト	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
ローカリゼーションワークスペース	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
Mastercard スポーク	リンク
メンタリング	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
App Engine の Now Assist	リンク
CMDB の Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理のための Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSM の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
FSM 向け Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	リンク
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
契約管理での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
採用体験における Now Assist	リンク
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
パートナー関係管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
パフォーマンスアナライザー	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
人材採用担当者ワークスペース	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
リリース運用	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
小売業アプリケーション	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
返品許可	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
売上予測	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
サービスクリエーター	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow レンズ	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
ServiceNow Vault	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトリライアビリティオペレーション	リンク
スキルの基礎	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
ストリームコネクトダッシュボード	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発 Core	リンク
人材フィードバック	リンク
人材プロファイル	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
アップグレード管理	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
Workflow Data Fabric ハブ	リンク
ワークフロースタジオ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
ERP のゼロコピーコネクタ	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Washington DC から **Zurich** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Washington DC から Zurich へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Washington DC** から **Zurich** のリリースノートを表示

以下の表には、Washington DC とチューリッヒで使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度な AI 検索管理ツール	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
Advanced Work Assignment (AWA)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エージェントチャット	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI コントロールタワー	リンク
AIOps LEAP	リンク
AI リスクとコンプライアンス	リンク
AI 検索	リンク
同窓会センター	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine 管理センター	リンク
App Engine Studio	リンク
応募者センター	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
資産監査応答	リンク
Audit Management	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
カードデータセキュリティ	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
環境サービス担当ケアチームの業務	リンク
施設のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドアカウント管理	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
クラウドコスト管理 9.0	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
構成可能ワークスペース	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continual Improvement Management	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
契約管理 Pro	リンク
会話インサイト	リンク
コア ServiceNow AI プラットフォーム	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
顧客エンゲージメントシーケンス	リンク
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
カスタマーサービス問題管理	リンク
カスタマーサクセス管理	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
開発者サンドボックス	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
デジタルポートフォリオ管理 (DPM)	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
Employee Center Pro (従業員センタープロ)	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
ERP セマンティックマイニング	リンク
イベント管理	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Mastercard のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
SPM のゴールフレームワーク	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 13.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
採用	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
HR Service Delivery と Accurate Background サービスの統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と First Advantage サービスの統合	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) と Sterling 人材ソリューションの統合	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
影響	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
Instance Scan	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
面談管理	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ジャーニーデザイナー	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
Lead-to-Cash プロセス管理	リンク
ラーニング	リンク
ラーニングポスト	リンク
従来のスタジオ	リンク
訴訟ホールド通知	リンク
ライフサイクルイベント	リンク
リスニングポスト	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
ローカリゼーションワークスペース	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
Mastercard スポーク	リンク
メンタリング	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
App Engine の Now Assist	リンク
CMDB の Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理のための Now Assist	リンク
コラボレーションワーク管理 (CWM) の Now Assist	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSM の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
FSM 向け Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
法務サービスデリバリ (LSD) の Now Assist	リンク
セールスと注文管理 (SOM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
ハードウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 向け Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
契約管理での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
採用体験における Now Assist	リンク
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
注文管理	リンク
パートナー関係管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
パフォーマンスアナライザー	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
人材採用担当者ワークスペース	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
リリース運用	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
小売業アプリケーション	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
返品許可	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
売上予測	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM 向けのセルフサービスおよびオムニチャネルアプリケーション	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
サービスクリエーター	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow レンズ	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
ServiceNow Vault	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトリライアビリティオペレーション	リンク
スキルの基礎	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
ストリームコネクトダッシュボード	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発 Core	リンク
人材フィードバック	リンク
人材プロファイル	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
アップグレード管理	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
Workflow Data Fabric ハブ	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ERP のゼロコピーコネクタ	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Washington DC から Zurich へのプラグインの変更

Washington DC から Zurich にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Washington DC、 Xanadu、 Yokohama プラグインの変更

詳細については、「Washington DC plugin changes (Washington DC プラグインの変更)」を参照してください。

詳細については、「 Xanadu プラグインの変更 」を参照してください。

詳細については、「 Yokohama plugin changes (Yokohama プラグインの変更)」を参照してください。

Washington DC から Yokohama で廃止されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、Yokohama、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
セキュリティインシデントレスポンスのエージェントクライアントコレクター [sn_secops_acc]	Zurich で廃止	詳細を収集し、データを拡張するための Security Operations Center (SOC) タスクを自動化します。	既にインストールされているセキュリティインシデントレスポンスワークフローと統合、または ACC スポークを使用します。
Aleph Alpha スポーク [sn_aleph_alpha_spk]	Zurich で廃止	Aleph Alpha スポークを使用すると、Aleph Alpha の生成 AI 機能を生成 AI コントローラーストアアプリに統合できます。このスポークは、生成 AI コントローラーストアアプリを介して活用できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ウォークアップエクスペリエンスの Badge Reader Integration (com.snc.badge_reader から削除)	Washington DC で廃止	現場のウォークアップキューの場所で Badge Reader Integration アプリケーションを使用することで、ウォークアップエクスペリエ	顧客のバッジリーダークライアントをビルドするためのガイダンスを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ンスのユーザー満足度を向上させます。	
セントラルディスパッチ [com.snc.central_dispatch]	Washington DC で廃止	未アサインタスクのリストビューとカレンダービューの両方を提供します。	ディスパッチャワークスペースプラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をインストールして設定します。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。
クラウド移行アセスメント [sn_cloud_migration]	Zurich で廃止	エンタープライズ IT リソースと作業負荷をクラウドプラットフォームに再配置するプロセスを計画および整理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Cloud Native Operations [sn_k8s]	Washington DC で廃止	Cloud Native Operations を使用して、Kubernetes プラットフォームの継続的な検出と監視を実行します。	ServiceNow Store から Agent Client Collector for Visibility (ACC-V) アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションと CMP の統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud Services Catalog Terraform Connector ドキュメントを確認します。
クラウド支出ダッシュボード [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含む	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		すべてのクラウド支出を表示できます。	
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CSM エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.csm]	Washington DC で廃止	CSM エージェントワークスペースを使用すると、カスタマーサービス管理 (CSM) を他のアプリケーションと統合できます。	ServiceNow Store から CSM Configurable Workspace アプリケーションをインストールします。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。
注文のカスタマーサービス管理 (CSM) (com.snc.csm.order)	Washington DC で廃止	注文向けカスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、注文および注文明細のサポートをカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに追加します。	注文管理ストアアプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
データ認定 [com.snc.certification_v2]	Zurich で廃止	構成管理データベース (CMDB) データのスケジュール設定済み検証およびオンデマンド検証を管理します。	CMDB データマネージャー機能を使用するには、ServiceNow Store から CMDB ワークスペース v6.0+ アプリケーション (Washington D.C. 以降と互換性あり) をインストールします。「Working with CMDB Data Manager」を参照してください。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ムコードとして維持するオプションがあります。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「Unified content management」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Agent Workspace for HR Case Management」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
HTML プロセッサ [該当なし]	Washington DC で廃止		インスタンスでこの機能を無効にする手順については、KB1119956 を確認してください。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成できます
仮想エージェントの IE11 サポート	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]			
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
アイテムデザイナー [com.glideapp.servicecatalog.item_designer]	Washington DC で廃止	サービスカタログアイテムデザイナーでは、アドミニストレーターではないユーザーがカタログアイテムを作成、保守、公開できます。構造化されたデザインと公開プロセスが使用され、一貫性のある使用が確保されます。	カタログビルダープラグインは、すべてのインスタンス (com.glideapp.servicecatalog.catal で、デフォルトで有効になっています。
ITSM エージェントワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.itsm、com.snc.agent_workspace.itsm.landing_page、com.snc.agent_workspace.cmdb.workspace]	Washington DC で廃止	ITSM エージェントワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクスペリエンスを改善し、IT フルフィルメントボリュームをより効率的に管理します。	ServiceNow Store から ITSM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
ジャーニーアクセラレーター v4.0.3 以前 [com.sn_ja]	Washington DC で廃止	計画や To-Do タスク用のテンプレートを作成できます。マネージャーはテンプレートを使用して、主要な従業員の移	置き換えのジャーニーデザイナーアプリケーションに移行します。ジャーニーデザイナーによって、ジャーニーデザ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		行に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。マネージャー、従業員、メンターは、従業員センター (EC) から計画にアクセスできます。	イナーでサポートされるバージョンのジャーニーアクセラレーター v5.0+ が自動的にインストールされます。
モバイルスタジオ [com.glide.sg-studio]	Washington DC で廃止	任意の ServiceNow モバイルアプリで使用するモバイルコンポーネントの作成および変更にはモバイルスタジオを使用します。	モバイルアプリビルダーに移行します。
オペレーターワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.itom-noc-app、com.oi-scoped-app、com.sn-em-ai-action、com.sn-em-hidden-component com.sn-em-ai-overview、com.sn-em-metric、com.sn_log_viewer com.cmdb-workspace]	Washington DC で廃止		ServiceNow Store から ITOM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
製品モデルとカタログアイテムの関係 [com.snc.product_catalog_relationship]	Washington DC で廃止	顧客が製品モデルとカタログアイテム間で関係を作成することにより、製品のサービスを要求するセルフサービスを有効にします。	カスタマーサービスケースタイププラグイン (com.snc.csm_case_types) をインストールし、サービス定義機能を使用します。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			す。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「Unified content management」を参照してください。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
オートメーションディスカバリー [sn_auto_discovery]	B リリースで廃止予定	仮想エージェント、自動ルーティング、エージェントアシストなどの ServiceNow 製品	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		によって自動化できる機会を特定します。	
クラウドディスカバリーワークスペース [sn_cloud_ops_ws]	B リリースで廃止予定	組織のクラウドオペレーションを管理します。	既にインストールされているディスカバリーアドミンワークスペースアプリケーションを使用します。
Facebook Messenger との対話型統合 [sn_va_fb_messenger]	2025 年 9 月に廃止予定	ブランドが Facebook Messengerアプリを使用して顧客とやり取りできるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CTI ソフトフォン [com.snc.cti]	B リリースで廃止予定	通知 および OpenFrame を使用する Twilio 統合を有効にして、ソフトフォン機能およびコールセンター機能を提供します。	ServiceNow Store から ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービスケースタイプ [com.snc.csm_case_types]	B リリースで廃止予定	新しいケースタイプを定義して、複雑なケースプロセスを管理します。	インスタンスを Zurich 以降のリリースバージョンにアップグレードします。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アドミン [sn_docintel_admin]	B リリースで廃止予定	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 専用の管理エクスペリエンスを提供します。	ServiceNow Store から Now Assist for Platform アプリケーションをインストールします。
ガイド付きアプリケーションクリエーター [com.glide.sn-guided-app-creator]	B リリースで廃止予定	新しいアプリケーションをすばやく簡単に作成できます。	ServiceNow Storeから ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
ラーニングポスト [sn_lnp]	B リリースで廃止予定	従業員が必要とするときに必要な場所で、即時の学習エクスペリエンスとパーソナライズされた学習の推奨事項を提供することで、従業員を支援します。	ServiceNow Store からジャーニーデザイナー v6.0.0 アプリケーションをインストールします。
リスニングポスト [sn_lp]	B リリースで廃止予定	さまざまなタッチポイントで従業員のフィードバックを取得し、インサイトを得て、従業員のサー	ServiceNow Store から従業員センタープロアプリケーションをインストールし、統合されたエク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ビスエクスペリエンスを迅速に改善するためのアクションを実行します。	スペリエンスとサービスフィードバックを使用します。
サービスグラフコネクタの Now Assist [sn_nowassist_sgc]	2030 年 3 月に廃止予定	サービスグラフコネクタの設定、管理、トラブルシューティングに関するわかりやすいサポートを得て、手作業を減らし、成功に必要な時間を短縮します。	サービスグラフコネクタの Now Assist をアンインストールし、構成管理データベース (CMDB) の Now Assist v2.1.0 をインストールします。
Retail Task Management Core [com.sn_retail_task_management_core]	A リリースで廃止予定	小売環境におけるスタッフへのタスクの計画、編成、およびアサインを最適化します。	小売ケースタイプ (HQ コミュニケーション) を、小売タスク管理のタスク計画テンプレートプラグインとともに使用します。
機密データの処理 [com.glide.sensitive_data_handling]	B リリースで廃止予定	会話チャネルと非会話チャネルの両方のユーザーが共有する機密データを検出してマスクします。	ServiceNow Store からデータプライバシーアプリケーションをインストールします。
サービスクリエーター [com.glide.service_creator]	B リリースで廃止予定	サービスクリエーターを使用すると、部門はカタログ内に独自のサービスを簡単に作成できます。	ServiceNow Store からクリエータースタジオアプリケーションをインストールします。
スタジオ [com.glide.dev-studio]	B リリースで廃止予定	アプリケーション開発者がカスタムアプリケーションを 1 か所で開発できるようにするための、統合開発環境 (IDE) に似たインターフェイスを提供します。	ServiceNow Store から ServiceNow Studio アプリケーションをインストールします。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決する	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	スポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順位付け、および解決します。	このアプリケーションに代わるものはありません。

Washington DC から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、Yokohama、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin [com.snc.apm_di] に変更されています
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズム	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		を適用して、予測に役立てます。	
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前は ERP キャンバスという名前でしたが、その後 ERP データハブに変更され、現在は ERP キャンバスに戻っています。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			[com.snc.apm_read_roles] に変更されています
SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace]	のストアアプリケーションによって置き換えられる Yokohama	ソフトウェア資産管理アプリケーションの新しいユーザーインターフェイスであるソフトウェア資産ワークスペースを使用するために必要なストアアプリケーション。	SAM Workspace プラグイン [com.sn_sam_workspace] は、ファミリーリリースからソフトウェア資産管理ストアアプリケーションに移動されました。
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
仮想エージェント API (sn_va_as_service)	Washington DC で変更されました。	チャットインターフェイスやボットを仮想エージェントまたはエージェントチャットと統合します。	com.sn.omnichannel.callback プラグインは削除され、com.sn_ext_agent_management プラグインが依存関係になりました。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		アプリケーションのコア基盤でもあります。	
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

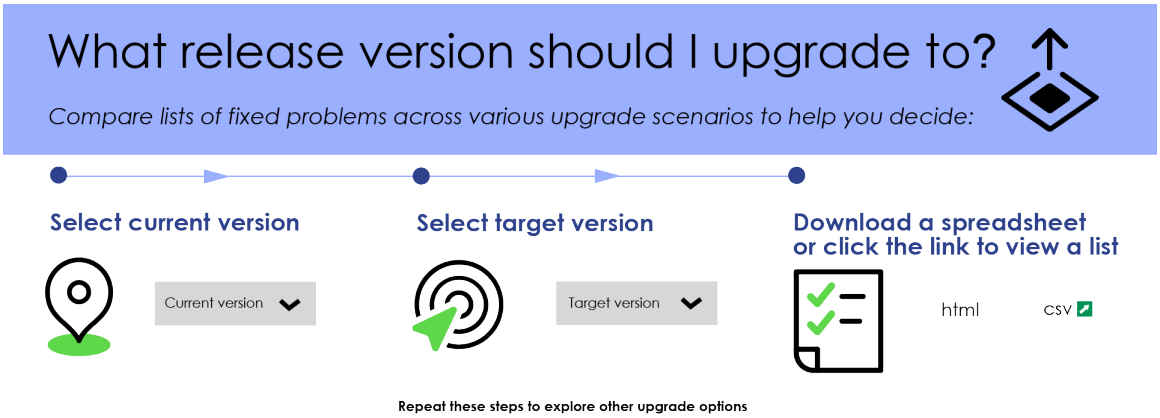
プラグイン	ステータス	説明	詳細
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

チューリッヒへのアップグレードのカスタマイズされた **PRB** リリースノート

チューリッヒファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Zurich アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



累積 **PRB** リリースノートの生成

アップグレード用のカスタマイズされたリリースノートを作成するには、[フィルター基準] 機能を使用して現在のリリースバージョンとターゲットバージョンを選択します。表がフィルタリングされ、選択したアップグレードシナリオのカスタマイズされたリリースノートが表示されます。累積 PRB リリースノートは HTML で表示することも、CSV ファイルでダウンロードすることもできます。ServiceNow では、これらのリリースノートの HTML 表示の改善に取り組んでいますが、それまでの間、このカスタマイズされたリリースノートをご利用ください。

警告:
カスタマイズされた PRB リリースノートに、セキュリティ PRB の修正が含まれるようになりました。PRB 表をセキュリティカテゴリ別にフィルターするか、「セキュリティバグ」というテキストを検索できます。

チューリッヒへのアップグレードで修正された問題

利用可能なターゲットリリースバージョンのみが、カスタマイズされたリリースノートジェネレーターに一覧表示されます。特定のリリースバージョンに含まれる PRB、ドキュメントの更新、または修正の詳細については、ServiceNow 製品ドキュメント Web サイトの標準リリースノートのトピックを参照することもできます。

重要:
対象となるすべての PRB 修正を含む、最新リリースバージョンにアップグレードしてください。

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 1 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	Vancouver からのホット	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス	Vancouver からのチューリッヒ早期	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 5 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 6

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス csv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 7 から Zurich 早期アクセス csv Vancouver パッチ 7 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス csv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			8 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 9 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 10 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
WashingtonDC 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス		from WashingtonDC 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス csv from WashingtonDC 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 からチューリッヒ早期アクセスcsv から WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 からチューリッヒ早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
WashingtonDC パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	から チュー	WashingtonDC パッチ 5 から Zurich 早期 アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 から Zurich 早期 アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期 アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期 アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期 アクセスcsv WashingtonDC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7a	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7a から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7a から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス	早期	WashingtonDC パッチ 9 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 9 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9a	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9a から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9a から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9b	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9b から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 9b から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10	チューリッヒ早期アクセス	HTML	WashingtonDC パッチ 10 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Xanadu 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへの csv Xanadu 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへ
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv から Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Xanadu パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 2 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4a から Zurich 早期アクセスcsv から Xanadu パッチ 4a から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4b から Zurich 早期アクセスcsv から Xanadu パッチ 4b から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4b ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Xanadu パッチ 7a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7a から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7a から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7b	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7b から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7b から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 8 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Xanadu パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 9 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 9 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 9a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 9a から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 9a から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Yokohama 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期	Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへの csv from Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス
Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv Yokohama パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1a	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1a から Zurich 早期アクセスcsv から Yokohama パッチ 1a から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1b	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1b から Zurich 早期アクセスcsv から Yokohama パッチ 1b から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	チュー	Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv from Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	html	Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 3 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス	早期	Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Yokohama パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			from Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4a	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 4a から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 4a から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 5 から Zurich 早期アクセスcsv から Yokohama パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 6 から Zurich 早期

自動翻訳

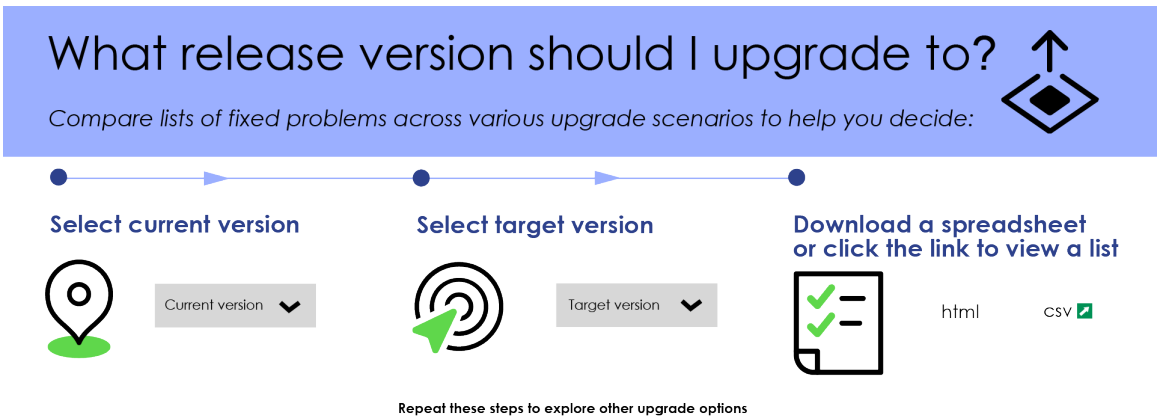
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

（続く）

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス

チューリッヒへのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート

チューリッヒファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Zurich アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。



累積 PRB リリースノートの生成

アップグレード用のカスタマイズされたリリースノートを作成するには、[フィルター基準] 機能を使用して現在のリリースバージョンとターゲットバージョンを選択します。表がフィルタリングされ、選択したアップグレードシナリオのカスタマイズされたリリースノートが表示されます。累積 PRB リリースノートは HTML で表示することも、CSV ファイルでダウンロードすることもできます。ServiceNow では、これらのリリースノートの HTML 表示の改善に取り組んでいますが、それまでの間、このカスタマイズされたリリースノートをご利用ください。

警告:
カスタマイズされた PRB リリースノートに、セキュリティ PRB の修正が含まれるようになりました。PRB 表をセキュリティカテゴリ別にフィルターするか、「セキュリティバグ」というテキストを検索できます。

チューリッヒへのアップグレードで修正された問題

利用可能なターゲットリリースバージョンのみが、カスタマイズされたリリースノートジェネレーターに一覧表示されます。特定のリリースバージョンに含まれる PRB、ドキュメントの更新、または修正の詳細については、ServiceNow 製品ドキュメント Web サイトの標準リリースノートのトピックを参照することもできます。

重要:
対象となるすべての PRB 修正を含む、最新リリースバージョンにアップグレードしてください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	Vancouver からのホット	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 3 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Vancouver パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス	Vancouver からのチューリッヒ早期	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 5 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 7 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 7 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 8 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 9 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 10 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Vancouver パッチ 10 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 5 から Zurich 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス		from WashingtonDC 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス csv from WashingtonDC 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 からチューリッヒ早期アクセスcsv から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			WashingtonDC 早期アクセス ホットフィックス 1 から チューリッヒ早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	から チュー	WashingtonDC パッチ 5 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 4 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Zurich 早期アクセス csv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 から Zurich 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 7 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7a	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7a から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7a から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			3 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス	早期	WashingtonDC パッチ 9 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9a	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9a から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			9a から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9b	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9b から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9b から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10	チューリッヒ早期アクセス	HTML	WashingtonDC パッチ 10 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Xanadu 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへの csv Xanadu 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへ
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセスcsv から Xanadu 早期アクセス ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 2 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Xanadu パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Xanadu パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4a から Zurich 早期アクセスcsv から Xanadu パッチ 4a から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 4b から Zurich 早期アクセスcsv から Xanadu パッチ 4b から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4b ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 から Zurich 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Xanadu パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 6 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 6 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 7 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7a から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7a から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7a ホットフィックス 1 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Xanadu パッチ 7b	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7b から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7b から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 7b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 8 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 8

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス csv Xanadu パッチ 8 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 9	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 9 から Zurich 早期アクセス csv Xanadu パッチ 9 から Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	HTML	Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス csv Xanadu パッチ 9 ホットフィックス 1 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Zurich 早期アクセス
Xanadu パッチ 9a	チューリッヒ早期アクセス		Xanadu パッチ 9a から Zurich 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 9a から Zurich 早期アクセス
Yokohama 早期アクセス	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期	Yokohama Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセスへの csv from Yokohama 早期アクセスからチューリッヒ早期アクセス
Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1a	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1a から Zurich 早期アクセスcsv から Yokohama パッチ 1a から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1b	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 1b から Zurich 早期アクセスcsv から Yokohama パッチ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1b から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス	チュー	Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 1b ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 2 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス	html	Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 2 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 2 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 3 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3	チューリッヒ早期アクセス	早期	Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 3 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 4	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 3 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 4 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 3 ホットフィックス 4 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 4 から Zurich 早期アクセスcsv Yokohama パッチ 4 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 4 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 4 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 4a	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 4a から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 4a から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 5 から Zurich 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Yokohama パッチ 5 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 1 から Zurich 早期アクセス
Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2	チューリッヒ早期アクセス		Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich 早期アクセスcsv from Yokohama パッチ 5 ホットフィックス 2 から Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Yokohama パッチ 6	チューリッヒ早期アクセス	Yokohama	Yokohama パッチ 6 から Zurich 早期アクセス csv Yokohama パッチ 6 から Zurich 早期アクセス

利用可能なパッチとホットフィックス

Yokohama ファミリーには、パッチとホットフィックスが含まれています。

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この ServiceNow AI Platform® メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

2025 年第 3 四半期のパッチ適用プログラムのターゲット

ターゲットはパッチ適用前に変更される可能性があります。ターゲットバージョンは、絶対に必要な場合にのみ変更されます。

リリース	パッチターゲットオプション	リリースノート
Yokohama	Yokohama パッチ 4b	Yokohama
Xanadu	Xanadu パッチ 9b	Xanadu

利用可能バージョン

セキュリティパッチおよびセキュリティホットフィックスのリリースノートを表示するには、support.servicenow.com (以前の HI) にログインしてください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リリースバージョン	リリースタイプ	リリース日	可用性
Zurich パッチ 1 Zurich パッチ 1 のセキュリティ修正	パッチ	2025/09/10	利用可能
Zurich のセキュリティと注目すべき修正 Zurich におけるその他のすべての修正	機能 早期提供 (Early Availability)	2025/07/31	利用可能

- 利用可能：すべてのユーザーがこのバージョンにアップグレードできます。「利用可能」なバージョンが [インスタンスアップグレード管理 (Instance Upgrade Management)] ダッシュボード に表示されます。

  ServiceNow パッチプログラムのターゲットとパッチはすぐに提供されます。ユーザーは、これらのバージョンへのアップグレードをスケジュールするためにエンタイトルメントを要求する必要はありません。

- 要求により利用可能: 連絡先 カスタマーサービス & サポート このバージョンへのアップグレードが承認されます。
- 利用不可能：このリリースバージョンは利用できません。

メトリックベース リリース

最新の メトリックベース オンプレミスリリースノートについては、KB0748185 を参照してください。

補足ソフトウェアリリース

ServiceNow Store からダウンロード可能な最新のパスワードリセット Windows アプリケーション、ODBC ドライバー、およびその他のすべての補足ソフトウェアの詳細については、「ServiceNow Store のリリースノート」を参照してください。

Zurich パッチ 1

Zurich パッチ 1 リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Zurich パッチ 1 は 2025 年 9 月 10 日にリリースされました。

- ビルド日: 09-08-2025_1328
- ビルドタグ: glide-zurich-07-01-2025__patch1-08-20-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この ServiceNow AI Platform® メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

自動翻訳

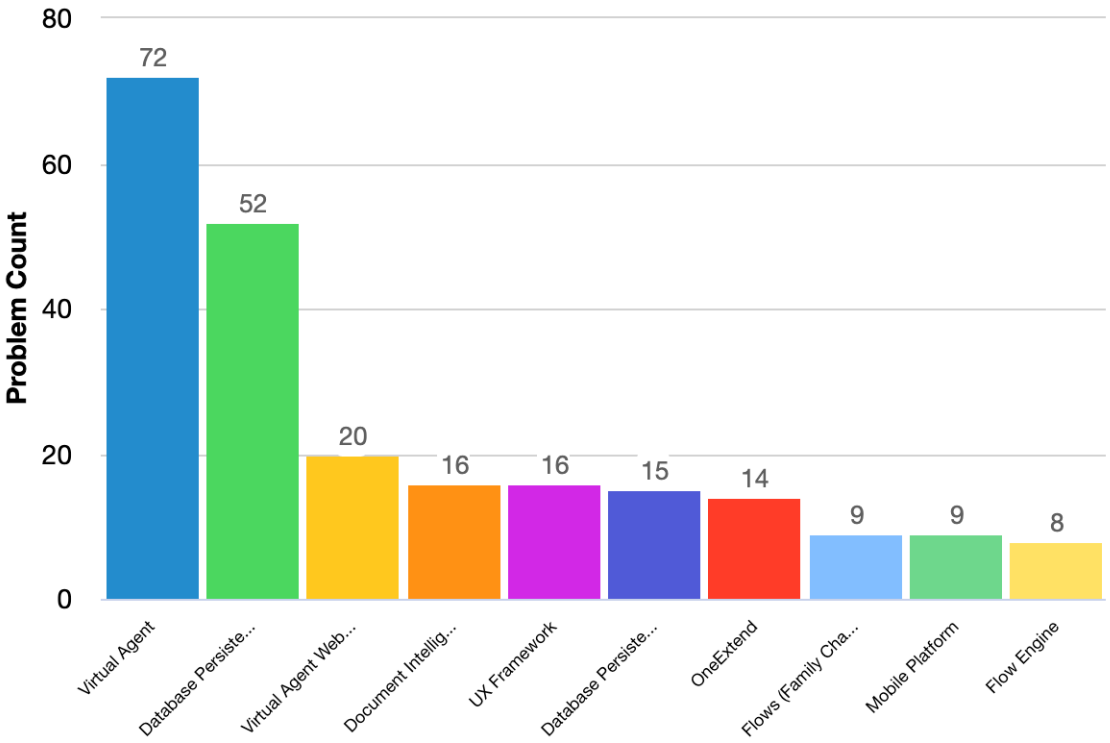
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここ をクリックしてください。

概要

Zurich パッチ 1 には、さまざまなカテゴリの 514 件の問題修正が含まれています。以下のチャートは、このパッチに含まれる上位 10 件の問題カテゴリを示しています。

上位 **10** 件の問題カテゴリ



セキュリティ関連の修正

Zurich パッチ 1 には、特定の ServiceNow® アプリケーションと ServiceNow AI Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Zurich Patch 1 で修正されたセキュリティ問題の詳細については、「KB246342」を参照してください。

Zurich パッチ **1** の変更

Create an endpoint for clients to access the instance

トークン形式生成するトークンの形式。形式によって、トークンの構造とそれに含まれる情報が決まります。

件名要求JWT トークンの件名 (サブ) クレームの値を入力するために使用されるユーザー (sys_user) テーブルのフィールド。サブ要求は、JWT トークンのサブジェクトまたはユーザーを識別する情報です。このフィールドは、[トークン形式] が [JWT] の場合にのみ適用されます。

Create an OAuth JWT API endpoint for external clients (machine to machine integration)

トークン形式生成するトークンの形式。形式によって、トークンの構造とそれに含まれる情報が決まります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

件名要求JWT トークンの件名 (サブ) クレームの値を入力するために使用されるユーザー (sys_user) テーブルのフィールド。サブ要求は、JWT トークンのサブジェクトまたはユーザーを識別する情報です。このフィールドは、[トークン形式] が [JWT] の場合にのみ適用されます。

QueryRangeACLAuditor

このパッチには、スクリプトインクルード (QueryRangeACLAuditor) の形式で May Maintenance 更新スクリプトが含まれています。このスクリプトは自動的にはトリガーされないため、パッチのアップグレード後に実行する必要があります。QueryRangeACLAuditor の実行とその機能の詳細については、 KB2046494 を参照してください。

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Application Manager PRB1907408	ドメインセパレーションされたインスタンスで、グローバルスコープ以外のユーザーのインストール/アップグレードをブロックするロールバック	非グローバルドメインユーザーは、ドメインセパレーションされたインスタンスでのインストール/アップグレードがブロックされています。この動作を許可する修正が行われたため、アプリマネージャーで行われたこのコード変更をロールバックできるようになりました。	
CMDB クエリビルダー PRB1910646	クエリビルダーからの大規模なクエリにより、サーバーで過剰なメモリ使用率が発生する可能性がある	内部インスタンスからのクエリビルダーモジュールからの大規模なクエリ (cmdb とcmdb_rel_ci の >200 ユニオン、またはラージテーブルの >100 ユニオンを含む) により、データベースサーバーのメモリ使用率が大幅に上昇し、デグレードやパフォーマンスへの影響が生じていることがわかりました。	
データベースインデックス PRB1901977 KB2206973	「cmdb_qb_result_base」テーブルの「sys_id」列にインデックスがないと、テーブルサイズが大きい場合にレプリケーション遅延が発生する	「cmdb_qb_result_base」テーブルの「sys_id」列のインデックスが 14000+ 以上のインスタンスで欠落しています。このインデックスがないため、このようなインスタンスで「クエリステータスのテーブルクリーンアップ」(qb_query_status) テーブルがトリ	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ガーされると、特にqb_query_statusテーブルから大量のレコードを削除する必要がある場合に、レプリケーション遅延の問題が発生する可能性があります。これにより、メモリが枯渇し、レコードが適切にクリーンアップされない可能性があります。	
国際化機能 PRB1911538 KB2266945	「翻訳されたテキストの同期」ビジネスルールに、v_pluginに対する無限ループがある	「翻訳されたテキストの同期」ビジネスルールが無限ループに陥ります。仮想テーブルv_plugin (または任意の仮想テーブル) は、クエリー時にテーブルを更新 (レコードの削除と挿入) できます。v_pluginには翻訳済みフィールドがあるため、glideRecord insert は「翻訳されたテキストの同期」ビジネスルールを実行するsys_translated_textテーブルへの挿入を試行します。このビジネスルールは、オーナーテーブルのクエリを試行します (たとえば、v_pluginを再度実行すると、リフレッシュが再度トリガーされ、これが無限ループになります)。これにより、多くのインスタンスに対してパフォーマンスが低下しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Record Watcher PRB1894715	ChecklistItemレスポンダーが遅すぎて、プラットフォームの通常の使用で効果的にスケーリングできないため、レコード監視キューがバックログされる	ビジュアルタスクボードのカードでcheckListItems を作成する際の checkLitsItemレスポンダーと ACL (アクセス制御リスト) チェックに関連するパフォーマンスの問題が特定されました。これらの問題により、特にタスクに 50 を超えるチェックリストアイテムがある場合に遅延が発生していました。これは主に、チェックリストアイテムが追加された	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		り、カードがレーン間を移動したりするたびに getItemsByChecklistId() が呼び出されるためです。チェックリストのすべてのアイテムをループ処理し、個々の ACL 評価 (読み取り/削除アクセス) を実行します。これらのチェックにより、データベースルックアップが繰り返され、同じ親チェックリストの冗長な ACL チェックが発生し、特にチェックリストアイテムが 50 を超えると応答時間が遅くなります。	
サービスオペレーションワークスペース PRB1875164 KB2179535	ユーザーがサービスオペレーションワークスペースリストのフィールドにドット連結できない	.	
UI フォーム管理 PRB191904	空の読み取り専用の [テンプレート値] 入力フィールドにより、レコードの保存時に「null のプロパティを読み取ることができません (「hasChildNodes」の読み取り) (Cannot read properties of null (reading 'hasChildNodes'))」というエラーが発生する	再現するには、「テンプレート値」タイプの入力フィールド (空で読み取り専用) を持つレコードが必要です。エラーはレコードの保存時に表示されます。	1. アドミンとしてログインします。 2. 移動先 すべて > **incident.CONFIG**. 3. [テストテンプレート] というフィールドを追加します。 4. タイプを「テンプレート値」にして保存します。 5. [詳細] ビューと [依存フィールド] タブを選択します。 6. [依存フィールドを使用] とフィールド ([チャネル] など) を選択します。 7. 変更を保存します。 8. 移動先 すべて > **incident.CONFIG**. 9. 新しいテンプレート値のフィールドを常に読み取り専用にする UI ポリシーを作成します。 10. 既存のインシデントを選択します。 11. [簡単な説明] フィールドに変更を加えて保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:レコードはエラーなしで保存されます。 実際の動作:「null のプロパティを読み取ることができません (「hasChildNodes」の読み取り) (Cannot read properties of null (reading 'hasChildNodes'))」というエラーが表示されます。

その他のすべての修正

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御リスト (ACL) ルール PRB1910482	QueryRange ACLAuditor が空のスクリプトでセキュリティ属性を生成しないようにします		
アクセス制御リスト (ACL) ルール PRB1916144	gen_ai_プリフィックス付き ACL タイプでは、デフォルトのルール名に「* ACL」を使用する必要があります	これは製品の更新です。	
アクセス制御リスト (ACL) ルール PRB1918225	conditional_table_query_range ACL のカスタマイズが QueryRange ACLAuditor の再実行で優先されるようにします		
アクセス制御リスト (ACL) ルール PRB1918943	QueryRange ACLAuditor を再実行して、以前の監査実行によって作成されたクエリー ACL のタイムスタンプを確実に保持します		
アクセス制御 PRB1917141	query_range ACL のカスタマイズの場合に、QueryRange ACLAuditor を再実行して、前		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	回の監査実行で作成されたすべてのクエリ ACL を保持するようにします		
アクセス制御 PRB1923191	ACL スキーマが変更されたときに、アップグレード後に別の sys_idで ACL が再生成されることを防止します		
アクティビティストリーム PRB1918613	コメントや作業メモの処理中にフォームを保存すると、未保存の変更が失われることを示す警告ポップアップが表示される	投稿する必要があるコメントが投稿されず、警告ダイアログが表示されます。	**1.** CSM (com.snc.customerservice.demo) プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** 昇格された権限を持つユーザーとしてログインします。 **3.** 移動先 **CSM** > すべてのケース をクリックし、任意のレコードを開きます。 **4.** [作成] ボタンを選択し、[コメントの作成] を選択します。 **5.** テキストをコピーして貼り付け、コメントを投稿します。 **6.** [コメントの作成] ボタンをもう一度選択し、コメントを入力します。 **7.** コメントウィンドウを最小化します。 **8.** フォームを保存します。 予想される動作:コメントが投稿され、警告ダイアログは表示されません。 実際の動作:未保存の変更が失われ、ダイアログが閉じないことを示す警告ポップアップが表示されます。
アドミンセンター PRB1887565	コア UI ボタングループが左境界線にありません	この問題はサンゴに固有のものではありません。	
アドミンセンター PRB1887577	アダプションブループリントの必須の [送信先] を空のままにすると、適切なエラーメッセージが表示されない	この問題は、JAWS などのスクリーンリーダーを使用して [送信先] ラベルを読み上げるときに発生します。エラーメッセージは一般的なものであってはなりません。	**1.** Chrome ブラウザでインスタンスを起動します。 **2.** 移動先 アプリケーションナビゲーター > アドミンセンター. **3.** 移動先 アダプションブループリント > アダプションブループリント.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. [Share (共有)] ボタンを選択します。 **5.** [アダプションブループリントページを共有 (Share adoption Blueprint page)] モーダルダイアログ。 **6.** スクリーンリーダーをオンにします。 **7.** フォーカスがそれぞれのフォームフィールドにあるときに [送信先] ラベルがアナウンスされるかどうかを確認します。 予想される動作:必須の [送信先] フィールドを空のままにすると、適切で具体的なエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージはスクリーンリーダーで識別できる必要があります。エラーメッセージは一般的なものであってはなりません。 実際の動作:必須の [送信先] を空のままにすると、適切なエラーメッセージが表示されず、フィールドラベルが赤で強調表示されます。
高度な作業アサイン PRB1909214	エージェント API を介して統合ユーザーとしてエージェントのプレゼンスを更新すると失敗する	API 呼び出し元が統合ユーザーである場合、gr.canWrite() チェックが期待どおりに機能しません。統合ユーザーは、在席状況の更新を許可する必要があります。API 呼び出し元が awa_integration_user ロールを持っている場合、要求は実行されます。API 呼び出し元に十分なロールがない場合、要求は 500 エラーで失敗します。	
エージェントチャット PRB1908263	非アクティブなタブでの Safari オーディオの問題	ユーザーが非アクティブなタブに切り替えると、オーディオが正しく機能しません。	
エージェントチャット PRB1911696	サードパーティチャットで [エージェントに転送] と [キューに転送] のリストを表示する際の問題	エージェントが [エージェントに転送] を選択し、searchTargetList ペイロードを初めて設定すると、ターゲットリストに何も表示されません。2回目の試行で表示されます。この問題は、「キューに転送」でも発生します。	**1.** サードパーティのチャットインタラクションを設定します。 **2.** ライブエージェントとの会話を開始します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
エージェントチャット PRB1922878	エージェントチャットの受信ボックスに対するオーディオアラートは、アラートの mp3 の再生が終了していなくても、エージェントが応答すると再生を停止する必要があります		**1.** 20秒以上のmp3着信音を システム **UI** > オーディオファイル. **2.** 「connect.notification.audio_alert」を新しい mp3 名に更新します。 **3.** エージェントとしてサインインします。 **4.** 「受信箱のオーディオアラート」がオンになっていることを確認します。 **5.** ライブエージェントとのチャットを顧客に要求してもらいます。 エージェントワークスペースでは、新しく追加されたアラートが再生されます。 **6.** エージェントとしてチャットを受け入れます。 予想される動作:エージェントが受信チャットを受け入れると、アラートの再生が停止します。 実際の動作:エージェントが既にコールに応答しているかどうかに関係なく、アラートは着信音ファイルの終わりまで再生され続けます。
エージェントチャット PRB1925414	ドメインセパレーション環境での「Start Voice」API 呼び出しに問題がある	ドメインセパレーション環境での「Start Voice」API 呼び出しには、受信呼び出しと送信呼び出しの両方に問題があり、ゲストユーザーによる代理操作が行われます。	**1.** ドメインセパレーション環境で「音声インタラクションの開始」API をトリガーする着信コールまたは発信コールを開始します。 **2.** API がユーザー「guest」でログに記録され (Splunk ログを参照)、ユーザーのドメインではなくデフォルトドメインにインタラクションレコードが作成されていることを確認します。 **3.** getInteractionRecord を使用してインタラクションの取得を試みます。 ドメインの不一致が原因で失敗することを確認します。
AI エージェント PRB1913281	スクリプト修正はテーブル全体で実行されるため、通常よりも時間がかかる	場合によっては、プラグインのアップグレード中に修正スクリプト更新ツールの実行列の実行に 15 分かかります。	**1.** Yokohama に AI エージェント v3 をインストールします。 **2.** インスタンスを Zurich にアップグレードします。 プラグインのインストールに時間がかかることに注意してください。修正スクリプト AI エージェント v4 更新ツールの実行列には 15 分かかります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 (Glide) PRB1921084	HR プラグインの sys_attachment ACL が AI 検索の遅延バインディングとパフォーマンスの遅延をトリガーする	添付ファイルを使用またはインデックス化しないソースの sys_attachmentに対して不要な ACL 評価が行われるため、HR アプリのすべての AI 検索クエリのパフォーマンスが低下します。	1. 任意のデータソースに対して強制遅延バインディングを有効にします。 2. RagRetriverAPI を 2000 の制限でヒットします。 予想される動作:AI 検索サービスバックエンドの制限は 5000 に制限する必要があります。 実際の動作:AI 検索サービスバックエンドの制限は 6000 です。
AI 検索 (Glide) PRB1921138	インデックス付きソース添付ファイルがどれもオンになっていない場合、Sys_attachment ACL を評価しない		1. インデックス付きソース添付ファイルがいずれもオンになっていないことを確認します。 2. sys_attachment ACL がまだ評価中かどうかを確認します。
AI 検索 (Glide) PRB1927991	sn_cs。VASystemObject.getAgentSkillsForAssistant が戻るまでに ~600 ミリ秒かかりました	復帰までにそれほど時間はかからないはずです。	
AI 検索 (Glide) PRB1928661	ナレッジグラフ (KG) のパフォーマンス向上に必要な詳細設定		
AI Search 外部ユーザーマッピング API PRB1909140	XCC には、GlideQuery を介してユーザーを削除できる API エンドポイントが必要です	XCC スコープ対象アプリは、ユーザーを一度に 1 人ずつ削除することはできません。ユーザーのサブセットをクエリーする方法が必要です。	
AI Search 外部ユーザーマッピング API PRB1909142	DirectUserImporter を使用してユーザー プリンシパルが記述され、存在する場合、更新は失敗します	ホストからのシリアル化プロセス中に、ストリームが誤ってラップされます。すべての主要なインポートで、DirectPrincipalImporter と ImportSetImporter のチェックが行われるわけではありません。小川は効果的に閉鎖されるべきです。	既存のユーザーを更新する新しいユーザープリンシパルの送信を試みます。 既存のユーザーに対する更新は失敗し、ユーザーのグループの削除も失敗することに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI Search 外部ユーザーマッピング API PRB1909146	「外部コンテンツ取り込み JS」API が「sourceId」に対して未定義のチェックを行う必要がある	「sourceId」を持つプリンシパルを取り込むには、新たに修飾された「外部コンテンツの取り込み」API を使用します。'sourceId' が未定義の場合は、プリンシパルの挿入または更新が失敗することを確認します。	
AI Search 外部ユーザーマッピング API PRB1909153	SOURCE_ID_FIELD を connector_configuration_id_s ではなく参照 connector_configuration_idに変更します	間違ったフィールドのクエリにより、一部のコネクタで現在のライセンステーブルプロセスが失敗します。	
AI Search 外部ユーザーマッピング API PRB1915715	REST API を呼び出すと 400 ステータスコードが取得される /api/now/v1/ais / external_content/user_mapping	ユーザーが REST API を呼び出すと 400 ステータスコードが取得されますが、これは 201 である必要があります。次の IT テストが失敗しています:LegacyUserPrincipalImportRESTIT .multipleUsersWithAllFields_successfully挿入済み、LegacyUser PrincipalImport RESTIT。userWithOnly ExternalGroupField _successfullyInserted、PrincipalImport RESTIT。userWithOnly ExternalUserField _successfullyInserted。	LegacyUser
ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 PRB1857879	通常のカタログアイテムの結果では、一貫性を保つために鉛筆アイコンを使用する必要があります		1. グローバル検索用の AIS を使用して AI 検索 (AIS) 対応インスタンスを開きます。 2. 「ラップトップ」などの画像がないカタログアイテムを検索します。 Genius 結果では「鉛筆」アイコンが使用されますが、通常の結果では「ブック」アウトラインが使用されます。ポータルでは、通常の結果と Genius 結果の両方で「鉛筆」アイコンが使用されています。アイコンは、同じレコードの通常の結果と Genius 結果の間で一貫している必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 PRB1859890	ビジネスルールで current.update が不適切に使用されています		
ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 PRB1917747	Zing 移行ツールで、ベースインスタンスの移行レコードから未使用の SAC を選択できない	このツールでは、ユーザーがワークスペースで現在使用されている SAC のみを選択できます。ベースインスタンスレコードのいずれかの SAC がワークスペースで使用されていない場合、ツールで移行対象として選択することはできません。	
ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 PRB1920468	sn-search-facet および sn-search-result-wrapper コンポーネントのアップグレードの問題	この問題はチューリッヒで確認されました。コンポーネントのロードステータスがファセットコンポーネント内で使用されているのは、コンポーネントのロードフラグがなくてもファセットが正常に機能するためです。この問題で発生するもう 1 つの問題は、以前のリリースでは表示されていなかった [フィルターを非表示にする] ボタンの外観です。	1. インスタンスにホップインします。 2. **CSM/FSM** 構成可能ワークスペースに移動します。 3. リストからケースレコードを開きます。 4. 右側のコンテキストサイドパネルに移動します。 5. リストの上部にある虫眼鏡アイコンを選択します。 6. 検索バーで何かを検索します。 7. 結果を生成する。 8. ビデオに表示されている [全画面表示] 検索アイコンを選択し、全画面表示の検索ページに移動します。 9. ファセットコンポーネントは、期待どおりにロードされるはずなのに、ロード状態になっていることに注意してください。 10. サイドパネルに戻ります。 11. 検索バーの下にあるフィルターを選択します。 sn-search-facet コンポーネントがレンダリングされる新しいページに移動し、以前はなかった [フィルターを非表示にする **(Hide filters**)] ボタンが右上に表示されます。
AI 検索	sn-search-combobox が	チューリッヒでは、検索構成で完全一致が有効	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1861012	完全一致データブローカー実行を送信	になっている場合、sn-search-combobox は 2 つのデータブローカー/実行呼び出しを送信してフェッチします。これは、[SOW インシデント] および [HR ケース] フォームの直接ロードで発生します。	
AI 検索 PRB1889815	KBB は none-embeddedMatch のドキュメントを除外する必要があります	LLM に送信される KKB のデフォルトは 1 です。	**1.** 2 KBB で KB を作成します。 **2.** KBB1 にのみ存在するコンテンツを検索します。 予想される動作:KBB1 コンテンツのみが LLM に送信されます。 実際の動作:KBB1 と KBB2 の両方のコンテンツが LLM に送信されます。
AI 検索 PRB1902960	Search アプリケーション構成を介してログシグナルサーバー側がオンになっている場合、Now Assist Q&A Genius 結果が表示されない	ログシグナルサーバー側がオンになっている場合、SearchAnalyticsPayload は null です。	
AI 検索 PRB1911804	インデックス統計レポーターに null ポイントエラーがあります	新しいsn_aisの JavaScript評価エラーに注意してください。IndexStatsReporter() .reportAllDataSource EmbeddingStats();'.	
AI Search UX PRB1915070	非同期モードでは、GENIUS_RESULT_TRIGGERED イベントにより、sys_search_event テーブルが誤って更新される		
AI Search UX PRB1921609	動的ウィンドウ (DW) がオンになっているポータルに拡大された Now Assist ロードアイコンがある		**1.** znowassiststable で、ポータルで DW をオンにします。 **2.** ポータルを開きます。 **3.** 検索を実行します。 Now Assist Genius 結果のロードアイコンが拡大されていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI Search UX PRB1921789	full-view-search ページの sn-search-result-wrapper コンポーネントのファセットコンポーネントで最初のロードの問題がある	この問題の根本的な原因は、ファセットコンポーネントが初めて DOM ツリーに追加されたときに、componentPropertyChangedEffect が componentBootstrappedEffect の後にトリガーされないことです。	1. インスタンスに移動します。 2. CSM/FSM 構成可能ワークスペースに移動します。 3. リストからケースレコードを開きます。 4. 右側のコンテキストサイドパネルに移動し、リストの上部にある虫眼鏡アイコンを選択します。 5. 検索バーで何かを検索し、結果を生成する。 6. 全画面表示の検索アイコンを選択し、全画面表示の検索ページに移動します。 実際の動作:ファセットコンポーネントはロード中ステータスです。 予想される動作:ファセットコンポーネントがロードされます。
AI Search UX PRB1927351	[リリース準備状況 (Release Readiness)] レポート sn-search-genius-card-assist で、未承認のサードパーティパッケージがマスターへの結合に影響を与える		
AI Search UX PRB1932120	非会話型カタログには、チャットで要求するオプションを含めるべきではありません		1. 9 月の GenAI アプリを使用してインスタンスをプロビジョニングします。 2. ポータルで動的ウィンドウ (DW) をオンにします。 3. Apple iPhone などの非会話型カタログを検索します。 Apple iPhone 13 の引用にポップアップが表示され、チャットで要求するオプションが表示されます。非会話型カタログの引用は、新しいタブに自動的に開きます。
AI サービス:Glide インターフェイス PRB1919181	[最終アクセス時刻] 列が原因で予測が行われるたびに [MI ソリューション] テーブルが更新される		1. ml_solutionテーブルに移動します。 2. 正常にトレーニングされたモデルを含むレコードを開きます。 3. [ソリューションをテスト] ページから予測を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ml_solutionテーブルが更新されていることを確認します。
アナリストワークベンチ PRB1914271	ワークベンチのロードが非常に遅い		**1.** 理想的な時間分析でプロジェクトをマイニングします。 **2.** Analyst Workbench を開きます。 予想される動作:ワークベンチは 10 秒以内にロードされます。 実際の動作:ワークベンチのロードが非常に遅くなります。
アナリティクスデータAPI PRB1915499	作業負荷削減ウィジェットにじょうごグラフが正しく表示されない	作業負荷削減ウィジェットで、じょうごグラフが視覚的に歪んだり折りたたまれたりして表示されます。値を明確に表していないか、セクションを適切に区別するには狭すぎます。	**1.** AIOps 360 度の概要に移動します。 **2.** 日付フィルターを [過去 3 か月] または [過去 6 か月] に設定します。 予想される動作:じょうごグラフでは、自動クローズされたアラート、グループ化されたアラート、重要なアラートに対するイベント、およびインシデントに対するアラートの圧縮を示す比例セグメントが明確に示されます。 実際の動作:じょうごグラフの表示が視覚的に正しくありません (折りたたまれたり、歪んだりします)。値を明確に表していないか、セクションを適切に区別するには狭すぎます。
アナリティクスエクスポートAPI PRB1916425	[すべて表示] を選択しても、ケーススポットライトリストウィジェットにレコードが表示されない	すべてのレコードが表示されるわけではありません。	**1.** 構成可能なワークスペース (now/cwf/agent/home) にログインします。 **2.** ホームページを選択します。 **3.** [新しいリストバンドルウィジェット] を使用して新しいダッシュボードを作成します。 **4.** カスタマーサービスマネージャーダッシュボードの [ケーススポットライト] タブのリストウィジェットに移動し、フィルターを適用します。 すべてのレコードが表示されるわけではないことに注意してください。
予約 PRB1923326	FSM 予約の [予約を再スケジュール] のサーバー側の入力検証が不十分である	ユーザーはスケジュール変更に actualStartDate と actualEndDate (表示値) を使用していましたが、システムは startDateUTC と endDateUTC のみを検証します。また、リファ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		クタリング中に REST 検証パラメーターが削除され、検証がトリガーされませんでした。	
Asynchronous Message Bus (AMB) PRB1934812	loadsim テストの実行中にアプリ層の CPU が増加	サーバー上のアプリ層の CPU がベースライン数の 4 倍に増加しました。	
認証 PRB1916164	認証 エージェント AI エージェントコントロール	これは製品の更新です。	
認証 PRB1917269	認証 エージェント AI エージェントコントロール	これは製品の更新です。	
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1918608	低レベルの偽装ユーザーが ATF テスト中にフロントエンドのメタデータトレースをキャプチャしない	sys_traced_metadata テーブルに sys_ui_actionタイプが関連付けられていません。	1. 何らかのフォーム (インシデントフォームなど) で ATF テストを作成します。 2. 最初のステップでは、(ATF テストデザイナー、ATF WS デザイナー、または ATF テストアドミンのロールではない) 低レベルのロールを持つユーザーの代理操作を行います。 3. フォームで UI アクションを選択するテストステップを追加します (たとえば、インシデントフォームで [解決] を選択します)。 予想される動作:sys_traced_metadata テーブルには、[UI アクションの選択] ステップに関連するトランザクションが 1 つあります (選択が行われたときに実行されたsys_ui_actionメタデータである必要があります)。 実際の動作:テーブル sys_traced_metadata UI アクションステップの選択に関連付けられた sys_ui_actionタイプがありません。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1920825	多数のクラウドランナーテストがキューに入れられている場合、ATF の応答性が低下する	テストの開始までに 1 分以上かかる場合があります。この問題は、相互に排他的なテストが関係するほど顕著になります。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1924154	cloudrunner で非 UI テストを実行しようとすると、個々のテストが永久に「保留中」になる	これは、CICD Run ATF Suites API を介して実行し、[クラウドで実行] を true に設定した場合にも発生します。	**1.** [クラウドで実行] = true のオンデマンドスケジュールを作成します。 **2.** UI 以外のテストスイートを追加します。 **3.** 今すぐ実行。 予想される動作:テストスイートが実行されます。 実際の動作:テストスイートが実行中にスタックし、個々のテストがすべて保留されます。
キャッシュ PRB1922845	LargeContentDiskCache によって読み取られる前に LazyInputStream が閉じられた場合、ファイルハンドラーが開いたままになる	内部StreamSupplierがLazyInputStream#streamによってオープンされる前にLazyInput#closeが呼び出された場合、ガベージ・コレクション中にファイナライザが呼び出されるまで、InputStreamは開いたままになります。ファイルハンドルは、LargeContentDiskCacheの使用時にリークされ、getMetadata() または contentExists() のみを呼び出します。サプライヤーは呼び出されず、ストリームは開かれないため、LazyInputStreamを閉じても、基になるFileInputStream は閉じられません。これらのリークされたファイルハンドルは、ガベージコレクタがファイナライザーを実行しているときにのみ解放されます。	**1.** Glide を起動します。 **2.** Java プロセスステータス (JPS) を実行します。 **3.** Glide プロセスのプロセス ID (PID) を取得します。 **4.** LSOFを実行します。 **5.** ファイル記述子エントリをメモします。 **6.** キャッシュをフラッシュします。 **7.** サービスオペレーションワークスペースのホームページをロードします。 **8.** ステップ 3 からステップ 6 を繰り返します。 予想される動作:ファイル記述子エントリが元の数に近くなっています。 実際の動作:ファイルハンドラーが開いたままになっていることを示す、数十または数千の追加のファイル記述子エントリに注意してください。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1917146	ケース検索アシスタントのための制限付き発信者アクセス (RCA)		
HR サービスデリ	[承認を作成] サブフローの	この問題は、HR サービスデリバリ AI エージェ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
バリ用のケースとナレッジ管理 PRB1919807	RCA 権限がありません	ントコレクションで発生します。	
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1928914	メール返信の推奨事項に RCA の問題がある	この RCA は許可されていないステータスであるため、スパークルアイコンがありません。	
サービスオペレーションワークスペースの変更諮問委員会 PRB1882132	[予定されている **CAB** 会議] ボタンを選択した後、ユーザーが [現在の CAB 会議の詳細] ページにリダイレクトされる	CAB 会議のステータスが [キャンセル] の場合、[予定されている **CAB** 会議に移動] ボタンを選択した後、ユーザーは [現在の CAB 会議の詳細] ページにリダイレクトされます。	**1.** CAB 会議を作成します。 **2.** CAB 会議の所有者の代理操作を行い、会議を開始します。 **3.** [CAB 会議の詳細] ページで、CAB 会議のステータスを [対応中] から [キャンセル] に変更します。 CAB 会議ワークベンチに「Meeting is Cancelled (会議がキャンセルされました)」と表示されていることを確認します。 **4.** [今後の **CAB** 会議に移動] を選択します。 予想される動作:ユーザーは [予定されている CAB 会議] ページにリダイレクトされます。 実際の動作:ユーザーは [現在の CAB 会議の詳細] ページにリダイレクトされます。
サービスオペレーションワークスペースの変更諮問委員会 PRB1882187	SOW の CAB ワークベンチでページネーションコントロールがフローティングになる	ページネーションコントロールは、ページあたりのアジェンダアイテムの数に基づいてフローティングされます。	**1.** 10 個を超えるアジェンダアイテムを含む CAB 会議を作成します。 **2.** CAB ワークベンチを開きます。 ページごとのアジェンダアイテムの数に基づいて、ページネーションコントロールがフローティングになっていることを確認します。
サービスオペレーションワークス	サービスオペレーションワークスペース (SOW) の [変更のス		**1.** 変更を作成します。 **2.** SOW の変更を開きます。 **3.** スケジュールカレンダーを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ペースの変更諮問委員会 PRB1898140	ケジュール]ビューで、データブローカー「a3bc9ca40b511110c85e8a8db777b278」の実行回数が多すぎる		**4.** ブラウザーツールを開きます。 **5.** [ネットワーク] タブを開きます。 **6.** スケジュールカレンダーを再ロードします。 **7.** 「a3bc9ca40b511110c85e8a8db777b278」に対する要求を検索します。 ロード時に 1 回トリガーする必要があるときに、実行された回数に注意してください。
クラウドプロビジョニングとガバナンス PRB1923320	暗号化されたカタログ変数のバグ修正により、ユーザーがシークレット変数を持っている場合、ADO プロビジョニングが失敗する		**1.** インスタンスにログインします。 **2.** Azure クラウドディスカバリーが完了していることを確認します。 **3.** ADO クラウドディスカバリーが完了していることを確認します。 **4.** ESC ポータルに移動し、CSC ADO カタログを起動します。 **5.** すべての必須パラメーターを入力してください。 **6.** カタログを送信します。 「##[error]InvalidParameter: The provided password must be length to 6 ～ 72 characters length and must meet at least 3 of password complexity requirements from the following...」というエラーが表示されます。
CMDB データマネージャー PRB1864548	[削除] ポリシーが [ポリシーの削除タスク] のレコードの半分のみを削除する	50,000 件のcmdb_ciレコードを削除する削除ポリシーが作成されました。「CMDB データマネージャーのアーカイブ/削除ポリシープロセッサー」ジョブを実行した後、5 つのタスクが作成され、それぞれが 10,000 件のレコード (50,000 件のレコード) を削除することを目標としています。ただし、タスクごとに 5,000 件のレコードのみが削除され、5,000 件のレコードが残されました。'タスクからのサマリーの詳細:サマリー:合計 CI 数:10000 削除済み CI	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		数:5000 アーカイブ済み CI 数:0 廃止されていない CI 数:0」。	
コード署名 PRB1921400	署名がテーブルに存在しない場合は JIT ロード時に署名タイムスタンプを更新し、ロード前に署名タイムスタンプをプラグインアップグレードタイムスタンプと比較します	インスタンスパッチのアップグレード中に、JIT がプラグインからテーブルに多くのビルド時署名をロードするため、sn_kmf_record_signature テーブルに対して多くの更新イベントが生成されます。署名は古いと見なされるため、署名はテーブルに再度ロードされ、その後タイムスタンプが更新されます。したがって、最初にテーブルに存在しない署名は 2 回ロードされます。署名は、1 回ロードされたときに既にテーブルに存在します。	
Configuration Management Database (CMDB) PRB1909506	ASYNC:スクリプトジョブが原因でデータベースのパフォーマンスが影響を受けます	重複排除テンプレート API は不要なデータをフェッチするため、クエリの速度が低下し、データベースのパフォーマンスが低下します。	**1.** 任意のクラス (Linux サーバーなど) の重複排除テンプレートを作成します。 **2.** [メイン CI]、[属性を結合]、[リレーションシップを結合]、[関連アイテムを結合]、および [重複 CI アクション] のデフォルトオプションを選択します。 **3.** テンプレートを保存して公開します。 **4.** 重複排除タスクをテンプレートに手動で追加します (一致するタスクが見つからない場合)。 **5.** テンプレートを実行します。 テンプレートの実行中に遅いクエリを確認します。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1911028	QB クエリ構築でノードの列を選択すると、QB UI で 500 エラーがスローされる		
Configuration Management Database (CMDB) PRB1914626	「別のユーザーとして実行」ユーザーの指定に起因するアクセス権が不十分なため、生成されたタスクに含	これは、「別のユーザーとして実行」ユーザーがシステムアドミンの場合に正常に機能します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	まれるレコードが予想よりも少なくなります		
コンテンツライブラリポータル PRB1903754	修正スクリプトで「過去 3 か月間の履歴データ収集」ジョブがトリガーされない	コンテンツライブラリポータルのインストール中に、修正スクリプトで「過去 3 か月間の履歴データ収集」ジョブがトリガーされない。また、ジョブ「[コンテンツライブラリ] 過去 1 年間の履歴データ収集」はコンテンツをプルしませんでした。	
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーサービス管理 (CSM) PRB1913871	「sn_som_clm」アプリに、Zurich ベースインスタンスアプリの依存関係として古いバージョンの契約コアアプリがある	正しいアプリのバージョンは、連絡先コアアプリのバージョン 2.4.8 です。	1. 最新のチューリッヒでインスタンスを起動します。 2. 契約関連コアアプリをインストールします。 契約コアアプリのバージョン 2.3.0 が使用できないため、アプリのインストールが行われていないことを確認します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1886874	CypherToResultNowLLMloadRow エラーが発生する	GraphQueryExecutor」API の実行中に、ユーザーはヌルポインタ例外 (java.lang.NullPointerException) を受け取りますが、それでも応答を受け取ります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1886876	cypher2results API の Sys ID が返されない	sys_idは、ユーザーの cypher2results API からは表示されません。	1. AI テストインスタンスにホップインします。 2. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 3. インシデント変更の簡単な説明 (「kg test」を含むものなど) を作成または更新します。 4. ユーザーの代理操作なしで追加された情報メッセージが機能することを確認します。 GlideRecordSecure を使用している場合、代理操作されたユーザーの cypher2results API からsys_idが表示されないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1889657	グローバルグラフのgetForTablesが子グラフから上書きデータを提供しない		1. グローバルグラフへの寄与グラフを作成します。 2. 子グラフのsys_userノードの説明を更新します。 予想される動作:sys_userオブジェクトのオブジェクトが上書きされます。 実際の動作:グローバルグラフからのsys_userの元のオブジェクトは残ります。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1890778	子グラフに親グラフノードのプロパティがありません	子グラフに、プロパティのないノード定義または空のプロパティ配列がありますが、これは無効です。	1. 「sys_user」と「cmn_location」の2つのノードを持つ親グラフを作成します。 2. 保持 'all_properties': false。 3. 各ノードにいくつかのプロパティを明示的に追加します。 4. 1つのノード(alm_asset)を持つ親グラフの子グラフを作成します。 5. 子グラフを取得します。 6. その JSON を表示します。 「sys_user」や「cmn_locationノード」などの親グラフノードのプロパティがないことに注意してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1892362	getForTablesが、sn_nb_action_recommended_actionなどのいくつかのテーブルで機能しない		sn_nb_action_recommended_action テーブルを使用して、グローバルグラフで getForTables を呼び出します。 getForTables がいくつかのテーブルで機能していないことに注意してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1892396	親グラフはそれ自体を親グラフとして選択できます		1. グラフを作成します。 2. 保存 します。 3. これを親グラフとして選択します。 4. モデルとして [延長] または [寄付] を選択します。 5. グラフを更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1896451	saveNode/ saveEdge 関数が更新されず、一意キー違反が発生する	saveNode / saveEdge 関数を使用すると、ユーザーはグラフに対して増分保存を実行できます。ただし、既存のノード/エッジを保存すると、一意のキー違反が発生します。また、saveNode は、保存が成功すると「true」ではなく「false」を返します。	**1.** グラフを作成します。 **2.** 返されたグラフ JSON からノードを取得します。 **3.** 説明を変更してから、saveNode に渡します。 テーブルまたはnode_typeの一意キー違反を確認します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1898289	除外されたテーブルは、getForTable メソッドのノードの出力に含まれます		深さを指定して graphtest_standalone_four テーブルに対して getForTables メソッドを実行します。 メソッドの出力には、除外テーブルであるsys_packageテーブルとsys_scopeテーブルのノードが含まれていることに注意してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1898627	Glide では、レコードを挿入または更新するときに列値に 16 MB の制限が適用されない	最大値を 16MB にする必要があるときに、より大きなサイズの列 (場合によっては約 1G) でレコードが作成されていることがわかります。	サイズが 16 MB を超える作業メモを作成します。 作成されるsys_amb_messageが 16 MB を超えていることと、Splunk で、いくつかのバックグラウンドプロセスを介して巨大なサイズのレコードが作成されていることを確認します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1898644	拡張モデルと貢献モデルを含むグラフの更新セットが失敗する	シナリオでは、この問題の 1 つは、親グラフ、子グラフ (拡張モデル)、および寄与グラフ (親グラフ) が同じ更新セットの一部である場合に発生します。インポート後に更新セットをプレビューしている間、子グラフと貢献グラフのプレビューが失敗します。シナリオ 2 では、この問題は、親グラフがインスタンスに存在し、子グラフがインポートされ、更新セットからの親グラフの寄与グラフが失敗しない場合に発生します。get()メソッドで親グラフを取得しようとすると、寄与グラフのノードとエッジの取得に失敗します。	**1.** インスタンスで graphapi_update_set_1.xml添付ファイルを含む更新セットをプレビューしてコミットします。 **2.** 更新セットのプレビュー中のエラーをスキップします。 **3.** インスタンス内の graphapi_update_set_2.xml添付ファイルを含む更新セットをプレビューします。 **4.** そのインスタンスのバックグラウンドスクリプトでスクリプトを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1898886	GraphQueryExecutor API が、スコープ名を指定せずにクロススコープグラフのクエリに失敗する	スコープ対象のアプリケーションで GraphQueryExecutor を呼び出すと、「例外:ラベルのグラフ定義が見つかりません:[sys_user]」という例外が発生します。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1899248	グローバルグラフの拡張グラフの getForTables が空のエッジ配列を返す	kg_global_graph は、メタデータが定義されていないグローバルグラフを拡張します。グローバルグラフでは use_dictionaryが定義されているため、インシデントの getForTables から返されるノードとエッジの両方が存在するはずです。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1902217	GetForTables の includeInboundEdges フラグが「false」の場合にエッジが欠落する		次の入力を使用して、グローバルグラフの getForTables メソッドの出力を確認します。 **1.** テーブル:インシデント **2.** 奥行:0 **3.** includeInboundEdges:false 出力には 7 つのエッジのみがあり、'assigned_to' や 'opened_by' などの複数のエッジが含まれていないことを確認します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1902272	上書きノードに追加されたプロパティはクエリできません	子グラフにはalm_assetのすべてのプロパティがあるため、sys_updatedをクエリする必要があります。	**1.** userGraph.jsonから親グラフを作成します。 **2.** sys_userノードとalm_assetノードには、いくつかのプロパティが定義されています。 **3.** userGraphChild1.jsonから子グラフ(拡張モデル)を作成します。 **4.** User ノードと Asset ノード all_properties定義されていることに注意してください。 **5.** 子グラフで暗号クエリーを実行します。 暗号を実行すると、「テーブルのグラフノードにsys_updated_onが存在しません:alm_asset」というエラーがスローされることに注意してください。オーバーライドされたノードalm_assetのプロパティは、両方のグラフでget()を使用すると、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ベース属性(親ノード)プロパティによって入れ替わります。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1902348	edge_type名が同じで、親ノードと子ソースノードが同じテーブルを参照している場合、貢献モデルと拡張モデルで重複するエッジが生成されます	1 つのエッジが alm_asset と予想されていますが、2 つが見つかりました。	**1.** 次のエッジを含むグラフを作成します。 **a.** 親グラフのエッジ。「資産」は alm_assetノード、「ユーザー」は sys_userノードを指します。 **b.** 「Device」がalm_assetノードを指し、「Employee」がsys_userノードを指している子グラフのエッジ。 **2.** 「synonymFlag」を「true」として子グラフで暗号クエリを実行します。 暗号の実行時にエラーが発生することに注意してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1903772	ホップを getConnected TableList に渡すオプションはありません		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1904413	NLQ ユーザーグラフで、アセットの [install_status] フィールドにボットの選択肢ラベルではなく選択値がレンダリングされる	ユーザーが「資産は何ですか」という会話を開始すると、ボットの応答には「インストールステータスは(1)としてマークされています」などが含まれます。ただし、応答は「インストールステータスは使用中です」である必要があります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1904854	migratedTo TableName が true の場合、getForTables メソッドは正しいノードを返しません	migratedToTableName が true の場合、getForTables メソッドは正しいノードを返しません。出力にはノードが 1 つしか含まれておらず、それ自体を含む多くのノードが欠落しています。	**1.** ScopedGraphMetadata がグローバルグラフ用に構成されていることを確認します。 **2.** migratedToTableName が true であることを確認します。 **3.** table=core_company、depth=0、includeInboundEdge の入力を指定して getForTables を実行します。 出力にはノードが 1 つしか含まれておらず、それ自体を含む多くのノードが欠落していることに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1904883	上書きされたノードのsource_graphが正しくないsys_idを指している	上書きされたノードのsource_graphは、寄与グラフsys_idではなく、親グラフ sys_id を指します。	1. sys_userノードとalm_assetノードを含む親グラフを作成します。 2. 上記のグラフを親として寄与グラフを作成し、ユーザー (sys_user テーブル) ノードと資産 (alm_asset テーブル) ノードを含めます。 3. migratedToTableName が true であることを確認します。 4. 親グラフに対してget()メソッドを実行します。 5. sys_userノードとalm_assetノードのsource_graphを確認します。 予想される動作:上書きされたノードは寄与グラフsys_idを指します。 実際の動作:上書きされたノードは親グラフsys_idを指します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1906058	KG グローバルグラフのgetForTablesが子グラフからノードのすべての同義語を取得しない	JSON オブジェクトから作成された場合、キャッシュされたノードに [同義語] フィールドは設定されません。	1. 寄与グラフのインシデントノード同義語を更新します。 2. 別の貢献グラフでインシデントノードの同義語を更新します。 3. 新しいsn_dbを実行します。GraphMetadata('sn_kg.global_graph', true).getForTables(['incident'], 1). 予想される動作:ユーザーは、貢献グラフからすべての同義語を受け取ります。 実際の動作:ユーザーは貢献グラフから同義語を 1 つ返します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1906309	ユーザーがデータ条件をsys_meta_graph_nodeに追加することができず、テーブルが既に選択されている場合に [最初にテーブルを選択 (First select a table)] というポップアップが表示される	KGノード内には、ユーザーがデータ条件を追加してで返された結果をさらにフィルタリングできるオプションがあるようです。ただし、ユーザーが「フィルター条件を追加」しようとすると、ブラウザーは「最初にテーブルを選択」というポップアップをスローし(「テーブル」を選択した後でも)、ユーザーがノードにフィルターを追加できなくなります。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1906408	ISEMPTY を持つエンコードされたクエリによって暗号クエリが生成されたとき (GraphQueryBuilder) の暗号クエリ応答が正しくない		**1.** インシデントノードとエンコードクエリ「closed_atISEMPTY」を使用して、GraphQueryBuilder による暗号クエリを作成します。 **2.** 暗号クエリを実行し、結果数が 0 であることを確認します。 **3.** 同じエンコードされたクエリを GlideRecord で実行し、結果数が 33 であることを確認します。 理想的には、両方の結果数が一致している必要があります。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1906482	passesAclCheck は、テーブルが有効であることを事前にチェックする必要があります	現在、存在しないテーブルを参照するクエリをユーザーが記述すると、null ポイントエラーが発生します。これにより、最初に入力 Genius 結果が有効かどうかが事前にチェックされ、有効になっている場合はすぐに失敗します。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1907396	Graph API はデータフィルタリング/データフィルタールールを優先する必要がある		**1.** データフィルターを作成します。 **2.** そのテーブルに対するクエリ。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1907812	特定のフォームの暗号が「エラー:[インシデント] タイプのノードは ID プロパティではありません (Error: Node with types: [incident] is not an ID property)」というエラーをスローする		
データベースの永続性 - データアクセス	sysevent0001 テーブルを Graph API から除外する必要があります	sn_db。GraphMetadata.isTableExcluded ('sysevent0001') は false を返しますが、sysevent が除外され、回転されたテーブル	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1908179		でもあるため、true を返す必要があります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1909106	エンコードされたクエリに javascript:gs.beginningOfNextYear() が含まれている場合、GraphQueryBuilder が失敗する		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1909182	GraphQueryBuilder によって作成された暗号クエリ (日付条件のあるエンコードクエリを使用) に日付条件がありません	エンコードされたクエリ「closed_atONThis year@javascript:gs.beginningOfThisYear()@javascript:gs.endOfThisYear()^active=false」で「Problem」ノードに対して GraphQueryBuilder を使用して作成された場合、暗号クエリに日付条件がありません。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1909639	(選択肢、名前空間、カテゴリ、属性) dynamic_choice_override で一意のインデックスを作成	これは製品の更新です。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1911690	ユーザーに「プロパティ + エンティティが最大長 (63) を超えています (Property + entity exceed maximum length (63))」というエラーが表示される		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1911868	GraphQueryBuilder が NullPointerException をスローする	[java.lang.NullPointerException: Cannot invoke 'com.glide.db.ElementDescriptor.getType()' because 'ed' is null' (java.lang.NullPointerException: Cannot invoke '.Element Descriptor.getType()' because 'ed' is null)」というエラーがスローされます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1911870	GraphQueryBuilder が「java.lang.NumberFormatException: empty String」エラーをスローする		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1911877	GraphQueryBuilder が StringIndexOutOfBounds 例外をスローする	エラーは「java.lang.StringIndexOutOfBoundsException」でスローされます。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1911994	GetForTables が特定のノードのグローバルグラフのペイロード内のプロパティを返さない	ノード「incident」と「sys_user」のプロパティキーがありません。	**1.** Zurich インスタンスにログインします。 **2.** スニペットを実行します。 **3.** 返されたペイロードを確認します。 ノード「incident」と「sys_user」のプロパティキーがなく、「allProperties」という別のキーが「false」値で追加され、「node-type」がスラッシュ付きの配列ではなく文字列として表示されることに注意してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1912116	「CypherToResults」API の結果にテーブル/sysid インジェクションがない		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1913010	GetForTables が KG グローバルグラフの sys_userテーブルの関連ノードを返さない	エラーをスローするのではなく、すべてのノード、または少なくとも最初の 1000 ノードを返す必要があります。	**1.** znowassist インスタンスにログインします。 **2.** スニペットを実行します。 スローされた例外エラー「com.snc.db.graph.GraphException: Too many Nodes Requested for subgraph, total number of nodes allowed: 1000」を確認します。
データベースの永続性 -	getForTables は、wf_workflow_version などのいくつかのテーブルで例	例外エラー「Exception: Script execution error: Script Identifier: null.null.script, Error Description:	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データアクセス PRB1914130	外をスローしています	org.mozilla.javascript.EvaluatorException: GlideRecord.setTableName - empty table name」というエラーが表示されます。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1914733	getForTablesがいくつかのテーブルで例外をスローする	getEdgeList は、グローバルスコープから呼び出された場合は応答を返しますが、sn_kgスコープから呼び出された場合はエラーを返します。また、getEdgeListは 2 つのノード間のすべてのエッジを返すわけではありません。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1916615	グローバルグラフを使用してGlide テーブルに結合するときに、GraphQueryがワークフローデータファブリック (WDF) テーブルのメタデータを見つけることができない	例外がスローされます。 Executor	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1916672	サブグラフのエッジを作成するときは、[ターゲットキー] フィールドのsys_idではなく主キーを使用します	現在のコードではsys_idを前提としていますが、ワークフロー データファブリック (WDF) では、常にそうであるとは限りません。	1. 名前が sys_id 以外の主キー列を持つ WDF テーブルを作成します。 2. 別のテーブルからそのテーブルへの参照を作成します。 3. テーブルを含む名前サブグラフを作成します。 4. その参照のためにエッジをトラバースしてみてください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1917979	受信エッジがグローバルグラフ API に表示されない		
データベースの永続性 - データアクセス	ナレッジグラフのセマンティックストアに対するメタデータの更新と Glide	これは製品の更新です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1918740	ファミリーの変更		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1918934	カスタム作成されたグラフの getForTables に受信エッジが追加されない		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1922241	ANSI SQL フォーマッターで日時リテラルを生成する	現在、ISO 形式 (YYYY-MM-DDTHH:MM:SS) が使用されています。Ansi SQLはTではなくスペース(YYYY-MM-DD HH:MM:SS)を望んでいます。TrinoはANSI形式のみを厳密に受け入れるため、これは関連します。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1922630	ワークフローデータファブリックテーブルを含むグラフクエリがトリノにルーティングされない		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1924034	KG Global Graph の getForTables が saveEdge API 呼び出しを介して作成されたエッジを返さない		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1924194	ANSI 日付形式に変換するときにタイムスタンプを削除しない	最後の変更の後、タイムスタンプ変換中に TIMESTAMP が失われました。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1924601	ISO タイムスタンプの変換時に日付リテラルを無視する	現在、JSQlParser は DATE と TIMESTAMP の両方を DateTimeLiteral オブジェクトに変換します。変換を行うときは、互換性のない形式としてフラグを付けるのではな	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		く、DATE 文字列を無視する必要があります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1926994	ワークフローデータファブリックでの親エピックのデータアクセス	これは製品の更新です。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1929610	WDF と物理テーブルを備えた暗号が機能しない		1. インスタンスに移動します。 2. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 3. 「Abel Tuter の最後のボーナスと部門」という質問をします。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1867090	非参照テーブルクリーナー (URC) ルール作成フォームで利用可能なテーブルには制約がない	新しい URC ルールを作成するときに使用可能なテーブル名の包含リストを構成し、新しい Glide プロパティ「glide.db.unreferenced_record_cleaner.enabled_tables」を作成します。	URC ルールの作成を試みます。 予想される動作:テーブルのサブセットのみを利用できるはずです。 実際の動作:すべてのテーブルが利用可能です。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1891527	ワークフローが、タスクを起動する必要があるかどうかを判断するための条件を適切に評価していない	フィルター条件の動作は、Xanadu インスタンスと Yokohama インスタンスで異なります。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1893555	「物理テーブルグループ入力」ジョブの現在の実装では、過去 30 日間の「日」サンプル期間タイプのデータのみが取得されます	このジョブは、「月」および「年」のサンプル期間タイプのデータも取得する必要があります。	1. インスタンスにログインします。 2. [sys_trigger] に移動します。リスト。 3. 「物理テーブルグループポピュレーター」ジョブで検索します。 4. [今すぐ実行] を選択します。 予想される動作:テーブル sys_physical_table_statsのサンプル期間タイプ「年」および「月」についてデータが収集されます。 実際の動作:データはサンプル期間タイプ「日」に対してのみ作成されます。
データベースの	データ管理コンソールにロー	データ管理コンソールに、TPC 階層に従うよ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
永続性 - データ管理 PRB1894152	テーションされたテーブルが表示されない	うにローテーションされたテーブルが表示されます。ローテーションされたテーブルは結合され、子テーブルの統計はTPC 階層に対して計算される必要があります。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1903967	クエリのタイムアウトによりStatsGathererの実行が中断される	StatsGatherer の実行中に実行時間の長いクエリがタイムアウトした場合、実行は中断され、StatsGatherer は次のテーブル統計収集に進みません。	1. ローテーション/シャードテーブルを含むインスタンスをロードします。 2. クエリのsys_quota制限を 1 秒に減らして、クエリをすぐにタイムアウトさせます。 予想される動作:タイムアウトしたクエリがログに記録されます。StatsGathererは、次のテーブル統計収集を続行します。 実際の動作:クエリがタイムアウトすると、StatsGatherer は次のテーブル統計収集に進みません。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1904961 KB2328103	MAX_INT 行数を超えるテーブルがある場合、DB 圧縮が失敗する	ユーザーのsys_auditテーブルには、約 80 億行あります。テーブルのサイズをフェッチするクエリは、行数を整数として解析するため、このエラーが発生します。特定のテーブルの結果を読み取らないようにする方法はありません。worker.2 worker.2 txid=9f2eff89c30a CompactionQualificationJob 重大 *** エラー *** 圧縮条件の認定に失敗しました java.sql.SQLException: 列「table_rows」の範囲外の値:値 7854795901がクラス java.lang.Integer 範囲にありません...」というエラーが表示されます。	1. Java 整数行数の最大値を超える行をテーブルに挿入します。 2. 「DB 圧縮」ジョブを実行します。 3. ジョブが完了していることを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1860663	一部の無制限フィールドでは、サイズ制限なしでインデックスが作成されるため、インデックスの作成中またはデー	「AWS サービスカタログコネクタ」(x_126749_aws_sc) インストールでは、RaptorDB の「タスク」テーブルに無効なインデックスが残ります。「SEVERE *** ERROR *** Exception	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	タの追加中にエラーが発生する	executing deferred indexes for class: task...」というエラーが表示されます。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1866261	プールスロットラーが有効になっていない場合、DB 使用率が更新されない		1. glide.db.pool.throttler.resource_usage_levels.glide がプロパティファイルと sys_propertiesで指定されていないことを確認してください。 2. stats.do を開きます。 Glide プールの「DB リソース使用率」の割合が常にゼロになっていることを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1878859	Muninn および Connectors のイメージバージョンは表示されません	予約 API の Muninn バージョンとコネクタイメージバージョンは、xmlstats.do?include=database に表示されません。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1888694	クエリ実行ごとに「ClientTags」クライアント情報を送信	Glide はクエリに関する情報を送信し、Trino がそれに応じてコンピューティングリソースをアサインできるようにします。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1891901	更新/予約時に要求されるカタログ名をログに記録します	更新中は、要求されたカタログを特定できません。永続化によってデータ ファブリック エンジンが更新されるときに、要求されているカタログの名前をログに記録する必要があります。たとえば、QE ではクエリ中に "カタログが見つかりません" というエラーが表示され、予約中にカタログ初期化エラーが発生しないため、ユーザーは予約中にカタログが要求されたかどうかを知りません。	
データベースの永続性 -	データファブリック関連のテーブルを書き換えとルーティ	動的ルーティングが有効になっており、チェックポイントが検証されている場合、テーブルに対するクエリはリード	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データスケール PRB1891911	ングから除外する	レプリカにルーティング_eligible_to。クエリ カテゴリが明示的に設定され、読み込みレプリカがしきい値内にある場合、クエリは読み込みレプリカにルーティングされます。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1891912	OAuth トークンとノンスは、ループバックコネクタが必要なクエリにのみ使用します	OAuth アクセストークンは、ループバックコネクタを必要とする trino クエリにのみ適用されます (たとえば、ローカルの Glide テーブルとのデータファブリックテーブル結合)。ノンスは、ループバックコネクタを必要とするトリノクエリにのみ適用されます (たとえば、ローカルの Glide テーブルとのデータファブリックテーブル結合)。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1891913	「SELECT 1」クエリの数をトリノに減らす	DataFabricEngineManager#getValidatedDBI を使用する API では、「検証済み」DBI を取得するために「SELECT 1」クエリが実行されています。たとえば、DataFabricEngingService#getSchemas API は DataFabricEngineManager#getValidatedDBI を使用します。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1904021	OAuth トークンがトランザクションごとに保存されないため、DB 操作が増加する	ユーザーがリストビューをロードすると、少なくとも 2 つのトリノクエリ (カウントとデータ) が実行されます。少なくとも 2 つの DB 操作がトークン付与に関連しています。代わりに、1 回の挿入と 1 回の更新が必要であり、更新によってトークンの有効期限が延長されます。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1918929	プライマリ DB プールは、DB レイヤーのすべての事前チェックが完了する前に初期化されます	テーブルエイリアスを解決する方法を変更する変更が導入されました。このメソッドは、Glide init 中に呼び出され、DB の事前チェックが行われます。ただし、変更により、	Glide が起動するたびに発生するように、Glide を開始します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		すべての DB レイヤーチェックが完了する前であっても、プライマリプールが初期化されます。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1919500	「DB がダウンしています」イベントを認識するのに時間がかかります	これは、プライマリデータベースが予期せず停止した場合に、PGとMariaDBの両方に適用されます。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1921155	TableThrottler が壊れています	lastLag と lastSleepFactor が削除されたため、TableThrottler が壊れています。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1924142	DBAction#shouldUseGatewayAwareDBI のプロパティに基づいて、ログ「WARN」があります	丸太は不必要に氾濫します。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1925421	RaptorDB の ServiceIdentity レコードがありません	インスタンストポロジ内のすべてのサービスには、サービス間で何らかの認証をオンにするために ServiceIdentity レコードが必要です。	任意のインスタンスを zboot します。 他の DB サービスとは異なり、RaptorDB の ServiceIdentity テーブルまたは ServiceOld テーブルにレコードがないことを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1929305	Glide でインプレース更新可能フィールドをフェッチするときに、DB の受け入れ可能なテーブル名が使用されない	エラーが発生しました。例:'com.glide.db.GlideSQLException: FAILED TRYING TO EXECUTE ON CONNECTION glide.2 (connpid=10848): SELECT attname, attoptions FROM pg_attribute WHERE attrelid = 'proposed_change_verification_log'::regclass AND attoptions @> ARRAY['in_place_update=true'] / * node-a,	DBInPlace.UpdateUtils メソッドを使用して #getEnabledInPlace テーブル名が 30 文字を超える UpdateFields を指定します。 これにより、テーブルが存在しないことを示す例外が発生します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		gs:glide.scheduler.worker.burst.0, tx:4ddaf200ff232 2109178fffffffff6e */ データベースによって構文エラーまたはアクセスルール違反が検出されました (エラー:関係「proposed_change_ verification_log」は存在しません。'	
データベースの永続性 PRB1904837	外部データコネクタで [グループ化] のパフォーマンスが >30 秒になる		
データベースの永続性 - WDF PRB1900435	ワーカーから trino への余分なクエリが、Windows Foundation Driver (WDF) で開いているコア UI フォームで発生する	schedule.worker からのクエリは異常であり、場合によっては大量のデータを受信する可能性があります。	1. WDF 接続を構成します。 2. テーブルをマッピングします。 3. テーブルのフォームビューを開きます。 4. Trino UI ダッシュボード (/datafabric_dashboard/ui/index.html) を開きます。 起こっている3つの呼び出しを観察してください。2 つは UI トランザクションの一部として、1 つは schedule.worker からのものです。
データベースの永続性 - WDF PRB1929116	リモートテーブルから物理テーブルにデータをフェッチするときに OAuth アクセストークンエラーが発生する	クエリは、リモートテーブルから物理テーブルへのプロパティへのアクセスを試行します。暗号は、「ループバックコネクタタイプには OAuth アクセストークンが必要です (OAuth access token is required for loopback connector type)」というエラーをスローします。	
データファブリックテーブル Glide サービス PRB1903736	ローカル SN コネクタの使用中に、一部のテーブルで列マッピングページが空白になる	この問題は、特定のテーブルでのみ発生します。	1. 移動先 **Windows Driver Foundation UI** ハブ > 確立された接続 **ServiceNow** ローカルインスタンス。 2. sn_access_analyzer_requestを検索します。 3. [データ ファブリック テーブルの作成] を選択します。 4. ラベルを追加します。 5. **[Continue** (続行)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:列マッピングが表示されます。 実際の動作:空白のページが表示されます。
データファブリック テーブル Glide サービス PRB1905781	接続の詳細ページに「invalid JSON parse error (無効な JSON 解析エラー)」と表示される	glide.ui.i18n_test システムプロパティ (MSG: 翻訳) が有効になっている場合、接続の詳細ページに「無効な JSON 解析エラー」が表示されます。	**1.** Zurich インスタンスの sys_properties.list に移動します。 **2.** glide.ui.i18n_test プロパティを見つけて、その値を true に設定します。 **3.** 既存の確立された接続レコードを開きます。 予想される動作:接続の詳細ページは、glide.ui.i18n_test プロパティの設定に関係なく、JSON 解析エラーなしで正しく読み込まれます。 実際の動作:接続の詳細ページに「無効な JSON 解析エラー (invalid JSON parse error)」と表示されます。
データファブリック テーブル Glide サービス PRB1920491	例外のdf_logエントリにログカテゴリが指定されておらず、イベントが発生しないことがあります	ワークフロー データファブリック (WDF) テーブルとソースを構成または操作する通常の操作でスローされる例外が発生する可能性があり、これらの例外は 'df_log' テーブルに記録されることが想定されています。WDF エラー ログ フレームワークは、これらの種類の例外を適切に定義されたログ カテゴリ値に変換するように設計されています。場合によっては、これが起こっていません。さらに、エラーがスローされ、ログ カテゴリがわかっている場合は、sysevent が発生し、WDF 内の他のコンポーネントが問題に対応できるようになります。これにより、WDF 管理者は 'df_log' テーブルを見ているときに問題が何であるかを知ることが難しくなり、サポートの支援なしで自分で問題を解決できるアクションも妨げられます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データファブリックテーブル Glide サービス PRB1923285	ユーザーが DataBricks から「Int/BigInt」型の列に参照を作成できない	DataBricks 整数列は、Trino では「BIGINT」としてマップされ、ServiceNow テーブルでは最終的に「Long」としてマップされます。ユーザーが列マッピングの 1 つを別の DataBricks DF テーブル参照キー 'Long' の参照に変更しようとすると、"リモート列 'c_nationkey' にマップされた参照列 'c_nationkey' は、参照列でサポートされていない longint 型を使用しています" というエラーがスローされます。	**1.** DataBricks 接続と 2 つの DF テーブル (顧客と国) を作成します。 **2.** ユーザーのテーブルで、「国家キー」列を参照として選択します。 **3.** [完了] を選択してみます。 「リモート列「c_nationkey」にマップされた参照列「c_nationkey」は、参照列でサポートされていない長整数タイプを使用しています (「参照列でサポートされていない」というエラーが表示されます)。
データの可視化 PRB1896818	[主なメトリクス] グラフの X 軸値が数値ではなく秒で表示される	すべてのメトリクスコネクタで、[主なメトリクス] グラフの X 軸値が数値ではなく秒で表示されます。これは、Xanadu からチューリッヒにアップグレードした後の ACC-M でも発生します。	**1.** Xanadu インスタンスで、[コネクタインスタンスリスト] ページに移動します。 **2. [New** (新規)] を選択します。 **3.** 必要な詳細を使用して、Zabbix メトリクス、Nagios メトリクス、および Solarwinds メトリクスのコネクターインスタンスを作成します。 **4.** コネクタインスタンスをアクティブ化します。 **5.** [メトリクスから CI] に移動し、特定のソースのメトリクス CI レコードが作成されていることを確認します。 **6.** 移動先 **SOW** > リスト > **CMDB** > サーバー. **7.** 関連する CI を開き、主なメトリクスのグラフと値を確認します。 **8.** 最新の Zurich バージョンにアップグレードします。 **9.** 手順 5 ～ 7 を繰り返します。 [主なメトリクス] グラフの X 軸の値に、数値ではなく秒が表示されることを確認します。
宣言アクション PRB1908370	フォームレイアウトアイテムの UI 更新は、特定のレイアウトに追加されない		**1.** フォームアクションを作成します。 **2.** すべての構成可能なエクスペリエンスのアクションを有効にする = true。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	限り、実行時に適用されない		3. 作成されたレイアウトアイテムを開きます。 4. 何かを更新してください。 5. 「ワークスペース」フォームを開きます。 フォームレイアウトアイテムの変更が適用または表示されていないことを確認します。 6. フォームレイアウトにフォームレイアウトアイテムを追加します。 変更が表示されることを確認します。
宣言アクション PRB1914488	「アイコンのアニメーション」が「true」に設定されている場合、ai-sparkle-iconがアニメーション化されない	この問題は、 分割 ボタン、関連リストアクション、フィールドデコレーター、レイアウトアイテム、および m2m レイアウトアイテムで設定した場合にも発生します。	1. リスト宣言アクションに移動します。 2. [アイコン] フィールドを「ai-sparkle-fill」に設定します。 3. [アニメーション] アイコンのチェックボックスが表示されていることを確認します。 4. チェックボックスをオンにします。 5. リストに移動します。 AI スパークルアイコンは存在しますが、アニメーション化されないことに注意してください。
開発者サンドボックス PRB1921161	サンドボックスリストでサンドボックスを選択すると、3 つのタブが開きます	UI ビルダーで生成されたサンドボックス管理ホームページの macroponent に、クリーニングされていないイベントが残っているようです。これらの余分なイベントは削除する必要があります。	1. サンドボックスを有効にします。 2. サンドボックス管理ホームページに移動します。 3. サンドボックスがまだ存在しない場合は作成します。 4. サンドボックスの作成が完了するのを待ちます。 5. サンドボックス名を選択します。 ブラウザーで 3 つのタブが開いていることに注意してください。
DevOps (ファミリー) PRB1920798	sn_devops.table_auto_archive_duration システムプロパティを更新しても、他のスコープに一部のアーカイブルールがあるため、すべてのアーカイブ		1. sys_properties に移動します。 2. sn_devops.table_auto_archive_durationを別の番号 (テストするもの) に更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ルールが更新されるわけではありません		DevOps データモデルスコープを持つテーブルのみがアーカイブに使用できることを確認します。
ディスカバリー PRB1901392	一部のコードのエラー提案が不十分であるか、欠落しています	関連エラー:'2025-06-04 01:21:18: 操作クラウドの REST クエリの実行中に例外が発生しました (Exception occurred while executing operation Cloud REST Query.) カスタム操作 次のエラーのため、スクリプトを実行できませんでした:JAVASCRIPT_CODE_FAILURE:com.snc.sw.exception。CommandFailureException: クラウド認証に失敗しました。 (CommandFailureException: Cloud authorization failed.)」というメッセージが表示されます。「要求されたリソースのアクセス権と適切な権限を確認してください...ステータス:403 ErrorCode:PERMISSION_DENIED 応答:リソースに対する権限「resourcemanager .projects.get」が拒否されました...」	
ディスカバリー PRB1909689 KB2411091	「runCommand」が null であるためにパターンステップが断続的に失敗する	ディスカバリースケジュールを実行すると、「uname -a」を実行するステップ「1.1 システム情報の取得」でパターン「Linux サーバー」の実行が失敗することがあります。生成されたエラー:「例外が発生しました。. 「com.snc.sw」を呼び出すことはできません。コマンド。RunCommand.exec (com.snc.sw. context. ExecutionContext、boolean、String、com.snc.sw.kb。lang.commandsを使用します。ExecutionMode, String)」というエラーメッセージが表示されます。これにより、Linux サーバーの [OS バー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ジョン] 属性が入力されません。この問題は断続的にのみ、ディスカバリースケジュールでのみトリガーされます。	
ディスカバリー PRB1915814	ユーザーがSSM でメンバーアカウントを検出できない	ユーザーは、SSM を介してメンバーアカウントに関連付けられた VM を検出できません。代わりに、ユーザーは管理アカウント VM のみを検出します。	1. 認証情報テーブルに管理アカウントのAWS 認証情報を追加します。 2. このアカウントにメンバーアカウントが含まれていることを確認してください。 3. この管理に関連付けられた AWS SSM VM スケジュールを実行します。 予想される動作:ユーザーは SSM を介してメンバーアカウントに関連付けられた VM を検出します。 実際の動作:ユーザーは管理アカウントの VM のみを検出します。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1876011	トピックが選択された後に会話がハングする	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) に関連する syslog で、スケジュール済みジョブのエラーが発生します。	1. 従業員サービスセンター (ESC) に移動します。 2. 「明日までに仕事用に貸与ラップトップを借りる必要があります (I need to borrow a loaner laptop for work by tomorrow)」というプロンプトを入力します。 トピックが選択され、「Starting 'Loaner Laptop'...」と表示されますが、すぐに動かなくなります。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1896682	GenAI ユースケースの最大ページ数と最大フィールド数のシステムプロパティを作成する	現在、最大ページ数と最大フィールド数の制限はカスタマイズできません。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1898239	無効な文字区切り文字の問題により、extractDataが CSV ファイルからのテキスト抽出に失敗する	エラー: 「CSV ファイルの処理中に予期しないエラーが発生しました: IOException 読み取り次のレコード: java.io.IOException: (1 行目) カプセル化されたトークンと区切り文字の間の文字が無効です: java.lang.IllegalStateException: IOException 読み取	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		り中の次のレコード: java.io.IOException: (1 行目) カプセル化されたトークンと区切り文字の間の文字が無効です...」	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1902104	一部のドキュメントが GenAI ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) で処理されない	一部のドキュメントは [セットアップ] ステータスのままになり、処理されません。さまざまな抽出ユースケースを作成しようとすると、「このタスクにフィールドが定義されていません」または「ドキュメントを表示する準備をしています」というメッセージが表示され、再帰的なビジネスルールがトリガーされます。一部のドキュメントでは、ページを更新すると問題が解決しますが、これは一貫性がありません。	1. Now Assist でスキルを開きます。 2. 移動先 プラットフォーム > ドキュメント抽出. 3. 15 個のフィールドを含むユースケースを作成します。 4. ドキュメントを使用してタスクを処理します。 一部のドキュメントが「セットアップ」ステータスのままで、長時間経過しても処理されていないことを確認します。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1905005	QnA と Glide での抽出にシステムプロパティ max_number_of_task_images を使用してドキュメントをフィルタリングする	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916124	callPredictionProcess で [添付ファイル] フィルターを確認する	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916127	テキストのみモードを追加	これは製品の更新です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916128	テキストのみモードのユーザー編集フィールドを抽出し、マルチモーダルモードのスキャン済みページとして分類しています	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916129	Glide/GenAI-App コードベースに機能を実装する	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916130	実装の最適化	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916132	すべての3Pモデルでテスト	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916133	テキスト抽出用の PPT ドキュメントタイプのサポート	これは製品の更新です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916136	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) GenAI ユースケースの OCR、PDF Nagini フローを削除	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1916138	ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) GenAI の Excel/CSV ファイルサポートの追加	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1919853	システムプロパティで数値が 0.1 対 0,1 で解析されない問題	インスタンスがヨーロッパの形式で設定されている場合 (米国の 0.5 ではなく 10 進数が 0.5 と書かれているなど)、しきい値のシステムプロパティが正しく解析されず、エラーが返されます。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1923569	フローが IT Asset Management (ITAM) ターゲットテーブルに重複レコードを作成する	抽出されたテーブルには 3 行が表示されますが、フローによって ITAM テーブルに 6 行が作成されます。	
動的なスキーマ PRB1909876	**DynamicAttributes** ストアフィールドは、フォームビューとリストビューで JSON ストレージ値を表示して保存する必要があります	動的属性ストア列を含むレコードをロードする場合、リストビューとフォームビューに表示される属性値は「ストレージ値」である必要があります。デフォルトでは、これらは「表示値」です。	
エッジ暗号化	ユーザーが Edge URL でログインした	Edge URL でログインし、インスタンス内のいずれかのレコードに 10	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1915259	ときに、レコードに 10 MB のファイルを添付できない	MB の添付ファイルを添付しようとすると、ロードされ続けます。ただし、ユーザーが 10 MB 未満の添付ファイルを読み込む場合は正常に機能します。ただし、通常のインスタンス URL を使用すると、ユーザーは大きな添付ファイルを問題なく添付できます。	
CSM のメールインタラクション PRB1915830	受信アクション [作業指示書の更新] がトリガーされない	メールを受信すると、受信アクション [作業指示書の更新] はトリガーされません。最初に [メールインタラクションを作成] アクションがトリガーされ、[処理の停止] オプションが有効になります。その結果、外部ユーザーから送信されたメールの内容は、作業指示書タスクで更新されません。	
メール通知 PRB1912370	引用ソースリンクが UI16 ビューで機能しない		1. アドミンとしてログインします。 2. sn_customerservice_caseリストを開きます。 3. CS0001006を開きます。 4. UI16 でメールクライアントを開きます。 5. ERR スキルを使用します。 6. 引用参照番号を使用して、ソースで KB 引用リンクを選択します。 引用元のリンクが機能していないことを確認します。ソースの KB 記事にリダイレクトされません。
従業員センター PRB1890562	繰り返しサブトピックがサブトピックウィジェットに表示される	この問題は、Now Mobile アプリで発生します。	
従業員エクスペリエンスフレームワーク	Webビューのチューリッヒファイルを更新	window.snmCabrillo .isLoggedIn() メソッドは、チューリッヒまで調整されている now-mobile-webiews の SP バンドルにありません。これは、Chrome 開発ツールのコンソール	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1918767		を使用して確認できます。	
Employee Taxonomy Framework PRB1894626	繰り返しサブトピックがサブトピックウィジェットに表示される		1. アドミンとしてログインします。 2. 任意のトピックに 25 を超えるサブトピックを構成します。 3. Now Mobile アプリにログインします。 サブトピックが繰り返されていることを確認します。
Employee Taxonomy Framework PRB1909669	従業員センタープロ for Web Applications の AI 検索 EVAM バンドルの変更を取り込む	この変更により、次のことが予想されます: 1. 検索エントリでは画像の重複が表示されないため、左側にサムネイルとして画像が表示されないようにする必要があります。2. カテゴリ結果にアイコンが導入されます。	
イベント管理 PRB1891871	解決ステータスが「終了中」のem_events、CESTクロック変更ウィンドウで正しく処理されない	[Resolution state] が [Closing] に設定されているem_eventsは、タイムスタンプが CEST クロック変更ウィンドウ中になると正しく処理されません。これにより、クローズイベントが受信されてもアラートは開いたままになります。	
実験プラットフォーム PRB1914754	クライアントは、現在アクティブな実験ではなく、前の(非アクティブな)実験からデータをキャプチャします	ユーザーは実験を完了またはキャンセルしてから、同じ定義 ID で新しい実験をアクティブ化できます。ただし、フレームワークは、非アクティブな実験のコンテキストを使用して、関連する使用状況メトリックからテレメトリを引き続き収集します。その結果、古いデータが記録され、サンプルマップのexp_variantバケットに非アクティブな実験のバリアント値が反映されます。代わりに、クライアントは定義にリンクされた最新のアクティブな実験を反映する必要があり、最新の構成をダウンロードした後にそれに応	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		じてバリアントデータを記録する必要があります。	
実験プラットフォーム PRB1921476	新しいテストの通知が表示されない	実験がインスタンスにダウンロードされると、アドミニストレーターに気付かずに実行が開始されます。	
フローエンジン PRB1855808	FlowCallBack 実行ツールのポインターが null であるため、コールバックが呼び出されない	スキルキットアプリからの評価実行がトリガーされると、特定のフロー完了に対して添付されたエラーログが発生し、実行が完了としてマークされませんでした。	多くのデータセットレコードを含むスキルキットから評価実行をトリガーします。 添付されたエラーログがインスタンスで発生することに注意してください。
フローエンジン PRB1893452	AI エージェントコンテキストがクイックフロー用に適切に構成されていません		監査を正確にカウントするために FlowUserAgentContextIT.javaを更新します。 予想される動作:FlowUserAgentContextIT のクイックフローテストが合格します。 実際の動作:FlowUserAgentContextIT のクイックフローテストが失敗します。
フローエンジン PRB1903013 KB2218721	Now Assist スキルキットを呼び出すフロー実行ステップが、スキルキットからの応答として「null」を送り返すために失敗する	動的入力を使用してフローを呼び出す Now Assist のスキルキットは、キャリッジリターンなどの特殊文字が入力に含まれている場合、フローデザイナーで想定される形式で変換できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1903784	データベースダンプログの process_flow.engine 関連の zboot エラー	Now Assist からのデータベースダンプログのエラー。	
フローエンジン PRB1905152	[意思決定 (Decision)] テーブルに無効な参照レコードがある [意思決定 (Make a decision)] フローの実行に失敗する	意思決定ロジックフローに分岐がない場合 (空の flowBlock)、空のターゲットを持つ JumpInstruction の作成が試行されます。これにより、実行中にカーソルを分割しようとすると、CursorUpdater でランタイム エラーが発生します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フローエンジン PRB1910437	GenAI アプリ BU のスクリプトを追加して、フローとアクションの ACL を作成します	フローまたは flow_actionアクセス制御ルールを作成するスクリプトユーティリティがフロー AI アクセス制御作業から削除されました。そのユーティリティが再追加されました。	
フローエンジン PRB1916146	非同期クイックの FD API で AI エージェントから呼び出されたコールバックは、「システム」として実行すべきではありません	これは製品の更新です。	
フロー生成 (ファミリ) PRB1877814	ユーザーが Now Assist でフローを作成するときに簡単な説明が生成されない		1. インスタンスを開きます。 2. NAC を使用して GenAI ユーザーの代理操作を行います。 3. ワークフロースタジオに移動します。 4. 選択 新規 > フロー. 5. [Now Assist で構築] タブを選択します。 6. 「毎日午前 4 時にトリガーされ、簡単な説明が緊急に設定されたインシデントを作成するフローを作成します」というプロンプトを使用してフローを作成します。 7. ビルダーページに移動します。 簡単な説明が「緊急」に設定されていないことを確認します。
フロー生成 (ファミリ) PRB1915407	Now Assist フロービルダーがシステムルールをバイパスする	ユーザーが「sys_update_set」テーブルのトリガーを使用して手動フローを作成することはできません。これは、システムプロパティ「glide.ui.permitted_table」が原因です。ただし、ユーザーは Now Assist フラワービルダーを使用して、問題なくフローの作成を自動化できます。	1. フローデザイナーに移動します。 2. フローを作成します。 3. Now Assist フロービルダーを使用して、sys_update_setテーブルのレコードの更新をトリガーとし、ステータスが [完了] に変更されるフローを生成します。 AI が使用できないはずのテーブルでフロートリガーを生成することを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1850039	コード関連のテキストが [レコードを検索] アクションの自然言語サマリーに表示される		1. 最新の変更を含むワークフロースタジオに移動します。 2. 移動先 フローを作成 > **Now Assist** を使用した構築. 3. 「昨日ログに記録されたすべての問題を検索します。また、#Problem を見つけた場合は、メールでマネージャーに報告してください」というプロンプトを使用します。 4. 応答の生成中に [レコードを検索] を確認します。 「logged_ON_Yesterday@javascript::gs:beginning....」というテキストが表示されていることを確認します。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1871518	自然言語ビューで、[タスクの作成] (テーブル problem_task) にテーブルの内部名が表示されます	[タスクの作成] は [problem_taskタスクの作成] として表示されます。	1. Now Assist を使用してフローを作成します。 2. プロンプト「毎日深夜に実行するフローを作成し、過去 1 日に新しく作成されたすべての問題レコードを検索します」を使用します。 3. それらに対して反復します。 a. アサインされていない場合は、問題をレベル 1 トリアージグループにアサインします。 i. ステータスを [トリアージ済み] に移行します。 ii. グループに通知を送信します。 b. アサインされている場合は、複数のレコードをレベル 2 トリアージグループにアサインします。 i. レコードごとにタスクを作成します。 ii. タスクがアサインされるまで待ちます。 iii. タスクがアサインされたら、タスクアサイニーのマネージャーに承認を求めます。 フローがプレビューで作成され、[タスクの作成] が [problem_taskタスクの作成] と表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1898848	フローの生成が停止すると、同じフローの重複エントリがフローバージョンテーブルに入力されます	AI を使用してフローを作成する場合は、フロー履歴エントリを作成する必要があります。	**1.** フローデザイナーと Now Assist クリエーターを使用して任意のユーザーの代理操作を行います。 **2.** ワークフロースタジオに移動します。 **3.** [新しいフロー/サブフロー] を選択します。 **4.** 任意の試行例を使用します。 **5.** [プレビューの生成] を選択します。 **6.** フローの生成中に 1 つまたは 2 つのコンポーネントが入力されたら、 生成を停止する を選択します。 **7.** [保存して編集] を選択します。 **8.** [ユーザーがフローデザイナーに移動したら、sys_hub_flow_versionに移動します] ボタン。 同じフロー sysId 名を持つ 2 つのレコードがあることに注意してください。フロータイプ値が「更新済み」である 1 つのレコード。これはベースインスタンスフロー用です。それぞれの列に [生成済み] 値を持つレコードは 1 つだけ存在する必要があります。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1902025	サブフローの最初の 2 つのプロンプト例は、サブフローに対して部分的に生成されます	設定サブフローの入力と出力は、コード 500 で失敗します。	**1.** 1 回目と 2 回目の試行の例を使用して、サブフローを作成します。 **2.** 次のプロンプトを使用します。 **a.** 指定されたジョブ構成 Sys ID と作業負荷ジェネレーターパラメーターを使用してフローランチャージョブを作成するためのサブフローを作成します。ジョブ sys id が空でない場合は、それをジョブ実行 id サブフロー出力としてアサインします。作成されたジョブの sys id のフローランチャーを開始し、サブフロー出力をアサインします。 **b.** 問題入力の名前をログに記録するサブフローを作成し、最終更新担当者が担当者と同じかどうかを確認します。サブフロー出力から結果を出力します。 スケルトンは生成されますが、設定サブフローの入力と出力の最初の呼び出しが失敗することを確認します。
フロー (ファミ	フローの推奨事項スキルの可用性の確認中にエ		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リーチャネル) PRB1918469	ラーが発生しました		
フロー (ファミリーチャネル) PRB1921327	LLM one-extend secure changes	これは製品の更新です。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1921403	エージェント ACL が正常に検証された場合、ツール (アクション/サブフロー) が ACL/ロールを優先しない	AI エージェント内のツールが特定のロールで実行され、その internal_nameが表示名と一致しない場合、ACL/ロールが優先されず、実行が続行されます。	1. エージェントを作成します。 2. 表示名と異なるinternal_nameを持つアクションなどのツールを追加します。 3. internal_nameと専用ロールを持つそのツールの ACL を作成します。 4. 必要なロールがないユーザーのためにエージェントを実行します。 このツールは、本来は機能しないはずですが、機能することに注意してください。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1922279	Text2flow の Glide の変更	これは製品の更新です。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1922818	カスタマーサービス スポークフローに内部名がありません	カスタマーサービススポークフローのほとんどには内部名がありません。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1923788	プラグインと破損したフロープラグインをアクティブ化すると、フローに追加されたときに破損したフローに変換されます		1. ワークフロースタジオに移動します。 2. 新しいフロー/サブフローを作成します。 3. [プラグインの有効化] または [プラグインをロールバック] サブフローを追加します。 予想される動作:サブフローがフローに正常に追加されます。 実際の動作:サブフローは、追加されると破損したフローに変換されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フォームコントローラー PRB1905183	フォームから RELATED_LIST_FECTCH_COMPLETED イベントのサポートを追加	[関連レコード] タブでは、データが利用可能であると想定され、データのフェッチ中に内部ページ処理が開始されるため、誤った動作が発生します。	1. チューリッヒのインスタンスで、UI ビルダーで SOW を開き、SRP レコードページに移動します。 2. フォームコントローラーで [関連リストの評価をスキップ] を true に設定し、クライアントスクリプトに適切な変更を加えます。 3. SOW の実行時に、任意の INC レコードを開きます。 4. [INC 概要] タブの [影響] セクションで、影響を受ける CI または影響を受けるサービスカードを選択して、セクションの下部にある [すべて表示] ボタンを表示します。 5. [すべて表示] を選択します。 6. フォーカスを [関連レコード] タブに移します。 予想される動作:関連レコードで選択されたタブは、[INC 概要] タブで [すべて表示] ボタンを選択したリストである必要があります。 実際の動作:関連レコードで選択されたタブが最初のリストです。
フォームテンプレート PRB1909599 KB2479828	テンプレートは更新されません	作業メモが入力されていても、[追加コメント] セクションは入力されません。テンプレートコード、特に解決メモセクションで「より大きい」または「より小さい」に特殊文字を使用すると、テンプレートコードが破損し、解決メモが表示されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Glide サーバー API PRB1921133	スコープ対象アプリで代理操作機能がないため、ユーザーがゲスト音声エージェントを照会できない	AI 音声エージェントアプリケーションは、プラットフォーム API を呼び出して、ゲストまたはパブリック音声エージェントを取得します。これらは、会社の時間、場所などの基本的な公開データを返すエージェントです。これらのエージェントにはゲストユーザーの ACL があります。ただし、アプリはグローバルスコープに含	音声エージェントアプリに電話をかけます。 オーケストレーターで、公開エージェントのクエリが正しく行われていないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		まれていないため、統合ユーザーはゲストの代理操作を行うことはできません。	
衛生安全コア PRB1924486	再調整に対するl10nの警告があります		
安全衛生インシデント管理 PRB1916809 KB2324070	けが病気の [作成] ページが空白です	この問題はチューリッヒで観察されましたが、以前の家族でも機能します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
安全衛生リスク管理 PRB1918530	従業員サービスセンター (ESC) の高度な衛生安全の危険の下にある検索機能が機能しない	この問題は、衛生安全バージョン v10 および v11 で発生します。	**1.** ESC に移動します。 **2.** 高度な衛生安全を作成します。 **3.** [危険] を選択します。 **4.** 検索バーの下に危険の名前を入力します。 予想される動作:検索機能は [危険] で期待どおりに機能するはずです。 実際の動作:サーバーエラーが表示されます。
安全衛生リスク管理 PRB1921969	衛生安全検査サーベイ結果で、NowAgent アプリに質問の順序が誤って表示される	質問の順序は、元のサーベイと同じように表示されます。	
Help Center (ヘルプセンター) PRB1929400	ヘルプセンターの動的ガイダンスのサポート	これは製品の更新です。	
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1895321	[計画を生成] ボタンをトリガーすると RCA が生成されます	この問題は、プラットフォームと HR エージェントワークスペースの両方から発生します。	**1.** sn_hr_core、sn_hr_gen_ai - 11.0.0、sn_generative_ai - 11.1.0、sn_genai_platform - 9.1.0、sn_skill_builder - 6.0.0-snapshot、sn_nowassist_admin - 6.2.6、sn_aia - 5.1.4、および sn_hr_ai_agents - 4.0.1-snapshot の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** AI 検索を有効にします。 **3.** HR ケースを [準備完了] ステータスに移行します。 **4.** [計画を生成] ボタンが使用可能であることを確認します。 **5.** [計画を生成] ボタンを選択します。 予想される動作:RCA を作成せず、計画は RCA なしですぐに生成されるはずです。 実際の動作:すべての HR サービスに対して RCA が生成されます。
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1915169	シードトピックがトピックインスペクターに存在しなくても、シード後に消えない		
統合ハブ PRB1901076	予期しない形式が原因で、生成 AI コントローラー (GAIC) が一部のストリーミング応答を処理できない	すべてのストリーミング応答が GAIC によって返されるわけではありません。調査の結果、問題はフロー処理コードのクラスにトレースされました。このコンポーネントは現在、SSE または JSON データ形式のみをサポートしています。ただし、一部の応答は別の形式で返されるため、コンシューマーにエラーが発生します。	
統合ハブ PRB1922262	GEMINI ツールで handleStream メッセージを中断	この問題は、ビルドエージェントでGEMINIを使用し、「||」を含むコードを書くように依頼すると発生します。OR 演算子。ユーザーのログに次のエラーが表示されます:「データチャンクからコンテンツを読み取っているときに GoogleGeminiResponseHandler の例外が発生しました: 文字 620 で終了していない文字列...」	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
統合ハブ PRB1925160	SOAP ステップで WS セキュリティ署名機能を MID に移動	これは製品の更新です。	
調査フレームワーク PRB1909548	変更要求の [競合のチェック中 (Checking conflicts)] 画面が修復アクションプレイブックに無期限にロードされる	バックエンドで修復アクションが成功した場合でも、「競合をチェックしています」というメッセージが無期限に表示されます。	**1.** ACCF/MECM を使用して調査タブを設定します。 **2.** [調査] タブから、再起動または終了するサービスまたはプロセスを選択します。 プレイブックがコンテキストサイドパネルにロードされていることを確認します。 **3.** 簡単な説明、アサイン先グループ、担当者などの変更の詳細を入力します。 **4.** **[Schedule** (スケジュール)] を選択します。 「競合をチェックしています」というメッセージが無期限に表示されることを確認します。
プラットフォーム暗号化のためのキー管理フレームワーク (KMF) PRB1916372	非対称キーのモジュールキーリキージョブが失敗する		**1.** 暗号化モジュールに移動します。 **2.** glide_usage_analytics_token_signing を開きます。 **3.** 両方のインスタンスで同じキーエイリアスを使用してキーペアが生成されていることを確認します。 **4.** クローンを作成します。 予想される動作:非対称キーペアと関連する証明書がソースインスタンスの sys_certificateテーブルに存在する場合、ユーザーはリキーして非アクティブ化できる必要があります 実際の動作:非対称キーのモジュールキーリキージョブが失敗します。
Key Management Framework (KMF) PRB1927390	JWT トークンの署名に使用される秘密鍵に関連付けられた公開鍵を取得する API	これは製品の更新です。	
ナレッジ管理	[閉じる] ツールヒントがハード	[閉じる] ツールヒントは GenAI モーダルポップアップでは翻訳されます	シナリオ 1：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1913382	ードされ、翻訳されていない	が、タスクセレクター、言語ポップアップ、および [記事の下書き] ダイアログではハードコードされたままです。	1. UI16 からエージェントフローを使用してインシデントまたはケースから記事を作成します。 2. [ナレッジを作成] を選択します。 3. ポップアップが表示されるまで待ちます。 4. [閉じる] ツールヒントが翻訳されたことを確認します。 5. **[Continue** (続行)] を選択します。 6. 言語ポップアップが表示されるまで待ちます。 7. 十字アイコンにカーソルを合わせます。 8. 未翻訳のツールヒントを確認します。 9. **[Continue** (続行)] を選択します。 10. ドラフトアイコンポップアップの [十字] アイコンにカーソルを合わせます。 シナリオ 2： 1. UI16 の作成者フローから記事を作成します。 2. ポップアップが表示されるまで待ちます。 3. [閉じる] ツールヒントが翻訳されたことを確認します。 4. **[Continue** (続行)] を選択します。 5. [タスク] の選択が表示されるまで待ちます。 6. 十字アイコンにカーソルを合わせます。 7. 未翻訳のツールヒントを確認します。 8. **[Continue** (続行)] を選択します。 9. 言語ポップアップが表示されるまで待ちます。 10. 十字アイコンにカーソルを合わせます。 11. 未翻訳のツールヒントを確認します。 12. **[Continue** (続行)] を選択します。 13. ドラフトアイコンポップアップの [十字] アイコンにカーソルを合わせます。
リスト管理 PRB1888913	リストからのステータスの変更により [クエリ] フィールド (フィルター) が		1. サイドロード UXR の変更。 2. ベースインスタンスリストを開きます。 3. コンソールを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	リセットされ、ブラウザーのアドレスバーの URL が正しく設定されない		**4.** 行を実行します。 **5.** カスタムフィルターのある URL に移動します。
リスト管理 PRB1911482	階層リストの外部ユーザーに「ネスト基準」を適用できません	この問題には、いくつかのプラグインとストアアプリの依存関係が関連付けられています。	**1.** 管理者ユーザーとしてログインします。 **2.** ページに移動します。 **3.** ポータル詳細リストウィジェットを構成します。 **4.** ウィジェットのインスタンスオプションを開きます。 **5.** 次のインスタンスオプションを適用します。 **a.** テーブル:sn_install_base_sold_product **b.** フィルター:parent_sold_productISEMPTY **c.** ネスト基準:親販売済み製品 **6.** アドミンユーザーとして、販売済み製品の階層レコードを確認します。 **7.** 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 **8.** ウィジェットデータを確認します。 予想される動作:レコードの階層リストが表示されます。 実際の動作:レコードのデータはフラットリストとして表示されます。
リスト管理 PRB1914557	フィルタリングされたリストへの変更は保存されません	ユーザーがフィルタリングされたリストを編集した場合、変更は一時的に保存されず、後で「統一ナビゲーション」からアクセスすることはできません。	**1.** フィルター済みリストを作成し、変更を加えます。 **2.** フィルター済みリストから移動します。 **3.** 「統一ナビゲーション」に戻り、フィルタリングされたリストにアクセスします。 リストが同じ方法でフィルタリングされなくなったことを確認します。
リスト管理 PRB1915162	NS-Sonic-Workspace のリスト列値のフォントサイズが異なる	これにより、ユーザーはフォームをズームインする必要があるため、速度が低下します。特に「リスト」ビューでは、読みにくいです。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リストコントローラー PRB1907127	一部の関連リスト DA モデルフィールドが関連リストコントローラーで使用できません	関連リストモデルのフィールドには値が入力されているはずですが、入力されていません。	1. オープン **UI** ビルダー > リストのデモ > レコードリスト バンドルページ。 2. リストコントローラーを次のように構成します。 a. タイプ:関連 b. テーブル:影響を受ける CI (task_ci) c. 関連リストの親テーブル:インシデント 3. ページを開き、アクションバーコンポーネント now-record-common-uiactionbar を調べます。 4. コンソールで、「$0.daModel」と入力します。 予想される動作:isParentNewRecord および isParentReadOnly にブール値が入力されます。 実際の動作:isParentNewRecord および isParentReadOnly が null です。
リストフィルター PRB1911228	リストフィルターのアサイン先グループが正しく入力されない	リストにフィルターを適用すると、すべてのグループがアサイン先グループのフィルター条件に表示されるわけではありません。	
メトリックインテリジェンス (ファミリ) PRB1921270	Ignite は IPv6 をサポートしていません	IPv6 をサポートするように実装を修正します。	
MID サーバー PRB1916650 KB2421892	エージェントコマンドのパターンが許可リストエラーでランダムに失敗する	ACC ディスカバリーを使用して MSSQL DB の詳細を収集すると、DB 詳細のフェッチに失敗し、エラーメッセージが表示されます。エージェントでコマンドを実行中に例外が発生しました。アドホックチェック要求の処理中にエラーが発生しました:「許可リストの除外のため、コマンドが失敗しました:エージェント許可リストによってコマン	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ドが拒否されました。コンテキスト:資産許可リストが空で、エージェント構成ファイルの許可リストを使用しています。(Context: Asset allow list empty, using agent config file allow list.)」というメッセージが表示されます。	
モバイルプラットフォーム PRB1904246	標準検索結果では外部コンテンツがサポートされている必要があります	アドミンを追加しない限り、ユーザーはアイコンを表示したり、URL を選択したりすることはできません。	
モバイルプラットフォーム PRB1909655	標準検索結果の外部コンテンツをサポートする必要があります	完全な URL は切り捨てられます。	**1.** 最新の iOS/Android リクエスタ 20.2 アプリにログインします。 **2.** 家で質問を検索します。 **3.** SharePoint の検索結果を確認します。 予想される動作:ユーザーを有効な URL にリダイレクトする必要があります。 実際の動作:標準の検索結果の外部コンテンツによって、ユーザーは無効な URL にリダイレクトされます。
モバイルプラットフォーム PRB1916140	製品サポートでのモバイル Now Assist スキルキット	これは製品の更新です。	
モバイルプラットフォーム PRB1916141	標準検索結果の添付ファイルと外部コンテンツ	これは製品の更新です。	
モバイルプラットフォーム PRB1916148	モバイル NASS エントリーポイントの更新	これは製品の更新です。	
モバイルプラットフォーム	添付ファイルが関連付けられていない標準の検索結果を返すと	この問題は、iOSおよびAndroidのリクエスタ20.2で発生します。	**1.** 管理者ユーザーとしてログインします。 **2.** 添付ファイルが関連付けられていない標準の検索結果 (iPhone など) を検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1919819	19にエラーが発生する		予想される動作:標準の検索結果が返されます。 実際の動作:添付ファイルが関連付けられていない標準の検索結果をエラーで返します。
モデルコンテキストプロトコルサーバー PRB1923168	glide.servicesに「MCP」スコープを追加します。MCP ストアアプリでsys_service を使用できるようにサービスrest.allowed_	glide.services。rest.allowed_サービスは、ServiceRESTMessageを使用してsys_serviceを使用できるスコープの静的リストです。「sn_mcp_server=mcp-server」をこのリストに追加する必要があります。これにより、スコープsn_mcp_server sys_serviceレコードmcp サーバーにアクセスできるようになります。	ストアアプリから、var rm = new sn_internal_servicesを呼び出します。ServiceRESTMessage('mcp-server') を使用し、rm を使用して mcp-server に公開された REST API を呼び出します。 例外的な動作:ユーザーは MCP サーバー API を呼び出すことができます。 実際の動作:ユーザーは MCP サーバー API を呼び出すことができません。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1926908	競合状態により、polaris_header_logoテーマアセットと coreUILogo 画像の両方が直接ロードで要求される可能性がある	sn-polaris-header-overview.js に対して getLogoSource が最初に呼び出されたとき、CoreUILogoSrc は定義されません。その結果、フォールバックしてテーマアセットからロゴを取得します。その後、CoreUILogoSrc が定義されると、対応するイメージの読み込み要求が送信されます。	1. HR インスタンスにログインします。 2. レコードページまたはホームページに移動します。 3. 次の要求に注意してください。 a. テーマ資産:0850a525073220105fca5d1aead30038.assetx b. coreUILogo 画像:ccbd67c4408f4110f8775ad9518199da.iix ネクストエクスペリエンスをオンにすると、2 番目の画像のみが要求されます。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1930430	nowAssistUtilityからの追加のgraphql 要求により、直接ロードシナリオ中に 300 ミリ秒の速度低下が発生することが確認されています	これは、プラグインが有効になっていない場合でも発生します。	
Next Experience ユーザーメニュー PRB1904194	[代理操作ユーザー] リストから AI エージェントタイプのユーザーをフィルタリングします	ユーザーがidentity_type「ai_agents」のユーザーの代理操作を禁止します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Next Experience ユーザーメニュー PRB1926920 KB2442915	AI エージェントを使用するインスタンスで、一部のユーザーが代理操作リストに見つからない	現在、[ID タイプ] フィールドが [AI エージェント] に設定されているユーザーは除外されますが、[は空] でフィルタリングする必要もあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
通知 PRB1893788	チューリッヒのアップグレード中に com.snc.notify プラグインに時間がかかる	Yokohama から Zurich へのアップグレード中は、com.snc.notify プラグインに時間がかかります (約 31 分)。	
Now Assist パネル PRB1909094	[さらに表示] ボタンが NASS for Safari ブラウザーに表示されない	Safari で Now Assist パネル (NAP)、仮想エージェントの Now Assist (NAVA)、または Now Assist for Request (NASS) を使用している場合、切り捨て後に [さらに表示] ボタンが表示されないため、ユーザーにはメッセージ全体を表示できません。これにより、ユーザーは回答の完全なコンテンツにアクセスできなくなります。	
Now Assist パネル PRB1912777	引用が Now Assist パネル (NAP) に表示されない	計画の生成後に引用が生成されないことを確認します。	**1.** インスタンスに移動します。 **2.** sn_aia_propertyテーブルに移動します。 **3.** 次の詳細を含むレコードを作成します。 **a.** 名前:show_citation **b.** 値：true **c.** ターゲットテーブル:sn_aia_usecase または sn_aia_agent **d.** ターゲットレコード:インシデント解決のデモステップまたは次のベストアクションエージェントのデモ **4.** NAP でユースケースまたはエージェントを実行します。 予想される動作:引用が NAP に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:引用文献は NAP に表示されません。
Now Assist パネル PRB1913113	履行者の Now Assist パネル (NAP) の外部リンクで「レコードが見つかりません」と表示される		**1.** STRY を所有するユーザーとして NAP を開きます。 **2.** 「世界の七不思議は何ですか」と入力します。 **3.** [ソース] の下にある Sharepoint のリンクを開きます。 予想される動作:リンクは新しいタブにリダイレクトされ、Sharepoint にログインできます。 実際の動作:リンクが「レコードが見つかりません」にリダイレクトされます。
Now Assist パネル PRB1914236	一部のチャネルは拡張チャットではサポートされていません	ダイナミック選択肢とスクリプト出力のコントロールは、すべてのチャネルでサポートされているわけではありません。	**1.** での拡張チャットの構成 すべて > 対話型インターフェース > アシスタント. **2.** でデータの可視化生成スキルを有効にする **Now Assist** アドミン > プラットフォーム. **3.** Now Assist ポータルを開きます。 **4.** [データの可視化を作成] を選択します。 予想される動作:発言を要求するメッセージが表示されます。 実際の動作:「チャネルはサポートされていません」と表示されます。
Now Assist パネル PRB1914534	他のコンポーネントは、スキルの実行を AIEL に要求できる必要があります		
Now Assist パネル PRB1916147	AI エンゲージメントレイヤーイニシアチブ	これは製品の更新です。	
Now Assist パネル PRB1929041	ペイロードで aiaExecutionPlanId を空として渡す SKILL_EXECUTION_STARTED		**1.** インスタンスに移動します。 **2.** 輝くアイコンを選択して AIEX をトリガーします。 **3.** デバッガを SKILL_EXECUTION_STARTEDのアクションハンドラーに保ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 「キャンバスフロー」ユースケースをトリガーします。 **5.** SKILL_EXECUTION_STARTED が空の値として「aiaExecutionPlanId」を渡していることを確認します。 予想される動作:aiaExecutionPlanId ペイロード値には実行の実行 planId が含まれている必要があります。 実際の動作:aiaExecutionPlanId 値が空です。
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1912755	エージェントワークフローとエージェントの既存の ACL のインライン編集モーダルがありません		**1.** 既存の ACL を持つワークフローまたはエージェントをスタジオから開きます。 **2.** [このエージェントワークフローにアクセスできるユーザーを定義] セクションにリストされている ACL の [ロール] 列で ロール ピルを選択します。 **3.** 表示されるモーダルでロールを編集します。 **4. [Save** (保存)] を選択します。 予想される動作:モーダルが表示され、ロールを更新して保存できます。 実際の動作:編集モーダルは表示されません。
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1913515	エージェントレベルの [トリガーとして実行] でテーブル内の会話が開始され sys_cs_conversation		**1.** AIA 5.1.SNAPSHOT を IT チケットステータスエージェントにインストールします。 **2.** ロールとして「アドミン」を持つ任意の AI ユーザーに [別のユーザーとして実行] を追加します。 **3.** [AI ユーザーとして実行] を使用してインシデントテーブルのトリガーを構成します。 **4.** インシデントを更新して、トリガー/会話を開始します。 「会話のトリガー」が開始されていないことに注意してください。
エージェントの Now Assist パネル UX	仮想エージェントでの変更をマスクするセキュリティロールを取り込みます	これは製品の更新です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1919812			
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1919813	新しい AIEL および Now Assist パネル構成に対応するための変更	これは製品の更新です。	
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1919814	新しい AIEL および Now Assist パネル構成に対応するための変更	これは製品の更新です。	
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1919815	廃止された Now Assist パネルのチャットコンポーネントとデバイスタイプに合わせてバックエンドを変更	これは製品の更新です。	
エージェントの Now Assist パネル UX PRB1919816	発動の開始から sn_aia_execution_plan までをキャプチャして、プレイグラウンド、トリガー、またはチャット検出から実行されたかどうかを判断します	これは製品の更新です。	
OAuth PRB1903564	CTT の JWT 検証者マップを保存できません		1. oauthadmin ユーザーの代理操作を行います。 2. [インバウンド統合] に移動します。 3. JWT ベアラー権限許可の新しいレコードを作成します。 4. 必須フィールドに入力してください。 5. [**Save**] をクリックしてレコードを保存します。 6. 作成されたレコードを再度開きます。 7. すべてのフィールドが入力された JWT 検証者マップを追加します。 8. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			保存されたが、フィールドが更新されなかったことが成功メッセージで示されていることを確認します。
OAuth PRB1927389	OAuth アクセストークンの JWT トークン形式をサポート	これは製品の更新です。	
オンコールスケジューリング PRB1915941	チャネルがエスカレーション追跡モーダルに表示されない	ユーザーがカスタムエスカレーションで 10 を超える数字を入力した場合、チャネルはエスカレーション追跡モーダルに表示されません。	**1.** 管理者ユーザーとしてログインします。 **2.** シフトを作成します。 **3.** [cmn_rota] に移動します。 **4.** **[Shift]** を選択します。 **5.** [エスカレーションを編集し、事前に連絡する] を選択します。 **6.** ステップ 1 で 12 人を超えるユーザーを追加します。 **7.** 1 人のユーザーと 1 つのグループを追加します。 **8.** 「事前連絡先」をメール、Teams、Mobile Plus として追加します。 **9.** [オンコール:確認応答によるアサイン] を使用して、サブフローのトリガールールを作成します。 **10.** インシデントを作成します。 エスカレーション追跡モーダルにチャネルが表示されないことを確認します。
オンコールスケジューリング PRB1917069	プロパティ「com.snc.notify.use_subflow_for_conference_escalation」は、ユーザーが最初に通知をインストールしてからアップグレードする場合、インスタンスのアップグレード時に true に設定される		
オンコールスケジューリング	拒否された後でも、音声通話は音声デバイスでのみ別のリマインダーを送信します		**1.** アドミンとしてログインします。 **2.** シフトを作成します。 **3.** カスタムエスカレーションでは、ステップ 1 でユーザーとデバイスを追加し、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1922005			ステップ 2 でユーザーとデバイスを追加します。 4. 連絡先設定を「メール」として追加します。 5. オンコールを使用してトリガールールを作成:ワークフローの ack で割り当てます。 6. インシデントを作成します。 7. 通話中に 2 を押します。 また、2番目のリマインダーも送信しています。
オンコールスケジューリング PRB1925331	カスタムエスカレーションでは、ユーザーが却下した場合、他のユーザーに対する次の試行の通知は、定義された残り時間を待機していません		1. アドミンとしてログインします。 2. ステップ 1 で複数のユーザー、またはユーザー + デバイスのいずれかを含むカスタムエスカレーションを作成します。 3. 任意のチャネルの任意の 1 人のユーザーを介して却下します。 問題 1:他のユーザーは次の試行の通知を受け取っており、定義された残り時間を待機していません。 問題 2:追跡モデルの試行の横にあるタイマーが、前のステップで却下されたときに定義された時間よりも短い時間を示しています。
OneExtend PRB1920363	ユーザーの設定言語が英語でない場合、checkLLMModelの可用性がfalse を返す	checkLLM 内では、ModelAvailability は 'gr.getDisplayValue('available') == 'true'' を比較しますが、gr.getDisplayValue('available') は翻訳された単語 'true' を返します。	1. 英語で「checkLLMModelAvailability」を呼び出し、結果が true かどうかを確認します。 2. 別の言語に切り替えます。 3. 「checkLLMModelAvailability」を再度呼び出して、結果が false かどうかを確認します。
OneExtend PRB1920515	LLM 使用状況ドメインセパレーションアプリケーションプロパティがデフォルトではインストールされない		1. 最新の OneExtend アプリをインストールします。 2. ドメインセパレーションプラグインを追加します。 3. sys_application_propertyテーブルを確認します。 4. domain.llm を探します。usage.entitled。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			このプロパティは、リポジトリの一部ですが、欠落していることに注意してください。
OneExtend PRB1920527	ACL が Now Assist コンテキストメニュー (NACM) スキルに設定されている場合、詳細な応答または短縮応答がフォームスキルにロードされる	この問題は Washington DC で発見されました。詳細化または短縮された応答は、NACM ACL テーブルの特定のロールに制限されていても表示されます。スキル構成テーブルの NACM スキルも、デフォルトでは「非アクティブ」になります。	1. Washington DC インスタンスにログインします。 2. 生成 AI がセットアップされていることを確認します。 3. 解決メモ生成スキルをアクティブ化します。 4. ACL テーブルに移動します。 5. workspace_admin などのロールを NACM ACL に追加します。 6. ITIL ユーザーの代理操作を行います。 7. close_notes上のテキストを選択します。 8. close_notesのテキストを詳しく説明したり短縮したりします。 workspace_adminロールのみに制限されていて、スキル構成テーブルの NACM スキルがデフォルトで「非アクティブ」になっている場合でも、詳細で短い応答が読み込まれることを確認します。
OneExtend PRB1923466	最新の znowassiststable で検索が機能しない	例外があります: '#35877 [SEARCH API] OrchestratorScriptUtil: Exception throw when invoking sn_ais_assist. 会話 OrchestratorUtil スクリプト:org.mozilla.javascript。JavaScriptException: java.lang.NullPointerException...」というメッセージが表示されました。	1. 最新の znowassiststable アプリとストアアプリを使用してインスタンスを設定します。 2. NAP と NAVA の両方で任意の発言で検索します。
OneExtend PRB1923618	エージェンティック AI ベンチマークの ITSM ユースケースでのヒープ不足メモリエラーとノードの再起動	この問題は、エージェンティック AI ワークロードトランザクションが 1G を超えるヒープメモリを割り当てていることが原因である可能性があります。	1. ITSM ベンチマークを実行します。 2. Now Assist で 500 ユーザー、エージェント AI ワークロードで 150 ユーザーでロードをテストします。
OneExtend PRB1923685	いくつかの Zoom エージェントを実行すると、IllegalAccess	[会議を作成] エージェントでも同じ問題が見られます。	1. インスタンスにログインします。 2. 仮想エージェント UI に移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	エラーがスローされる		3. 「[ユーザーのメールアドレス] としてメール ID を持つユーザー [ユーザーの名前] を作成してください (Please create a user [user's name] having an email ID as [user email address])」というプロンプトを表示します。ユーザーは基本ユーザーのみである必要があります。 予想される動作:ユーザーは Zoom で作成される必要があります。 実際の動作:「{'メッセージ':'ツール実行の入力が無効です:JavaException:java.lang.SecurityException:package_スクリプトインクルード関数 AIAFdihDataTypeConstants:呼び出し元がスコープ sn_aia<'}' 内にありません」というメッセージが表示されます。
OneExtend PRB1923978	メトリクスが観測されず、非同期モードで FSD が実行されない	ディテクターメトリクスは sys_generative_ai_metric_list テーブルに作成されません。また、FSD 機能は実行されず、GenAI ログに表示されません。	
OneExtend PRB1924117	正規表現が検出されるとインシデントの要約が無期限に回転し続ける	代わりにエラーメッセージが表示されるはずです。	1. 最新の znowassiststable および GAIC 11.1.1-SNAPSHOT を使用してインスタンスを開きます。 2. 移動先 **Now Assist** 設定 > 保護者 > プロンプトインジェクション = ブロックしてログ記録. 3. sys_prop com. glide.one_ extend.security _detector.enabled =true を追加します。 4. [タイプ] = [全文一致] または [正規表現] のレコードを sys_gen_ai_ detector_text _pattern に追加します。 5. インシデントを開きます。 6. 手順 4 で正規表現をトリガーするようにコンテンツを変更します。 7. インシデントを要約します。 正規表現が検出されると、インシデントの要約が無期限に回転し続けることに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
OneExtend PRB1925075	フローデザイナーの再試行が非同期の非クイックモード機能実行で機能しない	OneExtend API は、再試行を行わずにエラーを返します。	
OneExtend PRB1926131	長期記憶を保存できません、スキル「LTM Identify memories (Azure OpenAI C)」/ AIA Identify Episodic Memories がログにエラーをスローする		
OneExtend PRB1927150	ユーザーが実行要求のスクリプトエラーを取得します	スクリプト実行エラー:「スクリプト識別子:null.null.script、エラーの説明:java.lang.NullPointerException: 戻り値が「com.glide.one_extend.resource.dto.v2.MultiCapabilityExecutionRequestDto .getMode()' is null, Script ES Level: 0...'	
OneExtend PRB1928470	異常な GAIC 非同期送信期間	ユーザーが非同期要求で特定のコードを呼び出す場合、応答時間は約 0 から 200 ミリ秒である必要があります。ただし、ビルダーエンティティのキャッシュは頻繁に再利用されるため、応答時間は 5 秒にもなることがあります。	1. ログ記録sn_ais_assistを有効にします。AISearchNA4S GeniusResultLogger .level=INFOです。 2. NAVA QnA フローを実行します。 3. Splunk ログパターン「AISearchNA4S GeniusResultLogger response received!期間」。 送信時間が 2 秒から 5 秒に達する可能性があることを確認します。
OneExtend PRB1929432	属性除外リストを利用することでセキュリティ検出機能の精度を向上	これは製品の更新です。	
OneExtend PRB1932671	プラットフォームのアップグレード中にOrchestratorUtil	エラーを確認: '#3796 [SEARCH API] OrchestratorScriptUtil: sn_ais_assistを呼び出すときに例外	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	エラーが発生する	がスローされました。ConversationOrchestratorUtil スクリプト:org.mozilla。javascript で す。JavaScriptException:java.lang。NullPointerException: Cannot invoke...'	
Oracle 調整 PRB1876511	インストールを指しているアプリケーションがある場合は、インストールを削除しないでください		
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1893690	外部ユーザーは、初めてテーブルのどの列にも棒グラフと円グラフを生成できない	この問題は、ユーザーが初めて棒グラフと円グラフのチャットを生成しようとした場合にのみ発生します。	1. 最新のマスターで新しい TD インスタンスをプロビジョニングします。 2. アドミンとしてログインします。 3. OCS プラグインをインストールします。 4. 外部エージェントとしてログインします。 5. ケースで [すべて] を選択します。 6. 任意の列のコンテキスト (「連絡先」など) を選択します。 7. [棒グラフ] または [円グラフ] を選択します。 予想される動作:ユーザーは棒グラフと円グラフを生成できる必要があります。 実際の動作:ページが継続的に読み込まれ続けます。
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1920884	CIO ダッシュボードが重複すると、ユーザー「sn_ciodashboard.ciodashboard_admin」と「sn_ciodashboard.ciodashboard_user」によって失敗します。	ユーザーは次のエラーをログに記録します:「DASHBOARD_API: 重複 API ウィジェット衝突 WidgetCollisionException - 競合するウィジェットは:ウィジェット....」	1. インスタンスの CIO アプリをインストールします。 2. sn_ciodashboard.ciodashboard_admin または sn_ciodashboard.ciodashboard_user のいずれかのロールでインスタンスにログインします。 3. ダッシュボードを複製してみてください。 ダッシュボードエラーが重複しているのに、ダッシュボードがバックエンドで正しくない UI で作成されていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プラットフォームアナリティクスダッシュボードAPI PRB1923076	すべてのダッシュボードで「グループ化」機能がオンになっていない	par.dashboard.widget.group.enabled.dashboards.リストプロパティは、CxOダッシュボードの sysIDを呼び出すように更新し、すべての CxO ダッシュボードでグループ化をオンにする必要があります。	CIO ダッシュボード以外の CxO ダッシュボードを開きます。 グループ化機能は、すべてのダッシュボードでデフォルトで有効になっているわけではありません。
プラットフォームアナリティクスダッシュボードAPI PRB1923080	新しいダッシュボードカテゴリである経営幹部がプラットフォームで使用できない		インスタンスでanalytics_categoryテーブルを開きます。 経営幹部のカテゴリがないことを確認します。
プレイブックエクスペリエンス PRB1908664	チューリッヒバージョンのインシデントプレイブックの問題	レコードが置き換えられます。	**1.** OHS マネージャーとしてログインし、衛生安全ワークスペースで新しいインシデントを作成します。 **2.** [関係者] タブに移動します。 **3.** [関係者] の下に新しいレコードを追加し、[保存] を選択します。 **4.** [関係者] で別のレコードを選択し、[保存] を選択します。 [関係者を追加] の下のセクションは、保存した後、ページが更新されるまで更新されないことに注意してください。[関係者] の下に別のユーザーを追加して保存すると、新しいユーザーを追加する代わりに、最初のレコードが置き換えられます。
プレイブックエクスペリエンス PRB1916406	PO 以外の請求書が PO 請求書に変換されると、PO 確認ポップアップが閉じず、ユーザーがスタックする		**1.** トップメニューから、 ワークスペース > ソースから支払いまでのワークスペース > 請求書 > すべての請求書 > 新規. **2.** 選ぶ。 **3.** 請求書フォームの [タイプ] ドロップダウンリストから [PO 請求書] を選択します。 **4.** 必須の詳細をすべて入力して保存します。 **5.** [請求書処理ケースを表示] ボタンを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. [プレイブック] タブから、発注書を別のものに変更します。 **7.** 下にスクロールして [続行] を選択します。 警告モーダルは開きますが、デフォルトの十字ボタンを含め、どのボタンも機能しません。
プレイブックエクスペリエンス PRB1920761	inputFormControllerFieldItem と inputFormControllerSections のデフォルト値は「[]」です	デフォルトのコピーを作成してフォームバンドルを削除するアクティビティ UI は「[]」を取得し、computeFormProperties 動作の実行が中断されます。これにより、DA がロードされず、他の問題が発生する可能性があります。	**1.** プレイブックアクティビティ UI コントローラーを開きます。 **2.** inputFormControllerFieldItem と inputFormControllerSections のプロパティに移動します。 予想される動作:両方の defaultValue が「[]」または空の文字列である必要があります。 実際の動作:どちらも文字列「[]」に設定されます。
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1916240	アクティビティを参照する権限でプレイブックを複製すると、正しくコピーされません		**1.** プレイブックを作成します。 **2.** ステージを追加し、新しいレコード (インシデントテーブル) を作成します。 **3.** トリガーと親レコードを入力します。 **4.** [プレイブックの権限] タブで、作成されたアクティビティを参照します。 **5.** プレイブックを複製します。 ピルがエラーになることを確認します。
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1917556 KB2461528	[プレイブック] タブで「利用可能なプレイブックステージがありません」というエラーが表示される	センターオブエクセレンス (COE): HR ライフサイクルイベントケースを使用して HR ライフサイクルイベントケースを作成し、ケースを [準備完了] ステータスに移行すると、[プレイブック] タブには、それぞれのレーンに想定されるプレイブックカードが表示される代わりに、「利用可能なプレイブックステージはありません」と表示されます。	**1.** HR エージェントワークスペースに移動します。 **2.** COE:HR ライフサイクルイベントケース、HR サービス:新規雇用オンボーディングを使用して LE ケースを作成します。 **3.** LE ケースのステータスを [準備完了] に移行します。 予想される動作:プレイブックカードは [プレイブック] タブに表示されます。 実際の動作:[プレイブック] タブで、ユーザーにはプレイブックカードが表示されません。プレイブックカードの代わりに「利用可能なプレイブックステージがありません」と表示されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1918168	レコードジェネレーターがランタイム権限を強制しない	アクションは発生できないが、それでもアクションは発生するというエラーが表示されるはずです。	**1.** プレイブックエクスペリエンスデモプラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** オープン プレイブックデザイナー > プレイブックエクスペリエンスデモ. **3.** スキーマバージョン 3 への自動アップグレード。 **4.** プレイブックエクスペリエンスデモワークスペースへのアクセス権はあるが、インタラクションテーブルの読み取り/作成にはアクセスできないユーザーの代理操作を行います。 **5.** ワークスペースを開く:プレイブックエクスペリエンスのデモ。 **6.** 新しいインタラクションを作成します。 予想される動作:プレイブックを表示できないことを示すエラーメッセージが表示されます。 実際の動作:プレイブックエクスペリエンスデモが開きます。
プレイブック PRB1922985	最新の PAD をインストールするためのバナーメッセージがプレイブックデザイナーのページに表示されます	新しい Now Assist for Platform バージョンが利用可能になったときに最新の PAD をインストールするようにユーザーに通知するには、エージェントプレイブック機能用に PAD をアップグレードするようにアドバイスするバナーメッセージがプレイブックデザイナーページに表示される必要があります。	**1.** 最新の Glide ビルドを持つ任意のインスタンスに移動します。 **2.** ワークフロースタジオをインストールします。 **3.** ワークフロースタジオを起動します。 **4.** 特定のプレイブックを開きます。 予想される動作:最新の PAD をインストールしてエージェントプレイブック機能を取得するように求める情報バナーメッセージが表示されます。 実際の動作:利用可能なバナーがありません。
予測インテリジェンス PRB1890514	Java 分類の [機能の重要度] タブが表示される		**1.** glide.platform_ml api.enable_workflow_classificationを「false」として分類ソリューションをトレーニングします。 **2.** 説明可能性でトレーニングされていなくても、[特徴量の重要度] タブが表示されることを確認します。 予想される動作:[機能の重要性] タブが表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:[機能の重要度] タブが表示されます。
予測インテリジェンス PRB1892456	ml_model_artifactテーブルのワードベクトルコーパスの添付ファイルがない場合、ワークフロー予測が失敗する	ml_model_artifactテーブルのワードベクトルレコードに作成された添付ファイルを削除すると、URL が正しくないため予測が失敗し、ワードコーパスアーティファクトが正しく参照されません。	1. glide.platform_ml.api.enable_workflow_similarityを「false」に設定します。 2. ワードコーパスレコードを作成します。 3. 類似性定義を作成します。 4. ステップ 2 で作成したワードコーパスを選択します。 5. [送信してトレーニング] を選択します。 6. トレーニングが正常に完了すると、ワードベクトルレコードが添付ファイルとともにml_model_artifactテーブルに作成されます。 7. 予測を実行します。 8. 予測が成功するようにします。 9. glide.platform_ml.api.enable_workflow_similarityを「true」に設定します。 10. 手順 5 で作成したワードベクトルから添付ファイルを削除します。 11. トレーニングを再トリガーします。 12. トレーニングが成功した後に予測を実行します。 予測は不正な形式の URL で失敗し、ワークフロー予測はワードコーパスアーティファクトを誤って参照していることに注意してください。
予測インテリジェンス PRB1921497	類似性については、[テスト] テーブルの列が空の場合、予測中にエラーが発生する		
プロセスマイニング PRB1905387	プロセスマイニングでのクエリー ACL の追加	この変更により、特定のテーブルとフィールドに新しいクエリー ACL が追加され、query_rangeアクセスが許可されます。	
プロセスマイニング PRB1912315	フィルターセット条件が 10,000 件を超える結果と一致する場合、フィルターセットモデルが誤った	フィルターセットのデータアップロードに問題があります:1. フィルターセットケース ID のフェッチに正しいページサイズ値を使用します。2. 2 ページ目以降	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ケースの数で計算される	のフィルターセットファイルのアップロードにヘッダー行を追加します。3. フィルターセットのファイル名のケースカウントクエリを回避して、データファイル名がフルマイニング用に生成されている間のタイムアウトを回避します。	
プロセスマイニング PRB1920054 KB2423567	[タスクをスケジュール (Schedule task)] の結果を表示すると、移行を伴う条件が失敗する	この問題は、Xanadu から Yokohama へのアップグレード時に発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
プロセスマイニングワークスペース PRB1918498	[プロセスの構成] リストと [外部データ] リストに、プロセスマイニングワークスペースのすべての構成と外部テーブルが表示されない		1. プロセスマイニングワークスペースに移動します。 2. [プロセスの構成] タブを開きます。 予想される動作:スクロールは正しく動作する必要があります。 実際の動作:プロセス構成が多数ある場合は、次のページをめくるためのページネーションオプションがないことに注意してください。リストをソートしてこれを確認します。
プロセスマイニングワークスペース PRB1921809	プロセスマイニング構成テーブルの監査を有効にする	これは製品の更新です。	
要求管理 PRB1917740	廃止された従来のワークフローが zboot インスタンスにインストールされる	チューリッヒには、いくつかのベースインスタンスの従来のワークフローがインストールされています。	
制限付き発信者アクセス (RCA) PRB1925925	ユーザーにメールの推奨事項のスパークルアイコンが表示されない		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ロール PRB1916157	ID タイプのエージェントロール制御	これは製品の更新です。	
ロール PRB1916160	エージェントロールの継承の制限	これは製品の更新です。	
スケジュール済みジョブ PRB1915686	トリガータイプが変更されるまで、[run_dayofweek] フィールドは表示されません	cds_client_schedule テーブルで、[週次] トリガータイプのエントリの [run_dayofweek] フィールドが表示されません。このフィールドは、トリガータイプが変更された後 [週次] に戻った場合にのみ表示されます。	**1.** cds_client_schedule UI に移動します。 **2.** トリガータイプを [週次] に設定してスケジュールエントリーを作成します。 **[run_dayofweek]** フィールドが表示されないことを確認します。 **3.** トリガータイプを別の値 (「日次」など) に変更します。 **4.** トリガータイプを [週次] に戻します。 [**run_dayofweek**] フィールドが表示されることを確認します (「曜日:月曜日」など)。
検索アプリケーション構成 PRB1912254	E2E バックエンドクエリのパフォーマンステスト結果では、高い応答結果が示される	ユーザーがバックエンド E2E クエリの jmter テストを実行すると、テスト結果は平均 1065 ミリ秒という高い応答時間を示します。	
セキュリティ属性 PRB1916143	「あなたはエージェントですか?」セキュリティ属性	これは製品の更新です。	
セキュリティ属性 PRB1916145	デフォルトのアクセス体制のセキュリティ属性	これは製品の更新です。	
サービスカタログビルダー PRB1897911	ServiceNow Studio で、AES 標準アイテムテンプレートを使用してカタログアイテムを作成すると、カタログアイテムのプレビューで Coral	この問題は、ユーザーが [新しいタブでプレビュー] を選択した後にアイテムのプレビューを表示しようとした場合にも発生します。	**1.** AES プラグインがインストールされていることを確認します。 **2.** 移動先 ナビゲーションメニュー > **ServiceNow** スタジオ > アプリを作成. **3.** 詳細を入力します。 **4.** ファイルを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	と Polaris の両方のダークテーマが正しく優先されない		**5.** 検索バーに 「sc_cat_item 」と入力します。 **6.** [カタログアイテム] を選択します。 **7. AES** 標準アイテムテンプレートを選択します。 **8.** カタログアイテムを作成します。 **9.** ポータル、モバイル、および仮想エージェントのカタログアイテムで利用可能なさまざまなアイテムプレビューを確認します。 予想される動作:アイテムのプレビューはダークテーマを優先する必要があります。 実際の動作:アイテムのプレビューで、Polaris テーマと Coral テーマの両方のダークテーマが考慮されません。
サービスカタログポータルウィジェット PRB1910324	ynowassist のカタログからダンプエラーがあります	エラーに注意してください:「...Glide SYSTEM FailDMTUtil SEVERE *** エラー *** ファイル GLIDE INF/plugins/com.glideapp.servicecatalog.standard_ticket/update/sys_ui_list_std_ticket_action_input_model.xml衝突検出を正しくトリガーしないレコードが含まれています。レコードは sys_ui_list_std_ticket_action_input_std_ticket_config_action_null.xml' という名前のファイルにあるはずです。	
サービスカタログポータルウィジェット PRB1911973	[インシデントチケット] フォームの [増減] メニューを表示できない		**1.** ナビゲーションメニューから標準チケット構成に移動します。 **2.** インシデントテーブルのチケット構成を開きます。 **3.** [情報リージョン] タブで、[説明を表示] フィールドを [常時] としてマークします。 **4.** [説明] フィールドを「説明/簡単な説明」としてマークします。 **5.** 変更を保存します。 **6.** Service Portal を起動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			7. 「インシデントの作成」レコードプロデューサーを検索します。 **8.** 変数を入力し、フォームを送信します。 **9.** チケットの詳細を確認します。 予想される動作:インシデント標準チケットフォームには、[表示を増やす/少なくする] トグルとともに説明を表示する必要があります。 実際の動作:これらの構成にもかかわらず、[増減] トグルが表示されません。
サービスカタログ PRB1916122	カタログ作成者が事前入力の動作 (KG、ユーザーのカスタマイズ API、チャット履歴) を制御する機能	これは製品の更新です。	
ServiceNow 音声アシスト機能 (ファミリ) PRB1894893	AI 音声エージェントサービスタイプを libkmf に追加する		
サービスオペレーションワークスペースアドミンセンター PRB1904917	古いバージョンの SRM チームガバナンスファイル	これは製品の更新です。	
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1877891	変更の概要ページのサマリーセクションは、読み取り専用モードのドット連結フィールドをサポートしていません		**1.** [SOW-変更-概要] ビューの [サマリー] セクションを変更します。 **2.** ドット連結フィールドをビューに追加します。 **3.** ビューを保存します。 **4.** SOW で変更要求を開きます。 ドット連結フィールドが [Summary] セクションに表示されていないことを確認します。ただし、ユーザーがフォームを編集すると正しく表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1891866	SOWChangeUtilのgetRiskActionsメソッドが無効なテーブル名例外をスローする	無効なテーブル名のエラーが発生します。	1. [スクリプト - バックグラウンド] を開きます。 2. sn_cow_chgスコープでコードを実行します。 「Error Description: org.mozilla.javascript.EvaluatorException: GlideRecord.get() - invalid table name (エラーの説明:org.mozilla.javascript.EvaluatorException:GlideRecord.get() - 無効なテーブル名)」というエラーが表示されます。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1896342	[復元] または [次のアジェンダアイテムを作成] ボタンがアジェンダの説明テキストと重なる	ユーザーが保留中の CAB 会議を開き、アジェンダカードを選択すると、[復元] ボタンまたは [次のアジェンダアイテムを作成] ボタンがアジェンダの説明テキストと重なります。	1. 保留中ステータスの CAB 会議を開きます。 2. いずれかのアジェンダカードを選択します。 [**Restore**] ボタンまたは **[Make next agenda item**] ボタンがアジェンダの説明テキストと重なっていることを確認します。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1898517	サービスオペレーションワークスペース (SOW) のインシデントから作成された変更要求が文書化されない	この問題は、Xanadu と Yokohama で確認されています。	1. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 2. [新しいインシデントの作成] を選択します。 3. インシデント (INC) から変更 (CHG) を作成します。 4. [通常の変更を作成] を選択します。 5. [Incident] 関連リストで **[RFC**] フィールドが更新されていることを確認します。 6. INCに戻ります。 7. バックエンドでは、CHG が INC に存在することに注意してください。 8. ITIL ロールを持たないユーザーとして SOW にログインします。 9. 新しい INC を作成します。 10. INC から通常の CHG を作成します。 11. 保存 します。 CHG 番号が SOW にリストされていないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1898965	サービスオペレーションワークスペース (SOW) 変更サイドバーで [CAB 会議に移動] を選択すると、SOW CAB (インストールされている場合) ではなく、UI16 CAB に移動する	プロパティ「com.snc.change.use_sow_meeting」は「true」に設定する必要があります。	**1.** SOW と CAB 会議をロードします。 **2.** CAB 会議に含まれている変更要求に移動します。 **3.** [レコード情報] サイドバーで **[CAB** 会議に移動] を選択します。 予想される動作:プロパティ「com.snc.change.use_sow_meeting」が「true」に設定されている場合、CAB 会議は SOW 内の新しいタブで開きます。 実際の動作:UI16 CAB 会議が新しいブラウザータブで開きます。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1900249	サービスオペレーションワークスペース (SOW) の [変更のコピー **(Copy Change**)] UI アクションで、必須フィールドが入力されていない場合にコピーが許可されない	サービスオペレーションワークスペースでの [変更のコピー **(Copy Change**)] UI アクションは、必須フィールドが更新されるまで許可されませんが、ネイティブ UI ではブロッカーなしでコピーされます。ネイティブ UI で同じものを複製すると、新しい変更が作成され、エラーメッセージは発生しません。	**1.** SOW の変更を開きます。 **2.** 必須フィールドは保存せずに空にします。 **3.** [変更のコピー] ボタンを選択します。 予想される動作:新しい変更が作成されるはずです。 実際の動作:新しい変更は作成されず、「次の必須フィールドが入力されていません...」というエラーが表示されます。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1900447	Yokohama および Service Operations Workspace バージョン 7 にアップグレードした後、SOW を介して PRB から CHG を作成するときに、ユーザーが変更モードを選択するようにリダイレクトされなくなる	SOW v7 のベースインスタンスでは、作成中の通常の変更要求の機能が観察され、別のモデルを選択するオプションはありません。	**1.** サービスオペレーションワークスペースを開きます。 **2.** 移動先 リスト > 問題 > 新しい **PRB** を作成. **3.** PRB を保存します。 **4.** [タスクを修正] タブに移動します。 **5. [New** (新規)] を選択します。 新しい「通常の」変更要求レコードがすぐに開かれます。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1908670	「標準的な変更」プラグインがインストールされていない場合、ソフトウェアオペレーションワークスペースに [変更を作成] ページ		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB2330510	ロカードが表示されない		
インタラクション管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1906057	チャットセッションタブは紫色です	インタラクションの終了後にページが更新されると、チャットセッションタブが紫色になります	1. エージェントとしてログインし、SOW ワークスペースに移動します。 2. 要求者としてログインし、/sp portal に移動してチャットを開始します。 3. チャットを受け入れて終了します。 チャットセッションタブが紫色になっていることに注意してください。
オンコールスケジューリングのサービスオペレーションワークスペース PRB1915351	エスカレーション追跡とエスカレーショントリガーが正しくロードまたは保存されない	zboot された Zurich インスタンスでは、ライブエスカレーションはロードされません。また、ユーザーがエスカレーショントリガーを作成して保存した場合、レコードは左パネルリストに表示されません。	1. zboot された Zurich インスタンスで、アドミンユーザーとしてログインします。 2. サービスオペレーションワークスペース (SOW) に移動します。 3. 任意のグループのチームレコードページに移動します。 4. [エスカレーショントリガーとポリシー (Escalation Triggers and Policies)] タブを選択します。 5. [**Create Trigger**] ボタンを選択します。 6. フォームに記入します。 7. **[Save** (保存)] を選択します。 レコードが左側のパネルリストに表示されていないことを確認します。 8. UI 16 でいくつかの条件を含むトリガールールを作成し、フローが「確認応答によるオンコールアサイン」であることを確認します。 9. SOW で新しいインシデントを作成します。 10. サイドパネルで、エスカレーショントラッキングアイコンを選択します。 ライブエスカレーションがロードされないことを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ウォークアップエクスペリエンスのサービスオペレーションワークスペース PRB1900676	ウォークアップ場所キオスクレコードのサービスオペレーションワークスペース (SOW) に [チェックイン] ボタンが表示されない	この問題は、UI アクションヴィジビリティレコードが送付され、UI アクションが他のワークスペースに表示されなくなるために発生しています。	**1.** ITIL ユーザーの代理操作を行います。 **2.** 移動先 サービスオペレーションワークスペース > リスト > ウォークアップ > キオスクの場所. **3.** 任意の場所キオスクレコードを選択します。 右上に [チェックイン] ボタンが表示されていないことに注意してください。
サービスオペレーションワークスペース PRB1888160	リストバンドル SNC ページバリアントの [リスト] ページに [ページの構成 (Configure page)] オプションがない	使用されているページバリアントが「リストバンドル SNC」である場合、「リスト」ページの [ページを構成] オプションがありません。	**1.** Xanadu または Yokohama のインスタンスにホップインします。 **2.** 任意のワークスペースに移動します。 **3.** [リスト] に移動します。 **4.** [ユーザープロファイル] アイコンを選択すると、すべてのオプションが表示されます。 予想される動作:[ページの設定] がオプションとして表示されます。 実際の動作:[ページを構成] オプションはオプションとして使用できません。
サービスポータル PRB1900517	ポータル検索ボックスは、楕円形ではなく長方形で、周囲に空白があります	この問題は、Yokohama から Zurich へのアップグレード時に見つかりました。	**1.** インスタンスにホップインします。 **2.** [要求] を選択します。 [検索] ボックスが楕円形で、周囲に空白があることに注意してください。
サービスポータル PRB1919036	ファセット検索ウィジェット/Genius 結果カードにレスポンシブデザインがなく、モバイルブラウザまたは小さなブラウザウィンドウで表示されない	この問題は、モバイルおよび開発者ツールを使用してコンピューターのブラウザーで再現できます。	**1.** Xanadu インスタンスにログインします。 **2.** AI 検索をオンにします。 **3.** ポータルの Genius 結果をオンにします。 **4.** ポータルで AI 検索をオンにします。 **5.** これがオンになっているポータル (/sp または /esc) に移動します。 **6.** 検索を実行し、Genius 結果に表示されることを確認します。 **7.** ページを調べて開発者ツールを表示します。 **8.** 寸法を電話のサイズに設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			Genius 結果が消えていることを確認します。
サービスポータル PRB1921882	動的ウィンドウのポータル拡張チャットでセッションがリセットされない	アプリケーションで変更が行われた後、セッションコンテキスト変数に更新された値が反映されません。サーバーセッションを更新するか、既存のセッション値をクリアして、コンテキスト変数に最新の情報が確実に伝達されるようにする必要があります。	
セッション管理 PRB1921793	言語設定が保存されません	GlideSession.getLanguage() と LanguageCookieHanlder への変更により、ユーザーがログアウトしたときにプラットフォームが言語情報を保存する方法が壊れています。これらの変更は、認証されていないユーザーに対する言語サポート内の他の機能を損なう可能性もあります。	1. インスタンスにログインします。 2. 言語を選択するか、ユーザーのデフォルト言語を変更します。 3. 言語が変更されたら、インスタンスからログアウトします。 予想される動作:インスタンスは選択した言語を保存する必要があります。 実際の動作:インスタンスが変更を保存しません。
ソフトウェア資産管理コンテンツサービス PRB1893356	Yokohama からチューリッヒへのアップグレード中に、com.snc.samp プラグイン修正スクリプトに時間がかかる (1 時間 10 分)	この問題は、Yokohama から Zurich にアップグレードするときに発生します。	Yokohama インスタンスを Zurich にアップグレードします。 アップグレード中に com.snc.samp プラグイン修正スクリプトに時間がかかることがわかりました。
ソフトウェア資産管理 PRB1899794	修正スクリプトとしてローテーションを作成し、「IBM License Compliance for Software Asset Management」アプリケーションに対してプラグイン/ストアアプリのアップグレードローテーションがセットアップさ	プラグインが修復されると、ローテーションスケジュールは作成されません。	1. app-sam-ibm-licensing ストアアプリがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. [パブリッククラウド仮想コア (Public Cloud vCore)] (ibm_public_cloud_vcore0000から ibm_public_cloud_vcore0006)、[HMC 仮想マシン仮想コア (HMC Virtual Machine vCore)] (ibm_vm_hmc_vcore0000から ibm_vm_hmc_vcore0006)、および [VMware 仮想マシン仮想コア (VMware Virtual Machine vCore)] (ibm_vm_vcore0000から ibm_vm_vcore0006) テーブルを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	れるようにします		予想される動作:プラグインテーブルのローテーションスケジュールが作成されます。 実際の動作:どのテーブルにもローテーションスケジュールが作成されていません。
ソフトウェア資産管理 PRB1912731	「ソフトウェア調達ワークフロー - 自動割り当て」フローで、app-sam-now-assist がアクティブ化されている場合でも割り当てが作成される	「ソフトウェア調達ワークフロー:自動割り当て」フローでは 1 つのライセンスが割り当てられますが、app-sam-now-assist がアクティブ化されている場合は割り当てるべきではありません。	
ソフトウェア資産管理 PRB1913658 KB2290496	Yokohama にアップグレードすると、エンタイトルメントのインポートエラーから新しいエンタイトルメントが作成されることがある	Yokohama へのアップグレード後にエンタイトルメントが重複して見つかったり、Yokohama へのアップグレード後に「システム」によって作成された多数のエンタイトルメントが追加されたりすることがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産管理 PRB1920322	Red Hat で、不確定な理由が [仮想化者] の関係が正しくないことが原因で発生する	仮想デバイスはホストと「仮想化者」の関係を持つ必要がありますが、「仮想化者」が仮想インスタンスに接続されている場合、それは誤った関係と見なされます。Red Hat の仮想インストールが、Virtualized By 関係が正しくない仮想マシン上にある場合、インストールの理由は不明です。これは、VM とホストの関係が正しくないため、「samp_vminstall_on_pinstall」ビューにインストールを追加できず、SamNewRedHat PerSocketPair LicenseCalculator でインストールを処理するときにインストールが見つからないためです。その結果、インストールは計算機で調整できず、「未	1. VMWare 仮想マシンインスタンスに [仮想化担当者] を設定して VM を作成します。 2. Red Hat Enterprise Linux インストールを作成し、「インストール先」をステップ 1 で作成した VM に設定します。 3. Red Hat Enterprise Linux のエンタイトルメントを作成します (ライセンスメトリクスはソケットペアごとである必要があります)。 4. 調整を実行します。 インストールに対して作成された未確定の理由を確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		決定」とスタンプされます。	
ソフトウェア資産の正規化 PRB1904901	Norm 製品/パブリッシャーの機能拡張が、数回のインストールでクリア/スタンプされない		
ソフトウェア資産の正規化 PRB1916894 KB2397254	正しくないコンテンツルールが非アクティブ化されている場合、[正規化 (Normalization)] ジョブでディスカバリーモデルが再正規化されない	100 万を超えるsys_idを addquery に含むアレイでディスカバリーモデルテーブルを照会すると、GlideRecord クエリが QuerySizeTooLargeSQLException でサイレントで失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産再利用 PRB1907403	再利用候補と再利用ルールの問題	一括再利用の場合、[名前の自動生成] および [インストール関連フィールドの入力] ビジネスルールは実行されません。したがって、[名前]、[説明]、[製品]、[パブリッシャー]、[cmdb_ci] などのフィールドは空です。	
ソフトウェア資産再利用 PRB1916098	SAMPReclamationUtil が例外をスローする	SAMPReclamationUtil が例外をスローするため、NewReclamationWorkflowForMultipleInstallsIT テストは失敗します。ソフトウェアのインストールに providerNiceError がありません。	
ソフトウェアライフサイクル (ファミリチャネル) PRB1910582	sam_sw_product_lifecycle_report の current_lifecycle_phaseに重複する sys_choiceがあります	古いフィールドにはもう存在しないため、重複は古いフィールドから来ている可能性があります。	
サーベイ管理 PRB1918779	キースクリプトのヴィジビリティが制限されているため、ユーザーはロー	スクリプトインクルード LFSurveyProcessorScript は、デフォルトのアクセス (プライベート) スコープで定義されていま	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	カリゼーションワークスペース内からサーベイ関連の機能にアクセスできません	す。パブリックにアクセスできないため、外部アプリケーションまたはスコープ対象のアプリケーションからランタイムアクセスが防止されます。	
システムスケジューラ PRB1920384	db-dump の SQLException が原因で、Oracle インスタンスに sys_scheduler_memory_pressure_job_log テーブルが見つからない		1. Oracle データベースを使用してインスタンスを作成します。 2. sys_scheduler_memory_pressure_job_logテーブルのリストビューを開きます。 予想される動作:テーブルにレコードが一覧表示されます。 実際の動作:zboot エラーが原因で「見つかりません」というエラーがテーブルに表示されます。
Template Management for Field Service PRB1920388	作業指示書テンプレートにアクセスすると、$sm_templates の速度が低下し、クライアント側 (ブラウザー) でメモリの問題が発生する可能性があります	作業指示テンプレートへのアクセス時に $sm_templates の動作が遅くなり、クライアント側 (ブラウザー) でメモリの問題が発生する可能性があります	1. https://[instance_name].service-now.com/$sm_templates.do ?sys_id=[template_sysid] を開きます。 テンプレートのタスクテンプレートの数が比較的多い場合は、速度が低下します。 2. 最終的に読み込まれる場合は、複数回読み込みます。 ページがタイムアウトして空白になることに注意してください。
サードパーティリスク管理 PRB1918672	TPRM 業界修正スクリプトが存在しない列を検索する	テーブル定義から列を削除した後も、同じ列が修正スクリプト (fix_script_adding_tprm_industry.xml) で引き続き使用されます。アップグレード中、修正スクリプトは存在しない列「業界」を検索しています。修正スクリプトの実行には 20+ 時間かかる場合があります。	
階層 2 ストレージオフロード PRB1877226	オフロードルール作成時のフィールド名の競合	オフロードルールを構成するときに、システムフィールドがインデックス付きフィールドとして設定されている場合、競合が発生します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
階層 2 ストレージ オフロード PRB1889818	失敗したオフロードのデフォルトの再試行期間が短すぎます	デフォルトの再試行期間は 6 時間である必要があります。	1. オフロードが永久に中断されるレコードを生成します。 2. オフロード時に失敗させ、再試行期間を 60 分にします。 3. 同じルールによってオフロードされる他のレコードをアーカイブします。 レコードがオフロードされないことに注意してください。
階層 2 ストレージ オフロード PRB1893476	階層 2 インデックス テーブルに DocumentID データが正しく格納されない	階層 2 オフロード規則を作成する場合、ユーザーは、インデックス付きデータを格納するために作成された cidx_ テーブルでインデックスを作成する DocumentID 列を選択できます。DocumentID タイプの列に「依存フィールド」がないため、インデックステーブルのナビゲーションと読みやすさに影響します。これにより、cidx テーブルのレコードへのプレビューまたはクイックリンクは表示されません。	1. sys_emailのアーカイブおよびオフロードルールを作成します。 2. [インスタンス] 列で他のレコードを参照するsys_emailレコードを作成または選択します。 3. レコードをアーカイブします。 4. アーカイブテーブルで、参照レコードへのリンクが列に保持されていることを確認します。 5. レコードを階層 2 にオフロードします。 6. cidx_ar_sys_emailテーブルにリンクがなく、データが「(空)」と表示されていることを確認します。 7. cidx_ar_incident上のレコードの XML を表示します。 8. sys_idがインスタンス列にあることを確認します。 9. **sys_dictionary**テーブルに移動します。 10. cidx_ar_sys_emailの [インスタンス] 列を開きます。 11. 選択 関連リンク > 詳細ビュー. 12. [依存フィールド] タブに移動します。 13. [依存フィールド] が選択されていないことに注意してください。 14. **sys_dictionary**テーブルに移動します。 15. ar_sys_emailの [インスタンス] 列を開きます。 依存フィールドが選択されていることを確認します。
階層 2 ストレージ	sys_property グライドを変更します。db.archive.offload。100		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
オフロード PRB1897660	GB からの free_storage_max_gb 値はデフォルトで 36T に設定されています		
トランザクション管理 PRB1909722	フォークされたトランザクションは、エラー発生時にすぐに非同期コンテキストを閉じる	数人のユーザーが、空白の画面に遭遇したと報告しています。	
トランザクション管理 PRB1913194	GlideTransaction プロセッサの未処理の例外により、HTTPTransaction オブジェクトがリークし、メモリの問題が発生する可能性があります		
Universal Task PRB1912572	UT エージェントがチェックリストアイテムを追加/表示できません	UT は、UT エージェントのタスクタイプ「チェックリスト」で構成されています。	1. エージェントとしてインスタンスにログインします。 2. 任意の HR ケース/ユニバーサル要求を開きます。 3. [ユニバーサルタスク UI アクションを作成] を選択します。 4. 必須フィールドに入力します。 5. タスクタイプを「チェックリスト」として設定します。 6. **[Save** (保存)] をクリックしてフォームを保存します。 予想される動作:エージェントはチェックリストアイテムにアクセスでき、レコードのアイテムを追加/削除できます。 実際の動作:エージェントはチェックリストアイテムを利用できません。
アップグレードセンター PRB1909309	プラグインの並列ロードを使用したアップグレードで、キャッシュをフラッシュする密集した要求が原因でメモリ不足 (OOM) エラーが発生する	アップグレード中にロードされたプラグインでは、キャッシュのフラッシュが必要になる場合があります。次回アクセスされたときに、これらのキャッシュはデータベースから再ロードされます。プラグインの並列ロード (PPL) と組み合わせると、キャッシュをフラッシュする要求の密	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		度がはるかに高くなり、システムにストレスがかかります。	
アナリティクスの利用状況 PRB1923117	MCP アプリにクエリサービスへのアクセスを許可する	MCP アプリでクエリサービスからデータを安全にクエリし、より迅速かつ効率的な分析情報を得ることができます。	**1.** 任意のインスタンスに移動します。 **2.** 特定のアプリケーションスコープまたはパフォーマンスダッシュボードを選択します。 **3.** スクリプトを作成し、新しいsn_app_analyticsを使用して MCP データのフェッチを試みます。SNAnalytics QueryService().post. **4.** スコープ制限エラーが原因でこのスクリプトが失敗することを確認してください。 例外的な動作:ユーザーは MCP データをフェッチできます。 実際の動作:スコープ制限エラーのため、ユーザーは MCP データをフェッチできません。
UX フレームワーク PRB1888918	Chrome 拡張機能 (Now リンクマネージャー) が完全な URL を投稿すると、フィルター付きリストが期待どおりに表示されない		**1.** フィルターを使用してリストを作成します。 **2.** 共有可能な URL をコピーします。 **3.** 別のリストに移動します。 **4.** フィルタリングされたリストの URL を新しい Chrome タブで開いてみます。 新しいタブが閉じられ、一致する Chrome タブに URL が投稿され (ワークスペースの一致)、フィルターが適用されず、リスト全体が表示されることに注意してください。
UX フレームワーク PRB1901587	インテントライブラリを変更すると、meta.generatorがないため SEND_INTENT_FEEDBACKエラーが発生する ForFeedback	最終的に NAP ウィンドウに、「アプリの保存中にエラーが発生しました。アドミンに確認してください。「IntentTranslatorBehavior: LIBRARY-INTENT-CHANNEL#SEND_INTENT_FEEDBACK アクションにメタからの generatorForFeedback がありません (IntentTranslatorBehavior: LIBRARY-INTENT-CHANNEL#	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		FEEDBACK action is missing generatorForFeedback from meta)」というエラーがブラウザーコンソールに表示されます。	
UX フレームワーク PRB1903448	UI ビルダーレコードページに 250 個のノードを持つノードマップがあり、WPT 実行ごとにロードに 15 秒以上かかる		
UX フレームワーク PRB1905564	[インシデントの概要] 影響セクションカードとそのコンテンツの表示が遅れる	古いレイアウト値は保持されます。	1. 既存の macroponent については、[UX レイアウト境界] テーブルでそのレイアウト境界値を確認します。 2. その macroponent XML をエクスポートし、いくつかの変更を加えます。 3. 変更を加えた後、XML をインポートします。 4. レイアウト境界の値を再度確認します。 予想される動作:新しいレイアウト境界値は、macroponent で行われた変更に関して反映されます。 実際の動作:ユーザーが XML/システムのアップグレード/プラグインのアップグレードをインポートするときにビジネスルールが実行されないため、古いレイアウト値が保持されます。
UX フレームワーク PRB1909151	バンドルプリフェッチルートアイコン	これは製品の更新です。	
UX フレームワーク PRB1912438	ノードが一時停止モードの場合のサブツリーの冗長なレンダリング計算	ノードがサスペンドモードの場合、ノードはDOMツリーにスタンプされませんが、モードに関係なく、ビュー関数でサスペンドノードのchildrenContentを構築します。	1. Chrome 開発ツールを開きます。 2. [ソース] タブで「renderMacroponentNode.js」を開きます。 3. 条件付きブレークポイントを追加します。 4. 「childrenContent」変数を確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			モードに関係なくビルドされることを確認します。
UX フレームワーク PRB1915549	sn-ui-logger と ui-analytics-bundle を別のバンドルに移動すると、ui-core-bundle のパフォーマンスが向上する可能性があります	ui-core-bundle は大きいですが、ui-analytics-bundle と sn-ui-logger を別のバンドルに移動することでサイズを小さくすることができます。これにより、ネットワーク負荷と繰り返しビューの CPU サイクルにメリットが生じる可能性があります (スクリプトの評価とスクリプトの解析にかかる時間が原因です)。	
UX フレームワーク PRB1915794	チューリッヒインスタンスの Teams モジュールにデータが表示されない	データは Zurich インスタンスの Teams モジュールに表示されません。たとえば、アサイン先グループが表示されない場合があります。	
UX フレームワーク PRB1915996	「macroponent ready」および「macroponent property changed events (macroponent プロパティ変更イベント)」で追加されたクライアントスクリプトがトリガーされない	ユーザーがコントローラーを作成し、「macroponent ready」および「macroponent property changed events」でクライアントスクリプトを追加すると、クライアントスクリプトは実行されません。	
UX フレームワーク PRB1916142	生成 AI キャンバスのインテントライブラリの更新	これは製品の更新です。	
UX フレームワーク PRB1918618	maxCachedPage 数を超えるセッションタブが DOM に留まる		1. サービスオペレーションワークスペースのインシデントレコードリストを開きます。 2. 少なくとも 7 つのレコードタブを開きます。 3. 開いているタブの 1 つを選択します。 予想される動作:DOM には 6 つ (1 つのアクティブな + 5 つの chrome_main.maxCachedPageCount)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			セッションタブコンテンツのみがあり、残りのタブには sn-canvas-screen #shadow-root ノードがデタッチされている必要があります。 実際の動作:7 つのタブがすべて開いており、すべてのシャドウルートノードが DOM に保存されます。
UX フレームワーク PRB1920715	UxExperienceURLConverter.convertToRoutePayload は、「__state__」を含む URL をサポートしていません	エンコードされた永続化されたステータス(__state__) も持つ UXF ページを URL が指している場合、生成されたルートペイロードにはそのステータスが含まれていないため、URL に対して不正確になります。これにより、履歴アイテムに添付されたルート ペイロードにリスト ID のみが含まれ、永続化された状態が含まれていない履歴メニューに問題が発生し、履歴アイテムを選択するとリストが開きますが、ルート ペイロードに永続化された状態が含まれていないため、その URL のクエリ条件の説明と一致しません。	
UX フレームワーク PRB1923265	画面とシェルのキャッシュ可能なコンテンツのプリロード		ITSM ワークスペースを開きます。 部分的な要求がドキュメントの早い段階でプリロードされていないことを確認します。
UX フレームワーク PRB1923311	UX 依存関係トレースでは、LargeContentDiskCache.get メタデータを使用してファイルのタッチを回避する必要があります	ファイル記述子は、キャッシュヒットが発生したときに増加しないようにする必要があります。	1. ワークスペースのホームページにアクセスします (例:CSM、SOW、ケースレコード)。 2. ページを複数回再ロードします。 3. LSOFの開いているファイル記述子を監視します。 4. ファイル記述子エントリに注目してください。 キャッシュ ヒットが発生した場合でも、ファイル記述子が増加することに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UX フレームワーク PRB1924691	直接ロードの繰り返しビューのツールバーとセッションタブのレンダリングを改善		1. 任意のインスタンスに移動します。 2. UXR ワークスペースアプリシェルを使用して、ワークスペース内のページを直接ロードします。
UX フレームワーク PRB1925967	アップグレード後に Engagement Messenger がチャットをロードしない	Engagement Messenger のチャットボックスは空白で、コンテンツをロードしません。「SecurityError: 名前付きプロパティ「uxfIntentLibrary」を「ウィンドウ」から読み取れませんでした (SecurityError: Failed to read a named property 'uxfIntentLibrary' from 'Window')」というエラーが発生します。	1. Engagement Messenger を起動します。 2. チャットボックスを選択します。 3. チャットボックスが空白になっていることを確認します。 4. Yokohama インスタンスに移動します。 5. 別のブラウザタブで [エージェントポータル] に移動しますが、ログインは試行しません。 6. 開発コンソールを開きます。 7. スクリプトを実行します。 8. コードを実行します。 9. コードの実行が完了した後に表示されるチャットバブルを選択します。 予想される動作:チャットにコンテンツがロードされます。 実際の動作:チャットのロードは空白になり、コンソールにセキュリティエラーが表示されます。
仮想エージェントデザイナーの従来版 PRB1891033	VA デザイナーから「AI エージェント」/「エージェントワークフロー」を「昇格済み」としてマークしても、仮想エージェントに昇格されたアクションとして表示されない	ユーザーは VA デザイナーから AI エージェント/エージェントワークフローを「昇格済み」としてマークできる必要がありますが、これは昇格されたアクションとして表示されません。	1. すべてのエージェントワークフロープラグインと Now Assist 仮想エージェントプラグインがインスタンスで更新されていることを確認します。 2. 移動先 対話型インターフェース > 仮想エージェント > デザイナー. 3. [エージェントワークフロー] タブを選択し、ベースインスタンスワークフローを選択します。 4. ワークフローを「昇格」としてマークします。 5. エージェントワークフローがアクティブで、表示され、検出可能であることを確認します。 6. ESC ポータルに移動します。 昇格されたエージェントワークフロー/AI エージェントがボタン (昇格されたアク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ション) として表示されないことに注意してください。
仮想エージェントデザイナーの従来版 PRB1891079	ドメインセパレーションがオンになっているときにキャッシュから取得された NLU 検出可能トピックを検証します	スクリプト可能な関数 vaSystem を提供します。getNLUDiscoverableTopics (文字列 languageCode) は、言語コードを指定してアクティブで検出可能なトピックの名前を返します。languageCode が指定されていない場合は、セッション言語が使用されます。インスタンスで NLU がオフになっているか、com.glide.cs.cache.topic_type.enabled が false の場合、空のリストが返され、その理由がログに記録されます。	
仮想エージェントデザイナーの従来版 PRB1917696	100 を超えるスポークがある場合、仮想エージェントデザイナーにサブフローのオプションが表示されない	.	1. 100 を超えるスポークを持つインスタンスにログインします。 2. 移動先 仮想エージェントデザイナー > 新しいトピックを開く. 3. 「Action」コンポーネントをデザイナーに追加します。 4. [フローデザイナーオブジェクトの呼び出し (invoke flow designer object)] の [サブフロー] オプションをオンにします。 5. [スポーク] メニューで、[スポーク] テーブルのリストの最後にあるスポークを選択します。 6. [サブフロー] メニューを選択します。 オプションがないことを確認します。
仮想エージェント PRB1879865	Now Assist で日本語の回答が正しく生成されない	結果はほとんどが英語です。	
仮想エージェント PRB1881959	ユーザーが WhatsApp LLM モードで雑談の応答を受信しない	LLM モードで Whatsapp を使用すると、ユーザーは雑談の応答ではなく検索関連の応答を受信します。	1. LLM モードで Whatsapp に移動します。 2. 『こんにちは』、『お元気ですか』、『ありがとう』と言うようにしましょう。 予想される動作:ユーザーは雑談の応答を受け取ります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:ユーザーは検索関連の応答を受け取ります。
仮想エージェント PRB1887850	設定 com.glide.cs。task.transaction.M を true にすると、複数の問題が発生します	定義 = 「サマリー (Now LLM Mixtral)」の sys_generative_ai_log レコードには、prompt_token_count および response_token_count の記録がありません。	
仮想エージェント PRB1890524	検索用のエクスプレッションキャッシュによるヒープ使用率の増加	この問題は、プラットフォームのスクリプトインクルード式キャッシュで発生します。	1. Yokohama インスタンスで Now Assist 仮想エージェント (NAVA) をセットアップします。 2. チャットウィンドウから検索アクションを実行します。 3. これにより、式のキャッシュがいっぱいになることに注意してください。 実行された検索アクションで 1 つのノードに 25 人のユーザーが 1 時間かかると、500 MB 以上を占有することに注意してください。
仮想エージェント PRB1890944 KB2338484	プロアクティブトリガーからの大規模な /api/now/v1/cs/consumerAccount/unreadMessage 呼び出しにより、インスタンス API リソースが使い果たされる	ポータルの一部のユーザーは、ノードログに 100 万を超える /api/now/v1/cs/consumerAccount/unreadMessage 呼び出しオブザーバーを持っています。これにより、API レート制限を使い果たし、ユーザーがポータルでフォームを送信できなくなるなどの問題が発生します。セッションがタイムアウトした場合でも、API 呼び出しは常に送信されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
仮想エージェント PRB1892135	参照データタイプは、1 つのカードではなく複数の出力カードを提供します		
仮想エージェント PRB1892416	One API サービスプラン発動レコードを更新するときの列の使用方法が正しくない	ログに警告が記録されます。	1. 簡単な Now Assist 仮想エージェントのユースケースを実行します (例:雑談、スパムとは何か)。 2. ログの警告に注意してください:「2025-05-13 08:59:06

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			(140) glide.cs.worker.93 SYSTEM txid=c1dfd72c876d SSI_ef76d022b7cf9a109d63827b5e11a913 警告 *** 警告 *** テーブル「one_api_service_plan_feature_invocation」の不明なフィールド「startedAt」に getGlideElement が呼び出されました 2025-05-13 08:59:06 (140) glide.cs.worker.93 SYSTEM txid=c1dfd72c876d SSI_ef76d022b7cf9a109d63827b5e11a913 警告 *** 警告 *** テーブル「one_api_service_plan_feature_invocation」の不明なフィールド「startedAt」に setValue が呼び出されました'.
仮想エージェント PRB1892510	Java 実行パスの「同期」モードをサポート	現在、OEシステムエグゼキュータ機能のJava実行パスは、非同期モードのみに制限されています。これにより、バックグラウンドスクリプトを介してトラブルシューティングツールを実行する機能が制限されています。「同期」モードの実行は、Java パスでも完全にサポートされている必要があります。	
仮想エージェント PRB1893137	仮想エージェント LLM サーベイで質問が 2 回表示される	サーベイには LLM サポートがあり、サーベイで尋ねられた質問が 2 回入力されます。	**1.** Now Assist 仮想エージェントを使用して Yokohama インスタンスにアクセスします。 **2.** デザイナーに移動します。 **3.** テストトピックを作成します。 **4.** トピックブロックノードを追加します。 **5.** トピックブロックに「サーベイ - LLM」を追加します。 **6.** 少なくとも 5 つの選択肢を持つ任意のサーベイ ID を渡します。 **7.** トピックをテストします。 各質問が 2 回入力されていることを確認します。
仮想エージェント PRB1894001	AI エージェントスタジオを使用すると、処理中メッセージが表示される	ユーザーがワークフローまたはエージェントを作成し、プレイグラウンドでテストを実行すると、「次のステップを計画しています」および「未定	**1.** ワークフロー/エージェントを作成します。(Hello worldのように、非常に基本的なものでもかまいません。 **2.** プレイグラウンドでテストを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		義」というメッセージが表示されます。	「Planning the next steps」と「undefined」というメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1894063	sendFeedback メソッドが「ユーザーにログレコードを更新する権限がありません (User is not authorized to update log record)」というエラーをスローする		**1.** アドミンとしてインスタンスにログインします。 **2.** LA との会話を開始します。 **3.** ユーザーとしてログインします。 **4.** 会話を実行します。 **5.** チャットを終了します。 **6.** LLM で生成された簡単な説明を変更します。 予想される動作:sys_generative_ai_log テーブルで編集された応答フィールドが更新されます。 実際の動作:編集された応答フィールドが更新されません。
仮想エージェント PRB1894471	仮想エージェントのプッシュ通知がモバイルで送信されない	Androidで気づいた。	**1.** プッシュトークンと NASS チャットを使用するモバイルクライアントを使用してユーザーを設定します。 **2.** チャットを開始します。 **3.** 一連のメッセージを同期的に送信します。 **4.** モバイルクライアントが送信されたら閉じます。 **5.** 待て 予想される動作:ユーザーにプッシュ通知が表示されます。 実際の動作:NASS にプッシュ通知はありません。
仮想エージェント PRB1894545	Java プロキシが有効でストリーミングが有効になっている場合、LLM 応答がマスク解除されない		**1.** ストリーミングで NowAssist アシスタントを有効にします。 **2.** GPT4-0を使用します。 **3.** 「連絡先情報は何ですか (what is my contact information)」というフレーズのメールアドレスや電話番号タイプのマスキングを有効にします。 予想される動作:マスクされていないメール/電話番号が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:メール/電話番号がマスク付きで表示されます。
仮想エージェント PRB1894930	静的メソッド「sendDynamicProgressMessage」を呼び出すと、AI エージェントが「Ongoing」ステータスでスタックする	エージェントのツール内から静的メソッド「sendDynamicProgressMessage」を呼び出すと、AI エージェントが「Ongoing」ステータスでスタックします。syslog には、ロックバージョンの不一致および会話コンテキストの不一致エラーも表示されます。	1. 最新のトラック/znowassist で Glide をセットアップします。 2. 最新の sn-app-deploy ノードパッケージがグローバルにインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 3. now-assist-deploy-plans リポジトリのクローンを作成し、メイン分岐をチェックアウトします。 4. 展開計画を実行して、Now Assist AI エージェントとすべての依存アプリをインストールします。(所要時間は約 40 分です。 5. sys_aliasテーブルの接続エイリアス「Azure OpenAI」で Azure GPT-4o 接続と認証情報を設定します。 6. 「Find User」という名前のサンプルエージェントをインストールします。 7. フィルターナビゲーターの [AI エージェントスタジオ] アプリケーションメニューから、[作成と管理 (Create and Manage)] モジュールに移動します。 8. 「テスト」タブを選択し、ドロップダウンリストから 「ユーザー検索 」エージェントを選択します。 9. [タスク] フィールドに「Find user by email [example email]」という文を貼り付けます。 10. [テストの開始] を選択します。 エージェントが進行中のステータスでスタックすることを確認します。syslog には、ロックバージョンの不一致および会話コンテキストの不一致エラーも表示されます。
仮想エージェント PRB1895090	iOS の NAVA に動的ローダーが表示されない	ユーザーが NAVA を起動して発言を入力しても、動的ローダーは表示されません。これはiOSでも発生しますが、Androidでは期待どおりに動作します。	1. iOS 要求者バージョン 20.1 (.4061) を mobiletrackznowassist に接続します。 2. 管理者ユーザーとしてログインします。 3. チャットランチャーから NAVA を起動します。 4. 発言「分類INC0000025」を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			動的ローダーが NAVA に表示されないことを確認します。ただし、Androidでは期待どおりに機能します。
仮想エージェント PRB1896418	NAFC NAFC26.4.0 を使用した XP3 でのアプリ生成のための GAIC タイミング	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1896593	ポータルの仮想エージェントのハンドオフを [挨拶] トピックに依存するべきではありません	ユーザーは、カスタムの「挨拶」トピックを持つことができます。これらのユーザーの場合、ハンドオフは壊れています。	
仮想エージェント PRB1896645	エージェントツールの実行が完了するまで、ヘッダー/タイトルは更新されません	ヘッダー/タイトルは、エージェントのツール内から静的メソッド「sendDynamicProgressMessage」を呼び出すときにエージェントツールの実行が完了するまで更新されません。	1. 最新のトラック/znowassist で Glide をセットアップします。 2. 最新の sn-app-deploy ノードパッケージがグローバルにインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 3. now-assist-deploy-plans リポジトリのクローンを作成し、メイン分岐をチェックアウトします。 4. 展開計画を実行して、Now Assist AI エージェントとすべての依存アプリをインストールします。(所要時間は約 40 分です。 5. sys_aliasテーブルの接続エイリアス「Azure OpenAI」で Azure GPT 4.1 接続と資格情報を設定します。 6. 「Find User」という名前のサンプルエージェントをインストールします。 7. 「sys_gen_ai_feature_mapping」テーブルのレコードを削除します。 8. フィルターナビゲーターの [AI エージェントスタジオ] アプリケーションメニューから、[作成と管理 (Create and Manage)] モジュールに移動します。 9. 「テスト」タブを選択し、ドロップダウンリストから 「ユーザー検索 」エージェントを選択します。 10. [タスク] フィールドに「Find user by email [example email]」という文を貼り付けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			エージェントツールの実行が完了するまで、ヘッダー/タイトルが更新されないことを確認します。
仮想エージェント PRB1898663	非 LLM 時間が 2544 ミリ秒から 3065 ミリ秒 (ms) に増加し、一部の NAVA ユースケースでは 500 ～ 900 ミリ秒になりました	NAVA のユースケースでは、非 LLM 非同期時間で 2544 ミリ秒から 3065 ミリ秒に 500 ～ 900 ミリ秒の劣化が見られました。合成された応答の場合、非 LLM はデグレードされており、それにさらに 1.2 秒を費やしています。したがって、応答の全体的なゲインは5.3秒(6.5-1.2)になります。	
仮想エージェント PRB1899360	メッセージを AMBNodeDelivery MessageQueue に公開するための仮想エージェントの変更は、FDIH フローにも影響します	これらの変更は、他の FDIH フローではなく、仮想エージェントフローでのみ使用することを目的としていました。	
仮想エージェント PRB1901579	ストリーミングがオンのときに結果が返されない	ストリーミングがオフになっている場合は、結果が戻ってきます。	
仮想エージェント PRB1902898	チャットの削除後に添付ファイルが削除されない		1. 動的ウィンドウ (DW) から会話を開始します。 2. ファイルのアップロードを含むスキルをトリガーします。 3. スキルの実行を投稿します。 4. [sys_cs_conversation] に移動します。 5. 同じアクティブな会話を開き、会話のステータスを「障害」としてマークします。 6. DW の [チャット] で、クローズされたチャットにリストされている同じチャットを削除します。 7. sys_attachmentテーブルと [会話タスク] テーブルに移動します。 予想される動作:ファイルのアップロードは削除されるはずです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:ファイルのアップロードは両方の場所にまだ存在します。
仮想エージェント PRB1903011	エラー「Cannot invoke 'org.apache.commons.httpclient。StatusLine。getStatusCode()'」というエラーが発生します。LTM 機能では「this.statusLine」が null であるため	エラーは、会話の生成 AI ログで確認されます。	**1.** 任意のモデルに切り替えます。 **2.** 任意の発言を試してください。 その会話の生成 AI ログに、「エラー:「this.statusLine」が null であるため、「org.apache.commons.httpclient.StatusLine.getStatus を呼び出すことができません (Error: Cannot invoke 'org.apache.commons.httpclient.StatusLine.getStatusC というエラーが記録されていることを確認します。 エラーコード:200000
仮想エージェント PRB1903705	ゲストユーザーとベースインスタンスのゲストユーザーとのチャットが削除されると、チャットタイプインジケーターとメッセージ送信者情報が失われる	Asynchronous Message Bus メッセージを受信しても、新しいメッセージはレンダリングされません。	**1.** エージェントチャットプラグインをインストールします。 **2.** **CI** 設定に移動します。 **3.** Web クライアントのパブリックアクセスを有効にして、ユーザーがログインせずにゲストとしてチャットを開始できるようにします。 **4.** ビジネスルールを無効にします。 **5.** アドミンユーザーとして「ゲスト」を削除します。 **6.** sys_userテーブルを開きます。 **7.** ゲストユーザーレコードを削除します。 **8.** 別のブラウザーを開きます。 **a.** エージェントの 1 つとしてログインします。 **b.** サービスオペレーションワークスペースに移動します。 **c.** エージェントを「対応可能」としてマークします。 **9.** $va-web-client-app.do を通じてゲストとしてチャットを開始します。 **10.** エージェントとしてチャットを受け入れます。 **11.** ゲスト要求者が何かを入力して送信できるようにします。 予想される動作:ゲストが入力しているときにエージェントにタイプインジケーターが表示され、メッセージが送信されたときにゲストアバターを含むメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:画面が再レンダリングされるまで、タイプインジケーターは表示されず、新しいメッセージはレンダリングされません。
仮想エージェント PRB1905872	sessionContextで作成されたスキルとの新しい会話が実行されない	スキルとの新しく作成された会話は実行されません。	1. インスタンスをロードし、開発ツールを開きます。 2. 要素ペインで、「sn-polaris-layout」を見つけます。 3. コンソールで、「貼り付けを許可」と入力します。 4. sys_gen_ai_skillからsys_idを実行します。 スキルが実行されていないことに注意してください。
仮想エージェント PRB1906437	LTM メモリ識別エラーが発生し、会話がスタックする	会話が GenAI ログにスタックします。ユーザーに次のエラーが表示されます: LTM 識別メモリの「originalResponse」が null であるため、「java.util.Map.get(Object)」を呼び出すことができません (Azure OpenAI Chat Completions)。	
仮想エージェント PRB1907551	エージェント仮想エージェントフローで中止アクションを呼び出した後、会話が中断される	クエリ中に [停止] ボタンが選択されると、会話がスタックします。	1. 仮想エージェントを介して実行可能なエージェントフローを使用してインスタンスをプロビジョニングします。 2. 「inc0000025 の解決を手伝ってください」のような発言を入力し、フローの進行中に [停止] ボタンを選択します。 会話が行き詰まっていることを確認します。
仮想エージェント PRB1907682	エージェントフローを停止した後、スキルディスカバリーが機能しない	エラーメッセージが表示されます。	1. NAP の [解決計画ユースケースを生成] を有効にします。 2. NAP の [解決計画ユースケースの生成 (Generate Resolution Plan Use Case)] を実行します。 3. [停止] ボタンが表示されたら、それを選択します。 4. ユーザーには、「現在の会話は停止されましたが、再開できます。私は仕事関連の質問やリクエストを処理できるAIを利用した仮想アシスタントです。」 5. 「レコードを要約」発言を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			スキルが検出されず、次のメッセージが表示されることを確認します:「残念ながら、このクエリに完全に対処するのに十分な情報がありません。パフォーマンスの問題の報告、インシデントの作成、会議室の予約、必要に応じてワークステーションのセキュリティについて学ぶなど、その他のトピックについても支援を提供できます。
仮想エージェント PRB1908803	api.insertSkillACLBySkillId 操作は、ロールを文字列のアレイではなく文字列として受け入れます	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1908805	NASK UI から「gen_ai_skill」ACL を作成するための API	このチケットの目的は、グローバルスコープでスクリプトインクルード API を作成することです (OneExtend プラグインの一部として出荷されます)。この API は、タイプ「gen_ai_skill」および操作:「実行」の ACL に対してハードコードされた値を使用して制限する必要があります。名前としての id skillConfigId_[human_readable_name] と、NASK ユーザーエクスペリエンスのユーザーからのいくつかのロールを使用する必要があります。ID を指定して ACL を作成、更新、および削除できるようにする必要があります。	
仮想エージェント PRB1910141	NAVA で複数の通知を受信すると、メッセージが重複して表示される	この問題は、標準のチャットエクスペリエンスで発生します。	1. NAVA でシステムアドミンとの会話を開きます。 2. 別のユーザー (Abraham Lincoln) で代理操作します。 3. Abraham Lincoln ユーザーで HR ケース:HRC0001023ステータスを複数回更新します。 これにより、仮想エージェントで複数の通知がトリガーされます。 4. システムアドミンユーザーの代理操作を行います。 5. ESC ポータルに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			すべての通知を受信した後、NAVA に同じメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1910766	One Extend API が仮想エージェント (VA) でタイムアウトを優先しない	タイムアウトが 20 秒に設定されていても、実行がそれを超えておらず、20 秒を超えて完了しています。会話から 20 秒を超える生成 AI 通話がかなり多くあります。過去 7 日間で、20 秒以上かかった会話からの合計 5079 件の生成 AI ログレコードがありました。	1. プラットフォームおよび関連アプリ用に Now Assist をセットアップします。 2. ナレッジグラフがインストールされ、VA QnA に対して有効になっていることを確認します。 3. 「すべてのユーザーの詳細を教えてください」や「すべてのインシデントの詳細をリストしてください」など、返される大量のレコードに関する質問をします。 予想される動作:VA 会話でエラーが発生することはありません。 実際の動作:VA 会話でエラーが発生します。
仮想エージェント PRB1911623	Now Assist 仮想エージェント (NAVA) でガードレールがトリガーされたときに会話が続行されない	Guardian からの応答を受け取った後、シナリオ例の「ダークロースト」または「ミディアムロースト」のオプションをユーザーに提供して、会話を続行する必要があります。ユーザーが「ダークロースト」と入力すると、コーヒーの注文のトピックが再び開始されます。	
仮想エージェント PRB1912380	エージェントスキル実行ライセンスを記録しない	エージェントスキルの実行時にライセンスレコードを作成しないでください。AIA フレームワークは、実行時に作成された実行タスクに基づいて、エージェント実行の独自の計算/ログ記録を行います。	
仮想エージェント PRB1912588	AiAgentSecurity 移行および AiAgentSecurity ヘルパースクリプトインクルードはグローバルスコープ内にある必要があります		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1912822	GenAiSkillSecurityUtils API の挿入または更新関数にオプションのセキュリティ属性を追加するオプションがない		
仮想エージェント PRB1913154	通常のケースではアクション不可能な通知で、チャネルと NASS のインタラクションレコードが作成される	チャネルと NASS の場合は、会話を作成し、NASS/NAVA のサイレント ハンドシェイクを行います。これにより、内部で会話とインタラクションが作成されますが、これは正しくありません。	1. ユーザーが NASS/チャネルと何らかの会話をしたことを確認します。 2. アクション不可能な通知をトリガーします。 予想される動作:通知に関連付けられた会話にインタラクションレコードはありません。 実際の動作:インタラクションレコードが作成されます。
仮想エージェント PRB1913835	スキルの実行時にキャンバスに [表示/非表示] オプションが表示されない	Web エージェントがゴールを実行している間は、ライブの「スクリーンショット」ビューはロードされません。実行後、すべてのスクリーンショットを表示する [表示/非表示] ビューが表示されます。	1. エージェント WF を作成します。 2. それを宣伝します。 3. Now Assist ポータルに移動します。 4. [最大化] ビューに切り替えます。 5. スキルを選択して開始します。 6. ライブの「スクリーンショット」ビューがロードされていないことを確認します。
仮想エージェント PRB1913892	グローバルのセキュリティ属性 ID の検証を追加する必要があります。GenAiSkillSecurityUtils().insertSkillAclBySkillid(...) および global.GenAiSkillSecurityUtils().updateSkillAclByAclId(...)	グローバルを呼び出しています。GenAiSkillSecurityUtils().insertSkillAclBySkillid(...) および global.GenAiSkillSecurityUtils().updateSkillAclByAclId(...) セキュリティ属性の sys id が無効な場合、セキュリティ属性は空の条件で作成されます。バックグラウンドスクリプトで使用されることが予想されるため、セキュリティ属性に無効な値が使用されたことをユーザーに通知する必要があります。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1914417	エージェントの会話を停止すると未定義のメッセージが表示される		**1.** ディスパッチャワークスペース、Now Assist パネル、NASS、またはプレイグラウンドから任意のエージェントフローを開始します。 **2.** [停止] ボタンが表示されたら、それを選択します。 未定義のメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1914550	ページを更新すると、仮想エージェント (VA) 入力ボックスが無効になります	ユーザーが動的ウィンドウ (DW) でページを更新すると、VA 入力ボックスが無効になり、VA を使用できなくなります。	**1.** /ESC ポータルに移動します。 **2.** DW を開始します。 **3.** 地球アイコンを選択して Web 検索を開始します。 **4.** バナーで [終了] を選択して、Web 検索を終了します。 **5.** ページを更新します。 **6.** DW を開きます。 予想される動作:入力ボックスは使用可能であるため、ユーザーは引き続き VA を使用できます。 実際の動作:入力ボックスが無効になり、VA を使用できません。
仮想エージェント PRB1915170	ユーザーが標準チャットで「終了」絵文字を送信すると、Web 検索が終了します	ユーザーが「終了」絵文字を送信すると、仮想エージェントは Web 検索を終了して応答します。ページを更新した後も、Web 検索の地球儀アイコンは引き続き有効です。ユーザーが再び地球アイコンを選択しても、Web 検索は終了しません。	**1.** **/SP**に移動します。 **2.** 標準チャットを開始します。 **3.** Web 検索モードを開始します。 **4.** 「終了」絵文字を送信します。 予想される動作:絵文字が原因で Web 検索が終了することはありません。ユーザーは、仮想エージェントの通常の機能を保持します。 実際:仮想エージェントは Web 検索を終了して応答します。ページを更新した後も、Web 検索の地球儀アイコンは引き続き有効です。ユーザーが再び地球アイコンを選択しても、Web 検索は終了しません。
仮想エージェント PRB1915460	gen_ai_agent と gen_ai_workflow アドバンスが ACL フォーム		**1.** sys_security_acl.do に移動します。 **2.** タイプとして [gen_ai_agent] または [gen_ai_workflow] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	でオフになっている 16 UI		「advanced」というオプションがないことを確認します。
仮想エージェント PRB1915751	トピックの途中の切り替えが新しいトピックに切り替わらず、既存のトピックの継続中にエラーが発生する		**1.** 動的ウィンドウに移動します。 **2.** 「料理を注文します」と入力します。 **3.** プロンプトの 1 つに回答します。 **4.** 「実際にコーヒーを注文したい」と入力します。 予想される動作:ユーザーには [コーヒーを注文] トピックに切り替えるオプションが表示され、要求を続行するオプションが表示されます。 実際の動作:ユーザーは「料理の注文」トピックを再度開始し、[続行] を選択するとエラーが発生します。
仮想エージェント PRB1915793	「invoke_from_ai」ACL の作成時にフローの名前が正しくない		この API を実行して、ツールとして使用されるフローの ACL を作成します。AiAgentSecurityMigration() .run(true)' サブフロー ACL で、ACL が「internal_name」ではなく「名前」で作成されていることを確認します。これは正しくなく、実行時に ACL 評価が行われません。フローの名前が正しくないため、デフォルトでグローバル* ACL になっています。
仮想エージェント PRB1916057	「不快感の雑談」がトリガーされたときにフォールバックオプションが表示されない	ユーザーが [不満な雑談 (Displeasant Small Talk)] をトリガーすると、フォールバックオプションの代わりに「うーん、この要求が理解できません (Hmm, I don't understand this request)」という応答が表示されます。	**1.** NAP から会話を開始します。 **2.** 「レコードを要約」と入力します。 **3.** プロンプトが表示されたら、レコード番号を入力します。 **4.** サマリーが生成されたら、「満足していない」と入力します。 「すみません、この要求がわかりません (Hmm, I don't understand this request)」という応答が表示されることを確認します。フォールバックオプションは表示されません。
仮想エージェント PRB1916762	sys_one_extend_resource_edge に対する ACL 制限により、ユーザーは Web 検索にア		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	クセスできません		
仮想エージェント PRB1917121	OE チームからの変更に合わせて、OE スキルの ACL 名を更新します	「skillConfigId:<sys_name」形式の代わりに「<sys_name.skillConfigId」形式を使用するように ACL 名の形式を更新します (skillConfigId はレコードの sys_id、sys_name は sn_nowassist_skill_config 内のレコードの名前です)。これは、sn_nowassist_skill_configテーブルの [internal_name] 列が空の場合にのみ適用されます。	
仮想エージェント PRB1917378	エージェント評価メトリクススコアの標準化	NASK の変更を組み込んで、リストビューとドリルダウンビューにラベルを表示する必要があります。	
仮想エージェント PRB1918363	キャンバスが機能しない	[表示] ボタンは、実行の最後には表示されません。	1. キャンバスを設定 2. インスタンスの Now Assist パネルに移動します。 3. キャンバスフローを選択します。 4. 「はい」と入力して、キャンバスを実行する準備ができているという質問に答えます。 予想される動作:実行の最後に、 ユーザーに [表示] ボタンが表示されます。 実際の動作:何も表示されません。
仮想エージェント PRB1918740	スキルメタデータを取得するための仮想列のクエリが失敗する		1. AI エージェントスタジオに移動します。 2. Now Assist パネルまたは仮想エージェントロールが有効になっている既存のワークフローまたはエージェントを選択します。 3. 新しいエージェントまたはワークフローを作成します。 4. ワークフローまたはエージェントにアクセスできるユーザーのロールを選択します。 5. 保存して続行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:以前に関連付けられたスキル適用性レコードを削除する必要があります。 実際の動作:以前に関連付けられたスキル適用性レコードがまだ存在します。
仮想エージェント PRB1920529	ガイド付きセットアップで [アクセスの定義をスキップ] が NACM デフォルト ACL のクローンを作成しない		
仮想エージェント PRB1920729	複数の会話が「アダプタ」状態の維持に失敗する	consumerAccount と externalConversationId に最初の会話の sys_cs_adapter_conversation_lookupがありません。	
仮想エージェント PRB1920790	クエリの実行回数が多いと、パフォーマンスが低下します		
仮想エージェント PRB1921188	多言語シナリオで引用が返されない	代わりに、「null」が出力されます。	**1.** /esc に移動します。 **2.** NAVA チャットボットで、「¿Qué son las legumbres?」と入力します。 Genius の結果が返されることを確認しますが、「引用なし」というフラグを立てるコンソールエラーが表示され、UX に引用が表示されないことを確認します。AIA プランナー 2 (gpt_large) の出力で、ドキュメントが [応答] フィールドに引用されていることを確認します。
仮想エージェント PRB1921721	トピックがスキルディスカバリーを介して実行されると、トピックスクリプトの例外により会話がスタックする	トピックは失敗し、エラートピックにリダイレクトされるはずですが、代わりに「固執」します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1922067	ツールによって誤ったアクションが実行される	アクションまたはフローを作成し、その最初の公開前にその名前を変更すると、メインスナップショットinternal_nameと定義internal_nameの間で不一致が発生します。FlowActionProviders getMinimalMain ActionTypeSnapshot は、定義ではなくmaster_snapshotの内部名を返します。これは正しくないため、内部名でフローを呼び出すときには機能しません。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** プレイグラウンドと NAVA から、[**Smartsheet** ユーザー管理 **AI** エージェント] を選択します。 **3.** 発言を「アドミンの詳細を取得」として渡します。 「予期しないトークン:」というエラーがスローされることを確認します。バックグラウンド実行で、間違ったアクションが実行されていることを確認します。
仮想エージェント PRB1923131	新しい sys プロパティをオンにしたユーザーに対して、テキストピッカーの代わりに sn-chat-choice-picker が表示される	トピックのリストを含む想定されるテキストピッカーではなく、ラジオボタン付きの選択ピッカーが、新しいシステムプロパティをオンにしたユーザーに表示されます。	**1.** Now Assist 仮想エージェントをオンにします。 **2.** 仮想エージェントトピックを作成します。 **3.** 静的/動的ノードを選択し、選択肢を入力します。 **4.** NAVA でトピックを実行します。 予想される動作:ユーザーが新しいシステムプロパティをオンにすると、トピックのリストを含むテキストピッカーが表示されます。 実際の動作:ラジオボタン付きの選択ピッカーが表示されます。
仮想エージェント PRB1923271	ストリーミングをオンにすると、応答がスタックする	CEAエージェントICがオフのときに発生します。	**1.** CEA またはボットのストリーミングをオンにします。 **2.** CEA またはボットに移動します。 **3.** 「hi」と入力します。 **4.** 応答を受け取ったら、別のものを入力します。 予想される動作:ストリームは問題なく完了するはずです。 実際の動作:ストリーミングがスタックし、タイムアウトします。
仮想エージェント PRB1923622	[ログイン] を選択し、ユーザーがサーバー上で自身を認証した後、会話は更新	エージェントスタジオで [ログイン] を選択し、ユーザーがサーバー上で自身を認証した後、会話は更新されますが、再開されません。会話に同じ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	されますが、再開されません	[ログイン] リンクを表示して、再び認証を求めています。実行を続行するには、ユーザーはフローを再起動する必要があります。	
仮想エージェント PRB1923828	NAVA の選択ピッカーのブランディングを修正	別のブランディングが選択されていても、選択ピッカーにデフォルトの NAVA ブランディングが表示されます。	**1.** [アシスタント] ページに移動します。 **2.** sys_cs_branding_setupテーブルに新しいブランディングレコードを作成します。 **3.** 新しいレコードのブランディングを「Polaris-dark」に変更します。 **4.** /esc ポータルに移動します。 **5.** 選択ピッカーを使用するトピックを選択します。 予想される動作:選択ピッカーは選択したブランディングと一致します。 実際の動作:選択ピッカーにデフォルトの NAVA ブランディングが表示されます。
仮想エージェント PRB1924171	フォールバックが機能していません		**1.** /esc に移動します。 **2.** 「AMD と Intel のどちらが優れているか」など、結果を返さないものを検索します。 予想される動作:仮想エージェント (VA) がフォールバックを開始し、ユーザーに Web 検索、レコードプロデューサー、またはライブエージェント (フォールバックが有効になっているもの) を提供する必要があります。 実際の動作:ユーザーには「残念ながら」というメッセージが表示され、VA に技術的な問題が発生しています。
仮想エージェント PRB1924923	NowAssistConversationHistory() の遅い API クエリ_getTranscriptForConversationHistory API		**1.** インスタンスを開きます。 **2.** ESC ポータルに移動します **3.** NASS チャットで、「こんにちは!」のような発言を入力します。 **4.** システムログで、「NowAssistConversationHistory:会話履歴のトランスクリプトの取得に要した時間」で始まるキーワードを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			新しい会話の場合、この API への最初のヒットに 500 ミリ秒以上かかることを確認します。
仮想エージェント PRB1925496	SQL は、補助的なサブスクリプトのために sys_cs_session_binding テーブルでテーブルスキャンを実行するため、SQL 時間が長くなります	補助は唯一のサブスクリプションタイムアウトであり、SQL 処理時間は 500 ミリ秒を超えます。	Now Assist 仮想エージェント (NAVA) を起動します。 チャットクライアントを起動するときのサブスクリプションの処理時間を確認します。
仮想エージェント PRB1925600	ユーザーがインスタンスから本番ボット統合を削除できない		1. 本番ボットをインスタンスに接続します。 2. Teams でいくつかのメッセージを送信します。 3. 本番ボットの Teams 統合の削除を試みます。 予想される動作:統合がインスタンスから削除されます。 実際の動作:ユーザーに「統合の削除に失敗しました...」というエラーが表示されます。統合は削除されません。
仮想エージェント PRB1926867	セッションコンテキストの skillParams が保持されない		
仮想エージェント PRB1927087	Teams/CEA および LA ハンドオフのコールドスタートでフォールバックエラーが発生する		1. CEA に移動します。 2. 「hi」と入力します。 3. 「ライブエージェントに接続する」と入力します。 4. LA カードを取得したら、[ハンドオフのために エージェントに接続する] を選択します。 予想される動作:ハンドオフはエラーなしで機能します。 実際の動作:ハンドオフ後、ユーザーはフォールバックエラーに遭遇します。
仮想エージェント	NAVA のフォールバックが技術的なエラーを返す		1. NAVA に移動します。 2. 意味不明なメッセージ、またはユーザーとして代替を返すものを送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1927417			予想される動作:ユーザーはフォールバック応答を受け取る必要があります。 実際の動作:ユーザーはフォールバック応答を受け取り、その後技術的なエラーを受け取ります。
仮想エージェント PRB1930014	リポジトリファイルの調整バージョンは、サインオフ後にホットフィックスバージョンで更新する必要があります		
仮想エージェント PRB1930434	多言語機能が壊れており、フロー全体が期待どおりに機能していない	この問題は、ynowassist ナイトリービルドが発生した後、RAG 3.0.4 の Yokohama で確認されました。	1. 日本語のセッション言語を持つユーザーとして代理操作します。 2. 「glide.sys.language」システムプロパティが日本語で、システムプロパティ値が「ja」であることを確認します。 3. スキルを作成します。 4. RAG をツールとして追加します。 5. スキルを実行します。 予想される動作:スキルと RAG ツールは正常に実行されるはずです。 実際の動作:RAG が添付されたエラーで失敗します。
仮想エージェントのサードパーティ統合 PRB1920178	サードパーティメッセージのメッセージフローを更新すると、要求者に返信が送信されます		1. 仮想エージェント API を使用して、エージェントと要求者間のチャットを開始します。 2. プロバイダーアプリケーションを参照して「third_party_chat」カスタムアダプタプロパティを true に追加します。 3. エージェントからメッセージを送信します。 4. **UPDATE_MESSAGES** アクションを使用してメッセージテキストを更新します。 予想される動作:API 呼び出しがトリガーされたときに、更新されたメッセージを要求者への返信として送信することはできません。 実際の動作:API 呼び出しがトリガーされると、更新されたメッセージが要求者への返信として送信されることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント Web クライアント PRB1893104	Now Assist マルチターンカタログ注文で、「データ/時刻」タイプの変数に現在の時刻ではなく、英語以外の言語モードの仮想エージェントで午前 00:00 と表示される	「データ/時刻」タイプの変数は、すべての言語モードで現在時刻として表示される必要があります。	1. 次のプラグイン/ストアアプリを最新バージョンにアクティブ化します。 a. UXC Generative AI (sn_uxc_gen_ai) b. IT Service Management の Now Assist (sn_itsm_gen_ai) c. I18N: 日本語訳 (com.snc.i18n.japanese) 2. 移動先 対話型インターフェース > アシスタント. 3. サービスポータルでアクティブな「Now Assist マルチターンカタログ注文」スキルを使用して、仮想エージェントの Now Assist を有効にします。 4. 1 つの「データ/時刻」タイプの変数を使用してカタログアイテムを作成します。 5. 移動先 **AI** 検索インデックス > インデックス付きソース. 6. 「name='Catalog item table'」を開きます。 7. [すべてのテーブルをインデックス化] を選択して、新しく作成されたカタログアイテムが AI 検索による仮想エージェント検索に含まれるようにします。 8. インデックスの再作成が完了したら、日本語モードに切り替えます。 9. Service Portal に移動します。 10. 仮想エージェントを開きます。 11. 新しく作成されたカタログアイテムを検索します。 12. 要求を開始します。 13. 「データ/時刻」タイプの変数の表示を確認します。 予想される動作:「データ/時刻」タイプの変数は、英語モードでも同じ現在の時刻として表示されます。 実際の動作:「データ/時刻」タイプの変数が日本語モードで午前 00:00 と表示されます。
仮想エージェント	CSM ポータルと Engagement Messenger	va_web_clientに関連する 2 つのコンソールエラーが観測されます:「/api/now/	1. インスタンスにログインします。 2. CSM ポータルまたは Engagement Messenger に移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Web クライアント PRB1896390	でチャットを起動すると、va_web_client API エラーのコンソールエラーが表示される	va_web_client_settings/get_va_web_client_settings' api results 403 error」と「[SNAnalytics] Invalid property name」。コンソールエラーは表示されず、チャット機能は期待どおりに機能するはずです。	3. 仮想エージェントチャットを起動/チャットを開始します。 4. ブラウザーコンソールを確認します。
仮想エージェント Web クライアント PRB1896591	Windows OS で絵文字パネルのロードが遅い	Chrome および Edge ブラウザーは、ユーザーが仮想エージェント Web クライアントで絵文字アイコンを選択すると 1 分間フリーズします。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1897932	拡張チャットがオンになっているときに NAVA がインタラクションコンテキスト変数を選択しない	アカウントフィールドと連絡先フィールドがインタラクションレコードに入力されない。仮想エージェントで拡張チャットがオフになっている場合、問題は再現できないことに注意してください。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1911025	要求者と履行者の両方の [チャット] パネルのヘッダータイトルが空である	別のシナリオでは、要求者クライアントに対して未読会話数バッジをデフォルトで有効にする必要があります。	1. ディスパッチャワークスペースを開きます。 2. ヘッダーのハンバーガーアイコンを選択して、[チャット] パネルに切り替えます。 3. [チャット] パネルのヘッダータイトルはデフォルトで空になっていることに注意してください。 4. ブランディングレコードの [左パネルヘッダーラベル] を正しい値に更新します。 予想される動作: [ブランディングレコード] フィールドを更新しなくても、[チャット] パネルヘッダーにはデフォルト値が必要です。 実際の動作:チャットヘッダーのデフォルト値は空です。
仮想エージェント Web クライアント	ライブエージェント要求をキャンセルした直後に、同じ会話でライブエージェ		1. ディスパッチャワークスペース (DW) に移動します。 2. [ライブエージェントに連絡する] を使用して、ライブエージェントに接続します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1912866	ットを開始できない		**3.** 要求をキャンセルします。 **4.** ライブエージェントをもう一度要求します。 予想される動作:ライブエージェントが [要求] ステータスに移行する必要があります。 実際の動作：何も起こりません。
仮想エージェント Web クライアント PRB1912902	[ソース] の [ユーザー] カードの [閉じる] ボタンでカードが閉じない		**1.** Now Assist 仮想エージェント (NAVA) に移動します。 **2.** 「Who is Abel Tuter」という発言を入力します。 **3.** [ソース] で応答を取得した後、[引用] を選択します。 **4. [X]** を選択して [ユーザー] カードを閉じます。 予想される動作:[ユーザー] カードが閉じます。 実際の動作:[人] カードは開いたままになります。
仮想エージェント Web クライアント PRB1912919	インジケーターの下の新しいメッセージは、古い動作と古い矢印を示しています		**1. sys_cs_branding_setup.list** に移動します。 **2.** インジケーターの下の新しいメッセージを有効にします。 **3. Now Assist** 仮想エージェント **(NAVA)** に移動します。 **4.** 長い応答を含む発言を送信します。 予想される動作:新しいメッセージインジケーターは矢印で、カーソルを合わせるとテキストが表示されます。 実際の動作:新しいメッセージインジケーターに、古い動作の「以下新しいメッセージ」テキストと矢印が表示されます。
仮想エージェント Web クライアント PRB1915596	ユーザーが標準チャットで「終了」絵文字を送信すると、Web 検索が終了します	ユーザーが「終了」絵文字を送信すると、仮想エージェントは Web 検索を終了して応答します。ページを更新した後も、Web 検索の地球儀アイコンは引き続き有効です。ユーザーが再び地球アイコンを選択して	**1. /SP**に移動します。 **2.** 標準チャットを開始します。 **3.** Web 検索モードを開始します。 **4.** 「終了」絵文字を送信します。 予想される動作:絵文字が原因で Web 検索が終了することはありません。ユーザー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		も、Web 検索は終了しません。	は、仮想エージェントの通常の機能を保持します。 実際:仮想エージェントは Web 検索を終了して応答します。ページを更新した後も、Web 検索の地球儀アイコンは引き続き有効です。ユーザーが再び地球アイコンを選択しても、Web 検索は終了しません。
仮想エージェント Web クライアント PRB1920026	プロアクティブトリガートピックが起動しない		**1.** インスタンスにプロアクティブトリガーを設定し、選択したときに起動するトピックが存在するようにします。 **2.** プロアクティブトリガーが構成されているポータルに移動します。 **3.** プロアクティブトリガーを受信したら、関連するトピックを起動します。 予想される動作:トピックがディスパッチャワークスペースで起動するはずです。 実際の動作:トピックは起動せず、ユーザーにはウェルカムメッセージのみが表示されます。
仮想エージェント Web クライアント PRB1920035	「VTT」アイコンは、Now Assist ポータル (NAP) の以前のモデルでは使用できません	この問題は、ユーザーが VTT をオンにした状態で新しいモデルから前のモデルに切り替えるときに発生します。	**1.** いずれかの BU スキルをインストールします。 **2.** VTT で NAP をオンにします。 **3.** ブラウザーの設定からマイクをオンにします。 **4.** アクセシビリティ設定を「オン」に切り替えます。 **5. [NAP]** アイコンを選択します。 **6.** 新しいモデルで VTT アイコンが使用可能であることを確認します。 **7.** モデルを古いモデルに変更します (セルフサービスモーダルダイアログ)。 **8.** ページを更新します。 予想される動作:VTT アイコンが使用可能になるはずです。 実際の動作:ユーザーが VTT を有効にして新しいモデルから古いモデルに切り替えると、古いモデルの NAP では VTT アイコンを使用できません。
仮想エージェント	エージェントが [ファイルのアップロード]		**1.** インスタンスに移動します。 **2.** /esc ポータルに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Web クライアント PRB1921096	ノードを使用するトピックを持っている場合、Web クライアントの入力で奇妙な UI がトリガーされる		3. 「会議をアクション可能なアイテムに要約」と入力します。 4. ファイルのアップロードを求められたら、添付ファイルをアップロードします。 予想される動作:「エージェント会議アクションアイテムエージェントを実行中 (Executing Agent Meeting Action Item Agent)」は発言によってトリガーされるはずです。 実際の動作:入力フィールドに「処理中...」と表示されます。およびアップロードアイコン。
仮想エージェント Web クライアント PRB1921129	Now Assist ポータル (NAP) でスキルの実行が開始された後も、スキルの引用は引き続き使用できます		1. NAP の [エージェント] をオンにします。 2. NAP に移動します。 3. 「レコードの要約」と入力します。 4. スキルの実行が開始されたら、引用リンクを確認します。 予想される動作:引用リンクがオフになり、これを選択してもアクションはトリガーされません。 実際の動作:引用リンクは選択でき、選択するとエラーが発生します。
仮想エージェント Web クライアント PRB1922217	ServiceNow Chat.open がポータブル仮想エージェントを開かない		1. 「ServiceNowChat サードパーティ」API を実装します。 2. serviceNowChat.open() を呼び出します。 チャットが開かないことに注意してください。
仮想エージェント Web クライアント PRB1922858	ユーザーが [検索結果に移動] を選択すると、同じ検索結果に対して新しいチャットが作成される	フィードバックパネルから検索アイコンを選択しても、新しい会話は作成されません。	1. ダイナミックウィンドウ(DW)に移動します。 2. 「I want dell XPS 13」と入力します。 3. 結果の一番下に移動します。 4. [検索結果に移動] アイコンを選択します。 予想される動作:DW で新しいチャットが作成されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:同じ検索に対して新しいチャットが作成されます。
仮想エージェント Web クライアント PRB1923459	拡張チャットでコンテキスト変数にアクセスできない	拡張チャットではコンテキスト変数にアクセスできませんが、標準チャットでは「vaContext.liveagent_」または「vaVars.liveagent_」を使用してアクセスできます。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1924539	Abel Tuter の資産を要求すると、ユーザーに空のメッセージが表示される		**1.** 9 月のアプリで znowassiststable インスタンスを開きます。 **2.** /esc に移動します。 **3.** クエリ:「tuter's assets are able tuter's assets」。 予想される動作:仮想エージェントは Abel Tuter の資産のリストを返す必要があります。 実際の動作:仮想エージェントに空のメッセージが表示されます。
仮想エージェント Web クライアント PRB1925994	Yokohama のアップグレード後に Engagement Messenger でチャットがロードされない	Engagement Messenger のチャットボックスは空白で、コンテンツをロードしません。「SecurityError: 名前付きプロパティ「uxfIntentLibrary」を「ウィンドウ」から読み取れませんでした (SecurityError: Failed to read a named property 'uxfIntentLibrary' from 'Window')」というエラーが発生します。	**1.** Engagement Messenger を起動します。 **2.** チャットボックスを選択します。 **3.** チャットボックスが空白になっていることを確認します。 **4.** Yokohama インスタンスに移動します。 **5.** 別のブラウザタブで [エージェントポータル] に移動しますが、ログインは試行しません。 **6.** 開発コンソールを開きます。 **7.** スクリプトを実行します。 **8.** コードを実行します。 **9.** コードの実行が完了した後に表示されるチャットバブルを選択します。 予想される動作:チャットにコンテンツがロードされます。 実際の動作:チャットのロードは空白になり、コンソールにセキュリティエラーが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント Web クライアント PRB1927881	動的選択肢入力の仮想エージェントトピックオプションが Now Assist ポータル (NAP) に表示されない	動的選択肢入力の場合、オプションは NAP に初めて表示されません。予想されるオプションの 1 つではないランダムな文字列をユーザーが入力すると、質問が繰り返され、2 回目または 3 回目の試行でオプションが表示されます。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1928501	拡張チャットでコンテキスト変数にアクセスできない	拡張チャットではコンテキスト変数にアクセスできませんが、標準チャットでは「vaContext.liveagent_」または「vaVars.liveagent_」を使用してアクセスできます。	
ワークフロースタジオ PRB1844972	NAFC 27.1.0 のインストール後、AI 検索インデックスにファイルが欠落する	Yokohama に NAFC 27.1.0 をインストールすると、AI セマンティック検索に関連するファイルが WFS プラグインの進行状況でスキップされ、レコードがテーブルに表示されません。	
ワークフロースタジオ PRB1922333	アドミン以外にワークフロースタジオのアップグレードメッセージが表示されない		1. 最新バージョンのワークフロースタジオを使用せずにインスタンスにログインします。 2. ワークフロースタジオのホームページに移動します。 予想される動作:新しいバージョンが利用可能であることがバナーに表示されます。 実際の動作:バナーが表示されません。
ワークフロースタジオ PRB1922988	最新の PAD をインストールするためのバナーメッセージがワークフロースタジオに表示されます	新しい Now Assist for Platform バージョンが利用可能になったときに最新の PAD をインストールするようにユーザーに通知するには、エージェントプレイブック機能の PAD をアップグレードするようにアドバイスするバナーメッセージがワークフロースタジオに表示される必要があります。	1. チューリッヒのインスタンスに移動します。 2. ワークフロースタジオをインストールします。 3. ワークフロースタジオを起動します。 予想される動作:最新の PAD をインストールしてエージェントプレイブック機能を取得するように求める情報バナーメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:利用可能なバナーがありません。
作業指示管理 PRB1912592 KB2266119	作業指示タスクに誤った情報メッセージが表示される	現在表示されている情報メッセージは、「タスク WOTXXXXXXX が正常にクローズされました。作業指示書(WOXXXXXXX)もクローズされました」。作業指示に対してまだ別のタスクが開いているため、これは「タスク WOTXXXXXXX が正常にクローズされました」である必要があります。	
作業指示管理 PRB1914183	フィールドサービス管理 (FSM) でシステムの日付形式を変更するときに移動時間を計算するときに Google Maps API が機能しない	.	
作業指示管理 PRB1917364	SMCoreConfigCacheManagerを更新します。最新のSMConfigurationHelperコードとの下位互換性を持たせるためのgetSMConfig API	これは製品の更新です。	
作業指示管理 PRB1920024	チームカレンダーにイベントが表示されない		1. マネージャーとして代理操作します。 2. イベントを作成して、イベントが存在することを確認します。 3. チームカレンダーでイベントを確認します。 作成されたイベントが表示されません。
作業指示管理 PRB1921026	作業指示タスク (WOT) テンプレートの設定時に、[ステータス] フィールドの選択肢が [作業指示] フォー	WOT テンプレートを設定する場合、ステータス [state] フィールドに表示される選択肢は、WO フォームビューに表示される選択肢とは異なります。また、WO テンプレートを設定する場	1. 作業指示モデル [cmdb_workorder_product_model] のリストに移動します。 2. **GE ULRICH ASSEMBLY**モデルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ムビューの選択肢と異なる	合、[サービス要求タイプ] フィールドの選択肢は表示されません。	[情報を要求] の [サービス要求タイプ] で選択肢が表示されないことに注意してください。また、[タスク情報] の [ステータス] の選択肢が、WOT フォームビューで利用可能な選択肢とは異なることに注意してください。
作業指示管理 PRB1925821	wm_dispatcher ペルソナがワークスペースにアクセスしたときに、ディスパッチャワークスペースグループフィルターに結果が表示されない	アクセス権がないため、「wm_dispatcher」ロールを持つユーザーが「sm_m2m_group_dependency」テーブルの「dispatch_group」フィールドをクエリできませんでした。	1. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 2. ディスパッチャワークスペース (now/cwf/agent/dispatch) にログインします。 3. [アサイン先グループ] フィルターを選択します。 4. 予想される動作:[アサイン先グループ] フィルターに値が正しく入力されるはずです。 5. 実際の動作:アサイン先グループが構成されていても結果がないことを確認します。
ワークプレイスケース管理 PRB1921823	シナリオ計画でバーの移動が機能しない		
ワークプレイスケース管理 PRB1927638	シナリオ計画でバーの移動が機能しない		
職場セントラル PRB1914686	チューリッヒのインスタンスで [マップベースの管理からの割り当てを追加/変更] が機能しない		
職場セントラル PRB1919180	[スケジュールを作成] を選択すると、[スケジュール] ページを開くのに時間がかかり、開かないことがある	ユーザーが [スケジュールを作成] を選択すると、直接開き、計画を公開する前にスケジュールを表示できる必要があります。この問題は、Xanadu からチューリッヒへの新しいインスタンスで発生し、既存の	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		インスタンスでも確認されています。	
ワークプレイスメンテナンス管理 PRB1919220	メンテナンス計画でスケジュールを選択するとリストが空で表示されるため、スケジュールをコピーできません	メンテナンス計画に対してスケジュールが以前に作成された場合、リストが空に表示され、以前に作成した計画が表示されないため、新しい計画にコピーできません。	1. メンテナンス計画を作成します。 2. 移動先 ワークスペース > 職場セントラル > 予防メンテナンスアイコン. 3. 移動先 すべての計画 > 新規. 4. 任意の計画名を指定します。 5. 開始日は将来の日付を選択します。 6. 将来の日付で終了日を選択します。 7. 場所を選択します。 8. 任意の建物を選択します。 9. **[Next** (次へ)] をクリックします。 10. メンテナンスアイテムを 1 つ選択します。 11. **[Next** (次へ)] をクリックします。 12. [スケジュールの作成] を選択します。 13. 以下を使用してスケジュールを作成します。 a. スケジュール:1 b. 名前:スケジュール 1 c. トリガー:期間 d. トリガータイプ:間隔 e. 繰り返し:日数 - 1 14. **[Save** (保存)] を選択します。 15. **[Publish** (公開)] を選択します。 16. メンテナンスアイテムの選択までの前のステップで計画 2 を作成します。 17. [スケジュールを作成] は選択しないでください。 18. スケジュールのコピーを試みます。 以前に作成したスケジュールが表示されないことを確認します。
ワークスペースアプリシェル PRB1912366	音声インタラクションページのインタラクションタイプ「電話」に空の空白が表示される		1. **CSM/FSM** 構成可能ワークスペースに移動します。 2. タイプ「電話」の新しいインタラクションを作成 予想される動作:空白は表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:空白が表示されます。
ゼロコピーコネクタ (Glide) PRB1891523	データボードが本番および準本番の Glide インスタンスで機能しない		

含まれる修正

特に記載のない限り、以下のいずれのバージョンからでも、このリリースバージョンに安全にアップグレードできます。これら以前のバージョンに含まれる PRB の修正は、このリリースにも含まれています。関心のあるすべての PRB 修正を含む、一覧されている最新パッチにアップグレードしてください。

- Zurich のセキュリティと注目すべき修正
- Zurich におけるその他のすべての修正

Zurich のセキュリティと注目すべき修正

Zurich リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Zurich は 2025 年 7 月 31 日にリリースされました。

- 07-23-2025_1759
- glide-zurich-07-01-2025__patch0-07-15-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この ServiceNow AI Platform® メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここをクリックしてください。

セキュリティ関連の修正

Zurich には、特定の ServiceNow® アプリケーションと ServiceNow AI Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Zurichで修正されたセキュリティ問題の詳細については、「KB2249737」を参照してください。

に関するメモ Zurich

QueryRangeACLAuditor

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このパッチには、スクリプトインクルード (QueryRangeACLAuditor) の形式で May Maintenance 更新スクリプトが含まれています。このスクリプトは自動的にはトリガーされないため、パッチのアップグレード後に実行する必要があります。QueryRangeACLAuditor の実行とその機能の詳細については、 KB2046494 を参照してください。

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御 PRB1833782 KB1721153	RecordFamilyResolver.archiveTableHasACLTerms コードパスに関連する **TableChoice** フィールドを持つフォームをロードすると、速度が低下する	1 つまたは 250 を超えるアーカイブテーブルがある **TableChoice** フィールドを使用してフォームにアクセスすると、RecordFamilyResolver .archiveTableHasACLTerms コードパスが原因で速度が低下し、Xanadu で CACHE_ARCHIVE_TABLE_HAS_ACL_TERMSが変更される可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクセス制御 PRB1840256	AccessTerm の「Slow ACL」からの過剰な syslog ログ記録	AccessTerm の「遅い ACL」からの過剰なログが syslog シャードで検出されました。	
アクセス制御 PRB1840787	ITIL ロールユーザーが簡単な説明の提案でエラーを受け取る	itil ロールユーザーがインシデントレコードの簡単な説明で [提案] ボタンを選択すると、いくつかのエラーが発生します。	1. ベース Xanadu インスタンスにアクセスします。 2. itil ユーザーの代理操作を行います。 3. 移動先 すべて > インシデント > 新規作成. 4. [簡単な説明] の横にある [提案] ボタンを選択します。 「sys_choice」テーブルに関するエラーを確認します。
アクセス制御 PRB1868513	[snc_internal] ロールの [ロールを含む] タブに他のロールを追加すると、予期しない動作が発生する	新しく作成されたユーザーは、初回ログイン時または代理操作時に「snc_internal」ロールを受け取りません。	1. 「sn_dlir」がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 「sn_dlir.secure_file_download」ロールを「snc_internal」の「包含ロール」関連リストに追加します。 3. 新しいユーザーを作成します。 4. 新しく作成されたユーザーの代理操作を行うか、そのユーザーの下でログインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:ロールを「snc_internal」の [ロールを含む] 関連リストに追加できないか、ユーザーがロールを実行しているときにユーザーに通知するビジネスロールまたは別のチェックがあります。 実際の動作:新しく作成されたユーザーは「snc_internal」を受け取りません。ノードログで、「*** 警告*** RoleAccessHandler:ユーザーにロールがありません...」を観測できます。
アクションバーコンポーネント PRB1840507	誤ったアクションバーが断続的に表示される		**1.** /now/cwf/agent/home に移動します。 **2.** 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 **3.** リストで、次を選択します: 自分のケース > 新規. **4.** [承認] **UI** アクションを選択します。 予想される動作:アクションバーは変更されません。 実際の動作:ケースが承認されてから数秒後にアクションバーが変更されます。
アクティビティストリーム作成コンポーネント PRB1897434	CSM 構成可能ワークスペースのアクティビティストリームの [メール] タブのサイズが、テキストが垂直制限より大きい場合、サイズが変更されない	この問題は Yokohama で発生しますが、Xanadu では想定どおりに機能します。	**1.** Yokohama インスタンスにアドミンユーザーとして移動します。 **2.** に移動します アクティビティストリーム > その他 > メール. **3.** [垂直制限を超えて戻る] を選択します。 予想される動作:メールのテキストボックスのサイズが垂直に自動的に変更されます。 実際の動作:メールのテキストボックスのサイズは自動的に変更されません。
アクティビティストリーム PRB1830587	アクティビティストリームがジャーナルフィールドのサイズを制限しない	ジャーナルエントリの最大サイズは、デフォルトでは 50 Kb または 100 Kb のどちらかです。UI16 では、ジャーナルフィールドの合計サイズに 10 MB の制限があります。この制限に達すると、すべてのジャーナルエントリが 50K に切り捨てられます。エントリーの上限はデフォ	**1.** 10 MB の作業メモを作成するスクリプトを作成します。これは、ループで作業メモに 100,000 回追加される 100 文字の文字列にすることができます。 **2.** これらのうち 2 つから 3 つを 1 つのインシデントに追加します。 **3.** サービスオペレーションワークスペース (SOW) でインシデントを要求します。 予想される動作:インシデントにはこれらの大量の文字列がロードされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ルトで 250 です。添付ファイルのエントリーキャップは 30 です。サイズキャップ+エントリーキャップは、UI16 でメモリ不足エラーが発生しないようにするものです。	実際の動作:ブラウザのメモリ不足により、Chrome と Edge がクラッシュします。 **1.** #1 の 10 MB の作業メモを 100 件追加します。 **2.** インシデントを要求します。 予想される動作:インシデントが SOW にロードされます。 実際の動作:メモリ不足エラーで Glide サーバーがクラッシュします。
アクティビティストリーム PRB1858894 KB2027692	テーブルクリーナーが抑制され、レプリケーションの遅延が大きくなるため、アプリケーションプログラミングインターフェイス (API)、Now Platform、GraphQL の速度が低下する	API、Now Platform、GraphQL の呼び出しが遅いのは、特にsys_activityシャードのテーブルクリーナーが原因です。Instant Alter を使用するとインデックスが追加され、その結果、すべてのレコードがレプリケーション遅延の原因となる負荷でレプリケートされました。レプリケーション遅延が検出されると、テーブルクリーナーが調整され、レプリケートされるデータ量が増大し、タイムアウトが発生する可能性があります。タイムアウトは、アクティビティストリームのロード要求でテーブルクリーナーが同期的に実行されていることが原因で発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1860591	暗号化設定がアクティブな場合、ServiceNow ワークスペースの [アクティビティ] セクション内で作業メモが暗号化テキストとして表示される	列レベルの暗号化が有効になっており、[**work_notes**] フィールドに対して構成されています。sys_platform_encryption_configuration レコードで指定されたターゲットロールを持つユーザーがワークスペースに作業メモを投稿している場合、暗号化されていないテキストは表示できません。代わりに、暗号化されたテキストが表示されます。同じユーザーがネイティブビュー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		で作業メモを投稿した場合、テキストは暗号化されません。	
アクティビティストリーム PRB1870524	user_idがsys_id形式の場合、ユーザーはアクティビティストリームに正しく表示されません	sys_created_byは、user_id、sys_id、またはメールである可能性があるため、形式に基づいて推測されます。user_idがsys_id形式をコピーしている場合、このプロセスは機能しません。	1. sys_id形式のuser_idを持つユーザーを作成します。 2. ワークスペースを表示するための十分なロールをユーザーに付与します。 3. 作成したユーザーの代理操作を行います。 4. ワークスペースの何らかのレコードに移動し、コメントを追加するか、フィールドを変更します。 表示名の代わりにこのユーザーのuser_idが表示されていることを確認します。
アクティビティストリーム PRB1893483	空のジャーナルイベントがアクティビティストリームに追加された場合、UI16 にアクティビティが表示されない	Yokohama にアップグレードすると、一部のレコードでプラットフォームビューに [アクティビティなし] と表示されます。null ポインター例外が表示されます。	
エージェントチャット PRB1862727	Safari ユーザーに対してエージェントの在席状況が [対応可能] に変更されると、[オーディオを表示] モーダルが表示される	特に非アクティブなタブでは、オーディオを機能させるには、ページでのユーザーの操作が必要です。これは、audioContext が中断されることが検出されたときにモーダルによって適用され、新しい AudioContext がページで作成されたときに発生します。現在は、受信トレイのプレゼンスが [利用可能] に変更されるたびに Safari にモーダルが表示され、ユーザーがブラウザーを更新してモーダルを表示する必要がないようになっています。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
エージェントチャット PRB1887118	レガシーワークスペースで「新規メッセージ」サウンドとデスクトップ通知が機能しない		1. エージェントは、URL が /workspace/agent の従来のワークスペースに移動します。 2. 要求者として、チャットを開始します。 3. エージェントが作業アイテムを受け入れた後、要求者としていくつかのメッセージの送信を開始します。 予想される動作:デスクトップ通知とサウンド通知がオンになっている場合、エージェントは新しいメッセージのサウンドを聞き、新しいメッセージのデスクトップ通知を受信する必要があります。 実際の動作:音またはデスクトップ通知はありません。
エージェントチャット PRB1900981 KB2226265	最初の作業アイテムを受信する前に [ワークスペース] タブが非アクティブであるか、フォーカスがずれている場合、受信ボックスの音声が遅延する	作業アイテムがアサインされている場合、音声は聞こえません。オーディオは、ワークスペースに戻った後にのみ聞こえます。この問題により、エージェントはアサイン時に通知を受け取らず、エージェントがワークスペースタブに戻るまでに作業アイテムの有効期限が切れている可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アジャイル開発 PRB1900463 KB2251764	Yokohama にアップグレードした後、特定のレコードでグローバル検索が機能しない	Yokohama にアップグレードした後、リリース、機能、フェーズなどの特定のレコードのプリフィックスが更新されました。これにより、グローバル検索が期待どおりに機能しません。新しいプリフィックスレコードは検索可能ですが、アップグレード前に古いプリフィックスを使用して作成された既存のレコードは検索できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 Glide PRB1590070	sys_translated テーブルに大量のデータがある場合、インデックスイベントに時間がかかる	sys_translatedテーブルの 変換済み フィールドのインデックスを作成すると、特定のテーブルのすべてのデータが一度にキャッシュされます。sys_translatedテー	1. 言語プラグインを有効にします。 2. sys_translatedテーブル (e.g. sys_ui_list、title フィールド) の翻訳を含む 翻訳済み フィールドを持つレコードにインデックスを付ける 3. **cache_inspect.do** に移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ブルの更新または挿入が頻繁に行われる場合、キャッシュの再構築にはイベントごとに平均 5 秒から 8 秒かかります。	**4.** 同じテーブルのすべてのデータがプライベートTS_TRANSLATED_MAPキャッシュにロードされることを確認します。 **5.** キャッシュをフラッシュします。 **6.** 1 つのレコードのインデックスを再作成する。 キャッシュがそのテーブルのすべてのデータで再構築されたことを確認します。
AI 検索 PRB1823459	AI 検索インデックス作成の「トピックパス翻訳」が、システム以外のユーザー設定言語で機能しない	sys_user_preference ファイル「name=user.language」および「value=some_non_user_session_language」で「guest」として割り当てられたセッションユーザーには、この言語でインデックス付けされたトピックパスがあります。設定された言語が効果的でないため、正しく翻訳されない原因です。	**1.** sys_language に英語の **en** とドイツ語の **de** の 2 つのアクティブな言語があることを確認します。 **2.** 次の値でsys_user_preferenceテーブルにエントリを作成します。 ○ システム = true ○ ユーザー = 空、言語は「de」 **3.** トピックとトピックパスの翻訳を含むカタログアイテムを作成します。 予想される動作:AI 検索でインデックスを作成し、「en」トピック値で検索できるようになります。 実際の動作:AI 検索は、英語とドイツ語の両方の言語を含むドキュメントのドイツ語翻訳を含むコンテンツにインデックスを作成し、英語の検索に失敗します。
AI 検索 PRB1824166	翻訳された参照フィールドが、単一のレコード更新で、完全なテーブルインデックスではなく別の言語でインデックス付けされる	ピークアヘッドは、異なる言語に同じ値を使用しています。	**1.** i18n スペイン語を有効にします。 **2.** KB レコードを挿入します kb_knowledge_base=knowledge, language=es. **3.** インクリメンタルインデックスを待機し、ドキュメントをダンプします。 **4.** kb_knowledge_baseがスペイン語であることを確認します。 **5.** kb_knowledgeインデックスを再作成します。 **6.** インクリメンタルインデックスを待機し、ドキュメントをダンプします。 予想される動作:kb_knowledge_baseはスペイン語です。 実際の動作:kb_knowledge_baseは英語です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1825963 KB1763961	インデックス KBB がジャーナルピークアヘッドに関する例外をスローする	次のエラーがスローされます。'IngestService: Unable to index Glide Record [9b85baaa3bf11a10c4589c8c24e45a2b] u_kb_template_topic_category.fa8191f6fb059e507863f46b5eefdc1d:"journalElementToValuesMap" が null であるため、"java.util.Map.get(Object)" を呼び出すことができません java.lang.NullPointerException:"journalElementToValuesMap" が null であるため、"java.util.Map.get(Object)" を呼び出すことはできません...'	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1836358 KB1790348	競合状態により、v_search_genius_assist テーブルと sys_variable_value テーブルで誤った deleteMultiple() クエリが生成される	複数のユーザーがポータルや仮想エージェント (VA) で同時に検索機能を実行する場合など、マルチスレッドで並行処理性の高い環境で AI 検索 Genius 結果が要求されて処理されると、スレッドセーフの問題が発生します。この問題により、誤った deleteMultiple() クエリが生成され、sys_variable_value テーブルから過剰なレコードが削除される可能性があります。その結果、これらの重要なレコードがないために、統合ハブ、サービスカタログアイテム、ワークフローなどのさまざまなコンポーネントが誤動作する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1837035 KB2187724	service_portfolio がある場合、カタログアイテムへのアクセスが正しく評価されないことがある		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1837962	クエリが「OR」モードで実行されると、ページネーションが中断される	0 件の結果が返されます。	1. プロパティ「glide.ais.query.search_operator」を「OR」に変更します。 2. 12 件を超える結果を返すサービスポータルで検索を実行します。 3. [次のページ] 矢印ボタンを選択します。 一致するものがないことを確認します。
AI 検索 PRB1841283	GAIC またはセマンティック検索を使用しないユーザーの取り込み中にログにエラーがある	セマンティック検索が構成されていない場合、ログがエラーで汚染されることはありません。	
AI 検索 PRB1843005	AI 検索の使用時にテキスト「(number) results for (keyword)」テキストが翻訳されない	言語プラグインをインストールし、言語を英語以外の言語に切り替えた後、AI 検索を使用するとテキスト「(number) results for (keyword)」が翻訳されません。これは、AI 検索の使用時にキーワードのスペルが間違っている場合に発生します。	1. 「言語」プラグインと AI 検索がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. インスタンスにログインします。 3. 言語を英語以外に切り替えます。 4. 従業員サービスセンター (ESC) ポータルを開きます。 5. スペルミスのあるキーワードを検索します。 予想される動作:「(number) results for (keyword)」というテキストが英語以外の言語に翻訳されます。 実際の動作:「(number) results for (keyword)」というテキストが英語で表示され、翻訳されません。
AI 検索 PRB1844340 KB2084368	AI 検索クラスがローテーションされていないテーブルを処理できない	[sysevent] テーブルがテーブルローテーション用に構成されていない場合、AI 検索はインデックス作成イベントを処理できず、システムログにエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1850631 KB1949808	検索レコードに一致する EVAM ビュー構成の [テーブル] フィールドは常に親テーブルです	新しい EVAM-Lite 実装では、特定の検索結果に使用するビュー構成を決定するロジックに 3 つのギャップがあります。1. ビュー構成に、テーブルフィールドのリストに含まれていないフィールドに基づく条件がある場合、その	1. システムプロパティ glide.search.evam .logger.enabled を true に設定します。 2. サービスポータルを開き、「新規雇用者」を検索します。 3. syslog を開きます。 4. [作成済み] でフィルターします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		フィールドは AIS から返されないため、条件は一致しません。フィールドが [テーブルフィールド] リストに含まれている場合でも、インデックス付きソースの基になるテーブルの子テーブルにのみ存在するフィールドである場合、フィールドは AIS から返されないため、条件は一致しません。特定のテーブルの最初のビュー構成がデフォルト/グローバルビュー構成の後に来る場合、そのビュー構成は使用されません。一方、EVAM には、先祖テーブルまたはグローバル/デフォルトテーブルのビュー構成にフォールバックする前に、テーブルで一致するすべてのビュー構成を検索する、より微妙な選択プロセスがありました。	**5.** 「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: Using View Config 633c3b5d53a71010968a ddeeff7b1218 for Result with table a sc_cat_item and sys_id 6690750 f4f7b4200086 eeed18110c761」というメッセージが表示されます。 予想される動作:サービスポータルの EVAM 定義には「カタログ検索結果 - 注文ガイド」と呼ばれるビュー構成があり、条件は「sys_class_name = sc_cat_item_guide^EQ」です。これは使用する必要があるビュー構成であり、syslog エントリには「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: ビュー構成の使用 44c37371c32020108 25039b06 e40dd4b for Result with table sc_cat_item and sys_id 6690750 f4f7b4200086 eeed18110c761」を含める必要があります。 実際の動作:正しくないビュー構成が使用されています。633c3b5d53a71010968 addeeff7b1218 は、「カタログ検索結果」と呼ばれるビュー構成のsys_idです。これは、カタログアイテムの汎用ビュー構成であり、テーブル以外の条件はありません。ただし、「新規雇用」カテゴリアイテムは「注文ガイド」であり、そのための EVAM ビュー構成があります。
AI 検索 PRB1862241	カタログ Genius 結果の使用時にログにエラーがある	1 つは、モードが非同期のときに、ユーザーがカタログ Genius 結果を要求するたびに生成されます。	**1.** サービスポータル (SP) 検索プロファイルでカタログ Genius 結果が有効になっていることを確認します。 **2.** SP に移動します。 **3.** 「Miro」を検索します。 「[SEARCH API] SearchCheckpointService: Unable to post checkpoint, Callback name missing: no thrown error」というエラーを確認します。
AI 検索 PRB1875775	フィールドレベルの権限は、テンプレートプロパティを構築するときにのみ適		**1.** 昇格された権限を持つユーザーとして、AIS 対応のサービスポータル (SP) に移動し、「新規雇用注文」を検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	用する必要があります		**2.** 最初の通常の結果を選択します。 ユーザーが「sc_cat_item_guide」ポータルページに移動することを確認します。 **3.** アドミン以外のユーザーの代理操作を行います。 **4.** SP を開き、「new hire order」を検索します。 **5.** 最初の通常の結果を選択します (ステップ 2 と同じ結果である必要があります)。 予想される動作:ユーザーは「sc_cat_item」ガイドページに移動します。 実際の動作:ユーザーは「sc_cat_item」ポータルページに移動します。
AI 検索 PRB1885285 KB2182142	Zing がグローバル検索の検索エンジンである場合でも、データブローカーが実行され、syslog が汚染される	根本的な原因は、グローバル検索ページ用の UI ビルダーアプリの複合データブローカーリソースが、URL からの検索用語を入力として使用するように配線されているため、最初の検索後に変更されるたびに実行されることです。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1885594	AI 検索添付ファイルの結果が親レコードにリダイレクトされない	この問題は、Yokohama および Xanadu のインスタンスで再現可能です。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** ESC ポータルに移動します。 **3.** 「Dental」を検索します。 **4.** 記事のドキュメント結果を選択します。 親レコードにリダイレクトされないことに注意してください。sys_attachment.do にリダイレクトされますか? sys_id=undefined&; searchterm=detail です。
アナリティクスデータ API PRB1845187 KB2238953	パフォーマンスアナリティクスダッシュボードで KPI をドリルダウンすると「no internet connection (インターネット接続がありません)」というエ	値をドリルダウンすると、「インターネット接続がありません」エラーで KPI 詳細ページにリダイレクトされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ラーが表示される		
API 使用状況アナリティクスダッシュボード PRB1842140	API_INT セマフォキューの深度が、誤った分析とトラブルシューティング stats.do で負の値を示す	2つの問題があります。まず、例外が発生したときにカウントが負にならないようにします。次に、最終的にリクエストをフロアにドロップし、ブラウザに応答しない例外をスローしてはなりません。	
Application Install Engine PRB1846815	ドメインセパレーションが有効になっている場合、アドミンユーザーがすべての依存関係を修復/インストールできない	依存関係 (sn_genai_platform など) がプロセス中にインストールされなかったにもかかわらず、親アプリケーション (CSM 向け Now Assist など) が正常にインストールされるという問題が観測されました。この動作は予期せぬものです。	1. ドメインセパレーションが有効になっているインスタンスを開きます。 2. 別のドメインにアドミンユーザーを作成します。 3. そのアドミンユーザーとしてログインするか、代理操作します。 4. ドメインをグローバルに変更します。 5. 既知の依存関係を持つ親アプリケーションのインストールを試みます。 新しい依存関係はインストールされず、プラグインログにドメイン関連のエラーが記録されます。 6. 同じプラグインの修復を試みます。 7. 新しい依存関係がまだインストールされていないこと、およびプラグインログにドメイン関連のエラーがまだ存在することを確認します。 すべての依存関係は、親アプリと一緒にインストールする必要があります。
Application Manager PRB1834952	Service Bridge for Providers プラグインがアップグレードされても、Service Bridge Base プラグインが自動的にアップグレードされない	この問題は、非グローバルドメインまたはスコープ内のユーザーに発生します。	
予約 PRB1894193	横浜で予約サービスの構成のスコープが変更され、スコープアクセスの問題が発生する	Washington から Yokohama にアップグレードした後、一部の予約サービス設定レコードで [可用性] テーブルの値が wu_appointment	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		から空に変更されました。	
承認 PRB1845668 KB1810362	マルチレベル承認で競合状態が原因でステップがスキップされる	sc_req_itemテーブルでトランザクションが重複していると競合状態が発生し、承認ステップをスキップできます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レコードの添付ファイル PRB1849752 KB1885864	「PurgeOrphanAttachments」ジョブを使用したアーカイブテーブルのクリーンアップに問題がある	特定の条件下で sys_attachment テーブルからレコードが意図せず削除される可能性がある問題があります。この問題は、Washington DC 以降のリリースのインスタンスに影響を与える可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
監査履歴 PRB1795159	ビジネスルールが「削除の監査」テーブルで実行されない	この問題は Washington のインスタンスで再現されました。	1. sys_audit_deleteテーブルにビジネスルール (BR) を作成し、挿入前に実行するようにします。 2. BR トリガーを知るための簡単なスクリプトgs.logを記述します。 3. cmdb_ciテーブルからエントリを削除して、sys_audit_deleteにエントリを作成します。 予想される動作:BR がトリガーされ、ログが作成されます。 実際の動作:BR はトリガーされません。
認証 PRB1889955	Yokohama の新しいバナーメニューはglide.multifactorを参照しています。実施。プロパティ名の代わりにsys_idによって確認されます	これにより、sys_idがインスタンスによって既に使用されている場合に問題が発生します。	1. アドミンとしてログインします。 2. MFA、AA、MFA コンテキストをオンにします。 3. 「ロールベースの MFA」を「アドミン」などのロールに設定します。 4. glide.multifactor を設定します。実施。確認済みのプロパティが false です。 5. SWPとMAX SWPのプロパティを「30」と「90」に設定します。 6. MFA を適用していないアドミンユーザーを使用してログインします。 7. アドミンプロファイルに移動します。 8. メッセージ内の [確認] リンクを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:アドミニストレーターがメッセージと glide.multifactor を確認できることを確認します。実施。確認済みプロパティはこれで true になります。 実際の動作: 確認 応答リンクが機能しません。
バナーフレーム PRB1679019	UX バナーのお知らせは、お知らせを表示するために必要なグループに属していない場合に、孤立したロールを持つユーザーに表示されます	UX バナーのお知らせは、孤立したsys_user_has_roleレコードがあり、バナーグループに属していない場合でも、ユーザーに表示されます。	1. 「banner group」という名前の新しいグループを作成します。 2. バナーのお知らせを作成します。 3. [表示] フィールドに移動します。 4. 特定のロール/グループを持つユーザーを選択します。 5. バナーグループをバナーのお知らせに関連付けます。 6. バナーのお知らせを統一ナビゲーション構成に関連付けます。 7. sys_user_has_role で孤立したレコードを作成します。 8. sys_user_has_roleにレコードがあるユーザーを検索します。 9. そのユーザーのsys_user_has_roleレコードを開きます。 10. XML としてエクスポートします。 11. 次のフィールドを変更します。 a. [inherited] を [false] に設定します。 b. sys_user_roleテーブルに存在しないものにsys_idロールを変更します。 c. [ロール] display_valueを変更します。 d. sys_user_roleテーブルの存在しないロールに「name」を変更します。 e. **sys_id**フィールドをsys_user_has_roleテーブルに存在しないフィールドに変更します。 12. レコードをインポートしてインスタンスに戻します。 13. sys_user_has_roleで、インポートされたレコードの [ロール] フィールドに「空」と表示されていることを確認します。 14. 孤立したsys_user_has_roleレコードを持つユーザーの代理操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ユーザーがグループに属していても、作成された UX バナーのお知らせが表示されることを確認します。
バナーフレーム PRB1878987 KB2091173	ロゴのツールヒントでページヘッダーキャプション (glide.product.description) の HTML リンクが壊れている	Yokohama では、[基本構成 UI16] ページ (glide.product.description システムプロパティ) のページヘッダーキャプションに含まれる HTML href 属性 (リンク参照) で href 属性がレンダリングされません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ビジネスルール (従来) PRB1759349	cmn_location テーブルの子テーブルがフルネームのビジネスルールをトリガーしない	ビジネスルールが、「場所 - フルネームを生成」cmn_locations 子テーブルに入力されません。テーブルのビジネスルールは「HierarchicalReference#generate()」関数を呼び出すだけであり、関数で変更を行う必要があります。	1. cmn_locationテーブルを拡張可能にします。 2. cmn_location用の子テーブルを作成します。 3. 子テーブルにレコードを作成します。 4. cmn_locationテーブルから親を選択します。 予想される動作:フルネーム「Apac/India/Hyderabad/test」が入力されます。 実際の動作:フルネームが正確に入力されません。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1860702	HR アプリケーションがインストールされている場合、Vendor Portal の [アンケートに回答 (Take-questionnaire)] ページが機能しなくなる	ページにエラーが表示されます。	
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1905312	フィードバック定義テーブルにフィードバックレコードが表示されない	フィードバック定義は表示されません。また、ユーザーはフィードバック定義を作成できません。	1. インスタンスにログインします。 2. フィードバック定義 (sn_ex_sp_pro_feedback_definition) テーブルに移動します。 実際の動作:フィードバック定義は表示されません。 予想される動作:フィードバック定義が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			1. インスタンスにログインします。 **2.** フィードバック定義 (sn_ex_sp_pro_feedback_definition) テーブルに移動します。 **3.** [新規] ボタンを選択します。 実際の動作:ユーザーはフィードバック定義を作成できません。 予想される動作:ユーザーはフィードバック定義を作成できる必要があります。
変更管理 衝突判定 PRB1868255	「競合の検出」ジョブ、特に ChangeCheckConflictsSNC スクリプトインクルードにより、OutOfMemoryErrorが発生し、ノードが再起動することがある	これは、影響を受ける CI [task_ci] テーブルに大量のレコードがある場合に発生するようです。そのうちの1件では、93,685,849件の記録がありました。	「競合の検出」ジョブを実行し、ChangeCheckConflictsSNC スクリプトインクルードでループすることを確認します。
変更管理 PRB1880887 KB2116476	com.snc.change_management.standard_change_templateはアップグレード時に有効になります	com.snc.change_management.standard_change_templateはアップグレードとzbootでインストールされます。これは、標準的な変更カタログに依存しています。依存関係を削除する必要があります。	com.snc.change_management.standard_change_templates and com.snc.change_management.standard_change_flows 詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Amazon Web Services を使用した Cloud Provisioning and Governance PRB1788540 KB1709741	「AWS イベント駆動型ディスカバリー」によってトリガーされた API トランザクション「/api/now/cloud_event」がデフォルトのセマフォを過負荷にしているため、統合セマフォにルーティングする必要があります	これらのトランザクションは、統合セマフォではなくデフォルトセマフォで処理されるため、セマフォの枯渇が発生し、ユーザーエクスペリエンスに影響を与えます。深刻な流入時には、DB ロックのためにこれらのトランザクションの処理に時間がかかり、待機時間が原因で 1 つのトランザクションの実行に 45 秒かかる場合があります。これにより、機能停止が発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
CMDB クエリビルダー PRB1889722	「CMDB クエリビルダーで提案された関係」ジョブがすべての CMDB_REL_CI	Yokohama で [CMDB クエリビルダーの提案されたリレーションシップ] ジョブが変更され、メモリ消費量と処理速度を改善するために新	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB2127777	ロードの処理に失敗することがある	しいバッチアプローチが採用されました。ただし、次のバッチに進まず、cmdb_class_relationships で不完全なデータセットが発生する 2 つのシナリオ (無効な関係データと環境の日付形式) があります。	
列レベル暗号化エンタープライズ PRB1874479 KB2070474	「インスタンスで 1 つ以上のセキュリティ移行ジョブが失敗しました (One or more security migration jobs have failed in your instance)」というセキュリティバナーメッセージが絶えず表示され、1 日経っても閉じられない	Yokohoma 以降からの列レベル暗号化 (CLE) 移行プロセスの一環として、移行するキーがないため、「キーの移行」ジョブが失敗する場合があります。キーの移行ジョブが失敗すると、「インスタンスで 1 つ以上のセキュリティ移行ジョブが失敗しました (One or more security migration jobs have failed in your instance)」というセキュリティバナーのアナウンスが表示され、移行後のインスタンスに表示されます。移行エラーを示す赤色のバナーメッセージは閉じません。バナーメッセージは 1 日間のみ表示され、その後は閉じられます。ただし、バナーメッセージは常に表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
コミュニティ PRB1865845	ブログのタイトルで一部の文字が Unicode として表示される	ブログ記事がコミュニティポータルに投稿されると、一部の文字が Unicode でエンコードされ、デコードされずに表示されます。	1. Communities プラグインをインストールした状態で、フォーラムを設定し、[コンテンツタイプ] 関連リストに「blog」と入力します。 2. コミュニティポータルに移動します。 3. 移動先 コミュニティ > すべてのフォーラム. 4. 作成したフォーラムを選択します。 5. 右側のメニューで、次を選択します: コンテンツの投稿 > ブログ. 6. ブログのタイトルに「test漢字テストテスト77」などと入力します。 7. 説明を入力します。 8. [ドラフトとして保存] または [公開] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			タイトルが「test漢字テストテスト77」になっていることを確認します。
条件ビルダー PRB1843987 KB2153113	述語ビルダーの [日時] フィルターで、日付パラメーターの周囲に引用符がない JavaScript 条件が表示される	引用符は条件「-->」で囲む必要があるため、クエリに問題が発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1830256	対象となるレコードがバッチサイズより大きい場合、失敗した CI の認定監査結果が複製されます	checkTableAttributesAgainstTemplate メソッドは、実行中の現在のバッチを考慮しません。代わりに、CI クラステーブル全体をクエリし、失敗した結果をログに記録します。	1. CI テーブル (cmdb_ci_linux_server や cmdb_ci_business_app など) に 1000 を超えるレコードを作成します。 2. cmdb_ci_linux_server.os_version や cmdb_ci_business_app.active_user_count などの属性を、レコードの半分に対して特定の値に更新します 3. 認定属性がステップ 2 で更新されたレコードの半分と一致するcert_auditを構成します。認定に使用する属性は 1 つだけです。 4. 監査を実行します。 予想される動作:cert_audit_resultsテーブルのレコード数は 1 を超えることはできません。 実際の動作:失敗した結果の場合、total_num_records/1000 +1 倍の結果が複製されます。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1840516	ライフサイクルステージに絶対値を使用すると、空に移動しますが、「contains an」演算子を含む文字列値を受け入れて保存します	そのポリシーフォームでは、フィルターは、ディクショナリが「参照キー」 = 「名前」を使用するように構成されている ライフサイクルステージ 参照フィールドを使用しています。レコードルックアップは、デフォルトの「sys_id」の代わりに [名前] フィールドを使用して行われます。	
Configuration Management Database (CMDB) PRB1893468	[CI クラスから管理担当者グループを同期 (Sync Managed By Group from CI Class)] スクリ		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	プトアクションに無限ループエッジケースがある		
Configuration Management Database (CMDB) PRB1895685	CI の sys_mod_count 値が空の場合、CMDB ヘルスジョブがスタックする	プラットフォームでは、スクリプトから CI を挿入および更新するときに autoSysFields 関数を使用できます。スクリプトは、sys_updated_by、sys_updated_on、sys_mod_count、sys_created_by、およびsys_created_on フィールドの更新をオンまたはオフにします。これは、履歴情報を変更せずにレコードのフィールド値を手動で更新するためによく使用されます。このように挿入されたために CI の sys_mod_count値が空の場合、CMDB ヘルスジョブがスタックします。	
コンテンツ管理システム PRB1880403	Yokohama のアップグレード後に CMS ポータルが破損する	ポータルの CSS ファイルが期待どおりにロードされていないようです。	
コンテキスト検索 PRB1868773	変数セットの GlideElement で canWrite が null ポインター例外を返す	フィルタリングするフォームの変更を適用するときに、変数セットで canWrite を呼び出す際に問題が発生します。個々の変数は正しく動作します。	
Core Platform PRB1775831 KB1818197	SSO またはローカルログインの前に CTI レコードの URL にアクセスすると、incident.do レコードにリダイレクトされます	ユーザーがインスタンスにログインすると、CTI リンクによって正しいレコードに移動します。ただし、ログアウトすると、incident.do ページに移動します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースイ	一意のインデックスが作成されると、一意でな	既に一意でないインデックスがある列に一意のインデックスを作成する	シナリオ 1：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ンデックス PRB1788235	いインデックスを持つ列に冗長なインデックスが作成される	と、同じ列でインデックスが重複します。	**1.** ベースインスタンスにログインします。 **2.** テーブルと列モジュールを使用して、任意のテーブルの列に一意でないインデックスを作成します。 **3.** インデックスが作成されたら、テーブルと列モジュールを使用して、テーブルの同じ列に一意のインデックスを作成します。 **4.** テーブルのインデックスを検証します。 同じ列に 2 つのインデックスがあり、1 つは一意で、もう 1 つは一意でないことに注意してください。 シナリオ 2： **1.** 任意のベースインスタンスにログインします。 **2.** テーブルと列モジュールを使用して、任意のテーブルの列に一意でないインデックスを作成します。 **3.** ディクショナリに移動します。 **4.** 作成されたインデックスでテーブル/列を開きます。 **a.** 一意のフラグを「True」に設定してみます。 **b.** 「この列に一意でないインデックスが存在します。この列の一意のインデックスを作成するには、[テーブルと列] ページまたはこの列の [テーブル] レコードで IndexCreator を使用します。 **5.** [テーブルと列] モジュールに移動します。 **6.** 同じ列に一意のインデックスを作成します。 **a.** 一意のフラグを「True」に設定してみます。 **b.** 同じポップアップが表示され、「この列には一意でないインデックスが存在します。この列の一意のインデックスを作成するには、[テーブルと列] ページまたはこの列の [テーブル] レコードで IndexCreator を使用します。 **7.** 一意でないものをバックエンドから削除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			8. テーブルキャッシュを無効にします。 **9.** そのレコードの sys_dictionary で一意のフラグを「True」に設定してみます。 アクティビティが正常に完了することを確認します。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1857656 KB1935234	サブ文字列関数を含む Glide 関数で、引数が負の場合、「負のサブ文字列の長さは許可されていません」というエラーが返されることがある	サブ文字列関数を含む Glide 関数は、引数が負の場合、「データベースによって一般データ例外が検出されました (エラー:負のサブ文字列の長さは許可されていません)」というエラーを返すことがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1840970 KB2007890	「物理テーブル統計アグリゲーター/収集」という名前の月次/年次スケジュール済みジョブにより、CPU とインスタンスの応答が遅くなる	この問題は主に 300 を超える DBI を持つデモインスタンスで発生しましたが、必ずしもデモホストに限ったことではありません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1859358 KB1968830	孤立クリーナーは、レコードが孤立しているかどうかを判断するためにプライマリテーブルとアーカイブテーブルの両方をチェックしません	孤立クリーナーを有効にするには、プロパティ「glide.db.orphan_cleaner.peripheral_tables」を設定して、sys_attachment、sys_attachment_doc、および sys_audit、sys_journal_field のレコードを消去します。ドキュメント ID 参照のテーブル名に基づいてレコードが存在するかどうかのみをチェックします。アーカイブの再ペアレンティング中にレコードをアーカイブした後、ドキュメント ID 参照のテーブル名が更新されない場合、孤立クリーナーは孤立していないレコードを削除します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの	データ管理の更新ジョブ (sys_dm_update)	ユーザーは sn_vul_vulnerability テーブルのレコード	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
永続性 - データ管理 PRB1868796 KB2071053	を介して sn_vul_vulnerability テーブルのレコードを更新すると、エラーがスローされる	以外が、同じユーザーが sys_dm_updateジョブでレコードを更新しようとすると、エラーがスローされます。エラー:「テーブル sn_vul_vulnerability のレコードを更新するために必要な権限がユーザーにありません (The user does not have the necessary permissions to update records in table)」	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1881515	[データ管理の信頼性メトリクスを収集] ジョブにより、履歴の長さが長くなる (HLL)	インスタンスでリソースの制約が発生している。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1266075 KB0728469	データベースビューの一部であるすべてのテーブルが同じゲートウェイデータベース上にある場合、Glide はクエリをゲートウェイにリダイレクトできる必要があります	シャードされたテーブルに接続しているデータベースビューが機能していません。ゲートウェイ構成を優先せず、ベース データベースを調べます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データスケール PRB1759098	サーバーからのステートメントキャンセル応答が失われると、Glide 接続がスタックする	ステートメントがキャンセルされると、Glide は Oracle サーバーに要求を送信し、Oracle サーバーは「break」で応答しますが、何らかのエラーが原因で応答が返されないことがあります。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1829039	実行時間が 10 秒を超える場合、ユーザーはクエリ書き換えを追加できない	合計実行時間が 10 秒を超える Xanadu でインデックスヒント/書き換えを追加しようとすると、実行時間が 10 秒を超えると書き換えられます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データスケール PRB1840823	PG-JDBC ドライバーによって一時ファイルが残される	/glide/nodes/node port/tmp ディレクトリに古い .trs ファイルが必要です。古いファイルは 1 時間前に作成され、変更されていません。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1844798	不明なシステム変数「sql_generate_invisible_primary_key」警告のエラーメッセージが表示される	この問題は、Xanadu インスタンスで確認されています。	1. Xanadu インスタンスを開きます。 2. sys_db_object_list.do から新しいテーブルを作成しました。 「不明なシステム変数「sql_generate_invisible_primary_key」」という警告エラーメッセージが表示されます。
データベースの永続性 - データスケール PRB1846741	タプルサイズのしきい値を調整して、正当なクエリの失敗を回避する	一部のクエリが失敗しないように、しきい値を妥当な値に調整します。	
データベースの永続性 PRB1593310	アプリケーションリポジトリからアプリケーションを更新して列タイプを「日付」から「文字列」に変更しても、データベースの列タイプが変更されない	.	
データベースの永続性 PRB1849730 KB1901158	Oracle が sys_attachment_doc クエリ用にリークしたステートメント	Oracle データベースで Glide を実行すると、添付ファイルをロードするときに PreparedStatement がリークします。このリークは、データベース接続がリサイクルされると最終的にクリーンアップされます。ただし、接続がリサイクルされる前に十分な添付ファイルがロードされると、OutOfMemoryError が発生し、アプリケー	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ションノードが再起動する可能性があります。	
ディスカバリー PRB1648843 KB1282470	Windows ADM のアクティブなプロセスが、一部のデバイスでアクティブなプロセスの収集に失敗する	vCenter や MSSQL のパターンがトリガーされないなど、プロセス分類子がトリガーされないことが原因で問題が発生する可能性があります。[アクティブなプロセス] テーブルにデータが入力されないため、分類子がトリガーされません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1657280	実行中のプロセスがパターンプロセス検出の実行前にバウンスまたは停止したため、失敗したアプリケーションパターンのエラーログが不正確になる	ADM プローブから PID と PORT を使用するコマンドは、パターンエラーで null を返します。「ディスカバリーログ」テーブルには、プロセス検出中に発生したことのログはなく、HD ログの失敗メッセージには、実行中のプロセスが新しい PID または PORT でバウンスしたためにパターンが失敗したことを示すものもありません。	1. アプリケーションインスタンスを実行しているターゲットサーバーへのアクセスを確保します。 2. ターゲットサーバーでディスカバリーを実行します。 3. **[Discovery Status** (ディスカバリーステータス)] レコードを開きます。 4. ディスカバリーが完了するまで待ちます。 5. ADM プローブ ECC キュー入力が返されたら、 **sudo systemctl stop** コマンドを使用して 、ターゲットサーバー上で実行されているアプリのサービスを停止します。 6. ADM プローブ ECC キュー入力レコードを開きます。 7. [再実行] 関連リンクを選択します。 8. [ディスカバリーステータス] 関連リストでディスカバリーログを確認します。 9. アプリケーションの最新のパターンログが「失敗したパターンの探索」のエラーで返されるまで待ちます。 10. HD ログレコードを開きます。 11. パターンが失敗した理由をログで確認します。 12. [識別] セクションを実行する前に、[プロセス検出] セクションを確認してください。 ADM プローブによって検出された PID または PORT を使用するコマンドは、ターゲットサーバーに存在しなくなるため、null を返すことに注意してください。プロセス検出中に発生したことについて、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ディスカバリーログテーブルへのログ記録はありません。
ディスカバリー PRB1681149 KB1500612	ストレージサーバー (SMIStorageServer) プローブにより MID サーバーの OutOfMemoryError が発生する	ストレージディスカバリーを実行すると、複数の SMIStorageServer プローブがトリガーされます。各プローブは大量のメモリを使用するため、最終的に「OutOfMemoryError: Java heap space」エラーが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1791510 KB1718735	WMI クエリの失敗が原因で、特定のスケジュールでディスカバリーがハングアップする		Windows OS パターンで WMI クエリが失敗する Windows デバイスでディスカバリーを実行します。
ディスカバリー PRB1812384 KB2234218	親パターンの識別の 1 つが失敗した場合、包含パターンディスカバリーが NullPointerException で失敗します	メインパターンの識別が失敗すると、NullPointerException 例外がスローされます:'com.snc.sw.exception.PatternDebuggerException: デバッグタスクがエントリポイント:null の親 CI を初期化できませんでした。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1843836 KB1821378	mid.sm.discolog.max_object_size のプロパティ	「mid.sm.discolog.max_object_size」の設定が高すぎると、ECC キューペイロードが大きくなりすぎて、結果の処理時にインスタンスでメモリエラーが発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1843863 KB2061931	Shazzam インサイトがディスカバリーアドミンワークスペースにデータを表示しない	Shazzam インサイト情報がテーブル「Shazzam_Insights」に入力されず、「com.glide.util」の使用に関連するシステムログにエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ディスカバリー PRB1874074	スクリプトインクルード「ShazzamInsights」からハッシュ「874618095」を含む遅いクエリがトリガーされる	「discovery.complete」という名前のイベントの処理中に、スクリプトインクルード「ShazzamInsights」からハッシュ「874618095」を含む遅いクエリがトリガーされます。	1. discovery_device_historyテーブルに少なくとも 50M を超えるレコードがあることを確認してください。 2. discovery_device_historyにソース列にインデックスがないことを確認します。 3. プロパティ値 glide.discovery.shazzaminsights の値を true に設定します。 4. 1k から 2k の IP 範囲で新しいディスカバリースケジュールを作成します。 5. ディスカバリーを実行します。 6. 作成されるレコードのshazzam_statusテーブルとshazzam_summaryテーブルを確認します。 7. Shazzam インサイトの検出完了イベントを確認します。 8. 欠陥を適用します。 9. 手順 4 で作成したスケジュールを実行します。 10. ディスカバリーが完了したら、Shazzam インサイトのディスカバリーイベントをメモします。 メモされた 2 つの時間を比較すると、Shazzam インサイトのディスカバリー完了イベントがはるかに少ないことがわかります。
ドキュメント管理 PRB1884923	ユーザーはケースのプレビューや公開ができず、null ポインター例外 (NPE) 「Cannot invoke "java.io.ByteArrayOutputStream.toByteArray()" が null であるため: HtmlToPdfConversionController」がスローされます。	このプロセスでは、HTML に db_image テーブルからフェッチされた画像が共有サービスの場合、それを処理できません。いくつかのシナリオでは、NPEを投げています。"pdfOS"	
ドキュメント管理サービス PRB184723	クラシックダッシュボードでドーナツタイプまたはグラフタイプを使用してレポートをスケジュールすると	ドーナツグラフ、グラフ、および棒グラフのレポートタイプで、スケジュール設定済みの PDF タイプのレポートが失敗します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	PDF エラーが発生する		
動的翻訳 PRB1875022 KB2033255	翻訳時にユーザーが /> タグを遵守する	翻訳では改行の代わりに /> タグが表示されます。	**1.** 動的翻訳ツールを使用して Yokohama インスタンスに移動します。 **2.** アクティビティログで翻訳オプションを使用してインシデントまたはレコードを開きます。 **3.** [翻訳] を選択します。 /> が出力されることを確認します。
エッジ暗号化 PRB1887439	Yokohama で、ユーザーがログイン後にリダイレクトの結果として %2f などのエンコードされた文字を含むホームページで Edge プロキシを通過すると、400 エラーが発生する	ユーザーのデフォルトのホームページにエンコードされた文字が含まれている場合、またはエンコードされた文字を含む URL にリダイレクトされている場合、Edge は 400 エラーをスローし、ホームページへのアクセスをブロックします。	**1.** Yokohama で Edge プロキシを使用します。 **2.** abel.tuter をworkspace_adminおよびworkspace_userとして追加します。 **3.** エッジ から abel.tuter としてログインします。 **4.** [設定] に移動します。 **5.** ホームページを [デフォルト] に設定します。 **6.** ログアウトします。 **7.** Edge から abel.tuter として再度ログインします。 http 400 エラーを確認します。
メール通知 PRB1764089 KB2191121	テンプレートがカスタムテーブルベースの場合、[送信元生成タイプ] の [リストから選択] または [テキスト] に設定されたdisplay_名「メールアドレス」が機能しない	2 つのメールテンプレートを使用する場合、メール送信時に最も古いテンプレートがアドレスから「error invalid」を取得します。このエラーは、2 つのメールテンプレートが同じテーブルにあるが、送信元のアドレスが異なる場合に発生します。どちらのメールテンプレートも、「送信元」アドレスが同じ値に設定されている場合に機能します。	**1.** エージェントワークスペースでレコードを開きます。 **2.** アクティビティに移動します。 **3.** [最近 受信したメールに返信] を選択します。 **4.** [新しいワークスペースにメールドラフトをポップアップ (Popup email draft to new workspace)] タブを選択します。 **5.** [メールテンプレート] を選択します。 **6.** メールテンプレートを選択します。 display_名の形式と、「 差出人 フィールドのメールアドレスが無効です」というエラーメッセージに注意してください。
メール通知	受信アクション [コメントと添付ファイルの更新] では、メー	メール画像のフィルタリングでは、メール署名の画像など、特定のサイズよりも小さい不要	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1778092	画像のフィルタリングが考慮されず、メールからすべての添付ファイルがコピーされます	不要な画像を除外する必要があります。画像と添付ファイルは、プロパティ「glide.email.inbound」に基づいて除外する必要があります。image_sys_attachment。filter.action」と「glide.email.inbound.image_sys_attachment。filter.minimum_bytes」。	
メール通知 PRB1815750	インスタンスがプッシュアプリケーションのアクセストークンを生成しない		1. インスタンスにログインします。 2. プッシュアプリケーションに移動します。 3. 任意のプッシュアプリケーションを開き、フィールドを更新します。 4. [プッシュ] を [直接] として、[Google 認証タイプ] を [HTTP V1] として指定します。 5. 新しいトークンを作成してみてください。 予想される動作:トークンがインスタンスに追加されます。 実際の動作:挿入エラーがスローされます。
メール通知 PRB1878510	「サポートされていない sys_attachment を処理できませんでした」が sn_sec_cmn によって適切にログに記録されない	ユーザーがサポートされていない添付ファイルを含むフィッシングメールを報告すると、インスタンスはメールを受信し、問題を適切に記録せずに添付ファイルを破棄します。この問題は、syslog_email テーブルと sys_email_attachment テーブルに適切に記録する必要がある場合でも、ノードログにのみ記録されます。	
メール通知 PRB1881286 KB2074932	Yokohama で、JavaScript を使用している場合、受信者がメールクライアントと重大なインシデントの受信者リストに入力されなくなった	[受信者] フィールドには、すべての受信者を入力する必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
イベント管理 PRB1838597 KB1743614	イベントルールを変更すると、event_rule.update_eventsによってシステムイベント処理がブロックされ、インスタンスでパフォーマンスの問題が発生する可能性があります	イベントルールが挿入または更新されると、デフォルトのイベントキューで「event_rule.update_events」システムイベントが発生し、既存のイベントルールでまだカバーされていないイベントレコードが再確認されます。スクリプトアクション「空のイベントのイベントルールを更新/ER の削除後にルールを更新」がイベントに対して実行され、プラットフォームおよびその他の機能からのシステムイベントのバッチが処理されます。インスタンスに新しいルール基準に一致する多数のem_eventレコードがある場合、トランザクションの実行時間が長くなります。イベントの処理に数分かかる場合があり、アプリノードの「イベントプロセス 0」ジョブがブロックされ、ほぼリアルタイムで処理する必要がある他の重要なイベントの処理が遅延します。	1. イベント管理がインストールされたインスタンスを開きます。 2. 一致する既存のem_eventレコードが多数存在するイベントルールを挿入、更新、または削除します。
イベント管理 PRB1840029	glide.dbが原因でメモリ不足エラーが発生しました。DBLazyWriter	com.glide.db.DBLazyWriterにより、「OutOfMemoryError: GC overhead limit exceeded」エラーが発生します。	
イベント管理 PRB1844087	SCOM コネクタが散発的にダウンし、構成ファイルの内容が空白になる	SCOM コネクタが次のエラーで停止します:「SCOM クライアントの実行中にエラーが発生しました:指定されたプログラムを実行できません。SCOM コネクタが失敗しました。システムは指定されたプログラムを実行できません」。	
イベント管理 PRB1877169	イベント管理移行後、特定のバケット内のイベントが数時間	.	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	[準備完了] でスタックする		
フィールドサービス品質管理 PRB1860999	wm_taskの辞書オーバーライドが問題を引き起こす	Washington DC インスタンスでは、wm_task に [ステータス] フィールドの上書き属性はありません。Xanadu では、wm_taskの [ステータス] フィールドに上書き属性が導入されています。	
ファイルベースの検出 PRB1843684 KB1779115	Xanadu 以降、FBD 検出がオフになっていても、ディスカバリーは [Java プロセスの FBD プローブを起動 (Fire FBD Probes for Java Processes)] を実行する	FBD がオフになっているため、FDB プローブは実行されません。	1. ディスカバリー、SAMP、およびファイルベースディスカバリー (FBD) がインストールされた Xanadu インスタンスをプロビジョニングします。 2. システムプロパティ glide.discovery を設定します。file_discovery.enabled=false で FBD をオフにします。 3. Windows サーバーに対してディスカバリーを実行します (Java プロセスが必要な場合があります)。 予想される動作:FBD がオフになっているため、FDB プローブは実行されません。 実際の動作:discovery_status の discovery_logでは、実際にはプローブが起動しなくても、「Java プロセスの FBD プローブの起動 (Fire FBD Probes for Java Processes)」というログが記録されます。
フローエンジン PRB1751544 KB1710818	JS 配列の処理における V1 から V2 への動作が変更されました	この動作変更により、サーフアクションで、値が「etag」である「If_Matches」ヘッダーが一致しない後続の REST ステップが失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1818766	承認の却下時にフローの問題が発生する	承認を要求したユーザーがアドミン以外であり、アドミン以外のユーザーによって承認が却下されて [メール送信] アクティビティに進むと、フローが問題になります。問題のあるフローは次のとおりです:変更 - クラウド インフラストラクチャ - 承認、変更 - 緊	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		急 - 承認、変更 - 通常 - 評価、変更 - 通常 - 承認、変更 - 承認、変更 - 承認。	
フローエンジン PRB1825217 KB1709497	インラインスクリプティングを適用して動的テンプレートの入力に値を渡すと、機能せず、フィールドが空になる	ユーザーが動的テンプレートの 1 つの入力で最初からアクションを作成し、インラインスクリプティングを適用してフロー内のこの入力に値を渡すと、機能しません。	Jira スポークアクション「問題を作成」を参照してください。
フローエンジン PRB1828174 KB1709903	MID アクション後も「Do-In-Parellel」分岐が「待機中」ステータスのままになる	フローは MID から戻った後、「完了」ステータスになるはずですが、並列分岐の 1 つだけが実行され、「待機中」ステータスのままです。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1829297	サブフローの更新が親フローに反映されない	サブフローが参照タイプとして渡されたレコードを更新すると、[完了待ち] チェックボックスがオンになっていれば、それらの更新は呼び出し元フローで使用できます。	
フローエンジン PRB1832599	条件文字列の「日付/時刻」ピルに変換が適用されたときに解析不能な日付がある	V2 では日付比較の厳密な型チェックがありますが、日付に適用される「Year」変換では、年が整数 (解析不能な日付) として指定されます。	
フローエンジン PRB1834120	フロー変数が MRVS の値から設定されると、フロー変数が変更される	この問題は、MRVS で使用されている日付/時刻変数が 3 つ以上ある場合に発生します。これは、入力された変数の中で最も小さい日付がFor Eachループを使用して取得され、フロー変数に設定されるときに発生します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フローエンジン PRB1840526	複数行のテキスト変数に「\」を含む文字列が入力されている場合、 カタログアイテム要求の送信 アクションが失敗する	PRB1718202と同じ動作のように見えますが、これは複数行テキストに影響します。	1. 複数行テキスト変数を持つカタログアイテムを作成します。 2. 文字列を入力として受け入れ、カタログアイテムを要求するときにそれを複数行変数に渡すサブフローを作成します。 3. 「\」を含む文字列を使用してサブフローをテストします。
フローエンジン PRB1846526	スクリプト化されたサブフローが、フローエンジン v2 の親フローのステージセットとは異なる動作をする	ユーザーがスクリプト化されたアクションを実行するサブフローを持っている場合、Engine v2 を使用すると実行に違いが生じ、以前に公開されたフローと干渉する可能性があります。	
フローエンジン PRB1861062	MID サーバーで実行しているときに、カスタムアクションのドット連結が失敗する	これは MID に関連しています。ルックアップレコードを追加するか、値を使用するアクションが実行されるまで待機することによって、フローが強制的にインスタンスに戻された場合に想定どおりに機能するためです。	1. com.glide.hub.integrations がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 有効な MID サーバーがある。 3. MID に移動するアクションを作成します。 4. 「Reference.User」を入力として受け取る簡単なカスタムアクションを作成します。 5. そのユーザーのsys_idを印刷するログステップを追加します。 6. インシデントレコードの CRUD 操作によってトリガーされるフローを作成します。 7. 3 で作成した MID アクションを追加します。 8. で作成したログアクションを追加します 4.入力は トリガー > インシデント > 作成者. 9. 有効な「オープン者」ユーザーがいるインシデントでフローを実行します。 予想される動作:「オープン者」ユーザーsys_idがログにあります。 実際の動作:ログは空です。
フローエンジン PRB1863274	統合ハブのステップをループで実行すると、一意のキー違反	再試行可能な統合操作で失敗した (null 以外のerror_message出力) 場合、error_message キーがランタイム値	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB2019495	エラーが発生する	に書き込まれます。重複キー違反エラーにより、OutputRepository.writeToDB 呼び出し中にエラーを確認すると、フローコンテキストがエラーで終了します。	
フローエンジン PRB1874873 KB2042735	Washington DC から Yokohama へのアップグレード時にフローに逆シリアル化の問題が発生します	Yokohama にアップグレードした後、「意思決定」ロジックを含むフローが再開されず、エラーが発生します。これは、フローエンジン V2 の逆シリアル化の問題が原因で、フローが進行しないことが原因です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1881084	CurrentContextTracker のリセットスコープとメタスタックの順序が間違っている	CurrentContextTracker は、フローの実行後にメタスタックとスクリプトコンテキストのクリーンアップを試みます。どちらも、フロー開始時に最初に表示された状態とは逆にリロードされます。これは、ArrayDeque コレクションがスタックから要素を削除するために発生します。キューのアレイは、予想される順序 (A、B、C など) になります。要素が再度追加されると、ArrayDeque はキューの先頭に要素を追加するため、リストの最初から最後まで反復してプッシュすると、スタックが逆になります。したがって、キューには (A, B, C) の代わりに (C, B, A) が含まれます。	
フローエンジン PRB1888077 KB2153671	「Make a decision (意志決定)」に関する逆シリアル化の問題	Washington DC から Yokohama インスタンスにアップグレードすると、両方のファミリーで「決定」で作成されたフロー実行が再開されず、エラーが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1774269	カタログアイテムのフローに [エラー] ステータスが設定されている場合、[要求サマリー] ページでアイテムを送信すると「現在のステージステータスを [エラー] に設定 (Set current stage state to : [Error])」というメッセージが表示される	フローに [エラー] ステータスが設定されている場合、そのフローを使用するアイテムがポータルから送信され、[要求サマリー] ページに「現在のステージステータスを設定:[エラー] (Set current stage state to : [Error])」というエラーメッセージが表示されます。	1. [サービスカタログ] トリガーを持つフローを開きます。 2. このフロー内に「エラー」ステータスを追加します。 3. ポータルを開きます。 4. このフローを使用するアイテムを送信します。 [Request Summary] ページに「Set current stage state to : [Error]」というメッセージが表示されることを確認します。ページが再ロードされると、メッセージは表示されなくなります。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1816646	サブフローと親フローによって順番に更新されてもレコードの更新番号は変わらないため、SLA 実行に不整合が生じる	サブフローがトリガーレコードを更新し、親フローが同じトリガーレコードを更新しても、トリガーレコードの更新番号は変わりません。これは、レコードのそれぞれの SLA 実行に影響します。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1834406	アプリのインストールにより、「FDCollection」ベースインスタンスが削除される	フローを削除してもソースインスタンスかsys_complex_objectレコードは削除されませんが、アプリのインストールによってターゲットインスタンスからレコードが削除されました。Sys_complext_object アプリのアプリケーションファイルにはリストされませんが、sys_hub_flowレコードのペイロードには表示されます。	1. 任意のベースインスタンスに移動します。 2. スコープ対象のアプリを作成します。 3. ログなどのいくつかのアクションを含むフロー (sys_hub_flow) を作成します。 4. sys_idがフローに含まれていることを確認します。 5. sys_update_xmlからキャプチャされたフローのペイロードを確認します。 6. sys_hub_flowのリストビューからフローを削除します。 7. sys_metadata_deleteで削除がキャプチャされていることを確認します。 8. スコープ対象アプリをリポジトリまたはアプリストアに公開しました。 9. アプリストアの別のインスタンスからアプリをインストールします。 インストール後、ベースインスタンスsys_complex_objectインスタンスのsys_idが削除されることに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1834495	保存時に、フローが無関係な/破損したデータをバックエンドに送信している	Xanadu にアップグレードした後、より厳格な v2 エンジンデータモデルによって、無関係なデータや破損したデータを含むフローが公開されます。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1841737	フロー変数を削除した後、ユーザーがフローを変更できない	この変数は、[メール送信] アクションで参照として使用され、後で削除されると壊れます。変数を削除しようとすると、[保存] ボタンもオフになります。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1849882	sysapproval_承認者。アップグレード後の変更 source_table	ソーステーブルは、PRB1780076に対処した後の子テーブルを示しています。PRB1780076に対処する前は、ソーステーブルには親テーブルが表示されていました。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1887330	NaN 出力で、フロー実行を開くと「Exception while running request: Could not deserialize value (要求の実行中に例外: 値を逆シリアル化できませんでした)」が表示される	.	1. フローアクションを作成します。 2. 「浮動小数点数」タイプのアクションの出力を構成します。 3. 出力をjavascriptで「0/0」でNaNにします。 4. このアクションを任意のテストフローに追加します。 5. フローを実行します。 すべてのユーザーにエラーが表示され、フロー実行の詳細は表示されません。
フォームビルダー PRB1820975 KB1987480	ServiceNow Studio のクロススコープにフォームが保存されない	ネットワーク呼び出しにエラーがあります。フォームビルダーで [フォームレイアウト] を開いたときに、セッションスコープが Yokohama に設定されているときにフォームが Xanadu スコープに属していると、クロススコープバナーが表示されます。ただし、バナーから [元のスコープで編集] を選択すると、フォームビルダーで行った変更は保存されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フォームコントローラー PRB1812174	Glide フォームに前の日付が保存される		1. プロジェクトワークスペースストアアプリをインストールしたインスタンスをプロビジョニングします。 2. ワークスペースに移動します。 3. **/project workspace** を選択します。 4. 任意のプロジェクトを選択します。 5. サイドパネルから、[ステータスレポート] を選択します。 6. 下部の [ページを作成] ボタンを選択します。 7. 開いている Glide フォームから、フォーム上の何も変更せずに送信します。 レポートは前日について生成されます。
FX 通貨換算 PRB1861950 KB1962510	オンライン証明書ステータスプロトコル (OCSP) エンドポイントからの応答がないため、欧州中央銀行 (ECB) からの日次通貨レートの取得が失敗することがある	ECB エンドポイントを使用して通貨為替レートをキャプチャするために使用される「システムレートの取得」ジョブと「ECB 為替レートのロード」ジョブが、ecb.europa.eu の OCSP エンドポイントが特定の時間に有効性に関する質問に回答しないため、複数のインスタンスで断続的に失敗しました。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
GlideAggregate API PRB1827509	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス移行ツールで、ダッシュボードデータ可視化エラー「No data available」が「移行後に使用できます (No data available)」エラーが発生する	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス移行ツールを使用してダッシュボードをプラットフォームアナリティクスワークスペースに移動したときに、このツールを使用するとレポートが壊れるように見える。特定のレポートでは、データの可視化によって「選択した基準に利用可能なデータがありません」というメッセージが返されます。	1. 最新の sn_par_mig_center プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 棒グラフレポートを作成します。 3. を使用したダッシュボードの作成 セルフサービス > ダッシュボード. 4. ステップ 1 のレポートをダッシュボードに追加します。 5. 移動先 パフォーマンスアナリティクス > 移行センター > 選択したコンテンツで試してみる. 6. pa_dashboards_list.do が表示されたら、ステップ 1 で作成したレポートを含む最新のダッシュボードを選択します。 7. 新しく作成されたレポートを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			8. [選択した行でアクションを実行...] を選択します。 9. [ダッシュボードを移行] を選択します。 10. ダッシュボードを開き、「"No Data Available" There is no data available for the selected criteria' (選択した基準に利用可能なデータがありません)」というメッセージを確認します。
GlideRecord PRB1796984	イベントアラート「非アクティブな委任者」は、sys_status に挿入されたメッセージをトリガーします。sys_status は数千件のレコードを含むように設計されていないため、ダウンストリームに影響を与える可能性があります	選択クエリで「接続での実行に失敗しました」というエラーが発生し、next() が呼び出されたときに GlideRecord API が false を返します。その後、挿入が呼び出され、成功します。その結果、glide.policy.eventdelegator レコードが sys_status に過剰に挿入されていました。これにより、xmlstats.do のロードが遅くなります。	
GlideRecord PRB1837475	圧縮された GlideElement に NullPointerException があります。setValue()	[アップグレードサマリー] ジョブの実行時に、アップグレードでアップグレード履歴の詳細の入力に失敗することがあります。	
詳細な委任 (Granular Delegation) PRB1840636	アドホックな委任が本番環境で機能しない	ログに次のエラーがあります。「Root cause of JavaScriptException: java.lang.NullPointerException: java.lang.NullPointerException: Cannot invoke "com.glide.delegation.DelegationRule.isApprovals()」というエラーが表示されます。「ルール」が null であるため、com.glide.delegation。ApprovalDelegationMapper .doesMapRule (ApprovalDelegationMapper.java:46)」というエラーが表示されます。	
GRC Platform	Xanadu のアップグレード後に証明書デザイナーに [詳細]	.	1. 証明書デザイナーに移動します。 2. いずれかの質問の歯車アイコンを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プラグイン PRB1843595	フィールドが表示されない		**[Details]** フィールドが表示されないことを確認します。 **3.** Washington DC インスタンスで同じ証明書デザイナーを表示します。 [**Details**] フィールドが表示されることを確認します。
Hermes (ファミリー) PRB1834407 KB1818607	Hermes の初期化中の DB 呼び出しを減らす		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
履歴セット PRB1844946 KB1923828	sys_emailレコードが原因で、アクティビティストリームに断続的な重複コメントがある	sys_emailレコードが存在するため、一部のコメントが重複しています。この重複は、インシデントのsys_updated_onタイムスタンプが対応するsys_journal_fieldレコードよりも 1 秒早くなるようにコメントが追加された場合に発生します。インシデントの更新によってメールがトリガーされた場合、関連 sys_history_set 内のsys_emailレコードのロードによって、sys_history_set の **[last_update_recorded**] フィールドが妨げられることがあります。この中断により、最終的には、インシデントの次回の更新が発生するたびにコメントが重複することになります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1819942 KB1783588	HTML タグが HR ケースの [説明] フィールドに表示される	この問題は、リッチ [説明] フィールドと [説明] フィールドの両方に入力する単一の方法を使用して発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1830128	Vancouver から Xanadu にアップグレードした後、HR ワークスペースとプレイブックの HTML で見積もりが正しくない	特殊文字はエンコードされた形式でレンダリングされます。	
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1831691 KB2043348	HR テンプレートの HTML 動的パラメーターが想定どおりに機能しない	Xanadu と Yokohama では、リンクで使用するときに HTML 動的パラメーターが実際の値に置き換えられないという問題があります。この問題は、テンプレートを HTML データに置き換える際に、HTML サニタイザーが有効になっている HTML および翻訳された HTML フィールドで発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1874464	ケースが [ドラフト] から [一時停止] ステータスに移行すると、[一時停止の理由] が以前の値で上書きされる	この問題は、ステータスが UI16 ではなく HR エージェントワークスペースで [ドラフト] から [一時停止] に直接移行し、[一時停止の理由] [sla_suspended_reason] フィールドがフォーム上にある場合にのみ再現可能です。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** システムアドミニストレーターの代理操作を行います。 **3.** [一時停止の理由] [sla_suspended_reason] フィールドが HR ケースの [ワークスペース UIB] ビューにない場合は、フォームに追加します。 **4.** HR エージェントワークスペースを開きます。 **5.** HR サービス「一般照会」を使用して HR ケースを作成します。 [一時停止の理由] フィールドに「User」と表示されますが、空です。 **6.** [ステータス] フィールドを [ドラフト] から [一時停止] に手動で設定します。 ポップアップウィンドウが表示されます。 **7.** モーダルで、理由を [グループ] に設定し、作業メモを追加します。 **8. [OK]** を選択します。 予想される動作:[一時停止の理由] は [グループ] である必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:[一時停止の理由] が [ユーザー] に設定されます。
HTML フィールドタイプエディター PRB1881482	読み取り専用の HTML フィールドでコンテンツが正しくレンダリングされない	ユーザーはフィールドの内容を表示できません。フィールドは読み取り専用になり、コンテンツは表示されません。	**1.** 任意の Yokohama インスタンスに移動します。 **2.** ネクストエクスペリエンスのユーザー設定がオフになっていることを確認します。 **3.** フィルターナビゲーターに「kb_knowledge.do」と入力します。 **4.** 記事の本文にテキストを入力します。 **5.** ブラウザーコンソールを開き、コマンド g_form.setReadonly('text',true); を実行します。 予想される動作:記事の本文は読み取り専用になり、コンテンツが表示されます。 実際の動作:記事の本文は読み取り専用で、コンテンツが表示されません。
受信メールアクション PRB1841147	[処理の停止] がオンになっている場合、受信メールアクションに対して機密データの編集が機能しない	この問題は、[処理の停止] がオンになっている場合でも、受信メールアクションに影響します。	
統合ハブ PRB1775255	Integration Hub の SFTP ステップで添付ファイル数の上限を増やす	SFTP インポートには 100,000 KB のハードコードされた値があります。ハードコードされた制限を超えてインポートしようとすると、失敗します。ユーザーは制限を設定できますが、100,000 KB を超える場合は制限されません。	
統合ハブ PRB1834445	GCF データエグレスレコーダーは 0 バイトの入力をサポートする必要があります	GCFDataEgressRecorder は、0バイトのイベントが記録されると、無効なイベント値でエラーをスローし、ログにエラーを作成します。	エンドポイントのインスタンスに投稿します。 これにより、204 (コンテンツなし) のゼロ バイト応答が返されることに注意してください。
インタラクティブフィルター	フィルターで参照リストタイプがサポートされなくなった	以前は (Xanadu までは) フィルター構成でフィルタリングするデータとして「インシデント。ウォッチリスト」を選択	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1837354		できました。これはもはや不可能のようです。	
内部プラットフォームセキュリティサービス PRB1813597 KB1790767	Xanadu にアップグレードした後、txt (sjis コード) ファイルを添付すると MIME タイプのチェックエラーが発生する	MIME タイプのチェックエラー:「[ファイルタイプが許可されていないか、MIME タイプがファイルコンテンツと一致しません]」。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
大規模な JVM PRB1810485	メモリ修正者がトランザクションを強制終了し、Glide を再起動しています	ログ「low.memory.remediation.restart No transactions were cancelled」はスタンバイノードでのみ表示されています。	
ナレッジ記事テンプレート PRB1852356	[公開済み] ステータスの記事が廃止されても [廃止待ち] ステータスに変更されない	廃止ポリシーが [ナレッジ - 廃止承認] に設定されているナレッジベース (KB) 記事は、ステータスを [レビュー待ち] に変更できません。この問題は横浜で見つかりました。	1. 廃止ポリシーが [ナレッジ - 廃止承認] に設定されている KB を見つけます。 2. その KB 内で [公開済み] ステータスの記事を検索します。 3. [廃止] アクションを選択します。 4. 現在の記事を新しい記事に置き換えるオプションに対して、ポップアップダイアログで [いいえ] を選択します。 5. 記事に戻ります。 ワークフローのステータスがまだ更新されていないことに注意してください。
ナレッジ記事テンプレート PRB1855083	TinyMCE エディターのツールバーオプションとプラグインが、[ナレッジ 記事本文] フィールドの辞書属性にない	A11yChecker、Clear formatting、Anchorなどのオプションがありません。	1. ナレッジレコードを開くかまたは作成します。 2. TinyMCE ツールバーオプションの一部が [記事本文] フィールドにないことに注意してください。
ナレッジ管理 PRB1819563	ナレッジ記事の [コメントを投稿] フィールドに入力するときに一部のキーストロークが認識されず、入力エラーが発生する	この問題は断続的に発生します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ナレッジ管理 PRB1827639	ポータルの [当社のナレッジベースを探索 (Explore our Knowledge Bases)] からナレッジベースを選択すると、正しくない URL にリダイレクトされる	アプリケーション「ナレッジ管理 - サービスポータル」バージョン 1.0.0 で AI 検索が有効になっている状態で /esc?id=kb_home からナレッジベースを選択すると、誤った検索結果を含む URL が返されます。	
ナレッジ管理 PRB1849608 KB1906766	ナレッジ管理 (KM) 通知をトリガーできません	ナレッジアドバンスプラグインの一部の KM アーティファクトレコードがアクティビティサブスクリプションプラグインによって上書きされるため、ナレッジ記事に対してメール通知がトリガーされません。これは、ザナドゥと横浜で発生します。	1. サブスクリプションにあるナレッジベース (KB) を選択します。 2. KB からナレッジ記事を公開します。 3. 公開された記事は、KM サブスクリプションのサブスクライバーに対してトリガーされないことに注意してください。 4. に移動し、公開記事をトリガーする試み 通知 > 関連リスト > メール ログ. 「KM サブスクリプション:記事が公開されました」に対して通知がトリガーされていないことに注意してください。
言語と翻訳 PRB1750563	プラグインのインストール時にメモの翻訳が更新されsn_doc	プラグインsn_docのインストール時に、レコード sys_ui_message.list notes が更新され、翻訳されます。	1. プラグイン com.snc.i18n.japanese がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. sys_ui_message.list を開きます。 3. 以下を検索してレコードを見つけます。 a. キー:メモ b. 言語 = ja c. メッセージ = メモ 4. プラグイン sn_doc をインストールします。 予想される動作:レコード sys_ui_message.list が更新されません。 実際の動作:レコード sys_ui_message.list がキー、メモ、およびメッセージの値で更新されます。
言語と翻訳 PRB1814149	条件ビルダーのリストで「AND」が日本語に翻訳されない	条件ビルダーで、Washington DC から Xanadu にアップグレードした後、「AND」が日本語に翻訳されない。	1. Washington DC をインストールします。 2. 日本語プラグインを有効にします。 3. **incident.list** に移動します。 4. 言語を日本語に切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			5. [フィルター を表示/非表示 **(Show/Hide filter)]** アイコンを選択します。 「AND」が「および」と訳されることを確認します。 **6.** インスタンスを Xanadu にアップグレードします。 **7. incident.list** に移動します。 予想される動作:「AND」は「および」と変換されます。 実際の動作:「AND」は「AND」として表示されます。
ライフサイクルイベント PRB1881856 KB2208698	ライフサイクルイベント (LE) ケースが [準備完了] ステータスで直接作成されると、「ケースの再オープン担当者...」というメッセージが表示されるが作業メモに追加されました	この問題は横浜でのみ発生し、Xanadu では発生しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1237246 KB0752370	リスト V2 およびリスト V3 に表示される文字列値により、複数の空のスペースが自動的に削除されるか、1 つの空のスペースに切り捨てられる	この問題は、実際の値が切り捨てられず、表示される値のみが切り捨てられるため、ユーザーがリストの表示から文字列をコピーするときに不整合を引き起こします。	**1.** 最新のベースインスタンスにログインします。 **2.** 移動先 インシデント > 新規作成. **3.** 単語間に複数の空白スペースを含む簡単な説明を使用して、新しいインシデントを作成します (例:「テスト 123」)。 **4.** [インシデント] リストに [簡単な説明] フィールドを含めます。 **5.** 簡単な説明「テスト 123」でインシデントリストをフィルタリングします。 **6.** 簡単な説明とともに作成された新しいインシデントレコードがフェッチされて表示され、この簡単な説明がリストに表示されることを確認します。 予想される動作:データは自動切り捨てなしで表示され、簡単な説明は「テスト 123」と表示されます。 実際の動作:データは自動短縮付きで表示され、簡単な説明は「テスト 123」として表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リスト管理 PRB1402594 KB0956006	フィールドが読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、リストビューのフィールドを編集できない	この問題は、ニューヨーク州から観測されています。リストビューのフィールドが読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、または ACL で読み取り専用になっている場合、ユーザーはフィールドを編集できません。	**1.** インシデントレコードを開きます。 **2.** 辞書定義の [連絡先タイプ] フィールドを「Configuration Item.Asset」に依存するように設定します。デフォルトでは読み取り専用です。 予想される動作:フィールドの編集を妨げるlist_view ACL がある場合にのみ、フィールドを編集可能にすることはできません。 実際の動作:フォームビューでは [連絡先タイプ] フィールドは編集可能ですが、リストビューでは編集できません。
リスト管理 PRB1698906 KB1633481	ソフトウェア製品のライフサイクルレポートが変更されると、ワークベンチのライセンス消費ブレークダウンリストビューが変更される	ソフトウェア資産ワークスペースライセンス使用状況レポートの列を編集すると、関連リストの列が更新されます。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** ソフトウェア資産 **(SAM)** ワークスペースに移動します。 **3.** 移動先 ライセンス使用 > **Microsoft** > **SQL** サーバー > 標準. **4.** [ライセンスメトリクスの結果] を選択します。 **5.** [ライセンスが必要] 列の番号リンクを選択します。 **6.** [ライセンスが必要] 列の番号リンクを選択して、サイドビューを開きます。 **7.** [レポート **]** [ソフトウェア製品ライフサイクルレポート] を選択します。 **8.** リストビューの列を変更します。 **9.** いくつかの列を追加します。 **10.** ライセンス消費の詳細とソフトウェアインストールライセンスを更新します。 詳細はテーブルに表示されないことに注意してください。
リスト管理 PRB1801160 KB1710229	カレンダーピッカーで、週の開始がワークスペースのリストとフォームと同じではない	曜日形式を「月曜日から日曜日」に変更しても機能せず、「週の開始」システムプロパティglide.ui.date_picker.first_day_of_weekは優先されません。	**1.** 任意の Vancouver インスタンスに移動します。 **2.** 次のシステムプロパティを作成します。 **a.** glide.ui.filter.first_day_of_week = 2 **b.** glide.ui.date_format.first_day_of_week= 2 **c.** glide.ui.date_picker.first_day_of_week = 2 **3.** インシデントに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. [日付] フィールドを追加します。 5. 曜日形式が月曜日から日曜日になるように編集を試みます。 6. フォームの曜日形式を月曜日から日曜日に編集します。 7. CSM 構成可能ワークスペースを開きます。 8. 任意のインシデントを開きます。 9. カレンダーの形式が月曜日から日曜日であることに注意してください。 10. インシデントをリストビューで開きます。 11. 日付列を追加します。 形式は日曜日から土曜日であることに注意してください。
リスト管理 PRB1840299	ユーザーがリストの列選択を介してドット連結できない	ドット連結は列の編集では機能しません。	
リスト管理 PRB1844708	「リスト」バンドルの SNC バリアントから「自分のリスト」への変更が保存されない	ユーザーがサービスオペレーションワークスペースの [自分のリスト] の下にリストを作成し、列の構成やフィルターの変更を行うと、変更がすぐに反映されます。ただし、ユーザーが別のページまたはリストに切り替えると、変更は元に戻されます。	
リスト管理 PRB1862590	アドミン以外のユーザーがフォームフィールドで提案を使用すると ACL エラーが表示される	**sys_choice**テーブルフィールドへの十分なアクセス権がないアドミン以外のユーザーがフォームフィールドで提案アイコンを選択すると、ACL エラーが発生します。	
リスト管理 PRB1865237	UX リストレコードで [クイック編集を非表示] をオンにしても 、クイック編集 ボタンが非表示にならない	UX リストレコードで [クイック編集を非表示] をオンにした後、サービスオペレーションワークスペースで クイック編集 ボタンが非表示になりません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リスト管理 PRB1875957 KB2115689	[リストをカスタマイズ] オプションが想定どおりに機能しない	[リストをカスタマイズ] オプションを使用すると、ユーザーがスラッシュバケット以外のリスト上の任意の場所をクリックすると、スラッシュバケットが非表示になります。これにより、リストがスタックし、フィルター、カスタマイズ、UI アクション、コンテキストメニューなどのリスト要素にアクセスできなくなります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1880653	Yokohama へのアップグレード後、ワークスペースでのみ [列フィルタリング行を表示 (show column filtering row)] を使用すると、リストで特殊文字が誤って解釈される	この問題は、ワークスペースを使用するときに、リストの列ヘッダーフィルターの Yokohama インスタンスでのみ再現されます。	**1.** Yokohama インスタンスにログインします。 **2.** 任意のワークスペースに移動します。 **3.** 任意のリストを開きます。 **4.** リストが [列フィルタリング行を表示] で有効になっていることを確認します。 **5.** 任意の列の下にある検索フィルターフィールドに特殊文字を入力します。 **6.** 文字が他のハードコードされた文字に変換されることに注意してください。 予想される動作:文字は同じままで、文字の一致に基づいてリスト結果が表示されます。 実際の動作:文字は他のハードコードされた文字に変換されます。この問題は、ワークスペースを使用している場合にのみ再現され、プラットフォーム UI で正常に機能します。
リスト管理 PRB1881066	ユーザーがダッシュボード/レポートを下にスクロールすると、リストエディターのポップアップが消える	リストが親コンテナにある snListEditContainer の場合は機能しません。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** 任意のテーブルでリストレポートを作成します。 **3.** ダッシュボードに追加します。 **4.** [簡単な説明] フィールドのセルを編集してみてください。 ユーザーがリストを下にスクロールして追加のセルを編集しようとすると、選択コンテキストが失われ、一部のフィールドは編集可能な入力にさえ入力されず、編集できないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リストコントローラー PRB1847147	サービスオペレーションワークスペース (SOW) のリストが自動的に更新されない	ユーザーが glide.lists.live_list_enabled プロパティを有効にしてリストのレコードを変更すると、リストは SOW バージョン 5.0.1 では更新されますが、バージョン 6.1.1 では更新されません。	**1.** インスタンスに移動します。 **2.** サービスオペレーションワークスペースバージョン 6.1.1 を開きます。 **3.** SOW 内の任意のリストに移動します。 **4.** レコード番号を選択し、リストに表示されるレコードに変更を加えます。 **5.** レコードを保存して閉じます。 **6.** レコードが、今行った変更なしでリストに表示されていることを確認します。 **7.** 別のブラウザーで新しいブラウザーセッションを開きます。 **8.** 同じリストに移動し、変更を加えます。 **9.** [Save (保存)] を選択します。 最初のブラウザーセッションのリストが変更されないことを確認します。最終的に、リストの上部にある 更新 ボタンに数字が表示されます。ボタンを選択すると、データが更新されます。
リストコントローラー PRB1872228	インスタンスを Washington から Yokohama にアップグレードすると [新規] ボタンが壊れる	[ナレッジ] テンプレートが有効になっていない場合、インスタンスを Washington から Yokohama にアップグレードすると、サービスオペレーションワークスペースの [新規] ボタンが壊れます。	**1.** 新しくアップグレードされたインスタンスにログインします。 **2.** 移動先 **SOW** > [リスト] タブ > ナレッジ > 次のいずれかに移動します **3:**未公開の記事 **|**ナレッジ **-** 公開された記事 **|**すべての記事 > 新規ボタン. 予想される動作:フォームがロードされます。 実際の動作:「ナレッジレコードが見つかりません」というエラーメッセージが表示されます。
リストエディター PRB1842085 KB1803766	クイック編集でレコードが既に保存されている場合は、[変更を破棄しますか?] モーダルが表示される	この問題は Xanadu では再現できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リストフィルター PRB1764233	[すべて表示] を選択すると、ワークスペースダッシュボードで [レポート] フィルターが機能しない	この問題は、Vancouver および Washington DC インスタンスの CSM/FSM 構成可能ワークスペースで発生します。	**1.** Washington DC または Vancouver インスタンスを開きます。 **2.** CSM/FSM 構成可能ワークスペースが有効になっていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1706870			3. UI ビルダーで CSM/FSM 構成可能ワークスペースエクスペリエンスを開く 4. ランディングページの本文に 簡易リスト ウィジェットまたはコンポーネントを追加します。 5. 「インシデント」テーブルを参考にします。 6. 次のフィルターを追加します。 a. 「Active=true」 b. 「優先度は高い」 7. 構成パネルの [デフォルトの表示] セクションから表示する列を追加します。 8. [イベント] タブに移動します。 9. [すべて表示] がクリックされたイベントマッピングを作成します。 10. [宛先にリンク] を使用してイベントハンドラーを作成します。 11. 動的バインディングを使用して、テーブルからデータをバインドします。 12. 変更を保存します。 13. ワークスペースのランディングページに移動します。 14. ウィジェットでフィルタリングされたインシデントの数を確認します。 15. [すべて表示] を選択します。 カウントが変更され、すべてのインシデントを含むリストがフィルターに従っていないことを確認します。
リストフィルター PRB1801767	日本語の名前は日本語の用語ではフィルタリングできませんが、日本語設定では英語の用語でフィルタリングできます	英語以外の翻訳を使用している場合、ユーザーは英語以外の言語の 翻訳済みテキスト フィールドでリストをフィルタリングできません。	
リストフィルター PRB1818705	拡張可能なリストで [グループ] タグが機能しない	[列でグループ化] アクションは、「タグ」などの特定の列タイプ (internal_type:related_tags) では使用できません。**Group By** タグは UI16 では機能します	1. 任意のインスタンスにログインします。 2. /now/lists-demo/record-list-bundle デモページに移動します。 3. 列を編集して [タグ] 列を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		が、NRLC と **Group By** ではサポートされておらず、フィルタリングオプションがオフになっています。	**4.** インライン編集し、タグを数行に追加します。 **5.** [タグ] 列の列アクション [グループ] を選択します 。 予想される動作:[タグ] 列で [グループ] がサポートされていない場合、[タグ] で [列でグループ化] アクションを使用できません。 実際の動作:タグの [グループ] に基づく 結果は返されません。「表示するデータがありません」を返します。
リストビュー PRB1854405	Xanadu 日付ピッカーカレンダーポップアップがフィールドの下に表示され、他の日付を選択するのが困難になる	Xanadu 日付ピッカーカレンダーが以下のフィールドで開き、ユーザーがフォーム構成で変数エディターを追加するときに他の日付を選択できません。	**1.** Xanadu インスタンスに移動します。 **2.** インシデントに移動します。リスト。 **3.** 変数セクションを追加します。 **4.** フォームにインシデント変数エディターを追加します。 **5.** [タスク SLA] 関連リストに移動します。 **6.** [開始時間] フィールドを選択します。 フィールドの下にカレンダーポップアップが表示され、他の日付を選択しにくくなっています。日付ピッカーがフィールドの上に開きます。
重大インシデント管理 PRB1891876	クラシック UI の重大なインシデントフォームで [ワークベンチを表示] UI アクションを 2 回目に開くと、壊れた [アクティビティ] セクションにリダイレクトされる	Yokohama でアップグレードした後、クラシック UI で重大なインシデント (MI) を管理して [ワークベンチ] ビューに移動すると、正しくロードされません。MI 管理の壊れたアクティビティビューにリダイレクトされています。	**1.** 重大なインシデントを開きます。 **2.** [ワークベンチの表示] を選択します。 MI ワークベンチがロードされます。 **3.** [フォームを表示] を選択します。 **4.** フォームがロードされたら、もう一度 [ワークベンチを表示] を選択して待機します。 ワークベンチの代わりに別のフォームビューがロードされていることを確認します。リダイレクトURLがこのフォームビューに変更されているようです。
メトリックインテリジェンス (ファミリ)	「ITOM モデル構築」ジョブにより Clotho で CPU スパイクが発生し、処理メトリクスの問題が発生する	ITOM フィッタークラスはモデル適合に並列ストリームを使用しますが、この並列ストリームは JVM 設定で利用可能なすべてのリソースを使用するため、Clotho のメ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1784201		トリクス処理パイプラインで CPU スパイクや問題が発生します。	
MID サーバー PRB1777909	コンテナベースの MID が Utah または Vancouver から Washington DC へのアップグレードに失敗する	Washington DC リリース以降、docker レシピを介して展開された MID サーバーは、再起動するたびにセルフアップグレードすると動作を停止します。	
MID サーバー PRB1840424 KB1772428	MID サーバーの ECCSender スレッドで「Invalid byte 2 of 4-byte UTF-8 sequence」エラーが発生し、インスタンスへの有効な ecc_queue入力の送信がブロックされる	これは、大量のデータが含まれる LDAP ユーザーインポートまたはインポートセット JDBC データソースで発生する可能性が最も高いです。大きなデータには、絵文字などの拡張 Unicode 文字が含まれている可能性があります。LDAP プローブの場合、OU/CN グループ名とユーザー詳細データに絵文字が見られます。インシデントを同期する REST 統合で、ケースのコメントに絵文字が見つかりました。これらは、任意のフィーチャのプローブ結果データに対して、どこにでも表示される可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1842102	エージェントで VPN の問題が発生した場合の MID サーバーでのセッションの不一致	ホストデータ収集も失敗し、MID ログに「通信セッションがクローズされているため、チェックインスタンス check-discovery-basic の送信に失敗しました (Failed to send check instance check-discovery-basic due to closed communication session)」と表示されます。	**1.** ITOM ラボで MID を使用します。 **2.** ITOM ラボでエージェントを MID に接続します。 **3.** ITOM VPN から切断して、エージェントを切断します。 **4.** ITOM VPN に再接続して、エージェントを再接続します。 **5.** MID ログを確認します。 予想される動作:エージェント ID がメッセージ「通信用に登録されたエージェント (Agent registered for communication)」にマッピングされた MID ログと、エージェント Websocket セッションが切断される前とは異なるはずです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:エージェント ID が「Agent registered for communication」というメッセージにマッピングされた MID ログと、MID ログによるとエージェント Websocket セッションが同じであることに注意してください。
MID サーバー PRB1864193	Linux MID サーバーを Xanadu にアップグレードすると、mid.shconf_override デフォルト設定に戻ります	mid.shconf_overrideの設定は空です。アップグレード後はデフォルト設定に戻ります。	
MID サーバー PRB1870465 KB2022624	ECCSender が XML キューファイルの読み取り時に正しい文字セットを使用しない	ECCSender は、ディスクから XML キューファイルを読み取るときに、既定のファイル エンコード/文字セットを使用します。これにより、一部の特殊文字の応答の文字が不正確になります。ディスク上の XML キュー ファイルは常に UTF-8 であるため、ECCSender はこれらのファイルを読み取るときに UTF-8 を使用する必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1912171	Yokohama MID サーバーをアップグレードしても、lib 内のすべての jar ファイルがアップグレードされない	Yokohama MID サーバーのアップグレードでは、lib 内のすべての jar ファイルがアップグレードされないため、さまざまなクラスで NoClassDefFoundError が発生し、MID サーバーがダウンします。	
モバイル プラットフォーム PRB1835448	選択肢の値を大文字にすると、モバイルアプリへの依存関係が解除されます	.	
モバイル プラットフォーム PRB1840375	InputFormScreen を含む関数がリストから取得された場合、InputFormScreen が機能しない	Fetch Type = Prefetch/OnDemand の InputFormScreen は、レベル 3 の依存パラメータを表示しません (parameter3 は parameter2 に依存し、parameter2 は	1. モバイル (要求者) アプリを開きます。 2. インスタンスにログインします。 3. **[ALP** リスト] タブをタップ > [アプレットリスト] セクション > **ListSegmentsWotInc**.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		parameter1 に依存します)。	**4.** リストからアイテムを左にスワイプします。 **5.** [3LevelsParamsNotInline_IFSPrefetch] / [3LevelsParamsNotInline_IFSOnDemand] を選択します。 予想される動作:選択肢 3 にはオプション「なし」が表示され、選択肢 1 と選択肢 3 の値を選択すると、選択肢 3 に設定された値が表示されます。 実際の動作:選択肢 3 には値がまったく表示されず、選択肢 1 と選択肢 3 の値を選択すると、選択肢 3 には構成された値が表示されません。
モバイルプラットフォーム PRB1843738	URL テンプレートに使用される URL ボタンタイプのフィールドパラメーターは、不要な場合でもエンコードされます	Now Mobile アプリでオプションを選択すると、ページが想定どおりに移動しません。代わりに、「お探しのページが見つかりませんでした」という検索画面に移動します。[移動] を選択すると、ページが正しくリダイレクトされます。オプション:「予約を開く » mesp?id=wsd_reservations」および「新しい一般予約を作成»mesp?id=wsd_search」	
Next Experience 通知メニュー PRB1851718	通知をクリックして移行されたダッシュボードから移動すると、URL が更新されない	統一ナビゲーション側に問題があり、いくつかのリリースでこの問題の原因となっています。	**1.** [pa_dashboards] に移動します。リスト。 **2.** ダッシュボードを選択します。 **3.** [アクション] メニューから [ダッシュボードを移行] を選択します。 **4.** ページの上部に表示されるメッセージから、移行されたダッシュボードを開きます。 **5.** 移行されたダッシュボードを検索して開きます。 **6.** Next Experience UI の右上隅にある通知ベルに通知を表示します。 **7.** ベルを選択します。 **8.** 通知リストでインシデントレコードを選択します。 レコードがメインウィンドウに表示されている間は、URL バーが正常に更新され

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ず、タブ名が間違っていることを確認します。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1690651	ワークスペースでの Zing 完全一致検索がネクストエクスペリエンスで誤った URL に断続的に移動する	Zing 完全一致検索では、kb_viewではなくレコードビューでレコードが開きます。	1. シークレットモードでインスタンスにログインします。 2. Next Experience が有効になっていることを確認します。 3. グローバル検索とワークスペース検索で Zing が使用されていることを確認します。 4. 検索コンテキストで [サービスオペレーションワークスペース] を選択します。 5. KB0000001 の完全一致検索を実行します。 6. レコードがkb_viewで開くことを確認します。 7. 5～10分待ちます。 8. 手順を繰り返します。 レコードビューでレコードが開くことを確認します。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1814384	親アプリケーションと子モジュールを構成可能メニューに追加すると、メニュー API が壊れる		1. 構成可能なメニューを作成します。 2. アプリケーション「ベンチマーク」をメニューの構成済みアイテムに追加します。 3. 構成されたメニューに「ベンチマーク」の子モジュールを追加します。 予想される動作:API はメニューアイテムの応答を返す必要があります。 実際の動作:API は 500 を返します。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1836091	公開ページに [セッション期限切れ 401 (Session Expired 401)] モーダルがある	「sn-banner-announcement-list」コンポーネントは HTTP_ERROR_OCCURRED イベントを発行し、CANVAS_GLOVAL_ERROR イベントで 401 アラートダイアログを開きます。	1. UI Builder でページを作成する 2. 公開してください。 3. ログアウトします。 4. その公開ページを開きます。 [セッションの有効期限切れ (401) (Session Expired (401))] ダイアログが表示されます。
ネクストエクスペリエンス統一ナビ	Yokohama にアップグレードした後、ネクストエクスペリエンスの [ページ	この問題は、Washington DC や Xanadu などの以前のリリースでは発生しません。この問題	1. ネクストエクスペリエンスをオンにします。 2. 「基本構成 UI16」モジュールにアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ゲーション PRB187134	から移動] ポップアップでテキストが切り捨てられる	は、Yokohama リリースの UI16 でも発生していません。	**3.** [ブラウザタブのタイトル] の値をより長い値に変更します。 **4.** **[Save** (保存)] を選択します。 **5.** インスタンスに再ログインして、変更が有効になったことを確認します。 **6.** [インシデント] または [ナレッジ] モジュールで [新規作成] を選択して、レコードを作成します。 **7.** フォームにいくつかの変更を加えます。 **8.** フォームの左上にある 戻る 矢印を選択します。 予想される動作:[ページから移動 (Leave page)] ポップアップが表示され、完了メッセージが表示されます。 実際の動作:[ページから移動 (Leave page)] ポップアップが表示されますが、メッセージが切り捨てられます。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1875808	複数のタブが開いている場合、Windows にデスクトップ通知バナーが表示されない	通知センターに通知は表示されますが、バナーは表示されません。	
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1908169	無効な routeConfigId を持つエクスペリエンスの完全一致が移動しない	Zing の検索結果がワークスペース内で正しく開かないという新しい問題が見つかりました。	
Now ユーザーエクスペリエンス PRB1890272	インスタンスのカスタムバナーロゴが非認証ユーザーに表示されない	壊れた画像アイコンが [ログイン] ページに表示されます。	
オンコールスケジューリング	アドミン以外のユーザーに対して [スケジュールを表示] リンクが機能しない	Xanadu にアップグレードすると、アドミン以外のユーザーはオンコールスケジュールにアクセスできなくなります。	**1.** アドミン以外のユーザーの代理操作を行います。 **2.** グループのオンコールスケジュールを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1868011			**3.** スケジュールの [スケジュール] 列を選択します。 **4.** UI アクション [スケジュールを表示] を選択します。 エラーがスローされることを確認します。
オンコールスケジューリング PRB1886730	「On-call Who」API が断続的にユーザーを返さない		
OneExtend PRB1864500 KB2216882	Now Assist スキルをアクティブ化すると、インスタンス間で転送すべきではない不要な [sys_update_xml] レコードが作成されます	[sys_metadata] を拡張する one_api_* テーブルに対して予期しない顧客アップデートが自動的に生成されます。これにより、ユーザーは更新がどのように生成されるのかを知らず、これらのレコードは更新セットを介して転送されることを意図していないため、ユーザー間で混乱が生じます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
PDF 生成 PRB1890095 KB2184477	ドット連結フィールドを含むビューから作成された PDF にドット連結フィールドが表示されないか、エクスポートされた PDF (30B サイズ) が破損している	フォームをエクスポートするときに、フォームにドット連結フィールドが含まれている場合、エクスポートされた PDF ファイルでは、これらのフィールドの値は空になります。ドット連結フィールドの親が存在せず、ドット連結フィールドが存在する場合は、「PDF ドキュメントのロードに失敗しました」というエラーとともに破損した PDF が生成されます。	**1.** Yokohama インスタンスに移動します。 **2.** ドット連結フィールドを持つレコードを検索します。 **3.** フォームヘッダーを右クリックし、PDF にエクスポートします。 dot0walked フィールドが **[Model.model_number**] と **[Model catergory]** であることを確認します。名前 が表示されていません。また、ドット連結フィールドの親がない場合、破損した PDF は 30 バイトで生成されます。エクスポートされたファイル (30B サイズ) に「PDF 添付ファイルの配送に失敗しました (Failed to lad PDF attachment)」と表示されます。
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	ユーザーがレスポンシブ CoreUI ダッシュボードを開くことができない	次のエラーメッセージが表示されます。「申し訳ありません。要求されたダッシュボードはあなたと共有されていません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1900147			
プラットフォームアナリティクスダッシュボードAPI PRB1760775	ワークスペースダッシュボードのレポートに問題がある	凡例を英語以外の言語に翻訳すると、重複する値が表示されます。	1. 「プラットフォームアナリティクスワークスペースをインストール」プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 2 つのデータソースを含む縦棒レポートを含むプラットフォームアナリティクスダッシュボードを作成します。 3. 言語をブラジルポルトガル語に変更します。
プラットフォームアナリティクスダッシュボードAPI PRB1865224	[Don't show...] にもかかわらず最初のモーダルが表示されるチェックされています		
プラットフォームアナリティクスダッシュボードAPI PRB1909523	ダッシュボードの変更は、変更が行われたセッション言語でのみ表示されます	プラットフォームアナリティクスダッシュボードで、選択したユーザー言語に応じてユーザーの動作に一貫性がありません。英語で表示すると、ダッシュボードに最新の更新が反映されます。イタリア語に切り替えると、cache.do を使用してキャッシュをクリアした後でも、古いバージョンが表示されます。	
プラットフォームアナリティクスのフィルター PRB1838937	アドミン以外のユーザーがプラットフォームアナリティクスの [日付] フィルターを作成すると、[フィールド] が短時間点滅した後、選択したテーブルに応じてクリアされる	[フィルタリングするデータ] モーダルで選択されたテーブルに応じて、[フィールド] で選択されたエントリが短時間点滅した後、クリアされ、選択されたままになることはありません。	1. アドミン以外のユーザーに analytics_filter_admin ロールを付与します。 2. ユーザーの代理操作を行います。 3. 移動先 プラットフォームアナリティクス > ライブラリー > フィルター. 4. **[New** (新規)] を選択します。 5. 移動先 フィルタータイプ > 日付 > フィルタリングするデータ > 追加.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. [フィルターするデータ] モーダルの [テーブル] フィールドで [タスク] を選択します。 **7.** [フィールド] で [作成済み] を選択します。 [作成済み] が短時間点滅してからクリアされ、選択が残らないことを確認します。
プラットフォームランタイム PRB1855493	ノードは、アイドル状態が 20 秒後に TCP ソケットを閉じ、プロパティ tomcat.connector.all を無視します。keepAliveTimeout。ADC にHTTP 502応答を生成させる	アプリケーションノードは、アイドル状態が 20 秒続いた後に TCP ソケットを閉じ、プロパティ tomcat.connector.all を無視していません。keepAliveTimeout。これは「/glide/nodes/NODE_NAME/conf/overrides.d/03-custom.properties」ファイルで 70000 に設定されています。これにより、ADC ロードバランサーは HTTP 502 応答を生成します。	
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1839341 KB1891818	プレイブックの変更を含む更新セットのインストールに失敗しました	無効なプレビューエラー「この更新で参照されている列スナップショットのsys_pd_snapshotにレコードが見つかりませんでした」は、更新セットを介してプレイブックに関連する変更をあるインスタンスから別のインスタンスに移動するときに発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
プロセスマイニング PRB1903878 KB2229304	Xanadu から Yokohama リリースにアップグレードすると、プロセスマイニングフィルターセットとスケジュール設定済みタスクが削除される	Xanadu から Yokohama へのアップグレード中に、プロセスマイニングフィルターの設定条件とスケジュール設定済みタスクが削除されます。バックエンドの問題により、アップグレードスクリプトを実行すると、プロセスマイニングプロジェクトの保存されたフィルターセットとスケジュール済みタスクが意図せず削除されます。これは、スケジュール設定済みのタスクに	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		リンクされた「移行フィルター」を持つ構成に特に影響します。他のユーザーデータは影響を受けていませんが、この問題により、削除されたフィルターセットまたはスケジュール設定済みタスクがアクティブに使用されていた機能が中断される可能性があります。	
プロジェクト管理 (PM) PRB1829307	プロジェクト実績は、10 月の月次集計リソースには入力されませんが、9 月と 11 月には入力されます	カテゴリプロジェクト実績が 10 月のテーブル resource_aggregate_monthly に入力されません。9 月と11月に人口が集まります。10 月のプロジェクトの実績レコードが 1 件あります。resource_aggregate_weekly を調べると、プロジェクトの実績レコードがすべて表示されます。	1. 月次リソース集計 [resource_aggregate_monthly] テーブルを開きます。 月次テーブルの下には 1 つのレコードのみが表示され、10 月は除外されます。 2. 週次リソース集計 [resource_aggregate_weekly] をチェックインします。 レコードは、10 月を含めて想定どおりに表示されます。
プロジェクト管理 (PM) PRB1850637	重複する resource_aggregate_weekly レコードと resource_aggregate_monthly レコードが断続的に作成される	ResourceActuals SI の UpdateActualsFromTimeCard 関数のコードは、タイムカードが承認または取り消されたときに各日の集計を更新するイベントを発生させ、重複する resource_aggregate_weekly レコードと resource_aggregate_monthly レコードが断続的に作成されます。	
プロジェクト管理 (PM) PRB1880926	[総合健全性] フィールドとその他の関連フィールドが、プロジェクトフォームのプロジェクトステータスレポートで選択されたオプションに従って表示されない	たとえば、[総合健全性] フィールドで値を選択する場合は、選択した値に従って色を表示する必要があります。	
関連リスト	クラシック (コア UI) でアクセシビリティが有効になってい	ユーザーは、ダブルクリックまたは [追加] ボタンを使用して、最初の [利用可能] オプションを	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1884173	3D場合、スラッシュバケットの最初のオプションを左右に追加/削除できない	[選択済み] 側に移動することはできません。1 つのオプションを選択し、別のオプションをダブルクリックすると、両方のオプションが上に移動します。ユーザーが Shift キーを押しながらクリックして複数のオプションを選択しても、すべてが移動するのではなく、1 つが残ります。CTRL + Aはすべてのオプションを選択するわけではありません。むしろ、選択したオプションのセットを切り替えるように見えます。	
関連リスト PRB1887019 KB2122691	ユーザーは、辞書で読み取り専用に設定された参照フィールドの関連リストから編集できない	ターゲットテーブルの参照フィールドが読み取り専用としてマークされている場合、ユーザーは関連リストの [編集] 機能を使用して既存の関連レコードを追加できなくなりました。この動作は、以前は期待どおりに機能していました。この問題は複数の関係で検証されています。参照フィールドから「read-only」属性を削除すると、期待される機能が復元され、アップグレード後の動作の変更が確認されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レポート PRB1324625 KB0855859	スタックトレースエラー「一致するレコードがありません:com.glideapp.report.charting_v2.exceptions.ChartDataGenException: No matching records found」例外。マルチレベルピボットレポートにデータが返されない場合、ChartDataGenException がスローされる	マルチレベルピボットレポートに返すデータがない場合、次のエラーが syslog テーブルに記録されます。「一致するレコードがありません:com.glideapp.report.charting_v2.exceptions.ChartDataGenException: No matching records found (ChartDataGenException: 一致するレコードがありません...)」というエラーメッセージが表示されます。	1. 次の値を使用して新しいレポートを作成します。 a. ソースタイプ:テーブル b. テーブル：インシデント c. タイプ:マルチレベルピボットテーブル d. 列を選択:アクティブからインシデントテーブル e. 行を選択:アサイン先 2. フィルター条件を開きます。 3. 次のフィルターを追加して、返される行がゼロになるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			a. 作成日時 **b.** 後 **c.** 本日 **4.** [Run (実行)] をクリックしてレポートを実行します。 予想される動作:「レポートを生成できません。一致するレコードがありません」というエラーが表示されます。 実際の動作:「レポートを生成できません。一致するレコードがありません」と表示され、syslog テーブルに次のエラーが生成されます:「一致するレコードがありません:com.glideapp.report.charting_v2.exceptions.ChartDataGenException: No matching records...」というエラーメッセージが表示されます。
レポート PRB1853349	非グローバルドメインの可視化が可視化のリストに表示されない	ダッシュボードをライブラリに追加しようとすると、サブドメインに保存されません。グローバルドメインにのみ保存されています。サブドメインでは、ダッシュボードを保存しようとすると、保存されていると表示されますが、保存されていません。	
レポート PRB1874881	カレンダーレポートに日本語の文字が正しく表示されない	この問題は横浜でも再現可能です。	**1.** 「保守:YokohamaへVerUpリグレ開始」という簡単な説明を含むレコードをvtb_taskテーブルに作成します。 **2.** vtb_taskテーブルと [更新日時] フィールドに基づいて CoreUI カレンダーレポートを作成します。 **3.** カレンダーレポートで、日本語の文字が正しく表示されません。 予想される動作:「保守:YokohamaへVerUpリグレ開始」。 実際の動作:「20:36 保守:YokohamaへVerUpリグレ開始 - 保守:YokohamaへVerUpリグレ開始」。
レポート PRB1878029	ソートがレポートに追加されると、ドリルダウンレポートが期	レポートの最後のフィルター条件に条件値の先頭に「ORDERBY」を追加することで、フィルター	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB2046103	待どおりに機能しない	条件に影響を与えています。	
レポート PRB1881863 KB2064621	インタラクティブフィルターに従っているマルチレベルピボットレポートへのドリルダウンが想定どおりに機能しない	レポートがダッシュボードに追加されたとき、またはレポートで [レポート] ウィジェットの [インタラクティブフィルターに従う] がオンになっているときに、マルチレベルピボットレポートのドリルダウン機能が期待どおりに機能しない。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レポート PRB1892235	スケジュール済みレポートにアクセスすると、ユーザーにエラーが表示される	スケジュール済みレポートにアクセスすると、アドミン以外のユーザーに対して「query_match」操作へのアクセス権が不十分であるため、「par_coreui_migration_bridge_sysauto に関するクエリの一部が無視されました (Part of the query on the query has been ignored because enough access for '' operation)」というエラーが表示されます。	
ロールの委任 PRB1828712 KB2248225	sys_user_group.parent の更新はフロントエンドで行われるため、トランザクションのタイムアウトが発生し、sys_group_has_role の一貫性が失われます	sys_user_group.parent の更新はフロント側で行われるため、トランザクションがタイムアウトする可能性があります。その結果、sys_group_has_role に一貫性がなくなります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ロールバックコンテキスト PRB1844400 KB1803428	[Clean Expired Rollback Contexts (期限切れロールバックコンテキストの消去)] ジョブによりメモリの問題とノードの再起動が発生する	ジョブは大きな行ブロックのデータをストリーミングし、ノードの再起動を引き起こしています。ヒープダンプは、このジョブによって使用される 1.2 GB のメモリを示しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Adobe Cloud (Glide) との SaaS 統合 PRB1843443 KB1913878	sn_samp。getUserSubscriptionCost コードの問題> UpdateReclamation 候補	**potential_savings** フィールドはsamp_sw_reclamation_candidate テーブルにのみ存在し、samp_sw_rc_m2m_subscription にはありません。このため、ハイブリッドサブスクリプションコストを更新するときに「SAM - 既存の再利用候補の更新」ジョブが失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
スケジュール済みジョブ PRB1794747	[進捗ワーカー] テーブルの [更新済み] フィールドがノードの再起動後に更新されない	[進捗ワーカー] テーブルの [更新済み] フィールドは、ジョブが実行されているノードの再起動時に更新されません。	1. Vancouver リリース後に任意のインスタンスにログインします。 2. バックグラウンドでスクリプトを実行する修正スクリプトをトリガーします。 3. 修正スクリプトジョブが実行されているノードを再起動します。 ログ「2024-08-15 04:11:21 (685) worker.5 worker.5 txid=5827be15c30c JobExecutor Starting: Fix Script: Test: script.8427fa15c30c961044093806050131d2, Trigger Type: Once, Priority: 25, Upgrade Safe: true, Repeat: Name: Fix Script: Test: Script Job Context: ..2024-08-15 04:16:03 (189) glide.scheduler システム スケジューラスレッド [スケジューラのグレースフルシャットダウン] スレッドをシャットダウンしています...名前 glide に利用可能なデータベース接続プールがありません org.mozilla.javascript.JavaScriptException: java.lang.IllegalStateException: 名前 glide に利用可能なデータベース接続プールがありません。Progress Worker のステータスが [キャンセル] に変更されていますが、[更新済み] フィールドは更新されていないことに注意してください。「起動時にハングした実行中の進行状況コントローラーを更新」ジョブが実行されたかどうかを確認します。「Update hung running progress controllers on startup」ジョブが実行されていると、進行状況ワーカーレコードが更新されることに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
スケジュール PRB1831078	Xanadu のアップグレード後、[タイムライン] ページがサブアイテムとともに正しく表示されない	[cmn_timeline_sub_item] レコードが添付されている場合、[タイムラインを表示] が機能しないようです。この問題は、[タイムライン] ページにタイムラインサブアイテムがある場合にのみ発生します。タイムラインがなければ問題ありません。	**1.** 移動先 すべて > タイムラインページ. **2.** [**ServiceNow** ロードマップ] を選択します。 **3.** [タイムラインを表示] ボタンを選択します。
Seismic フレームワーク PRB1878687	いくつかのインスタンスで「不明なエラーが発生しました。しばらくしてからお試しください」というエラーメッセージが表示されることがある	ユーザーがアクセス可能なロールがフェッチされ、さらに [ロールを使用して実行] リストを決定するために使用されます。この問題は、ペイロードサイズが大きいことが原因です。修飾子文字列が大きいです。	**1.** フロー生成を有効にします。 **2.** image2flow スキルを有効にします。 **3.** ワークフロースタジオのホームページに移動します。 **4.** 画像を使用してフローを作成します。 **5.** ホームページに移動します。 ユーザーには、「不明なエラーが発生しました。しばらくしてからお試しください (An Unknown Error Occurred, Please try after しばらくしてから)」というメッセージが表示されます。これは常に起こっているわけではありません。
サーバー側スクリプト PRB1794568 KB1699139	グローバルスコープの Xanadu ES12 JavaScript が修正スクリプトに対して機能せず、「スクリプトコンパイルエラー (Script compilation error)」で失敗する	'const' と 'let' を除いて、新しい ES 機能は機能していないようです。スクリプトのコンパイルエラー「Script Identifier: null.null.script, Error Description: syntax error (null.null.script; line 4), Script ES Level: 0, Interpreted Mode: true」が表示されます。この問題は、スコープ対象アプリには存在しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サーバー側スクリプト PRB1848232	Generic Collection Framework (GCF) メトリクスをキャプチャするときに再帰呼び出しが原因で TD インスタンスがハングアップし、応答しない	スクリプトの GCF メトリクスを公開する際、MInMaxPriorityQueue は最長の 20 件の実行を収集するために使用されます。20 を超えるインデックスへのアクセスを試み、ArrayIndexOutofBound 例外が発生します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
サーバー側スクリプト PRB1883239	ESLatestScriptLoader が警告メッセージを返す	バージョンには、「バージョンのロードは ESLatestScriptLoader によって停止されましたsys_es_latest_script...」と表示されます。	
サービスカタログ PRB1761951	AI 検索で次のエラーが発生する:「ERROR *** dot-walk column doesn't exist sc_cat_item.ref_sc_cat_item_content.type」	インスタンスを Washington DC にアップグレードした後、システムログに次のエラーが発生します。「SEVERE *** ERROR *** dot-walk column doesn't exist sc_cat_item._sc_cat_item_content。	content_type」。
サービスカタログ PRB1857685	g_user.userID が文字列ではなく、仮想エージェント会話型カタログアイテムのネイティブオブジェクトを返している	エラーが発生します。	
サービスレベル管理 PRB1849627	トリガー処理中の非常に大きなタスク SLA レコードセットの SLA 算出処理を改善	特定の状況下で、計算中のタスク SLA のセットが非常に大きい場合、一括 SLA 計算によってノードメモリの問題が発生する可能性があります。	1. スクリプトインクルード SLACalculatorNG を開きます。 2. 関数 SLACalculatorNG.calculateSLArange を見てください。 最初にタスク SLA のリストを処理し、それらをアレイに追加することに注意してください。これは、不必要にメモリを消費します。
ServiceNow セキュリティセンター (ファミリリリース) PRB1843476	コンテンツが更新されてアップグレード時に、ユーザーアクションの完了したステップによってアクションステータスが [準備完了] のままになり、アクションの [完了] ボタンがオフになる		
サービスポータルコアウィジェット	必須の HTML 変数が空で、値が入力されて再送信すると、サービスポータ	必要な HTML 変数が空のときにサービスカタログアイテムウィジェットで [送信] を押すと、送信が期待どおりに拒否さ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1862176	でカタログアイテムの送信に失敗する	れます。ただし、送信後に HTML 変数を入力すると却下され、HTML 変数が未入力として検出されます。このため、ユーザーは、送信前に必要な HTMl 変数が適切に入力されている場合にのみ、サービスポータルからカタログアイテムを送信できます。	
サービスポータル PRB1502280 KB0994649	添付ファイルフィールドがポータルの「フォーム」ページに表示されない	ファイルの添付ファイルフィールド [自分のファイルが インシデントレコードの「フォーム」ページに表示されません。	1. 管理者ユーザーとしてログインします。 2. インシデントレコードのフォームページを開きます。 [自分のファイル] 添付ファイルフィールドがポータルには表示されず、ネイティブビューで表示されます。
サービスポータル PRB1537370	エラータイプのフィールドメッセージのスタイリング (showFieldMsg() を使用) が、ポータルとプラットフォームで一貫していない	showFieldMsg() を使用してエラータイプを表示すると、ポータルビューとプラットフォームビューで一貫性がありません。プラットフォームビューでは、エラーは赤色の背景で表示されます。ただし、ポータルでは、エラーは赤い背景のない斜体の赤い文字列として表示されます。	1. 任意のサービスカタログアイテムを開きます。 2. 3 つの新しい変数を追加して、フィールドメッセージの情報、警告、エラーをテストします。 3. onLoad カタログクライアントスクリプトを作成します。 4. info、warning、error の 3 つの変数のそれぞれに、次のフィールドメッセージを追加します。 a. 情報:g_form.showFieldMsg('var1', 'info msg', 'info') b. 警告:g_form.showFieldMsg('var2', 'warning msg', 'warning') c. エラー:g_form.showFieldMsg('var3', 'error msg', 'error') 5. ポータルのカタログアイテムに移動します。 予想される動作:フィールドメッセージのスタイルは、情報、警告、およびエラーで同じです。 実際の動作:エラーのフィールドメッセージのスタイルが情報および警告とは異なり、エラーメッセージの背景色はありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
サービスポータル PRB1765867	保存しようとすると、[ウィジェット] フォームでエラーがスローされる	[ウィジェット] フォームへの変更を保存しようとすると、エラーが表示されます。	**1.** [ウィジェット] フォームに移動します。 **2.** user_adminロールを追加するなど、[ロール] フィールドを変更します。 **3.** 変更内容を保存します。 予想される動作:フォームが正常に保存されるはずです。 実際の動作: [クライアントコントローラー] フィールドに次のエラーが表示されます。「コンパイルエラーのため、レコードを保存できませんでした。行 (25) 列 (25) で JavaScript 解析エラーが発生しました 問題 = . の後に名前がありません 。演算子 (; 行 25)'
サービスポータル PRB1829670	ユーザーがナビゲーションタブでフィルタリングしている場合でも、Genius 結果にカタログアイテムとナレッジ記事の両方が表示される	ポータルで検索すると、カタログアイテムやナレッジ検索結果などの Now Assist Genius 結果が表示されます。カタログナビゲーションペインまたはナレッジナビゲーションペインを選択すると、フィルタリングされた結果には、それぞれのフィルタリングされた結果が表示されるのではなく、カタログアイテムと Now Assist QnA の両方が表示されます。	**1.** インスタンスで AI 検索の Now Assist を設定します。 **2.** ポータル /esc に対してアクティブ化します。 **3.** ポータルで AI 検索を有効にします。 **4.** [Genius 結果] 関連リストタブで Genius 結果構成をマッピングします。 **5.** 既存のリンクを選択します。 Genius 結果構成にカタログアイテムを入力すると、新しいフォームが表示されます。 **6.** /esc に移動します。 **7.** 検索ウィジェットで 「パスワードリセット」を検索します。 ナレッジ記事のサマリーやカタログアイテムなど、いくつかの Genius 結果が表示されます。 **8.** ナビゲーション の要求を選択します。 **9.** ナレッジサマリーを含む、同じ Genius 結果も表示されます。 予想される動作: [要求] ナビゲーションペインを選択すると、カタログアイテムの Genius 結果のみが表示され、ナレッジは表示されません。ユーザーがナレッジナビゲーションペインを選択した場合は、ナレッジのみが表示され、カタログの Genius 結果は表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:ナビゲーションペインに関係なく、Genius 結果にはカタログアイテムとナレッジサマリーの両方が表示されます。
サービスポータル PRB1839297 KB1925168	スコープからの SPEntry ページエラー「Execute operation on script include 'SPEntryPage'」が発生する	スコープを切り替えてページを更新すると、「スコープ「ナレッジ管理 - サービスポータル」からのスクリプトインクルード「SPEntryPage」に対する操作の実行が拒否されました (Execute operation on script include 'SPEntryPage' from scope 'Knowledge Management - Service Portal' was denied)」というエラーが表示されます。	1. Xanadu インスタンスにログインします。 2. glide.entry.first を作成します。page.script システムプロパティ。 3. 値 new SPEntryPage() .getFirstPageURL() を指定します。 4. 「ナレッジ管理 - サービスポータル」を現在のスコープにします。 5. ブラウザーページを更新します。 6. 「ナレッジ管理 - サービスポータル」スコープからの「スクリプトインクルード「SPEntryPage」に対する操作の実行が拒否されました (Execute operation on script include 'SPEntryPage' from scope 'Knowledge Management - Service Portal' was denied)」というエラーに注意してください。アプリケーション「ナレッジ管理 - サービスポータル」は、クロススコープアクセス権限を宣言する必要があります。権限要求を更新するには、アプリケーションの作成者にお問い合わせください。 7. スコープ「CI ランディングエクスペリエンス」と「対話型インターフェース - 診断」でステップ 2 とステップ 3 を繰り返します。 同じエラーメッセージが表示されることに注意してください。
サービスポータル PRB1854147	SWP ポータルで [人気のあるアイテム] に青いフォントが表示される	人気のあるアイテムは、Xanadu のアップグレード後は青いフォントで表示され、サイズが大きくなります。	
サービスポータル PRB1855070	Yokohama EA へのアップグレード後に、ビジネスルール「Create SP Communication ChannelList (SP 通信チャネルリストを作	Yokohama EA「Recursive business rule call for 'Create SP Communication ChannelList' on sp_portal (で「SP 通信チャネルリストを作成」の再帰ビジネスルー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	成)」が原因でエラーが発生する	ル呼び出し)」にアップグレードした後、ログにエラーが見つかりました。多くの単純なトランザクションでこのエラーが発生します。	
サービスポータル PRB1875043	「カナダ - フランス語」で、「dd-MM-yy」形式で日付を送信するとエラーが発生する	ユーザーが言語を「カナダ - フランス語」に設定し、「dd-MM-yy」の形式で日付を送信しようとすると、日付が正しく適用されず、エラーが発生します。	1. プラグイン com.snc.i18n.french-canada (カナダフランス語) をインストールします。 2. インスタンスで、次の場所に移動します: すべて > 基本構成 > 日付形式. 3. システムの日付形式を「dd-MMM-yy」に設定します。 4. 「サンプルアイテム」カタログアイテムをアクティブとしてマークします。 5. カテゴリを割り当てて、ユーザーのサービスカタログに表示されるようにします。 6. 日付変数を「mandatory」に設定します。 7. /sp (サービスポータル) に移動します。 8. 「サンプルアイテム」を検索します。 9. 言語がカナダフランス語に設定されていることを確認します。 10. 日付変数を入力します。 11. [Submit (送信)] をクリックします。 エラーがあり、日付がフィールドに適用されていないことを確認します。
セッション管理 PRB1704076 KB1645930	セッションに関連する統計情報の取得中に、XMLStatesが「別のスレッドが所有するGlideSessionの使用を試行します (Attempt to use GlideSession owned by another thread)」というエラーがスローされることがある	GlideSessions に関連する統計情報は、すべてのセッションを反復処理し、gs.getClientDataMap() にアクセスします。gs.getClientDataMap() では、トランザクションの実行中にユーザーがセッションの所有権を主張すると同時に、「別のスレッドが所有するGlideSession の使用を試行します」というエラーがスローされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
セッション検証 PRB1846625 KB1812394	非認証セッションから認証済みセッションへのノードの切り替えでディープリンクのリダイレクトに失敗する	ディープリンク URL を開くときに、ユーザーは認証を行い、特定のリソースにリダイレクトする必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サイドバー (ファミリリリース) PRB1849937 KB2131098	sn_hr_core 時。impersonateCheck が true に設定されている場合、ユーザーはサイドバーにユーザーを追加できません	sn_hr_core.impersonateCheck が「true」に設定されている場合、ユーザーは sn_hr_core_case_payroll レコードのサイドバーディスカッションにユーザーを追加できません。代わりに、「参加者はこのレコードにアクセスできないため、ディスカッションに参加できません (Participants can't join the discussion because they don't have access to this record)」というエラーメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産管理 PRB163214 KB1346310	コンテンツデータサービス (CDS) ライブラリが完了していない場合、スケジュール済みジョブ [SAM - コンテンツライブラリルールを使用したディスカバリーモデルの正規化 (SAM - Normalize discovery models using content library rules)] が失敗する	スケジュール済みジョブ「SAM - コンテンツライブラリルールを使用したディスカバリーモデルの正規化 (SAM - Normalize discovery models using content library rules)」が次のエラーで失敗します:「08:14:33.158 Warning worker.1 worker.1 txid = 9df7afed1b47警告 *** 警告*** 存在しないレコードを取得します:samp_sw_package:78a1f708db96ef00c41a10825 b9619c4、初期化中 08:14:33.159エラー worker.1 worker.1 txid = 9df7afed1b47 重大***エラー*** NormalizationEngine: エラー:samp_sw_publish'に一致するものが見つかりませんでした。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ソフトウェア資産管理 PRB1794370 KB1699116	廃止されたフィールドは非アクティブ化されていません	ソフトウェア資産管理には、廃止されても非アクティブ化されていないさまざまなフィールドがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Microsoft 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック PRB1871730	[CAL 情報の収集 (Collect CAL Info)] 拡張セクションにより、Windows 検出のペイロードが大量になる	Windows OS - サーバーパターンを実行しているときに、サーバーの MsftUal_DeviceAccess に大量のレコードがあり、WMI クエリを介して MsftUal_UserAccess 場合、ペイロードはかなりのものになります。このような大きなペイロードはミューテックスロックを引き起こし、パフォーマンスに影響を与える可能性があります。	[CAL 情報の収集 (Collect CAL Info)] 拡張セクションで、WMI クエリから返された多数のデバイス/ユーザーを持つ Windows サーバーに対してディスカバリーを実行します。
ソフトウェア資産の正規化 PRB1847748 KB2020463	数回のインストールで Norm 製品/パブリッシャーがクリア/スタンプされないことがある		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産再利用 PRB1896341 KB2171072	再利用候補と再利用ルールの問題があります		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
特記事項 PRB1836082	読みやすさとバックポータビリティのために [SHN をリフレッシュ] 条件を簡素化	Xanadu で、ユーザーが特別処理メモ (SHN) プロパティ [セッションごとに 1 回のみ特別処理メモを表示] を false に設定した場合、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されません。た	1. プラグイン「特記事項」(com.sn_shn) がアクティブになっていることを確認します。 2. ストアアプリを最新バージョンにアップグレードしてください。 3. 「インシデント」テーブルの「特記事項」(sn_shn_notes) を作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		だし、Xanadu では、このプロパティを false に設定すると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されなくなります。ドキュメントによると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウを表示する必要があります。	**4.** 何かを含む条件 (「簡単な説明」など) を指定します。 **5.** SHN の [プロパティ] ページを開き、[セッションごとに 1 回のみ特記事項を表示] プロパティを false に設定します。 **6.** サービスオペレーションワークスペースまたは CSM ワークスペースで条件に一致する「インシデント」レコードを開きます。 どちらのワークスペースでも、ユーザーがレコードにアクセスするたびに [特別処理メモ] ポップアップウィンドウがまったく表示されないことに注意してください。
標準的な変更のカタログ PRB1856886 KB1931818	標準的な変更提案を作成または変更するときに新しいテキストエリアフィールドが追加された場合、テンプレートから値が入力されない	**template_value**フィールドには「=」演算子の代わりに「STARTSWITH」が含まれています。テンプレートが変更要求レコードに適用されるときにフィールドに値を入力することはできません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
システムアーカイブ PRB1815571	ar_* テーブルの作成時にプロセスがタイムアウトすると、アーカイブ実行がアクティブ状態のままになることがある	CMDB のアーカイブルールが初めて実行されたとき、および CMDB 階層が大きい場合、アーカイブ実行がアクティブ状態のままになることがあります。この階層内のすべての ar_* テーブルを作成している間、タイムアウトする可能性があります。	
システムインポートセット PRB1753408	「インポートセット削除ツール」ジョブが、長時間実行される DELETE ステートメントとバッチ実行が原因でレプリケーション遅延の原因となっている	.	
システムインポートセット PRB1804838	データのロード時に 2 バイト文字を含む新しいフィールドが自動的に作成されない	ロード中のファイルまたはデータソースに、インポートセットテーブルのフィールドと一致しないヘッダーが含まれている場合、データを	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1705523		ロードすると、新しいフィールドが作成されます。Xanadu リリース以降、ヘッダーに 2 バイト文字が含まれている場合、新しいフィールドは作成されず、警告メッセージがインポートログに記録されます。これは、com.glide.use_column_name_optimizer プロパティが「true」の場合でも発生します。	
システムインポートセット PRB1850436 KB2115235	日本語のヘッダーを含む Excel ファイルをインポートすると、予期しない列が作成される	日本語のヘッダーを含むファイルをインポートすると、u_email 列が既に存在する場合でも、新しい「u_xxx」列が作成されます。この問題は、Washington DC でも発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1681343	convertToPDFWithHeaderFooter がビジネスルールによる変換に時間がかかる	.	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1852726 KB2068808	「データベースによって構文エラーまたはアクセスルール違反が検出されました ((conn=316832) 「on clause」の不明な列「ba.a_ref_10」)」というエラーが表示されます		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
タグ PRB1767453	[グループ] タグリストの閲覧回数が正確でない	カスタム拡張テーブルから新しく作成されたレコードにタグが追加された場合、リストビュー数の [グループ] タグが	1. Vancouver インスタンスを開きます。 2. 移動先 システム定義 > テーブル. 3. 次の例を使用して、新しいテーブルを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		[タスク] テーブルで正確ではありません。	a. ラベル: アドホックチケット i. 名前:u_adhoc_ticket ii. 拡張テーブル：タスク b. [コントロール] タブに移動します。 i. プリフィックスの変更先:AR ii. アクセス制御を作成:True iii. ユーザーロール:itil c. [アプリケーションのアクセス] タブに移動します。 i. 作成、更新、読み取り:True ii. Web サービスを介したこのテーブルへのアクセスを許可:True iii. 構成を許可:True 4. テーブルを保存します。 5. 新しく作成したレコードに「test」タグを追加します。 6. 「タスク」テーブルに移動します。 7. テーブルから 2 つのレコードを選択します。 8. [タグ 別] フィールドで [タスク] テーブルをグループ化します。 予想される動作:グループカウンター金額はリスト内のレコード数と同じです。 実際の動作:リストに 3 つのレコードがあるにもかかわらず、グループカウンターは 2 です。
Time Card Management (タイムカード管理) PRB1890157	タイムシートポータルで、ツールヒントが Yokohama の画面に表示されたままになることがある	ユーザーが別のツールヒントにカーソルを合わせると、ほとんどの場合、元のツールヒントが残ります。	1. タイムカード管理で Yokohama インスタンスを開きます。 2. 「システム管理者」の代理操作を行います。 3. タイムシートポータルを開きます。 4. [その他] セクションから運用タイムカードをいくつか追加します。 5. 運用ラベルまたは日次合計の数値にカーソルを合わせます。 ツールヒントが長時間または無期限に残っていることに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
トランザクションログ PRB1827610	XMLStats サーブレットインクルードでエラーとログのメトリクスが削除され、アップグレード後に ServiceNow パフォーマンスダッシュボードの [ログ] グラフが 0 になる	ユーザーが ServiceNow パフォーマンスダッシュボードに移動すると、一部のグラフが表示されず、代わりに「エラー: 無効な系列データ」というエラーメッセージが表示されます。	**1.** ベース Vancouver インスタンスを作成します。 **2.** ServiceNow パフォーマンスダッシュボードに移動します。 **3.** [エラーおよびログ] メトリクスグラフの値が 0 以外の値になるまでインスタンスを実行します。 **4.** インスタンスを Washington DC にアップグレードします。 **5.** アップグレードが完了したら、[エラーとログ] メトリクスのグラフをもう一度確認します。 予想される動作:グラフにはそれに応じて値が表示されます。 実際の動作:グラフは 0 で平坦になります。
UI アクション PRB1879023	Yokohama で HTML フィールドを含むワークスペースモーダルがレンダリングされない	UI アクションで g_modal.showFields() を使用してワークスペースからモーダルに入力するときに、「html」タイプのフィールドが定義されている場合、モーダルは表示されません。	
UI フィールド管理 PRB1779043	glide.system.locale に値が設定されている場合に、10 進数フィールドへの 10 進値の入力中にエラーが発生する	この問題は、どのワークスペースでも、システムプロパティ glide.system.locale が空でない場合に再現できます。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** [Agent Workspace] に移動します。 **3.** 任意のインシデントを開きます。 **4.** [テスト] フィールドに「123456789.09」と入力します。 **5.** フィールド外を選択します。 「123.456.789,6 を数値として解析できませんでした (Could not parse 123.456.789,6 as a number)」というメッセージが表示されます。
UI フィールド管理 PRB1791024	一部のスクリプトタイプフィールドを持つレコードで getSelectedOption がブレークされる	.	
UI フィールド管理	**Wiki** テキストフィールド内に予期しな	**Wiki** フィールドが表示されているフォームで kb_knowledgeレコード	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1821427	27 Wiki マークアップテーブル構文がある場合、インスタンスのメモリ不足が発生する	を作成すると、ノードのメモリーが不足する。	
UI フィールド管理 PRB1827405	[複合名] タイプフィールドが追加され、インスタンスに多数のメタデータがある場合、UI16 フォームのロードに時間がかかる	フォームに [コンポジット名] タイプのフィールドがあり、多くのメタデータが存在する場合、フォームのロードに 15 秒から 20 秒以上かかることがあります。	
UI フィールド管理 PRB1877769 KB2182152	参照カタログ変数の情報 (i) アイコンが、要求アイテムとサービスオペレーションワークスペースの [SCTASK] フォームにない	この問題は、Yokohama 以降のすべてのワークスペースで見られます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI フィールド管理 PRB1879955	sys_userレコードで、[電話番号 タイプ] フィールドの電話番号形式が保持されない		1. 任意の Yokohama インスタンスに移動します。 2. glide.ui.format_phone プロパティが false に設定されていることを確認します。 3. 任意のsys_userレコードを開きます。 4. [携帯電話] フィールドを値で更新します。 5. レコードを保存します 予想される動作:フィールドの値が書式設定されません。 実際の動作:フィールドの値が書式設定されます。
UI フィールド管理 PRB717514 KB2092173	選択肢を含むドット連結 された**glide_list** フィールドにドロップダウンの選択肢が表示されない	ユーザーが想定どおりにリストを調整/管理できない。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UI フォーム管理 PRB1814991	プレゼンテーションリストの一括編集ポップアップフォームが、前回のトランザクションの後に更新されない	一括編集 UI アクションポップアップフォームには、前のトランザクションの [説明] フィールドから、開いている他のレコードへの入力が含まれています。	**1.** 移動先 **UI** ビルダー > サービスオペレーションワークスペース. **2.** バリアントをリストに追加します。 **3.** テンプレートピッカーで リストページテンプレート を選択します。 **4.** 新しいバリアントの順序が既存のバリアントよりも小さいことを確認し、それがデフォルトのリストになるようにします。 **5.** 移動先 ワークスペース > サービスオペレーションワークスペース > リスト > インシデント > すべて. **6.** レコードを選択します。 **7.** [編集] **(1)** UI アクションを選択します。 **8.** ポップアップの [説明] フィールドを **ABCDE** に更新します。 **9.** **[Update** (更新)] を選択します。 **10.** 更新の成功メッセージを確認します。 **11.** 別のレコードを選択します。 **12.** [編集] **(1)** UI アクションを選択します。 **13.** **[Description**] フィールドには、前回のトランザクションからのユーザー入力「ABCDE」が含まれています。 **14.** [キャンセル] を選択します。 **15.** 確認 して変更を破棄します。 **16.** 別のレコードを選択します。 **17.** [編集] **(1)** UI アクションを選択します。 **[Description**] フィールドには、前のトランザクションからのユーザー入力「ABCDE」がまだ含まれていることに注意してください。
UI フォーム管理 PRB1824242	必須フィールドが存在する場合、リストフィールドの [複数を追加/削除] ボタンが機能しない	フォームに他の必須フィールド (入力されていない) があるときに、glide_listタイプフィールドで [複数を追加/削除] ボタンを選択すると、スラッシュバケットポップアップが開かず、すべての必須フィールドが赤く点滅します。これには、リスト	**1.** インスタンスを開きます。 **2.** インシデントを開きます。LIST または任意のテーブル。 **3.** レコードを開きます。 **4.** いずれかの必須フィールドをクリアーします。 **5.** [複数を追加/削除] ボタンを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		コレクター自体が含まれます (必須の場合)。	これによりエラーがスローされることを確認します。
UI フォーム管理 PRB1829603	エージェントで複数のタブを使用すると、ワークスペースフィールドがクリアされる	Washington DC リリースにアップグレードした後、ライブエージェントとのチャット中に複数のタブにアクセスすると、既に完了したインタラクションレコードがクリアされる問題が発生します。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 **3.** サービスオペレーションワークスペースに移動します。 **4.** 2 つの異なるタブでステータスを [利用可能] に更新します。 **5.** 2 人のユーザーの代理操作を行います。 **6.** ポータルからチャットを開始します。 **7.** インタラクションレコードのすべてのフィールドに入力します。 **8.** ワークスペースで「REQ0010001」を検索します。 **9.** REQ0010001を開いてみます。 **10.** 移動先 関連レコード > 要求アイテム > カタログタスク. **11.** 作業メモに追加します。 **12.** [関連レコード] タブを閉じます。 **13.** インタラクションレコードを表示します。 **14.** 値がクリアされていることに注意してください。 予想される動作:複数のタブを開いた後、インタラクションレコードの更新された値はクリアされません。 実際の動作:インタラクションレコードの更新された値は、複数のタブを開くとクリアされます。
UI フォーム管理 PRB1843602	日付ピッカーの位置に問題があります	ページをスクロールしても、日付ピッカーの位置は変更されません。	**1.** 日付フィールドを含むフォームを開きます。 **2.** 日付ピッカーを選択します。 **3.** ページをスクロールします。 スクロールしても、日付ピッカーは画面上の同じ位置に留まることに注意してください。
UI フォーム管理	Xanadu で特別処理メモヘッダーの書式設定	特別処理メモが正しく配置されておらず、完全に	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1847059	50 左側に配置される	左側にフォーマットされています。	
UI フォーム管理 PRB1859837	参照フィールドからレコードを開いた場合、UX 表示ルール構成がワークスペースに適用されない	UX 表示ルール構成は、フォームの参照フィールドからワークスペースでレコードを開いた場合には適用されませんが、ワークスペースの関連リストから同じレコードを開く場合は、UX 表示ルール構成が適用されます。	1. cmdb_ci_computerテーブルを開きます。 2. カスタムビューを作成します。 3. 次の値を持つワークスペースビュールールをsysrule_view_workspaceテーブルに作成します。 ○ テーブル:cmdb_ci_computer ○ ビュー:作成したカスタムビューを使用します ○ 制限されたエクスペリエンス:オフ ○ ワークスペース:空 ○ 実行順序:1 4. 次の値を持つ UX 表示ルール構成をsys_ux_view_rules_configurationテーブルに作成します。 ○ アクティブ：True 5. 移動先 ワークスペースビュールール > 関連リスト. 6. 作成したワークスペースビュールールを追加します。 7. サービスオペレーションワークスペースを開きます。 8. [構成アイテム] フィールドがcmdb_ci_computerレコードを参照するインシデントを作成します。 9. 新しいインシデントを保存します。 10. 移動先 インシデント > 詳細 > レコードを開く [構成アイテム] フィールドの 11. 表示されるモーダルで [レコードを開く] を選択します。 で作成されたカスタムビューが適用されていないことを確認します。
UI フォーム管理 PRB1863573	UXC 生成 AI プラグインがアクティブな場合、「スコープタグが許可されていません」というエラーがスローされる	「UXC Generative AI」プラグインがスコーピングルールと競合すると、スコープ対象の UI マクロが UI16 フォームに追加され、「スコープタグが許可されていません」というエラーがスローされます。視覚的には、ユーザーは関連リ	1. sysapproval_approver.list に移動します。 2. まだ [要求済み] ステータスのレコードを開きます。 3. ヘッダーを右クリックして、フォームレイアウトを設定します。 4. 「テストフォーマッター承認スコープ対象」フォーマッターを、「承認サマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ストやその他のマクロがフォームにロードされないことに気付きます。	リー」フォーマッターの後のレイアウトに追加します。 **5.** フォームを構成します。 **6.** 再現時に壊れたページを見やすくするために、関連リストを 1 つ追加します。 **7.** cache.do を使用してキャッシュをクリアします。 **8.** レコードを開きます。 フォームが壊れた状態であることを確認します。承認_summaryフォームはページに表示されますが、それ以外はすべて欠落しています。関連リストは表示されません。ユーザーは、ヘッダーを右クリックして、レンダリングされたスコープ対象の UI マクロを確認することはできません。
UI フォーム管理 PRB1866407 KB2119192	マルチコントローラーテンプレートを使用するようにページが設定されている場合、アクティビティストリーム添付ファイルタイルアクションが機能しない	添付ファイルはアクティビティストリームからダウンロードできません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI フォーム管理 PRB1868782	ベンダーオペレーションでメールを作成しているときに、カーソルがジャンプして入力が困難になることがある	ユーザーがすばやく入力すると、位置イベントが複数回トリガーされ、カーソルが予期せず末尾にジャンプします。	**1.** ベースインスタンスで、任意のテーブルでメール返信の推奨事項を有効にします。 **2.** メールの最後の行の末尾に行を追加します。 **3.** 最初の行をすばやく入力し始めます。 カーソルがファイルの末尾にジャンプすることを確認します。
UI フォーム管理 PRB1870603	読み取り専用の HTML フィールドに水平スクロールと垂直スクロールが表示される	フィールドにスクロールバーを含めることはできません。	**1.** 問題レコードを開きます。 **2.** **[fix_notes]** フィールドに、少なくとも 11 行のテキストを入力します。 **3.** レコードを閉じます。 **4.** アドミン以外のユーザーの代理操作を行います。 **5.** そのレコードを再度開いて **[fix_notes]** フィールドを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UI フォーム管理 PRB1894995	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で HTML 変数を使用してインタラクションから作成された要求アイテム (RITM) は、現在のユーザーとして変数から画像を自動的に再添付する	ユーザーが Word やメールなどから、SOW HTML 変数のインタラクションから作成された RITM にテキスト + 画像をコピーして貼り付けると、RITM を再ロードすると、画像が自動的にレコードに再添付され、新しい添付ファイルとしてアクティビティストリームに表示されます。	1. Xanadu インスタンスに移動します。 2. 1 つの HTML 変数を持つカタログアイテムを作成します。 3. SOW からインタラクションレコードを開きます。 4. [**Create Request**] ボタンを見つけて選択します。 5. 2 番目のステップで作成したカタログアイテムの要求を作成します。 6. HTML 変数で、Word 文書またはメールからテキストと画像をコピーして貼り付けます。 7. 要求を送信します。 8. SOW から、作成した RITM を開きます。 予想される動作:RITM が正常に開き、画像が再添付されません。 実際の動作:ユーザーが RITM レコードを開くたびに、変数の画像が再添付されます。新しく再添付された画像は、アクティビティストリームに表示されます。これらの画像は、テーブル sys ID = <RITM sys_id> の sys_attachment テーブルにもあります。
サービスカタログのユーザー基準 PRB1819841 KB1773413	セマフォの枯渇は、getAllUserCriteria 関数がウィジェットで呼び出されることが原因で発生する	ゲストユーザーまたは Web クローラーが公開ページにアクセスすると、getAllUserCriteria API の呼び出しが求められ、セマフォが枯渇します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UXF コンポーネント PRB1826745	関連レコードまたはリストからデータをハイライトしてコピーすると、追加のヘルプテキストがコピーされます	サービスオペレーションワークスペースで、関連レコードまたは任意のリストのデータ行をハイライトしてコピーすると、追加のヘルプテキストが表示されます。コピーされたデータには、「Shift キーを押しながら Enter を押して編集してください」というメッセージが含まれます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UX フレームワーク PRB1788084 KB1721199	UI アクションの右側にあるタブが選択されている場合、サービスオペレーションワークスペース (SOW) の新しいレコードで g_aw.openRecord を使用しても機能しない	g_aw.openRecord で UI アクションを使用しても、右側に他のタブがあるタブで使用されると正しく機能しません。たとえば、新しいインタラクション用に複数のタブが開かれており、UI アクションを使用して新しいインシデントレコードを開き、エスカレーションする場合、UI アクションは機能しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UX フレームワーク PRB1827900	[オープン対象ユーザーのケース (Cases for Opened for)] 関連リストに [新規] ボタンがない		1. sn_hr_core sn_hr_agent_ws 4.0.0-SNAPSHOT latest build がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. HR ケースを開きます。 3. オープンされた [ユーザー用] 関連リストのアクセスケース。 4. リストアクションを確認します。 [新規] ボタンが表示されていないことを確認します。
UX フレームワーク PRB1869757 KB2105389	Xanadu でホームページをロードするとパフォーマンスが低下する	システムプロパティ glide.ux.user_criteria_enabled=true の場合、ホームページをロードするときに Washington DC と Xanadu の間でパフォーマンスが低下します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
仮想エージェント PRB1825597	ユーザーがアクションアクティビティを使用して仮想エージェントフローのサブフローを選択できない	アクションユーティリティは、各スポークの名前でソートされたカテゴリ別に、最初の 100 件のレコードをクエリにプルします。	
仮想エージェント PRB1833577	[会話を終了] オプションを使用して _max_wait_topic_ を終了すると、会話がハングし、完了しません	_max_wait_topic_プロパティ内の [トピックの切り替え後にフローを再開] を false に反転する必要があります。	1. AgentChat プラグインをインストールします。 2. awa_queueテーブルに移動します。 3. [エージェントチャットキュー] を開きます。 4. [最大待機時間] を 30 秒などの短い値に設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			5. 関連リストで [キュートリガー] を選択し、新しいトリガーを作成します。 6. キュートリガーが最大待機時間トリガーであり、トピックが任意のものであることを確認します。 7. awa_assignment_ruleに移動し、[チャット - 最大キャパシティ] を開きます。 8. [却下の処理] を選択し、タイムアウトを 2 分に設定します。 9. エージェントがオンラインであることを確認する 10. 会話を開始し、「ライブエージェントサポート」トピックを実行します。 11. 最大待機時間のトピックが表示されるまで検索を実行します。 12. [会話を終了] を選択します。 予想される動作:会話が終了します。 実際の動作:会話がハングアップし、終了することはありません。
仮想エージェント PRB1850815	言語スイッチコントロールに続く NLU 会話で、検索用語が常に「null」になる	NLU 仮想エージェントの会話で言語検出が有効になっている場合、要求者によって指定された最初の検索用語では、「null」および関連する結果が検索されます。	
仮想エージェント PRB1862370	Now Assist Guardian 設定 (プロンプトインジェクション、攻撃性) が有効になっている場合、スキルの実行がスタックする	スキルテストの実行はスキルキットからは機能しませんが、スキルキットの外部での実行 (非同期モードの OneExtend.execute() など) は同じ設定で正常に機能します。これは、EvaluationServiceImpl.java からのサポートされていない操作の例外が原因です。	1. Now Assist スキルキットからスキルを作成します。 2. Now Assist Guardian 設定からプロンプトインジェクションを有効にします (オプションを [ブロック] として使用)。 3. そのスキルで **[Run Test** (テストを実行)] を選択します。 予想される動作:ユーザーはスキルキットの外部で同じOne Extend機能を実行できるため、 テストの実行 はガーディアン設定に関係なく機能するはずです。 実際の動作:例外により 、テストの実行 がスタックします (エラー:バッチ結果:fbb3afc4c348 e2149e83d62 f0501312b (エラー:null) の評価要求の実行に失敗しました)。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1866633	APAC データセンターインスタンスで、グローバルルーティング同意情報メッセージを受け入れた後でも AI エージェントが機能しない	アジア太平洋地域のデータセンターインスタンスの情報メッセージに同意した後でも、グローバルルーティングが機能しません。	**1.** APAC データセンターから新しいインスタンスを展開します。 **2.** APAC リージョンのインスタンスでは、 グローバルルーティングの同意情報メッセージで [同意] を選択します。 予想される動作:AI オーケストレーターが呼び出される必要があります。 実際の動作:同意を受け入れた後でも AI エージェントが機能せず、「申し訳ありません。この要求を完了しようとしてこちら側で問題が発生しました。後でもう一度聞いてみてください」。
仮想エージェント PRB1866702	ドメインセパレーションがオンになっているときにワークスペースでケースの要約を再アクティブ化すると、[レコードカードを要約 (Summarize a record card)] が表示されない		
仮想エージェント PRB1866717	エージェントチャットに、特大の [以下新規メッセージ] ボタンがある	仮想エージェント (VA) UI エクスペリエンスでは、[以下新規メッセージ **(New messages below**)] ボタンが、VA 内の他のテキストに比べて不釣り合いに大きい。	**1.** 通常のセッションで利用可能な awa_agentを使用して、シークレットセッションで VA で新しい会話を開始します。 **2.** エージェントは、チャットにメッセージの数を入力します。 **3.** シークレットセッションに戻り、VA のエンドユーザーとして表示します。 予想される動作:display にカーソルを合わせると、[以下新規メッセージ] ヒントテキストが表示された下向き矢印が表示され、VA 会話テキストの残りの部分に適したサイズで表示されます。 実際の動作:新しいボタンに下向き矢印と「以下新規メッセージ」というテキストが表示されます。これは問題ありませんが、矢印とテキストのサイズのみが、VA チャット内の他のテキストと不均衡です。
仮想エージェント PRB1878360	Edge ブラウザーに追加の行がないトピックでも、[さらに	.	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB2092167	表示] リンクが表示される		
仮想エージェント PRB1879865	Now Assist で日本語の回答が正しく生成されない	結果はほとんどが英語です。	
仮想エージェントのサードパーティ統合 PRB1837988	会話ロックを取得できないと、なりすましが繰り返され、過剰なログが記録される	ファイルのアップロードなど、実行時間の長い特定の仮想エージェントトランザクションにより、過剰な代理操作のログ記録が発生する可能性があります。	**1.** 会話を開始します。 **2.** lock_acquiredとlock_touchedを現在の時刻に設定します。 **3.** lock_ownerを [利用可能] 以外に設定します。 **4.** カスタムアダプタメッセージを送信します。 ロックが取得されるまで繰り返し発生する代理操作メッセージを確認します。
仮想エージェント Web クライアント PRB1824151	ユーザーが LLM に切り替えた場合でも、メッセージプレビューに NLU プレビューメッセージが表示されるか、メッセージが表示されない	ユーザーには、LA との以前の NLU モードの会話からの最初のメッセージが表示されます。	**1.** NLU モードで SP ポータルに移動します。 **2.** LA との会話を開始します。 **3.** Webクライアントを最小化し、LAからユーザにいくつかのメッセージを送信します。 **4.** SP ポータルページを更新し、プレビューで LA から送信されたメッセージのリストから最初のメッセージがユーザーに表示されることを確認します。 **5.** LA 側で会話を終了します (ユーザー側では、チャット後がアクティブであるため、会話はまだ開いています)。 **6.** SP ポータルを LLM モードで切り替えます。 **7.** ポータルページを更新し、NAVA で新しい会話を開始します。 **8.** Web クライアントを最小化し、大量のメッセージを送信します。 **9.** SP ポータルページを更新します。 予想される動作:LLM モードでのインタラクションのために LA からユーザーに送信されるメッセージのリストに、最初のメッセージが表示されます。 実際の動作:ユーザーには、LA との以前の NLU モード会話の最初のメッセージが引き続き表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント Web クライアント PRB1869658	「TypeError: 'y.properties' のプロパティ 'clientContext' が未定義であるため、destructure できません (TypeError: Cannot destructure property 'clientContext' of 'y.properties' is undefined)」というエラーが表示されます。	この問題が発生すると、プロアクティブなメッセージはユーザーに表示されず、開発者ツールの [ネットワーク] タブにcreate_requestコールのみが表示されます。ユーザーが URL またはポータルホームページのルールとアクションを適切に設定している場合、ユーザーは最初にcreate_requestを確認してから呼び出しget_action必要があります。getACtions エンドポイントが呼び出され、それぞれのプロアクティブメッセージが表示されます。	
ビジュアルタスクボード PRB1852813	モーダルの外側を選択してモーダルウィンドウを閉じると、VTB カードが更新されても自動的に更新されない	これは、モーダルの外側を選択してモーダルウィンドウを閉じた場合にのみ発生します。右上の [X] を選択してモーダルウィンドウを閉じると、レコードのカードが想定どおりに自動的に更新されます。	**1.** に移動し、ビジュアルタスクボードを作成します。 セルフサービス > ビジュアルタスクボード > 新規 > データ駆動型ボード. **2.** タスクテーブルを「incident」に設定し、[垂直レーン] フィールドを「インシデントステータス」に設定します。 **3. [Next** (次へ)] をクリックします。 **4.** 条件で、 [担当者] を [現在のユーザー] に設定し、 [作成] を選択します。 **5.** VTB でカードを選択してモーダルウィンドウを開きます。 **6.** モーダルウィンドウで [現在のユーザー] からレコードのアサインを解除します。 **7.** モーダルの外側を選択して、モーダルウィンドウを閉じます。 カードがボードの条件を満たさなくなっても、VTB に残っていることを確認します。 **8.** VTB ページを更新します。 カードがボード上にないことを確認します。
ウォークアップエクスペリエンス	Yokohama でのアップグレード後、どの場所に対してもチェックインし	この問題は、Rest API に snc_internal ロールが含まれており、ユーザーが snc_external ロールを持っている	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1873610 KB2046788	ロックされているユーザーがウォークアップキューに表示されない	ユーザーがウォークアップキューに表示されないため、ウォークアップユーザーは失格となり、キューにユーザーは表示されないために発生します。	
Web UX ランタイム PRB1799954	フォームのフィールド変更を保存しても、変更が保存された後に画面ステータスが更新されない	ユーザーが変更を保存してもインシデントレコードへの変更は保存されないため、警告メッセージが表示されます。	1. サービスオペレーションワークスペース (SOW) でインシデントレコードを開きます。 2. レコードの [概要] タブを開きます。 3. 編集する鉛筆アイコンを選択してフィールドを変更します。 4. **[Save** (保存)] を選択します。 5. [SOW レコード] タブのインシデントレコード番号の前に度記号が表示され、レコードが保存されていないことを示しています。 6. レコードタブを閉じました。 「このタブを閉じると、変更が失われます。続けますか?」

その他のすべての修正

Zurich で修正された他のすべての PRB のリストを表示するには、「Zurich におけるその他のすべての修正」を参照してください。

Zurich におけるその他のすべての修正

Zurich リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Zurich は 2025 年 7 月 31 日にリリースされました。

- 07-23-2025_1759
- glide-zurich-07-01-2025__patch0-07-15-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この ServiceNow AI Platform® メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここをクリックしてください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他のすべての修正

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アクセス制御	PRB1910493	2000 レコード制限を適用した後でも、[テーブルの選択] フィールドを持つフォームをロードすると遅くなる
アクセス制御	PRB1850716	一連の ACL から snc_internal ACL ロールを削除する前に、カスタマイズのチェックを行う必要があります
アクセス制御	PRB1836995	ref_xxx参照フィールドの ACL 評価が正しくない
アクセス制御	PRB1809096	グループにロールをアサインしているときに [保存] ボタンを複数回選択すると、エントリが重複する
アクセス制御	PRB1889272	GlideSearch_Query/提案 ユーザーコンテキストの収集によりロールの作成がトリガーされます
アクセス制御	PRB1859273	かなりの時間を消費するクエリは、UserHasRole Patcherによって毎分呼び出されますsys_trigger
アクセス制御	PRB1862283	GlideAggregate addUserOrderBy API を使用すると、orderBy が許可されていない場合でもデータを並べ替えることができます
アクセス制御	PRB1871654	アクセスアナライザーは、ACL ロールがそうでない場合に、ACL がパブリックに合格したことを表示する
アクセス制御	PRB1822878	セキュリティ属性の無効な条件に対して実行時保護を追加する必要があります
アクセス制御	PRB1838719	ITIL ロールユーザーがmetric_instanceに関するレポートを作成できない
アクセス制御	PRB1889718	アクセス制御でのクエリー ACL の追加
アクセス制御	PRB1889719	アクセス制御でのクエリー ACL の追加
アクセス制御	PRB1911812	テーブル階層内で保持フィールドに適切な ACL が確実に取得されるようにする
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1910491	特定のテーブルリストに対して QueryACLAuditor を実行できるようにします
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1910494	特定の読み取り ACL の組み合わせに対する QueryACLAuditor ACL の生成を修正
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1910496	テーブルの階層を含む一部の状況で QueryACLAuditor ACL が生成される問題を修正
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1910499	QueryACLAuditor によって生成される ACL の説明を拡張し、データ型に対して保持されているフィールド ACL を分類します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1910928	ロールが変更された場合に、query_range ACL と読み取り ACL の同期を維持するビジネスルールを追加します
アクティビティストリーム	PRB1888279	動的翻訳がオンになっている場合、従来のエージェントワークスペースで 翻訳 ボタンがオンにならない
アクティビティストリーム	PRB1890397	アクティビティ jelly テンプレートの SQL カウントの 2 つの余分な要素が znowassiststable に発生し、DMT SQL スパイクが発生する
アクティビティストリーム	PRB1837845	[添付ファイル] タイプのフィールドがワークスペースのアクティビティログに追加されない
アクティビティストリーム	PRB1897140	アーカイブされたレコードのワークスペースアクティビティストリームが表示されない
アクティビティストリーム	PRB1867047	中央の分割線ペインのサイズを変更すると、フォーカスが [メール] タブから [コメント] タブに移動する
アクティビティストリーム	PRB1743672	エッジ暗号化を使用しているときに、キャリッジリターンを使用した作業メモが HR エージェントワークスペースに表示されない
アクティビティストリーム	PRB1885876	表示名が同じ場合、アクティビティストリームにフィールドの変更が表示されない
アクティビティストリーム	PRB1888552	セカンダリ DBI に保存されている添付ファイルがアクティビティストリームから削除されない
アクティビティストリーム	PRB1848508	マージンは削除されますが、色付きの作業メモ間に視覚的なセパレーターは追加されません
アクティビティストリーム	PRB1849846	[リッチテキストエディター] を切り替えると、作業メモエディターが 1 行に折りたたまれるが、追加のコメントを開くと 3 行のスペースが表示される
アクティビティストリーム	PRB1872733	ユーザー名はドメインセパレーションされているため、ユーザーの表示名の代わりに user_idが表示されます
アクティビティストリーム	PRB1881272	[複数の削除] でアーカイブテーブルの条件リストをチェックする必要がある
アクティビティストリーム	PRB1881847	アクティビティストリーム内の添付ファイルがワークスペースにアーカイブされた後も表示されたままになる
アクティビティストリーム	PRB1890639	ストリームに 200 を超えるタイルがある場合、アクティビティタイル間に行区切りが表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アクティビティストリーム	PRB1892121	@ メンションでハイフンでつながれた名前が正しく表示されない
アクティビティストリーム	PRB1895624	アクティビティストリームに表示名の代わりにsys_idが表示される
アクティビティストリーム	PRB1822126	アクティビティフィルターの [利用可能なフィールドを構成 (Configure available fields)] スラッシュバケットのフィールド順序が、CSM 構成可能ワークスペースのアルファベット順ではない
アクティビティストリーム	PRB1830580	ワークスペースのハイパーリンクが同じタブではなく新しいタブで開く
アクティビティストリーム	PRB1834000	リーパークエリには、最適な実行のためにインデックスが必要です
アクティビティストリーム	PRB1834293	空の [event_created_by] フィールド値を持つアクティビティストリームアクティビティイベントにより、モバイルのアクティビティストリーム画面がクラッシュする
アクティビティストリーム	PRB1843720	アクティビティログは変更をキャプチャしますが、ワークスペースの最新のエントリとして表示されません
アクティビティストリーム	PRB1845623	マージンは削除されましたが、セパレーターは追加されませんでした
高度な作業アサイン	PRB1835521	タイムゾーンの変更が発生したときに、インタラクションの処理期間が誤った時間になる
高度な作業アサイン	PRB1856445	ScriptableConversation.sendMessage がケース番号で呼び出されたときに、AMB スレッドで実行されると代理操作が失敗する
高度な作業アサイン	PRB1857820	OpenFrame ソフトフォンを使用するワークスペース外のエージェントが、エージェントが対応可能ステータスに移行してから 1 分以内に「オフライン」プレゼンスステータスに設定される
高度な作業アサイン	PRB1861735	サービスチャネルから作業アイテムを受信できない場合でも、作業アイテムはエージェントにアサインされます
高度な作業アサイン	PRB1873606	「作業アイテム - 承認済み」ビジネスルールでは、会話がまだ「chatInProgress」ステータスであることを確認する必要があります
高度な作業アサイン	PRB1884896	ワークフォース最適化の [キューに格納された作業] タブの手動 [作業の割り当て] アイテムに [キャパシティ] に誤った値が表示される
高度な作業アサイン	PRB1914068	高度な作業アサイン (AWA) からの executeTimeoutJob が再試行してループに入り、ノードの起動をブロックしている可能性があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
高度な作業アサイン	PRB1789523	「前回アサインされた」エージェントに短期間で複数の作業アイテムが提供される
高度な作業アサイン	PRB1833789	エージェントがログアウトすると、可用性ステータスがすぐに「オフライン」に変わります
高度な作業アサイン	PRB1844512	作成済み 誤ったインタラクションレコードに関連付けられたインシデント
エージェントアシスト	PRB1849244	レコードブレークに関連付けられた変数 エージェントアシストプリフェッチ/コンテキスト検索
エージェントチャット	PRB1846351	ブラウザーで [すべての自動再生を許可 (Allow All Auto-Play)] が構成されている場合、オーディオ通知が断続的に再生されない
エージェントチャット	PRB1848604	処理パス「/GlideInteraction_Mutation/exit_chat - チャットでない限り、インタラクションを終了することはできません。」という処理パスに例外が発生しました。
エージェントチャット	PRB1831657	エージェントとしてチャットで [要約アクション (Summarize action)] を使用すると、翻訳の問題が発生します
エージェントチャット	PRB1846962	リストが SOW の開いているタブにあるときにユーザーがページを更新すると、チャットが表示されなくなる
エージェントチャット	PRB1859329	ユーザーが絵文字を使用してメッセージを送信した場合、エージェントに地球儀アイコンが表示されない
エージェントチャット	PRB1868186	エージェントチャットの会話履歴には、以前のインタラクションが 1 つだけ表示されます
エージェントチャット	PRB1838750	応答テンプレートのプレビューが妨げられているか、破損している
Agent Client Collector for Visibility コンテンツパック	PRB1813541	ホストでエージェントクライアントコレクターが有効になっていて、ホスト認証情報がディスカバリー用に追加されていない場合、tls_sslポートプローブによって検出された証明書がホストとの関係性を作成しない
アジャイル開発	PRB1909252	カスタマイズされたストーリー番号がアップグレードによって上書きされる
アジャイル開発	PRB1856400	js_includes_agile_board.jsx ファイルのダウンロードに時間がかかるため、すべてのインスタンスでアジャイルボードのロードに時間がかかる
アジャイル開発	PRB1869872	[保存] ボタンが同じポップアップモーダルにとどまらず、古いページにリダイレクトされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アジャイル開発	PRB1889742	Agile Development でのクエリー ACL の追加
AI 検索	PRB1848428	Now Assist が (AI 検索から) 回答ソースを生成すると、新しいタブで空白の画面が開きます
AI 検索	PRB1852402	SearchAnalyticsService。pruneSearchSignalEvents が誤ったアプリケーション ID のイベントを消去することがある
AI 検索	PRB1864807	一方のソースとの複合マルチフィールドファセットは遅延バインディングとして評価され、もう一方のソースについては、すべてのタブですべてのファセットが返されない
AI 検索	PRB1841579	sn-search-combobox-desktop で createGraphQLEffect を使用すると、パブリック GraphQL エンドポイントの 401 エラーが原因で errorActionType がディスパッチされる
AI 検索	PRB1887375	EVAM Lite で「OR」条件が正しく評価されない
AI 検索	PRB1892031	ais_country_to_search_languageが機能していません
AI 検索	PRB1825462	[削除] フィルターが機能せず、AI 検索が有効なポータルのモバイルビューで選択できない
AI 検索	PRB1755617	検索シグナル結果の DocID フィールドに間違ったsys_idが入力される イベントテーブルの結果
AI 検索	PRB1826966	トピックのカタログを追加または削除すると、異なるテーブルに対して 2 つのインデックスイベントが作成されます
AI 検索	PRB1862683	サービスポータル AI 検索ページの UIElevation_Theming_Variables、フィルターメニューとフィルターフォーカス状態 (MVR) の色が Coral Figma デザインと一致しない
AI 検索	PRB1847092	sys_generative_ai_config定義に対する「query_match操作に対するアクセス権が不十分であるため、システム_generative _ai _configのクエリの一部が無視されました
AI 検索	PRB1849093	「検索プレビュー (新規)」はユーザーセッション言語をデフォルトとして使用しませんが、「検索プレビュー」は使用します
AI 検索	PRB1871311	「完全一致の結果は2つあります。同じプリフィックスを持つテーブルが 2 つある場合、[ここに他のレコードを表示 (View other records here)] が表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
AI 検索	PRB1850255	ScriptableSearchAdminQuery が NullPointException (NPE) をスローする
AI 検索	PRB1789441	誤ったクエリが生成されるため、[ドキュメントの消去] で、一部のシナリオでドキュメント内のすべてのドキュメントが削除される
AI 検索	PRB1770283	自動テストフレームワーク (ATF) テストで、AI 検索によってインデックス付けされたテーブルのレコードが作成または更新されるときに、AI 検索によって作成された sysevent レコードがロールバックされない
AI 検索	PRB1843607	core_companyリスト要素に、ベースインスタンスの同じ位置に 2 つの要素 (zip と電話) がある
AI 検索	PRB1857237	サービスポータルの Now Assist アクションの画像が返されない
AI 検索	PRB1844187	「グローバル」検索オプションがありません
AI 検索	PRB1817619	「**」クエリを検索すると、空の UI 画面が表示される
AI 検索	PRB1834892	Polaris UI レンダリングの問題
AI 検索	PRB1859372	KB 記事に対して最近表示した提案は、新しいバージョンの公開後に古いバージョンに移動します
AI 検索	PRB1846575	Xanadu のアップグレード後、AI 検索が有効なポータルでのカスタム画像検索が機能しない
AI 検索	PRB1847810	本番インスタンスでマルチノード取り込みが有効になっている場合、本番環境のすべてのクローンインスタンスでマルチノード取り込みが有効になります
AI 検索	PRB1849325	ミニ Genius 結果カードの thumbnailHeader が翻訳されていない
AI 検索	PRB1849816	AisQueryMetricsProcessor は ais_query_statisticsテーブルに NaN フィールド値を入力できます
AI 検索	PRB1851725	検索プロファイルを公開するときに、タイポ処理のブロックされた用語のステータスが [新規] から [公開済み] に変わらない
AI 検索	PRB1852129	ポータルで検索結果を選択すると、パラメーター「SearchTerm」が追加され、404 エラーが発生する
AI 検索	PRB1852782	サービスポータルでの AI 検索のテーマ作成
AI 検索	PRB1854478	Genius 結果の重複を防止
AI 検索	PRB1856064	昇格したスキルが正しく動作しているときに、NAP に「要求の処理に問題があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		(Problem processing your request)」というエラーが表示される
AI 検索	PRB1857215	KB に多数のユーザー基準がアサインされている場合、KB のパフォーマンスに問題がある
AI 検索	PRB1859931	ビジネスルールの実行回数が多すぎて、インスタンスでパフォーマンスの問題が発生する
AI 検索	PRB1866244	条件が「フォーム」ビューに表示されないが、属性「ais_configuration_attribute」が削除されたときに「リスト」ビューと [XML の表示] で使用できる
AI 検索	PRB1873873	ユーザーが Genius 結果にフィールドを作成できない
AI 検索	PRB1883701	レコードは更新されるまで検索に表示されません
AI 検索	PRB1885792	AI 検索は、sys_search_source_event での検索に一致するソースのみをログに記録します
AI 検索	PRB1886467	AI 検索の結果が誤ったテンプレートと一致する
AI 検索	PRB1887343	ドット連結された Entity View Action Mapper (EVAM) 条件が拡張テーブルで機能しない
AI 検索	PRB1895431	フルページエクスペリエンス (FPE) の最初の「通常の」検索ではSEARCH_EVENTログが記録されないため、後続のクリックはログに記録されない
AI 検索	PRB1783862	ソートロジックが正しくないため、間違った検索イベントが削除される
AI 検索	PRB1820883	ユーザーコンテキストの強化が sys_user.country と sys_user.location.state で機能しない
AI 検索	PRB1832539	i18n の日本語モードで既存のストップワードais_dictionaryをリンクできない
AI 検索	PRB1833496	concourse_header.xml の evaluateSearchSubmit() がコンソールエラーを引き起こす可能性がある
AI 検索	PRB1838852	検索 (AI 対応) ボックスリストグループがスクリーンリーダーユーザーに通知されない
AI 検索	PRB1838976	グローバル検索から、Next Experience がオフになっている SOW/CSM ワークスペースで検索すると、UI16 を使用して結果を表示する代わりに、ユーザーがホームページにリダイレクトされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
AI 検索	PRB1842603	ユーザーが別のテーブルへのテーブルアクセス権を持っていない場合、ドット連結ファセットが削除されます
AI 検索	PRB1843571	AI 検索の NLQ Genius 結果 [上記のいずれでもない] オプションが期待どおりに機能しない
AI 検索	PRB1889180	アクションタイプの列が NLQ Genius 結果のsys_search_genius _result_event_actionテーブルに登録されない
サービスポータルの AI 検索	PRB1877869	モバイル/レスポンシブビューで、[ファセット検索 (Faceted Search)] ウィジェットの KB 記事の長いファイル名の添付ファイルが検索結果カード/コンテナに重複する
サービスポータルの AI 検索	PRB1856972	Xanadu のアップグレード後、先行入力検索ウィジェットのオートコンプリート提案に問題がある
サービスポータルの AI 検索	PRB1781702	従業員サービスセンター (ESC) ポータルの [検索結果] ページの見出し構造がわかりにくい
AI サービス:Glide インターフェイス	PRB1816184	PredictionServiceUtil。getPredictionServiceUrlが例外をスローする
AI サービス:Glide インターフェイス	PRB1889667	AI サービスへのクエリー ACL の追加 - Glide インターフェイス
アナリティクスデータ API	PRB1853319	日付範囲の選択が正しく適用されない
アナリティクスデータ API	PRB1803606	Y 軸が歪んでいるため、[データの可視化] の時系列列のデータが圧縮されているように見える
アナリティクスデータ API	PRB1840570	フィルター内の同じテーブルの複数のエントリ
アナリティクスデータ API	PRB1875077	半ドーナツグラフの可視化で、適用されたインタラクティブフィルターを無視してデータが正しく表示されない
アナリティクスデータ API	PRB1875277	[レポート範囲] フィールドの [グループ] が 2 つのシナリオで正しく機能しない
アナリティクスデータ API	PRB1862043	ピボット合計に正しい値が表示されない
アナリティクスデータ API	PRB1890948	プラットフォームアナリティクスのデータ可視化インジケータースコアカードで、ページネーションが期待どおりに機能せず、フィルターが適用されたときにブレークダウン要素が 10 に制限される
アナリティクスデータ API	PRB1850498	BAR タイプの [グループ] で [DateTime] フィールドを使用すると、グループ化要素が正しくソートされない データの可視化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アナリティクスデータ API	PRB1855199	インジケータースコアカード内の以前のスコアメトリクスは選択可能ですが、リンクとしてハイライト表示されません
アナリティクスデータ API	PRB1889613	単一のスコアの可視化で、方向が正しく表示されない
アナリティクスデータ API	PRB1894661	レポート範囲を含む [日付] フィールドでグループ化された円グラフをドリルダウンすると、結果リストに適切な条件がない
アナリティクスデータ API	PRB1822401	インシデント解決時間 (incident.calendar_stc) は整数型であり、期間に変更されていないため、データ可視化値の書式設定時に期間として表示されません
アナリティクスデータ API	PRB1844659	プラットフォームアナリティクスで棒グラフによる可視化の要素を選択すると、フィルターされていない KPI 詳細が開きます
アナリティクスエクスポート API	PRB1853207	商用環境向けにデフォルトでエクスポートトラフィックを K8s に移行する
アナリティクスエクスポート API	PRB1896576	「com.glide.par.unified _analytics.enabled」プロパティが true であるが「com.glide.par.v _table_join.enabled」が存在しない場合、プラットフォームアナリティクスのスケジュール済みエクスポートファイルタイプに不整合がある
アンチウイルススキャン	PRB1835660	ウイルス対策ジョブは、[ステータス] 列だけでなく、すべての列を更新する
Application Install Engine	PRB1837952	カスタムアプリをアプリリポジトリに公開しても依存関係がパッケージ化されないため、クローンダウン後に開発が中断される可能性があります
Application Install Engine	PRB1869500	バッチインストールでカスタマイズされたアプリがホストされている場合、ユーザーはベースアプリバージョンをアップグレードできない
Application Install Engine	PRB1875817	プラグインバージョンに次の機能があるにもかかわらず、アップグレード後にスクリプト資産に最新のコンテンツが取得されない...latest/openFrameAPI setICContext メソッド
Application Install Engine	PRB1820945	変更がソースから AppRepo に公開され、ターゲットのアプリにインストールされても、sys_ui_viewレコードとsys_ui_related_listレコードは削除されません
Application Install Engine	PRB1823337	ソースコントロールからカスタマイズの変更をインポートするときに、レコードプロ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		デューサーの翻訳 (sys_translated_text) エントリが移動しない
Application Manager	PRB1851833	「Now Assist アナリティクス」のアプリバージョンに、アプリマネージャーのインストールバージョンと実際のインストールバージョンが一致しないと表示される
Application Manager	PRB1868345	空白のある日付形式により、新しいアプリマネージャーで検索機能が失敗する
Application Manager	PRB1872436	一部のユーザーで、暗号化モジュールへのアクセスがデフォルトで「拒否」に設定される
Application Manager	PRB1876505	ユーザーが新しいアプリマネージャーで「ポートフォリオ計画コア」アプリを表示できない
Application Manager	PRB1892000	[さらに表示] を選択する際にフォーカス管理に問題がある
Application Manager	PRB1772394	カスタマイズされたファミリプラグを修理すると、新しいアプリマネージャーのベースプラグインのみが修復される
Application Manager	PRB1817433	GRC:パフォーマンスアナリティクスプレミアム統合アプリケーションがアドミンユーザーに表示されない
Application Manager	PRB1829981	sys_store_app の [プラグインの修復 (Repair Plugin)] に「プラグインが見つかりません (Plugin not found)」と表示される
Application Manager	PRB1845263	依存アプリが実際にはインストールされていない場合、新しいアプリマネージャーに「インストール済み」と表示される
予約	PRB1855548	[リードタイムに休日を考慮] フラグが true の場合、実際の予定日の前日のスロットが表示されます
予約	PRB1869084	ラベルに使用されるプレースホルダーが原因で Walk-up アクセシビリティの問題が発生する
予約	PRB1870043	UI メッセージ「送信する前に予約を選択してください (Please select an appointment before sendting)」が最初の画面で日本語に翻訳されない
予約	PRB1882094	[予約] および [予定を変更する] UI アクションで断続的に [カレンダー] モジュールが開かない
承認	PRB1825940	「glide.approval.delegation.version」を「v2」に設定すると、ユーザーはから直接承認を表示できない セルフサービス > 自分の承認 module

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
承認	PRB1845954	承認履歴に誤った最終承認者の名前が表示される
アプリテンプレートフレームワーク	PRB1866661	テーブルラベルを更新セットにキャプチャできませんでした
アーカイブルール	PRB1817678	アーカイブルールは、選択肢フィールドのsys_choiceラベルフィールドの最大長を使用するアーカイブテーブルを作成します
アーカイブルール	PRB1898325	[アーカイブ関連レコード] タブの [アーカイブルール] フォームで、関連レコードは [参照テーブルルール] フィールドのメインアーカイブルールをポイントまたは参照できます
アセスメント	PRB1771534	ビジネスルール [実際の結果を作成 (Create actual results)] が過剰なクエリを実行し、実行時間が長くなる
アセスメント	PRB1845111	日付に関する誤ったエラー アセスメント質問の処理
資産管理	PRB1877822	[カテゴリ] メニューをロードできないため、ハードウェア資産管理ワークスペースから [ハードウェアに公開] カタログが機能しない
資産管理	PRB1847718	スクリプトインクルード「MobileUpgradeEngine」で、条件「.where('name', 'CONTAINS', sysId)」を含むクエリにより、データベースに対するクエリが遅くなる
資産管理	PRB1878196	モーダルの [メーカー参照] フィールドに false 値が表示される
資産管理	PRB1845363	HampLoanerUtils スクリプトインクルードが、キャッシュのサポートが原因で資産 - CI 同期のトリガーに失敗する
資産管理	PRB1858221	TOL クライアントスクリプト「資産に基づいてモデルと数量を更新」は完了した TOL で実行されます
資産管理	PRB1885045	[消耗品] の表示名が長い場合、[廃止] フォームのサイズを変更しようとするが、モーダルウィンドウのサイズも変更されず、フォームの右側にアクセスできない
資産管理	PRB1888853	製品モデルレコードをインポートすると、表示名が正しく計算されない
資産管理	PRB1888892	ハードウェア資産管理で、ワークスペースの各レコードの [詳細] タブに翻訳が表示されない
資産管理	PRB1891998	[倉庫転送] で、部分転送に負の値が表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
資産管理	PRB1894877	リストビューで「消費済み」ステータスと「使用中」ステータスの一貫性のない更新が可能
資産管理	PRB1832699	CSDM アクティベーションの完了時に、多くのレコードが「ライフサイクルマッピング」に従って想定された「ライフサイクルステージ」および「ライフサイクルステージのステータス」を受信しませんでした
資産管理	PRB1842448	資産が廃棄待ちで「廃止」ステータスの場合、[資産の場所] フィールドはクリアされます
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1910946	AMB 遅延ロードがオフになっている場合、Record Watcher (RW) 非同期メッセージバス (AMB) メッセージ検閲が機能しない
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1828006	セッションは、セッションを存続させることを意図していないバックグラウンドトランザクションによって存続している場合、存続期間が長すぎます
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1909861	AMB メッセージの遅延ロードにより、公開されたすべてのメッセージに対して追加のクエリが発生する
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1842663	永続レスポンダー rw_cacheクラスター内で同期されない
添付ファイル REST API	PRB1817700	「Delete」メソッドで、画像以外のファイルのATTACHMENT_DELETEDイベントが発生しない
レコードの添付ファイル	PRB1848449	「glide.attachment.extensions」が空でない場合、フィールドに画像をアップロードできない
レコードの添付ファイル	PRB1821338	添付ファイルテーブルへの挿入をブロックすると、attachment_uploaded.do トランザクションの実行時間が長くなる可能性があります
監査履歴	PRB1792070	STRY55288959からの sys_audit_relation/audit_delete カスケード削除への変更は、修正スクリプトに含まれない
監査履歴	PRB1794451	sys_audit生成プロセスで、Washington DC インスタンスのsys_auditテーブルのカスタムフィールドのデフォルト値が考慮されない
監査履歴	PRB1837362	NoBroadcast() ログがログエクスポートサービス (LES) トピックによって消費される
認証	PRB1852202	追跡テーブルで「追跡中」ステータスが自己登録に変わらない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
認証	PRB1835271	[自動リダイレクト IdP] が「True」の場合、IDP 開始の SLO が失敗する
認証	PRB1852793	ユーザーが @snc を含むユーザー ID を持ち、SSO を使用してログインしようとすると、IDP で正常に認証された後にインスタンスからログアウトされます
認証	PRB1878139	送信 mTLS 呼び出しは、キーストアファイルがsys_certificateレコードから削除されても機能します
認証	PRB1836652	IdP レコードの [Failed Requirement Redirect] の値ではなく、プロパティ [glide.authenticate.failed_requirement_redirect] のページにリダイレクトされる
認証	PRB1836821	ユーザーベースの MFA について、Vancouver から Xanadu への部分的なアップグレード中に MFA が機能しない
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1850256	AtfStepLogListener は、エラーの無制限のリストを格納します
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1871599	ATF ファイルが [レビューするコピー] タブに表示される
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1874569	自動テストフレームワーク (ATF) で大文字と小文字の区別が原因で、「ビュー」を使用してフォームを開くと失敗することがある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1828162	text2test アプリケーションをサポートするには、グローバルプロパティとスクリプトインクルードが必要です
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1836892	「オーバーフロー」スタイリングの背後に大きな要素が隠れているページでフルページのスクリーンショットが有効になっている場合、ATF がスクリーンショットの取得に失敗する
Benchmarks KPI	PRB1904101	ベースインスタンスの KPI「新規の緊急変更の割合」に寄与インジケーターが 1 つしかない
キャッシュ	PRB1859536	日次ジョブ「スクリプト可能テーブルの期限切れエントリをフラッシュ」から発生したエラー (*** ERROR *** null)
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1848541	選択リストのキャッシュの無効化が正しく機能しない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1842199	RCA は、HR ライフサイクルイベントが作成されると生成されます
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1827858	シッピング ターゲットスコープ内の KB 検索のための RCA

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1844302	フローから生成されたアドホックタスクが HR エージェントワークスペースのプレイブックでサポートされない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1839060	HR スコープ内のタスクのshort_descriptionに対する安全でない RCAP
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1847148	HR タスクの [自動アサイン] で読み取りアクセスが誤って要求される
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1853649	HR ケースライターロールを持つユーザーがステータスを [受け入れ待ち] に更新した場合、[受け入れ待ち] ワークフロー/フローが HR ケースに添付されない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1887320	HR テンプレートの HTML 動的パラメーターが想定どおりに機能しない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1896608	com_sn_hr_core プラグインをインストールした後、UI アクション 82183da3c3511200f7d1ca3adfba8f21 の動作が変更される
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1783090	HR テンプレートを HR タスクに適用して編集した後に、重複するコメントが表示される
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1796102	メール通知は、顧客をフォローしたりフォロー解除したりした後でも、またはメールを開いたときにトリガーされない
ケース管理	PRB1858881	外部ユーザーの場合、GlideForm API を使用した setValue で値が正しく更新されない
ケース管理	PRB1846782	com.snc.time_worked.update_task_timer プロパティが有効になっている task_time_workedエントリを削除しても、[作業時間] フィールドが更新されない
ケース管理	PRB1849527	変更要求が任意のワークスペースのケースに関連付けられている場合、同じ変更を 2 つのケースに関連付けることができます
ケース管理	PRB1862186	自動化された根本原因分析ワークフローが次のエラーで失敗する:「NSE0014:パイプラインの初期化に失敗しました:ファイルから解析する列がありません (No columns to parse from file)」 sn_customerservice_caseテーブルに対して
ケース管理	PRB1881412	「顧客情報」にクエリー致エラーが発生し、「sn_customerservice_case.active での「query_match」操作に対するアクセス権が不十分であるため、sn_customerservice_case のクエリの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		一部が無視されました」というメッセージが表示される
ケース管理	PRB1883574	ユーザーが [子ケース] 関連リストで [子を追加] を選択すると、子ケースが想定どおりに親ケースに追加されない
ケース管理	PRB1883755	ユーザーが重大なケースを提案し、ポップアップの [ビジネスインパクト] フィールドに値を入力しない場合、ケースの [ビジネスインパクト] フィールド値に「未定義」と表示される
ケース管理	PRB1889134	言語を変更すると、解像度シェイパーの時間データが正しくない
ケース管理	PRB1889703	ケース管理でのクエリー ACL の追加
変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチ	PRB1882272	承認を手動で追加すると、ユーザーが変更を承認した後に CAB 会議に [承認] ボタンが表示されます
変更管理	PRB1867284	変更要求の承認時にコンソールで JavaScript エラー「TypeError: model.mandatoryFields is not a function」が発生し、自動テストフレームワーク (ATF) テストが失敗する
変更管理	PRB1849821	同じテンプレート名で複数のテンプレートレコードが作成されている場合、「std_change_ record_producer」テーブルの下の [クローズ済みの変更回数] フィールドが正しく計算されない
変更管理	PRB1890642	サイドバーディスカッションの件名が変更に対して「未定義」と表示される
変更管理	PRB1848243	影響を受ける CIS 関連リストで関連リストアクションを実行すると、ログに RhinoEcmaError 警告エラーが生成される
変更管理	PRB1848323	メトリクス定義DEFN1003930スクリプトが while ループで結果を検証しない
変更管理	PRB1849118	[SLA ステージ] ボタンを選択している間、コンテンツは画面の下部で展開されるが、スクリーンリーダーはコンテンツが展開されたことを読み上げない
変更管理	PRB1851672	アドミンコンソールに、ベースインスタンスパッケージ「変更管理 - App-ITSM-UK」の「ダッシュボードタブに有効なページ参照がありません (Dashboard tab does not have a valid page reference)」と表示される
変更管理	PRB1857823	変更の成功スコアプラグインでダッシュボードがインストールされない
変更管理	PRB1887274	更新された標準的な変更テンプレート名が同じバージョンに反映されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
変更管理	PRB1895395	変数タイプ「リストコレクター」を標準的な変更テンプレートフィールドと組み合わせて使用すると、標準的な変更テンプレートレコードプロデューサーの条件ビルダーフィルター演算子が壊れる
変更管理	PRB1897161	ChangeTypeChg ReqAPISNC.hasStateAttribute が存在しない関数を呼び出す
変更管理	PRB1903893	標準テンプレート検索の問題
変更管理	PRB1830468	現在の開始予定日と終了予定日は、キャンセルされた招待のメールテンプレートで定義されます
変更管理	PRB1844331	glide.ui.risk_calculate_ruleは [ビジネスルール] および [変更要求] UI アクションに設定されます [保存] ではなく [使用済み]、リストビューでリスクメッセージリンクが壊れています。
変更管理	PRB1844726	CAB ワークベンチ会議メモの [編集] ボタンに関する問題
Change Management - リスクアセスメントとインテリジェンス	PRB1877870	アセスメント可能な古いレコードがリスクアセスメントに存在します
Citrix の調整	PRB1859106	ジョブ [SAM - Citrix ソフトウェアのインストールを作成 (SAM - Create Citrix Software Installs)] によりレプリケーション遅延アラートが発生する
クライアントスクリプト	PRB1818770	名前と値の onchange スクリプトがフィールドとペアになっている場合、フィールドの値がサービスオペレーションワークスペースで動的に変更されない
クライアントスクリプト	PRB1820723	g_form.clearFormMessages() が機能しなくなった
クライアントスクリプト	PRB1790658	通貨記号をコピーするスクリプトがワークスペース UI では機能しないが、UI16 では正常に機能する
クラウド暗号化	PRB1843119	キーローテーションリマインダートリガーが削除されたか、意図せず変更されたため、HMAC エラーが発生する
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1843246	MIDcluster で実行するように作成されたクラウドディスカバリースケジュールで、クラスター内のすべての MID が停止または一時停止しているときに、MID クラスターの MID サーバー以外の MID サーバーが選択される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1749915	ビジネスルール [ステータス変更時に VM を調整 (Reconcile VMs on state change)] は、同じ 1 秒以内に発生した更新を見逃す可能性がある
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1823676	特殊文字が含まれている場合、マスク済み型の値 'Variable' 値が Azure に正しく反映されない
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1844376	ACL sc_task.state が更新され、ITIL ロールの要件を記載したドキュメントがない
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1845785	[クラウド管理ポータル] ページから LDC を検出すると、sn_smd_action_processorトランザクションがスタックし、デフォルトのセマフォを占有する
クラウドプロビジョニングとガバナンス	PRB1889715	Cloud Provisioning and Governance でのクエリー ACL の追加
CMDB データマネージャー	PRB1887462	ビジネスルールで current.update が不適切に使用されている
CMDB データマネージャー	PRB1878937	データマネージャーでは、失敗したポリシーによって後続のポリシーが実行されなくなります
CMDB データマネージャー	PRB1892812	ユーザー言語がカナダフランス語であるため、アーカイブタスクが「未完了でクローズ」としてクローズされる
CMDB 識別および調整	PRB1895738	修正スクリプトにより DB の CPU 負荷が高くなる/DB バックアップに失敗する/ジョブの実行時間が長くなる
CMDB 識別および調整	PRB1819169	[関連エントリ] ビジネスルールにより、有効な基準属性を追加できない
CMDB クエリビルダー	PRB1791382	CMDB クエリビルダーの結果数に一貫性がない
コード署名	PRB1854759	「sn_kmf_record_signature」テーブルを頻繁に更新すると、テキストインデックスイベントが過剰に生成される
コード署名	PRB1857416	署名ジョブによって作成された署名の [update_name] フィールドが空になる
コード署名	PRB1860810	ワイルドカードモードでsys_auto_scriptテーブルの署名を生成
コード署名	PRB1837094	一致する証明書が見つからない場合、REST API はステータス 500 を返します
列レベル暗号化	PRB1822134	ベースインスタンスジョブ「一括暗号化ジョブ」からトリガーされたクエリを長時間実行すると、ディスクの急速な増大の問題が発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
列レベル暗号化	PRB1820743	利用可能な暗号化モジュールのリストをフェッチするときに、非アクティブな発信者ポリシーレコードを使用しないでください
列レベル暗号化	PRB1829680	EFC とテーブルが異なるスコープ内にある場合は、キーの移行が成功する必要があります
列レベル暗号化	PRB1837482	システムユーザーとしてフローまたはバックグラウンドジョブを実行すると、モジュールへのアクセス権がないにもかかわらず暗号化を試みるため、添付ファイルの生成に失敗する
列レベル暗号化エンタープライズ	PRB1879823	エスケープされた復号化不可能な HTML フィールドが原因で、EFC がオフになった後、[一括復号化] ジョブでテーブル内のすべてのレコードが復号化されない
コミュニティ	PRB1841445	[登録] ボタンの名前/ラベルがわかりにくい
コミュニティ	PRB1889697	コミュニティでのクエリー ACL の追加
コミュニティ	PRB1889700	コミュニティでのクエリー ACL の追加
条件ビルダー	PRB1856883	「Is a」フィルター演算子がプラットフォームアナリティクスで使用できない
条件ビルダー	PRB1768438	演算子 'Is Same' と 'Is Different' は、一度変更すると機能しない
条件ビルダー	PRB1768584	ロール filter_group を持つユーザーは、サービスオペレーションワークスペースの [フィルターの保存] リストですべてのグループを表示できます
条件ビルダー	PRB1843635	期間の [保存] フィルターが null であり、「0 秒」として反映される
条件ビルダー	PRB1844353	レポート条件ビルダーの日付ピッカーに誤った形式が表示される
条件ビルダー	PRB1896719	DB ビューの場合、条件ビルダーでフィルターフィールドとしてタグを追加してもリストが正しくフィルタリングされない
コア UI の条件ビルダー	PRB1902380	タグ「does not have」および「excluding」フィルターがテーブルビュークエリから消去されます
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1858811	getED() が getFieldsToRefreshHistory() 内で NullPointerException をスローする
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1862264	カスタマイズに関係なく、テーブルのクリーン条件を更新する必要があります
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1894123	Yokohama 以降、cmdb_rel_ci の [リレーションシップ変更の監査 (Audit Relationship Changes)] ビジネスルールの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		条件に未定義の「gr」変数があり、システムログに警告が発生する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1843314	CI 関係フォーマッターの cmdb_rel_user_type テーブルと cmdb_rel_group_type テーブルで親/子記述子が観測されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1828602	getED() が getFieldsToRefreshHistory() 内で NullPointerException をスローする
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1826450	ジョブ「ASYNC:スクリプトジョブ」のクエリが「MetricProcessorScript.requiredProcessor」に関連しているため、HLL が高くなる
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1846975	[関係を設定 (Set Relationships)] スラッシュバケットのロード中に新規アプリケーションサービス UI で [更新] を選択すると、以前に設定された関係が削除される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1847131	関連リスト条件はタスク生成時に使用されません
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1868458	cmdb_datasource_last_updateテーブルのドメインパスが空の場合、ドメインセパレーションインスタンスの IRE 調整ルールで問題が発生する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1800358	スケジュール済みジョブから次のエラーが発生する。「ASYNC: com.glide.script.RhinoEcmaError: Expected argument of type object but instead has type undefined」
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1749714	削除ポリシーに従って CI が削除された後も、削除された CI への参照 cmdb_ci_state_management_task_to_ci保持されます
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1849713	子テーブルのフォームレイアウトを変更すると、親テーブルのセクションが削除される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1851413	一意キーの任意例外が予期されており、再試行メカニズムが実施されている場合は、ログ記録を無効にします
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1856027	関連アイテムの一括クエリを使用すると、重複する関連アイテムが挿入される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1858897	ビジネスプロセスが更新時に「ドラフト」ステータスから「公開済み」ステータスに移行している

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1859487	不一致レポートにスクリプトに [アクティブなクエリを追加] がない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1859675	部分的なペイロードメモリ使用量の制限
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1862262	最初のアクセス時に識別ルールが表示されないという UI の問題があります
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1865173	証明書ポリシーが、削除されたデータ管理タスクでイベントを作成する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1866573	マルチソーステーブル内でlast_discoveredが正しく入力されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1871212	関係エディターのメニューに [使用者] が 2 回表示される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1872524	アイテムに対応する値を置換しようとすると、例外 RTE BeforeScript が発生する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1873098	ペイロードでsource_recency _timestampが渡されても、最新の検出は変更なしで更新されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1875038	[多対多] ボタンの色のコントラスト比が 3:1 未満である
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1877916	識別および調整エンジン (IRE) で CMDB がサポートしていないテーブルからalm_assetを削除
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1880595	サンドボックスとしてマークされた一部のスクリプトインクルードがサンドボックスと互換性のない API を使用する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1891563	ベースインスタンステーブルクリーナーが QB のレポートデータを削除する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1893882	大規模なインスタンスでの cmdb_multisource_data のテーブルクリーナールールのパフォーマンス低下
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1893946	Filter.java で評価されたエンコードクエリ条件はキャッシュできます
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1895194	マルチソースでドメインパスが設定されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1904681	CMDB ワークスペースのタイムラインウィジェット (クラシック履歴タイムラインと統一マップタイムラインの両方) に CI 関連の変更が表示されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1907569	CMDB 360 クエリ 3 で、[CMDB と比較] チェックボックスがオンになっている場合はソース 1/Source2 が正しく表示され、[CMDB と比較] チェックボックスがオフになっている場合はソース 1/Source2 が空である
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1718086	CI クラスマネージャーに誤った識別子エントリがある
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1753957	リストフィルターから新しいレコードを作成するときに、非アクティブな選択肢オプションがデフォルトのオプションとして選択される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1762850	ハードコードされた無効なクエリをロードするためのエラーが [クエリビルダー] ページに表示される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1821929	Kubernetes ポッドのライフサイクルステージ/ステータスが反転し続ける
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1822080	CSDM を使用すると、ユーザーは無効な組み合わせでコンピューター構成アイテム (CI) を作成できます
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1825003	パッチメソッドを使用した API を介した送信が、ポルトガル語で期待どおりに機能しない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1835043	CMDB ワークスペースの Xanadu 調整バージョンを更新して、cmdb_dependent_ci_ledgerテーブルのdomain_master属性を追加する必要があります
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1841971	重複 CI 情報メッセージベースインスタンスのクライアントスクリプト (cmdb_ciテーブル) が CI のロードプロセスに大きな影響を与える
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1845188	デフォルト関連アイテムリストで重複する CI
コンテキスト検索	PRB1887986	[インシデントに添付] ボタンの日本語訳が正しくない
コンテキスト検索	PRB1893343	AI 検索が従業員ポータルで機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
コンテキスト依存セキュリティマネージャー	PRB1799797	スレッドがSCOPE_PROTECTED_ROLES_CACHEの再構築を競い合い、基盤となるデータベースに不要な負荷をかける可能性があります
継続的改善管理	PRB1851733	[改善イニシアチブ] タイプフィールドに、すべての言語のすべての選択肢と非アクティブな選択肢が表示される
継続的改善管理	PRB1865530	継続的改善管理 (CIM) にフィールドがありません
継続的統合/継続的デリバリ (CI/CD) API	PRB1851443	ミューテックスは、有効期限が切れた後、リリースを試行した後も残ります
継続的統合/継続的デリバリ (CI/CD) API	PRB1855384	「Discovery - Sensors (ディスカバリー - センサー)」ビジネスルールは、「ソースコントロール応答」ビジネスルールの前にecc_queueレコードを処理することがある
Contract Management (契約管理)	PRB1847702	ITIL ユーザーは、必要なアクセス権がなくても、[インベントリ] および [契約管理] モジュールを表示できます
Contract Management (契約管理)	PRB1863234	サービスオペレーションワークスペースで、CI を契約にリンクするときに [追加ボタン] の問題が発生する
Contract Management (契約管理)	PRB1866385	ハードウェア資産ワークスペースで、[契約の UI アクションを調整] レコードで次のエラーが生成される:「想定される形式: [CUR;1234.56] または 1234.56'
Contract Management (契約管理)	PRB1875130	「契約コンプライアンスチェックのスケジュール済み」ジョブのパフォーマンスの改善
Contract Management (契約管理)	PRB1889710	契約管理でのクエリー ACL の追加
Core Platform	PRB1843825	ログインフロー中に CSRF トークンローテーションが発生しない
Core Platform	PRB1691708	ConnectionTimeInstrumenter が下限しきい値で構成されている場合、デッドロックが発生する可能性があります
CSM ガイド付きディシジョンと機械学習	PRB1856857	ガイド付きディシジョンエクスペリエンスを更新すると、db_imageオブジェクトのロード中に一意のキー違反エラーが生成される
通貨管理	PRB1785272	in-ID ロケール (インドネシア) が通貨値を変換しない
通貨管理	PRB1827933	通貨金額の警告メッセージがワークスペースに表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
通貨管理	PRB1841102	タイプ「通貨」の計算フィールドが正しく機能しない
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーエクスペリエンス	PRB1861846	ブラウザセッションを開いたままにしておくと、FSM エージェントの ETA ウィジェットが GPS 情報で更新され続けます
カスタマーサービス管理の顧客運用	PRB1879390	csm_consumerの履歴を表示すると、コンシューマーの住所とcmn_locationの住所に違いがある場合に、コンシューマーレコードの更新がトリガーされる可能性があります
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1893694	ガイド付きセットアップで、[顧客セントラルのアクティブ化 (Activate customer central)] ページに「レコードが見つかりません」と表示される
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1848565	コンシューマーフォームからコンシューマーユーザーを作成できない
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1866143	他のユーザーが同じケースの時間を節約すると、「作業時間」がゼロになる
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1896029	[受信者 (Recipient)] リストで、アップロードするユーザーが「未定義のユーザーが受信者リストに追加されました (undefined users were added to the recipients list)」というメッセージが表示される
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1846185	ナレッジ記事の期間中にキャンバスエラーがスローされる
データのアーカイブ	PRB1865429	「アーカイブの再ペアレント化の再試行」ジョブで無限再帰が可能
データのアーカイブ	PRB1826830	アーカイブルールに「OR」条件がある場合、クエリロジックが正しくないため、リアーカイバーが数日間実行される
データベースインデックス	PRB1891295	「インデックスの削除」機能が完全なインデックスの削除プロセスに従っていませんでした
データベースの永続性	PRB1895614	GlideUpdateManager2。saverecord() はセルフクリーニングミューテックスを使用しません
データベースの永続性	PRB1835308	Glide が選択肢のリストで array_denormalizedを強制的に「true」にしている
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1715251	タイプが「fx_currency」のドット連結列をレポートに追加すると構文エラーが発生する
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1881821	SqlJoinOptimizerV2 のエイリアス DBI 見積もりを認識できない
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1859194	プライマリキー (PK) として「my_row_id」を含む特定されたシャドーテーブルが原因

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		で、TableCloner との PK の不一致が発生する
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1903695	参照列の関数フィールドの Between 演算子が誤ったクエリ/データを返す
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1825857	多くの「包含」条件を持つ TS クエリのクエリ生成で未使用および欠落している結合
データベースの永続性 - データ管理	PRB1850816	z_tmpテーブルは圧縮の対象にすべきではありません
データベースの永続性 - データ管理	PRB1885210	月次/年次物理テーブル統計アグリゲーター/収集プログラムのスケジュール済みジョブをランダム化
データベースの永続性 - データ管理	PRB1908446	「データ管理の信頼性メトリクスを収集」ジョブをオフにする
データベースの永続性 - データ管理	PRB1884666	TableCleaner。deleteAttachments() に無限ループがあり、暗号化されたレコードを削除できない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1850725	失敗した再ペアレンティングレコードの添付ファイル、監査、およびジャーナルデータを修正します
データベースの永続性 - データ管理	PRB1861048	ServiceNow ドキュメントで [周辺機器をクリーニング] オプションの情報が誤って表示される
データベースの永続性 - データ管理	PRB1884643	参照されていないレコードクリーナー (URC) が、シャードされてアーカイブされた親テーブルを処理しない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1827006	無効な GlideLogLogger クエリが検出されました
データベースの永続性 - データ管理	PRB1841958	100 を超えるレコードが見つかった場合、ゲートウェイテーブルのレコードのクリーニングに失敗する
データベースの永続性 - データ管理	PRB1845280	アーカイブのデバッグをオンにすると null ポイントエラーが表示される
データベースの永続性 - データスケール	PRB1841215	プライマリキー順序付けの注入を Postgres についてのみ制限する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1898714	接続がリサイクル対象としてマークされると、共有に対して脆弱になります
データベースの永続性 - データスケール	PRB1881949	一部のエッジケースでは、Tx がキャンセルされた場合、高速ロックが解除されません
データベースの永続性 - データスケール	PRB1818284	ゲートウェイは、sys_propertiesテーブルがない場合にログの失敗をチェックします
データベースの永続性 - データスケール	PRB1824916	クエリの再書き込みは、ユニオン最適化または左結合強制によって既に最適化されたクエリには適用されません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
データベースの永続性 - データスケール	PRB1860988	テスト後にインスタンスにアクセスできなくなった
データベースの永続性 - データスケール	PRB1782312	sysparm_offset+sysparm_limit パラメーターを使用する API 呼び出しは、定義された「順番」なしでクエリを実行するため、RaptorDB で結果が一貫して返されない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1785985	「SHOW CHARACTER SET」の「Close of a statement with open ResultSet on connection」に関する過剰な警告
データベースの永続性 - データスケール	PRB1814166	sys_index_suggestionでインデックスの削除をスケジュールした後、sys_query_patternからインデックスを提案できません
データベースの永続性 - データスケール	PRB1832468	AHA は IntendedPrimaryURL を無視し、複数のプライマリが存在する場合にノードが起動しない
データプライバシー (従来)	PRB1840597	アドミニストレーターはロールバックレコードフィールドを表示できません
データプライバシー (従来)	PRB1850400	エンドユーザーは、チャットセッション中にプライバシー API を使用して機密データを編集することはできません
データプライバシー (従来)	PRB1870460	プライバシー手法がアサインされていないと、アクティブなデータパターンが複数あるため、「データプライバシージョブ」のスケジュール設定に失敗する
データプライバシー (従来)	PRB1893749	データディスカバリーとデータプライバシーアプリをインストールした後、新しい TD インスタンスに [トレイルライセンス] ボタンが表示されない
データプライバシー (従来)	PRB1820207	gs.getMessage() API がsys_ui_messageレコードのキーを翻訳しない
データプライバシー (従来)	PRB1844781	データプライバシー API の文字数の上限を引き上げる
データの可視化	PRB1899063	日付フィルターは、「インジケーター」データソースを使用したデータ可視化には適用されません
日付ピッカー	PRB1822180	g_form。Xanadu で UI ビルダーフォームコンポーネントの日付値がクリアされない ClearValue が Xanadu の UI ビルダーフォームコンポーネントの日付値をクリアしない
ディシジョンテーブル (ファミリー)	PRB1881039	「意思決定」テーブルのドラフトバージョンを作成するときに入力の選択肢が失われるという問題がユーザーに発生しています

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
宣言アクション	PRB1839321	[注文] 品目のフローをカスタマイズすると、発注エージェント/注文管理者ユーザーの空白の画面がロードされる
宣言アクション	PRB1850014	アサイン先グループの変更時に宣言アクションで JSONObject['value'] が見つからないとスローされる
宣言アクション	PRB1844810	TNI ワークスペースの任意のページで sn-form-internal-uiactionbar を指すコンソールエラーが発生する
委託開発と展開	PRB1839959	新しい「権限制限付き」権限セットは、アップグレード時に [すべてのメタデータ] 権限セットを持つグループに自動的に割り当てられません。
依存関係ビュー	PRB1882299	依存関係ビューのインジケーターは、インジケーターアイコンとテーマに基づいてブロックとして表示することも、非表示にすることもできます
ディスカバリー	PRB1822075	JEAv2 実装が期待どおりに機能せず、「エラー: パラメーター「プロパティ」の引数を検証できません。引数「__CLASS」はセットに属していません
ディスカバリー	PRB1890807	vCenter ディスカバリー中に「[WSClient:99] メソッドの呼び出し中に例外がキャッチされました:RetrieveProperties」という複数のエラーが発生する
ディスカバリー	PRB1819892	AWS_Cross「ロールを引き受ける」機能がクラウドディスカバリーワークスペース (CDW) で機能しない
ディスカバリー	PRB1848353	SSRS ACC および MID サーバーへの影響
ディスカバリー	PRB1848940	g_probeをスローする ApplicationDependencyMapping が syslog で定義されていません
ディスカバリー	PRB1850117	Enhanced ADM (ADME) が有効になっている場合、Unix 上の Websphere パターンがトリガーされない
ディスカバリー	PRB1629842	Vcenter にホット移行のロジックがありません
ディスカバリー	PRB1804080	ディスカバリーはポート 161 を検出できません
ディスカバリー	PRB1808081	サービスマッピングが英語以外の AIX Linux/Unix のファイルのフェッチに失敗する
ディスカバリー	PRB1884527	エージェントクライアントコレクター (ACC) のパターンでは、ターゲットデバイスに MID 固有の構成が必要です

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ディスカバリー	PRB1844164	スクリプト DeviceL3Mapping で「errorjava.lang.IllegalArgumentException: Address must be a valid address」という読み取りエラーが表示される
ディスカバリー	PRB1823704	ディスカバリーが vCenter Cloud HTTP 分類を通過するときに vCenter FQDN が入力されない
ディスカバリー	PRB1834925	一部の Windows 更新プログラムが検出されない場合の Windows Server 2022 の「Windows - インストール済みソフトウェア」プローブの制限 KB5049983
ディスカバリー	PRB1846905	クラウドディスカバリーワークスペースでのクラウドスケジュールページのロードに時間がかかる
ディスカバリー	PRB1861323	AIX OS SW レコードのパブリッシャーがありません
ディスカバリー	PRB1862104	Azure クラウドサービスアカウントの [サブアカウントのリフレッシュ (Refresh Sub Accounts)] UI で次のエラーがスローされます:「Azure サブスクリプションのリフレッシュのパターンの実行に失敗しました。詳細については、パターンログを確認してください。
ディスカバリー	PRB1871328	VMware 仮想マシンとサーバー CI の間でインストールステータスの同期に不一致がある
ディスカバリー	PRB1871572	パターンに「Prase Delimiter」パッケージに「Top Down and Horizontal Discovery Replay」という珍しいキーワードがあります
ディスカバリー	PRB1871843	プロセス分類フォームのスクリプトロジックの [テスト結果] 関連リストで、空の test_with値が考慮されない
ディスカバリー	PRB1872834	8540 ワイヤレスコントローラの SNMP OID 分類が「IP スイッチ」ではなく「IP ルーター」に設定される
ディスカバリー	PRB1879143	拡張 ADM を使用して接続とプロセスをフェッチする場合、サーバー レベルの PowerShell ロックダウン ポリシー (__PSLockDownPolicy) が 4 (完全に制限された言語モード) に設定されていると、ユーザーに問題が発生する可能性があります
ディスカバリー	PRB1879401	DNS 名 CI [cmdb_ci_dns_name] レコードの [最新検出 [last_discovered]] フィールドが再検出時に DNS センサーによって更新されない
ディスカバリー	PRB1901498	sysevent スクリプトアクション [アプリケーション CI を更新 (Update application CIs

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		install_status)] でビジネスルールが実行されなくなる
ディスカバリー	PRB1731323	「ネットアップクエリを実行」操作で、認証情報タグに基づいて認証情報がフィルタリングされない
ディスカバリー	PRB1761946	ディスカバリースケジュールを選択する際の [今すぐ検出] UI アクション/ディスカバリーアクセラレーターの問題
ディスカバリー	PRB1783468	SncMakeAndModel スクリプト可能項目がテーブル入力を検証しない
ディスカバリー	PRB1784936	DiscoverySensor は SNC を使用します。特定の Unicode 文字をサポートしていない正規表現
ディスカバリー	PRB1788971	パターンデザイナーの [ファイルを解析] 操作で XML または JSON ファイルが解析されないエッジケース
ディスカバリー	PRB1800638	同じオブジェクト識別子 (OID) で簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) GetNext を繰り返し実行するシナリオの防止
ディスカバリー	PRB1804972	パターンログまたはパターンデザイナーからクラウドパターン (Amazon AWS サブアカウントのディスカバリーなど) をデバッグすると、「The field is required: (フィールドは必須です:hosted_relation_id)」というエラーが表示される
ディスカバリー	PRB1819039	StorageReconciler が iSCSI エクスポートを検出しない
ディスカバリー	PRB1821497	同じ IP アドレスを持つ 2 つの vCenter インスタンスが 1 つの CMDB CI レコードに対して検出される
ディスカバリー	PRB1835802	ディスカバリーが Cisco ルーターを OID 1.3.6.1.4.1.9.1.469 のスイッチとして誤って分類している
ディスカバリー	PRB1837810	vCenter ディスカバリーが IRE を経由しない
ディスカバリー	PRB1841466	ビジネスルール「サーバーを UCS ブレードに接続」と ScriptInclude 「DiscoveryCMDBUtil」が原因で、CI の ESX サーバークラスが正しく変更されない
ディスカバリー	PRB1842017	クラウドディスカバリー用に HostIdentificationUtil.findHostByIp() によって不要な DML が実行されると、データベースに負荷がかかり、ディスカバリースケジュールが長引く
ディスカバリー	PRB1843022	パターン実行中の簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) GetTable コマンドは、制限

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		を超えるエラーが発生したときにパターンを終了しなくなりました
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1780493	VMWare クラウドディスカバリーで、「アカウントのサービスアカウントパターンが見つかりません」という警告が原因で、毎日 1 つのエラー行が発生する
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1840785	AIX サーバー上のファイルベースディスカバリーで完全な SWID TAG コンテンツが生成されない
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド	PRB1876011	トピックが選択された後に会話がハングする
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド	PRB1889578	トレーニングデータのないトレーニング済みモデルはアップグレードをバイパスする必要がある
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド	PRB1862455	フィールドグループしかないユースケースの場合、抽出フローでエラーがスローされる
ドキュメント管理	PRB1890501	レポートのメールスケジュールで、[詳細を含める] オプションを使用すると、Yokohama へのアップグレード後に PDF の作成が中断される
ドキュメント管理サービス	PRB1892107	PDF 形式の可視化スケジュールの列が正しくないようです
ドキュメント管理サービス	PRB1899716	クラシック UI レポートのエクスポート設定で、展開モードで [レポートの詳細をエクスポート] チェックボックスが優先されない
ドキュメント管理サービス	PRB1576666	ドキュメントビューアがiPadで機能せず、文書化されたすべての要件が満たされていても、ダウンロードオプションのみを使用できます
ドキュメント管理サービス	PRB1886875	最初のリストビューフィルターで所有者が自分以外のユーザーである場合、ユーザーはドキュメントレコードを作成できない
ドキュメントビューアー	PRB1861779	添付ファイルを開いた後にプレビューの表示に失敗した場合に、ドキュメントビューアーでロードを表示する代わりにダウンロードオプションを提供する
ドキュメントビューアー	PRB1902561	ドキュメント HTML テンプレートの背景画像が Yokohama で表示されなくなった
ドキュメントビューアー	PRB1905281	パスワードを含む PDF 内のリンクがオフになっている

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ドメインセパレーション	PRB1830761	ドメインアクティベーションガイド付きセットアップのワークフローには、UI 関連のさまざまな問題があります
動的スケジューリング	PRB1859193	動的スケジューリングでリソースが見つかりません
動的スケジューリング	PRB1894500	関連付けられたアサイン先グループがない場合にアサイン支援を使用すると、選択したユーザーに作業指示タスク (WOT) がアサインされない
動的翻訳	PRB1899459	Yokohama にアップグレードした後、動的翻訳が機能しない
仮想エージェント向け動的翻訳	PRB1848023	DT に送信されるメッセージは常にシステム言語プロパティ (glide.sys.language) を使用しているため、LLM メッセージが翻訳されない可能性がある
エッジ暗号化	PRB1840236	グローバル検索で [リストビューに移動] を選択すると、Safari でブラウザー内エラーが発生する
リストの列を編集	PRB1855487	演算子を「次の値に等しい」に変更すると、参照リストが通常のリストに戻り、[問い合わせユーザー] フィールドが「(空)」と表示される
ElasticSearch Integration	PRB1874154	sys_id (_id) によるソートは廃止され、ES8 ではオフになっています
メール通知	PRB1782170	SMIME プラグインによって処理された暗号化および署名付きメールからのインラインイメージが失われる
メール通知	PRB1887279	Yokohama でのアップグレード後に、メールスクリプトの更新が原因で通知が壊れる
メール通知	PRB1898441	メール送信後に [メール作成 (Email Compose)] セクションのテキストが消去されない
メール通知	PRB1871505	「イベント」という名前の参照フィールドを含むクイックメッセージを定義できません
メール通知	PRB1841463	ワークスペースでのクイックメッセージの可用性に関する問題
メール通知	PRB1842214	[通知] タブで、ユーザーがプルして画面を更新すると、最新の通知が削除されます
メール通知	PRB1859701	ワークスペースから送信されたときにステータスが無視されるとマークされたメール
メール通知	PRB1852030	クイックメッセージ検索バーに入力するときのカーソルのちらつき/配置の問題
メール通知	PRB1887032	glide.notification .execute.filters の場合、受信メールアクションがトリガーされません。just_once == true

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
メール通知	PRB1705988	ビジネスルール「最初の応対での解決を設定」が原因で、受信 ITSM 統合メッセージが処理されない
メール通知	PRB1800203	メールをハード削除するメール受信用のサービスグラフコネクタ
メール通知	PRB1820831	ワークフロースタジオの受信メールトリガーのメールアドレスの大文字と小文字を区別する
メール通知	PRB1821551	詳細設定でのカスタム通知テキストオーバーフローの問題
メール通知	PRB1821747	ユーザーがクロススコープから設定を変更できない
メール通知	PRB1827792	HTML コンテンツを含むクイックメッセージがメールクライアントに表示されない
メール通知	PRB1835921	メールクライアントの [宛先] フィールドでコマンド「Control-C」および「Control-V」を使用すると、不完全な文字列が表示される
メール通知	PRB1840542	メールのバウンスを処理できません
メール通知	PRB1841247	[メールを再処理] UI アクションはアドミンにのみ表示する必要があります
メール通知	PRB1841766	ベースインスタンスのメール通知に「[code]」テキストが含まれる
メール通知	PRB1843391	ログに「*GlideGraphQLException: draft_state_fail due to Update Call by Email-Client Team (*GlideGraphQLException: due to Update Call by Email-Client Team)」というエラーが記録される
メール通知	PRB1846248	「sys_email_canned_message」テーブルのレコードは、テーブル名なしで参照された場合、変更時に異なる動作をする
埋め込みヘルプ	PRB1817877	HR ケース作成で [ヘルプを表示] を選択すると、白い背景にテキストが表示されにくい
埋め込みヘルプ	PRB1870178	埋め込みヘルプリンクがドキュメントサイトではなく「not_allowed.do」ページにリダイレクトされる
埋め込みヘルプ	PRB1774698	パッチ適用後、help_guidanceレコードが「非アクティブ化済み」から「アクティブ化済み」に自動的に変更される
従業員ドキュメント管理	PRB1859725	UI ページ「employee_document_upload」が不必要にカウントを呼び出す sys_user
従業員ドキュメント管理	PRB1869564	HR ケースの [添付ファイルを移動] モーダルで、ドキュメントタイプが関連付けられていないリストにトピックの詳細が表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
従業員ドキュメント管理	PRB1877142	従業員ドキュメント管理で、UI アクションによって検索ドキュメントの表示のパフォーマンスが影響を受ける
従業員ドキュメント管理	PRB1834172	ドキュメントタイプの通知は有効期限に基づきます
従業員ドキュメント管理	PRB1843062	[添付ファイルを移動] UI アクションで、初期ロード時に [トピック] タイプのドキュメントがロードされない
Employee Taxonomy Framework	PRB1840490	スクリプト TopicPermissionUtilSNC が syslog で作成されたレコードのメッセージフィールドに入力されない
Employee Taxonomy Framework	PRB1855887	カテゴリが分類にリンクされている場合、空のカタログアイテムが作成される
Employee Taxonomy Framework	PRB1860676	従業員センターでクイックリンクを注目のアイテムとして追加すると、空のタイルが表示される
Employee Taxonomy Framework	PRB1897473	期限切れの記事が取り上げられている場合、ユーザーは期限切れの記事を表示できます
Employee Taxonomy Framework	PRB1844695	分類トピックをアクティブ化/非アクティブ化しようとしたときにエラーが発生しました
暗号化のサポート	PRB1826849	アドミンユーザーがsysauto_scriptテーブルのスクリプトフィールドに書き込むことができない
暗号化のサポート	PRB1888374	添付ファイルが実際には暗号化されていなくても、インシデントテーブルにファイルを添付してもハッシュ値が生成されない
エンタープライズアーキテクチャ	PRB1835609	[メール送信] アクションが失敗しても、ビジネスアプリケーション要求はオープンのままになる
電子署名	PRB1882041	task.sn_esign_esignature_configurationの参照修飾子が機能しない
サービスポータルの電子署名	PRB1824341	[HR 電子署名ドキュメント] ウィジェットは、入力された署名で 25 文字をサポートするようにハードコードされています
イベント管理	PRB1807995	HLA アラートは、技術的に異なっていても、ユーザーには重複して見える
イベント管理	PRB1822392	Xanadu にアップグレードした後、自動グループ化がオフになっていると (sa_analytics.aggregation_enabled=false) タグベースのグループ化が機能しない
イベント管理	PRB1842971	API が遅いため、サービスダッシュボードがロードされない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
イベント管理	PRB1846078	一意キー違反が原因で、「sa_resource_ci_metric_type」テーブルへの新しいレコードの挿入に失敗する
イベント管理	PRB1838299	ジョブが同期していないため、インシデントの影響度が設定されていません
イベント管理	PRB1839132	em_alert の [sys_updated_on] 列は、変更がグループ化コンテキストの [作業メモ] のみである場合は変更しない
イベント管理	PRB1852761	トポロジ変更後の影響度計算での NullPointerException (NPE)
イベント管理	PRB1884824	タグベースのグループには、タグベースのアラートクラスタリング定義タグと一致しないアラートを含めることができます
イベント管理	PRB1884862	自動グループに自動グループフィルターがある場合、タグベースのグループは作成されません
イベント管理	PRB1847514	削除されたアラートの同期ジョブのパフォーマンスの改善
イベント管理	PRB1854431	コネクタインスタンスが Oracle DB インスタンスに見つからない「ConnectorUtil」スクリプトインクルードで失敗する
イベント管理	PRB1867782	「evt_mgmt.max _characters_in _additional_info」のデフォルト値が小さすぎるため、EM イベント処理が遅い
イベント管理	PRB1872971	タグベースのグループには、ルールのフィルターに一致しないアラートを含めることができます
イベント管理	PRB1881555	システムログに多数のエラーがある
イベント管理	PRB1828418	em_connector_instanceレコードを削除しても、自己監視サービスマップが更新されない
イベント管理	PRB1833269	フラッピングアラートが多数あり、それらが頻繁にフラッピングしている場合、「過去のルール実行をクローズ」ビジネスルールが遅くなり、レプリケーション遅延が発生します
イベントルール	PRB1799737	イベント管理 EventRuleEngine が DBLazyWriter をオーバーロードし、メモリ使用量が多いために「OutOfMemoryException」が発生する可能性がある
Excel Web サービス	PRB1840039	「期間」タイプのフィールドは値 0 でエクスポートされるが、実際にはデータベースレベルではフィールド値が null である
外部ユーザー自己登録	PRB1820605	外部ユーザーの自己登録に対して Google CAPTCHA のロードに一貫性がない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フィールド正規化	PRB1858415	コアレッサーの有効なテーブルを確認
フィールドサービス管理 (FSM)	PRB1857627	FSM の Access Hours プラグインを有効にした後、タスクをエンジニアにアサインできない
フィールドサービス管理 (FSM)	PRB1859290	[sm_asset_usage] のすぐに使用できるクライアントスクリプトが原因で、コンソールで継続的な GlideAjax 呼び出しが発生する
フィールドサービス管理 (FSM)	PRB1875987	「FSMQueryFilter」スクリプトインクルードに誤ったスクリプトロジックがある
Field Service Task Bundling	PRB1903547	カスタマイズしたバンドルを作成できません
ファイナンシャルマネジメント	PRB1753232	ベースインスタンスのスケジュール済みジョブ [FM コストの処理 (Process FM Costs)] がスタックして長時間実行されているため、パフォーマンスの問題が発生する
ファイナンシャルマネジメント	PRB1884935	ITFM_ExportChangeRequestスクリプトの削除が処理されない
ファイナンシャルマネジメント	PRB1832716	[ファイナンシャルプラン] モジュールの [はじめに] リンクが [見つかりません] エラーページにリダイレクトされる
フローエンジン	PRB1854622	isNull、isBlank、および isNotBlank のフロー変換条件評価が正しくない
フローエンジン	PRB1860060	SLA タイマーが再開される前に、テーブルクリーナーによってsys_flow_context_inputs_chunkレコードが削除されました
フローエンジン	PRB1833785	V2 フローエンジンを使用すると、[意思決定 (Make A Decision)] 分岐が順番に実行される
フローエンジン	PRB1842097	エラー発生時にアクションが失敗しないように設定されている場合、例外をデバッグメッセージとして記録します
フローエンジン	PRB1868375	yyyy-mm-dd 以外の日付形式のカタログアイテム要求を送信すると、間違った日付が解析される
フローエンジン	PRB1872506	アップグレード後、「変換」関数を含むフローのコンパイルが断続的に失敗する
フローエンジン	PRB1852208	フローの有効化時にタイマートリガーとレコードトリガーのエントリが重複する
フローエンジン	PRB1853618	レイテンシを低く抑えるために、優先度の高い (P0-P4) フローイベントを現在のノードでキューに入れる必要があります
フローエンジン	PRB1770528	フロー入力がデータベースに永続化される前に、フローを別のノードで開始できます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フローエンジン	PRB1850222	[条件待ち (Wait for Condition)] レコード監視の登録に失敗すると、フローが [待機中 (Waiting)] ステータスでスタックする
フローエンジン	PRB1864757	フローが非アクティブの場合でも、コンテキストバインディングレコードが作成される
フローエンジン	PRB1876998	ユーザーがフローのレコード値を変更すると、sn_sb_pro_ provider_taskテーブルの誤ったsys_dictionary値が表示される
フローエンジン	PRB1880998	Yokohama にアップグレードした後、「意思決定」指示を逆シリアル化できない
フローエンジン	PRB1886138	FlowCallbackExecutor がフローアクションの応答をシリアル化できない
フローエンジン	PRB1772346	フローの再コンパイルにより、自動テストフレームワーク (ATF) テストが相互に排他的になる
フローエンジン	PRB1889723	フローエンジンでのクエリー ACL の追加
フロー生成 (ファミリ)	PRB1818974	カタログ変数とレコードフィールド値がフローから null を返す
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1829134	公開モーダルの [このアクションが使用されている場所] の数が正しくない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1801297	フローデザイナーのアクション [カタログアイテム要求を送信 (Submit a Catalog Item Request)] で、[はい/いいえ (Yes/No)] 変数が正しく処理されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1865407	アクションインスタンスのデータが一致しないと、フローの実行で問題が発生する可能性があります
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1872104	sys_app_module (フローデザイナーコンテンツフィルタリング) で、スコープの違いにより [バージョン履歴の更新] レコードが作成されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1824952	エラーメッセージにフローデザイナーの関連変数名が表示されなくなった
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1846386	「lightweight_glide_list2」マクロを呼び出すときの UI ページの問題
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1849924	実際には true であるのに、出力に「Evaluated false」と表示されます
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1851993	「エラー:要求が正しくありません。最大長を超えました...」アクションをコピーするとき
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1855620	クローン作成中に sys_hub_snapshot と sys_hub_snapshot_chunk が除外された場合、AI 検索に仮想エージェントに結果が表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1860902	Xanadu でアップグレードした後、フローデザイナーでステージが機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1870924	フローデザイナーの [人気] セクションで予期しない結果が表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1874638	ACL が正しく構成されていない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1877209	読み取り専用の保護ポリシーを使用してフローをコピーすると、コピーされたフローも読み取り専用になります
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1891084	V2 アクションインスタンスのエイリアス上書きマッピングがフロー更新 XML でキャプチャされない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1821332	ループがスクリプトステップで 2 回実行されると、1 つのレコードが渡されてもログが 2 回生成される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1822471	フローデザイナーのデータピルのランタイム値に値が表示されないことがあり、代わりにバックエンド値が表示されることがある
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1822642	フローデザイナーで、文字列のアレイを含む入力オブジェクトを使用してアクションを内部的に呼び出すサブフローを使用すると、ユーザーが Xanadu でサブフローを保存した後にマッピングされた値が消える
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1827921	Xanadu にアップグレードした後、「文字列から日付へ」機能が期待どおりに機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1837626	リストタイプのフローデザイナーで [変更元 (Changes from)] および [変更先 (Changes to)] トリガー条件が機能しない
フォームビルダー	PRB1836580	フォームビルダーのバナーから [元のスコープで編集] を選択すると、編集するフィールドの上書きプロパティが有効になる
フォームビルダー	PRB1812968	フォーム注釈の修正が、フォームビルダーの更新セットにキャプチャされない
フォームビルダー	PRB1828559	フィールドタイプを変更しても、保存時にエラーが表示されない
フォームコントローラー	PRB1799214	構成可能ワークスペースの非アクティブな (フォーカスされていない) タブは、フォームに変更がある場合、青色で強調表示されない
フォームテンプレート	PRB1617443	モーダルフォームポップアップで [テンプレートバーの切り替え] が機能しない
フォームテンプレート	PRB1882260	テンプレートフィールドにリストタイプのフィールドが含まれている場合、テンプレートはサービスオペレーションワークスペースに適用されません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フォームテンプレート	PRB1721020	ビジネスルールで Glide テンプレートを適用すると、com.glide が適用されます。applyQueryString です。システムプロパティenforce_create _acl
フォームテンプレート	PRB1823831	[関連履歴] タブの実装が関連リストのフェッチをブロックし、大量の監査データを含むインスタンスでタイムアウトする
フォームテンプレート	PRB1831963	テンプレートを適用すると、[元に戻す] ボタンが表示されますが、すぐに消えます
フォームテンプレート	PRB1836964	テンプレートがフォームで整数の日付フィールドを正しく設定できない
GlideFilter API	PRB1846427	GlideFilter API の例外は通知評価で処理する必要がある
GlideFilter API	PRB1819150	「LIKE」演算子の末尾にバックスラッシュを含む条件で GlideFilter が機能しない
GlideFilter API	PRB1829050	ビジネスルールのフィルター条件がsys_journal_fieldテーブルに対して機能しない
GlideFilter API	PRB1840277	GlideFilter がコンパイラ例外「Unterminated string literal for template strings (テンプレート文字列の終了していない文字列リテラル)」をスローする
GlideRecord	PRB1809128	データベースビューにドット連結フィールド値がない
GlideRecord	PRB1858195	updateMultiple() を GlideRecordSecure とともに使用してフィールドを設定するときに、キーと値のペア/simple_name_valuesを持つ列があると、更新されたレコードのその列の値が切り捨てられる
GlideRecord	PRB1897191	GlideElementPhoneNumber で呼び出された changes() メソッドが正しく機能しない
GlideRecord	PRB1783950	日付形式「YYYY-MM-DD-HH-mm-SS」はMariaDBでは機能しますが、PGでは失敗します
GlideRecord	PRB1831383	GlideRecord.setDisplayValue が確実に機能しない
Glide サーバー API	PRB1844324	ユーザーがベースインスタンスのアプリモジュールをブックマークし、リンクを介してダッシュボードにアクセスしようとすると、「Cannot invoke 'String.split(String)' because 'path' is null: no thrown error」というエラーがログに記録されます
Glide サーバー API	PRB1828473	DurationCalculator に「DD-MM-YYYY」日付形式が使用されている場合、GlideDateTime startTime と GlideDateTime endTime

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		(calcScheduleDuration) が想定どおりに機能しない
GRC Platform プラグイン	PRB1789050	ポリシーテキストをインポートすると、画像がレンダリングされず、位置がずれる
GRC Platform プラグイン	PRB1854275	リスクアセスメントデザイナーが保存されたアセスメントを起動したり開いたりしない
GRC Platform プラグイン	PRB1842928	ポリシーが Policy and Compliance で再公開された場合、[変更者] フィールドが空になる
GRC Platform プラグイン	PRB1849188	GRC プラグインのアップグレード後に GRC インジケーターサポートデータが作成されない
グループ化された行	PRB1860488	拡張可能なリストで、[グループ化] を使用すると [すべてのテキストを表示] が翻訳されない
ガイド付きツアーデザイナー	PRB1826827	ガイド付きツアーのアドミンユーザーは「type=workspace」のガイド付きツアーを編集できません
ガイド付きツアーデザイナー	PRB1878077	ガイド付きツアーでは、石けりの泡は再生時に少し右にずれます
Guided Tours (ガイド付きツアー)	PRB1899403	Yokohama にアップグレードした後、SAML ガイド付きツアーを開始できない
Guided Tours (ガイド付きツアー)	PRB1895655	ユーザーがガイド付きツアーから結論を削除できない
HAM ワークフロー	PRB1830150	「glide.invalid_query.returns_no_rows」システムプロパティが「true」の場合、「従業員の離職」の資産が「資産の再利用」カタログアイテムに自動入力されない
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1846612	ログメッセージのフォーマットに失敗すると、MID サーバーが停止する
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1794232	自動生成されたヘルスログアナリティクスグループ「EM 管理者向けの HLA メール通知」および「ヘルスログアナリティクスメール通知」をアサイン先グループとして使用できます
Hermes (ファミリー)	PRB1841698	hermes_cluster_config に重複するエントリがあります
Hermes (ファミリー)	PRB1860223	クライアントメトリクスを集計するときに Hermes クライアントメトリクス収集によって大きなレコードがロードされる
Hermes (ファミリー)	PRB1847005	ジョブスキューにより、「Hermes メトリクスアグリゲーション」ジョブで日付が結合されます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Hermes (ファミリー)	PRB1853895	Hermes トピックアプリケーション ID は、フォームではなくリストビューで設定できます
Hermes (ファミリー)	PRB1856021	一貫性のないパターンでデータを生成する場合にhermes_usage_metricsに表示されるスループットでのデータ入力
Hermes (ファミリー)	PRB1862238	キー管理フレームワーク (KMF) 健全性チェックに失敗した場合、IPKI ツールが誤ったメッセージを表示する
Hermes (ファミリー)	PRB1821659	長いインスタンス名やトピック名の完全なトピック名は、「cluster_topic_name」フィールドで切り捨てられる
Hermes (ファミリー)	PRB1822929	インスタンス PKI 証明書ジェネレーターアプリでsys_kmf_certificateに対する無効なクエリがトリガーされる
Hermes (ファミリー)	PRB1825005	Hermes クラスターのフェイルオーバー状態により、Washington DC リリースでトピックが無効になる
Hermes (ファミリー)	PRB1833479	[アプリケーション ID] リストの以前の sys_choiceレコードを削除して、修正をアップグレードします
履歴セット	PRB1892171	setJournalEntry(data, 'user name') API が期待どおりに機能しない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1843899	リストアイテムの数が変更されてもリストの位置が変更されない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1868887	カレンダーの [今] ボタンを使用する日付/時刻に不整合がある
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1892046	テキストエリアが読み取り専用の場合、自動サイズ変更の制限が機能しない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1798573	UI ビルダーの日付ピッカーコンポーネントは 50 年前の日付にのみさかのぼり、構成可能である必要があります
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1818590	now-pagination-control が最初のページ (ページ 0) を不必要にリセットする
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1818901	ツリーアイテムには、ユーザーが複数のアイテムを選択できることを示す「aria-checked」属性が割り当てられます
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1844330	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で、NVDA がデータピルを削除する手順を英語で読み上げるため、ドイツ語のスクリーンリーダーユーザーが混乱する
水平方向にハイライト表示される値コンポーネント	PRB1866511	「アラート」と「グループ化された色」にコーラルのテーマが変更されました

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Horizon ポップオーバーコンポーネント	PRB1819543	now-popover-panel にメモリリークがある
カスタマーサービス用の水平ポータル機能	PRB1827623	Xanadu にアップグレードした後、CSM ポータルに「[ウィッシュリストに追加]」が表示されない
カスタマーサービス用の水平ポータル機能	PRB1836103	カスタマーサービス管理 (CSM) ポータルで未解決のケースに対して [ソリューションを承認 (Accept Solution)] と [ソリューションを却下 (Reject Solution)] が表示される
カスタマーサービス用の水平ポータル機能	PRB1837794	[自分のリスト] の下にあるアイテムのロールが正しくない
Horizon 先行入力コンポーネント	PRB1852698	サイドバーディスカッションモーダルのスクリーンリーダーエラー
HR の電子署名	PRB1854953	「電子署名テンプレート」の HR タスクの「確認応答テキスト」が従業員センターで翻訳されない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1831301	添付ファイルの名前変更がエージェントに対して機能しない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1880661	「労務 (ER)」テーブルで作成されたレコードのtask_slaレコードは、ユーザーには表示されません
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1843144	ユーザーは HR ケースのZZ_YY添付ファイルを削除できません
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1858070	HR エージェントワークスペースでメールクライアントテンプレートの表示に問題がある
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1849468	複数行の変数の選択変数は、HR ケースの説明の表示テキストの代わりに裏付けされた値を入力します
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1859563	労務 (ER) ケースの制限により、「更新時に無効な値 (Invalid value on Update)」というエラーがスローされる
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1863690	署名後に HR ドキュメントが正しく生成されない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1883821	メールスクリプト「hr_get_description」が空の文字列ではなく「null」を返す
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1890561	[インシデントを作成] ボタンが一部のレコードで機能しない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1897229	HR サクセスダッシュボードで、ナレッジベースの解決に対して自己解決率が計算されない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1819742	一貫性のない検索結果を避けるために、優先度列のクエリに「addOrCondition」を追加します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1823642	HR 人材管理ケースのタスク完了率が表示されない
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1835490	ベースインスタンス通知「HR ケースがコメント済み (アサイン先)」のカスタマイズがアップグレードによって上書きされる
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1837924	sn_hr_core.profile_reader ロールを持たないユーザーの sn_hr_core_profile.* での ACL 評価でパフォーマンスの問題が発生する
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1840295	リッチディスクリプションに改行が表示されない問題
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1840607	HR ロールを持たないユーザーは、HR プロファイルテーブルのsys_attachmentテーブルのレコードを表示できません
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1840773	タスクテーブルの canRead チェックに失敗した場合、親フィールドを設定せずに HR ケースが作成される
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1843962	ユーザーに、「sn_anon_rc is not defined.sys_script.f65330019f22120047a2d126c42e70
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1844484	ケース作成の構成中に優先度テーブル名を設定するときに、名前を入力して最後にスペースバーを押すと、名前 (プラットフォームとワークスペース) のリストが重複する
HR サービスデリバリ (HRSD)	PRB1889709	HR サービスデリバリ (HRSD) でのクエリー ACL の追加
HTML フィールドタイプエディター	PRB1841733	HTML エディターがインストールされたクラシックフォームにアクセスすると、syslog に警告が表示される
HTML フィールドタイプエディター	PRB1833756	HTML フィールドタイプと tinyMCE エディターで「Enter」キーを使用した後、テキストまたは数値の前に「##」を追加すると太字になる
HTML フィールドタイプエディター	PRB1875292	「TinymceConfigScript」スクリプトインクルードを使用して TinyMCE を設定すると、[形式] セクションに重複するオプションが表示される
HTML フィールドタイプエディター	PRB1842522	証明書デザイナーで、Xanadu で質問を構成するときに [詳細] フィールドが表示されない
HTML フィールドタイプエディター	PRB1860636	ワークスペースで、HTML フィールドにフォーマットの問題がある
HTML フィールドタイプエディター	PRB1879377	ユーザーが公開ライブラリから HTML フィールドに SVG 画像を追加できない
HTML フィールドタイプエディター	PRB1823009	フォントコレクションから削除したにもかかわらず、HTML フィールドに「Verdana」が使用可能なフォントとして表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HTML フィールドタイプエディター	PRB1845669	オンラインの Microsoft エディターからナレッジ記事にコピーするときに書式設定が維持されない
識別および調整 API	PRB1885606	ソースの最新のタイムスタンプが以前に実行されたソースフィードと同じ場合、識別および調整エンジン (IRE) が一致する CI を更新しない
識別および調整 API	PRB1895154	不要なメトリックベース列がクライアント側に送信されたため、ロード時に CMDB 360 プレビューページがフリーズする
識別および調整 API	PRB1790489	CMDB ヘルス未更新合計数では健全性包含ルールが考慮されますが、未更新数は考慮されません
ID	PRB1816712	ACL 記録ページのロードに時間がかかる
ID	PRB1889721	ID でのクエリー ACL の追加
ID	PRB1692933	ロールがグループに継承されている場合、スコープ対象の最小アドミンプロパティが適用されない
ID とアクセスの監査	PRB1876372	[ユーザー記録] ページのロードが遅い
インシデントコミュニケーション管理	PRB1833288	ワークベンチでインシデントコミュニケーションタスクのステータスが [完了] に設定されている場合でも、Microsoft Teams チャットが開いたままになる
インシデント管理	PRB1880039	サービスオペレーションワークスペースで、[追加] ボタンを選択したときに、[影響を受けるサービス] 関連レコードの構成クラスが自動入力されない
インシデント管理	PRB1892590	問題によって解決されたインシデントの [解決者] および [クローズ担当者] が空です
インシデント管理	PRB1894549	アイコンが選択されているときに [インシデントカテゴリの分析 (Analytics on Incident Category)] のダッシュボードが見つからない
インシデント管理	PRB1904581	ナレッジ記事の期間中にキャンバスエラーがスローされました
インシデント管理	PRB1830272	ベースインスタンスのビジネスルール [既知のエラー記事が必要かどうかを確認 (Check if Known error article needed)] を使用すると、記事を添付せずに作成と一部の更新が可能になる
Innovation Management (イノベーション管理)	PRB1895641	Xanadu の後、CTRL + V を使用して画像を貼り付けると、アイデアポータル画像でエラー (画像のアップロードに失敗しました) がスローされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Innovation Management (イノベーション管理)	PRB1893609	アイデアの説明が、アイデアポータルに書式設定された方法で表示されない
Innovation Management (イノベーション管理)	PRB1562880	tsp1_ideaでステータスが変更されても通知が開始されない
インスタンスクローン (ファミリー)	PRB1908309	繰り返しクローンの認証修正
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1821656	作業メモまたは他のコメントがインスタンスに同期されるときに、キャリッジリターン文字 ( ) が追加されます
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1855998	XML 内の CDATA ブロックはプロデューサーによって生成され、コンシューマー側では解析されないため、UI に表示される余分な文字とともに保存されます
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1795757	IDR キューダッシュボードに、V2 セットで処理される残りのメッセージに誤った値が表示される
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1838458	変換が有効になっている場合 (具体的には sys_fields) 、[送信エントリ (Outbound Entry)] で選択したフィールドが [受信エントリ (Inbound Entry)] にレプリケートされない
インスタンススキャン	PRB1885030	ui_reference_multi UI ページで使用される場合、display_value プロパティと value プロパティが考慮されない
インスタンススキャン	PRB1891416	Coral テーマの変更をサポートするためのアドミンセンター/アップグレード管理のグローバルリポジトリの変更
インスタンススキャン	PRB1827472	インスタンススキャンのチェック [ベースラインと異なる:スクリプトインクルード] で、スクリプトインクルード「カスタマイズされていない PortalAppShellProvider」が返される
統合ハブ	PRB1827642	REST ステップの URL のエンコーディングが正しくない
統合ハブ	PRB1844370	データストリームを含む計画をフェッチするときに、再構築されたプロセス計画が誤った情報を返す
統合ハブ	PRB1850814	RPS フロー実行は、コンテキストレポートが有効な場合のみフロータイムアウトを設定します
統合ハブ	PRB1854163	RPS 添付ファイルが競合状態になり、ドキュメントが転送されないことがある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
統合ハブ	PRB1857020	XML の解析中にエラーが発生すると、リモートプロセス同期 (RPS) 送信ジョブがループに入ることがある
統合ハブ	PRB1811852	MID からマルチパート添付ファイルを送信する場合、送信接続が開いている間に添付ファイルが完全にダウンロードされる
統合ハブ	PRB1822923	パスワードが空の認証情報を使用する JDBCProbe が「暗号化する値を null にすることはできません」というエラーで失敗する
統合ハブ	PRB1834637	SSH ステップの実行の詳細に [ポート]、[作業ディレクトリ]、および [コマンド] フィールドが表示されない
統合ハブ	PRB1835500	呼び出しチェーンに null スコープのソースが含まれている場合、OutboundUsageEventWatcher は null ポインター例外をスローします
統合ハブ	PRB1836492	Xanadu にアップグレードした後、OAuthTokenRefreshJob によって「有効な MID サーバーがありません」というエラーが出力される
統合ハブ	PRB1839006	MID を使用した OpenAPI ステップが失敗する
統合ハブ	PRB1843074	統合ハブのコールチェーンデバッグログの構成可能性の粒度が不十分である
IntegrationHub リモートプロセス同期	PRB1874002	リモートプロセス同期 (RPS) は、キャプチャされていないフィールドからの変更によってトリガーされます
IntegrationHub リモートプロセス同期	PRB1881251	破損した受信キューレコードがある場合、受信キューの処理が停止する
内部プラットフォームセキュリティサービス	PRB1903397	空のパッケージ値を持つ Password2 フィールドは移行されません
インターナショナリゼーション機能	PRB1734045	テーブル「std_change_record_producer」内のレコードが日本語などの代替言語で表示されているときに、そのレコードのテンプレート名を変更すると、重複レコードが作成される
仮想エージェントの問題の自動解決	PRB1848713	IAR が無効になっている場合でも、「スクリプト:タスク INCXXXX の有効なコンテキストレコードが見つかりませんでした」というエラーが syslog に表示される
仮想エージェントの問題の自動解決	PRB1862157	IAR シミュレーションで正しい API が使用されない
Key Management Framework (KMF)	PRB1839570	Xanadu にアップグレードすると、非アクティブ化された IKEK でラップされたモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ジュールキーが、アクティブな IKEK でリキーされてから非アクティブ化される
Key Management Framework (KMF)	PRB1847472	Bagheera 構成データベース URL とキャッシュされたデータベース URL の照合を修正
Key Management Framework (KMF)	PRB1853499	ベースインスタンス「protected.script.values.kmf.rekeyed」に Set ignore_cache = true がないため、不要なキャッシュフラッシュが発生する
Key Management Framework (KMF)	PRB1770098	キーの生成中にキーエイリアスがクリアされない
Key Management Framework (KMF)	PRB1842219	LDAP からのフェッチを強制
Key Management Framework (KMF)	PRB1844755	間違った Dare キーが Bagheera に提供され、明確なエラーメッセージが返されない
ナレッジ記事テンプレート	PRB1793282	ナレッジベースのローカリゼーションフレームワークによって翻訳用のブロックが生成された後、文字「>」が記事本文に追加される
ナレッジベースセルフサービスポータル	PRB1854951	ナレッジ言語ファセットウィジェットには最大 6 つの言語が表示されます
ナレッジブロック	PRB1804597	[ブロックを追加] ボタンが機能しない
ナレッジ管理	PRB1820355	URL のsysparm_articleでレコード番号を使用してもナレッジレコードが見つからず、レコードがkb_knowledgeの子テーブルである
ナレッジ管理	PRB1864681	イベント処理 (sn_actsub.activity _fanout_for_km) が数時間スタックする
ナレッジ管理	PRB1846660	Xanadu で [ユーザーとして表示] が機能しない
ナレッジ管理	PRB1740689	テーブル「ssa_pattern_m2m_element」は、列「sys_domain」と「sys_domain_path」、および属性「='domain_master=pattern」で構成されています
ナレッジ管理	PRB1819843	古いナレッジブロックを翻訳すると、ナレッジベース記事のローカリゼーションフレームワークタスクがスキップされる
ナレッジ管理	PRB1864356	KB 記事を表示する場合、ブレッドクラムには記事のタイトルを含める必要があります
ナレッジ管理	PRB1872750	getKnowledgeGapData 関数が誤った結果を返す
ナレッジ管理	PRB1822128	DEF0458484の修正は、アップグレードされたインスタンスでは利用できません
ナレッジ管理	PRB1850093	[最新のタスクおよび最も役立つ] セクションがどのランドマークの下にも定義されていません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ナレッジ管理	PRB1853910	言語リストのサイズが小さい
ナレッジ管理	PRB1855018	ランディングページで [確認] を選択すると「お探しのページが見つかりませんでした。」が発生する
ナレッジ管理	PRB1858098	ナレッジベースに [デフォルトのナレッジフィールド値を設定する (set default knowledge field values)] が追加されたときに、「null 要求 URI はどの resourcefailure も表しません (null requested URI does not represent any resourcefailure)」というエラーが表示される
ナレッジ管理	PRB1858397	メール通知を設定する前に、ナレッジ記事の期限切れ間近の URL をエンコードする必要があります
ナレッジ管理	PRB1864574	「ナレッジ Word アドイン」プラグインで [置換] ボタンが機能しない
ナレッジ管理	PRB1865502	クエリ前ビジネスルールを使用して一部の KB 記事の閲覧を制限することができない
ナレッジ管理	PRB1868005	AI 検索がオンになっていると、ナレッジ記事のブレッドクラムを確認するときに別の検索ページに移動する
ナレッジ管理	PRB1873797	[コメントラベルを変更 (Modify Comments Label)] クライアントスクリプトに非推奨の関数「GwtMessage」がある
ナレッジ管理	PRB1876865	ナレッジモジュールへの移動が自動テストフレームワーク (ATF) 内で異なる動作をする
ナレッジ管理	PRB1879680	「ナレッジポータル検索構成」レコードのカテゴリファセットが誤った [ファセット] フィールドを指している
ナレッジ管理	PRB1880762	HR ワークスペースでデフォルトの「ナレッジ」フィールドを設定するときに「#」文字を使用できない
ナレッジ管理	PRB1725609	ナレッジマネージャーはカテゴリを作成できません
ナレッジ管理	PRB1793096	エージェントアシストが添付ファイルを期待どおりに開かない
ナレッジ管理	PRB1811504	従業員センターポータルのシナリオで法務サービスに対して追加の HTTP 呼び出しの問題が繰り返される
ナレッジ管理	PRB1819219	KB 記事のジャンプリンクがサービスオペレーションワークスペース (SOW) またはエージェントワークスペースで期待どおりに機能しない
ナレッジ管理	PRB1820092	HR トピックリストに「&」の代わりに HTML エンティティ「&」が表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ナレッジ管理	PRB1822298	ナレッジ記事で [公開予定日] フィールドが想定どおりに機能しない
ナレッジ管理	PRB1822707	[ブロックを追加] UI アクションは、事前適用されたフィルターが異なると動作が異なります
ナレッジ管理	PRB1822938	kb_feedbackおよびkb_feedback_taskで [理由] フィールドが [フラグ付き] に設定されている場合、言語を変更しても [理由] 列が翻訳されない
ナレッジ管理	PRB1829471	ナレッジ記事の表示時に「Table name is null (テーブル名が null です)」というエラーが発生する
ナレッジ管理	PRB1830531	Xanadu のアップグレード後に、KB の記事の長さを変更すると記事が検索できなくなる
ナレッジ管理	PRB1832697	関連アイテムの [ナレッジギャップ] カードを初めて選択したときに、データが表示されない
ナレッジ管理	PRB1836875	ナレッジベースの [コメントの無効化 (Disable commenting)] / [提案の無効化 (Disable suggesting)] が機能しない場合
ナレッジ管理	PRB1839867	Word 文書の画像の印刷画面から KB 記事をインポートすると、画像の解像度が低下する
ナレッジ管理	PRB1840790	Word から KB 記事へのインポートが壊れている
ナレッジ管理	PRB1842815	デンマーク語/ドイツ語で新しいナレッジ記事を作成すると、「カテゴリ xxxxx はこのレベルに既に存在します」というエラーが表示される
ナレッジ管理	PRB1846260	ドキュメントがアップロードまたは削除されると、スクリーンリーダーがアップロードまたは削除された情報の読み上げに失敗する
KPI 詳細	PRB1818093	i18n の CMDB ワークスペースでブラジル系ポルトガル語の日付ピッカーが改行される
言語と翻訳	PRB1817305	UI16 で「key: view」の代わりに「key: {0} view」が日本語で使われる
言語と翻訳	PRB1829243	いくつかのレポートでは、列(Non renseigné)はフランス語でのみ表示されます
言語と翻訳	PRB1886122	リスクワークスペースで sn_risk_advanced プラグインコンポーネントの誤った翻訳が観察される
言語と翻訳	PRB1835314	カタログアイテムが英語以外の言語で作成され、Oracle DB インスタンスで英語に更新されると、sc_cat_itemテーブルで検索が機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
言語と翻訳	PRB1849867	[メンバーを編集] マスクの [ウォッチリスト] の下にあるスペルミス
言語と翻訳	PRB1863431	カタログアイテムフォームの [ドラフトとして保存] ボタンに誤ったフランス語翻訳が表示される
言語と翻訳	PRB1866486	cmdb_ci_business _app.install_status の日本語訳は適切ではありません
言語と翻訳	PRB1744270	[ナレッジ記事コンテンツ] ウィジェットの UI アクション [登録]、[アクション]、および [記事にフラグを設定] のサービスポータルで一貫性のない翻訳がある
言語と翻訳	PRB1798197	リストビューで日付にカーソルを合わせると、スペイン語の翻訳が期待どおりに機能しない
言語と翻訳	PRB1799497	Washington DC のサービスオペレーションワークスペースで「自分にアサイン」がフランス語 (カナダ) に誤って翻訳される
言語と翻訳	PRB1809457	一部の言語のsys_ui_messageキー「サービスカタログ」の翻訳が無効です
言語と翻訳	PRB1825734	カレンダーコンポーネントのキー「ja」の翻訳が無効です
言語と翻訳	PRB1842587	アイコン ID「bookmark-outline」が翻訳され、i18n を有効にするとアイコンが壊れる
従来のエージェントワークスペース	PRB1858300	エージェントワークスペースのケースワーカーが所有するリストがグループ化されない
従来のエージェントワークスペース	PRB1849955	ロールの大文字/小文字が原因で異常な動作が発生する
ライフサイクルイベント	PRB1830703	オンボーディングライフサイクルイベントのベースインスタンスアカウント通知ワークフローの問題
ライフサイクルイベント	PRB1847452	[アクティビティのクローズの確認 (Check Activity closure - Flow)] ビジネスルール (BR) が必要以上に頻繁に実行され、クエリが実行されることがある
ライフサイクルイベント	PRB1848546	Yokohama では、プロパティuse_flowがfalse の場合、「LE テスト」機能を使用して LE ケースを作成すると、ケースが再オープンされる
ライフサイクルイベント	PRB1852568	HR タスクの To Do 構成が一致しない場合、[ジャーニーの詳細] ページでエラーが発生する
ライフサイクルイベント	PRB1872864	フローがアドホック人事タスクを作成し、フローを実行しているユーザーがそのタスクにアクセスできない場合_isActivityCompleted メソッドからの NullPointerException

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ライフサイクルイベント	PRB1827298	ライフサイクルイベントのコピーを作成する [ライフサイクルのクローン (Clone Lifecycle)] イベント UI アクションが、作成された更新セットにキャプチャされない
ライフサイクルイベント	PRB1843954	ユーザーが HR レコードプロデューサーからライフサイクルイベントのカタログアイテムに変数をマップできない
ライフサイクルイベント	PRB1844279	アクティビティセットのトリガー条件が優先されません
リスト管理	PRB1767773	リストで [グループ] を適用すると、リストの計算に誤ったカウントが表示される
リスト管理	PRB1797053	「宛先にリンク」イベントの「すべて表示」イベントハンドラーで「固定フィルター」を使用できる
リスト管理	PRB1894616	回帰を減らすために、クエリー ACL は、関連リストの特定の条件が満たされた場合にのみ適用されます
リスト管理	PRB1836220	[リストを更新] と [リストアクション] のツールヒントがハードコードされて表示される
リスト管理	PRB1808314	ユーザーが Oracle DB インスタンスのリスト列をパーソナライズできない
リスト管理	PRB1894088	新しいレコードを作成した後、更新されたレコード数がリストに表示されない
リスト管理	PRB1837569	UI ビルダーのリストページテンプレートで作成されたリストページ (プレゼンテーションリストコンポーネント) をダブルクリックしてもインライン編集がポップアップしない
リスト管理	PRB1865572	[リスト] メニューのsys_ux_list構成で固定フィルターをサポート
リスト管理	PRB1781525	ハードコードされた文字列が i18n のデータ可視化ダッシュボードにある
リスト管理	PRB1830640	CSM 構成可能ワークスペースの関連リスト列のサイズを変更できない
リスト管理	PRB1840870	メニュー ID CMDB ワークスペース、資産運用リスト構成、およびプラットフォームアナリティクスワークスペースのリストページテンプレートを初めて使用すると、列のカスタマイズが機能しない
リスト管理	PRB1847198	[新規リスト] テンプレートでリストメニューリストを切り替えるときに、sys_ux_list の featureFlags が機能しない
リスト管理	PRB1855098	UIElevation_Theming_ExternalDataSetCreation 画面が Coral のダークテーマとライトテーマ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		の最小カラーコントラストしきい値を満たしていない
リスト管理	PRB1861358	詳しい説明が [リスト] ビューでは NULL と表示されるが、ケースレコードでは正しく表示される
リスト管理	PRB1873349	LabelUpdate スクリプトインクルードの isVisible 関数に不要なログステートメントがある
リスト管理	PRB1885973	ユーザーがレコードにフィルターを適用して追加しようとすると、フィルタリングされたレコードだけでなく、すべてのレコードが追加されます
リスト管理	PRB1887929	リストタイプのフィールドには、リストに選択肢ラベルが表示されず、代わりにその選択値が表示される
リスト管理	PRB1894614	回帰を減らすために、クエリー ACL は、GlideAggregate に対して特定の条件が満たされた場合にのみ適用されます
リスト管理	PRB1895808	URL が「+」ではなく「%2B」の使用を開始すると、キーワードを使用して「移動」検索から登録されたお気に入り URL がブレークし、アップグレード後にスペースがある Xanadu
リスト管理	PRB1898143	列ヘッダーがサービスオペレーションワークスペースリストのフィルター要素に関連付けられていない
リスト管理	PRB1900925	PRB1709691解決策を実装すると、[列のデフォルトに復元] オプションがグレー表示され、選択できなくなる
リスト管理	PRB1775073	[インシデントを開くsys_ux_listレコードで HidePagenation が選択されているが、リストページの [インシデントを開く] リストにページネーションが表示される
リスト管理	PRB1795998	インシデントリストの [グループ] でページナビゲーションが機能しない
リスト管理	PRB1798353	ユーザーが作成したカスタムリストへの未保存の変更がない場合、[保存] オプションは非表示になります
リスト管理	PRB1798699	[ボタンを追加] リストの読み込みスピナーがすぐに消えてしまい、リストがまだ読み込まれていると、長いクエリ中に混乱が生じる
リスト管理	PRB1806177	now-list に固定フィルターが適用されている場合、参照フィールドに列フィルターアイコンが表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
リスト管理	PRB1818649	現在のリストを更新した後、[名前を付けて保存] で HR プロファイルリストの更新された列が保持されない
リスト管理	PRB1824517	プラットフォームアナリティクスダッシュボードのリストビューで、空のグループ参照フィールドの「(空)」が表示されない
リスト管理	PRB1825039	タスクの孫テーブルで [移動] 検索が期待どおりに機能しない
リスト管理	PRB1832548	複数行の変数セットから複数のスペースが削除されて UI で非表示になり、実際の値と不一致になる
リスト管理	PRB1832869	空の値を持つセルのリンクをリストバンドル SNC バリアントで選択できない
リスト管理	PRB1833078	通貨タイプの列の値が「0」の場合、セルアクションが機能しない
リスト管理	PRB1834764	ユーザーが「アドミン」ロールまたは「ITIL」ロールを持っておらず、大文字と小文字の区別が原因でsys_userテーブル内のuser_idがsys_ux_my_listテーブルのsys_created_byフィールドと異なる場合、自分のリストの ACL 検証が失敗する
リスト管理	PRB1840257	アプリケーション接続パステーブルの期間列を選択できません
リスト管理	PRB1894601	回帰を減らすために、クエリ ACL は、Listcount の特定の条件が満たされた場合にのみ適用されます
リスト構成	PRB1861671	リストが列でグループ化されている場合、レコード選択が必要なリスト DA が機能しない
リスト構成	PRB1835341	[クイック編集] をオフにすると、editRowActions 変換スクリプトが失敗する
リストコントローラー	PRB1849625	サービスオペレーションワークスペースの [リスト] セクションが固定パーセンテージである
リストコントローラー	PRB1826487	クエリに 1000 を超えるレコードが存在する場合、Record Watcher は機能しなくなる
リストコントローラー	PRB1856836	サービスオペレーションワークスペースのタイポ 条件ビルダー
リストコントローラー	PRB1864172	宣言アクションがオフになっているにもかかわらず、[ワークスペースリスト] ビューに表示される
リストコントローラー	PRB1866998	ユーザーがテーブルにアクセスできない場合、拡張可能なリストに無限にロードされる
リストコントローラー	PRB1872717	ユーザーが新しい [自分のリスト] を作成して列を編集すると、ページが更新されるまでカ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		スタマイズされた列がリストに表示されません
リストコントローラー	PRB1811453	サービスオペレーションワークスペース (SOW) のポップアップモーダルでフィルターを表示すると、sys_ux_list条件により「OR」が「AND」演算に変換される
リストエディター	PRB1851445	list_edit ACL がアクセスをブロックしている場合、ワークスペースリストビューの [タグ] フィールドに「Security prevent writing to this field (セキュリティによりこのフィールドへの書き込みが禁止されます)」というエラーが表示される
リストフィルター	PRB1853475	スクリーンリーダーがロードステータスの通知に失敗する
リストビュー	PRB1886477	UI ビルダーパネルで [プレゼンテーション用] リストコンポーネントを選択すると問題が発生する
リストビュー	PRB1818273	「期間ゼロ」の値を持つタイプ「期間」のフィールドは、UI16 およびワークスペースのリストに空白として表示することはできません
ログエクスポートサービス	PRB1872251	ログエクスポートサービスで、「プロデューサーがメッセージを非同期で送信できませんでした」などのエラーがインスタンスで定期的に発生する
重大インシデント管理	PRB1858727	ユーザーがクリックしてモーダルを終了すると、ワークベンチのモーダルが閉じる
重大インシデント管理	PRB1855123	非アクティブなユーザーが MIM ワークベンチの [オンコールグループ] の下に表示される
重大インシデント管理	PRB1848016	ビジネスルールに非同期の「When」条件がある
重大インシデント管理	PRB1853612	ユーザーが外部をクリックすると、重大なインシデントのテンプレートが自動的にクローズする
重大インシデント管理	PRB1757151	モバイルアプリでインシデントにアクセスすると、影響を受ける CI 関連リストのベースインスタンスリストコントロールが syslog でエラーをスローする
重大インシデント管理	PRB1835265	重大なインシデントワークベンチでコミュニケーションタスクに期限切れのタスクが示される
重大インシデント管理	PRB1840122	バックエンドに存在するにもかかわらず、[ステータス] ラベルに値が重大なインシデントワークベンチに表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
重大インシデント管理	PRB1840304	重大なインシデントワークベンチに表示される [連絡] タブの誤ったコミュニケーションタスク数
重大インシデント管理	PRB1844687	一致する条件なしでベースインスタンスビジネスルールがトリガーされる
MetricBase	PRB1878006	Clotho サーバーがハングアップすると、Glide が応答しなくなることがある
メトリックインテリジェンス (ファミリ)	PRB1824435	一部のsa_ci_type_to_resource_classに空白があり、それに対するクエリが失敗する可能性があります
メトリックインテリジェンス (ファミリ)	PRB1839739	ME クエリーダッシュボード構成は、データなしでメトリクスを除外しないため、事前フィルタリングを追加する必要があります
メトリクス	PRB1845549	前のメトリクス定義スクリプトがエラーをスローした場合、メトリクス定義は評価されません
MID サーバー	PRB1898155	次の MID サーバーの再起動をconfig_publish送信すると、計算されたチェックがゼロになる
MID サーバー	PRB1794767	MID サーバーの SSH セッションキャッシュが無限のタイムアウト/再試行ループでスタックし、AKeyedConnectionPool.borrowConnection() を呼び出すと、ディスカバリーステータスが停止し、MID サーバーのワーカースレッドが枯渇することがある
MID サーバー	PRB1760614	SudoProcessor がファイルパスを持つコマンドを適切にサポートしない
MID サーバー	PRB1836932	MID サーバーのログレベルがエラーに設定されている場合、MID サーバーが「DEBUG,INFO」と記録する
MID サーバー	PRB1846392	IssueMonitor の MID sys_id検証で空の文字列をチェックする必要がある
MID サーバー	PRB1848689	HostnameFormatter は、フルストップ ' が 1 つだけの FQDN を無視します。' 文字
MID サーバー	PRB1875872	MID スクリプトインクルードに検証が必要かどうかを確認する場合は、MID 設定パラメーターを確認してください
MID サーバー	PRB1900340	クライアントが識別文字列を待機している間に大量のデータを送信すると、SSHProviderTerminal Javascript プローブがスタックする
MID サーバー	PRB1803969	MID サーバーが Windows 測定計測 (WMI) による自己検出を使用して、Windows イベントログにタイプ 8/NetworkCleartext ログオンが発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
MID サーバー	PRB1806984	mid.aws.sts.assume_role.credential_ttl_minutes プロパティを削除すると、AWS サービスアカウントでクラウドディスカバリーができなくなることがある
MID サーバー	PRB1819518	manage-certificates.bat に、スペースまたは特殊文字を含むファイルパスを含む不正な解析ロジックがある
MID サーバー	PRB1833757	特定の Office 365 インストールが「Office 16 クイック実行ライセンスコンポーネント」として検出される
MID サーバーの外部アプリケーション認証情報	PRB1857064	ユーザーが 1 つのタイプの外部認証情報を持っていて、認証情報ストレージ Vault が [なし] に設定されている場合、Shazzam が他のポートタイプを試行しない可能性があります
SAM の ML 正規化	PRB1815525	ML 正規化で、古い ML モデルバージョンで欠落していたディスカバリーモデルの正規化は試行されない
Mobile Classic アプリ (提供終了)	PRB1900493	再認証エラーによるモバイルブラウザの電子署名エラー
フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス	PRB1857860	モバイルエージェントで、作業指示タスクサブステート値が作業指示タスク詳細ヘッダーカード/作業指示タスクカードテンプレートに表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1858372	参加者がいないとアクティビティストリームが機能しない
モバイルプラットフォーム	PRB1843125	言語はキャッシュキーに含める必要があります スクリプト化された画面キャッシュの構築
モバイルプラットフォーム	PRB1901478	フィルターフローの一部として UI パラメーターを使用すると、フィールドサービス管理 (FSM) で作業指示タスク (WOT) sys_idが読み取られない
モバイルプラットフォーム	PRB1831197	新しいバンドルから最新の P12 ファイルをアップロードしても、モバイル上の IOS デバイスのバンドル ID が更新されない
モバイルプラットフォーム	PRB1889072	DeferredClassNamespace からの競合状態により、ScriptedUnsavedChangesConfirmationJsBuilder によってスタックオーバーフロー例外が発生する
モバイルプラットフォーム	PRB1846047	画像のアップロードが [完了してクローズ] では機能しないが、[作業を開始] スクリプトアクションアイテムでは機能する
モバイルプラットフォーム	PRB1799431	保存されたリストは、エージェントモバイルアプリでフィルター済みリストのフィールド値を表示しません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
モバイルプラットフォーム	PRB1850465	不正なペイロードを含む添付ファイルアクティビティにより、NPE が発生し、モバイルのアクティビティストリームが中断する可能性があります
モバイルプラットフォーム	PRB1830499	[検索結果] アクションを介してパラメーター画面をロードするときに、入力フォームアクションが表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1854872	画面を離れて画面に戻ると、[ファイル] フィールドに「コンテンツ利用不可」と表示される
モバイルプラットフォーム	PRB1888520	モバイルアプリの資産のアクティビティストリームにフィールドの変更が表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1857967	セクションボタンのボタンビルダーはオンライン専用です
モバイルプラットフォーム	PRB1883080	値が 60 秒未満の場合、位置のトラッキング頻度は 0 に変換されます
モバイルプラットフォーム	PRB1898976	Yokohama で parentContext 変数が期待どおりに機能しない
モバイルプラットフォーム	PRB1799374	データ条件を含む ACL が入力フォーム画面と UI パラメーターで異なる動作をする
モバイルプラットフォーム	PRB1836646	Now Mobile for iOS AI 検索で、検索用語のハイライトの代わりに HTML コードが表示される
モバイルプラットフォーム	PRB1844740	ドット連結フィールドが親テーブルの列を参照する場合、ドキュメントデータは保存されません
モバイルプラットフォーム	PRB1879334	ナレッジ記事のコンテンツがオフラインモードで表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1887240	デバイスごとに複数のレコードが sys_mobile_devices に作成されます
Mordor	PRB1824529	VPE の実行ではログアウトイベントは生成されるが、ログインイベントは生成されない
多要素認証 (MFA)	PRB1862612	MFA 登録の [詳細情報] リンクのドキュメントリンク構造が古い
多要素認証 (MFA)	PRB1868014	最近の要素とマルチファクター認証 (MFA) ポリシーコンテキストの競合により、ログインフローに MFA 要素が表示されない
自然言語クエリ (ファミリリリース)	PRB1840784	Now Assist パネルに、HR ケース [sn_hr_core_case] テーブルのデータ可視化の誤ったフィルターが表示される
サイドバーとのネクストエクスペリエンス統合	PRB1862964	[サイドバーディスカッション (Sidebar discuss)] に投稿の日付が表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Next Experience 通知メニュー	PRB1843833	通知の受信時間が構成可能エージェントワークスペースに表示されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1770865	終了日検証の UX バナーのアナウンスメントが想定どおりに機能しない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1808738	インポートされたポリシーテキストから生成された KB 記事の PDF エクスポートに画像がありません
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1858800	フィールドラベルの内容が言語間で更新されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1844704	[ようこそ] ポップアップで言語がカナダフランス語に設定されている場合、ベースインスタンスの「了解しました!」が翻訳されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1833859	マウスボタンを離した後、OpenFrame ウィンドウがカーソルに従う
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1753858	ネクストエクスペリエンスでディスカバリーパターンセクションのサイズを変更することはできません
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1850730	ユーザー設定 [my_home_navigation_page] を選択すると、ログイン時に新しいウィンドウでページが開く
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1857842	どのルールのメタデータエディターのテキストもダークテーマに表示されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1867699	アプリケーションスコープが変更された後、入力の入力に対するフィルターナビゲーターは変更も更新もされません
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1875287	ダークモードテーマで比較テキストが判読できない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1880110	テーマビルダーの使用時に [ヘルプ] パネルに色エラーがある
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1886564	ネクストエクスペリエンスのテーマビルダーがメニューアイテムホバーの色設定でうまく機能しない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1894920	翻訳されたラベルではなく、値にキーボードショートカットのカテゴリを一致させます
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1912395	htmlUtils を DomPurify に置き換える

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1713108	ダッシュボードのロード時に java.util.ConcurrentModificationException が発生する
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1800705	廃止された「保留」地震機能を、その代替である「now-mode」に置き換えます
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1816606	Next Experience が有効になっている場合、通知設定に [削除] ボタンが表示されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1820736	外部ユーザーのデフォルトの日付形式は更新されません
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1816636	不正確な名前が指定されており、[通知] ボタンのステータスがありません
通知設定	PRB1824238	[通知設定] ウィジェットで カテゴリの翻訳が機能しない (sys_platform_notification_preferences)
通知設定	PRB1826375	通知設定の [カスタム通知] ページのアクションを要素名に含めないでください
Notify と Twilio Direct の統合	PRB1900427	Twilio 呼び出しを行うときに、構成から MachineDetectionTimeout が優先されない
Now Assist パネル	PRB1874023	'com.glide.cs.qlue .module.oneextend.proxy.trackers です。ExternalService ExecutionTracker .getInternal()' エラーが null です
Now Assist パネル	PRB1865497	Now Assist パネル (NAP) に表示されるテキストが切り捨てられる
Now Assist パネル	PRB1873092	[さらに表示] が黒色で表示され、Now Assist パネル (NAP) でのストリーミング中に表示されない
Now Assist パネル	PRB1835825	NVDA と VoiceOver が Now Assist の仮想エージェントからの受信メッセージを読み上げない
Now コードエディター	PRB1907461	フォーマットコードは縮小された JavaScript をフォーマットできません
Now ユーザーエクスペリエンス	PRB1874064	「タスク関係」レコードがダークテーマに表示されない
OAuth	PRB1673691	システムクローンプロファイルのベースインスタンス構成にoauth_jwtテーブルのプリザーバーが含まれていないため、孤立レコードが発生する
オンコールスケジューリング	PRB1880894	オンコールスケジューリングでは、ローテーションサイクルごとに 1 人をランダムにスキップする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
オンコールスケジューリング	PRB1826444	特定のユーザーに対して [すべて] のオンコールスケジュールが表示されない
オンコールスケジューリング	PRB1871839	画面解像度が大きい場合、オンコールスケジュール ($oc_groups) ページで、最初の 20 個のシフトがロードされた後の残りのアクティブなシフトがロードされない
オンコールスケジューリング	PRB1855080	米国/中部で複数のシフトが作成されると、[リマインダーレポート] が正しく表示されない
オンコールスケジューリング	PRB1858189	Xanadu のアップグレード中に変更されたオンコール受諾/拒否の通知メッセージ
オンコールスケジューリング	PRB1874144	「who」API を呼び出すと、Xanadu 以降の「answer」変数に Glide 日時値がスタンプされる
オンコールスケジューリング	PRB1876309	ユーザーのセッションタイムゾーンがシフトのタイムゾーンと同じである場合、スケジュールレポートのフォーマットの問題が発生する
オンコールスケジューリング	PRB1879039	オンコールスケジューリングからグループを選択するときに、ユーザーへの通知が送信されない
オンコールスケジューリング	PRB1891667	ブラウザータブを更新しない限り、オンコールスケジュールページで [すべてのオンコールスケジュール] タブがロードされない
オンコールスケジューリング	PRB1894765	3 月、シフトが DST 時刻から開始されると、「日次ローテーション」の DST 日付が正しくない
オンコールスケジューリング	PRB1897187	オンコールでは、エスカレーションポリシーレベルで構成されたカンファレンスに複数のグループを含めません
オンコールスケジューリング	PRB1844046	Xanadu のアップグレード後、実行時にオンコールスケジュールレポートがタイムアウトする
OneExtend	PRB1907423	会話 Now Assist Guardian がブロックとログに対して期待どおりに機能しない
送信 REST Web サービス	PRB1671277	MID の REST ステップでは、競合状態により期限切れの OAuth トークンが使用されることがある
カスタマーサービスのアウトソーシング	PRB1889693	カスタマーサービスのアウトソーシングにおけるクエリー ACL の追加
Password2 暗号化	PRB1873104	ストレージ暗号化の初期化エラーで起動が妨げられることはありません
パスワードリセット	PRB1836938	パスワード自動化ツール「音声読み取り」にすべての文字が表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
パスワードリセット	PRB1869730	パスワードリセットプロセスの UI ページでマクロ「pwd_reset_stylesheet」が処理されない
パスワードリセット	PRB1859144	Google reCaptcha スクリプトがブラウザーのバックエンドに表示される
パスワードリセット	PRB1881417	パスワードリセットの「パスワードリセットアプリケーションの最新のセキュリティスコア」メールに、セキュリティに関する推奨事項のドキュメントサイトへのリンクが壊れている
パスワードリセット	PRB1889160	パスワードリセットツールを使用してユーザーを検証しようとしても、検証コードがユーザーに送信されません
パスワードリセット	PRB1837543	PwdAjaxChangePassword が、指定されたsysparm_userがログインしているセッションユーザーと一致することを検証しない
PDF 生成	PRB1893129	アグリゲーション関数 (合計、最小、最大、平均) がエクスポートされた PDF に表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1822482	テキストアナリティクスのトレンドラインに間違った行数が表示される
パフォーマンスアナリティクス	PRB1891078	パフォーマンスアナリティクスモジュールのメッセージにより、ユーザーがプラグイン「パフォーマンスアナリティクス - プレミアム (com.snc.pa.premium)」をアクティブ化するように通知するのではなく、AE に連絡するように誤解される
パフォーマンスアナリティクス	PRB1848201	PPM 向けパフォーマンスアナリティクスのガイド付きセットアップでリンクが機能しない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1874051	日付範囲と [適用] を選択しても、グラフが更新されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1811224	BuildTools 1 で KPI の詳細が 1 位になると、「No content available」というデータメッセージが表示されますが、しばらくするとデータが読み込まれます。
パフォーマンスアナリティクス	PRB1835549	多数の要素を含むブレークダウンソースが大量のメモリを消費するため、メモリの問題が発生し、ノードが再起動する
パフォーマンスアナリティクス	PRB1836778	ブレークダウンタイプ PA ウィジェットで、ダッシュボードウィジェットに「ツリーマップ」という可視化がある PA ウィジェット:「org.json.JSONException: JSONObject['period_title'] not found」と表示される時系列が適用され>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
パフォーマンスアナリティクス	PRB1889720	アナリティクスハブでのクエリー ACL の追加
パフォーマンスアナリティクス	PRB1890020	アナリティクスハブでのクエリー ACL の追加
パフォーマンスアナリティクス	PRB1894039	パフォーマンスアナリティクスのアクセス制御リスト (ACL) ルールへのクエリー ACL の追加
パフォーマンスダッシュボード	PRB1853222	ドメインフィルターは、これらのドメインのサブセットのみをフェッチします
パフォーマンスダッシュボード	PRB1864090	ノードでパターンが発生した場合、遅いパターンのダッシュボードはロードされない
プラットフォームアナリティクスコンポーネント API	PRB1882091	データ可視化ライブラリページで、「更新」日がユーザーのタイムゾーンではない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1873441	ライブラリ内のデータ可視化の説明が空です
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1831701	ユーザーが検索を使用して値を検索すると、事前定義された追加の範囲の選択が中断される
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1881373	Xanadu 以降、UI ビルダー/プラットフォームアナリティクスでドット連結テーブルを [フィルタリングするデータ] オプションとして選択できない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1816514	サービスオペレーションワークスペース (SOW) ダッシュボードカレンダーが i18n で完全にローカライズされていない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1823255	スキップされたエラー処分を含むレコードは、プラグイン「com.sn_par_filter_config_datasource」の一部です
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1837422	UI ビルダーを使用している場合、[階層のテーブルに適用] が有効になっているとフィルターが 2 回適用される
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1841407	カスケードフィルターはアドミンのみが設定できます
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1841953	フィルターが予期せず「参照」タイプをディスパッチしている
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1869607	プラットフォームアナリティクス管理 (PAA) に常に [UXA] メニューが表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1894148	一括移行により、すべてのコア UI ダッシュボードのスコープが書き換えられる
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1797369	移行センターから [アクティブ化] を有効にした後でも、スケジュール済みレポートが引き続き送信される
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1882396	プラットフォームアナリティクスの移行後に、移行されたスケジュール済みエクスポートレコードで [受信者ユーザー] フィールドと [受信者グループ] フィールドが入力されない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1853097	イベント管理ガイド付きセットアップで参照されているダッシュボードが見つからず、エラーをスローする
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1863966	ダッシュボードでライブラリの可視化を編集しているときに、移行後に [保存] プロンプトに正しいラベルが表示されない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1900266	移行されていないダッシュボードに、アップグレード時に無効な [experience_dashboard] フィールドが含まれる
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1820684	一部の従来のダッシュボードウィジェットがレンダリングされない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1837947	移行後、sys_metadata_customizationレコードが正しく作成されない
プラットフォームランタイム	PRB1765939	パーセンテージ値を含む [リストビュー] フィルターでレコードプレビューを開くことができない
プラットフォームランタイム	PRB1788007	GlideRecord。[データベース] ビューから呼び出された getUniqueValue() が「null」を返す
プラットフォームランタイム	PRB1816154	条件ビルダーで、「null」(文字列) および ACL 機能を無効にするその他の無効な値の作成が許可される
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1861646	プレイブックを複製するときにアンケート順序が update_set で同期されない、または保持されない
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1854228	[レコードリストを表示] リストのタイトルに無効なピルを追加するとエラーがスローされ、アクティビティが準備完了ステータスでスタックする
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1857887	sys_update_xmlペイロードにsys_flow_data_definition sys_update_nameがありません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1858252	フローのないsys_flow_contextレコードを操作ビューで開くとエラーが表示される
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1864872	DELETE プレイブックを更新セットによって別のインスタンスに正しく適用できない
ポートフォリオ管理	PRB1889736	ポートフォリオ管理でのクエリー ACL の追加
ポートフォリオ管理	PRB1889740	ポートフォリオ管理でのクエリー ACL の追加
予測インテリジェンス	PRB1765917	既存の [トレーニング要求スケジュール] が、Vancouver にアップグレードした後に 1 回実行されるように更新される
予測インテリジェンス	PRB1820635	Rest API エクスプローラーから予測を実行すると、ユーザーに 500 内部サーバーエラーが表示される
予測インテリジェンス	PRB1812468	バッチ予測を行うときに、分類トレーニング機能で一貫した結果が返されない
予測インテリジェンス	PRB1859692	ACL 関連の問題のトラブルシューティング手順で予測インテリジェンスドキュメントを更新
予測インテリジェンス	PRB1858849	ml_solutionテーブルのrow_countフィールドが空の場合、ml_solution row_count 属性の空の文字列から整数を解析しているときにエラーメッセージがログに記録される
予測インテリジェンス	PRB1864265	入力テーブルが「データベースビュー」テーブルの場合、[分類テストソリューションのバッチ予測] ページが機能しない
予測インテリジェンス	PRB1843673	[ML クラスター詳細の消去 (ML Cluster Detail Purge)] スケジュール済みジョブによりメモリ不足の問題が発生する
HR 向け予測インテリジェンス	PRB1861547	添付ファイルが HR ケースのアクティビティログに追加され、添付ファイルが [添付ファイル] テーブルに存在するが、HR ケースのペーパークリップアイコンには添付されていない
問題管理	PRB1898891	[確認] UI アクションが表示されず、ユーザーは問題タスクをクローズした後に問題チケットを処理できません
問題管理	PRB1854164	Xanadu と Yokohama で 、新しい UI アクションが問題タスクリストビューに表示されない
プロセスマイニング	PRB1852247	作業メモ結果には、クラスターの概念で HTML コードが表示されます
プロセスマイニング	PRB1870032	同じレコードブレークマイニングの大文字と小文字sys_ids

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プロセスマイニング	PRB1887194	プロセス構成で出荷されるコンテンツパックに無効なフィールドが存在する場合、根本原因分析 (RCA) が失敗する
プロセスマイニング	PRB1889675	プロセスマイニングでのクエリー ACL の追加
調達	PRB1895462	発注書 (PO) の明細行コスト値が PO の負の total_cost値を考慮していない
調達	PRB1863473	ハードウェア資産管理ワークスペースで [ソース倉庫] を選択できない
調達	PRB1867327	ハードウェア資産管理ワークスペースに複数の倉庫にユーザーの場所がある場合、[ソース倉庫] リストが空になる
調達	PRB1824374	転送注文ラインの資産追跡用消耗品のサブステートが [利用可能] ではなく [予約済み] になる
調達	PRB1834260	proc_po_lineの キャンセル UI アクション条件で、コードの問題により警告が発生する
プロジェクト管理 (PM)	PRB1883485	プロジェクトがデマンドから作成された後、デマンドのステータスが [完了] に更新されない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1885649	プログラムとポートフォリオのコスト計画のロールアップが発生しない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1821625	Xanadu にアップグレードした後の変換中に意思決定がクローズされた場合、RIDAC (リスク、問題、意思決定、および変更要求) エントリが生成されない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1859066	リソースのアサイン (RA) は、移行時に新しいリソース計画に関連付けられます
プロジェクト管理 (PM)	PRB1838229	期間が親プロジェクトのしきい値を超えている場合、プロジェクトタスクの終了予定日を変更しても、親プロジェクトの終了予定日にロールアップされません
プロジェクト管理 (PM)	PRB1850431	プロジェクトワークスペースでプロジェクトテンプレートを使用して顧客プロジェクトを作成すると、[アカウント] フィールドがコピーされない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1878373	プロジェクトを削除した後、「PPM Unable to recalculate delete of Task: (Sys_id) No value present」というエラー syslog が表示される
プロジェクト管理 (PM)	PRB1844720	計画立案コンソールの [資金] タブがアドミンユーザーに表示され、IFv2 のないインスタンスのプロジェクトマネージャーにエラーがスローされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プロジェクト管理 (PM)	PRB1852472	エクスポートとインポートのオプションは、「プロジェクト管理スケジュール」または「デフォルトの MS Project スケジュール」でのみ使用できます
プロジェクト管理 (PM)	PRB1853365	record/pm_project.project_currency/ write の ACL が遅い
プロジェクト管理 (PM)	PRB1854771	新しいプロジェクトワークスペースにアラビア数字で数字が表示される
プロジェクト管理 (PM)	PRB1863648	プロジェクトワークスペースでタスクの順序を変更すると、実績時間が削除される
プロジェクト管理 (PM)	PRB1863726	スクリプトインクルード「PlannedTaskEntityUpdater」に、プロジェクトで [計画工数] フィールドが入力されないという問題があります
プロジェクト管理 (PM)	PRB1863822	planned_taskのビジネスルール「再計算」により、current = parent の場合にノードのメモリが不足する
プロジェクト管理 (PM)	PRB1864892	プロジェクトタスクの作成時に、プロジェクトワークスペースで [時間の制約] フィールド辞書のデフォルト値が機能しない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1881213	プロジェクトワークスペースで、プロジェクトの制約日と開始予定日の間に大きなギャップがあると、「ニーズ」タスクを追加できない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1881455	プロジェクトコピーから作成されたプロジェクトの承認日と予定日は、再帰的にインクリメントされます
プロジェクト管理 (PM)	PRB1889559	ベースライン API を含むスクリプトの getDotWalkedValue 関数が「undefined」を返す
プロジェクト管理 (PM)	PRB1893083	フィールド「primary_portfolio」と「primary_program」を持つプロジェクトテンプレートからプロジェクトを作成すると、プロジェクトには「top_portfolio」と「top_program」が含まれていないものが入力される
プロジェクト管理 (PM)	PRB1819524	親プロジェクトにテンプレートを適用してサブプロジェクトを再オープンすると、親プロジェクトが [対応中] に設定されない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1827581	スキップされたエラー処分のあるレコードは、プラグイン「com.snc.pa.pmo_dashboards」の一部です
プロジェクト管理 (PM)	PRB1829721	グループベースの ORA の場合、ユーザーが割り当て日次を更新すると、即時ユーザーベースの割り当てにのみロールアップされ、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ユーザーのいないグループ割り当てにはロールアップされません
プロジェクト管理 (PM)	PRB1830673	「デマンド」の [財務概要] ページに M12 値が表示されない
プロジェクト管理 (PM)	PRB1839418	数会計月分のリソースのアサインが作成されると、最初の月に [割り当てられた時間全体のステータスレポート時] が表示される
プロジェクト管理 (PM)	PRB1844089	[プロジェクト] フィールド (pm_project) には 3 つの異なる製品から 3 つの辞書値があり、[参照カスケードルール] フィールドには異なる値があります
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1860801	イノベーション管理で、検索に「&」を含む「アイデア」ポータルのカテゴリが機能しない
RaptorDB	PRB1847706	ログファイルに「重複するキー値が一意の制約に違反しています」という何千ものエラーがある
関連リストアクションモデル	PRB1775617	「Remove {{count}}」関連アクションによる ACL チェックに失敗したため、[削除] ボタンが消える
関連リスト	PRB1852552	Xanadu のアップグレード後、[プレビューで削除 **(Delete with preview**)] UI アクションに [承認者] 関連リストがない
関連リスト	PRB1865186	[関連レコード] で利用可能なすべての選択肢について、同じテーブル名がアナウンスされます
関連リスト	PRB1845306	リスト内のチェックボックスの誤った aria-labels
リモートテーブル	PRB1885282	エンコードされたクエリ文字列に JavaScript と ^NQ がある場合、メモリ不足の例外が発生する
リモートテーブル	PRB1770992	キャッシュが有効になっているリモートテーブルが 0 行で結果をキャッシュしない
レポート	PRB1910065	複数のデータセットを含むレポートで次のエラーがスローされます: 「エラー:レポートを生成できません。JSONObject['original_xvalues'] が見つかりません
レポート	PRB1892170	テーブルがsys_report_sourceフォームから選択できない
レポート	PRB1849426	レポートフィルターが想定どおりに機能しない
レポート	PRB1855086	特定の定義を持つ関数フィールドを作成または変更すると、レポートで構文エラーが発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
レポート	PRB1855572	メールで受信した棒グラフレポートのデータラベルが明確でない
レポート	PRB1862053	一部のダッシュボードでは、[チャートを表示] メニューボタンの名前がわかりにくい
レポート	PRB1875210	ダッシュボードに誤ったデータが表示され、Impact Instance Observer にアクセスの問題がある
レポート	PRB1881483	レポート条件フィルターのドット連結クラスのフィールドリストがロード時に固定される
レポート	PRB1883614	第 2 レベルのドット連結フィールドがレポートで翻訳されない
レポート	PRB1892809	ユーザーが「長」タイプのフィールドで「単一スコア」レポートを作成できない
レポート	PRB1894565	アップグレードプレビューの [優先度別のスキップされると予測されるレコード] グラフにエラーがある
レポート	PRB1899929	レポートのレポートカレンダーで、[簡単な説明] フィールドの特定の特殊文字がエスケープされる
レポート	PRB1767534	利用可能なレコードが sys_translated_text がある場合でも、レポートのドリルダウンが英語以外の言語で機能しない
レポート	PRB1822932	疑問符付きの PDF にエクスポートするマルチレベルピボットがリスト矢印を置き換えます
要求管理	PRB1833427	過剰な タグがメールに追加される
要求管理	PRB1845497	サービスカタログが送信され、フローを使用している場合、[要求アイテムワークフローステージ (Request Item workflow stages)] ウィジェットに承認者が表示されない
リソース管理	PRB1847539	ユーザーに全期間をカバーする休暇計画がある場合、リソース計画はメッセージなしで [要求済み] に戻る
リソース管理	PRB1841076	Xanadu のアップグレード後にリソースレポートの問題が発生する
リソース管理	PRB1851589	time_card (sys_ui_action.521ddc2793c0220064f572edb67ffb57) の UI アクション [新規] で、RMUtil を参照する条件が導入される
リソース管理	PRB1860646	プロジェクトが別のプロジェクトの子になったり、削除されたりしても、既存のリソースのアサインのトップタスクが更新されない
リソース管理	PRB1877603	リソース管理ワークスペースで NullPointer 例外が発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
リソース管理	PRB1881574	カスタム通貨に対して外部としてマークされたリソース計画の計画コストと割り当て済みコストが誤って計算される
リソース管理	PRB1883298	オンコールおよびリソース管理とスケジュールの競合がある
リソース管理	PRB1893169	未アサインリソースのアサインの場合、割り当てられたコストがリソース割り当てまたはリソース計画に正しくロールアップされない
リソース管理	PRB1838309	キャンセルされた計画に関するリソースのアサインエラーメッセージ
リソース管理	PRB1895429	割り当てられた時間が要求された時間と一致しません
REST API フレームワーク	PRB1746730	DEF0093931の修正により、コードのクエリに設定されたクエリカテゴリが作成されず、使用できなくなる
REST API トリガー	PRB1876531	チェックボックスの選択解除後に認証を必要とする REST トリガーが機能しない
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1847062	グローバルスコープのクロススコープレコードでは、別のグローバルアプリのレコードを優先する必要がある
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1894354	チャットの添付ファイルがユーザー側に送信されない
ロール	PRB1868921	インスタンスのメインロールで特権 = true を昇格すると、複数の自動化が失敗する
スケジュール済みジョブ	PRB1869935	システムカレンダーがジョブに添付されている場合、スケジューラーの動作が正しくない
スケジュール済みジョブ	PRB1820552	DEF0406672ブレークのコード変更 sysauto_scriptレコードの UI アクションで GlideRecord 関数呼び出しを開く
スケジュール最適化	PRB1860079	「最適化」ビジネスルールによるパフォーマンスへの影響
スケジュール最適化	PRB1889701	作業指示タスクは、エージェントのタイムゾーンに基づいて、エージェントのスケジュール開始時間からアサインされます。
スケジュール最適化	PRB1895416	日中オンデマンドで、[スケジュール済み実行を翌日一時停止 (Pause scheduled runs next day)] にリセットの問題がある
スケジュール最適化	PRB1898555	重複するテリトリーの 1 つにタスクが 0 の場合、二重予約が発生する
スケジュール	PRB1863019	次の UI スケジュールカレンダーで、更新された [繰り返し期限] エントリが保存されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
スケジュール	PRB1878779	うるう年に設定されたスケジュールエントリが、うるう年でない年に余分な日を追加し、複数のモジュールで誤った計算を引き起こす
スケジュール	PRB1843657	スパンの編集を使用してオンコールカレンダーから [終日] で作成された休暇により、終了日時から「z」が削除される
スケジュール	PRB1845071	タイムスパンが 1 秒のスケジュールはパフォーマンスを低下させる
検索管理	PRB1705786	[検索結果] ページからサービスオペレーションワークスペースに戻るリンクが数分後に切れる
セキュリティ属性	PRB1852325	GlideSecurityManager。dotWalkQueryConditionToBuildQueryElementToGRMap がドット連結フィールドを不必要に展開する
Seismic フレームワーク	PRB1889951	ドット連結フィールドで個別のカウント集計に基づく可視化でメトリクスコンポーネントがロードされない
サーバー側スクリプト	PRB1814622	AJAXGlideRecord スクリプトが空のフィールドを「NULL」として更新しています。条件フィルターが渡されると、ビジネスルールが失敗します
サーバー側スクリプト	PRB1849478	ヘッドレスの詳細がクライアントスクリプトに表示されない [gs.getSession().getProperty('user_agent_browser')]
サーバー側スクリプト	PRB1854027	ユーザーはsys_moduleレコードを削除できず、大規模な肥大化を引き起こします
サーバー側スクリプト	PRB1836577	グローバルの try ブロック内で巻き上げが壊れる
サーバー側スクリプト	PRB1841707	アップグレード/zboot 後に ECMAScript 2021 (ES12) モードが切り替えられない
サービスカタログ	PRB1834390	カタログアイテムの [カートに追加] または [今すぐ注文] ボタンにカーソルを合わせると、ホバーテキストがボタンから離れた位置に表示される
サービスカタログ	PRB1870352	サービスオペレーションワークスペースで、「glide.sc.sp.twostep」がオフのときに、インタラクションを介してカタログ要求を送信するログインユーザーに [要求元] 値が設定される
サービスカタログ	PRB1842505	カタログビルダーが変数の詳細参照修飾子をクリア
サービスカタログ	PRB1900820	Yokohama アップグレード後、カタログアイテムの説明テキストが右側に移動される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログ	PRB1828535	「AWS Service Management コネクタ」プラグインをインストールした後、ポータルから注文ガイドを送信できない
サービスカタログ	PRB1883827	ポータルで、[セット内の選択ボックス変数をルックアップ] が非アクティブの場合でも、複数行の変数セット (MRVS) が display_value API を呼び出す
サービスカタログ	PRB1824626	必須チェックボックス変数の UI ポリシーが仮想エージェントインラインモードで壊れている
サービスカタログ	PRB1851654	履行手順を含むカタログアイテムをコピーすると、catalog_conditionが正しく設定されない
サービスカタログ	PRB1859641	NVDA リーダーがチケットページに添付ファイルの削除メッセージを 2 回表示する
サービスカタログ	PRB1861864	2 つ以上のカタログアイテムが同時に REQ に追加されたときに、GlideappCalculationHelper() が重複 RITM を作成する
サービスカタログ	PRB1866757	必須チェックボックスのアスタリスクに aria-label='mandatory' が指定されています
サービスカタログ	PRB1872462	サービスオペレーションワークスペースで、catalog_iframe の [戻る] ボタンをクリックすると、親のブラウザー要素が取り込まれる
サービスカタログ	PRB1881282	サービスポータルのドラフトページの [関連アイテム] リストが空である
サービスカタログ	PRB1886301	[サービスポータルで非表示] オプションが原因でワークスペースで問題が発生する
サービスカタログ	PRB1886452	コンテナ分割によりカタログ変数が編集不可になる
サービスカタログ	PRB1887870	カタログアイテムのドイツ語の「いいえ」の翻訳が「Now Assist アドミンコンソール」スコープから選択される
サービスカタログ	PRB1901796	カタログビルダーで作成された 1 行または複数行のテキスト変数で、参照修飾子に「undefined」と表示される
サービスカタログ	PRB1903422	エッジプロキシ経由でログインすると、カタログアイテムの [下書きとして保存] がポータルで機能しない サービスカタログ
サービスカタログ	PRB1716400	Vancouver にアップグレードした後、カタログビルダーによって作成されたカタログ UI ポリシーが消えるか、削除される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログ	PRB1776060	JAWS を使用してフォームフィールドを表示すると、選択肢がそれぞれの質問別にグループ化されて表示される
サービスカタログ	PRB1795199	NVDA ツールを使用すると、ポータルの [添付ファイルを追加] がラベルなしで表示される
サービスカタログ	PRB1825410	従業員サービスセンター (ESC) ポータルで、[必要な情報] の必須変数名が調整されていない
サービスカタログ	PRB1827758	SNC。システム言語が日本語の場合、Catalog.getDefaultCatalog() がsys_id を取得しません
サービスカタログ	PRB1834166	クライアントスクリプトが公開されている場合、カタログクライアントスクリプトがマルチターンカタログ注文エクスペリエンスで機能しない
サービスカタログ	PRB1834958	onLoad の必須および表示 UI ポリシーが機能しない
サービスカタログ	PRB1836543	変数エディターの UI フォーマッター使用時の自動入力機能による非変数の編集
サービスカタログ	PRB1838388	通常はカスタム番号フィールドを持たない親テーブルでカスタム番号フィールドが定義されている非アクティブなレコードで「Index 0 out of bounds for length 0」エラーが発生する
サービスカタログ	PRB1839591	アクセス可能な名前が、[カタログ] コンボボックスに表示されるラベルで始まらない
サービスカタログ	PRB1842417	SIR ワークスペースで開かれた RITM レコードが UI ポリシーに従っていない
サービスカタログ	PRB1842895	要求アイテムレコードのヘブライ語のサービスオペレーションワークスペースの変数エディター表示の問題
サービスカタログ	PRB1843700	[マスキングタイプ] に設定され、[暗号化を使用] が選択されている MRVS 変数は、テーブルレベルでプレーンテキストとして表示されます
サービスカタログビルダー	PRB1866781	CRP レコードのカタログアイテム GlideRecord を使用して CatalogItem.get API を呼び出すと、カタログアイテムキャッシュオブジェクトのタイプがsc_cat_item_producerされる
サービスカタログビルダー	PRB1857864	ユーザーが [参照] を選択すると、カタログアイテムテンプレートで利用可能なオプションデータがロードされない
サービスカタログビルダー	PRB1889326	[アイテムテンプレートを選択] 領域内の見出しの下にある 展開/折りたたみ ボタンに、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		[折りたたみ]/[展開] というラベルが付けられる
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1852034	Xanadu にアップグレードした後、サービスポータルの [sc_category] ページでテーブルビューとグリッドビューのオプションを使用できなくなる
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1877582	sc_categoryページで、CMD+カタログアイテムを選択しても新しいタブが開かない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1884740	前のカテゴリの一部にサービスポータルで [非表示のすべてのアイテム] が true として含まれている場合、最後のカテゴリが表示されない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1885609	カタログフォームの [送信] ボタンが応答しなくなる
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1885685	ポータルのコンソールの「order_status」ページで p.isReadOnly エラーが発生する
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1893342	作業指示書で、ポータルから変更を保存するように求められない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1695067	標準チケット会話ウィジェットは、ロード時にアクティビティストリームの [<textarea>] フィールドにオーバーフロースクロールプロパティを適用し、ページ周辺をクリックすると宣言が消える
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1767854	エージェントワークスペースとサービスオペレーションワークスペースでインタラクションからsc_requestを作成するときに gs.addInfoMessage が表示されない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1814128	[アクティビティ (Activity)] タブが複数回更新されるのは想定された動作です
サービスカタログ変数	PRB1897534	カタログビルダーの変数の順序が、コンテナが「2 列幅、片側から他方まで」の場合、順序が維持されない
サービスカタログ変数	PRB1858551	変数セットinternal_nameを編集すると、変数セット値が正しく保存されない
サービスカタログ変数	PRB1873395	読み取り専用状態の場合、日付タイプの入力フィールドは編集可能ですが、これは正しくありません
サービスカタログ変数	PRB1822086	変数エディターをフォームに追加すると、UI アクションのデフォルト CSS が上書きされます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスクリエーター	PRB1882234	公開されたサービスを編集するときに詳細がロードされない
サービスレベル管理	PRB1848330	ステータスが変更され、work_notesまたはコメントが更新された場合、SLA エンジンに渡されるときに子インシデントレコードに古いデータが含まれる
サービスレベル管理	PRB1843470	特定の状況では、SLA エンジンのリセット条件が失敗することがある
サービス管理仮想エージェント Topic Blocks	PRB1850401	[代替トピックの検索] のプロンプトが部分的に翻訳される
サービスマッピング	PRB1883153	実行時間が 48 時間未満のジョブの Blob リーパーアラート
サービスマッピング	PRB1865809	ケースの DiscoveryLogNodeStatus の NPE プレタスクスクリプト
サービスマッピング	PRB1829887	ジョブ [タグ別にサービスの候補を生成 (Generate Candidates for Service by Tags)] が、cmdb_key_valueテーブルのソートを試行する長時間実行クエリを生成する
サービスマッピング	PRB1816637	TB サービス接続で、既にサービスの一部であり、同じ CI タイプに属する 2 つの CI が、走査ルールに一致しても追加されない
サービスマッピング	PRB1851972	再計算中に BLOB テーブルで同じlast_markを更新する
サービスマッピング	PRB1865153	「廃止」とマークされたアプリケーションサービスは、「エントリポイントを削除」ビジネスルールによって非稼働に移動されます
サービスマッピング	PRB1867370	計算されたサービスのメタデータを変更すると、サービスの CI に冗長な変更が作成される
サービスマッピング	PRB1879442	グループ化後に [タグ付き CI のリスト (List Tagged CI)] および [CI のリスト (List CIs)] に誤った CI が表示される
サービスマッピング	PRB1816925	エントリーポイントに到達できない場合、サービスマッピング (SM) ディスカバリーステータスが「アクティブ」のままになる
サービスマッピング	PRB1830925	同じソースプロセスとターゲットプロセスに複数のロードバランサーレコードがある場合、P2P テーブルのロードバランサーレコードを更新するバッチが例外で失敗します
サービスマッピング	PRB1836767	ml_solutionテーブルのソリューションを削除すると、ml_cluster_detailでカスケード削除がトリガーされるが、レコードは削除されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ServiceNow セキュリティセンター (ファミリリリース)	PRB1840270	ユーザーアクションによってクロススコープアクセスのエラーメッセージが表示される:「脆弱なアルゴリズムとキーを利用する証明書を廃止します (Deprecate certificates leveraging weak algorithms and keys)」
サービスポータル	PRB1805796	委任された承認者が、サービスポータルの [承認情報] ウィジェットの [承認] ボタンを表示できない
サービスポータル	PRB1879863	Yokohama にアップグレードした後、ポータルで形式が [yyyy/m/d] に設定されている場合、日付タイプの変数に誤った値が表示される
サービスポータル	PRB1894604	回帰を減らすために、クエリー ACL は、widget-data-table に対して特定の条件が満たされた場合にのみ適用されます
サービスポータル	PRB1837541	大量のログが「com.glide.script.RhinoEcmaError:「RP」が定義されていません」という警告
サービスポータル	PRB1840174	キーボードを使用して番号コンテキストメニューにアクセスできない
サービスポータル	PRB1880648	サービスポータルの警告メッセージが背景色なしで表示される
サービスポータル	PRB1746316	iPhone の仮想エージェントテキスト入力ボックスにフォーカスが移動しても、仮想エージェントチャットが自動的にズームインしない
サービスポータル	PRB1847189	予約の件名が長い場合、件名がヘッダーメニューの [承認] タブのタイムスタンプと重なる
サービスポータル	PRB1848173	ポータルのカタログアイテムで、キーボード (Control + Option + Space) を使用すると選択ボックス変数が選択可能に開かない
サービスポータル	PRB1848623	[さらに表示] ボタンを呼び出した後、キーボードのフォーカスが失われる
サービスポータル	PRB1850502	<sp-editable-field> </sp-editable-field> が Mozilla Firefox の参照フィールドで正しく機能しない
サービスポータル	PRB1851496	説明にドル記号文字 ($) を追加するとメタディスクリプションが壊れる
サービスポータル	PRB1851802	syslog エラーソース:com.glide.script.RhinoEcmaError:未定義からプロパティ「0」を読み取ることができません
サービスポータル	PRB1852425	ESC サービスポータルページと比較して、[自分の要求] sp サービスポータルページの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		メッセージに「要求がありません」が中央に配置されていない
サービスポータル	PRB1853196	列のソートタイトルに一貫性がない
サービスポータル	PRB1853944	リストアイテムに不適切なロール「リンク」が指定されています
サービスポータル	PRB1854217	フォームがパブリックにアクセス可能で、ユーザーがログインしていない場合、キーボードフォーカスがエラーの最初のフィールドに移動しない
サービスポータル	PRB1854935	最近表示した結果と提案された結果のテキストが折り返されない
サービスポータル	PRB1855270	ケースを検索で開いたときに、変数エディターがポータルで変数の値を更新しない
サービスポータル	PRB1860523	ファイルが正常にアップロードされた場合でも、サービスポータルで nowAttachmentHandler がエラーをスローする
サービスポータル	PRB1860814	コスト計画明細が PPSworkbench のポータルページに表示されない
サービスポータル	PRB1861040	「Meta」タグがコンソール警告をスローする:「apple-mobile-web-app-capable on Service Portal」
サービスポータル	PRB1861832	ビジネスポータルのホームページにアクセシビリティの問題がある
サービスポータル	PRB1865155	ポータルレコードにカタログが添付されていない場合、「sc_category」ページのサービスカタログが翻訳されない
サービスポータル	PRB1867303	読み取り専用コンボボックスの完全な情報がスクリーンリーダーユーザーに提供されない
サービスポータル	PRB1876278	サービスポータルで [CSM チケット] ウィジェットにファイルを添付または削除するときに複数のコメントが追加される
サービスポータル	PRB1887876	c.server.get を使用すると、サービスポータルウィジェットで ES12 モードが機能しない
サービスポータル	PRB1892216	[プロファイル] セクションで言語を変更した後、ヘッダーナビゲーションバーで言語翻訳が機能しない
サービスポータル	PRB1892339	サービスポータルで、サービスカタログページの [添付ファイルを追加] ダイアログのタイトルが読み上げられない
サービスポータル	PRB1903292	サービスポータルで空の必須フィールドのエラーメッセージの文言が正しくない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスポータル	PRB1741638	iOS と Android の両方で、モバイルブラウザービューの HTML フィールドの下に [写真を添付] アイコンが表示されない
サービスポータル	PRB1790432	参照タイプフィールドは、ポータルからフォームペイロード全体を送信します
サービスポータル	PRB1818855	アイテムの送信時にスクリーンリーダーによって通知が読み上げられない
サービスポータル	PRB1823737	カタログ UI ポリシーで、期間タイプ変数の [より小さい] および [より大きい] 基準が正しく評価されない
サービスポータル	PRB1828156	フォームウィジェットが「org.json.JSONException: JSONArray[0] not found」という例外エラーで中断する
サービスポータル	PRB1832228	フォームページを使用して asmt_metric_typeレコードを開くと、ポータルに「There is a JavaScript error in your browser console」というエラーが表示される
サービスポータル	PRB1833305	最初のアイテムの CSM ポータルメニューアイテム選択色はデフォルトで選択されており、カーソルを合わせても色は選択されません
サービスポータル	PRB1834661	[投稿] ボタンの動作に一貫性がない
サービスポータル	PRB1835659	サービスポータルのホームページの見出し構造がわかりにくい
サービスポータル	PRB1835741	従業員サービスセンター (ESC) ポータルの [プロファイル] ボタンの表示ラベルがない
サービスポータル	PRB1839011	ページを上下に移動しても、[添付ファイルを追加] というツールヒントテキストが添付ファイルボタンに沿って移動しない
サービスポータル	PRB1840878	ブラウザのサイズを変更した後、Now Assist とナレッジベース記事を使用した Genius 結果カードの表示が正しく配置されない
サービスポータル	PRB1841665	サービスポータルの日付ピッカーでの矢印キーナビゲーションにより、未確認のフィールド値の更新がトリガーされる
サービスポータル	PRB1841690	コミュニティフィルターピルウィジェットがページ上にあるため、サービスポータルのページデザイナーが正しく機能しない
サービスポータル	PRB1844490	CSS インクルードの変数がポータルで更新されない
サービスポータル	PRB1844710	ユーザーアナリティクスダッシュボードでじょうごグラフを作成しているときに、ページビュー名がさまざまな言語で表示されます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスポータル	PRB1844968	ポータルフォームで表形式データが切り捨てられる
サービスポータル	PRB1845495	カタログクライアントスクリプトを使用するサービスポータルで、カタログの [選択] ボックスが期待どおりにならない
サービスポータル	PRB1845683	ヘッダーが静的でない場合、他のページに移動すると ESC ポータルフッターが表示されなくなる
サービスポータル	PRB1845798	KB 記事の概要が 400% ズームで適切に表示されず、省略記号も表示されない
サービスポータル	PRB1903526	ESC アプリ v18.0.1 を搭載した iPhone ブラウザーで ESC ポータルが空白としてロードされる
サービスポータルコアウィジェット	PRB1826762	[X] クリアフィールドを選択すると、iPad およびモバイルのウォークアップエクスペリエンスの [チェックイン] 画面に問題がある
サービスポータルコアウィジェット	PRB1744433	アクティビティストリームに、「system」によって作成されたレコードの最初のアクティビティストリームエントリが常に英語で表示され、翻訳されない
サービスポータルコアウィジェット	PRB1855145	すべての結果に [新しいタブで開く] というタイトルのリンクがある [ファセット検索] ウィジェットにアクセシビリティの問題がある
サービスポータルコアウィジェット	PRB1843112	ソーシャル Q&A ポータルウィジェットの共有モーダルが iOS ブラウザーでレスポンシブでない
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1836841	スケジュール済みジョブに時間がかかりすぎる 「サービスオファリングの登録者を更新し、サーベイを送信して PA ジョブを開始」
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1846665	Xanadu リリース後、カタログアイテムがポータル検索結果に表示されない
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1805361	CSDM のアプリケーションサービスから同じ名前のビジネスサービスオファリングを削除できない
セッションアクティビティのタイムアウト	PRB1868949	セッションタイムアウトメッセージがスクリーンリーダーによって読み上げられない
セッションアクティビティのタイムアウト	PRB1726231	スクリーンリーダーが「セッションを延長してください」というステータスメッセージを読み上げない
セッション管理	PRB1884182	[アクティブセッションタイムアウト] がオンになっている場合、セッションタイムアウトの計算ミスにより、不規則なログアウトが発生することがある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
セッション管理	PRB1780666	「このページにアクセスする権限がありません」というメッセージがポータルに表示されることがある
セッション管理	PRB1843891	Vancouver から Xanadu にアップグレードすると、「this.fGS is null」の読み取りエラーが表示される
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1831882	ユーザー ID のないユーザーが@mentionedされている場合、[ゲストユーザー] が表示されない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1853142	添付ファイルがある場合、Now Assist サイドバーディスカッションでサイドバーディスカッションの要約が「6 行」のアクティビティで生成されない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1903417	ワークスペースで、[サイドバーディスカッション] の下にある [参加者を追加] 機能が期待どおりに機能しない (たとえば、名前で検索したときに正しいユーザーが表示されない)
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1849121	[詳細] ページの参加者リストに [Slack] アイコンがない
SOAP Web サービス	PRB1849115	呼び出された URL がポリシーで定義された URL と異なる場合、SOAP API アクセスポリシーが誤動作する
ソフトウェア資産アナリティクス	PRB1860159	再利用候補の「節減見込みインジケーター」フィルターに問題がある
ソフトウェア資産管理	PRB1845794	Washington DC/Xanadu から Yokohama リリースにアップグレードしたインスタンスで、[ITAM ライセンスレポート] モジュールが表示されない
ソフトウェア資産管理	PRB1854090	製品間のダウングレード権限では、非アクティブなダウングレード関係を除外する必要がある
ソフトウェア資産管理	PRB1857027	「削除時の重複排除のブックキーピング」ビジネスルールのパフォーマンス強化
ソフトウェア資産管理	PRB1851811	SA (ソフトウェアアシュアランス) エンタイトルメントに関するサービスカタログ割り当ての問題
ソフトウェア資産管理	PRB1840899	CrowdStrike の新しいライセンスメトリクス
ソフトウェア資産管理	PRB1878871	調整が完了した後、ユーザーがパブリッシャーカードを選択した後、[パブリッシャーの概要] ページがロードされない
ソフトウェア資産管理	PRB1853225	date_formatが異なる場合、修復オプションのボタンでスケジュール済みジョブがすぐにトリガーされない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ソフトウェア資産管理	PRB1771094	一部のコンテンツテーブルにデフォルト値が設定されていない
ソフトウェア資産管理	PRB1795842	コンテンツ更新ジョブによってソフトウェアモデルに「作成されたソース」がスタンプされないことがある
ソフトウェア資産管理	PRB1848894	追加のライセンスタイプとして P+M、P+SA を追加します
ソフトウェア資産管理	PRB1854426	samp_custom_sw_productレコードの [メーカー] フィールドを編集してもcmdb_software_product_modelレコードが更新されない
ソフトウェア資産管理	PRB1857153	優先度 100 のビジネスルール [廃止/盗難のインストールを削除 (Remove Installs for retired/stolen)] が検出をブロックし続ける
ソフトウェア資産管理	PRB1862882	ワークスペースに [消費されたユニット (Units consumed)] が表示されない
ソフトウェア資産管理	PRB1881916	修正スクリプト「SAM - 再インストールインストールテーブル」を廃止
ソフトウェア資産管理	PRB1886499	一部のクライアントスクリプトから JavaScript エラーが発生しており、ポータルサイトにalm_licenseレコードが表示されています
ソフトウェア資産管理	PRB1894975	割り当てが作成されていない場合でも、ライセンスキーを割り当て済みとしてマークできます
ソフトウェア資産管理	PRB1896466	ソフトウェア資産接続ジョブで廃止ステータスを確認する必要がある
ソフトウェア資産管理	PRB1830073	cmdb_rel_ciレコードに子がない場合、「ソフトウェア資産接続」ジョブが失敗する
ソフトウェア資産管理	PRB1831772	ソフトウェア資産管理 (SAM) でデータ収集が常に長時間実行される
ソフトウェア資産管理	PRB1835094	STRY57610613の一部として、samp_processor_factor_mapで行われた新しいコンテンツの変更を取り込む
ソフトウェア資産管理	PRB1844026	SSO 統合プロファイルのディレクトリユーザーに対してユーザー解決が機能しない
Microsoft 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1854884	[CAL 情報の収集 (Collect CAL Info)] パターン拡張により、重複した「samp_user_device_license_consumption」が入力され、下流の識別の問題が発生する
Oracle 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1839238	[合格] をオンにした状態でクライアントアクセスレコードを作成すると、ユーザーがクラウドデータベースを選択できない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Oracle 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1857339	cmdb_ci_db_ora_instanceテーブルのReport_view ACL が、cmdb_readロールを持つユーザーのレポートへのアクセスをブロックする
Oracle 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1820579	クラウドデバイスにクラウドライセンスタイプのキーと値のペアがない場合、デフォルトで Oracle 製品の自分のライセンスを使用する (BYOL) は設定されません
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1847357	ライセンス操作のカスタムソフトウェア製品とカスタムソフトウェア製品の提案リストが、sam_adminロールを持つユーザーに表示されない
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1833497	ライセンス使用で製品のフィルタリングが機能しないワークスペース機能の問題があります
ソフトウェア資産の正規化	PRB1842256	パターンルールsamp_pattern_normalization_ruleの [条件] 列の値がインスタンスに流れない
ソフトウェア資産の正規化	PRB1840383	ライセンス可能な正規化エンジン以外のソフトウェア製品タイプの場合、バージョンは空のままになり、製品マップのみを使用して正規化済みとしてマークされます
ソフトウェア資産再利用	PRB1852786	再利用候補の説明が空の場合、ジョブ「SAM - Apply latest content changes (SAM - 最新のコンテンツ変更の適用)」が失敗する
ソフトウェア資産再利用	PRB1859713	無効な製品に対して、製品マッピングに再利用ルールが追加される
ソフトウェア資産再利用	PRB1857948	再利用通知に「Re-word references for manager」と表示される
ソフトウェア資産再利用	PRB1859695	samp_sw_reclamation_candidateテーブルにインデックスを追加
ソフトウェア資産再利用	PRB1861654	一括再利用候補フォームで、フォーム UX/クラシックの [ソフトウェアインストール] フィールドが非表示にならない
ソフトウェア資産再利用	PRB1870503	エラーメッセージ「スクリプトルーティングテーブルにプロファイルタイプ構成が見つかりません」を言い換える必要があります
ソフトウェア資産再利用	PRB1882484	ビジネスルールによって再利用候補の重複が防止され、RC が一括作成されない
ソフトウェアエンタイトルメント	PRB1779771	ハンギングソフトウェアモデルは、エンタイトルメントの作成時にパブリッシャー品番 (PPN) を使用して作成されます
ソフトウェアエンタイトルメント	PRB1864622	値が null に設定されている場合、アサインされた条件とエンタイトルメント条件で [割り当ての修正を作成] オプションが失敗する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ソフトウェアエンタイトルメント	PRB1819949	エンタイトルメントレコードの [財務] の下に [発注書 (PO)] 番号フィールドを表示します
ソフトウェアエンタイトルメント	PRB1837059	提案された PPN をユーザーが受け入れると、SM が古い DMAP で作成されます
ソフトウェアモデル	PRB1828999	ソフトウェア資産管理 (SAM) でソフトウェアモデルが破損している場合、ソフトウェアモデルジョブのインストール数を取得ジョブが巨大なクエリを実行する
ソフトウェアモデル	PRB1776118	[SAM – ソフトウェアモデルのインストール数を取得 (SAM – Get install count for software model)] ジョブで SaaS ソフトウェアのインストール数が更新されず、[一致するディスカバリーモデルを表示 (Show Matching Discovery Models)] リンクが非表示になる
ソースコントロールエンジン	PRB1823300	アプリ操作キュー健全性モニターがリポジトリロックまたはキャンセルされたトラッカーロックをクリーンアップしていない
ソースコントロールエンジン	PRB1846622	ソースコントロールエラーが発生した場合、キューに格納された [リモート変更を適用] 操作を再試行すべきではない
ソースコントロールエンジン	PRB1849640	ドメインセパレーションがある MID サーバーでアプリのコミットに失敗する
ソースコントロールエンジン	PRB1850724	公開されたアプリケーションのインストール後にsys_store_appレコードが予期せず削除されることがある
ソースコントロールエンジン	PRB1821920	「ApplyChangesVCSHandler」がecc_queueエラーの後にプロセスを終了させる
ソースコントロールエンジン	PRB1829444	sys_ui_message追加の結合値により、アプリのカスタマイズのインストールが中断される可能性があります
Dev Studio のソースコントロールメニュー	PRB1857083	スタジオが「変更されたファイルをロードしています...」でスタックするコミットしようとしたとき
特記事項	PRB1846839	ワークスペースで SHN を使用しているときにレコードタブをすぐに閉じると、画面が応答しなくなる
特記事項	PRB1847100	ワークスペースに「特記事項」メッセージが表示されない
標準的な変更のカタログ	PRB1850616	SOW で、変更要求テンプレート値が変更または廃止時に自動入力されない
ストリームコネクトコア	PRB1846806	ハウスキーピングジョブが、フローに関連付けられていないフロートリガーのサブスクリプションを誤って作成する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ストリームコネクトコア	PRB1834440	コンテキストフィールドの名前と値のペアのデータがステージングテーブルに挿入されず、新しいインポートセットが毎分作成される
ストリームコネクトコア	PRB1845639	Kafka コンシューマーは、プロデューサーから「null」メッセージを受信すると、メッセージの消費を停止します
サブスクリプション管理	PRB1830144	[廃止されたサブスクリプション割り当て (Deprecated Subscription Allocation)] ダッシュボードによりノードが再起動する
サーベイ管理	PRB1847800	非アクティブなメトリクスがユーザー応答フォームに表示されない
サーベイ管理	PRB1861927	画像スケールの質問 (asmt_metric) の表示値がプラットフォーム UI に正しく表示されない
サーベイ管理	PRB1884331	サーベイデザイナーの [サーベイをコピー (Copy Survey)] はアドミンにのみ機能する
サーベイ管理	PRB1842390	[自分のサーベイ] ページのサーベイカードに HR ケース番号が完全に表示されない
シンタックスエディター	PRB1811831	glide_listエディターとスクリプトエディター (monaco) の両方を追加すると、「GlideEditorMonaco が定義されていません (GlideEditorMonaco is not defined)」というエラーが発生し、glide_list機能しなくなる
シンタックスエディター API	PRB1887424	完了 API は、アーカイブされたテーブルと「スナップショット」テーブルを除外します
システムアーカイブ	PRB1866906	条件の設定時に JavaScript getUserId が使用されている場合、スケジュールされた削除ジョブに問題がある
システムアーカイブ	PRB1822177	同じテーブルの sys_archive_ref_migration への挿入が重複しています
システムアーカイブ	PRB1828924	レコードは、sys_archive_run (再アーカイブ機能の場合のみ) テーブルに挿入され、レコードが再アーカイブまたは破棄されない場合でもsys_archive_destroy_runされます
システムアーカイブ	PRB1843739	アーカイブプロパティ glide.db.archive.batch_size は使用されていませんが、[アーカイブプロパティ] モジュールに表示されます
システムイベント	PRB1852694	キャッシュの更新が生成または伝播されないため、イベント処理が誤動作しています
システムエクスポートセット	PRB1857489	XLSX へのエクスポートには、=ISBLANK() マクロの使用時に FALSE を返す空白セルの空の文字列 ('') が含まれる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
システムエクスポートセット	PRB1877537	ユーザーが [元の値を使用] を選択しても、スケジュール設定済みエクスポートセットとタグデータがエクスポートされない
システムエクスポートセット	PRB1834117	日本語などの翻訳言語でワークスペースを介して PDF にエクスポートする場合、ヘッダー情報がない
システムインポートセット	PRB1666188	Excel データソースクエリは添付ファイル用であり、データソーステーブル用ではありません
システムインポートセット	PRB1853329	同じ入力列と出力列が指定されている場合、RTE の「Glide ルックアップ操作」操作で結果が返されない
システムインポートセット	PRB1775535	インポート時に「com.glide.db.impex.datasource.DataSourceException」のエラーが表示される
システムインポートセット	PRB1802800	データソースでjdbcprobe_result_set_rowsが「=1」の場合、すべてのレコードが返され、MID サーバーで「OutOfMemory」が発生する
システムインポートセット	PRB1835583	並列ジョブの使用はインポートを停止します
システムインポートセット	PRB1836880	同期 API を過度に使用すると、SQL が遅くなることがよくあります (RR に送信できません)
システム通知	PRB1838563	ベースインスタンスのベル通知ホバーが断続的に機能しない
システムアップデートセット	PRB1909130	更新セットからインストールすると、カスタマイズされたレコードが上書きされる
システムアップデートセット	PRB1834468	[関数] フィールドが更新、設定、およびコミットによってロードされたときに、sys_db_objectレコードが作成されました
システムアップデートセット	PRB1885422	アップグレード計画またはアップグレードアイテムの更新セットをインポートすると、インスタンスにもアプリケーションがインストールされます
システムアップデートセット	PRB1831470	更新セットのコミットは完了しましたが、存在しないテーブルを削除しようとしたときにエラーが発生したため、一部の更新をコミットできませんでした
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1771107	からcmdb_ciのリストタイプフィールドの作成 構成 > フォームレイアウト 誤ったストレージエイリアスエントリでフィールドが作成されているため、CMDB テーブルが改ページになる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1799409	sys_userのカスタムスコープ列の削除が成功しない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1849372	テーブルを削除すると、「Table 'instance_8080.778cf3bf37232110aba6473174924b' doesn't exist)」というエラーがスローされる
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1828517	無効なテーブルまたはvar__テーブルをドキュメントの依存フィールドとして挿入すると SQL エラーが発生する
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1757717	addValue (文字列フィールド、数値) が「sys_number_counter」テーブルの「数値」フィールドで期待どおりに機能しない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1638197	オンライン変更チェックをスキップしても、オンライン変更を必要とせず、利用可能なストレージエイリアスの 1 つを使用できるフィールドは作成されません
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1850232	yyyy/mm/dd 形式のクエリが RaptorDB で機能しない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1887567	[証明書監査結果のアーカイブ (Archive Cert Audit Results)] ルールが 2 年未満のレコードをアーカイブする
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1888056	DMTSchedulerUtils。scheduleDM にはグローバル Genius 結果 (GR) パラメーターが必要です
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1792115	フォームに「データベース(ORA-00904: 'SYS_ATTACHMENT_DOC'により構文エラーまたはアクセス・ルール違反が検出されました。」というエラー・メッセージが表示されます。sys_id:無効な識別子
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1826494	データベースビューの関数フィールドがスクリプトエラーを適切に処理せず、レコードアクセスsys_dictionary中断する
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1835839	複雑なネストされた関数を持つ glide関数は MariaDB では機能するが、オペランドと型の不一致が原因で RaptorDB で失敗する
Table Builder (ファミリーリリースチャネル)	PRB1825118	ビュースコープとプラットフォームスコープが異なる場合、スコープが正しく表示されない
Table Builder (ファミリーリリースチャネル)	PRB1823928	フォームビルダーが間違ったテーブルのフォームデザインを変更する
テーブルクリーナー	PRB1860821	TableCleaner がゲートウェイを解決しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
タグ	PRB1836641	ラベルイベントは、「集計」操作を実行する代わりに、サイズを確認するためにアプリノードにデータをストリーミングします
タグ	PRB1765733	サービスデザイナーのプレビューページが表示されない
テリトリー計画立案	PRB1837020	ディスパッチャワークスペースで、検索テリトリーエージェントに問題がある
テリトリー計画立案	PRB1889733	フィールドサービスマネージャーの人員におけるクエリー ACL の追加
テスト管理 2.0	PRB1903282	[テストを追加] を使用してテスト実行アサインを追加すると、テスト実行スイートテーブルの [合計テスト数] 数が更新されない
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1860864	タイムシートポータルでの検索で、未定義および compareValues に toLowerCase を適用するのを防ぐことができない
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1890564	リソース実績がタイムカードに基づいて計算されない
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1825020	タイムカードワーカーポータルの 6:00 から 8:00 頃に複数のタスクが追加されると、一部のタスクがタイムチャートに表示されない
タイムゾーン	PRB1869117	新しいタイムゾーンの更新 2025b がチリの地域に影響を与える
トランザクションログ	PRB1873111	[syslog レコードを表示 (Show syslogs records)] にログエントリが表示されない
トランザクション管理	PRB1882769	リスナーなど、挿入されたコードを実行するときのプロパティシステムロックのスコープを縮小します
トランザクション管理	PRB1883480	明示的なロールプラグインが有効になっているポータブルセッションによって復元された場合、セッションが許可されない
トランザクション管理	PRB1871282	トランザクションの優先順位付けで IndexOutOfBounds および StringIndexOutOfBoundsException 例外が発生する
トランザクション管理	PRB1885904	glide.guest.active を有効にします。glide.guest.active を設定せずに単独で session.life_span。session.life_span、[記憶する] チェックボックスの有効化を制限するべきではありません
トランザクションクォータ	PRB1880782	リサイクルされた Tomcat 要求にアクセスすると、glide.cluster.synchronizer によって QuotaFinder による例外が発生する
トランスフォーマー API	PRB1722847	XML トランスフォーマーが有効な XML とルールで失敗する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
変換マップ	PRB1847878	特定の変換マップの関連リストのロードが遅い
UI アクション	PRB1636426	デマンド管理の i18n で通知メッセージ「アクションが許可されていません」がハードコードされている
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1842512	コンポーネント「ステートフルボタン」が機能しない
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1874490	PROXY_DATA_UPDATED未定義です
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1888449	ユーザーグループによってユーザーに権限を付与すると、UI ビルダーにセッション期限切れ (401) エラー (ユーザーにはこのエンドポイントへのアクセスが許可されていません) が表示される
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1824234	[同日選択フラグ] をオンに切り替えたときに、UI ビルダーの [now-date-time-interval] コンポーネントが期待どおりに機能しない
UI フィールド管理	PRB1745218	ワークスペースにツリーピッカーにヘッダー/ラベルがない
UI フィールド管理	PRB1886836	Xanadu にアップグレードした後、ワークスペースカレンダーピッカーで 1975 年より前の年を選択できない
UI フィールド管理	PRB1821831	日付と時刻フィールドは、すべてのワークスペースビューでレコードヘッダーにラップされます
UI フィールド管理	PRB1833290	ワークスペースで添付ファイルテーブルを参照する [リスト] フィールドタイプのパフォーマンスの問題
UI フィールド管理	PRB1560731	ロードが完了する前にレコードが更新されると、[テンプレート値] フィールドのデータが失われる可能性があります
UI フィールド管理	PRB1848866	言語がフランス語に設定されている場合、SOW ワークスペースで日付を更新するとエラーがスローされる
UI フィールド管理	PRB1839910	ワークスペース UI から更新しても、通貨フィールドの通貨タイプが変更されない
UI フィールド管理	PRB1795149	ドット連結フィールドでフィルタリングすると、クエリが誤って実行され、レコードがフェッチされない
UI フィールド管理	PRB1825023	リストタイプ (glide_list) フィールドの選択肢には依存関係ルールがあり、ワークスペースプラットフォーム内のすべての選択肢が表示されます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フィールド管理	PRB1857100	ドット連結 UI ポリシー条件がフォームで機能しない
UI フィールド管理	PRB1860191	「060」で始まる日本の携帯電話番号に無効な電話番号エラーが発生する
UI フィールド管理	PRB1575910	マウスを使用して [アクティビティストリーム] ポップアップを開くと、ユーザーはメインコンテンツの他のインタラクティブ要素を操作できる
UI フィールド管理	PRB1745541	カタログ UI ポリシーによってフィールドが「変数をクリア」を「True」に更新したときに、「無効な参照」エラーメッセージがクリアされない
UI フィールド管理	PRB1819962	属性「is_multi_text=true」を持つ文字列フィールドがワークスペースでテキストエリアとして表示されない
UI フィールド管理	PRB1822529	特定の条件で、ユーザーが「Enter」を選択または押さなくても、[リスト] フィールドがオプションをリストに送信する
UI フィールド管理	PRB1824522	URL /scripts/now_assist_context_menu_tinymce_plugin.jsからのプラグイン now_assist_context_menuのロードに失敗しました
UI フィールド管理	PRB1826288	[ファイルの添付] フィールドが、ユーザーを現在のレコードからリダイレクトする
UI フィールド管理	PRB1830550	フィールドが必須でなくても、検証メッセージはフィールドの下に表示されます
UI フィールド管理	PRB1833459	ECMAScript 2021 (ES12) モードが挿入と維持で無効になる
UI フィールド管理	PRB1835628	プロジェクトワークスペースで単一通貨フィールドを変更することはできません
UI フィールド管理	PRB1836162	構成可能ワークスペースのフィールドタイプ [電話番号] の動作が Xanadu で変更される
UI フォーム管理	PRB1898373	マルチ編集フォームの日付/時刻フィールドに入力された値が保存されない
UI フォーム管理	PRB1843418	glide.invalid_query.returns_no_rows が true の場合、[ワークスペースビュールール (Workspace View Rule)] フォームの参照ルックアップを表示が機能しない
UI フォーム管理	PRB1819825	ワークスペースのフォームビューが日本語に変更される
UI フォーム管理	PRB1826289	フォームはプラットフォームに保存されますが、ワークスペースには保存されず、「エラーアラート 次のフィールドにエラーが含まれています」というエラーがスローされます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1819502	ワークスペースビューに [添付ファイル] フィールドを追加すると、プラットフォームとワークスペースで一貫性のない結果が発生する
UI フォーム管理	PRB1849759	先頭にコメントがある UI スクリプトがワークスペースで実行されない
UI フォーム管理	PRB1887884	依存フィールドが変更されていない場合に [依存先] フィールドが変更されると、依存フィールドの onChange ハンドラーが起動します
UI フォーム管理	PRB1881995	「特記事項」のコンテンツがスクロールできない
UI フォーム管理	PRB1863474	キャッシュが原因で [フォーム] セクションにドット連結フィールドが表示されない
UI フォーム管理	PRB1850340	GlideDialogForm でサービスカタログページが開かなくなる
UI フォーム管理	PRB1889245	ユーザーがケースで [標準的な変更を作成] アクションを選択すると、[カタログ] の下の [標準的な変更] に移動する代わりに、カタログアイテムフォームが表示される
UI フォーム管理	PRB1851031	ユーザーがカンマとスラッシュを使用すると、SOW でウォッチリストが正しく表示されない
UI フォーム管理	PRB1854148	ポリシーが読み取り専用の場合、カタログ UI ポリシーフォームヘッダーを右クリックできない
UI フォーム管理	PRB1855209	ワークスペースの [セクションのナビゲーションへ移動] が機能しない
UI フォーム管理	PRB1860501	フォームのキャッシュキーは、外部ユーザーと内部ユーザーのロールを考慮しない
UI フォーム管理	PRB1872898	デフォルトのフォームセクションにキャプションがある場合、sys_db_objectフォームの [レイアウトフォーム] リンク UI アクションがサイレントで失敗する
UI フォーム管理	PRB1876467	timeAgo.js、12 か月以上先の日付/時刻に対して誤った文字列を生成する
UI フォーム管理	PRB1877273	problem_taskの完了時に、キーボードが使用されるまで [クローズメモ] フィールドの値がキャプチャされない
UI フォーム管理	PRB1880019	glide.ui.form.breakpoints.enable が true であってもフィールドラベルが水平に表示されない
UI フォーム管理	PRB1881148	Safari で、モーダルウィンドウの文字列フィールドのテキストが特定の条件下で切り取られる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1886643	フォームとプラットフォームが同じスコープ内にある場合、[注釈] フィールドは更新されません
UI フォーム管理	PRB1893949	必須フィールドのヒントに「Mandatory」プリフィックスが欠落することがある
UI フォーム管理	PRB1895483	保留関連リストが有効になっていて、ユーザーがアクセスを拒否されると、フォーム UI アクションが機能しなくなる
UI フォーム管理	PRB1900373	Xanadu リリース以降、フォームコントローラーイベントが優先されなくなった
UI フォーム管理	PRB1715322	必須フィールドのテキストが欠落していることを示すために色が使用されました
UI フォーム管理	PRB1765178	ウォッチリストを選択したときに表示されるモデルなど、一部のベースインスタンスモデルはサイズ変更できません
UI フォーム管理	PRB1768652	変更がどのフェーズにあるかを示すバーがアクセシビリティに関して間違っている
UI フォーム管理	PRB1784386	sys_userテーブルレコードの姓名が空の対象者がサービスオペレーションワークスペースに保存されない
UI フォーム管理	PRB1796039	「フォーム」ページでページタイトルが部分的に日本語に翻訳されている
UI フォーム管理	PRB1819010	EmailClientOpenPop を除く、開いているインシデントテーブルの残りのテーブル
UI フォーム管理	PRB1820252	関連リストの [選択した行のアクション] の選択肢の値を翻訳できません
UI フォーム管理	PRB1820922	表示ビジネスルールにより、サービスオペレーションワークスペース (SOW) のレコードのクイック編集時に情報メッセージが表示されない
UI フォーム管理	PRB1822864	レコードテンプレートは、サービスオペレーションワークスペース (SOW) では、クラシックバックエンドビューと同じ方法で有効性がチェックされない
UI フォーム管理	PRB1823985	CSM/FSM 構成可能ワークスペースで [メールの作成] が機能しない
UI フォーム管理	PRB1831096	スコープ対象のアプリケーション「表示ルール」を削除できません
UI フォーム管理	PRB1835997	関数「g_ui_scripts.getUIScript」が Xanadu のエージェントワークスペースで機能しない
UI フォーム管理	PRB1836016	ESG ワークスペースのメトリクスデータタスクのフィールドが 1 つの列に表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1836209	関数「g_aw.closeAndOpenRecord」が CSM エージェントワークスペースの Washington DC の新しいタブにコントロールを配置しなくなった
UI フォーム管理	PRB1839163	ワークスペースのクライアントスクリプトで getReference が機能しない
UI フォーム管理	PRB1841107	レコードプレゼンスプリセットを使用すると、ツールヒントに「<user>が利用可能です」と表示される
UI フォーム管理	PRB1845473	[インシデント] サブタブが正しく開かない
UI フォーム管理	PRB1845585	添付ファイルダイアログのレイアウトに不一致がある
UI フォーム管理	PRB1849250	読み取り専用および必須のアクティブフィールドのスクリーンリーダーのお知らせが不必要に長い
UI ポリシー	PRB1894468	コア UI パフォーマンスのパフォーマンス低下
ユニバーサル要求	PRB1833031	転送時に、ユニバーサル要求はシステム/セッション/ユーザーのタイムゾーンではなく GMT タイムゾーンを使用する
ユニバーサル要求	PRB1840216	ユニバーサル要求転送構成フォームの必須フィールドがジャーナルフィールドに対して機能しない
インシデント管理のユニバーサル要求	PRB1853285	[日時] フィールドが UR からインシデントに正しく同期されません
インシデント管理のユニバーサル要求	PRB1846378	ユニバーサル要求から作成されたインシデントのウォッチリストに、ターゲットユーザーと同じ名前の間違ったユーザーが追加される
アップグレードセンター	PRB1821867	プラグイン「com.devsnc_sn_record_tablename_connected」が原因で、レコードにスキップされたエラー処分があります
アップグレードセンター	PRB1844300	sys_claimsカスタマイズ保護は、ファイルのsys_policyが変更された場合、アップグレード中のsys_update_xmlとは異なる動作をします
アップグレードモニター	PRB1832930	Levance を Xanadu から Yokohama にアップグレードする際に、進捗状況バーに誤ったプラグインの合計数が表示される
アップグレード計画	PRB1900072	依存関係のインストールに失敗したため、アップグレードで com.snc.service_management.core のインストールに失敗しました

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アナリティクスの利用状況	PRB1847922	Yokohama 自己ホスト型インスタンスで UXCollectionModeJob が appnode キーストアエラーを表示する
アナリティクスの利用状況	PRB1847008	Xanadu 以前のインスタンスのアナリティクスデータがキャプチャされない
アナリティクスの利用状況	PRB1898047	「glide-05-25-2025_1730」ビルドで /uxa/now/web/metric 呼び出しで 500 内部サーバーエラーがスローされる
アナリティクスの利用状況	PRB1900274	USAGEANALYTICS_UPLOADERが失敗すると、「INFO」に含まれるべきところを「ERROR」レベルのログに表示される
アナリティクスの利用状況	PRB1905285	ゲートウェイからのユーザー ID 比較エラーで SDK メトリクスの呼び出しが失敗する
アナリティクスの利用状況	PRB1912033	定義 ID usageanalytics_countのDEFN1006847数が負の値 (-6) を示しています
ユーザー認証	PRB1871653	sys_user_login_historyテーブルのログインタイプ = NULL でブラウザ = 「不明なブラウザ」エントリの観察
サービスカタログのユーザー基準	PRB1867417	重複する CS がある場合、ユーザー基準によるユーザーロールの評価に長時間かかる
ユーザープレゼンス	PRB1767417	複数のスレッドがユーザープレゼンスキャッシュを構築するために不必要に競合し、プライマリデータベースに負荷がかかる可能性があります
ユーザーロール継承 API	PRB1867106	sys_user_has_role関連リストが同じフォームに非同期的にロードされると、構成アイテム「依存関係ビュー」(BSM マップ) 参照フィールドデコレーターが誤ったページを開く
UXF コンポーネント	PRB1878847	ユーザーがソフトウェア資産ワークスペースでリストをパーソナライズできない
UXF コンポーネント	PRB1827148	ワークスペースの [日付] フィールド形式が、Washington DC と Vancouver で Xanadu と異なる方法で表示される
UX フレームワーク	PRB1848952	統一ナビゲーションバーのロードが断続的に失敗する
UX フレームワーク	PRB1864597	ページコレクション単数コントローラーのバインディングに一貫性がない
UX フレームワーク	PRB1860389	[デモポータル] アプリに [メインコンテンツへスキップ] リンクが提供されない
UX フレームワーク	PRB1835907	sys_client_interactionタイミングがユーザーアクティビティと一致しません
UX フレームワーク	PRB1896391	uxf-translation-extractor が構成レイアウトタイトルを抽出しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UX フレームワーク	PRB1898329	サービスワーカーが shell-bundle.jsdbx のキャッシュに失敗し、ページのロード時に空白のページが発生する
UX フレームワーク	PRB1847892	[第一選択肢を選択しない] が有効になっている変数は、デフォルトでワークスペースの第一選択肢になる
UX フレームワーク	PRB1866363	ServiceNow プラットフォームの外部で CSM ワークスペースタブの上限を超えて開いても、[上限に達しました] ポップアップが表示されない
UX フレームワーク	PRB1822144	Xanadu にアップグレードした後、ワークスペースの日付フィールドに不正確な日付形式のエラーが表示される
UX フレームワーク	PRB1848844	ビューポートが初期化されるまで、now-uxf-tab-set レンダリングをスキップします
UX フレームワーク	PRB1850094	UI ビルダーのプレビューが断続的に更新されない
UX フレームワーク	PRB1856292	UI ビルダーの「データセット」タイプコンポーネント「詳細については、ServiceNow アドミニストレーターにお問い合わせください。」テキストを変更できません
UX フレームワーク	PRB1864103	Xanadu で最新のトラック/パック統合に部分的にアップグレードした後、空のページが表示される
UX フレームワーク	PRB1868302	Xanadu をアップグレードした後、サービスオペレーションワークスペース (SOW) の [ナレッジ記事を表示] のインタラクション関連レコードが正しくない
UX フレームワーク	PRB1880314	ユーザーが誤った JSON 構文を使用して sys_ux_eventレコードの [プロパティ] フィールドを更新できるため、UI ビルダーページが破損する可能性があります
UX フレームワーク	PRB1884646	「資産」テーブルに「js-common-mega」バンドルが複数回出現する
UX フレームワーク	PRB1889334	ディスパッチが macroponent に静的にバインドされているため、予期しないステータス更新が発生する
UX フレームワーク	PRB1892477	ポータルアプリシェルのワークスペースページが保存時にページの中央にジャンプする
UX フレームワーク	PRB1892757	合計トランザクション処理時間が誤って計算されています
UX フレームワーク	PRB1900546	長いフィールドラベルがある場合、非アクティブなタブのタブポップアップが正しく表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UX フレームワーク	PRB1905704	アップグレード後に資産マニフェストキャッシュがフラッシュされない
UX フレームワーク	PRB1792242	[ロード中] ステータスは、リストなどのページの固定領域にのみ適用され、リスト全体には適用されません
UX フレームワーク	PRB1800012	アクセシビリティがある ポータルアプリシェルのヘッダーアイテムに関する問題
UX フレームワーク	PRB1815705	オプションフィールドが事前定義されたすべてのフォームで、サービスオペレーションワークスペースでキーボードキーの「ホーム」および「終了」の操作がサポートされていない
UX フレームワーク	PRB1828184	インスタンス内で uxta/sys_id.assetx に直接アクセスすると、例外が発生し、「ページが見つかりません」というメッセージが表示される
UX フレームワーク	PRB1831082	ワークスペースが変更されたときに AppRouteConfiguration が優先されない
UX フレームワーク	PRB1833790	ワークスペースで「Max Tab Reached」というメッセージが表示される
UX フレームワーク	PRB1834286	maxMainTabLimit がワークスペースタブで適用されない
UX フレームワーク	PRB1834479	キーボードショートカットが公開ページで「セッションの有効期限が切れました」モーダルをトリガーする
UX フレームワーク	PRB1834547	一部のシナリオで [対象者のケース]、[オープン対象者のケース]、または [インタラクション] の [すべて表示] の詳細を選択すると、追加の HR ケース作成フォームが開きます
UX フレームワーク	PRB1841177	sys_ux_applicabilityチェックで glide.ui.glide_list.separator プロパティが適切に処理されない
UX フレームワーク	PRB1842714	chrome_tabの maxTotalSubTabLimit がワークスペースで期待どおりに機能しない
UX フレームワーク	PRB1845708	UI ビルダーポータルchrome_menuがバージョン間で異なる
vCenter イベントコレクター	PRB1817112	vCenter イベントコレクター認証情報の認証情報親和性のサポート
仮想エージェント	PRB1849654	合成された出力がインタラクショントランスクリプトにキャプチャされない
仮想エージェント	PRB1892135	ユーザーが long および float データ型を持つ Array.String データ型を持っている場合、Now Assist パネル (NAP) に出力としてエラーメッセージが表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1885569	外部に面した仮想エージェントがブラウザーコンソールにエラーを表示する
仮想エージェント	PRB1868975	一部の OutputCardControls の一部のテキストが翻訳されない
仮想エージェント	PRB1903705	ゲストユーザーとベースインスタンスのゲストユーザーとのチャットが削除されると、チャットタイプインジケーターとメッセージ送信者情報が欠落する
仮想エージェント	PRB1781245	ようこそメッセージとコンテキストアクションが正しく翻訳されていません
仮想エージェント	PRB1864576	ユーザーが同じ名前の静的選択肢を複数持っていて、それらが 10 を超える選択肢を表示する場合、前のトピックブロックからの追加の選択肢が表示されます
仮想エージェント	PRB1892895	「HR デフォルト」の転送構成を使用する ssa_deflection_metric で「転送」レコードが作成されない
仮想エージェント	PRB1893137	仮想エージェント LLM サーベイで質問が 2 回表示される
仮想エージェント	PRB1893952	Yokohama インスタンスに Now Assist パネルがロードされない
仮想エージェント	PRB1862323	Xanadu にアップグレードした後、テキストの翻訳サブフローが仮想エージェントの DT サブフローに null としてtext_typeを送信する
仮想エージェント	PRB1903202	デフォルトの SLM モデル (クエリの書き換えに使用) が設定されていない場合、応答は不正確または不明瞭なエラーメッセージを返します
仮想エージェント	PRB1867667	「hideShowMeEverything」がシリアル化されていない
仮想エージェント	PRB1838952	チャットアイコンが すべてのフィルター > 適用 [HRM To Do のサマリー] ウィジェットのボタン
仮想エージェント	PRB1849942	SmartLinkServiceImpl.getSmartLinksFromJson ClassCastExceptions により過剰なログ記録が発生する
仮想エージェント	PRB1820876	Xanadu の仮想エージェント出力に新しい行が追加されています
仮想エージェント	PRB1881057	Java プロキシでは、システム言語ではなく LLM 言語をソースとして使用する必要があります
仮想エージェント	PRB1846614	NVDA が仮想エージェントからのメッセージを「仮想エージェント」ではなく「あなた」として読み上げる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1847877	エージェントが無効な/間違った電話番号をダイヤルすると、エージェントセッションが失われ、ゲストのインタラクションがクローズされます
仮想エージェント	PRB1847990	仮想エージェントデザイナーを使用すると、ボット応答カードノードのレコード値として、スクリプト化された動的選択肢ノード出力を選択できます
仮想エージェント	PRB1850559	インスタンス言語が英語以外の言語に設定されている場合、ユーザーはトピック名を変更できない
仮想エージェント	PRB1850750	仮想エージェントでプロアクティブトリガーを使用すると、チャットを閉じて再度開くと不具合が発生する
仮想エージェント	PRB1851088	英語以外の言語の AI 検索ブロックでカタログアイテムがカード形式で表示されない
仮想エージェント	PRB1854031	「ライセンス使用状況」ログを修正
仮想エージェント	PRB1855448	sys_cs_sessionレコードのない前の会話でエラーがスローされる
仮想エージェント	PRB1855771	ドメインセパレーションの場合、ユーザーは仮想エージェントタイムアウトシナリオのメッセージアイコンを変更できない
仮想エージェント	PRB1859339	添付ファイルアイコンがチャットボックス内の他の他のアイコンと一致しない
仮想エージェント	PRB1859774	one_api_variable_storeレコードを自動削除するsys_auto_flushレコードを作成
仮想エージェント	PRB1864394	ユーザーが仮想エージェントの [要求の送信(テンプレート)] トピックで [これらのいずれでもない] オプションを選択すると、空のカタログアイテムページが生成される
仮想エージェント	PRB1864642	RuntimeUtils.getSenderDetails での「ダミー」のハードコーディングを調査する
仮想エージェント	PRB1870538	カタログクライアントスクリプトで、仮想エージェントに変更を加えたときに [変更時] がトリガーされない
仮想エージェント	PRB1872539	MSAuthToken.getMessageAuth が誤ったmessage_authを返すことがある
仮想エージェント	PRB1872958	アップグレード後に仮想エージェントの検索結果に問題が表示される
仮想エージェント	PRB1873783	フローデザイナー Integration Hub (FDIH) ベースの実行がさまざまな Glide アプリノードによって選択され、速度が低下する
仮想エージェント	PRB1874005	provider_user_map内のレコードがまだ非アクティブであるため、Now 仮想エージェントが承認に失敗する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1877306	仮想エージェント自動テストフレームワーク (ATF) が特定のシステムトピックで失敗する
仮想エージェント	PRB1878370	Yokohama の「オプションを選択してください」というテキストが非常に薄い色合いであるため、正しく読み取れません
仮想エージェント	PRB1878895	合成された QnA 機能が、ポータルインターフェイスからの英語以外の呼び出しでのみ失敗する
仮想エージェント	PRB1880242	「interaction_context」は新しい会話変数で上書きされます
仮想エージェント	PRB1881387	仮想エージェントで、エージェントがエンドユーザーにメッセージを送信するときに動的翻訳が機能しない
仮想エージェント	PRB1881393	エージェントチャットの新規メッセージのデスクトップ通知を選択可能にし、ユーザーを [通話] タブにリダイレクトする必要がある
仮想エージェント	PRB1881722	Now Assist 仮想エージェントで、タイムスタンプに不整合がある
仮想エージェント	PRB1881762	STRY58769225 によって導入された API を使用する
仮想エージェント	PRB1881917	で汚い言葉を含む複数のエージェントチャット会話を実行すると、会話間でメッセージが重複する
仮想エージェント	PRB1885889	スペイン語のトピックの翻訳中にエラーがある
仮想エージェント	PRB1892734	[Now Assist で新しい会話を開始 (Start a new conversation with Now Assist)] テキストが [サポートへの連絡] テキストの下に表示されない
仮想エージェント	PRB1894830	仮想エージェントの Now Assist がサーベイの質問のユーザーテキスト入力を誤って分類する
仮想エージェント	PRB1896976	仮想エージェントの [新しい会話を開始 (Start a new conversation)] ポップアップボックスが画面の外に表示されない
仮想エージェント	PRB1898643	ServiceNow Studio の Now Assist パネル (NAP) を使用するには、プラットフォームアシスタントを有効にする必要があります
仮想エージェント	PRB1901626	60 日以上仮想エージェントとやり取りがないユーザーに対してユーザーが通知をトリガーすると、「通知」エラーが発生する
仮想エージェント	PRB1909158	RAG などのツールがスキルに追加されている場合、仮想エージェントデザイナーでスキルが機能としてトリガーされない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1822156	「).aspx」を含むリンクはリダイレクトされません
仮想エージェント	PRB1826252	ライブエージェントへのユーザー受信メッセージが、チャネルの特定のシナリオでピッカーページネーションロジックで終わる
仮想エージェント	PRB1835039	オブジェクトパラメーターの最初の文字が大文字の場合、カルーセル入力コンポーネントが Now Assist LLM で機能しない
仮想エージェント	PRB1840535	targetGr を使用する前に null チェックを実行するように NotificationManager を更新する
仮想エージェント	PRB1843763	ユーザーがビューサーベイで必須オプションを選択していない場合でも、サーベイの質問で [スキップ] ボタンを表示できない
仮想エージェント	PRB1844756	内部名と表示名が異なる場合、ステップがハイライト表示されない
仮想エージェント	PRB1845008	最初のエージェントがチャットを終了した後は、ユーザーはチャットを送信できません
仮想エージェント	PRB1845584	仮想エージェントが「java.lang.SecurityException: Method returned an object of type Undefined which is not allowed in scope sn_itsm_va (java.lang.SecurityException: メソッドがスコープ で許可されていない Undefined 型のオブジェクトを返しました)」という例外が発生して無期限にロードされる
仮想エージェントの実行可能な通知	PRB1870525	通知アクションがイベントパラメーターで渡された場合、アクションはユーザーに表示されません
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1891033	VA デザイナーから「AI エージェント」/「エージェントワークフロー」を「昇格済み」としてマークしても、仮想エージェントに昇格されたアクションとして表示されない
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1883389	「NLU を LLM に変換」トピックが仮想エージェントデザイナー (VAD) の操作と同期していません
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1886617	ダイナミックアクションコンポーネントが重複するsys_idsを返す
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1817185	LLM 対応のユーザー入力で、強制ユーザープロンプトが翻訳されない
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1835978	ブールコントロールを含むトピックがスロット入力でエラーになる
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1842344	カタログアイテムを要求しようとすると、[カタログアイテムを要求] トピックブロックが例外をスローする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェントのサードパーティ統合	PRB1840681	CCCIF API を使用して追加された画像添付ファイルで、仮想エージェント API の使用時にファイル名が会話中に保持されない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1904063	NLU ベースのテキスト選択ピッカーで多数の行に対して入力が速すぎると、アップグレードができなくなる
仮想エージェント Web クライアント	PRB1820930	iOS Safari で [さらに表示] ボタンが一貫して機能しない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1874967	拡張チャットで、合成された応答以外に対してフィードバックボタンが機能しない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1849233	チャットボタン (詳細チャットポップオーバー) に地域のランドマークが定義されていません
仮想エージェント Web クライアント	PRB1850590	アクセス可能な名前は、表示されているテキストと完全に一致する必要があります (または名前を含める必要があります)。
仮想エージェント Web クライアント	PRB1851863	間違った質問を送信すると、数値オプションとしてラベル付けされたボタンがいくつか表示される
仮想エージェント Web クライアント	PRB1857707	仮想エージェントリンクが .microsoft を有効な TLD としてカウントしない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1869054	デフォルトの「FAB」アイコンをカスタマイズ/更新する機能の追加
仮想エージェント Web クライアント	PRB1872458	プロパティが更新されても動的ローダーリッチコントロールが更新されない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1877908	ドキュメントのアップロードが初回に失敗する
仮想エージェント Web クライアント	PRB1881938	動的ウィンドウでブール選択ピッカーがユーザーの言語に翻訳されない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1901424	チャットクライアントを使用すると、簡単なスクリプトで複数のメッセージを送信できます
仮想エージェント Web クライアント	PRB1905895	' 文字を使用すると、拡張チャットで生成された応答がレンダリングされません
仮想エージェント Web クライアント	PRB1789311	システムプロパティ「com.glide.cs.advanced-chat-popover」が「true」に設定されている場合、新しい CSS 変数は [エージェントチャット] ボタンにフォーカスする必要があります
仮想エージェント Web クライアント	PRB1821173	サーバーからのメッセージの closeSpinner プロパティを取得します
ビジュアルタスクボード	PRB1761421	フリーフォームボードビジュアルタスクボード (VYB) のカードが正しく配置されず、スクロールバー付きのカードの長いレーンがあ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		る場合に横にスクロールしているように見える
ビジュアルタスクボード	PRB1870437	システムプロパティ glide.vtb.member_search_operator。starts_withはアドミンユーザーに対してのみ機能します
ビジュアルタスクボード	PRB1821365	ビジュアルタスクボード (VTB) スイムレーンでユーザーを検索すると、名前のみが表示され、ユーザー ID またはメールを使用して区別するオプションはありません
ビジュアルタスクボード	PRB1833596	ビジュアルタスクボード (VTB) カードの詳細の説明を追加または削除すると、「INC0000XXX は更新前に変更されました。新しい値は変更を反映していない可能性があります」という不要なアラートメッセージが表示される
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1848443	バッジリーダーが次のエラーをスローする:「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした (Could not find location queue associated with badge reader)」
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1867731	ウォークアップエクスペリエンスポータルの日付序数翻訳に問題がある
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1874213	ウォークアップスケジュールが正しく表示されず、24 時間 365 日スケジュールがクローズ済みと表示される
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1879882	条件「場所キュー」を使用してアサイン先グループに入力して作成された Walk-up レコードに対してアサインルールが機能しない
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1833499	予約を要求しているユーザーが別のタイムゾーンにいる場合、やり取りが [保留中] から [新規] に移行しない
ウォークアップエクスペリエンス予約	PRB1869384	値を選択した後、参照フィールドのポップアップが閉じない
ウォークアップエクスペリエンスポータル	PRB1869630	ウォークアップのロゴが表示されない
ウォークアップエクスペリエンスポータル	PRB1830606	ウォークアップポータルで、ユーザーのチェックイン時にダイアログとキューに関する完全な情報が提供されない
ウォークアップエクスペリエンスポータル	PRB1834821	ウォークアップポータルの [簡単な説明] テキストフィールドで、グループラベル [訪問の理由を選択] および [その他の理由] が読み上げられない
Web コンテンツアクセシビリティガイ	PRB1850522	アプリケーションのページ構造が視覚障がいのあるユーザーに効率的に認識されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ドライン (WCAG) 適合率		
Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 適合率	PRB1818332	アクセシビリティのため、カタログアイテムのツールヒントがスクリーンリーダーによって読み上げられない
Word ドキュメント API	PRB1840050	Docx4j バージョンは、Microsoft Office Word 16.91 の最新の更新後に、ServiceNow WordDocumentAPI をサポートするように更新する必要があります
作業指示管理	PRB1838614	作業指示タスク (WOT) で選択されたアサイン先グループに複数のグループタイプが含まれている場合、ロジックが競合のチェックに失敗する
作業指示管理	PRB1855599	WOT をベンダー/請負会社グループにアサインするときに、作業指示タスク (WOT) がベンダー/請負会社にアサインされない
作業指示管理	PRB1860852	プラットフォームフローとモバイルフローがフォローアップタスクに対して一貫していない
作業指示管理	PRB1863461	作業計画から生成された作業指示タスクと作業指示の間に不一致の開始日がある
作業指示管理	PRB1877362	作業指示タスクテンプレートが [場所] フィールドを優先しない
作業指示管理	PRB1880140	ユーザーがポータルで作業指示タスク (WOT) を開くとポップアップエラーが表示される
作業指示管理	PRB1882671	バックグラウンドでタスクをアサインするときsys_userスケジュールを無視する
作業指示管理	PRB1883513	新しい UI アクションは、作業指示の [部品要件] 関連リストで非表示にする必要があります
作業指示管理	PRB1888566	[割り当てられた変更時のキャパシティチェック] クライアントスクリプトがエラーをスローする
作業指示管理	PRB1888734	作業指示タスクが手動で作成された場合、[ディスパッチグループ] フィールドが onLoad で空のままになる
作業指示管理	PRB1895750	作業指示タスクテンプレートに、関連付けられた/リンクされたスキルが表示されない
作業指示管理	PRB1902998	折りたたまれたグループ内で、あるエージェントから別のエージェントにエージェント作業スケジュールレコードを再アサインすると、エージェントブロックが正しく反映されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
作業指示管理	PRB1840169	マルチシフト WOT が WIP に変更されたときの予期しない動作
作業指示管理	PRB1841899	1x ロードテスト中にディスパッチャワークスペーストランザクションの応答時間が速くなる
作業指示管理	PRB1846321	リモートテーブルv_st_fsm_schedule_eventのスクリプトをリファクタリング
ワークスペースリストメニュー	PRB1874371	サービスオペレーションワークスペースの [共有リスト] で、「xxx@xxx.com」形式で追加されたテキストがメニューに表示される
Zero Trust アクセス	PRB1830413	偽装にゼロトラストアクセス (ZTA) ポリシーベースの認証が適用される
Zero Trust アクセス	PRB1872876	Zero Trust Access (ZTA) ロールセッション中にエクスポートの問題が発生する
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1763026	Next Experience のグローバル検索で結果を表示した後、検索テキストが検索バーに残らない
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1831964	Zing グローバル検索で、[グローバル検索] ページの検索結果リストで大文字が変更される

ブラウザサポート

ブラウザサポートは、ユーザーインターフェイス (UI) のバージョンごとに異なります。一部の機能には追加のブラウザ要件があり、適切なドキュメントに記載されています。

注:
Washington リリース以降、Internet Explorer と Edge での Internet Explorer モード はサポートされなくなりました。

各 UI バージョンのブラウザサポート

ブラウザ	ネクストエクスペリエンス	ワークスペース	コア UI	サービスポータル
Chrome	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Firefox と Firefox ESR	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Internet Explorer	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
Microsoft Edge Chromium	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各 **UI** バージョンのブラウザサポート (続く)

ブラウザ	ネクストエクスペリエンス	ワークスペース	コア UI	サービスポータル
Safari	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降
タブレットモバイル	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象	iOS と Safari の最新バージョン Android と Chrome の最新バージョン
携帯電話 *	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	iOS と Safari の最新バージョン Android と Chrome の最新バージョン

*携帯電話のブラウザは、デスクトップ版の UI をサポートしていません。代わりに、モバイルブラウザではモバイル UI が使用されます。

Firefox

Firefox の iOS バージョンでは、ServiceNow コミュニティまたはその他の サービスポータル ページをサポートしていません。

サイドバー リリースノート

ServiceNow® サイドバー アプリケーションを使用すると、エージェントと該当分野のエキスパートが協力してユーザーの問題に対処できます。サイドバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサイドバーの特徴

メッセージに応答するときにスレッド形式の返信を使用して、 サイドバー ディスカッションが乱雑になるのを防ぎます。

詳細については、「Sidebar」を参照してください。

> **重要:**
> サイドバー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Sidebar

スレッド形式の返信を使用して、メインのディスカッションを混乱させることなく サイドバー メッセージに応答します。

アクティベーション情報

サイドバー は、オムニエクスペリエンス標準機能セットの ServiceNow AI Platform 機能部分です。詳細については、「Installing Sidebar」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat

エージェントチャットを使用して、エージェントと要求者のチャットエクスペリエンスを簡素化する機能を提供し、マネージャーがエージェントを監視および支援できるようにします。

Virtual Agent

仮想エージェントで企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

アクセシビリティと適合性

Yokohama ファミリーリリースで完了したアクセシビリティの更新と改善について説明します。

リリースの特徴

ネクストエクスペリエンス、構成可能ワークスペース、ビルダーの機能強化

プラットフォームと製品のアップグレードを活用して、WCAG 2.1 AA アクセシビリティへの準拠を強化します。このリリースでは、すべてのユーザー、特にキーボードナビゲーションや支援技術に依存しているユーザー、または視覚障害のあるユーザーの使いやすさが向上しています。主な改善点には、テーマビルダーのカスタムフォントを追加する機能、新しいネクストエクスペリエンスアクセシビリティ設定、およびアクセシビリティ設定の場所を強調表示する新しいインスタンス用のオンボーディングカルーセルの新しいカードが含まれます。

新機能とその他の改善点

- オンボーディングカルーセル: 新規ユーザーが初日からエクスペリエンスをカスタマイズできるようにします。オンボーディングカルーセルの新しいカードによってアクセシビリティ設定に誘導され、必要な設定を簡単に見つけて適用できるようになります。
- テーマビルダーの新しいカスタムフォント機能: テーマにカスタムフォントをアップロードして、グローバリゼーションのサポートを改善し、特定のフォントスタイルやサイズの恩恵を受ける可能性のあるユーザーに高い柔軟性を提供します。
- 新しいネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定:
  - アクセシビリティ設定: ページアラート:確認するまでページアラートを表示したままにします。これは、アラートの確認により多くの時間が必要なユーザーに役立ちます。
  - ワークスペースの設定: ワークスペースの遅延読み込み:ワークスペースページのロード方法を制御します。このオプションは、より一貫性のある信頼性の高い読み上げエクスペリエンスを提供することで、スクリーンリーダーとの互換性を高めることができます。
- **UI** ビルダー:
  - UI ビルダーの拡張された [問題を見つけて修正] 機能を使用すると、アクセシビリティの問題をより簡単に見つけて修正できます。A11y ルールの新しいアクセシビリティチェックでは、特定のコンポーネントの label プロパティまたは aria-label プロパティが空の場合に警告が作成されます。これらのチェックにより、UI ビルダーの使いやすさ、ワークスペースページの品質、開発者の生産性を向上させることができます。
  - UIB アドミンロールのエクスペリエンス設定で構成することで、エクスペリエンス全体でアラートを自動消去できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- **Next Experience** コンポーネントのアクセシビリティ適合: 「ServiceNow Horizon サイトのコンポーネント」セクションを参照してください。Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 AA 適合レベルインジケーターは、各コンポーネントの概要セクションにあります。
- **Coral** テーマのダークモードオプション: Coralテーマの新しいダークモードオプションにより、読みやすさが向上し、目の疲れが軽減され、Webとモバイルの両方のエクスペリエンスで利用できるようになりました。この機能は、暗い環境で特に役立ちます。
- ガイド付きツアーの機能強化: わかりやすいページタイトル、必須フィールドとユーザーインターフェイスコントロールのキーボードアシスト、表示されるコンテンツのリフロー機能など、ガイド付きツアーの機能拡張を利用できます。
- ドキュメントサービス: PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートのための新しい静的および動的なガードレールを活用します。これらの機能拡張により、メモリ使用率を監視および管理して、PDF 生成中の安定性を維持できます。
- ワークフロースタジオのプレイブック: ワークフロースタジオのプレイブックのキーボードナビゲーションが改善され、ワークフローの効率を向上させます。このアップデートにより、ユーザーはステージとアクティビティ間をより簡単に移動できるようになり、キーボードに依存しているユーザーにとってよりスムーズなエクスペリエンスが作成されます。

製品のアクセシビリティ

Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) の国際版を使用して作成されたアクセシビリティ適合レポート (ACR) は、サポートされている ServiceNow リリースで利用できます。これらのレポートでは、当社の製品がグローバルなアクセシビリティ標準をどのようにサポートしているかを詳しく説明しています。使用可能なレポートの完全な一覧については、「 アクセシビリティ適合レポート 」を参照してください。

関連情報

Section508.gov

アップグレードの準備

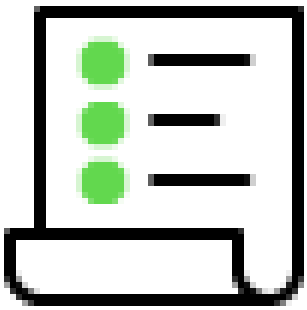
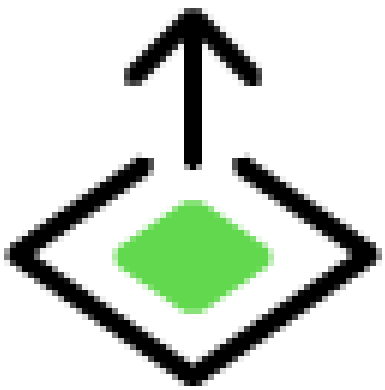
各アップグレードの前に、一般的なアップグレードの情報を再確認し、実施するアップグレードに該当するアップグレード前後の重要なタスクと、ServiceNow　製品とツールを使用してエクスペリエンスを向上する方法について理解しておく必要があります。

安全で適切なアップグレードが行えるよう、アップグレードに関する最も重要な情報をすべて 1 か所にまとめてあります。

新しい ServiceNow リリースへのアップグレード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow アップグレード	アップグレード前後のタスク	計画立案チェックリストのアップグレード
		
期間、ロールバックオプション、テストなど、アップグレードに関する高レベルの情報について説明します。	アプリケーションと機能のアップグレード前後に完了する必要があるタスクを特定します。	エンドツーエンドのチェックリストを使用して、アップグレードのアクティビティを計画および追跡します。
アップグレードツールとリソース	アップグレードと ServiceNow® Store	
		
アップグレードエクスペリエンスを向上させる ServiceNow 製品、ツール、リソースについて説明します。	アップグレードを ServiceNow® Store アプリケーションに適用する方法について説明します。	

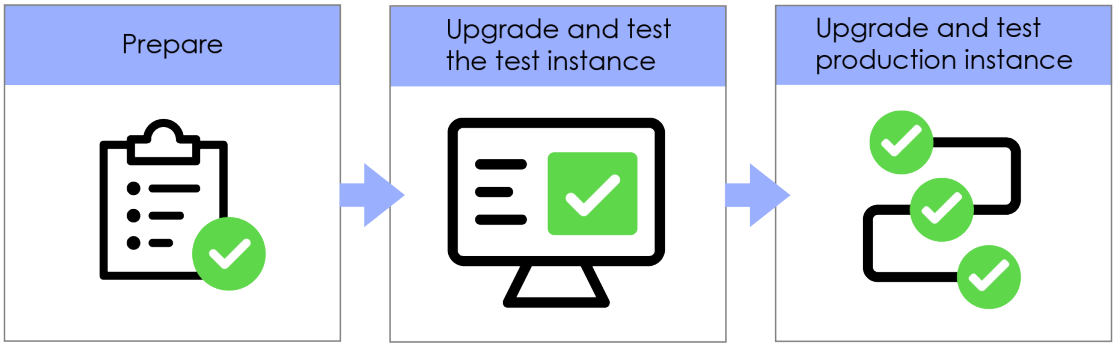
ServiceNow アップグレード

アップグレードプロセスでは、インスタンスを新しい ServiceNow リリースバージョンに移行します。アップグレードとパッチ適用の違い、リリース定義、ロールバックとバックアップのオプション、および非本番インスタンスと本番インスタンスのアップグレードをテストする方法を理解してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードプロセスを開始する前に Yokohama リリースノートを読み、 アプリケーションおよび機能のアップグレードと移行のタスクを確認します。



システムのアップグレードは重要なプロジェクトになることがあります。各 ServiceNow 機能リリースには主要な追加機能が含まれており、新機能のインスタンスに対する影響を常に考慮する必要があります。アップグレードすると、ベースシステムの一部、または既に有効になっているすべての機能に拡張が実装されます (機能がインスタンスでカスタマイズされている場合を除く)。利用可能なすべてのプラグインのリストと、それらがベースシステムでデフォルトでアクティブかどうかについては、次を参照してください。 のリスト Yokohama プラグイン.

利用可能なソフトウェア、ツール、およびリソースに関して入念に準備し知識を備えておくことが、アップグレードの成功に役立ちます。ServiceNow が提供する資料に加えて、ServiceNowインスタンスの現在の動作状況と主要なビジネス機能のパフォーマンスレベルを理解することが重要です。アップグレードの準備、実装、テストには時間がかかることを IT部門およびビジネスユーザーに ServiceNow 理解して貰いましょう。

アップグレードプロセス中に問題が発生した場合は、 連絡先 カスタマーサービス & サポート. カスタマーサービス & サポート は24時間年中無休で、ご質問や問題にお答えします。

アップグレードに関する追加のサポートとして、ServiceNowではさまざまな本番準備サービスも提供しています。これらのサービスでは、特にインスタンスのアップグレード可能性、管理性、拡張性、パフォーマンスに関する課題に対処します。ServiceNow 認定プロフェッショナルコンサルタントがレビューを実施し、お客様の構成を ServiceNow ベストプラクティスに合致させるための推奨事項を提供します。詳細はServiceNow営業担当者にお問い合わせください。

Yokohamaのアップグレードと更新の期間

アップグレードプロセスでは、更新とアップグレードの両方の時間が大幅に短縮されます。(更新は、同一リリースファミリ内で、あるパッチまたはホットフィックスから別のパッチまたはホットフィックスにインスタンスが移動するときに発生します。アップグレードは、あるリリースファミリから別のリリースファミリにインスタンスが移動するときに発生します。通常どおり、アップグレードをテストしますが。完了までの時間が大幅に短縮されたからといって、更新やアップグレードが成功しなかったと推測しないでください。

サポートされているアップグレード

最新のリリースファミリに直接アップグレードできます。 アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。 リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244]」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードと更新の違い

ServiceNow ではリリースをファミリに整理しています。ファミリとは、 Yokohamaなどの主要都市にちなんで名付けられた一連のリリースです。ファミリには、パッチとホットフィックスも含まれています。たとえば、次のリリースはどちらも Orlando ファミリの一部です。

- Orlando パッチ 4
- Orlando パッチ 3 ホットフィックス 2

アップグレードとは、現在のリリースとは異なるファミリのリリースに移行することです。たとえば、London パッチ 7 から Orlando パッチ 3 への移行は、London と Orlando が異なるファミリであるためアップグレードとなります。

更新とは、あるパッチまたはホットフィックスから同じリリースファミリ内の別のパッチまたはホットフィックスに移行することです。たとえば、Orlando パッチ 1 から Orlando パッチ 3 への移行は、両方のバージョンが Orlando そのファミリの一部であるため更新となります。

どちらの場合も、ターゲットリリースは Orlando パッチ 3 です。アップグレードするか更新するかは、現在のリリースファミリーとターゲットのリリースファミリーの違いによって決まります。

機能、パッチ、ホットフィックス

各リリースファミリーには、機能、パッチ、ホットフィックスが含まれています。

機能は、お客様が実装して組織に価値を付加できる完全なソリューションを提供します。通常、新機能は機能リリースの一部としてのみ入手可能です。機能はパッチやホットフィックスでサポートされます。

タイプ	スコープ
機能	• 新機能の導入 • 既存の機能に対して使用できるすべての修正が含まれています。 • 本番重視であり、ライフサイクル全体を通じて品質と安定性を最優先しています。
パッチ	• 一連の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 通常新機能は含みません。
ホットフィックス	• 機能リリースに対する特定の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 特定のリリースに対する以前の修正の一部を含む場合と含まない場合があります。 • 新機能は含みません。

リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244]」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロールバックとバックアップ

アップグレードを計画するときは、ServiceNow にはユニバーサルロールバックオプションがありませんので注意してください。更新にはロールバックを使用できます (Yokohama パッチ間、Yokohama パッチからホットフィックスなど)。デフォルトでは、ロールバック期間は 10 日間です。この期間は、*glide.rollback.expiration_days* プロパティを変更することでカスタマイズできます。ロールバックを要求するには: 連絡先 カスタマーサービス & サポート .

ダウンタイムやデータ喪失を招くため、バックアップから本番インスタンスを復元することは可能な限り避けてください。バックアップからの本番インスタンスの復元は、他の方法で問題を解決できない場合の最終手段です。ServiceNow は、バックアップの完了タイミングにかかわらず、インスタンスを任意の時点に復元できます。カスタマーサービス & サポート は、アップグレード後の重大な課題に対して 24 時間 365 日サポートを提供します。

> **注:**
> ServiceNow はオンデマンドバックアップを実行しません。インスタンスは、 ServiceNowで定義されたスケジュールに従って、業務の繁忙時間帯以外の時間に毎日自動的にバックアップされます。既存のバックアップスケジュールのタイミングは調整されません。

アップグレード全体のテスト

テストは不可欠な部分で、各インスタンスのアップグレード後に実行します。インスタンスをアップグレードした後、テストと検証を行ないます。

このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	• ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 • 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 • 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。
本番	UAT を実施します。 **注:** 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

自動翻訳

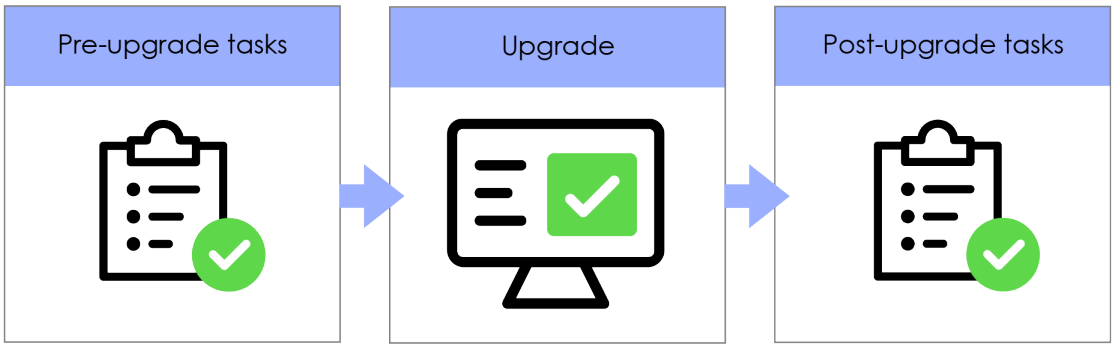
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード後に課題が発生した場合は、課題の状況、課題の再現手順、およびカスタマイズの内容を文書化します。 連絡先 カスタマーサービス & サポート をクリックして各問題のインシデントを開き、それに応じてこの情報を提供します。 カスタマーサービス & サポート は24時間年中無休で、ご質問や問題にお答えします。

様々な製品に関するアップグレード前後のタスク

アップグレードの準備として、さまざまなアプリケーションや機能のアップグレードおよび移行のタスクを確認します。該当する場合は、アップグレード完了前後でそれらのタスクを完了する計画を立てます。

スムーズなアップグレードのためのインスタンスの準備



Yokohama にアップグレードする前に、これらのアップグレード前後のタスクを確認し、必要に応じて完了してください。

アップグレードおよび移行のタスク

重要:
自己ホスト型のお客様のアップグレード手順の変更について詳しくは、 KB0563844 を参照してください。

製品	リリースノート	ファミリ
AI 検索	• 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードすると、*AI* 検索は非タスクテーブルのインデックスを自動的に再作成して、添付ファイルの検索結果をその親レコードとともに表示できるようにしますが、タスク [task] テーブルとその子テーブルのインデックスは自動的に再作成しません。タスクレコードの添付ファイルの検索結果を親レコードとともに表示する前に、タスク [task] テーブルのインデックスを手動で再作成する必要があります。テーブルのインデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」を参照してください。 **注:** タスクテーブルのインデックスの再作成には時間がかかる場合があります。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードした後、必要に応じて、ブロックおよび昇格アクションを含む結果改善ルールを含む検索プロファイルを再公開できます。これらの検索プロファイルを再公開すると、結果改善ルールが翻訳された検索結果を正しくブロックまたは昇格できない可能性がある問題が解決されます。検索プロファイルを再公開する手順については、「Publish a search profile (検索プロファイルを公開する)」を参照してください。*AI* 検索で翻訳されたコンテンツを処理する方法の詳細については、「Internationalization support for AI Search (AI 検索のインターナショナリゼーションサポート)」を参照してください。	
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Vancouver* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Vancouver
自動テストフレームワーク (ATF)	*ServiceNow AI* プラットフォーム®によって提供されるクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、構成変更を行った後にインスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Vancouver
クラウドコスト管理	クラウドコスト管理を *Vancouver* にアップグレードする手順については、「クラウドインサイトのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
構成管理データベース (CMDB)	アップグレード中に、調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングする修正スクリプトが実行されます。この修正スクリプトが完了するまでの時間は、アップグレードされたインスタンスの調整ルールの数によって異なり、通常はアップグレードに数分かかります。 調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングすることは、インスタンス間で調整ルールをエク	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	スポートするときにそのテーブルのデータが更新セットによってキャプチャされるようにするために必要です。アップグレード後、調整ルールへの変更は更新セットによって完全にキャプチャされ、宛先インスタンスに適切に移植されます。	
カスタマーサービス管理 (CSM)	*Vancouver* リリースへのアップグレード後に、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのカテゴリ化および感情モデルの再トレーニングと再展開が必要になる場合があります。詳細については、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのドキュメントの「Steps to complete after upgrading to Vancouver (Vancouver にアップグレードした後に完了するステップ)」を参照してください。	Vancouver
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ドキュメントインテリジェンス *(DocIntel)* 3.0 以降には、スコープ対象のアプリケーションから *ServiceNow AI Platform* プラグインへの移行をサポートする更新されたスキーマが含まれています。アップグレードの詳細については、「バージョン 2.4 以前からドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 3.0 へのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
ゴールフレームワーク	v4.2.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。ゴールフレームワークをアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、[基準] の値は [いいえ] に設定され、[ターゲット] の値は自動的に [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。	Vancouver
ITOM ヴィジビリティ	*Microsoft Azure* アラート構成 アップグレード後、安全な方法でアラート通知を *ServiceNow AI* プラットフォームに転送するように *Microsoft Azure* アラートサービスを構成します。詳細については、「セキュアな Webhook を使用して Microsoft Azure アラートを Now Platform に転送する」を参照してください。	Vancouver
ID と認証	認証 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Vancouver* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Vancouver
産業用プロセスマネージャー	Manufacturing Process Manager に同梱されている ISA サービスグラフコネクタを使用し、産業用プロセスマネージャーにアップグレードする場合は、新しい ISA 設備階層モデルエン	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ティティに一意の名前フィールドがあることを確認してください。	
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in インスタンスデータレプリケーション (IDR) (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 インスタンスのレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルに 1,000 万件を超えるレコードがある場合は、KB1364728 に従ってテーブルローテーションを設定します。テーブルローテーションを使用してレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルからレコードを削除すると、このテーブルには *IDR* によってログに記録されたレプリケーションエラーのみが含まれ、レプリケートされたデータは含まれないため、安全です。	Vancouver
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、 *Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは『*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)』を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	MID サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Now Assist	*Now Assist* アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。	Vancouver
注文管理	2023 年 11 月のリリース以降、注文管理アプリケーションは、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションで提供される注文履行機能を含む、製品およびサービスの注文の完全なライフサイクルをサポートします。通信事業サービス管理サブスクリプションをお持ちの場合は、*ServiceNow Store* から電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションをインストールします。このアプリケーションは、注文管理アプリケーション、通信デモデータ、および TM Forum API REST 仕様の次の *ServiceNow* オープン API 実装をインストールします。 • 製品カタログオープン API • サービスカタログオープン API • 製品注文オープン API • サービス注文オープン API • 製品インベントリオープン API • テクニカルサービス認定オープン API カスタマーサービス管理 *(CSM)* の注文管理アプリケーションに精通している場合は、注文管理アプリケーションをインストールした後、オプションでそのインターフェイスを使用できます。詳細については、「Enable the user interface for Order Management for Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理のユーザーインターフェイスを有効にする) KB1554296」を参照してください。インターフェイスの変更については、「カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理アプリケーションの変更 (Changes to the Order Management for Customer Service Management application) KB1560237」を参照してください。 アップグレード中、注文タスク [sn_ind_tmt_orm_order_task] テーブルは、カスタマーサービス管理 *(CSM)* アプリケーションで使用される予定タスク [planned_tasks] テーブルから拡張されます。注文タスクテーブルも変更されました。注	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	文タスクテーブルの変更に関する詳細については、「OMT Reparenting data model changes (OMT 再親化データモデルの変更) KB1496935」を参照してください。 *Vancouver* リリースにアップグレードしたが、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションのバージョン 5.2.0 を使用していない場合、製品インベントリおよび製品モデル特性を設定するための修正は利用できません。これらの変更を取得するには、現在の *Vancouver* パッチにアップグレードします。	
プラットフォームアナリティクスワークスペース	プラットフォームアナリティクスワークスペース (3.0) の *Vancouver* バージョンには、以前は *ServiceNow® Store* でのみ利用可能だったバージョン 2.1.x の更新が含まれています。	Vancouver
ポートフォリオ計画	• 古いバージョンからポートフォリオ計画 v6.1.1 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画 7.0.0 または 7.1.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択ステップでエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	Vancouver
プロセスオートメーションデザイナー	*Vancouver* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* でアプリケーションを更新します。	Vancouver
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス v8.0 にアップグレードする前に、[提供されるサービス] テーブルのデータ、[受けたサービス] テーブルのデータ、および [提供されるサービス] テーブルから [サービス定義] テーブルへの変換によって影響を受けるその他すべてのデータ (パフォーマンスアナリティクスダッシュボードデータ、構成員またはビジネスレポートデータなど) のカスタムサービス定義を作成する必要があります。以前のリリースで作成されたカスタムサービス提供データと受けたサービスデータは、新しいリリースに自動的に移行されず、アップグレード後は、データが従来のエンティティからサービス定義テーブルに移行されるまで、アプリケーション内でアクセスできなくなります。詳細については、「提供されるサービスと受けたサービスの移行ガイ	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ダンス (Services Offered and Services Received Migration Guidance)」および 「公共機関デジタルサービスでのプレイブックのサービス定義の構成 (Configure a service definition for Playbooks in Public Sector Digital Services)」を参照してください。 アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。詳細については、「Relabel items for public sector use after upgrade (アップグレード後に公共部門用のアイテムのラベルを変更する)」を参照してください。	
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	現在インストール済みの Microsoft Software Installers (MSI) (*RPA* デスクトップデザインスタジオ、アテンド型ロボット、無人ロボット、および 無人ロボット Login Agent) は、RPA アプリケーションをダウンロードして必ずアップグレードしてください。詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Vancouver* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Vancouver* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Vancouver* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。 *Vancouver* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。ただし、ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありません。ほとんどのフィールドがボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。 システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td>セキュリティインシデントレスポンス</td><td></td><td>Vancouver</td></tr>
<tr><td>サービスブリッジ</td><td>新しい サービスブリッジアプリケーションのアップグレードと使用の詳細については、「サービスブリッジからの移行 (レガシー)」を参照してください。</td><td>Vancouver</td></tr>
<tr><td>Service Operations Workspace for ITSM</td><td>次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。
サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)
互換性のある SOW バージョン<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>4.0.x</td><td>24.y.y</td></tr></table>ここで、x は サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y は サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。

アップグレードされたインスタンスに次のいずれかのカスタマイズが含まれている場合は、標準レコードページの変更を移行する必要があります。詳細については、「サービスオペレーションワークスペースの標準レコードページの構成」を参照してください。</td><td>Vancouver</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• クライアントタイプの任意のカスタム宣言アクション • 任意のカスタムモーダル • カスタム水平タブまたはコンテキストサイドパネルタブの画面または画面条件 3.0 のアップグレード後は、推奨フレームワーク機能は使用できなくなり、代わりに *Recommended Actions for ITSM* 機能の標準バージョンのみが使用できます。	
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。デフォルトでは、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降では、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのどのテーブルからもデータにアクセスして返すことができません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降にアップグレードした後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。	Vancouver
サービスポートフォリオ管理	可用性の結果の表示 は *Tokyo* リリースで導入されましたが後続のリリースにも適用されます。アップグレードすると、データ負荷が高いと判断されたお客様の場合、システムが長時間実行型のバックグラウンドジョブを開始し、長い時間継続する場合があります。詳細については、「KB1123644」を参照してください。	Vancouver
スキル管理	[スキルを管理] ページの URL をカスタマイズした場合は、新しいページを指すように URL を手動で更新する必要があります。新しい [スキルの管理] ページへの相対パ	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	スは次のとおりです：https://<instance name>.service-now.com/now/nav/ui/manage-skills/params/parent-skill/2eb1c2029f100200a3bc1471367fcfe4/parent-department/221f79b7c6112284005d646b76ab978c/recursive-departments/true/recursive-skills/true/group-by/department。既存のパスをこのパスに置き換えることができます。 **注:** parent-skill と parent-department の sys_id が、既存の URL にあるものと同じ ID であることを確認してください。	
ソフトウェア資産管理	*Software Asset Management Foundation* プラグイン (com.snc.sams) のアップグレードについて詳しくは、「Revert Software Asset Management Customizations (ソフトウェア資産管理のカスタマイズを元に戻す)」を参照してください。 *Vancouver* にアップグレードすると、ディスカバリーマップ (DMAP) 定義の [バージョン] フィールドと [エディション] フィールドで新しい **is_empty** 値がサポートされます。既存の *Microsoft* SQL Server コンポーネント DMAP 定義の [エディション] フィールドが以前に **is_anything** に設定されていた場合、コンテンツの更新後に新しい **is_empty** 値で自動的に更新されます。	Vancouver
戦略的計画	• v2.1.0 以降、*Strategic Planning* の目標モジュールにアクセスするには、読み取りアクセスと編集アクセスにそれぞれ sn_apw_advanced.spw_goal_user_read ロールと sn_apw_advanced.spw_goal_user ロールが必要です。*Strategic Planning* をアップグレードした後、これらのロールを既存の目標ユーザーにアサインして、*Strategic Planning* で目標を管理します。 • v2.1.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。*Strategic Planning* をアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、自動的に測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、基準値は [いいえ] に設定され、ターゲット値は [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画立案 v2.1.0 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 古いバージョンから *Strategic Planning* v3.0.0 または v3.4.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択手順でエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	
通信事業サービスオペレーション管理	統合ハブスターターパッケージは、外部トリガーとともに、*Vancouver* パッチ 1 のスターターパッケージのコンポーネントとして含まれています。顧客は、電気通信 API 通知機能を取得するには、ファミリーリリースの *Vancouver* パッチ 1 を使用する必要があります。	Vancouver
サードパーティリスク管理		Vancouver
仮想エージェント	*Vancouver* パッチ 7 で提供されるいくつかの機能は、最初の *Washington DC* 早期アクセスリリースでは使用できません。これらの機能は、*Washington DC* の将来のパッチリリースで利用可能になります。 入力コレクターのコントロールの変更 • ドラッグアンドドロップしてノード内の入力を並べ替えます。 • ノードが受け入れる入力のタイプ (テキスト、メール、IP アドレス、電話番号、URL、またはカスタム) を指定します。 • ノードあたりの入力の最大数は 5 です。 テキストユーザー入力コントロールで強制されるユーザープロンプトオプション [詳細プロパティ] 領域の切り替えスイッチを使用すると、トピック作成者が、LLM によって生成される応答の代わりにユーザーに表示されるメッセージを指定できます。	Vancouver
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Vancouver* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて、詳しくは、ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応 の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 新しいバージョンへのアップグレード中は、アップグレード元のデータとバージョンに基づいてアップグレード時間が長くなる場合があります。この問題は、アップグレード中に追加されたスキーマの変更が原因です。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 脆弱性対応アプリケーションのバージョン 20.0 および脆弱性緊急対応アプリケーションのバージョン 2.03 以降、「脆弱性アナリストワークスペース」は「脆弱性アセスメントワークスペース」という名前に変更されています。「脆弱性アナリストワークスペース」への参照はすべて「脆弱性アセスメントワークスペース」になりました。	Vancouver

AI 検索	*Washington DC* パッチ 9:
	
	• 以前のリリースから *Washington DC* パッチ 9 にアップグレードした後、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「 インデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス 作成」または 「複数のインデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス作成 」を参照してください。
	
	Washington DC:
	
	• *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索で既存の Genius 結果構成が自動的に更新され、新しい *AI* 検索 Genius 結果構成フォーム のフィールドを使用するようなります。この更新手順では、以下のような変更が行われます。
	  ○ **[Genius** 結果の回答タイプ] フィールドの既存の値を削除します。
	  ○ 必要に応じて、**[Genius** 結果のロジック] フィールドの値を、新しい *AI* 検索要求プロセッサーのフィールドと *AI* 検索応答プロセッサーのフィールドに移行します。
	
	• インスタンスを *Washington DC* にアップグレードした後も、*AI* 検索は、以前に [検索クエリに複数の用語が含まれている場合に使用するブーリアン検索演算子] (*glide.ais.query.search_operator*) システムプロパティに設定した値を保持します。マルチターム検索に対して新たに拡張されたクエリモードを活用するには、このシステムプロパティの値を *AND then OR 2+ key terms* に設定します。*AI* 検索システムプロパティの詳細については、「AI 検索システムプロパティ 」を参照してください。
	
	• *Washington DC* 以降、ユーザー [sys_user] テーブルではデフォルトで、インデックス付きレコードは sys_updated_on
		Washington

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	の日付でソートされず、sys_created_on の日付でソートされます。この変更では、*AI* 検索のユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを再作成する必要があるため、時間がかかる可能性があります。以前のファミリーリリースから *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索ではユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスが自動的に再作成されません。ユーザーレコードの最新の構成を検索可能にする必要がある場合、ユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを手動で再作成することはできますが、時間がかかる可能性があります。そうでない場合は、すべてのレコードのインデックスが再作成されるまで、更新時に個々のユーザーテーブルレコードのインデックスが *AI* 検索によって再作成されます。	
自動テストフレームワーク (ATF)	*ServiceNow AI* プラットフォーム®によって提供されるクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、構成変更を行った後にインスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Washington
事業継続性管理	*Washington DC* リリースにアップグレードした後には、既存のビジネスインパクトアナリシス、事業継続性計画、およびイベントについて、次の重要な情報に注意する必要があります。 • ビジネスインパクトアナリシスの場合、アップグレード後に手動で追加された依存関係について、依存関係アセスメントの [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更され、**BCM** ソースの名前が [手動] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* 依存関係が追加されます。 • 事業継続性計画については、アップグレード後に [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* および BIA 依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレーターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。 • イベントと演習で、[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、アップグレード後に *CMDB*、BIA、および事業継続性計画 (BCP) の依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレー	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。	
構成管理データベース (CMDB)	• この列 *product_instance_id* は、新しい製品インスタンス識別子 (PID) をサポートすることを目的としてベース構成アイテム [cmdb_ci] テーブルに追加されました。これにより、既存の関連資産、CI、およびインストールベースアイテム (IBI) のルックアップとリンクが可能になります。アップグレード中の変更の影響とその影響を最小限に抑える方法の詳細については、ナレッジベースの記事「Washington リリースに対する CMDB_CI スキーマの変更のアップグレード時の影響 (Upgrade impact of CMDB_CI schema changes for Washington release) [KB1534035]」を参照してください。 • *Washington DC* リリースへのアップグレード後に初めて CMDB 360 を有効にする場合、非 CMDB クラス (構成アイテム [cmdb_ci] クラスから派生していないクラス) からの CI に対する CMDB 360 データのキャプチャを有効にするには、*glide.identification_engine.multisource_non_cmdb_ci_enabled* システムプロパティを true に設定する必要があります。 • コア UI で従来のデータ認定アプリケーションを使用していた場合、CMDB ワークスペースでのデータ認定の新しい実装では、関連する定義を使用できません。*Washington DC* リリースおよび CMDB ワークスペースのバージョン 6.0 にアップグレードした後、従来のデータ認定アプリケーションで作成された定義は、CMDB ワークスペースでドラフトのデータマネージャー認定ポリシーに変換できます。詳細については、「」を参照してください。	ワシントン DC
コア ServiceNow AI プラットフォーム	以前は、トランザクションがキャンセルされた場合に、特定の監査可能な操作が記録されませんでした。監査レコードがなくなるこの動作が発生するのは、レコードの変更中にプラットフォームがなんらかの操作を実行し、監査の作成前にその操作がキャンセルされるためです。しかし現在では、レコードが変更された直後に監査が作成されるため、キャンセルされたトランザクションによって、監査が記録される前に操作が中止される可能性が低くなります。この更新を容易にするために、トランザクションと同じスレッドに監査が記録されるようになりました。以前の監査はバックグラウンドスレッドで作成されていました。 この変更により、 glide.db.audit.lazy プロパティのデフォルト値が true から false に再定義されます。理想的には、このプロパティはプロパティテーブルで定義されていません。つまり、大半のインスタンスで *Washington DC* リリースで新しいデフォルト値と動作の使用が開始されるということです。インスタンスによっては、このプロパティが値を true に設定した状態で挿入されている可能性があります。これは、これらのインスタンスがこの変更を使用して動作を監査できないことを意味します。この更新を利用するには、このプロパティを削除してください。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
暗号化キー管理	インスタンスを *Washington DC* にアップグレードしても、*MID* サーバーをアップグレードしない場合、シークレット管理認証は失敗します。*MID* サーバーを *Washington DC* にアップグレードすることで、認証エラーを回避します。アップグレードできない場合は、認証の失敗を避けるために、*MID* サーバーが *Washington DC* にアップグレードされるまでは認証をオフにする必要があります。 MID サーバーのアップグレード詳細については、「MID サーバーのアップグレード」を参照してください。	Washington DC

エンタープライズ資産管理	*Washington DC* にアップグレードすると、エンタープライズ資産 [sn_ent_asset] テーブルで [model_component] フィールドを使用できなくなります。代わりに、資産 [alm_asset] テーブルで新しい model_component_id フィールドが使用可能になります。[ENT - Migrate to new model] コンポーネントスクリプトによって、既存の model_component フィールドデータが model_component_id フィールドに移動します。
	
	資産の総所有コスト (TCO) については、次のアップグレードシナリオに注意してください。
	• アップグレードは、すべてのエンタープライズ資産管理フロータスクに対して機能します。
	• ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。
	• TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの [資産] および [経費カテゴリ] フィールドにデータが入力されます。
	• 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。
	• 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。
	• TCO をアップグレードすると、資産フォームの次のフィールドが入力されます。
	  ○ 資産の残存有効年限の終了：作成日に残存有効年限を月単位で加算したもの。
	  ○ 資産の最初の使用日：作成日。
	  ○ 資産 **TCO**：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。
		Washington DC

ファイナンシャルサービスオペレーションコア	*Washington DC* へのアップグレード中に、ファイナンシャルサービスオペレーションコアプラグインは次のテーブルを再ペアレンティングします。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	注: アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。 • サービス定義 [sn_bom_service_definition] テーブルは、要求定義 [sn_ind_request_definition] ではなくサービス定義 [sn_case_type_selection] テーブルから拡張されます。 • 財務タスク [sn_bom_task] テーブルは、グローバルタスク [task] テーブルの代わりにカスタマーサービスタスク [sn_customerservice_task] テーブルから拡張されます。 • ポリシー参加者 [sn_bom_policy_participant] テーブルは、販売済み製品の関連当事者 [sn_install_base_sold_product_related_party] テーブルから拡張されます。 再ペアレンティングにより、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、*ServiceNow*® カスタマーサービス管理 *(CSM)* のメリットと高機能を活用できます。	
ハードウェア資産管理 10.0.0	*Washington DC* にアップグレードした後は、資産の総所有コスト (TCO) について、次のアップグレードシナリオに留意してください。 • アップグレードは、すべてのハードウェア資産管理フロータスクに対して機能します。 • ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。 • TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの資産および経費カテゴリフィールドにデータが入力されます。 • 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。 • 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。 • TCO をアップグレードすると、資産に関する次のフィールドが入力されます。 ○ 資産の残存有効年限の終了：作成日と月単位の残存有効年限。 ○ 資産の最初の使用日：作成日と同じ。 ○ 資産 TCO：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。	Washington DC
ヘルスケアとライフサイエ	*Washington DC* へのアップグレード中に、ヘルスケア販売済み製品 [sn_hcls_sold_product] 親テーブルが、次のテーブルのイ	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ンスサービス管理 Core	ンストールベースアイテム [sn_install_base_item] に変更されます。 • メンバープラン [sn_hcls_member_plan] • 薬剤 [sn_hcls_medium] • 予防接種 [sn_hcls_immunization] • 登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program] • 登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program] また、次のテーブルは親テーブルが削除されてスタンドアロンテーブルになっています。 • 医療機関 [sn_hcls_organization] • 医療機関の所在地 [sn_hcls_location] • 施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility] このように親を指定し直すことで、顧客がより広範なユースケースに組織テーブルと場所テーブルを使用できるようになります。 既存のデータは、既存の機能が影響を受けないよう、次の方法で移行されます。 **1.** sn_hcls_immunization の場所フィールドの参照が cmn_location を使用するように更新されました。 **2.** すべてのデータが、ヘルスケア販売済み製品テーブルからインストールベースアイテムテーブルに移動されます。 **3.** 影響を受けるインストールベースアイテムの行は、ヘルスケア販売済み製品の source_task の値に基づいて入力されます。 **4.** sn_hcls_enrolled_program と sn_hcls_enrolled_program_service のステータスが hcls_state からコピーされます。 **5.** すべてのデータは、医療機関、医療機関の場所、および施術者所在地のスタンドアロンテーブルに移動します。 **a.** このスクリプトにより、[医療機関] テーブルにある既存のレコードの [事業所] テーブルにレコードが作成され、1 対 1 の参照が形成されます。 **b.** サービス組織を参照するレコードは、適切な事業所への参照によって更新されます。 **c.** 施術者所在地にレコードを持つ施術者には、適切な事業所を含めて [サービス組織メンバー] テーブルにレコードが作成されます。 **d.** 医療機関の所在地のデータを含むレコードには、その医療機関の所在地の親サービス組織が含まれます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	注: アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。	
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Washington DC
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in Instance Data Replication (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Washington DC
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイト	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	にアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades」(システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、 *Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
クリエーターの Now Assist	ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、*ServiceNow Store* からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。ワークフロースタジオのアップグレードの詳細については、「ワークフロースタジオの最新バージョンへの更新」を参照してください。 フロー生成スキルのアップグレードパス クリエーターの *Now Assist* は既にインストールされていますか？ / アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン いいえ / ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード はい / ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード	Washington DC
Now Assist	*Now Assist* アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。	Washington DC
注文管理	この *Washington DC* リリースで導入された新機能は、*Order Management for Telecommunications, Media, and Technology* の以前のリリースではサポートされていません。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	Washington DC リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。*Washington DC* にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。 *Washington DC* リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「注文キャプチャの電話会社リストの廃止 (Deprecating Telco List for Order Capture) [KB1586538]」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題 (Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI) [KB1585976]」を参照してください。	
注文管理	この *Washington DC* リリースで導入された機能は、注文管理の以前のリリースではサポートされていません。 通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合： • Washington DC リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されますWashington DC にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「Deprecating List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャのリストの廃止)」を参照してください。 Washington DC リリースにアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI [KB1585976] (Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題)」を参照してください。	
パフォーマンスアナリティクス	従来の PA スコア [pa_scores] テーブルは廃止されます。PA スコアテーブルにキャプチャされたインジケータースコアがまだ存在する場合、スコアの数が 4,300 万未満であれば、そのスコアはアップグレード時に pa_scores_l1 テーブルと pa_scores_l2 テーブルに自動的に移行されます。アップグレードに追加される予想時間は約 2 時間です。詳細については、KB1294371 または「パフォーマンスアナリティクススコアの移行」を参照してください。	Washington DC
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス機能は、以前はプラットフォームアナリティクスワークスペースにありました。この機能はコア *ServiceNow AI* プラットフォームの一部となり、 *Next Experience* 統一ナビゲーションからアクセスできるようになりました。コア *UI* で作成されたダッシュボード、レポート、およびパフォーマンスアナリティクスウィジェットをこの機能に移行できます。	Washington DC
ワークフロースタジオのプレイブック	*Washington DC* にアップグレードした後、ServiceNow Store のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Washington DC
ポートフォリオ計画	v8.0.0 以降、戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできます。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスで	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	きる機能の詳細については、「ポートフォリオ計画と Strategic Planning の比較」を参照してください。	
予測インテリジェンス	*Washington DC* にアップグレードすると、新しい回帰ソリューションを作成できなくなります。既存のソリューションがある場合、そのソリューションは引き続きサポートされ、トレーニングと変更はできますが、新しいソリューションを作成することはできません。 類似性ソリューションとクラスタリングソリューションへの変更は、*Washington DC* にあるすべてのインスタンスに適用されます。	Washington DC
Proactive Service Experience Workflows	トラブルチケット通知を受信したくない顧客は、インシデントテーブルとケーステーブルに関連するビジネスルールを無効にすることができます。トラブルチケット通知のビジネスルールを無効にする方法の詳細については、「トラブルチケット通知の非アクティブ化」を参照してください。	Washington DC
製品カタログ管理および Pricing Management	セールスと注文管理アプリケーションの初期リリースで標準価格調整マトリクスの属性特性を使用していて、セールスと注文管理アプリケーションの 2024 年 5 月リリースにアップグレードする場合は、自動生成されたコード値の形式を修正するスケジュール済みジョブを実行する必要があります。オンデマンドで特殊文字を含む特性レコードのコードフィールドを変更するスケジュール済みジョブを実行して、文字 (a ～ z、A ～ Z)、数字 (0 ～ 9)、アンダースコア (_)、またはドル記号 ($) 以外の文字をアンダースコア (_) に置き換えます。このジョブは、コード値を、アンダースコアで開始または終了しないように、数字で始まらないように、および連続するアンダースコアを含まないように修正します。	Washington DC
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	ワシントン DC
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている次のいずれかの Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Washington DC* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Washington DC* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Washington DC* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールでサポートされるアプリケーションのインストール」を参照してください。	Washington DC
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont)	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>互換性のある SOW バージョン
<table><tr><th>SOW-ITSM
(sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM
(sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および
21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr><tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr></table>
テーブルでは、x はサービスオペレーションワークスペース ITSM アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y はサービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。

3.0 のアップグレード後、推奨フレームワーク機能は使用できなくなります。代わりに、Recommended Actions for ITSM 機能の標準バージョンのみを使用できます。</td><td></td></tr>
<tr><td>サービスポータル</td><td>アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。Washington DC リリースのデフォルトでは、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのテーブルにアクセスしてデータを返すことはできません。アップグレード前に glide.service_portal.widget.table_allow_list または glide.service_portal.widget.allow_list システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、アップグレード後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。

さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り ACL を適用する (Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)] オプションが選択されているかどうかに関係なく、これら</td><td>Washington DC</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	の ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。 ユーザーが以前に、プラットフォームの他の部分とは異なるポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスのユーザーの同意設定を選択した場合、プラットフォーム用に選択された設定は *Washington DC* リリースのポータルにも使用されます。たとえば、ユーザーがポータルの追跡をオプトアウトし、*Vancouver* リリースではプラットフォームの残りの部分の追跡をオプトインした場合、ポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスは *Washington DC* リリースで追跡されます。ユーザーは、ポータルのユーザープロファイルページからいつでも選択内容を更新できます。	
ソフトウェア資産管理	*Washington DC* にアップグレードした後は、*Adobe* に関連するすべてのカスタマイズや *ServiceNow* インスタンスとの *Microsoft 365* 統合をやり直す必要があります。これらの統合の機能がソフトウェア資産管理 – *SaaS* ライセンス管理ストアアプリケーションに移動されるためです。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズした場合、アップグレードプロセスはファイルをスキップし、競合を示します。競合を手動で解決し、古い既存のファイルが削除されていることを確認する必要があります。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズしていない場合、ファイルはアップグレードの一部として削除され、新しい sys_id を含むファイルが作成されます。	Washington DC
戦略的計画	v4.0.2 以降、 戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、 戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできます。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできる機能の詳細については、「戦略的計画におけるポートフォリオ計画」を参照してください。 戦略的計画 v4.1.2 にアップグレードしていて、以前にパーソナライズサイドパネルを使用して [ゴール] ページのリストビューまたは階層ビューをカスタマイズしていた場合、v4.1.2 で行われたユーザーインターフェイスの拡張機能が表示されないことがあります。この場合、ユーザー設定レコードを削除する必要があります。パーソナライズサイドパネルを使用して作成したユーザー設定を削除する方法の詳細については、KB1642037 を参照してください。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
サプライヤーライフサイクルオペレーション	*Vancouver* リリースから *Washington DC* リリースにアップグレードすると、[すべて] ナビゲーションタブの *Source-to-Pay* ワークスペースのみが表示されます。*Source-to-Pay* ワークスペースを引き続き使用することを選択した場合は、何もする必要はありません。 ただし、[ワークスペース] タブには、*Source-to-Pay* ワークスペースとサプライヤーマネージャーワークスペースの両方が表示されます。デフォルトの *Source-to-Pay* ワークスペースの代わりにサプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、*Washington DC* リリースにアップグレードした後に fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml 修正スクリプトを実行してください。fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。 *Source-to-Pay* ワークスペースを再び使用する場合は、fixscript_migrate_workspace_to_s2p.xml 修正スクリプトを実行します。fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。修正スクリプトの実行方法の詳細については、「修正スクリプトの実行」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクを確認し、必要に応じて完了する必要があります。詳細については、「Post-upgrade tasks for Supplier Lifecycle Management (サプライヤーライフサイクル管理のアップグレード後のタスク)」を参照してください。	ワシントン DC
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 *Utah* から *Vancouver* へ、 *Vancouver* から *Washington DC* へ、などへのアップグレードを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	ワシントン DC
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Washington DC* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、*Now Support* ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。
• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>ワークフロースタジオ</td><td>ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、ServiceNow Store からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。

フロー生成スキルのアップグレードパス
<table><tr><th>クリエーターの Now Assist は既にインストールされていますか？</th><th>アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン</th></tr><tr><td>いいえ</td><td>ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード</td></tr><tr><td>はい</td><td>ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード</td></tr></table></td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>AI 検索</td><td>Xanadu パッチ 3：
• 以前のリリースから Xanadu パッチ 3 にアップグレードした後、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「インデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス作成」または「複数のインデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス作成」を参照してください。

Xanadu：

以前のリリースから Xanadu にアップグレードした後、次の手順を実行して、ネクストエクスペリエンス向け AI 検索のグローバル検索結果にダッシュボード、データ可視化、および KPI ナビゲーションタブを追加します。
1. ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションをバージョン 4 以降に更新します。更新手順については、「アプリケーションの更新」を参照してください。
2. Now Support ナレッジベースの「ネクストエクスペリエンス向け AI 検索 4.0 PAR テーブル更新セット (KB1644544)」記事で提供されている更新セットをコミットします。更新セットの詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。</td><td>Xanadu</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、税コード [sn_fin_tax_code] テーブルの参照フィールドを設定する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。	Xanadu
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	アップグレードする場合は、プラットフォームアナリティクス移行センターを使用して、すべてのデータソースに対して単一の可視化セットと統合フィルターを利用できます。	Xanadu
App Engine Studio	*App Engine* 管理センター (*AEMC*) でグループをアサインする新しいプロセスにより、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。	Xanadu
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	Xanadu
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Xanadu* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Xanadu
事業継続性管理	計画レコードに導入された関係テーブルは、*Update BCP dependencies snapshot* スケジュール済みジョブによって生成されます。*Xanadu* リリースにアップグレードした後は、スケジュール済みジョブが実行された後、または [依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを手動で選択した後にのみ、これらのテーブルを表示できます。	Xanadu
CSM のケース管理	カスタマーサービスマネージャーロール [sn_customerservice_manager] には、承認者ユーザーロール [approver_user] が含まれています。承認者ユーザーロールは、承認アドミンロール [approval_admin] に置き換わります。カス	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	タマーサービスマネージャーロールを持つユーザーは、自分にアサインされた承認要求を承認できます。	
クラウドコスト管理 8.0.0	クラウドコスト管理 8.0 バージョンにアップグレードすると、*Amazon Web Services* (*AWS*)、*Microsoft Azure*、および *Google Cloud Platform (GCP)* サービスプロバイダーに対して、新しいタグカテゴリ **[AI** サービス] を利用できるようになります。クラウドコスト管理では、請求処理ダウンロードジョブは当月以降のみ実行されるため、AI サービスへの支出は当月分のみが含まれます。当月より前の月の請求の詳細を表示する場合は、請求処理ダウンロードジョブを手動で実行する必要があります。請求処理ダウンロードジョブが正常に実行されると、AI サービスの支出データを表示できます。	Xanadu
構成管理データベース (CMDB)	• *Xanadu* にアップグレードする前は、*CMDB* ワークスペースの管理ビューの [最近の CI アクティビティ] および [最近のアプリケーションサービスアクティビティ] タイルの [更新された CI] および [更新されたアプリケーションサービス] 傾向ラインが、システムの変更を正確に反映していない可能性がありました。*Xanadu* および *CMDB* ワークスペースのバージョン 5.5、6.2、または 7.2 にアップグレードすると、これらの傾向ラインは、更新された CI と更新されたアプリケーションサービスのより正確な検出に反映されます。 • *CMDB* ヘルス： *CMDB Health Dashboard - Relationship Compliance Processor* または *CMDB Health Dashboard - Relationship Score Calculation* ダッシュボードジョブのいずれかがアクティブな場合、*Xanadu* へのアップグレード中にそのジョブは非アクティブ化されます。アップグレードが完了したら、これらのジョブを再アクティブ化して、CI 関係のヘルスレポートを再開できます。他のすべての *CMDB* ヘルスダッシュボードジョブのアクティブ状況は保持されます。 100,000 を超える KPI または測定基準の失敗しきい値は、アップグレード中に 100,000 に設定されます。この上限は、多数の CI が指定された測定基準テストに失敗した場合に過剰な処理を避けるために適用されます。 • *Xanadu* にアップグレードすると、CI ダッシュボードのブックマークは機能しなくなります。「ページが見つかりません」というエラーメッセージが表示されます。CI の *CMDB* ヘルスレポートを表示するには、*CMDB* ワークスペースで CI フォームを開きます。 • コア *UI* の従来のアプリケーションサービスダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。代わりに、*CMDB* ワークスペースのインサイトビューにある [アプリケーションサービス] タイルから *CMDB* ワークスペースのアプ	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	リケーションサービスダッシュボードにアクセスすることもできます。 • コア *UI* の *CMDB* 統合ダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。 • *Xanadu* パッチ 5 への更新前に CMDB ヘルス結果 [cmdb_health_result] テーブルに存在していたすべてのレコードは、アップグレード中に削除されます。 アップグレードされたインスタンスの従来のダッシュボードにアクセスするには、次に移動します: すべて > セルフサービス > ダッシュボード ダッシュボードを検索します。	
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが構成されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。	Xanadu
データプライバシー	ライセンスの変更により、 データディスカバリー、 データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Xanadu
ワークフロースタジオのディシジョンテーブル	ワークフロースタジオはインスタンスに自動でインストールされます。ただし、ワークフロースタジオ は *ServiceNow Store* アプリケーションであるため、最新の機能を取得するには、バージョンを最新バージョンに更新する必要があります。Washington DC パッチ 3 時点では、ワークフロースタジオを更新すると、ワークフロースタジオ、プレイブック、ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々のアプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	Xanadu
DevOps 変更速度管理	アップグレードのお客様は、「 **Pull Request** 用の **Bitbucket Server** リポジトリの再構成 」ジョブを実行して、pull request レコードをインポートできるように、既存の Bitbucket Server または Bitbucket Data Center リポジトリを再構成する必要があります。次に移動できます すべての**>**システム定義**>**スケジュール済みジョブ をクリックして、このジョブを検索して実行します。	Xanadu
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスし	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	たときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。	
フィールドサービス管理 (FSM)	2025 年 3 月 1 日より、Google は Places API、Directions API、Distance Matrix API を従来のサービスとして指定しました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。これらの従来のサービスに対して新しい API キーを有効にしたり、生成したりすることはできません。ただし、既存の API キーを使用してこれらのサービスを引き続き使用できます。2025 年 3 月 1 日以降に新しい Google API キーを作成する必要がある場合は、互換性を確保するために、Google コンソールから新しい API を有効にし、Xanadu パッチ 9 バージョン以降にアップグレードする必要があります。	Xanadu
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	アップグレード後、以前に fd_read_operations ロールを持っていたユーザーには、実行ステータスや期間などの基本的な実行の詳細のみが表示されるようになりました。この制限により、このロールを持つユーザーは実行の詳細で機密情報を表示できなくなります。入力構成やランタイム値などのすべての実行の詳細への読み取りアクセス権を付与するには、ユーザーに新しいロール fd_read_operations_all を付与します。	Xanadu
SPM のゴールフレームワーク	*SPM* のゴールフレームワーク v2.3.0 にアップグレードした後、**Migrate BreakdownInterval to Checkinfrequency** スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの値を移行する方法の詳細については、「 ターゲットブレークダウンの移行 」を参照してください。	Xanadu
ハードウェア資産管理 11.0.0	*Xanadu* にアップグレードすると、ハードウェア資産管理のコア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードとネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードの両方を表示できます。 **注:** コア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードをネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードに移行する際、ダッシュボードの重複を避けるために、自動移行はデフォルトで無効になっています。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ITOM ヘルス	*ServiceNow® Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM 最適化	*ServiceNow® Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM ヴィジビリティ	サービスマッピングエクスペリエンスを向上させるには、*ServiceNow® Store* からサービスマッピングプラスバージョン 1.13.0 をインストールします。 *ServiceNow® Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Xanadu
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Security Operations (セキュリティオペレーション) の Now Assist	脆弱性対応向け *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「脆弱性対応向け Now Assist のサポート情報」を参照してください。セキュリティインシデントレスポンスの *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist のサポート情報」を参照してください。 セキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。	Xanadu
Now Assist	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認します。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452:*Now Assist* (生成 AI) アプリケーションとプラグインの更新に関する問題と緩和」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Xanadu
注文管理	*Xanadu* リリースで導入された機能は、*Order Management* の以前のリリースではサポートされていません。 通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合：	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• *Washington DC* リリース以降、製品オファリングと製品属性特性の毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルに保存されなくなりました。代わりに、MRC と NRC は価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。*Washington DC* にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、*Now Support* ナレッジベースの記事「Washington [com.sn_csm_pricing] にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの価格管理プラグイン (KB1585863) の取り込み」を参照してください。 • Xanadu リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブ化されます。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセスの使用については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Deprecating Telco List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャ [] の電話会社リストの廃止)」を参照してください。 契約開始日フィールドと契約終了日フィールドを使用し、レコードがあるアップグレードのお客様は、*Migrate data from deprecated contract fields to new fields on Order and Order Lines*スケジュール済みジョブを実行して、それらのレコードを最新のデータモデルに移行できます。このスケジュール済みジョブは、次の場所に移動して手動で実行する必要があります: システム定義 > スケジュール済みジョブ. スケジュール済みジョブの詳細については、「スケジュール済みジョブ」を参照してください。	
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	新規顧客: プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは、 *ServiceNow AI* プラットフォームで自動的に利用可能になります。直感的なインターフェースが提供され、データの理解と活用に役立ちます。 アップグレードする顧客：現在コア *UI* のレスポンシブダッシュボードを使用している場合は、中断することなく引き続きアクセスできます。新機能を最大限に活用するには、プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスへの移行を検討してください。	Xanadu
ワークフロースタジオのプレイブック	*Xanadu* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Xanadu
製品カタログ管理および Pricing Management	価格調整に拡張ポイント *sn_csm_pricing.PricingAdjustmentsExtensionPoint* を使用している場合は、アップグレード後にデフォルトの価格設定プラン (2024 年 11 月のリリースで導入) を変更します。構成コンポーネント価格調整マトリクスと標準価格調整マトリクスの	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	価格設定計画ステップは適用されません。価格設定アドミニストレーターまたはマネージャーは、これらのマトリクスのステップをデフォルトの価格設定計画から削除します。 **1.** 移動先 すべて > 価格設定 > 価格設定計画. **2.** 公開されたデフォルトの価格設定計画を選択します。 **3.** [コピー] を選択します。 **4.** 価格設定計画のコピーで、[価格設定計画のステップ] 関連リストに移動します。 **5.** [構成コンポーネント調整の適用] ステップ (シーケンス 50) と [コンテキスト調整の適用] ステップ (シーケンス 60) の行を選択し、[選択した行のアクション] メニューの [削除] を選択します。 **6. [Update** (更新)] を選択します。 **7.** 価格設定計画のコピーを公開します。	
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、 *CSM* 構成可能ワークスペース の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	Xanadu
RPA Hub	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、*San Diego* または *Tokyo* から *Xanadu* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* 以前のリリースから *Xanadu* へのアップグレードに遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Xanadu* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change*	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Xanadu* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Xanadu* にアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル (Application File)] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Xanadu
サービスブリッジ	• *Xanadu* リリースでリリースされるサービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、*Xanadu* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベース記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823) (プロバイダー向けサービスブリッジ (レガシー) - 移行ユーティリティ)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジのバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース:KB1700387)」に記載されている手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が *Xanadu* リリースにアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。	Xanadu
Service Operations Workspace for ITSM	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>

サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)

互換性のあるサービスオペレーションワークスペースバージョン
<table>
<tr><th>Service Operations Workspace for ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>ITOM のサービスオペレーションワークスペース (sn_sow_itom_cont)</th></tr>
<tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr>
<tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr>
<tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr>
<tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr>
<tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr>
<tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr>
<tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr>
<tr><td>5.0.x</td><td>24.2.y</td></tr>
<tr><td>5.1.0</td><td>25.2.0</td></tr>
<tr><td>6.1.1</td><td>26.0.12</td></tr>
</table>
</td><td></td></tr>
<tr><td>ServiceNow SDK</td><td>now-sdk upgrade コマンドを使用して、ServiceNow SDK の最新バージョンにアップグレードします。詳細については、「ServiceNow SDK のアップグレード」を参照してください。</td><td>Xanadu</td></tr>
<tr><td>スキル管理</td><td>スキルダッシュボードは、Xanadu リリースで ネクストエクスペリエンス UI に自動的に移行されます。アップグレードすると、 ネクストエクスペリエンス UI のスキルダッシュボードに自動的にアクセスできるようになります。</td><td>Xanadu</td></tr>
<tr><td>ソフトウェア資産管理</td><td>Microsoft Entra ID スポーク 4.3 バージョンにアップグレードすると、既存の SSO またはディレクトリ統合に対してMicrosoft Azure AD - Download Group Membershipディレクトリジョブが実行されなくなります。このディレクトリジョブは、新しい SSO またはディレクトリ統合</td><td>Xanadu</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	用にも作成されません。代わりに、*Microsoft Azure AD - Download Groups* ディレクトリジョブは、 で構成されているすべてのグループとグループメンバーシップをダウンロードします。	
戦略的計画	*Strategic Planning* v4.3.2 にアップグレードした後、[**BreakdownInterval** を **Checkinfrequency** に移行 **(Migrate BreakdownInterval To Checkinfrequency)**] スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの値を移行する方法の詳細については、「 ターゲットブレークダウンの移行 」を参照してください。	Xanadu
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 バージョン 3.2 は、 *Xanadu* リリースのすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには、 サブスクリプション管理 バージョン 4.0 以降に更新してください。サブスクリプション管理の更新の詳細については、「アプリまたはプラグインを更新する」 を参照してください。	Xanadu
通信ネットワークインベントリ	以前のリリースの既存ユーザーである場合は、*Xanadu* にアップグレードすると、従来の製品モデルと新しい製品モデルの両方が [ネットワークインベントリワークスペース] メニューで使用できるようになります。この問題を修正するには、従来の製品モデルのデータを現在のインスタンスの新しい製品モデルのテーブルに移行する必要があります。この手順の詳細については、「KB1695167 」を参照してください。	Xanadu
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 *Utah* から *Vancouver* へ、 *Vancouver* から *Washington DC* へ、などへのアップグレードを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報 」を参照してください。	Xanadu
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	Claroty CTD v5.1 は、Vulnerability Response Integration with Claroty CTD アプリケーションでもサポートされています。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、および *Xanadu* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Xanadu
ワークフロースタジオ	*Washington DC* パッチ 3 では、ワークフロースタジオを更新すると、*ServiceNow*® ワークフロースタジオ、プレイブック、*ServiceNow*® ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow*® *Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々のアプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	Xanadu
AI コントロールタワー	一般提供リリース、アップグレードなし。	Yokohama
AI 検索	以前のリリースから *Yokohama* にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「インデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス作成」または「複数のインデックス付きソースのインデックス作成または再インデックス作成」を参照してください。	Yokohama
App Engine Studio	*AEMC* でグループをアサインする新しいプロセスのため、各インスタンスで同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインを有効にする必要があります。 詳細については、「アプリの準備状況とコンプライアンス レポート」を参照してください。	Yokohama
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
自動テストフレームワーク (ATF)	*ServiceNow AI* プラットフォーム®によって提供されるクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、構成変更を行った後にインスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Yokohama
Configuration Management Database (CMDB)	3 つの新しいインデックス (親、タイプ)、(子、タイプ)、および (子、親、タイプ、ポート) が CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルに追加され、このテーブルをクエリする識別および調整エンジン (IRE) のパフォーマンスが向上しました。この変更により、アップグレード時間が長くなる可能性があります。アップグレード中のこの変更の影響の詳細と、その影響を最小限に抑える方法については、「 cmdb_rel_ciインデックスの追加による Yokohama アップグレード時間の増加 [KB1703367] 」を参照してください。	Yokohama
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。	Yokohama
データプライバシー	ライセンスの変更により、 データディスカバリー、 データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Yokohama
DevOps 変更速度管理	新規顧客または zBoot インスタンスを使用していて、 *DevOps* 変更速度管理でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 アップグレードのお客様は、「 **Pull Request** 用の **Bitbucket Server** リポジトリの再構成 」ジョブを実行して、pull request レコードをインポートできるように、既存の Bitbucket Server または Bitbucket Data Center リポジトリを再構成する必要があります。次に移動できます すべての**>**システム定義**>**スケ	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ジュール済みジョブ をクリックして、このジョブを検索して実行します。	
暗号化キー管理	• GlideEncrypter API は、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用します。*Yokohama* リリースでは、将来の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、次の変更が行われています。 ◦ 新しい *Yokohama* インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。 ◦ *Yokohama* インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用できますが、システムプロパティで 3DES の使用を無効にすることもできます。 ◦ 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。	Yokohama
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。 以前のバージョンから外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 4 にアップグレードすると、アップグレードされた各コネクタのコンテンツクロールとユーザーマッピングクロールの両方が完了するまで、以前にクロールされたすべてのコンテンツが検索で表示されない場合があります。アップグレード後に最初に実行されるコンテンツクロールでは、ソースシステムからすべての検索可能なコンテンツのインデックスが再作成され、ユーザーマッピングクロールでは、ソースシステムからすべてのセキュリティプリンシパルのインデックスが再作成されます。クロールされたすべてのコンテンツは、これらのクロールの両方が完了した後、検索に表示されます。	Yokohama
フィールドサービス管理 (FSM)	• Yokohama にアップグレードすると、予約のためにお客様のアップグレードメンテナンス時間が長くなる場合があります。予約構成テーブルは、アップグレードの一環としてアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルに拡張されます。Yokohama にアップグレードすると、再ペアレント化が自動的に行われ、再ペアレント化の期間はアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルのレコード数によって異なります。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 2025 年 3 月 1 日より、Google は Places API、Directions API、Distance Matrix API を従来のサービスとして指定しました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。これらの従来のサービスに対して新しい API キーを有効にしたり、生成したりすることはできません。ただし、既存の API キーを使用してこれらのサービスを引き続き使用できます。2025 年 3 月 1 日以降に新しい Google API キーを作成する必要がある場合は、互換性を確保するために、Google コンソールから新しい API を有効にし、Yokohama パッチ 3 バージョン以降にアップグレードする必要があります。	
Financial Services Card Operations	*Yokohama* へのアップグレード中に、ファイナンシャルサービスカードオペレーションプラグインは、カード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] をファイナンシャルサービスオペレーションコアのファイナンシャルタスクテーブル [sn_bom_task] に再ペアレンティングします。 再ペアレント化では、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、 *ServiceNow*® ファイナンシャルサービスオペレーションコア のメリットと高度な機能を活用します。 **注:** インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] が使用されていて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。	Yokohama
生成 AI コントローラー	生成 *AI* コントローラー は、 *Now Assist* アプリケーションをインストールまたは更新するとインストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。	Yokohama
ITOM ヴィジビリティ	3DES サポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合を備えた *MID* サーバーについて、*MID* サーバーから完全に削除される予定です。詳細については、「 3DES deprecation in SSH from Xanadu [KB1644950] (Xanadu からの SSH での 3DES の廃止)」 を参照してください。	Yokohama
影響	*Impact* ストアアプリケーションの構成には、一連のタスクが必要です。詳細については 、「Impact ストアアプリケーションの構成 」を参照してください。	Yokohama
インスタンスデータレプ	レプリケーションセットを *Hermes Messaging Service* を使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上させま	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
リケーション (IDR)	す。詳細については、「 レガシーセットのアップグレード 」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件) 」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って許可される *Windows MID* サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない) 」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック ：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード ：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
Now Assist アナリティクス	*Now Assist* アプリケーションを インストールまたは更新すると、Now *Assist* アナリティクスがインストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。	Yokohama
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist と脆弱性対応の Now Assist	脆弱性対応向け *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「サポート情報」を参照してください。セキュリティインシデントレスポンスの *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「サポート情報」を参照してください。 バージョン 2.0.1 以降、*ServiceNow® Store* および *ServiceNow AI Platform®* インスタンスでの *Now Assist for Security Operations* アプリケーションの名前が *Now Assist for Security Incident Response* に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。 • *Now Assist* コンテキストメニューで解決メモを生成します。 • *Now Assist* パネルからセキュリティインシデント調査のための相関インサイトを生成します。 推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するように、 *AI* 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで *AI* 検索 が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス.ページに *AI* 検索が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。	Yokohama
契約管理での Now Assist	以前のバージョンから Yokohama パッチ 3 以降で契約管理の *Now Assist* にアップグレードしていて、ユースケースをカスタマイズしている場合は、修正スクリプトを実行して既存のデータを *Now Assist* アドミンコンソールに移行します。 **1.** 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト. **2.** [名前] フィールドで、「 DI スキル構成のアップサート」を検索します。 **3.** スクリプトで、 *Now Assist* アドミン コンソールに移行するユースケース ID を追加します。 **4.** [**Run Fix Script**] を選択します。 詳細については、「 契約管理での Now Assist のアップグレード後の手順 」を参照してください。	Yokohama
プラットフォームア	*Now Assist* アプリケーションを 2025 年 9 月のストアリリースにアップグレードする場合は、クエリ生成スキルをアクティブ	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ナリティクスでの Now Assist	化してデータ可視化生成を使用する必要があります。詳細については、「 クエリ生成スキルのアクティブ化 」および 「データ可視化の生成のアクティブ化 」を参照してください。	
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクスに移行していた場合、互換モードであったが *Yokohama* で新たにサポートされた資産も自動的に移行されます。	Yokohama
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	*Yokohama* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* でワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Yokohama
ポートフォリオ計画	ポートフォリオ計画 v8.8.0 にアップグレードすると、以前にユーザー設定で保存したカスタムビュー設定がクリアされます。必要に応じて、これらの変更を再適用し、ビューを作成する必要があります。手順については、「 ポートフォリオ計画でのポートフォリオ計画ビューの作成 」および 「ポートフォリオ計画でのフリーフォームロードマップビューの作成 」を参照してください。	Yokohama
製品カタログ管理および Pricing Management	セールスと注文管理アプリケーションの 2025 年 5 月リリースにアップグレードした後、カタログアドミニストレーターが関連付けられた製品仕様を使用して製品オファリングを作成するときに、[複数の構成を許可] オプションを自動的に有効にするスケジュール済みジョブを実行する必要があります。このジョブは、オファリングの「allow_multiple_configurations」を **true** に設定するアップグレードスクリプトを持つスケジュール済みジョブと呼ばれます。構成可能な機会、見積もり、または注文で複数の製品オファリング構成が許可されている場合、エージェントは子製品オファリングの複数のインスタンスを作成し、オファリングインスタンスごとにカスタム構成を定義できます。 **注:** [複数の構成を許可] オプションは、製品仕様が関連付けられているすべての製品オファリングに対して常に有効 (true に設定) になっています。ただし、製品仕様に子階層がある場合、このオプションは TMF API を介して行われた注文に対してのみ適用されます。階層のない仕様の場合、フラグはすべての注文チャネルで優先されます。 2025 年 5 月のリリースでは、新しいステップである [更新調整の適用] を含むデフォルトの価格プランが提供されます。以前のリリースのカスタム価格設定プランを使用している場合は、2025 年 5 月リリースにアップグレードした後に [廃止] ス	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	テータスになっているデフォルトの価格設定プランを確認してください。ニーズに合わせてデフォルトのプランを公開するか、デフォルトの価格設定プランをカスタマイズするかを決定してから、使用するカスタムプランを公開します。	
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、 顧客、 アカウント、 およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	Yokohama
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、 *San Diego* または *Tokyo* から *Yokohama* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 *RPA Hub* アプリケーションを *Tokyo* 以前のリリースから *Yokohama* にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。 *RPA Hub* を *Yokohama* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Yokohama* にアップグレードすると、ボットプロセス定義が新しい構造 (ボットプロセス構成) に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	を更新せずに *Yokohama* にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release [KB1223629] (Utah 以降のリリースで RPA Hub テーブルを再構築 する)」を参照してください。	
Security Posture Control	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Yokohama
サービスブリッジ	• *Service Bridge* for Providers と Service *Bridge* for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。 • サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンにサービスブリッジアプリケーションをインストールすると、自動的にインストールまたは更新されます。 ○ *Washington* パッチ 9 ○ ザナドゥ パッチ 4 ○ *Yokohama* • サービスブリッジ*Xanadu* リリースで最初にリリースされた 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、*Yokohama* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ [KB1499823]」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジ バージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。 • プラットフォームを *Yokohama* リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を使用してサービスブリッジバージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ACL を確実にインストールするには、 *Yokohama* にアップグレードした後、[修復] をクリックして サービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。	
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペースとサービスオペレーションワークスペース ITOM のバージョン互換性」を参照してください。	Yokohama
ServiceNow IDE	*ServiceNow IDE* バージョン 1.1.4 は 、Yokohama リリースのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには、 *ServiceNow IDE* バージョン 2.0 以降に更新してください。*ServiceNow IDE* の更新については、「[プレースホルダーリンクテキストからキー updating-apps-app-manager] 」を参照してください。	Yokohama
ServiceNow SDK	`now-sdk upgrade` コマンドを使用して、*ServiceNow SDK* の最新バージョンにアップグレードします。詳細については、「ServiceNow SDK のアップグレード」を参照してください。 *ServiceNow SDK* バージョン 3.0 は、*Washington DC* リリース以降、*ServiceNow* インスタンスとの統合をサポートしています。 **注:** *ServiceNow SDK* のマイナーリリースの詳細については、*ServiceNow* コミュニティの ServiceNow IDE、SDK、および Fluent の記事を参照してください。	Yokohama
ServiceNow スタジオ	*ServiceNow Studio* を *ServiceNow Store* からダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは、 *ServiceNow AI Platform* で利用できます。	Yokohama
ソフトウェア資産管理	*Yokohama* リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリリリースからソフトウェア資産管理ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されます。*Yokohama* にアップグレードする場合、調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、カスタマイズを新しいスクリプトインクルードに移動する必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションがインストールされた状態で *Yokohama* パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の *CrowdStrike* 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、*CrowdStrike* Falcon Endpoint Protection や *CrowdStrike* Falcon Discover などのさまざまな *CrowdStrike* 製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、 *CrowdStrike* ライセンスメトリクスグループの下にある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [ドラフト] ステータスである場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [公開済み] ステータスの場合、そのステータスは [ドラフト] に変更されます。	
戦略的計画	*Strategic Planning* v4.7.0 にアップグレードすると、ユーザー設定に次の変更が適用されます。 • ユーザー設定で以前に保存したカスタムビュー設定はクリアされます。必要に応じて、これらの変更を再適用し、ビューを作成する必要があります。手順については、「 Strategic Planning でのポートフォリオ計画ビューの作成 」および「 Strategic Planning でのフリーフォームロードマップビューの作成 」を参照してください。 • ポートフォリオ計画レベルの [ロードマップ] タブのタイムラインビューとカンバンビュー、および [優先順位付け] タブのカンバンビューに加えられたカスタマイズは、ポートフォリオ計画のデフォルトビューにコピーされます。同様に、フリーフォームロードマップのタイムラインビューとカンバンビューに加えられたカスタマイズも、フリーフォームロードマップのデフォルトビューにコピーされます。	Yokohama
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	*Yokohama* リリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするための *Xanadu* プラットフォームバージョンが必要です。	Yokohama
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	*Telecommunications Service Operations Management* TSOM をインストールした後、インターフェースカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェースに適用されるカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールを確認して検証し、適切な機能を確保する必要があります。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
サードパーティリスク管理	*Vancouver* リリース以降、以前のリリースから *TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、最新リリースにスキップするのではなく、あるリリースから次のリリースにアップグレードすることを意味します。スクリプトを正しい順序で実行しないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。 既存の *TPRM* のお客様の場合、バージョン 20.2.4 にアップグレードすると、会社 [core_company] テーブルの Industry 列のデータが tprm_industry 列に自動的に移行されます。会社 [core_company] テーブルのレコード数によっては、移行に数時間かかる場合があります。移行後、移行が完了したことを確認するシステム ログ メッセージが表示されます。会社 [core_company] テーブルのコンテンツを確認し、tprm_industryを使用する業界フィールドを参照するカスタマイズを更新します。移行を確認してカスタマイズを更新した後、[業界] 列を削除できます。	Yokohama
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	Claroty CTD v5.1 は、Vulnerability Response Integration with Claroty CTD アプリケーションでもサポートされています。	Yokohama
脆弱性対応統合	• *Vulnerability Response* アプリケーションのリリースバージョン、および *Yokohama* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Yokohama
ITSM のワークフォース最適化	*ITSM* のワークフォース最適化にアクセスするためのセキュリティの強化 *Yokohama* リリースにアップグレードすると、*ITSM* のワークフォース最適化アプリケーションのセキュリティ強化を有効にするオプションがあります。セキュリティを強化するには、 *Now Support* に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをイ	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>ンストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、ここにリストされているロールが必要です。

<table><tr><th>ITSM のワークフォース最適化の機能</th><th>各ユーザーに必要なロール</th></tr><tr><td>スキルレビュー</td><td>• スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager)
• スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)</td></tr><tr><td>ワークスケジューラー</td><td>• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin)
• ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)</td></tr></table></td><td></td></tr>
<tr><td>AI 検索</td><td>以前のファミリーリリースから Zurich にアップグレードした後、すべての外部コンテンツコネクタでドキュメントのフルクロールを実行して、セマンティックベクトルインデックス作成フィールドマッピングを更新します。</td><td>Zurich</td></tr>
<tr><td>アプリケーション脆弱性対応</td><td>• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。
• アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、および Zurich リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと ServiceNow アプリケーションの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。</td><td>Zurich</td></tr>
<tr><td>自動テストフレームワーク (ATF)</td><td>ServiceNow AI プラットフォーム®によって提供されるクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、構成変更を行った後にインスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。

カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデー</td><td>Zurich</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	タを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	
変更管理	競合の検出に Progress Worker の代わりにフローを使用するための更新の一環として、競合チェッカーの進捗状況 UI フォーマッターレコードは新しい UI マクロ change_conflict_worker_progress_gate を参照します。このマクロは、 *change.conflict.useprogressworker* システムプロパティをチェックして競合の検出メカニズムを決定し、対応する UI マクロを表示して、進捗ワーカーまたは変更管理ワーカーテーブルのいずれかを操作します。詳細については、「 競合の検出」を参照してください。	Zurich
クラウドコスト管理 9.0	クラウドコスト管理プラットフォームのサポートは、*Xanadu* リリースから利用可能です。クラウドコスト管理をチューリッヒにアップグレードする手順については、「クラウドインサイトのアップグレード」を参照してください。	Zurich
コンフィグレーションコンプライアンス	コンフィグレーションコンプライアンスアプリケーションのリリースバージョン、および *Zurich* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。	Zurich
Configuration Management Database (CMDB)	CI の運用ステータス属性 の設計値が削除された ため、アップグレード後に、ディスカバリーソース属性が *Manual via IRE* に設定されているすべての CI を確認する必要があります。これらの CI の運用ステータス属性を確認し、使用する環境の *CMDB* でサポートされている値に設定します。たとえば、属性を *Non-Operational* に設定できます。運用ステータス値の詳細については、「 有形/物理ライフサイクル」を参照してください。 アップグレードされた *Zurich* インスタンスで、一部の *CMDB Workspace* タスクを実行するために必要な権限を持つ sn_cmdb_admin および sn_cmdb_editor ユーザーロールを構成するには、スケジュール済みジョブ *Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/sn_cmdb_editor roles*を手動で実行する必要があります。このスケジュール済みジョブは、ユーザーロールを次のように変更します。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• itil ユーザーロールを更新してsn_cmdb_editorユーザーロールが含まれなくなり、itil_adminユーザーロールを更新してsn_cmdb_adminユーザーロールが含まれなくなります。 • これらの権限が存在しない場合は、構成アイテム [cmdb_ci] クラスに対する作成、更新、および削除アクセス権を持つsn_cmdb_adminおよびsn_cmdb_editorユーザーロールを更新します。*Remove CMDB Roles from ITIL roles and Add CUD access to sn_cmdb_admin/ sn_cmdb_editor roles*スケジュール済みジョブの詳細については、「itil_admin からのsn_cmdb_adminの削除および itil からのsn_cmdb_editorの削除」を参照し、sn_cmdb_admin/ sn_cmdb_editor [KB2290506] のテーブルcmdb_ci作成/更新/削除アクセス権を追加する」を参照してください。	
コンテナ脆弱性対応	*Container Vulnerability Response* アプリケーションのリリースバージョン、および *Zurich* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。	Zurich
セールスと注文管理の顧客セルフサービス	新しい注文チェックアウトエクスペリエンスと改善された買い物かご機能は、新しい Sales Cart プラグイン (sn_sales_cart) を通じて提供されます。アドミニストレーターは、顧客にシームレスなエクスペリエンスを提供し続けるために、 アップグレード後の注文の移行 を実行する必要があります。アップグレード手順を実行しないと、顧客がカートに追加された製品を失う可能性があります。	Zurich

暗号化キー管理	• 以前のリリースでは、GlideEncrypter API は 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用していましたが、 NIST 800-131A Rev 2 では 2023 年以降の使用が推奨されていません。GlideEncrypter/3DES の将来の完全な廃止に備えて、 チューリッヒ リリースでは次の変更が行われています。
	  ○ 新しい *Zurich* インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。
	  ○ *Zurich* インスタンスをアップグレードする場合でも、キー管理フレームワークを介して AES256-GCM 暗号化を使用するように更新された GlideEncrypter を引き続き使用できます。
	  ○ 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。
		Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
暗号化	GlideEncrypter API の場合、NIST 800-131A Rev 2 では Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化の使用を推奨していません。GlideEncrypter の 3DES 暗号化が正式に削除されたことで、 *Zurich* リリースで次の変更が行われています。 • GlideEncrypter API は、アップグレードされたインスタンスの暗号化および復号化操作にのみ、キー管理フレームワーク (KMF) ベースのアルゴリズムである Advanced Encryption Standard (AES) をデフォルトで使用します。 • *Zurich* リリース以降で作成されたインスタンスの場合、この API はサポートされていません。 • 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。 *Zurich* リリースでは、プラットフォーム全体で 3DES が廃止されたため、列レベル暗号化はキー管理フレームワーク列レベル暗号化 (KMF-CLE) への必要なアップグレードを受け取りました。このアップグレードの詳細については、「KB1700704」を参照してください。	Zurich
エンタープライズ資産管理	*Zurich* リリース以降、*ServiceNow* エージェントアプリのナビゲーションバーに [資産プットアウェイ] という新しいメニューが追加されました。*Zurich* リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって *ServiceNow* エージェントアプリのナビゲーションバーがカスタマイズされているかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 • アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます • ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。	Zurich
外部コンテンツコネクタ	以前のバージョンから外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 4 にアップグレードすると、アップグレードされた各コネクタのコンテンツクロールとユーザーマッピングクロールの両方が完了するまで、以前にクロールされたすべてのコンテンツが検索で表示されない場合があります。アップグレード後に最初に実行されるコンテンツクロールでは、ソースシステムからすべての検索可能なコンテンツのインデックスが再作成され、ユーザーマッピングクロールでは、ソースシステムからすべてのセキュリティプリンシパルのインデックスが再作成されます。クロールされたすべてのコンテンツは、これらのクロールの両方が完了した後、検索に表示されます。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
フィールドサービス管理 (FSM)	2025 年 3 月 1 日より、 *Google* Places API、Directions API、Distance Matrix API がレガシーサービスに指定されました。これらのサービスの新しいバージョンは、Places API (新) と Routes API です。ググるフィールドサービス機能の Maps API は、*Zurich* リリースの最新バージョンの API とディスパッチャワークスペースバージョン 8.0 を使用します。*Google* Maps API の問題を回避するには、*Google Cloud Platform* Console から Places API(新)と Routes API を有効にします。	Zurich
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	以前のバージョンの Save as you go 機能がリリースされ、*Washington DC* リリースから廃止されました。*Washington DC* リリースからアップグレードする場合は、システムプロパティを設定して [Save As you go] 機能を手動でオフにしている可能性があります。[Save as you go] 機能を復元するには、「Save as you go 機能を復元する」を参照してください。	Zurich
生成 AI コントローラー	生成 *AI* コントローラー は、 *Now Assist* アプリケーションをインストールまたは更新するとインストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。	Zurich
ハードウェア資産管理 13.0.0	• チューリッヒリリース以降、いくつかのワークフローがフローとしてワークフロースタジオに移行されました。 **注:** ワークフロースタジオへのワークフローの移行は、資産管理、調達、および契約管理アプリケーションに適用されます。 ○ 次のワークフローは、 フローとしてワークフロースタジオ に移行されました。 ▪ 調達プロセスフロー – ハードウェア ▪ 転送注文 ▪ 転送注文明細 ▪ ソース要求 ▪ 契約の承認 ○ *Zurich* リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 ▪ アップグレード前にワークフローをカスタマイズしていなかった場合、従来のワークフローはインスタンスから非アクティブ化され、 ワークフロースタジオ のフローはアップグレード後にインストールされて実行されます。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	▪ 影響を受けるワークフローがアップグレード前にカスタマイズされていた場合、 ワークフロースタジオ のフローはインストールされますが、アップグレード後に影響を受けるフローに対しては実行されません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、メンテナンスではサポートされていません。 • *Zurich* リリースにアップグレードした後、不要になった契約の承認履歴レコードが存在する場合は、レコードを削除するのではなく却下します。承認履歴レコードが削除された場合、ワークフロースタジオ は、正しい状態を表示するための契約の [サブステート] フィールド値の更新をサポートしません。 • *Zurich* リリース以降、*ServiceNow* エージェントアプリのナビゲーションバーに [資産プットアウェイ] という新しいメニューが追加されました。*Zurich* リリースにアップグレードすると、修正スクリプトによって *ServiceNow* エージェントアプリのナビゲーションバーがカスタマイズされているかどうかが特定され、必要なアクションが実行されます。 ◦ アップグレード前にナビゲーションバーをカスタマイズしていなかった場合は、新しい [資産のプットアウェイ] アイコン ( ) がナビゲーションバーに表示されます ◦ ナビゲーションバーがアップグレード前にカスタマイズされていた場合は、[カスタマイズされた古い IT Asset Management] と [IT Asset Management] の 2 つのナビゲーションバーが表示されます。新しいアイコンが IT 資産管理のナビゲーションバーに表示されます。 • 新しいロール sn_itam_recomm.recommendations_read により、有効なユーザーのみが 資産ワークスペースの重要なアクションメニューに関連する API を実行できるようになります。資産ワークスペースにアクセスできる次のロールに、sn_itam_recomm.recommendations_read ロールが含まれるようになりました。 ◦ procurement_user ◦ inventory_admin ◦ inventory_user ◦ model_manager ◦ contract_manager ◦ itil ◦ catalog_manager ◦ catalog_admin ◦ sam	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	◦ ham_user ◦ asset • 次のアクセス制御リスト (ACL) を使用して、認証されていないユーザーがアクセスする範囲クエリからの機密データ漏洩を制御します。 ◦ 契約 [ast_contract] テーブル:contract_manager ロールを持つユーザーのみが、[開始日]、[契約番号]、[発注書番号]、および [ベンダー] 列でquery_range操作を実行できます。 ◦ 契約ユーザー M2M [clm_m2m_contract_user] テーブル:contract_manager ロールと資産ロールを持つユーザーのみが [契約] 列と [ユーザー] 列でquery_range操作を実行できます。 ◦ HAMP 成功アクティビティ [sn_hamp_success_activity] テーブル:ham_admin ロールと資産ロールを持つユーザーのみが、[説明]、[簡単な説明]、および [成功目標] 列でquery_range操作を実行できます。 • 次のシステムプロパティを更新できるのは、admin ロールを持つユーザーのみです。 ◦ glide.sg.voice_search.enabled ◦ glide.ui.sn_hamp_asset_reclaim_task_activity.fields ◦ glide.ui.sn_hamp_loaner_asset_order_activity.fields ◦ glide.ui.sn_hamp_ztr_task_activity.fields ◦ sn_hamp.enable_shipping_carrier_validation_asn ◦ sn_hamp.model_lifecycle_phase_order ◦ sn_hamp.update_assets_norm_model_name	
影響	*Impact* ストアアプリケーションの構成には、一連のタスクが必要です。統一された登録プロセスを使用して、 *Impact* ストアアプリケーションと統合できます。「Impact の構成」 を参照してください。	Zurich
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• レプリケーションセットを *Hermes Messaging Service* を使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「 レガシーセットのアップグレード 」を参照してください。 • アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って許可される *Windows MID* サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	Zurich
通知	*Zurich* リリース以降、通知ではワークフローの代わりにサブフローが使用されます。チューリッヒの既存のユーザーの場合は、現在のワークフローが引き続きサポートされます。新規ユーザーの場合、 通知 プラグインのインストールではサブフローが使用されます。 この移行の一環として、次のワークフローアクティビティをフローアクションとして使用でき、サブフローの作成時に使用できます。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 電話会議に参加 • 呼び出し • SMS 送信 • コールを転送 • 入力 • 切断 • プレイ • レコード • 却下 • 発言 • 通知クライアントに転送 • 順番待ち 新しいインスタンスのサブフローを使用して、 ワークフロースタジオ で独自のカスタムサブフローを維持、ビルド、および変更します。次のベースシステムワークフローがサブフローに移行されました。 • カンファレンスコールに (再) 参加 • ミュートしてカンファレンスコールに参加 • SMS でカンファレンスコールに参加 既存のワークフローは、アップグレード後も引き続き機能します。 **注:** ワークフロー関連のアーティファクトはすべて新しいプラグインに移動されました。これはサポート専用モードで維持され、新規インストールでは使用できません。	
CMDB の Now Assist	*CMDB の Now Assist* v2.1 プラグインのインストール (アクティブ化) プロセスが変更されました。新しい手順については、「構成」を参照してください。	Zurich
ハードウェア資産管理 (HAM) の Now Assist	procurement_user ロールを持つユーザーのみが、次の AI エージェントを含む [ハードウェア資産要求の管理ヘルプ] エージェントワークフローにアクセスできます。 • ハードウェア資産管理調達 AI エージェント • 転送注文作成 AI エージェント • 発注書 (PO) 作成 AI エージェント	Zurich
セキュリティインシデン	脆弱性対応向け *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「サポート情報」を参照してください。セキュ	Zurich

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
トレスポンス (SIR) 向け Now Assist と脆弱性対応 (VR) 向け Now Assist	リティインシデントレスポンスの *Now Assist* に必要なアプリケーションの詳細については、「サポート情報」を参照してください。 *Now Assist for Security Incident Response* でセキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、*AI* 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで *AI* 検索 が有効になっていることを確認するには、 すべて > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス.ページに *AI* 検索が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。	
契約管理での Now Assist	Yokohama (パッチ 2 以前) または Xanadu (パッチ 8 以前) から契約管理の *Now Assist* にアップグレードしていて、ユースケースをカスタマイズしている場合は、修正スクリプトを実行して既存のデータを *Now Assist* アドミンコンソールに移行します。 **1.** 移動先 すべて > システム定義 > 修復スクリプト. **2.** [名前] フィールドで、「 DI スキル構成のアップサート」を検索します。 **3.** スクリプトで、 *Now Assist* アドミン コンソールに移行するユースケース ID を追加します。 **4.** [**Run Fix Script**] を選択します。 詳細については、「 アップグレード後の手順」を参照してください。	Zurich
プラットフォームアナリティクスでの Now Assist	*Now Assist* アプリケーションを 2025 年 9 月のストアリリースにアップグレードする場合は、クエリ生成スキルをアクティブ化してデータ可視化生成を使用する必要があります。詳細については、「 クエリ生成スキルのアクティブ化 」および 「データ可視化の生成のアクティブ化」を参照してください。	Zurich
Now Assist	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認します。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、*Now Support* ナレッジベースの記事「Now Assist (生成 AI) アプリケーションとプラグインの更新 [KB1637452] の問題と緩和」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Zurich
オンコールスケジューリング	チューリッヒリリース以降、オンコールスケジューリングではワークフローではなくサブフローが使用されます。ワークフローは従来のワークフローと見なされるため、ワークフローからサ	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ブフローに移行する必要があります。チューリッヒの既存のユーザーの場合は、現在のワークフローが引き続きサポートされます。ただし、新規ユーザーの場合、チューリッヒ以降のインスタンスにインストールされたオンコールスケジューリングプラグインではサブフローのみが使用されます。 新しいインスタンスのサブフローを使用して、 ワークフロースタジオ で独自のカスタムオンコールスケジューリングフローを維持、ビルド、および変更します。次のサブフローを構成できます。	
オペレーショナルレジリエンス	オペレーショナルレジリエンスバージョン 21.0.x にアップグレードした後、*Update CSDM and other dependencies*スケジュール済みジョブを再実行して、このリリースで導入された追加のメタデータを入力します。	Zurich
パフォーマンスアナライザー	*Zurich* リリース以降、パフォーマンスアナライザーはインスタンスで自動的に使用できるようになります。以前のインスタンスでパフォーマンスアナライザーにアクセスするには、*ServiceNow*® ストアからパフォーマンスアナライザーをインストールします。	Zurich
プラットフォームアナリティクスのエクスペリエンス	アップグレード時に、開いているインスタンスのホームページはコア *UI* ダッシュボードに移行され、ダッシュボードライブラリに表示されます。詳細については、「 ホームページの廃止 」を参照してください。 アップグレード時に、簡易リストはすべて新しいリスト要素に変換されます。	Zurich
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	チューリッヒにアップグレードした後、*ServiceNow Store* でワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Zurich
製品カタログ管理および Pricing Management	*Pricing Management* v13.0 では、属性ベースのコスト調整をサポートする新しいステップと、[コストをフェッチ] および [価格表示価格をフェッチ] のステップに対するラベルの変更をサポートする新しいステップを含む、デフォルトの価格設定計画が提供されます。以前のリリースのカスタム価格設定プランを使用していた場合は、v13.0 リリースにアップグレードした後に廃止ステータスになっているデフォルトの価格設定プランを確認してください。ニーズに合わせてデフォルトのプランを公開するか、デフォルトの価格設定プランをカスタマイズするかを決定してから、使用するカスタムプランを公開します。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、 *CSM* 構成可能ワークスペース の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: すべて > 構成員サービス > アドミニストレーション > ガイド付きセットアップをクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	Zurich
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、 *San Diego* または *Tokyo* から *Zurich* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブルのレコード数によっては、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* 以前のリリースから *Zurich* へのアップグレードに遅延が生じる場合があります。 *RPA Hub* を *Zurich* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 チューリッヒにアップグレードすると、ボットプロセス定義が新しい構造 (ボットプロセス構成) に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Zurich* にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release [KB1223629]	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	(Utah 以降のリリースで RPA Hub テーブルを再構築 する)」を参照してください。	
小売業アプリケーション	このリリース以降、小売ベースケースは抽象的になりました。(抽象ケースまたは抽象ケースタイプは、直接使用されるのではなく、特殊なケースタイプによって拡張されることを意図したケースの基本構成です)。 チューリッヒ リリースにアップグレードした後、 および *Yokohama* リリース以降のバージョン更新では、小売ベースケーステーブルを使用している場合は、新しいケースを作成したり、既存のケースを更新したりできなくなります。代わりに、次のケースタイプを使用してください。 • ストア照会 • 小売業の顧客苦情 • 店舗内オペレーション • 本社通信 独自のケースタイプを拡張することもできます。これらの変更の詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「影響分析とガイダンス:小売業ケーステーブルの更新 [KB2216547]」を参照してください。	Zurich
Security Posture Control	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Zurich
サービスブリッジ	• サービスブリッジ バージョン 2.x.x: *Xanadu* リリースで最初にリリースされたサービス ブリッジ (レガシー) バージョンの移行はサポートされていません。 サービスブリッジ (レガシー) バージョン:*Zurich* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ [KB1499823]」の手順に従って構成データを移行してください。 • サービスブリッジバージョン 1.x.x:アップグレードの際は、*Now Support* ナレッジベースの記事「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。 • サービスブリッジ バージョン 2.x.x:不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジ バージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を使用してサービスブリッジバージョン 2.0.55 にアップグレードすると、プラットフォームを *Zurich* リリースにアップグレードする前に、新しい拒否 ACL がインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、 *Zurich* にアップグレードした後、[修復] を選択して サービスブリッジ アプリケーションを再インストールします。 • *Service Bridge* for Providers と Service *Bridge* for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。 • サービスブリッジアプリケーションをインストールすると、サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードが次のプラットフォームバージョンで自動的にインストールまたは更新されます。 ○ *Washington DC* パッチ 9 ○ *Xanadu* パッチ 4 ○ *Yokohama* ○ *Zurich*	
サービスオブザーバビリティ	snc_sow_svcobs.manager ロールを持っている場合は、 srm タイプのユーザーグループに属している必要があります。	Zurich
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「 ITSM のサービスオペレーションワークスペースとサービスオペレーションワークスペース ITOM のバージョン互換性 」を参照してください。	Zurich
ServiceNow AI プラットフォームのコア機能	動的スキーマアプリケーションフレームワークは、 チューリッヒ リリースで改訂されました。*Xanadu* または *Yokohama* で動的スキーマを実装した場合、アプリケーションは *Zurich* リリースへのアップグレードの一環として新しいフレームワークに自動的に移行されます。移行の詳細については、次を参照してください。 動的スキーマ チューリッヒ移行ガイド [KB2146133] *Now Support* ナレッジベースの記事。	Zurich
ServiceNow IDE	*ServiceNow IDE* バージョン 2.1.2 は、 *Zurich* リリースのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	能を使用するには、 *ServiceNow IDE* バージョン 3.0 以降に更新してください。*ServiceNow IDE* の更新については、「ServiceNow IDE のインストールまたは更新」を参照してください。	
ServiceNow SDK	グローバルまたはアプリケーション内で *ServiceNow SDK* の最新バージョンにアップグレードするには、「 ServiceNow SDK のアップグレード」を参照してください。 *ServiceNow SDK* バージョン 4.0 は、*Washington DC* リリース以降、*ServiceNow* インスタンスとの統合をサポートしています。 **注:** *ServiceNow SDK* のマイナーリリースの詳細については、*GitHub* の ServiceNow SDK リポジトリ を参照してください。	Zurich
ServiceNow スタジオ	*ServiceNow Studio* を *ServiceNow Store* からダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは、 *ServiceNow AI Platform* で利用できます。	Zurich
ServiceNow Vault	*ServiceNow Vault* をインストールするには、以下をインストールする必要があります。 • データディスカバリー • 『Data Privacy』 • データの匿名化 • Field Encryption (フィールド暗号化) • ゼロトラストアクセス	Zurich
スキルの基礎	ガイド付きセットアップの一部として業界スキルデータをダウンロードすることはできません。	Zurich
ソフトウェア資産管理	*Zurich* リリース以降、次のワークフローがフローとしてフローデザイナーに移行されます。 • 再利用ワークフロー • 調達プロセスフロー:自動割り当てが有効 チューリッヒリリースにアップグレードすると、修正スクリプトによってワークフローがカスタマイズされたかどうかが特定されます。アップグレード前にワークフローをカスタマイズしていない場合、修正スクリプトはインスタンスから従来のワークフローを非アクティブ化し、アップグレード後にフローデザイナーフローをインスタンスに展開します。以前のリリースで影響を受けるワークフローをカスタマイズしていた場合、修正スクリプトはアップグレード後のインスタンスにフローデザイナーフローを展	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	開しません。アップグレード後に、影響を受けるワークフローをインスタンスで表示してアクセスできます。ただし、廃止されたワークフローはカスタムコードと見なされ、 *ServiceNow* はこれらのワークフローをサポートしていません。 *Zurich* リリース以降、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) は、ファミリーリリースからソフトウェア資産ワークスペースストアアプリケーションに移行されます。チューリッヒにアップグレードすると、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) が非アクティブ化され、ソフトウェア資産ワークスペースストアアプリケーション (sn_sam_workspace) がインスタンスで有効になります。 Zurich リリースで ソフトウェア資産管理 – *SaaS* ライセンス管理 プラグイン (sn_sam_saas_int) バージョン 16.0.6 以降にアップグレードする場合は、 ソフトウェア資産ワークスペースストアアプリ (sn_sam_workspace) がバージョン 9.0.4 に更新されていることを確認します。	
戦略的計画	*Strategic Planning* v4.8.0 にアップグレードすると、既存の [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドが、それぞれ [計画] ページ (優先順位付けビュー、ロードマップビュー、[シナリオ計画] ページなど) 全体で [投資タイプ (廃止)] および [投資クラス (廃止)] として表示されます。これらの廃止されたフィールドの値は、新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドに自動的にコピーされます。 以前に廃止されたフィールドを使用してフィルターを適用した場合、または [計画] ページの [優先順位付け] ビューと [ロードマップ] ビューを含む Workspace 全体で新しい [投資タイプ] フィールドと [投資クラス] フィールドを使用するように、それらの構成を更新する必要があります。	Zurich
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 バージョン 5.0 は、 *Zurich* リリースのすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには、 サブスクリプション管理 バージョン 5.1 以降に更新してください。サブスクリプション管理の更新の詳細については、「アプリまたはプラグインを更新する」 を参照してください。	Zurich
Synthetic モニタリング	*MID* サーバーを場所として使用してモニターを実行する場合は、アップグレード後に *MID* サーバーを再起動する必要があります。	Zurich
サードパーティリスク管理	*VRM* ユーザーが *TPRM* にアップグレードし、以前のリリースから *Vancouver* 以降のリリースにアップグレードする場合は、修正スクリプトが正しく実行されるように、各アップグレードを順番に実行する必要があります。たとえば、 *Utah* から	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	Vancouver、 *Vancouver* から *Washington DC* などにアップグレードする必要があります。スクリプトが正しい順序で実行されない場合、データの不整合、壊れた機能、および競合が発生する可能性があります。 バージョン 21.0.x にアップグレードした後、*Smart Assessment Engine* enabled (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定することで、Smart Assessment Engine (*SAE*) を有効にすることができます。このプロパティを設定すると、 スマートアセスメントエンジン (*SAE*) がデフォルトのアセスメントエンジンになり、従来のエクスペリエンスに置き換わります。移行は元に戻せません。 ⚠ 警告: このプロパティを非本番インスタンスで設定し、本番インスタンスを変更する前に十分なテストを実施してください。そうしないと、予期しない問題が発生する可能性があります。 スマートアセスメントエンジン (*SAE*) との継続的な統合の一環として、 スマートアセスメントエンジン 有効 (**sn_vdr_risk_asmt.sae_enabled**) プロパティを設定した後、第 4 の関係者のアセスメントはサポートされません。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細と、Smart アセスメントエンジンとクラシックアセスメントエンジンの違いについては、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。 既存の *TPRM* 顧客の場合、バージョン 21.0.3 にアップグレードすると、会社 [core_company] テーブルの Industry 列のデータが tprm_industry 列に自動的に移行されます。会社 [core_company] テーブルのレコード数によっては、移行に数時間かかる場合があります。移行後、移行が完了したことを確認するシステム ログ メッセージが表示されます。会社 [core_company] テーブルのコンテンツを確認し、tprm_industryを使用する業界フィールドを参照するカスタマイズを更新します。移行を確認してカスタマイズを更新した後、[業界] 列を削除できます。	
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、および *Zurich* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。	Zurich
ERP のゼロコピーコネクタ	既存のスケジュール済み抽出があり、Zurich Store リリース 1 にアップグレードした場合は、 スケジュール済み抽出 **V2** 移動修正スクリプトを実行して、スケジュール済み抽出を新しいテー	Zurich

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ブルに配置し、スケジュール済みスクリプトエンジンによってスケジュールを設定します。詳細な手順については、 修正スクリプトの実行 を参照してください。	

計画立案チェックリストのアップグレード

ServiceNowインスタンスのアップグレードに関連するアクティビティを計画および追跡します。すべてのタスクを完了してアップグレードを成功させるために、アップグレード計画チェックリストで指示された手順に従ってアップグレードの追跡と計画を行なってください。

インスタンスの数やカスタマイズの状態などによっては、一部のオプション手順が適切でない場合があります。**[N/A]** 列で不要なものをマークします。

ヒント:
このチェックリストの PDF バージョンをダウンロードするには、ここを クリックしてください。

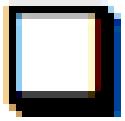
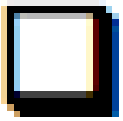
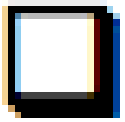
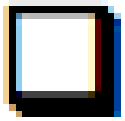
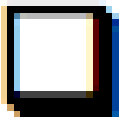
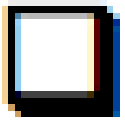
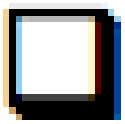
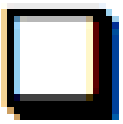
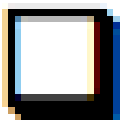
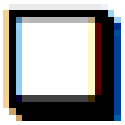
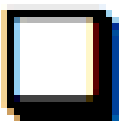
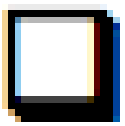
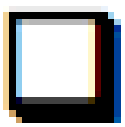
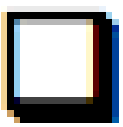
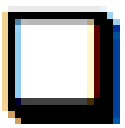
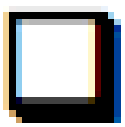
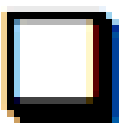
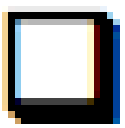
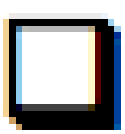
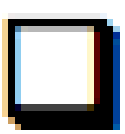
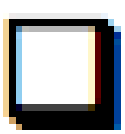
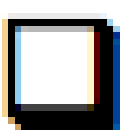
自己ホスト型のお客様向けの手順を完了するプロセスは異なる場合があります (インスタンスのクローンやアップグレードの要求など)。これらの違いは計画時に考慮する必要があります。

顧客名：	
本番インスタンス名：	https://[instancename].service-now.com
その他のインスタンス名	https://[instancename].service-now.com https://[instancename].service-now.com

	説明	あり	いいえ	適用外
フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する				
1	対象の ServiceNow 機能リリースとパッチについては、製品とリリースのドキュメントに加えて「Yokohama リリースノート」を参照してください。 Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。	☐	☐	☐
フェーズ 2 - 次の計画タスクを完了します。				
2	アップグレードのスコープ内にある ServiceNow インスタンスを確認します。			
3	インスタンスのホスティングモデルを確認します。たとえば、ServiceNow クラウド、オンプレミス、オフプレミスなどです。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
4	Yokohama リリースノート およびその他のリリース資料に基づいて、アップグレード後に検証する必要がある新機能または重要な変更を決定します。			
sn_callback.callback_max_retry_attempts 新しい製品リリースで導入された機能を有効または無効にする計画を確認します。				
6	ブラウザサポートを確認して、ブラウザーの必須条件を確認します。たとえば、サポート対象のバージョンとタイプ、新しい UI バージョン向けの追加要件などです。サポート対象のブラウザーを自社の標準と比較し、ギャップを特定します。			
7	クローン作成、アップグレード、テストのプロジェクト計画を作成します。			
8	アップグレード前後で ServiceNow インスタンスの機能を検証するために必要なテスター、パワーユーザー、主要ステークホルダーのコアチームを特定します。			
9	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。			
10	次の状況のうち、ServiceNow の非本番インスタンスに当てはまるものを確認します。 **1.** 本番アップグレードが完了するまで開発とテストを停止できる。 **2.** アップグレード、修正、およびテストアクティビティを別のインスタンスで並行して実行する間、継続的な開発 (およびテスト) のアクティビティは非本番インスタンスで続行する必要がある。 **3.** 本番インスタンスへの最終アップグレードが完了したら、本番インスタンスの非本番のインスタンスへの最終的なクローン作成は、本番アップグレードが完了するまで待機する。			
11	統合テストに必要な他のシステムの可用性 (主要なリソースと環境) を確認します。			
12	ServiceNow インスタンスを統合テストに使用する上で制限があるかどうかを確認します。たとえば、インターフェイスシステムを特定の ServiceNow			

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
	テストインスタンスのみにアクセスするよう設定することなどです。			
13	テストのスコープとアプローチを確認します。	☐	☐	☐
14	すべてのコアインスタンス機能と統合のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。	☐	☐	☐
15	テスト中に特定された不具合を追跡する方法を確認します。	☐	☐	☐
16	以下を含む実装計画の詳細を作成します。 • 非本番インスタンスと本番インスタンスをアップグレードする順序とタイミング • クローンを作成するインスタンス • 統合テストに使用するインスタンス	☐	☐	☐
17	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。 責任者：ServiceNow またはお客様	☐	☐	☐
18	既存の内部トレーニング資料、顧客インスタンスのナレッジベース記事、その他のサポートドキュメントを、アップグレードされたバージョンに合わせて更新する必要があるかどうかを判断します。たとえば、機能やユーザーインターフェイスの変更点などです。	☐	☐	☐
19	オプション： ServiceNow 構成レビュー をスケジュールします。このレビューでは、お客様の構成を ServiceNow のベストプラクティスに合わせて調整するための推奨事項を提示します。 **注:** サービス課金およびプロフェッショナルサービスの契約が必要な場合があります。	☐	☐	☐
20	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。 影響を受けるユーザーと内部のステークホルダーに、(本番インスタンスの） クローン作成および非本番インスタンスのアップグレードの予定日時を通知します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
	注: 本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストすることが重要です。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番監査ログと添付データを含め、除外オプションの選択を解除していることを確認します。			
フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support				
21	[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。	☐	☐	☐
22	[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。	☐	☐	☐
23	[可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。	☐	☐	☐
24	でアップグレードをスケジュールします。	☐	☐	☐
25	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。	☐	☐	☐
フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う				
26	アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
27	開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理 します。	☐	☐	☐
28	更新セットを特定します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
29	アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。	☐	☐	☐
フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する				
30	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。	☐	☐	☐
31	Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。	☐	☐	☐
32	非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
33	開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。	☐	☐	☐
34	必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。	☐	☐	☐
35	更新セットをインストールします。	☐	☐	☐
36	機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	☐	☐	☐
フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する				
37	更新セットですべての非本番インスタンスの不具合が修正され検証済みであることに対する、IT およびビジネスのステークホルダーのサインオフを確認します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
38	本番アップグレード後に ServiceNow インスタンスの機能検証に必要な主要ステークホルダーのコアチームを特定します。 責任者：お客様	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
39	アップグレード後の Day 1 サポートの範囲を確認します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
40	すべてのアップグレード手順、ロールと責任、コミュニケーション計画、主要な連絡先、Day 1 サポートの範囲などを含む本番アップグレード実装計画を作成します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
41	主要なステークホルダーおよびコアチームと一緒に、実装計画のウォークスルーとサインオフをスケジュールします。 責任者：お客様	☐	☐	☐
42	組織の変更プロセスでの必要に応じて、変更レコードの承認を提出して取得します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
43	本番アップグレードの停止や新機能などの詳細を主要なステークホルダーとエンドユーザーに送信します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
44	アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。	☐	☐	☐
45	ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。	☐	☐	☐
46	クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	☐	☐	☐
Phase 7 - 本番環境をアップグレードする				
47	でアップグレードをスケジュールします。	☐	☐	☐
48	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
49	インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
50	更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。	☐	☐	☐
51	ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。本番アップグレード後にシステムが適切に作動し、主要な機能が利用可能であることをすべての主要なステークホルダーに確認します。	☐	☐	☐

アップグレードツールとリソース

アップグレードエクスペリエンスを向上する ServiceNow 製品とツールについて説明します。

製品

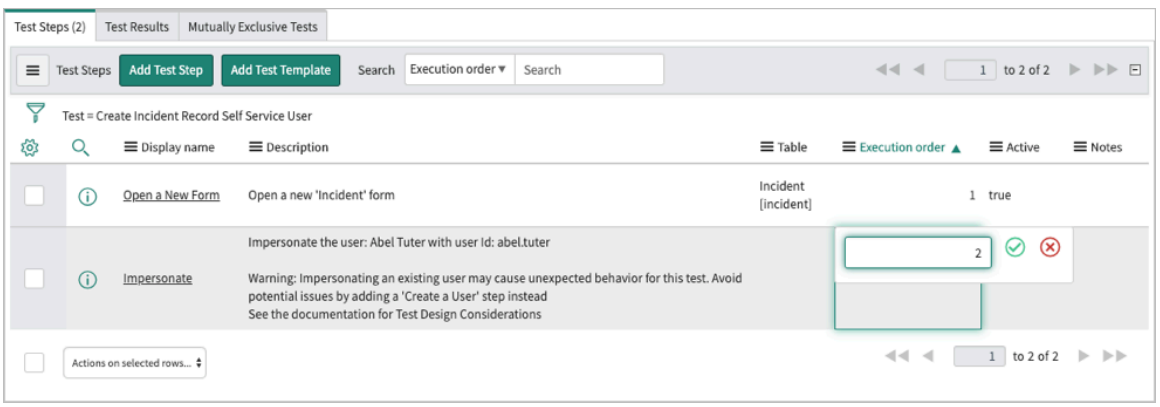
これらの ServiceNow 製品を使用して、アップグレードテストの一部を自動化し、アップグレードを一元的に管理します。

自動翻訳

自動テストフレームワーク (ATF)

自動テストフレームワーク (ATF) (ATF) では、変更を行った後にインスタンスが動作することを確認するための自動テストを作成して実行することができます。たとえば、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開する場合です。失敗したテストの結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。

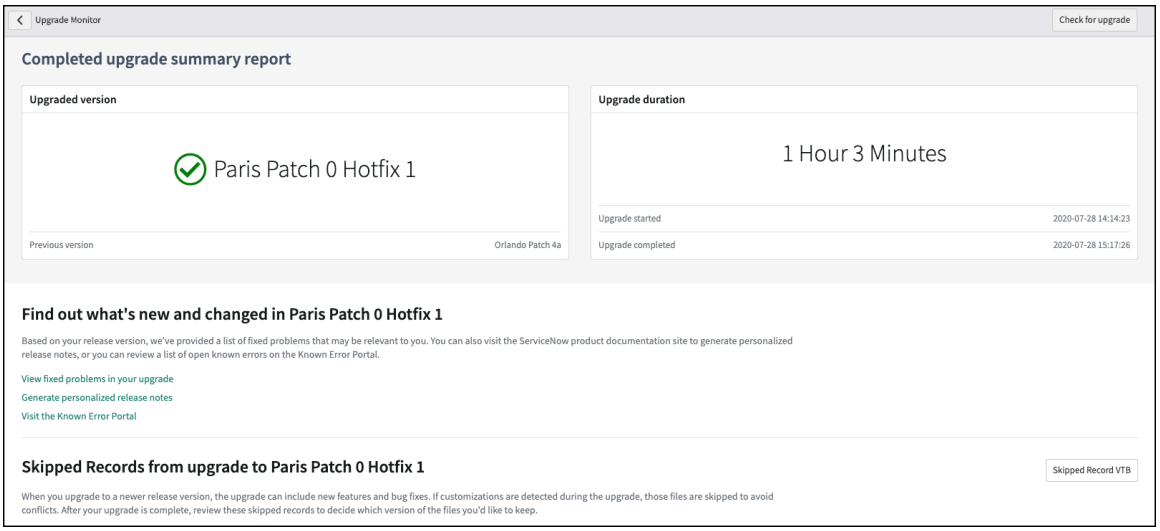
注:
デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは無効になっており、本番システムで誤って実行されないようになっています。データの破損や機能停止を避けるため、テストは、開発、テスト、およびその他の非本番インスタンスでのみ実行してください。



アップグレードセンター

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow アップグレードセンター を使用して、アップグレードの計画と管理を行います。アップグレードプレビューモジュールを使用して、使用可能なさまざまなリリースバージョンを調べ、実際にインスタンスを更新しなくても更新のエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。また、進行中の更新のステータスを監視し、新しい更新モニターモジュールを使用して最新の更新の概要を表示することもできます。アップグレードセンター には、更新後のスキップを管理するための Visual Task Board (VTB) の更新もあります。別の更新履歴モジュールを使用すると、過去のすべての更新を表示できます。



アップグレードツール

アップグレード関連の製品に加えて、 ServiceNow のアップグレードツールも使用できます。

Now Support アップグレード支援

ServiceNow のアップグレードを自動化して最新の状態を維持します。自動化サービスを使用して、アップグレードのスケジューリングタスクの負荷を軽減します。

既知のエラーポータル

選択したパッチリリースバージョンに関する既知の問題リストを確認します。

サンプルアップグレードプロジェクト計画

計画立案チェックリストのアップグレード はアップグレード手順の概要を示します。Excel、PDF、または Microsoft Project でアップグレードの進捗状況を追跡する場合は、これらのサンプルプロジェクト計画をダウンロードして開始できます。

- PDF
- Excel
- MPP

ベストプラクティス

アップグレードの価値とベストプラクティスについては、ServiceNow Customer Success Center Web サイトを参照してください。

アップグレード価値計算機

ServiceNow のアップグレードで最新の状態を維持することの潜在的なビジネス価値を判断します。

プレイブック：迅速なアップグレードによるプラットフォームヘルスの維持

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードプロセスとツールを使用してアップグレードを行い、必要に応じてベースラインシステムを変更する方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

アップグレードの価値を最大化し、影響を最小限に抑えるために、インスタンスをカスタマイズするタイミングと方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

Resources

ServiceNow Customer Success Center

プレイブック、チェックリスト、クイックアンサーなどの処方的なコンテンツとツールを参照して、ServiceNow の実装から得られる価値を拡大できます。

エキスパートサービス

ServiceNow エキスパートとつながって、ベストプラクティスとツールを活用し最新の ServiceNow イノベーションにアップグレードする支援を受けられます。

アップグレードと ServiceNow Store

ServiceNow Store には、ServiceNow が開発およびリリースをした公式アプリケーションが揃っています。ユーザーは、インスタンスで Yokohama アプリをダウンロードしたり、アプリへのアクセスや設定を行なったりできます。Store アプリケーションのバージョンは、インスタンスを新しいリリースバージョンにアップグレードするときにアップグレードできます。

ServiceNow® Store アプリの新しいバージョンは、パッチおよびファミリリリースで定義できます。これには、インストール済みバージョンの最小バージョンやホットフィックスを定義する機能が含まれます。インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みの最小バージョンよりも低い場合、そのアプリは必要な最小バージョンにアップグレードされます。同様に、インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みのホットフィックスバージョンよりも低い場合、そのアプリはホットフィックスバージョンにアップグレードされます。

たとえば、リリースで 1.7.0、2.4.1、3.0.1 を定義するアプリケーションを考えてみましょう。この例ではバージョン 1.7.0 が最小バージョンです。バージョン 2.4.1 および 3.0.1 はホットフィックスバージョンになります。

インスタンスをリリースバージョンにアップグレードすると、次の動作が発生します。

最小バージョンへのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.0.0	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.3.2	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.7.0	1.7.0 - インスタンスが既に最小バージョンであるため、バージョンは同じままです。
1.7.2	1.7.2 - インスタンスが既に最小バージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ホットフィックスバージョンのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.8.0	1.8.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
2.0.0	2.4.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
2.6.0	2.6.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
3.0.0	3.0.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
3.0.5	3.0.5 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
4.0.0	4.0.0 - 4.0.0 以降にはホットフィックスバージョンが定義されていないため、バージョンは同じままです。

Yokohama リリースへのアップグレード

インスタンスのアップグレードとパッチ適用には、計画、テスト、および検証が必要です。安全で効果的なアップグレードを行うために、本番インスタンスをアップグレードする前に、リリースノートを読み、アップグレード計画を作成し、非本番インスタンスでアップグレードをテストしてください。

重要:
これらのトピックには、アップグレードに関する詳細な説明が含まれています。アップグレード手順の詳細なリファレンスについては、「計画立案チェックリストのアップグレード」を参照してください。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する

アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする

本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

自動翻訳

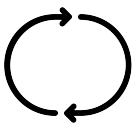
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support

[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブと連携したアップグレードのタイミングに関する情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。

フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う

アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。



フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する

開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。

フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する

本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。

フェーズ 7 - 本番環境をアップグレードする

開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する

アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

始める前に

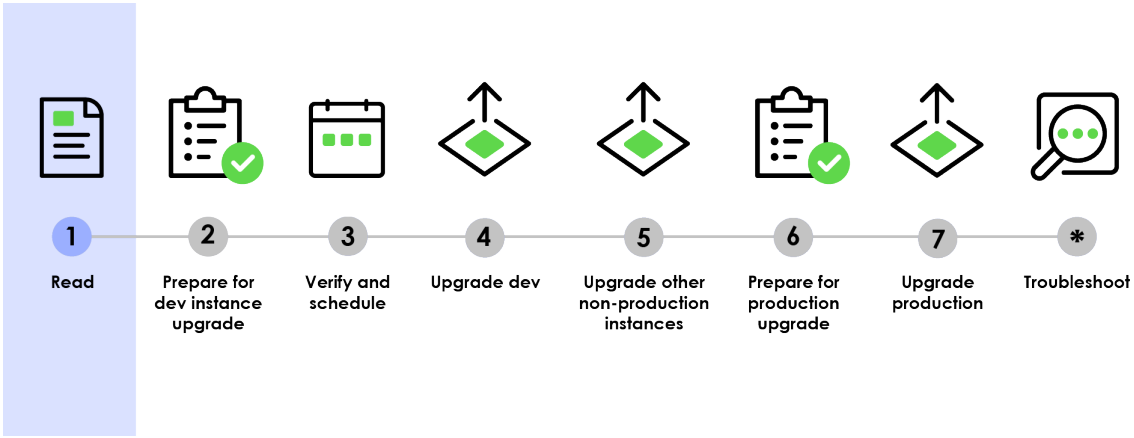
重要:
アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて



手順

1. ターゲットバージョンのリリースノートを読みます。
   アップグレードの前後に完了する必要があるアップグレードおよび移行タスクを確認します。

   - ServiceNow はすべてのリリースのリリースノートを提供します。これらのリリースノートには、特定のバージョンで利用可能な新しい機能、注目すべき変更、修正に関する役立つ情報が記載されています。Yokohama リリースノート を確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。
   - Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。
   - Yokohama ファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。 のリストを生成できます。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Yokohama アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。

2. 計画立案チェックリストのアップグレード のフェーズ 2 の準備および計画タスクを完了します。

   チェックリストには、アップグレード準備のさまざまな側面をガイドする計画タスクのリストが含まれています。スコーピング、ステークホルダーの収集、無効化および有効化する機能の特定、アップグレード全体で使用するテスト計画の作成などのタスクについてガイドが示されています。次の手順に従って、組織のすべての側面でアップグレードの準備ができていることを確認します。

3. アップグレードの準備を万端にするために、インスタンスのカスタマイズレベルを評価します。

   カスタマイズのベストプラクティスガイドラインの詳細については、Customer Success Center の Web サイト を参照してください。

複雑度スコア	カスタマイズの例
低	○ フォームのレイアウト/デザインの変更 ○ フォームへのフィールドや UI ポリシーの追加 ○ 簡易カスタム統合のビルド ○ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) の新しいフィールドのみでの拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

複雑度スコア	カスタマイズの例
低〜中	○ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) のスクリプトでの拡張 ○ 既存テーブル (インシデントなど) の HR など他アプリケーションの基礎としての拡張
中	新しいスコープ対象のアプリケーションをビルド
中〜高	新しいグローバルアプリケーションのビルド
高	○ ベースラインビジネスルールの変更 (SLA プロセスの変更など) ○ 複雑なカスタム統合のビルド

4. すべてのコアインスタンス機能と統合 (カスタマイズを含む) のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。

   システムの機能を効率的にテストおよび評価するために、テストチームが使用する一連の詳細なテストスクリプトを作成します。各インスタンスのアップグレード全体で、このテスト計画を使用します。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	○ ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 ○ 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 ○ 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。
本番	UAT を実施します。 **注:** 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする

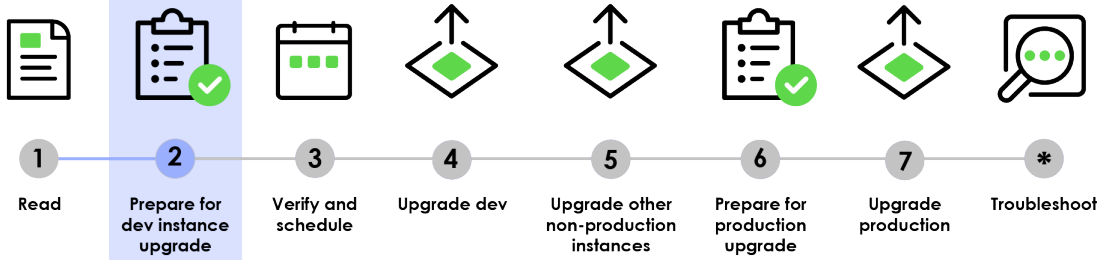
本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



手順

1. 本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。

   クローンは本番環境の正確なコピーを提供するものです。クローンでアップグレードを実行すると、非本番環境で本番構成のアップグレードをシミュレートできます。詳細については、「システムクローン」を参照してください。

   重要:

   効果的にアップグレードをテストするには、本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストするために、このクローンを使用します。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番クローンに本番監査ログと添付データを含めます。すべての本番データがクローンに含まれるようにするには、[クローンを要求] フォームのすべての [除外] チェックボックスをオフにしてください。非本番インスタンスで、本番インスタンスで発生する一般的なユーザーの動作を複製して、アップグレード期間の見積もりを強化します。

2. アップグレード中のパフォーマンスの期待値を設定します。

   アップグレード中、ノードがディストリビューションアップグレードを開始するため、パフォーマンスに影響を与える可能性があります。アップグレード中にすべてのノードが再起動されますが、ServiceNow インスタンスはマルチノードシステムで動作するため、マルチノードインスタンスは使用できます。このマルチノードシステムは、アップグレード中にマルチノードインスタンスで少なくとも 1 つのアクティブなノードペアが存在するように、ノードのディストリビューションアップグレードを調整します。

   アップグレード中のパフォーマンスを正確に予想できるように、非本番インスタンスと本番インスタンスのノードの違いに注意してください。1 つのノードを持つインスタンスでは、アップグレード中に短時間の停止時間が発生しますが、マルチノードインスタンスには UI 停止時間はありません。ノードとそのステータスの詳細については、[アップグレードの進捗状況] 画面を参照してください。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support

[可能なアップグレードの配布を確認 (`Check distribution for possible upgrade`)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (`Check distribution for possible upgrade`)] スケジュール済みジョブと

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

連携したアップグレードのタイミングに関する情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。

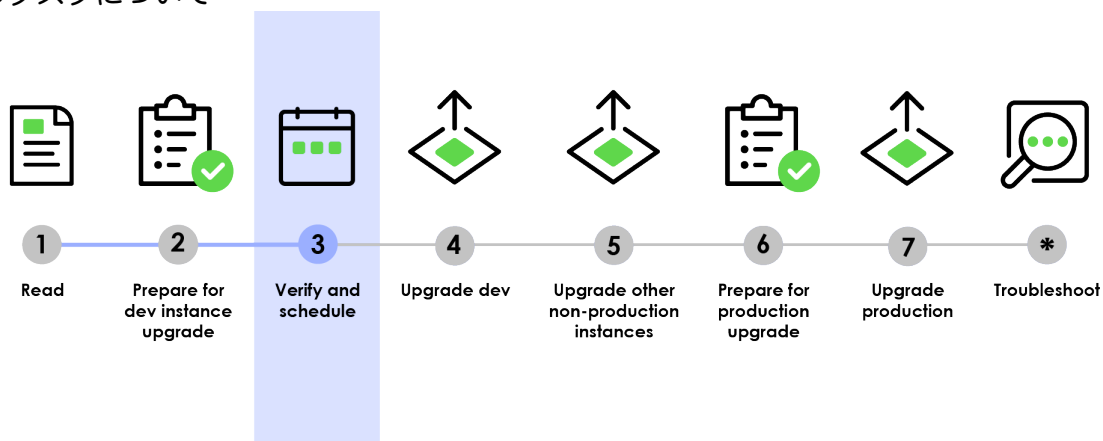
始める前に
必要なロール：admin

[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)**] および [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)**] sys_trigger の設定を確認する必要があります。これらは、インスタンスを正しいターゲットバージョンにアップグレードするために不可欠です。

注:
Paris リリース以降、[アップグレード] ジョブは [可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)] に名前が変更されました。また、[アップグレードスクリプトを確認 (Check Upgrade Script)] ジョブの名前は [可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)] に変更されました。

sys_trigger	関数
可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)	• Now Support をクエリして、*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブの構成によって決定される、指定された時間間隔でアップグレードが行われるかどうかを尋ねます。 • インスタンスで別のバージョンを実行する必要があるかどうかを尋ねます。実行する必要がある場合、そのバージョンのディストリビューションがダウンロードされ、インスタンスがターゲットバージョンにアップグレードされます。
可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)	• ディストリビューションがアップグレードされた後に実行されます。 • データベースのアップグレードを実行します。

このタスクについて



重要:
アップグレードは Now Support ではなくインスタンスからオーケストレーションされます。

Now Support は実行する必要があるバージョンのレコードを保持し、インスタンスは定期的に Now Support をクエリして割り当てられたバージョンを確認します。アップグレードの時刻を指定すると、インスタンスはその時刻にアップグレードを開始します。例：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクション	結果
Yokohama パッチ 8 へのアップグレードを 6 月 10 日 3:00 p.m. に実行するようにスケジュールします。	Now Support が 6 月 10 日 3:00 p.m. に Yokohama パッチ 8 を実行する必要があることを反映するようにレコードを変更します。
Now Support が、6 月 10 日のスケジュール時刻の後にインスタンスからの ping を受け取るよう待機します。	インスタンスは引き続き現在のリリースバージョンで動作し、定期的に Now Support に対して ping を実行します。
6 月 10 日のスケジュール時刻の後、Now Support がインスタンスから ping を受信します。	Now Support はインスタンスに対し、Yokohama パッチ 8 を使用する必要があることを通知します。
インスタンスは、別のバージョンを実行する必要があるという Now Support 通知を受信します。	インスタンスでアップグレードが開始されます。

Now Support でインスタンスのアップグレードをスケジュールおよび管理する方法

Now Support サービスカタログを参照して、アップグレードのスケジュール設定などのセルフサービスタスクを要求できます。

Now Support のサービスカタログを使ったプラグインやセルフサービスタスクの要求

手順

1. [可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。
   a. 移動先 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. リストで、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけます。
   c. [次のアクション] 列を表示して、次にジョブを実行するタイミングを判断します。
2. [可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)**] sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. 移動先 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. *Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [間隔] に設定されていることを確認します。
   d. **[Sys ID]** が [なし] に設定されていることを確認します。
3. [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)**] sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. 移動先 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. *Check database for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [システム起動時に実行] に設定されていることを確認します。
4. でアップグレードをスケジュールします。
   a. Now Support にログインします。
   b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。

自動翻訳

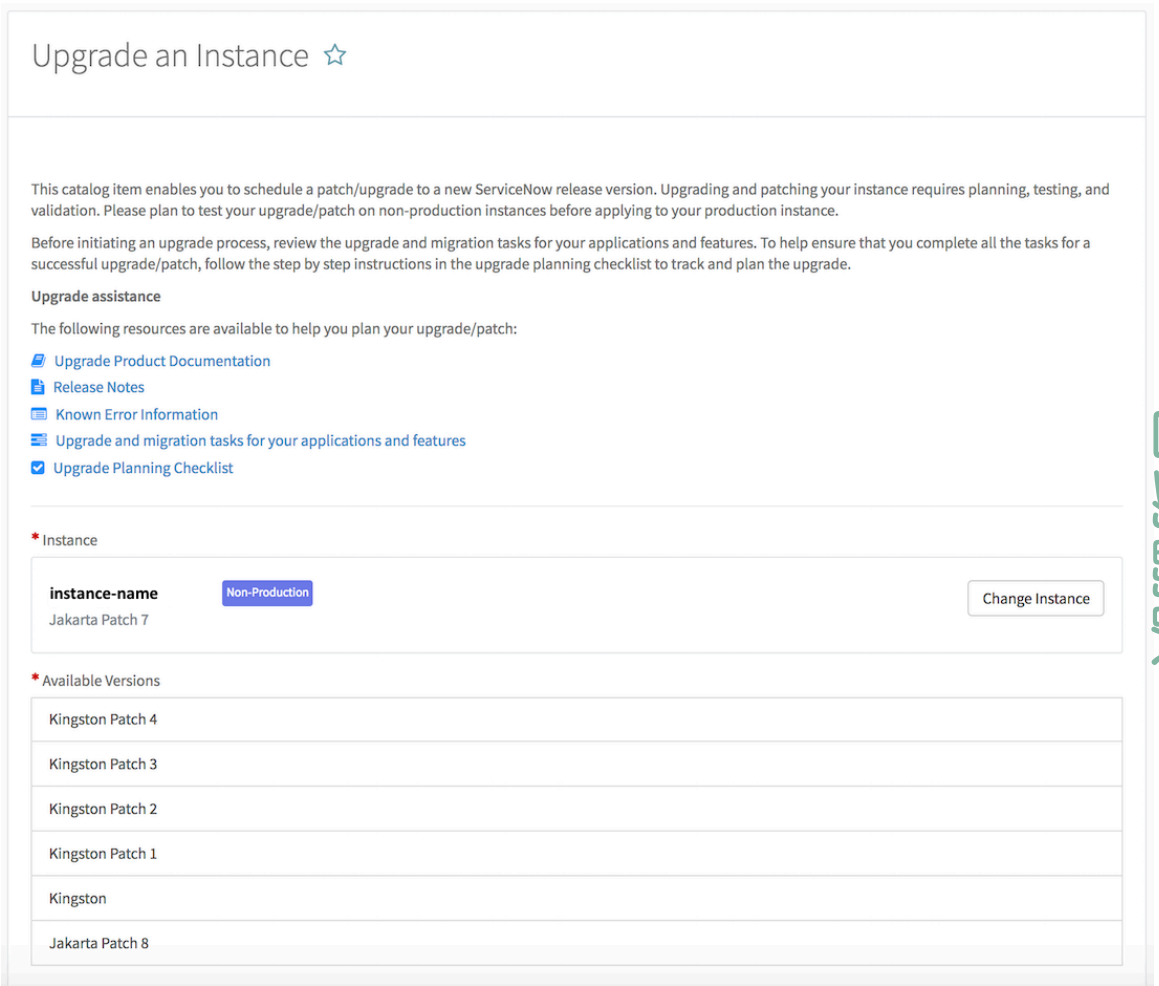
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. [インスタンスを管理] を選択します。

d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)]** 機能を使用して会社を選択します。

e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。

f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)]** をクリックします。
[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されていま



す。

g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

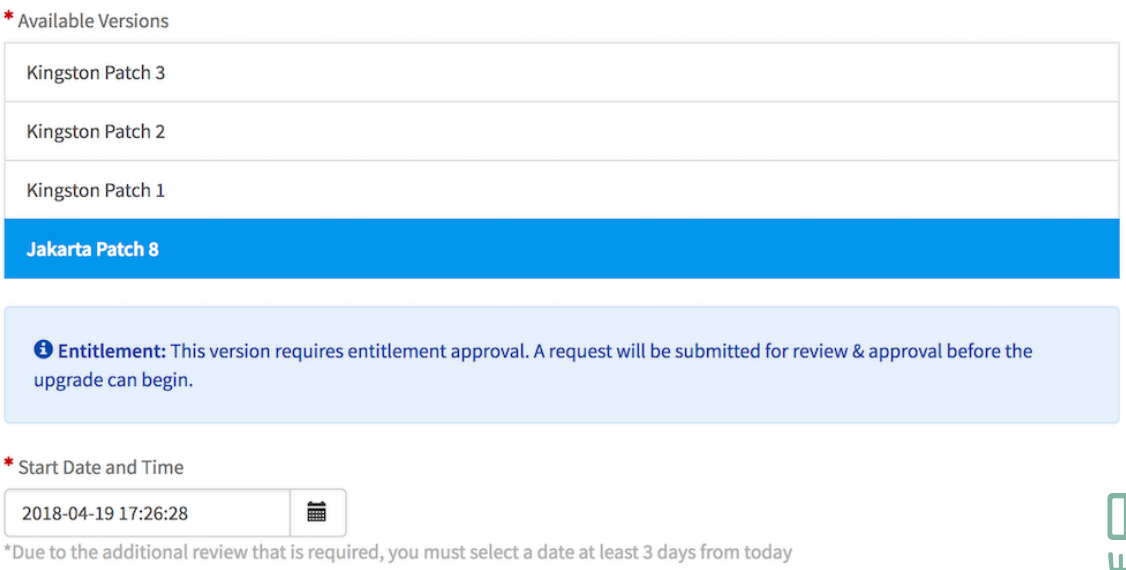
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

5. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。`Check distribution for possible upgrade` スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、`Check distribution for possible upgrade` スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う

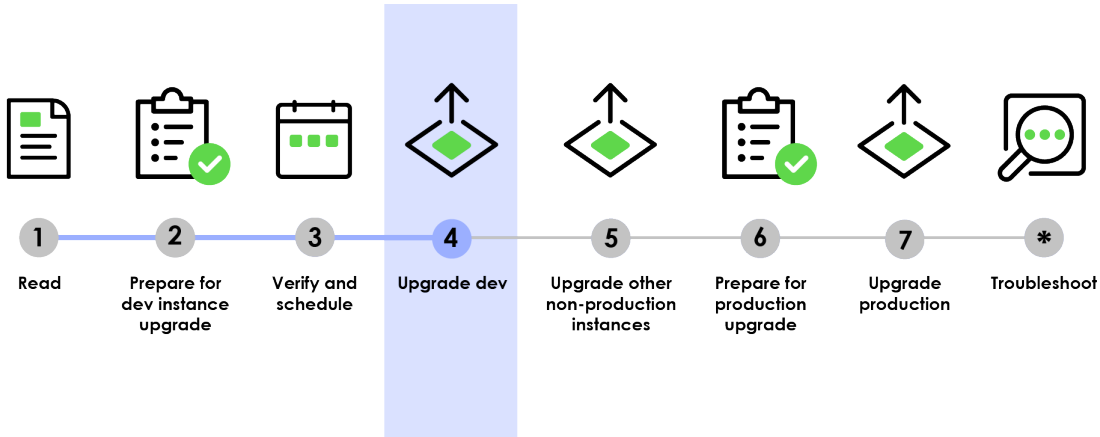
アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



アップグレードモニターは、個々のインスタンスのアップグレードを支援します。アップグレードの進行状況を監視し、アップグレードとカスタマイズの間の競合を解決することができます。

手順

1. アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
2. 開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理します。

   スキップされたレコードリストを処理するときに、レコードのマージや復元を行ったり、個々のレコードの競合を解決したり、さらにカスタマイズしたりできます。これらの変更は、最新バージョンに反映され、現在の更新セットに反映されます。
3. 更新セットを特定します。

   後続の非本番インスタンスには、これらの更新セットが必要です。アップグレード後に対処が必要な問題がある場合は、適切な変更を行うと、現在の更新セットに反映されます。次のような更新セットを収集します。

   - スキップされた更新リストを確認中に作成された
   - 最新リリースで動作するようにカスタマイズを変更中に作成された
   - 次のアップグレードの直後に本番稼働する必要がある

   アップグレードの前にこれらの更新セットを収集すると、他のインスタンスに対するエクスポート、インポート、およびコミットのプロセスが迅速化されます。適切な更新セットが特定されたら、それらの更新セットを移動して適用するための標準的なプロセスに従います。詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。
4. アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。

   アップグレード後、欠陥や、アップグレード前テスト結果からの逸脱がないかを追跡します。欠陥追跡は、根本原因の特定と修正の作成に役立ちます。修正が特定されたら、その修正を単一の更新セットにキャプチャします。結果として得られる更新セットには、本番インスタンスに適用する必要がある累積的な修正が保持されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

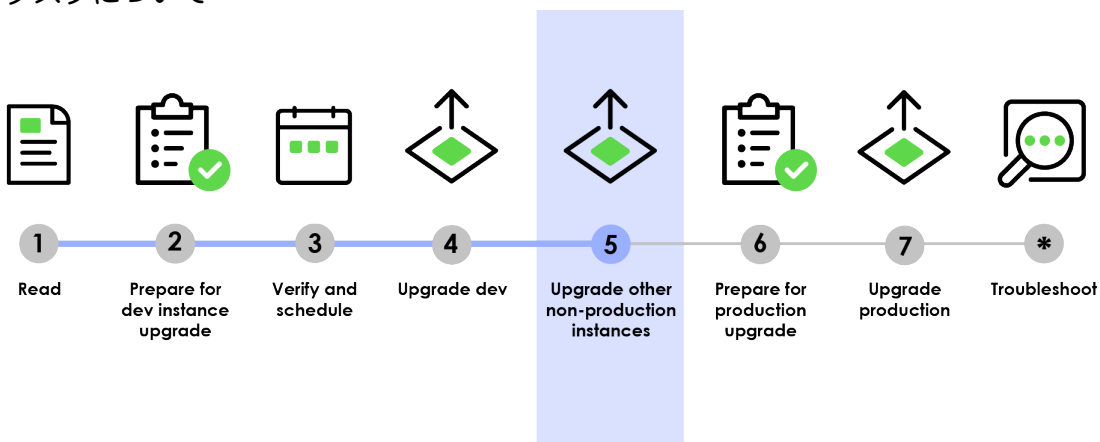
非本番インスタンスでのテストと検証を自動化するには、自動テストフレームワーク (ATF) を使用します。 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。

フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する

開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

開発用の更新セットをテストインスタンスに適用した後、テストインスタンス (および該当する場合は他の非本番インスタンス) で次のタスクを実行します。

手順

1. 本番インスタンスからシステムクローンを作成します。
2. Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。
3. 非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。
4. 開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. 必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。
6. 更新セットをインストールします。
   これらの更新セットを使用して、最初の変更を後続の非本番インスタンスに移動します。
7. 機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。
   本番インスタンスで発生する一般的なユーザーアクティビティを再現します。自動テストフレームワーク (ATF) は、非本番インスタンスのテストに非常に役立ちます。自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。追加のテスト範囲として、ユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。

フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する

本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。

始める前に
必要なロール：admin

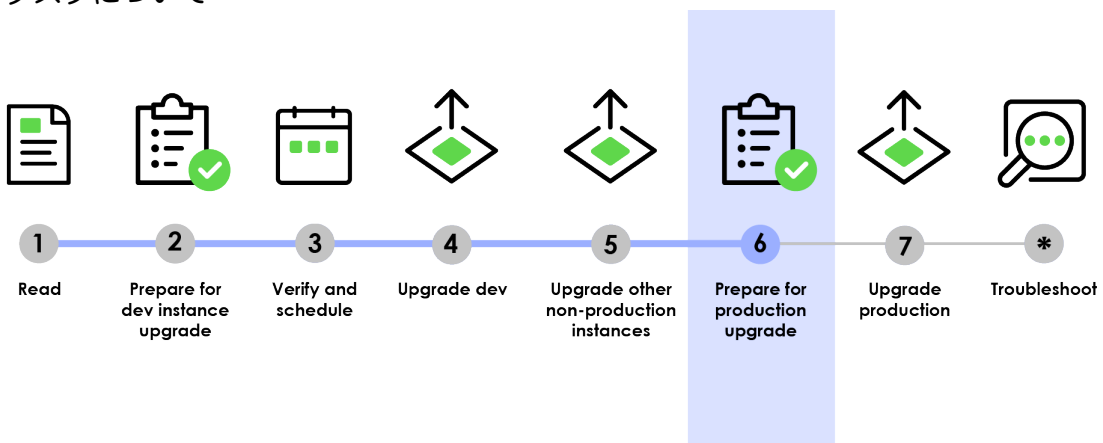
社内のすべてのステークホルダーが最終的な本番アップグレードの準備ができるようにするには、「計画立案チェックリストのアップグレード」のフェーズ 6 で管理計画タスクを完了します。本番インスタンスをアップグレードする場合は、以下を実行します。

- すべての非本番インスタンスの欠陥が修正および検証され、更新セットに含まれていることを IT およびアドミンから確認します。
- 組織で確立された変更管理プロセスを使用して、アップグレードを追跡します。
- アップグレードによる変更、新機能、およびプロセスの更新について、ユーザーコミュニティと効果的にやり取りします。
- ServiceNow システムのすべてのユーザーに適したアップグレード時刻を交渉します。

  たとえば、ユーザーへの影響を最小限に抑えるために、数時間後にアップグレードをスケジュールします。*Upgrade* スケジュール済みジョブ間隔の 15 ～ 20 分前にアップグレードをスケジュールすることを忘れないでください。

- 変更時間帯にすべてのテストケースを実行し、すべての統合、主要なビジネス機能、およびシステムパフォーマンスが許容範囲内であることを確認します。変更時間帯に違反することなくエラーに対応するための時間バッファーを追加します。

このタスクについて



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。

   アップグレード前のインスタンス検証では、現在の運用環境の信頼できるベンチマークが得られ、アップグレード後に発生する可能性のある問題について警告されます。たとえば、アップグレードによって特定の機能が壊れているように見えることがあります。分析により、アップグレード前でも本番インスタンスで機能が正常に動作していないことが示される場合があります。

   アップグレードを実行する前に、現在の運用環境を分析してください。具体的には、以下を確認します。

   - 主要な機能
   - 統合
   - インスタンスのパフォーマンス

2. ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。

   後で、アップグレード後の検証とテストでこの情報を比較します。ベンチマークはインスタンスごとに異なります。

   ServiceNow パフォーマンスホームページにアクセスするには、以下の手順を実行します。

   a. インスタンスにログインします。

   b. インスタンスのホームページの左上にあるリストから、**[ServiceNow** パフォーマンス]を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

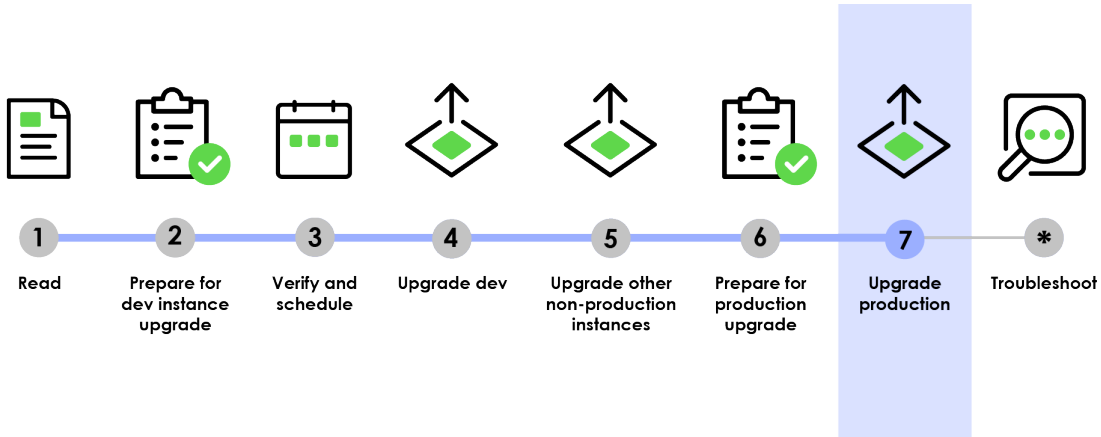
3. クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。
本番インスタンスで発生する一般的なユーザー動作を複製します。パワーユーザーと主要なステークホルダーからなる一貫したコアチームをアサインして、アップグレード前後に ServiceNow インスタンスの重要な機能を検証します。

フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする

開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



手順

1. でアップグレードをスケジュールします。

   a. Now Support にログインします。

   b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。

   c. [インスタンスを管理] を選択します。

   d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)**] 機能を使用して会社を選択します。

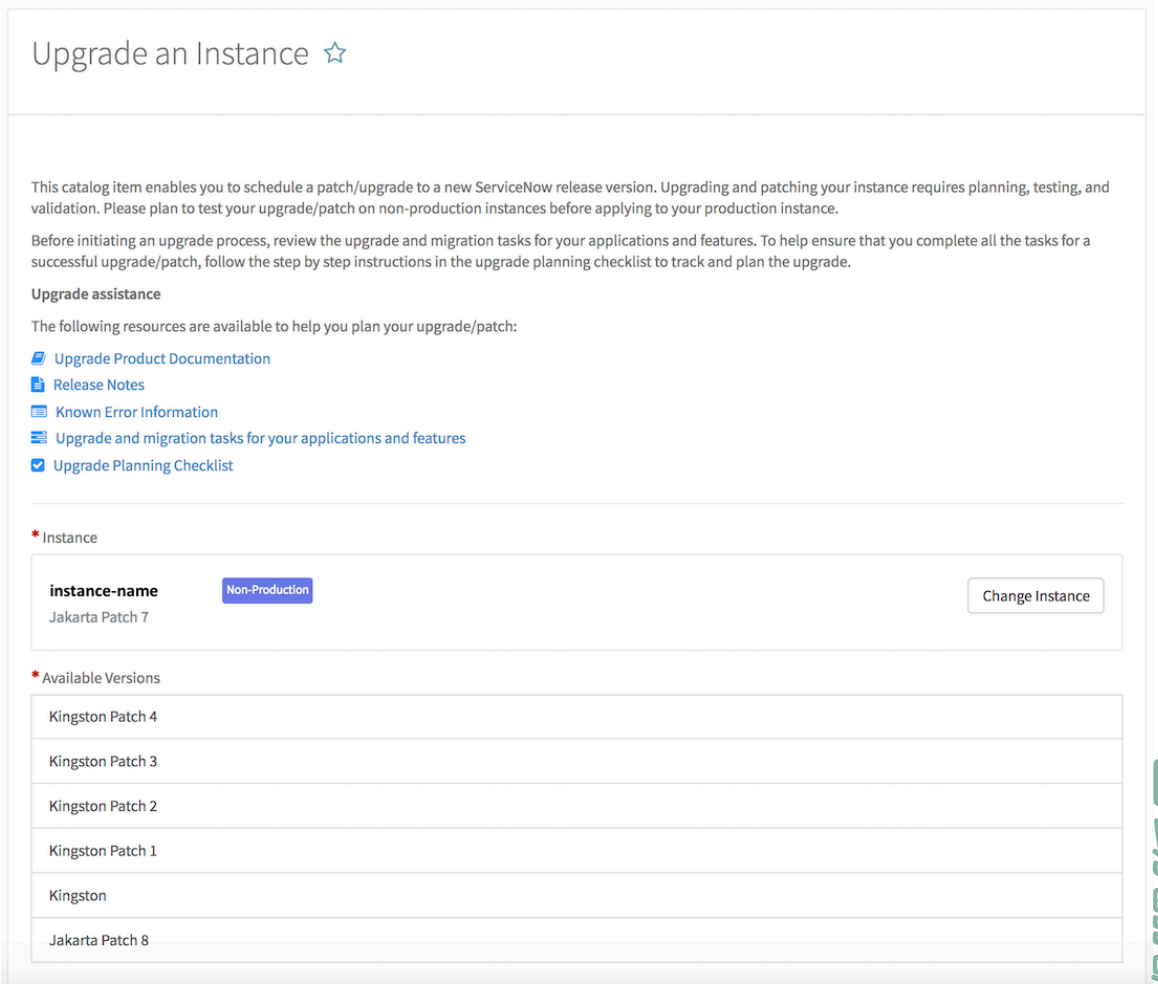
   e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。

   f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)**] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されていま



す。

g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

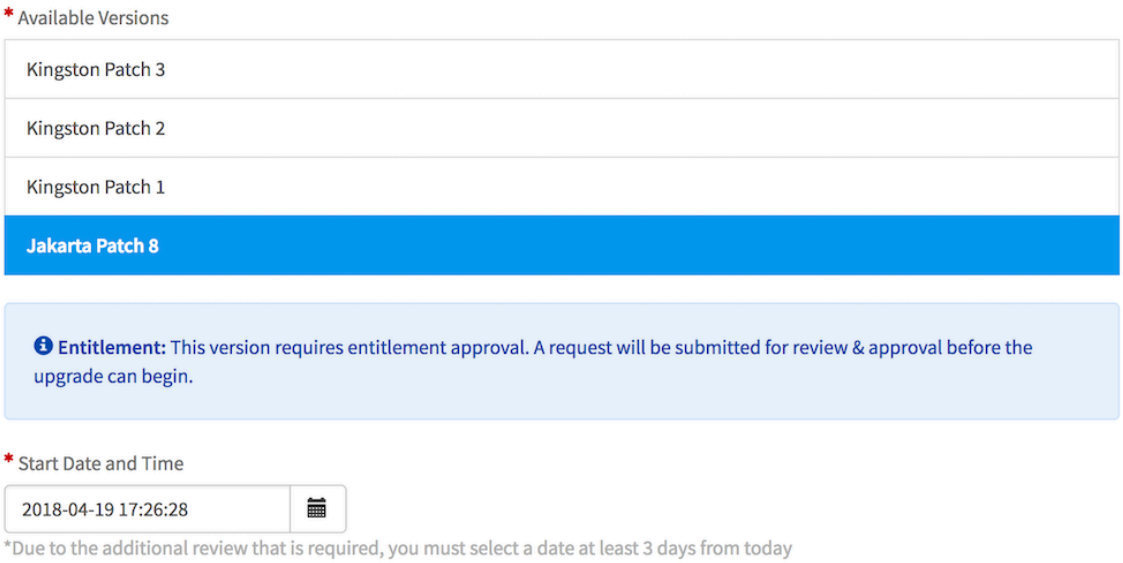
i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

2. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

3. インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
アップグレードが完了したことを確認するには、次のように複数の方法があります。

- に移動します システム診断 > アップグレードモニター.
- 移動先 システム診断 > アップグレードログ をクリックし、[アップグレードが完了したことを HI に通知する (Notifying HI that upgrade has been completed)] メッセージを見つけます。
- 移動先 システム定義 > システムアップグレード. すべてのシステムアップグレードに関する情報がリストされます。
- 移動先 システム診断 > アップグレード履歴 をクリックし、最新のアップグレードを検索します。

4. 更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。

5. ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パフォーマンスと運用情報はシステムログで確認できます。これは、ServiceNow インスタンスの内部動作を評価するための優れた情報源です。この情報を使用すると、できるだけ多くのエラーを解決できます。ログデータにアクセスするには、 システムログ > システムログ > エラー.

注:
エラーログのすべてのエラーがアップグレードの結果であるとは限りません。エラーメッセージはアップグレード前のインスタンスに存在していることが多く、これらのメッセージの多くはユーザーやパフォーマンスには影響しません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。